

授業コード	10300201	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	社会学 [遠隔オンデマンド]				
シラバス執筆(全員)	遠藤 正敬				
シラバス執筆(主)	遠藤 正敬				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

本講義では、近現代の社会においてさまざまな形で現れてきた人間の営みを政治、法、制度、慣習など多角的にとらえてみる。自由や平等など正の面と、紛争や差別や犯罪など負の面の両方に目を向け、現在自分が生きている社会がどのような特徴をもっているのかを理解することで、あるべき共生社会を考える手がかりをさぐることを目的とする。人種、民族、国籍、ジェンダー、宗教、職業などいろいろな論点を取り上げ、豊かな議論を行いたい。

★この授業は、遠隔授業となります。リアルタイム型の遠隔授業（その授業時間にZoom等で参加する方法）ではなく、講義を録画した動画を一定期間中に視聴し、所定の課題を提出する形で実施する予定です。

## 到達目標

- 1、現在の自分を取り巻く世界の情勢がどのようなものであるかを社会学的観点から説明できる。
- 2、何事にも多様な価値観をもって評価することができる。
- 3、社会の動きや人間の営みを自分なりの意見をもって説明できる。

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ：授業のねらい  
内容・方法：文化の異同からみえてくるもの
- 【第2回】  
テーマ：近代社会の形成 ①  
内容・方法：「革命」とは何か
- 【第3回】  
テーマ：近代社会の形成 ②  
内容・方法：宗教と個人の自由
- 【第4回】  
テーマ：「国民」とは誰か  
内容・方法：国籍と市民権、外国人の人権
- 【第5回】  
テーマ：法と裁判の社会史  
内容・方法：神明裁判から「法の裁き」へ
- 【第6回】  
テーマ：「奴隷」とは何か  
内容・方法：奴隷制度の歴史にみる「人間」観
- 【第7回】  
テーマ：食文化と社会  
内容・方法：肉食をめぐる文化比較
- 【第8回】  
テーマ：社会とステレオタイプ  
内容・方法：「人種」や「民族」の描かれ方
- 【第9回】  
テーマ：「障害者」とは誰か  
内容・方法：社会や法における障害者の歴史
- 【第10回】  
テーマ：「家族」のかたちと社会 ①  
内容・方法：結婚と戸籍、夫婦別姓
- 【第11回】  
テーマ：「家族」のかたちと社会 ②  
内容・方法：同性婚をめぐる世界の流れ
- 【第12回】  
テーマ：「優生思想」とは何か  
内容・方法：進化論から強制不妊まで
- 【第13回】  
テーマ：「無戸籍」とは何か  
内容・方法：日本における無戸籍問題の意味
- 【第14回】  
テーマ：グローバル化と社会の変容  
内容・方法：移民、難民、重国籍
- 【第15回】  
テーマ：まとめ  
内容・方法：講義の総括

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

①事前学修課題：ニュースや時事問題に目を通し、問題を掴んでおく 2時間

②事後学修課題：疑問点の整理 2時間

【第2回】

①事前学修課題：多文化社会の観察 2時間

②事後学修課題：多文化社会の発見 2時間

【第3回】

①事前学修課題：ニュースの確認 2時間

②事後学修課題：講義内容の復習 2時間

【第4回】

①事前学修課題：ニュースの確認 2時間

②事後学修課題：講義内容の復習 2時間

【第5回】

①事前学修課題：資料の予習 2時間

②事後学修課題：資料の理解 2時間

【第6回】

①事前学修課題：歴史の復習 2時間

②事後学修課題：テキストの理解 2時間

【第7回】

①事前学修課題：予備知識の確認 2時間

②事後学修課題：テキストの理解 2時間

【第8回】

①事前学修課題：予備知識の確認 2時間

②事後学修課題：テキストの理解 2時間

【第9回】

①事前学修課題：予備知識の確認 2時間

②事後学修課題：テキストの理解 2時間

【第10回】

①事前学修課題：予備知識の確認 2時間

②事後学修課題：テキストの理解 2時間

【第11回】

①事前学修課題：ニュースの確認 2時間

②事後学修課題：テキストの理解 2時間

【第12回】

①事前学修課題：予備知識の確認 2時間

②事後学修課題：テキストの理解 2時間

【第13回】

①事前学修課題：予備知識の確認 2時間

②事後学修課題：テキストの理解 2時間

【第14回】

①事前学修課題：予備知識の確認 2時間

②事後学修課題：テキストの理解 2時間

【第15回】

①事前学修課題：これまでの復習 2時間

②事後学修課題：何を理解できたかを確認してみる 2時間

課題に対するフィードバックの方法

前回の授業内容の整理を毎回授業内の冒頭で行うとともに、毎回の授業内課題については各自の解答を採点した上で、課題のポイントはどこにあったのかを次回の授業内で説明する。履修者から寄せられた質問については個別に解答し、共有すべき質問については授業内で解答する。

成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により、課題および最終レポート等によって到達目標に即して総合的に判定の上、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。正当な理由なく5回以上欠席した場合は「K」評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	授業内課題(60)	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	40	最終レポート(40)	1, 2, 3
その他	0		

テキスト 毎回、レジュメを配布する。

参考書 適宜、授業内で指示する。

履修条件・他の科目との関連

積極的に授業への意見や質問、自分の関心事などを投じてくれることを期待する。

授業コード	10300203	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	社会学 [遠隔オンデマンド]				
シラバス執筆(全員)	尾添 侑太				
シラバス執筆(主)	尾添 侑太				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

社会とは何か、われわれは社会とどうかかわっているのか。社会学とは「社会」についての学問であるが、とりわけ「私たちの社会における常識」の成り立ちを問い直す学問である。本講義は社会学の代表的理論や現代の社会問題を概説しながら、学生が社会学の基本的な考え方を習得することを目的とする。ただし社会学の入門編として位置づけ、映像メディアや新聞記事、身近で日常的な事例を多く用いながら、われわれが生きる現代社会を読み解くツールとしての社会学を学ぶ。

★この授業は、オンデマンド型の遠隔授業となります。リアルタイム型の遠隔授業（その授業時間に Zoom 等で参加する方法）ではなく、講義を録画した動画を一定期間中に視聴し、所定の課題を提出していただく形で実施する予定です。

## 到達目標

1. さまざまな社会学者の基本的な考え方や用いられる概念を理解し、説明できる。
2. 社会学的想像力を養い、社会状況や自分の立ち位置を判断できる。
3. 現代の社会問題について深く考察し、説明できる。

## 授業計画

- 第1回 インTRODakション-社会学とは何か  
第2回 家族の社会学  
一近代家族の成立と変容を踏まえ、現代の家族が抱えている問題について解説する
- 第3回 ジェンダーの社会学  
一性愛関係の多様性や日本の社会規範の問題について、A・ギデンズの学説を取り上げて解説する
- 第4回 学校の社会学  
一I・イリイチの脱学校化、土井隆義のキャラ化やカースト化の議論を踏まえ、学校の自明性を問い直す
- 第5回 労働の社会学  
一日本型経営や制度を踏まえ、これから求められる働き方や労働のありかたを解説する
- 第6回 都市と地域の社会学  
一都市化がもたらす生活様式の変容を踏まえて、都市・地域におけるコミュニティの問題を解説する
- 第7回 医療と福祉の社会学  
一近代施設としての病院や医療福祉の制度の問題について、医療化の議論を取り上げ解説する
- 第8回 小括-前半内容を振り返る
- 第9回 格差の社会学  
一現代の貧困問題を「不可視化」というキーワードを用いて解説する
- 第10回 メディアの社会学  
一インターネットやSNSの普及がわれわれの生活や関わり方に与えた影響と問題について解説する
- 第11回 消費の社会学  
一1980年以降の高度消費社会化の議論を踏まえ、現代のアイデンティティについて考える
- 第12回 監視と排除の社会学  
一D・ライアンの監視社会化の議論を踏まえたうえで、監視がもたらす社会的排除の問題を解説する
- 第13回 若者と社会学  
一社会学における若者論を概観し、日本の若者が抱える問題や困難について解説する
- 第14回 「幸せ」について考える  
一他国の様々な社会制度や実践と比較して、われわれが生きている日本社会における「幸福」を考える
- 第15回 まとめ-われわれはいかなる時代を生きているか

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

事前学習：社会問題に関心をもち、現代社会の生きづらさについての情報を収集する（各2時間）  
事後学習：授業内容を踏まえて、社会問題やわれわれの日常生活を問い直し文章化する（各2時間）

## 課題に対するフィードバックの方法

授業冒頭にコメントペーパーをフィードバックする。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
---------	----------	---------	-------------

授業内での評価	70	リアクションペーパー(70)	1, 2
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	期末レポート(30)	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	テキストは使用しない
------	------------

参考書	必要に応じて授業の中で紹介する
-----	-----------------

履修条件・他の科目との関連	新聞の社会面などを読み、時事問題に対して関心をもつこと。
---------------	------------------------------

授業コード	10300204	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	社会学 [遠隔オンデマンド]				
シラバス執筆(全員)	古川 岳志				
シラバス執筆(主)	古川 岳志				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

社会学は、その名の通り社会を考える学問である。私たちは社会の中で、社会に影響を受けながら生き、それによって社会を形作る一翼を担っている。社会は私たちにとっておなじみのものだが、それだけにかえて、客観的に捉えるのが難しいものでもある。社会学は、この身近だけれど曖昧で捕まえにくい「社会」という対象に真正面から取り組み、考察、分析し、さまざまな問題を発見し解決の道を探求してきた。この講義では、テーマとして主に家族と都市に関する現代社会の課題をとりあげ、社会学の視点から考察していく。  
 [この授業は、オンデマンド型の遠隔授業となります。リアルタイム型の遠隔授業(その授業時間にZoom等で参加する方法)ではなく、講義を録画した動画を一定期間中に視聴し、所定の課題を提出していただく形で実施する予定です。]

## 到達目標

1. 現代の家族や都市をめぐる社会問題について概要を説明できる。
2. 身近な社会問題について社会学の概念を使って考察できる。

## 授業計画

- 【第1回】社会学とは何か：社会学の基本的な考え方について概説する
- 【第2回】近代社会と社会学：社会学がどのように誕生したのか。歴史について概説する。
- 【第3回】家族の社会学1(家族を考えるための基礎概念)：社会学の中で家族がどのように問題化されてきたのかを概説する。
- 【第4回】家族の社会学2(家族の近代)：近代家族という概念について説明する。
- 【第5回】家族の社会学3(家族の変容)：近代以降、家族がどのように変化してきたのかを説明する。
- 【第6回】ジェンダーの社会学1(女性解放運動と現代社会)：男女平等はどのように進んできたのか。歴史的過程を含めて解説する。
- 【第7回】ジェンダーの社会学2(恋愛と社会)：恋愛結婚の普及にはどのような背景があるのか。大衆文化の変化も含め再考する。
- 【第8回】ジェンダーの社会学3(男性学について)：「男らしさ」という社会的拘束について説明する。
- 【第9回】都市の社会学1(都市と農村)：社会学において都市はどのように考えられてきたのかを概説する。
- 【第10回】都市の社会学2(都市の匿名性と自由)：ゴッフマンの社会学理論を通じて、都市における匿名性について学ぶ。
- 【第11回】都市の社会学3(都市のサブカルチャー)：都市空間において雑種の文化がどのように形成されるのかについて考察する。
- 【第12回】文化の社会学1(近代社会とスポーツ)：近代スポーツという概念が何を意味するのかを学ぶ。
- 【第13回】文化の社会学2(スポーツとメディア)：スポーツの発展とマス・メディアの関係について学ぶ。
- 【第14回】文化の社会学3(越境する文化)：国境を超えたポピュラーカルチャーの広がりについて、K-popを事例にして考察する。
- 【第15回】全体のまとめ

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

事前学習：各回のテーマについて、予備知識を得ておく。2回目以降は、前回の復習をしておくこと。各回ごとに2時間程度を要する。  
 事後学習：講義内容をノートにまとめ、復習しておくこと。各回ごとに2時間程度を要する。

## 課題に対するフィードバックの方法

小テストの解説は、次回の講義中に行う。ミニレポートに関しては授業内で適宜フィードバックを行う。希望者には最終レポートの講評を行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	小テスト(70)	1, 2
授業外での評価	10	ミニレポート(10)	1, 2
定期試験	0		

定期試験に代わるレポート等	20	最終レポート(20)	1, 2
その他	0		

テキスト	テキストは使用せず資料等を配布する。
------	--------------------

参考書	講義中に適宜指示する。
-----	-------------

履修条件・他の科目との関連	社会に関するあらゆる科目と関連がある。毎回積極的に受講すること。
---------------	----------------------------------



授業コード	10300301	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	心理学 [遠隔オンデマンド]				
シラバス執筆(全員)	森上 幸夫				
シラバス執筆(主)	森上 幸夫				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

心理学は人間の行動や経験といった心の働きに関する多種多様な知見を体系化してきた。それは「こころの概念」としてあらわされたり、また「こころの理論」として記述されたりしている。その概念や理論は人間の行動や経験を一般化して、「人間とは何か」という問いに対する一定の回答を提示してきたと言える。本講義では、自分や他者の心理を理解することで日常生活や職業生活における生活の質の向上を目指し、そのために人間の心の働きを「記述する」として「説明する」ことが目的である。講義はパワーポイントによるプレゼン形式で行い、文字情報および静止画・動画の資料などを提示しながらすすめていく。授業はオンラインを用いた資料提示や課題提出を随時実施していく予定であり、受講において自身のパソコンを常に使用することを求める。

★この授業は、オンデマンド型の遠隔授業となります。リアルタイム型の遠隔授業（その授業時間に Zoom 等で参加する方法）ではなく、講義を録画した動画を一定期間中に視聴し、所定の課題を提出していただく形で実施する予定です。

### 到達目標

1. 人間の心の働きを記述することができる
2. 人間の心の働きを説明することができる

### 授業計画

- 第1回 授業オリエンテーション  
本科目の目的と概要、授業ノートの構成について述べる
- 第2回 自己の心理1： 自己への意識  
自己意識理論にもとづく私的側面と公的側面の自己意識を紹介する
- 第3回 自己の心理2： 自己の把握  
アイデンティティ、自己概念、自己スキーマの事例を紹介する
- 第4回 自己の心理3： 自己の状態  
エゴグラムにおける5つの側面とその特徴を紹介する
- 第5回 自己の心理4： 自己の表出  
自己呈示、自己開示、自己モニタリングの特徴と機能を紹介する
- 第6回 コミュニケーションの心理1： 空間とコミュニケーション  
コミュニケーションにおける物理的距離と位置関係の意味を紹介する
- 第7回 コミュニケーションの心理2： 非言語のコミュニケーション  
言葉以外のコミュニケーションの種類と機能を紹介する
- 第8回 コミュニケーションの心理3： コミュニケーションのうまさ  
コミュニケーションに関する技能の内容と事例を紹介する
- 第9回 対人関係の心理1： 夫婦のトラブル、夫婦の破綻  
夫婦間葛藤の心理的要因の分類を紹介する
- 第10回 対人関係の心理2： 青年期の親子、家族の問題と役割  
家族機能と親子間葛藤の特徴を紹介する
- 第11回 対人関係の心理3： 想像する恋愛、恋愛の始まり  
恋愛のイメージ、一目惚れの心理的要因を紹介する
- 第12回 対人関係の心理4： 恋愛スキル、恋愛の破局  
恋愛を促進させる技能、失恋の時期と原因を紹介する
- 第13回 集団・組織の心理1： 集団の条件  
集団成立の最低限の要因、集団維持の要因を紹介する
- 第14回 集団・組織の心理2： 集団の愚行  
集団による愚かな意思決定の特徴を紹介する
- 第15回 集団・組織の心理3： リーダーシップ  
リーダーシップ理論の概念と種類を紹介する

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

- 第1回  
【事前】授業のシラバスを熟読し、授業構成を理解する 2.0時間  
【事後】オリエンテーションの説明内容にもとづき心理学の位置づけを理解し、ノートを準備する 2.0時間
- 第2回  
【事前】「人が自分に注意を向ける」ことに関する文献を読む 1.5時間  
【事後】「自己注目」に関する資料を検索し、その内容をまとめてノートに加筆する 2.5時間
- 第3回  
【事前】「人が自分の特性を知る」ことに関する文献を読む 1.5時間



- 【事後】「自己把握」に関する資料を検索し、その内容をまとめてノートに加筆する 2.5時間  
第4回
- 【事前】「人が有する自我状態の側面」に関する文献を読む 1.5時間  
【事後】「エゴグラム」に関する資料を検索し、その内容をまとめてノートに加筆する 2.5時間  
第5回
- 【事前】「人が自分を他者に見せる」ことに関する文献を読む 1.5時間  
【事後】「自己表出」に関する資料を検索し、その内容をまとめてノートに加筆する 2.5時間  
第6回
- 【事前】「人が他者と接するときの空間の使い方」に関する文献を読む 1.5時間  
【事後】「個人的空間」に関する資料を検索し、その内容をまとめてノートに加筆する 2.5時間  
第7回
- 【事前】「人が言語以外の手段で他者と意思疎通する」ことに関する文献を読む 1.5時間  
【事後】「ノンバーバルコミュニケーション」に関する資料を検索し、その内容をまとめてノートに加筆する 2.5時間  
第8回
- 【事前】「人が他者とうまく意思疎通する方法」に関する文献を読む 1.5時間  
【事後】「コミュニケーションスキル」に関する資料を検索し、その内容をまとめてノートに加筆する 2.5時間  
第9回
- 【事前】「夫婦、結婚」に関する文献を読む 1.5時間  
【事後】「夫婦関係の問題、結婚のストレス」に関する資料を検索し、その内容をまとめてノートに加筆する 2.5時間  
第10回
- 【事前】「親子、家族」に関する文献を読む 1.5時間  
【事後】「親子関係の葛藤、家族の機能不全」に関する資料を検索し、その内容をまとめてノートに加筆する 2.5時間  
第11回
- 【事前】「恋愛」に関する文献を読む 1.5時間  
【事後】「恋愛の実態調査」に関する資料を検索し、その内容をまとめてノートに加筆する 2.5時間  
第12回
- 【事前】「恋人関係」に関する文献を読む 1.5時間  
【事後】「恋愛スキル」に関する資料を検索し、その内容をまとめてノートに加筆する 2.5時間  
第13回
- 【事前】「集団・組織が盛衰する」ことに関する文献を読む 1.5時間  
【事後】「集団・組織に必要な要素」に関する資料を検索し、その内容をまとめてノートに加筆する 2.5時間  
第14回
- 【事前】「集団・組織の意思決定」に関する文献を読む 1.5時間  
【事後】「集団浅慮」に関する資料を検索し、その内容をまとめてノートに加筆する 2.5時間  
第15回
- 【事前】「集団・組織の運営」に関する文献を読む 1.5時間  
【事後】「有能なリーダーと有効なリーダーシップ」に関する資料を検索し、その内容をまとめてノートに加筆する 2.5時間

### 課題に対するフィードバックの方法

実施した課題について自己採点が可能になるよう正解（模範解答）を開示する。

### 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示すとおり、授業内での評価に関する課題と、定期試験に代わるレポートの評価結果に基づき総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。定期試験に代わるレポートを未提出の場合、評価の対象とせず、「K」評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	「自己の心理」「コミュニケーションの心理」「対人関係の心理」「集団・組織の心理」それぞれ最終回を実施する課題 (4回×10)	1, 2
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	60	全授業終了後に提出するレポート課題	1, 2
その他	0		

テキスト	テキストを使用しない。
参考書	必要に応じて授業の中で紹介する。
履修条件・他の科目との関連	講義の内容はノートをとることが必要となる。

授業コード	10300303	授業形態	講義	実務家教員	<input type="radio"/>
授業科目名	心理学 [遠隔オンデマンド]				
シラバス執筆(全員)	飯田 香織				
シラバス執筆(主)	飯田 香織				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

まず、心理学の基礎的な理論として、臨床心理学や心理学の全体像、心理学の研究や実験などについて学ぶ。その後、心理学の幅広い分野として、認知や学習、感情、人格や脳・神経などの身体的側面についても学ぶ。最終的には、教育分野、産業分野、司法分野などの各分野にまつわる心理学について学び、心理学の基礎を幅広く学ぶことを目的とする。講義全体を通して、学んだことが日常生活に活かせることを目的とする。担当教員が長年にわたり現場で心理支援を行ってきた経験をもとに、実務家教員として、理論的理解に加えて実践や事例を交えて、できるだけわかりやすく講義を展開する。

★この授業は、遠隔授業となります。

リアルタイム型の遠隔授業（その授業時間にZoom等で参加する方法）ではなく、講義を録画した動画を一定期間中に視聴し、所定の課題を提出する形で実施する予定です。

## 到達目標

1. 基本的な心理学の理論や支援のポイントなどについて理解し、説明することができる
2. 毎回の授業の内容を理解し、その授業のポイントを説明することができる
3. 授業で習った内容を、実感をもって理解し、どのように自身の人間関係や生活に役立てられるかを説明することができる

## 授業計画

- 【第1回】 心理学・臨床心理学の全体像 1  
内容：生理学から実験心理学、精神分析への発展の過程や、その過程の種々の理論について学ぶ。
- 【第2回】 心理学・臨床心理学の全体像 2  
内容：ユング心理学、パーソン・センタードアプローチ、行動主義、認知行動療法などについて学ぶ。
- 【第3回】 心理学・臨床心理学の全体像 3  
内容：人間性心理学、ゲシュタルト心理学、認知神経科学、社会構成主義などについて学ぶ。
- 【第4回】 心理学における研究  
内容：心理学における主な研究法や研究倫理などについて学ぶ。
- 【第5回】 心理学に関する実験  
内容：心理学における実験計画の立て方、実験の方法、実験結果の解釈と報告書の作成などについて学ぶ。
- 【第6回】 知覚および認知  
内容：人の感覚・知覚の機序とそれぞれの器官に障害が出た場合の理解などについて学ぶ。
- 【第7回】 学習および言語  
内容：人の行動に影響する学習の概念や言語の習得について学ぶ。
- 【第8回】 感情および性格、人格  
内容：感情とはどのようなものか、性格や人格について学ぶ。
- 【第9回】 社会および集団に関する心理学  
内容：対人関係や集団における人の意識や行動などについて学ぶ。
- 【第10回】 脳・神経の働き  
内容：脳や神経系の構造や機能、記憶などについて学ぶ。
- 【第11回】 障がい者（児）の心理学  
内容：障がいの国際的分類や障がいに関する法律等について学び、障がい者（児）の心理社会的課題と支援について学ぶ。
- 【第12回】 教育に関する心理学  
内容：教育にかかわる法律や教育現場における心理支援について学ぶ。
- 【第13回】 発達  
内容：人の発達に関する主要な理論と生涯発達について学ぶ。
- 【第14回】 産業・組織に関する心理学  
内容：産業分野に関する法律と職場でのメンタルヘルス支援などについて学ぶ。
- 【第15回】 司法・犯罪に関する心理学  
内容：司法分野の制度や必要な心理支援について学ぶ。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後の合わせて1単位45時間の学習が必要です。毎回の事前学習として、関連する文献・資料を読んでおくこと（1.5時間）。そして事後学習として授業中に追記した資料を使って復習し、授業で習った概要について説明できる程度に理解を深めておくことが必要である（2.5時間）。

## 課題に対するフィードバックの方法

毎回の提出課題を採点し、必要に応じてフィードバックする。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。正当な理由なく5回以上欠席した場合は、評価の対象とせず、「K」評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	授業内で課されるミニレポート(60)。第1回～第15回の授業の最後にミニレポート(各4点)を実施する(4×15=60)。	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	40	期末レポート	1, 2
その他	0		

テキスト	教員が作成した資料をGoogle Classroomに掲示する。
------	----------------------------------

参考書	必要に応じて授業内で紹介する。
-----	-----------------

履修条件・他の科目との関連	心理学関連の科目を履修していることが望ましい。 新型コロナウイルスの感染状況等により、進め方や内容を一部変更する場合があります。その場合は随時連絡します。 5回以上の欠席は認めません。自分で予定を管理して、課題の提出を行ってください。
---------------	---

授業コード	10300501	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	人権教育論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	長澤 敦士				
シラバス執筆(主)	長澤 敦士				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

【概要】 「深夜3時の人権論」  
 例えば、この社会には深夜3時になると明日を生きるのではなく、いま・ここで自ら命を絶つという選択をしようとする人たちがいます。少なくとも、わたしの人生ではそういう他者(ひと)とかわる機会が何度かありました。わたしは彼ら／彼女らとどれだけかわっても、彼ら／彼女らがそう思うに至る背景を説明するための道筋をつくるのが出来ずにいます。なぜなら、彼ら／彼女らのことを「理解する」道筋には、いくつもの困難が付きまとうからです。それでも、わたしは彼ら／彼女らの背景にあるものを「理解」したいとは思っています。

ところで、一般的に人権とは「人が生きるためにどうしても必要なもの、奪われてはならないもの」(森田 2000: 31)とされています。今日の社会では、この意味での「人権」が実現されるためにさまざまな法律や政策が制定／策定され施行／実施されています。そうした法律や政策はとても大切です。しかし、これらの法律や政策はときにわたしたちの日常において「人権」を実現しようとするものの弊害になることがあるのも事実です。そこで、この講義では「そもそも「人権」を日常の中で保障するとはどういうことなのか」という問いを基盤にして、例えば、深夜3時に自ら命を絶つという選択しようとしたけれども、最終的に明日を生きることを選択した人を「メンヘラ」や「躁鬱病」といった名前を付けて理解してしまうのではなく(もちろん、そうした理解の可能性も残しつつ)、そうした人々の個別具体的な人生や生活に光を当てることで日常実践(≠政策や法律)として実現される「人権」の在り処(ありか)を受講者のみなさんと一緒に探究します。

【講義形態】 この講義は基本的に講義形式で行う予定ですが、受講者数によっては受講生同士のディスカッションを中心とした形式で行う可能性があります。

## 到達目標

1. 人権にかかわる社会問題についての基本的な事項を自分の言葉で説明することができる。
2. 人権にかかわる社会問題について複眼的に考え、自分なりの意見を述べるすることができる。

## 授業計画

【第1回】 はじめに：この社会に絶望することについて  
 キーワード 「答え」のない問い、複眼的思考

【第2回】 「人間らしくある」とはどのようなことか——理想／理念としての人権について考える  
 キーワード 世界人権宣言、国際人権規約、社会権と自由権

【第3回】 踏まれた足の痛みは踏まれた者にしかわからないのか——社会問題について考える視座としての社会学  
 キーワード 差別／排除、マイノリティ、マジョリティ

【第4回】 なぜオフィスでラブなのか——性について考える①  
 キーワード ジェンダー、性別役割分業、フェミニズム

【第5回】 みんな違って、みんないい、のか？——性について考える②  
 キーワード LGBT+, アセクシュアル、SOGI

【第6回】 『カラコエの花』——性について考える③  
 キーワード カミングアウト、アウティング、ALLY

【第7回】 「お前のためを思って」という欺瞞——「加害者になること」について考える①  
 キーワード DV、ハラスメント

【第8回】 No Means No! ——「加害者になること」について考える②  
 キーワード 性的同意、共依存、トラウマ

【第9回】 無駄とされる人々——障害について考える①  
 キーワード 障害の社会モデル、生活自立運動、当事者主権

【第10回】 「愛と正義を否定」された先に何をどうすればいいのか——障害について考える②  
 キーワード 障害児・者支援、合理的配慮、インクルーシブ社会

【第11回】 ホームレスにすんなれない女性たち——貧困について考える①  
 キーワード 女性の貧困、世帯の中に隠れた貧困、シングルマザー

【第12回】 家族に足を引っ張られる人生——貧困について考える②  
 キーワード 貧困対策／支援、子どもの貧困、貧困の連鎖(貧困の世代的再生産)

【第13回】 「移民」と「難民」の狭間で——外国にもつながりがある人々について考える  
 キーワード 逸脱論、移民、非正規移民

【第14回】 「メンヘラ」と呼ばれる人々をつくりだすもの——「深夜3時の人権論」の応用問題  
 キーワード パパ活、自傷行為(リストカット)、依存症、売春防止法

【第15回】 おわりに：この社会で希望を持つことについて  
 キーワード アドボカシー(権利擁護)、生活史法

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

事前学習：自らの日々の日常生活(例えば、サークル活動やバイト、ボランティア、家族など)に潜む差別や排

除にまつわる事象に敏感になること。各回ごとに2時間程度。  
事後学習：講義で共有したことや考えたことを念頭に、改めて自らの日常生活を「人権」の視点で捉え返すこと。必要に応じて講義内で紹介した参考書籍なども読むこと。各回ごとに2時間程度。

#### 課題に対するフィードバックの方法

提出されたコメントシートに対しては、適宜、講義内でコメントを付します。  
また、実施した課題について採点后、希望者についてはコメントを付して返却することも考えています。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す授業内外での評価及びレポート試験により総合的に評価します。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	毎回の授業後に提出するコメントシート	1, 2
授業外での評価	10	中間レポート	1, 2
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	60	全授業終了後に実施するレポート試験	1, 2
その他	0		

テキスト	特に指定はありません。
------	-------------

参考書	必要に応じて授業の中で紹介します。ただし、以下の書籍は本講義との関連で参考になるものです。①と②の書籍は本学の図書館で借りることができます。興味のある方は手に取ってみてください。 ①森山至貴(2020)『10代から知っておきたい あなたを閉じこめる「ずるい言葉」』、WAVE出版。 ②宮地尚子(2013)『トラウマ』、岩波書店。 ③好井裕明(2007)『差別原論:〈わたし〉のなかの権力とつきあう』(平凡社新書)、平凡社。
-----	--

履修条件・他の科目との関連	履修条件はとくに指定しませんが、社会問題について自分なりの視点から考える意欲のある学生を歓迎します。 また、この講義の担当者が依拠する学問的立場は社会学や人類学と呼ばれる立場であり、心理学や精神医学ではないことには注意が必要です。
---------------	--



授業コード	10300803	授業形態	講義	実務家教員	○
授業科目名	人間とスポーツ [遠隔オンデマンド]				
シラバス執筆(全員)	佐藤 光子				
シラバス執筆(主)	佐藤 光子				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

スポーツには一人一人の健康だけでなく、地域社会再生・経済発展・国際平和貢献など重要な意義と効果があることが期待されている。わが国のスポーツ基本法(2011年制定)をはじめ世界の多くの国では、スポーツを世界共通の人類の文化であるとし、スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことはすべての人々の権利であると謳っている。これらのことをふまえて、スポーツを生涯の友として豊かに暮らすための知識と考察を深めよう。本講義では、講義動画と関連資料を配信し、理解度テストを実施して採点返却する。これまでのあなたの人生で出会ったスポーツを振り返ることから始めるが、競技としてのスポーツだけでなく、健康や楽しみのためのスポーツ、様々な工夫を加えた新たなスポーツなども解説する。スポーツを歴史的・社会的な観点や、医学的・科学的な観点などから幅広く考えることができるよう、様々な資料を提供する。長年に亘り、ランニング学会認定上級指導者として、また日本トレイルランナーズ協会理事として、一般市民のスポーツ指導に携わっている経験をもとに講義を進めたい。

## 到達目標

1. スポーツの歴史をふまえて、現代のスポーツの定義を説明できる
2. スポーツと健康、ケガ、病気、子どもの成長などについて医療と発達科学の観点から説明できる
3. 様々な種類のスポーツについて、その内容を説明できる
4. スポーツと平和、人権、マナーなどについて、その問題点を説明できる
5. 講義で得た知見に加えて、自身で調べたことや考えについて述べられる
6. 講義で得た知見をふまえて、自身のスポーツ観について述べられる

## 授業計画

この授業はオンデマンド型の遠隔授業です。

## 【第1回】オリエンテーション

講義の主題、受講や課題提出の方法、到達目標と評価方法について確認する

## 【第2回】スポーツとは何か

現代社会におけるスポーツの定義について考える

## 【第3回】スポーツの歴史

古代オリンピックから近代スポーツまでの変遷を学ぶ

## 【第4回】スポーツと平和

スポーツと平和、人権について考える

## 【第5回】スポーツと健康

スポーツと健康との基本的な関係について理解する

## 【第6回】有酸素運動

呼吸循環機能を維持向上させる有酸素運動について理解する

## 【第7回】レジスタンス運動

筋力を維持向上させるレジスタンス運動について理解する

## 【第8回】スポーツの楽しみ方

スポーツを「みる」楽しみとして、スポーツを題材とした小説、映画、マンガなどの作品を探してみる

※中間レポート ここまでの講義の中で強く関心を持った内容についてレポートを提出する

## 【第9回】スポーツとケガ

捻挫などの急性障害、疲労骨折などの慢性障害を知り、応急処置を身につける

## 【第10回】スポーツと病気

貧血などの慢性障害、心停止や熱中症などの急性障害を知り、感染症対策についても理解する

## 【第11回】子どもの成長とスポーツ

成長期の子どもの身体の特徴を知り、スポーツにおける留意点を理解する

## 【第12回】アダプテッドスポーツ

ルールや用具などを参加者の状況に合わせたスポーツ、アダプテッドスポーツの概念を理解する

## 【第13回】多様化するスポーツ

既存の競技を簡便にしたもの、昔の遊びをスポーツ化したもの、まったく新たな発想で生まれたスポーツなど、現代の様々なスポーツについて調べる

## 【第14回】スポーツのルールとマナー

厳しい自然の中のアウトドアスポーツを事例としてルールとマナーについて考える

## 【第15回】講義のまとめ

第8回授業での「スポーツを題材とした作品」の投票結果の発表と講評のほか、講義全体を総括する

※最終レポート すべての講義を通じて強く関心を持った内容、または講義全体を通じてのレポートを提出する

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

事前学習としては、翌週の講義テーマについて自ら調べ、概要を把握しておくこと。

事後学習としては、授業で紹介したものだけでなく自ら調べた書籍やインターネット情報などを活用し、理解を

深めること。特に理解度テストで間違えた事柄についてはきちんと調べておこう。  
毎回の授業につき、事前学習1.5時間程度、事後学習2.5時間程度が必要である。

#### 課題に対するフィードバックの方法

毎回講義後に理解度テストを実施するが、提出期限後に採点し返却する。  
2回のレポートも、提出期限後に採点し返却する。  
評価に対する質問があればClassroomやOIUメールを通じて尋ねること。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定したうえで60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。  
ただし、正当な理由なく6回以上欠席した場合は評価対象外「K評価」とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	毎回の授業後に行う理解度テスト(70)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	15	全講義の前半を終えた時点で提出する中間レポート(15)	5, 6
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	15	全講義終了後に提出する最終レポート(15)	5, 6
その他	0		

テキスト	テキストを使用しない。
参考書	講義内で適宜紹介する。
履修条件・他の科目との関連	特になし。



授業コード	10300901	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	人間と情報 [対面]				
シラバス執筆(全員)	朝野 美穂				
シラバス執筆(主)	朝野 美穂				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

現在の情報社会において、情報は大きな価値を持ち、これらはコンピューターを用いた情報システムにより管理・運用されている。情報システムとは、社会や企業等の活動に必要な情報の利活用に関わるしくみのことであり、本講義では効果的な情報デザイン手法、生活・ビジネス・ものづくりを支える情報システム、情報モラル、未来の情報技術等について解説していく。  
授業の形態は、講義・演習・グループワーク等である。

## 到達目標

1. 効果的な情報デザイン手法を使ってコンテンツを作成することができる。
2. 生活・ビジネス・ものづくりを支える情報システムについて説明できる。
3. 情報モラル及びセキュリティについて説明できる。
4. 未来の情報社会と情報システムについて説明できる。
5. 上記の知識を用いて、身の回りにある情報システムのしくみを概説することができる。
6. 積極的にコミュニケーションを取りながら、他者と協力できる。

## 授業計画

第1回	オリエンテーション (授業の進め方、受講ルール、情報システムの概要等)
第2回	情報デザイン (情報の構造化、レイアウト、文字等)
第3回	生活を支える情報システム (1) (電子行政と電子認証、気象・防災システム)
第4回	生活を支える情報システム (2) (交通関連システム、医療情報システム)
第5回	生活を支える情報システム (3) (情報家電と組み込みシステム、日常生活の進化)
第6回	ビジネスを支える情報システム (1) (電子商取引、電子決済)
第7回	ビジネスを支える情報システム (2) (販売時点情報管理、顧客情報管理、企業資源管理計画等)
第8回	ビジネスを支える情報システム (3) (供給連鎖管理システム、ネットビジネス等)
第9回	ものづくりを支える情報システム (1) (設計・製造・生産管理における情報システム等)
第10回	ものづくりを支える情報システム (2) (生産管理・農業・漁業における情報システム等)
第11回	情報モラル (1) (情報社会の特徴と問題点、著作権問題、ネット上のルールとマナー等)
第12回	情報モラル (2) (情報漏えいと対策、サイバー犯罪、サイバー攻撃と防衛等)
第13回	未来の情報技術 (ユビキタスコンピューティング、新たなユーザーインターフェイス等)
第14回	未来の情報社会と人間 (現在の情報社会、現在から未来へつながる技術、未来の情報社会等)
第15回	学習のまとめ

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各回に対応するテキストの内容を事前に熟読し概要を理解しておくこと。また事後には、学んだ重要キーワード及びその周辺事項について、インターネットを用いて調査すること。

## 課題に対するフィードバックの方法

授業内で実施した課題の解答・解説を行う。その他のレポート、定期試験に代わるレポートの結果については希望者に個別にフィードバックする。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。  
正当な理由なく6回以上欠席した場合は「K」評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	授業期間中に実施される課題(20)、レポート(20)	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	40	全授業終了後に実施するレポート試験(40)	5
その他	20	授業中の取り組み(20)	6

テキスト	<ul style="list-style-type: none"><li>・コンピューターと情報システム、福田真規夫 監修、日本理工出版会、2,500円(税別)、ISBN978-4-89019-528-2</li><li>・資料を必要に応じて配付する。</li></ul>
参考書	必要に応じて授業の中で紹介する。
履修条件・他の科目との関連	<ul style="list-style-type: none"><li>・進行によっては、授業計画の順序が前後したり、一部内容を変更する場合がある。</li><li>・「情報処理のしくみ」の単位を取得済み、あるいは同等の知識を有していることを前提とする。</li><li>・欠席した場合は、その回の学習内容・課題等をGoogle Classroomで確認し、期日までに課題を提出すること。</li></ul>

授業コード	10301001	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	コンピュータ基礎演習 I [対面]				
シラバス執筆(全員)	新谷 廣一				
シラバス執筆(主)	新谷 廣一				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

2020年から全世界でまん延した新型コロナウイルスの影響で、社会生活は一変した。社会ではそれまでもすでに問題とされていた勤務形態の見直しが進み、学校においてもできるだけ接触の少ない授業形態への試みが積極的に行われ、また生活の形態も大きく変貌を遂げた。その結果として社会生活のあらゆる場面を急速に変貌させていったのが、いわゆるDX(デジタルトランスフォーメーション)の波である。私たちは日常生活、仕事や学習、金融や買い物、そして余暇や趣味の世界でさえ、パソコンやスマホに代表される個人用情報端末と、その背景にあるネットワークを最大限に利用することが可能になり、またそれを求められるようになった。2020年代以降を文化的に暮らしていくためには、デジタル社会を十分に理解し、できるだけ安全に、そして効率的に効果的にその仕組みを活用していくための、デジタル・リテラシーを身につけることが重要となったのである。本科目は共通教育科目群の中核において大学の全学部・全学科の初年度において必修となり、現代を生きる誰もが身につけるべき、知識と技術を学習し、大学生としてデジタル環境の中で、それらのしくみを最大限に生かし、自身の学習や研究、文化的活動に生かすことを目的としている。

本授業においては原則として普通教室において対面で、講義形式の授業と、持参PCの操作を中心とした演習形式の授業を混在させて行う。開始当初の3週は、大学から指定・提供されている各種ネットワークサービスの利用方法を習得するために行われ、第4週以降は講義形式の授業を行いつつ、講義内容に即した課題を持参PCにて行う演習形式の授業へとつなげる形態をとる。

## 到達目標

1. 学内における各種サービスを支障なく利用することができる。
2. Wordの基本的な使用法を修め、文書を作成することができる。
3. PowerPointの基本的な使用法を修め、プレゼンテーション資料を作成することができる。
4. Excelの基本的な使用法を修め、簡単な計算表とグラフを作成することができる。
5. 授業内で修めたPCの基本的な利用法に慣れ、スムーズにコンテンツ制作が行える。
6. PCアプリを効果的に利用して、自身の思考をわかりやすく表現したコンテンツが作成できる。
7. 現代社会とデジタル技術の関りについての基本的な知識を獲得し、ネットワーク内における自分の権利を守り、かつ自分自身の生活に生かすことができる。

## 授業計画

## 【第1週】ネットワークサービスの利用

UNIPA、Google Classroom、Microsoft 365、zoom、WWW、OIUメールの活用を習得する。

## 【第2週】日本語入力と文書作成(1)

Wordにおける日本語入力を学び、簡単な文書を作成、Google Driveに保存するまでを学ぶ(テキストWord編1.1~1.6)。

## 【第3週】日本語入力と文書作成(2)

Google Driveに保存した文書を再編集し、より高度な文書作成を学ぶ(テキストWord編1.7~1.8、2.1~2.3)。

## 【第4週】「PCのクリエイティブな利用」と文書作成(3)

(講義) PCによるコンテンツ作成のあらましを学ぶ。  
(演習) Wordによるレポート作成を学ぶ(テキストWord編3.1~3.4)。

## 【第5週】「マルチウィンドウの利用」とプレゼンテーション(1)

(講義) PCの広い画面を最大限に利用して、ブラウザとアプリの同時利用を学ぶ。  
(演習) PowerPointによるプレゼンテーションの概要を学ぶ(テキストPowerPoint編2.1~2.3)。

## 【第6週】「スマホとの連携」とプレゼンテーション(2)

(講義) PCとスマホのそれぞれの特徴を学び、各々でのデータ利用について学ぶ。  
(演習) スマホと連携したコンテンツ作りを、PowerPoint上で体験する(テキストPowerPoint編3.1~3.4)。

## 【第7週】「ネットワーク/メディアの概要」とプレゼンテーション(3)

(講義) ネットワークがメディアとして活用されている実態を学び、ネットワーク上のコンテンツ利用の実際を学ぶ。  
(演習) より興味を引くPowerPointによるプレゼンテーションについて学ぶ(テキストPowerPoint編4.1~4.3)。

## 【第8週】「セキュリティの知識」とセキュリティ管理

(講義) ネットワーク上の脅威や権利侵害について学び、安全なネットワーク利用について考える。  
(演習) 自身のパスワードを変更し、自身によるセキュリティ管理を開始する。

## 【第9週】「バーコード・QRコード・暗号」と文書作成(4)

(講義) 社会における情報利用のしくみを学び、それらの存在意義や安全性について考える。  
(演習) また、その考察の結果をWordにより文章化する(テキストWord編4.1~4.5)。

【第10週】「ICカード・スマホ決済・Webマネー」と高度なWeb検索

(講義) ネットワーク上のお金について、そのあらましを学ぶ。  
(演習) Webの検索機能を用いて、自分自身も利用するIT技術の詳細について調べる。

【第11週】「クラウド」とプレゼンテーション(4)

(講義) Google Driveを代表とするクラウド技術について知る。  
(演習) 自らWebによって収集したデータを交えてプレゼンテーション資料を作成する(テキストPowerPoint編6章)。

【第12週】「データフォーマットと圧縮」と表計算(1)

(講義) 映像、音声、文書などさまざまな場面で使われる多くのデータフォーマットと、その特徴について知る。  
(演習) データ処理の基本としてExcelの使い方を学ぶ(テキストExcel編1.1~1.6、2.1~2.4)。

【第13週】「ゲームビジネス」と表計算(2)

(講義) 多くの学生にとって興味深いゲームコンテンツにおけるビジネスのしくみを知り、その意義を考える。  
(演習) Excelの関数を学ぶ(テキストExcel編3.1~3.2、4.1~4.2)。

【第14週】「シミュレーション」と表計算(3)

(講義) コンピューターシミュレーションの基礎を学び、知的生産における応用を考える。  
(演習) Excelのグラフ機能を使った簡単なシミュレーションを体験してみる(テキストExcel編6.1~6.3)。

【第15週】「デジタル・リテラシー演習Ⅰ・Ⅱの紹介」と表計算(4)

(講義) 科目「デジタル・リテラシー」の結びとして、学習した内容の今後の発展と「デジタル・リテラシー演習Ⅰ・Ⅱ」を紹介する。  
(演習) Excelによって作成したグラフをWord、PowerPointに引用し、アプリを連携したコンテンツ作成を学ぶ(テキストPowerPoint編5章、Word編11.3)。

事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

事前学習としては、各週の演習授業に備えて、テキストを通読しておき、必要に応じて独習しておくこと。  
事後の学習は、毎回の講義内容に合わせた演習を通じて復習を行い、成果を提出すること。

課題に対するフィードバックの方法

毎回の課題に対して次週授業にて講評を行い、自身の達成度を確認する。またそこからさらに拡張して課題を発展していくことを繰り返す。

成績評価の方法・基準(方針)

本授業では、課題の達成度、最終課題の完成度について評価を行う。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	授業の受講態度と課題の提出	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	30	課題の達成度	2, 3, 4, 5, 6, 7
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	最終課題の完成度	6, 7
その他	0		

テキスト  
オーム社「Microsoft Office Word&PowerPoint編[改訂版]」花木泰子・浅里京子／著 ISBN: 978-4-274-22919-0 2400円+税  
オーム社「コンピューターリテラシー Microsoft Office Excel編[改訂版]」多田憲孝・内藤富美子／著 ISBN978-4-274-22920-6 2400円+税  
上記2冊は1年次後期「デジタル・リテラシー演習Ⅰ」および2年次前期「デジタル・リテラシー演習Ⅱ」でも使用される。

参考書  
必要に応じて授業内で紹介する。

履修条件・他の科目との関連  
本科目は必修科目であり、毎回必ず十分に充電したPCを持参すること。  
本科目は1年次後期の必修科目「デジタル・リテラシー演習Ⅰ」並びに2年次前期の選択科目「デジタル・リテラシー演習Ⅱ」の基礎となる内容であり、本科目の単位を取得していないと後の科目は理解できない恐れがある。

授業コード	10301101	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	コンピュータ基礎演習Ⅱ [対面]				
シラバス執筆(全員)	新谷 廣一				
シラバス執筆(主)	新谷 廣一				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

### 授業の目的・概要

2020年から全世界でまん延した新型コロナウイルスの影響で、社会生活は一変した。社会ではそれまでもすでに問題とされていた勤務形態の見直しが進み、学校においてもできるだけ接触の少ない授業形態への試みが積極的に行われ、また生活の形態も大きく変貌を遂げた。その結果として社会生活のあらゆる場面に急速に変貌させていったのが、いわゆるDX(デジタルトランスフォーメーション)の波である。私たちは日常生活、仕事や学習、金融や買い物、そして余暇や趣味の世界でさえ、パソコンやスマホに代表される個人用情報端末と、その背景にあるネットワークを最大限に利用することが可能になり、またそれを求められるようになった。2020年代以降を文化的に暮らしていくためには、デジタル社会を十分に理解し、できるだけ安全に、そして効率的に効果的にその仕組みを活用していくための、デジタル・リテラシーを身につけることが重要となったのである。本科目ではすでに「デジタル・リテラシー」において学んだPCの操作技術をより深化させ、PCとアプリを縦横無尽に駆使して、デジタル環境における自己の表現技術をより研鑽することを目的としている。

本授業においては原則として普通教室において対面で、持参PCの操作を中心とした演習形式の授業を行う。Microsoft 365を使用し、「デジタル・リテラシー」において学んだ各アプリの基本的利用法をさらに拡張して、デジタルアプリによるより高い思考力と表現力を身につけていく。また、その際に利用する様々なファイルを、クラウドファイルシステム上で整理し管理することを学ぶ。

### 到達目標

1. クラウド環境において各種の情報をフォルダに整理整頓し管理することができる。
2. クラウド環境を利用しながら、Wordによる高度な文書作成ができる。
3. クラウド環境を利用しながら、PowerPointによる高度なプレゼンテーション資料を作成できる。
4. クラウド環境を利用しながら、Excelによる高度なワークシートの操作ができる。
5. Officeアプリを連携させて利用し、他者への情報伝達のための資料を作成することができる。

### 授業計画

【第1週】 ファイルシステム  
Google ClassroomとPCのファイルシステムの利用と操作

【第2週】 Word(1)  
テキストWord編第5章「表作成Ⅰ」

【第3週】 Word(2)  
テキストWord編第6章「表作成Ⅱ」

【第4週】 Word(3)  
テキストWord編第7章「社外ビジネス文書」

【第5週】 Word(4)  
テキストWord編第8章「図形描画」

【第6週】 PowerPoint(1)  
テキストPowerPoint編第1章「プレゼンテーションとは」、第6章「図・画像の挿入」

【第7週】 PowerPoint(2)  
テキストPowerPoint編第7章「画面切り替え効果とアニメーション」

【第8週】 Word(5) & PowerPoint(3)  
演習問題

【第9週】 Excel(1)  
テキストExcel編第4章「基本的な関数」の復習

【第10週】 Excel(2)  
テキストExcel編第5章「相対参照と絶対参照」

【第11週】 Excel(3)  
テキストExcel編第7章「データベース機能Ⅰ」

【第12週】 Excel(4)  
テキストExcel編第8章「判断処理Ⅰ」

【第13週】 Excel(5)  
テキストExcel編第9章「複数シートの利用」



【第14週】Excel (6)  
テキストExcel編第10章「基礎編総合演習」

【第15週】Officeアプリの連携  
最終課題を課し、Officeアプリを連携して資料作成できることを確認する。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

事前学習としては、各週の演習授業に備えて、テキストを通読しておき、必要に応じて独習しておくこと。  
事後の学習は、毎回の講義内容に合わせた演習を通じて復習を行い、成果を提出すること。

### 課題に対するフィードバックの方法

毎回の課題に対して次週授業にて点検を行い、またそこからさらに拡張して課題を発展していくことを繰り返す。

### 成績評価の方法・基準(方針)

本科目は演習授業であり、毎回の課題の提出とその達成度、最終課題の完成度を評価対象とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	毎回の課題提出	2, 3, 4, 5
授業外での評価	30	課題の達成度	1, 5
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	最終課題の完成度	1, 2, 3, 4, 5
その他	0		

テキスト  
オーム社「Microsoft Office Word&PowerPoint編[改訂版]」花木泰子・浅里京子／著 ISBN: 978-4-274-22919-0 2400円＋税  
オーム社「コンピューターリテラシー(改訂版)Microsoft Office Excel編」多田憲孝・内藤富美子／著 ISBN: 978-4-274-22920-6 2400円＋税  
上記2冊は1年次前期「デジタル・リテラシー」および2年次前期「デジタル・リテラシー演習Ⅱ」でも使用される。  
上記のほかに、必要に応じて電子的資料をGoogle Classroomを通じて配布する。

参考書  
必要に応じて授業内で紹介する。

履修条件・他の科目との関連  
本科目は必修科目であり、毎回必ず十分に充電したPCを持参すること。  
本科目は1年次前期の必修科目「デジタル・リテラシー」を基礎としており、「デジタル・リテラシー」の単位を取得後に履修すべきである。また2年次前期の選択科目「デジタル・リテラシー演習Ⅱ」は、本科目を基礎とした科目であり、本科目の単位取得を前提とした授業内容となる。

授業コード	10301301	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	現代の日本社会 [遠隔オンデマンド]				
シラバス執筆(全員)	香月 悠希				
シラバス執筆(主)	香月 悠希				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

高度に複雑化した現代の日本社会において、社会のあり方と社会問題に対して、借り物ではない自分なりの意見を形成するのは容易ではない。社会やそれをとりまく問題を主体的に捉えるには、社会をかたちづくる政治の仕組みと、社会問題を分析する理論枠組みについての体系的な理解が不可欠なためである。そこで本講義では、政治学および政治理論の基本的な知識の学習を通じて、現代の日本社会を主体的に分析・考察する視点の獲得を目指す。

この授業は、遠隔授業となります。リアルタイム型の遠隔授業(その授業時間にZoom等で参加する方法)ではなく、講義を録画した動画を一定期間中に視聴し、所定の課題を提出していただく形で実施予定です。

### 到達目標

1. 日本の政治制度の基本的な用語と仕組みを説明できるようになる。
2. 代表的な政治理論上の立場である、自由主義、功利主義、卓越主義について、その特徴と問題点を説明できるようになる。
3. 社会問題をめぐる政治的な主張について、その背後にある価値判断を、根拠をもって検討できるようになる。

### 授業計画

- 【第一回 イン트로ダクション】授業についての概説を行い、受講にあたっての理解を深める。
- 【第二回 なぜ政治を考えるのか】「政治とはなにか」「なぜ政治を考えるのか」という問いの考察を通じて、政治についての基本的な知識や考え方について学ぶ。
- 【第三回 政治と価値】政治において大切だとされる「価値」について学び、単なる好き嫌いではないものとして政治的な主張や政治思想を理解できるようになる。
- 【第四回 自由主義①】現代政治の中心的価値である自由について、リベラリズムの政治理論を手がかりに学ぶ。
- 【第五回 自由主義②】現代政治の中心的価値である自由について、リバタリアニズムの政治理論を手がかりに学ぶ。
- 【第六回 功利主義①】現代政治において大きな影響力を持つ功利主義について、古典的功利主義を中心に学ぶ。
- 【第七回 功利主義②】現代政治において大きな影響力を持つ功利主義について、現代功利主義を中心に学ぶ。
- 【第八回 卓越主義】公共政策の議論において、無視できない影響力を持つ卓越主義について学ぶ。
- 【第九回 非個人主義的価値】個人主義的な価値に還元することのできない価値について学ぶ。
- 【第十回 民主主義】多くの人が自明のものとしている民主主義について、民主主義をめぐる政治理論の考察を通じて学ぶ。
- 【第十一回 民主政治を支える制度①】内閣制度を中心に基礎知識を学習し、現実の政治の動きを理解する。
- 【第十二回 民主政治を支える制度②】議会制度を中心に基礎知識を学習し、現実の政治の動きを理解する。
- 【第十三回 民主政治を支える制度③】政党制度を中心に基礎知識を学習し、現実の政治の動きを理解する。
- 【第十四回 政治と現実】現実の政策実践について、政治学や政策研究、政治理論の知見を手がかりに学ぶ。
- 【第十五回 政治と理想】これまで学んできた内容をふりかえりつつ、政治と社会について個人が考えることの意義についてあらためて考察する。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

#### 【初回】

[事前学習]シラバスを熟読し、授業構成を理解したうえで、政治について日頃疑問に思っていること、考えていることを言語化する。

#### 【各回共通】

[事前学習]新聞やテレビ等のメディアに目を通し、個人的に興味のあるニュースや、よく意味のわからなかったニュースについて、前回までの講義で得た知識と関連性がないか考える。事前学習の目安は二時間とする。

[事後学習]配布した講義資料を読み返しつつ、不明な点を中心に講義動画を再視聴しながら復習すること。解決しなかった不明点については、随時メールをもちいて質問すること。事後学習の目安は二時間とする。

### 課題に対するフィードバックの方法

優れたコメントや興味深い質問を講義でとりあげ、講評・解説をおこなう。

### 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示すとおり、授業に関するコメント・質問の提出、期末レポートの評価結果に基づき総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。  
正当な理由なくレポートを提出しなかった場合は「K」評価とする。



成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	0		
授業外での評価	20	授業に関するコメント・質問	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	80	レポート	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	テキストは使用せず、講義資料を配布する。
参考書	必要に応じて授業の中で紹介する。
履修条件・他の科目との関連	履修条件はとくに指定しません。政治と社会問題について自分なりの視点から考える意欲のある学生を歓迎します。

授業コード	10301501	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	日本の歴史と文化 [遠隔オンデマンド]				
シラバス執筆(全員)	増成 一倫				
シラバス執筆(主)	増成 一倫				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

本講義では、古代～近代・現代までの時代から幅広くテーマをとりあげ、日本の歴史や文化について概観していく。その際、文字史料だけでなく、遺跡や遺物などの考古資料、絵画資料などの多様な資料を紹介し、多角的な視点からその特徴を明らかにしていく。授業では、各時代を概説的に取りあげるとともに、いくつかのテーマについてはやや詳しく取り上げ、近年の研究成果にも言及しつつ、それぞれの特徴や歴史的意義を検討していく。さらに、各時代の比較を通じて、現代社会とのつながりや相違点、多様な社会のありかたについて理解を深めるとともに、それぞれの時代や文化について主体的に学ぶ手がかりとすることを旨とする。

なお、講義の進度や受講者の興味・関心などに応じて、授業計画は変更することがある。

★この授業は、オンデマンド型の遠隔授業となります。リアルタイム型の遠隔授業（その授業時間に Zoom 等で参加する方法）ではなく、講義を録画した動画を一定期間中に視聴し、所定の課題を提出していただく形で実施する予定です。

## 到達目標

1. 日本の歴史や文化について、それぞれの時代の大まかな特徴や流れを説明できる。
2. 歴史的事実を解明するための様々な種類の史料・資料について、それぞれの特徴や、時代ごとの性格を説明できる。
3. 授業で取り扱った様々な時代やテーマについて、現代社会とのつながりや相違点にも着目しつつ、歴史的意義を説明できる。

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：オリエンテーション  
 内容・方法：本講義の進め方、評価方法について説明する。あわせて、過去の歴史的事実をわれわれはどのような方法で知ることができるのかなど、歴史を学ぶ方法や意義を考察する。
- 【第2回】  
 テーマ：旧石器時代・縄文時代・弥生時代の歴史  
 内容・方法：旧石器時代・縄文時代・弥生時代の歴史について、社会集団の形成過程に着目して考察する。
- 【第3回】  
 テーマ：古墳時代の歴史  
 内容・方法：古墳時代の歴史について、古墳が造られた背景や政治的まとまりの形成過程に着目して考察する。
- 【第4回】  
 テーマ：飛鳥時代の歴史  
 内容・方法：「大化の改新」の検討を中心に、飛鳥時代の歴史について、その特徴と展開を考察する。
- 【第5回】  
 テーマ：奈良時代の歴史  
 内容・方法：奈良時代の歴史について、律令制の特徴と政治の変遷に着目し、その特徴と展開を考察する。
- 【第6回】  
 テーマ：平安時代の歴史  
 内容・方法：平安時代の歴史について、摂関政治や院政の成立過程や構造に着目し、その特質と展開を考察する。
- 【第7回】  
 テーマ：鎌倉時代の歴史  
 内容・方法：鎌倉時代の歴史について、鎌倉幕府の構造や変遷に着目し、その特質と展開を考察する。
- 【第8回】  
 テーマ：南北朝時代・室町時代・戦国時代の歴史  
 内容・方法：南北朝時代・室町時代・戦国時代の歴史について、室町幕府の展開過程に着目し、その特質と展開を考察する。
- 【第9回】  
 テーマ：安土桃山時代・江戸時代の歴史（その①）  
 内容・方法：安土桃山時代から、江戸時代中頃までの歴史について、織田信長・豊臣秀吉による全国の統一過程と江戸幕府の構造に着目し、その特質と展開を考察する。
- 【第10回】  
 テーマ：江戸時代の歴史（その②）  
 内容・方法：江戸時代の中頃から、幕末までの歴史について、幕府で行なわれた改革と、幕末の「開国」に着目し、その特質と展開を考察する。
- 【第11回】  
 テーマ：明治時代・大正時代・昭和時代・現代の歴史と文化  
 内容・方法：明治時代から現代にいたる歴史について、それぞれの時代の文化にも着目しながら、その特質と展開を考察する。
- 【第12回】  
 テーマ：古代の文化-飛鳥文化、天平文化、弘仁・貞観文化、国風文化を中心に-  
 内容・方法：飛鳥時代・奈良時代・平安時代の文化について、仏教の位置づけや対外関係に主に着目し、その特

質と展開を考察する。

【第13回】

テーマ：中世の文化-鎌倉時代の文化、室町時代の文化（北山文化・東山文化）を中心に-

内容・方法：鎌倉時代・室町時代の文化について、担い手や現代の伝統文化とのつながりにも着目しつつ、その特質と展開を考察する。

【第14回】

テーマ：近世の文化-元禄文化・化政文化を中心に-

内容・方法：江戸時代の文化について、代表的作品を取り上げ、その特質と展開を考察する。

【第15回】

テーマ：本講義のまとめ

内容・方法：講義で取り扱ったテーマを振り返りながら、それぞれの時代の歴史や文化の特徴についてまとめる。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

- ・第1回目については、事前学習としてシラバスに目を通しておく。
- ・第1回目の事後学習、第2回目～第14回目までの事前事後学習、第15回目の事前学習では、授業で配信した映像（音声）教材や授業資料をよく確認し、内容を復習しておく。
- ・第15回目の事後学習では、これまでの授業で配布された映像（音声）教材や授業資料を熟読し、内容を振り返っておく。

### 課題に対するフィードバックの方法

- ・授業ごとの課題の解答については、次回以降の授業でポイントを解説する。
- ・授業ごとの感想ペーパーで出された質問などについては、可能な限り次回の授業で回答する。
- ・期末レポートの評価については、希望があれば個別に開示する。

### 成績評価の方法・基準(方針)

授業のそれぞれの回ごとに提示・提出する課題や感想ペーパーと、期末レポートにより総合的に評価のうえ、100点満点に換算して60点以上を合格とし、単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	毎回の課題の解答内容(20)と、感想ペーパーの内容(20)により評価する。	1, 2
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	60	期末レポートの内容(60)により評価する。	3
その他	0		

テキスト 授業ごとに映像(音声)教材や、授業資料を配布(配信)する。

参考書 必要に応じて、各授業の中で紹介する。

履修条件・他の科目との関連  
・配信する授業資料等を用いて、真面目に授業を受けること。  
・授業にて指示する課題やレポート課題に真面目に取り組む、期限を厳守して提出すること。

授業コード	10301801	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	日本と世界の宗教 [対面]				
シラバス執筆(全員)	小西 賢吾				
シラバス執筆(主)	小西 賢吾				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

「宗教」と聞くと、多くの人にとっては日常生活にあまり関係のないものと感じるかもしれませんが。しかし、例えば「魔法」や「占い」「妖怪」といったことばは、皆さんの周りにあふれていることに気づくでしょう。この講義では、人間が誰でも持っている思考や行動の様式という視点から、宗教と関連する文化をとらえ、それを理解するための基本的な考え方を紹介します。日本や世界のさまざまな事例を通して、自分の心の中にも科学や合理性だけでは説明できない考え方が根付いていることを知り、異なる宗教を持った世界の人びとをより身近に理解するための視点を養うことを目指します。それは、多文化共生社会において、異なる背景をもった人びとと、ビジネスから日常生活にいたる多様な活動をともにするために必要とされる知見でもあります。リアクションツールなどを用いて、リアルタイムで受講者からのコメントを踏まえて議論を展開する双方向的な授業を行います。

## 到達目標

1. 宗教を理解するための基本的な視点を身につけ、現代社会の諸側面を宗教的な切り口から説明できる。
2. アジアを中心にして特定の宗教の概要を理解し、その背後にある考え方を説明できる。
3. 日常生活における宗教的要素を捉えるために、身近な経験の中から適切な事例を判断でき、その内容について説明できる。

## 授業計画

- 第1回 イントロダクション：この授業であつかう「宗教」の意味を理解する。
- 第2回 「おまじない」と「ジンクス」から知る宗教：身近な経験の背後にある宗教的考え方を理解する。
- 第3回 人生と宗教：人生の様々な節目や、家族の形成に宗教が関係していることを理解する。
- 第4回 地域社会と宗教：祭りなどの伝統的な宗教行事が地域社会に果たす役割を理解する。
- 第5回 国家・民族と宗教：宗教が人間のアイデンティティと深く結びついていることを理解する。
- 第6回 聖地とパワースポット：人間が、自然環境をはじめとするさまざまな場に「聖なるもの」を見いだしてきたことを知る。
- 第7回 つながりと宗教：「縁結び」をはじめとして、つながりの生成に宗教が果たす役割を理解する。
- 第8回 からだ・病気・治療にみる宗教(1)：身体や病気に対する考え方と宗教との結びつきを知る。
- 第9回 からだ・病気・治療にみる宗教(2)：宗教的な治療の事例から、その社会的な意味を理解する。
- 第10回 宗教と死(1)：人間の死にはなぜ葬儀と宗教が必要なのかを考える。
- 第11回 宗教と死(2)：異文化の死生観を宗教を通じて理解する。
- 第12回 グローバル化・越境と宗教①：グローバル化と宗教の関係について知り、異なる文化の中で働く人びとにとっての宗教の意義を理解する。
- 第13回 グローバル化・越境と宗教②：グローバル化時代における宗教のメリット・デメリットとその背景について理解する。
- 第14回 メディアにみる宗教：映像をはじめとするメディアから宗教を理解する意義と問題点を理解する。
- 第15回 まとめ：授業の内容をまとめ、宗教を理解するために得た視点を確認する。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各回、事前学修は2時間、事後学修は2時間を目安とします。  
 事前学習：授業の内容に関する小課題が出題されるので、自分でさまざまなツールを用いて情報を収集し、授業前までに課題に取り組む。  
 事後学習：毎回の配信資料やスライドの内容を復習し、要点をまとめるとともに、自らの経験にひきつけて解釈し、その応用可能性を考える。

## 課題に対するフィードバックの方法

小課題の解答やコメントに解説を加え、授業の内容に反映します。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	授業内で出題する小課題への解答	1, 2, 3
授業外での評価	0		

定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	50	授業終了後に実施するレポート試験	1, 2, 3
その他	0		
テキスト	使用しません。授業中に適宜資料を配布します。		
参考書	必要に応じて授業中に紹介します。		
履修条件・他の科目との関連	履修条件はとくにありません。授業の中ではリアクションツールなどを用いた双方向的な議論を行いますので、授業で聞いた内容を踏まえて自分の考えをまとめながら受講してください。欠席者には配付資料を別途アップロードするなどの配慮を行います。		

授業コード	10301901	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	キャリア基礎 I [対面]				
シラバス執筆(全員)	高橋 広明				
シラバス執筆(主)	高橋 広明				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

### 授業の目的・概要

本科目では、主体性の向上と社会人基礎力養成を目標に演習（情報収集と分析・集約、課題の形成・解決策の検討）を通じ、グループワークの進め方、傾聴姿勢、自己の意見の伝え方、異なる意見との調整の進め方やチームとしての取りまとめの作法、等を学ぶ再履修クラスとして集中講義を行う。

### 到達目標

1. 自己の意見をまとめ、よく知らない相手にも伝わるように話すことができる。
2. よく知らない相手の意見を傾聴できる。
3. 情報を収集し拡散と集約を繰り返しながらポイントをまとめることができる。
4. 積極的に議論やグループワークに参加し、他メンバーのことも考えながら協働することができる。
5. 自分の社会人基礎力を客観的にとらえ、今後伸ばしたい力を説明できる。

### 授業計画

【第1回】(Episode1) テーマ：オリエンテーション、自己紹介～話しやすいチームづくり～ ※第1回基礎力セルフチェック  
【第2回】(Episode2) テーマ：軽く議論をしてみよう～議論になれる～  
【第3回】(Episode4) テーマ：本格議論。チームで協力してお客様が喜ぶ「移動動物園」を企画しよう。《プロジェクト授業：企画回》  
【第4回】(Episode5) テーマ：本格議論、企画を発表し合い、振り返りから気づきを得よう。《プロジェクト授業：発表回》  
【第5回】(Episode6) テーマ：情報を集めよう、有効で効率的な情報収集について考えよう。《プロジェクト授業：企画回》  
【第6回】(Episode7) テーマ：情報を集めよう、調査内容を発表し合い、情報収集力についてふりかえろう《プロジェクト授業：発表回》  
【第7回】(Episode8) テーマ：個性を生かさそう、～チームの活動で発揮している自分の個性を発見し磨きをかける～/新チームをつくる。  
【第8回】(Episode3) テーマ：新チームで自分の意見を伝えよう（チーム再編成）  
【第9回】(Episode9) テーマ：情報を分析しよう、効果的な情報分析について考えよう。《プロジェクト授業：企画回》  
【第10回】(Episode10) テーマ：情報を分析しよう各チームの発表を通じて、情報分析力についてふりかえろう。《プロジェクト授業：発表回》  
【第11回】(Episode11) テーマ：問題を提起しよう 今、解決すべき問題は何か考えよう。《プロジェクト授業：企画回》  
【第12回】(Episode12) テーマ：問題を提起しよう、今、解決すべき問題は何か考えよう。《プロジェクト授業：発表回》  
【第13回】(Episode13) テーマ：計画を構想しよう、問題解決までの計画を構想する。《プロジェクト授業：企画回》  
【第14回】(Episode14) テーマ：計画を構想しよう、チームの計画を実現させよう。《プロジェクト授業：発表回》  
【第15回】(Episode15) ～学んだことを今後に生かす～ 自分と仲間の成長 ※第2回基礎力セルフチェック ※プログラムアンケート

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

- ・今後のキャリア科目ははじめチームとしてのワークの進め方に参考となるものであり、特に事後の学習にはしっかり取り組むこと。

### 課題に対するフィードバックの方法

- ・「正解のない課題」についてのディスカッション型、プロジェクト型授業であるため、授業内で、各チームの取り組み姿勢や課題取り組みの視点などについて、良い事例を中心に紹介し、各自のふりかえりや次回の取り組みへの参考とする。
- ・授業後に作成提出する「ふりかえりシート」に、適宜フィードバックコメントを記入し返却する。

### 成績評価の方法・基準(方針)

- ・毎回の授業への取り組み姿勢・受講態度、グループワークの取り組み内容や成果物、また各回のふりかえりシートで評価する。
- ・正当な理由なく5回以上欠席した場合は、K評価（評定不可）とする。「理由のある欠席」の場合その回の授業に関する特別課題によって評価する。



成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	100	・授業への取り組み姿勢・受講態度やグループワーク(90%) ・ふりかえりシート(10%)	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト	「タクナル」テキスト 発行:(株)リアセック
参考書	
履修条件・他の科目との関連	キャリア基礎Ⅱ、キャリアデザインⅠ・Ⅱ(いずれも旧カリキュラム科目)の基盤となる科目である。2022年度以降のセミナーⅠa・Ⅰbでも同一テキストが使用されている。



授業コード	10302001	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	キャリア基礎Ⅱ [対面]				
シラバス執筆(全員)	柴崙 雅子				
シラバス執筆(主)	柴崙 雅子				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

この授業は社会や企業に関する基本的知識を習得すると同時に、自分自身の価値観や長所や短所を自覚し、キャリアデザインの基礎を作ることを目的としている。  
集中科目であり、個人ワークや個人発表、ペアワークやディスカッションも行う。

## 到達目標

1. キャリアデザインに必要な社会や企業に関する基本的用語を説明できる。
2. 自分自身の価値観、長所や短所を、他者に分かりやすく説明できる。

## 授業計画

- 【第1回】オリエンテーション
- 【第2回】ライフラインチャート：これまでの自分
- 【第3回】自分の価値観と様々な役割
- 【第4回】アサーション
- 【第5回】産業：現代の特徴
- 【第6回】お金：給料と使い方
- 【第7回】日本的雇用：メンバーシップ型とジョブ型
- 【第8回】業界
- 【第9回】職種
- 【第10回】多様な働き方
- 【第11回】ワークルール
- 【第12回】様々な社会人・企業の紹介①
- 【第13回】様々な社会人・企業の紹介②
- 【第14回】インターンシップ
- 【第15回】振り返り

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業の復習以外に、紹介された資料や本を調べたりするために、1回につき1時間程度の学修が必要である。

## 課題に対するフィードバックの方法

授業の際に指摘したり、メールで知らせる。

## 成績評価の方法・基準(方針)

授業中のワーク・発表・レポートで評価する。  
正当な理由のない欠席が5回以上でK評価となる。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	100	ワーク・発表・レポート(70) 学修に取り組む姿勢(30)	1, 2
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト	テキストは使用しない。
参考書	参考書は授業時に適宜、指示する。
履修条件・他の科目との関連	キャリア基礎Ⅰの単位を修得していることが望ましい。

授業コード	10302101	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	キャリアデザイン I [対面]				
シラバス執筆(全員)	香川 愁吾				
シラバス執筆(主)	香川 愁吾				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

本科目では、職業理解と自己理解を深め、これらを踏まえて自分が目指したいキャリアのあり方について検討していく。このことを通じて、自分の目指したいキャリアを実現するために何が必要なのかに気づき、必要な行動計画を立てる準備をする。さらに、自己洞察を通じて、今後の学生生活を充実させることの意義と、そのためにとるべき行動について認識することを目指す。再履修クラスとして集中講義で行い、個人ワークや個人発表、ペアワークやディスカッションを行う。

## 到達目標

1. 職業や産業、労働の世界に関する基礎的事項を説明できる。
2. キャリアプランニングに必要な自己理解を行い、将来を展望することができる。
3. キャリアプランニングについての気づきや基礎的知識を言葉や文章で表現することができる。

## 授業計画

- 第1回 オリエンテーション
- 第2回 社会・経済・雇用の変化
- 第3回 就職活動の変化
- 第4回 働き方の変化
- 第5回 業界、企業への着目
- 第6回 第1回～第5回の振り返り
- 第7回 採用担当者の視点 (1)
- 第8回 採用担当者の視点 (2)
- 第9回 インターンシップの意義と活用法
- 第10回 職業適性とキャリアプランニング
- 第11回 キャリア自己診断の実施と結果の読み取り
- 第12回 自分の持つ強みの理解
- 第13回 今までの人生経験から自己理解を深める
- 第14回 コミュニケーションから自己理解を深める
- 第15回 ライフキャリアと人生の多重役割

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

職業理解と自己理解を深めるために、毎授業で行ったワークおよび返却された前回のレポートを見直すことで、毎回約1時間の学修が必要である。

## 課題に対するフィードバックの方法

毎回のミニレポートなど、提出された課題は適宜評価やコメントを付して返却する。

## 成績評価の方法・基準(方針)

- ・毎回のミニレポートおよび適宜課題で評価する。
- ・事由なく欠席5回以上はK評価とする。
- ・「理由のある欠席」の場合、その回の授業に関する特別課題によって評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	100	ワーク・発表・レポート(70%) 学修に取り組む姿勢(30%)	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト 使用しない。適宜プリントを配布する。

参考書	必要に応じて授業の中で指示する。
履修条件・他の科目との関連	本科目は必修科目である。キャリア基礎Ⅱを受講していることが望ましい。

授業コード	10302201	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	キャリアデザインⅡ [対面]				
シラバス執筆(全員)	高橋 広明				
シラバス執筆(主)	高橋 広明				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

本科目では、自身の進路・就職を具体的に考え、キャリアプランニングに取り組み、社会的・職業的自立に向けた準備を行うことを目的とする。具体的には、雇用環境や就職活動に関する基礎的知識、実践的な活動内容を学び、今後の就職活動に円滑に進めることを目指す。

## 到達目標

- 雇用環境や就職活動に関する基礎的知識、実践的な活動内容を説明できる。
- 目指す進路・就職を実現するために必要な事柄を理解し、その準備に着手することができる。
- 社会的・職業的自立に向けての気づきや行動計画を文章で表現することができる。

## 授業計画

- 第1回 オリエンテーション  
 第2回 自己理解と職業理解を踏まえた今後の準備  
 第3回 職業理解①  
 第4回 職業理解②  
 第5回 インターンシップ(課外)の活用  
 第6回 筆記試験で求められるもの  
 第7回 就職活動で求められるマナー  
 第8回 自己分析①  
 第9回 自己分析②  
 第10回 エントリーシートの作成①  
 第11回 エントリーシートの作成②  
 第12回 グループディスカッションの実践  
 第13回 面接の実践①  
 第14回 面接の実践②  
 第15回 今後の行動計画、就職活動に向けた留意事項

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要。職業理解と自己理解を深めるために、毎授業で行ったワークおよび返却された前回のレポートを見直すことで、毎回約1時間の学修が必要である。

## 課題に対するフィードバックの方法

授業でのミニレポートならびに提出された課題は適宜評価やコメントを付して返却する。

## 成績評価の方法・基準(方針)

## 績評価の方法・基準(方針)

- 授業でのミニレポートおよび適宜課題で評価する。
- 事由なく欠席5回以上はK評価とする。
- 「理由のある欠席」の場合、その回の授業に関する特別課題によって評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	0		
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	100	講義内容に関する基礎的知識の理解度、講義内容を踏まえた自身の考えや洞察、今後の行動計画に関する文章内容。	1, 2, 3

テキスト	使用しない。適宜プリントを配布する。
------	--------------------

参考書	必要に応じて授業の中で指示する。
履修条件・他の科目との関連	本科目は必修科目である。キャリアデザイン I を履修していることが望ましい。

授業コード	10302301	授業形態	実習 (学外)	実務家教員	—
授業科目名	インターンシップ I [対面]				
シラバス執筆(全員)	山本 幸一				
シラバス執筆(主)	山本 幸一				
開講年次	2年	開講期	前期、後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

本科目は、実際の企業での仕事体験を通じて、仕事理解を深めることを目的とする演習・実習科目である。学期期間中の事前授業、長期休みを中心とした実習（合計3日程度の仕事体験）、事後授業で構成される。最終的に授業を通じて得た学びを整理した「仕事発見レポート」の作成と発表を行い、経験を振り返る。

## 到達目標

1. 社会に対する問題意識や興味関心を持つことができる
2. 仕事とはどういったものか自分の言葉で語ることができる

## 授業計画

- 事前授業（学期期間中の土曜日を中心に集中して実施する）
  - 事前授業（1）【第1回】 オリエンテーション
  - 事前授業（2）【第2,3,4回】 受入企業によるゲストトーク
  - 事前授業（3）【第5,6回】 仕事理解ワーク
  - 事前授業（4）【第7,8回】 目標設定
  - 事前授業（5）【第9,10回】 キックオフ
- 実習（長期休みを中心に実施）
  - ・主に長期休みを利用し、合計3日程度の仕事体験を実施する
  - ・具体的なスケジュールは企業と相談の上、決定することとなる
- 事後授業（実習終了後に土曜日を中心に集中して実施する）
  - 事後授業（1）【第11回】 経験の振り返り
  - 事後授業（2）【第12,13回】 仕事発見レポートの発表

## 事前事後の学習

必要に応じて、担当教員より指示する。

授業と実習以外に合計40時間の事前事後学習が必要となる。企業の協力を得て、学外に出る仕事体験を伴う授業であることから、授業時間外にも必要な活動が発生することを理解しておくこと。

## 課題に対するフィードバックの方法

課題は授業内で講評するとともに、必要に応じてコメントを付して返却する。

## 成績評価の方法・基準(方針)

すべての事前授業・実習・事後授業への参加と、必要な課題の期限内提出、必要な取り組みへの期限内実施を単位認定要件とする。その上で、単位認定要件を満たした者に対し、以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	毎回の授業の振り返りシート (20%) 各種ワークシート・エントリー課題 (20%) 仕事発見レポート (20%)	1, 2
授業外での評価	20	実習中の活動報告書	1, 2
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	最終レポート課題	1, 2
その他	0		

テキスト テキストは使用せず必要に応じて資料を配布する。

参考書 必要に応じて授業内で紹介する。

履修条件・他の科目との関連 ・集中講義のため、年度当初の履修登録はない

履修条件・他の科目との関連

- ・受講希望者は4月に開催する説明会に必ず参加すること
- ・説明会の詳細は4月初旬にUNIPAにて案内する
- ・21年度以前の入学生については、「インターンシップ I」と同科目である



授業コード	10302901	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	オーラルイングリッシュ I [対面]				
シラバス執筆(全員)	D. D. スコット				
シラバス執筆(主)	D. D. スコット				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

(Regular) The aim of this course is to introduce you to the basics of English conversation. During each class, you will take part in conversations about different topics. Sometimes you will work in pairs or small groups, but other times you will work on your own or in a whole class activity. You are expected to actively participate in each activity. The textbook includes example conversations for different situations and will teach you useful phrases and important vocabulary. There will be regular quizzes and weekly homework assignments. You will need to do at least 1 hour per week of outside studies, such as class preparation and review. Google Classroom will be used for assignments and information about this course.

## 到達目標

At the end of the course, you will be able to:  
 1 develop the ability to converse about various everyday topics.  
 2 develop listening and speaking skills related to everyday conversation.  
 3 learn vocabulary essential for conversing about various everyday topics.

## 授業計画

【第1回】  
 テーマ: Course orientation. Google Classroom orientation and explanation. Unit 1: How are you?  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 1 Dialog & pair work.

【第2回】  
 テーマ: Unit 1: How are you?  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 1 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK Unit test.

【第3回】  
 テーマ: Unit 2: Do you understand?  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 2 Dialog & pair work.

【第4回】  
 テーマ: Unit 2: Do you understand?  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 1 & 2 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test

【第5回】  
 テーマ: Review & Dialog Performance Tests (Units 1, 2)  
 内容・方法: Practice test Units 1 & 2. Unit 1 & 2 Games

【第6回】  
 テーマ: Unit 3: This is my room  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 3 Dialog & pair work.

【第7回】  
 テーマ: Unit 3: This is my room  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 3 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test.

【第8回】  
 テーマ: Unit 4: When do you get up?  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 4 Dialog & pair work.

【第9回】  
 テーマ: Unit 4: When do you get up?  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 4 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test.

【第10回】  
 テーマ: Review & Dialog Performance Tests (Units 3, 4)  
 内容・方法: Practice test Units 3 & 4. Unit 3 & 4 Games

【第11回】  
 テーマ: Unit 5: Who's that?  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 5 Dialog & pair work.

【第12回】  
 テーマ: Unit 5: Who's that?  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 5 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test.

【第13回】  
 テーマ: Unit 6: That's a great shirt!  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 6 Dialog & pair work.

【第14回】

テーマ : Unit 6: That's a great shirt!

内容・方法 : Vocabulary review quiz. Unit 6 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test.

【第15回】

テーマ : Review & Dialog Performance Tests (Units 5, 6)

内容・方法 : Practice test Units 5 & 6. Unit 5 & 6 Games. Explanation of final test.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

①事前学修課題 : Buy a textbook.

②事後学修課題 : Buy a textbook. Do HWK assignments & Practice Dialog 1

【第2回】

①事前学修課題 : Study for vocabulary quiz. Check you did all your HWK. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 1. Do the unit test.

【第3回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 2 Vocabulary and read dialog 2. Practice dialog 1.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 2.

【第4回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialogs 1 & 2. Do the unit test.

【第5回】

①事前学修課題 : Review Unit 1 & 2 for a test. Practice and memorize dialogs 1 & 2 for a test.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第6回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 3 Vocabulary and dialog 3.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 3.

【第7回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 3. Do the unit test.

【第8回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 4 Vocabulary and dialog 4. Practice dialog 3.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 4.

【第9回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialogs 3 & 4. Do the unit test.

【第10回】

①事前学修課題 : Review Unit 3 & 4 for a test. Practice and memorize dialogs 3 & 4 for a test.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第11回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 5 Vocabulary and dialog 5.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 5.

【第12回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 5. Do the unit test.

【第13回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 6 Vocabulary and dialog 6. Practice dialog 5.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 6.

【第14回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialogs 5 & 6. Do the unit test.

【第15回】

①事前学修課題 : Review Unit 5 & 6 for a test. Practice and memorize dialogs 5 & 6 for a test.

②事後学修課題 : Do HWK assignments. Submit the final examination.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

### 成績評価の方法・基準(方針)

「以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する」

General Grade Category Breakdown:

- 1) Participation and class activities (10%)
- 2) Dialog performance tests (30%)
- 2) Homework and unit tests (20%)
- 3) 3 Review tests (30%)
- 4) Final examination (10%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	Participation and class activities (10%), 3 unit review tests (30%) and dialog performance tests (30%)	1, 2, 3
授業外での評価	20	Homework and unit tests (20%)	1, 2, 3
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	10	Final examination (10%)	1, 2, 3
その他	0	none	

テキスト	English Firsthand Access Student Book. Student Book with MyMobileWorld. (2018 5th edition), Marc Helgesen, Steven Brown, John Wiltshier, Pearson Longman, ISBN: 978-9813132757
------	--

参考書	Materials will be issued in class as necessary. 必要に応じ授業の中で紹介する
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	10302902	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	オーラルイングリッシュ I [対面]				
シラバス執筆(全員)	G. S. ジョン=バプティースト				
シラバス執筆(主)	G. S. ジョン=バプティースト				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

(Regular) The aim of this course is to introduce you to the basics of English conversation. During each class, you will take part in conversations about different topics. Sometimes you will work in pairs or small groups, but other times you will work on your own or in a whole class activity. You are expected to actively participate in each activity. The textbook includes example conversations for different situations and will teach you useful phrases and important vocabulary. There will be regular quizzes and weekly homework assignments. You will need to do at least 1 hour per week of outside studies, such as class preparation and review. Google Classroom will be used for assignments and information about this course.

## 到達目標

At the end of the course, you will be able to:  
 1 develop the ability to converse about various everyday topics.  
 2 develop listening and speaking skills related to everyday conversation.  
 3 learn vocabulary essential for conversing about various everyday topics.

## 授業計画

【第1回】  
 テーマ: Course orientation. Google Classroom orientation and explanation. Unit 1: How are you?  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 1 Dialog & pair work.

【第2回】  
 テーマ: Unit 1: How are you?  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 1 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK Unit test.

【第3回】  
 テーマ: Unit 2: Do you understand?  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 2 Dialog & pair work.

【第4回】  
 テーマ: Unit 2: Do you understand?  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 1 & 2 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test

【第5回】  
 テーマ: Review & Dialog Performance Tests (Units 1, 2)  
 内容・方法: Practice test Units 1 & 2. Unit 1 & 2 Games

【第6回】  
 テーマ: Unit 3: This is my room  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 3 Dialog & pair work.

【第7回】  
 テーマ: Unit 3: This is my room  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 3 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test.

【第8回】  
 テーマ: Unit 4: When do you get up?  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 4 Dialog & pair work.

【第9回】  
 テーマ: Unit 4: When do you get up?  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 4 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test.

【第10回】  
 テーマ: Review & Dialog Performance Tests (Units 3, 4)  
 内容・方法: Practice test Units 3 & 4. Unit 3 & 4 Games

【第11回】  
 テーマ: Unit 5: Who's that?  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 5 Dialog & pair work.

【第12回】  
 テーマ: Unit 5: Who's that?  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 5 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test.

【第13回】  
 テーマ: Unit 6: That's a great shirt!  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 6 Dialog & pair work.

【第14回】

テーマ : Unit 6: That's a great shirt!

内容・方法 : Vocabulary review quiz. Unit 6 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test.

【第15回】

テーマ : Review & Dialog Performance Tests (Units 5, 6)

内容・方法 : Practice test Units 5 & 6. Unit 5 & 6 Games. Explanation of final test.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

①事前学修課題 : Buy a textbook.

②事後学修課題 : Buy a textbook. Do HWK assignments & Practice Dialog 1

【第2回】

①事前学修課題 : Study for vocabulary quiz. Check you did all your HWK. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 1. Do the unit test.

【第3回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 2 Vocabulary and read dialog 2. Practice dialog 1.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 2.

【第4回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialogs 1 & 2. Do the unit test.

【第5回】

①事前学修課題 : Review Unit 1 & 2 for a test. Practice and memorize dialogs 1 & 2 for a test.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第6回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 3 Vocabulary and dialog 3.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 3.

【第7回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 3. Do the unit test.

【第8回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 4 Vocabulary and dialog 4. Practice dialog 3.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 4.

【第9回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialogs 3 & 4. Do the unit test.

【第10回】

①事前学修課題 : Review Unit 3 & 4 for a test. Practice and memorize dialogs 3 & 4 for a test.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第11回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 5 Vocabulary and dialog 5.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 5.

【第12回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 5. Do the unit test.

【第13回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 6 Vocabulary and dialog 6. Practice dialog 5.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 6.

【第14回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialogs 5 & 6. Do the unit test.

【第15回】

①事前学修課題 : Review Unit 5 & 6 for a test. Practice and memorize dialogs 5 & 6 for a test.

②事後学修課題 : Do HWK assignments. Submit the final examination.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

### 成績評価の方法・基準(方針)

「以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する」

General Grade Category Breakdown:

- 1) Participation and class activities (10%)
- 2) Dialog performance tests (30%)
- 2) Homework and unit tests (20%)
- 3) 3 Review tests (30%)
- 4) Final examination (10%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	Participation and class activities (10%), 3 unit review tests (30%) and dialog performance tests (30%)	1, 2, 3
授業外での評価	20	Homework and unit tests (20%)	1, 2, 3
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	10	Final examination (10%)	1, 2, 3
その他	0	none	

テキスト	English Firsthand Access Student Book. Student Book with MyMobileWorld. (2018 5th edition), Marc Helgesen, Steven Brown, John Wiltshier, Pearson Longman, ISBN: 978-9813132757
------	--

参考書	Materials will be issued in class as necessary. 必要に応じ授業の中で紹介する
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---



授業コード	10303001	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	オーラルイングリッシュⅡ [対面]				
シラバス執筆(全員)	D. D. スコット				
シラバス執筆(主)	D. D. スコット				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

### 授業の目的・概要

(Regular) The aim of this course is to develop to the basics of English conversation and introduce the basic skills of presenting. During each class, students will take part in conversations about different topics and associated vocabulary and grammar. To develop presenting skills, students will receive instruction in posture, eye contact, and voice inflection and will give presentations using Power Point. Sometimes you will work in pairs or small groups, but other times you will work on your own or in a whole class activity. You are expected to actively participate in each activity. There will be regular quizzes, weekly homework assignments and class presentation projects. A final presentation will be done in class and submitted as a Power Point video presentation. You will need to do at least 1 hour per week of outside studies, such as class preparation and review. Google Classroom will be used for assignments and information about this course.

### 到達目標

At the end of the course, you will be able to:

1. develop the ability to converse about various everyday topics.
2. develop listening and speaking skills related to everyday conversation.
3. learn vocabulary essential for conversing about various everyday topics.
4. improve presentation delivery skills.
5. improve presentation visuals and slides.

### 授業計画

【第1回】  
 テーマ: Course orientation. Google Classroom orientation and explanation. Study of presenting skills.  
 内容・方法: Presenting skills, posture, gestures, and voice inflections. Application and practice – introductions. HWK: Self-Introduction power point slide

【第2回】  
 テーマ: Presentation skills practice & Self-Introduction Power Point (1 Slide)  
 内容・方法: Presentation 1 – group presentations and student checklist & feedback. HWK review text unit

【第3回】  
 テーマ: Unit 7: I love weekends!  
 内容・方法: Vocabulary building & quiz; Listening/Reading review. Dialog & pair work. HWK Reading and grammar.

【第4回】  
 テーマ: Unit 8: Let's eat!  
 内容・方法: Vocabulary building & quiz; Listening/Reading review. Dialog & pair work. HWK Reading and grammar.

【第5回】  
 テーマ: Review & Dialog Performance Tests (Units 7, 8)  
 内容・方法: Review Presentation skills – posture, gestures, and voice inflections. Plan presentation 2 – decide the topic and plan the slides.

【第6回】  
 テーマ: Presentation skills practice  
 内容・方法: Presentation 2: prepare slides and practice delivery – peer edit slides & pairs give feedback and advice on presentation delivery. HWK: practice presentation 2

【第7回】  
 テーマ: Presentation 2  
 内容・方法: Presentation 2 – group presentations and student checklist & feedback. HWK review text unit

【第8回】  
 テーマ: Unit 9: I really enjoy it!  
 内容・方法: Vocabulary building & quiz; Listening/Reading review. Dialog & pair work. HWK Reading and grammar.

【第9回】  
 テーマ: Unit 10: welcome to my home.  
 内容・方法: Vocabulary building & quiz; Listening/Reading review. Dialog & pair work. HWK Reading and grammar.

【第10回】  
 テーマ: Review & Dialog Performance Tests (Units 9, 10)  
 内容・方法: Review Presentation skills – posture, gestures, and voice inflections. Plan presentation 3 – decide the topic and plan the slides.

【第11回】



テーマ : Presentation skills practice

内容・方法 : Presentation 3: prepare slides and practice delivery – peer edit slides & pairs give feedback and advice on presentation delivery. HWK: practice presentation 3.

【第12回】

テーマ : Presentation 3

内容・方法 : Presentation 3 – group presentations and student checklist & feedback.

【第13回】

テーマ : Final presentation

内容・方法 : Decide the topic, plan the presentation. Explanation of how to make a power point video presentation.

【第14回】

テーマ : Final Presentation- session 1

内容・方法 : Individual presentations – student feedback and comment.

【第15回】

テーマ : Final Presentation- session 2

内容・方法 : Individual presentations – student feedback and comment. Explanation of final test – submit a power point movie recording of the final presentation.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

①事前学修課題 : Review English studied in the Oral English course.

②事後学修課題 : Review and practice presenting skills. Do HWK presentation assignment

【第2回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Practice and prepare for the presentation.

②事後学修課題 : Review the text unit .

【第3回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read text unit.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第4回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read text unit.

②事後学修課題 : Do HWK assignments. Prepare for the unit review.

【第5回】

①事前学修課題 : Review for the unit test.

②事後学修課題 : Review Presentation skills – posture, gestures, and voice inflections. Do HWK presentation assignments.

【第6回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Review presentation skills practice.

②事後学修課題 : Practice and prepare for presentation.

【第7回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Practice your presentation.

②事後学修課題 : Review the text unit .

【第8回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read text unit.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第9回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read text unit.

②事後学修課題 : Do HWK assignments. Prepare for the unit review.

【第10回】

①事前学修課題 : Review for the unit test.

②事後学修課題 : Review Presentation skills – posture, gestures, and voice inflections. Do HWK presentation assignments.

【第11回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Review presentation skills practice.

②事後学修課題 : Practice and prepare for presentation.

【第12回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Practice your presentation.

②事後学修課題 : Prepare for final presentation and do HWK presentation assignments.

【第13回】

①事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Prepare for final presentation and do HWK presentation assignments.

【第14回】

①事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Submit feedback and comments.

【第15回】

② 事前学修課題 : Prepare for final presentation.

② 事後学修課題 : Submit feedback and comments. Submit the final presentation power point.

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

### 成績評価の方法・基準(方針)

「以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する」

#### General Grade Category Breakdown:

- 1) Participation and class activities (10%)
- 2) Language (vocabulary & grammar quizzes) (30%)
- 3) Unit reviews (10%)
- 4) 3 Class Presentations (30%)
- 5) Homework assignments (10%)
- 6) Final presentation and video presentation (10%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	80	Participation and class activities (10%), language (vocabulary & grammar quizzes) (30%), unit reviews (10%), and 3 Class Presentations (30%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	10	Homework assignments (10%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	10	Final Presentation and video examination (10%)	4, 5
その他	0	none	

テキスト	English Firsthand Access. Student Book with MyMobileWorld (2018 5th edition), Marc Helgesen, Steven Brown, John Wiltshier, Pearson Longman, ISBN: 978-9813132757
------	--

参考書	Materials will be issued in class as necessary. 必要に応じ授業の中で紹介する
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	10303002	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	オーラルイングリッシュⅡ [対面]				
シラバス執筆(全員)	G.S. ジョン=バプティースト				
シラバス執筆(主)	G.S. ジョン=バプティースト				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

(Regular) The aim of this course is to develop to the basics of English conversation and introduce the basic skills of presenting. During each class, students will take part in conversations about different topics and associated vocabulary and grammar. To develop presenting skills, students will receive instruction in posture, eye contact, and voice inflection and will give presentations using Power Point. Sometimes you will work in pairs or small groups, but other times you will work on your own or in a whole class activity. You are expected to actively participate in each activity. There will be regular quizzes, weekly homework assignments and class presentation projects. A final presentation will be done in class and submitted as a Power Point video presentation. You will need to do at least 1 hour per week of outside studies, such as class preparation and review. Google Classroom will be used for assignments and information about this course.

## 到達目標

At the end of the course, you will be able to:

1. develop the ability to converse about various everyday topics.
2. develop listening and speaking skills related to everyday conversation.
3. learn vocabulary essential for conversing about various everyday topics.
4. improve presentation delivery skills.
5. improve presentation visuals and slides.

## 授業計画

【第1回】  
 テーマ: Course orientation. Google Classroom orientation and explanation. Study of presenting skills.  
 内容・方法: Presenting skills, posture, gestures, and voice inflections. Application and practice – introductions. HWK: Self-Introduction power point slide

【第2回】  
 テーマ: Presentation skills practice & Self-Introduction Power Point (1 Slide)  
 内容・方法: Presentation 1 – group presentations and student checklist & feedback. HWK review text unit

【第3回】  
 テーマ: Unit 7: I love weekends!  
 内容・方法: Vocabulary building & quiz; Listening/Reading review. Dialog & pair work. HWK Reading and grammar.

【第4回】  
 テーマ: Unit 8: Let's eat!  
 内容・方法: Vocabulary building & quiz; Listening/Reading review. Dialog & pair work. HWK Reading and grammar.

【第5回】  
 テーマ: Review & Dialog Performance Tests (Units 7, 8)  
 内容・方法: Review Presentation skills – posture, gestures, and voice inflections. Plan presentation 2 – decide the topic and plan the slides.

【第6回】  
 テーマ: Presentation skills practice  
 内容・方法: Presentation 2: prepare slides and practice delivery – peer edit slides & pairs give feedback and advice on presentation delivery. HWK: practice presentation 2

【第7回】  
 テーマ: Presentation 2  
 内容・方法: Presentation 2 – group presentations and student checklist & feedback. HWK review text unit

【第8回】  
 テーマ: Unit 9: I really enjoy it!  
 内容・方法: Vocabulary building & quiz; Listening/Reading review. Dialog & pair work. HWK Reading and grammar.

【第9回】  
 テーマ: Unit 10: welcome to my home.  
 内容・方法: Vocabulary building & quiz; Listening/Reading review. Dialog & pair work. HWK Reading and grammar.

【第10回】  
 テーマ: Review & Dialog Performance Tests (Units 9, 10)  
 内容・方法: Review Presentation skills – posture, gestures, and voice inflections. Plan presentation 3 – decide the topic and plan the slides.

【第11回】

テーマ : Presentation skills practice

内容・方法 : Presentation 3: prepare slides and practice delivery – peer edit slides & pairs give feedback and advice on presentation delivery. HWK: practice presentation 3.

【第12回】

テーマ : Presentation 3

内容・方法 : Presentation 3 – group presentations and student checklist & feedback.

【第13回】

テーマ : Final presentation

内容・方法 : Decide the topic, plan the presentation. Explanation of how to make a power point video presentation.

【第14回】

テーマ : Final Presentation- session 1

内容・方法 : Individual presentations – student feedback and comment.

【第15回】

テーマ : Final Presentation- session 2

内容・方法 : Individual presentations – student feedback and comment. Explanation of final test – submit a power point movie recording of the final presentation.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

①事前学修課題 : Review English studied in the Oral English course.

②事後学修課題 : Review and practice presenting skills. Do HWK presentation assignment

【第2回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Practice and prepare for the presentation.

②事後学修課題 : Review the text unit .

【第3回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read text unit.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第4回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read text unit.

②事後学修課題 : Do HWK assignments. Prepare for the unit review.

【第5回】

①事前学修課題 : Review for the unit test.

②事後学修課題 : Review Presentation skills – posture, gestures, and voice inflections. Do HWK presentation assignments.

【第6回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Review presentation skills practice.

②事後学修課題 : Practice and prepare for presentation.

【第7回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Practice your presentation.

②事後学修課題 : Review the text unit .

【第8回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read text unit.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第9回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read text unit.

②事後学修課題 : Do HWK assignments. Prepare for the unit review.

【第10回】

①事前学修課題 : Review for the unit test.

②事後学修課題 : Review Presentation skills – posture, gestures, and voice inflections. Do HWK presentation assignments.

【第11回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Review presentation skills practice.

②事後学修課題 : Practice and prepare for presentation.

【第12回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Practice your presentation.

②事後学修課題 : Prepare for final presentation and do HWK presentation assignments.

【第13回】

①事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Prepare for final presentation and do HWK presentation assignments.

【第14回】

①事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Submit feedback and comments.

【第15回】

② 事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Submit feedback and comments. Submit the final presentation power point.

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

### 成績評価の方法・基準(方針)

「以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60 点 以上を合格とし、所定の単位を認定する」

#### General Grade Category Breakdown:

- 1) Participation and class activities (10%)
- 2) Language (vocabulary & grammar quizzes) (30%)
- 3) Unit reviews (10%)
- 4) 3 Class Presentations (30%)
- 5) Homework assignments (10%)
- 6) Final presentation and video presentation (10%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	80	Participation and class activities (10%), language (vocabulary & grammar quizzes) (30%), unit reviews (10%), and 3 Class Presentations (30%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	10	Homework assignments (10%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	10	Final Presentation and video examination (10%)	4, 5
その他	0	none	

テキスト	English Firsthand Access. Student Book with MyMobileWorld (2018 5th edition), Marc Helgesen, Steven Brown, John Wiltshier, Pearson Longman, ISBN: 978-9813132757
------	--

参考書	Materials will be issued in class as necessary. 必要に応じ授業の中で紹介する
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	10303101	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	オーラルイングリッシュⅢ [対面]				
シラバス執筆(全員)	M. H. バナム				
シラバス執筆(主)	M. H. バナム				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

### 授業の目的・概要

This course will help you continue to improve your English conversation ability. In this course you will have many opportunities to practice speaking, mostly in pairs and small groups. You will also start to learn some strategies for managing conversations in order to make your conversations better, longer, and more correct. You will continue to study useful expressions, vocabulary and improve your grammar usage. Listening and reading activities are included to support your English development. Google Classroom will be used in this course for materials and assignments. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

### 到達目標

At the end of the course, you will be able to:

- ① converse in English in various situations
- ② carry on longer and longer conversations
- ③ increase your productive vocabulary
- ④ be able to use basic English grammar when speaking

### 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Course explanation and Google Classroom orientation.  
 内容・方法: Scope and sequence.
- 【第2回】  
 テーマ: Greetings, Introducing yourself  
 内容・方法: Conversation and Language practice, Registration for online practice
- 【第3回】  
 テーマ: Greetings, Introducing yourself  
 内容・方法: Listening, reading and conversation practice. Quiz.
- 【第4回】  
 テーマ: Personal Information  
 内容・方法: Conversation and Language practice
- 【第5回】  
 テーマ: Personal Information  
 内容・方法: Listening, reading and conversation practice. Quiz.
- 【第6回】  
 テーマ: Talking about likes and dislikes  
 内容・方法: Conversation and Language practice
- 【第7回】  
 テーマ: Talking about likes and dislikes  
 内容・方法: Listening, reading and conversation practice. Quiz.
- 【第8回】  
 テーマ: Mid- semester review & assessment  
 内容・方法: Review Units 1-3 and mid-semester assessment.
- 【第9回】  
 テーマ: Talking about habits and routines  
 内容・方法: Conversation and Language practice
- 【第10回】  
 テーマ: Talking about habits and routines  
 内容・方法: Listening, reading and conversation practice. Quiz.
- 【第11回】  
 テーマ: Describing everyday activities  
 内容・方法: Conversation and Language practice
- 【第12回】  
 テーマ: Describing everyday activities  
 内容・方法: Listening, reading and conversation practice. Quiz.
- 【第13回】  
 テーマ: Talking about past events  
 内容・方法: Conversation and Language practice
- 【第14回】  
 テーマ: Talking about past events  
 内容・方法: Listening, reading and conversation practice. Quiz.
- 【第15回】  
 テーマ: End-of-semester review & assessment  
 内容・方法: Review of units 4-6 and explanation of final assessment.



## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

### 【第1回】

- ①事前学修課題: Buy the textbook Register for Google Classroom.
- ②事後学修課題: Homework assignments and Unit 1, 1-5 online vocabulary and grammar activities.

### 【第2回】

- ①事前学修課題: Do Unit 1-1-5 オンラインOnline Vocabulary and Grammar activities.
- ②事後学修課題: Homework assignment and do Unit 1-All online activities

### 【第3回】

- ①事前学修課題: Complete all online conversation and video activities for Unit 1.
- ②事後学修課題: Homework assignments and do Unit 2, 1-5 online vocabulary and grammar activities.

### 【第4回】

- ①事前学修課題: Do Unit 2, 1-5 Online Vocabulary and Grammar activities.
- ②事後学修課題: Homework assignments and complete all Unit 2 online conversation and video activities

### 【第5回】

- ①事前学修課題: Complete all Unit 2 online conversation and video activities
- ②事後学修課題: Homework assignments do Unit 3, 1-5, online vocabulary and grammar activities.

### 【第6回】

- ①事前学修課題: Do Unit 3, 1-5, Online Vocabulary and Grammar activities.
- ②事後学修課題: Homework assignments and complete all Unit 3 online conversation and video activities.

### 【第7回】

- ①事前学修課題: Complete all Unit 3 online conversation and video activities.
- ②事後学修課題: Review Units 1-3 vocabulary, grammar and conversation routines. Prepare for the mid-term assessment.

### 【第8回】

- ①事前学修課題: Review Units 1-3 vocabulary, grammar and conversation routines for the mid-term assessment.
- ②事後学修課題: Homework assignments and do Unit 4, 1-5 all online vocabulary and grammar activities

### 【第9回】

- ①事前学修課題: Do Unit 4, 1-5 all Online Vocabulary and Grammar activities
- ②事後学修課題: Homework assignments and complete all Unit 4 online conversation and video activities.

### 【第10回】

- ①事前学修課題: Complete all Unit 4 online conversation and video activities.
- ②事後学修課題: Homework assignments and do Unit 5, 1-5 online vocabulary and grammar activities.

### 【第11回】

- ①事前学修課題: Do Unit 5, 1-5 Online Vocabulary and Grammar activities.
- ②事後学修課題: Homework assignments and complete all Unit 5 online conversation and video activities.

### 【第12回】

- ①事前学修課題: Complete all Unit 5 online conversation and video activities.
- ②事後学修課題: Homework assignments and do Unit 6, 1-5 online vocabulary and grammar activities.

### 【第13回】

- ①事前学修課題: Do Unit 6, 1-5 Online Vocabulary and Grammar activities.
- ②事後学修課題: Homework assignments and complete all Unit 6 online conversation and video activities.

### 【第14回】

- ①事前学修課題: Complete all Unit 6 online conversation and video activities.
- ②事後学修課題: Review Units 4-6 vocabulary, grammar and listening. Prepare for the final assessment.

### 【第15回】

- ①事前学修課題: Review Units 4-6 vocabulary, grammar and listening for the final assessment..
- ②事後学修課題: Submit the final examination. Listen to English during the summer break.

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

You will be graded in class on dialog performance, pair work activities and class activities (30%). There will be regular vocabulary and grammar quizzes (20%). Homework and other textbook assignments will also be graded (20%). During the semester there will be 2 tests: a mid-term and end-of-term evaluation (20%). There will be a final examination (10%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	dialog performance, pair work activities and class activities (30%), vocabulary and grammar quizzes (20%), a mid-term and end-of-term evaluation (20%).	1, 2, 3, 4



授業外での評価	20	Homework and other textbook assignments will also be graded (20%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	10	final examination (10%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Smart Choice 1, 4th Edition with Online Practice, 2020, Ken Wilson, Thomas Healy, Oxford University Press, ISBN: 978-0-19-406099-8		
------	--	--	--

参考書	Smart Choice 1 Online Practice (optional)		
-----	---	--	--

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>		
---------------	---	--	--

授業コード	10303201	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	オーラルイングリッシュⅣ [対面]				
シラバス執筆(全員)	M.H. バナム				
シラバス執筆(主)	M.H. バナム				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you continue to improve your English conversation ability. In this course you will have many opportunities to practice speaking, mostly in pairs and small groups. You will also start to learn some strategies for managing conversations in order to make your conversations better, longer, and more correct. You will continue to study useful expressions, vocabulary and improve your grammar usage. Listening and reading activities are included to support your English development. You will work on a English presentation project in this course. As you develop your presentation, you will discuss your content, make small group presentations and get ideas and feedback from your peers. Google Classroom will be used in this course for materials and assignments. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

## 到達目標

At the end of the course, you will be able to:

1. converse in English in various situations
2. carry on longer and longer conversations
3. increase your productive vocabulary
4. be able to use basic English grammar when speaking
5. be able to give a full presentation in English and use appropriate language and phrases for making a presentation.

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Review of Units 1-6. Course explanation and Google Classroom orientation. Course presentation project explanation.

内容・方法: Review conversations Units 1-6, Review of presenting skills, posture, gestures, and voice inflections.

## 【第2回】

テーマ: Start presentation project.

内容・方法: Decide theme and outline the presentation. Pair practice - present ideas in pairs and get feedback and ideas from peers.

## 【第3回】

テーマ: Textbook chapter & Presentation Project

内容・方法: Vocabulary, conversation and language practice. HWK: apply unit content to presentation project.

## 【第4回】

テーマ: Textbook chapter & Presentation Project

内容・方法: Vocabulary, conversation and language practice. HWK: apply unit content to presentation project.

## 【第5回】

テーマ: Review of textbook chapters. Assessment (1) of units.

内容・方法: Assessment of units. Presentation - Part I (Introduction), peer feedback.

## 【第6回】

テーマ: Presentation Project Continued

内容・方法: Presentation Project: start body of the presentation. Learn appropriate phrases and language.

## 【第7回】

テーマ: Textbook chapter & Presentation Project

内容・方法: Vocabulary, conversation and language practice. HWK: apply unit content to presentation project.

## 【第8回】

テーマ: Textbook chapter & Presentation Project

内容・方法: Vocabulary, conversation and language practice. HWK: apply unit content to presentation project.

## 【第9回】

テーマ: Review of textbook chapters. Assessment (2) of units.

内容・方法: Assessment of units. Presentation - Part II (Body), peer feedback.

## 【第10回】

テーマ: Presentation Project Continued

内容・方法: Presentation Project: start conclusion of the presentation. Learn appropriate phrases and language.

## 【第11回】

テーマ: Presentation Project continued

内容・方法 : Presentation Project: edit, revise and improve final presentation. Peer presentations, feedback, and ideas.

【第12回】

テーマ : Presentation Project continued

内容・方法 : Presentation Project: edit, revise and improve final presentation. Peer presentations, feedback, and ideas.

【第13回】

テーマ : Final Presentation- session 1

内容・方法 : Individual presentations - student feedback and comment.

【第14回】

テーマ : Final Presentation- session 2

内容・方法 : Individual presentations - student feedback and comment.

【第15回】

テーマ : Final Presentation- session 3

内容・方法 : Individual presentations - student feedback and comment. Explanation of final test - submit a power point movie recording of the final presentation.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

①事前学修課題 : Review English studied in the Oral English II course.

②事後学修課題 : Review and practice presenting skills.

【第2回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK.

②事後学修課題 : Decide your project theme and outline your presentation.

【第3回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第4回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Do HWK assignments. Prepare for the unit review.

【第5回】

①事前学修課題 : Review for the unit test.

②事後学修課題 : Review project presentation Part I (Introduction) Do HWK presentation assignments.

【第6回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Practice and prepare for presentation.

【第7回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Review the text unit .

【第8回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Do HWK assignments. Prepare for the unit review.

【第9回】

①事前学修課題 : Review for the unit test.

②事後学修課題 : Review project presentation Part II (Body) Do HWK presentation assignments.

【第10回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Practice and prepare for presentation.

【第11回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Practice and prepare for presentation.

【第12回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Practice and prepare for presentation.

【第13回】

①事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Submit peer evaluations.

【第14回】

①事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Submit peer evaluations.

【第15回】

①事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Submit peer evaluations. Submit movie of your final presentation power point.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given during the semester and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

You will be graded in class on class activities (10%). Semester project work and presentations

(30%). Homework and other textbook assignments will also be graded (20%). During the semester there will be 2 assessments (10%). There will be a final project presentation and end of semester task (30%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Class activities (10%), Semester project work and presentations (30%). Semester assessments (10%).	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	20	Homework and other textbook assignments will also be graded (20%)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	30	Final project presentation and end of semester task (30%)	1, 2, 3, 4, 5
その他	0	none	

テキスト	Smart Choice 1, 4th Edition with Online Practice, 2020, Ken Wilson, Thomas Healy, Oxford University Press, ISBN: 978-0-19-406099-8
------	--

参考書	Smart Choice 1 Online Practice (optional)
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	10303501	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	ボキャブラリービルディング I [対面]				
シラバス執筆(全員)	G. S. ジョン=バプティースト				
シラバス執筆(主)	G. S. ジョン=バプティースト				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

Vocabulary building is the process of expanding your vocabulary. In order to learn English, you first need to know the words. The purpose of this course is to expand vocabulary by learning how words are used and how to use them in context. In the class, students will learn vocabulary through a variety of tasks and activities that use the four skills of reading, listening, writing, and speaking. Sometimes, crossword puzzles, guessing games, and English songs are used to make learning fun. The goal is to acquire the basic 1000 words as receptive and productive vocabulary. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

## 到達目標

1. Learn to recognize and use vocabulary from thematic units 1-20 over the course of the semester.
2. Learn to recognize and use common verbs from Units 38-49 over the course of the semester.
3. This course aims to review and learn approximately 1000 of the most basic words of English.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Outline the course. Units 1, 2. Google Classroom registration and explanation.  
 内容・方法: Text units 1 & 2. Supplementary material / Extra reading material.
- 【第2回】  
 テーマ: Units 3, 4. Focus on Verbs: Unit 38 Have/had  
 内容・方法: Text units. Useful verbs focus. Supplementary material / Extra reading material.
- 【第3回】  
 テーマ: Units 5, 6. Focus on Verbs: Unit 39 Go/went/gone  
 内容・方法: Text units. Useful verbs focus. Supplementary material / Extra reading material.
- 【第4回】  
 テーマ: Units 7, 8. Focus on Verbs: Unit 40 Do/did/done  
 内容・方法: Text units. Useful verbs focus. Review of previous units.
- 【第5回】  
 テーマ: Unit Evaluation Quiz 1  
 内容・方法: Unit review, Evaluation 1, teacher-selected activities
- 【第6回】  
 テーマ: Units 9, 10. Focus on Verbs: Unit 41 Make/made  
 内容・方法: Text units. Useful verbs focus. Supplementary material / Extra reading material.
- 【第7回】  
 テーマ: Units 11, 12. Focus on Verbs: Unit 42 Come/came  
 内容・方法: Text units. Useful verbs focus. Supplementary material / Extra reading material.
- 【第8回】  
 テーマ: Units 13, 14. Focus on Verbs: Unit 43 Take/took/taken  
 内容・方法: Text units. Useful verbs focus. Supplementary material / Extra reading material.
- 【第9回】  
 テーマ: Units 15, 16. Focus on Verbs: Unit 44 Bring/brought  
 内容・方法: Text units. Useful verbs focus. Review of previous units
- 【第10回】  
 テーマ: Unit Evaluation Quiz 2 (+ units review)  
 内容・方法: Evaluation 2
- 【第11回】  
 テーマ: Units 17, 18. Focus on Verbs: Unit 45 Get, got  
 内容・方法: Text units. Useful verbs focus. Supplementary material / Extra reading material.
- 【第12回】  
 テーマ: Units 19, 20. Focus on Verbs: Unit 46 & 47 Phrasal verbs, everyday verbs  
 内容・方法: Text units. Useful verbs focus. Supplementary material / Extra reading material.
- 【第13回】  
 テーマ: Focus on Verbs: Unit 48 & 49 Talking & Moving  
 内容・方法: Text units. Unit Review: 1-10. Unit review.
- 【第14回】  
 テーマ: Unit Review: 11-20. Focus on Verbs Review  
 内容・方法: Unit 11-20. Verbs: Unit 38-49
- 【第15回】  
 テーマ: Unit Evaluation Quiz 3 (+ units review)  
 内容・方法: Evaluation 3 & Course review. Final Examination explanation

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

- 【第1回】  
事前学修課題: Read the course outline  
事後学修課題: Review units studied. Vocabulary homework exercises
- 【第2回】  
事前学修課題: Review the units studied  
事後学修課題: Review units studied. Vocabulary homework exercises
- 【第3回】  
事前学修課題: Review the units studied  
事後学修課題: Review units studied. Vocabulary homework exercises
- 【第4回】  
事前学修課題: Review the units studied  
事後学修課題: Review units studied. Vocabulary homework exercises. Prepare for Evaluation.
- 【第5回】  
事前学修課題: Prepare for Evaluation  
事後学修課題: Review errors on evaluation. Vocabulary homework exercises
- 【第6回】  
事前学修課題: Review the units studied  
事後学修課題: Review units studied. Vocabulary homework exercises
- 【第7回】  
事前学修課題: Review the units studied  
事後学修課題: Review units studied. Vocabulary homework exercises
- 【第8回】  
事前学修課題: Review the units studied  
事後学修課題: Review units studied. Vocabulary homework exercises
- 【第9回】  
事前学修課題: Review the units studied  
事後学修課題: Review units studied. Vocabulary homework exercises. Prepare for Evaluation
- 【第10回】  
事前学修課題: Prepare for Evaluation  
事後学修課題: Review errors on Evaluation. Vocabulary homework exercises
- 【第11回】  
事前学修課題: Review the units studied  
事後学修課題: Review units studied. Vocabulary homework exercises
- 【第12回】  
事前学修課題: Review the units studied  
事後学修課題: Review units studied. Vocabulary homework exercises
- 【第13回】  
事前学修課題: Review the units studied  
事後学修課題: Review units studied. Vocabulary homework exercises
- 【第14回】  
事前学修課題: Review the units studied  
事後学修課題: Review units studied. Prepare for Final Evaluation.
- 【第15回】  
事前学修課題: Final Evaluation  
事後学修課題: Submit the final examination.

#### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

#### 成績評価の方法・基準(方針)

In-class activities and assignments (10%) and vocabulary quizzes (10%). Unit evaluation quizzes (30%). Presentation and communication activities (10%). Homework assignments (20%) and final examination (20%).

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	In-class activities and assignments (10%) and vocabulary quizzes (10%), unit evaluation quizzes (30%), presentation and communication activities (10%).	1, 2, 3
授業外での評価	20	Homework assignments (20%)	1, 2, 3
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final examination (20%)	1, 2, 3
その他	0	none	



テキスト	English Vocabulary In Use: Elementary, Michael McCarthy, Felicity O'Dell, Book with answers and Enhanced eBook, Cambridge University Press; 3 edition, 2017, ISBN: 9781316631522
参考書	
履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.  詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).  5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.  遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.  90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.  BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>

授業コード	10303601	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	ボキャブラリービルディングⅡ [対面]				
シラバス執筆(全員)	G. S. ジョン=バプティースト				
シラバス執筆(主)	G. S. ジョン=バプティースト				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

Vocabulary building is the process of expanding your vocabulary. In order to learn English, you first need to know the words. The purpose of this course is to expand vocabulary by learning how words are used and how to use them in context. In the class, students will learn vocabulary through a variety of tasks and activities that use the four skills of reading, listening, writing, and speaking. Sometimes, crossword puzzles, Guessing games, and English songs are used to make learning fun. The goal is to acquire the basic 1000 words as receptive and productive vocabulary. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

## 到達目標

1. Learn to recognize and use vocabulary from thematic units 1-20 over the course of the semester.
2. Learn to recognize and use common verbs from Units 38-49 over the course of the semester.
3. This course aims to review and learn approximately 1000 of the most basic words of English.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Orientation: Outline the course, explain syllabus and grading policy.  
 内容・方法: Outline the course, explain syllabus and grading policy. Start on Units 21, 22.
- 【第2回】  
 テーマ: Unit 23, 24. Focus on Grammar: Unit 50 (conjunctions)  
 内容・方法: Text units. Useful Grammar focus. Supplementary material / Extra reading material
- 【第3回】  
 テーマ: Unit 25, 26. Focus on Grammar: Unit 51 (days, months, seasons)  
 内容・方法: Text units. Useful Grammar focus. Supplementary material / Extra reading material
- 【第4回】  
 テーマ: Unit 27, 28. Focus on Grammar: Unit 52 (time words)  
 内容・方法: Text units. Useful Grammar focus. Supplementary material / Review of previous units
- 【第5回】  
 テーマ: Unit Evaluation Quiz 1  
 内容・方法: Test 1, unit review, teacher-selected activities
- 【第6回】  
 テーマ: Unit 29, 30. Focus on Grammar: Unit 53 (places)  
 内容・方法: Text units. Useful Grammar focus. Supplementary material / Extra reading material
- 【第7回】  
 テーマ: Unit 31, 32. Focus on Grammar: Unit 54 (manner: adjectives/adverbs)  
 内容・方法: Text units. Useful Grammar focus. Supplementary material / Extra reading material
- 【第8回】  
 テーマ: Unit 33, 34. Focus on Grammar: Unit 55 (common uncountable nouns)  
 内容・方法: Text units. Useful Grammar focus. Supplementary material / Extra reading material
- 【第9回】  
 テーマ: Unit 35. Focus on Grammar: Unit 56 (common adjectives)  
 内容・方法: Text units. Useful Grammar focus. Review of previous units
- 【第10回】  
 テーマ: Unit Evaluation Quiz 2  
 内容・方法: Evaluation 2, unit review, teacher-selected activities
- 【第11回】  
 テーマ: Unit 36. Focus on Grammar: Unit 57 (prepositions)  
 内容・方法: Text units. Useful Grammar focus. Supplementary material. Review of previous units
- 【第12回】  
 テーマ: Unit 37. Focus on Grammar: Unit 58, 59 (prefixes, suffixes)  
 内容・方法: Text units. Useful Grammar focus. Supplementary material. Review of previous units
- 【第13回】  
 テーマ: Units Review: 21-30. Focus on Grammar: Unit 60 (confusing words)  
 内容・方法: Text units. Useful Grammar focus. Supplementary material. Review of previous units
- 【第14回】  
 テーマ: Units Review: 31-37. Focus on Grammar: Review of units 50-60  
 内容・方法: Review of previous units
- 【第15回】  
 テーマ: Unit Evaluation Quiz 3 (+ units review)  
 内容・方法: Evaluation 3 & Course review. Final Examination explanation

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

- 【第1回】  
 事前学修課題: Read the course outline.  
 事後学修課題: Review units studied. Vocabulary homework exercises
- 【第2回】  
 事前学修課題: Review the units studied  
 事後学修課題: Review units studied. Vocabulary homework exercises
- 【第3回】  
 事前学修課題: Review the units studied  
 事後学修課題: Review units studied. Vocabulary homework exercises
- 【第4回】  
 事前学修課題: Review the units studied  
 事後学修課題: Review units studied. Vocabulary homework exercises. Prepare for Evaluation.
- 【第5回】  
 事前学修課題: Prepare for Evaluation  
 事後学修課題: Review errors on evaluation. Vocabulary homework exercises
- 【第6回】  
 事前学修課題: Review the units studied  
 事後学修課題: Review units studied. Vocabulary homework exercises
- 【第7回】  
 事前学修課題: Review the units studied  
 事後学修課題: Review units studied. Vocabulary homework exercises
- 【第8回】  
 事前学修課題: Review the units studied  
 事後学修課題: Review units studied. Vocabulary homework exercises
- 【第9回】  
 事前学修課題: Review the units studied  
 事後学修課題: Review units studied. Vocabulary homework exercises. Prepare for Evaluation
- 【第10回】  
 事前学修課題: Prepare for Evaluation  
 事後学修課題: Review errors on Evaluation. Vocabulary homework exercises
- 【第11回】  
 事前学修課題: Review the units studied  
 事後学修課題: Review units studied. Vocabulary homework exercises
- 【第12回】  
 事前学修課題: Review the units studied  
 事後学修課題: Review units studied. Vocabulary homework exercises
- 【第13回】  
 事前学修課題: Review the units studied  
 事後学修課題: Review units studied. Vocabulary homework exercises
- 【第14回】  
 事前学修課題: Review the units studied  
 事後学修課題: Review units studied. Prepare for Final Evaluation.
- 【第15回】  
 事前学修課題: Final Evaluation  
 事後学修課題: Submit the final examination.

#### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

#### 成績評価の方法・基準(方針)

In-class activities and assignments (10%) and vocabulary quizzes (10%). Unit evaluation quizzes (30%), Presentation and communication activities (10%). Homework assignments (20%) and final examination (20%).

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	In-class activities and assignments (10%) and vocabulary quizzes (10%), unit evaluation quizzes (30%), presentation and communication activities (10%).	1, 2, 3
授業外での評価	20	Homework assignments (20)	1, 2, 3
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final examination (20%)	1, 2, 3
その他	0	none	

テキスト	English Vocabulary In Use: Elementary, Michael McCarthy, Felicity O'Dell, Book with answers and Enhanced eBook, Cambridge University Press; 3 edition, 2017, ISBN: 9781316631522
参考書	
履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.  詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).  5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.  遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.  90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.  BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>

授業コード	10304401	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	日本語Ⅱ a (文法) [対面]				
シラバス執筆(全員)	大石 玲子				
シラバス執筆(主)	大石 玲子				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

留学生が日本の大学で授業を受け、課題に取り組み、自身の意見を表明し、レポートや論文を執筆するレベルに至るまでの最終段階として、話し手の気持ちを表す文末表現を中心に取り上げる。文法ルールとその使い方を押さえた上で、それぞれの微妙なニュアンスの違いを知り、書き言葉として使いこなせると同時に、日常のコミュニケーションレベルにおいてもより高度な理解力および表現力を身につけることを目指して、説明・質疑応答・運用練習を行う。

## 到達目標

1. 講義を聞いて十分に理解し、質疑応答やディスカッション、プレゼンテーションを誤解なく行うために必要な文法知識を身につける。
2. レポートや論文の執筆に必要とされるレベルのアカデミックな文章表現に習熟し、使いこなすことができる。
3. 学外生活も含めた日常生活でのコミュニケーションにおいても、日本語の細やかなニュアンスを理解し、表現できる。

## 授業計画

- 【第1回】自己紹介と授業の進め方について／レベルチェックを兼ねたウォームアップ問題  
【第2回】断定を避ける表現(1) 「と思う」「と考える」「と思われる」  
【第3回】断定を避ける表現(2) 「Aないことはない」「AことはA」  
【第4回】断定を避ける表現(3) 「わけではない」「とはかぎらない」  
【第5回】否定の表現 「のではない」「わけではない」/「のではない」と「わけではない」  
【第6回】想像して述べる表現(1) 「だろう(う・よう)」「まい」「のだろう」  
【第7回】想像して述べる表現(2) 「だろうか」「のだろうか」  
【第8回】想像して述べる表現(3) 「かもしれない」「恐れがある」「かねない」  
【第9回】想像して述べる表現(4) 「はずだ」「にちがいない」「に決まっている」  
【第10回】様子を述べる表現 「ようだ(みたいだ)」「らしい」「だろう」「そうだ」  
【第11回】意志を表す表現 動詞の辞書形・マス形による意志/「う・よう」と「つもりだ」  
【第12回】義務・必要を表す表現(1) 「べきだ」「ものではない」と「ことはない」  
【第13回】義務・必要を表す表現(2) 「なければならない」「ざるをえない」「ずにはいられない」  
【第14回】可能・不可能を表す表現(1) 「ようがない」「かねる」「わけに(は)いかない」  
【第15回】可能・不可能を表す表現(2) その他の可能を表す表現

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

第1回を除いて、毎回事前の予習および授業後の復習を合わせて1時間程度必要とする。  
事前学習課題：指定された範囲のテキストを読み、知らない語彙を辞書で調べた上で練習問題に答え、わかりにくい箇所を明確にしておく。  
事後学習課題：練習問題で間違った箇所、新しく学んだ言葉や事柄を中心にノートに整理する。  
課題および確認テストの際には2～3時間の学習時間を要する。

## 課題に対するフィードバックの方法

提出課題および確認テストを返却する際には、授業内で正答あるいは模範解答を示すと同時に、理解が不十分だと思われる箇所についての確認や補足説明を行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

授業内で数回行う確認テストおよび定期試験に代わるレポートの評価に加え、事前事後学習を含めた授業内容への主体的な取り組みを総合的に判定した上で、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。  
なお、正答な理由なく5回以上欠席した場合はK評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	確認テスト(数回)	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		

定期試験に代わるレポート等	40	課題レポート	1, 2
その他	20	授業に関する質問・発言、事前事後学習への取り組み	1, 2, 3
テキスト	テキストは使用せず資料を配布する。		
参考書	『日本語文法演習 話し手の気持ちを表す表現 —モダリティ・終助詞—』 スリーエーネットワーク その他、必要に応じて授業の中で紹介する。		
履修条件・他の科目との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5回以上欠席した場合、単位は認定されない。(公欠を除く)</li> <li>・正答な理由のない遅刻は、3回で1回の欠席と見なす。</li> <li>・オンラインの場合でも信頼できる日本語辞書を使用すること。</li> </ul>		



授業コード	10304501	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	日本語Ⅱb(文法) [対面]				
シラバス執筆(全員)	村田 菜穂子				
シラバス執筆(主)	村田 菜穂子				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

大学で学ぶために必要なレポートや論文で使用されている文法項目を学び、その学んだ文法・表現を読む・書くに應用する力を養成する。学んだ文法がレポートや論文の中のどこでどのように使用されることが多いのか、どのような目的で使用すればよいかを理解し、表現力を身につけることを目標とし、文法学習をした後、学んだ文法項目を使って文を作る練習をする。さらに、自分自身で適切な文法・表現を使用し1文レベルではなくレポート・論文の型に沿ったある程度の長さの文が書けるような運用力を身につけることを目指す。

## 到達目標

1. 日本語のレポート・論文を読むために必要な文法・表現が理解できるようになること。
2. 実際にレポートや論文の中で、学んだ文法がどのように使用されているかを知り、使えるようになること。
3. 学んだ文法・表現を使って実際にレポート・論文の型のある程度の長さの文が書けるようになること。

## 授業計画

- 第1回 「は」と「が」を使い分ける①(「は」と「が」の使い分け)
- 第2回 「は」と「が」を使い分ける②(対比の「は」と主題の「は」)
- 第3回 書き手の視点を示す①(「他動詞」と「自動詞」の使い分け)
- 第4回 書き手の視点を示す②(「使役形」と「受身形」の使い分け)
- 第5回 過去と現在のつながりを示す①(ル形とタ形)
- 第6回 過去と現在のつながりを示す②(テイル形とテイタ形、テイル形とタ形)
- 第7回 文章の中の語を指し示す①(指示詞の特質)
- 第8回 文章の中の語を指し示す②(指示詞使い分け)
- 第9回 文章の中の語を指し示す③(指示詞を使った定型表現)
- 第10回 前後の関係を表す①(レポート・論文でよく使われる接続詞・接続表現)
- 第11回 前後の関係を表す②(間違いやすい接続詞)
- 第12回 前の文に関係づける①(「のだ文」の使用場面)
- 第13回 前の文に関係づける②(「のだ文」の4つの用法)
- 第14回 効果的に意見を述べる(意見を述べる文末表現の使い分け)
- 第15回 後半のまとめと復習

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

- 第1回  
【事前】 授業のシラバスを熟読し、授業構成を理解する 0.5時間  
【事後】 本授業のシラバスをもう一度よく読むとともに、本授業の進め方を再確認する 0.5時間
- 第2回～第14回  
【事前】 教材を熟読して事前に学ぶ内容を理解するとともに、わからない語の意味や漢字の読み方を調べておくこと 0.5時間  
【事後】 新しく学んだ事柄を復習するとともに、間違った演習問題や授業中において学んだポイントをノートに整理しておくこと 0.5時間
- 第15回  
【事前】 前期において学んだ内容を見直し、理解が不十分な点について質問を行う準備をしておく 1.5時間  
【事後】 前期に学んだ事柄を振り返り、要点をまとめる 2時間

## 課題に対するフィードバックの方法

課題は授業内でフィードバックを行う。定期試験に代わるレポートに関しては希望に応じて採点結果を知らせ

る。

### 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。なお、正当な理由なく、5回以上欠席した場合は評価対象外となり、「K」評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	15	リフレクションシート(15)	1, 2
授業外での評価	40	事前学習・事後学習として課せる課題(40)	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	40	レポート試験(40)	1, 2, 3
その他	5	授業に関する質問・発言(5)	1, 2, 3

**テキスト** テキストを使用しない。毎回プリントを配布する。

**参考書** 『ここがポイントレポート論文を書くための日本語文法』小森万理・三井久美子、くろしお出版  
『アカデミック・ライティングのためのパラフレーズ演習』鎌田美千子・仁科浩美、スリーイーネットワーク

**履修条件・他の科目との関連** ・5回以上欠席をした場合は、単位は認定されない。(ただし、公欠は含めない)  
・正当な理由がない遅刻は、3回で欠席1回とみなす。

授業コード	10304601	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	日本語Ⅲ a (聴解・会話) [対面]				
シラバス執筆(全員)	網 英美子				
シラバス執筆(主)	網 英美子				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

日本での日常生活や大学の授業において必要とされる、幅広いテーマに関する聞き取り能力の向上、および「通じる日本語」を正確に話せる会話力の養成を目指す。日本語の音声の特徴や語彙・表現等について学び、実際に聞く・書き取る・要約する・発音する・テーマに沿った発表をする等の練習を行う。

## 到達目標

1. 日常生活および大学での受講に必要な日本語聴解力を身につける
2. 短いニュースや、ある程度長さのある内容を聴いて要約することができる
3. 自分の考えを筋道立てて述べることができる
4. 正確な発音とイントネーションで適切なコミュニケーションが行える

## 授業計画

【第1回】 授業オリエンテーション 授業内容と進め方および自己紹介

【第2回】

ニュースの聞き取り 要約して提出

第1課 「枕草子」 (1)

導入と内容の予想。本文に出てくる語彙や表現の確認と説明。発音とアクセントの練習。

本文を聞き、大意を理解するための質問、および話の重要ポイントを押さえるための質問に答え、提出。

【第3回】

ニュースの聞き取り 要約して提出

第1課 「枕草子」 (2)

前回の重要ポイントの確認。スクリプトを読みながら、本文の細かい部分まで聞き取り理解するための質疑応答。

本文全体あるいは必要部分の音読やイントネーション・プロミネンス等の練習。 本文を要約して、提出。

【第4回】

ニュースの聞き取り 要約して提出

発表準備 「私のお気に入り」というテーマで発表するためのレジユメの作成。

【第5回】

ニュースの聞き取り 要約して提出

発表「私のお気に入り」 発表後質疑応答

発表者の評価及び自己評価を提出

【第6回】

ニュースの聞き取り 要約して提出

第2課 「巡回セールスマン問題」 (1)

導入と内容の予想。本文に出てくる語彙や表現の確認と説明。発音とアクセントの練習。

本文を聞き、大意を理解するための質問、および話の重要ポイントを押さえるための質問に答え、提出。

【第7回】

ニュースの聞き取り 要約して提出

第2課 「巡回セールスマン問題」 (2)

前回の重要ポイントの確認。スクリプトを読みながら、本文の細かい部分まで聞き取り理解するための質疑応答。

本文全体あるいは必要部分の音読やイントネーション・プロミネンス等の練習。 本文を要約して、提出。

【第8回】

ニュースの聞き取り 要約して提出

第3課 「『思う』という言葉」 (1)

導入と内容の予想。本文に出てくる語彙や表現の確認と説明。発音とアクセントの練習。

本文を聞き、大意を理解するための質問、および話の重要ポイントを押さえるための質問に答え、提出。

【第9回】

ニュースの聞き取り 要約して提出

第3課 「『思う』という言葉」 (2)

前回の重要ポイントの確認。スクリプトを読みながら、本文の細かい部分まで聞き取り理解するための質疑応答。

本文全体あるいは必要部分の音読やイントネーション・プロミネンス等の練習。 本文を要約して、提出。

【第10回】

ニュースの聞き取り 要約して提出

発表準備 「母国語の歴史」というテーマで発表するための資料作成

【第11回】

ニュースの聞き取り 要約して提出

発表「母国語の歴史」 発表後、質疑応答

発表者の評価及び自己評価を提出

【第12回】

ニュースの聞き取り 要約して提出

第4課「『子どもを産まない』という行動がなぜ進化したか？」(1)  
 導入と内容の予想。本文に出てくる語彙や表現の確認と説明。発音とアクセントの練習。  
 本文を聞き、大意を理解するための質問、および話の重要ポイントを押さえるための質問に答え、提出。

【第13回】

ニュースの聞き取り 要約して提出

第4課 「『子どもを産まない』という行動がなぜ進化したか？」(2)

前回の重要ポイントの確認。スクリプトを読みながら、本文の細かい部分まで聞き取り理解するための質疑応答。

本文全体あるいは必要部分の音読やイントネーション・プロミネンス等の練習。 本文を要約して、提出。

【第14回】

ニュースの聞き取り 要約して提出

発表準備 「これが日本だ」と思うものについての発表レジュメ作成

各自発表レジュメをまとめて次週に備える。

【第15回】

最終発表 発表レジュメに沿って意見を述べ、質疑応答

発表者の評価及び自己評価を提出

事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業の最初にニュースの聞き取りを行うので、日々の出来事に目を向け、知らない言葉は辞書で調べておくこと。授業内で聞いた内容は、終了後にスクリプトとして渡すので、再度内容を読み、理解できない単語、文法などがあれば質問できるように準備しておくこと。

第1回		
【事前】	シラバスを読んでおく	0.5時間
【事後】	サンプルとして聞いたニュースのスクリプトを読んでおく	1時間
第2回		
【事前】	自分の国の古典作品について説明できるように準備しておく	0.5時間
【事後】	今日のニュースのスクリプトを読んで、提出した要約の内容と比較しておく	1時間
第3回		
【事前】	第1課の語彙を復習しておく	0.5時間
【事後】	今日のニュースのスクリプトを読んで、提出した要約の内容と比較しておく 第1課のスクリプトを読んで、内容を確認しておく	1時間
第4回		
【事前】	今自分が気に入っているものについて言えるように準備しておく	0.5時間
【事後】	今日のニュースのスクリプトを読んで、提出した要約の内容と比較しておく	1時間
第5回		
【事前】	発表ができるように資料をまとめておく	0.5時間
【事後】	今日のニュースのスクリプトを読んで、提出した要約の内容と比較しておく	1時間
第6回		
【事前】	第2課「A講義を聞く前に」を読んで理解しておく	0.5時間
【事後】	今日のニュースのスクリプトを読んで、提出した要約の内容と比較しておく	1時間
第7回		
【事前】	第2課の語彙を復習しておく	0.5時間
【事後】	今日のニュースのスクリプトを読んで、提出した要約の内容と比較しておく 第2課のスクリプトを読んで、内容を確認しておく	1時間
第8回		
【事前】	日本語の動詞の分類で「動作動詞」「思考動詞」とは何かを調べておく	0.5時間
【事後】	今日のニュースのスクリプトを読んで、提出した要約の内容と比較しておく	1時間
第9回		
【事前】	第3課の語彙を復習しておく	0.5時間
【事後】	今日のニュースのスクリプトを読んで、提出した要約の内容と比較しておく 第3課のスクリプトを読んで、内容を確認しておく	1時間
第10回		
【事前】	自分の母国語の歴史を簡単に調べておく	0.5時間
【事後】	今日のニュースのスクリプトを読んで、提出した要約の内容と比較しておく	1時間
第11回		
【事前】	発表ができるように資料を確認しておく	0.5時間
【事後】	今日のニュースのスクリプトを読んで、提出した要約の内容と比較しておく	1時間
第12回		
【事前】	ハチについて、またダーウィンの進化論について知っていることをまとめておく	0.5時間
【事後】	今日のニュースのスクリプトを読んで、提出した要約の内容と比較しておく	1時間
第13回		
【事前】	第4課の語彙を復習しておく	0.5時間
【事後】	今日のニュースのスクリプトを読んで、提出した要約の内容と比較しておく	1時間
第14回		
【事前】	自分が日本的だと思うものについて考えておくこと	0.5時間
【事後】	今日のニュースのスクリプトを読んで、提出した要約の内容と比較しておく	1時間
第15回		
【事前】	発表ができるように資料を確認しておく	0.5時間
【事後】	発表の振り返りシートを書いて提出する	1時間

## 課題に対するフィードバックの方法

毎回行うニュースの要約は、模範解答を添付し、10段階で評価後、コメントを付ける。  
提出された発表のレジュメは内容をチェックし、不足箇所があれば再提出させる。発表後は、コメントを付けて返却する。  
ディスカッションや発表において発音やイントネーションのチェックをし、終了後に問題部分を指摘する。前回指摘した箇所の比較も行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判断のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	ニュースの要約内容(20) 聴解問題の正解率(20) 発話・発表内容(20)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	20	発表のためのレジュメの作成(20)	3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	聴解問題の要約レポート	1, 2, 3
その他	0		

テキスト 『留学生のためのアカデミック・ジャパニーズ聴解[動画で学ぶ大学の講義]』(スリーエーネットワーク)

参考書 必要に応じて授業の中で紹介する。

履修条件・他の科目との関連

- ・5回以上欠席をした場合は、単位は認定されない。(ただし、公欠は含めない。)
- ・正当な理由がない遅刻は、3回で1回の欠席とみなす。
- ・欠席する(した)場合は、自ら教員に連絡を取って、配布物や課題について責任を持って準備すること。
- ・授業人数やレベルにより授業内容や進度を多少変更することもある。
- ・毎回、配布プリントや辞書を持参すること。



授業コード	10304701	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	日本語Ⅲb (聴解・会話) [対面]				
シラバス執筆(全員)	村田 菜穂子				
シラバス執筆(主)	村田 菜穂子				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

日本での日常生活や大学の授業において必要とされる、幅広いテーマに関する聞き取り能力の向上、および「通じる日本語」を正確に話せる会話力の養成を目指す。日本語の音声の特徴や語彙・表現等について学び、実際に聞く・書き取る・要約する・発音する・テーマに沿った発表をする等の練習を行う。

## 到達目標

1. 日常生活および大学での受講に必要な日本語聴解力を身につける
2. 短いニュースや、ある程度長さのある内容を聴いて要約することができる
3. 自分の考えを筋道立てて述べるができる
4. ディスカッションした内容をまとめることができる
5. 正確な発音とイントネーションで適切なコミュニケーションが行える

## 授業計画

## 【第1回】 ガイダンス

内容：後期授業の概要、授業の方針と進め方、事前事後の学習方法、評価の方法などについて

の説明

## 【第2回】

ニュースの聞き取り 要約して提出①

テキスト第5課 (1)

導入と内容の予想。本文に出てくる語彙や表現の確認と説明。発音とアクセントの練習。

本文を聞き、大意を理解するための質問、および話の重要ポイントを押さえて提出

## 【第3回】

ニュースの聞き取り 要約して提出②

テキスト第5課 (2)

前回の重要ポイントの確認。スクリプトを読みながら、本文の細かい部分まで聞き取り理解するための質疑

応答

本文全体あるいは必要部分の音読やイントネーション・プロミネンス等の練習し、その一方で本文を要約して提出する

## 【第4回】

ニュースの聞き取り 要約して提出③

テキスト第7課 (1)

導入と内容の予想。本文に出てくる語彙や表現の確認と説明。発音とアクセントの練習。

本文を聞き、大意を理解するための質問、および話の重要ポイントを押さえて提出

## 【第5回】

ニュースの聞き取り 要約して提出④

テキスト第7課 (2)

前回の重要ポイントの確認。スクリプトを読みながら、本文の細かい部分まで聞き取り理解するための質疑

応答

本文全体あるいは必要部分の音読やイントネーション・プロミネンス等の練習し、その一方で本文を要約して提出する

## 【第6回】

ディスカッション①「『役不足』の意味」について意見を述べ合い、内容をまとめる

レジュメの書き方について解説する

発表時に使用するレジュメの作成を課題とする

## 【第7回】

ニュースの聞き取り 要約して提出⑤

発表①「『役不足』の意味」について

持参した課題のレジュメの添削を行うとともに、プレゼンテーションを実施する

## 【第8回】

ニュースの聞き取り 要約して提出⑥

テキスト第8課 (1)

導入と内容の予想。本文に出てくる語彙や表現の確認と説明。発音とアクセントの練習。

本文を聞き、大意を理解するための質問、および話の重要ポイントを押さえて提出

## 【第9回】

ニュースの聞き取り 要約して提出⑦

テキスト第8課 (2)

前回の重要ポイントの確認。スクリプトを読みながら、本文の細かい部分まで聞き取り理解するための質疑

応答

本文全体あるいは必要部分の音読やイントネーション・プロミネンス等の練習し、その一方で本文を要約して提出する

## 【第10回】

ニュースの聞き取り 要約して提出⑧



テキスト第9課 (1)  
 導入と内容の予想。本文に出てくる語彙や表現の確認と説明。発音とアクセントの練習。  
 本文を聞き、大意を理解するための質問、および話の重要ポイントを押さえて提出  
 【第11回】  
 ニュースの聞き取り 要約して提出⑨  
 テキスト第9課 (2)  
 前回の重要ポイントの確認。スクリプトを読みながら、本文の細かい部分まで聞き取り理解するための質疑  
 応答  
 本文全体あるいは必要部分の音読やイントネーション・プロミネンス等の練習し、その一方で本文を要約して提出する  
 【第12回】  
 ディスカッション②「世界の人口問題」について意見を述べ合い、内容をまとめる  
 発表時に使用するレジュメの作成を課題とする  
 【第13回】  
 ニュースの聞き取り 要約して提出⑩  
 発表②「世界の人口問題」について  
 持参した課題のレジュメの添削を行うとともに、プレゼンテーションを実施する  
 関心があるテーマを決めて提出する  
 【第14回】  
 前回提出したテーマについて、レジュメを作成し、プレゼンテーションを実施する  
 【第15回】 後期のまとめ

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

第1回  
 【事前】 授業のシラバスを熟読し、授業構成を理解する 0.5時間  
 【事後】 本授業のシラバスをもう一度よく読むとともに、本授業の進め方を再確認する 0.5時間  
 第2回～第5回、第7回～第11回および、第13回、第14回  
 【事前】 教材を熟読して事前に学ぶ内容を理解するとともに、わからない語の意味や漢字の読み方を調べておくこと 0.5時間  
 【事後】 新しく学んだ事柄を復習するとともに、間違った演習問題や授業中において学んだポイントをノートに整理しておくこと 0.5時間  
 第6回および第12回  
 【事前】 教材を熟読して事前に学ぶ内容を理解するとともに、わからない語の意味や漢字の読み方を調べておくこと 0.5時間  
 【事後】 授業中に学んだレジュメの書き方を見直し、課題であるレジュメを作成してくる 2.5時間  
 第15回  
 【事前】 後期において学んだ内容を見直し、理解が不十分な点について質問を行う準備をしておく 1.5時間  
 【事後】 後期に学んだ事柄を振り返り、要点をまとめる 2時間

### 課題に対するフィードバックの方法

課題は授業内でフィードバックを行う。定期試験に代わるレポートに関しては希望に応じて採点結果を知らせる。

### 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。なお、正当な理由なく、5回以上欠席した場合は評価対象外となり、「K」評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	ニュースの要約内容(20) 聴解問題の正解率(20) 発言や発表等の内容(20)	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	20	発表のためのレジュメの作成(20)	3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	聴解問題の要約レポート	1, 2, 3
その他	0		

テキスト 『留学生のためのアカデミック・ジャパニーズ 動画で学ぶ大学の講義』 東京外国語大学留学生日本語教育センター/スリーエーネットワーク/2,200円(税込)/ ISBN: 9784883197897

参考書 必要に応じて授業の中で紹介する。

履修条件・他の科目との関連  
 ・5回以上欠席をした場合は、単位は認定されない。(ただし、公欠は含めない。)  
 ・正当な理由がない遅刻は、3回で1回の欠席とみなす。  
 ・日本語辞書および配布したプリントは毎時用意すること。

授業コード	10305001	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	日本語Ⅴa (読解) [対面]				
シラバス執筆(全員)	村田 菜穂子				
シラバス執筆(主)	村田 菜穂子				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

大学生として読み解くことが必要な文章(専門分野のレポート・論文・専門書などの論理的文章)を正しく理解できるようにするための基礎的な読解技術の習得を目指す。具体的には、様々な読解技術を学び、その技術を使って、アカデミックなトピック・社会的あるいは歴史的な内容の文章等を繰り返し読むことを通して総合的な読解力を養う。さらに、確かな内容理解ができた後に文章の内容を簡潔にまとめる練習を行うとともに、読んだ文章の内容について意見交換を行う。

## 到達目標

1. 読解力を向上させるための技術を学び、それらを適切に使うことができる。
2. 読解に役立つ技術を使って文章を読み、様々なジャンルの文章を正しく把握できる。
3. 読んだ文章の内容を簡潔にまとめ、自らの言葉で説明できる。

## 授業計画

- 【第1回】 ガイダンス  
内容：前期授業の概要、授業の方針と進め方、事前事後の学習方法、評価の方法などについての説明
- 【第2回】 文の構造をとらえる：修飾関係を正しく理解する技術を学ぶ
- 【第3回】 前件と後件の関係をつかむ：複雑な複文を読み解く技術を学ぶ
- 【第4回】 読解①：「貿易とグローバル化」に関する文章を読み考え意見交換をする
- 【第5回】 「これ」「それ」が指すものを考える：指示詞に注意しながら、文のつながりを正しく理解する技術を学ぶ
- 【第6回】 省略されているものが何か考える：省略されているものが何かを考えながら文章を理解する技術を学ぶ
- 【第7回】 関連のある言葉を探す：キーワードとなる言葉を中心に、文のつながりに注意しながら読む技術を学ぶ
- 【第8回】 前半のまとめ／読解②：「女性の働き方」に関する文章を読み考え意見交換をする
- 【第9回】 筆者の意見を見抜く：文末表現から筆者の意見を見抜く技術を学ぶ
- 【第10回】 筆者の立場を見分ける：対立する意見を紹介する文における筆者の立場を見分ける技術を学ぶ
- 【第11回】 大切なことを伝えるサインをつかむ：文章内のサインを使って文章の展開をつかむ技術を学ぶ
- 【第12回】 読解③：「いのちと科学」に関する文章を読み考え意見交換をする
- 【第13回】 内容を素早く理解する：文章の内容を短時間で理解する「速読」の技術を学ぶ
- 【第14回】 文章の話題を見抜く：何について書かれた文章かを見抜く技術を学ぶ
- 【第15回】 前期のまとめ

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

- 第1回  
【事前】 授業のシラバスを熟読し、授業構成を理解する 0.5時間  
【事後】 本授業のシラバスをもう一度よく読むとともに、本授業の進め方を再確認する 0.5時間
- 第2回～第14回  
【事前】 教材を熟読して事前に学ぶ内容を理解するとともに、わからない語の意味や漢字の読み方を調べておくこと 0.5時間  
【事後】 新しく学んだ事柄を復習するとともに、間違った演習問題や授業中において学んだポイントをノートに整理しておくこと 0.5時間
- 第15回  
【事前】 前期において学んだ内容を見直し、理解が不十分な点について質問を行う準備をしておく 1.5時間

【事後】 前期に学んだ事柄を振り返り、要点をまとめる 2時間

### 課題に対するフィードバックの方法

課題は授業内でフィードバックを行う。定期試験に代わるレポートに関しては希望があれば採点結果を知らせる。

### 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。なお、正当な理由なく、5回以上欠席した場合は評価対象外となり、「K」評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	指示された課題の提出(20)、授業内での発言・発表(10)	1, 2, 3
授業外での評価	15	指示された課題の提出(15)	1, 2
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	50	最終レポート(50)	1, 2, 3
その他	5	授業に関する質問等(5)	1, 2, 3

テキスト テキストを使用しない。プリントを配布する。

参考書 『留学生のための読解トレーニング』石黒圭編著、凡人社  
『考える人の【上級】日本語読解』奥山貴之・宇津木奈美子・東会娟、凡人社  
これらのほか、必要に応じて授業の中で紹介する。

履修条件・他の科目との関連 ・5回以上欠席をした場合は、単位は認定されない。(ただし、公欠は含めない。)  
・正当な理由がない遅刻は、3回で1回の欠席とみなす。  
・日本語辞書および配布したプリントは毎時用意すること。

授業コード	10305101	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	日本語Ⅴb (読解) [対面]				
シラバス執筆(全員)	村田 菜穂子				
シラバス執筆(主)	村田 菜穂子				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

大学生として読み解くことが必要な文章(専門分野のレポート・論文・専門書などの論理的文章)を正しく理解できるようにするための基礎的な読解技術の習得を目指す。具体的には、様々な読解技術を学び、その技術を使って、アカデミックなトピック・社会的あるいは歴史的な内容の文章等を繰り返し読むことを通して総合的な読解力を養う。さらに、確かな内容理解ができた後に文章の内容を簡潔にまとめる練習を行うとともに、読んだ文章の内容について意見交換を行う。

## 到達目標

1. 読解力を向上させるための技術を学び、それらを適切に使うことができる。
2. 読解に役立つ技術を使って文章を読み、様々なジャンルの文章を正しく把握できる。
3. 読んだ文章の内容を簡潔にまとめ、自らの言葉で説明できる。

## 授業計画

【第1回】	ガイダンス 内容：後期授業の概要、授業の方針と進め方、事前事後の学習方法、評価の方法などについて
の説明	
【第2回】	読解〔1〕「日本語の一人称はなぜ多い」に関する文章を読んで意見交換をする
【第3回】	読解〔2〕「社会と言語」に関する文章を読んで意見交換をする
【第4回】	主語-述語、修飾語-被修飾語の関係を正しく理解する技術を学ぶ
【第5回】	読解〔3〕「日本人の行動パターン」に関する文章を読んで意見交換をする
【第6回】	読解〔4〕「お箸の文化」に関する文章を読んで意見交換をする
【第7回】	複雑な構造の文を読み解く技術を学ぶ
【第8回】	読解〔5〕「仮面の役割」に関する文章を読んで意見交換をする
【第9回】	読解〔6〕「高度成長がもたらしたもの」に関する文章を読んで意見交換をする
【第10回】	言い換えの表現を見つけながら読む技術を学ぶ
【第11回】	読解〔7〕「高齢化社会のもう一つの視点」に関する文章を読んで意見交換をする
【第12回】	筆者の主張の大枠を捉え、主題に迫る技術を学ぶ
【第13回】	読解〔8〕「一人旅の魅力」に関する文章を読んで意見交換をする
【第14回】	対立する意見と筆者の意見との違いを見分ける技術を学ぶ
【第15回】	後期のまとめ

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

第1回	【事前】 授業のシラバスを熟読し、授業構成を理解する 0.5時間 【事後】 本授業のシラバスをもう一度よく読むとともに、本授業の進め方を再確認する 0.5時間
第2回～第14回	【事前】 教材を熟読して事前に学ぶ内容を理解するとともに、わからない語の意味や漢字の読み方を調べておくこと 0.5時間 【事後】 新しく学んだ事柄を復習するとともに、間違った演習問題や授業中において学んだポイントをノートに整理しておくこと 0.5時間
第15回	【事前】 後期において学んだ内容を見直し、理解が不十分な点について質問を行う準備をしておく 1.5時間 【事後】 後期に学んだ事柄を振り返り、要点をまとめる 2時間

## 課題に対するフィードバックの方法

課題は授業内でフィードバックを行う。定期試験に代わるレポートに関しては希望に応じて採点結果を知らせる。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。なお、正当な理由なく、5回以上欠席した場合は評価対象外となり、「K」評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	指示された課題の提出(20)、授業内での発言・発表(10)	1, 2, 3
授業外での評価	15	指示された課題の提出(15)	1, 2
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	50	最終レポート(50)	1, 2, 3
その他	5	授業に関する質問等(5)	1, 2, 3

テキスト テキストを使用しない。プリントを配布する。

参考書 『上級学習者のための日本語読解ワークブック』目黒真実著、アルク  
『考える人の【上級】日本語読解』奥山貴之・宇津木奈美子・東会娟、凡人社  
これらのほか、必要に応じて授業の中で紹介する。

履修条件・他の科目との関連

- ・5回以上欠席をした場合は、単位は認定されない。(ただし、公欠は含めない。)
- ・正当な理由がない遅刻は、3回で1回の欠席とみなす。
- ・日本語辞書および配布したプリントは毎時用意すること。



授業コード	11100201	授業形態	演習	実務家教員	<input type="radio"/>
授業科目名	ビジネス基礎演習 [対面]				
シラバス執筆(全員)	織田 由佳子				
シラバス執筆(主)	織田 由佳子				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

ビジネス社会で活躍するためには、社会を理解し、さまざまな実務の基本スキル、物事に取り組む姿勢と知識を習得することが必要である。この授業では社会に出る準備として、具体的な仕事の進め方やビジネスコミュニケーションスキルをグループ演習で体験する。また、自分のキャリアや生活を築いていくために必要な社会保険や税金の基礎知識・時代に沿ったビジネス用語などの理解を、個人演習で深める。同時に、社会人の姿勢として「遅刻・欠席をしない、期限を守る」こと、きちんとした文章が書けることが信頼獲得の大前提であることを理解し、課題の期限内提出、文章の見直し習慣をこの授業期間を通じ身につける。現在、官公庁、企業、医療機関などで人材育成を行い、ビジネスマナー・コミュニケーション研修を行っている実務家教員が、その経験をもとに指導する。学生各々が社会人生活を具体的にイメージでき、今後の自分にどのような知識やスキルの強化が必要か把握し、取り組む意識を持てる授業としたい。

## 到達目標

1. 周囲に信頼を与える仕事の進め方について理解し、説明ができる
2. ビジネスコミュニケーションの基礎を身につけ、実行できる
3. ビジネスマナーの基本を体得し、実行にうつせる
4. ビジネス文書の基本を理解し、メール作成に活用できる
5. 社会保険・業種・業界の知識が説明できる

## 授業計画

- 第1回 キャリア形成と就業意識：仕事・キャリア形成のための考え方や意識を学ぶ  
 第2回 職場コミュニケーション(1)：人間関係を構築するコミュニケーションの基本スキルを学ぶ  
 第3回 職場コミュニケーション(2)：気持ちの伝わる敬語・相手が受け入れやすい心配り表現を学ぶ  
 第4回 報告・連絡・相談：確実に言うポイントと、相手が理解しやすい結論志向の話法を学ぶ  
 第5回 会議業務：主催・参加の知識と心構え、会議を円滑に進める進行役のポイントを学ぶ  
 第6回 来客対応と訪問マナー：好印象を与える立ち居振る舞いを学ぶ  
 第7回 電話対応：基本マナーと架電・受電の流れ、場面ごとの具体的フレーズを学ぶ  
 第8回 プレゼンテーション：プレゼンテーションの基本と、相手に伝わるスピーチ技法を学ぶ  
 第9回 仕事の取り組み方(1)：PDCAサイクルの役立て方・職場のルール・法律を学ぶ  
 第10回 仕事の取り組み方(2)：社会保険と税金の基礎知識・給与明細の見方を学ぶ  
 第11回 ビジネス文書とメール：個人SNSとの明確な区別、社会人にふさわしい文章とメールの書き方を学ぶ  
 第12回 社内文書・社外文書の知識：書式と文書の種類、ビジネス文書特有の慣用句を学ぶ  
 第13回 業種・業界の知識：就職活動の業界研究に役立つ知識と情報の探し方を学ぶ  
 第14回 会社の仕組みと経営の基本：会社組織、株式会社の特徴、マーケティングの基本的事項を学ぶ  
 第15回 交際業務とコミュニケーションまとめ

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

- 毎回1時間の事前学習が必要。テキストの該当部分について不明点や質問を準備の上、授業に参加する。
- 毎回2時間ほどの事後学習が必要。内容としては以下の通り。
  - ・ 授業での説明と演習を行った後には理解が深まっているので、「テキストの読み返し、考察」により気づき内容の定着を図る
  - ・ 興味を持った内容について書籍・インターネットなどで調べたり実践するなどして知見を広め、社会に出るための準備を進める
  - ・ 計4回の課題作成
- さらに試験対策として15時間ほどの学習を要する。

## 課題に対するフィードバックの方法

提出課題は段階を評価し、翌週以降に評価説明を可能とする予定である。

## 成績評価の方法・基準(方針)

演習を中心に授業を進めるので遅刻を禁じ、連絡や正当な理由なく欠席回数が5回以上になる場合は「K」評価とする。欠席時は事前連絡が必要であり、欠席回数が5回以上になる場合は期末試験への参加不可。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	授業中の質疑応答 (10) グループ/ペアワークにおける貢献度 (10)	1, 3



		毎回の振り返りシート(完成度と期限内提出の状況を評価) (20)	
授業外での評価	20	授業に関連した計4回の課題(完成度と期限内提出状況を評価) (20)	2, 3, 4, 5
定期試験	40	期末試験(上記「到達目標」の1～5の目標に到達できているかどうかを問う) (40)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト	『よくわかる社会人の基礎知識 ～マナー・文書・仕事のキホン～』 著者名:岡野絹枝 出版社:ぎょうせい 定価: 2,420円(税込み) 発行日 2019年04月25日 ISBN 978-4-324-10599-3		
参考書	必要に応じて授業の中で紹介。		
履修条件・他の科目との関連	状況に応じて、ワーク形式の実施は調整する。		

授業コード	11100202	授業形態	演習	実務家教員	<input type="radio"/>
授業科目名	ビジネス基礎演習 [対面]				
シラバス執筆(全員)	山田 敏子				
シラバス執筆(主)	山田 敏子				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

ビジネス社会で活躍するためには、社会を理解し、さまざまな実務の基本スキル、物事に取り組む姿勢と知識を習得することが必要である。この授業では社会に出る準備として、具体的な仕事の進め方やビジネスコミュニケーションスキルをグループ演習で体験する。また、自分のキャリアや生活を築いていくために必要な社会保険や税金の基礎知識・時代に沿ったビジネス用語などの理解を、個人演習で深める。同時に、社会人の姿勢として「遅刻・欠席をしない、期限を守る」こと、きちんとした文章が書けることが信頼獲得の大前提であることを理解し、課題の期限内提出、文章の見直し習慣をこの授業期間を通じ身につける。現在、官公庁、企業、医療機関などで人材育成を行い、ビジネスマナー・コミュニケーション研修を行っている実務家教員が、その経験をもとに指導する。学生各々が社会人生活を具体的にイメージでき、今後の自分にどのような知識やスキルの強化が必要か把握し、取り組む意識を持てる授業としたい。

## 到達目標

1. 周囲に信頼を与える仕事の進め方について理解し、説明ができる
2. ビジネスコミュニケーションの基礎を身につけ、実行できる
3. ビジネスマナーの基本を体得し、実行にうつせる
4. ビジネス文書の基本を理解し、メール作成に活用できる
5. 社会保険・業種・業界の知識が説明できる

## 授業計画

- 第1回 キャリア形成と就業意識：仕事・キャリア形成のための考え方や意識を学ぶ  
 第2回 職場コミュニケーション(1)：人間関係を構築するコミュニケーションの基本スキルを学ぶ  
 第3回 職場コミュニケーション(2)：気持ちの伝わる敬語・相手が受け入れやすい心配り表現を学ぶ  
 第4回 報告・連絡・相談：確実に言うポイントと、相手が理解しやすい結論志向の話法を学ぶ  
 第5回 会議業務：主催・参加の知識と心構え、会議を円滑に進める進行役のポイントを学ぶ  
 第6回 来客対応と訪問マナー：好印象を与える立ち居振る舞いを学ぶ  
 第7回 電話対応：基本マナーと架電・受電の流れ、場面ごとの具体的フレーズを学ぶ  
 第8回 プレゼンテーション：プレゼンテーションの基本と、相手に伝わるスピーチ技法を学ぶ  
 第9回 仕事の取り組み方(1)：PDCAサイクルの役立て方・職場のルール・法律を学ぶ  
 第10回 仕事の取り組み方(2)：社会保険と税金の基礎知識・給与明細の見方を学ぶ  
 第11回 ビジネス文書とメール：個人SNSとの明確な区別、社会人にふさわしい文章とメールの書き方を学ぶ  
 第12回 社内文書・社外文書の知識：書式と文書の種類、ビジネス文書特有の慣用句を学ぶ  
 第13回 業種・業界の知識：就職活動の業界研究に役立つ知識と情報の探し方を学ぶ  
 第14回 会社の仕組みと経営の基本：会社組織、株式会社の特徴、マーケティングの基本的事項を学ぶ  
 第15回 交際業務とコミュニケーションまとめ

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

- 毎回1時間の事前学習が必要。テキストの該当部分について不明点や質問を準備の上、授業に参加する。
- 毎回2時間ほどの事後学習が必要。内容としては以下の通り。
  - ・ 授業での説明と演習を行った後には理解が深まっているので、「テキストの読み返し、考察」により気づき内容の定着を図る
  - ・ 興味を持った内容について書籍・インターネットなどで調べたり実践するなどして知見を広め、社会に出るための準備を進める
  - ・ 計4回の課題作成
- さらに試験対策として15時間ほどの学習を要する。

## 課題に対するフィードバックの方法

提出課題は段階を評価し、翌週以降に評価説明を可能とする予定である。

## 成績評価の方法・基準(方針)

演習を中心に授業を進めるので遅刻を禁じ、連絡や正当な理由なく欠席回数が5回以上になる場合は「K」評価とする。欠席時は事前連絡が必要であり、欠席回数が5回以上になる場合は期末試験への参加不可。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	授業中の質疑応答 (10) グループ/ペアワークにおける貢献度 (10)	1, 3

		毎回の振り返りシート(完成度と期限内提出の状況を評価) (20)	
授業外での評価	20	授業に関連した計4回の課題(完成度と期限内提出状況を評価) (20)	2, 3, 4, 5
定期試験	40	期末試験(上記「到達目標」の1～5の目標に到達できているかどうかを問う) (40)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト	『よくわかる社会人の基礎知識 ～マナー・文書・仕事のキホン～』 著者名:岡野絹枝 出版社:ぎょうせい 定価: 2,420円(税込み) 発行日 2019年04月25日 ISBN 978-4-324-10599-3		
参考書	必要に応じて授業の中で紹介。		
履修条件・他の科目との関連	状況に応じて、ワーク形式の実施は調整する。		

授業コード	11100403	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	経済学入門 [対面]				
シラバス執筆(全員)	岸脇 誠				
シラバス執筆(主)	岸脇 誠				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

この授業では現代経済を理解するための基礎知識を解説する。そもそも経済とは何か、景気とは何かといった素朴な疑問から始め、政府の役割やGDP（国内総生産）の中身、銀行や株式市場の役割に至るまで初心者にもわかりやすいように丁寧に講義する。

### 到達目標

1. 経済や金融に関する専門用語を理解し、説明できる。
2. 経済や金融に関する制度と仕組みを理解し、説明できる。
3. 市場の動向や経済政策の現状を把握し、その課題や問題点を説明できる。
4. 以上の内容を踏まえて、日本経済の今後の展望について説明できる。

### 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：ガイダンス  
 内容：授業の進め方、成績評価方法について説明する。
- 【第2回】  
 テーマ：景気と経済指標  
 内容：なぜ景気変動するのか、また景気を判断する指標はどのようなものがあるのかについて解説する。
- 【第3回】  
 テーマ：物価、インフレとデフレ  
 内容：物価と景気の関係、インフレとデフレについて解説する。
- 【第4回】  
 テーマ：GDPと経済成長  
 内容：GDP（国内総生産）の定義、経済成長の要因について解説する。
- 【第5回】  
 テーマ：金融  
 内容：金融の仕組みや金利などについて解説する。
- 【第6回】  
 テーマ：中央銀行と金融政策  
 内容：中央銀行である日本銀行が金融政策においてどのような役割を果たしているのかについて解説する。
- 【第7回】  
 テーマ：税とその使い道  
 内容：税金はなぜ払う必要があり、どのようなことに使われているのかについて解説する。
- 【第8回】  
 テーマ：年金制度と消費増税  
 内容：社会保障制度の根幹である年金の仕組みと消費増税の必要性について解説する。
- 【第9回】  
 テーマ：株とは何か  
 内容：株式制度や配当などについて解説する。
- 【第10回】  
 テーマ：株式市場の役割  
 内容：株式市場の役割や平均株価などについて解説する。
- 【第11回】  
 テーマ：円と為替相場  
 内容：円高、円安など外国為替の基礎知識について解説する。
- 【第12回】  
 テーマ：貿易・投資の自由化  
 内容：自由貿易協定、経済連携協定などについて解説する。
- 【第13回】  
 テーマ：財政赤字と国債  
 内容：政府および地方自治体が抱える債務の現状などについて解説する。
- 【第14回】  
 テーマ：仮想通貨とブロックチェーン  
 内容：ビットコインなどの仮想通貨とそれを支える仕組みについて解説する。
- 【第15回】  
 テーマ：総括  
 内容：これまでの授業を総括し、発展的な課題を提示する。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業において2時間の事前学習と2時間の事後学習が必要である。  
事前学習としては普段から新聞やニュースなどを通して経済に関する情報を収集し、論点を整理しておくこと。  
事後学習としては、その日の授業で学んだことを整理し、次回の授業のキーワードについて調べておくこと。

#### 課題に対するフィードバックの方法

課題の採点基準は授業中に説明し、採点後の答案は受講生に返却する。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

下記の評価割合に基づいて総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	各回の授業内容に基づいて出題する小テストや課題で評価する。	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	期末試験に代わるレポート	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト 資料を配布する。

参考書 根岸毅宏、中泉真樹編著『アクティブ・ラーニングで学ぶ日本の経済』東洋経済新報社、2021年。

履修条件・他の科目との関連 他の経済・ビジネス関連科目を履修することが望ましい。

授業コード	11100502	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	会計学入門 [遠隔リアルタイム]				
シラバス執筆(全員)	市川 直樹				
シラバス執筆(主)	市川 直樹				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

会計学入門は、企業会計の基本的な考え方や技法を習得するとともに、会計情報をビジネスに効果的に活用するための資質と能力を養成することを目指します。これにより、ビジネスの担い手にとって必要なコスト感覚や社会的な側面からビジネスを展開する能力や態度を養成します。

企業会計は、複雑なビジネス活動を一定のルールに従って、簡潔に表現し、評価する技法です。企業会計により表現される会計情報は、ビジネス活動を写し出す「ビジネス言語」とも言われています。会計学入門では、企業会計の基本的な考え方や技法を習得し、ビジネスにおける共通言語を理解できるように養成します。これにもとづいて、簡単な財務諸表を作成したり、財務比率を計算してこれを分析したりする技法を習得し、会計情報をビジネスに活用できる能力や態度を養成します。このため、会計学入門では、①企業会計の概要、②会計処理、③財務諸表の作成、④財務諸表の分析の基礎を主な内容として構成します。

### 到達目標

この科目では、実践的・体験的な学習活動を通して、会計情報の提供と活用に必要な資質と能力を養成することを目指します。

- ① 企業会計に関する基本的な知識や考え方を体系的・系統的に理解するとともに、これに関連する技術を身につけるようにします。
- ② 企業会計に関する法規と基準、これにもとづく会計処理の方法の妥当性と課題を考察し、会計的側面から企業を分析する技法と能力を養成します。
- ③ 会計責任を果たす能力と態度の向上を目指してみずから学び、適切な会計情報の提供と効果的な活用に主体的かつ協働的に取り組む態度を養成します。

### 授業計画

#### 第1回 授業オリエンテーション

どのビジネス系の大学でも会計学は基礎科目になっています。第1回では、「なぜ、会計学を学ぶのか」を中心に説明し、会計を学ぶ「大切さ」について理解します。

#### 第2回 企業会計とは

会計の意味や方法について解説する。

会計責任、企業会計、会計公準、企業実体の公準、貨幣評価の公準、継続企業の公準、複式簿記、財務諸表、損益計算書、経営成績、貸借対照表、財政状態

#### 第3回 会計情報と企業会計原則

会計が提供する情報や制度や原則について解説する。

資本利益率、利害関係者、企業会原則、真実性の原則、正規の簿記の原則、複式簿記、資本取引と損益取引の区別の原則、明瞭性の原則、継続性の原則、保守主義の原則、単一性の原則、重要性の原則

#### 第4回 損益計算書と貸借対照表

貸借対照表と損益計算書について解説する。

貸借対照表、資産、負債、純資産、株主資本、調達源泉、運用形態、財政状態、損益計算書、収益、費用、純利益、成果、努力・犠牲、経営成績

#### 第5回 期間損益計算の方法

適正な期間損益計算の方法と複式簿記について解説する。

財産法、損益法、資産、負債、収益、費用、損益計算書、貸借対照表、複式簿記

#### 第6回 発生主義会計

適正な期間損益計算をするための認識基準と測定基準について解説する。

現金主義会計、発生主義会計、経過勘定、収益・費用の繰延べ、前払費用、前受収益、収益・費用の見越し、未払費用、未収収益、取得原価主義

#### 第7回 商品売買取引と発生主義会計

商品売買に関する認識基準と損益計算書と貸借対照表との関係について解説する。

発生主義の原則、実現主義の原則、収益・費用対応の原則、取得原価主義、資産、負債、収益、費用、仕入高、売上高、売上原価、棚卸資産、損益計算書、貸借対照表、総額主義の原則、区分表示の原則

#### 第8回 損益計算書の表示区分と見方

損益計算書の表示区分と見方について解説する。

経営成績、営業損益計算、経常損益計算、純損益計算、売上高、売上原価、売上総利益、販売費および一般管理費、営業利益、営業外収益、営業外費用、経常利益、特別利益、特別損失、税引前当期純利益、法人税等、当期純利益

#### 第9回 損益計算書の分析

損益計算書の見方に従って損益計算書を分析する方法について解説する。

売上高総利益率、売上高営業利益率、売上高経常利益率、売上高純利益率

#### 第10回 貸借対照表の本質と流動資産・流動負債

貸借対照表の本質、貸借対照表区分と流動資産と流動負債について解説する。

財政状態、流動資産、当座資産、固定資産、繰延資産、流動負債、固定負債、純資産、売上債権、仕入債務、営業循環基準、1年基準、現金預金、売上債権、受取手形、売掛金、前払金、棚卸資産、売買目的有価証券、前払費用、未収収益、仕入債務、支払手形、買掛金、前受金、前受金、未払費用

#### 第11回 固定資産と減価償却



固定資産と固定負債、減価償却について解説する。  
固定資産、取得原価、有形固定資産、無形固定資産、投資その他の資産、繰延資産、発生主義、収益・費用対応の原則、費用配分の原則、減価償却  
第12回 純資産と貸借対照表の見方  
純資産の部の内容、貸借対照表の見方について解説する。  
流動資産、当座資産、売上債権、棚卸資産、固定資産、流動負債、仕入債務、固定負債、純資産、株主資本、正味運転資本、財政状態、短期の支払能力、長期資本の適合性  
第13回 貸借対照表の分析と自己資本純利益率  
貸借対照表の見方に従って財政状態を分析する方法、資本の構成の分析、自己資本純利益率について解説する。  
財政状態の分析、短期の支払能力、流動比率、当座比率、長期資本の適合性、固定比率、固定長期適合率、資本構成の分析、デット・ファイナンス、エクイティ・ファイナンス、自己資本比率、資本構成の是正、企業の体質改善、財務体質の改善  
第14回 収益性の分析  
資本利益率、総資本経常利益率とその展開による分析方法について解説する。  
総資本経常利益率、売上高経常利益率、売上高総利益率、売上高営業利益率、総資本回転率、流動資産回転率、売上債権回転期間、仕入債務回転期間、商品回転期間、固定資産回転率  
第15回 会計学入門のまとめ  
会計学入門全体について復習する。  
企業会計、会計公準、企業会計原則、損益計算書、貸借対照表、財務諸表の分析

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

授業は講義形式ですが、例題にもとづいて計算したり、図表を作成したりするなどの作業を伴う演習科目です。また、毎回の講義を積み重ねていくため、必ず、これまでの講義を復習して授業に臨んでください。事前学習では、授業の振り返りが重要です。必ず、これまでの講義を復習して授業に臨んでください。また、Moodle上のプリントを印刷して授業内容を確認し、これに出てくる用語などについてインターネットや参考書などで調べて授業に臨んでください。事後学習では、例題を繰り返し行い、参考書などにより補足して完全に理解できるまで復習してください。また、Moodle上の演習問題、および自習課題の解答が100%の正解となるように努力するなどの主体的に学習をしてください。さらに、日商簿記検定に挑戦してください。

### 第1回 授業オリエンテーション 事前学習

授業のシラバスを熟読し、授業構成を理解する 1.0 時間

#### 事後学習

オリエンテーション説明内容にもとづき心理学の基礎知識を自修し、ノートを準備する 1.0 時間

### 第2回 企業会計とは

#### 事前学習

Google Classroomで配布したプリントを印刷し、一読したうえで、用語や内容を調べてください。1.5時間

#### 事後学習

配布したプリントにより例題を復習し、Moodleにより演習問題および自習課題を繰り返し行ってください。2.5時間

### 第3回 会計情報と企業会計原則

#### 事前学習

Google Classroomで配布したプリントを印刷し、一読したうえで、用語や内容を調べてください。1.5時間

#### 事後学習

配布したプリントにより例題を復習し、Moodleにより演習問題および自習課題を繰り返し行ってください。2.5時間

### 第4回 損益計算書と貸借対照表

#### 事前学習

Google Classroomで配布したプリントを印刷し、一読したうえで、用語や内容を調べてください。1.5時間

#### 事後学習

配布したプリントにより例題を復習し、Moodleにより演習問題および自習課題を繰り返し行ってください。2.5時間

### 第5回 期間損益計算の方法

#### 事前学習

Google Classroomで配布したプリントを印刷し、一読したうえで、用語や内容を調べてください。1.5時間

#### 事後学習

配布したプリントにより例題を復習し、Moodleにより演習問題および自習課題を繰り返し行ってください。2.5時間

### 第6回 発生主義会計

#### 事前学習

Google Classroomで配布したプリントを印刷し、一読したうえで、用語や内容を調べてください。1.5時間

#### 事後学習

配布したプリントにより例題を復習し、Moodleにより演習問題および自習課題を繰り返し行ってください。2.5時間

### 第7回 商品売買取引と発生主義会計

#### 事前学習

Google Classroomで配布したプリントを印刷し、一読したうえで、用語や内容を調べてください。1.5時間

#### 事後学習

配布したプリントにより例題を復習し、Moodleにより演習問題および自習課題を繰り返し行ってください。2.5時間

### 第8回 損益計算書の表示区分と見方

#### 事前学習

Google Classroomで配布したプリントを印刷し、一読したうえで、用語や内容を調べてください。1.5時間

#### 事後学習

配布したプリントにより例題を復習し、Moodleにより演習問題および自習課題を繰り返し行ってください。2.5時間

間
第9回 損益計算書の分析
事前学習 Google Classroomで配布したプリントを印刷し、一読したうえで、用語や内容を調べてください。1.5時間
事後学習 配布したプリントにより例題を復習し、Moodleにより演習問題および自習課題を繰り返し行ってください。2.5時間
第10回 貸借対照表の本質と流動資産・流動負債
事前学習 Google Classroomで配布したプリントを印刷し、一読したうえで、用語や内容を調べてください。1.5時間
事後学習 配布したプリントにより例題を復習し、Moodleにより演習問題および自習課題を繰り返し行ってください。2.5時間
第11回 固定資産と減価償却
事前学習 Google Classroomで配布したプリントを印刷し、一読したうえで、用語や内容を調べてください。1.5時間
事後学習 配布したプリントにより例題を復習し、Moodleにより演習問題および自習課題を繰り返し行ってください。2.5時間
第12回 純資産と貸借対照表の見方
事前学習 Google Classroomで配布したプリントを印刷し、一読したうえで、用語や内容を調べてください。1.5時間
事後学習 配布したプリントにより例題を復習し、Moodleにより演習問題および自習課題を繰り返し行ってください。2.5時間
第13回 貸借対照表の分析と自己資本純利益率
事前学習 Google Classroomで配布したプリントを印刷し、一読したうえで、用語や内容を調べてください。1.5時間
事後学習 配布したプリントにより例題を復習し、Moodleにより演習問題および自習課題を繰り返し行ってください。2.5時間
第14回 収益性の分析
事前学習 Google Classroomで配布したプリントを印刷し、一読したうえで、用語や内容を調べてください。1.5時間
事後学習 配布したプリントにより例題を復習し、Moodleにより演習問題および自習課題を繰り返し行ってください。2.5時間
第15回 会計学入門のまとめ
事前学習 第2回から第14回までのプリントを復習し、企業会計に関する基本的な知識や考え方をまとめる。1.5時間
事後学習 例題などにより、これまでの講義を振り返り、ビジネスと会計情報との関係について検討する。2.5時間

#### 課題に対するフィードバックの方法

例題については授業内で解説する。  
演習問題および自習課題についてはMoodleにより実施するためMoodleによりフィードバックされる。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示すとおり、授業期間中に実施される演習問題20点および自習課題20点と、定期試験（Moodleによる筆記試験）の評価結果に基づき総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。なお、期末試験の受験がない場合には、評価の対象とせず、「K」評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	演習問題	1, 2, 3
授業外での評価	20	自習課題	1, 2, 3
定期試験	50	定期試験(Moodleによる筆記試験)	1, 2, 3
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト	テキストは使用しません。
参考書	企業会計審議会『企業会計原則』 安平昭二著『入門 企業会計』第5版 など
履修条件・他の科目との関連	会計学入門は簿記原理と表裏一体の関係にありますから、簿記原理を履修していることが望ましい。 電卓必須(12桁の電卓推奨、携帯電話の使用は不可)。

授業コード	11100701	授業形態	講義	実務家教員	○
授業科目名	法学入門 [対面]				
シラバス執筆(全員)	三輪 淳之				
シラバス執筆(主)	三輪 淳之				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

「法律」は、我々が社会の中で守らなければならないルールである。  
「法学」は、そのようなルールを学ぶもので、その知識と法的なものの考え方を身に付けておくことで、これからの人生でトラブルが起こった場合でも冷静に対処できる。  
本授業では、皆さんの多くが経験していくであろう場面や身近なテーマについて、担当教員が長年に亘り、企業において「国際法務」業務に従事してきた経験をもとに、実務家教員として、実際に経験した実例を取り入れながら概説し、「役に立つ法学」とすることを目標とし、「役に立つことを学んで得をした」、と感じることがができる実践的な学びの場とすることを狙いとする。  
新聞やインターネット上の新聞記事に普段から目を通して、日常生活の中での法律・ルールに関連するトピックについて意識をしてピックアップするとともに、何がとりあげられてどのような焦点が当てられているのかについて理解と関心を高めておくこと。

### 到達目標

1. 法律やルールの存在意義・基本的な枠組みについて記述することができる
2. 法律を日常生活の武器として活用し、自分を守るための法的思考力を身につけることにより、社会的・政治的問題について主体的に考え、説明することができる。

### 授業計画

- 第1回：ガイダンス - 法学への招待  
「法律とは何なのか、法律の種類にはどのようなものがあるのか、私たちの生活に法律はどのような影響を及ぼしているのかについて学ぶ。」
- 第2回：民法（契約法） - 契約は守るべき？  
「契約はどのようにすれば成立するのか、契約はなぜ守らなければならないのか、契約から解放されたいときはどのような手段があるのかについて学ぶ。」
- 第3回：民法（消費者法） - 身近な生活の中で  
「消費者法とはどのような法律を指しているのかや民法の一般的なルールとは異なり消費者が特に手厚く保護されている理由を学ぶ。」
- 第4回：民法（不法行為） - もしケガをさせてしまったら？  
「どのような行為をすれば損害賠償を請求することができるのか、また損害賠償はどのような形で請求することができるのかを学ぶ。」
- 第5回：民法（家族法）  
「家族法とは何を指すのか、結婚が認められるのはどのような時か、また子の保護をどのように行っているのかについて学ぶ。」
- 第6回：刑法（犯罪と刑罰） - 民法と刑法はどう違う？  
「民法と刑法の違い、刑罰の種類、罪が認められる条件にはどのようなものがあるのかについて学ぶ。」
- 第7回：刑法（性犯罪関係） - トラブルに巻き込まれたら  
「性犯罪を題材に、刑法典に規定されている罪だけではなく、その周辺の特例法の罪についても学ぶ。」
- 第8回：憲法（統治） - 選挙、大切な一票  
「憲法とはどのような法律なのか、主権者である国民はどのように政治に参加するのか、国会・内閣・裁判所はどのような仕事をしているのかについて学ぶ。」
- 第9回：憲法（人権） - 憲法で人権を保障するということ  
「憲法上の人権は誰に対して保障されるのか、人権の種類、人権の制約が許されるのはどのような時であるのかについて学ぶ。」
- 第10回：会社法 - 企業は社会でどう活動するの？  
「株式会社が資金を調達する方法や株式会社を適切に運営するための組織の仕組みについて学ぶ。」
- 第11回：労働法 - 職業選択の自由、アルバイトも正社員も労働者  
「株式会社が資金を調達する方法や株式会社を適切に運営するための組織の仕組みについて学ぶ。」
- 第12回：国際連合と国際法 - SDGsと日本  
「条約と国際慣習法や、国内法と国際法の関係、SDGsについて学ぶ。」
- 第13回：国際法と人権 - グローバル化と法  
「人権は国際的にどのように保障されているのか、外国人労働者は法的にどのように保護されるのかについて学ぶ。」
- 第14回：法律学習リテラシー - より本格的に学びたい人のために  
「インターネット時代の法律のあり方や新たに出現した人権などを中心に時代に即した法律について学ぶ。」
- 第15回：振り返り・まとめ  
「14回目まで学んできた法律を総ざらいし、あらためて私たちの生活と法律の関係について学ぶ。」

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各回、事前学修は2時間、事後学修は2時間を目安とする。

- ・事前学習：  
テキストの該当箇所を読んで、疑問点を整理しておくこと。
- ・事後学習：  
毎授業の理解を深めるために、ノートを整理して授業資料を読み返すこと。

### 課題に対するフィードバックの方法

各理解度テストについては、次回の授業において解答や解説、講評等をおこなう。  
詳細は初回授業の際に説明する。

### 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示すとおり、授業期間内に実施される理解度テスト、定期試験等を総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。  
正当な理由なく理解度テストを4回以上未提出の場合、又は定期試験を受験・提出しなかったかのいずれかの場合、評価の対象とせず、「K」評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	毎授業後の理解度テスト(40)	1, 2
授業外での評価	0		
定期試験	60	全授業終了後に実施する試験(60)	1, 2
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「プレステップ 法学 第4版」池田 真朗(弘文堂、2022年) 1,800円(税別) ISBN978-4-335-00099-7</li> <li>2. 上記1. に加えて、必要に応じて授業で資料を配布する。</li> </ol>
------	---

参考書	ポケット六法などの六法があれば望ましい
-----	---------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>法律についての知識がない学生を歓迎します。 新聞やインターネット上の新聞記事に普段から目を通して、日常生活の中での法律・ルールに関連するトピックについて意識をしてピックアップするとともに、何がとりあげられてどのような焦点が当てられているのかについて理解と関心を高めておくこと。</p>
---------------	---



授業コード	10400128	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナー I a (課題解決) [対面]				
シラバス執筆(全員)	岸脇 誠				
シラバス執筆(主)	岸脇 誠				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

## 〈セミナー I a の目的と概要〉

本授業は、本学園の建学の精神である「全人教育」の理解から始まる、大阪国際大学における4年間の学修スタイルの確立を目指した演習授業である。

大学での学びは、自らの意思で計画し、考え、行動するという能動的・積極的な姿勢が求められる。本授業では大学及び学部・学科が目指す人材像やそのために設定された教育課程、成績評価の方法、進級・卒業要件などの教育制度の説明を行った後、演習を進めるうえで必要な個人及びグループでの学習方法、情報収集の技法やレポートの作成法等についての解説を行う。

また、それらの学習スキルをベースに、自分が生活している社会に対する理解を深めるとともに、大学での学びが社会とどのように繋がっているのかを学ぶ。テキストや本学オリジナルテーマよりいくつかの課題を取り上げ、個人の学習スキルとグループでの学習スキルを用いた課題解決の過程において、「聴く」「纏める」「伝える」力を高めていく。

## 到達目標

1. 大学の教育方針を理解し、主体的な学びを実践できる。
2. 個人及びグループでの学習スキルを身につけ、課題に取り組むことができる。
3. 他者とのコミュニケーション及びグループ活動の意義を理解し、その活動に参加できる。
4. 課題に対して論理的に思考し、ICTを活用して解決を図ることができる。
5. 大学初年次学生として自らの学びを計画し、学修に取り組むことができる。

## 授業計画

- 第01回 オリエンテーション1 「建学の精神」と教育方針、Gクラスルームについて、履修について  
 第02回 オリエンテーション2 大学における学びについて、学修目標の設定  
 第03回 セミナー I 共通課題1 社会人基礎力の測定  
 第04回 学部学科別ワーク1 ライブラリーツアー、学内施設説明、面談、等  
 第05回 学部学科別ワーク2 ライブラリーツアー、学内施設説明、面談、等  
 第06回 学部学科別ワーク3 特別企画、大学生の基礎学修、面談、等  
 第07回 グループ学習 1 個人ワークからグループワークへの展開1  
 第08回 セミナー I 共通課題2 社会人基礎力の解説  
 第09回 学部学科別ワーク4 成績評価・GPA・履修取消制度について  
 第10回 グループ学習2 個人ワークからグループワークへの展開2  
 第11回 グループ学習3 対人関係ワークからグループワークへの展開1  
 第12回 グループ学習4 対人関係ワークからグループワークへの展開2  
 第13回 学部学科別ワーク5 学部学科関連テーマ課題 (作成回)  
 第14回 学部学科別ワーク6 学部学科関連テーマ課題 (発表回)  
 第15回 前期振り返り まとめ、学修目標の到達状況の確認

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各回の復習や準備のため毎回3時間ほどの学習が求められる。  
 またグループ学習やグループワークの発表資料作成のため計15時間ほどを要する。

## 課題に対するフィードバックの方法

個別面談及びGoogle Classroomなどで課題に関するフィードバックをおこなう。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示すとおり、授業内に実施される課題と、定期試験に代わるレポートの評価結果に基づき総合的に判定のうえ60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	90	課題への取組・活動への参加	1, 2, 3, 4
授業外での評価	0		
定期試験	0		

定期試験に代わるレポート等	10	授業内での課題の取り組み・今後の学修計画の策定	2, 3, 4, 5
その他	0		
テキスト	担当教員よりテキストに関する指示が示される。		
参考書	担当教員より参考書に関する指示が示される。		
履修条件・他の科目との関連	<p>本科目は1年次前期開講の「教養演習」、「デジタルリテラシー」と関連している。  また、いずれかの授業回において「人権問題」について触れる機会があり、その課題提出を求めることになる。</p>		



授業コード	10400130	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナー I a (課題解決) [対面]				
シラバス執筆(全員)	森上 幸夫				
シラバス執筆(主)	森上 幸夫				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

## &lt;セミナー I a の目的と概要&gt;

本授業は、本学園の建学の精神である「全人教育」の理解から始まる、大阪国際大学における4年間の学修スタイルの確立を目指した演習授業である。

大学での学びは、自らの意思で計画し、考え、行動するという能動的・積極的な姿勢が求められる。本授業では大学及び学部・学科が目指す人材像やそのために設定された教育課程、成績評価の方法、進級・卒業要件などの教育制度の説明を行った後、演習を進めるうえで必要な個人及びグループでの学習方法、情報収集の技法やレポートの作成法等についての解説を行う。

また、それらの学習スキルをベースに、自分が生活している社会に対する理解を深めるとともに、大学での学びが社会とどのように繋がっているのかを学ぶ。テキストや本学オリジナルテーマよりいくつかの課題を取り上げ、個人の学習スキルとグループでの学習スキルを用いた課題解決の過程において、「聴く」「纏める」「伝える」力を高めていく。

## 到達目標

1. 大学の教育方針を理解し、主体的な学びを実践できる。
2. 個人及びグループでの学習スキルを身につけ、課題に取り組むことができる。
3. 他者とのコミュニケーション及びグループ活動の意義を理解し、その活動に参加できる。
4. 課題に対して論理的に思考し、ICTを活用して解決を図ることができる。
5. 大学初年次学生として自らの学びを計画し、学修に取り組むことができる。

## 授業計画

第01回	オリエンテーション1	「建学の精神」と教育方針、Gクラスルームについて、履修について
第02回	オリエンテーション2	大学における学びについて、学修目標の設定
第03回	セミナー I 共通課題1	社会人基礎力の測定
第04回	学部学科別ワーク1	ライブラリーツアー、学内施設説明、面談、等
第05回	学部学科別ワーク2	ライブラリーツアー、学内施設説明、面談、等
第06回	学部学科別ワーク3	特別企画、大学生の基礎学修、面談、等
第07回	グループ学習1	タクナルEpisode 1「相互理解ゲーム」、基礎力セルフチェック1回目
第08回	セミナー I 共通課題2	社会人基礎力の解説
第09回	学部学科別ワーク4	成績評価・GPA・履修取消制度について
第10回	グループ学習2	タクナルEpisode 2「議論ゲーム」(議論回)
第11回	グループ学習3	タクナルEpisode 4「企画立案」(企画回)
第12回	グループ学習4	タクナルEpisode 5「プレゼンテーション」(発表回)
第13回	学部学科別ワーク5	学部学科関連テーマ課題(作成回)
第14回	学部学科別ワーク6	学部学科関連テーマ課題(発表回)
第15回	前期振り返り	まとめ、学修目標の到達状況の確認

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各回の復習や準備のため毎回3時間ほどの学習が求められる。  
またグループ学習やグループワークの発表資料作成のため計15時間ほどを要する。

## 課題に対するフィードバックの方法

個別面談及びGoogleClassroomなどで課題に関するフィードバックをおこなう。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示すとおり、授業内に実施される課題と、定期試験に代わるレポートの評価結果に基づき総合的に判定のうえ60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	90	課題への取組・活動への参加	1, 2, 3, 4
授業外での評価	0		
定期試験	0		

定期試験に代わるレポート等	10	授業内での課題の取り組み・今後の学修計画の策定	2, 3, 4, 5
その他	0		
テキスト	タクナル		
参考書	各担当教員より参考書に関する指示が示される。		
履修条件・他の科目との関連	<p>本科目は1年次前期開講の「教養演習」、「デジタルリテラシー」と関連している。  また、いずれかの授業回において「人権問題」について触れる機会があり、その課題提出を求めることになる。</p>		

授業コード	10400120	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナー I a (課題解決) [対面]				
シラバス執筆(全員)	木村 真人、瀬島 誠				
シラバス執筆(主)	木村 真人				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

## &lt;セミナー I a の目的と概要&gt;

本授業は、本学園の建学の精神である「全人教育」の理解から始まる、大阪国際大学における4年間の学修スタイルの確立を目指した演習授業である。

大学での学びは、自らの意思で計画し、考え、行動するという能動的・積極的な姿勢が求められる。本授業では大学及び学部・学科が目指す人材像やそのために設定された教育課程、成績評価の方法、進級・卒業要件などの教育制度の説明を行った後、演習を進めるうえで必要な個人及びグループでの学習方法、情報収集の技法やレポートの作成法等についての解説を行う。

また、それらの学習スキルをベースに、自分が生活している社会に対する理解を深めるとともに、大学での学びが社会とどのように繋がっているのかを学ぶ。テキストや本学オリジナルテーマよりいくつかの課題を取り上げ、個人の学習スキルとグループでの学習スキルを用いた課題解決の過程において、「聴く」「纏める」「伝える」力を高めていく。

## 到達目標

1. 大学の教育方針を理解し、主体的な学びを実践できる。
2. 個人及びグループでの学習スキルを身につけ、課題に取り組むことができる。
3. 他者とのコミュニケーション及びグループ活動の意義を理解し、その活動に参加できる。
4. 課題に対して論理的に思考し、ICTを活用して解決を図ることができる。
5. 大学初年次学生として自らの学びを計画し、学修に取り組むことができる。

## 授業計画

第01回	オリエンテーション1	「建学の精神」と教育方針、Gクラスルームについて、履修について
第02回	オリエンテーション2	大学における学びについて、学修目標の設定
第03回	セミナー I 共通課題1	社会人基礎力の測定
第04回	学部学科別ワーク1	ライブラリーツアー、学内施設説明、面談、等
第05回	学部学科別ワーク2	ライブラリーツアー、学内施設説明、面談、等
第06回	学部学科別ワーク3	特別企画、大学生の基礎学修、面談、等
第07回	グループ学習 1	タクナルEpisode 1「相互理解ゲーム」、基礎力セルフチェック1回目
第08回	セミナー I 共通課題2	社会人基礎力の解説
第09回	学部学科別ワーク4	成績評価・GPA・履修取消制度について
第10回	グループ学習2	タクナルEpisode 2「議論ゲーム」(議論回)
第11回	グループ学習3	タクナルEpisode 4「企画立案」(企画回)
第12回	グループ学習4	タクナルEpisode 5「プレゼンテーション」(発表回)
第13回	学部学科別ワーク5	学部学科関連テーマ課題(作成回)
第14回	学部学科別ワーク6	学部学科関連テーマ課題(発表回)
第15回	前期振り返り	まとめ、学修目標の到達状況の確認

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各回の復習や準備のため毎回3時間ほどの学習が求められる。  
またグループ学習やグループワークの発表資料作成のため計15時間ほどを要する。

## 課題に対するフィードバックの方法

個別面談及びGoogleClassroomなどで課題に関するフィードバックをおこなう。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示すとおり、授業内に実施される課題と、定期試験に代わるレポートの評価結果に基づき総合的に判定のうえ60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	90	課題への取組・活動への参加	1, 2, 3, 4
授業外での評価	0		
定期試験	0		

定期試験に代わるレポート等	10	授業内での課題の取り組み・今後の学修計画の策定	2, 3, 4, 5
その他	0		
テキスト	タクナル		
参考書	各担当教員より参考書に関する指示が示される。		
履修条件・他の科目との関連	<p>本科目は1年次前期開講の「教養演習」、「デジタルリテラシー」と関連している。  また、いずれかの授業回において「人権問題」について触れる機会があり、その課題提出を求めることになる。</p>		

授業コード	10400121	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナー I a (課題解決) [対面]				
シラバス執筆(全員)	岩崎 真哉、杉寄 聡紀				
シラバス執筆(主)	岩崎 真哉				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

## ＜セミナー I a の目的と概要＞

本授業は、本学園の建学の精神である「全人教育」の理解から始まる、大阪国際大学における4年間の学修スタイルの確立を目指した演習授業である。

大学での学びは、自らの意思で計画し、考え、行動するという能動的・積極的な姿勢が求められる。本授業では大学及び学部・学科が目指す人材像やそのために設定された教育課程、成績評価の方法、進級・卒業要件などの教育制度の説明を行った後、演習を進めるうえで必要な個人及びグループでの学習方法、情報収集の技法やレポートの作成法等についての解説を行う。

また、それらの学習スキルをベースに、自分が生活している社会に対する理解を深めるとともに、大学での学びが社会とどのように繋がっているのかを学ぶ。テキストや本学オリジナルテーマよりいくつかの課題を取り上げ、個人の学習スキルとグループでの学習スキルを用いた課題解決の過程において、「聴く」「纏める」「伝える」力を高めていく。

## 到達目標

1. 大学の教育方針を理解し、主体的な学びを実践できる。
2. 個人及びグループでの学習スキルを身につけ、課題に取り組むことができる。
3. 他者とのコミュニケーション及びグループ活動の意義を理解し、その活動に参加できる。
4. 課題に対して論理的に思考し、ICTを活用して解決を図ることができる。
5. 大学初年次学生として自らの学びを計画し、学修に取り組むことができる。

## 授業計画

第01回	オリエンテーション1	「建学の精神」と教育方針、Gクラスルームについて、履修について
第02回	オリエンテーション2	大学における学びについて、学修目標の設定
第03回	セミナー I 共通課題1	社会人基礎力の測定
第04回	学部学科別ワーク1	ライブラリーツアー、学内施設説明、面談、等
第05回	学部学科別ワーク2	ライブラリーツアー、学内施設説明、面談、等
第06回	学部学科別ワーク3	特別企画、大学生の基礎学修、面談、等
第07回	グループ学習1	タクナルEpisode 1「相互理解ゲーム」、基礎力セルフチェック1回目
第08回	セミナー I 共通課題2	社会人基礎力の解説
第09回	学部学科別ワーク4	成績評価・GPA・履修取消制度について
第10回	グループ学習2	タクナルEpisode 2「議論ゲーム」(議論回)
第11回	グループ学習3	タクナルEpisode 4「企画立案」(企画回)
第12回	グループ学習4	タクナルEpisode 5「プレゼンテーション」(発表回)
第13回	学部学科別ワーク5	学部学科関連テーマ課題(作成回)
第14回	学部学科別ワーク6	学部学科関連テーマ課題(発表回)
第15回	前期振り返り	まとめ、学修目標の到達状況の確認

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各回の復習や準備のため毎回3時間ほどの学習が求められる。  
またグループ学習やグループワークの発表資料作成のため計15時間ほどを要する。

## 課題に対するフィードバックの方法

個別面談及びGoogleClassroomなどで課題に関するフィードバックをおこなう。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示すとおり、授業内に実施される課題と、定期試験に代わるレポートの評価結果に基づき総合的に判定のうえ60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	90	課題への取組・活動への参加	1, 2, 3, 4
授業外での評価	0		
定期試験	0		

定期試験に代わるレポート等	10	授業内での課題の取り組み・今後の学修計画の策定	2, 3, 4, 5
その他	0		
テキスト	タクナル		
参考書	各担当教員より参考書に関する指示が示される。		
履修条件・他の科目との関連	<p>本科目は1年次前期開講の「教養演習」、「デジタルリテラシー」と関連している。  また、いずれかの授業回において「人権問題」について触れる機会があり、その課題提出を求めることになる。</p>		



授業コード	10400122	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナー I a (課題解決) [対面]				
シラバス執筆(全員)	香川 愁吾、小瀬木 えりの				
シラバス執筆(主)	香川 愁吾				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

## &lt;セミナー I a の目的と概要&gt;

本授業は、本学園の建学の精神である「全人教育」の理解から始まる、大阪国際大学における4年間の学修スタイルの確立を目指した演習授業である。

大学での学びは、自らの意思で計画し、考え、行動するという能動的・積極的な姿勢が求められる。本授業では大学及び学部・学科が目指す人材像やそのために設定された教育課程、成績評価の方法、進級・卒業要件などの教育制度の説明を行った後、演習を進めるうえで必要な個人及びグループでの学習方法、情報収集の技法やレポートの作成法等についての解説を行う。

また、それらの学習スキルをベースに、自分が生活している社会に対する理解を深めるとともに、大学での学びが社会とどのように繋がっているのかを学ぶ。テキストや本学オリジナルテーマよりいくつかの課題を取り上げ、個人の学習スキルとグループでの学習スキルを用いた課題解決の過程において、「聴く」「纏める」「伝える」力を高めていく。

## 到達目標

1. 大学の教育方針を理解し、主体的な学びを実践できる。
2. 個人及びグループでの学習スキルを身につけ、課題に取り組むことができる。
3. 他者とのコミュニケーション及びグループ活動の意義を理解し、その活動に参加できる。
4. 課題に対して論理的に思考し、ICTを活用して解決を図ることができる。
5. 大学初年次学生として自らの学びを計画し、学修に取り組むことができる。

## 授業計画

第01回	オリエンテーション1	「建学の精神」と教育方針、Gクラスルームについて、履修について
第02回	オリエンテーション2	大学における学びについて、学修目標の設定
第03回	セミナー I 共通課題1	社会人基礎力の測定
第04回	学部学科別ワーク1	ライブラリーツアー、学内施設説明、面談、等
第05回	学部学科別ワーク2	ライブラリーツアー、学内施設説明、面談、等
第06回	学部学科別ワーク3	特別企画、大学生の基礎学修、面談、等
第07回	グループ学習 1	タクナルEpisode 1「相互理解ゲーム」、基礎力セルフチェック1回目
第08回	セミナー I 共通課題2	社会人基礎力の解説
第09回	学部学科別ワーク4	成績評価・GPA・履修取消制度について
第10回	グループ学習2	タクナルEpisode 2「議論ゲーム」(議論回)
第11回	グループ学習3	タクナルEpisode 4「企画立案」(企画回)
第12回	グループ学習4	タクナルEpisode 5「プレゼンテーション」(発表回)
第13回	学部学科別ワーク5	学部学科関連テーマ課題(作成回)
第14回	学部学科別ワーク6	学部学科関連テーマ課題(発表回)
第15回	前期振り返り	まとめ、学修目標の到達状況の確認

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各回の復習や準備のため毎回3時間ほどの学習が求められる。  
またグループ学習やグループワークの発表資料作成のため計15時間ほどを要する。

## 課題に対するフィードバックの方法

個別面談及びGoogleClassroomなどで課題に関するフィードバックをおこなう。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示すとおり、授業内に実施される課題と、定期試験に代わるレポートの評価結果に基づき総合的に判定のうえ60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	90	課題への取組・活動への参加	1, 2, 3, 4
授業外での評価	0		
定期試験	0		

定期試験に代わるレポート等	10	授業内での課題の取り組み・今後の学修計画の策定	2, 3, 4, 5
その他	0		
テキスト	タクナル		
参考書	各担当教員より参考書に関する指示が示される。		
履修条件・他の科目との関連	<p>本科目は1年次前期開講の「教養演習」、「デジタルリテラシー」と関連している。  また、いずれかの授業回において「人権問題」について触れる機会があり、その課題提出を求めることになる。</p>		

授業コード	10400123	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナー I a (課題解決) [対面]				
シラバス執筆(全員)	森上 幸夫、下條 善史				
シラバス執筆(主)	森上 幸夫				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

## 〈セミナー I a の目的と概要〉

本授業は、本学園の建学の精神である「全人教育」の理解から始まる、大阪国際大学における4年間の学修スタイルの確立を目指した演習授業である。

大学での学びは、自らの意思で計画し、考え、行動するという能動的・積極的な姿勢が求められる。本授業では大学及び学部・学科が目指す人材像やそのために設定された教育課程、成績評価の方法、進級・卒業要件などの教育制度の説明を行った後、演習を進めるうえで必要な個人及びグループでの学習方法、情報収集の技法やレポートの作成法等についての解説を行う。

また、それらの学習スキルをベースに、自分が生活している社会に対する理解を深めるとともに、大学での学びが社会とどのように繋がっているのかを学ぶ。テキストや本学オリジナルテーマよりいくつかの課題を取り上げ、個人の学習スキルとグループでの学習スキルを用いた課題解決の過程において、「聴く」「纏める」「伝える」力を高めていく。

## 到達目標

1. 大学の教育方針を理解し、主体的な学びを実践できる。
2. 個人及びグループでの学習スキルを身につけ、課題に取り組むことができる。
3. 他者とのコミュニケーション及びグループ活動の意義を理解し、その活動に参加できる。
4. 課題に対して論理的に思考し、ICTを活用して解決を図ることができる。
5. 大学初年次学生として自らの学びを計画し、学修に取り組むことができる。

## 授業計画

- 第01回 オリエンテーション1 「建学の精神」と教育方針、Gクラスルームについて、履修について  
 第02回 オリエンテーション2 大学における学びについて、学修目標の設定  
 第03回 セミナー I 共通課題1 社会人基礎力の測定  
 第04回 学部学科別ワーク1 ライブラリーツアー、学内施設説明、面談、等  
 第05回 学部学科別ワーク2 ライブラリーツアー、学内施設説明、面談、等  
 第06回 学部学科別ワーク3 特別企画、大学生の基礎学修、面談、等  
 第07回 グループ学習1 タクナルEpisode 1「相互理解ゲーム」、基礎力セルフチェック1回目  
 第08回 セミナー I 共通課題2 社会人基礎力の解説  
 第09回 学部学科別ワーク4 成績評価・GPA・履修取消制度について  
 第10回 グループ学習2 タクナルEpisode 2「議論ゲーム」(議論回)  
 第11回 グループ学習3 タクナルEpisode 4「企画立案」(企画回)  
 第12回 グループ学習4 タクナルEpisode 5「プレゼンテーション」(発表回)  
 第13回 学部学科別ワーク5 学部学科関連テーマ課題(作成回)  
 第14回 学部学科別ワーク6 学部学科関連テーマ課題(発表回)  
 第15回 前期振り返り まとめ、学修目標の到達状況の確認

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各回の復習や準備のため毎回3時間ほどの学習が求められる。  
 またグループ学習やグループワークの発表資料作成のため計15時間ほどを要する。

## 課題に対するフィードバックの方法

個別面談及びGoogleClassroomなどで課題に関するフィードバックをおこなう。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示すとおり、授業内に実施される課題と、定期試験に代わるレポートの評価結果に基づき総合的に判定のうえ60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	90	課題への取組・活動への参加	1, 2, 3, 4
授業外での評価	0		
定期試験	0		

定期試験に代わるレポート等	10	授業内での課題の取り組み・今後の学修計画の策定	2, 3, 4, 5
その他	0		
テキスト	タクナル		
参考書	各担当教員より参考書に関する指示が示される。		
履修条件・他の科目との関連	<p>本科目は1年次前期開講の「教養演習」、「デジタルリテラシー」と関連している。  また、いずれかの授業回において「人権問題」について触れる機会があり、その課題提出を求めることになる。</p>		

授業コード	10400125	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナー I a (課題解決) [対面]				
シラバス執筆(全員)	山本 明志、森田 浩司				
シラバス執筆(主)	山本 明志				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

## 〈セミナー I a の目的と概要〉

本授業は、本学園の建学の精神である「全人教育」の理解から始まる、大阪国際大学における4年間の学修スタイルの確立を目指した演習授業である。

大学での学びは、自らの意思で計画し、考え、行動するという能動的・積極的な姿勢が求められる。本授業では大学及び学部・学科が目指す人材像やそのために設定された教育課程、成績評価の方法、進級・卒業要件などの教育制度の説明を行った後、演習を進めるうえで必要な個人及びグループでの学習方法、情報収集の技法やレポートの作成法等についての解説を行う。

また、それらの学習スキルをベースに、自分が生活している社会に対する理解を深めるとともに、大学での学びが社会とどのように繋がっているのかを学ぶ。テキストや本学オリジナルテーマよりいくつかの課題を取り上げ、個人の学習スキルとグループでの学習スキルを用いた課題解決の過程において、「聴く」「纏める」「伝える」力を高めていく。

## 到達目標

1. 大学の教育方針を理解し、主体的な学びを実践できる。
2. 個人及びグループでの学習スキルを身につけ、課題に取り組むことができる。
3. 他者とのコミュニケーション及びグループ活動の意義を理解し、その活動に参加できる。
4. 課題に対して論理的に思考し、ICTを活用して解決を図ることができる。
5. 大学初年次学生として自らの学びを計画し、学修に取り組むことができる。

## 授業計画

第01回	オリエンテーション1	「建学の精神」と教育方針、Gクラスルームについて、履修について
第02回	オリエンテーション2	大学における学びについて、学修目標の設定
第03回	セミナー I 共通課題1	社会人基礎力の測定
第04回	学部学科別ワーク1	ライブラリーツアー、学内施設説明、面談、等
第05回	学部学科別ワーク2	ライブラリーツアー、学内施設説明、面談、等
第06回	学部学科別ワーク3	特別企画、大学生の基礎学修、面談、等
第07回	グループ学習 1	タクナルEpisode 1「相互理解ゲーム」、基礎力セルフチェック1回目
第08回	セミナー I 共通課題2	社会人基礎力の解説
第09回	学部学科別ワーク4	成績評価・GPA・履修取消制度について
第10回	グループ学習2	タクナルEpisode 2「議論ゲーム」(議論回)
第11回	グループ学習3	タクナルEpisode 4「企画立案」(企画回)
第12回	グループ学習4	タクナルEpisode 5「プレゼンテーション」(発表回)
第13回	学部学科別ワーク5	学部学科関連テーマ課題(作成回)
第14回	学部学科別ワーク6	学部学科関連テーマ課題(発表回)
第15回	前期振り返り	まとめ、学修目標の到達状況の確認

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各回の復習や準備のため毎回3時間ほどの学習が求められる。  
またグループ学習やグループワークの発表資料作成のため計15時間ほどを要する。

## 課題に対するフィードバックの方法

個別面談及びGoogleClassroomなどで課題に関するフィードバックをおこなう。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示すとおり、授業内に実施される課題と、定期試験に代わるレポートの評価結果に基づき総合的に判定のうえ60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	90	課題への取組・活動への参加	1, 2, 3, 4
授業外での評価	0		
定期試験	0		

定期試験に代わるレポート等	10	授業内での課題の取り組み・今後の学修計画の策定	2, 3, 4, 5
その他	0		
テキスト	タクナル		
参考書	各担当教員より参考書に関する指示が示される。		
履修条件・他の科目との関連	<p>本科目は1年次前期開講の「教養演習」、「デジタルリテラシー」と関連している。  また、いずれかの授業回において「人権問題」について触れる機会があり、その課題提出を求めることになる。</p>		



授業コード	10400126	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナー I a (課題解決) [対面]				
シラバス執筆(全員)	安達 康生、五月女 賢司				
シラバス執筆(主)	安達 康生				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

## &lt;セミナー I a の目的と概要&gt;

本授業は、本学園の建学の精神である「全人教育」の理解から始まる、大阪国際大学における4年間の学修スタイルの確立を目指した演習授業である。

大学での学びは、自らの意思で計画し、考え、行動するという能動的・積極的な姿勢が求められる。本授業では大学及び学部・学科が目指す人材像やそのために設定された教育課程、成績評価の方法、進級・卒業要件などの教育制度の説明を行った後、演習を進めるうえで必要な個人及びグループでの学習方法、情報収集の技法やレポートの作成法等についての解説を行う。

また、それらの学習スキルをベースに、自分が生活している社会に対する理解を深めるとともに、大学での学びが社会とどのように繋がっているのかを学ぶ。テキストや本学オリジナルテーマよりいくつかの課題を取り上げ、個人の学習スキルとグループでの学習スキルを用いた課題解決の過程において、「聴く」「纏める」「伝える」力を高めていく。

## 到達目標

1. 大学の教育方針を理解し、主体的な学びを実践できる。
2. 個人及びグループでの学習スキルを身につけ、課題に取り組むことができる。
3. 他者とのコミュニケーション及びグループ活動の意義を理解し、その活動に参加できる。
4. 課題に対して論理的に思考し、ICTを活用して解決を図ることができる。
5. 大学初年次学生として自らの学びを計画し、学修に取り組むことができる。

## 授業計画

- 第01回 オリエンテーション1 「建学の精神」と教育方針、Gクラスルームについて、履修について  
 第02回 オリエンテーション2 大学における学びについて、学修目標の設定  
 第03回 セミナー I 共通課題1 社会人基礎力の測定  
 第04回 学部学科別ワーク1 ライブラリーツアー、学内施設説明、面談、等  
 第05回 学部学科別ワーク2 ライブラリーツアー、学内施設説明、面談、等  
 第06回 学部学科別ワーク3 特別企画、大学生の基礎学修、面談、等  
 第07回 グループ学習1 タクナルEpisode 1「相互理解ゲーム」、基礎力セルフチェック1回目  
 第08回 セミナー I 共通課題2 社会人基礎力の解説  
 第09回 学部学科別ワーク4 成績評価・GPA・履修取消制度について  
 第10回 グループ学習2 タクナルEpisode 2「議論ゲーム」(議論回)  
 第11回 グループ学習3 タクナルEpisode 4「企画立案」(企画回)  
 第12回 グループ学習4 タクナルEpisode 5「プレゼンテーション」(発表回)  
 第13回 学部学科別ワーク5 学部学科関連テーマ課題(作成回)  
 第14回 学部学科別ワーク6 学部学科関連テーマ課題(発表回)  
 第15回 前期振り返り まとめ、学修目標の到達状況の確認

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各回の復習や準備のため毎回3時間ほどの学習が求められる。  
 またグループ学習やグループワークの発表資料作成のため計15時間ほどを要する。

## 課題に対するフィードバックの方法

個別面談及びGoogleClassroomなどで課題に関するフィードバックをおこなう。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示すとおり、授業内に実施される課題と、定期試験に代わるレポートの評価結果に基づき総合的に判定のうえ60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	90	課題への取組・活動への参加	1, 2, 3, 4
授業外での評価	0		
定期試験	0		

定期試験に代わるレポート等	10	授業内での課題の取り組み・今後の学修計画の策定	2, 3, 4, 5
その他	0		
テキスト	タクナル		
参考書	各担当教員より参考書に関する指示が示される。		
履修条件・他の科目との関連	<p>本科目は1年次前期開講の「教養演習」、「デジタルリテラシー」と関連している。  また、いずれかの授業回において「人権問題」について触れる機会があり、その課題提出を求めることになる。</p>		

授業コード	10400127	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナー I a (課題解決) [対面]				
シラバス執筆(全員)	山本 幸一、長谷川 順一郎				
シラバス執筆(主)	山本 幸一				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

## &lt;セミナー I a の目的と概要&gt;

本授業は、本学園の建学の精神である「全人教育」の理解から始まる、大阪国際大学における4年間の学修スタイルの確立を目指した演習授業である。

大学での学びは、自らの意思で計画し、考え、行動するという能動的・積極的な姿勢が求められる。本授業では大学及び学部・学科が目指す人材像やそのために設定された教育課程、成績評価の方法、進級・卒業要件などの教育制度の説明を行った後、演習を進めるうえで必要な個人及びグループでの学習方法、情報収集の技法やレポートの作成法等についての解説を行う。

また、それらの学習スキルをベースに、自分が生活している社会に対する理解を深めるとともに、大学での学びが社会とどのように繋がっているのかを学ぶ。テキストや本学オリジナルテーマよりいくつかの課題を取り上げ、個人の学習スキルとグループでの学習スキルを用いた課題解決の過程において、「聴く」「纏める」「伝える」力を高めていく。

## 到達目標

1. 大学の教育方針を理解し、主体的な学びを実践できる。
2. 個人及びグループでの学習スキルを身につけ、課題に取り組むことができる。
3. 他者とのコミュニケーション及びグループ活動の意義を理解し、その活動に参加できる。
4. 課題に対して論理的に思考し、ICTを活用して解決を図ることができる。
5. 大学初年次学生として自らの学びを計画し、学修に取り組むことができる。

## 授業計画

第01回	オリエンテーション1	「建学の精神」と教育方針、Gクラスルームについて、履修について
第02回	オリエンテーション2	大学における学びについて、学修目標の設定
第03回	セミナー I 共通課題1	社会人基礎力の測定
第04回	学部学科別ワーク1	ライブラリーツアー、学内施設説明、面談、等
第05回	学部学科別ワーク2	ライブラリーツアー、学内施設説明、面談、等
第06回	学部学科別ワーク3	特別企画、大学生の基礎学修、面談、等
第07回	グループ学習 1	タクナルEpisode 1「相互理解ゲーム」、基礎力セルフチェック1回目
第08回	セミナー I 共通課題2	社会人基礎力の解説
第09回	学部学科別ワーク4	成績評価・GPA・履修取消制度について
第10回	グループ学習2	タクナルEpisode 2「議論ゲーム」(議論回)
第11回	グループ学習3	タクナルEpisode 4「企画立案」(企画回)
第12回	グループ学習4	タクナルEpisode 5「プレゼンテーション」(発表回)
第13回	学部学科別ワーク5	学部学科関連テーマ課題(作成回)
第14回	学部学科別ワーク6	学部学科関連テーマ課題(発表回)
第15回	前期振り返り	まとめ、学修目標の到達状況の確認

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各回の復習や準備のため毎回3時間ほどの学習が求められる。  
またグループ学習やグループワークの発表資料作成のため計15時間ほどを要する。

## 課題に対するフィードバックの方法

個別面談及びGoogleClassroomなどで課題に関するフィードバックをおこなう。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示すとおり、授業内に実施される課題と、定期試験に代わるレポートの評価結果に基づき総合的に判定のうえ60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	90	課題への取組・活動への参加	1, 2, 3, 4
授業外での評価	0		
定期試験	0		

定期試験に代わるレポート等	10	授業内での課題の取り組み・今後の学修計画の策定	2, 3, 4, 5
その他	0		
テキスト	タクナル		
参考書	各担当教員より参考書に関する指示が示される。		
履修条件・他の科目との関連	<p>本科目は1年次前期開講の「教養演習」、「デジタルリテラシー」と関連している。  また、いずれかの授業回において「人権問題」について触れる機会があり、その課題提出を求めることになる。</p>		

授業コード	10400230	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナー I b (課題解決) [対面]				
シラバス執筆(全員)	森上 幸夫、植松 康祐				
シラバス執筆(主)	森上 幸夫				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

## 〈セミナー I b の目的と概要〉

この授業は、大学における学修スタイルの確立を目指した演習授業である。

本授業ではセミナー I a における学びを継続・発展させ、テキスト及び大学オリジナルテーマよりいくつかの課題を取り上げ、個人及びグループでその課題を解決する過程で、「聴く」「纏める」「伝える」力を高めていく。同時に、自らの社会的基礎力の向上に取り組み、グループにおける課題解決の活動について他者との関係を構築し、具体的な解決への貢献の仕方を考え、論理的な思考にもとづいた方法を採用するといった応用的なスキルを身につけていく。

それらの学習スキルをベースに、自分が生活している社会に対する理解を深め、大学での学びが社会とどのように繋がっているのかを学び、期末には大学初年次学生として自らの学修成果をまとめることができるようにする。

## 到達目標

1. 自らの学修成果と社会的基礎力を理解し、その改善と向上に取り組むことができる。
2. 個人及びグループでの学習スキルを用いて課題に取り組むことができる。
3. グループ活動の課題を理解し、その解決に貢献できる。
4. 課題に対して論理的に思考し、ICTを応用して解決することができる。
5. 大学初年次学生として自らの学びを振り返り、学修成果をまとめることができる。

## 授業計画

第01回	オリエンテーション	前期成績評価、履修修正、学修目標の設定
第02回	グループ学習 1	タクナルEpisode 3「自分の意見を伝えよう」、基礎力セルフチェック (SC) 2nd
第03回	グループワーク 1	学科別課題「情報収集」(大学祭参加の場合、準備等可)
第04回	グループワーク 2	学科別課題「討議」(大学祭参加の場合、準備等可)
第05回	グループワーク 3	学科別課題「総括・発表」(大学祭参加の場合、総括・反省会等可)
第06回	グループ学習 2	タクナルEpisode 6「情報を集めよう」(企画回)
第07回	グループ学習 3	タクナルEpisode 7「情報を集めよう」(発表回)
第08回	グループ学習 4	タクナルEpisode 9「情報を分析しよう」(企画回)
第09回	グループ学習 5	タクナルEpisode 10「情報を分析しよう」(発表回)
第10回	グループ学習 6	タクナルEpisode 11「問題を提起しよう」(企画回)
第11回	グループ学習 7	タクナルEpisode 11「問題を提起しよう」(中間回)
第12回	グループ学習 8	タクナルEpisode 12「問題を提起しよう」(発表回)
第13回	グループ学習 9	タクナルEpisode 15「自分と仲間の成長」
第14回	グループワーク 4	タクナル体験と学科別課題のまとめ「個人発表、集団発表」
第15回	後期振り返り	学修目標の到達度の振り返り、基礎力SC 3rd

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各回の復習や準備のため毎回3時間ほどの学習が求められる。  
またグループ学習やグループワークの発表資料作成のため計15時間ほどを要する。

## 課題に対するフィードバックの方法

個別面談及びGoogleClassroomなどで課題に関するフィードバックをおこなう。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示すとおり、授業内に実施される課題と、定期試験に代わるレポートの評価結果に基づき総合的に判定のうえ60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	90	課題への取組・活動への参加	1, 2, 3, 4
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	授業内での課題の取り組み・学びの振り返りと学修成果のまとめ	1, 2, 3, 4, 5

その他	0		
テキスト	タクナル		
参考書	各担当教員より参考書に関する指示が示される。		
履修条件・他の科目との関連	本科目は1年次後期開講の「デジタルリテラシー演習 I」と関連している。		



授業コード	10400220	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナー I b (課題解決) [対面]				
シラバス執筆(全員)	木村 真人、瀬島 誠				
シラバス執筆(主)	木村 真人				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

## 〈セミナー I b の目的と概要〉

この授業は、大学における学修スタイルの確立を目指した演習授業である。

本授業ではセミナー I a における学びを継続・発展させ、テキスト及び大学オリジナルテーマよりいくつかの課題を取り上げ、個人及びグループでその課題を解決する過程で、「聴く」「纏める」「伝える」力を高めていく。同時に、自らの社会的基礎力の向上に取り組み、グループにおける課題解決の活動について他者との関係を構築し、具体的な解決への貢献の仕方を考え、論理的な思考にもとづいた方法を採用するといった応用的なスキルを身につけていく。

それらの学習スキルをベースに、自分が生活している社会に対する理解を深め、大学での学びが社会とどのように繋がっているのかを学び、期末には大学初年次学生として自らの学修成果をまとめることができるようにする。

## 到達目標

1. 自らの学修成果と社会的基礎力を理解し、その改善と向上に取り組むことができる。
2. 個人及びグループでの学習スキルを用いて課題に取り組むことができる。
3. グループ活動の課題を理解し、その解決に貢献できる。
4. 課題に対して論理的に思考し、ICTを応用して解決することができる。
5. 大学初年次学生として自らの学びを振り返り、学修成果をまとめることができる。

## 授業計画

第01回	オリエンテーション	前期成績評価、履修修正、学修目標の設定
第02回	グループ学習 1	タクナルEpisode 3「自分の意見を伝えよう」、基礎力セルフチェック (SC) 2nd
第03回	グループワーク 1	学科別課題「情報収集」(大学祭参加の場合、準備等可)
第04回	グループワーク 2	学科別課題「討議」(大学祭参加の場合、準備等可)
第05回	グループワーク 3	学科別課題「総括・発表」(大学祭参加の場合、総括・反省会等可)
第06回	グループ学習 2	タクナルEpisode 6「情報を集めよう」(企画回)
第07回	グループ学習 3	タクナルEpisode 7「情報を集めよう」(発表回)
第08回	グループ学習 4	タクナルEpisode 9「情報を分析しよう」(企画回)
第09回	グループ学習 5	タクナルEpisode 10「情報を分析しよう」(発表回)
第10回	グループ学習 6	タクナルEpisode 11「問題を提起しよう」(企画回)
第11回	グループ学習 7	タクナルEpisode 11「問題を提起しよう」(中間回)
第12回	グループ学習 8	タクナルEpisode 12「問題を提起しよう」(発表回)
第13回	グループ学習 9	タクナルEpisode 15「自分と仲間の成長」
第14回	グループワーク 4	タクナル体験と学科別課題のまとめ「個人発表、集団発表」
第15回	後期振り返り	学修目標の到達度の振り返り、基礎力SC 3rd

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各回の復習や準備のため毎回3時間ほどの学習が求められる。  
またグループ学習やグループワークの発表資料作成のため計15時間ほどを要する。

## 課題に対するフィードバックの方法

個別面談及びGoogleClassroomなどで課題に関するフィードバックをおこなう。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示すとおり、授業内に実施される課題と、定期試験に代わるレポートの評価結果に基づき総合的に判定のうえ60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	90	課題への取組・活動への参加	1, 2, 3, 4
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	授業内での課題の取り組み・学びの振り返りと学修成果のまとめ	1, 2, 3, 4, 5

その他	0		
テキスト	タクナル		
参考書	各担当教員より参考書に関する指示が示される。		
履修条件・他の科目との関連	本科目は1年次後期開講の「デジタルリテラシー演習 I」と関連している。		

授業コード	10400221	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナー I b (課題解決) [対面]				
シラバス執筆(全員)	岩崎 真哉、杉寄 聡紀				
シラバス執筆(主)	岩崎 真哉				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

## &lt;セミナー I b の目的と概要&gt;

この授業は、大学における学修スタイルの確立を目指した演習授業である。

本授業ではセミナー I a における学びを継続・発展させ、テキスト及び大学オリジナルテーマよりいくつかの課題を取り上げ、個人及びグループでその課題を解決する過程で、「聴く」「纏める」「伝える」力を高めていく。同時に、自らの社会的基礎力の向上に取り組み、グループにおける課題解決の活動について他者との関係を構築し、具体的な解決への貢献の仕方を考え、論理的な思考にもとづいた方法を採用するといった応用的なスキルを身につけていく。

それらの学習スキルをベースに、自分が生活している社会に対する理解を深め、大学での学びが社会とどのように繋がっているのかを学び、期末には大学初年次学生として自らの学修成果をまとめることができるようにする。

## 到達目標

1. 自らの学修成果と社会的基礎力を理解し、その改善と向上に取り組むことができる。
2. 個人及びグループでの学習スキルを用いて課題に取り組むことができる。
3. グループ活動の課題を理解し、その解決に貢献できる。
4. 課題に対して論理的に思考し、ICTを応用して解決することができる。
5. 大学初年次学生として自らの学びを振り返り、学修成果をまとめることができる。

## 授業計画

第01回	オリエンテーション	前期成績評価、履修修正、学修目標の設定
第02回	グループ学習 1	タクナルEpisode 3「自分の意見を伝えよう」、基礎力セルフチェック (SC) 2nd
第03回	グループワーク 1	学科別課題「情報収集」(大学祭参加の場合、準備等可)
第04回	グループワーク 2	学科別課題「討議」(大学祭参加の場合、準備等可)
第05回	グループワーク 3	学科別課題「総括・発表」(大学祭参加の場合、総括・反省会等可)
第06回	グループ学習 2	タクナルEpisode 6「情報を集めよう」(企画回)
第07回	グループ学習 3	タクナルEpisode 7「情報を集めよう」(発表回)
第08回	グループ学習 4	タクナルEpisode 9「情報を分析しよう」(企画回)
第09回	グループ学習 5	タクナルEpisode 10「情報を分析しよう」(発表回)
第10回	グループ学習 6	タクナルEpisode 11「問題を提起しよう」(企画回)
第11回	グループ学習 7	タクナルEpisode 11「問題を提起しよう」(中間回)
第12回	グループ学習 8	タクナルEpisode 12「問題を提起しよう」(発表回)
第13回	グループ学習 9	タクナルEpisode 15「自分と仲間の成長」
第14回	グループワーク 4	タクナル体験と学科別課題のまとめ「個人発表、集団発表」
第15回	後期振り返り	学修目標の到達度の振り返り、基礎力SC 3rd

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各回の復習や準備のため毎回3時間ほどの学習が求められる。  
またグループ学習やグループワークの発表資料作成のため計15時間ほどを要する。

## 課題に対するフィードバックの方法

個別面談及びGoogleClassroomなどで課題に関するフィードバックをおこなう。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示すとおり、授業内に実施される課題と、定期試験に代わるレポートの評価結果に基づき総合的に判定のうえ60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	90	課題への取組・活動への参加	1, 2, 3, 4
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	授業内での課題の取り組み・学びの振り返りと学修成果のまとめ	1, 2, 3, 4, 5

その他	0		
テキスト	タクナル		
参考書	各担当教員より参考書に関する指示が示される。		
履修条件・他の科目との関連	本科目は1年次後期開講の「デジタルリテラシー演習 I」と関連している。		

授業コード	10400222	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナー I b (課題解決) [対面]				
シラバス執筆(全員)	香川 愁吾、小瀬木 えりの				
シラバス執筆(主)	香川 愁吾				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

## &lt;セミナー I b の目的と概要&gt;

この授業は、大学における学修スタイルの確立を目指した演習授業である。

本授業ではセミナー I a における学びを継続・発展させ、テキスト及び大学オリジナルテーマよりいくつかの課題を取り上げ、個人及びグループでその課題を解決する過程で、「聴く」「纏める」「伝える」力を高めていく。同時に、自らの社会的基礎力の向上に取り組み、グループにおける課題解決の活動について他者との関係を構築し、具体的な解決への貢献の仕方を考え、論理的な思考にもとづいた方法を採用するといった応用的なスキルを身につけていく。

それらの学習スキルをベースに、自分が生活している社会に対する理解を深め、大学での学びが社会とどのように繋がっているのかを学び、期末には大学初年次学生として自らの学修成果をまとめることができるようにする。

## 到達目標

1. 自らの学修成果と社会的基礎力を理解し、その改善と向上に取り組むことができる。
2. 個人及びグループでの学習スキルを用いて課題に取り組むことができる。
3. グループ活動の課題を理解し、その解決に貢献できる。
4. 課題に対して論理的に思考し、ICTを応用して解決することができる。
5. 大学初年次学生として自らの学びを振り返り、学修成果をまとめることができる。

## 授業計画

第01回	オリエンテーション	前期成績評価、履修修正、学修目標の設定
第02回	グループ学習 1	タクナルEpisode 3「自分の意見を伝えよう」、基礎力セルフチェック (SC) 2nd
第03回	グループワーク 1	学科別課題「情報収集」(大学祭参加の場合、準備等可)
第04回	グループワーク 2	学科別課題「討議」(大学祭参加の場合、準備等可)
第05回	グループワーク 3	学科別課題「総括・発表」(大学祭参加の場合、総括・反省会等可)
第06回	グループ学習 2	タクナルEpisode 6「情報を集めよう」(企画回)
第07回	グループ学習 3	タクナルEpisode 7「情報を集めよう」(発表回)
第08回	グループ学習 4	タクナルEpisode 9「情報を分析しよう」(企画回)
第09回	グループ学習 5	タクナルEpisode 10「情報を分析しよう」(発表回)
第10回	グループ学習 6	タクナルEpisode 11「問題を提起しよう」(企画回)
第11回	グループ学習 7	タクナルEpisode 11「問題を提起しよう」(中間回)
第12回	グループ学習 8	タクナルEpisode 12「問題を提起しよう」(発表回)
第13回	グループ学習 9	タクナルEpisode 15「自分と仲間の成長」
第14回	グループワーク 4	タクナル体験と学科別課題のまとめ「個人発表、集団発表」
第15回	後期振り返り	学修目標の到達度の振り返り、基礎力SC 3rd

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各回の復習や準備のため毎回3時間ほどの学習が求められる。  
またグループ学習やグループワークの発表資料作成のため計15時間ほどを要する。

## 課題に対するフィードバックの方法

個別面談及びGoogleClassroomなどで課題に関するフィードバックをおこなう。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示すとおり、授業内に実施される課題と、定期試験に代わるレポートの評価結果に基づき総合的に判定のうえ60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	90	課題への取組・活動への参加	1, 2, 3, 4
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	授業内での課題の取り組み・学びの振り返りと学修成果のまとめ	1, 2, 3, 4, 5

その他	0		
テキスト	タクナル		
参考書	各担当教員より参考書に関する指示が示される。		
履修条件・他の科目との関連	本科目は1年次後期開講の「デジタルリテラシー演習 I」と関連している。		



授業コード	10400223	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナー I b (課題解決) [対面]				
シラバス執筆(全員)	森上 幸夫、下條 善史				
シラバス執筆(主)	森上 幸夫				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

## &lt;セミナー I b の目的と概要&gt;

この授業は、大学における学修スタイルの確立を目指した演習授業である。

本授業ではセミナー I a における学びを継続・発展させ、テキスト及び大学オリジナルテーマよりいくつかの課題を取り上げ、個人及びグループでその課題を解決する過程で、「聴く」「纏める」「伝える」力を高めていく。同時に、自らの社会的基礎力の向上に取り組み、グループにおける課題解決の活動について他者との関係を構築し、具体的な解決への貢献の仕方を考え、論理的な思考にもとづいた方法を採用するといった応用的なスキルを身につけていく。

それらの学習スキルをベースに、自分が生活している社会に対する理解を深め、大学での学びが社会とどのように繋がっているのかを学び、期末には大学初年次学生として自らの学修成果をまとめることができるようにする。

## 到達目標

1. 自らの学修成果と社会的基礎力を理解し、その改善と向上に取り組むことができる。
2. 個人及びグループでの学習スキルを用いて課題に取り組むことができる。
3. グループ活動の課題を理解し、その解決に貢献できる。
4. 課題に対して論理的に思考し、ICTを応用して解決することができる。
5. 大学初年次学生として自らの学びを振り返り、学修成果をまとめることができる。

## 授業計画

第01回	オリエンテーション	前期成績評価、履修修正、学修目標の設定
第02回	グループ学習 1	タクナルEpisode 3「自分の意見を伝えよう」、基礎力セルフチェック (SC) 2nd
第03回	グループワーク 1	学科別課題「情報収集」(大学祭参加の場合、準備等可)
第04回	グループワーク 2	学科別課題「討議」(大学祭参加の場合、準備等可)
第05回	グループワーク 3	学科別課題「総括・発表」(大学祭参加の場合、総括・反省会等可)
第06回	グループ学習 2	タクナルEpisode 6「情報を集めよう」(企画回)
第07回	グループ学習 3	タクナルEpisode 7「情報を集めよう」(発表回)
第08回	グループ学習 4	タクナルEpisode 9「情報を分析しよう」(企画回)
第09回	グループ学習 5	タクナルEpisode 10「情報を分析しよう」(発表回)
第10回	グループ学習 6	タクナルEpisode 11「問題を提起しよう」(企画回)
第11回	グループ学習 7	タクナルEpisode 11「問題を提起しよう」(中間回)
第12回	グループ学習 8	タクナルEpisode 12「問題を提起しよう」(発表回)
第13回	グループ学習 9	タクナルEpisode 15「自分と仲間の成長」
第14回	グループワーク 4	タクナル体験と学科別課題のまとめ「個人発表、集団発表」
第15回	後期振り返り	学修目標の到達度の振り返り、基礎力SC 3rd

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各回の復習や準備のため毎回3時間ほどの学習が求められる。  
またグループ学習やグループワークの発表資料作成のため計15時間ほどを要する。

## 課題に対するフィードバックの方法

個別面談及びGoogleClassroomなどで課題に関するフィードバックをおこなう。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示すとおり、授業内に実施される課題と、定期試験に代わるレポートの評価結果に基づき総合的に判定のうえ60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	90	課題への取組・活動への参加	1, 2, 3, 4
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	授業内での課題の取り組み・学びの振り返りと学修成果のまとめ	1, 2, 3, 4, 5

その他	0		
テキスト	タクナル		
参考書	各担当教員より参考書に関する指示が示される。		
履修条件・他の科目との関連	本科目は1年次後期開講の「デジタルリテラシー演習 I」と関連している。		

授業コード	10400225	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナー I b (課題解決) [対面]				
シラバス執筆(全員)	山本 明志、森田 浩司				
シラバス執筆(主)	山本 明志				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

## &lt;セミナー I b の目的と概要&gt;

この授業は、大学における学修スタイルの確立を目指した演習授業である。

本授業ではセミナー I a における学びを継続・発展させ、テキスト及び大学オリジナルテーマよりいくつかの課題を取り上げ、個人及びグループでその課題を解決する過程で、「聴く」「纏める」「伝える」力を高めていく。同時に、自らの社会的基礎力の向上に取り組み、グループにおける課題解決の活動について他者との関係を構築し、具体的な解決への貢献の仕方を考え、論理的な思考にもとづいた方法を採用するといった応用的なスキルを身につけていく。

それらの学習スキルをベースに、自分が生活している社会に対する理解を深め、大学での学びが社会とどのように繋がっているのかを学び、期末には大学初年次学生として自らの学修成果をまとめることができるようにする。

## 到達目標

1. 自らの学修成果と社会的基礎力を理解し、その改善と向上に取り組むことができる。
2. 個人及びグループでの学習スキルを用いて課題に取り組むことができる。
3. グループ活動の課題を理解し、その解決に貢献できる。
4. 課題に対して論理的に思考し、ICTを応用して解決することができる。
5. 大学初年次学生として自らの学びを振り返り、学修成果をまとめることができる。

## 授業計画

第01回	オリエンテーション	前期成績評価、履修修正、学修目標の設定
第02回	グループ学習 1	タクナルEpisode 3「自分の意見を伝えよう」、基礎力セルフチェック (SC) 2nd
第03回	グループワーク 1	学科別課題「情報収集」(大学祭参加の場合、準備等可)
第04回	グループワーク 2	学科別課題「討議」(大学祭参加の場合、準備等可)
第05回	グループワーク 3	学科別課題「総括・発表」(大学祭参加の場合、総括・反省会等可)
第06回	グループ学習 2	タクナルEpisode 6「情報を集めよう」(企画回)
第07回	グループ学習 3	タクナルEpisode 7「情報を集めよう」(発表回)
第08回	グループ学習 4	タクナルEpisode 9「情報を分析しよう」(企画回)
第09回	グループ学習 5	タクナルEpisode 10「情報を分析しよう」(発表回)
第10回	グループ学習 6	タクナルEpisode 11「問題を提起しよう」(企画回)
第11回	グループ学習 7	タクナルEpisode 11「問題を提起しよう」(中間回)
第12回	グループ学習 8	タクナルEpisode 12「問題を提起しよう」(発表回)
第13回	グループ学習 9	タクナルEpisode 15「自分と仲間の成長」
第14回	グループワーク 4	タクナル体験と学科別課題のまとめ「個人発表、集団発表」
第15回	後期振り返り	学修目標の到達度の振り返り、基礎力SC 3rd

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各回の復習や準備のため毎回3時間ほどの学習が求められる。  
またグループ学習やグループワークの発表資料作成のため計15時間ほどを要する。

## 課題に対するフィードバックの方法

個別面談及びGoogleClassroomなどで課題に関するフィードバックをおこなう。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示すとおり、授業内に実施される課題と、定期試験に代わるレポートの評価結果に基づき総合的に判定のうえ60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	90	課題への取組・活動への参加	1, 2, 3, 4
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	授業内での課題の取り組み・学びの振り返りと学修成果のまとめ	1, 2, 3, 4, 5

その他	0		
テキスト	タクナル		
参考書	各担当教員より参考書に関する指示が示される。		
履修条件・他の科目との関連	本科目は1年次後期開講の「デジタルリテラシー演習 I」と関連している。		

授業コード	10400226	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナー I b (課題解決) [対面]				
シラバス執筆(全員)	安達 康生、五月女 賢司				
シラバス執筆(主)	安達 康生				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

## &lt;セミナー I b の目的と概要&gt;

この授業は、大学における学修スタイルの確立を目指した演習授業である。

本授業ではセミナー I a における学びを継続・発展させ、テキスト及び大学オリジナルテーマよりいくつかの課題を取り上げ、個人及びグループでその課題を解決する過程で、「聴く」「纏める」「伝える」力を高めていく。同時に、自らの社会的基礎力の向上に取り組み、グループにおける課題解決の活動について他者との関係を構築し、具体的な解決への貢献の仕方を考え、論理的な思考にもとづいた方法を採用するといった応用的なスキルを身につけていく。

それらの学習スキルをベースに、自分が生活している社会に対する理解を深め、大学での学びが社会とどのように繋がっているのかを学び、期末には大学初年次学生として自らの学修成果をまとめることができるようにする。

## 到達目標

1. 自らの学修成果と社会的基礎力を理解し、その改善と向上に取り組むことができる。
2. 個人及びグループでの学習スキルを用いて課題に取り組むことができる。
3. グループ活動の課題を理解し、その解決に貢献できる。
4. 課題に対して論理的に思考し、ICTを応用して解決することができる。
5. 大学初年次学生として自らの学びを振り返り、学修成果をまとめることができる。

## 授業計画

第01回	オリエンテーション	前期成績評価、履修修正、学修目標の設定
第02回	グループ学習 1	タクナルEpisode 3「自分の意見を伝えよう」、基礎力セルフチェック (SC) 2nd
第03回	グループワーク 1	学科別課題「情報収集」(大学祭参加の場合、準備等可)
第04回	グループワーク 2	学科別課題「討議」(大学祭参加の場合、準備等可)
第05回	グループワーク 3	学科別課題「総括・発表」(大学祭参加の場合、総括・反省会等可)
第06回	グループ学習 2	タクナルEpisode 6「情報を集めよう」(企画回)
第07回	グループ学習 3	タクナルEpisode 7「情報を集めよう」(発表回)
第08回	グループ学習 4	タクナルEpisode 9「情報を分析しよう」(企画回)
第09回	グループ学習 5	タクナルEpisode 10「情報を分析しよう」(発表回)
第10回	グループ学習 6	タクナルEpisode 11「問題を提起しよう」(企画回)
第11回	グループ学習 7	タクナルEpisode 11「問題を提起しよう」(中間回)
第12回	グループ学習 8	タクナルEpisode 12「問題を提起しよう」(発表回)
第13回	グループ学習 9	タクナルEpisode 15「自分と仲間の成長」
第14回	グループワーク 4	タクナル体験と学科別課題のまとめ「個人発表、集団発表」
第15回	後期振り返り	学修目標の到達度の振り返り、基礎力SC 3rd

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各回の復習や準備のため毎回3時間ほどの学習が求められる。  
またグループ学習やグループワークの発表資料作成のため計15時間ほどを要する。

## 課題に対するフィードバックの方法

個別面談及びGoogleClassroomなどで課題に関するフィードバックをおこなう。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示すとおり、授業内に実施される課題と、定期試験に代わるレポートの評価結果に基づき総合的に判定のうえ60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	90	課題への取組・活動への参加	1, 2, 3, 4
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	授業内での課題の取り組み・学びの振り返りと学修成果のまとめ	1, 2, 3, 4, 5

その他	0		
テキスト	タクナル		
参考書	各担当教員より参考書に関する指示が示される。		
履修条件・他の科目との関連	本科目は1年次後期開講の「デジタルリテラシー演習 I」と関連している。		



授業コード	10400227	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナー I b (課題解決) [対面]				
シラバス執筆(全員)	山本 幸一、長谷川 順一郎				
シラバス執筆(主)	山本 幸一				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

## 〈セミナー I b の目的と概要〉

この授業は、大学における学修スタイルの確立を目指した演習授業である。

本授業ではセミナー I a における学びを継続・発展させ、テキスト及び大学オリジナルテーマよりいくつかの課題を取り上げ、個人及びグループでその課題を解決する過程で、「聴く」「纏める」「伝える」力を高めていく。同時に、自らの社会的基礎力の向上に取り組み、グループにおける課題解決の活動について他者との関係を構築し、具体的な解決への貢献の仕方を考え、論理的な思考にもとづいた方法を採用するといった応用的なスキルを身につけていく。

それらの学習スキルをベースに、自分が生活している社会に対する理解を深め、大学での学びが社会とどのように繋がっているのかを学び、期末には大学初年次学生として自らの学修成果をまとめることができるようにする。

## 到達目標

1. 自らの学修成果と社会的基礎力を理解し、その改善と向上に取り組むことができる。
2. 個人及びグループでの学習スキルを用いて課題に取り組むことができる。
3. グループ活動の課題を理解し、その解決に貢献できる。
4. 課題に対して論理的に思考し、ICTを応用して解決することができる。
5. 大学初年次学生として自らの学びを振り返り、学修成果をまとめることができる。

## 授業計画

第01回	オリエンテーション	前期成績評価、履修修正、学修目標の設定
第02回	グループ学習 1	タクナルEpisode 3「自分の意見を伝えよう」、基礎力セルフチェック (SC) 2nd
第03回	グループワーク 1	学科別課題「情報収集」(大学祭参加の場合、準備等可)
第04回	グループワーク 2	学科別課題「討議」(大学祭参加の場合、準備等可)
第05回	グループワーク 3	学科別課題「総括・発表」(大学祭参加の場合、総括・反省会等可)
第06回	グループ学習 2	タクナルEpisode 6「情報を集めよう」(企画回)
第07回	グループ学習 3	タクナルEpisode 7「情報を集めよう」(発表回)
第08回	グループ学習 4	タクナルEpisode 9「情報を分析しよう」(企画回)
第09回	グループ学習 5	タクナルEpisode 10「情報を分析しよう」(発表回)
第10回	グループ学習 6	タクナルEpisode 11「問題を提起しよう」(企画回)
第11回	グループ学習 7	タクナルEpisode 11「問題を提起しよう」(中間回)
第12回	グループ学習 8	タクナルEpisode 12「問題を提起しよう」(発表回)
第13回	グループ学習 9	タクナルEpisode 15「自分と仲間の成長」
第14回	グループワーク 4	タクナル体験と学科別課題のまとめ「個人発表、集団発表」
第15回	後期振り返り	学修目標の到達度の振り返り、基礎力SC 3rd

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各回の復習や準備のため毎回3時間ほどの学習が求められる。  
またグループ学習やグループワークの発表資料作成のため計15時間ほどを要する。

## 課題に対するフィードバックの方法

個別面談及びGoogleClassroomなどで課題に関するフィードバックをおこなう。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示すとおり、授業内に実施される課題と、定期試験に代わるレポートの評価結果に基づき総合的に判定のうえ60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	90	課題への取組・活動への参加	1, 2, 3, 4
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	授業内での課題の取り組み・学びの振り返りと学修成果のまとめ	1, 2, 3, 4, 5

その他	0		
テキスト	タクナル		
参考書	各担当教員より参考書に関する指示が示される。		
履修条件・他の科目との関連	本科目は1年次後期開講の「デジタルリテラシー演習 I」と関連している。		

授業コード	10400352	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅡ a (課題探究) [対面]				
シラバス執筆(全員)	董 玉テイ				
シラバス執筆(主)	董 玉テイ				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

このセミナーは主に資料の輪読及び課題についての発表をメインに進める。

急激に国際化がすすむ現代社会では、コミュニケーションをめぐる誤解や摩擦の背景にある言語文化や価値観の違いをきちんと理解することが重要となってきた。そのため、前期は主に、中国の言語・文化・社会に関することをテーマにする。セミナーでは関連文献や論文などを輪読し、与えられた課題について調査を行い、その結果を発表したりレポートにまとめたりする方法や討論の仕方などを学習する。

1. 文献や論文などを読みながら、自文化と異なる文化を理解する。
2. 提示する資料の輪読などを通じて、より高度な読解力を育てる。
3. ディスカッション、グループ学習・発表等の協働の活動を通して、課題解決に向けて取り組む能力を身につける。
4. 図書館やインターネットを利用した調査方法を実践する。
5. 調査した内容などをパワーポイントにまとめ、人前で発表する。

※ 開講期のはじめとおわりの頃の回に、共通プログラムとして「学修目標の設定、学修目標に達成に関する振り返り」等の講義及び作業を実施する

## 到達目標

1. 資料の調べ方を習得すること
2. 調べた内容について、その概要をまとめることができること
3. まとめた概要をプレゼンテーションすることができること

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ： イントロダクション

内容・方法： 各自の自己紹介、セミナーについてのオリエンテーション。

## 【第2回】

テーマ： 論文・レポートとは

内容・方法： 複数のグループに分け、配布資料を発表用スライドにまとめ、各グループの代表者は発表をする。

## 【第3回】

テーマ： ライブラリーツアー

内容・方法： 図書館やインターネットを利用した調査方法を身につける。

## 【第4回】

テーマ： 「中国語」はどんな言語なのか

内容・方法： 複数のグループに分け、配布資料を発表用スライドにまとめる。

## 【第5回】

テーマ： グループ学習

内容・方法： 各グループの代表者は中国で話されている様々な言語について発表する。発表後は質疑応答などを通して理解を深める。

## 【第6回】

テーマ： レポート発表

内容・方法： 提示されたテーマについてレポートを書き、授業中に発表する。さらに、それぞれの発表について議論する。

## 【第7回】

テーマ： 中国料理の世界

内容・方法： 複数のグループに分け、配布資料を発表用スライドにまとめる。

## 【第8回】

テーマ： グループ学習

内容・方法： 各グループの代表者は古代から現代まで豊かな「食」文化について発表する。発表後は質疑応答などを通して理解を深める。

## 【第9回】

テーマ： レポート発表

内容・方法： 提示されたテーマについてレポートを書き、授業中に発表する。さらに、それぞれの発表について議論する。

## 【第10回】

テーマ： 80後、90後、00後とは

内容・方法： 複数のグループに分け、配布資料を発表用スライドにまとめる。

## 【第11回】

テーマ： グループ学習

内容・方法： 各グループの代表者はリアルな中国人若者たちについて発表する。発表後は質疑応答などを通して理解を深める。

【第12回】

テーマ：レポート発表

内容・方法：提示されたテーマについてレポートを書き、授業中に発表する。さらに、それぞれの発表について議論する。

【第13回】

テーマ：「高考」という悪夢

内容・方法：複数のグループに分け、配布資料を発表用スライドにまとめる。

【第14回】

テーマ：グループ学習

内容・方法：各グループの代表者は中国の大学入学試験の事情について発表する。発表後は質疑応答などを通して理解を深める。

【第15回】

テーマ：レポート発表

内容・方法：提示されたテーマについてレポートを書き、授業中に発表する。さらに、それぞれの発表について議論する。

事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

事前、事後学習として、下記の内容について毎回、それぞれ1時間以上の学習が必要。

事前学修課題：与えられた課題について、しっかりと資料などを調べ、読み込むこと。

事後学修課題：自分あるいは他の学生の発表した内容について再確認し、発表時に答えられなかった質問などについて再度調べる。

課題に対するフィードバックの方法

それぞれの調査・発表についてコメントするとともに、補足説明などを行う。

成績評価の方法・基準(方針)

セミナーへの取り組み方、事前準備の出来具合、調査・発表時の態度、レポートの出来栄などで総合的に評価。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	セミナーへの取り組み方や事前準備の出来具合、調査・発表時の態度などによって評価する。	1, 2, 3
授業外での評価	30	課題の出来栄によって評価する。	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	40	期末レポートの出来栄によって評価をする。	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	授業中にプリントを配布する。
------	----------------

参考書	取り上げる内容に応じてセミナーの時に指示する。 『論文・レポートの基本』/石黒 圭 著
-----	--

履修条件・他の科目との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積極的に討論に参加すること。</li> <li>・毎回のレポートをきちんと提出すること。</li> <li>・やむを得ない事情で遅刻したり欠席する場合には、必ず担当教員に連絡すること。</li> <li>・15回の授業のうち、三分の一、つまり5回以上欠席した場合は、単位を取得できない。</li> <li>・同様に、特段の理由のない遅刻・早退は1/2回分の欠席と数えられるため注意すること。</li> </ul>
---------------	--

授業コード	10400353	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅡ a (課題探究) [対面]				
シラバス執筆(全員)	岩崎 真哉				
シラバス執筆(主)	岩崎 真哉				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

1回生で受講したセミナーⅠa, bの内容を踏まえ、大学で学ぶとはどういうことか、その基礎的・応用的学修能力を養う。具体的には、基本的な学びのスキル、すなわち読む能力、まとめる能力、書く能力および発表する能力を修得することを目標とする。

## 到達目標

1. ある程度の長さの文章を読み、要約し、大意を述べることができる。
2. 必要とされる情報を収集し、まとめることができる。
3. 文章を論理的な構成で書き、わかりやすく発表することができる。

## 授業計画

【第1回】  
イントロダクション  
【第2回】  
要約の確認  
【第3回】  
レポートの書き方の確認  
【第4回】  
情報収集  
【第5回】  
各自のテーマ決め  
【第6回】  
レポートの作成(1)  
【第7回】  
プレゼンテーション(1)  
【第8回】  
情報収集の意義  
【第9回】  
構成、執筆、推敲  
【第10回】  
わかりやすいプレゼンテーションとは  
【第11回】  
PowerPointの活用  
【第12回】  
レポートの作成(2)  
【第13回】  
文章校正  
【第14回】  
プレゼンテーション(2)  
【第15回】  
まとめ

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業で課題を課すので、期限までに提出すること。

## 課題に対するフィードバックの方法

レポートやプレゼンテーションなどに関して、適宜、コメントをおこなう。

## 成績評価の方法・基準(方針)

平常点30%、課題20%、レポート50%

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	発表、発言等	1, 2, 3
授業外での評価	20	課題	1, 2, 3

定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	50	レポート試験	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	プリントを配布する。
------	------------

参考書	必要に応じて授業の中で紹介する。
-----	------------------

履修条件・他の科目との関連	授業を欠席した場合は、その回のハンドアウトを次回に渡す。
---------------	------------------------------



授業コード	10400354	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅡ a (課題探究) [対面]				
シラバス執筆(全員)	山下 純				
シラバス執筆(主)	山下 純				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

当セミナーでは、受講生の皆さんがさまざまな分野や領域について自ら問いを立てて課題を探求する力を培うことを最大の目的とする。その基礎的スキルとして、調べる、整理してまとめる、発表する、という社会活動でも役に立つ力を身につける。個人またはグループでの調査、整理、プレゼンテーション等のワークの実践を通じたスキルアップを図る。特にプレゼンテーションは一定のスキル理解と経験を積めば効果的に行えるようになる。受講生の皆さんがその道筋をつける場としたい。グループ発表については、それぞれのグループが自分たちのルールを設定して遵守する意識・習慣を醸成したい。

## 到達目標

- 1 所定のテーマについて調べ方を身につける。
- 2 調べた内容を整理して、概要をまとめることができる。
- 3 整理してまとめた内容と自分の意見を自分の言葉でプレゼンテーションすることができる。

## 授業計画

各回のテーマ案は、状況によっては変更する可能性がある。

【第1回】

テーマ：オリエンテーション

内容・方法：各自の自己紹介、セミナーのオリエンテーション

【第2回】

テーマ：プレゼンテーションの基本的なスキル

内容・方法：プレゼンテーションの基本的なスキルについて説明する

【第3回】

テーマ：ライブラリーツアー

内容・方法：図書館での論文・文献の探し方など

【第4回】

テーマ：ユニット1 テーマ案 自分の出身地について

内容・方法：講義・グループワーク

【第5回】

テーマ：ユニット1 個人での発表を实践する

内容・方法：各自が指示されたことを調べて、その内容について発表する。質疑を通じて理解を深める。

【第6回】

テーマ：ユニット2 テーマ案 日本の世界遺産について

内容・方法：講義・グループワーク

【第7回】

テーマ：ユニット2 個人での発表を实践する

内容・方法：各自が指示されたことを調べて、その内容について発表する。質疑を通じて理解を深める。

【第8回】

テーマ：前半のふりかえり

内容・方法：前半の振り返りと後半の展望を検討する

【第9回】

テーマ：ユニット3 テーマ案 日本の食文化について

内容・方法：講義・グループワーク

【第10回】

テーマ：ユニット3 個人での発表を实践する

内容・方法：各自が指示されたことを調べて、その内容について発表する。質疑を通じて理解を深める。

【第11回】

テーマ：ユニット4 テーマ案 日本の企業・会社法人について

内容・方法：講義・グループワーク

【第12回】

テーマ：ユニット4 グループでの発表を实践する

内容・方法：前回決めた発表者が指示されたことを調べて、その内容について発表する。質疑を通じて理解を深める。

【第13回】

テーマ：ユニット5 テーマ案 グローバル企業について

内容・方法：講義・グループワーク

【第14回】

テーマ：ユニット5 グループでの発表を实践する

内容・方法：前回決めた発表者が指示されたことを調べて、その内容について発表する。質疑を通じて理解を深める。

【第15回】

テーマ：前期の振り返りとまとめ

内容・方法：前期の振り返りとまとめを行ない、後期の学修につなげる

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

#### 【第1回】

- ① 事前学修課題：シラバスを読んで内容を理解する
- ② 事後学修課題：授業の内容を復習する

#### 【第2回】

- ① 事前学修課題：効果的なプレゼンテーションとはどのようなものか調べる
- ② 事後学修課題：効果的なプレゼンテーションを行なうために必要な基本的なスキルについて復習する

#### 【第3回】

- ① 事前学修課題：ライブラリツアーで調べたいトピックを考えておく
- ② 事後学修課題：ライブラリツアーで学んだことを復習する

#### 【第4回】

- ① 事前学修課題：課題について事前に調べる
- ② 事後学修課題：課題について調べる、整理してまとめる、発表する準備をする

#### 【第5回】

- ① 事前学修課題：発表する準備を行ない、自分の発表の練習をする
- ② 事後学修課題：自分の発表の良かったところ、改善すべきところなどの振り返りを行なう

#### 【第6回】

- ① 事前学修課題：課題について事前に調べる
- ② 事後学修課題：課題について調べる、整理してまとめる、発表する準備をする

#### 【第7回】

- ① 事前学修課題：発表する準備を行ない、自分の発表の練習をする
- ② 事後学修課題：自分の発表の良かったところ、改善すべきところなどの振り返りを行なう

#### 【第8回】

- ① 事前学修課題：前半の振り返りを行なう
- ② 事後学修課題：前半の振り返りを行ない、後半への展望を検討する

#### 【第9回】

- ① 事前学修課題：課題について事前に調べる
- ② 事後学修課題：課題について調べる、整理してまとめる、発表する準備をする

#### 【第10回】

- ① 事前学修課題：発表する準備を行ない、自分の発表の練習をする
- ② 事後学修課題：自分の発表の良かったところ、改善すべきところなどの振り返りを行なう

#### 【第11回】

- ① 事前学修課題：課題について事前に調べる
- ② 事後学修課題：課題についてグループで調べる、整理してまとめる、発表する準備をする

#### 【第12回】

- ① 事前学修課題：発表する準備を行ない、グループメンバーと発表の練習をする
- ② 事後学修課題：自分のグループの発表の良かったところ、改善すべきところなどの振り返りを行なう

#### 【第13回】

- ① 事前学修課題：課題について事前に調べる
- ② 事後学修課題：課題についてグループで調べる、整理してまとめる、発表する準備をする

#### 【第14回】

- ① 事前学修課題：発表する準備を行ない、グループメンバーと発表の練習をする
- ② 事後学修課題：自分のグループの発表の良かったところ、改善すべきところなどの振り返りを行なう

#### 【第15回】

- ① 事前学修課題：前期の授業全体の振り返りを行なう
- ② 事後学修課題：後期の授業に向けた自分の課題や展望を整理する

### 課題に対するフィードバックの方法

プレゼンテーションやレポートなどに関して、適宜コメントを行なう。

### 成績評価の方法・基準(方針)

発表、発言、クラスへの建設的な貢献 30%  
期中のレポート 40%  
振り返りのレポート 30%

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	発表、発言などクラスへの貢献	1, 2, 3
授業外での評価	40	期中のレポート	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	授業の振り返りについてまとめたものを提出する	1, 2, 3
その他	0		

### テキスト

担当教員がプリント等を用意する。

参考書	授業の中で適宜紹介する。
履修条件・他の科目との関連	授業を欠席した場合は、その回のプリントを次回に渡す。その内容は自分でクラスメートや担当教員に確認する。

授業コード	10400355	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅡ a (課題探究) [対面]				
シラバス執筆(全員)	小瀬木 えりの				
シラバス執筆(主)	小瀬木 えりの				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

1年次のセミナー1a/bに引き続き、大学で必要とされる基礎的学習能力を養い、3年次以降の専門セミナーでの卒業研究を中心とした学習に必要な能力を養う。具体的には、発表（プレゼンテーション）を行うのに必要な、文献や情報収集等の調査、要約、資料作成、口頭での発表、質疑応答のやり方を中心に学ぶ。ただし、大学行事や学部学科の行事、人権教育センターの催事などにより、セミナーの時間が使われ、若干の変更がありうる。その場合には、あらかじめ連絡がある。

※ 開講期のはじめとおわりの頃の回に、共通プログラムとして「学修目標の設定、学修目標に達成に関する振り返り」等の講義及び作業を実施する

## 到達目標

1. 文献や情報の収集法を学ぶ
2. 文章読解力と適切な要約能力を身につける
3. PPTなどでの発表資料の作成方法と技法を学ぶ
4. 口頭での適切な発表のし方を学ぶ
5. 他者の発表に対して質問やコメントができる集中力・理解力・構想力を身につける
6. 学習の目標設定と実現に向けての自己管理、ふり返りの習慣と能力を身につける

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ：オリエンテーション  
内容・方法：セミナー2aのオリエンテーション
- 【第2回】  
テーマ：プレゼンテーションとは  
内容・方法：自己紹介を通じたプレゼンテーション練習
- 【第3回】  
テーマ：様々なプレゼンテーション  
内容・方法：プレゼンテーションの種類、目的、手段、方法等について
- 【第4回】  
テーマ：情報収集について  
内容・方法：情報収集の概念と必要性について
- 【第5回】  
テーマ：大学図書館における情報収集  
内容・方法：本学図書館のライブラリツアーに参加し、実際に図書館の利用法を学ぶ、またILLで他の機関からの文献収集方法についても学ぶ
- 【第6回】  
テーマ：文献表記のルールと方法について  
内容・方法：発表資料及び卒業研究における文献リストの作成方法について
- 【第7回】  
テーマ：インターネットからの情報収集  
内容・方法：インターネットで事項を調べることについて、情報リスト作成方法について
- 【第8回】  
テーマ：調査における拡散と収束（情報整理の必要性）  
内容・方法：文献及び情報収集における拡散と収束について
- 【第9回】  
テーマ：文献と情報の要約  
内容・方法：集めた文献や情報を理解し要約する方法について
- 【第10回】  
テーマ：発表資料の作成について  
内容・方法：発表資料の作成方法について
- 【第11回】  
テーマ：発表練習 1  
内容・方法：受講者による発表の実践と質疑応答の練習 1
- 【第12回】  
テーマ：発表練習 1 2  
内容・方法：受講者による発表の実践と質疑応答の練習 2
- 【第13回】  
テーマ：発表練習 3  
内容・方法：受講者による発表の実践と質疑応答の練習 3
- 【第14回】  
テーマ：発表練習 4

内容・方法：受講者による発表の実践と質疑応答の練習 4

【第15回】

テーマ：セミナー2a授業のまとめ

内容・方法：セミナー2aで学んだことの振り返り、夏期休暇中の課題について

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各回、事前学習は2時間、事後学習は2時間を目安とする。

【第1回】

①事前学修課題：特になし

②事後学修課題：セミナー2aでの学習課題について理解を深める

【第2回】

①事前学修課題：自己紹介のプレゼンテーションの準備をする

②事後学修課題：自己紹介の意味と方法を考え定着させておく

【第3回】

①事前学修課題：プレゼンテーションについて自分なりに調べてくる

②事後学修課題：様々なプレゼンテーションの種類と目的や方法を理解する

【第4回】

①事前学修課題：情報収集について調べておく

②事後学修課題：情報収集の必要性について理解する

【第5回】

①事前学修課題：1年次に行った図書館ツアーで学んだ内容を復習しておく

②事後学修課題：図書館の利用方法についてよく理解しておく

【第6回】

①事前学修課題：文献リストを多くの本で見えておく

②事後学修課題：文献リスト作成方法を理解する

【第7回】

①事前学修課題：インターネットでの検索方法を調べておく

②事後学修課題：インターネットで物事を調べる方法について復習しておく

【第8回】

①事前学修課題：特になし

②事後学修課題：文献収集における拡散と収束について理解する

【第9回】

①事前学修課題：文献要約について調べて予習しておく

②事後学修課題：文献の要約方法と技術について理解を深める

【第10回】

①事前学修課題：発表について調べておく

②事後学修課題：発表資料の作成方法についてよく理解しておく

【第11回】

①事前学修課題：文献リストの必要性を理解する。

②事後学修課題：文献リストの作成に必要な情報を理解する。

【第12回】

①事前学修課題：発表準備をする

②事後学修課題：行った発表と質疑応答についての振り返り

【第13回】

①事前学修課題：発表準備をする

②事後学修課題：行った発表と質疑応答についての振り返り

【第14回】

①事前学修課題：発表準備をする

②事後学修課題：行った発表と質疑応答についての振り返り

【第15回】

①事前学修課題：セミナー2aの最初に立てた目標の達成度についての振り返り

②事後学修課題：セミナー2aで学んだことの振り返り学習、夏期休暇中の課題への取り組み

## 課題に対するフィードバックの方法

プレゼンテーションなどに関して、授業時に適宜、コメントを通じておこなう。この他に、必要に応じてgoogle classroomやメール等で、担当者から受講者に対して個別に提出期限前のコメントやアドバイスを行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。特段の理由なく欠席が6回以上に上る受講者は「K」評価とする。同様に、特段の理由のない遅刻・早退は1/2回分の欠席と数えられるため注意すること。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	75	授業時間内での課題への取り組み(30)、質問やコメントなどのディスカッション参加(30)、発表(15)	1, 2, 3, 4, 5, 6
授業外での評価	20	提出課題の調べもの・作成(10)、PPTの発表資料の準備・作成(10)	1, 2, 3, 6
定期試験	0		

定期試験に代わるレポート等	5	15回の全授業終了後に期限までに提出するレポート	6
その他	0		

テキスト	テキストは使用しない、必要に応じてプリントを配付する
------	----------------------------

参考書	参考書：必要に応じて授業時に紹介する
-----	--------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>セミナー2aは、必ず出席し授業に参加することが単位認定の基本的な条件となる。セミナー2aとセミナー2bは連続している。やむを得ず遅刻や欠席をする場合は必ず事前に連絡すること。また、常に適切なタイミングでの報連相を心がけること。この科目はBYOD対応であるため、毎回、大学推奨以上のスペックを備えたPCを持参して授業に臨むこと。PCを用いないスマホでの受講は原則として認めない。また、スマホで課題を作成・提出しようとした場合の不都合はすべて自己責任として配慮されないため注意すること。</p>
---------------	--



授業コード	10400356	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅡ a (課題探究) [対面]				
シラバス執筆(全員)	O. J. クロー				
シラバス執筆(主)	O. J. クロー				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

This seminar will mainly build knowledge of global issues and English communication ability. All students are expected to participate actively in researching, discussing, and presenting on each topic introduced. Each of the four skills (reading, writing, listening, and speaking) will be used in this course. このセミナーでは、主にグローバル社会問題に関する知識と英語のコミュニケーション能力を養います。受講生は全員、紹介された各トピックについて、リサーチ、ディスカッション、プレゼンテーションに積極的に参加することが期待されています。このコースでは、4つのスキル(読む、書く、聞く、話す)のそれぞれが使用されます。

※ 開講期のはじめとおわりの頃の回に、共通プログラムとして「学修目標の設定、学修目標に達成に関する振り返り」等の講義及び作業を実施する

## 到達目標

1. Build understanding of current global issues
2. Expose students to various topics and global issues
3. Develop presentation skills
4. Further enhance writing skills through summaries and note-taking

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ: Orientation・The Cashless Society (1)  
内容・方法: Course introduction, Ice-breaker Activity, Get Ready, Vocabulary
- 【第2回】  
テーマ: The Cashless Society (2)  
内容・方法: Listening, Conversation, Discussion, Review
- 【第3回】  
テーマ: Fast Fashion (1)  
内容・方法: Get Ready, Vocabulary, Listening
- 【第4回】  
テーマ: Fast Fashion (2)  
内容・方法: Conversation, Discussion, Review
- 【第5回】  
テーマ: Week 5 Assessment  
内容・方法: Preparation, Discussion, Presentation
- 【第6回】  
テーマ: Plastic Packaging (1)  
内容・方法: Course introduction, Get Ready, Vocabulary
- 【第7回】  
テーマ: Plastic Packaging (2)  
内容・方法: Listening, Conversation, Discussion, Review
- 【第8回】  
テーマ: Cell Phone Etiquette (1)  
内容・方法: Get Ready, Vocabulary, Listening
- 【第9回】  
テーマ: Cell Phone Etiquette (2)  
内容・方法: Conversation, Discussion, Review
- 【第10回】  
テーマ: Week 10 Assessment  
内容・方法: Preparation, Discussion, Presentation
- 【第11回】  
テーマ: Vegetarianism (1)  
内容・方法: Course introduction, Get Ready, Vocabulary
- 【第12回】  
テーマ: Vegetarianism (2)  
内容・方法: Listening, Conversation, Discussion, Review
- 【第13回】  
テーマ: Social Media (1)  
内容・方法: Get Ready, Vocabulary, Listening
- 【第14回】  
テーマ: Social Media (2)  
内容・方法: Conversation, Discussion, Review
- 【第15回】

テーマ: Week 15 Assessment  
内容・方法: Review Units 1-6, Review Test

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】  
①事前学修課題: Bring materials to study  
②事後学修課題: Register for Google Classroom
- 【第2回】  
①事前学修課題: Preview class content  
②事後学修課題: Review class content, Complete worksheet
- 【第3回】  
①事前学修課題: Preview class content  
②事後学修課題: Review class content
- 【第4回】  
①事前学修課題: Preview class content  
②事後学修課題: Review class content, Complete worksheet
- 【第5回】  
①事前学修課題: Prepare presentation  
②事後学修課題: Preview next class content
- 【第6回】  
①事前学修課題: Preview class content  
②事後学修課題: Review class content
- 【第7回】  
①事前学修課題: Preview class content  
②事後学修課題: Review class content, Complete worksheet
- 【第8回】  
①事前学修課題: Preview class content  
②事後学修課題: Review class content
- 【第9回】  
①事前学修課題: Preview class content  
②事後学修課題: Review class content, Complete worksheet
- 【第10回】  
①事前学修課題: Prepare presentation  
②事後学修課題: Preview next class content
- 【第11回】  
①事前学修課題: Prepare presentation  
②事後学修課題: Preview next class content
- 【第12回】  
①事前学修課題: Preview class content  
②事後学修課題: Review class content, Complete worksheet
- 【第13回】  
①事前学修課題: Preview class content  
②事後学修課題: Review class content
- 【第14回】  
①事前学修課題: Preview class content  
②事後学修課題: Review class content, Complete worksheet
- 【第15回】  
①事前学修課題: Review class content  
②事後学修課題: Review topics over the summer, Complete worksheet

### 課題に対するフィードバックの方法

Feedback on assignments will be provided regularly via instructor comments on Google Classroom. Your overall grade will also be visible on Google Classroom to check at any time. Overall feedback on course progress will be provided at midterm (8th class) and before the end of the term (14th class).

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on participation during in-class discussion, research activities, group reports & presentations, and a final term report. Students with marks of 60 or more will pass and get credit for the course. If a student is absent more than 4 times without a valid excuse, a [K] will be awarded.

以下に示す通り、成績は授業中の議論やグループレポート・発表、研究課題、そして期末レポートの結果に基づく総合的な評価により決定される。60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。正当な理由のない欠席が4回を超える場合は、「K」評価(不合格)とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Class participation and attitude (20), Presentation 1 (15), Presentation 2 (15)	1, 2

授業外での評価	20	Review Worksheets (10), Presentation Preparation (10)	3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	Review Test (15), Final report (15)	3, 4
その他	0		

テキスト	Google Classroom プリントを配布する		
------	-------------------------------	--	--

参考書			
-----	--	--	--

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>		
---------------	---	--	--

授業コード	10400361	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅡ a (課題探究) [対面]				
シラバス執筆(全員)	岸脇 誠				
シラバス執筆(主)	岸脇 誠				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

このセミナーでは観光に関する基礎知識を身につけながら、レポートの書き方とプレゼンテーションの方法について学習する。ニュースや新聞記事に登場する、観光に関する諸問題を取り上げ、事実関係とその背景について理解を深める。その際、学生自らが疑問点を発見し、それを解決するために、よく調べた上で、いくつかの論点にまとめ、それを発表するという一連のプロセスを重視する。図書館の活用方法から、データや資料の集め方、コンピューターの利用法に至るまで、丁寧に指導したい。

※ 開講期のはじめとおわりの頃の回に、共通プログラムとして「学修目標の設定、学修目標に達成に関する振り返り」等の講義及び作業を実施する

### 到達目標

1. 観光に関する基礎知識や分析枠組みを習得する。
2. 観光に関する情報やデータを収集し、論点を整理する。
3. 観光に関する課題や問題点を把握し、どのような対策が必要か、説明できる。
4. レジюмеやスライドを作成し、プレゼンテーションを行う。

### 授業計画

#### 【第1回】

テーマ：ガイダンス

内容：セミナーの進め方、成績評価方法等について説明する。

#### 【第2回】

テーマ：サステナブル・ツーリズム

内容：「環境」「社会」「経済」という3つの観点から持続可能な観光について学習する。

#### 【第3回】

テーマ：リジェネラティブ・トラベル

内容：「環境に優しい」ではなく「環境を良くする」につながる再生可能な旅について学習する。

#### 【第4回】

テーマ：地域教育とシビックプライド

内容：住民が自分たちの住む地域をより良くするための積極的関与について学習する。

#### 【第5回】

テーマ：コミュニティ・ツーリズム

内容：地域の文化的な遺産や手つかずの自然などを活用するコミュニティ・ツーリズムについて学習する。

#### 【第6回】

テーマ：観光貢献度の可視化

内容：観光貢献度や経済効果の可視化・数値化について学習する

#### 【第7回】

テーマ：デスティネーション・マネジメント（観光地経営）

内容：地域の実情や意向に沿って観光客を受け入れるデスティネーション・マネジメントについて学習する。

#### 【第8回】

テーマ：BCP (Business Continuity Plan) の策定

内容：自然災害、感染症の蔓延、風評被害といった観光分野の危機管理について学習する。

#### 【第9回】

テーマ：マイクロモビリティ

内容：電動自転車、電動バイク、電動小型自動車といったマイクロモビリティの可能性と活用法について学習する。

#### 【第10回】

テーマ：観光型MaaS

内容：観光と密接に関わる交通手段の新潮流について学習する。

#### 【第11回】

テーマ：デジタル・トランスフォーメーション

内容：データとデジタル技術を活用して顧客や社会のニーズを分析する方法について学習する。

#### 【第12回】

テーマ：スマートツーリズム

内容：観光地のスマートシティ化について学習する。

#### 【第13回】

テーマ：バーチャルツーリズム

内容：コロナ禍で注目を集めているオンラインツアーやバーチャルツアーについて学習する。

#### 【第14回】

テーマ：ライブコマース

内容：ライブコマースによる新しい集客・販売方法について学習する。

#### 【第15回】

テーマ：総括

内容：これまでの授業内容を総括し、発展的な課題を提示する。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業において2時間の事前学習と2時間の事後学習が必要である。  
事前学習としては普段から新聞やニュースなどを通して観光に関する情報を収集し、論点を整理しておくこと。  
事後学習としては、その日の授業で学んだことを整理し、次回の授業のキーワードについて調べておくこと。

### 課題に対するフィードバックの方法

レポートは添削し、改善点を指摘する。プレゼンテーションについては発表後に改善点を指摘する。

### 成績評価の方法・基準(方針)

下記の評価割合に基づいて総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	各回の授業内容に基づいて出題する小テストや課題で評価する。	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	期末試験に代わるレポート	1, 2, 3
その他	20	プレゼンテーション	4

### テキスト

資料を配布する。

### 参考書

村山慶輔『観光再生：サステナブルな地域をつくる28のキーワード』プレジデント社、2020年。

### 履修条件・他の科目との関連

欠席する場合は事前に連絡すること。

授業コード	10400362	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅡa (課題探究) [対面]				
シラバス執筆(全員)	韓 尚秀				
シラバス執筆(主)	韓 尚秀				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

経営学を基礎としながらも、経済学、情報学、政治学、法学など幅広い分野におけるビジネスに関するテーマを掲げ、問題解決のための情報の収集および調査方法に関する能力を身に付ける。また、研究テーマに関する的確な文献及び資料を検索でき、それらの文献資料等を科学的根拠に基づいてレポートできることが求められる。

※ 開講期のはじめとおわりの頃の回に、共通プログラムとして「学修目標の設定、学修目標に達成に関する振り返り」等の講義及び作業を実施する

## 到達目標

- ① 研究テーマに関する的確な文献及び資料を検索でき、それらの文献資料等を科学的根拠に基づいてレポートできることが求められる。
- ② シミュレーションゲームを通じて、多様なビジネスモデルを体験すると同時に、特にコンテンツ関連など新しいビジネスモデルの提案及びルール作成を試みる。ベンチャーなど起業を目指している学生を歓迎する。

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ：ガイダンス  
内容・方法：年間予定の詳細・自己紹介など
- 【第2回】  
テーマ：(共通) 自己発見レポート  
内容・方法：(共通) レポートを作成する
- 【第3回】  
テーマ：(共通) SPI模試  
内容・方法：言語と非言語分野を実施する
- 【第4回】  
テーマ：シミュレーションゲームのルール学習(営業1)  
内容・方法：シミュレーションゲームのルールを学習する。
- 【第5回】  
テーマ：シミュレーションゲームのルール学習(営業2)  
内容・方法：シミュレーションゲームのルールを学習する。
- 【第6回】  
テーマ：シミュレーションゲームのルール学習(生産1)  
内容・方法：シミュレーションゲームのルールを学習する。
- 【第7回】  
テーマ：(合同) 自己発見レポート結果報告  
内容・方法：(合同) 4月に実施したレポートの個々の結果を配布
- 【第8回】  
テーマ：シミュレーションゲームのルール学習(生産2)  
内容・方法：シミュレーションゲームのルールを学習する。
- 【第9回】  
テーマ：シミュレーションゲームのルール学習(財務1)  
内容・方法：シミュレーションゲームのルールを学習する。
- 【第10回】  
テーマ：シミュレーションゲームのルール学習(財務2)  
内容・方法：シミュレーションゲームのルールを学習する。
- 【第11回】  
テーマ：(合同) 人権に関する映画鑑賞会  
内容・方法：(合同) 映像により人権の意味を考える
- 【第12回】  
テーマ：(共通) 今後のキャリアを考える  
内容・方法：(共通) 就職部より情報を得て今後のキャリアを考える
- 【第13回】  
テーマ：シミュレーションゲームのルール学習(練習ゲーム1)  
内容・方法：シミュレーションゲームのルールを学習する。
- 【第14回】  
テーマ：シミュレーションゲームのルール学習(練習ゲーム2)  
内容・方法：シミュレーションゲームのルールを学習する。
- 【第15回】  
テーマ：まとめ  
内容・方法：まとめ

## 事前事後の学習



授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

- ①事前学修課題：シラバスを読む。2時間
- ②事後学修課題：年間予定からスケジュール調整。2時間

【第2回】

- ①事前学修課題：過去に実施した自己発見レポートの結果を確認しておく。2時間
- ②事後学修課題：授業中に配布された資料を再読する。2時間

【第3回】

- ①事前学修課題：SPIの意義について確認しておく。2時間
- ②事後学修課題：模試の問題を見直す。2時間

【第4回】

- ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間
- ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間

【第5回】

- ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間
- ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間

【第6回】

- ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間
- ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間

【第7回】

- ①事前学修課題：過去に実施した自己発見レポートの結果を確認しておく。2時間
- ②事後学修課題：今回の自己発見レポートの結果を過去の結果と比較検討する。2時間

【第8回】

- ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間
- ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間

【第9回】

- ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間
- ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間

【第10回】

- ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間
- ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間

【第11回】

- ①事前学修課題：4月に配布された人権に関するリーフレットを再読する。2時間
- ②事後学修課題：映画の内容を振り返る。2時間

【第12回】

- ①事前学修課題：キャリアの意味を再確認しておく。2時間
- ②事後学修課題：自分自身の今後の将来を考える。2時間

【第13回】

- ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間
- ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間

【第14回】

- ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間
- ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間

【第15回】

- ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間
- ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間

課題に対するフィードバックの方法

Google Classのレポート機能を活用する。

成績評価の方法・基準(方針)

平常点 30%・レポート課題30%・授業内試験 0%・期末試験 20%・その他 タイピング20%評価を義務付ける。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	平常点	1, 2
授業外での評価	30	レポート点	1
定期試験	0	なし	
定期試験に代わるレポート等	20	期末レポート点	1, 2
その他	20	タイピング点	1, 2

テキスト プリントを配布する。

参考書 『コンピュータの利用の経営シミュレーション研修Gom21(Ver-3)コンピュータの利用の経営シミュレーション研修Gom21(Ver-3)』 ¥2000

履修条件・他の科目との関連 意欲的に取り組み、予習復習を行うこと。

授業コード	10400363	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅡ a (課題探究) [対面]				
シラバス執筆(全員)	長谷川 順一郎				
シラバス執筆(主)	長谷川 順一郎				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

観光ホスピタリティに関する基礎知識を身に付けつつ、発表、討議の方法について学修します。特に、観光ホスピタリティに関連する新聞記事を探し、精読し、関連した事項についても調べます。そして、それらをパワーポイント等にて発表し、その発表をもとに皆で討議します。

※ 開講期のはじめとおわりの頃の回に、共通プログラムとして「学修目標の設定、学修目標に達成に関する振り返り」等の講義及び作業を実施します。

## 到達目標

1. 観光ホスピタリティに関する情報や文献を収集し、それをもとに調べ、論点を整理できるようになります。
2. レジюмеやパワーポイントを作成し発表が行えるようになります。また、討議にしっかりと参加できるようになります。

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ： ガイダンス  
 内容： 授業の目標、課題、受講上の注意等について説明する。
- 【第2回】  
 テーマ： 卒業後の目標の発表  
 内容： 目標設定の大切さを学び、その内容を踏まえて発表を行う。
- 【第3回】  
 テーマ： ライブラリーツアー  
 内容： 図書館の活用方法について学ぶ。
- 【第4回】  
 テーマ： 関心のある観光地または出身地についての発表①  
 内容： 興味・関心のある観光地等について調べ、発表する。それをもとに討議する。
- 【第5回】  
 テーマ： 関心のある観光地または出身地についての発表②  
 内容： 興味・関心のある観光地等について調べ、発表する。それをもとに討議する。
- 【第6回】  
 テーマ： 関心のある観光地または出身地についての発表③  
 内容： 興味・関心のある観光地等について調べ、発表する。それをもとに討議する。
- 【第7回】  
 テーマ： 関心のある観光地または出身地についての発表④  
 内容： 興味・関心のある観光地等について調べ、発表する。それをもとに討議する。
- 【第8回】  
 テーマ： 観光ホスピタリティに関する新聞記事についての発表①  
 内容： 自分が興味を持った新聞記事について考察し、調べ、論点を整理して発表する。それをもとに討議する。
- 【第9回】  
 テーマ： 観光ホスピタリティに関する新聞記事についての発表②  
 内容： 自分が興味を持った新聞記事について考察し、調べ、論点を整理して発表する。それをもとに討議する。
- 【第10回】  
 テーマ： 観光ホスピタリティに関する新聞記事についての発表③  
 内容： 自分が興味を持った新聞記事について考察し、調べ、論点を整理して発表する。それをもとに討議する。
- 【第11回】  
 テーマ： 観光ホスピタリティに関する新聞記事についての発表④  
 内容： 自分が興味を持った新聞記事について考察し、調べ、論点を整理して発表する。それをもとに討議する。
- 【第12回】  
 テーマ： 学術論文作成の準備①  
 内容： 学術論文作成のための基礎知識を学ぶ。
- 【第13回】  
 テーマ： 学術論文作成の準備②  
 内容： 学術論文作成のための基礎知識を学ぶ。
- 【第14回】  
 テーマ： 学術論文作成の準備③  
 内容： 学術論文作成のための基礎知識を学ぶ。
- 【第15回】  
 テーマ： 総括  
 内容： これまでの授業内容を総括する。夏季休業中の課題を提示する。

\* 授業計画はクラスの状況、授業の進行状況によって変更することがあります。あらかじめご理解ください。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。本授業は2単位科目ですので、事前事後の学修としては、週あたり4時間必要となります。授業中に解説されたことはもちろん、授業を通じて気づいたこと、確認したいことなどをめれなくノートに記します。それをもとにした復習と、指示された課題（配布物の精読が中心となります）を含めた予習をしっかりと行います。そして、学んだこと、調べたことなどを常に整理し、意見発信できるよう準備することが大切です。

## 課題に対するフィードバックの方法

発表、討議後は講評を行います。提出物については随時講評を行います。

## 成績評価の方法・基準(方針)

各レポート1回（テストをすることもあります）50%、平常点50%の総合評価。総授業回数の1/3以上欠席した場合は、評価の対象とせず、「K」評価とします。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	発表・報告	1, 2
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	50	中間および期末レポート	1
その他	0		

テキスト 特に指定しません。適宜プリントを配布します。

参考書 特に指定しません。

履修条件・他の科目との関連 毎回出席し授業に参加することが単位認定の基本的な条件となります。冠婚葬祭等でやむを得ず欠席する場合は、必ず事前に連絡してください。セミナーIIaとセミナーIIbは連続しています。

授業コード	10400364	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅡ a (課題探究) [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. E. リオン				
シラバス執筆(主)	A. E. リオン				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

The aim of this Seminar IIa course is to improve academic reading and writing ability in both English and Japanese. In this course, we will analyze books from the self-improvement genre in order to develop critical thinking skills. Through this analysis, we will build literacy skills in both languages, practice translation skills, and also look at cultural content expressed through texts. Supplementary materials and exercises will be introduced to help you to develop your writing composition abilities in both English and Japanese language.

セミナーIIaの目的は、英語と日本語の両方で学術的な読み書きの能力を向上させることです。このコースでは、批判的思考力を養うために、自己啓発のジャンルの本を分析します。この分析を通して、日英両言語の読み書き能力を養い、翻訳スキルを練習するとともに、多文化的な視線を育ちます。英語と日本語の両方で文章を書く能力を養うための補助教材・課題も紹介します。

※ 開講期のはじめとおわりの頃の回に、共通プログラムとして「学修目標の設定、学修目標に達成に関する振り返り」等の講義及び作業を実施する

## 到達目標

By actively participating in this course, learners will be able to:

1. Develop critical thinking skills by analyzing arguments presented in self-help texts
2. Analyze a text and identify key language features
3. Develop academic reading and writing skills in both English and Japanese
4. Engage in self-reflection activities to promote habit building that will support academic and personal growth.

このコースに積極的に参加することで、学習者は以下のことができるようになる：

1. 自己啓発テキストに書かれている論点を分析し、批判的思考力を養う。
2. テキストを分析し、主要な言語的特徴を特定する
3. 英語と日本語の両方で、アカデミックな読み書きのスキルを身につける。
4. 学問的・個人的成長を支える習慣作りを促進するため、自己を振り返る活動を行う。

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ： Course Introduction

内容・方法： Discuss course policies, academic calendar, and grading scheme. Outline course goals and participation guidelines. Ice-breaker activity 1 (self-intro in English, partner interview and group partner introductions) 成績・履修登録指導。 共通プログラムとして「学修目標の設定、学修目標に達成に関する振り返り」等の講義及び作業

## 【第2回】

テーマ： Introduction to Self-Improvement Genre 自己啓発ジャンルの紹介

内容・方法： Group ice-breaker activity. Begin group reading/reflection assignments. Academic Writing 1: アカデミックライティングとは

## 【第3回】

テーマ： Introduction to Critical Summary & Discussion Leader Assignments テキスト批評・ディスカッション課題の紹介

内容・方法： Self-improvement passage analysis. Critical summary assignment (自己啓発書の分析・テキスト批評課題)

## 【第4回】

テーマ： Self-Improvement: Habits

内容・方法： Habits group discussions. English/Japanese translation practice. Academic Writing 2: Flow. (習慣についてのディスカッション。日英翻訳練習。アカデミックライティング2： 英文の流れ)

## 【第5回】

テーマ： Self-Improvement: Habits

内容・方法： Self-improvement passage analysis. Critical summary assignment Academic Writing 3: Order of information. (自己啓発書の分析・テキスト批評課題。アカデミックライティング3： 情報の配置を変える)

## 【第6回】

テーマ： Self-Improvement: Habits

内容・方法： Habits group discussions. English/Japanese translation practice. Academic Writing 4: Cohesion. (習慣についてのディスカッション。日英翻訳練習。アカデミックライティング4： ディスコースを結束させる)

## 【第7回】

テーマ： Self-Improvement: Habits

内容・方法： Self-improvement passage analysis. Critical summary assignment (自己啓発書の分析・テキスト批評課題)

【第8回】

テーマ： Midterm Grade check

内容・方法： Quiz 1. Habits group discussions. English/Japanese translation practice. Academic Writing 5: Discourse markers. (習慣についてのディスカッション。日英翻訳練習。アカデミックライティング5：メタディスコースで誘導)

【第9回】

テーマ： Self-Improvement: Language Learning

内容・方法： Habits group discussions. English/Japanese translation practice. Academic Writing 6: Discourse markers. (習慣についてのディスカッション。日英翻訳練習。アカデミックライティング6：文頭のメタディスコース)

【第10回】

テーマ： Self-Improvement: Language Learning

内容・方法： Habits group discussions. English/Japanese translation practice. Academic Writing 7: Tense and stance. (習慣についてのディスカッション。日英翻訳練習。アカデミックライティング7：自制で示す書き手のスタンス)

【第11回】

テーマ： Library Tour

内容・方法： Library Tour and searching for materials (Prep for final project)

【第12回】

テーマ： Self-Improvement: Language Learning

内容・方法： Habits group discussions. English/Japanese translation practice. Academic Writing 8: Hedging & Boosting. (習慣についてのディスカッション。日英翻訳練習。アカデミックライティング8：ヘッジとブースター)

【第13回】

テーマ： Self-Improvement: Language Learning

内容・方法： Habits group discussions. English/Japanese translation practice. Academic Writing 9: Paragraph writing. (習慣についてのディスカッション。日英翻訳練習。アカデミックライティング9：パラグラフのまとめ方)

【第14回】

テーマ： Final Presentation preparation

内容・方法： Quiz 2. Habits group discussions. English/Japanese translation practice. Academic Writing 10: Essay writing. Terms Quiz. Grade check and course reflection. (習慣についてのディスカッション。日英翻訳練習。アカデミックライティング10：エッセイの基本ムーヴ。用語クイズ。期末レポートの準備)

【第15回】

テーマ： Final Presentations, Semester Review

内容・方法： Review of genre concepts, individual presentations. Final presentation in class / Final report due during exam week. 共通プログラムとして「学修目標に達成に関する振り返り」等の講義及び作業

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

この授業は2単位で、一学期につき90時間の学習が必要です。毎回の授業において、2時間の事前学習と2時間の事後学習が必要です。

第1回

【事前】： Read syllabus

【事後】： Pre-reading, Workbook exercises, 履修登録チェック

第2回

【事前】： Review notes & course readings

【事後】： Pre-reading, Workbook exercises

第3回

【事前】： Review notes & course readings

【事後】： Pre-reading, Workbook exercises

第4回

【事前】： Review notes & course readings

【事後】： Pre-reading, Workbook exercises

第5回

【事前】： Review notes & course readings

【事後】： Pre-reading, Workbook exercises

第6回

【事前】： Review notes & course readings

【事後】： Pre-reading, Workbook exercises

第7回

【事前】： Review notes & course readings

【事後】： Pre-reading, Workbook exercises

第8回

【事前】： Study for Quiz 1

【事後】： Check that all assignments are turned in

第9回

【事前】： Review notes & course readings

【事後】： Pre-reading, Workbook exercises

第10回

【事前】： Review notes & course readings

【事後】： Pre-reading, Workbook exercises



第11回	【事前】 : Review notes & course readings 【事後】 : Pre-reading, Workbook exercises
第12回	【事前】 : Review notes & course readings 【事後】 : Pre-reading, Workbook exercises
第13回	【事前】 : Review notes & course readings 【事後】 : Pre-reading, Workbook exercises
第14回	【事前】 : Study for Quiz 2 【事後】 : Check that all assignments are turned in
第15回	【事前】 : Prepare for final report assignment 【事後】 : Continue working on final report assignment

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on classwork, quizzes, homework assignments, and a final report. Students with marks of 60 or more will pass and get credit for the course. If a student is absent more than 4 times without a valid excuse, (s)he will be given a “K” (failing mark).

以下に示す通り、授業内での課題、授業外の課題、小テスト及び期末レポートの結果に基づく総合的な評価により決定される。60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。正当な理由のない欠席が4回を超える場合は、「K」評価(不合格)とする。

Grade Breakdown:

1. In-class participation (10%)
2. Discussion Leader activities (10%)
3. Workbook Activities (20%)
4. Quizzes (10%)
5. Homework assignments (30%)
6. Final report assignment (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	In-class participation (10), Discussion Leader activities (10) Workbook Activities (20) Quizzes (10)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	30	Homework assignments (30)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final Report (20)	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	None
------	------

参考書	The following text will be helpful for this class, but is not required. Important materials will be provided by the instructor as needed. 中谷安男(著)2016,「大学生のためのアカデミック英文ライティング: 検定試験対策から英文論文執筆まで」978-4469246025
-----	--

履修条件・他の科目との関連	Attendance Policy & Notes: 1) You will get more information from the teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。 2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。 3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。 4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。 5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to
---------------	--



履修条件・他の科目との関連

class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.  
BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。

授業コード	10400365	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅡ a (課題探究) [対面]				
シラバス執筆(全員)	森田 浩司				
シラバス執筆(主)	森田 浩司				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

2年次前期で、3年次以降の専門セミナーでの活動や卒業研究を中心とした学習で必要とされる基礎的学習能力「アカデミックスキル」を養うことを目的とする。  
 また、2年次後期には3年次以降の専門セミナーの選択が行われるため、それまでに自身の3年次以降の学修・研究の専門分野や将来の方向性を定めていくための取り組みも行う。  
 あわせて、3年次以降のセミナー活動や就職活動で求められる「マナーや常識をはじめとした社会人基礎力」を養成する。

※ 開講期のはじめとおわりの頃の回に、共通プログラムとして「学修目標の設定、学修目標に達成に関する振り返り」等の講義及び作業を実施する

## 到達目標

- 3年次以降の専門セミナーでの活動や卒業研究を中心とした学習で必要とされる基礎的学習能力「アカデミックスキル」を習得し活用出来るようになる
- 自身の3年次以降の学修・研究の専門分野や将来の方向性を定め、説明・発表出来るようになる
- 3年次以降のセミナー活動や就職活動で求められる「マナーや常識をはじめとした社会人基礎力」が身につくようになる

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：オリエンテーション  
 内容・方法：授業の目的、目標、ルール、評価基準等の説明、大学セミナーⅡ共通プログラムの実施
- 【第2回】  
 テーマ：自己紹介、プレゼンテーションとは  
 内容・方法：自己紹介を通じたプレゼンテーション練習
- 【第3回】  
 テーマ：プレゼンテーションスキル  
 内容・方法：プレゼンテーションの種類、目的、手段、方法等について
- 【第4回】  
 テーマ：大学図書館における情報収集（ライブラリーツアー）\*  
 内容・方法：本学図書館のライブラリーツアーに参加し、実際に図書館の利用法を学ぶ
- 【第5回】  
 テーマ：レポートとは、レポート作成演習1  
 内容・方法：レポートとは何か、レポートの構成、型、作成方法と注意点等の説明と、与えられた課題に対するレポートの作成演習
- 【第6回】  
 テーマ：文献表記のルールと方法1  
 内容・方法：文献表記のルールの学修と引用表記についての講義と演習
- 【第7回】  
 テーマ：文献表記のルールと方法2  
 内容・方法：参考文献リストについての講義と演習
- 【第8回】  
 テーマ：文献表記のルールと方法3  
 内容・方法：文献表記のルール、引用表記、参考文献リストについての総復習と演習
- 【第9回】  
 テーマ：文献と情報の要約、レポート作成演習2についての説明  
 内容・方法：集めた文献や情報を理解し要約する方法の講義と演習、レポート作成演習2についての説明
- 【第10回】  
 テーマ：レポート作成演習2  
 内容・方法：与えられた課題に対するレポートの作成
- 【第11回】  
 テーマ：プレゼンテーションスキルの復習と発表資料作成方法  
 内容・方法：発表練習に備えたプレゼンテーションスキルの復習と発表資料の作成方法について
- 【第12回】  
 テーマ：発表資料の作成  
 内容・方法：発表練習に向けての自身の発表資料の作成
- 【第13回】  
 テーマ：発表練習1  
 内容・方法：受講者による発表の実践と質疑応答の練習1
- 【第14回】  
 テーマ：発表練習2  
 内容・方法：受講者による発表の実践と質疑応答の練習2

【第15回】

テーマ：自身の学修・研究の専門分野や将来の方向性の検討、大学セミナーⅡ共通プログラムの実施、課題の説明

内容・方法：国際観光学科での学びの説明、自身の研究の専門分野将来の方向性の検討、大学セミナーⅡ共通プログラムの実施

定期試験に代わるレポートと夏期休暇課題についての説明

\*第4回 大学図書館における情報収集（ライブラリーツアー）については予定です。図書館と学部内各セミナーとの実施回の割り当て上の都合等により実施回が変更になる場合がある。

※大学や学部学科の行事、合同セミナーの実施、学生の学修の進捗状況等により、授業計画が変更になる可能性がある。

事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各自、各回の授業内容の復習、課題の作成、次回授業までに行うよう指示された内容、その他次回授業に必要な情報の収集などの準備を、自らで考え主体的に行うこと

課題に対するフィードバックの方法

演習、提出物、発表、ディスカッション後に、適宜、講評やアドバイス、指導を行っていく

成績評価の方法・基準(方針)

- ・主体的で積極的なゼミへの参加を最大の評価基準とし、ゼミへの貢献度、成果物やディスカッション・発表の内容、定期試験に代わるレポート、社会人基礎力の到達度合を踏まえて、総合的に判定して評価する。
- ・3年次以降のセミナー活動や就職活動で求められる「マナーや常識をはじめとした社会人基礎力」を要求した授業進行や評価を行う。
- ・教員が認めた正当な理由がない欠席の回数が、全授業回の3分の1を超過した場合は、「K」評価となり、単位を取得できない
- ・セミナーⅡの単位取得が3年次に進級するための必須要件となっており、セミナーⅡの単位が取れないと留年となって、4年間で大学卒業が出来なくなるので、十分に注意して取り組むこと

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	0		
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	第15回のセミナーを終了した後に期限までに提出するレポート	1, 2, 3
その他	90	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セミナー時間内外での主体的で積極的なゼミ活動への取組状況・円滑なゼミ活動のための貢献度(50)</li> <li>・セミナー時間内外の活動での成果物やディスカッション・発表の内容(30)</li> <li>・社会人基礎力の到達度合(10)</li> </ul>	1, 2, 3

テキスト テキストは使用しない。必要に応じて資料を配付する

参考書 必要に応じて適宜紹介する

履修条件・他の科目との関連

- ・ゼミでの取組への主体的で積極的な参加が必須である
- ・ゼミへの毎回の定時出席、授業内ルールの遵守は当然の条件となる(授業内ルールを守らない行為、主体的に前向きに学ぶ学生の学びの妨げになる行為を行った場合は、単位取得不可となり、卒業年次が遅れることになる)
- ・3年次以降のセミナー活動や就職活動で求められるマナーや常識、言葉遣い、時間や期限の遵守など社会人基礎力を要求した授業進行や評価を行う
- ・欠席学生はGoogle Classroom 授業ページ内に掲載の授業資料を確認すること。

授業コード	10400366	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅡ a (課題探究) [対面]				
シラバス執筆(全員)	久保 由加里				
シラバス執筆(主)	久保 由加里				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

1. 観光学におけるグローバル・ホスピタリティ研究
2. レポート・論文の書き方
3. プレゼンテーション演習

※ 開講期のはじめとおわりの頃の回に、共通プログラムとして「学修目標の設定、学修目標に達成に関する振り返り」等の講義及び作業を実施する

## 到達目標

1. 卒業論文に向けた研究・調査方法を学ぶ
2. グローバル・ホスピタリティについて知識を深める
3. 観光による地域活性化について事例研究をおこなう

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：セミナーオリエンテーション  
 内容・方法：セミナーⅢの授業の進め方と評価についてのガイダンス  
 セミナーへの心構えについて講義する
- 【第2回】  
 テーマ：キャリアデザイン教育  
 内容・方法：キャリアパスにおける自己分析
- 【第3回】  
 テーマ：ライブラリーツアー  
 内容・方法：図書館の司書による図書館の活用方法についての講義
- 【第4回】  
 テーマ：時事問題を読みとる  
 内容・方法：ライブラリーツアーで学んだ方法などを取り入れながら、主に新聞記事を要約、速読、内容のディスカッションなどをおこなう
- 【第5回】  
 テーマ：自己発見レポート  
 内容・方法：講師による講義
- 【第6回】  
 テーマ：研究テーマの決め方  
 調査方法  
 内容・方法：卒業論文に向けてどのようにテーマを設定するかを講義
- 【第7回】  
 テーマ：研究テーマの決め方  
 調査方法  
 内容・方法：卒業論文に向けてどのようにテーマを設定するかを講義
- 【第8回】  
 テーマ：観光地域づくりとは  
 内容・方法：事例研究から考える
- 【第9回】  
 テーマ：自己発見レポート フォローアップガイダンス  
 内容・方法：外部講師による講義
- 【第10回】  
 テーマ：全学映画会  
 内容・方法：人権などの我々を取り巻く社会問題についての映画を見る
- 【第11回】  
 テーマ：英語の文献を読む  
 内容・方法：観光に関連する論文を読む
- 【第12回】  
 テーマ：英語の文献を読む  
 内容・方法：観光やホスピタリティに関連する英文書を読む
- 【第13回】  
 テーマ：研究テーマ発表  
 内容・方法：プレゼンテーション
- 【第14回】  
 テーマ：研究テーマ発表  
 内容・方法：プレゼンテーション
- 【第15回】  
 テーマ：前期のまとめ

内容・方法：これまでの復習

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要  
授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり70時間が必要

### 【第1回】

- ①事前学修課題：シラバスをよく読んでおく
- ②事後学修課題：学んだ点をよく復習し、1年間のスケジュールや目標を定める  
配布された次回講義のための事前プリントをおこなう

### 【第2回】

- ①事前学修課題：事前配布プリントをおこなう
- ②事後学修課題：学んだ点をよく復習し、活用する

### 【第3回】

- ①事前学修課題：図書館の使用についてのパンフレットを熟読しておく
- ②事後学修課題：学んだことを実際におこなってみる

### 【第4回】

- ①事前学修課題：取り上げたい記事の内容を読み、わからない用語などを調べて書き出しておく
- ②事後学修課題：記事の内容をさらに深く調べる  
他の記事でも読みとる練習をする

### 【第5回】

- ①事前学修課題：自己分析をおこなう
- ②事後学修課題：できなかった点を復習する

### 【第6回】

- ①事前学修課題：指定教科書をよく読んでおく
- ②事後学修課題：テーマを考える

### 【第7回】

- ①事前学修課題：指定教科書をよく読んでおく
- ②事後学修課題：学んだ点をよく復習する  
テーマを設定する

### 【第8回】

- ①事前学修課題：地域づくりについて文献から調べる
- ②事後学修課題：学んだ点を復習する

### 【第9回】

- ①事前学修課題：自己分析をおこなっておく
- ②事後学修課題：自己発見レポートの結果と見方を踏まえて、再度自己分析をおこなう

### 【第10回】

- ①事前学修課題：事前に知らされる概略からその問題について調べておく
- ②事後学修課題：学んだ事柄を自身で調べ、さらに知識を広く、また深くする  
次回講義のための事前学習プリントをおこなう

### 【第11回】

- ①事前学修課題：事前学習プリントをおこなう
- ②事後学修課題：学んだ点を復習する  
次回講義のための事前学習プリントをおこなう

### 【第12回】

- ①事前学修課題：事前学習プリントをおこなう
- ②事後学修課題：学んだ点を復習する  
配布された次回の演習プリントをおこなう

### 【第13回】

- ①事前学修課題：自身の課題の内容を吟味し、プレゼンテーションの準備をおこなう
- ②事後学修課題：研究の課題について精査する

### 【第14回】

- ①事前学修課題：自身の課題の内容を吟味し、プレゼンテーションの準備をおこなう
- ②事後学修課題：研究の課題について精査する

### 【第15回】

- ①事前学修課題：研究テーマを最終チェックしておく
- ②事後学修課題：研究テーマに基づく調査計画と方法を考え、後期に発表する

## 課題に対するフィードバックの方法

授業内で課題を分析し、指導する

## 成績評価の方法・基準(方針)

計画的に研究を進めているか  
自ら調査・文献研究をおこなっているか  
評価については、積極的、また継続的な研究姿勢を重要視する

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	プレゼンテーションの内容 40 プレゼンテーション パフォーマンス 30	1, 2, 3

授業外での評価	10	レポート課題	1, 2
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10		
その他	10	課題への取り組み姿勢	1, 2, 3

テキスト	随時、資料ならびにプリントを配布		
------	------------------	--	--

参考書	戸田山 和久(2022)『最新版 論文の教室 レポートから卒論まで』NHKブックス 河野 哲也(2018)『レポート・論文の書き方入門 第4版』慶應義塾大学出版会 石黒 圭(2016)『この1冊できちんと書ける論文・レポートの基本!』日本実業出版		
-----	---	--	--

履修条件・他の科目との関連	レポート提出、課題発表を正統な理由なく、延期または中止した場合 ならびに 学外研修を正統な理由なく欠席した場合など、受講態度によっては単位取得は困難となる。		
---------------	--	--	--



授業コード	10400367	授業形態	演習	実務家教員	<input type="radio"/>
授業科目名	セミナーⅡ a (課題探究) [対面]				
シラバス執筆(全員)	杉寄 聡紀				
シラバス執筆(主)	杉寄 聡紀				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

- ・自らの力で課題を設定・深掘りし、アウトプットすることを通じて物事を多面的に捉える力を養う。
- ・卒業後の就職や起業などを見据え、社会人として必要となる基礎的な能力やルールについて身につける。
- ・担当教員がテーマパーク運営会社(合同会社ユー・エス・ジェイ)において立ち上げから20年にわたり、「テーマパーク運営業務」に従事してきた経験をもとに、実務家教員としてテーマパーク業界を事例として解説を行うが、その他業界の事例研究や探究を妨げるものではない。
- ・必要に応じてゲストスピーカーをお招きし、プロフェッショナル視点での解説や考えについて学ぶ機会を設ける。

※行事や合同セミナーの実施、学修の進捗状況、セミナー内での相談等により、授業計画が変更になる可能性がある。

## 到達目標

1. 卒業論文に向けた研究・調査方法を理解し、取り組むテーマについて説明することができる
2. 業界研究を通じその業界を理解し、説明することができる
3. プレゼンテーションを通じて、自身の考えを正確に伝えることができる

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：ガイダンス・オリエンテーション及び全学共通プログラムの実施  
 内容：全15回の進め方・内容、到達目標、ルール、評価基準等の説明。セミナー運営方法について全員で相談し、セミナーとしての目標を設定する。また、全学共通プログラムとして学修目標の設定(マイステップ入力)を行う。
- 【第2回】  
 テーマ：自己紹介・「伝える伝え方」について考える  
 内容：プレゼンテーション形式で自己紹介を行い、「伝えなかったこと」「伝わったこと」を分析し、伝えるプレゼンテーションについて考える
- 【第3回】  
 テーマ：キャリアプランを考える  
 内容：1年次を振り返り、これからのキャンパスライフ、キャリアプランについてディスカッションし、プランを策定する
- 【第4回】  
 テーマ：業界研究(1) テーマパークビジネスのリアル  
 内容：テーマパークビジネスをテーマに、物事の背景を考え 多角的に物事を見る目を養う機会とする
- 【第5回】  
 テーマ：業界研究(2) プレゼンテーション  
 内容：興味ある業界について調査し、発表する
- 【第6回】  
 テーマ：調査・研究方法(1) 情報収集の方法(ライブラリツアー)  
 内容・方法：図書館のライブラリツアーに参加し、情報収集・探索の方法を知る
- 【第7回】  
 テーマ：調査・研究方法(2) 調査・情報収集実践  
 内容・方法：図書館やオンラインデータベースにて文献探索を行い、対象業界についてまとめる準備をする
- 【第8回】  
 テーマ：業界研究(3) プレゼンテーション  
 内容・方法：第5回の内容をブラッシュアップし、発表する。
- 【第9回】  
 テーマ：前半のまとめと後半に向けて  
 内容・方法：前半を振り返り、後半の計画を行う
- 【第10回】  
 テーマ：感想文・レポート・卒業論文について考える  
 内容・方法：違いを理解し、書く力と考え方を身につける
- 【第11回】  
 テーマ：研究テーマについて考える  
 内容・方法：調査・研究を理解し、テーマを決める
- 【第12回】  
 テーマ：研究テーマ発表に向けた準備  
 内容・方法：プレゼンテーションに向けた調査や準備
- 【第13回】  
 テーマ：研究テーマについてのプレゼンテーション  
 内容・方法：研究テーマを発表する
- 【第14回】

テーマ：研究テーマについてのプレゼンテーション

内容・方法：研究テーマを発表する

【第15回】

テーマ：学修目標達成に関する振り返りと夏期課題の確認

内容・方法：全15回を振り返り、夏期休業中の課題について確認する

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

事前学習課題：シラバスを読んで内容を理解する

事後学習課題：授業内容を復習しまとめる

【第2回】

事前学習課題：自己紹介の内容を考え、まとめておく

事後学習課題：プレゼンテーションの良かったところ、改善すべきところなどの振り返りを行なう

【第3回】

事前学習課題：今までの大学生活を振り返り、今後のプランを考えておく

事後学習課題：ディスカッションを振り返り、キャリアプランについて考える

【第4回】

事前学習課題：必要な情報をWEBなどで収集する

事後学習課題：授業内容を復習しまとめる

【第5回】・【第8回】

事前学習課題：必要な情報を集めプレゼンテーションの準備をしておく

事後学習課題：プレゼンテーションの良かったところ、改善すべきところなどの振り返りを行なう

【第6回】

事前学習課題：ライブラリツアーで調べたいトピックを考えておく

事後学習課題：ライブラリツアーで学んだことを復習する

【第7回】

事前学習課題：図書館で調べたい内容を考えておく

事後学習課題：ライブラリツアーで学んだことを復習する

【第9回】

事前学習課題：前半を振り返る

事後学習課題：後半に向けた準備をする

【第10回】

事前学習課題：感想文・レポート・卒業論文の違いについて調べておく

事後学習課題：授業内容を復習しまとめる

【第11回】

事前学習課題：興味のある分野について考えておく

事後学習課題：授業内容を復習しまとめる

【第12回】

事前学習課題：興味のある分野について考えておく

事後学習課題：発表に向けた準備を進める

【第13回】・【第14回】

事前学習課題：発表の準備をしておく

事後学習課題：発表を振り返り、不足する部分があれば調べておくこと

【第15回】

事前学習課題：前期を振り返り不明点がないか確認しておくこと

事後学習課題：前期のまとめと、夏期課題について準備をすること

## 課題に対するフィードバックの方法

プレゼンテーションやレポートなどに関して、適宜コメントやフィードバックを行う

## 成績評価の方法・基準(方針)

課題やプレゼンテーションへの積極的な取り組みを重視し、評価します。受け身ではなく、積極的にセミナーに参加するようにしてください。

以下に示す評価方法により総合的に判定の上、60点以上を合格とし所定の単位を認定する。なお、正当な理由なく全授業回数数の3分の1以上(5回以上)欠席した場合は「K」評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	プレゼンテーションの内容(30)・プレゼンテーションのパフォーマンス(30)・課題への取り組み姿勢(20)	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	レポート課題	1
その他	10	授業内における発言や取組姿勢	1, 2, 3

テキスト	テキストは使用せず、Google Classroomに資料をセミナー終了後に投稿する。(投稿がない場合もある)
------	---

参考書	<p>購入の必要はありません。必要に応じて各自で購入を判断してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会科学系論文の書き方（明石芳彦/ミネルヴァ書房）</li> <li>・テーマパーク・アミューズメント事業 知っておきたい最新トレンドと成功の秘訣（清水群・杉崎聡紀/セルバ出版）</li> </ul>
履修条件・他の科目との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的で積極的な参加が必要です</li> <li>・遅刻はほかの学生にも迷惑がかかります。特段の理由がない限り、遅刻することなく積極的に毎回講義に参画するようにしてください</li> <li>・授業内ルールを守らない行為、主体的に前向きに学ぶ学生の学びの妨げになる行為を行った場合は、単位取得不可となります</li> <li>・3年次以降のセミナー活動や就職活動で求められるマナーや常識、言葉遣い、時間や期限の遵守など社会人基礎力を要求した授業進行や評価を行います</li> <li>・セミナーに関する連絡や資料の共有、課題の提出は Google Classroomを使用します。PC(推奨)やスマートフォンで閲覧・回答することを前提に準備をお願いします</li> <li>・欠席した場合は、Google Classroomに投稿する資料を確認すること(資料の投稿がない場合もある)</li> </ul>

授業コード	10400452	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅡb（課題探究） [対面]				
シラバス執筆(全員)	董 玉テイ				
シラバス執筆(主)	董 玉テイ				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

セミナーⅡaに引き続き、中国の言語・文化・社会に関する内容を用いて、資料調査の方法と発表の方法、討論の仕方などを学習する。関連文献や論文などを読みながら、与えられた課題について調査し、その結果をセミナーで発表する。

1. 図書館を利用して専門書籍や論文などを調べる力を身につける。
2. 異文化との比較などを通して自文化の理解を深める。
3. 三年生以降の卒業研究に必要な文献調査とデータなどのまとめ方を身につける。
4. 調べた資料などを簡潔にまとめて人前でプレゼンテーションする力を育てる。

※ 開講期のはじめとおわりの頃の回に、共通プログラムとして「学修目標の設定、学修目標に達成に関する振り返り」等の講義及び作業を実施する

## 到達目標

1. 資料の調べ方を習得すること
2. 調べた内容について、その概要をまとめることができること
3. まとめた概要をプレゼンテーションすることができること

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：前期の内容について振り返り、後期のオリエンテーションを行う。  
 内容・方法：セミナーⅡaの振り返りと今学期に取り上げる内容などについて説明する。
- 【第2回】  
 テーマ：SF世界とIT世界  
 内容・方法：複数のグループに分け、配布資料を発表用スライドにまとめる。
- 【第3回】  
 テーマ：グループ学習  
 内容・方法：各グループの代表者は中華系メディアの変化とインターネット社会の発展について発表する。発表後は質疑応答などを通して理解を深める。
- 【第4回】  
 テーマ：レポート発表  
 内容・方法：提示されたテーマについてレポートを書き、授業中に発表する。さらに、それぞれの発表について議論する。
- 【第5回】  
 テーマ：セミナーⅢ選択の説明会  
 内容・方法：説明会を聞いて、セミナーⅢの選択について考える。
- 【第6回】  
 テーマ：セミナーⅢの選択について各自の希望などを聞いたうえでアドバイスを行う。  
 内容・方法：それぞれ2年間かけて研究したいテーマを聞き取り、そのテーマについてどのセミナーⅢを選択すべきかについてアドバイスをする。
- 【第7回】  
 テーマ：日本の文化が中国の若者に与えた影響  
 内容・方法：複数のグループに分け、配布資料を発表用スライドにまとめる。
- 【第8回】  
 テーマ：グループ学習  
 内容・方法：各グループの代表者は中国の若者の現状について発表する。発表後は質疑応答などを通して理解を深める。
- 【第9回】  
 テーマ：レポート発表  
 内容・方法：提示されたテーマについてレポートを書き、授業中に発表する。さらに、それぞれの発表について議論する。
- 【第10回】  
 テーマ：日本の若者と中国の若者  
 内容・方法：複数のグループに分け、配布資料を発表用スライドにまとめる。
- 【第11回】  
 テーマ：グループ学習  
 内容・方法：各グループの代表者は両国の若者の価値観などについて発表する。発表後は質疑応答などを通して理解を深める。
- 【第12回】  
 テーマ：レポート発表  
 内容・方法：提示されたテーマについてレポートを書き、授業中に発表する。さらに、それぞれの発表について議論する。

【第13回】

テーマ：中国の大学生の就職

内容・方法：複数のグループに分け、配布資料を発表用スライドにまとめる。

【第14回】

テーマ：グループ学習

内容・方法：各グループの代表者は中国の労働者たちの現状について発表する。発表後は質疑応答などを通して理解を深める。

【第15回】

テーマ：レポート発表

内容・方法：提示されたテーマについてレポートを書き、授業中に発表する。さらに、それぞれの発表について議論する。

事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

事前、事後学習として、下記の内容について毎回、それぞれ1時間以上の学習が必要。

事前学修課題：与えられた課題について、しっかりと資料などを調べ、読み込むこと。

事後学修課題：自分あるいは他の学生の発表した内容について再確認し、発表時に答えられなかった質問などについて再度調べる。

課題に対するフィードバックの方法

それぞれの調査・発表についてコメントするとともに、補足説明などを行う。

成績評価の方法・基準(方針)

セミナーへの取り組み方、事前準備の出来具合、調査・発表時の態度、レポートの出来栄などで総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	セミナーへの取り組み方や事前準備の出来具合、調査・発表時の態度などによって評価する。	1, 2, 3
授業外での評価	30	課題の出来栄によって評価する。	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	40	期末レポートの出来栄によって評価する。	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	授業中にプリントを配布する。
------	----------------

参考書	取り上げる内容に応じて、参考書などをセミナー時に指示する。 『論文・レポートの基本』/石黒 圭 著
-----	--

履修条件・他の科目との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積極的に討論に参加すること。</li> <li>・毎回のレポートをきちんと提出すること。</li> <li>・やむを得ない事情で遅刻したり欠席する場合には、必ず担当教員に連絡すること。</li> <li>・15回の授業のうち、三分の一、つまり5回以上欠席した場合は、単位を取得できない。</li> <li>・同様に、特段の理由のない遅刻・早退は1/2回分の欠席と数えられるため注意すること。</li> </ul>
---------------	--

授業コード	10400453	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅡb (課題探究) [対面]				
シラバス執筆(全員)	岩崎 真哉				
シラバス執筆(主)	岩崎 真哉				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

セミナーIIaの内容を踏まえ、大学で学ぶとはどういうことか、その応用的学修能力を養う。具体的には、応用的な学びのスキル、すなわち読む能力、まとめる能力、書く能力および発表する能力を修得することを目標とする。

## 到達目標

1. ある程度の長さの文章を読み、要約し、大意を述べることができる。
2. 必要とされる情報を収集し、まとめることができる。
3. 文章を論理的な構成で書き、わかりやすく発表することができる。

## 授業計画

【第1回】  
イントロダクション  
【第2回】  
大意を取る方法の確認  
【第3回】  
レポートの書き方  
【第4回】  
文献を読む  
【第5回】  
各自のテーマ決め  
【第6回】  
レポートの作成(3)  
【第7回】  
プレゼンテーション(3)  
【第8回】  
参考文献の書き方  
【第9回】  
構成、執筆、推敲  
【第10回】  
効果的なプレゼンテーションとは  
【第11回】  
PowerPointの活用  
【第12回】  
レポートの作成(4)  
【第13回】  
文章校正  
【第14回】  
プレゼンテーション(4)  
【第15回】  
まとめ

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業で課題を課すので、期限までに提出すること。

## 課題に対するフィードバックの方法

レポートやプレゼンテーションなどに関して、適宜、コメントをおこなう。

## 成績評価の方法・基準(方針)

平常点30%、課題20%、レポート50%

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	発表、発言等	1, 2, 3
授業外での評価	20	課題	1, 2, 3



定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	50	レポート	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	プリントを配布する。
------	------------

参考書	必要に応じて授業の中で紹介する。
-----	------------------

履修条件・他の科目との関連	授業を欠席した場合は、その回のハンドアウトを次回に渡す。
---------------	------------------------------

授業コード	10400454	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅡb (課題探究) [対面]				
シラバス執筆(全員)	山下 純				
シラバス執筆(主)	山下 純				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

当セミナーでは、前期に引き続いて、受講生の皆さんがさまざまな分野や領域について自ら問いを立てて課題を探究する力を培うことを最大の目的とする。その基礎的スキルとして、調べる、整理してまとめる、発表する、という社会活動でも役に立つ力を身につけるトレーニングを行なう。具体的には、グループでの調査、整理、プレゼンテーション等のワークの実践を通じたスキルアップを図る。受講生の皆さんがそれぞれ試行錯誤しながら経験を積むことで、スキルの定着を促進し、セミナーⅢへのステップアップにつなげてもらいたい。

## 到達目標

- 1 所定のテーマについて調べ方を身につける。
- 2 調べた内容を整理して、概要をまとめることができる。
- 3 整理してまとめた内容と自分の意見を自分の言葉でプレゼンテーションすることができる。

## 授業計画

各回のテーマ案は、状況によっては変更する可能性がある。

## 【第1回】

テーマ：前期の振り返りと後期の展望

内容・方法：前期の振り返りを行ない、後期の展望について説明する。

## 【第2回】

テーマ：プレゼンテーションの応用スキル

内容・方法：プレゼンテーションの応用スキルについて説明する。

## 【第3回】

テーマ：ライブラリツアー

内容・方法：図書館での論文・文献の探し方など

## 【第4回】

テーマ：ユニット1 テーマ案 アジア諸国関連について（社会、文化、経済、ビジネスなど）

内容・方法：講義・グループワーク

## 【第5回】

テーマ：ユニット1 個人またはグループでの発表を実践する

内容・方法：前回決めた発表者が指示されたことを調べて、その内容について発表する。質疑を通じて理解を深める。

## 【第6回】

テーマ：ユニット2 テーマ案 中国の地域性関連について（社会、文化、経済、ビジネスなど）

内容・方法：講義・グループワーク

## 【第7回】

テーマ：ユニット2 個人またはグループでの発表を実践する

内容・方法：前回決めた発表者が指示されたことを調べて、その内容について発表する。質疑を通じて理解を深める。

## 【第8回】

テーマ：セミナーⅢの選択への準備

内容・方法：セミナーⅢの選択への準備を行なう

## 【第9回】

テーマ：ユニット3 テーマ案 ヨーロッパ諸国関連について（社会、文化、経済、ビジネスなど）

内容・方法：講義・グループワーク

## 【第10回】

テーマ：ユニット3 個人またはグループでの発表を実践する

内容・方法：前回決めた発表者が指示されたことを調べて、その内容について発表する。質疑を通じて理解を深める。

## 【第11回】

テーマ：ユニット4 テーマ案 北米および中南米諸国関連について（社会、文化、経済、ビジネスなど）

内容・方法：講義・グループワーク

## 【第12回】

テーマ：ユニット4 個人またはグループでの発表を実践する

内容・方法：前回決めた発表者が指示されたことを調べて、その内容について発表する。質疑を通じて理解を深める。

## 【第13回】

テーマ：ユニット5 テーマ案 アフリカ諸国関連について（社会、文化、経済、ビジネスなど）

内容・方法：講義・グループワーク

## 【第14回】

テーマ：ユニット5 個人またはグループでの発表を実践する

内容・方法：前回決めた発表者が指示されたことを調べて、その内容について発表する。質疑を通じて理解を深める。

## 【第15回】

テーマ：振り返りとまとめ、および人権ビデオの鑑賞とディスカッション

内容・方法：振り返りとまとめを行ない、セミナーⅢを中心とする3年生に向けた学修につなげる。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

#### 【第1回】

① 事前学修課題：前期の振り返りを行なう

② 事後学修課題：授業の内容を復習する

#### 【第2回】

① 事前学修課題：効果的なプレゼンテーションについて調べる

② 事後学修課題：効果的なプレゼンテーションの応用スキルについて復習する

#### 【第3回】

① 事前学修課題：ライブラリツアーで調べたいトピックを考えておく

② 事後学修課題：ライブラリツアーで学んだことを復習する

#### 【第4回】

① 事前学修課題：課題について事前に調べる

② 事後学修課題：課題について調べる、整理してまとめる、発表する準備をする

#### 【第5回】

① 事前学修課題：発表する準備を行ない、発表の練習をする

② 事後学修課題：自分の発表の良かったところ、改善すべきところなどの振り返りを行なう

#### 【第6回】

① 事前学修課題：課題について事前に調べる

② 事後学修課題：課題について調べる、整理してまとめる、発表する準備をする

#### 【第7回】

① 事前学修課題：発表する準備を行ない、発表の練習をする

② 事後学修課題：自分の発表の良かったところ、改善すべきところなどの振り返りを行なう

#### 【第8回】

① 事前学修課題：セミナーⅢの選択希望を検討する

② 事後学修課題：セミナーⅢの選択希望を検討する

#### 【第9回】

① 事前学修課題：課題について事前に調べる

② 事後学修課題：課題について調べる、整理してまとめる、発表する

#### 【第10回】

① 事前学修課題：発表する準備を行ない、発表の練習をする

② 事後学修課題：自分の発表の良かったところ、改善すべきところなどの振り返りを行なう

#### 【第11回】

① 事前学修課題：課題について事前に調べる

② 事後学修課題：課題について調べる、整理してまとめる、発表する

#### 【第12回】

① 事前学修課題：発表する準備を行ない、発表の練習をする

② 事後学修課題：自分の発表の良かったところ、改善すべきところなどの振り返りを行なう

#### 【第13回】

① 事前学修課題：課題について事前に調べる

② 事後学修課題：課題について調べる、整理してまとめる、発表する

#### 【第14回】

① 事前学修課題：発表する準備を行ない、発表の練習をする

② 事後学修課題：自分の発表の良かったところ、改善すべきところなどの振り返りを行なう

#### 【第15回】

① 事前学修課題：後期の授業全体の振り返りを行なう

② 事後学修課題：年間全体の振り返りを行ない、セミナーⅢに向けた自分の課題や展望を整理する

### 課題に対するフィードバックの方法

レポートやプレゼンテーションなどに関して、適宜コメントを行なう。

### 成績評価の方法・基準(方針)

発表、発言、クラスへの建設的な貢献 30%

期中のレポート 40%

振り返りのレポート 30%

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	発表、発言などクラスへの貢献	1, 2, 3
授業外での評価	40	期中のレポート	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	授業の振り返りについてまとめたものを提出する	1, 2, 3
その他	0		

### テキスト

担当教員がプリント等を用意する。

参考書	授業の中で適宜紹介する。
履修条件・他の科目との関連	授業を欠席した場合は、その回のプリントを次回に渡す。その内容は自分でクラスメートや担当教員に確認する。

授業コード	10400455	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅡb（課題探究） [対面]				
シラバス執筆(全員)	小瀬木 えりの				
シラバス執筆(主)	小瀬木 えりの				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

セミナー2aに引き続き大学で学ぶのに必要な基礎的学習能力を養う。具体的には、発表（プレゼンテーション）に必要な技能を養う。それにより、3年次以降の専門セミナーで必要とされる卒業研究に備えた学習能力を培う。ただし、大学行事や学部学科の行事、人権教育センターの催事などにより、セミナーの時間が使われることがあり、若干の変更がありうる。その場合にはあらかじめ連絡がある。

※ 開講期のはじめとおわりの頃の回に、共通プログラムとして「学修目標の設定、学修目標に達成に関する振り返り」等の講義及び作業を実施する

## 到達目標

1. 文献や情報の収集法を学ぶ
2. 文章読解力と適切な要約能力を身につける
3. PPTなどでの発表資料の作成方法と技法を学ぶ
4. 口頭での適切な発表のし方を学ぶ
5. 他者の発表に対して質問やコメントができる集中力・理解力・構想力を身につける
6. 学習の目標設定と実現に向けての自己管理、ふり返りの習慣と能力を身につける

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：セミナー2bのイントロダクション  
 内容・方法：セミナー2bでの学習目標について、夏期休暇中の課題について
- 【第2回】  
 テーマ：発表方法について  
 内容・方法：今後の授業での発表順序と方法について
- 【第3回】  
 テーマ：発表練習1  
 内容・方法：受講者による発表実践と質疑応答の練習1
- 【第4回】  
 テーマ：発表練習2  
 内容・方法：受講者による発表実践と質疑応答の練習2
- 【第5回】  
 テーマ：発表練習3  
 内容・方法：受講者による発表実践と質疑応答の練習3
- 【第6回】  
 テーマ：発表練習4  
 内容・方法：受講者による発表実践と質疑応答の練習4
- 【第7回】  
 テーマ：発表練習5  
 内容・方法：受講者による発表実践と質疑応答の練習5
- 【第8回】  
 テーマ：発表練習6  
 内容・方法：受講者による発表実践と質疑応答の練習6
- 【第9回】  
 テーマ：発表練習7  
 内容・方法：受講者による発表実践と質疑応答の練習7
- 【第10回】  
 テーマ：発表（プレゼンテーション）学習の振り返り  
 内容・方法：わかりやすいプレゼンテーションとは？
- 【第11回】  
 テーマ：発表練習（応用）  
 内容・方法：就職活動に必要なプレゼンテーションについて
- 【第12回】  
 テーマ：課題レポートの作成1  
 内容・方法：与えられた課題のレポート作成について1
- 【第13回】  
 テーマ：課題レポートの作成2  
 内容・方法：与えられた課題のレポート作成について2
- 【第14回】  
 テーマ：課題レポートの作成3  
 内容・方法：与えられた課題のレポート作成について3
- 【第15回】  
 テーマ：セミナー2bのまとめ

内容・方法：セミナー2b全体で学んだことについての振り返り

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各回、事前学習は2時間、事後学習は2時間を目安とする。

### 【第1回】

- ①事前学修課題：夏期休暇中の課題に取り組む
- ②事後学修課題：セミナー2bの学習課題について理解する

### 【第2回】

- ①事前学修課題：発表について改めて調べておく
- ②事後学修課題：発表準備を行う

### 【第3回】

- ①事前学修課題：発表準備を行う
- ②事後学修課題：行った発表と質疑応答についての振り返り

### 【第4回】

- ①事前学修課題：発表準備を行う
- ②事後学修課題：行った発表と質疑応答についての振り返り

### 【第5回】

- ①事前学修課題：発表準備を行う
- ②事後学修課題：行った発表と質疑応答についての振り返り

### 【第6回】

- ①事前学修課題：発表準備を行う
- ②事後学修課題：行った発表と質疑応答についての振り返り

### 【第7回】

- ①事前学修課題：発表準備を行う
- ②事後学修課題：行った発表と質疑応答についての振り返り

### 【第8回】

- ①事前学修課題：発表準備を行う
- ②事後学修課題：行った発表と質疑応答についての振り返り

### 【第9回】

- ①事前学修課題：発表準備を行う
- ②事後学修課題：行った発表と質疑応答についての振り返り

### 【第10回】

- ①事前学修課題：発表練習全体を通じての振り返り
- ②事後学修課題：わかりやすい発表（プレゼンテーション）について理解しておく

### 【第11回】

- ①事前学修課題：就職活動で行うことを調べておく
- ②事後学修課題：就職活動時に必要なプレゼンテーションについて理解する

### 【第12回】

- ①事前学修課題：レポート作成方法について図書館等で調べておく
- ②事後学修課題：実際に課題レポートを作成する

### 【第13回】

- ①事前学修課題：レポート課題を完成する
- ②事後学修課題：授業時に指導された改善点についての振り返り

### 【第14回】

- ①事前学修課題：レポート課題を完成する
- ②事後学修課題：授業時に指導された改善点についての振り返り

### 【第15回】

- ①事前学修課題：セミナー2bで学んだこと全体を思い出して整理してくる
- ②事後学修課題：セミナー2bで学んだこと全体を理解し定着させる

## 課題に対するフィードバックの方法

レポートやプレゼンテーションなどに関して、授業時に適宜、コメントやアドバイスをおこなう。この他に、必要に応じてgoogle classroomやメール等で、担当者から受講者に対して個別に提出期限前のコメントやアドバイスを行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。特段の理由なく欠席が6回以上に上る受講者は「K」評価とする。同様に、特段の理由のない遅刻・早退は1/2回分の欠席と数えられるため注意すること。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	75	授業時間内での課題への取り組み(30)、質問・コメント等ディスカッションへの参加(30)、発表(15)	1, 2, 3, 4, 5, 6
授業外での評価	20	提出課題の調べもの・作成(10)、PPTの発表資料の準備・作成(10)	1, 2, 3, 6
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	5	15回の全授業終了後に期限までに提出するレポート	6



その他	0		
テキスト	必要に応じてプリントを配付する		
参考書	参考書：必要に応じて授業時に紹介する		
履修条件・他の科目との関連	<p>セミナー2bは、必ず出席し授業に参加することが単位認定の基本的な条件となる。セミナー2aとセミナー2bは連続している。やむを得ず遅刻や欠席をする場合は必ず事前に連絡すること。また、常に適切なタイミングでの報連相を心がけること。この科目はBYOD対応であるため、毎回、大学推奨以上のスペックを備えたPCを持参して授業に臨むこと。PCを用いないスマホでの受講は原則として認めない。また、スマホで課題を作成・提出しようとした場合の不都合はすべて自己責任として配慮されないため注意すること</p>		

授業コード	10400456	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅡb (課題探究) [対面]				
シラバス執筆(全員)	O. J. クロー				
シラバス執筆(主)	O. J. クロー				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

This seminar will mainly build knowledge of global issues and English communication ability. All students are expected to participate actively in researching, discussing, and presenting on each topic introduced. Each of the four skills (reading, writing, listening, and speaking) will be used in this course. このセミナーでは、主にグローバル社会問題に関する知識と英語のコミュニケーション能力を養います。受講生は全員、紹介された各トピックについて、リサーチ、ディスカッション、プレゼンテーションに積極的に参加することが期待されています。このコースでは、4つのスキル（読む、書く、聞く、話す）のそれぞれが使用されます。

※ 開講期のはじめとおわりの頃の回に、共通プログラムとして「学修目標の設定、学修目標に達成に関する振り返り」等の講義及び作業を実施する

## 到達目標

1. Build understanding of current global issues
2. Expose students to various topics and view points on global issues
3. Develop discussion and presentation skills
4. Further enhance writing skills through summaries and note-taking

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ: Orientation・Overtourism (1)  
内容・方法: Course introduction, Get Ready, Vocabulary
- 【第2回】  
テーマ: Overtourism (2)  
内容・方法: Listening, Conversation, Discussion, Review
- 【第3回】  
テーマ: Improving Education (1)  
内容・方法: Get Ready, Vocabulary, Listening
- 【第4回】  
テーマ: Improving Education (2)  
内容・方法: Conversation, Discussion, Review
- 【第5回】  
テーマ: Week 5 Assessment  
内容・方法: Preparation, Discussion, Presentation
- 【第6回】  
テーマ: Voting Age (1)  
内容・方法: Course introduction, Get Ready, Vocabulary
- 【第7回】  
テーマ: Voting Age (2)  
内容・方法: Listening, Conversation, Discussion, Review
- 【第8回】  
テーマ: Rethinking Zoos (1)  
内容・方法: Get Ready, Vocabulary, Listening
- 【第9回】  
テーマ: Rethinking Zoos (2)  
内容・方法: Conversation, Discussion, Review
- 【第10回】  
テーマ: Week 10 Assessment  
内容・方法: Preparation, Discussion, Presentation
- 【第11回】  
テーマ: Alternative Energy (1)  
内容・方法: Course introduction, Get Ready, Vocabulary
- 【第12回】  
テーマ: Alternative Energy (2)  
内容・方法: Listening, Conversation, Discussion, Review
- 【第13回】  
テーマ: Equal Pay in Sports (1)  
内容・方法: Get Ready, Vocabulary, Listening
- 【第14回】  
テーマ: Equal Pay in Sports (2)  
内容・方法: Conversation, Discussion, Review
- 【第15回】

テーマ: Week 15 Assessment  
内容・方法: Review Units 8-13, Review Test

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

#### 【第1回】

- ①事前学修課題: Bring materials to study
- ②事後学修課題: Register for Google Classroom

#### 【第2回】

- ①事前学修課題: Preview class content
- ②事後学修課題: Review class content, Complete worksheet

#### 【第3回】

- ①事前学修課題: Preview class content
- ②事後学修課題: Review class content

#### 【第4回】

- ①事前学修課題: Preview class content
- ②事後学修課題: Review class content, Complete worksheet

#### 【第5回】

- ①事前学修課題: Prepare presentation
- ②事後学修課題: Preview next class content

#### 【第6回】

- ①事前学修課題: Preview class content
- ②事後学修課題: Review class content

#### 【第7回】

- ①事前学修課題: Preview class content
- ②事後学修課題: Review class content, Complete worksheet

#### 【第8回】

- ①事前学修課題: Preview class content
- ②事後学修課題: Review class content

#### 【第9回】

- ①事前学修課題: Preview class content
- ②事後学修課題: Review class content, Complete worksheet

#### 【第10回】

- ①事前学修課題: Prepare presentation
- ②事後学修課題: Preview next class content

#### 【第11回】

- ①事前学修課題: Prepare presentation
- ②事後学修課題: Preview next class content

#### 【第12回】

- ①事前学修課題: Preview class content
- ②事後学修課題: Review class content, Complete worksheet

#### 【第13回】

- ①事前学修課題: Preview class content
- ②事後学修課題: Review class content

#### 【第14回】

- ①事前学修課題: Preview class content
- ②事後学修課題: Review class content, Complete worksheet

#### 【第15回】

- ①事前学修課題: Review class content
- ②事後学修課題: Review topics over the summer, Complete worksheet

### 課題に対するフィードバックの方法

Feedback on assignments will be provided regularly via instructor comments on Google Classroom. Your overall grade will also be visible on Google Classroom to check at any time. Overall feedback on course progress will be provided at midterm (8th class) and before the end of the term (14th class).

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on participation during in-class discussion, research activities, group reports & presentations, and a final term report. Students with marks of 60 or more will pass and get credit for the course. If a student is absent more than 4 times without a valid excuse, a [K] will be awarded.

以下に示す通り、成績は授業中の議論やグループレポート・発表、研究課題、そして期末レポートの結果に基づく総合的な評価により決定される。60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。正当な理由のない欠席が4回を超える場合は、「K」評価(不合格)とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Class participation and attitude (20), Presentation 1 (15), Presentation 2 (15)	1, 2

授業外での評価	20	Review Worksheets (10), Presentation Preparation (10)	3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	Review Test (15), Final report (15)	3, 4
その他	0		

テキスト	Google Classroom プリントを配布する		
------	-------------------------------	--	--

参考書			
-----	--	--	--

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>		
---------------	---	--	--

授業コード	10400461	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅡb（課題探究） [対面]				
シラバス執筆(全員)	岸脇 誠				
シラバス執筆(主)	岸脇 誠				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

このセミナーでは観光に関する基礎知識を身につけながら、レポートの書き方とプレゼンテーションの方法について学習する。ニュースや新聞記事に登場する、観光に関する諸問題を取り上げ、事実関係とその背景について理解を深める。その際、学生自らが疑問点を発見し、それを解決するために、よく調べた上で、いくつかの論点にまとめ、それを発表するという一連のプロセスを重視する。図書館の活用方法から、データや資料の集め方、コンピューターの利用法に至るまで、丁寧に指導したい。

※ 開講期のはじめとおわりの頃の回に、共通プログラムとして「学修目標の設定、学修目標に達成に関する振り返り」等の講義及び作業を実施する

## 到達目標

1. 観光に関する基礎知識や分析枠組みを習得する。
2. 観光に関する情報やデータを収集し、論点を整理する。
3. 観光に関する課題や問題点を把握し、どのような対策が必要か、説明できる。
4. レジюмеやスライドを作成し、プレゼンテーションを行う。

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ：ガイダンス  
内容：セミナーの進め方、成績評価方法等について説明する。
- 【第2回】  
テーマ：食の多様化  
内容：「アレルギー」「禁忌」「好き嫌い」という3つの観点から食の多様化について学習する。
- 【第3回】  
テーマ：アドベンチャー・ツーリズム  
内容：自然を舞台にした体験型観光コンテンツであるアドベンチャー・ツーリズムについて学習する。
- 【第4回】  
テーマ：ロングステイヤー／ワーケーション  
内容：アフターコロナ時代に合った新しいプロモーション戦略について学習する。
- 【第5回】  
テーマ：レスポンシブル・ツーリズム  
内容：自然環境への配慮や地域社会への貢献を重視したレスポンシブル・ツーリズムについて学習する。
- 【第6回】  
テーマ：高付加価値化  
内容：「開放的・少人数・清潔」が重視されるアフターコロナ時代の旅行ニーズについて学習する
- 【第7回】  
テーマ：富裕層（ラグジュアリー）マーケット  
内容：富裕層を魅了する観光資源の発掘について学習する。
- 【第8回】  
テーマ：ニューマーケットの開拓  
内容：イノベーターやアーリーアダプターへのアプローチ方法について学習する。
- 【第9回】  
テーマ：観光CRM  
内容：顧客を主役にしたマーケティング戦略の1つであるCRM（Customer Relationship Management）について学習する。
- 【第10回】  
テーマ：リスク分散／事業の多角化  
内容：顧客セグメントを1つに絞らず、インバウンドだけでなく国内旅行者も集客していく方法について学習する。
- 【第11回】  
テーマ：人材の確保・育成  
内容：既存の観光の枠組みにとらわれない考え方と知見を持った人材の確保・育成について学習する。
- 【第12回】  
テーマ：サバティカル制度  
内容：地方の観光再生に資する人材を生み出していく方法について学習する。
- 【第13回】  
テーマ：ダイバーシティ  
内容：多様な属性の違いを活かし、個々の人材の能力を最大限に引き出すことができるような観光業の在り方について学習する。
- 【第14回】  
テーマ：関係人口の創出  
内容：地域づくりの担い手不足を解消するために方策について学習する。

**【第15回】**

テーマ：総括

内容：これまでの授業内容を総括し、発展的な課題を提示する。

**事前事後の学習**

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業において2時間の事前学習と2時間の事後学習が必要である。  
 事前学習としては普段から新聞やニュースなどを通して観光に関する情報を収集し、論点を整理しておくこと。  
 事後学習としては、その日の授業で学んだことを整理し、次回の授業のキーワードについて調べておくこと。

**課題に対するフィードバックの方法**

レポートは添削し、改善点を指摘する。プレゼンテーションについては発表後に改善点を指摘する。

**成績評価の方法・基準(方針)**

下記の評価割合に基づいて総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	各回の授業内容に基づいて出題する小テストや課題で評価する。	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	期末試験に代わるレポート	1, 2, 3
その他	20	プレゼンテーション	4

テキスト	資料を配布する。
------	----------

参考書	村山慶輔『観光再生: サステナブルな地域をつくる28のキーワード』プレジデント社、2020年。
-----	---

履修条件・他の科目との関連	欠席する場合は事前に連絡すること。
---------------	-------------------



授業コード	10400462	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅡb（課題探究） [対面]				
シラバス執筆(全員)	韓 尚秀				
シラバス執筆(主)	韓 尚秀				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

セミナーⅡaで身に付けた能力を活用して、各担当教員のもとで、研究テーマの基礎知識を確認するとともに、高い専門性を身につける。研究テーマがグローバルに進展するビジネス社会において、どのような意義があり、今後どのように発展するかを見極めることに主眼が置かれ、グローバルビジネス学部としての卒業研究に拡充していくことが目的の一つである。

※ 開講期のはじめとおわりの頃の回に、共通プログラムとして「学修目標の設定、学修目標に達成に関する振り返り」等の講義及び作業を実施する

## 到達目標

- ①研究テーマがグローバルに進展するビジネス社会において、どのような意義があり、今後どのように発展するかを見極めること
- ②シミュレーションゲームを通じて、多様なビジネスモデルを体験すると同時に、特にコンテンツ関連など新しいビジネスモデルの提案及びルール作成を試みる。ベンチャーなど起業を目指している学生を歓迎する。

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ：オリエンテーション  
内容・方法：オリエンテーション
- 【第2回】  
テーマ：（共通）SPI模試  
内容・方法：（共通）言語分野と非言語分野を実施する
- 【第3回】  
テーマ：中期計画作成演習  
内容・方法：練習ゲームの中期計画を作成する。
- 【第4回】  
テーマ：5期経営計画作成演習  
内容・方法：練習ゲームの5期経営計画を作成する。
- 【第5回】  
テーマ：5期シミュレーション実施及び分析  
内容・方法：練習ゲームの5期シミュレーション実施後分析する。
- 【第6回】  
テーマ：本番中期計画作成  
内容・方法：本番ゲーム用の中期計画を作成する。
- 【第7回】  
テーマ：本番5期経営計画の作成  
内容・方法：本番ゲーム用の5期経営計画の作成する。
- 【第8回】  
テーマ：本番5期の実績分析  
内容・方法：シミュレーション実施後5期の実績を分析する。
- 【第9回】  
テーマ：リサーチプロジェクト：研究テーマ発表会準備（1）  
内容・方法：研究テーマの決定
- 【第10回】  
テーマ：リサーチプロジェクト：研究テーマ発表会準備（2）  
内容・方法：発表設計を考える
- 【第11回】  
テーマ：リサーチプロジェクト：研究テーマ発表会準備（3）  
内容・方法：発表ポスター作成（1）
- 【第12回】  
テーマ：リサーチプロジェクト：研究テーマ発表会準備（4）  
内容・方法：発表ポスター作成（2）
- 【第13回】  
テーマ：（合同）リサーチプロジェクト：研究テーマ発表会  
内容・方法：各分野に別れ、ポスター発表を実施する
- 【第14回】  
テーマ：ゲーム発表会  
内容・方法：模擬株主総会の練習
- 【第15回】  
テーマ：まとめ。  
内容・方法：まとめ。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

### 【第1回】

- ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間
- ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間

### 【第2回】

- ①事前学修課題：SPI問題を継続して実施する。2時間
- ②事後学修課題：授業で解答した問題を再確認する。2時間

### 【第3回】

- ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間
- ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間

### 【第4回】

- ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間
- ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間

### 【第5回】

- ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間
- ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間

### 【第6回】

- ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間
- ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間

### 【第7回】

- ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間
- ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間

### 【第8回】

- ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間
- ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間

### 【第9回】

- ①事前学修課題：研究テーマを予め決定しておく。2時間
- ②事後学修課題：参考資料の収集。2時間

### 【第10回】

- ①事前学修課題：発表に向け各自の準備をする。2時間
- ②事後学修課題：発表に向け各自の準備をする。2時間

### 【第11回】

- ①事前学修課題：発表に向け各自の準備をする。2時間
- ②事後学修課題：発表に向け各自の準備をする。2時間

### 【第12回】

- ①事前学修課題：それぞれのポスターの最終チェックしておく。2時間
- ②事後学修課題：各自の準備を遂行する。2時間

### 【第13回】

- ①事前学修課題：発表原稿を最終チェックしておく。2時間
- ②事後学修課題：発表時に受けた質問や回答をまとめておく。2時間

### 【第14回】

- ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間
- ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間

### 【第15回】

- ①事前学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間
- ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間

## 課題に対するフィードバックの方法

Google Classのレポート機能を活用する。

## 成績評価の方法・基準(方針)

平常点 30%・レポート課題30%・授業内試験 0%・期末試験 20%・その他 タイピング20%評価を義務付ける。

(共通) リサーチプロジェクトIIの発表をしない、あるいは合格基準に達していない場合、単位取得を認めない。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	平常点	1, 2
授業外での評価	30	レポート点	1
定期試験	0	なし	なし
定期試験に代わるレポート等	20	期末レポート点	1, 2
その他	20	タイピング点	1

## テキスト

プリントを配布する。

参考書	『コンピュータの利用の経営シミュレーション研修Gom21(Ver-3)コンピュータの利用の経営シミュレーション研修Gom21(Ver-3)』 ¥2000
履修条件・他の科目との関連	生産管理、マーケティング、財務管理関連

授業コード	10400463	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅡb（課題探究） [対面]				
シラバス執筆(全員)	長谷川 順一郎				
シラバス執筆(主)	長谷川 順一郎				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

学期で学んだ内容の精度をさらに高めていきます。扱う文献・資料は主に英文とします。また、観光ホスピタリティの現場で使用する実践的な英会話を学修します。その際に求められるノンヴァーバルコミュニケーション能力についても涵養させます。さらに、卒業後のキャリア開発を視野に入れつつ、社会人基礎力（主にビジネスマナー）の向上を目指します。

※ 開講期のはじめとおわりの頃の回に、共通プログラムとして「学修目標の設定、学修目標に達成に関する振り返り」等の講義及び作業を実施します。

## 到達目標

1. 観光ホスピタリティに関する英語の文献を精読し、論点を整理できるようになります。
2. 丁寧な英語とノンヴァーバルコミュニケーションを活かしてホスピタリティを提供できるようになります。
3. ビジネスマナーを中心とした社会人基礎力が身につきます。

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ： ガイダンス  
 内容： 授業の目標、課題、受講上の注意等について説明する。
- 【第2回】  
 テーマ： 夏季休業中の課題の振り返り①  
 内容： 夏季休業中の課題について振り返り、発表・討議する。
- 【第3回】  
 テーマ： 夏季休業中の課題の振り返り②  
 内容： 夏季休業中の課題について振り返り、発表・討議する。
- 【第4回】  
 テーマ： 観光ホスピタリティに関する英語文献の講読①  
 内容： 観光ホスピタリティに関する英語文献を精読し、調べ、発表・討議する。
- 【第5回】  
 テーマ： 観光ホスピタリティに関する英語文献の講読②  
 内容： 観光ホスピタリティに関する英語文献を精読し、調べ、発表・討議する。
- 【第6回】  
 テーマ： 観光ホスピタリティに関する英語文献の講読③  
 内容： 観光ホスピタリティに関する英語文献を精読し、調べ、発表・討議する。
- 【第7回】  
 テーマ： キャリアサポートセンター・ツアー  
 内容： キャリアサポートセンターを訪問し、キャリア開発についての基礎知識を学ぶ。
- 【第8回】  
 テーマ： 社会人基礎力の涵養①  
 内容： 主にビジネスマナーの基礎を学ぶ。
- 【第9回】  
 テーマ： 社会人基礎力の涵養②  
 内容： 主にビジネスマナーの基礎を学ぶ。
- 【第10回】  
 テーマ： ノンヴァーバルコミュニケーション①  
 内容： ホスピタリティ提供時に求められるノンヴァーバルコミュニケーションの基礎を学ぶ。
- 【第11回】  
 テーマ： ノンヴァーバルコミュニケーション②  
 内容： ホスピタリティ提供時に求められるノンヴァーバルコミュニケーションの基礎を学ぶ。
- 【第12回】  
 テーマ： 観光ホスピタリティ実務英会話①  
 内容： 観光ホスピタリティの現場で使用する実践的な英会話を学ぶ。その際、ノンヴァーバルコミュニケーションも活用する。
- 【第13回】  
 テーマ： 観光ホスピタリティ実務英会話②  
 内容： 観光ホスピタリティの現場で使用する実践的な英会話を学ぶ。その際、ノンヴァーバルコミュニケーションも活用する。
- 【第14回】  
 テーマ： 観光ホスピタリティ実務英会話③  
 内容： 観光ホスピタリティの現場で使用する実践的な英会話を学ぶ。その際、ノンヴァーバルコミュニケーションも活用する。
- 【第15回】  
 テーマ： 総括

内容：これまでの授業内容を総括する。

\* 授業計画はクラスの状況、授業の進行状況によって変更することがあります。あらかじめご理解ください。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。本授業は2単位科目ですので、事前事後の学修としては、週あたり4時間必要となります。授業中に解説されたことはもちろん、授業を通じて気づいたこと、確認したいことなどをもれなくノートに記します。それをもとにした復習と、指示された課題（配布物の精読が中心となります）を含めた予習をしっかりと行います。そして、学んだこと、調べたことなどを常に整理し、意見発信できるよう準備することが大切です。

### 課題に対するフィードバックの方法

発表、討議後は講評を行います。提出物については随時講評を行います。

### 成績評価の方法・基準(方針)

各レポート1回（テストをすることもあります）50%、平常点50%の総合評価。総授業回数の1/3以上欠席した場合は、評価の対象とせず、「K」評価とします。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	発表・報告	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	50	中間および期末レポート	1
その他	0		

テキスト 特に指定しません。適宜プリントを配布します。

参考書 特に指定しません。

履修条件・他の科目との関連 毎回出席し授業に参加することが単位認定の基本的な条件となります。冠婚葬祭等でやむを得ず欠席する場合は、必ず事前に連絡してください。セミナーIIaとセミナーIIbは連続しています。

授業コード	10400464	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅡb (課題探究) [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. E. リオン				
シラバス執筆(主)	A. E. リオン				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

The aim of this Seminar IIb course is to improve academic reading and writing ability in both English and Japanese. In this course, we will analyze texts from related to English for Tourism. Through this analysis, we will build literacy skills in both languages, practice translation skills, and also look at cultural content expressed through texts. Supplementary materials and exercises will be introduced to help you to develop your writing composition abilities in both English and Japanese language. Students will also complete a short research paper on a topic of interest and take part in the Seminar III instructor selection process.

セミナーIIaの目的は、英語と日本語の両方で学術的な読み書きの能力を向上させることです。このコースでは、English for Tourismジャンルのテキストを分析します。この分析を通して、日英両言語の読み書き能力を養い、翻訳スキルを練習するとともに、多文化的な視線を育ちます。英語と日本語の両方で文章を書く能力を養うための補助教材・課題も紹介します。セミナーIII選択を行い、自ら選んだテーマについて短いレポートを作成し、発表します。

※ 開講期のはじめとおわりの頃の回に、共通プログラムとして「学修目標の設定、学修目標に達成に関する振り返り」等の講義及び作業を実施する

## 到達目標

By actively participating in this course, learners will be able to:

1. Write a short academic paper and present on a self-selected topic.
2. Analyze tourism texts and academic papers to identify key language features
3. Develop academic reading and writing skills in both English and Japanese
4. Engage in self-reflection activities to promote habit building that will support academic and personal growth.

このコースに積極的に参加することで、学習者は以下のことができるようになる：

1. 自分で選んだテーマについてレポートを書き、発表する。
2. 観光テキストや学術論文を分析し、主要な言語的特徴を特定する。
3. 英語と日本語の両方で、アカデミックな読み書きのスキルを身につける。
4. 学問的・個人的成長を支える習慣作りを促進するため、自己を振り返る活動を行う。

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ： Course Introduction

内容・方法： Discuss course policies, academic calendar, and grading scheme. 成績・履修登録指導。 共通プログラムとして「学修目標の設定、学修目標に達成に関する振り返り」等の講義及び作業

## 【第2回】

テーマ： Introduction to English for Tourism Purposes (観光のための英語の紹介)

内容・方法： Workbook activities and genre analysis. Academic Writing 12: Academic Paper Elements 学術論文の構成

## 【第3回】

テーマ： English for Tourism Purposes (観光のための英語)

内容・方法： Workbook activities and genre analysis. Academic Writing 13: Introduction writing 1 インTRODクションの書き方1

## 【第4回】

テーマ： English for Tourism Purposes (観光のための英語)

内容・方法： Workbook activities and genre analysis. Academic Writing 14: Introduction writing 2 インTRODクションの書き方2

## 【第5回】

テーマ： English for Tourism Purposes (観光のための英語)

内容・方法： Workbook activities and genre analysis. Academic Writing 15: Introduction writing 3 インTRODクションの書き方3. Video Project Preparation

## 【第6回】

テーマ： Seminar III Selection セミナーIII選択説明会

内容・方法： Joint class.

## 【第7回】

テーマ： English for Tourism Purposes (観光のための英語)

内容・方法： Video Project Preparation

## 【第8回】

テーマ： Midterm Check / Project Presentations

内容・方法： Video Project Presentations

## 【第9回】



テーマ : Individual Topics (個人のテーマ)
内容・方法 : Workbook activities and genre analysis. Academic Writing 16: Methods 1 メソッドの書き方1 【第10回】
テーマ : Individual Topics (個人のテーマ)
内容・方法 : Workbook activities and genre analysis. Academic Writing 17: Methods 2 メソッドの書き方2 【第11回】
テーマ : Individual Topics (個人のテーマ)
内容・方法 : Workbook activities and genre analysis. Academic Writing 18: Methods 3 メソッドの書き方3 【第12回】
テーマ : Individual Topics (個人のテーマ)
内容・方法 : Workbook activities and genre analysis. Academic Writing 19: Results 結果の書き方 【第13回】
テーマ : Individual Topics (個人のテーマ)
内容・方法 : Workbook activities and genre analysis. Academic Writing 20: Discussion 1 考察の書き方1 【第14回】
テーマ : Individual Topics (個人のテーマ)
内容・方法 : Workbook activities and genre analysis. Academic Writing 21: Discussion 2 考察の書き方2 【第15回】
テーマ : Final Presentations, Semester Review
内容・方法 : Presentation of individual topic reports 最終発表

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

この授業は2単位で、一学期につき90時間の学習が必要です。毎回の授業において、2時間の事前学習と2時間の事後学習が必要です。

第1回	【事前】 : Read syllabus 【事後】 : Pre-reading, Workbook exercises, 履修登録チェック
第2回	【事前】 : Review notes & course readings 【事後】 : Pre-reading, Workbook exercises
第3回	【事前】 : Review notes & course readings 【事後】 : Pre-reading, Workbook exercises
第4回	【事前】 : Review notes & course readings 【事後】 : Pre-reading, Workbook exercises
第5回	【事前】 : Review notes & course readings 【事後】 : Pre-reading, Workbook exercises
第6回	【事前】 : Review notes & course readings 【事後】 : Pre-reading, Workbook exercises
第7回	【事前】 : Review notes & course readings 【事後】 : Pre-reading, Workbook exercises
第8回	【事前】 : Prepare for presentation 1 【事後】 : Check that all assignments are turned in
第9回	【事前】 : Review notes & course readings 【事後】 : Pre-reading, Workbook exercises
第10回	【事前】 : Review notes & course readings 【事後】 : Pre-reading, Workbook exercises
第11回	【事前】 : Review notes & course readings 【事後】 : Pre-reading, Workbook exercises
第12回	【事前】 : Review notes & course readings 【事後】 : Pre-reading, Workbook exercises
第13回	【事前】 : Review notes & course readings 【事後】 : Pre-reading, Workbook exercises
第14回	【事前】 : Prepare for Presentation 2 【事後】 : Check that all assignments are turned in
第15回	【事前】 : Prepare for final report assignment 【事後】 : Continue working on final report assignment

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.

3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on classwork, homework assignments, presentations and a final report. Students with marks of 60 or more will pass and get credit for the course. If a student is absent more than 4 times without a valid excuse, (s)he will be given a “K” (failing mark).

以下に示す通り、授業内での課題、授業外の課題、発表と期末レポートの結果に基づく総合的な評価により決定される。60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。正当な理由のない欠席が4回を超える場合は、「K」評価（不合格）とする。

Grade Breakdown:

1. In-class participation (10%)
2. Workbook Activities (20%)
3. Presentations (20%)
4. Homework assignments (30%)
5. Final report assignment (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	In-class participation (10), Workbook Activities (20) Presentations (20)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	30	Homework assignments (30)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final Report (20)	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	None
------	------

参考書	The following text will be helpful for this class, but is not required. Important materials will be provided by the instructor as needed. 中谷安男 (著)2016.「大学生のためのアカデミック英文ライティング: 検定試験対策から英文論文執筆まで」978-4469246025
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--

授業コード	10400465	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅡb (課題探究) [対面]				
シラバス執筆(全員)	森田 浩司				
シラバス執筆(主)	森田 浩司				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

国際観光学科に在籍する学生として、また3年次からの国際観光学科の専門研究に取り組んでいくために必要な基礎学力や知識、概念を理解していくことを目的とする。  
事例については、可能または必要な範囲でタイムリーな題材について取り扱い、昨今の基本的な「国際」「観光」「国際観光」事象について、国際観光学科在籍の学生として、正しく理解し見解を述べる事が出来る素地を養っていく。  
また、3年次以降の専門セミナーの選択に向けて、自身の3年次以降の学修・研究の専門分野や将来の方向性を定めていくための取り組みも行う。  
あわせて、3年次以降のセミナー活動や就職活動で求められる「マナーや常識をはじめとした社会人基礎力」を養成する。

※ 開講期のはじめとおわりの頃の回に、共通プログラムとして「学修目標の設定、学修目標に達成に関する振り返り」等の講義及び作業を実施する

## 到達目標

1. 国際観光学科に在籍する学生として、また3年次からの国際観光学科の専門研究に取り組んでいくために必要な基礎学力や知識、概念を理解し活用出来るようになる
2. 昨今の基本的な「国際」「観光」「国際観光」事象について、国際観光学科在籍の学生として、正しく理解し見解を述べる事が出来るようになる
3. 3年次以降のセミナー活動や就職活動で求められる「マナーや常識をはじめとした社会人基礎力」が身につくようになる

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ：オリエンテーション、夏期休暇課題発表、大学セミナーⅡ共通プログラムの実施  
内容・方法：授業の目的、目標、ルール、評価基準等の説明、夏期休暇課題の発表、大学セミナーⅡ共通プログラムの実施
- 【第2回】  
テーマ：夏期休暇課題発表（つづき）  
内容・方法：夏期休暇課題の発表のつづき
- 【第3回】  
テーマ：「国際」について①  
内容・方法：「国際」に関する基本事項、最新の時事問題事例等の説明、ディスカッション、レポート作成
- 【第4回】  
テーマ：「国際」について②  
内容・方法：「国際」に関する基本事項、最新の時事問題事例等の説明、ディスカッション、レポート作成
- 【第5回】  
テーマ：自身の学修・研究の専門分野や将来の方向性の検討  
内容・方法：3年次セミナー選択を控え、国際観光学科での学びの復習、自身の研究の専門分野・将来の方向性の検討
- 【第6回】  
テーマ：次年度セミナーⅢ選択説明会\*  
内容・方法：次年度セミナーⅢ選択に関する説明会に参加
- 【第7回】  
テーマ：「観光」について①  
内容・方法：比較的新しい学問で多岐にわたる「観光学」についての概要説明、レポート作成
- 【第8回】  
テーマ：「観光」について②  
内容・方法：多岐にわたる「観光産業」についての概要説明、ディスカッション、レポート作成
- 【第9回】  
テーマ：「観光」について③  
内容・方法：「観光まちづくり」および「観光」に関連する事象・現象についての概要説明、ディスカッション、レポート作成
- 【第10回】  
テーマ：「国際観光」について①  
内容・方法：国際観光の概要とアウトバウンド観光の概要説明、ディスカッション、レポート作成、発表演習課題の説明
- 【第11回】  
テーマ：「国際観光」について②  
内容・方法：インバウンド観光の概要説明、ディスカッション、レポート作成
- 【第12回】  
テーマ：発表（プレゼンテーション）演習 準備回

内容・方法：第13回、第14回の発表（プレゼンテーション）資料の作成・準備

【第13回】

テーマ：発表（プレゼンテーション）演習①

内容・方法：「国際」「観光」「国際観光」の中から自分が関心のある内容を調査し、調査内容をセミナー生に発表する

【第14回】

テーマ：発表（プレゼンテーション）演習②（つづき）

内容・方法：「国際」「観光」「国際観光」の中から自分が関心のある内容を調査し、調査内容をセミナー生に発表する

【第15回】

テーマ：、セミナーⅡの学修のふりかえり、大学セミナーⅡ共通プログラムの実施

内容・方法：セミナーⅡの学修を総まとめでふりかえる、定期試験に代わるレポート課題発表、大学セミナーⅡ共通プログラムの実施

\*第6回 次年度セミナーⅢ選択説明会 は予定です。後期に学部・学科が設定する回での実施となり、回が前後する可能性がある。

※大学や学部学科の行事、合同セミナーの実施、学生の学修の進捗状況等により、授業計画が変更になる可能性がある。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各自、各回の授業内容の復習、課題の作成、次回授業までに行うよう指示された内容、その他次回授業に必要な情報の収集などの準備を、自らで考え主体的に行うこと。

学んだ内容を理解、応用できるように復習し、実践の機会の際に学んだ内容を活用できるようにしておくこと。

### 課題に対するフィードバックの方法

演習、提出物、発表、ディスカッション後に、適宜、講評やアドバイス、指導を行っていく

### 成績評価の方法・基準(方針)

- ・主体的で積極的なゼミへの参加を最大の評価基準とし、ゼミへの貢献度、成果物やディスカッション・発表の内容、定期試験に代わるレポート、社会人基礎力の到達度を踏まえて、総合的に判定して評価する。
- ・3年次以降のセミナー活動や就職活動で求められる「マナーや常識をはじめとした社会人基礎力」を要求した授業進行や評価を行う。
- ・教員が認めた正当な理由がない欠席の回数が、全授業回の3分の1を超過した場合は、「K」評価となり、単位を取得できない
- ・セミナーⅡの単位取得が3年次に進級するための必須要件となっており、セミナーⅡの単位が取れないと留年となって、4年間で大学卒業が出来なくなるので、十分に注意して取り組むこと

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	0		
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	第15回のセミナーを終了した後に期限までに提出するレポート	1, 2, 3
その他	90	・セミナー時間内外での主体的で積極的なゼミ活動への取組状況・円滑なゼミ活動のための貢献度(50) ・セミナー時間内外の活動での成果物やディスカッション・発表の内容(30) ・社会人基礎力の到達度合(10)	1, 2, 3

テキスト テキストは使用しない。必要に応じて資料を配付する

参考書 必要に応じて適宜紹介する

履修条件・他の科目との関連

- ・ゼミでの取組への主体的で積極的な参加が必須である
- ・ゼミへの毎回の定時出席、授業内ルールの遵守は当然の条件となる（授業内ルールを守らない行為、主体的に前向きに学ぶ学生の学びの妨げになる行為を行った場合は、単位取得不可となり、卒業年次が遅れることになる）
- ・3年次以降のセミナー活動や就職活動で求められるマナーや常識、言葉遣い、時間や期限の遵守など社会人基礎力を要求した授業進行や評価を行う
- ・欠席学生はGoogle Classroom 授業ページ内に掲載の授業資料を確認すること。

授業コード	10400466	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅡb（課題探究） [対面]				
シラバス執筆(全員)	久保 由加里				
シラバス執筆(主)	久保 由加里				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

観光産業から見たグローバル・ホスピタリティ研究と地域における観光振興についての研究を主におこなう。フィールドワークを通して実践力を身に着ける。  
レポート・論文の書き方を段階的に指導するとともに、プレゼンテーション演習をおこなう。

※ 開講期のはじめとおわりの頃の回に、共通プログラムとして「学修目標の設定、学修目標に達成に関する振り返り」等の講義及び作業を実施する

## 到達目標

1. プレゼンテーション力をつける
2. グローバル・ホスピタリティについて知識を深める
3. 卒業論文に向けた調査・研究の基礎能力を身につける
4. 観光業界、ならびに地域における観光振興について学ぶ

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ：セミナーオリエンテーション  
内容・方法：セミナーへの心構えについて講義する
- 【第2回】  
テーマ：キャリアデザイン教育1  
内容・方法：キャリアパスにおける自己分析
- 【第3回】  
テーマ：キャリアデザイン教育2  
内容・方法：キャリアパスにおける自己分析
- 【第4回】  
テーマ：キャリアデザイン教育3  
内容・方法：キャリアパスにおける自己分析
- 【第5回】  
テーマ：課題発表  
内容・方法：各自のプレゼンテーション  
バズセッションと総評
- 【第6回】  
テーマ：プレゼンテーション力を身につける1  
内容・方法：課題発表に向けて、プレゼンテーションに必要な知識や技術を講義する
- 【第7回】  
テーマ：課題発表  
内容・方法：各自のプレゼンテーション  
バズセッションと総評
- 【第8回】  
テーマ：課題発表  
内容・方法：各自のプレゼンテーション  
バズセッションと総評
- 【第9回】  
テーマ：プレゼンテーション力を身につける2  
内容・方法：英語によるプレゼンテーション方法を講義する
- 【第10回】  
テーマ：英語の文献を読む  
内容・方法：観光に関連する英文を読む
- 【第11回】  
テーマ：英語表現演習  
内容・方法：インターネットを使用して、リスニング、リーディング、ヒヤリングをおこなう。
- 【第12回】  
テーマ：論文の書き方  
内容・方法：調査・分析方法
- 【第13回】  
テーマ：論文の書き方  
内容・方法：調査・分析方法
- 【第14回】  
テーマ：論文の書き方  
内容・方法：論文の組み立て方
- 【第15回】  
テーマ：セミナーⅡのふりかえりとまとめ



内容・方法：これまでの復習とセミナーⅢへの心構えを講義する  
主体的学び  
プレゼンテーションやグループワークなどで自ら研究することが求められる

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

### 事前事後の学習

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要  
授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり70時間が必要

#### 【第1回】

- ①事前学修課題：シラバスをよく読んでおく
- ②事後学修課題：学んだ点をよく復習し、半年間のスケジュールや目標を定める  
次回からの講義のための自己分析プリントをおこなう

#### 【第2回】

- ①事前学修課題：事前の自己分析プリントをおこなう
- ②事後学修課題：学んだ点をよく復習し、活用する

#### 【第3回】

- ①事前学修課題：前回学んだことをよく復習しておく
- ②事後学修課題：学んだ点をよく復習し、活用する

#### 【第4回】

- ①事前学修課題：前回学んだことをよく復習しておく
- ②事後学修課題：学んだ点をよく復習し、活用する

#### 【第5回】

- ①事前学修課題：自己の課題についてよく吟味する  
プレゼンテーションに向けてよく準備する
- ②事後学修課題：発表内容の改善をおこなう

#### 【第6回】

- ①事前学修課題：自己の課題とプレゼンテーションを仕上げてくる
- ②事後学修課題：学んだ点を取り入れ、自己のプレゼンテーションを改善する

#### 【第7回】

- ①事前学修課題：自己の課題についてよく吟味する  
プレゼンテーションに向けてよく準備する
- ②事後学修課題：発表内容の改善をおこなう

#### 【第8回】

- ①事前学修課題：自己の課題についてよく吟味する  
プレゼンテーションに向けてよく準備する
- ②事後学修課題：発表内容の改善をおこなう  
次回講義のための事前配布プリントをおこなう

#### 【第9回】

- ①事前学修課題：事前配布プリントをおこなう
- ②事後学修課題：学んだ点をよく復習する  
次回講義のための事前演習プリントをおこなう

#### 【第10回】

- ①事前学修課題：事前に配布された演習プリントを仕上げる
- ②事後学修課題：学んだ点を復習する  
配布された次回講義の事前配布演習プリントをおこなう

#### 【第11回】

- ①事前学修課題：事前配布の演習プリントを仕上げておく
- ②事後学修課題：学んだ点を復習する  
次回講義の事前配布演習プリントをおこなう

#### 【第12回】

- ①事前学修課題：事前配布プリントを仕上げる
- ②事後学修課題：学んだ点を復習し、自己の課題とリンクさせる

#### 【第13回】

- ①事前学修課題：事前配布プリントを仕上げる
- ②事後学修課題：学んだ点を復習し、自己の課題とリンクさせる

#### 【第14回】

- ①事前学修課題：事前配布プリントを仕上げる
- ②事後学修課題：学んだ点を復習し、自己の課題とリンクさせる

#### 【第15回】

- ①事前学修課題：総復習をおこなう
- ②事後学修課題：セミナーⅢへ向けて計画を立てる  
課題に対するフィードバックの方法

## 課題に対するフィードバックの方法

個人指導とともに、研究発表会を通してゼミで分析、論議する

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により、総合的に判定の上、60点以上を合格として所定の単位を認定する

### 成績評価の種類

評価割合  
(%)

### 評価方法・割合

評価対象となる到達目標



授業内での評価	60	プレゼンテーション内容 40 プレゼンテーション パフォーマンス 20	1, 2, 3, 4
授業外での評価	10	観光フィールドワークへの参加 10	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	内容:10 論理性:5 書き方:5	1, 2, 3, 4
その他	10	課題への取り組み姿勢	1, 2, 3, 4

テキスト	随時 資料を配布する		
------	------------	--	--

参考書	戸田山 和久(2022)『最新版 論文の教室 レポートから卒論まで』NHKブックス 河野 哲也(2018)『レポート・論文の書き方入門 第4版』慶應義塾大学出版会 その他、授業内で紹介する。		
-----	---	--	--

履修条件・他の科目との関連	参加型講義である 調査研究・プレゼンテーション・観光フィールドワークなど、自主的な学習が求められる。 評価については、積極的、また継続的な研究姿勢を重要視する。 レポート提出、課題発表を正統な理由なく、延期または中止した場合 ならびに 学外研修を正統な理由なく欠席した場合など、受講態度によっては単位取得は困難となる。		
---------------	--	--	--

授業コード	10400467	授業形態	演習	実務家教員	<input type="radio"/>
授業科目名	セミナーⅡb（課題探究） [対面]				
シラバス執筆(全員)	杉寄 聡紀				
シラバス執筆(主)	杉寄 聡紀				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

セミナーⅡaで身につけたスキルや知識をさらに伸長させることを目的とし、セミナーⅡaに続き以下の内容についてさらに取り組みを深める。

- ・自らの力で課題を設定・深掘りし、アウトプットすることを通じて物事を多面的に捉える力を養う。
- ・卒業後の就職や起業などを見据え、社会人として必要となる基礎的な能力やルールについて身につける。
- ・担当教員がテーマパーク運営会社（合同会社ユー・エス・ジェイ）において立ち上げから20年にわたり、「テーマパーク運営業務」に従事してきた経験をもとに、実務家教員としてテーマパーク業界を事例として解説を行うが、その他業界の事例研究や探究を妨げるものではない。
- ・必要に応じてゲストスピーカーをお招きし、プロフェッショナル視点での解説や考えについて学ぶ機会を設ける。

※行事や合同セミナーの実施、学修の進捗状況、セミナー内での相談等により、授業計画が変更になる可能性がある。

## 到達目標

1. 3年次のセミナー活動及び卒業論文執筆に向けて必要なことを理解し、説明することができる
2. プレゼンテーションを聞き、他者の考えを理解し、ディスカッションすることができる
3. 調査内容を整理して、概要をまとめることができる

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：前期及び夏期休業中の課題についての振り返り、全学共通プログラムの実施（予定）  
 内容：全15回の進め方・内容、到達目標、ルール、評価基準等の説明。夏期休業中の課題について確認を行う。また全学共通プログラムを実施する。
- 【第2回】  
 テーマ：夏期休業中の課題についてのプレゼンテーション①  
 内容：夏期休業中の課題についてまとめ、発表する。
- 【第3回】  
 テーマ：夏期休業中の課題についてのプレゼンテーション②  
 内容：夏期休業中の課題についてまとめ、発表する。
- 【第4回】  
 テーマ：ディスカッション・トレーニング①「観光とは何か？」（準備）  
 内容：「観光」について体系的にまとめ、ディスカッションを通じてその必要性や役割について議論するための準備を行う
- 【第5回】  
 テーマ：ディスカッション・トレーニング②「観光とは何か？」  
 内容：「観光」について体系的にまとめ、ディスカッションを通じてその必要性や役割について議論する
- 【第6回】  
 テーマ：次年度セミナーⅢ選択説明会  
 内容：次年度セミナーⅢ選択に関する説明会に参加  
 （学部・学科全体で実施予定のため、開催回は前後する可能性がある）
- 【第7回】  
 テーマ：キャリア・サポートセンター訪問  
 内容：キャリア・サポートセンターの役割・使い方を知り、キャリアプランを実現するための一助とする
- 【第8回】  
 テーマ：ディスカッション・トレーニング③「テーマパークとは何か？」（準備）  
 内容：「テーマパーク」について体系的にまとめ、ディスカッションを通じてその必要性や役割について議論するための準備を行う
- 【第9回】  
 テーマ：ディスカッション・トレーニング④「テーマパークとは何か？」  
 内容：「テーマパーク」について体系的にまとめ、ディスカッションを通じてその必要性や役割について議論する
- 【第10回】  
 テーマ：論文の書き方①「卒業論文・研究とは」  
 内容：目的・目標設定、スケジュール管理の重要性
- 【第11回】  
 テーマ：論文の書き方①「基本構成」  
 内容：基本的な構成、リサーチクエスチョン、仮説
- 【第12回】  
 テーマ：論文の書き方③「データと文献の信頼度」  
 内容：データの信憑性、引用・参考文献の大切さや表記方法について
- 【第13回】  
 テーマ：論文の書き方④「研究計画を策定する」

内容： 研究計画を策定し、セミナー内で発表する

【第14回】

テーマ： 自主運営セミナー回

内容： セミナーメンバーで考え、やりたいこと、すべきことに取り組む回とします。

【第15回】

テーマ： セミナーⅡabの振り返り及び3年次に向けて・全学共通プログラムの実施（予定）

内容： セミナーⅡ全体を振り返り、3年次やキャリアを考える時間とする。全学共通プログラムの実施を予定。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業前に必要と思われる事前調査や情報探索、プレゼンテーション実施の場合は準備をして臨む必要があります。  
また事後学習として授業の振り返りを行い、理解を深める必要があります。  
必要に応じて追加情報の収集や探索を行いまとめておく必要があります。

### 課題に対するフィードバックの方法

プレゼンテーションやレポートなどに関して、適宜コメントやフィードバックを行う

### 成績評価の方法・基準(方針)

課題やプレゼンテーションへの積極的な取り組みを重視し、評価します。受け身ではなく、積極的にセミナーに参加するようにしてください。  
以下に示す評価方法により総合的に判定の上、60点以上を合格とし所定の単位を認定する。なお、正当な理由なく全授業回数の3分の1以上（5回以上）欠席した場合は「K」評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	プレゼンテーションの内容(30)・プレゼンテーションのパフォーマンス(30)・課題への取り組み姿勢(20)	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	レポート課題	2
その他	10	授業内における発言や取組姿勢	1, 2, 3

テキスト テキストは使用せず、Google Classroomに資料をセミナー終了後に投稿する。(投稿がない場合もある)

参考書 購入の必要はありません。必要に応じて各自で購入を判断してください。  
・社会科学系論文の書き方（明石芳彦/ミネルヴァ書房）  
・テーマパーク・アミューズメント事業 知っておきたい最新トレンドと成功の秘訣（清水群・杉崎聡紀/セルバ出版）

履修条件・他の科目との関連  
・主体的で積極的な参加が必要です  
・遅刻はほかの学生にも迷惑がかかります。特段の理由がない限り、遅刻することなく積極的に毎回講義に参画するようにしてください  
・授業内ルールを守らない行為、主体的に前向きに学ぶ学生の学びの妨げになる行為を行った場合は、単位取得不可となります  
・3年次以降のセミナー活動や就職活動で求められるマナーや常識、言葉遣い、時間や期限の遵守など社会人基礎力を要求した授業進行や評価を行います  
・セミナーに関する連絡や資料の共有、課題の提出は Google Classroomを使用します。PC(推奨)やスマートフォンで閲覧・回答することを前提に準備をお願いします  
・欠席した場合は、Google Classroomに投稿する資料を確認すること(資料の投稿がない場合もある)

授業コード	10400507	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	教養総合講義 [対面]				
シラバス執筆(全員)	杉寄 聡紀、藤田 了、森上 幸夫				
シラバス執筆(主)	杉寄 聡紀				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

## &lt;教養総合講義の目的と概要&gt;

本授業は、特定の教養科目を個別に学ぶのではなく、人文・社会等の諸科学の分野、それらを横断した学際的な分野における学問的な問題、方法、対象の理解を通して総合的な教養の知を修得することが目的である。加えて、与えられた問題の正解を求めるような高校までの「勉強」から、ものごとや現象の本質・真理を絶えず考究するような大学での「主体的かつ探究的な学びの態度」へと、学生諸君の姿勢が変化することも目指している。

授業は、種々の分野を広く包含するように3名の教員が5回ずつ担当するオムニバス形式で展開する。自らが所属する学科の専門性に近い内容を学ぶ場合は自らの関心をさらに深めることを意識しながら、また所属学科の専門性と異なる内容を学ぶ場合は学問的視野を拓げて自らの関心につながる点を見出すことを意識しながら受講することが求められる。

## 到達目標

1. 講義を受ける学問分野における問題、方法、対象に関する知識や概念を説明できる。
2. 講義を受ける学問分野において研究されているテーマについて論理的に説明できる。
3. 教養特定科目（1年次後期以降の配当科目）を中心に学修計画をたてることのできる。

## 授業計画

担当：杉寄聡紀（国際観光学科）

テーマ：テーマパークをビジネス視点で考える

## ①イントロダクション「テーマパークと遊園地の違い」

テーマパークの定義やテーマパークを構成する要素について概説し、遊びに行く場所から、ビジネス視点への転換を図る。

## ②テーマパークは必要か？

レジャー（余暇）視点でテーマパークを見つめ、ディスカッションを通じてテーマパークやレジャーの必要性について考える機会とする。

## ③テーマパークビジネスの特徴

テーマパークに人が集まる理由とその仕組み・仕掛けについて概説する。

## ④海外テーマパーク事例研究

海外と日本のテーマパークの比較から、ビジネスのヒントや求められるレジャー・観光について考える機会とする。

## ⑤コンクルージョン「テーマパークから事業構想とキャリアを考える」

テーマパークを実例に、事業の発想・構想そして実現の方法を知り、自身の今後のキャリア形成について考える機会とする。

担当：森上幸夫（基幹教育機構）

テーマ：心のリスクにいかに向き合うか

## ①イントロダクション「心の科学とは何か」

人間の心に対する研究アプローチは、自然科学、人文科学、社会科学のいずれが適切なのかという議論、そして心の定義と心理的な問題・課題（心のリスク）について概説する。

## ②加齢の心理

人間が高齢になることで生じる心身の変化を概説し、加齢および高齢に対する適応の仕方であるサクセスフル・エイジングを概説する。

## ③被災の心理

災害に対する準備の程度により個人および社会のダメージが異なってくる。人間は、災害に対していかなる心理的な準備と対応が必要であるのかを概説する。

## ④罹患の心理

健康は現代の人間において最大の興味・関心の対象であるとも言える。健康が損なわれたり失われたりするときの心の状態について概説する。

## ⑤コンクルージョン「心のリスクへの対処」

生きていくうえで体験する、衰え・災害・不健康などから生じる心理的な問題や課題（心のリスク）に対して、人間はいかに対処しているのか、いかに生きることを意味づけているのかを考察する。

担当：藤田了（人間健康科学科）

テーマ：少子高齢社会について

## ①少子高齢化の現状

現在のがわが国の合計特殊出生率や高齢化率及び歴史的変遷などについて概説する。また、家族形態や婚姻の現状についても説明し、現在における世帯の問題について考察する。

## ②子どもの福祉について

少子化に対するさまざまな施策や取り組みについて概説する。また、児童養護施設や乳児院、児童自立支援施設などについても説明し、児童福祉施設における今日的な課題について考察する。

## ③高齢者の福祉について

高齢者の介護などの負担を家族だけでなく社会全体で支える制度である「介護保険制度」について概説する。

また、介護を必要とする人に対するさまざまな在宅介護サービスについて紹介する。

④少子高齢化時代の高齢者の住まいについて

独居や高齢者世帯が増えてきている現状を理解し介護を必要とする人に対する「住まい」について考察する。さらに、要介護高齢者を対象としたさまざまな施設介護サービスについても紹介する。

⑤高齢者の暮らしを支える環境整備

要介護高齢者支援における福祉用具や住宅の改修について概説する。介護が必要になった場合、日常生活にはどのような問題があるのか生活環境の視点で考察する。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各担当教員より事前事後の学習の内容が示される。

### 課題に対するフィードバックの方法

各担当教員より課題に対するフィードバックの方法が示される。

### 成績評価の方法・基準(方針)

各担当教員より「授業内での評価」の方法・基準(方針)が示される。

ただし各教員は担当5回分で25点の「授業内での評価」の点数をもつが、3回以上の欠席があった場合、その教員の担当5回分の成績は0点となる。科目の評定・GPAの低下につながるので注意すること。

また「定期試験に代わるレポート」は25点の配点で、科目全クラスの授業終了後 GoogleClassroom にて課題が掲示される。このレポートを提出しない場合、ただちに「K評価(評価不能)」にはならないが、科目の評定・GPAの低下につながるので注意すること。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	75	担当教員3名×25	1, 2
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	25	25	1, 2, 3
その他	0		

テキスト 原則テキストは使わない。

参考書 参考書については各担当教員から示される。

履修条件・他の科目との関連 3名の担当教員によるオムニバス科目であるので、課題に関する指示や提出の方法が異なるので注意すること。また、本科目は1年次後期以降開講の「教養特定科目」群の各科目と関連している。



授業コード	10400508	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	教養総合講義 [対面]				
シラバス執筆(全員)	藤田 了、杉寄 聡紀、森上 幸夫				
シラバス執筆(主)	藤田 了				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

## ＜教養総合講義の目的と概要＞

本授業は、特定の教養科目を個別に学ぶのではなく、人文・社会等の諸科学の分野、それらを横断した学際的な分野における学問的な問題、方法、対象の理解を通して総合的な教養の知を修得することが目的である。加えて、与えられた問題の正解を求めるような高校までの「勉強」から、ものごとや現象の本質・真理を絶えず考究するような大学での「主体的かつ探究的な学びの態度」へと、学生諸君の姿勢が変化することも目指している。

授業は、種々の分野を広く包含するように3名の教員が5回ずつ担当するオムニバス形式で展開する。自らが所属する学科の専門性に近い内容を学ぶ場合は自らの関心をさらに深めることを意識しながら、また所属学科の専門性と異なる内容を学ぶ場合は学問的視野を広げて自らの関心につながる点を見出すことを意識しながら受講することが求められる。

## 到達目標

1. 講義を受ける学問分野における問題、方法、対象に関する知識や概念を説明できる。
2. 講義を受ける学問分野において研究されているテーマについて論理的に説明できる。
3. 教養特定科目（1年次後期以降の配当科目）を中心に学修計画をたてることができる。

## 授業計画

担当：藤田了（人間健康科学科）

テーマ：少子高齢社会について

## ①少子高齢化の現状

現在のがが国の合計特殊出生率や高齢化率及び歴史的変遷などについて概説する。また、家族形態や婚姻の現状についても説明し、現在における世帯の問題について考察する。

## ②子どもの福祉について

少子化に対するさまざまな施策や取り組みについて概説する。また、児童養護施設や乳児院、児童自立支援施設などについても説明し、児童福祉施設における今日的な課題について考察する。

## ③高齢者の福祉について

高齢者の介護などの負担を家族だけでなく社会全体で支える制度である「介護保険制度」について概説する。また、介護を必要とする人に対するさまざまな在宅介護サービスについて紹介する。

## ④少子高齢化時代の高齢者の住まいについて

独居や高齢者世帯が増えてきている現状を理解し介護を必要とする人に対する「住まい」について考察する。さらに、要介護高齢者を対象としたさまざまな施設介護サービスについても紹介する。

## ⑤高齢者の暮らしを支える環境整備

要介護高齢者支援における福祉用具や住宅の改修について概説する。介護が必要になった場合、日常生活にはどのような問題があるのか生活環境の視点で考察する。

担当：杉寄聡紀（国際観光学科）

テーマ：テーマパークをビジネス視点で考える

## ①イントロダクション「テーマパークと遊園地の違い」

テーマパークの定義やテーマパークを構成する要素について概説し、遊びに行く場所から、ビジネス視点への転換を図る。

## ②テーマパークは必要か？

レジャー（余暇）視点でテーマパークを見つめ、ディスカッションを通じてテーマパークやレジャーの必要性について考える機会とする。

## ③テーマパークビジネスの特徴

テーマパークに人が集まる理由とその仕組み・仕掛けについて概説する。

## ④海外テーマパーク事例研究

海外と日本のテーマパークの比較から、ビジネスのヒントや求められるレジャー・観光について考える機会とする。

## ⑤コンクルージョン「テーマパークから事業構想とキャリアを考える」

テーマパークを実例に、事業の発想・構想そして実現の方法を知り、自身の今後のキャリア形成について考える機会とする。

担当：森上幸夫（基幹教育機構）

テーマ：心のリスクにいかに向き合うか

## ①イントロダクション「心の科学とは何か」

人間の心に対する研究アプローチは、自然科学、人文科学、社会科学のいずれが適切なのかという議論、そして心の定義と心理的な問題・課題（心のリスク）について概説する。

## ②加齢の心理

人間が高齢になることで生じる心身の変化を概説し、加齢および高齢に対する適応の仕方であるサクセスフル・エイジングを概説する。

## ③被災の心理

災害に対する準備の程度により個人および社会のダメージが異なってくる。人間は、災害に対していかなる心



理的な準備と対応が必要であるのかを概説する。

④罹患の心理

健康は現代の人間において最大の興味・関心の対象であるとも言える。健康が損なわれたり失われたりするときの心の状態について概説する。

⑤コンクルージョン「心のリスクへの対処」

生きていくうえで体験する、衰え・災害・不健康などから生じる心理的な問題や課題（心のリスク）に対して、人間はいかに対処しているのか、いかに生きることを意味づけているのかを考察する。

事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各担当教員より事前事後の学習の内容が示される。

課題に対するフィードバックの方法

各担当教員より課題に対するフィードバックの方法が示される。

成績評価の方法・基準(方針)

各担当教員より「授業内での評価」の方法・基準(方針)が示される。

ただし各教員は担当5回分で25点の「授業内での評価」の点数をもつが、3回以上の欠席があった場合、その教員の担当5回分の成績は0点となる。科目の評定・GPAの低下につながるので注意すること。

また「定期試験に代わるレポート」は25点の配点で、科目全クラスの授業終了後 GoogleClassroom にて課題が掲示される。このレポートを提出しない場合、ただちに「K評価(評価不能)」にはならないが、科目の評定・GPAの低下につながるので注意すること。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	75	担当教員3名×25	1, 2
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	25	25	1, 2, 3
その他	0		

テキスト 原則テキストは使わない。

参考書 参考書については各担当教員から示される。

履修条件・他の科目との関連 3名の担当教員によるオムニバス科目であるので、課題に関する指示や提出の方法が異なるので注意すること。また、本科目は1年次後期以降開講の「教養特定科目」群の各科目と関連している。

授業コード	10400509	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	教養総合講義 [対面]				
シラバス執筆(全員)	柴崎 雅子、山本 明志、森上 幸夫				
シラバス執筆(主)	柴崎 雅子				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

## ＜教養総合講義の目的と概要＞

本授業は、特定の教養科目を個別に学ぶのではなく、人文・社会等の諸科学の分野、それらを横断した学際的な分野における学問的な問題、方法、対象の理解を通して総合的な教養の知を修得することが目的である。加えて、与えられた問題の正解を求めるような高校までの「勉強」から、ものごとや現象の本質・真理を絶えず考究するような大学での「主体的かつ探究的な学びの態度」へと、学生諸君の姿勢が変化することも目指している。

授業は、種々の分野を広く包含するように3名の教員が5回ずつ担当するオムニバス形式で展開する。自らが所属する学科の専門性に近い内容を学ぶ場合は自らの関心をさらに深めることを意識しながら、また所属学科の専門性と異なる内容を学ぶ場合は学問的視野を広げて自らの関心につながる点を見出すことを意識しながら受講することが求められる。

## 到達目標

1. 講義を受ける学問分野における問題、方法、対象に関する知識や概念を説明できる。
2. 講義を受ける学問分野において研究されているテーマについて論理的に説明できる。
3. 教養特定科目（1年次後期以降の配当科目）を中心に学修計画をたてることのできる。

## 授業計画

担当：柴崎雅子（人間健康科学科）

テーマ：人間の生と死

## ①脳死移植

脳死移植について概説する。日本の脳死移植件数は世界的に見て異様に少ない。その背後にある、西洋の心身二元論とは異なる日本の心身一如の考え方を説明し、改めて脳死は「人の死」なのかを探る。

## ②生殖補助医療

人工授精、体外受精、代理出産について概説する。また精子・卵子提供をめぐる問題、出自を知る権利についても説明し、現代における親子関係の複雑化について考察する。

## ③命の選別

新型コロナウイルス感染症のように急激に患者数が増えると、希望するすべての人に治療を行うことができなくなる。そうした場合に実施されるトリアージと、その背景にある生命の質（QOL）や功利主義といった考え方について説明し、「命の選別」の実態を探る。

## ④人間の命と動物の命

「命を大切に」と言うとき、私たちは通常、人間のことしか考えていない。人間以外の動物の扱いに関して、現代的畜産などの倫理的問題について概説する。また「動物の権利」運動についても紹介する。

## ⑤死生観

日本でも近年、QOLを著しく下げる治療や単なる延命治療を拒否することが可能になってきた。世界ではさらに、医師による自死援助や安楽死を合法化する国や地域が増えている。21世紀におけるこうした死生観の変化について解説する。

担当：山本明志（基幹教育機構）

テーマ：東アジアの文化を理解する中から、「我々の普通」を相対化する

## ①中華人民共和国の風土と漢民族の文化

「中国」は南北に分けて理解することが有効であり、それぞれに文化的特性があることを検討する。さらに、「中国」の多数民族である漢民族の世界観について、日本と比較しながら考察する。

## ②モンゴルの遊牧文化

モンゴル人遊牧民の生活について家畜との関わりから検討し、その合理性と環境への影響について検討する。また、日本とモンゴルが関わるいくつかの「商品」について考察する。

## ③チベットの仏教文化

日本人も仏教やお寺には多少馴染みがあるだろうが、ヒマラヤ山脈の北側に住むチベット人たちはどのような仏教文化を育ててきたのか、輪廻の考え方・鳥葬の文化などから検討する。

## ④「照葉樹林文化論」の射程

「日本文化」をより大きな地域設定の中でとらえる「照葉樹林文化論」は、日本文化の「固有性」「特異性」認識をいかに変えうるのかを検討する。

## ⑤「少数民族」と近代国民国家

国民国家の中において文化的少数者集団が出現するしくみを解説し、特に中華人民共和国における「少数民族」の問題について検討する。

担当：森上幸夫（基幹教育機構）

テーマ：心のリスクにいかに向き合うか

## ①イントロダクション「心の科学とは何か」

人間の心に対する研究アプローチは、自然科学、人文科学、社会科学のいずれが適切なのかという議論、そして心の定義と心理的な問題・課題（心のリスク）について概説する。

## ②加齢の心理

人間が高齢になることで生じる心身の変化を概説し、加齢および高齢に対する適応の仕方であるサクセスフ

ル・エージングを概説する。

③被災の心理

災害に対する準備の程度により個人および社会のダメージが異なってくる。人間は、災害に対していかなる心理的な準備と対応が必要であるのかを概説する。

④罹患の心理

健康は現代の人間において最大の興味・関心の対象であるとも言える。健康が損なわれたり失われたりするときの心の状態について概説する。

⑤コンクルージョン「心のリスクへの対処」

生きていくうえで体験する、衰え・災害・不健康などから生じる心理的な問題や課題（心のリスク）に対して、人間はいかに対処しているのか、いかに生きることを意味づけているのかを考察する。

事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各担当教員より事前事後の学習の内容が示される。

課題に対するフィードバックの方法

各担当教員より課題に対するフィードバックの方法が示される。

成績評価の方法・基準(方針)

各担当教員より「授業内での評価」の方法・基準（方針）が示される。  
ただし各教員は担当5回分で25点の「授業内での評価」の点数をもつが、3回以上の欠席があった場合、その教員の担当5回分の成績は0点となる。科目の評定・GPAの低下につながるので注意すること。  
また「定期試験に代わるレポート」は25点の配点で、科目全クラスの授業終了後 GoogleClassroom にて課題が掲示される。このレポートを提出しない場合、ただちに「K評価（評価不能）」にはならないが、科目の評定・GPAの低下につながるので注意すること。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	75	担当教員3名 × 25	1, 2
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	25	25	1, 2, 3
その他	0		

テキスト 原則テキストは使わない。

参考書 参考書については各担当教員から示される。

履修条件・他の科目との関連 3名の担当教員によるオムニバス科目であるので、課題に関する指示や提出の方法が異なるので注意すること。また、本科目は1年次後期以降開講の「教養特定科目」群の各科目と関連している。

授業コード	10400601	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	教養演習 [対面]				
シラバス執筆(全員)	中村 昌子、幸川 由美子、村田 菜穂子				
シラバス執筆(主)	中村 昌子				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

## &lt;教養演習の目的&gt;

大学生として必須の基本的な技能（スキル）である「文章読解、文章表現、数的処理」は教養を修得する根幹であると捉え、それを身につけることを目的とした授業である。基本的技能である日本語を用いたコミュニケーション・スキル及び数的処理や統計図表読解に関わるスキルを大学初年次の間で適切に運用できること、そしてこれらのスキルが礎となり今後本学での専門教育で必要となる専門的スキルや進路先となる社会で求められる高度なスキルの修得が容易になることも目指している。

## &lt;教養演習の概要&gt;

授業は、それぞれのスキルに関する専門の複数教員がオムニバスで授業を担当する形式である。また、各教員から指定される授業内容の予習復習や本学のドリル教材を用いた学習など事前事後の学習を重視する。

さらに、本授業の学習成果目標に到達しそうでない場合は学修支援プログラムと連携して、これらの基本スキルを必ず修得するための補習機会を準備している。

## 到達目標

1. 論理的に考えることができる
2. 筋道を立てて説明することができる
3. 文章を読み解くことができる
4. 学術的文章を書くことができる
5. 表・グラフなどの統計資料を読み解くことができる

## 授業計画

## &lt;文章読解の基礎&gt;

担当：中村昌子

- 第1回：情報の整理（文章の構造の理解）  
 第2回：文章の理解の基本（記述と説明の区別、事実と意見の区別）  
 第3回：文章を読み解く（パラグラフの理解と分析）  
 第4回：文章を要約する（パラグラフの要点の整理）  
 第5回：文章を解釈する（パラグラフの関係の理解）

## &lt;文章表現の基礎&gt;

担当：村田菜穂子・奥田和子

- 第1回：大学生のレポートとは（アカデミックワードの使用、事実と意見の区別）  
 第2回：アカデミック・ライティングとは（レポートの基本構成、先行研究の役割）  
 第3回：レポートにおける決まりごと（引用の方法、注のつけ方、参考文献の書き方）  
 第4回：Eメールの書き方（基本的なEメールの書き方、連絡する、返信を求める）  
 第5回：説明する（わかりやすい説明の順序）

## &lt;数的処理の基礎&gt;

担当：幸川由美子

- 第1回：論理表の活用（文章の内容を表で整理し、論理的に正しい関係を導く）  
 第2回：推論（3段論法や論理式を活用し、論理的に物事を推理する）  
 第3回：集合と論理（集合論のベン図などを用いて、論理的に物事の関係性を導く）  
 第4回：表とグラフの基礎（表やグラフの見方など、統計の基礎を学ぶ）  
 第5回：表とグラフの読み取り（表やグラフから統計データを読み取る）

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

各担当教員より事前事後の学習の内容が示される。

## 課題に対するフィードバックの方法

各担当教員より課題に対するフィードバックの方法が示される。

## 成績評価の方法・基準(方針)

各担当教員より「授業内での評価」の方法・基準（方針）が示される。  
 ただし各教員は担当5回分で25点の「授業内での評価」の点数をもつが、3回以上の欠席があった場合、その教員の担当5回分の成績は0点となる。科目の評定・GPAの低下につながるので注意すること。  
 また「定期試験に代わるレポート」は25点の配点で、科目全クラスの授業終了後 GoogleClassroom にて課題が掲示される。このレポートを提出しない場合、ただちに「K評価（評価不能）」にはならないが、科目の評定・GPAの低下につながるので注意すること。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	75	担当教員3名×25	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	25	25	1, 2, 3, 4, 5
その他	0		

テキスト	なし
------	----

参考書	参考書については各担当教員から示される。
-----	----------------------

履修条件・他の科目との関連	3名の担当教員によるオムニバス科目であるので、課題に関する指示や提出の方法が異なるので注意すること。また、本科目はセミナー I a(課題解決)、セミナー I b(課題解決)と関連している。
---------------	--



授業コード	10400604	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	教養演習 [対面]				
シラバス執筆(全員)	中村 昌子、幸川 由美子、奥田 和子				
シラバス執筆(主)	中村 昌子				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

## &lt;教養演習の目的&gt;

大学生として必須の基本的な技能（スキル）である「文章読解、文章表現、数的処理」は教養を修得する根幹であると捉え、それを身につけることを目的とした授業である。基本的技能である日本語を用いたコミュニケーション・スキル及び数的処理や統計図表読解に関わるスキルを大学初年次の間で適切に運用できること、そしてこれらのスキルが礎となり今後本学での専門教育で必要となる専門的スキルや進路先となる社会で求められる高度なスキルの修得が容易になることも目指している。

## &lt;教養演習の概要&gt;

授業は、それぞれのスキルに関する専門の複数教員がオムニバスで授業を担当する形式である。また、各教員から指定される授業内容の予習復習や本学のドリル教材を用いた学習など事前事後の学習を重視する。

さらに、本授業の学習成果目標に到達しそうな場合は学修支援プログラムと連携して、これらの基本スキルを必ず修得するための補習機会を準備している。

## 到達目標

1. 論理的に考えることができる
2. 筋道を立てて説明することができる
3. 文章を読み解くことができる
4. 学術的文章を書くことができる
5. 表・グラフなどの統計資料を読み解くことができる

## 授業計画

## &lt;文章読解の基礎&gt;

担当：中村昌子

- 第1回：情報の整理（文章の構造の理解）
- 第2回：文章の理解の基本（記述と説明の区別、事実と意見の区別）
- 第3回：文章を読み解く（パラグラフの理解と分析）
- 第4回：文章を要約する（パラグラフの要点の整理）
- 第5回：文章を解釈する（パラグラフの関係の理解）

## &lt;文章表現の基礎&gt;

担当：村田菜穂子・奥田和子

- 第1回：大学生のレポートとは（アカデミックワードの使用、事実と意見の区別）
- 第2回：アカデミック・ライティングとは（レポートの基本構成、先行研究の役割）
- 第3回：レポートにおける決まりごと（引用の方法、注のつけ方、参考文献の書き方）
- 第4回：Eメールの書き方（基本的なEメールの書き方、連絡する、返信を求める）
- 第5回：説明する（わかりやすい説明の順序）

## &lt;数的処理の基礎&gt;

担当：幸川由美子

- 第1回：論理表の活用（文章の内容を表で整理し、論理的に正しい関係を導く）
- 第2回：推論（3段論法や論理式を活用し、論理的に物事を推理する）
- 第3回：集合と論理（集合論のベン図などを用いて、論理的に物事の関係性を導く）
- 第4回：表とグラフの基礎（表やグラフの見方など、統計の基礎を学ぶ）
- 第5回：表とグラフの読み取り（表やグラフから統計データを読み取る）

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

各担当教員より事前事後の学習の内容が示される。

## 課題に対するフィードバックの方法

各担当教員より課題に対するフィードバックの方法が示される。

## 成績評価の方法・基準(方針)

各担当教員より「授業内での評価」の方法・基準（方針）が示される。ただし各教員は担当5回分で25点の「授業内での評価」の点数をもつが、3回以上の欠席があった場合、その教員の担当5回分の成績は0点となる。科目の評定・GPAの低下につながるので注意すること。また「定期試験に代わるレポート」は25点の配点で、科目全クラスの授業終了後 GoogleClassroom にて課題が掲示される。このレポートを提出しない場合、ただちに「K評価（評価不能）」にはならないが、科目の評定・GPAの低下につながるので注意すること。



成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	75	担当教員3名×25	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	25	25	1, 2, 3, 4, 5
その他	0		

テキスト	なし
------	----

参考書	参考書については各担当教員から示される。
-----	----------------------

履修条件・他の科目との関連	3名の担当教員によるオムニバス科目であるので、課題に関する指示や提出の方法が異なるので注意すること。また、本科目はセミナー I a(課題解決)、セミナー I b(課題解決)と関連している。
---------------	--

授業コード	10400607	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	教養演習 [対面]				
シラバス執筆(全員)	中村 昌子、幸川 由美子、奥田 和子				
シラバス執筆(主)	中村 昌子				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

## &lt;教養演習の目的&gt;

大学生として必須の基本的な技能（スキル）である「文章読解、文章表現、数的処理」は教養を修得する根幹であると捉え、それを身につけることを目的とした授業である。基本的技能である日本語を用いたコミュニケーション・スキル及び数的処理や統計図表読解に関わるスキルを大学初年次の間で適切に運用できること、そしてこれらのスキルが礎となり今後本学での専門教育で必要となる専門的スキルや進路先となる社会で求められる高度なスキルの修得が容易になることも目指している。

## &lt;教養演習の概要&gt;

授業は、それぞれのスキルに関する専門の複数教員がオムニバスで授業を担当する形式である。また、各教員から指定される授業内容の予習復習や本学のドリル教材を用いた学習など事前事後の学習を重視する。

さらに、本授業の学習成果目標に到達しそうな場合は学修支援プログラムと連携して、これらの基本スキルを必ず修得するための補習機会を準備している。

## 到達目標

1. 論理的に考えることができる
2. 筋道を立てて説明することができる
3. 文章を読み解くことができる
4. 学術的文章を書くことができる
5. 表・グラフなどの統計資料を読み解くことができる

## 授業計画

## &lt;文章読解の基礎&gt;

担当：中村昌子

- 第1回：情報の整理（文章の構造の理解）  
 第2回：文章の理解の基本（記述と説明の区別、事実と意見の区別）  
 第3回：文章を読み解く（パラグラフの理解と分析）  
 第4回：文章を要約する（パラグラフの要点の整理）  
 第5回：文章を解釈する（パラグラフの関係の理解）

## &lt;文章表現の基礎&gt;

担当：村田菜穂子・奥田和子

- 第1回：大学生のレポートとは（アカデミックワードの使用、事実と意見の区別）  
 第2回：アカデミック・ライティングとは（レポートの基本構成、先行研究の役割）  
 第3回：レポートにおける決まりごと（引用の方法、注のつけ方、参考文献の書き方）  
 第4回：Eメールの書き方（基本的なEメールの書き方、連絡する、返信を求める）  
 第5回：説明する（わかりやすい説明の順序）

## &lt;数的処理の基礎&gt;

担当：幸川由美子

- 第1回：論理表の活用（文章の内容を表で整理し、論理的に正しい関係を導く）  
 第2回：推論（3段論法や論理式を活用し、論理的に物事を推理する）  
 第3回：集合と論理（集合論のベン図などを用いて、論理的に物事の関係性を導く）  
 第4回：表とグラフの基礎（表やグラフの見方など、統計の基礎を学ぶ）  
 第5回：表とグラフの読み取り（表やグラフから統計データを読み取る）

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

各担当教員より事前事後の学習の内容が示される。

## 課題に対するフィードバックの方法

各担当教員より課題に対するフィードバックの方法が示される。

## 成績評価の方法・基準(方針)

各担当教員より「授業内での評価」の方法・基準（方針）が示される。  
 ただし各教員は担当5回分で25点の「授業内での評価」の点数をもつが、3回以上の欠席があった場合、その教員の担当5回分の成績は0点となる。科目の評定・GPAの低下につながるので注意すること。  
 また「定期試験に代わるレポート」は25点の配点で、科目全クラスの授業終了後 GoogleClassroom にて課題が掲示される。このレポートを提出しない場合、ただちに「K評価（評価不能）」にはならないが、科目の評定・GPAの低下につながるので注意すること。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	75	担当教員3名×25	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	25	25	1, 2, 3, 4, 5
その他	0		

テキスト	なし
------	----

参考書	参考書については各担当教員から示される。
-----	----------------------

履修条件・他の科目との関連	3名の担当教員によるオムニバス科目であるので、課題に関する指示や提出の方法が異なるので注意すること。また、本科目はセミナー I a(課題解決)、セミナー I b(課題解決)と関連している。
---------------	--

授業コード	10400610	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	教養演習 [対面]				
シラバス執筆(全員)	中村 昌子、幸川 由美子、村田 菜穂子				
シラバス執筆(主)	中村 昌子				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

## &lt;教養演習の目的&gt;

大学生として必須の基本的な技能（スキル）である「文章読解、文章表現、数的処理」は教養を修得する根幹であると捉え、それを身につけることを目的とした授業である。基本的技能である日本語を用いたコミュニケーション・スキル及び数的処理や統計図表読解に関わるスキルを大学初年次の間で適切に運用できること、そしてこれらのスキルが礎となり今後本学での専門教育で必要となる専門的スキルや進路先となる社会で求められる高度なスキルの修得が容易になることも目指している。

## &lt;教養演習の概要&gt;

授業は、それぞれのスキルに関する専門の複数教員がオムニバスで授業を担当する形式である。また、各教員から指定される授業内容の予習復習や本学のドリル教材を用いた学習など事前事後の学習を重視する。

さらに、本授業の学習成果目標に到達しそうな場合は学修支援プログラムと連携して、これらの基本スキルを必ず修得するための補習機会を準備している。

## 到達目標

1. 論理的に考えることができる
2. 筋道を立てて説明することができる
3. 文章を読み解くことができる
4. 学術的文章を書くことができる
5. 表・グラフなどの統計資料を読み解くことができる

## 授業計画

## &lt;文章読解の基礎&gt;

担当：中村昌子

- 第1回：情報の整理（文章の構造の理解）  
 第2回：文章の理解の基本（記述と説明の区別、事実と意見の区別）  
 第3回：文章を読み解く（パラグラフの理解と分析）  
 第4回：文章を要約する（パラグラフの要点の整理）  
 第5回：文章を解釈する（パラグラフの関係の理解）

## &lt;文章表現の基礎&gt;

担当：村田菜穂子・奥田和子

- 第1回：大学生のレポートとは（アカデミックワードの使用、事実と意見の区別）  
 第2回：アカデミック・ライティングとは（レポートの基本構成、先行研究の役割）  
 第3回：レポートにおける決まりごと（引用の方法、注のつけ方、参考文献の書き方）  
 第4回：Eメールの書き方（基本的なEメールの書き方、連絡する、返信を求める）  
 第5回：説明する（わかりやすい説明の順序）

## &lt;数的処理の基礎&gt;

担当：幸川由美子

- 第1回：論理表の活用（文章の内容を表で整理し、論理的に正しい関係を導く）  
 第2回：推論（3段論法や論理式を活用し、論理的に物事を推理する）  
 第3回：集合と論理（集合論のベン図などを用いて、論理的に物事の関係性を導く）  
 第4回：表とグラフの基礎（表やグラフの見方など、統計の基礎を学ぶ）  
 第5回：表とグラフの読み取り（表やグラフから統計データを読み取る）

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

各担当教員より事前事後の学習の内容が示される。

## 課題に対するフィードバックの方法

各担当教員より課題に対するフィードバックの方法が示される。

## 成績評価の方法・基準(方針)

各担当教員より「授業内での評価」の方法・基準（方針）が示される。  
 ただし各教員は担当5回分で25点の「授業内での評価」の点数をもつが、3回以上の欠席があった場合、その教員の担当5回分の成績は0点となる。科目の評定・GPAの低下につながるので注意すること。  
 また「定期試験に代わるレポート」は25点の配点で、科目全クラスの授業終了後 GoogleClassroom にて課題が掲示される。このレポートを提出しない場合、ただちに「K評価（評価不能）」にはならないが、科目の評定・GPAの低下につながるので注意すること。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	75	担当教員3名×25	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	25	25	1, 2, 3, 4, 5
その他	0		

テキスト	なし
------	----

参考書	参考書については各担当教員から示される。
-----	----------------------

履修条件・他の科目との関連	3名の担当教員によるオムニバス科目であるので、課題に関する指示や提出の方法が異なるので注意すること。また、本科目はセミナー I a(課題解決)、セミナー I b(課題解決)と関連している。
---------------	--

授業コード	10400611	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	教養演習 [対面]				
シラバス執筆(全員)	中村 昌子、幸川 由美子、村田 菜穂子				
シラバス執筆(主)	中村 昌子				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

## &lt;教養演習の目的&gt;

大学生として必須の基本的な技能（スキル）である「文章読解、文章表現、数的処理」は教養を修得する根幹であると捉え、それを身につけることを目的とした授業である。基本的技能である日本語を用いたコミュニケーション・スキル及び数的処理や統計図表読解に関わるスキルを大学初年次の間で適切に運用できること、そしてこれらのスキルが礎となり今後本学での専門教育で必要となる専門的スキルや進路先となる社会で求められる高度なスキルの修得が容易になることも目指している。

## &lt;教養演習の概要&gt;

授業は、それぞれのスキルに関する専門の複数教員がオムニバスで授業を担当する形式である。また、各教員から指定される授業内容の予習復習や本学のドリル教材を用いた学習など事前事後の学習を重視する。

さらに、本授業の学習成果目標に到達しそうな場合は学修支援プログラムと連携して、これらの基本スキルを必ず修得するための補習機会を準備している。

## 到達目標

1. 論理的に考えることができる
2. 筋道を立てて説明することができる
3. 文章を読み解くことができる
4. 学術的文章を書くことができる
5. 表・グラフなどの統計資料を読み解くことができる

## 授業計画

## &lt;文章読解の基礎&gt;

担当：中村昌子

- 第1回：情報の整理（文章の構造の理解）
- 第2回：文章の理解の基本（記述と説明の区別、事実と意見の区別）
- 第3回：文章を読み解く（パラグラフの理解と分析）
- 第4回：文章を要約する（パラグラフの要点の整理）
- 第5回：文章を解釈する（パラグラフの関係の理解）

## &lt;文章表現の基礎&gt;

担当：村田菜穂子・奥田和子

- 第1回：大学生のレポートとは（アカデミックワードの使用、事実と意見の区別）
- 第2回：アカデミック・ライティングとは（レポートの基本構成、先行研究の役割）
- 第3回：レポートにおける決まりごと（引用の方法、注のつけ方、参考文献の書き方）
- 第4回：Eメールの書き方（基本的なEメールの書き方、連絡する、返信を求める）
- 第5回：説明する（わかりやすい説明の順序）

## &lt;数的処理の基礎&gt;

担当：幸川由美子

- 第1回：論理表の活用（文章の内容を表で整理し、論理的に正しい関係を導く）
- 第2回：推論（3段論法や論理式を活用し、論理的に物事を推理する）
- 第3回：集合と論理（集合論のベン図などを用いて、論理的に物事の関係性を導く）
- 第4回：表とグラフの基礎（表やグラフの見方など、統計の基礎を学ぶ）
- 第5回：表とグラフの読み取り（表やグラフから統計データを読み取る）

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

各担当教員より事前事後の学習の内容が示される。

## 課題に対するフィードバックの方法

各担当教員より課題に対するフィードバックの方法が示される。

## 成績評価の方法・基準(方針)

各担当教員より「授業内での評価」の方法・基準（方針）が示される。ただし各教員は担当5回分で25点の「授業内での評価」の点数をもつが、3回以上の欠席があった場合、その教員の担当5回分の成績は0点となる。科目の評定・GPAの低下につながるので注意すること。また「定期試験に代わるレポート」は25点の配点で、科目全クラスの授業終了後 GoogleClassroom にて課題が掲示される。このレポートを提出しない場合、ただちに「K評価（評価不能）」にはならないが、科目の評定・GPAの低下につながるので注意すること。



成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	75	担当教員3名×25	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	25	25	1, 2, 3, 4, 5
その他	0		

テキスト	なし
------	----

参考書	参考書については各担当教員から示される。
-----	----------------------

履修条件・他の科目との関連	3名の担当教員によるオムニバス科目であるので、課題に関する指示や提出の方法が異なるので注意すること。また、本科目はセミナー I a(課題解決)、セミナー I b(課題解決)と関連している。
---------------	--

授業コード	10400612	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	教養演習 [対面]				
シラバス執筆(全員)	中村 昌子、幸川 由美子、村田 菜穂子				
シラバス執筆(主)	中村 昌子				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

## &lt;教養演習の目的&gt;

大学生として必須の基本的な技能（スキル）である「文章読解、文章表現、数的処理」は教養を修得する根幹であると捉え、それを身につけることを目的とした授業である。基本的技能である日本語を用いたコミュニケーション・スキル及び数的処理や統計図表読解に関わるスキルを大学初年次の間で適切に運用できること、そしてこれらのスキルが礎となり今後本学での専門教育で必要となる専門的スキルや進路先となる社会で求められる高度なスキルの修得が容易になることも目指している。

## &lt;教養演習の概要&gt;

授業は、それぞれのスキルに関する専門の複数教員がオムニバスで授業を担当する形式である。また、各教員から指定される授業内容の予習復習や本学のドリル教材を用いた学習など事前事後の学習を重視する。

さらに、本授業の学習成果目標に到達しそうな場合は学修支援プログラムと連携して、これらの基本スキルを必ず修得するための補習機会を準備している。

## 到達目標

1. 論理的に考えることができる
2. 筋道を立てて説明することができる
3. 文章を読み解くことができる
4. 学術的文章を書くことができる
5. 表・グラフなどの統計資料を読み解くことができる

## 授業計画

## &lt;文章読解の基礎&gt;

担当：中村昌子

- 第1回：情報の整理（文章の構造の理解）
- 第2回：文章の理解の基本（記述と説明の区別、事実と意見の区別）
- 第3回：文章を読み解く（パラグラフの理解と分析）
- 第4回：文章を要約する（パラグラフの要点の整理）
- 第5回：文章を解釈する（パラグラフの関係の理解）

## &lt;文章表現の基礎&gt;

担当：村田菜穂子・奥田和子

- 第1回：大学生のレポートとは（アカデミックワードの使用、事実と意見の区別）
- 第2回：アカデミック・ライティングとは（レポートの基本構成、先行研究の役割）
- 第3回：レポートにおける決まりごと（引用の方法、注のつけ方、参考文献の書き方）
- 第4回：Eメールの書き方（基本的なEメールの書き方、連絡する、返信を求める）
- 第5回：説明する（わかりやすい説明の順序）

## &lt;数的処理の基礎&gt;

担当：幸川由美子

- 第1回：論理表の活用（文章の内容を表で整理し、論理的に正しい関係を導く）
- 第2回：推論（3段論法や論理式を活用し、論理的に物事を推理する）
- 第3回：集合と論理（集合論のベン図などを用いて、論理的に物事の関係性を導く）
- 第4回：表とグラフの基礎（表やグラフの見方など、統計の基礎を学ぶ）
- 第5回：表とグラフの読み取り（表やグラフから統計データを読み取る）

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

各担当教員より事前事後の学習の内容が示される。

## 課題に対するフィードバックの方法

各担当教員より課題に対するフィードバックの方法が示される。

## 成績評価の方法・基準(方針)

各担当教員より「授業内での評価」の方法・基準（方針）が示される。ただし各教員は担当5回分で25点の「授業内での評価」の点数をもつが、3回以上の欠席があった場合、その教員の担当5回分の成績は0点となる。科目の評定・GPAの低下につながるので注意すること。また「定期試験に代わるレポート」は25点の配点で、科目全クラスの授業終了後 GoogleClassroom にて課題が掲示される。このレポートを提出しない場合、ただちに「K評価（評価不能）」にはならないが、科目の評定・GPAの低下につながるので注意すること。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	75	担当教員3名×25	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	25	25	1, 2, 3, 4, 5
その他	0		

テキスト	なし
------	----

参考書	参考書については各担当教員から示される。
-----	----------------------

履修条件・他の科目との関連	3名の担当教員によるオムニバス科目であるので、課題に関する指示や提出の方法が異なるので注意すること。また、本科目はセミナー I a(課題解決)、セミナー I b(課題解決)と関連している。
---------------	--

授業コード	10400704	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	日本の文化 [遠隔オンデマンド]				
シラバス執筆(全員)	増成 一倫				
シラバス執筆(主)	増成 一倫				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

本講義では、古代～近代・現代までの時代から幅広くテーマをとりあげ、日本の文化について概観していく。その際、各時代の文化を代表する様々な作品や文化財を数多く取り上げることで、その特徴を明らかにしていく。あわせて、それぞれの文化が展開した時代の特徴や、文化の担い手の性格などにも言及することで、それぞれの文化が成立・展開した背景を、歴史的な側面からも検討していく。

さらに、各時代の文化の比較を通じて、それぞれの文化の関係や相違点を理解するとともに、現代社会とのつながりや相違点、多様な社会や文化の在り方についても理解を深め、日本の文化について、多角的な視点から、主体的に学ぶ手がかりとすることを目指す。

なお、講義の進度や受講者の興味・関心などに応じて、授業計画は変更することがある。

★この授業は、オンデマンド型の遠隔授業となります。リアルタイム型の遠隔授業（その授業時間に Zoom 等で参加する方法）ではなく、講義を録画した動画を一定期間中に視聴し、所定の課題を提出していただく形で実施する予定です。

## 到達目標

1. 日本の文化について、それぞれの文化の大まかな特徴や、どのような代表的な作品・文化財があるのかを説明できる。
2. 日本の文化について、文化の担い手や歴史的な背景との関連から、その特徴を説明できる。
3. 授業で取り扱った様々な文化の特徴や歴史的な性格について、現代社会とのつながりや相違点に着目しつつ、その性格を説明できる。

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ：オリエンテーション

内容・方法：本講義の進め方、評価方法について説明する。あわせて、日本の文化の特徴や、大まかな流れについて説明する。

## 【第2回】

テーマ：日本史概説-古代・中世を中心に-

内容・方法：日本の文化の特徴を理解するための前提として、古代・中世（旧石器時代～戦国時代まで）の日本の歴史を概説する。

## 【第3回】

テーマ：日本史概説-近世・近現代を中心に-

内容・方法：日本の文化の特徴を理解するための前提として、近世・近現代（安土桃山時代～現代まで）の日本の歴史を概説する。

## 【第4回】

テーマ：旧石器時代、縄文時代の文化

内容・方法：代表的な作品や文化財をとりあげ、旧石器時代、縄文時代の人々の暮らしと文化について考察する。

## 【第5回】

テーマ：弥生時代、古墳時代の文化

内容・方法：代表的な作品や文化財をとりあげ、弥生時代、古墳時代の文化について、政治的なまとまりの形成過程との関連にも言及しながら考察する。

## 【第6回】

テーマ：飛鳥時代の文化-飛鳥文化、白鳳文化-

内容・方法：飛鳥時代の文化である飛鳥文化、白鳳文化について、法隆寺や薬師寺などの寺院の文化財を主にとりあげその特徴を考察する。

## 【第7回】

テーマ：奈良時代の文化-天平文化-

内容・方法：奈良時代の文化である天平文化について、仏教と国際関係に主に着目し、その特徴を考察する。

## 【第8回】

テーマ：平安時代の文化（その①）-弘仁・貞観文化-

内容・方法：平安時代前期の文化である弘仁・貞観文化について、密教などの新たな仏教の展開に主に着目し、その特徴を考察する。

## 【第9回】

テーマ：平安時代の文化（その②）-国風文化、院政期の文化-

内容・方法：平安時代中期～後期の文化である国風文化・院政期の文化について、浄土教などの仏教や、文学作品や絵画作品などの文化に着目して考察する。

## 【第10回】

テーマ：鎌倉時代の文化

内容・方法：鎌倉時代の文化について、鎌倉仏教の特徴や文学作品などの性格に着目して考察する。

## 【第11回】

テーマ：室町時代の文化-南北朝文化、北山文化、東山文化-

内容・方法：室町時代の文化である南北朝文化、北山文化、東山文化について、その特色や現在の伝統文化との

関係に着目して考察する。

【第12回】

テーマ：安土桃山時代の文化、江戸時代の文化（その①）-元禄文化-

内容・方法：安土・桃山時代の文化と、江戸時代前期の代表的な文化である元禄文化を中心に、代表的な作品や文化財を取り上げその特徴を考察する。

【第13回】

テーマ：江戸時代の文化（その②）-化政文化-

内容・方法：江戸時代後期の文化である化政文化について、庶民文化としての性格に着目しつつその特徴を考察する。

【第14回】

テーマ：近代・現代の文化-明治時代以降の文化を中心に-

内容・方法：明治時代から現代にいたる文化について、社会や生活の変化に着目し、その特徴を考察する。

【第15回】

テーマ：本講義のまとめ

内容・方法：講義で取り扱ったテーマを振り返りながら、それぞれの時代の文化の特徴についてまとめる。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

- ・第1回目については、事前学習としてシラバスに目を通しておく。
- ・第1回目の事後学習、第2回目～第14回目までの事前事後学習、第15回目の事前学習では、授業で配信した映像（音声）教材や授業資料をよく確認し、内容を復習しておく。
- ・第15回目の事後学習では、これまでの授業で配布された映像（音声）教材や授業資料を熟読し、内容を振り返っておく。

## 課題に対するフィードバックの方法

- ・授業ごとの課題の解答については、次回の授業でポイントを解説する。
- ・授業ごとの感想ペーパーで出された質問などについては、可能な限り次回の授業で回答する。
- ・期末レポートの評価については、希望があれば個別に開示する。

## 成績評価の方法・基準(方針)

授業のそれぞれの回ごとに提示・提出する課題や感想ペーパーと、期末レポートにより総合的に評価のうえ、100点満点に換算して60点以上を合格とし、単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	毎回の課題の解答内容(20)と、感想ペーパーの内容(20)により評価する。	1, 2
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	60	期末レポートの内容(60)により評価する。	3
その他	0		

テキスト 授業ごとに映像(音声)教材や、授業資料を配布(配信)する。

参考書 必要に応じて、各授業の中で紹介する。

履修条件・他の科目との関連  
・配信する授業資料等を用いて、真面目に授業を受けること。  
・授業にて指示する課題やレポート課題に真面目に取り組み、期限を厳守して提出すること。

授業コード	10400806	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	心理学 [遠隔オンデマンド]				
シラバス執筆(全員)	安原 彰子				
シラバス執筆(主)	安原 彰子				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

心理学は心や行動について科学的に理解し、自分自身や他者といった人間理解に役立つ学問である。本講義では、心理学事象の基礎となる感情、判断と意思決定、パーソナリティについて学ぶ。これらを通して、自分や他者の心理を理解するために、人間の心の働きを「記述する」と「説明する」ことを目標とする。  
★この授業はオンデマンド型の遠隔授業です。リアルタイム型の遠隔授業（その授業時間にZoom等で参加する方法）ではなく、講義を録画した動画を一定期間中に視聴し、所定の課題を提出していただく形で実施予定です。

## 到達目標

1. 人間の心の働きを記述することができる
2. 人間の心の働きを説明することができる

## 授業計画

- 【第1回】 授業オリエンテーション
  - ・本科目の目的と概要について述べる。
- 【第2回】 感情 1
  - ・感情の定義と理論を紹介する。
- 【第3回】 感情 2
  - ・感情の機能について紹介する。
- 【第4回】 感情 3
  - ・感情と関連のある精神疾患について紹介する。
- 【第5回】 感情 4
  - ・ポジティブ感情と健康の関連について紹介する。
- 【第6回】 判断と意思決定 1
  - ・人の思考のクセを紹介する。
- 【第7回】 判断と意思決定 2
  - ・社会的影響力について紹介する。
- 【第8回】 判断と意思決定 3
  - ・承諾の心理メカニズムについて紹介する。
- 【第9回】 判断と意思決定 4
  - ・リスク認知の特徴について紹介する。
- 【第10回】 判断と意思決定 5
  - ・災害発生時の意思決定の特徴、行動について紹介する。
- 【第11回】 パーソナリティ 1
  - ・パーソナリティの理論を紹介する。
- 【第12回】 パーソナリティ 2
  - ・パーソナリティの発達や形成要因について紹介する。
- 【第13回】 パーソナリティ 3
  - ・パーソナリティの測定方法について紹介する。
- 【第14回】 パーソナリティ 4
  - ・パーソナリティ障害について紹介する。
- 【第15回】 最新の研究トピックと応用分野
  - ・最新の心理学研究の紹介と応用分野について紹介する。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

- 第1回
  - 【事前】 授業のシラバスを熟読し、授業構成を理解する
  - 【事後】 オリエンテーションの説明内容にもとづき心理学の位置づけを理解し、書き出す
- 第2回
  - 【事前】 感情の理論について文献を検索し、その内容を書き出す
  - 【事後】 授業で提示した「感情の理論」についての課題に取り組む。
- 第3回
  - 【事前】 自身の経験を振り返り、感情の機能を考え、書き出す。
  - 【事後】 授業で提示した「感情の機能」についての課題に取り組む。
- 第4回
  - 【事前】 感情に関連のある精神疾患について検索し、その内容を書き出す。
  - 【事後】 授業で提示した「精神疾患と感情の関連」についての課題に取り組む。
- 第5回
  - 【事前】 ポジティブ感情の機能に関する文献を検索し、その内容を書き出す。
  - 【事後】 授業で提示した「ポジティブ感情と健康」についての課題に取り組む。



第6回	【事前】 2重過程理論について文献を検索し、その内容を書き出す。 【事後】 授業で提示した「2つの思考システム」についての課題に取り組む。
第7回	【事前】 自身の経験を振り返り、他者の依頼を承する心理学的メカニズムを考え、書き出す。 【事後】 授業で提示した「社会的影響力」についての課題に取り組む。
第8回	【事前】 社会的影響力について文献を検索し、その内容を書き出す。 【事後】 授業で提示した「承諾の心理」についての課題に取り組む。
第9回	【事前】 リスク認知に関する文献を検索し、その内容を書き出す。 【事後】 授業で提示した「リスク認知」についての課題に取り組む。
第10回	【事前】 災害時の意思決定について文献を検索し、その内容を書き出す 【事後】 授業で提示した「災害時の意思決定」についての課題に取り組む。
第11回	【事前】 パーソナリティの理論について文献を検索し、その内容を書き出す 【事後】 授業で提示した「パーソナリティ理論」についての課題に取り組む。
第12回	【事前】 パーソナリティの発達に関する文献を検索し、その内容を書き出す 【事後】 授業で提示した「パーソナリティの発達」についての課題に取り組む。
第13回	【事前】 性格検査に関する文献を検索し、その内容を書き出す 【事後】 授業で提示した「パーソナリティの測定方法」についての課題に取り組む。
第14回	【事前】 パーソナリティ障害に関する文献を検索し、その内容を書き出す 【事後】 授業で提示した「パーソナリティ障害」についての課題に取り組む。
第15回	【事前】 心理学の最新の研究について検索し、その内容を書き出す。 【事後】 授業で提示した「心理学の応用分野」についての課題に取り組む。

#### 課題に対するフィードバックの方法

<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回の授業内課題に対して授業内で講評・解説します。</li> <li>・レポートは、評価基準表にもとづく評価結果をフィードバックします。</li> </ul>
---

#### 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す通り、授業内で実施される課題、定期試験に代わるレポートに基づき総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定します。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	毎回の授業内で課す課題(計15回・各4)	1, 2
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	40	これまでに学習した内容について課題を出す(40)	1, 2
その他	0		

テキスト	テキストは使用せず資料を配布します
参考書	必要に応じて授業の中で紹介します。
履修条件・他の科目との関連	受講にあたり、特別な配慮を必要とする学生は申し出てください。

授業コード	10400906	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	社会学 [遠隔オンデマンド]				
シラバス執筆(全員)	本間 桃里				
シラバス執筆(主)	本間 桃里				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

個人が抱える様々な生きづらさは社会によってつくられるものであると気づかせてくれる学問が、社会学である。この講義では、立場が異なると見えている世界がどのように異なるのかについて、社会学の知見を応用しながら考える。それを通じて社会の「当たり前」を批判的に問い直し、身の回りに潜む排除や差別に気づくことが、本講義のねらいである。よりよい社会とは何か、社会にどのような働きかけができるのか等についても受講者のみなさんと一緒に探求したい。

★この授業は、オンデマンド型の遠隔授業となります。リアルタイム型の遠隔授業（その授業時間に Zoom 等で参加する方法）ではなく、講義を録画した動画を一定期間中（原則は動画公開から1週間）に視聴し、所定の課題を提出していただく形で実施する予定です。

## 到達目標

1. 社会的な考え方や概念を理解し、自分の言葉で説明することができる。
2. 社会で起こっていることや多様な人々が抱える困難さを社会構造の観点から考えることができる。

## 授業計画

- 【第1回】イントロダクション  
—社会学とは何か、どのように誕生したのかについて解説する。
- 【第2回】家族と社会  
—「家族」とは何かを問い、社会における家族の機能について考える。
- 【第3回】学校と社会①  
—「教育」とは何かを問い、社会における教育の機能について考える。
- 【第4回】学校と社会②  
—不登校、不就学、公教育の周縁に置かれた人々について考える。
- 【第5回】コミュニティと社会  
—「コミュニティ」とは何かを問い、社会におけるコミュニティの機能について考える。
- 【第6回】移民からみた社会①  
—「外国人労働者」を取り巻く構造について考える。
- 【第7回】移民からみた社会②  
—移民背景がある子どもを取り巻く構造について考える。
- 【第8回】移民からみた社会③  
—難民、無国籍、非正規滞在の人々を取り巻く構造について考える。
- 【第9回】「障害」がある人々からみた社会①  
—「障害」とは何かを問い、「障害」がある人々を取り巻く構造について考える。
- 【第10回】「障害」がある人々からみた社会②  
—「障害」がある子どもを取り巻く構造について考える。
- 【第11回】貧困状態にある人々からみた社会①  
—貧困とは何かを問い、貧困状態に置かれている人々を取り巻く構造について考える。
- 【第12回】貧困状態にある人々からみた社会②  
—貧困状態に置かれている子どもを取り巻く構造について考える。
- 【第13回】性的マイノリティの人々からみた社会  
—性にまつわる規範を問い直し、性的マイノリティの人々を取り巻く構造について考える。
- 【第14回】社会運動論①  
—排除や差別と闘う人々の実践を取り上げ、社会運動とは何かについて考える。
- 【第15回】社会運動論②、まとめ  
—問題が問題として認識されること／されないことについて考える。

★そのときどきの社会情勢、時事ニュース、受講生の関心などに応じて内容に変更がある可能性があります。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

事前学習：社会問題に関心を持ち、時事ニュースや身の回りの出来事にアンテナを張る。テーマに関連することについて積極的に調べ、思考する。（各回2時間）

事後学習：重要な語彙や概念を復習する。講義および文献や資料等を参照しながら、そのテーマについて考察を深め、リアクションペーパーを提出する。（各回2時間）

## 課題に対するフィードバックの方法

講義の冒頭で前回のリアクションペーパーに対するフィードバックをしますので、質問や考えたことなどは積極的に書いてください。

期末レポートは、採点后、希望者にはフィードバックを行います。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	毎回の講義後に提出するリアクションペーパー	1, 2
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	50	期末レポート	1, 2
その他	0		

テキスト テキストは使用しない。

参考書 必要に応じて講義の中で紹介する。

履修条件・他の科目との関連 履修条件は特にないが、計画的に学習時間を確保すること。

授業コード	10401002	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	暮らしのなかの憲法 [対面]				
シラバス執筆(全員)	小原 博臣				
シラバス執筆(主)	小原 博臣				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

日本国憲法は施行から70年あまりを経過した。憲法は国のあり方の基本を定める最高法規である。憲法の条文には抽象的で曖昧な規定が多いが、その憲法は私たちの日々の「暮らしのなか」に息づいている。とりわけ人権規定は、歴史的に見れば市民が自らの生活を守るために国家や為政者から勝ち取ってきた成果であるが、その意味内容は、常に各々の時代や文化のなかを生きる人々の解釈を通して切り開かれてきたものである。現代を生きる私たちもまた、日々の暮らしのなかで、そのような憲法を解釈するという営為に携わっていると言える。本講義では、日本国憲法のうち、主に基本的人権に関わる領域について解説する。特に過去の判例や現在生じている問題を素材にしながら、具体的局面における各々の人権の内容やその限界について検討する。また憲法や人権に関わる問題に取り組むうえで、自ら考え見解を述べることは重要である。そのため本講義では憲法や人権に関わる問題について、授業の中でディスカッションを行ったり、論述レポートの提出を求めたりする予定である。

## 到達目標

1. 憲法と人権の歴史的背景と基礎的な事項を説明することができる。
2. 日本国憲法の基本的人権規定が有する内容や限界を説明することができる。
3. 人権規定が、現代の我々の生活とどのように関係しているのかを説明することができる。
4. 習得した知識を、自分の言葉で的確に表現することができる。

## 授業計画

- 【第1回】  
授業テーマ：ガイダンス  
内容・方法等：講義の概要・基本方針、注意事項、成績評価、本講義で取り上げる対象、法とは何か
- 【第2回】  
授業テーマ：日本国憲法の基礎と歴史  
内容・方法等：立憲主義、法の支配、日本国憲法の成立史、憲法の基本原理
- 【第3回】  
授業テーマ：人権総論（人権とは何か）  
内容・方法等：人権の分類、人権を享有する主体、公共の福祉
- 【第4回】  
授業テーマ：生命・自由・幸福追求権  
内容・方法等：憲法13条の意義、新しい人権の創出、プライバシーの権利（「放っておいてもらう権利」から「私生活をみだりに公開されない権利」へ）
- 【第5回】  
授業テーマ：自己決定権（判例上の「人格権」との相違について）  
内容・方法等：校則・就業規則に基づく規制の是非（服装、頭髪・ひげ問題）、リプロダクティブライツ（旧「優生保護法」強制不妊訴訟から）、安楽死と尊厳死、治療拒否問題
- 【第6回】  
授業テーマ：法の下での平等（1）【総論】  
内容・方法等：法の下での平等の意味、平等権と平等原則、相対的平等と絶対的平等、形式的平等と実質的平等
- 【第7回】  
授業テーマ：法の下での平等（2）【各論：判例等から具体的事例を検討する】  
内容・方法等：性差別と憲法14条、非嫡出子の相続格差、女性の再婚禁止期間、夫婦別姓、LGBTと同性婚
- 【第8回】  
授業テーマ：信教の自由（精神的自由権について）  
内容・方法等：精神的自由とは、信教の自由とその限界、政教分離原則（目的効果基準とは）
- 【第9回】  
授業テーマ：表現の自由（1）  
内容・方法等：知る権利と忘れられる権利、報道の自由と取材の自由、検閲の禁止
- 【第10回】  
授業テーマ：表現の自由（2）  
内容・方法等：表現の自由の限界（表現内容規制と内容中立規制）、ポルノ規制（芸術か猥褻か）、営利的言論の自由
- 【第11回】  
授業テーマ：職業選択の自由（自由主義経済と経済的自由権）  
内容・方法等：営業の自由（積極目的規制と消極目的規制について）、法規制は合憲か違憲か（公衆浴場配置規制、薬局開設距離制限）
- 【第12回】  
授業テーマ：参政権（法の下での平等との関連性）  
内容・方法等：選挙権の法的性格と要件、在外邦人選挙権訴訟、一票の格差問題
- 【第13回】  
授業テーマ：生存権（「最低限度の生活」とは）  
内容・方法等：憲法25条と法的性格、生活保護問題、判例の示した考え方の検討（朝日訴訟、堀木訴訟から）

【第14回】

授業テーマ：教育を受ける権利（義務ではなく権利？）

内容・方法等：学習権と国の責務、学問の自由と教育の自由（旭川学力テスト事件判決から）

【第15回】

授業テーマ：まとめと補足

内容・方法等：重要事項の確認、その他の人権規定について

事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

事前学習としては、授業計画を参考にテキストの該当箇所を読んで、わからない用語等があれば法律用語辞典や国語辞典等で調べておくこと。また、新聞等で関連するニュースがあれば、スクラップするなど、1.5時間ほどの学習時間を要する。  
事後学習は、授業時に配布したプリントや資料をもとに、ノート整理をするなど2.5時間ほどの学習時間を要する。

【第1回】

①事前学習課題：シラバスを確認する。テキストの該当箇所を読んでおくこと。

②事後学習課題：授業内容の復習を行うこと。

【第2回】

①事前学習課題：テキストの該当箇所を読んでおくこと。

②事後学習課題：授業内容の復習を行うこと。

【第3回】

①事前学習課題：テキストの該当箇所を読んでおくこと。

②事後学習課題：授業内容の復習を行うこと。

【第4回】

①事前学習課題：テキストの該当箇所を読んでおくこと。

②事後学習課題：授業内容の復習を行うこと。

【第5回】

①事前学習課題：テキストの該当箇所を読んでおくこと。

②事後学習課題：授業内容の復習を行うこと。

【第6回】

①事前学習課題：テキストの該当箇所を読んでおくこと。

②事後学習課題：授業内容の復習を行うこと。

【第7回】

①事前学習課題：テキストの該当箇所を読んでおくこと。

②事後学習課題：授業内容の復習を行うこと。

【第8回】

①事前学習課題：テキストの該当箇所を読んでおくこと。

②事後学習課題：授業内容の復習を行うこと。

【第9回】

①事前学習課題：テキストの該当箇所を読んでおくこと。

②事後学習課題：授業内容の復習を行うこと。

【第10回】

①事前学習課題：テキストの該当箇所を読んでおくこと。

②事後学習課題：授業内容の復習を行うこと。

【第11回】

①事前学習課題：テキストの該当箇所を読んでおくこと。

②事後学習課題：授業内容の復習を行うこと。

【第12回】

①事前学習課題：テキストの該当箇所を読んでおくこと。

②事後学習課題：授業内容の復習を行うこと。

【第13回】

①事前学習課題：テキストの該当箇所を読んでおくこと。

②事後学習課題：授業内容の復習を行うこと。

【第14回】

①事前学習課題：テキストの該当箇所を読んでおくこと。

②事後学習課題：授業内容の復習を行うこと。

【第15回】

①事前学習課題：疑問点等を洗い出しておくこと。

②事後学習課題：テキストと配布資料のすべてを確認し、総復習しておくこと。

課題に対するフィードバックの方法

授業終了時にふりかえりシートを回収し、次回の授業時に冒頭でフィードバックを行う。  
小テストについては、採点・解説を行う。  
レポートに関しては総括して講評を行う。

成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。  
正当な理由なく5回以上、但し5回未満であっても3回連続で授業を欠席した場合、また定期試験を受験しなかった場合には評価の対象とせず「K」評価とする。

成績評価の種類

評価割合 (%)

評価方法・割合

評価対象となる到達目標



授業内での評価	20	授業における積極的な発言・質問(10) ふりかえりシートの提出(5) 小テスト(5)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	10	レポート課題	1, 2, 3, 4
定期試験	70	期末試験	1, 2, 3, 4
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト	初宿正典ほか編著『目で見える憲法[第5版]』、有斐閣、1,760円(税込)、ISBN:978-4-641-22735-4 ※その他、必要に応じて資料等プリントを配布する。		
------	--	--	--

参考書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初宿正典ほか編『いちばんやさしい憲法入門[第6版]』(有斐閣アルマ、2020年)</li> <li>・芦部信喜『憲法[第7版]』(岩波書店、2019年)</li> <li>・松井茂記『日本国憲法を考える[第3版]』(大阪大学出版会、2014年)</li> <li>・ポケット六法(有斐閣)、デイリー六法(三省堂)などの六法</li> </ul> その他のものについては、必要に応じて授業の中で紹介する。		
-----	---	--	--

履修条件・他の科目との関連	授業中は、特にこちらから指示のない限りスマホやパソコン等は基本的に使用しないので、授業中は机に出さずに必ずカバンの中に入れておくこと。 授業の中ですべてを説明し尽くすことには限界があり、学生諸君の理解をより深めるためにもテキストは必ず事前に購入の上、予習および復習することが重要である。 授業への不参加(欠席)の多い者、遅刻・早退の多い者など、いわゆる出席状況の良い者については、単位を認定することが出来なくなるので注意すること。		
---------------	---	--	--



授業コード	10401105	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	人権教育論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	長澤 敦士				
シラバス執筆(主)	長澤 敦士				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

【概要】 「深夜3時の人権論」  
 例えば、この社会には深夜3時になると明日を生きるのではなく、いま・ここで自ら命を絶つという選択をしようとする人たちがいます。少なくとも、わたしの人生ではそういう他者（ひと）とかかわる機会が何度かありました。わたしは彼ら／彼女らとどれだけかかわっても、彼ら／彼女らがそう思うに至る背景を説明するための道筋をつくるのが出来ずにいます。なぜなら、彼ら／彼女らのことを「理解する」道筋には、いくつもの困難が付きまとうからです。それでも、わたしは彼ら／彼女らの背景にあるものを「理解」したいとは思っています。

ところで、一般的に人権とは「人が生きるためにどうしても必要なもの、奪われてはならないもの」（森田 2000：31）と言われていています。今日の社会では、この意味での「人権」が実現されるためにさまざまな法律や政策が制定／策定され施行／実施されています。そうした法律や政策はとても大切です。しかし、これらの法律や政策はときにわたしたちの日常において「人権」を実現しようとするものの弊害になることがあるのも事実です。そこで、この講義では「そもそも「人権」を日常の中で保障するとはどういうことなのか」という問いを基盤にして、例えば、深夜3時に自ら命を絶つという選択しようとしたけれども、最終的に明日を生きることを選択した人を「メンヘラ」や「躁鬱病」といった名前を付けて理解してしまうのではなく（もちろん、そうした理解の可能性も残しつつ）、そうした人々の個別具体的な人生や生活に光を当てることで日常実践（≠政策や法律）として実現される「人権」の在り処（ありか）を受講者のみなさんと一緒に探究します。

【講義形態】 この講義は基本的に講義形式で行う予定ですが、受講者数によっては受講生同士のディスカッションを中心とした形式で行う可能性があります。

## 到達目標

1. 人権にかかわる社会問題についての基本的な事項を自分の言葉で説明することができる。
2. 人権にかかわる社会問題について複眼的に考え、自分なりの意見を述べるすることができる。

## 授業計画

【第1回】 はじめに：この社会に絶望することについて  
 キーワード 「答え」のない問い、複眼的思考

【第2回】 「人間らしくある」とはどのようなことか——理想／理念としての人権について考える  
 キーワード 世界人権宣言、国際人権規約、社会権と自由権

【第3回】 踏まれた足の痛みは踏まれた者にしかわからないのか——社会問題について考える視座としての社会学  
 キーワード 差別／排除、マイノリティ、マジョリティ

【第4回】 なぜオフィスでラブなのか——性について考える①  
 キーワード ジェンダー、性別役割分業、フェミニズム

【第5回】 みんな違って、みんないい、のか？——性について考える②  
 キーワード LGBT+、アセクシュアル、SOGI

【第6回】 『カラコエの花』——性について考える③  
 キーワード カミングアウト、アウティング、ALLY

【第7回】 「お前のためを思って」という欺瞞——「加害者になること」について考える①  
 キーワード DV、ハラスメント

【第8回】 No Means No！——「加害者になること」について考える②  
 キーワード 性的同意、共依存、トラウマ

【第9回】 無駄とされる人々——障害について考える①  
 キーワード 障害の社会モデル、生活自立運動、当事者主権

【第10回】 「愛と正義を否定」された先に何をどうすればいいのか——障害について考える②  
 キーワード 障害児・者支援、合理的配慮、インクルーシブ社会

【第11回】 ホームレスにすんなれない女性たち——貧困について考える①  
 キーワード 女性の貧困、世帯の中に隠れた貧困、シングルマザー

【第12回】 家族に足を引っ張られる人生——貧困について考える②  
 キーワード 貧困対策／支援、子どもの貧困、貧困の連鎖（貧困の世代的再生産）

【第13回】 「移民」と「難民」の狭間で——外国にもつながりがある人々について考える  
 キーワード 逸脱論、移民、非正規移民

【第14回】 「メンヘラ」と呼ばれる人々をつくりだすもの——「深夜3時の人権論」の応用問題  
 キーワード パパ活、自傷行為（リストカット）、依存症、売春防止法

【第15回】 おわりに：この社会で希望を持つことについて  
 キーワード アドボカシー（権利擁護）、生活史法

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

事前学習：自らの日々の日常生活（例えば、サークル活動やバイト、ボランティア、家族など）に潜む差別や排

除にまつわる事象に敏感になること。各回ごとに2時間程度。  
事後学習：講義で共有したことや考えたことを念頭に、改めて自らの日常生活を「人権」の視点で捉え返すこと。必要に応じて講義内で紹介した参考書籍なども読むこと。各回ごとに2時間程度。

#### 課題に対するフィードバックの方法

提出されたコメントシートに対しては、適宜、講義内でコメントを付します。  
また、実施した課題について採点后、希望者についてはコメントを付して返却することも考えています。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す授業内外での評価及びレポート試験により総合的に評価します。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	毎回の授業後に提出するコメントシート	1, 2
授業外での評価	10	中間レポート	1, 2
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	60	全授業終了後に実施するレポート試験	1, 2
その他	0		

テキスト 特に指定はありません。

参考書 必要に応じて授業の中で紹介します。ただし、以下の書籍は本講義との関連で参考になるものです。①と②の書籍は本学の図書館で借りることができます。興味のある方は手に取ってみてください。  
①森山至貴(2020)『10代から知っておきたい あなたを閉じこめる「ずるい言葉」』、WAVE出版。  
②宮地尚子(2013)『トラウマ』、岩波書店。  
③好井裕明(2007)『差別原論:〈わたし〉のなかの権力とつきあう』(平凡社新書)、平凡社。

履修条件・他の科目との関連 履修条件はとくに指定しませんが、社会問題について自分なりの視点から考える意欲のある学生を歓迎します。  
また、この講義の担当者が依拠する学問的立場は社会学や人類学と呼ばれる立場であり、心理学や精神医学ではないことには注意が必要です。

授業コード	10401205	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	人間と科学 [遠隔オンデマンド]				
シラバス執筆(全員)	矢島 彰				
シラバス執筆(主)	矢島 彰				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

現代における人間の社会活動は科学を基盤としたものになっています。なぜ人間だけが地球上の他の生物と異なるレベルで科学を活用しているのでしょうか。人間の誕生のプロセスを地球の歴史と共に知ることで、人間の科学の誕生とその根底にある地球の科学が密接に関連していることがわかります。また、人間は今、自分たちの科学では制御できない自然現象にどのように対応すべきかを考える時期に到達しています。人間の存在が地球環境に及ぼす影響が無視できないほど大きくなりました。これからの人間の科学がどうあるべきなのか、災害をキーワードにして考えていきます。

★この授業は、遠隔授業となります。リアルタイム型の遠隔授業（その授業時間にZoom等で参加する方法）ではなく、講義を録画した動画を一定期間中に視聴し、所定の課題を提出していただく形で実施予定です。各回の演習問題は、授業内容について理解し、自分の言葉で説明することができるかを問う記述問題（50字～200字を1問～5問程度）です。

## 到達目標

1. 科学とは何かを理解し、様々な説や見解が科学的見地に基づいているかを分別できる。
2. 地球誕生から人類の誕生へ至る経緯を理解し、なぜ科学が誕生したかを説明できる。
3. 現在の人類にとって重要な課題である防災の科学を知り、これからの科学のあり方について説明できる。

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ：地球科学の様々な量  
内容・方法：資料・映像を見て演習問題に取り組む
- 【第2回】  
テーマ：似非科学とのつきあい方  
内容・方法：資料・映像を見て演習問題に取り組む
- 【第3回】  
テーマ：地震予測に挑む  
内容・方法：資料・映像を見て演習問題に取り組む
- 【第4回】  
テーマ：地震のしくみと被害  
内容・方法：資料・映像を見て演習問題に取り組む
- 【第5回】  
テーマ：加速する異常気象との闘い  
内容・方法：資料・映像を見て演習問題に取り組む
- 【第6回】  
テーマ：大水害・海面上昇と地盤沈下  
内容・方法：資料・映像を見て演習問題に取り組む
- 【第7回】  
テーマ：大水害・水害に強い都市計画  
内容・方法：資料・映像を見て演習問題に取り組む
- 【第8回】  
テーマ：地球大進化<第一集>生命の星 大衝突からの始まり  
内容・方法：資料・映像を見て演習問題に取り組む
- 【第9回】  
テーマ：地球大進化<第二集>全球凍結 大型生物誕生の謎  
内容・方法：資料・映像を見て演習問題に取り組む
- 【第10回】  
テーマ：地球大進化<第三集>大海からの離脱 そして手が生まれた  
内容・方法：資料・映像を見て演習問題に取り組む
- 【第11回】  
テーマ：地球大進化<第四集> 大量絶滅 巨大噴火がほ乳類を生んだ  
内容・方法：資料・映像を見て演習問題に取り組む
- 【第12回】  
テーマ：地球大進化<第五集> 大陸大分裂 目に秘められた物語  
内容・方法：資料・映像を見て演習問題に取り組む
- 【第13回】  
テーマ：地球大進化<第六集> ヒト 果てしなき冒険者  
内容・方法：資料・映像を見て演習問題に取り組む
- 【第14回】  
テーマ：総合演習（防災）  
内容・方法：資料・映像を見て演習問題に取り組む
- 【第15回】  
テーマ：総合演習（地球大進化）

内容・方法：資料・映像を見て演習問題に取り組む

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各回、事前学修は2時間、事後学修は2時間を想定しています。

### 【第1回】

①事前学修課題：基本用語事前調べ

②事後学修課題：授業のまとめの作成と提出

### 【第2回】

①事前学修課題：基本用語事前調べ

②事後学修課題：授業のまとめの作成と提出

### 【第3回】

①事前学修課題：基本用語事前調べ

②事後学修課題：授業のまとめの作成と提出

### 【第4回】

①事前学修課題：基本用語事前調べ

②事後学修課題：授業のまとめの作成と提出

### 【第5回】

①事前学修課題：基本用語事前調べ

②事後学修課題：授業のまとめの作成と提出

### 【第6回】

①事前学修課題：基本用語事前調べ

②事後学修課題：授業のまとめの作成と提出

### 【第7回】

①事前学修課題：基本用語事前調べ

②事後学修課題：授業のまとめの作成と提出

### 【第8回】

①事前学修課題：基本用語事前調べ

②事後学修課題：授業のまとめの作成と提出

### 【第9回】

①事前学修課題：基本用語事前調べ

②事後学修課題：授業のまとめの作成と提出

### 【第10回】

①事前学修課題：基本用語事前調べ

②事後学修課題：授業のまとめの作成と提出

### 【第11回】

①事前学修課題：基本用語事前調べ

②事後学修課題：授業のまとめの作成と提出

### 【第12回】

①事前学修課題：基本用語事前調べ

②事後学修課題：授業のまとめの作成と提出

### 【第13回】

①事前学修課題：基本用語事前調べ

②事後学修課題：授業のまとめの作成と提出

### 【第14回】

①事前学修課題：基本用語事前調べ

②事後学修課題：授業のまとめの作成と提出

### 【第15回】

①事前学修課題：基本用語事前調べ

②事後学修課題：授業のまとめの作成と提出

## 課題に対するフィードバックの方法

GoogleClassroomでの評価・コメントを用いる予定です。

## 成績評価の方法・基準(方針)

各授業の課題提出によって評価します。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	0		
授業外での評価	90	授業内容の理解度を問う設問への解答状況や、授業のテーマについての自身の意見表明の内容を評価します。	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	与えられたテーマについて、授業で学んだことを根拠とし、自分の推論も加えて結論を導くレポートになります。授業で学んだことを推論の材料として用いているか、筋道だった結論になっているかを評価します。	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	利用しません。
参考書	授業時に随時紹介します。
履修条件・他の科目との関連	特になし



授業コード	10401305	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	人間と環境 [遠隔オンデマンド]				
シラバス執筆(全員)	坂田 啓三				
シラバス執筆(主)	坂田 啓三				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

私たちの暮らしや産業は地球の環境や資源などに支えられて成り立っています。これからも私たちの健康で快適な暮らしを維持するためには地球の環境や資源に関する理解を深めなければいけません。この講義では、人間の産業活動により引き起こされた地球環境への問題や環境を守るための活動について解説します。これらの内容を学ぶことで、地球の環境と共存し、よりよく生きていくための基礎的な知識と思考するためのスキルを身につけることを目的とします。

この授業は、遠隔授業となります。

リアルタイム型の遠隔授業（その授業時間にZoom等で参加する方法）ではなく、講義を録画した動画を一定期間中に視聴し、所定の課題を提出する形で実施する予定です。

## 到達目標

1. 環境科学について基礎的な化学や物理学、生物学の観点から理解し説明できる。
2. 私たち人間は地球の環境を構成する一員であり、私たちの生活は地球の環境に密接に関係していることを理解し、説明できる。
3. 過去に人間の活動によって引き起こされた環境問題について学び、環境の悪化が私たち人間の生存にとって大きな脅威であることを理解し、説明できる。
4. 環境保護の取り組みについて学ぶことで、環境問題の解決のために自分に何ができるのかを考え、行動するというプロセスについて理解し、説明できる。

## 授業計画

- 第1回 オリエンテーション：「人間と環境」に関するイントロダクションを行います。
- 第2回 環境科学を学ぶ上で必要な化学・物理学の基礎（復習小テスト①を実施）
- 第3回 環境科学を学ぶ上で必要な生物学の基礎（復習小テスト②を実施）
- 第4回 化学物質と健康被害：化学物質が生命に影響を与えるについて説明します。
- 第5回 日本の公害：四大公害を筆頭に、日本で起こっている公害と環境基本法について説明します。
- 第6回 健全な水の循環と利用：上水道・下水道の役割と関連法規について説明します。
- 第7回 地球温暖化・気候変動：地球温暖化など気候に関する諸問題について説明します。
- 第8回 前半のまとめと復習（確認試験①を課題として実施）
- 第9回 プラスチック問題：プラスチックごみ等による海洋の汚染について説明します。
- 第10回 放射能汚染：放射線の有害性を説明し、原発事故による環境への影響について説明します。
- 第11回 農業と環境：農業による環境負荷について説明し、持続可能な食糧生産について考えます。
- 第12回 生物の絶滅と人間社会：人間の活動による生物の絶滅や多様性の低下について説明し、共存可能な社会について考えます。
- 第13回 生物多様性と環境保全①：環境を守るための法律や決まり事を説明し、よりよい共生社会とは何かについて考えます。
- 第14回 生物多様性と環境保全②：環境を守るための具体的な事例を学び、共生社会を目指してどのような取り組みが最善か考えます。
- 第15回 後半のまとめと総復習（確認試験②を課題として実施）

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

2時間程度の事前学習と2時間程度の事後学習が必要です。

事前学習としてインターネットや図書館などで講義の主題に関する基礎的な周辺知識を身につけておくことが望まれます。

また、講義終了後に講義用資料や自分で取った講義ノートを整理しながら復習し、重要事項を纏めるための事後学習が必要です。

## 課題に対するフィードバックの方法

リアクションペーパーおよび期末レポートは原則としてGoogle Classroomを用いての提出とします。

復習小テストおよび確認試験はGoogle Classroomを利用して行い、解答例はGoogle Classroomを用いて示します。

質問はメールもしくはGoogle Classroomのコメント機能を利用して受け付けます。回答は同様に、メールもしくはGoogle Classroomのコメント機能を利用して返します。

## 成績評価の方法・基準(方針)

正当な理由なく授業を5回以上欠席した場合は評価不能として「K」評価とします。

授業の出欠確認はリアクションペーパーの提出をもって行うものとします。

成績は以下の方法によって評価し、60点以上を合格として単位を認定します。



成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	75	1. リアクションペーパー(15) 2. 復習小テスト①(10) 3. 復習小テスト②(10) 4. 確認試験①(20) 5. 確認試験②(20)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	25	期末レポート(25)	2, 3, 4
その他	0		

テキスト	テキストは指定しません.
------	--------------

参考書	『文系のための環境科学入門 新版』 有斐閣 ISBN 978-4641174238 『新版 新しい環境科学』 駿河台出版社 ISBN978-4411040398 その他, 適宜授業内で紹介します.
-----	--

履修条件・他の科目との関連	テキストや配布資料がなく, 講義中のノートテイキング重視の講義です. 各自がしっかりと自分のノートを作成することが求められます. 状況により授業内容の一部および順番の変更を行う場合もあります.
---------------	---

授業コード	10401404	授業形態	講義	実務家教員	○
授業科目名	生涯スポーツ論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	佐藤 光子				
シラバス執筆(主)	佐藤 光子				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

スポーツには一人一人の健康だけでなく、地域社会再生・経済発展・国際平和貢献など重要な意義と効果があることが期待されている。わが国のスポーツ基本法（2011年制定）をはじめ世界の多くの国では、スポーツを世界共通の人類の文化であるとし、スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことはすべての人々の権利であると謳っている。これらのことをふまえて、スポーツを生涯の友として豊かに暮らすための知識と考察を深めよう。本講義では、映像や画像資料などを用いて講義を行い、理解度テストを実施して採点返却する。これまでのあなたの人生で出会ったスポーツを振り返ることから始めるが、競技としてのスポーツだけでなく、健康や楽しみのためのスポーツ、様々な工夫を加えた新たなスポーツなども解説する。スポーツを歴史的・社会的な観点や、医学的・科学的な観点などから幅広く考えることができるよう、様々な資料を提供する。長年に亘り、ランニング学会認定上級指導者として、また日本トレイルランナーズ協会理事として、一般市民のスポーツ指導に携わっている経験をもとに講義を進めたい。

## 到達目標

1. スポーツの歴史をふまえて、現代のスポーツの定義を説明できる
2. スポーツと健康、ケガ、病気、子どもの成長などについて医療と発達科学の観点から説明できる
3. 様々な種類のスポーツについて、その内容を説明できる
4. スポーツと平和、人権、マナーなどについて、その問題点を説明できる
5. 講義で得た知見に加えて、自身で調べたことや考えについて述べられる
6. 講義で得た知見をふまえて、自身のスポーツ観について述べられる

## 授業計画

この授業は通常授業です。  
【第1回】オリエンテーション  
講義の主題、受講や課題提出の方法、到達目標と評価方法について確認する  
【第2回】スポーツとは何か  
現代社会におけるスポーツの定義について考える  
【第3回】スポーツの歴史  
古代オリンピックから近代スポーツまでの変遷を学ぶ  
【第4回】スポーツと平和  
スポーツと平和、人権について考える  
【第5回】スポーツと健康  
スポーツと健康との基本的な関係について理解する  
【第6回】有酸素運動  
呼吸循環機能を維持向上させる有酸素運動について理解する  
【第7回】レジスタンス運動  
筋力を維持向上させるレジスタンス運動について理解する  
【第8回】スポーツの楽しみ方  
スポーツを「みる」楽しみとして、スポーツを題材とした小説、映画、マンガなどの作品を探してみる  
※中間レポート ここまでの講義の中で強く関心を持った内容についてレポートを提出する  
【第9回】スポーツとケガ  
捻挫などの急性障害、疲労骨折などの慢性障害を知り、応急処置を身につける  
【第10回】スポーツと病気  
貧血などの慢性障害、心停止や熱中症などの急性障害を知り、感染症対策についても理解する  
【第11回】子どもの成長とスポーツ  
成長期の子どもの身体の特徴を知り、スポーツにおける留意点を理解する  
【第12回】アダプテッドスポーツ  
ルールや用具などを参加者の状況に合わせたスポーツ、アダプテッドスポーツの概念を理解する  
【第13回】多様化するスポーツ  
既存の競技を簡便にしたもの、昔の遊びをスポーツ化したもの、まったく新たな発想で生まれたスポーツなど、現代の様々なスポーツについて調べる  
【第14回】スポーツのルールとマナー  
厳しい自然の中のアウトドアスポーツを事例としてルールとマナーについて考える  
【第15回】講義のまとめ  
第8回授業での「スポーツを題材とした作品」の投票結果の発表と講評のほか、講義全体を総括する  
※最終レポート すべての講義を通じて強く関心を持った内容、または講義全体を通じてのレポートを提出する

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

事前学習としては、翌週の講義テーマについて自ら調べ、概要を把握しておくこと。  
事後学習としては、授業で紹介したものだけでなく自ら調べた書籍やインターネット情報などを活用し、理解を

深めること。特に理解度テストで間違えた事柄についてはきちんと調べておこう。  
毎回の授業につき、事前学習1.5時間程度、事後学習2.5時間程度が必要である。

#### 課題に対するフィードバックの方法

毎回講義後に理解度テストを実施するが、提出期限後に採点し返却する。  
2回のレポートも、提出期限後に採点し返却する。  
評価に対する質問があれば授業時に直接尋ねること。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定したうえで60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。  
ただし、正当な理由なく6回以上欠席した場合は評価対象外「K評価」とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	毎回の授業後に行う理解度テスト(70)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	15	全講義の前半を終えた時点で提出する中間レポート(15)	5, 6
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	15	全講義終了後に提出する最終レポート(15)	5, 6
その他	0		

テキスト	テキストを使用しない。
参考書	講義内で適宜紹介する。
履修条件・他の科目との関連	特になし。

授業コード	10401505	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	文化人類学 [遠隔オンデマンド]				
シラバス執筆(全員)	小瀬木 えりの				
シラバス執筆(主)	小瀬木 えりの				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

この授業は、オンデマンド型の遠隔授業である。リアルタイム型の遠隔授業（その授業時間に Zoom 等で参加する方法）ではなく、講義を録画した動画を一定期間中に視聴し、所定の課題を提出してもらう形で実施する。使用ツールはgoogle classroomとする。

文化人類学とは広い意味での「文化」の概念を基に、人間と社会の多様なあり方を歴史的・地理的に理解することを旨とする学問である。この授業では以下の3つを主なテーマの柱に据え、それらについての理解を深める。

(1) 人間の様々な生業形態や歴史的に発達してきた諸活動について新進化論的観点を変えて学習する。生業形態の伝統的なあり方と今日の様子を比較し、それに依拠して生きる人々について理解を深め、時の流れによっても変わらない人間の普遍的な特性について考える。

(2) 人間が生み出してきた様々な社会制度について、普遍的に人類が築いてきた家族／親族と結婚の慣習の制度を中心にその意味と役割を理解し、民族によって異なるそれらの様々な形態や関連する儀礼や慣習について学ぶ。また、今日の社会で変化しつつあるそれらの状況について考察する。

(3) 前記の(1)、(2)と関連して、先進国を中心とした今日の近代的価値観と、伝統社会に残る風習や価値観の対立から生じる国際的に社会問題化している係争事や懸案事について学び、その解決方法を考察する。

講義では、これらの点に関して、具体例を含めて紹介する。受講者には、異文化を自らの文化と比較することを通じて、人間が無意識のうちに身につけている自文化中心のものの見方を是正し、異文化に対する寛容な心を養うとともに、人間の共通性について深く理解することが期待される。

## 到達目標

1. 人類の歴史的進化の各段階での特徴を説明できる。
2. 人間社会が発達させてきた家族／親族や婚姻を中心とした社会制度や文化慣習と、地域や民族によるそれらの違いを説明できる。
3. 人間社会に存在する人種概念が社会的構造物にすぎず、人種差別に科学的根拠がないことを説明できる。
4. 他文化の人びととの交流において、異なる文化・習慣を尊重した行動を取ることが適切であるとの判断ができる。
5. 人間社会で受け継がれてきた伝統や習慣と、先進国を中心とした今日の価値観との対立から起こる問題を理解し、その解決方法を考察し、妥当な対策について判断できるようになる。

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：イントロダクション：人間と文化、民族について  
 内容：科目と分野で扱う基礎的概念についての説明
- 【第2回】  
 テーマ：科目と分野で探究する内容と視点についての説明：文化人類学とはどのような学問か  
 内容：現代社会と文化人類学の現在：文化人類学の意義について
- 【第3回】  
 テーマ：文化人類学の研究方法について  
 内容：文化人類学と質的研究、エスノグラフィーについて
- 【第4回】  
 テーマ：ヒトの進化と生業形態の発達（1）  
 内容：ホモサピエンス以前の人類のサルからの進化と特徴について
- 【第5回】  
 テーマ：ヒトの進化と生業形態の発達（2）  
 内容：ホモサピエンス以前の人類の栄枯盛衰について
- 【第6回】  
 テーマ：ヒトの進化と生業形態の発達（3）  
 内容：今日につながる文化の起源とその発達について
- 【第7回】  
 テーマ：人種概念の発達と人種差別  
 内容：歴史的に見た「人種」という概念の発生とその後の発展、現代に通じる人種差別の起源と問題点を探る
- 【第8回】  
 テーマ：家族と親族  
 内容：血縁を基本とした家族・親族と個人のつながり、人類に普遍的な家族と親族制度についての説明
- 【第9回】  
 テーマ：親族制度  
 内容：民族、文化、地域等によって異なるさまざまな親族制度とその特徴について
- 【第10回】  
 テーマ：結婚  
 内容：民族、文化、地域等によって異なるさまざまな結婚の制度とその特徴について
- 【第11回】  
 テーマ：宗教と世界観・価値観  
 内容：民族、文化、地域等によって異なるさまざまな信仰、信念、儀礼とそれに関連する慣習について

【第12回】

テーマ：現代社会と諸民族の伝統文化の対立（1）

内容：現代の先進国を中心とした社会と伝統を残す諸社会の価値観の相違から生じる問題の紹介

【第13回】

テーマ：現代社会と諸民族の伝統文化の対立（2）

内容：現代の先進国を中心とした社会と伝統を残す諸社会の価値観の相違から生じる問題の解決について、また、文化人類学が直面している現代の諸問題について

【第14回】

テーマ：現代社会における政治状況と文化人類学的共感の果たす意義

内容：現代社会において頻発する国際紛争とそれにとまなう異民族対立に文化人類学が役立ち得るかどうかについて説明する

【第15回】

テーマ：現代社会における文化人類学的理解の総合的な意義

内容：現代社会において文化人類学が提唱する異文化理解がどのような役割を果たし得るのかについて説明する

事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各回、事前学習は2時間、事後学習は2時間を目安とする。

【第1回】

①事前学習課題：文化人類学の入門書や概論書などを各自読んでおくこと（参考書を参照）

②事後学習課題：授業で学習したことを踏まえ、その内容をまとめた講義ノートを作成し、授業内容をよく理解しておく

【第2回】

①事前学習課題：前回の授業で学んだ内容を復習し、しっかり覚えておく

②事後学習課題：授業で学習したことを踏まえ、その内容をまとめた講義ノートを作成し、授業内容をよく理解しておく

【第3回】

①事前学習課題：前回の授業で学んだ内容を復習し、しっかり覚えておく

②事後学習課題：授業で学習したことを踏まえ、その内容をまとめた講義ノートを作成し、授業内容をよく理解しておく

【第4回】

①事前学習課題：前回の授業で学んだ内容を復習し、しっかり覚えておく

②事後学習課題：授業で学習したことを踏まえ、その内容をまとめた講義ノートを作成し、授業内容をよく理解しておく

【第5回】

①事前学習課題：前回の授業で学んだ内容を復習し、しっかり覚えておく

②事後学習課題：授業で学習したことを踏まえ、その内容をまとめた講義ノートを作成し、授業内容をよく理解しておく

【第6回】

①事前学習課題：前回の授業で学んだ内容を復習し、しっかり覚えておく

②事後学習課題：授業で学習したことを踏まえ、その内容をまとめた講義ノートを作成し、授業内容をよく理解しておく

【第7回】

①事前学習課題：前回の授業で学んだ内容を復習し、しっかり覚えておく

②事後学習課題：授業で学習したことを踏まえ、その内容をまとめた講義ノートを作成し、授業内容をよく理解しておく

【第8回】

①事前学習課題：前回の授業で学んだ内容を復習し、しっかり覚えておく

②事後学習課題：授業で学習したことを踏まえ、その内容をまとめた講義ノートを作成し、授業内容をよく理解しておく

【第9回】

①事前学習課題：前回の授業で学んだ内容を復習し、しっかり覚えておく

②事後学習課題：授業で学習したことを踏まえ、その内容をまとめた講義ノートを作成し、授業内容をよく理解しておく

【第10回】

①事前学習課題：前回の授業で学んだ内容を復習し、しっかり覚えておく

②事後学習課題：授業で学習したことを踏まえ、その内容をまとめた講義ノートを作成し、授業内容をよく理解しておく

【第11回】

①事前学習課題：前回の授業で学んだ内容を復習し、しっかり覚えておく

②事後学習課題：授業で学習したことを踏まえ、講義ノートを作成し、授業内容をよく理解しておく

【第12回】

①事前学習課題：前回の授業で学んだ内容を復習し、しっかり覚えておく

②事後学習課題：授業で学習したことを踏まえ、講義ノートを作成し、授業内容をよく理解しておく

【第13回】

①事前学習課題：前回の授業で学んだ内容を復習し、しっかり覚えておく

②事後学習課題：授業で学習したことを踏まえ、講義ノートを作成し、授業内容をよく理解しておく

【第14回】

①事前学習課題：前回の授業で学んだ内容を復習し、しっかり覚えておく

②事後学習課題：授業で学習したことを踏まえ、講義ノートを作成し、授業内容をよく理解しておく

【第15回】

①事前学習課題：講義ノート全体を見直して、学習内容を再確認しておく

②事後学習課題：第1回目から14回目までの講義ノートを再読して授業内容全体の理解を定着させておく

課題に対するフィードバックの方法



授業ごとに出す理解度を確認するための課題については、次週の授業の始めに正解の要点を示すなどしてフィードバックを行う。

### 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。指定された期限までにGoogle classroomに掲示により課題を提出した場合は出席とみなす。期限後に遅れて課題が提出されても無効とし、欠席扱いとなる。ただし、教務課で定められた期限内に、公欠届もしくは欠席確認書の写真が、クラスルームを通じて、もしくはメールの添付で担当者に提出されれば考慮する。原則として、この科目では通常は出席と欠席のみを認め、公欠もしくは欠席確認書が提出された場合を除いては、遅刻は認めない。特段の事情があつての遅刻の場合も2回で欠席1回分の扱いとなるため注意すること。私事都合での欠席が6回以上に上る受講者は「K」評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	0		
授業外での評価	90	毎回の授業後に提出を求める課題(1回につき、その出来に応じて1~6点×15回=90)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	15回の全授業終了後に期限を設定して提出を求める学んだ内容の理解度をはかるレポート	1, 2, 3, 4, 5
その他	0		

テキスト テキストを使用しない。

参考書 以下の参考書を読むことを推奨する。『文化人類学』【カレッジ版】第4版 波平恵美子編 医学書院 2021年 ISBN:978-4-260-04220-8 この他には、多岐にわたるため、必要に応じて授業の中で紹介する。

履修条件・他の科目との関連 この科目は二年度配当でBYOD科目に指定されているため、配当年次より上の学年の受講者にも、遠隔授業・オンデマンド型の受講に耐えられるだけの大学推奨のスペック以上のPCでの受講を推奨し、スマホでの受講は勧めない。スマホで受講した場合の不具合や不都合はすべて自己責任とし、課題提出の不備に際して、やむを得ない事情とは認められないため十分注意すること。受講に際してのPCの設定その他の技術的サポートは本科目内ではおこなわないため、アドバイスは必要に応じて教務課もしくは情報システム室に求めること。また、課題が誤って白紙で提出されたり、間違っただけのものが提出された場合も自己責任となりその回は0点となるため十分気をつけること。受講者は人類のサルからの進化や、異文化や世界のさまざまな人々の生活に積極的に興味を持つことが望ましく、世界の歴史や地理に関する基礎的知識が必要である。国際教養学部所属の受講者には関連の学部科目として、「異文化コミュニケーション」、「アジアの歴史と文化」も併せて履修することを推奨する。また、日本語を母語としない受講生の場合、N1相当以上の日本語力がないと理解できない授業内容であるため、その水準に達していない状態で受講すると単位を落とす危険がある。



授業コード	10401605	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	世界の歴史と文化 [遠隔オンデマンド]				
シラバス執筆(全員)	山本 明志				
シラバス執筆(主)	山本 明志				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

大学を卒業した社会人が、幅広い教養を有していることは当然のごとく期待されている。特に現代社会がいかなる過程を経て形成されてきたのかについての知見を有していることは、非常に重要である。本講義は特に我々がくらすアジア世界が、いかなる歴史的な過程を経て形作られたのかについて検討するものである。その際にはもちろん、ヨーロッパ世界やアメリカ大陸との相互関係は無視できない。またアジア世界の歴史的展開の中からは、様々な文化も生み出されてきた。本講義は歴史学の最新の成果に基づき、世界の中でもアジアを中心に、その歴史的展開と文化的な特質について考えていく。

本講義は学生諸君が大学の専門教育を受けていく上で、またグローバル社会で生きていく上で必要となる、歴史、文化、国際関係に関する知識に触れるだけでなく、それらを自らの言葉で説明できるようになることをめざすものである。

★この講義は、オンデマンド型の遠隔授業です。講義を録画した動画で学び、一定期間内に課題を提出してもらいます。

### 到達目標

1. アジアの歴史に関して、特定のトピックについて説明することができる。
2. アジアの文化に関して、特定のトピックについて説明することができる。
3. アジアをめぐる国際関係について、歴史的な背景を踏まえて説明することができる。

### 授業計画

本講義は、オンデマンド型遠隔授業として実施されます。

- 第1回 歴史学と世界史：本講義の方針を説明し、歴史学とはどのような学問かについて概説する。
- 第2回 世界の文字文化：世界の文字の発明、伝播、変化について概説する。
- 第3回 古代東アジアの初期王権：中国における国家形成の過程について検討する。
- 第4回 古代東アジアの帝国：中国における広域国家の形成過程、その特質について検討する。
- 第5回 秦漢帝国の社会と遊牧国家：秦漢帝国の特徴、同時期にモンゴル高原にあった匈奴について検討する。
- 第6回 シルクロード交易と東西文化の交流：ソグド人の活動を中心に、ユーラシア大陸東部における陸上交易について検討する。
- 第7回 古代東南アジアの海上交易の発展：中国・東南アジア・インドをつなぐ海上交易路の歴史について検討する。
- 第8回 モンゴル帝国の成立と展開：空前絶後の大領域を領有したモンゴル帝国の特質について検討する。
- 第9回 世界をつなぐモンゴル：モンゴル帝国の時代における広域交易の様相について検討する。
- 第10回 モンゴル帝国の遺産：モンゴル政権の崩壊の要因について考察し、次の時代に何が継承されたかを検討する。
- 第11回 「大航海時代」とアジア：ヨーロッパ人商人のアジア市場への参入過程について検討する。
- 第12回 「交易の時代」と「17世紀の危機」：16世紀の世界的な交易の活況、17世紀の経済危機について検討する。
- 第13回 近代化とアジア：近代国民国家の特質について考察した後、アヘン戦争の歴史的な意味合いについて検討する。
- 第14回 第二次世界大戦期のアジア世界：第二次世界大戦時期における東南アジアでの日本軍の活動について検討する。
- 第15回 現代の東アジア世界：中華人民共和国と台湾の今に至る過程について検討する。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

大学の講義科目は、単位認定のために、学生が事前・事後学習を行っていることが必要となります。本講義は、以下のような事前学習・事後学習を想定しています。なお事前学習・事後学習は、各回合わせて4時間、全15回の講義に対して60時間を目安とします。

まず、授業を受ける前に毎回配布するレジュメによく目を通して、よくわからない点・疑問点をはどこかを明確にしておいてください。(=事前学習)

次に教材を用いて授業を受けていただきますが、その際には動画の停止ボタンを使いながら、しっかりノートを取っておいてください。(※このノートテイクが、事後学習で役に立ちます)

授業終了後、課題レポートに取り組んでいただきます。その際には、ノートをきちんと整理し、正確な日本語の文章を書くように注意してください。(=事後学習)

興味を持ったテーマがあれば、関連する読書を行ってください。(=事後学習)

15回の授業終了後、期末最終レポートに取り組んでいただきます。すべてのレジュメ・ノートを見直し、理解が不十分な部分の動画教材を見直して、正確な日本語の文章で提出してください。(=事後学習)

### 課題に対するフィードバックの方法

毎回の講義に関する課題レポートを、Google Classroomに提出してもらいます。

課題レポートは毎回10点満点で評価をつけ、返却します。  
 返却の際、可能な限り日本語の添削指導を行い、書くべきポイントについてもコメントします。  
 課題レポートには質問欄も設けますので、講義でわからなかったことは質問欄に書いてください。  
 質問については、可能な限り回答して返却します。  
 共有すべき感想・質問については、次の回の冒頭で紹介し、回答も行います。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定の上、60点以上を合格とし、所定の単位を認定します。履修登録したものの、課題レポートを一度も出さず、期末試験に代わるレポートも提出しない場合はK評価とします。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	80	毎回の教材についての課題レポートの内容を評価します	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	期末最終レポートの内容を評価します	1, 2, 3
その他	0		

**テキスト** テキストを使用しない。教員が作成したレジュメを配付する。

**参考書** 大阪歴史教育研究会：編『市民のための世界史』大阪大学出版会、2014。  
 講談社、中国の歴史シリーズ。  
 講談社、興亡の世界史シリーズ。  
 山川出版社、世界史リブレットシリーズ。

**履修条件・他の科目との関連** 履修条件はありません。ただし完全なオンデマンド形式の遠隔授業ですので、いつ教材に取り組むのか、いつ課題レポートに取り組むのかを、自分でコントロールしなくてはなりません。きちんと1週間のスケジュールをたて、しっかりと時間をかけて教材と課題に取り組まないと、良い評価にはつながりません。その意味では、自身の生活を律する力がないと苦勞する部分がありますが、それを鍛えるよい機会ともなりえます。  
 毎回の課題レポートでは、皆さん一人一人の教材に対する理解を深め、日本語で表現する力を伸ばすことをめざします。インターネット上の情報を探したり、生成AIの出力を利用したりすることは求めません(むしろ、教材の内容を外れた文章を含むレポートは採点対象外とします。自分で調べたことにもとづいて議論したい場合は、「感想欄」に書いてもらいます。)。第1回の教材でこの辺りのルールは丁寧に解説しますので、必ず第1回の教材からスタートしてください。

授業コード	10401704	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	現代の国際社会 [遠隔オンデマンド]				
シラバス執筆(全員)	瀬島 誠				
シラバス執筆(主)	瀬島 誠				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

★当授業は、オンデマンド型の遠隔授業となる。具体的には、リアルタイム型の遠隔授業（その授業時間にZoom等で参加する方法）ではなく、講義を録画した動画を一定期間中に視聴し、所定の課題を提出していただく形で実施する予定である。

今日の世界は大きな変革を求められている。ロシアの軍事力行使によって、世界の軍事的緊張は高まっている。グローバル化とデジタル技術によってビジネスの舞台となる世界が大きく変容した。経済のみならず政治、デジタル空間の間に複雑な相互関係が生まれ、多様なアクターが複雑に絡み合っており、世界の問題は従来にない様相を示している。この授業では、新たな国際社会の情勢について、戦争、テロ、核拡散、中国の台頭、破綻国家、地政学、人間の安全保障など具体的な問題を取り上げて、説明する。それらの理解はグローバルビジネスには不可欠のものである。

なお、本授業は現代の国際社会が直面する諸問題を取り扱うため、重要な問題が発生した場合には、その問題を授業で取り上げる。そのため、授業計画通りに進まない場合もあり得る。

### 到達目標

1. 現代の国際社会がどのような諸問題を抱えているかを理解し説明できる。
2. それらの諸問題の解決が容易でないという複雑さを複眼的視点から理解し、説明できる。
3. それらの諸問題を分析する方法を理解し、応用できる。

### 授業計画

#### 【第1回】

テーマ：国際関係とは何か？①

内容・方法：国際関係とは何か？それはアナーキーであることを説明する。

#### 【第2回】

テーマ：国際関係とは何か？②

内容・方法：国際関係において国家が依然として重要なアクターであることを国連との対比で説明する。

#### 【第3回】

テーマ：国際関係の変化と継続

内容・方法：国際関係で起こる様々な出来事を正しく理解する第一歩は変化と継続の両面を正しく理解することである。その理解のために、国際関係の歴史を概観する。

#### 【第4回】

テーマ：テロと合理性

内容・方法：テロや海賊問題の最新事情について説明し、合理性とは何かを考える。

#### 【第5回】

テーマ：戦争はなぜ発生するか

内容・方法：具体的な戦争を取り上げて、戦争はなぜ起こるのかについて説明する。

#### 【第6回】

テーマ：核兵器とその拡散

内容・方法：核兵器とは何か。それはどのようになぜその保有国は拡散しているのかを考える。

#### 【第7回】

テーマ：中国の台頭とアジア・太平洋の安全保障環境

内容・方法：中国の経済力・軍事力の増大がアジア・太平洋地域に及ぼす影響を考える。

#### 【第8回】

テーマ：ナショナリズム

内容・方法：ナショナリズムとは何か？アメリカやヨーロッパの事例を中心に説明する。

#### 【第9回】

テーマ：国際政治経済

内容・方法：貿易、金融、エネルギーなど経済問題は高度に政治的であることを説明する。特に、近年注目を集めるgeo-economicsを中心に説明をする。

#### 【第10回】

テーマ：開発と国連ミレニアム開発計画、SDGs

内容・方法：世界の経済発展は重要な課題である。2016年から、国連は世界の新たな開発計画「持続的開発目標」を立ち上げ、推進している。それは、日本を含め、世界の新たなビジネスチャンスとなっている。その最新事情を説明する

#### 【第11回】

テーマ：破綻国家

内容・方法：国家として機能しきれない破綻国家を具体的にしてみる。

#### 【第12回】

テーマ：情報とデジタル技術革命

内容・方法：国際関係を変化させているもう一つの要因はデジタル技術革命である。この変化の側面について検討する。

#### 【第13回】

テーマ：国際秩序とグローバル公共財

内容・方法：変化する国際関係にどのように秩序を再構築するか。グローバル公共財という視点を説明する。

【第14回】

テーマ：将来の世界を見通す

内容・方法：世界がどのようになるのか。皆さんと考えましょう。

【第15回】

テーマ：過去、現在、未来の国際社会

内容・方法：これまでの授業を復習しつつ、国際社会の様々な問題を検討しよう。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

以下、各回、事前学修は2時間、事後学修は2時間を目安とする。

【第1回】

①事前学修課題：授業概要を読んでおくこと

②事後学修課題：授業の内容を振り返ること

【第2回】

①事前学修課題：事前にウェブで国際連合について調べてくる。

②事後学修課題：授業内容を振り返ること

【第3回】

①事前学修課題：事前にウェブなどで北朝鮮について調べてくる。

②事後学修課題：授業内容を振り返ること

【第4回】

①事前学修課題：事前にウェブでオウム真理教のテロについて調べてくる。

②事後学修課題：授業内容を振り返ること

【第5回】

①事前学修課題：事前にウェブで第二次世界大戦について調べてくる。

②事後学修課題：授業内容を振り返ること

【第6回】

①事前学修課題：事前にウェブで核兵器について調べてくる。

②事後学修課題：授業内容を振り返ること

【第7回】

①事前学修課題：事前にウェブで中国の軍事力について調べてくる。

②事後学修課題：授業を振り返ること

【第8回】

①事前学修課題：事前にウェブでアメリカ社会について調べてくる。

②事後学修課題：授業を振り返ること

【第9回】

①事前学修課題：事前にウェブで資源、エネルギー問題について調べてくる。

②事後学修課題：授業を振り返ること

【第10回】

①事前学修課題：事前にウェブで「持続可能な開発目標」について調べてくる。

②事後学修課題：授業を振り返ること

【第11回】

①事前学修課題：事前にウェブで破綻国家について調べてくる。

②事後学修課題：授業を振り返ること

【第12回】

①事前学修課題：事前に人工知能について調べてくる。

②事後学修課題：授業内容を振り返ること

【第13回】

①事前学修課題：事前にウェブなどで公共財について調べてくる。

②事後学修課題：授業を振り返ること

【第14回】

①事前学修課題：これまでの授業を復習する。

②事後学修課題：授業内容を振り返ること

【第15回】

①事前学修課題：これまでの授業を復習する。

②事後学修課題：授業内容を振り返ること

### 課題に対するフィードバックの方法

各回の授業の最後を書いてもらう課題は、評価をつけた後、できるだけ早めにgoogle classroomで返却する。その際、議論や段落の構成、わかりやすい文章の書き方など、どのように質問に答えるべきかなどについても説明をする。

### 成績評価の方法・基準(方針)

授業の各回最後に提出する課題の評価点と、試験の結果を中心に成績を決める。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	課題の評価点	1, 2, 3
授業外での評価	0		

定期試験	70	定期試験は対面で行う。	1, 2, 3
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		
テキスト	教科書は使わない。動画を配布する。		
参考書	授業の各回の講義の中で、適宜、紹介する。		
履修条件・他の科目との関連	この授業は、日本と世界の今日的課題を履修するための基礎となるものであり、2年生以降の専門科目を理解するための基盤となる。		



授業コード	10401851	授業形態	講義・演習	実務家教員	—
授業科目名	デジタル・リテラシー [対面]				
シラバス執筆(全員)	新谷 廣一				
シラバス執筆(主)	新谷 廣一				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

2020年から全世界でまん延した新型コロナウイルスの影響で、社会生活は一変した。社会ではそれまでもすでに問題とされていた勤務形態の見直しが進み、学校においてもできるだけ接触の少ない授業形態への試みが積極的に行われ、また生活の形態も大きく変貌を遂げた。その結果として社会生活のあらゆる場面を急速に変貌させていったのが、いわゆるDX(デジタルトランスフォーメーション)の波である。私たちは日常生活、仕事や学習、金融や買い物、そして余暇や趣味の世界でさえ、パソコンやスマホに代表される個人用情報端末と、その背景にあるネットワークを最大限に利用することが可能になり、またそれを求められるようになった。2020年代以降を文化的に暮らしていくためには、デジタル社会を十分に理解し、できるだけ安全に、そして効率的に効果的にその仕組みを活用していくための、デジタル・リテラシーを身につけることが重要となったのである。本科目は共通教育科目群の中核において大学の全学部・全学科の初年度において必修となり、現代を生きる誰もが身につけるべき、知識と技術を学習し、大学生としてデジタル環境の中で、それらのしくみを最大限に生かし、自身の学習や研究、文化的活動に生かすことを目的としている。

本授業においては原則として普通教室において対面で、講義形式の授業と、持参PCの操作を中心とした演習形式の授業を混在させて行う。開始当初の3週は、大学から指定・提供されている各種ネットワークサービスの利用方法を習得するために行われ、第4週以降は講義形式の授業を行いつつ、講義内容に即した課題を持参PCにて行う演習形式の授業へとつなげる形態をとる。

## 到達目標

1. 学内における各種サービスを支障なく利用することができる。
2. Wordの基本的な使用法を修め、文書を作成することができる。
3. PowerPointの基本的な使用法を修め、プレゼンテーション資料を作成することができる。
4. Excelの基本的な使用法を修め、簡単な計算表とグラフを作成することができる。
5. 授業内で修めたPCの基本的な利用法に慣れ、スムーズにコンテンツ制作が行える。
6. PCアプリを効果的に利用して、自身の思考をわかりやすく表現したコンテンツが作成できる。
7. 現代社会とデジタル技術の関りについての基本的な知識を獲得し、ネットワーク内における自分の権利を守り、かつ自分自身の生活に生かすことができる。

## 授業計画

## 【第1週】ネットワークサービスの利用

UNIPA、Google Classroom、Microsoft 365、zoom、WWW、OIUメールの活用を習得する。

## 【第2週】日本語入力と文書作成(1)

Wordにおける日本語入力を学び、簡単な文書を作成、Google Driveに保存するまでを学ぶ(テキストWord編1.1~1.6)。

## 【第3週】日本語入力と文書作成(2)

Google Driveに保存した文書を再編集し、より高度な文書作成を学ぶ(テキストWord編1.7~1.8、2.1~2.3)。

## 【第4週】「PCのクリエイティブな利用」と文書作成(3)

(講義) PCによるコンテンツ作成のあらましを学ぶ。  
(演習) Wordによるレポート作成を学ぶ(テキストWord編3.1~3.4)。

## 【第5週】「マルチウィンドウの利用」とプレゼンテーション(1)

(講義) PCの広い画面を最大限に利用して、ブラウザとアプリの同時利用を学ぶ。  
(演習) PowerPointによるプレゼンテーションの概要を学ぶ(テキストPowerPoint編2.1~2.3)。

## 【第6週】「スマホとの連携」とプレゼンテーション(2)

(講義) PCとスマホのそれぞれの特徴を学び、各々でのデータ利用について学ぶ。  
(演習) スマホと連携したコンテンツ作りを、PowerPoint上で体験する(テキストPowerPoint編3.1~3.4)。

## 【第7週】「ネットワーク/メディアの概要」とプレゼンテーション(3)

(講義) ネットワークがメディアとして活用されている実態を学び、ネットワーク上のコンテンツ利用の実際を学ぶ。  
(演習) より興味を引くPowerPointによるプレゼンテーションについて学ぶ(テキストPowerPoint編4.1~4.3)。

## 【第8週】「セキュリティの知識」とセキュリティ管理

(講義) ネットワーク上の脅威や権利侵害について学び、安全なネットワーク利用について考える。  
(演習) 自身のパスワードを変更し、自身によるセキュリティ管理を開始する。

## 【第9週】「バーコード・QRコード・暗号」と文書作成(4)



(講義) 社会における情報利用のしくみを学び、それらの存在意義や安全性について考える。  
 (演習) また、その考察の結果をWordにより文章化する(テキストWord編4.1~4.5)。

**【第10週】「ICカード・スマホ決済・Webマネー」と高度なWeb検索**

(講義) ネットワーク上のお金について、そのあらましを学ぶ。  
 (演習) Webの検索機能を用いて、自分自身も利用するIT技術の詳細について調べる。

**【第11週】「クラウド」とプレゼンテーション(4)**

(講義) Google Driveを代表とするクラウド技術について知る。  
 (演習) 自らWebによって収集したデータを交えてプレゼンテーション資料を作成する(テキストPowerPoint編6章)。

**【第12週】「データフォーマットと圧縮」と表計算(1)**

(講義) 映像、音声、文書などさまざまな場面で使われる多くのデータフォーマットと、その特徴について知る。  
 (演習) データ処理の基本としてExcelの使い方を学ぶ(テキストExcel編1.1~1.6、2.1~2.4)。

**【第13週】「ゲームビジネス」と表計算(2)**

(講義) 多くの学生にとって興味深いゲームコンテンツにおけるビジネスのしくみを知り、その意義を考える。  
 (演習) Excelの関数を学ぶ(テキストExcel編3.1~3.2、4.1~4.2)。

**【第14週】「シミュレーション」と表計算(3)**

(講義) コンピューターシミュレーションの基礎を学び、知的生産における応用を考える。  
 (演習) Excelのグラフ機能を使った簡単なシミュレーションを体験してみる(テキストExcel編6.1~6.3)。

**【第15週】「デジタル・リテラシー演習Ⅰ・Ⅱの紹介」と表計算(4)**

(講義) 科目「デジタル・リテラシー」の結びとして、学習した内容の今後の発展と「デジタル・リテラシー演習Ⅰ・Ⅱ」を紹介する。  
 (演習) Excelによって作成したグラフをWord、PowerPointに引用し、アプリを連携したコンテンツ作成を学ぶ(テキストPowerPoint編5章、Word編11.3)。

**事前事後の学習**

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

事前学習としては、各週の演習授業に備えて、テキストを通読しておき、必要に応じて独習しておくこと。  
 事後の学習は、毎回の講義内容に合わせた演習を通じて復習を行い、成果を提出すること。

**課題に対するフィードバックの方法**

毎回の課題に対して次週授業にて講評を行い、自身の達成度を確認する。またそこからさらに拡張して課題を発展していくことを繰り返す。

**成績評価の方法・基準(方針)**

本授業では、課題の達成度、最終課題の完成度について評価を行う。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	授業の受講態度と課題の提出	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	30	課題の達成度	2, 3, 4, 5, 6, 7
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	最終課題の完成度	6, 7
その他	0		

**テキスト**  
 オーム社「Microsoft Office Word&PowerPoint編[改訂版]」花木泰子・浅里京子／著 ISBN: 978-4-274-22919-0 2400円+税  
 オーム社「コンピューターリテラシー Microsoft Office Excel編[改訂版]」多田憲孝・内藤富美子／著 ISBN978-4-274-22920-6 2400円+税  
 上記2冊は1年次後期「デジタル・リテラシー演習Ⅰ」および2年次前期「デジタル・リテラシー演習Ⅱ」でも使用される。

**参考書**  
 必要に応じて授業内で紹介する。

**履修条件・他の科目との関連**  
 本科目は必修科目であり、毎回必ず十分に充電したPCを持参すること。  
 本科目は1年次後期の必修科目「デジタル・リテラシー演習Ⅰ」並びに2年次前期の選択科目「デジタル・リテラシー演習Ⅱ」の基礎となる内容であり、本科目の単位を取得していないと後の科目は理解できない恐れがある。

授業コード	10401813	授業形態	講義・演習	実務家教員	—
授業科目名	デジタル・リテラシー [対面]				
シラバス執筆(全員)	内藤 富美子				
シラバス執筆(主)	内藤 富美子				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

2020年から全世界でまん延した新型コロナウイルスの影響で、社会生活は一変した。社会ではそれまでもすでに問題とされていた勤務形態の見直しが進み、学校においてもできるだけ接触の少ない授業形態への試みが積極的に行われ、また生活の形態も大きく変貌を遂げた。その結果として社会生活のあらゆる場面を急速に変貌させていったのが、いわゆるDX(デジタルトランスフォーメーション)の波である。私たちは日常生活、仕事や学習、金融や買い物、そして余暇や趣味の世界でさえ、パソコンやスマホに代表される個人用情報端末と、その背景にあるネットワークを最大限に利用することが可能になり、またそれを求められるようになった。2020年代以降を文化的に暮らしていくためには、デジタル社会を十分に理解し、できるだけ安全に、そして効率的に効果的にその仕組みを活用していくための、デジタル・リテラシーを身につけることが重要となったのである。本科目は共通教育科目群の中核において大学の全学部・全学科の初年度において必修となり、現代を生きる誰もが身につけるべき、知識と技術を学習し、大学生としてデジタル環境の中で、それらのしくみを最大限に生かし、自身の学習や研究、文化的活動に生かすことを目的としている。

本授業においては原則として普通教室において対面で、講義形式の授業と、持参PCの操作を中心とした演習形式の授業を混在させて行う。開始当初の3週は、大学から指定・提供されている各種ネットワークサービスの利用方法を習得するために行われ、第4週以降は講義形式の授業を行いつつ、講義内容に即した課題を持参PCにて行う演習形式の授業へとつなげる形態をとる。

## 到達目標

1. 学内における各種サービスを支障なく利用することができる。
2. Wordの基本的な使用法を修め、文書を作成することができる。
3. PowerPointの基本的な使用法を修め、プレゼンテーション資料を作成することができる。
4. Excelの基本的な使用法を修め、簡単な計算表とグラフを作成することができる。
5. 授業内で修めたPCの基本的な利用法に慣れ、スムーズにコンテンツ制作が行える。
6. PCアプリを効果的に利用して、自身の思考をわかりやすく表現したコンテンツが作成できる。
7. 現代社会とデジタル技術の関りについての基本的な知識を獲得し、ネットワーク内における自分の権利を守り、かつ自分自身の生活に生かすことができる。

## 授業計画

## 【第1週】ネットワークサービスの利用

UNIPA、Google Classroom、Microsoft 365、zoom、WWW、OIUメールの活用を習得する。

## 【第2週】日本語入力と文書作成(1)

Wordにおける日本語入力を学び、簡単な文書を作成、Google Driveに保存するまでを学ぶ(テキストWord編1.1~1.6)。

## 【第3週】日本語入力と文書作成(2)

Google Driveに保存した文書を再編集し、より高度な文書作成を学ぶ(テキストWord編1.7~1.8、2.1~2.3)。

## 【第4週】「PCのクリエイティブな利用」と文書作成(3)

(講義) PCによるコンテンツ作成のあらましを学ぶ。  
(演習) Wordによるレポート作成を学ぶ(テキストWord編3.1~3.4)。

## 【第5週】「マルチウィンドウの利用」とプレゼンテーション(1)

(講義) PCの広い画面を最大限に利用して、ブラウザとアプリの同時利用を学ぶ。  
(演習) PowerPointによるプレゼンテーションの概要を学ぶ(テキストPowerPoint編2.1~2.3)。

## 【第6週】「スマホとの連携」とプレゼンテーション(2)

(講義) PCとスマホのそれぞれの特徴を学び、各々でのデータ利用について学ぶ。  
(演習) スマホと連携したコンテンツ作りを、PowerPoint上で体験する(テキストPowerPoint編3.1~3.4)。

## 【第7週】「ネットワーク/メディアの概要」とプレゼンテーション(3)

(講義) ネットワークがメディアとして活用されている実態を学び、ネットワーク上のコンテンツ利用の実際を学ぶ。  
(演習) より興味を引くPowerPointによるプレゼンテーションについて学ぶ(テキストPowerPoint編4.1~4.3)。

## 【第8週】「セキュリティの知識」とセキュリティ管理

(講義) ネットワーク上の脅威や権利侵害について学び、安全なネットワーク利用について考える。  
(演習) 自身のパスワードを変更し、自身によるセキュリティ管理を開始する。

## 【第9週】「バーコード・QRコード・暗号」と文書作成(4)

(講義) 社会における情報利用のしくみを学び、それらの存在意義や安全性について考える。  
 (演習) また、その考察の結果をWordにより文章化する(テキストWord編4.1~4.5)。

**【第10週】「ICカード・スマホ決済・Webマネー」と高度なWeb検索**

(講義) ネットワーク上のお金について、そのあらましを学ぶ。  
 (演習) Webの検索機能を用いて、自分自身も利用するIT技術の詳細について調べる。

**【第11週】「クラウド」とプレゼンテーション(4)**

(講義) Google Driveを代表とするクラウド技術について知る。  
 (演習) 自らWebによって収集したデータを交えてプレゼンテーション資料を作成する(テキストPowerPoint編6章)。

**【第12週】「データフォーマットと圧縮」と表計算(1)**

(講義) 映像、音声、文書などさまざまな場面で使われる多くのデータフォーマットと、その特徴について知る。  
 (演習) データ処理の基本としてExcelの使い方を学ぶ(テキストExcel編1.1~1.6、2.1~2.4)。

**【第13週】「ゲームビジネス」と表計算(2)**

(講義) 多くの学生にとって興味深いゲームコンテンツにおけるビジネスのしくみを知り、その意義を考える。  
 (演習) Excelの関数を学ぶ(テキストExcel編3.1~3.2、4.1~4.2)。

**【第14週】「シミュレーション」と表計算(3)**

(講義) コンピューターシミュレーションの基礎を学び、知的生産における応用を考える。  
 (演習) Excelのグラフ機能を使った簡単なシミュレーションを体験してみる(テキストExcel編6.1~6.3)。

**【第15週】「デジタル・リテラシー演習Ⅰ・Ⅱの紹介」と表計算(4)**

(講義) 科目「デジタル・リテラシー」の結びとして、学習した内容の今後の発展と「デジタル・リテラシー演習Ⅰ・Ⅱ」を紹介する。  
 (演習) Excelによって作成したグラフをWord、PowerPointに引用し、アプリを連携したコンテンツ作成を学ぶ(テキストPowerPoint編5章、Word編11.3)。

**事前事後の学習**

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

事前学習としては、各週の演習授業に備えて、テキストを通読しておき、必要に応じて独習しておくこと。  
 事後の学習は、毎回の講義内容に合わせた演習を通じて復習を行い、成果を提出すること。

**課題に対するフィードバックの方法**

毎回の課題に対して次週授業にて講評を行い、自身の達成度を確認する。またそこからさらに拡張して課題を発展していくことを繰り返す。

**成績評価の方法・基準(方針)**

本授業では、課題の達成度、最終課題の完成度について評価を行う。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	授業の受講態度と課題の提出	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	30	課題の達成度	2, 3, 4, 5, 6, 7
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	最終課題の完成度	6, 7
その他	0		

テキスト	<p>オーム社「Microsoft Office Word&amp;PowerPoint編[改訂版]」花木泰子・浅里京子／著 ISBN: 978-4-274-22919-0 2400円+税          オーム社「コンピューターリテラシー Microsoft Office Excel編[改訂版]」多田憲孝・内藤富美子／著 ISBN978-4-274-22920-6 2400円+税</p> <p>上記2冊は1年次後期「デジタル・リテラシー演習Ⅰ」および2年次前期「デジタル・リテラシー演習Ⅱ」でも使用される。</p>
------	---

参考書	必要に応じて授業内で紹介する。
-----	-----------------

履修条件・他の科目との関連	<p>本科目は必修科目であり、毎回必ず十分に充電したPCを持参すること。          本科目は1年次後期の必修科目「デジタル・リテラシー演習Ⅰ」並びに2年次前期の選択科目「デジタル・リテラシー演習Ⅱ」の基礎となる内容であり、本科目の単位を取得していないと後の科目は理解できない恐れがある。</p>
---------------	---

授業コード	10401814	授業形態	講義・演習	実務家教員	—
授業科目名	デジタル・リテラシー [対面]				
シラバス執筆(全員)	下條 善史				
シラバス執筆(主)	下條 善史				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

2020年から全世界でまん延した新型コロナウイルスの影響で、社会生活は一変した。社会ではそれまでもすでに問題とされていた勤務形態の見直しが進み、学校においてもできるだけ接触の少ない授業形態への試みが積極的に行われ、また生活の形態も大きく変貌を遂げた。その結果として社会生活のあらゆる場面を急速に変貌させていったのが、いわゆるDX(デジタルトランスフォーメーション)の波である。私たちは日常生活、仕事や学習、金融や買い物、そして余暇や趣味の世界でさえ、パソコンやスマホに代表される個人用情報端末と、その背景にあるネットワークを最大限に利用することが可能になり、またそれを求められるようになった。2020年代以降を文化的に暮らしていくためには、デジタル社会を十分に理解し、できるだけ安全に、そして効率的に効果的にその仕組みを活用していくための、デジタル・リテラシーを身につけることが重要となったのである。本科目は共通教育科目群の中核において大学の全学部・全学科の初年度において必修となり、現代を生きる誰もが身につけるべき、知識と技術を学習し、大学生としてデジタル環境の中で、それらのしくみを最大限に生かし、自身の学習や研究、文化的活動に生かすことを目的としている。

本授業においては原則として普通教室において対面で、講義形式の授業と、持参PCの操作を中心とした演習形式の授業を混在させて行う。

開始当初の3週は、大学から指定・提供されている各種ネットワークサービスの利用方法を習得するために行われ、第4週以降は講義形式の授業を行いつつ、講義内容に即した課題を持参PCにて行う演習形式の授業へとつなげる形態をとる。

## 到達目標

1. 学内における各種サービスを支障なく利用することができる。
2. Wordの基本的な使用法を修め、文書を作成することができる。
3. PowerPointの基本的な使用法を修め、プレゼンテーション資料を作成することができる。
4. Excelの基本的な使用法を修め、簡単な計算表とグラフを作成することができる。
5. 授業内で修めたPCの基本的な利用法に慣れ、スムーズにコンテンツ制作が行える。
6. PCアプリを効果的に利用して、自身の思考をわかりやすく表現したコンテンツが作成できる。
7. 現代社会とデジタル技術の関りについての基本的な知識を獲得し、ネットワーク内における自分の権利を守り、かつ自分自身の生活に生かすことができる。

## 授業計画

## 【第1週】ネットワークサービスの利用

UNIPA、Google Classroom、Microsoft 365、zoom、WWW、OIUメールの活用を習得する。

## 【第2週】日本語入力と文書作成(1)

Wordにおける日本語入力を学び、簡単な文書を作成、Google Driveに保存するまでを学ぶ(テキストWord編1.1~1.6)。

## 【第3週】日本語入力と文書作成(2)

Google Driveに保存した文書を再編集し、より高度な文書作成を学ぶ(テキストWord編1.7~1.8、2.1~2.3)。

## 【第4週】「PCのクリエイティブな利用」と文書作成(3)

(講義) PCによるコンテンツ作成のあらましを学ぶ。  
(演習) Wordによるレポート作成を学ぶ(テキストWord編3.1~3.4)。

## 【第5週】「マルチウィンドウの利用」とプレゼンテーション(1)

(講義) PCの広い画面を最大限に利用して、ブラウザとアプリの同時利用を学ぶ。  
(演習) PowerPointによるプレゼンテーションの概要を学ぶ(テキストPowerPoint編2.1~2.3)。

## 【第6週】「スマホとの連携」とプレゼンテーション(2)

(講義) PCとスマホのそれぞれの特徴を学び、各々でのデータ利用について学ぶ。  
(演習) スマホと連携したコンテンツ作りを、PowerPoint上で体験する(テキストPowerPoint編3.1~3.4)。

## 【第7週】「ネットワーク/メディアの概要」とプレゼンテーション(3)

(講義) ネットワークがメディアとして活用されている実態を学び、ネットワーク上のコンテンツ利用の実際を学ぶ。  
(演習) より興味を引くPowerPointによるプレゼンテーションについて学ぶ(テキストPowerPoint編4.1~4.3)。

## 【第8週】「セキュリティの知識」とセキュリティ管理

(講義) ネットワーク上の脅威や権利侵害について学び、安全なネットワーク利用について考える。  
(演習) 自身のパスワードを変更し、自身によるセキュリティ管理を開始する。

## 【第9週】「バーコード・QRコード・暗号」と文書作成(4)



(講義) 社会における情報利用のしくみを学び、それらの存在意義や安全性について考える。  
 (演習) また、その考察の結果をWordにより文章化する(テキストWord編4.1~4.5)。

【第10週】「ICカード・スマホ決済・Webマネー」と高度なWeb検索  
 (講義) ネットワーク上のお金について、そのあらましを学ぶ。  
 (演習) Webの検索機能を用いて、自分自身も利用するIT技術の詳細について調べる。

【第11週】「クラウド」とプレゼンテーション(4)  
 (講義) Google Driveを代表とするクラウド技術について知る。  
 (演習) 自らWebによって収集したデータを交えてプレゼンテーション資料を作成する(テキストPowerPoint編6章)。

【第12週】「データフォーマットと圧縮」と表計算(1)  
 (講義) 映像、音声、文書などさまざまな場面で使われる多くのデータフォーマットと、その特徴について知る。  
 (演習) データ処理の基本としてExcelの使い方を学ぶ(テキストExcel編1.1~1.6、2.1~2.4)。

【第13週】「ゲームビジネス」と表計算(2)  
 (講義) 多くの学生にとって興味深いゲームコンテンツにおけるビジネスのしくみを知り、その意義を考える。  
 (演習) Excelの関数を学ぶ(テキストExcel編3.1~3.2、4.1~4.2)。

【第14週】「シミュレーション」と表計算(3)  
 (講義) コンピューターシミュレーションの基礎を学び、知的生産における応用を考える。  
 (演習) Excelのグラフ機能を使った簡単なシミュレーションを体験してみる(テキストExcel編6.1~6.3)。

【第15週】「デジタル・リテラシー演習Ⅰ・Ⅱの紹介」と表計算(4)  
 (講義) 科目「デジタル・リテラシー」の結びとして、学習した内容の今後の発展と「デジタル・リテラシー演習Ⅰ・Ⅱ」を紹介する。  
 (演習) Excelによって作成したグラフをWord、PowerPointに引用し、アプリを連携したコンテンツ作成を学ぶ(テキストPowerPoint編5章、Word編11.3)。

#### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

事前学習としては、各週の演習授業に備えて、テキストを通読しておき、必要に応じて独習しておくこと。  
 事後の学習は、毎回の講義内容に合わせた演習を通じて復習を行い、成果を提出すること。

#### 課題に対するフィードバックの方法

毎回の課題に対して次週授業にて講評を行い、自身の達成度を確認する。またそこからさらに拡張して課題を発展していくことを繰り返す。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

本授業では、課題の達成度、最終課題の完成度について評価を行う。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	授業の受講態度と課題の提出	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	30	課題の達成度	2, 3, 4, 5, 6, 7
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	最終課題の完成度	6, 7
その他	0		

テキスト	<p>オーム社「Microsoft Office Word&amp;PowerPoint編[改訂版]」花木泰子・浅里京子／著 ISBN: 978-4-274-22919-0 2400円+税          オーム社「コンピューターリテラシー Microsoft Office Excel編[改訂版]」多田憲孝・内藤富美子／著 ISBN978-4-274-22920-6 2400円+税</p> <p>上記2冊は1年次後期「デジタル・リテラシー演習Ⅰ」および2年次前期「デジタル・リテラシー演習Ⅱ」でも使用される。</p>
------	---

参考書	必要に応じて授業内で紹介する。
-----	-----------------

履修条件・他の科目との関連	<p>本科目は必修科目であり、毎回必ず十分に充電したPCを持参すること。          本科目は1年次後期の必修科目「デジタル・リテラシー演習Ⅰ」並びに2年次前期の選択科目「デジタル・リテラシー演習Ⅱ」の基礎となる内容であり、本科目の単位を取得していないと後の科目は理解できない恐れがある。</p>
---------------	---

授業コード	10401815	授業形態	講義・演習	実務家教員	—
授業科目名	デジタル・リテラシー [対面]				
シラバス執筆(全員)	大島 淑恵				
シラバス執筆(主)	大島 淑恵				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

2020年から全世界でまん延した新型コロナウイルスの影響で、社会生活は一変した。社会ではそれまでもすでに問題とされていた勤務形態の見直しが進み、学校においてもできるだけ接触の少ない授業形態への試みが積極的に行われ、また生活の形態も大きく変貌を遂げた。その結果として社会生活のあらゆる場面を急速に変貌させていったのが、いわゆるDX(デジタルトランスフォーメーション)の波である。私たちは日常生活、仕事や学習、金融や買い物、そして余暇や趣味の世界でさえ、パソコンやスマホに代表される個人用情報端末と、その背景にあるネットワークを最大限に利用することが可能になり、またそれを求められるようになった。2020年代以降を文化的に暮らしていくためには、デジタル社会を十分に理解し、できるだけ安全に、そして効率的に効果的にその仕組みを活用していくための、デジタル・リテラシーを身につけることが重要となったのである。本科目は共通教育科目群の中核において大学の全学部・全学科の初年度において必修となり、現代を生きる誰もが身につけるべき、知識と技術を学習し、大学生としてデジタル環境の中で、それらのしくみを最大限に生かし、自身の学習や研究、文化的活動に生かすことを目的としている。

本授業においては原則として普通教室において対面で、講義形式の授業と、持参PCの操作を中心とした演習形式の授業を混在させて行う。開始当初の3週は、大学から指定・提供されている各種ネットワークサービスの利用方法を習得するために行われ、第4週以降は講義形式の授業を行いつつ、講義内容に即した課題を持参PCにて行う演習形式の授業へとつなげる形態をとる。

## 到達目標

1. 学内における各種サービスを支障なく利用することができる。
2. Wordの基本的な使用法を修め、文書を作成することができる。
3. PowerPointの基本的な使用法を修め、プレゼンテーション資料を作成することができる。
4. Excelの基本的な使用法を修め、簡単な計算表とグラフを作成することができる。
5. 授業内で修めたPCの基本的な利用法に慣れ、スムーズにコンテンツ制作が行える。
6. PCアプリを効果的に利用して、自身の思考をわかりやすく表現したコンテンツが作成できる。
7. 現代社会とデジタル技術の関りについての基本的な知識を獲得し、ネットワーク内における自分の権利を守り、かつ自分自身の生活に生かすことができる。

## 授業計画

## 【第1週】 ネットワークサービスの利用

UNIPA、Google Classroom、Microsoft 365、zoom、WWW、OIUメールの活用を習得する。

## 【第2週】 日本語入力と文書作成(1)

Wordにおける日本語入力を学び、簡単な文書を作成、Google Driveに保存するまでを学ぶ(テキストWord編1.1~1.6)。

## 【第3週】 日本語入力と文書作成(2)

Google Driveに保存した文書を再編集し、より高度な文書作成を学ぶ(テキストWord編1.7~1.8、2.1~2.3)。

## 【第4週】 「PCのクリエイティブな利用」と文書作成(3)

(講義) PCによるコンテンツ作成のあらましを学ぶ。  
(演習) Wordによるレポート作成を学ぶ(テキストWord編3.1~3.4)。

## 【第5週】 「マルチウィンドウの利用」とプレゼンテーション(1)

(講義) PCの広い画面を最大限に利用して、ブラウザとアプリの同時利用を学ぶ。  
(演習) PowerPointによるプレゼンテーションの概要を学ぶ(テキストPowerPoint編2.1~2.3)。

## 【第6週】 「スマホとの連携」とプレゼンテーション(2)

(講義) PCとスマホのそれぞれの特徴を学び、各々でのデータ利用について学ぶ。  
(演習) スマホと連携したコンテンツ作りを、PowerPoint上で体験する(テキストPowerPoint編3.1~3.4)。

## 【第7週】 「ネットワーク/メディアの概要」とプレゼンテーション(3)

(講義) ネットワークがメディアとして活用されている実態を学び、ネットワーク上のコンテンツ利用の実際を学ぶ。  
(演習) より興味を引くPowerPointによるプレゼンテーションについて学ぶ(テキストPowerPoint編4.1~4.3)。

## 【第8週】 「セキュリティの知識」とセキュリティ管理

(講義) ネットワーク上の脅威や権利侵害について学び、安全なネットワーク利用について考える。  
(演習) 自身のパスワードを変更し、自身によるセキュリティ管理を開始する。

## 【第9週】 「バーコード・QRコード・暗号」と文書作成(4)



(講義) 社会における情報利用のしくみを学び、それらの存在意義や安全性について考える。  
 (演習) また、その考察の結果をWordにより文章化する(テキストWord編4.1~4.5)。

**【第10週】「ICカード・スマホ決済・Webマネー」と高度なWeb検索**

(講義) ネットワーク上のお金について、そのあらましを学ぶ。  
 (演習) Webの検索機能を用いて、自分自身も利用するIT技術の詳細について調べる。

**【第11週】「クラウド」とプレゼンテーション(4)**

(講義) Google Driveを代表とするクラウド技術について知る。  
 (演習) 自らWebによって収集したデータを交えてプレゼンテーション資料を作成する(テキストPowerPoint編6章)。

**【第12週】「データフォーマットと圧縮」と表計算(1)**

(講義) 映像、音声、文書などさまざまな場面で使われる多くのデータフォーマットと、その特徴について知る。  
 (演習) データ処理の基本としてExcelの使い方を学ぶ(テキストExcel編1.1~1.6、2.1~2.4)。

**【第13週】「ゲームビジネス」と表計算(2)**

(講義) 多くの学生にとって興味深いゲームコンテンツにおけるビジネスのしくみを知り、その意義を考える。  
 (演習) Excelの関数を学ぶ(テキストExcel編3.1~3.2、4.1~4.2)。

**【第14週】「シミュレーション」と表計算(3)**

(講義) コンピューターシミュレーションの基礎を学び、知的生産における応用を考える。  
 (演習) Excelのグラフ機能を使った簡単なシミュレーションを体験してみる(テキストExcel編6.1~6.3)。

**【第15週】「デジタル・リテラシー演習Ⅰ・Ⅱの紹介」と表計算(4)**

(講義) 科目「デジタル・リテラシー」の結びとして、学習した内容の今後の発展と「デジタル・リテラシー演習Ⅰ・Ⅱ」を紹介する。  
 (演習) Excelによって作成したグラフをWord、PowerPointに引用し、アプリを連携したコンテンツ作成を学ぶ(テキストPowerPoint編5章、Word編11.3)。

**事前事後の学習**

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

事前学習としては、各週の演習授業に備えて、テキストを通読しておき、必要に応じて独習しておくこと。  
 事後の学習は、毎回の講義内容に合わせた演習を通じて復習を行い、成果を提出すること。

**課題に対するフィードバックの方法**

毎回の課題に対して次週授業にて講評を行い、自身の達成度を確認する。またそこからさらに拡張して課題を発展していくことを繰り返す。

**成績評価の方法・基準(方針)**

本授業では、課題の達成度、最終課題の完成度について評価を行う。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	授業の受講態度と課題の提出	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	30	課題の達成度	2, 3, 4, 5, 6, 7
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	最終課題の完成度	6, 7
その他	0		

テキスト	<p>オーム社「Microsoft Office Word &amp; PowerPoint編[改訂版]」花木泰子・浅里京子 / 著 ISBN: 978-4-274-22919-0 2400円+税          オーム社「コンピューターリテラシー Microsoft Office Excel編[改訂版]」多田憲孝・内藤富美子 / 著 ISBN978-4-274-22920-6 2400円+税</p> <p>上記2冊は1年次後期「デジタル・リテラシー演習Ⅰ」および2年次前期「デジタル・リテラシー演習Ⅱ」でも使用される。</p>
------	---

参考書	必要に応じて授業内で紹介する。
-----	-----------------

履修条件・他の科目との関連	<p>本科目は必修科目であり、毎回必ず十分に充電したPCを持参すること。          本科目は1年次後期の必修科目「デジタル・リテラシー演習Ⅰ」並びに2年次前期の選択科目「デジタル・リテラシー演習Ⅱ」の基礎となる内容であり、本科目の単位を取得していないと後の科目は理解できない恐れがある。</p>
---------------	---

授業コード	10401816	授業形態	講義・演習	実務家教員	—
授業科目名	デジタル・リテラシー [対面]				
シラバス執筆(全員)	韓 尚秀				
シラバス執筆(主)	韓 尚秀				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

2020年から全世界でまん延した新型コロナウイルスの影響で、社会生活は一変した。社会ではそれまでもすでに問題とされていた勤務形態の見直しが進み、学校においてもできるだけ接触の少ない授業形態への試みが積極的に行われ、また生活の形態も大きく変貌を遂げた。その結果として社会生活のあらゆる場面を急速に変貌させていったのが、いわゆるDX(デジタルトランスフォーメーション)の波である。私たちは日常生活、仕事や学習、金融や買い物、そして余暇や趣味の世界でさえ、パソコンやスマホに代表される個人用情報端末と、その背景にあるネットワークを最大限に利用することが可能になり、またそれを求められるようになった。2020年代以降を文化的に暮らしていくためには、デジタル社会を十分に理解し、できるだけ安全に、そして効率的に効果的にその仕組みを活用していくための、デジタル・リテラシーを身につけることが重要となったのである。本科目は共通教育科目群の中核において大学の全学部・全学科の初年度において必修となり、現代を生きる誰もが身につけるべき、知識と技術を学習し、大学生としてデジタル環境の中で、それらのしくみを最大限に生かし、自身の学習や研究、文化的活動に生かすことを目的としている。

本授業においては原則として普通教室において対面で、講義形式の授業と、持参PCの操作を中心とした演習形式の授業を混在させて行う。開始当初の3週は、大学から指定・提供されている各種ネットワークサービスの利用方法を習得するために行われ、第4週以降は講義形式の授業を行いつつ、講義内容に即した課題を持参PCにて行う演習形式の授業へとつなげる形態をとる。

## 到達目標

1. 学内における各種サービスを支障なく利用することができる。
2. Wordの基本的な使用法を修め、文書を作成することができる。
3. PowerPointの基本的な使用法を修め、プレゼンテーション資料を作成することができる。
4. Excelの基本的な使用法を修め、簡単な計算表とグラフを作成することができる。
5. 授業内で修めたPCの基本的な利用法に慣れ、スムーズにコンテンツ制作が行える。
6. PCアプリを効果的に利用して、自身の思考をわかりやすく表現したコンテンツが作成できる。
7. 現代社会とデジタル技術の関りについての基本的な知識を獲得し、ネットワーク内における自分の権利を守り、かつ自分自身の生活に生かすことができる。

## 授業計画

## 【第1週】ネットワークサービスの利用

UNIPA、Google Classroom、Microsoft 365、zoom、WWW、OIUメールの活用を習得する。

## 【第2週】日本語入力と文書作成(1)

Wordにおける日本語入力を学び、簡単な文書を作成、Google Driveに保存するまでを学ぶ(テキストWord編1.1~1.6)。

## 【第3週】日本語入力と文書作成(2)

Google Driveに保存した文書を再編集し、より高度な文書作成を学ぶ(テキストWord編1.7~1.8、2.1~2.3)。

## 【第4週】「PCのクリエイティブな利用」と文書作成(3)

(講義) PCによるコンテンツ作成のあらましを学ぶ。  
(演習) Wordによるレポート作成を学ぶ(テキストWord編3.1~3.4)。

## 【第5週】「マルチウィンドウの利用」とプレゼンテーション(1)

(講義) PCの広い画面を最大限に利用して、ブラウザとアプリの同時利用を学ぶ。  
(演習) PowerPointによるプレゼンテーションの概要を学ぶ(テキストPowerPoint編2.1~2.3)。

## 【第6週】「スマホとの連携」とプレゼンテーション(2)

(講義) PCとスマホのそれぞれの特徴を学び、各々でのデータ利用について学ぶ。  
(演習) スマホと連携したコンテンツ作りを、PowerPoint上で体験する(テキストPowerPoint編3.1~3.4)。

## 【第7週】「ネットワーク/メディアの概要」とプレゼンテーション(3)

(講義) ネットワークがメディアとして活用されている実態を学び、ネットワーク上のコンテンツ利用の実際を学ぶ。  
(演習) より興味を引くPowerPointによるプレゼンテーションについて学ぶ(テキストPowerPoint編4.1~4.3)。

## 【第8週】「セキュリティの知識」とセキュリティ管理

(講義) ネットワーク上の脅威や権利侵害について学び、安全なネットワーク利用について考える。  
(演習) 自身のパスワードを変更し、自身によるセキュリティ管理を開始する。

## 【第9週】「バーコード・QRコード・暗号」と文書作成(4)

(講義) 社会における情報利用のしくみを学び、それらの存在意義や安全性について考える。  
 (演習) また、その考察の結果をWordにより文章化する(テキストWord編4.1~4.5)。

【第10週】「ICカード・スマホ決済・Webマネー」と高度なWeb検索  
 (講義) ネットワーク上のお金について、そのあらましを学ぶ。  
 (演習) Webの検索機能を用いて、自分自身も利用するIT技術の詳細について調べる。

【第11週】「クラウド」とプレゼンテーション(4)  
 (講義) Google Driveを代表とするクラウド技術について知る。  
 (演習) 自らWebによって収集したデータを交えてプレゼンテーション資料を作成する(テキストPowerPoint編6章)。

【第12週】「データフォーマットと圧縮」と表計算(1)  
 (講義) 映像、音声、文書などさまざまな場面で使われる多くのデータフォーマットと、その特徴について知る。  
 (演習) データ処理の基本としてExcelの使い方を学ぶ(テキストExcel編1.1~1.6、2.1~2.4)。

【第13週】「ゲームビジネス」と表計算(2)  
 (講義) 多くの学生にとって興味深いゲームコンテンツにおけるビジネスのしくみを知り、その意義を考える。  
 (演習) Excelの関数を学ぶ(テキストExcel編3.1~3.2、4.1~4.2)。

【第14週】「シミュレーション」と表計算(3)  
 (講義) コンピューターシミュレーションの基礎を学び、知的生産における応用を考える。  
 (演習) Excelのグラフ機能を使った簡単なシミュレーションを体験してみる(テキストExcel編6.1~6.3)。

【第15週】「デジタル・リテラシー演習Ⅰ・Ⅱの紹介」と表計算(4)  
 (講義) 科目「デジタル・リテラシー」の結びとして、学習した内容の今後の発展と「デジタル・リテラシー演習Ⅰ・Ⅱ」を紹介する。  
 (演習) Excelによって作成したグラフをWord、PowerPointに引用し、アプリを連携したコンテンツ作成を学ぶ(テキストPowerPoint編5章、Word編11.3)。

#### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

事前学習としては、各週の演習授業に備えて、テキストを通読しておき、必要に応じて独習しておくこと。  
 事後の学習は、毎回の講義内容に合わせた演習を通じて復習を行い、成果を提出すること。

#### 課題に対するフィードバックの方法

毎回の課題に対して次週授業にて講評を行い、自身の達成度を確認する。またそこからさらに拡張して課題を発展していくことを繰り返す。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

本授業では、課題の達成度、最終課題の完成度について評価を行う。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	授業の受講態度と課題の提出	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	30	課題の達成度	2, 3, 4, 5, 6, 7
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	最終課題の完成度	6, 7
その他	0		

テキスト  
 オーム社「Microsoft Office Word&PowerPoint編[改訂版]」花木泰子・浅里京子／著 ISBN: 978-4-274-22919-0 2400円+税  
 オーム社「コンピューターリテラシー Microsoft Office Excel編[改訂版]」多田憲孝・内藤富美子／著 ISBN978-4-274-22920-6 2400円+税  
 上記2冊は1年次後期「デジタル・リテラシー演習Ⅰ」および2年次前期「デジタル・リテラシー演習Ⅱ」でも使用される。

参考書  
 必要に応じて授業内で紹介する。

履修条件・他の科目との関連  
 本科目は必修科目であり、毎回必ず十分に充電したPCを持参すること。  
 本科目は1年次後期の必修科目「デジタル・リテラシー演習Ⅰ」並びに2年次前期の選択科目「デジタル・リテラシー演習Ⅱ」の基礎となる内容であり、本科目の単位を取得していないと後の科目は理解できない恐れがある。

授業コード	10401951	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	デジタル・リテラシー演習 I [対面]				
シラバス執筆(全員)	新谷 廣一				
シラバス執筆(主)	新谷 廣一				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

2020年から全世界でまん延した新型コロナウイルスの影響で、社会生活は一変した。社会ではそれまでもすでに問題とされていた勤務形態の見直しが進み、学校においてもできるだけ接触の少ない授業形態への試みが積極的に行われ、また生活の形態も大きく変貌を遂げた。その結果として社会生活のあらゆる場面を急速に変貌させていったのが、いわゆるDX(デジタルトランスフォーメーション)の波である。私たちは日常生活、仕事や学習、金融や買い物、そして余暇や趣味の世界でさえ、パソコンやスマホに代表される個人用情報端末と、その背景にあるネットワークを最大限に利用することが可能になり、またそれを求められるようになった。2020年代以降を文化的に暮らしていくためには、デジタル社会を十分に理解し、できるだけ安全に、そして効率的に効果的にその仕組みを活用していくための、デジタル・リテラシーを身につけることが重要となったのである。本科目ではすでに「デジタル・リテラシー」において学んだPCの操作技術をより深化させ、PCとアプリを縦横無尽に駆使して、デジタル環境における自己の表現技術をより研鑽することを目的としている。

本授業においては原則として普通教室において対面で、持参PCの操作を中心とした演習形式の授業を行う。Microsoft 365を使用し、「デジタル・リテラシー」において学んだ各アプリの基本的利用法をさらに拡張して、デジタルアプリによるより高い思考力と表現力を身につけていく。また、その際に利用する様々なファイルを、クラウドファイルシステム上で整理し管理することを学ぶ。

## 到達目標

1. クラウド環境において各種の情報をフォルダに整理整頓し管理することができる。
2. クラウド環境を利用しながら、Wordによる高度な文書作成ができる。
3. クラウド環境を利用しながら、PowerPointによる高度なプレゼンテーション資料を作成できる。
4. クラウド環境を利用しながら、Excelによる高度なワークシートの操作ができる。
5. Officeアプリを連携させて利用し、他者への情報伝達のための資料を作成することができる。

## 授業計画

【第1週】 ファイルシステム  
Google ClassroomとPCのファイルシステムの利用と操作

【第2週】 Word(1)  
テキストWord編第5章「表作成 I」

【第3週】 Word(2)  
テキストWord編第6章「表作成 II」

【第4週】 Word(3)  
テキストWord編第7章「社外ビジネス文書」

【第5週】 Word(4)  
テキストWord編第8章「図形描画」

【第6週】 PowerPoint(1)  
テキストPowerPoint編第1章「プレゼンテーションとは」、第6章「図・画像の挿入」

【第7週】 PowerPoint(2)  
テキストPowerPoint編第7章「画面切り替え効果とアニメーション」

【第8週】 Word(5) & PowerPoint(3)  
演習問題

【第9週】 Excel(1)  
テキストExcel編第4章「基本的な関数」の復習

【第10週】 Excel(2)  
テキストExcel編第5章「相対参照と絶対参照」

【第11週】 Excel(3)  
テキストExcel編第7章「データベース機能 I」

【第12週】 Excel(4)  
テキストExcel編第8章「判断処理 I」

【第13週】 Excel(5)  
テキストExcel編第9章「複数シートの利用」



【第14週】Excel (6)  
テキストExcel編第10章「基礎編総合演習」

【第15週】Officeアプリの連携  
最終課題を課し、Officeアプリを連携して資料作成できることを確認する。

#### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

事前学習としては、各週の演習授業に備えて、テキストを通読しておき、必要に応じて独習しておくこと。  
事後の学習は、毎回の講義内容に合わせた演習を通じて復習を行い、成果を提出すること。

#### 課題に対するフィードバックの方法

毎回の課題に対して次週授業にて点検を行い、またそこからさらに拡張して課題を発展していくことを繰り返す。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

本科目は演習授業であり、毎回の課題の提出とその達成度、最終課題の完成度を評価対象とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	毎回の課題提出	2, 3, 4, 5
授業外での評価	30	課題の達成度	1, 5
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	最終課題の完成度	1, 2, 3, 4, 5
その他	0		

テキスト  
オーム社「Microsoft Office Word&PowerPoint編[改訂版]」花木泰子・浅里京子／著 ISBN: 978-4-274-22919-0 2400円＋税  
オーム社「コンピューターリテラシー(改訂版)Microsoft Office Excel編」多田憲孝・内藤富美子／著 ISBN: 978-4-274-22920-6 2400円＋税  
上記2冊は1年次前期「デジタル・リテラシー」および2年次前期「デジタル・リテラシー演習Ⅱ」でも使用される。  
上記のほかに、必要に応じて電子的資料をGoogle Classroomを通じて配布する。

参考書  
必要に応じて授業内で紹介する。

履修条件・他の科目との関連  
本科目は必修科目であり、毎回必ず十分に充電したPCを持参すること。  
本科目は1年次前期の必修科目「デジタル・リテラシー」を基礎としており、「デジタル・リテラシー」の単位を取得後に履修すべきである。また2年次前期の選択科目「デジタル・リテラシー演習Ⅱ」は、本科目を基礎とした科目であり、本科目の単位取得を前提とした授業内容となる。

授業コード	10401913	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	デジタル・リテラシー演習 I [対面]				
シラバス執筆(全員)	浅里 京子				
シラバス執筆(主)	浅里 京子				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

2020年から全世界でまん延した新型コロナウイルスの影響で、社会生活は一変した。社会ではそれまでもすでに問題とされていた勤務形態の見直しが進み、学校においてもできるだけ接触の少ない授業形態への試みが積極的に行われ、また生活の形態も大きく変貌を遂げた。その結果として社会生活のあらゆる場面を急速に変貌させていったのが、いわゆるDX(デジタルトランスフォーメーション)の波である。私たちは日常生活、仕事や学習、金融や買い物、そして余暇や趣味の世界でさえ、パソコンやスマホに代表される個人用情報端末と、その背景にあるネットワークを最大限に利用することが可能になり、またそれを求められるようになった。2020年代以降を文化的に暮らしていくためには、デジタル社会を十分に理解し、できるだけ安全に、そして効率的に効果的にその仕組みを活用していくための、デジタル・リテラシーを身につけることが重要となったのである。本科目ではすでに「デジタル・リテラシー」において学んだPCの操作技術をより深化させ、PCとアプリを縦横無尽に駆使して、デジタル環境における自己の表現技術をより研鑽することを目的としている。

本授業においては原則として普通教室において対面で、持参PCの操作を中心とした演習形式の授業を行う。Microsoft 365を使用し、「デジタル・リテラシー」において学んだ各アプリの基本的利用法をさらに拡張して、デジタルアプリによるより高い思考力と表現力を身につけていく。また、その際に利用する様々なファイルを、クラウドファイルシステム上で整理し管理することを学ぶ。

## 到達目標

1. クラウド環境において各種の情報をフォルダに整理整頓し管理することができる。
2. クラウド環境を利用しながら、Wordによる高度な文書作成ができる。
3. クラウド環境を利用しながら、PowerPointによる高度なプレゼンテーション資料を作成できる。
4. クラウド環境を利用しながら、Excelによる高度なワークシートの操作ができる。
5. Officeアプリを連携させて利用し、他者への情報伝達のための資料を作成することができる。

## 授業計画

【第1週】 ファイルシステム  
Google ClassroomとPCのファイルシステムの利用と操作

【第2週】 Word(1)  
テキストWord編第5章「表作成 I」

【第3週】 Word(2)  
テキストWord編第6章「表作成 II」

【第4週】 Word(3)  
テキストWord編第7章「社外ビジネス文書」

【第5週】 Word(4)  
テキストWord編第8章「図形描画」

【第6週】 PowerPoint(1)  
テキストPowerPoint編第1章「プレゼンテーションとは」、第6章「図・画像の挿入」

【第7週】 PowerPoint(2)  
テキストPowerPoint編第7章「画面切り替え効果とアニメーション」

【第8週】 Word(5) & PowerPoint(3)  
演習問題

【第9週】 Excel(1)  
テキストExcel編第4章「基本的な関数」の復習

【第10週】 Excel(2)  
テキストExcel編第5章「相対参照と絶対参照」

【第11週】 Excel(3)  
テキストExcel編第7章「データベース機能 I」

【第12週】 Excel(4)  
テキストExcel編第8章「判断処理 I」

【第13週】 Excel(5)  
テキストExcel編第9章「複数シートの利用」



【第14週】Excel (6)  
テキストExcel編第10章「基礎編総合演習」

【第15週】Officeアプリの連携  
最終課題を課し、Officeアプリを連携して資料作成できることを確認する。

#### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

事前学習としては、各週の演習授業に備えて、テキストを通読しておき、必要に応じて独習しておくこと。  
事後の学習は、毎回の講義内容に合わせた演習を通じて復習を行い、成果を提出すること。

#### 課題に対するフィードバックの方法

毎回の課題に対して次週授業にて点検を行い、またそこからさらに拡張して課題を発展していくことを繰り返す。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

本科目は演習授業であり、毎回の課題の提出とその達成度、最終課題の完成度を評価対象とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	毎回の課題提出	2, 3, 4, 5
授業外での評価	30	課題の達成度	1, 5
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	最終課題の完成度	1, 2, 3, 4, 5
その他	0		

テキスト  
オーム社「Microsoft Office Word&PowerPoint編[改訂版]」花木泰子・浅里京子／著 ISBN: 978-4-274-22919-0 2400円＋税  
オーム社「コンピューターリテラシー(改訂版)Microsoft Office Excel編」多田憲孝・内藤富美子／著 ISBN: 978-4-274-22920-6 2400円＋税  
上記2冊は1年次前期「デジタル・リテラシー」および2年次前期「デジタル・リテラシー演習Ⅱ」でも使用される。  
上記のほかに、必要に応じて電子的資料をGoogle Classroomを通じて配布する。

参考書  
必要に応じて授業内で紹介する。

履修条件・他の科目との関連  
本科目は必修科目であり、毎回必ず十分に充電したPCを持参すること。  
本科目は1年次前期の必修科目「デジタル・リテラシー」を基礎としており、「デジタル・リテラシー」の単位を取得後に履修すべきである。また2年次前期の選択科目「デジタル・リテラシー演習Ⅱ」は、本科目を基礎とした科目であり、本科目の単位取得を前提とした授業内容となる。

授業コード	10401914	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	デジタル・リテラシー演習Ⅰ [対面]				
シラバス執筆(全員)	下條 善史				
シラバス執筆(主)	下條 善史				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

2020年から全世界でまん延した新型コロナウイルスの影響で、社会生活は一変した。社会ではそれまでもすでに問題とされていた勤務形態の見直しが進み、学校においてもできるだけ接触の少ない授業形態への試みが積極的に行われ、また生活の形態も大きく変貌を遂げた。その結果として社会生活のあらゆる場面を急速に変貌させていったのが、いわゆるDX(デジタルトランスフォーメーション)の波である。私たちは日常生活、仕事や学習、金融や買い物、そして余暇や趣味の世界でさえ、パソコンやスマホに代表される個人用情報端末と、その背景にあるネットワークを最大限に利用することが可能になり、またそれを求められるようになった。2020年代以降を文化的に暮らしていくためには、デジタル社会を十分に理解し、できるだけ安全に、そして効率的に効果的にその仕組みを活用していくための、デジタル・リテラシーを身につけることが重要となったのである。本科目ではすでに「デジタル・リテラシー」において学んだPCの操作技術をより深化させ、PCとアプリを縦横無尽に駆使して、デジタル環境における自己の表現技術をより研鑽することを目的としている。

本授業においては原則として普通教室において対面で、持参PCの操作を中心とした演習形式の授業を行う。Microsoft 365を使用し、「デジタル・リテラシー」において学んだ各アプリの基本的利用法をさらに拡張して、デジタルアプリによるより高い思考力と表現力を身につけていく。また、その際に利用する様々なファイルを、クラウドファイルシステム上で整理し管理することを学ぶ。

## 到達目標

1. クラウド環境において各種の情報をフォルダに整理整頓し管理することができる。
2. クラウド環境を利用しながら、Wordによる高度な文書作成ができる。
3. クラウド環境を利用しながら、PowerPointによる高度なプレゼンテーション資料を作成できる。
4. クラウド環境を利用しながら、Excelによる高度なワークシートの操作ができる。
5. Officeアプリを連携させて利用し、他者への情報伝達のための資料を作成することができる。

## 授業計画

【第1週】 ファイルシステム  
Google ClassroomとPCのファイルシステムの利用と操作

【第2週】 Word(1)  
テキストWord編第5章「表作成Ⅰ」

【第3週】 Word(2)  
テキストWord編第6章「表作成Ⅱ」

【第4週】 Word(3)  
テキストWord編第7章「社外ビジネス文書」

【第5週】 Word(4)  
テキストWord編第8章「図形描画」

【第6週】 PowerPoint(1)  
テキストPowerPoint編第1章「プレゼンテーションとは」、第6章「図・画像の挿入」

【第7週】 PowerPoint(2)  
テキストPowerPoint編第7章「画面切り替え効果とアニメーション」

【第8週】 Word(5) & PowerPoint(3)  
演習問題

【第9週】 Excel(1)  
テキストExcel編第4章「基本的な関数」の復習

【第10週】 Excel(2)  
テキストExcel編第5章「相対参照と絶対参照」

【第11週】 Excel(3)  
テキストExcel編第7章「データベース機能Ⅰ」

【第12週】 Excel(4)  
テキストExcel編第8章「判断処理Ⅰ」

【第13週】 Excel(5)  
テキストExcel編第9章「複数シートの利用」

【第14週】Excel (6)  
テキストExcel編第10章「基礎編総合演習」

【第15週】Officeアプリの連携  
最終課題を課し、Officeアプリを連携して資料作成できることを確認する。

#### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

事前学習としては、各週の演習授業に備えて、テキストを通読しておき、必要に応じて独習しておくこと。  
事後の学習は、毎回の講義内容に合わせた演習を通じて復習を行い、成果を提出すること。

#### 課題に対するフィードバックの方法

毎回の課題に対して次週授業にて点検を行い、またそこからさらに拡張して課題を発展していくことを繰り返す。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

本科目は演習授業であり、毎回の課題の提出とその達成度、最終課題の完成度を評価対象とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	毎回の課題提出	2, 3, 4, 5
授業外での評価	30	課題の達成度	1, 5
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	最終課題の完成度	1, 2, 3, 4, 5
その他	0		

テキスト  
オーム社「Microsoft Office Word&PowerPoint編[改訂版]」花木泰子・浅里京子／著 ISBN: 978-4-274-22919-0 2400円＋税  
オーム社「コンピューターリテラシー(改訂版)Microsoft Office Excel編」多田憲孝・内藤富美子／著 ISBN: 978-4-274-22920-6 2400円＋税  
上記2冊は1年次前期「デジタル・リテラシー」および2年次前期「デジタル・リテラシー演習Ⅱ」でも使用される。  
上記のほかに、必要に応じて電子的資料をGoogle Classroomを通じて配布する。

参考書  
必要に応じて授業内で紹介する。

履修条件・他の科目との関連  
本科目は必修科目であり、毎回必ず十分に充電したPCを持参すること。  
本科目は1年次前期の必修科目「デジタル・リテラシー」を基礎としており、「デジタル・リテラシー」の単位を取得後に履修すべきである。また2年次前期の選択科目「デジタル・リテラシー演習Ⅱ」は、本科目を基礎とした科目であり、本科目の単位取得を前提とした授業内容となる。

授業コード	10401915	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	デジタル・リテラシー演習Ⅰ [対面]				
シラバス執筆(全員)	三宅 香代子				
シラバス執筆(主)	三宅 香代子				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

2020年から全世界でまん延した新型コロナウイルスの影響で、社会生活は一変した。社会ではそれまでもすでに問題とされていた勤務形態の見直しが進み、学校においてもできるだけ接触の少ない授業形態への試みが積極的に行われ、また生活の形態も大きく変貌を遂げた。その結果として社会生活のあらゆる場面に急速に変貌させていったのが、いわゆるDX(デジタルトランスフォーメーション)の波である。私たちは日常生活、仕事や学習、金融や買い物、そして余暇や趣味の世界でさえ、パソコンやスマホに代表される個人用情報端末と、その背景にあるネットワークを最大限に利用することが可能になり、またそれを求められるようになった。2020年代以降を文化的に暮らしていくためには、デジタル社会を十分に理解し、できるだけ安全に、そして効率的に効果的にその仕組みを活用していくための、デジタル・リテラシーを身につけることが重要となったのである。本科目ではすでに「デジタル・リテラシー」において学んだPCの操作技術をより深化させ、PCとアプリを縦横無尽に駆使して、デジタル環境における自己の表現技術をより研鑽することを目的としている。

本授業においては原則として普通教室において対面で、持参PCの操作を中心とした演習形式の授業を行う。Microsoft 365を使用し、「デジタル・リテラシー」において学んだ各アプリの基本的利用法をさらに拡張して、デジタルアプリによるより高い思考力と表現力を身につけていく。また、その際に利用する様々なファイルを、クラウドファイルシステム上で整理し管理することを学ぶ。

## 到達目標

1. クラウド環境において各種の情報をフォルダに整理整頓し管理することができる。
2. クラウド環境を利用しながら、Wordによる高度な文書作成ができる。
3. クラウド環境を利用しながら、PowerPointによる高度なプレゼンテーション資料を作成できる。
4. クラウド環境を利用しながら、Excelによる高度なワークシートの操作ができる。
5. Officeアプリを連携させて利用し、他者への情報伝達のための資料を作成することができる。

## 授業計画

【第1週】 ファイルシステム  
Google ClassroomとPCのファイルシステムの利用と操作

【第2週】 Word(1)  
テキストWord編第5章「表作成Ⅰ」

【第3週】 Word(2)  
テキストWord編第6章「表作成Ⅱ」

【第4週】 Word(3)  
テキストWord編第7章「社外ビジネス文書」

【第5週】 Word(4)  
テキストWord編第8章「図形描画」

【第6週】 PowerPoint(1)  
テキストPowerPoint編第1章「プレゼンテーションとは」、第6章「図・画像の挿入」

【第7週】 PowerPoint(2)  
テキストPowerPoint編第7章「画面切り替え効果とアニメーション」

【第8週】 Word(5) & PowerPoint(3)  
演習問題

【第9週】 Excel(1)  
テキストExcel編第4章「基本的な関数」の復習

【第10週】 Excel(2)  
テキストExcel編第5章「相対参照と絶対参照」

【第11週】 Excel(3)  
テキストExcel編第7章「データベース機能Ⅰ」

【第12週】 Excel(4)  
テキストExcel編第8章「判断処理Ⅰ」

【第13週】 Excel(5)  
テキストExcel編第9章「複数シートの利用」

【第14週】Excel (6)  
テキストExcel編第10章「基礎編総合演習」

【第15週】Officeアプリの連携  
最終課題を課し、Officeアプリを連携して資料作成できることを確認する。

#### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

事前学習としては、各週の演習授業に備えて、テキストを通読しておき、必要に応じて独習しておくこと。  
事後の学習は、毎回の講義内容に合わせた演習を通じて復習を行い、成果を提出すること。

#### 課題に対するフィードバックの方法

毎回の課題に対して次週授業にて点検を行い、またそこからさらに拡張して課題を発展していくことを繰り返す。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

本科目は演習授業であり、毎回の課題の提出とその達成度、最終課題の完成度を評価対象とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	毎回の課題提出	2, 3, 4, 5
授業外での評価	30	課題の達成度	1, 5
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	最終課題の完成度	1, 2, 3, 4, 5
その他	0		

テキスト  
オーム社「Microsoft Office Word&PowerPoint編[改訂版]」花木泰子・浅里京子／著 ISBN: 978-4-274-22919-0 2400円＋税  
オーム社「コンピューターリテラシー(改訂版)Microsoft Office Excel編」多田憲孝・内藤富美子／著 ISBN: 978-4-274-22920-6 2400円＋税  
上記2冊は1年次前期「デジタル・リテラシー」および2年次前期「デジタル・リテラシー演習Ⅱ」でも使用される。  
上記のほかに、必要に応じて電子的資料をGoogle Classroomを通じて配布する。

参考書  
必要に応じて授業内で紹介する。

履修条件・他の科目との関連  
本科目は必修科目であり、毎回必ず十分に充電したPCを持参すること。  
本科目は1年次前期の必修科目「デジタル・リテラシー」を基礎としており、「デジタル・リテラシー」の単位を取得後に履修すべきである。また2年次前期の選択科目「デジタル・リテラシー演習Ⅱ」は、本科目を基礎とした科目であり、本科目の単位取得を前提とした授業内容となる。



授業コード	10401916	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	デジタル・リテラシー演習 I [対面]				
シラバス執筆(全員)	下條 善史				
シラバス執筆(主)	下條 善史				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

2020年から全世界でまん延した新型コロナウイルスの影響で、社会生活は一変した。社会ではそれまでもすでに問題とされていた勤務形態の見直しが進み、学校においてもできるだけ接触の少ない授業形態への試みが積極的に行われ、また生活の形態も大きく変貌を遂げた。その結果として社会生活のあらゆる場面を急速に変貌させていったのが、いわゆるDX(デジタルトランスフォーメーション)の波である。私たちは日常生活、仕事や学習、金融や買い物、そして余暇や趣味の世界でさえ、パソコンやスマホに代表される個人用情報端末と、その背景にあるネットワークを最大限に利用することが可能になり、またそれを求められるようになった。2020年代以降を文化的に暮らしていくためには、デジタル社会を十分に理解し、できるだけ安全に、そして効率的に効果的にその仕組みを活用していくための、デジタル・リテラシーを身につけることが重要となったのである。本科目ではすでに「デジタル・リテラシー」において学んだPCの操作技術をより深化させ、PCとアプリを縦横無尽に駆使して、デジタル環境における自己の表現技術をより研鑽することを目的としている。

本授業においては原則として普通教室において対面で、持参PCの操作を中心とした演習形式の授業を行う。Microsoft 365を使用し、「デジタル・リテラシー」において学んだ各アプリの基本的利用法をさらに拡張して、デジタルアプリによるより高い思考力と表現力を身につけていく。また、その際に利用する様々なファイルを、クラウドファイルシステム上で整理し管理することを学ぶ。

## 到達目標

1. クラウド環境において各種の情報をフォルダに整理整頓し管理することができる。
2. クラウド環境を利用しながら、Wordによる高度な文書作成ができる。
3. クラウド環境を利用しながら、PowerPointによる高度なプレゼンテーション資料を作成できる。
4. クラウド環境を利用しながら、Excelによる高度なワークシートの操作ができる。
5. Officeアプリを連携させて利用し、他者への情報伝達のための資料を作成することができる。

## 授業計画

【第1週】 ファイルシステム  
Google ClassroomとPCのファイルシステムの利用と操作

【第2週】 Word(1)  
テキストWord編第5章「表作成 I」

【第3週】 Word(2)  
テキストWord編第6章「表作成 II」

【第4週】 Word(3)  
テキストWord編第7章「社外ビジネス文書」

【第5週】 Word(4)  
テキストWord編第8章「図形描画」

【第6週】 PowerPoint(1)  
テキストPowerPoint編第1章「プレゼンテーションとは」、第6章「図・画像の挿入」

【第7週】 PowerPoint(2)  
テキストPowerPoint編第7章「画面切り替え効果とアニメーション」

【第8週】 Word(5) & PowerPoint(3)  
演習問題

【第9週】 Excel(1)  
テキストExcel編第4章「基本的な関数」の復習

【第10週】 Excel(2)  
テキストExcel編第5章「相対参照と絶対参照」

【第11週】 Excel(3)  
テキストExcel編第7章「データベース機能 I」

【第12週】 Excel(4)  
テキストExcel編第8章「判断処理 I」

【第13週】 Excel(5)  
テキストExcel編第9章「複数シートの利用」



【第14週】Excel (6)  
テキストExcel編第10章「基礎編総合演習」

【第15週】Officeアプリの連携  
最終課題を課し、Officeアプリを連携して資料作成できることを確認する。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

事前学習としては、各週の演習授業に備えて、テキストを通読しておき、必要に応じて独習しておくこと。  
事後の学習は、毎回の講義内容に合わせた演習を通じて復習を行い、成果を提出すること。

### 課題に対するフィードバックの方法

毎回の課題に対して次週授業にて点検を行い、またそこからさらに拡張して課題を発展していくことを繰り返す。

### 成績評価の方法・基準(方針)

本科目は演習授業であり、毎回の課題の提出とその達成度、最終課題の完成度を評価対象とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	毎回の課題提出	2, 3, 4, 5
授業外での評価	30	課題の達成度	1, 5
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	最終課題の完成度	1, 2, 3, 4, 5
その他	0		

テキスト  
オーム社「Microsoft Office Word&PowerPoint編[改訂版]」花木泰子・浅里京子／著 ISBN: 978-4-274-22919-0 2400円＋税  
オーム社「コンピューターリテラシー(改訂版)Microsoft Office Excel編」多田憲孝・内藤富美子／著 ISBN: 978-4-274-22920-6 2400円＋税  
上記2冊は1年次前期「デジタル・リテラシー」および2年次前期「デジタル・リテラシー演習Ⅱ」でも使用される。  
上記のほかに、必要に応じて電子的資料をGoogle Classroomを通じて配布する。

参考書  
必要に応じて授業内で紹介する。

履修条件・他の科目との関連  
本科目は必修科目であり、毎回必ず十分に充電したPCを持参すること。  
本科目は1年次前期の必修科目「デジタル・リテラシー」を基礎としており、「デジタル・リテラシー」の単位を取得後に履修すべきである。また2年次前期の選択科目「デジタル・リテラシー演習Ⅱ」は、本科目を基礎とした科目であり、本科目の単位取得を前提とした授業内容となる。

授業コード	10402003	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	デジタル・リテラシー演習Ⅱ [対面]				
シラバス執筆(全員)	岸田 由紀子				
シラバス執筆(主)	岸田 由紀子				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

2020年から全世界でまん延した新型コロナウイルスの影響で、社会生活は一変した。社会ではそれまでもすでに問題とされていた勤務形態の見直しが進み、学校においてもできるだけ接触の少ない授業形態への試みが積極的に行われ、また生活の形態も大きく変貌を遂げた。その結果として社会生活のあらゆる場面を急速に変貌させていったのが、いわゆるDX(デジタルトランスフォーメーション)の波である。私たちは日常生活、仕事や学習、金融や買い物、そして余暇や趣味の世界でさえ、パソコンやスマホに代表される個人用情報端末と、その背景にあるネットワークを最大限に利用することが可能になり、またそれを求められるようになった。20年代以降を文化的に暮らしていくためには、デジタル社会を十分に理解し、できるだけ安全に、そして効率的に効果的にその仕組みを活用していくための、デジタル・リテラシーを身につけることが重要となったのである。本科目ではすでに「デジタル・リテラシー」および「デジタル・リテラシー演習Ⅰ」において学んだPCの操作技術をより深化させ、PCとアプリを縦横無尽に駆使して、デジタル環境における自己の表現技術をより研鑽することを目的としている。

本授業においては原則として普通教室において対面で、持参したPCの操作を中心とした演習形式の授業を行う。

Microsoft 365を使用し、「デジタル・リテラシー」および「デジタル・リテラシー演習Ⅰ」において学んだ各アプリの基本的利用法をさらに拡張して、デジタルアプリによるより高い思考力と表現力を身につけていく。また、その際に利用する様々なファイルを、クラウドファイルシステム上で整理し管理することを学ぶ。

## 到達目標

1. クラウド環境において各種の情報をフォルダに整理整頓し管理することができる。
2. クラウド環境を利用しながら、Wordによる高度な文書作成ができる。
3. クラウド環境を利用しながら、PowerPointによる高度なプレゼンテーション資料を作成できる。
4. クラウド環境を利用しながら、Excelによる高度なワークシートの操作ができる。
5. Officeアプリを連携させて利用し、他者への情報伝達のための資料を作成することができる。

## 授業計画

- 【第1週】 ファイルシステム  
Google ClassroomとPCのファイルシステムの利用と操作(オリエンテーション)
- 【第2週】 Word(1)  
テキストWord編 第9章「ビジュアルな文書の作成」
- 【第3週】 Word(2)  
テキストWord編 第10章「レポート・論文に役立つ機能Ⅰ」
- 【第4週】 Word(3)  
テキストWord編 第11章「レポート・論文に役立つ機能Ⅱ」
- 【第5週】 PowerPoint(1)  
テキストPowerPoint編 第8章「スライドショーの準備と実行」
- 【第6週】 PowerPoint(2)  
テキストPowerPoint編 第9章「資料の作成と印刷」
- 【第7週】 PowerPoint(3)  
テキストPowerPoint編 第10章「テンプレートの利用」
- 【第8週】 Word(3) & PowerPoint(3)  
演習問題
- 【第9週】 Excel(1)  
テキストExcel編 第11章「日付・時刻に関する処理」
- 【第10週】 Excel(2)  
テキストExcel編 第12章「文字列に関する処理」
- 【第11週】 Excel(3)  
テキストExcel編 第13章「グラフ機能Ⅱ」
- 【第12週】 Excel(4)  
テキストExcel編 第14章「判断処理Ⅱ」

【第13週】Excel (5)  
テキストExcel編 第15章「データベース機能Ⅱ」

【第14週】Excel (6)  
テキストExcel編 第16章「表検索処理」

【第15週】Officeアプリの連携  
最終課題を課し、Officeアプリを連携して資料作成できることを確認する。

#### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

事前学習としては、各週の演習授業に備えて、テキストを通読しておき、必要に応じて独習しておくこと。  
事後の学習は、毎回の講義内容に合わせた演習を通じて復習を行い、成果を提出すること。

#### 課題に対するフィードバックの方法

毎回の課題に対して次週授業にて点検を行い、またそこからさらに拡張して課題を発展していくことを繰り返す。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

本科目は演習授業であり、毎回の課題の提出とその達成度、最終課題の完成度を評価対象とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	毎回の課題提出	2, 3, 4, 5
授業外での評価	30	課題の達成度	1, 5
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	最終課題の完成度	1, 2, 3, 4, 5
その他	0		

テキスト  
オーム社「Microsoft Office Word&PowerPoint編[改訂版]」花木泰子・浅里京子／著 ISBN: 978-4-274-22919-0 2400円＋税  
オーム社「コンピューターリテラシー(改訂版)Microsoft Office Excel編」多田憲孝・内藤富美子／著 ISBN: 978-4-274-22920-6 2400円＋税  
上記のほかに、必要に応じて電子的資料をGoogle Classroomを通じて配布する。

参考書  
必要に応じて授業内で紹介する。

履修条件・他の科目との関連  
本科目を受講するにあたり、毎回必ず十分に充電したPCを持参すること。  
本科目は1年次前期の必修科目「デジタル・リテラシー」「デジタル・リテラシー演習Ⅰ」を基礎としており、この2科目の単位を取得後に履修すべきである。

授業コード	10402101	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Oral English I [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. ハティング				
シラバス執筆(主)	S. ハティング				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

(Upper) The aim of this course is to introduce you to the basics of English conversation. During each class, you will take part in conversations about different topics. Sometimes you will work in pairs or small groups, but other times you will work on your own or in a whole class activity. You are expected to actively participate in each activity. The textbook includes example conversations for different situations and will teach you useful phrases and important vocabulary. There will be regular quizzes and weekly homework assignments. You will need to do at least 1 hour per week of outside studies, such as class preparation and review. Google Classroom will be used for assignments and information about this course.

## 到達目標

At the end of the course, you will be able to:

1. develop the ability to converse about various everyday topics.
2. develop listening and speaking skills related to everyday conversation.
3. learn vocabulary essential for conversing about various everyday topics.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Course orientation. Google Classroom orientation and explanation. Unit 1: What is your name?  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 1 Dialog & pair work.
- 【第2回】  
 テーマ: Unit 1: What is your name?  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 1 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK Unit test.
- 【第3回】  
 テーマ: Unit 2: I love fashion!  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 2 Dialog & pair work.
- 【第4回】  
 テーマ: Unit 2: I love fashion!  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 1 & 2 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test
- 【第5回】  
 テーマ: Review & Dialog Performance Tests (Units 1, 2)  
 内容・方法: Practice test Units 1 & 2. Unit 1 & 2 Games
- 【第6回】  
 テーマ: Unit 3: How do you stay healthy?  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 3 Dialog & pair work.
- 【第7回】  
 テーマ: Unit 3: How do you stay healthy?  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 3 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test.
- 【第8回】  
 テーマ: Unit 4: How do I get there?  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 4 Dialog & pair work.
- 【第9回】  
 テーマ: Unit 4: How do I get there?  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 4 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test.
- 【第10回】  
 テーマ: Review & Dialog Performance Tests (Units 3, 4)  
 内容・方法: Practice test Units 3 & 4. Unit 3 & 4 Games
- 【第11回】  
 テーマ: Unit 5: What's that?  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 5 Dialog & pair work.
- 【第12回】  
 テーマ: Unit 5: What's that?  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 5 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test.
- 【第13回】  
 テーマ: Unit 6: What's your dream?  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 6 Dialog & pair work.
- 【第14回】

テーマ : Unit 6: What's your dream?

内容・方法 : Vocabulary review quiz. Unit 6 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test.

【第15回】

テーマ : Review & Dialog Performance Tests (Units 5, 6)

内容・方法 : Practice test Units 5 & 6. Unit 5 & 6 Games. Explanation of final test.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

①事前学修課題 : Buy a textbook.

②事後学修課題 : Buy a textbook. Do HWK assignments & Practice Dialog 1

【第2回】

①事前学修課題 : Study for vocabulary quiz. Check you did all your HWK. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 1. Do the unit test.

【第3回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 2 Vocabulary and read dialog 2. Practice dialog 1.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 2.

【第4回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialogs 1 & 2. Do the unit test.

【第5回】

①事前学修課題 : Review Unit 1 & 2 for a test. Practice and memorize dialogs 1 & 2 for a test.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第6回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 3 Vocabulary and dialog 3.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 3.

【第7回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 3. Do the unit test.

【第8回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 4 Vocabulary and dialog 4. Practice dialog 3.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 4.

【第9回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialogs 3 & 4. Do the unit test.

【第10回】

①事前学修課題 : Review Unit 3 & 4 for a test. Practice and memorize dialogs 3 & 4 for a test.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第11回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 5 Vocabulary and dialog 5.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 5.

【第12回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 5. Do the unit test.

【第13回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 6 Vocabulary and dialog 6. Practice dialog 5.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 6.

【第14回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialogs 5 & 6. Do the unit test.

【第15回】

①事前学修課題 : Review Unit 5 & 6 for a test. Practice and memorize dialogs 5 & 6 for a test.

②事後学修課題 : Do HWK assignments. Submit the final examination.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

### 成績評価の方法・基準(方針)

「以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する」

General Grade Category Breakdown:

- 1) Participation and class activities (10%)
- 2) Dialog performance tests (30%)
- 2) Homework and unit tests (20%)
- 3) 3 Review tests (30%)
- 4) Final examination (10%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	Participation and class activities (10%), 3 unit review tests (30%) and dialog performance tests (30%)	1, 2, 3
授業外での評価	20	Homework and unit tests (20%)	1, 2, 3
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	10	Final examination (10%)	1, 2, 3
その他	0	none	

テキスト	English Firsthand SUCCESS with MyMobile World (2018 5th edition), Marc Helgesen, Steven Brown, John Wiltshier, Pearson Longman, ISBN: 9789813132764
------	---

参考書	Mymobileworld: Online study (optional) your instructor will help you sign up if you are using it in this course.
-----	--

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---



授業コード	10402102	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Oral English I [対面]				
シラバス執筆(全員)	N. J. ドーバー				
シラバス執筆(主)	N. J. ドーバー				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

(Regular) The aim of this course is to introduce you to the basics of English conversation. During each class, you will take part in conversations about different topics. Sometimes you will work in pairs or small groups, but other times you will work on your own or in a whole class activity. You are expected to actively participate in each activity. The textbook includes example conversations for different situations and will teach you useful phrases and important vocabulary. There will be regular quizzes and weekly homework assignments. You will need to do at least 1 hour per week of outside studies, such as class preparation and review. Google Classroom will be used for assignments and information about this course.

## 到達目標

At the end of the course, you will be able to:  
 1 develop the ability to converse about various everyday topics.  
 2 develop listening and speaking skills related to everyday conversation.  
 3 learn vocabulary essential for conversing about various everyday topics.

## 授業計画

【第1回】  
 テーマ: Course orientation. Google Classroom orientation and explanation. Unit 1: How are you?  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 1 Dialog & pair work.

【第2回】  
 テーマ: Unit 1: How are you?  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 1 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK Unit test.

【第3回】  
 テーマ: Unit 2: Do you understand?  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 2 Dialog & pair work.

【第4回】  
 テーマ: Unit 2: Do you understand?  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 1 & 2 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test

【第5回】  
 テーマ: Review & Dialog Performance Tests (Units 1, 2)  
 内容・方法: Practice test Units 1 & 2. Unit 1 & 2 Games

【第6回】  
 テーマ: Unit 3: This is my room  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 3 Dialog & pair work.

【第7回】  
 テーマ: Unit 3: This is my room  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 3 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test.

【第8回】  
 テーマ: Unit 4: When do you get up?  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 4 Dialog & pair work.

【第9回】  
 テーマ: Unit 4: When do you get up?  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 4 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test.

【第10回】  
 テーマ: Review & Dialog Performance Tests (Units 3, 4)  
 内容・方法: Practice test Units 3 & 4. Unit 3 & 4 Games

【第11回】  
 テーマ: Unit 5: Who's that?  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 5 Dialog & pair work.

【第12回】  
 テーマ: Unit 5: Who's that?  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 5 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test.

【第13回】  
 テーマ: Unit 6: That's a great shirt!  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 6 Dialog & pair work.

【第14回】

テーマ : Unit 6: That's a great shirt!

内容・方法 : Vocabulary review quiz. Unit 6 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test.

【第15回】

テーマ : Review & Dialog Performance Tests (Units 5, 6)

内容・方法 : Practice test Units 5 & 6. Unit 5 & 6 Games. Explanation of final test.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

①事前学修課題 : Buy a textbook.

②事後学修課題 : Buy a textbook. Do HWK assignments & Practice Dialog 1

【第2回】

①事前学修課題 : Study for vocabulary quiz. Check you did all your HWK. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 1. Do the unit test.

【第3回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 2 Vocabulary and read dialog 2. Practice dialog 1.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 2.

【第4回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialogs 1 & 2. Do the unit test.

【第5回】

①事前学修課題 : Review Unit 1 & 2 for a test. Practice and memorize dialogs 1 & 2 for a test.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第6回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 3 Vocabulary and dialog 3.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 3.

【第7回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 3. Do the unit test.

【第8回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 4 Vocabulary and dialog 4. Practice dialog 3.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 4.

【第9回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialogs 3 & 4. Do the unit test.

【第10回】

①事前学修課題 : Review Unit 3 & 4 for a test. Practice and memorize dialogs 3 & 4 for a test.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第11回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 5 Vocabulary and dialog 5.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 5.

【第12回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 5. Do the unit test.

【第13回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 6 Vocabulary and dialog 6. Practice dialog 5.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 6.

【第14回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialogs 5 & 6. Do the unit test.

【第15回】

①事前学修課題 : Review Unit 5 & 6 for a test. Practice and memorize dialogs 5 & 6 for a test.

②事後学修課題 : Do HWK assignments. Submit the final examination.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

### 成績評価の方法・基準(方針)

「以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する」

General Grade Category Breakdown:

- 1) Participation and class activities (10%)
- 2) Dialog performance tests (30%)
- 2) Homework and unit tests (20%)
- 3) 3 Review tests (30%)
- 4) Final examination (10%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	Participation and class activities (10%), 3 unit review tests (30%) and dialog performance tests (30%)	1, 2, 3
授業外での評価	20	Homework and unit tests (20%)	1, 2, 3
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	10	Final examination (10%)	1, 2, 3
その他	0	none	

テキスト	English Firsthand Access Student Book. Student Book with MyMobileWorld. (2018 5th edition), Marc Helgesen, Steven Brown, John Wiltshier, Pearson Longman, ISBN: 978-9813132757
------	--

参考書	Materials will be issued in class as necessary. 必要に応じ授業の中で紹介する
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	10402103	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Oral English I [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. N. ゴーフ				
シラバス執筆(主)	S. N. ゴーフ				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

(Regular) The aim of this course is to introduce you to the basics of English conversation. During each class, you will take part in conversations about different topics. Sometimes you will work in pairs or small groups, but other times you will work on your own or in a whole class activity. You are expected to actively participate in each activity. The textbook includes example conversations for different situations and will teach you useful phrases and important vocabulary. There will be regular quizzes and weekly homework assignments. You will need to do at least 1 hour per week of outside studies, such as class preparation and review. Google Classroom will be used for assignments and information about this course.

## 到達目標

At the end of the course, you will be able to:  
 1 develop the ability to converse about various everyday topics.  
 2 develop listening and speaking skills related to everyday conversation.  
 3 learn vocabulary essential for conversing about various everyday topics.

## 授業計画

【第1回】  
 テーマ: Course orientation. Google Classroom orientation and explanation. Unit 1: How are you?  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 1 Dialog & pair work.

【第2回】  
 テーマ: Unit 1: How are you?  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 1 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK Unit test.

【第3回】  
 テーマ: Unit 2: Do you understand?  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 2 Dialog & pair work.

【第4回】  
 テーマ: Unit 2: Do you understand?  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 1 & 2 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test

【第5回】  
 テーマ: Review & Dialog Performance Tests (Units 1, 2)  
 内容・方法: Practice test Units 1 & 2. Unit 1 & 2 Games

【第6回】  
 テーマ: Unit 3: This is my room  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 3 Dialog & pair work.

【第7回】  
 テーマ: Unit 3: This is my room  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 3 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test.

【第8回】  
 テーマ: Unit 4: When do you get up?  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 4 Dialog & pair work.

【第9回】  
 テーマ: Unit 4: When do you get up?  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 4 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test.

【第10回】  
 テーマ: Review & Dialog Performance Tests (Units 3, 4)  
 内容・方法: Practice test Units 3 & 4. Unit 3 & 4 Games

【第11回】  
 テーマ: Unit 5: Who's that?  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 5 Dialog & pair work.

【第12回】  
 テーマ: Unit 5: Who's that?  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 5 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test.

【第13回】  
 テーマ: Unit 6: That's a great shirt!  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 6 Dialog & pair work.

【第14回】

テーマ : Unit 6: That's a great shirt!

内容・方法 : Vocabulary review quiz. Unit 6 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test.

【第15回】

テーマ : Review & Dialog Performance Tests (Units 5, 6)

内容・方法 : Practice test Units 5 & 6. Unit 5 & 6 Games. Explanation of final test.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

①事前学修課題 : Buy a textbook.

②事後学修課題 : Buy a textbook. Do HWK assignments & Practice Dialog 1

【第2回】

①事前学修課題 : Study for vocabulary quiz. Check you did all your HWK. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 1. Do the unit test.

【第3回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 2 Vocabulary and read dialog 2. Practice dialog 1.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 2.

【第4回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialogs 1 & 2. Do the unit test.

【第5回】

①事前学修課題 : Review Unit 1 & 2 for a test. Practice and memorize dialogs 1 & 2 for a test.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第6回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 3 Vocabulary and dialog 3.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 3.

【第7回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 3. Do the unit test.

【第8回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 4 Vocabulary and dialog 4. Practice dialog 3.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 4.

【第9回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialogs 3 & 4. Do the unit test.

【第10回】

①事前学修課題 : Review Unit 3 & 4 for a test. Practice and memorize dialogs 3 & 4 for a test.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第11回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 5 Vocabulary and dialog 5.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 5.

【第12回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 5. Do the unit test.

【第13回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 6 Vocabulary and dialog 6. Practice dialog 5.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 6.

【第14回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialogs 5 & 6. Do the unit test.

【第15回】

①事前学修課題 : Review Unit 5 & 6 for a test. Practice and memorize dialogs 5 & 6 for a test.

②事後学修課題 : Do HWK assignments. Submit the final examination.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

### 成績評価の方法・基準(方針)

「以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する」

General Grade Category Breakdown:

- 1) Participation and class activities (10%)
- 2) Dialog performance tests (30%)
- 2) Homework and unit tests (20%)
- 3) 3 Review tests (30%)
- 4) Final examination (10%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	Participation and class activities (10%), 3 unit review tests (30%) and dialog performance tests (30%)	1, 2, 3
授業外での評価	20	Homework and unit tests (20%)	1, 2, 3
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	10	Final examination (10%)	1, 2, 3
その他	0	none	

テキスト	English Firsthand Access Student Book. Student Book with MyMobileWorld. (2018 5th edition), Marc Helgesen, Steven Brown, John Wiltshier, Pearson Longman, ISBN: 978-9813132757
------	--

参考書	Materials will be issued in class as necessary. 必要に応じ授業の中で紹介する
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---



授業コード	10402104	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Oral English I [対面]				
シラバス執筆(全員)	J. M. パーマンター				
シラバス執筆(主)	J. M. パーマンター				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

(Regular) The aim of this course is to introduce you to the basics of English conversation. During each class, you will take part in conversations about different topics. Sometimes you will work in pairs or small groups, but other times you will work on your own or in a whole class activity. You are expected to actively participate in each activity. The textbook includes example conversations for different situations and will teach you useful phrases and important vocabulary. There will be regular quizzes and weekly homework assignments. You will need to do at least 1 hour per week of outside studies, such as class preparation and review. Google Classroom will be used for assignments and information about this course.

## 到達目標

At the end of the course, you will be able to:  
 1 develop the ability to converse about various everyday topics.  
 2 develop listening and speaking skills related to everyday conversation.  
 3 learn vocabulary essential for conversing about various everyday topics.

## 授業計画

【第1回】  
 テーマ: Course orientation. Google Classroom orientation and explanation. Unit 1: How are you?  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 1 Dialog & pair work.

【第2回】  
 テーマ: Unit 1: How are you?  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 1 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK Unit test.

【第3回】  
 テーマ: Unit 2: Do you understand?  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 2 Dialog & pair work.

【第4回】  
 テーマ: Unit 2: Do you understand?  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 1 & 2 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test

【第5回】  
 テーマ: Review & Dialog Performance Tests (Units 1, 2)  
 内容・方法: Practice test Units 1 & 2. Unit 1 & 2 Games

【第6回】  
 テーマ: Unit 3: This is my room  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 3 Dialog & pair work.

【第7回】  
 テーマ: Unit 3: This is my room  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 3 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test.

【第8回】  
 テーマ: Unit 4: When do you get up?  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 4 Dialog & pair work.

【第9回】  
 テーマ: Unit 4: When do you get up?  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 4 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test.

【第10回】  
 テーマ: Review & Dialog Performance Tests (Units 3, 4)  
 内容・方法: Practice test Units 3 & 4. Unit 3 & 4 Games

【第11回】  
 テーマ: Unit 5: Who's that?  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 5 Dialog & pair work.

【第12回】  
 テーマ: Unit 5: Who's that?  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 5 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test.

【第13回】  
 テーマ: Unit 6: That's a great shirt!  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 6 Dialog & pair work.

【第14回】

テーマ : Unit 6: That's a great shirt!

内容・方法 : Vocabulary review quiz. Unit 6 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test.

【第15回】

テーマ : Review & Dialog Performance Tests (Units 5, 6)

内容・方法 : Practice test Units 5 & 6. Unit 5 & 6 Games. Explanation of final test.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

①事前学修課題 : Buy a textbook.

②事後学修課題 : Buy a textbook. Do HWK assignments & Practice Dialog 1

【第2回】

①事前学修課題 : Study for vocabulary quiz. Check you did all your HWK. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 1. Do the unit test.

【第3回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 2 Vocabulary and read dialog 2. Practice dialog 1.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 2.

【第4回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialogs 1 & 2. Do the unit test.

【第5回】

①事前学修課題 : Review Unit 1 & 2 for a test. Practice and memorize dialogs 1 & 2 for a test.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第6回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 3 Vocabulary and dialog 3.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 3.

【第7回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 3. Do the unit test.

【第8回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 4 Vocabulary and dialog 4. Practice dialog 3.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 4.

【第9回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialogs 3 & 4. Do the unit test.

【第10回】

①事前学修課題 : Review Unit 3 & 4 for a test. Practice and memorize dialogs 3 & 4 for a test.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第11回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 5 Vocabulary and dialog 5.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 5.

【第12回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 5. Do the unit test.

【第13回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 6 Vocabulary and dialog 6. Practice dialog 5.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 6.

【第14回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialogs 5 & 6. Do the unit test.

【第15回】

①事前学修課題 : Review Unit 5 & 6 for a test. Practice and memorize dialogs 5 & 6 for a test.

②事後学修課題 : Do HWK assignments. Submit the final examination.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

### 成績評価の方法・基準(方針)

「以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する」

General Grade Category Breakdown:

- 1) Participation and class activities (10%)
- 2) Dialog performance tests (30%)
- 2) Homework and unit tests (20%)
- 3) 3 Review tests (30%)
- 4) Final examination (10%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	Participation and class activities (10%), 3 unit review tests (30%) and dialog performance tests (30%)	1, 2, 3
授業外での評価	20	Homework and unit tests (20%)	1, 2, 3
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	10	Final examination (10%)	1, 2, 3
その他	0	none	

テキスト	English Firsthand Access Student Book. Student Book with MyMobileWorld. (2018 5th edition), Marc Helgesen, Steven Brown, John Wiltshier, Pearson Longman, ISBN: 978-9813132757
------	--

参考書	Materials will be issued in class as necessary. 必要に応じ授業の中で紹介する
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	10402105	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Oral English I [対面]				
シラバス執筆(全員)	G. S. ジョン=バプティースト				
シラバス執筆(主)	G. S. ジョン=バプティースト				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

(Regular) The aim of this course is to introduce you to the basics of English conversation. During each class, you will take part in conversations about different topics. Sometimes you will work in pairs or small groups, but other times you will work on your own or in a whole class activity. You are expected to actively participate in each activity. The textbook includes example conversations for different situations and will teach you useful phrases and important vocabulary. There will be regular quizzes and weekly homework assignments. You will need to do at least 1 hour per week of outside studies, such as class preparation and review. Google Classroom will be used for assignments and information about this course.

## 到達目標

At the end of the course, you will be able to:  
 1 develop the ability to converse about various everyday topics.  
 2 develop listening and speaking skills related to everyday conversation.  
 3 learn vocabulary essential for conversing about various everyday topics.

## 授業計画

【第1回】  
 テーマ: Course orientation. Google Classroom orientation and explanation. Unit 1: How are you?  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 1 Dialog & pair work.

【第2回】  
 テーマ: Unit 1: How are you?  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 1 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK Unit test.

【第3回】  
 テーマ: Unit 2: Do you understand?  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 2 Dialog & pair work.

【第4回】  
 テーマ: Unit 2: Do you understand?  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 1 & 2 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test

【第5回】  
 テーマ: Review & Dialog Performance Tests (Units 1, 2)  
 内容・方法: Practice test Units 1 & 2. Unit 1 & 2 Games

【第6回】  
 テーマ: Unit 3: This is my room  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 3 Dialog & pair work.

【第7回】  
 テーマ: Unit 3: This is my room  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 3 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test.

【第8回】  
 テーマ: Unit 4: When do you get up?  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 4 Dialog & pair work.

【第9回】  
 テーマ: Unit 4: When do you get up?  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 4 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test.

【第10回】  
 テーマ: Review & Dialog Performance Tests (Units 3, 4)  
 内容・方法: Practice test Units 3 & 4. Unit 3 & 4 Games

【第11回】  
 テーマ: Unit 5: Who's that?  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 5 Dialog & pair work.

【第12回】  
 テーマ: Unit 5: Who's that?  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 5 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test.

【第13回】  
 テーマ: Unit 6: That's a great shirt!  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 6 Dialog & pair work.

【第14回】

テーマ : Unit 6: That's a great shirt!

内容・方法 : Vocabulary review quiz. Unit 6 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test.

【第15回】

テーマ : Review & Dialog Performance Tests (Units 5, 6)

内容・方法 : Practice test Units 5 & 6. Unit 5 & 6 Games. Explanation of final test.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

①事前学修課題 : Buy a textbook.

②事後学修課題 : Buy a textbook. Do HWK assignments & Practice Dialog 1

【第2回】

①事前学修課題 : Study for vocabulary quiz. Check you did all your HWK. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 1. Do the unit test.

【第3回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 2 Vocabulary and read dialog 2. Practice dialog 1.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 2.

【第4回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialogs 1 & 2. Do the unit test.

【第5回】

①事前学修課題 : Review Unit 1 & 2 for a test. Practice and memorize dialogs 1 & 2 for a test.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第6回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 3 Vocabulary and dialog 3.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 3.

【第7回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 3. Do the unit test.

【第8回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 4 Vocabulary and dialog 4. Practice dialog 3.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 4.

【第9回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialogs 3 & 4. Do the unit test.

【第10回】

①事前学修課題 : Review Unit 3 & 4 for a test. Practice and memorize dialogs 3 & 4 for a test.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第11回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 5 Vocabulary and dialog 5.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 5.

【第12回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 5. Do the unit test.

【第13回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 6 Vocabulary and dialog 6. Practice dialog 5.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 6.

【第14回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialogs 5 & 6. Do the unit test.

【第15回】

①事前学修課題 : Review Unit 5 & 6 for a test. Practice and memorize dialogs 5 & 6 for a test.

②事後学修課題 : Do HWK assignments. Submit the final examination.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

### 成績評価の方法・基準(方針)

「以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する」

General Grade Category Breakdown:

- 1) Participation and class activities (10%)
- 2) Dialog performance tests (30%)
- 2) Homework and unit tests (20%)
- 3) 3 Review tests (30%)
- 4) Final examination (10%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	Participation and class activities (10%), 3 unit review tests (30%) and dialog performance tests (30%)	1, 2, 3
授業外での評価	20	Homework and unit tests (20%)	1, 2, 3
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	10	Final examination (10%)	1, 2, 3
その他	0	none	

テキスト	English Firsthand Access Student Book. Student Book with MyMobileWorld. (2018 5th edition), Marc Helgesen, Steven Brown, John Wiltshier, Pearson Longman, ISBN: 978-9813132757
------	--

参考書	Materials will be issued in class as necessary. 必要に応じ授業の中で紹介する
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---



授業コード	10402106	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Oral English I [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. ナデュー				
シラバス執筆(主)	A. ナデュー				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

(Regular) The aim of this course is to introduce you to the basics of English conversation. During each class, you will take part in conversations about different topics. Sometimes you will work in pairs or small groups, but other times you will work on your own or in a whole class activity. You are expected to actively participate in each activity. The textbook includes example conversations for different situations and will teach you useful phrases and important vocabulary. There will be regular quizzes and weekly homework assignments. You will need to do at least 1 hour per week of outside studies, such as class preparation and review. Google Classroom will be used for assignments and information about this course.

## 到達目標

At the end of the course, you will be able to:  
 1 develop the ability to converse about various everyday topics.  
 2 develop listening and speaking skills related to everyday conversation.  
 3 learn vocabulary essential for conversing about various everyday topics.

## 授業計画

【第1回】  
 テーマ: Course orientation. Google Classroom orientation and explanation. Unit 1: How are you?  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 1 Dialog & pair work.

【第2回】  
 テーマ: Unit 1: How are you?  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 1 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK Unit test.

【第3回】  
 テーマ: Unit 2: Do you understand?  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 2 Dialog & pair work.

【第4回】  
 テーマ: Unit 2: Do you understand?  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 1 & 2 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test

【第5回】  
 テーマ: Review & Dialog Performance Tests (Units 1, 2)  
 内容・方法: Practice test Units 1 & 2. Unit 1 & 2 Games

【第6回】  
 テーマ: Unit 3: This is my room  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 3 Dialog & pair work.

【第7回】  
 テーマ: Unit 3: This is my room  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 3 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test.

【第8回】  
 テーマ: Unit 4: When do you get up?  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 4 Dialog & pair work.

【第9回】  
 テーマ: Unit 4: When do you get up?  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 4 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test.

【第10回】  
 テーマ: Review & Dialog Performance Tests (Units 3, 4)  
 内容・方法: Practice test Units 3 & 4. Unit 3 & 4 Games

【第11回】  
 テーマ: Unit 5: Who's that?  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 5 Dialog & pair work.

【第12回】  
 テーマ: Unit 5: Who's that?  
 内容・方法: Vocabulary review quiz. Unit 5 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test.

【第13回】  
 テーマ: Unit 6: That's a great shirt!  
 内容・方法: Vocabulary building; Listening. Unit 6 Dialog & pair work.

【第14回】

テーマ : Unit 6: That's a great shirt!

内容・方法 : Vocabulary review quiz. Unit 6 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test.

【第15回】

テーマ : Review & Dialog Performance Tests (Units 5, 6)

内容・方法 : Practice test Units 5 & 6. Unit 5 & 6 Games. Explanation of final test.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

①事前学修課題 : Buy a textbook.

②事後学修課題 : Buy a textbook. Do HWK assignments & Practice Dialog 1

【第2回】

①事前学修課題 : Study for vocabulary quiz. Check you did all your HWK. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 1. Do the unit test.

【第3回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 2 Vocabulary and read dialog 2. Practice dialog 1.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 2.

【第4回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialogs 1 & 2. Do the unit test.

【第5回】

①事前学修課題 : Review Unit 1 & 2 for a test. Practice and memorize dialogs 1 & 2 for a test.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第6回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 3 Vocabulary and dialog 3.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 3.

【第7回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 3. Do the unit test.

【第8回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 4 Vocabulary and dialog 4. Practice dialog 3.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 4.

【第9回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialogs 3 & 4. Do the unit test.

【第10回】

①事前学修課題 : Review Unit 3 & 4 for a test. Practice and memorize dialogs 3 & 4 for a test.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第11回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 5 Vocabulary and dialog 5.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 5.

【第12回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 5. Do the unit test.

【第13回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 6 Vocabulary and dialog 6. Practice dialog 5.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 6.

【第14回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialogs 5 & 6. Do the unit test.

【第15回】

①事前学修課題 : Review Unit 5 & 6 for a test. Practice and memorize dialogs 5 & 6 for a test.

②事後学修課題 : Do HWK assignments. Submit the final examination.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

### 成績評価の方法・基準(方針)

「以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する」

General Grade Category Breakdown:

- 1) Participation and class activities (10%)
- 2) Dialog performance tests (30%)
- 2) Homework and unit tests (20%)
- 3) 3 Review tests (30%)
- 4) Final examination (10%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	Participation and class activities (10%), 3 unit review tests (30%) and dialog performance tests (30%)	1, 2, 3
授業外での評価	20	Homework and unit tests (20%)	1, 2, 3
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	10	Final examination (10%)	1, 2, 3
その他	0	none	

テキスト	English Firsthand Access Student Book. Student Book with MyMobileWorld. (2018 5th edition), Marc Helgesen, Steven Brown, John Wiltshier, Pearson Longman, ISBN: 978-9813132757
------	--

参考書	Materials will be issued in class as necessary. 必要に応じ授業の中で紹介する
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	10402131	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Oral English I [対面]				
シラバス執筆(全員)	D.D.スコット				
シラバス執筆(主)	D.D.スコット				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

(Regular) The aim of this course is to introduce you to the basics of English conversation. During each class, you will take part in conversations about different topics. Sometimes you will work in pairs or small groups, but other times you will work on your own or in a whole class activity. You are expected to actively participate in each activity. The textbook includes example conversations for different situations and will teach you useful phrases and important vocabulary. There will be regular quizzes and weekly homework assignments. You will need to do at least 1 hour per week of outside studies, such as class preparation and review. Google Classroom will be used for assignments and information about this course.

## 到達目標

At the end of the course, you will be able to:  
 1 develop the ability to converse about various everyday topics.  
 2 develop listening and speaking skills related to everyday conversation.  
 3 learn vocabulary essential for conversing about various everyday topics.

## 授業計画

【第1回】  
 テーマ：Course orientation. Google Classroom orientation and explanation. Unit 1: How are you?  
 内容・方法：Vocabulary building; Listening. Unit 1 Dialog & pair work.

【第2回】  
 テーマ：Unit 1: How are you?  
 内容・方法：Vocabulary review quiz. Unit 1 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK Unit test.

【第3回】  
 テーマ：Unit 2: Do you understand?  
 内容・方法：Vocabulary building; Listening. Unit 2 Dialog & pair work.

【第4回】  
 テーマ：Unit 2: Do you understand?  
 内容・方法：Vocabulary review quiz. Unit 1 & 2 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test

【第5回】  
 テーマ：Review & Dialog Performance Tests (Units 1, 2)  
 内容・方法：Practice test Units 1 & 2. Unit 1 & 2 Games

【第6回】  
 テーマ：Unit 3: This is my room  
 内容・方法：Vocabulary building; Listening. Unit 3 Dialog & pair work.

【第7回】  
 テーマ：Unit 3: This is my room  
 内容・方法：Vocabulary review quiz. Unit 3 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test.

【第8回】  
 テーマ：Unit 4: When do you get up?  
 内容・方法：Vocabulary building; Listening. Unit 4 Dialog & pair work.

【第9回】  
 テーマ：Unit 4: When do you get up?  
 内容・方法：Vocabulary review quiz. Unit 4 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test.

【第10回】  
 テーマ：Review & Dialog Performance Tests (Units 3, 4)  
 内容・方法：Practice test Units 3 & 4. Unit 3 & 4 Games

【第11回】  
 テーマ：Unit 5: Who's that?  
 内容・方法：Vocabulary building; Listening. Unit 5 Dialog & pair work.

【第12回】  
 テーマ：Unit 5: Who's that?  
 内容・方法：Vocabulary review quiz. Unit 5 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test.

【第13回】  
 テーマ：Unit 6: That's a great shirt!  
 内容・方法：Vocabulary building; Listening. Unit 6 Dialog & pair work.

【第14回】

テーマ : Unit 6: That's a great shirt!

内容・方法 : Vocabulary review quiz. Unit 6 Dialog practice and memorization. Language Check (grammar). Group Work. Real stories (reading). HWK - Unit test.

【第15回】

テーマ : Review & Dialog Performance Tests (Units 5, 6)

内容・方法 : Practice test Units 5 & 6. Unit 5 & 6 Games. Explanation of final test.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

①事前学修課題 : Buy a textbook.

②事後学修課題 : Buy a textbook. Do HWK assignments & Practice Dialog 1

【第2回】

①事前学修課題 : Study for vocabulary quiz. Check you did all your HWK. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 1. Do the unit test.

【第3回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 2 Vocabulary and read dialog 2. Practice dialog 1.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 2.

【第4回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialogs 1 & 2. Do the unit test.

【第5回】

①事前学修課題 : Review Unit 1 & 2 for a test. Practice and memorize dialogs 1 & 2 for a test.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第6回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 3 Vocabulary and dialog 3.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 3.

【第7回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 3. Do the unit test.

【第8回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 4 Vocabulary and dialog 4. Practice dialog 3.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 4.

【第9回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialogs 3 & 4. Do the unit test.

【第10回】

①事前学修課題 : Review Unit 3 & 4 for a test. Practice and memorize dialogs 3 & 4 for a test.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第11回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 5 Vocabulary and dialog 5.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 5.

【第12回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 5. Do the unit test.

【第13回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read Unit 6 Vocabulary and dialog 6. Practice dialog 5.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialog 6.

【第14回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Study for vocabulary quiz. Read the Real Stories passage.

②事後学修課題 : Practice and memorize dialogs 5 & 6. Do the unit test.

【第15回】

①事前学修課題 : Review Unit 5 & 6 for a test. Practice and memorize dialogs 5 & 6 for a test.

②事後学修課題 : Do HWK assignments. Submit the final examination.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

### 成績評価の方法・基準(方針)

「以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する」

General Grade Category Breakdown:

- 1) Participation and class activities (10%)
- 2) Dialog performance tests (30%)
- 2) Homework and unit tests (20%)
- 3) 3 Review tests (30%)
- 4) Final examination (10%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	Participation and class activities (10%), 3 unit review tests (30%) and dialog performance tests (30%)	1, 2, 3
授業外での評価	20	Homework and unit tests (20%)	1, 2, 3
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	10	Final examination (10%)	1, 2, 3
その他	0	none	

テキスト	English Firsthand Access Student Book. Student Book with MyMobileWorld. (2018 5th edition), Marc Helgesen, Steven Brown, John Wiltshier, Pearson Longman, ISBN: 978-9813132757
------	--

参考書	Materials will be issued in class as necessary. 必要に応じ授業の中で紹介する
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---



授業コード	10402151	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Oral English I [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. ハティング				
シラバス執筆(主)	S. ハティング				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course focuses on presentation, public speaking, and general academic skills. Students will develop effective presenting skills, learning how to deliver their presentation well and how to explain their visuals comprehensibly. Students will learn accurate vocabulary, grammar, and useful expressions for presenting. Students will learn and practice the appropriate use of gestures, voice inflection, posture and eye contact when presenting. Students will learn to plan presentations through a process of brainstorming and organizing ideas, and will learn how to make informative, demonstration and comparison presentations using power point. Finally, students will develop academic skills and strategies for taking effective notes, as well as critical thinking skills for questioning speakers and recognizing alternative viewpoints. Students will be required to do class presentations and submit recorded power point videos of their presentations. Google Classroom will be used for assignments and information about this course.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to...

1. Prepare and make presentations (organize ideas, use proper public speaking techniques, effectively use PowerPoints, etc.)
2. Develop academic and presentation skills (effectively deliver a presentation and explain the slides.)
3. Understand and be able to make an informative, demonstration, or comparison presentation.
4. Demonstrate the appropriate use of gestures, voice inflection, posture and eye contact.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：Course orientation. Google Classroom orientation and explanation.  
 内容・方法：Introductions: -preparing a self-introduction and making one slide self-introduction using PowerPoint. Making a PP video file.
- 【第2回】  
 テーマ：Unit 1: Physical message – posture and eye contact (p11-18) & gestures.  
 内容・方法：Textbook activity and application. Useful gestures for presenting (YouTube) and class application.
- 【第3回】  
 テーマ：Informative presentation 1 (p19-23) (My City)  
 内容・方法：Textbook activities, Video about Informative presentation. Planning PowerPoint Presentation 1: My City. HWK PP Presentation 1 PP & PP video (with gestures)
- 【第4回】  
 テーマ：Performance of PP Presentation 1: My City –slide and presentation evaluation.  
 内容・方法：Group presentations and peer evaluations (posture, eye contact & gestures; slides). HWK: Review gestures YouTube video and find & recommend another.
- 【第5回】  
 テーマ：Unit 2 Gestures (p24-30) – Gesture Workshop  
 内容・方法：Report on and demonstrate gestures learned from YouTube videos. Text activities using gestures.
- 【第6回】  
 テーマ：Informative presentation 2 (My Hero)  
 内容・方法：Planning Power Point Presentation 2: My Hero. HWK PP Presentation 2 PP & PP video (with gestures).
- 【第7回】  
 テーマ：Performance of PP Presentation 2: My Hero –slide and presentation evaluation.  
 内容・方法：Group presentations and peer evaluations (posture, eye contact & gestures; slides). HWK: OIU campus map-write about useful places on campus.
- 【第8回】  
 テーマ：Layout Presentation 3: (p31-35) (Useful places on OIU campus)  
 内容・方法：Review of grades and course progress. Video about Layout presentation. Planning PP Presentation 3: Useful places on OIU campus. HWK PP Presentation 3 PP & PP video (with gestures).
- 【第9回】  
 テーマ：Layout Presentation 4: (p31-35) (My Dream Mansion)  
 内容・方法：Planning PP Presentation 4: My Dream Mansion. Making PP Presentation 4 PP. HWK: PP video (with gestures).
- 【第10回】  
 テーマ：Performance of PP Presentation 3: Useful places on OIU campus or PP Presentation 4: My Dream Mansion –slide and presentation evaluation.

内容・方法 : Group presentations and peer evaluations (posture, eye contact & gestures; slides).

【第11回】

テーマ : Unit 3: Voice Inflection (p36-43) - Speaking Workshop.

内容・方法 : Textbook activities practicing voice inflection. HWK: Sentences spoken with voice inflection & gestures (p40/43)

【第12回】

テーマ : Demonstration Presentation (p44-48)

内容・方法 : Video about Layout presentation. Analysis of Cooking Hot Chocolate YouTube video. Describe how to make Hot Chocolate. (voice inflection and gestures)

【第13回】

テーマ : Demonstration Presentation 5 (cooking demonstration)

内容・方法 : View various cooking demonstration. Select a video and plan PP Presentation 5: Cooking demonstration. HWK PP Presentation 5 PP & PP video (with voice inflection & gestures).

【第14回】

テーマ : Performance of PP Presentation 5

内容・方法 : Review of grades and course progress. Group presentations and peer evaluations (posture, eye contact & gestures; slides). HWK: study for review test.

【第15回】

テーマ : Review Test (Review worksheets on the Physical Message)

内容・方法 : Final examination explanation.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

①事前学修課題 : Buy the textbook, Register for Google Classroom. Review the syllabus.

②事後学修課題 : Review the class content. Self-introductions.

【第2回】

①事前学修課題 : Read Unit 1.

②事後学修課題 : Using gestures.

【第3回】

①事前学修課題 : Check you have done your assignments correctly.

②事後学修課題 : HWK PP Presentation 1 PP & PP video (with gestures)

【第4回】

①事前学修課題 : Check you have done your assignments correctly.

②事後学修課題 : HWK: Review gestures YouTube video and find & recommend another.

【第5回】

①事前学修課題 : Read Unit 2

②事後学修課題 : Demonstrate gestures in sentences p30

【第6回】

①事前学修課題 : Check you have done your assignments correctly.

②事後学修課題 : HWK PP Presentation 2 PP & PP video (with gestures).

【第7回】

①事前学修課題 : Check you have done your assignments correctly.

②事後学修課題 : Short speech introducing places on OIU campus.

【第8回】

①事前学修課題 : Review your grades and course progress.

②事後学修課題 : HWK PP Presentation 3 PP & PP video (with gestures).

【第9回】

①事前学修課題 : Check you have done your assignments correctly.

②事後学修課題 : HWK: Presentation 4: My Dream Mansion PP & PP video (with gestures).

【第10回】

①事前学修課題 : Check you have done your assignments correctly.

②事後学修課題 : Review previous units

【第11回】

①事前学修課題 : Read Unit 3.

②事後学修課題 : HWK: Sentences spoken with voice inflection & gestures (p40/43)

【第12回】

①事前学修課題 : Check you have done your assignments correctly.

②事後学修課題 : Describe how to make Hot Chocolate. (voice inflection and gestures)

【第13回】

①事前学修課題 : Check you have done your assignments correctly.

②事後学修課題 : HWK PP Presentation 5 PP & PP video (with voice inflection & gestures).

【第14回】

①事前学修課題 : Review your grades and course progress. Check you have done your assignments correctly.

②事後学修課題 : Study for review test.

【第15回】

①事前学修課題 : Check you have done your assignments correctly.

②事後学修課題 : Submit final examination presentation.

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on classwork, PowerPoint slides and recorded presentations completed as homework assignments, in-class presentations, and a final test and presentation. Students with marks of 60 or more will pass and get credit for the course. If a student is absent more than 4 times without a valid excuse, (s)he will be given a “K” (failing mark).

Grade Breakdown:

- 1) Class participation and textbook activities (20%)
- 2) PowerPoint Slides (20%)
- 3) PowerPoint videos (20%)
- 4) Classroom presentations (25%)
- 5) Review test (5%)
- 6) Final Presentation (10%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Class participation and textbook activities (20%), classroom presentations (25%), review test (5%).	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	40	Homework PowerPoint slides (20%), PowerPoint Videos (20%)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	10	Final examination – PP slide presentation & Power point video (10%)	1, 2, 3, 4, 5
その他	0	none	

テキスト	Speaking of Speech (Premium Edition), Charles LeBeau, 2021; National Geographic Learning/Gengage Gengage Learning; ISBN: 978-4-86312-385-4
------	--

参考書	
-----	--

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	10402152	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Oral English I [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. J. カー				
シラバス執筆(主)	S. J. カー				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

### 授業の目的・概要

This course focuses on presentation, public speaking, and general academic skills. Students will develop effective presenting skills, learning how to deliver their presentation well and how to explain their visuals comprehensibly. Students will learn accurate vocabulary, grammar, and useful expressions for presenting. Students will learn and practice the appropriate use of gestures, voice inflection, posture and eye contact when presenting. Students will learn to plan presentations through a process of brainstorming and organizing ideas, and will learn how to make informative, demonstration and comparison presentations using power point. Finally, students will develop academic skills and strategies for taking effective notes, as well as critical thinking skills for questioning speakers and recognizing alternative viewpoints. Students will be required to do class presentations and submit recorded power point videos of their presentations. Google Classroom will be used for assignments and information about this course.

### 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to...

1. Prepare and make presentations (organize ideas, use proper public speaking techniques, effectively use PowerPoints, etc.)
2. Develop academic and presentation skills (effectively deliver a presentation and explain the slides.)
3. Understand and be able to make an informative, demonstration, or comparison presentation.
4. Demonstrate the appropriate use of gestures, voice inflection, posture and eye contact.

### 授業計画

#### 【第1回】

テーマ：Course orientation. Google Classroom orientation and explanation.

内容・方法：Introductions: -preparing a self-introduction and making one slide self-introduction using PowerPoint. Making a PP video file.

#### 【第2回】

テーマ：Unit 1: Physical message – posture and eye contact (p11-18) & gestures.

内容・方法：Textbook activity and application. Useful gestures for presenting (YouTube) and class application.

#### 【第3回】

テーマ：Informative presentation 1 (p19-23) (My City)

内容・方法：Textbook activities, Video about Informative presentation. Planning PowerPoint Presentation 1: My City. HWK PP Presentation 1 PP & PP video (with gestures)

#### 【第4回】

テーマ：Performance of PP Presentation 1: My City –slide and presentation evaluation.

内容・方法：Group presentations and peer evaluations (posture, eye contact & gestures; slides). HWK: Review gestures YouTube video and find & recommend another.

#### 【第5回】

テーマ：Unit 2 Gestures (p24-30) – Gesture Workshop

内容・方法：Report on and demonstrate gestures learned from YouTube videos. Text activities using gestures.

#### 【第6回】

テーマ：Informative presentation 2 (My Hero)

内容・方法：Planning Power Point Presentation 2: My Hero. HWK PP Presentation 2 PP & PP video (with gestures).

#### 【第7回】

テーマ：Performance of PP Presentation 2: My Hero –slide and presentation evaluation.

内容・方法：Group presentations and peer evaluations (posture, eye contact & gestures; slides). HWK: OIU campus map-write about useful places on campus.

#### 【第8回】

テーマ：Layout Presentation 3: (p31-35) (Useful places on OIU campus)

内容・方法：Review of grades and course progress. Video about Layout presentation. Planning PP Presentation 3: Useful places on OIU campus. HWK PP Presentation 3 PP & PP video (with gestures).

#### 【第9回】

テーマ：Layout Presentation 4: (p31-35) (My Dream Mansion)

内容・方法：Planning PP Presentation 4: My Dream Mansion. Making PP Presentation 4 PP. HWK: PP video (with gestures).

#### 【第10回】

テーマ：Performance of PP Presentation 3: Useful places on OIU campus or PP Presentation 4: My Dream Mansion –slide and presentation evaluation.

内容・方法 : Group presentations and peer evaluations (posture, eye contact & gestures; slides).

【第11回】

テーマ : Unit 3: Voice Inflection (p36-43) - Speaking Workshop.

内容・方法 : Textbook activities practicing voice inflection. HWK: Sentences spoken with voice inflection & gestures (p40/43)

【第12回】

テーマ : Demonstration Presentation (p44-48)

内容・方法 : Video about Layout presentation. Analysis of Cooking Hot Chocolate YouTube video. Describe how to make Hot Chocolate. (voice inflection and gestures)

【第13回】

テーマ : Demonstration Presentation 5 (cooking demonstration)

内容・方法 : View various cooking demonstration. Select a video and plan PP Presentation 5: Cooking demonstration. HWK PP Presentation 5 PP & PP video (with voice inflection & gestures).

【第14回】

テーマ : Performance of PP Presentation 5

内容・方法 : Review of grades and course progress. Group presentations and peer evaluations (posture, eye contact & gestures; slides). HWK: study for review test.

【第15回】

テーマ : Review Test (Review worksheets on the Physical Message)

内容・方法 : Final examination explanation.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

①事前学修課題 : Buy the textbook, Register for Google Classroom. Review the syllabus.

②事後学修課題 : Review the class content. Self-introductions.

【第2回】

①事前学修課題 : Read Unit 1.

②事後学修課題 : Using gestures.

【第3回】

①事前学修課題 : Check you have done your assignments correctly.

②事後学修課題 : HWK PP Presentation 1 PP & PP video (with gestures)

【第4回】

①事前学修課題 : Check you have done your assignments correctly.

②事後学修課題 : HWK: Review gestures YouTube video and find & recommend another.

【第5回】

①事前学修課題 : Read Unit 2

②事後学修課題 : Demonstrate gestures in sentences p30

【第6回】

①事前学修課題 : Check you have done your assignments correctly.

②事後学修課題 : HWK PP Presentation 2 PP & PP video (with gestures).

【第7回】

①事前学修課題 : Check you have done your assignments correctly.

②事後学修課題 : Short speech introducing places on OIU campus.

【第8回】

①事前学修課題 : Review your grades and course progress.

②事後学修課題 : HWK PP Presentation 3 PP & PP video (with gestures).

【第9回】

①事前学修課題 : Check you have done your assignments correctly.

②事後学修課題 : HWK: Presentation 4: My Dream Mansion PP & PP video (with gestures).

【第10回】

①事前学修課題 : Check you have done your assignments correctly.

②事後学修課題 : Review previous units

【第11回】

①事前学修課題 : Read Unit 3.

②事後学修課題 : HWK: Sentences spoken with voice inflection & gestures (p40/43)

【第12回】

①事前学修課題 : Check you have done your assignments correctly.

②事後学修課題 : Describe how to make Hot Chocolate. (voice inflection and gestures)

【第13回】

①事前学修課題 : Check you have done your assignments correctly.

②事後学修課題 : HWK PP Presentation 5 PP & PP video (with voice inflection & gestures).

【第14回】

①事前学修課題 : Review your grades and course progress. Check you have done your assignments correctly.

②事後学修課題 : Study for review test.

【第15回】

①事前学修課題 : Check you have done your assignments correctly.

②事後学修課題 : Submit final examination presentation.

## 課題に対するフィードバックの方法



1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on classwork, PowerPoint slides and recorded presentations completed as homework assignments, in-class presentations, and a final test and presentation. Students with marks of 60 or more will pass and get credit for the course. If a student is absent more than 4 times without a valid excuse, (s)he will be given a “K” (failing mark).

Grade Breakdown:

- 1) Class participation and textbook activities (20%)
- 2) PowerPoint Slides (20%)
- 3) PowerPoint videos (20%)
- 4) Classroom presentations (25%)
- 5) Review test (5%)
- 6) Final Presentation (10%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Class participation and textbook activities (20%), classroom presentations (25%), review test (5%).	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	40	Homework PowerPoint slides (20%), PowerPoint Videos (20%)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	10	Final examination – PP slide presentation & Power point video (10%)	1, 2, 3, 4, 5
その他	0	none	

テキスト	Speaking of Speech (Premium Edition), Charles LeBeau, 2021; National Geographic Learning/Gengage Gengage Learning; ISBN: 978-4-86312-385-4
------	--

参考書	
-----	--

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---



授業コード	10402201	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Presenting Skills [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. ハティング				
シラバス執筆(主)	S. ハティング				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

### 授業の目的・概要

(Upper) The aim of this course is to develop to the basics of English conversation and introduce the basic skills of presenting. During each class, students will take part in conversations about different topics and associated vocabulary and grammar. To develop presenting skills, students will receive instruction in posture, eye contact, and voice inflection and will give presentations using Power Point. Sometimes you will work in pairs or small groups, but other times you will work on your own or in a whole class activity. You are expected to actively participate in each activity. There will be regular quizzes, weekly homework assignments and class presentation projects. A final presentation will be done in class and submitted as a Power Point video presentation. You will need to do at least 1 hour per week of outside studies, such as class preparation and review. Google Classroom will be used for assignments and information about this course.

### 到達目標

At the end of the course, you will be able to:

1. develop the ability to converse about various everyday topics.
2. develop listening and speaking skills related to everyday conversation.
3. learn vocabulary essential for conversing about various everyday topics.
4. improve presentation delivery skills.
5. improve presentation visuals and slides.

### 授業計画

【第1回】  
 テーマ: Course orientation. Google Classroom orientation and explanation. Study of presenting skills.  
 内容・方法: Presenting skills, posture, gestures, and voice inflections. Application and practice – introductions. HWK: Self-Introduction power point slide

【第2回】  
 テーマ: Presentation skills practice & Self-Introduction Power Point (1 Slide)  
 内容・方法: Presentation 1 – group presentations and student checklist & feedback. HWK review text unit

【第3回】  
 テーマ: Unit 7: It was great!  
 内容・方法: Vocabulary building & quiz; Listening/Reading review. Dialog & pair work. HWK Reading and grammar

【第4回】  
 テーマ: Unit 8: How much do you know?  
 内容・方法: Vocabulary building & quiz; Listening/Reading review. Dialog & pair work. HWK Reading and grammar

【第5回】  
 テーマ: Review & Dialog Performance Tests (Units 7, 8)  
 内容・方法: Review Presentation skills – posture, gestures, and voice inflections. Plan presentation 2 – decide the topic and plan the slides.

【第6回】  
 テーマ: Presentation skills practice  
 内容・方法: Presentation 2: prepare slides and practice delivery – peer edit slides & pairs give feedback and advice on presentation delivery. HWK: practice presentation 2

【第7回】  
 テーマ: Presentation 2  
 内容・方法: Presentation 2 – group presentations and student checklist & feedback. HWK review text unit

【第8回】  
 テーマ: Unit 9: She really can sing?  
 内容・方法: Vocabulary building & quiz; Listening/Reading review. Dialog & pair work. HWK Reading and grammar

【第9回】  
 テーマ: Unit 10 What do you like to do?  
 内容・方法: Vocabulary building & quiz; Listening/Reading review. Dialog & pair work. HWK Reading and grammar

【第10回】  
 テーマ: Review & Dialog Performance Tests (Units 9 & 10)  
 内容・方法: Review Presentation skills – posture, gestures, and voice inflections. Plan presentation 3 – decide the topic and plan the slides.

【第11回】

テーマ : Presentation skills practice

内容・方法 : Presentation 3: prepare slides and practice delivery – peer edit slides & pairs give feedback and advice on presentation delivery. HWK: practice presentation 3

【第12回】

テーマ : Presentation 3

内容・方法 : Presentation 3 – group presentations and student checklist & feedback.

【第13回】

テーマ : Final presentation

内容・方法 : Decide the topic, plan the presentation. Explanation of how to make a power point video presentation.

【第14回】

テーマ : Final Presentation- session 1

内容・方法 : Individual presentations – student feedback and comment.

【第15回】

テーマ : Final Presentation- session 2

内容・方法 : Individual presentations – student feedback and comment. Explanation of final test – submit a power point movie recording of the final presentation

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

①事前学修課題 : Review English studied in the Oral English course.

②事後学修課題 : Review and practice presenting skills. Do HWK presentation assignment

【第2回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Practice and prepare for the presentation.

②事後学修課題 : Review the text unit .

【第3回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read text unit.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第4回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read text unit.

②事後学修課題 : Do HWK assignments. Prepare for the unit review.

【第5回】

①事前学修課題 : Review for the unit test.

②事後学修課題 : Review Presentation skills – posture, gestures, and voice inflections. Do HWK presentation assignments.

【第6回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Review presentation skills practice.

②事後学修課題 : Practice and prepare for presentation.

【第7回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Practice your presentation.

②事後学修課題 : Review the text unit .

【第8回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read text unit.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第9回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read text unit.

②事後学修課題 : Do HWK assignments. Prepare for the unit review.

【第10回】

①事前学修課題 : Review for the unit test.

②事後学修課題 : Review Presentation skills – posture, gestures, and voice inflections. Do HWK presentation assignments.

【第11回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Review presentation skills practice.

②事後学修課題 : Practice and prepare for presentation.

【第12回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Practice your presentation.

②事後学修課題 : Prepare for final presentation and do HWK presentation assignments.

【第13回】

①事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Prepare for final presentation and do HWK presentation assignments.

【第14回】

①事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Submit feedback and comments.

【第15回】

①事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Submit feedback and comments. Submit the final presentation power point.

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

#### 成績評価の方法・基準(方針)

「以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60 点 以上を合格とし、所定の単位を認定する」

General Grade Category Breakdown:

- 1) Participation and class activities (10%)
- 2) Language (vocabulary & grammar quizzes) (30%)
- 3) Unit reviews (10%)
- 4) 3 Class Presentations (30%)
- 5) Homework assignments (10%)
- 6) Final presentation and video presentation (10%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	80	Participation and class activities (10%), Language (vocabulary & grammar quizzes) (30%), Unit reviews (10%) and 3 Class Presentations (30%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	10	Homework assignments (10%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	10	Final presentation and video presentation (10%)	4, 5
その他	0	none	

テキスト	English Firsthand SUCCESS with MyMobile World (2018 5th edition), Marc Helgesen, Steven Brown, John Wiltshier, Pearson Longman, ISBN: 9789813132764
------	---

参考書	Mymobileworld: Online study (optional) your instructor will help you sign up if you are using it in this course. Your teacher will give handouts on presenting.
-----	--

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	10402202	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Presenting Skills [対面]				
シラバス執筆(全員)	N. J. ドーバー				
シラバス執筆(主)	N. J. ドーバー				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

(Regular) The aim of this course is to develop to the basics of English conversation and introduce the basic skills of presenting. During each class, students will take part in conversations about different topics and associated vocabulary and grammar. To develop presenting skills, students will receive instruction in posture, eye contact, and voice inflection and will give presentations using Power Point. Sometimes you will work in pairs or small groups, but other times you will work on your own or in a whole class activity. You are expected to actively participate in each activity. There will be regular quizzes, weekly homework assignments and class presentation projects. A final presentation will be done in class and submitted as a Power Point video presentation. You will need to do at least 1 hour per week of outside studies, such as class preparation and review. Google Classroom will be used for assignments and information about this course.

## 到達目標

At the end of the course, you will be able to:

1. develop the ability to converse about various everyday topics.
2. develop listening and speaking skills related to everyday conversation.
3. learn vocabulary essential for conversing about various everyday topics.
4. improve presentation delivery skills.
5. improve presentation visuals and slides.

## 授業計画

【第1回】  
 テーマ: Course orientation. Google Classroom orientation and explanation. Study of presenting skills.  
 内容・方法: Presenting skills, posture, gestures, and voice inflections. Application and practice - introductions. HWK: Self-Introduction power point slide

【第2回】  
 テーマ: Presentation skills practice & Self-Introduction Power Point (1 Slide)  
 内容・方法: Presentation 1 - group presentations and student checklist & feedback. HWK review text unit

【第3回】  
 テーマ: Unit 7: I love weekends!  
 内容・方法: Vocabulary building & quiz; Listening/Reading review. Dialog & pair work. HWK Reading and grammar.

【第4回】  
 テーマ: Unit 8: Let's eat!  
 内容・方法: Vocabulary building & quiz; Listening/Reading review. Dialog & pair work. HWK Reading and grammar.

【第5回】  
 テーマ: Review & Dialog Performance Tests (Units 7, 8)  
 内容・方法: Review Presentation skills - posture, gestures, and voice inflections. Plan presentation 2 - decide the topic and plan the slides.

【第6回】  
 テーマ: Presentation skills practice  
 内容・方法: Presentation 2: prepare slides and practice delivery - peer edit slides & pairs give feedback and advice on presentation delivery. HWK: practice presentation 2

【第7回】  
 テーマ: Presentation 2  
 内容・方法: Presentation 2 - group presentations and student checklist & feedback. HWK review text unit

【第8回】  
 テーマ: Unit 9: I really enjoy it!  
 内容・方法: Vocabulary building & quiz; Listening/Reading review. Dialog & pair work. HWK Reading and grammar.

【第9回】  
 テーマ: Unit 10: welcome to my home.  
 内容・方法: Vocabulary building & quiz; Listening/Reading review. Dialog & pair work. HWK Reading and grammar.

【第10回】  
 テーマ: Review & Dialog Performance Tests (Units 9, 10)  
 内容・方法: Review Presentation skills - posture, gestures, and voice inflections. Plan presentation 3 - decide the topic and plan the slides.

【第11回】

テーマ : Presentation skills practice

内容・方法 : Presentation 3: prepare slides and practice delivery – peer edit slides & pairs give feedback and advice on presentation delivery. HWK: practice presentation 3.

【第12回】

テーマ : Presentation 3

内容・方法 : Presentation 3 – group presentations and student checklist & feedback.

【第13回】

テーマ : Final presentation

内容・方法 : Decide the topic, plan the presentation. Explanation of how to make a power point video presentation.

【第14回】

テーマ : Final Presentation- session 1

内容・方法 : Individual presentations – student feedback and comment.

【第15回】

テーマ : Final Presentation- session 2

内容・方法 : Individual presentations – student feedback and comment. Explanation of final test – submit a power point movie recording of the final presentation.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

①事前学修課題 : Review English studied in the Oral English course.

②事後学修課題 : Review and practice presenting skills. Do HWK presentation assignment

【第2回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Practice and prepare for the presentation.

②事後学修課題 : Review the text unit .

【第3回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read text unit.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第4回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read text unit.

②事後学修課題 : Do HWK assignments. Prepare for the unit review.

【第5回】

①事前学修課題 : Review for the unit test.

②事後学修課題 : Review Presentation skills – posture, gestures, and voice inflections. Do HWK presentation assignments.

【第6回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Review presentation skills practice.

②事後学修課題 : Practice and prepare for presentation.

【第7回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Practice your presentation.

②事後学修課題 : Review the text unit .

【第8回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read text unit.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第9回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read text unit.

②事後学修課題 : Do HWK assignments. Prepare for the unit review.

【第10回】

①事前学修課題 : Review for the unit test.

②事後学修課題 : Review Presentation skills – posture, gestures, and voice inflections. Do HWK presentation assignments.

【第11回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Review presentation skills practice.

②事後学修課題 : Practice and prepare for presentation.

【第12回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Practice your presentation.

②事後学修課題 : Prepare for final presentation and do HWK presentation assignments.

【第13回】

①事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Prepare for final presentation and do HWK presentation assignments.

【第14回】

①事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Submit feedback and comments.

【第15回】

② 事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Submit feedback and comments. Submit the final presentation power point.

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

### 成績評価の方法・基準(方針)

「以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する」

#### General Grade Category Breakdown:

- 1) Participation and class activities (10%)
- 2) Language (vocabulary & grammar quizzes) (30%)
- 3) Unit reviews (10%)
- 4) 3 Class Presentations (30%)
- 5) Homework assignments (10%)
- 6) Final presentation and video presentation (10%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	80	Participation and class activities (10%), language (vocabulary & grammar quizzes) (30%), unit reviews (10%), and 3 Class Presentations (30%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	10	Homework assignments (10%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	10	Final Presentation and video examination (10%)	4, 5
その他	0	none	

テキスト	English Firsthand Access. Student Book with MyMobileWorld (2018 5th edition), Marc Helgesen, Steven Brown, John Wiltshier, Pearson Longman, ISBN: 978-9813132757
------	--

参考書	Materials will be issued in class as necessary. 必要に応じ授業の中で紹介する
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---



授業コード	10402203	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Presenting Skills [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. N. ゴーフ				
シラバス執筆(主)	S. N. ゴーフ				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

(Regular) The aim of this course is to develop to the basics of English conversation and introduce the basic skills of presenting. During each class, students will take part in conversations about different topics and associated vocabulary and grammar. To develop presenting skills, students will receive instruction in posture, eye contact, and voice inflection and will give presentations using Power Point. Sometimes you will work in pairs or small groups, but other times you will work on your own or in a whole class activity. You are expected to actively participate in each activity. There will be regular quizzes, weekly homework assignments and class presentation projects. A final presentation will be done in class and submitted as a Power Point video presentation. You will need to do at least 1 hour per week of outside studies, such as class preparation and review. Google Classroom will be used for assignments and information about this course.

## 到達目標

At the end of the course, you will be able to:

1. develop the ability to converse about various everyday topics.
2. develop listening and speaking skills related to everyday conversation.
3. learn vocabulary essential for conversing about various everyday topics.
4. improve presentation delivery skills.
5. improve presentation visuals and slides.

## 授業計画

【第1回】  
 テーマ: Course orientation. Google Classroom orientation and explanation. Study of presenting skills.  
 内容・方法: Presenting skills, posture, gestures, and voice inflections. Application and practice - introductions. HWK: Self-Introduction power point slide

【第2回】  
 テーマ: Presentation skills practice & Self-Introduction Power Point (1 Slide)  
 内容・方法: Presentation 1 - group presentations and student checklist & feedback. HWK review text unit

【第3回】  
 テーマ: Unit 7: I love weekends!  
 内容・方法: Vocabulary building & quiz; Listening/Reading review. Dialog & pair work. HWK Reading and grammar.

【第4回】  
 テーマ: Unit 8: Let's eat!  
 内容・方法: Vocabulary building & quiz; Listening/Reading review. Dialog & pair work. HWK Reading and grammar.

【第5回】  
 テーマ: Review & Dialog Performance Tests (Units 7, 8)  
 内容・方法: Review Presentation skills - posture, gestures, and voice inflections. Plan presentation 2 - decide the topic and plan the slides.

【第6回】  
 テーマ: Presentation skills practice  
 内容・方法: Presentation 2: prepare slides and practice delivery - peer edit slides & pairs give feedback and advice on presentation delivery. HWK: practice presentation 2

【第7回】  
 テーマ: Presentation 2  
 内容・方法: Presentation 2 - group presentations and student checklist & feedback. HWK review text unit

【第8回】  
 テーマ: Unit 9: I really enjoy it!  
 内容・方法: Vocabulary building & quiz; Listening/Reading review. Dialog & pair work. HWK Reading and grammar.

【第9回】  
 テーマ: Unit 10: welcome to my home.  
 内容・方法: Vocabulary building & quiz; Listening/Reading review. Dialog & pair work. HWK Reading and grammar.

【第10回】  
 テーマ: Review & Dialog Performance Tests (Units 9, 10)  
 内容・方法: Review Presentation skills - posture, gestures, and voice inflections. Plan presentation 3 - decide the topic and plan the slides.

【第11回】

テーマ : Presentation skills practice

内容・方法 : Presentation 3: prepare slides and practice delivery – peer edit slides & pairs give feedback and advice on presentation delivery. HWK: practice presentation 3.

【第12回】

テーマ : Presentation 3

内容・方法 : Presentation 3 – group presentations and student checklist & feedback.

【第13回】

テーマ : Final presentation

内容・方法 : Decide the topic, plan the presentation. Explanation of how to make a power point video presentation.

【第14回】

テーマ : Final Presentation- session 1

内容・方法 : Individual presentations – student feedback and comment.

【第15回】

テーマ : Final Presentation- session 2

内容・方法 : Individual presentations – student feedback and comment. Explanation of final test – submit a power point movie recording of the final presentation.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

①事前学修課題 : Review English studied in the Oral English course.

②事後学修課題 : Review and practice presenting skills. Do HWK presentation assignment

【第2回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Practice and prepare for the presentation.

②事後学修課題 : Review the text unit .

【第3回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read text unit.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第4回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read text unit.

②事後学修課題 : Do HWK assignments. Prepare for the unit review.

【第5回】

①事前学修課題 : Review for the unit test.

②事後学修課題 : Review Presentation skills – posture, gestures, and voice inflections. Do HWK presentation assignments.

【第6回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Review presentation skills practice.

②事後学修課題 : Practice and prepare for presentation.

【第7回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Practice your presentation.

②事後学修課題 : Review the text unit .

【第8回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read text unit.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第9回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read text unit.

②事後学修課題 : Do HWK assignments. Prepare for the unit review.

【第10回】

①事前学修課題 : Review for the unit test.

②事後学修課題 : Review Presentation skills – posture, gestures, and voice inflections. Do HWK presentation assignments.

【第11回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Review presentation skills practice.

②事後学修課題 : Practice and prepare for presentation.

【第12回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Practice your presentation.

②事後学修課題 : Prepare for final presentation and do HWK presentation assignments.

【第13回】

①事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Prepare for final presentation and do HWK presentation assignments.

【第14回】

①事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Submit feedback and comments.

【第15回】

②事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Submit feedback and comments. Submit the final presentation power point.

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

### 成績評価の方法・基準(方針)

「以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60 点 以上を合格とし、所定の単位を認定する」

#### General Grade Category Breakdown:

- 1) Participation and class activities (10%)
- 2) Language (vocabulary & grammar quizzes) (30%)
- 3) Unit reviews (10%)
- 4) 3 Class Presentations (30%)
- 5) Homework assignments (10%)
- 6) Final presentation and video presentation (10%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	80	Participation and class activities (10%), language (vocabulary & grammar quizzes) (30%), unit reviews (10%), and 3 Class Presentations (30%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	10	Homework assignments (10%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	10	Final Presentation and video examination (10%)	4, 5
その他	0	none	

テキスト	English Firsthand Access. Student Book with MyMobileWorld (2018 5th edition), Marc Helgesen, Steven Brown, John Wiltshier, Pearson Longman, ISBN: 978-9813132757
------	--

参考書	Materials will be issued in class as necessary. 必要に応じ授業の中で紹介する
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	10402204	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Presenting Skills [対面]				
シラバス執筆(全員)	J. M. パーメンター				
シラバス執筆(主)	J. M. パーメンター				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

(Regular) The aim of this course is to develop to the basics of English conversation and introduce the basic skills of presenting. During each class, students will take part in conversations about different topics and associated vocabulary and grammar. To develop presenting skills, students will receive instruction in posture, eye contact, and voice inflection and will give presentations using Power Point. Sometimes you will work in pairs or small groups, but other times you will work on your own or in a whole class activity. You are expected to actively participate in each activity. There will be regular quizzes, weekly homework assignments and class presentation projects. A final presentation will be done in class and submitted as a Power Point video presentation. You will need to do at least 1 hour per week of outside studies, such as class preparation and review. Google Classroom will be used for assignments and information about this course.

## 到達目標

At the end of the course, you will be able to:

1. develop the ability to converse about various everyday topics.
2. develop listening and speaking skills related to everyday conversation.
3. learn vocabulary essential for conversing about various everyday topics.
4. improve presentation delivery skills.
5. improve presentation visuals and slides.

## 授業計画

【第1回】  
 テーマ: Course orientation. Google Classroom orientation and explanation. Study of presenting skills.  
 内容・方法: Presenting skills, posture, gestures, and voice inflections. Application and practice - introductions. HWK: Self-Introduction power point slide

【第2回】  
 テーマ: Presentation skills practice & Self-Introduction Power Point (1 Slide)  
 内容・方法: Presentation 1 - group presentations and student checklist & feedback. HWK review text unit

【第3回】  
 テーマ: Unit 7: I love weekends!  
 内容・方法: Vocabulary building & quiz; Listening/Reading review. Dialog & pair work. HWK Reading and grammar.

【第4回】  
 テーマ: Unit 8: Let's eat!  
 内容・方法: Vocabulary building & quiz; Listening/Reading review. Dialog & pair work. HWK Reading and grammar.

【第5回】  
 テーマ: Review & Dialog Performance Tests (Units 7, 8)  
 内容・方法: Review Presentation skills - posture, gestures, and voice inflections. Plan presentation 2 - decide the topic and plan the slides.

【第6回】  
 テーマ: Presentation skills practice  
 内容・方法: Presentation 2: prepare slides and practice delivery - peer edit slides & pairs give feedback and advice on presentation delivery. HWK: practice presentation 2

【第7回】  
 テーマ: Presentation 2  
 内容・方法: Presentation 2 - group presentations and student checklist & feedback. HWK review text unit

【第8回】  
 テーマ: Unit 9: I really enjoy it!  
 内容・方法: Vocabulary building & quiz; Listening/Reading review. Dialog & pair work. HWK Reading and grammar.

【第9回】  
 テーマ: Unit 10: welcome to my home.  
 内容・方法: Vocabulary building & quiz; Listening/Reading review. Dialog & pair work. HWK Reading and grammar.

【第10回】  
 テーマ: Review & Dialog Performance Tests (Units 9, 10)  
 内容・方法: Review Presentation skills - posture, gestures, and voice inflections. Plan presentation 3 - decide the topic and plan the slides.

【第11回】

テーマ : Presentation skills practice

内容・方法 : Presentation 3: prepare slides and practice delivery – peer edit slides & pairs give feedback and advice on presentation delivery. HWK: practice presentation 3.

【第12回】

テーマ : Presentation 3

内容・方法 : Presentation 3 – group presentations and student checklist & feedback.

【第13回】

テーマ : Final presentation

内容・方法 : Decide the topic, plan the presentation. Explanation of how to make a power point video presentation.

【第14回】

テーマ : Final Presentation- session 1

内容・方法 : Individual presentations – student feedback and comment.

【第15回】

テーマ : Final Presentation- session 2

内容・方法 : Individual presentations – student feedback and comment. Explanation of final test – submit a power point movie recording of the final presentation.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

①事前学修課題 : Review English studied in the Oral English course.

②事後学修課題 : Review and practice presenting skills. Do HWK presentation assignment

【第2回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Practice and prepare for the presentation.

②事後学修課題 : Review the text unit .

【第3回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read text unit.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第4回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read text unit.

②事後学修課題 : Do HWK assignments. Prepare for the unit review.

【第5回】

①事前学修課題 : Review for the unit test.

②事後学修課題 : Review Presentation skills – posture, gestures, and voice inflections. Do HWK presentation assignments.

【第6回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Review presentation skills practice.

②事後学修課題 : Practice and prepare for presentation.

【第7回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Practice your presentation.

②事後学修課題 : Review the text unit .

【第8回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read text unit.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第9回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read text unit.

②事後学修課題 : Do HWK assignments. Prepare for the unit review.

【第10回】

①事前学修課題 : Review for the unit test.

②事後学修課題 : Review Presentation skills – posture, gestures, and voice inflections. Do HWK presentation assignments.

【第11回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Review presentation skills practice.

②事後学修課題 : Practice and prepare for presentation.

【第12回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Practice your presentation.

②事後学修課題 : Prepare for final presentation and do HWK presentation assignments.

【第13回】

①事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Prepare for final presentation and do HWK presentation assignments.

【第14回】

①事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Submit feedback and comments.

【第15回】

②事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Submit feedback and comments. Submit the final presentation power point.

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

### 成績評価の方法・基準(方針)

「以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する」

#### General Grade Category Breakdown:

- 1) Participation and class activities (10%)
- 2) Language (vocabulary & grammar quizzes) (30%)
- 3) Unit reviews (10%)
- 4) 3 Class Presentations (30%)
- 5) Homework assignments (10%)
- 6) Final presentation and video presentation (10%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	80	Participation and class activities (10%), language (vocabulary & grammar quizzes) (30%), unit reviews (10%), and 3 Class Presentations (30%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	10	Homework assignments (10%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	10	Final Presentation and video examination (10%)	4, 5
その他	0	none	

テキスト	English Firsthand Access. Student Book with MyMobileWorld (2018 5th edition), Marc Helgesen, Steven Brown, John Wiltshier, Pearson Longman, ISBN: 978-9813132757
------	--

参考書	Materials will be issued in class as necessary. 必要に応じ授業の中で紹介する
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---



授業コード	10402205	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Presenting Skills [対面]				
シラバス執筆(全員)	G.S. ジョン=バプティースト				
シラバス執筆(主)	G.S. ジョン=バプティースト				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

(Regular) The aim of this course is to develop to the basics of English conversation and introduce the basic skills of presenting. During each class, students will take part in conversations about different topics and associated vocabulary and grammar. To develop presenting skills, students will receive instruction in posture, eye contact, and voice inflection and will give presentations using Power Point. Sometimes you will work in pairs or small groups, but other times you will work on your own or in a whole class activity. You are expected to actively participate in each activity. There will be regular quizzes, weekly homework assignments and class presentation projects. A final presentation will be done in class and submitted as a Power Point video presentation. You will need to do at least 1 hour per week of outside studies, such as class preparation and review. Google Classroom will be used for assignments and information about this course.

## 到達目標

At the end of the course, you will be able to:

1. develop the ability to converse about various everyday topics.
2. develop listening and speaking skills related to everyday conversation.
3. learn vocabulary essential for conversing about various everyday topics.
4. improve presentation delivery skills.
5. improve presentation visuals and slides.

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Course orientation. Google Classroom orientation and explanation. Study of presenting skills.  
内容・方法: Presenting skills, posture, gestures, and voice inflections. Application and practice - introductions. HWK: Self-Introduction power point slide

## 【第2回】

テーマ: Presentation skills practice & Self-Introduction Power Point (1 Slide)  
内容・方法: Presentation 1 - group presentations and student checklist & feedback. HWK review text unit

## 【第3回】

テーマ: Unit 7: I love weekends!  
内容・方法: Vocabulary building & quiz; Listening/Reading review. Dialog & pair work. HWK Reading and grammar.

## 【第4回】

テーマ: Unit 8: Let's eat!  
内容・方法: Vocabulary building & quiz; Listening/Reading review. Dialog & pair work. HWK Reading and grammar.

## 【第5回】

テーマ: Review & Dialog Performance Tests (Units 7, 8)  
内容・方法: Review Presentation skills - posture, gestures, and voice inflections. Plan presentation 2 - decide the topic and plan the slides.

## 【第6回】

テーマ: Presentation skills practice  
内容・方法: Presentation 2: prepare slides and practice delivery - peer edit slides & pairs give feedback and advice on presentation delivery. HWK: practice presentation 2

## 【第7回】

テーマ: Presentation 2  
内容・方法: Presentation 2 - group presentations and student checklist & feedback. HWK review text unit

## 【第8回】

テーマ: Unit 9: I really enjoy it!  
内容・方法: Vocabulary building & quiz; Listening/Reading review. Dialog & pair work. HWK Reading and grammar.

## 【第9回】

テーマ: Unit 10: welcome to my home.  
内容・方法: Vocabulary building & quiz; Listening/Reading review. Dialog & pair work. HWK Reading and grammar.

## 【第10回】

テーマ: Review & Dialog Performance Tests (Units 9, 10)  
内容・方法: Review Presentation skills - posture, gestures, and voice inflections. Plan presentation 3 - decide the topic and plan the slides.

## 【第11回】

テーマ : Presentation skills practice

内容・方法 : Presentation 3: prepare slides and practice delivery – peer edit slides & pairs give feedback and advice on presentation delivery. HWK: practice presentation 3.

【第12回】

テーマ : Presentation 3

内容・方法 : Presentation 3 – group presentations and student checklist & feedback.

【第13回】

テーマ : Final presentation

内容・方法 : Decide the topic, plan the presentation. Explanation of how to make a power point video presentation.

【第14回】

テーマ : Final Presentation- session 1

内容・方法 : Individual presentations – student feedback and comment.

【第15回】

テーマ : Final Presentation- session 2

内容・方法 : Individual presentations – student feedback and comment. Explanation of final test – submit a power point movie recording of the final presentation.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

①事前学修課題 : Review English studied in the Oral English course.

②事後学修課題 : Review and practice presenting skills. Do HWK presentation assignment

【第2回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Practice and prepare for the presentation.

②事後学修課題 : Review the text unit .

【第3回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read text unit.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第4回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read text unit.

②事後学修課題 : Do HWK assignments. Prepare for the unit review.

【第5回】

①事前学修課題 : Review for the unit test.

②事後学修課題 : Review Presentation skills – posture, gestures, and voice inflections. Do HWK presentation assignments.

【第6回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Review presentation skills practice.

②事後学修課題 : Practice and prepare for presentation.

【第7回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Practice your presentation.

②事後学修課題 : Review the text unit .

【第8回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read text unit.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第9回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read text unit.

②事後学修課題 : Do HWK assignments. Prepare for the unit review.

【第10回】

①事前学修課題 : Review for the unit test.

②事後学修課題 : Review Presentation skills – posture, gestures, and voice inflections. Do HWK presentation assignments.

【第11回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Review presentation skills practice.

②事後学修課題 : Practice and prepare for presentation.

【第12回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Practice your presentation.

②事後学修課題 : Prepare for final presentation and do HWK presentation assignments.

【第13回】

①事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Prepare for final presentation and do HWK presentation assignments.

【第14回】

①事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Submit feedback and comments.

【第15回】

②事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Submit feedback and comments. Submit the final presentation power point.

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

### 成績評価の方法・基準(方針)

「以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60 点 以上を合格とし、所定の単位を認定する」

#### General Grade Category Breakdown:

- 1) Participation and class activities (10%)
- 2) Language (vocabulary & grammar quizzes) (30%)
- 3) Unit reviews (10%)
- 4) 3 Class Presentations (30%)
- 5) Homework assignments (10%)
- 6) Final presentation and video presentation (10%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	80	Participation and class activities (10%), language (vocabulary & grammar quizzes) (30%), unit reviews (10%), and 3 Class Presentations (30%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	10	Homework assignments (10%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	10	Final Presentation and video examination (10%)	4, 5
その他	0	none	

テキスト	English Firsthand Access. Student Book with MyMobileWorld (2018 5th edition), Marc Helgesen, Steven Brown, John Wiltshier, Pearson Longman, ISBN: 978-9813132757
------	--

参考書	Materials will be issued in class as necessary. 必要に応じ授業の中で紹介する
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	10402206	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Presenting Skills [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. ナデュー				
シラバス執筆(主)	A. ナデュー				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

(Regular) The aim of this course is to develop to the basics of English conversation and introduce the basic skills of presenting. During each class, students will take part in conversations about different topics and associated vocabulary and grammar. To develop presenting skills, students will receive instruction in posture, eye contact, and voice inflection and will give presentations using Power Point. Sometimes you will work in pairs or small groups, but other times you will work on your own or in a whole class activity. You are expected to actively participate in each activity. There will be regular quizzes, weekly homework assignments and class presentation projects. A final presentation will be done in class and submitted as a Power Point video presentation. You will need to do at least 1 hour per week of outside studies, such as class preparation and review. Google Classroom will be used for assignments and information about this course.

## 到達目標

At the end of the course, you will be able to:

1. develop the ability to converse about various everyday topics.
2. develop listening and speaking skills related to everyday conversation.
3. learn vocabulary essential for conversing about various everyday topics.
4. improve presentation delivery skills.
5. improve presentation visuals and slides.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Course orientation. Google Classroom orientation and explanation. Study of presenting skills.  
 内容・方法: Presenting skills, posture, gestures, and voice inflections. Application and practice - introductions. HWK: Self-Introduction power point slide
- 【第2回】  
 テーマ: Presentation skills practice & Self-Introduction Power Point (1 Slide)  
 内容・方法: Presentation 1 - group presentations and student checklist & feedback. HWK review text unit
- 【第3回】  
 テーマ: Unit 7: I love weekends!  
 内容・方法: Vocabulary building & quiz; Listening/Reading review. Dialog & pair work. HWK Reading and grammar.
- 【第4回】  
 テーマ: Unit 8: Let's eat!  
 内容・方法: Vocabulary building & quiz; Listening/Reading review. Dialog & pair work. HWK Reading and grammar.
- 【第5回】  
 テーマ: Review & Dialog Performance Tests (Units 7, 8)  
 内容・方法: Review Presentation skills - posture, gestures, and voice inflections. Plan presentation 2 - decide the topic and plan the slides.
- 【第6回】  
 テーマ: Presentation skills practice  
 内容・方法: Presentation 2: prepare slides and practice delivery - peer edit slides & pairs give feedback and advice on presentation delivery. HWK: practice presentation 2
- 【第7回】  
 テーマ: Presentation 2  
 内容・方法: Presentation 2 - group presentations and student checklist & feedback. HWK review text unit
- 【第8回】  
 テーマ: Unit 9: I really enjoy it!  
 内容・方法: Vocabulary building & quiz; Listening/Reading review. Dialog & pair work. HWK Reading and grammar.
- 【第9回】  
 テーマ: Unit 10: welcome to my home.  
 内容・方法: Vocabulary building & quiz; Listening/Reading review. Dialog & pair work. HWK Reading and grammar.
- 【第10回】  
 テーマ: Review & Dialog Performance Tests (Units 9, 10)  
 内容・方法: Review Presentation skills - posture, gestures, and voice inflections. Plan presentation 3 - decide the topic and plan the slides.
- 【第11回】

テーマ : Presentation skills practice

内容・方法 : Presentation 3: prepare slides and practice delivery – peer edit slides & pairs give feedback and advice on presentation delivery. HWK: practice presentation 3.

【第12回】

テーマ : Presentation 3

内容・方法 : Presentation 3 – group presentations and student checklist & feedback.

【第13回】

テーマ : Final presentation

内容・方法 : Decide the topic, plan the presentation. Explanation of how to make a power point video presentation.

【第14回】

テーマ : Final Presentation- session 1

内容・方法 : Individual presentations – student feedback and comment.

【第15回】

テーマ : Final Presentation- session 2

内容・方法 : Individual presentations – student feedback and comment. Explanation of final test – submit a power point movie recording of the final presentation.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

①事前学修課題 : Review English studied in the Oral English course.

②事後学修課題 : Review and practice presenting skills. Do HWK presentation assignment

【第2回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Practice and prepare for the presentation.

②事後学修課題 : Review the text unit .

【第3回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read text unit.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第4回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read text unit.

②事後学修課題 : Do HWK assignments. Prepare for the unit review.

【第5回】

①事前学修課題 : Review for the unit test.

②事後学修課題 : Review Presentation skills – posture, gestures, and voice inflections. Do HWK presentation assignments.

【第6回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Review presentation skills practice.

②事後学修課題 : Practice and prepare for presentation.

【第7回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Practice your presentation.

②事後学修課題 : Review the text unit .

【第8回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read text unit.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第9回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read text unit.

②事後学修課題 : Do HWK assignments. Prepare for the unit review.

【第10回】

①事前学修課題 : Review for the unit test.

②事後学修課題 : Review Presentation skills – posture, gestures, and voice inflections. Do HWK presentation assignments.

【第11回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Review presentation skills practice.

②事後学修課題 : Practice and prepare for presentation.

【第12回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Practice your presentation.

②事後学修課題 : Prepare for final presentation and do HWK presentation assignments.

【第13回】

①事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Prepare for final presentation and do HWK presentation assignments.

【第14回】

①事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Submit feedback and comments.

【第15回】

② 事前学修課題 : Prepare for final presentation.

② 事後学修課題 : Submit feedback and comments. Submit the final presentation power point.

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

### 成績評価の方法・基準(方針)

「以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60 点 以上を合格とし、所定の単位を認定する」

#### General Grade Category Breakdown:

- 1) Participation and class activities (10%)
- 2) Language (vocabulary & grammar quizzes) (30%)
- 3) Unit reviews (10%)
- 4) 3 Class Presentations (30%)
- 5) Homework assignments (10%)
- 6) Final presentation and video presentation (10%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	80	Participation and class activities (10%), language (vocabulary & grammar quizzes) (30%), unit reviews (10%), and 3 Class Presentations (30%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	10	Homework assignments (10%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	10	Final Presentation and video examination (10%)	4, 5
その他	0	none	

テキスト	English Firsthand Access. Student Book with MyMobileWorld (2018 5th edition), Marc Helgesen, Steven Brown, John Wiltshier, Pearson Longman, ISBN: 978-9813132757
------	--

参考書	Materials will be issued in class as necessary. 必要に応じ授業の中で紹介する
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---



授業コード	10402231	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Presenting Skills [対面]				
シラバス執筆(全員)	D.D. スコット				
シラバス執筆(主)	D.D. スコット				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

(Regular) The aim of this course is to develop to the basics of English conversation and introduce the basic skills of presenting. During each class, students will take part in conversations about different topics and associated vocabulary and grammar. To develop presenting skills, students will receive instruction in posture, eye contact, and voice inflection and will give presentations using Power Point. Sometimes you will work in pairs or small groups, but other times you will work on your own or in a whole class activity. You are expected to actively participate in each activity. There will be regular quizzes, weekly homework assignments and class presentation projects. A final presentation will be done in class and submitted as a Power Point video presentation. You will need to do at least 1 hour per week of outside studies, such as class preparation and review. Google Classroom will be used for assignments and information about this course.

## 到達目標

At the end of the course, you will be able to:

1. develop the ability to converse about various everyday topics.
2. develop listening and speaking skills related to everyday conversation.
3. learn vocabulary essential for conversing about various everyday topics.
4. improve presentation delivery skills.
5. improve presentation visuals and slides.

## 授業計画

【第1回】  
 テーマ: Course orientation. Google Classroom orientation and explanation. Study of presenting skills.  
 内容・方法: Presenting skills, posture, gestures, and voice inflections. Application and practice – introductions. HWK: Self-Introduction power point slide

【第2回】  
 テーマ: Presentation skills practice & Self-Introduction Power Point (1 Slide)  
 内容・方法: Presentation 1 – group presentations and student checklist & feedback. HWK review text unit

【第3回】  
 テーマ: Unit 7: I love weekends!  
 内容・方法: Vocabulary building & quiz; Listening/Reading review. Dialog & pair work. HWK Reading and grammar.

【第4回】  
 テーマ: Unit 8: Let's eat!  
 内容・方法: Vocabulary building & quiz; Listening/Reading review. Dialog & pair work. HWK Reading and grammar.

【第5回】  
 テーマ: Review & Dialog Performance Tests (Units 7, 8)  
 内容・方法: Review Presentation skills – posture, gestures, and voice inflections. Plan presentation 2 – decide the topic and plan the slides.

【第6回】  
 テーマ: Presentation skills practice  
 内容・方法: Presentation 2: prepare slides and practice delivery – peer edit slides & pairs give feedback and advice on presentation delivery. HWK: practice presentation 2

【第7回】  
 テーマ: Presentation 2  
 内容・方法: Presentation 2 – group presentations and student checklist & feedback. HWK review text unit

【第8回】  
 テーマ: Unit 9: I really enjoy it!  
 内容・方法: Vocabulary building & quiz; Listening/Reading review. Dialog & pair work. HWK Reading and grammar.

【第9回】  
 テーマ: Unit 10: welcome to my home.  
 内容・方法: Vocabulary building & quiz; Listening/Reading review. Dialog & pair work. HWK Reading and grammar.

【第10回】  
 テーマ: Review & Dialog Performance Tests (Units 9, 10)  
 内容・方法: Review Presentation skills – posture, gestures, and voice inflections. Plan presentation 3 – decide the topic and plan the slides.

【第11回】

テーマ : Presentation skills practice

内容・方法 : Presentation 3: prepare slides and practice delivery – peer edit slides & pairs give feedback and advice on presentation delivery. HWK: practice presentation 3.

【第12回】

テーマ : Presentation 3

内容・方法 : Presentation 3 – group presentations and student checklist & feedback.

【第13回】

テーマ : Final presentation

内容・方法 : Decide the topic, plan the presentation. Explanation of how to make a power point video presentation.

【第14回】

テーマ : Final Presentation- session 1

内容・方法 : Individual presentations – student feedback and comment.

【第15回】

テーマ : Final Presentation- session 2

内容・方法 : Individual presentations – student feedback and comment. Explanation of final test – submit a power point movie recording of the final presentation.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

①事前学修課題 : Review English studied in the Oral English course.

②事後学修課題 : Review and practice presenting skills. Do HWK presentation assignment

【第2回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Practice and prepare for the presentation.

②事後学修課題 : Review the text unit .

【第3回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read text unit.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第4回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read text unit.

②事後学修課題 : Do HWK assignments. Prepare for the unit review.

【第5回】

①事前学修課題 : Review for the unit test.

②事後学修課題 : Review Presentation skills – posture, gestures, and voice inflections. Do HWK presentation assignments.

【第6回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Review presentation skills practice.

②事後学修課題 : Practice and prepare for presentation.

【第7回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Practice your presentation.

②事後学修課題 : Review the text unit .

【第8回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read text unit.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第9回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Read text unit.

②事後学修課題 : Do HWK assignments. Prepare for the unit review.

【第10回】

①事前学修課題 : Review for the unit test.

②事後学修課題 : Review Presentation skills – posture, gestures, and voice inflections. Do HWK presentation assignments.

【第11回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Review presentation skills practice.

②事後学修課題 : Practice and prepare for presentation.

【第12回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Practice your presentation.

②事後学修課題 : Prepare for final presentation and do HWK presentation assignments.

【第13回】

①事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Prepare for final presentation and do HWK presentation assignments.

【第14回】

①事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Submit feedback and comments.

【第15回】

②事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Submit feedback and comments. Submit the final presentation power point.

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

### 成績評価の方法・基準(方針)

「以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する」

#### General Grade Category Breakdown:

- 1) Participation and class activities (10%)
- 2) Language (vocabulary & grammar quizzes) (30%)
- 3) Unit reviews (10%)
- 4) 3 Class Presentations (30%)
- 5) Homework assignments (10%)
- 6) Final presentation and video presentation (10%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	80	Participation and class activities (10%), language (vocabulary & grammar quizzes) (30%), unit reviews (10%), and 3 Class Presentations (30%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	10	Homework assignments (10%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	10	Final Presentation and video examination (10%)	4, 5
その他	0	none	

テキスト	English Firsthand Access. Student Book with MyMobileWorld (2018 5th edition), Marc Helgesen, Steven Brown, John Wiltshier, Pearson Longman, ISBN: 978-9813132757
------	--

参考書	Materials will be issued in class as necessary. 必要に応じ授業の中で紹介する
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	10402251	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Presenting Skills [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. ハティング				
シラバス執筆(主)	S. ハティング				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

### 授業の目的・概要

This course focuses on presentation, public speaking, and general academic skills. Students will develop effective presenting skills, learning how to deliver their presentation well and how to explain their visuals comprehensibly. Students will learn accurate vocabulary, grammar, and useful expressions for presenting. Students will learn and practice the appropriate use of gestures, voice inflection, posture and eye contact when presenting. Students will learn to plan presentations through a process of brainstorming and organizing ideas, and will learn how to make informative, demonstration and comparison presentations using power point. Finally, students will develop academic skills and strategies for taking effective notes, as well as critical thinking skills for questioning speakers and recognizing alternative viewpoints. Students will be required to do class presentations and submit recorded power point videos of their presentations. Google Classroom will be used for assignments and information about this course.

### 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to...

1. Prepare and make presentations (organize ideas, use proper public speaking techniques, effectively use PowerPoints, etc.)
2. Develop academic and presentation skills (effectively deliver a presentation and explain the slides.)
3. Understand and be able to make an informative, demonstration, or comparison presentation.
4. Demonstrate the appropriate use of gestures, voice inflection, posture and eye contact.

### 授業計画

#### 【第1回】

テーマ : Course orientation. Google Classroom orientation and explanation. The visual message.  
内容・方法 : Review of spring semester material. Watch and discuss visual Youtube videos: Your list of what makes a good visual aid.

#### 【第2回】

テーマ : Unit 4: Effective visual aids (pp 50-59)  
内容・方法 : Textbook activities and application. Visual aids textbook video Episode 4 part 1.

#### 【第3回】

テーマ : Unit 5: Explaining Visual aids (pp 60-63)  
内容・方法 : Textbook activities, Practice and application of IEET - explaining power point slides.  
IEET: Video of explaining a powerpoint slide

#### 【第4回】

テーマ : Comparison Presentation (pp 64-68)  
内容・方法 : Country comparisons slides preparation. Powerpoint slides preparation. HWK: Powerpoint video - practice explaining the slides.

#### 【第5回】

テーマ : Presentation 1: Country comparison preparations  
内容・方法 : Class presentation activity and evaluation: presentation market. Reflection: What I have learned about making presentations

#### 【第6回】

テーマ : Story message (pp 69-73) -Term powerpoint project start  
内容・方法 : Term power point project explanation and introduction. Presentation structure. My favorite restaurant and student feedback

#### 【第7回】

テーマ : Unit 6: Introduction (p 74-81)  
内容・方法 : Textbook activities. Understanding the introduction and introductory phrases.

#### 【第8回】

テーマ : Term Presentation Part 1 (first draft): Introduction (p 82). Grade review.  
内容・方法 : Discussion of themes, brainstorming and sourcing information. Preparing information and citing sources. Preparing slides and writing speech content. HWK: Complete slides and make a powerpoint video

#### 【第9回】

テーマ : Term Presentation Part 1 (first draft): Introduction (continued)  
内容・方法 : Present in groups - peer feedback and evaluation. HWK: review tests 6 & 7

#### 【第10回】

テーマ : Unit 7: Body (pp 83-93)  
内容・方法 : Textbook activities. Understanding the body and useful body phrases, transitions and sequencers.

#### 【第11回】

テーマ : Term Presentation Part 2 (first draft): Body (pp 94-101).  
内容・方法 : Sourcing information and citing sources. Preparing slides and writing speech content.  
HWK: Complete slides and make a power point video.

【第12回】

テーマ : Term Presentation Part 2 (first draft): Introduction (continued)  
内容・方法 : Present in groups - peer feedback and evaluation. HWK: review tests 8 & 9

【第13回】

テーマ : Unit 8: Conclusion (pp 103-113)  
内容・方法 : Textbook activities. Understanding the Conclusion and useful conclusion phrases.

【第14回】

テーマ : Term Presentation Part 3 (first draft): Body (pp 111-113).  
内容・方法 : Sourcing information and citing sources. Preparing slides and writing speech content.  
HWK: Complete slides and make a power point video.

【第15回】

テーマ : Term Presentation Part 2 (first draft): Introduction (continued)  
内容・方法 : Present in groups - peer feedback and evaluation. HWK: review tests 10. Final examination: submission of the Term presentation (final draft).

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

①事前学修課題 : Register for Google Classroom. Review the textbook physical message.

②事後学修課題 : Review the class content. Your list of what makes a good visual aid.

【第2回】

①事前学修課題 : Check you have done your assignments correctly. Read Unit 4.

②事後学修課題 : Complete HWK assignments.

【第3回】

①事前学修課題 : Check you have done your assignments correctly. Read Unit 5.

②事後学修課題 : IEET: Video of explaining a power point slide

【第4回】

①事前学修課題 : Check you have done your assignments correctly.

②事後学修課題 : HWK: Power point video - practice explaining the slides.

【第5回】

①事前学修課題 : Prepare for presentation 1.

②事後学修課題 : Reflection: What I have learned about making presentations

【第6回】

①事前学修課題 : Check you have done your assignments correctly.

②事後学修課題 : My favorite restaurant and student feedback

【第7回】

①事前学修課題 : Check you have done your assignments correctly. Read Unit 6.

②事後学修課題 : Complete HWK assignments.

【第8回】

①事前学修課題 : Check you have done your assignments correctly. Review your grades and course progress.

②事後学修課題 : HWK: Complete slides and make a power point video.

【第9回】

①事前学修課題 : Prepare for Term Presentation Part 1.

②事後学修課題 : HWK: review tests 6 & 7

【第10回】

①事前学修課題 : Check you have done your assignments correctly. Read unit 7.

②事後学修課題 : Complete HWK assignments.

【第11回】

①事前学修課題 : Check you have done your assignments correctly.

②事後学修課題 : HWK: Complete slides and make a power point video.

【第12回】

①事前学修課題 : Prepare for Term Presentation Part 2.

②事後学修課題 : HWK: review tests 8 & 9

【第13回】

①事前学修課題 : Check you have done your assignments correctly. Read Unit 8.

②事後学修課題 : Complete HWK assignments.

【第14回】

①事前学修課題 : Review your grades and course progress. Prepare for Term Presentation Part 3.

②事後学修課題 : HWK: Complete slides and make a power point video.

【第15回】

①事前学修課題 : Check you have done your assignments correctly.

②事後学修課題 : HWK: review tests 10. Final examination: submission of the Term presentation (final draft).

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on classwork, PowerPoint slides and recorded presentations completed as homework assignments, in-class presentations, and a final test and presentation. Students with marks of 60 or more will pass and get credit for the course. If a student is absent more than 4 times without a valid excuse, (s)he will be given a “K” (failing mark).

Grade Breakdown:

- 1) Class participation and textbook activities (20%)
- 2) PowerPoint Slides (20%)
- 3) PowerPoint videos (20%)
- 4) Classroom presentations (25%)
- 5) Review test (5%)
- 6) Final Presentation (10%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Class participation and textbook activities (20%), classroom presentations (25%), review test (5%).	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	40	Homework PowerPoint slides (20%), PowerPoint Videos (20%)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	10	Final examination – PP slide presentation & Power point video (10%)	1, 2, 3, 4, 5
その他	0	none	

テキスト	Speaking of Speech (Premium Edition), Charles LeBeau, 2021; National Geographic Learning/Gengage Cengage Learning; ISBN: 978-4-86312-385-4
------	--

参考書	
-----	--

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできるが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--



授業コード	10402252	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Presenting Skills [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. J. カー				
シラバス執筆(主)	S. J. カー				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

### 授業の目的・概要

This course focuses on presentation, public speaking, and general academic skills. Students will develop effective presenting skills, learning how to deliver their presentation well and how to explain their visuals comprehensibly. Students will learn accurate vocabulary, grammar, and useful expressions for presenting. Students will learn and practice the appropriate use of gestures, voice inflection, posture and eye contact when presenting. Students will learn to plan presentations through a process of brainstorming and organizing ideas, and will learn how to make informative, demonstration and comparison presentations using power point. Finally, students will develop academic skills and strategies for taking effective notes, as well as critical thinking skills for questioning speakers and recognizing alternative viewpoints. Students will be required to do class presentations and submit recorded power point videos of their presentations. Google Classroom will be used for assignments and information about this course.

### 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to...

1. Prepare and make presentations (organize ideas, use proper public speaking techniques, effectively use PowerPoints, etc.)
2. Develop academic and presentation skills (effectively deliver a presentation and explain the slides.)
3. Understand and be able to make an informative, demonstration, or comparison presentation.
4. Demonstrate the appropriate use of gestures, voice inflection, posture and eye contact.

### 授業計画

#### 【第1回】

テーマ : Course orientation. Google Classroom orientation and explanation. The visual message.  
内容・方法 : Review of spring semester material. Watch and discuss visual YouTube videos: Your list of what makes a good visual aid.

#### 【第2回】

テーマ : Unit 4: Effective visual aids (pp 50-59)  
内容・方法 : Textbook activities and application. Visual aids textbook video Episode 4 part 1.

#### 【第3回】

テーマ : Unit 5: Explaining Visual aids (pp 60-63)  
内容・方法 : Textbook activities, Practice and application of IEET - explaining power point slides.  
IEET: Video of explaining a PowerPoint slide

#### 【第4回】

テーマ : Comparison Presentation (pp 64-68)  
内容・方法 : Country comparisons slides preparation. PowerPoint slides preparation. HWK: PowerPoint video - practice explaining the slides.

#### 【第5回】

テーマ : Presentation 1: Country comparison preparations  
内容・方法 : Class presentation activity and evaluation: presentation market. Reflection: What I have learned about making presentations

#### 【第6回】

テーマ : Story message (pp 69-73) -Term PowerPoint project start  
内容・方法 : Term power point project explanation and introduction. Presentation structure. My favorite restaurant and student feedback

#### 【第7回】

テーマ : Unit 6: Introduction (p 74-81)  
内容・方法 : Textbook activities. Understanding the introduction and introductory phrases.

#### 【第8回】

テーマ : Term Presentation Part 1 (first draft): Introduction (p 82). Grade review.  
内容・方法 : Discussion of themes, brainstorming and sourcing information. Preparing information and citing sources. Preparing slides and writing speech content. HWK: Complete slides and make a PowerPoint video

#### 【第9回】

テーマ : Term Presentation Part 1 (first draft): Introduction (continued)  
内容・方法 : Present in groups - peer feedback and evaluation. HWK: review tests 6 & 7

#### 【第10回】

テーマ : Unit 7: Body (pp 83-93)  
内容・方法 : Textbook activities. Understanding the body and useful body phrases, transitions and sequencers.

#### 【第11回】

テーマ : Term Presentation Part 2 (first draft): Body (pp 94-101).  
内容・方法 : Sourcing information and citing sources. Preparing slides and writing speech content.  
HWK: Complete slides and make a power point video.

【第12回】

テーマ : Term Presentation Part 2 (first draft): Introduction (continued)  
内容・方法 : Present in groups – peer feedback and evaluation. HWK: review tests 8 & 9

【第13回】

テーマ : Unit 8: Conclusion (pp 103-113)  
内容・方法 : Textbook activities. Understanding the Conclusion and useful conclusion phrases.

【第14回】

テーマ : Term Presentation Part 3 (first draft): Body (pp 111-113).  
内容・方法 : Sourcing information and citing sources. Preparing slides and writing speech content.  
HWK: Complete slides and make a power point video.

【第15回】

テーマ : Term Presentation Part 2 (first draft): Introduction (continued)  
内容・方法 : Present in groups – peer feedback and evaluation. HWK: review tests 10. Final examination: submission of the Term presentation (final draft).

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

①事前学修課題 : Register for Google Classroom. Review the textbook physical message.

②事後学修課題 : Review the class content. Your list of what makes a good visual aid.

【第2回】

①事前学修課題 : Check you have done your assignments correctly. Read Unit 4.

②事後学修課題 : Complete HWK assignments.

【第3回】

①事前学修課題 : Check you have done your assignments correctly. Read Unit 5.

②事後学修課題 : IEET: Video of explaining a power point slide

【第4回】

①事前学修課題 : Check you have done your assignments correctly.

②事後学修課題 : HWK: Power point video – practice explaining the slides.

【第5回】

①事前学修課題 : Prepare for presentation 1.

②事後学修課題 : Reflection: What I have learned about making presentations

【第6回】

①事前学修課題 : Check you have done your assignments correctly.

②事後学修課題 : My favorite restaurant and student feedback

【第7回】

①事前学修課題 : Check you have done your assignments correctly. Read Unit 6.

②事後学修課題 : Complete HWK assignments.

【第8回】

①事前学修課題 : Check you have done your assignments correctly. Review your grades and course progress.

②事後学修課題 : HWK: Complete slides and make a power point video.

【第9回】

①事前学修課題 : Prepare for Term Presentation Part 1.

②事後学修課題 : HWK: review tests 6 & 7

【第10回】

①事前学修課題 : Check you have done your assignments correctly. Read unit 7.

②事後学修課題 : Complete HWK assignments.

【第11回】

①事前学修課題 : Check you have done your assignments correctly.

②事後学修課題 : HWK: Complete slides and make a power point video.

【第12回】

①事前学修課題 : Prepare for Term Presentation Part 2.

②事後学修課題 : HWK: review tests 8 & 9

【第13回】

①事前学修課題 : Check you have done your assignments correctly. Read Unit 8.

②事後学修課題 : Complete HWK assignments.

【第14回】

①事前学修課題 : Review your grades and course progress. Prepare for Term Presentation Part 3.

②事後学修課題 : HWK: Complete slides and make a power point video.

【第15回】

①事前学修課題 : Check you have done your assignments correctly.

②事後学修課題 : HWK: review tests 10. Final examination: submission of the Term presentation (final draft).

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on classwork, PowerPoint slides and recorded presentations completed as homework assignments, in-class presentations, and a final test and presentation. Students with marks of 60 or more will pass and get credit for the course. If a student is absent more than 4 times without a valid excuse, (s)he will be given a “K” (failing mark).

Grade Breakdown:

- 1) Class participation and textbook activities (20%)
- 2) PowerPoint Slides (20%)
- 3) PowerPoint videos (20%)
- 4) Classroom presentations (25%)
- 5) Review test (5%)
- 6) Final Presentation (10%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Class participation and textbook activities (20%), classroom presentations (25%), review test (5%).	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	40	Homework PowerPoint slides (20%), PowerPoint Videos (20%)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	10	Final examination – PP slide presentation & Power point video (10%)	1, 2, 3, 4, 5
その他	0	none	

テキスト	Speaking of Speech (Premium Edition), Charles LeBeau, 2021; National Geographic Learning/Gengage Cengage Learning; ISBN: 978-4-86312-385-4
------	--

参考書	
-----	--

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできるが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--

授業コード	10402311	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Oral English II [対面]				
シラバス執筆(全員)	P.L. ストリックランド				
シラバス執筆(主)	P.L. ストリックランド				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you continue to improve your English conversation ability. In this course you will have many opportunities to practice speaking, mostly in pairs and small groups. You will also start to learn some strategies for managing conversations in order to make your conversations better, longer, and more correct. You will continue to study useful expressions, vocabulary and improve your grammar usage. Listening and reading activities are included to support your English development. Google Classroom will be used in this course for materials and assignments. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

## 到達目標

At the end of the course, you will be able to:

- ① converse in English in various situations
- ② carry on longer and longer conversations
- ③ increase your productive vocabulary
- ④ be able to use basic English grammar when speaking

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：Course explanation and Google Classroom orientation.  
 内容・方法：Scope and sequence.
- 【第2回】  
 テーマ：Greetings, Introducing yourself  
 内容・方法：Conversation and Language practice, Registration for online practice
- 【第3回】  
 テーマ：Greetings, Introducing yourself  
 内容・方法：Listening, reading and conversation practice. Quiz.
- 【第4回】  
 テーマ：Personal Information  
 内容・方法：Conversation and Language practice
- 【第5回】  
 テーマ：Personal Information  
 内容・方法：Listening, reading and conversation practice. Quiz.
- 【第6回】  
 テーマ：Talking about likes and dislikes  
 内容・方法：Conversation and Language practice
- 【第7回】  
 テーマ：Talking about likes and dislikes  
 内容・方法：Listening, reading and conversation practice. Quiz.
- 【第8回】  
 テーマ：Mid- semester review & assessment  
 内容・方法：Review Units 1-3 and mid-semester assessment.
- 【第9回】  
 テーマ：Talking about habits and routines  
 内容・方法：Conversation and Language practice
- 【第10回】  
 テーマ：Talking about habits and routines  
 内容・方法：Listening, reading and conversation practice. Quiz.
- 【第11回】  
 テーマ：Describing everyday activities  
 内容・方法：Conversation and Language practice
- 【第12回】  
 テーマ：Describing everyday activities  
 内容・方法：Listening, reading and conversation practice. Quiz.
- 【第13回】  
 テーマ：Talking about past events  
 内容・方法：Conversation and Language practice
- 【第14回】  
 テーマ：Talking about past events  
 内容・方法：Listening, reading and conversation practice. Quiz.
- 【第15回】  
 テーマ：End-of-semester review & assessment  
 内容・方法：Review of units 4-6 and explanation of final assessment.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

### 【第1回】

- ①事前学修課題: Buy the textbook Register for Google Classroom.
- ②事後学修課題: Homework assignments and Unit 1, 1-5 online vocabulary and grammar activities.

### 【第2回】

- ①事前学修課題: Do Unit 1-1-5 オンラインOnline Vocabulary and Grammar activities.
- ②事後学修課題: Homework assignment and do Unit 1-All online activities

### 【第3回】

- ①事前学修課題: Complete all online conversation and video activities for Unit 1.
- ②事後学修課題: Homework assignments and do Unit 2, 1-5 online vocabulary and grammar activities.

### 【第4回】

- ①事前学修課題: Do Unit 2, 1-5 Online Vocabulary and Grammar activities.
- ②事後学修課題: Homework assignments and complete all Unit 2 online conversation and video activities

### 【第5回】

- ①事前学修課題: Complete all Unit 2 online conversation and video activities
- ②事後学修課題: Homework assignments do Unit 3, 1-5, online vocabulary and grammar activities.

### 【第6回】

- ①事前学修課題: Do Unit 3, 1-5, Online Vocabulary and Grammar activities.
- ②事後学修課題: Homework assignments and complete all Unit 3 online conversation and video activities.

### 【第7回】

- ①事前学修課題: Complete all Unit 3 online conversation and video activities.
- ②事後学修課題: Review Units 1-3 vocabulary, grammar and conversation routines. Prepare for the mid-term assessment.

### 【第8回】

- ①事前学修課題: Review Units 1-3 vocabulary, grammar and conversation routines for the mid-term assessment.
- ②事後学修課題: Homework assignments and do Unit 4, 1-5 all online vocabulary and grammar activities

### 【第9回】

- ①事前学修課題: Do Unit 4, 1-5 all Online Vocabulary and Grammar activities
- ②事後学修課題: Homework assignments and complete all Unit 4 online conversation and video activities.

### 【第10回】

- ①事前学修課題: Complete all Unit 4 online conversation and video activities.
- ②事後学修課題: Homework assignments and do Unit 5, 1-5 online vocabulary and grammar activities.

### 【第11回】

- ①事前学修課題: Do Unit 5, 1-5 Online Vocabulary and Grammar activities.
- ②事後学修課題: Homework assignments and complete all Unit 5 online conversation and video activities.

### 【第12回】

- ①事前学修課題: Complete all Unit 5 online conversation and video activities.
- ②事後学修課題: Homework assignments and do Unit 6, 1-5 online vocabulary and grammar activities.

### 【第13回】

- ①事前学修課題: Do Unit 6, 1-5 Online Vocabulary and Grammar activities.
- ②事後学修課題: Homework assignments and complete all Unit 6 online conversation and video activities.

### 【第14回】

- ①事前学修課題: Complete all Unit 6 online conversation and video activities.
- ②事後学修課題: Review Units 4-6 vocabulary, grammar and listening. Prepare for the final assessment.

### 【第15回】

- ①事前学修課題: Review Units 4-6 vocabulary, grammar and listening for the final assessment..
- ②事後学修課題: Submit the final examination. Listen to English during the summer break.

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

You will be graded in class on dialog performance, pair work activities and class activities (30%). There will be regular vocabulary and grammar quizzes (20%). Homework and other textbook assignments will also be graded (20%). During the semester there will be 2 tests: a mid-term and end-of-term evaluation (20%). There will be a final examination (10%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	dialog performance, pair work activities and class activities (30%), vocabulary and grammar quizzes (20%), a mid-term and end-of-term evaluation (20%).	1, 2, 3, 4

授業外での評価	20	Homework and other textbook assignments will also be graded (20%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	10	final examination (10%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Smart Choice 1, 4th Edition with Online Practice, 2020, Ken Wilson, Thomas Healy, Oxford University Press, ISBN: 978-0-19-406099-8		
------	--	--	--

参考書	Smart Choice 1 Online Practice (optional)		
-----	---	--	--

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>		
---------------	---	--	--



授業コード	10402312	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Oral English II [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. N. ゴーフ				
シラバス執筆(主)	S. N. ゴーフ				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you continue to improve your English conversation ability. In this course you will have many opportunities to practice speaking, mostly in pairs and small groups. You will also start to learn some strategies for managing conversations in order to make your conversations better, longer, and more correct. You will continue to study useful expressions, vocabulary and improve your grammar usage. Listening and reading activities are included to support your English development. Google Classroom will be used in this course for materials and assignments. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

## 到達目標

At the end of the course, you will be able to:

- ① converse in English in various situations
- ② carry on longer and longer conversations
- ③ increase your productive vocabulary
- ④ be able to use basic English grammar when speaking

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：Course explanation and Google Classroom orientation.  
 内容・方法：Scope and sequence.
- 【第2回】  
 テーマ：Greetings, Introducing yourself  
 内容・方法：Conversation and Language practice, Registration for online practice
- 【第3回】  
 テーマ：Greetings, Introducing yourself  
 内容・方法：Listening, reading and conversation practice. Quiz.
- 【第4回】  
 テーマ：Personal Information  
 内容・方法：Conversation and Language practice
- 【第5回】  
 テーマ：Personal Information  
 内容・方法：Listening, reading and conversation practice. Quiz.
- 【第6回】  
 テーマ：Talking about likes and dislikes  
 内容・方法：Conversation and Language practice
- 【第7回】  
 テーマ：Talking about likes and dislikes  
 内容・方法：Listening, reading and conversation practice. Quiz.
- 【第8回】  
 テーマ：Mid- semester review & assessment  
 内容・方法：Review Units 1-3 and mid-semester assessment.
- 【第9回】  
 テーマ：Talking about habits and routines  
 内容・方法：Conversation and Language practice
- 【第10回】  
 テーマ：Talking about habits and routines  
 内容・方法：Listening, reading and conversation practice. Quiz.
- 【第11回】  
 テーマ：Describing everyday activities  
 内容・方法：Conversation and Language practice
- 【第12回】  
 テーマ：Describing everyday activities  
 内容・方法：Listening, reading and conversation practice. Quiz.
- 【第13回】  
 テーマ：Talking about past events  
 内容・方法：Conversation and Language practice
- 【第14回】  
 テーマ：Talking about past events  
 内容・方法：Listening, reading and conversation practice. Quiz.
- 【第15回】  
 テーマ：End-of-semester review & assessment  
 内容・方法：Review of units 4-6 and explanation of final assessment.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

### 【第1回】

- ①事前学修課題: Buy the textbook Register for Google Classroom.
- ②事後学修課題: Homework assignments and Unit 1, 1-5 online vocabulary and grammar activities.

### 【第2回】

- ①事前学修課題: Do Unit 1-1-5 オンラインOnline Vocabulary and Grammar activities.
- ②事後学修課題: Homework assignment and do Unit 1-All online activities

### 【第3回】

- ①事前学修課題: Complete all online conversation and video activities for Unit 1.
- ②事後学修課題: Homework assignments and do Unit 2, 1-5 online vocabulary and grammar activities.

### 【第4回】

- ①事前学修課題: Do Unit 2, 1-5 Online Vocabulary and Grammar activities.
- ②事後学修課題: Homework assignments and complete all Unit 2 online conversation and video activities

### 【第5回】

- ①事前学修課題: Complete all Unit 2 online conversation and video activities
- ②事後学修課題: Homework assignments do Unit 3, 1-5, online vocabulary and grammar activities.

### 【第6回】

- ①事前学修課題: Do Unit 3, 1-5, Online Vocabulary and Grammar activities.
- ②事後学修課題: Homework assignments and complete all Unit 3 online conversation and video activities.

### 【第7回】

- ①事前学修課題: Complete all Unit 3 online conversation and video activities.
- ②事後学修課題: Review Units 1-3 vocabulary, grammar and conversation routines. Prepare for the mid-term assessment.

### 【第8回】

- ①事前学修課題: Review Units 1-3 vocabulary, grammar and conversation routines for the mid-term assessment.
- ②事後学修課題: Homework assignments and do Unit 4, 1-5 all online vocabulary and grammar activities

### 【第9回】

- ①事前学修課題: Do Unit 4, 1-5 all Online Vocabulary and Grammar activities
- ②事後学修課題: Homework assignments and complete all Unit 4 online conversation and video activities.

### 【第10回】

- ①事前学修課題: Complete all Unit 4 online conversation and video activities.
- ②事後学修課題: Homework assignments and do Unit 5, 1-5 online vocabulary and grammar activities.

### 【第11回】

- ①事前学修課題: Do Unit 5, 1-5 Online Vocabulary and Grammar activities.
- ②事後学修課題: Homework assignments and complete all Unit 5 online conversation and video activities.

### 【第12回】

- ①事前学修課題: Complete all Unit 5 online conversation and video activities.
- ②事後学修課題: Homework assignments and do Unit 6, 1-5 online vocabulary and grammar activities.

### 【第13回】

- ①事前学修課題: Do Unit 6, 1-5 Online Vocabulary and Grammar activities.
- ②事後学修課題: Homework assignments and complete all Unit 6 online conversation and video activities.

### 【第14回】

- ①事前学修課題: Complete all Unit 6 online conversation and video activities.
- ②事後学修課題: Review Units 4-6 vocabulary, grammar and listening. Prepare for the final assessment.

### 【第15回】

- ①事前学修課題: Review Units 4-6 vocabulary, grammar and listening for the final assessment..
- ②事後学修課題: Submit the final examination. Listen to English during the summer break.

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

You will be graded in class on dialog performance, pair work activities and class activities (30%). There will be regular vocabulary and grammar quizzes (20%). Homework and other textbook assignments will also be graded (20%). During the semester there will be 2 tests: a mid-term and end-of-term evaluation (20%). There will be a final examination (10%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	dialog performance, pair work activities and class activities (30%), vocabulary and grammar quizzes (20%), a mid-term and end-of-term evaluation (20%).	1, 2, 3, 4

授業外での評価	20	Homework and other textbook assignments will also be graded (20%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	10	final examination (10%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Smart Choice 1, 4th Edition with Online Practice, 2020, Ken Wilson, Thomas Healy, Oxford University Press, ISBN: 978-0-19-406099-8		
------	--	--	--

参考書	Smart Choice 1 Online Practice (optional)		
-----	---	--	--

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>		
---------------	---	--	--

授業コード	10402313	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Oral English II [対面]				
シラバス執筆(全員)	J. M. ラッセル				
シラバス執筆(主)	J. M. ラッセル				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you continue to improve your English conversation ability. In this course you will have many opportunities to practice speaking, mostly in pairs and small groups. You will also start to learn some strategies for managing conversations in order to make your conversations better, longer, and more correct. You will continue to study useful expressions, vocabulary and improve your grammar usage. Listening and reading activities are included to support your English development. Google Classroom will be used in this course for materials and assignments. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

## 到達目標

At the end of the course, you will be able to:

- ① converse in English in various situations
- ② carry on longer and longer conversations
- ③ increase your productive vocabulary
- ④ be able to use basic English grammar when speaking

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：Course explanation and Google Classroom orientation.  
 内容・方法：Scope and sequence.
- 【第2回】  
 テーマ：Greetings, Introducing yourself  
 内容・方法：Conversation and Language practice, Registration for online practice
- 【第3回】  
 テーマ：Greetings, Introducing yourself  
 内容・方法：Listening, reading and conversation practice. Quiz.
- 【第4回】  
 テーマ：Personal Information  
 内容・方法：Conversation and Language practice
- 【第5回】  
 テーマ：Personal Information  
 内容・方法：Listening, reading and conversation practice. Quiz.
- 【第6回】  
 テーマ：Talking about likes and dislikes  
 内容・方法：Conversation and Language practice
- 【第7回】  
 テーマ：Talking about likes and dislikes  
 内容・方法：Listening, reading and conversation practice. Quiz.
- 【第8回】  
 テーマ：Mid- semester review & assessment  
 内容・方法：Review Units 1-3 and mid-semester assessment.
- 【第9回】  
 テーマ：Talking about habits and routines  
 内容・方法：Conversation and Language practice
- 【第10回】  
 テーマ：Talking about habits and routines  
 内容・方法：Listening, reading and conversation practice. Quiz.
- 【第11回】  
 テーマ：Describing everyday activities  
 内容・方法：Conversation and Language practice
- 【第12回】  
 テーマ：Describing everyday activities  
 内容・方法：Listening, reading and conversation practice. Quiz.
- 【第13回】  
 テーマ：Talking about past events  
 内容・方法：Conversation and Language practice
- 【第14回】  
 テーマ：Talking about past events  
 内容・方法：Listening, reading and conversation practice. Quiz.
- 【第15回】  
 テーマ：End-of-semester review & assessment  
 内容・方法：Review of units 4-6 and explanation of final assessment.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

### 【第1回】

- ①事前学修課題: Buy the textbook Register for Google Classroom.
- ②事後学修課題: Homework assignments and Unit 1, 1-5 online vocabulary and grammar activities.

### 【第2回】

- ①事前学修課題: Do Unit 1-1-5 オンラインOnline Vocabulary and Grammar activities.
- ②事後学修課題: Homework assignment and do Unit 1-All online activities

### 【第3回】

- ①事前学修課題: Complete all online conversation and video activities for Unit 1.
- ②事後学修課題: Homework assignments and do Unit 2, 1-5 online vocabulary and grammar activities.

### 【第4回】

- ①事前学修課題: Do Unit 2, 1-5 Online Vocabulary and Grammar activities.
- ②事後学修課題: Homework assignments and complete all Unit 2 online conversation and video activities

### 【第5回】

- ①事前学修課題: Complete all Unit 2 online conversation and video activities
- ②事後学修課題: Homework assignments do Unit 3, 1-5, online vocabulary and grammar activities.

### 【第6回】

- ①事前学修課題: Do Unit 3, 1-5, Online Vocabulary and Grammar activities.
- ②事後学修課題: Homework assignments and complete all Unit 3 online conversation and video activities.

### 【第7回】

- ①事前学修課題: Complete all Unit 3 online conversation and video activities.
- ②事後学修課題: Review Units 1-3 vocabulary, grammar and conversation routines. Prepare for the mid-term assessment.

### 【第8回】

- ①事前学修課題: Review Units 1-3 vocabulary, grammar and conversation routines for the mid-term assessment.
- ②事後学修課題: Homework assignments and do Unit 4, 1-5 all online vocabulary and grammar activities

### 【第9回】

- ①事前学修課題: Do Unit 4, 1-5 all Online Vocabulary and Grammar activities
- ②事後学修課題: Homework assignments and complete all Unit 4 online conversation and video activities.

### 【第10回】

- ①事前学修課題: Complete all Unit 4 online conversation and video activities.
- ②事後学修課題: Homework assignments and do Unit 5, 1-5 online vocabulary and grammar activities.

### 【第11回】

- ①事前学修課題: Do Unit 5, 1-5 Online Vocabulary and Grammar activities.
- ②事後学修課題: Homework assignments and complete all Unit 5 online conversation and video activities.

### 【第12回】

- ①事前学修課題: Complete all Unit 5 online conversation and video activities.
- ②事後学修課題: Homework assignments and do Unit 6, 1-5 online vocabulary and grammar activities.

### 【第13回】

- ①事前学修課題: Do Unit 6, 1-5 Online Vocabulary and Grammar activities.
- ②事後学修課題: Homework assignments and complete all Unit 6 online conversation and video activities.

### 【第14回】

- ①事前学修課題: Complete all Unit 6 online conversation and video activities.
- ②事後学修課題: Review Units 4-6 vocabulary, grammar and listening. Prepare for the final assessment.

### 【第15回】

- ①事前学修課題: Review Units 4-6 vocabulary, grammar and listening for the final assessment..
- ②事後学修課題: Submit the final examination. Listen to English during the summer break.

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

You will be graded in class on dialog performance, pair work activities and class activities (30%). There will be regular vocabulary and grammar quizzes (20%). Homework and other textbook assignments will also be graded (20%). During the semester there will be 2 tests: a mid-term and end-of-term evaluation (20%). There will be a final examination (10%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	dialog performance, pair work activities and class activities (30%), vocabulary and grammar quizzes (20%), a mid-term and end-of-term evaluation (20%).	1, 2, 3, 4

授業外での評価	20	Homework and other textbook assignments will also be graded (20%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	10	final examination (10%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Smart Choice 1, 4th Edition with Online Practice, 2020, Ken Wilson, Thomas Healy, Oxford University Press, ISBN: 978-0-19-406099-8		
------	--	--	--

参考書	Smart Choice 1 Online Practice (optional)		
-----	---	--	--

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>		
---------------	---	--	--



授業コード	10402314	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Oral English II [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. ナデュー				
シラバス執筆(主)	A. ナデュー				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you continue to improve your English conversation ability. In this course you will have many opportunities to practice speaking, mostly in pairs and small groups. You will also start to learn some strategies for managing conversations in order to make your conversations better, longer, and more correct. You will continue to study useful expressions, vocabulary and improve your grammar usage. Listening and reading activities are included to support your English development. Google Classroom will be used in this course for materials and assignments. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

## 到達目標

At the end of the course, you will be able to:

- ① converse in English in various situations
- ② carry on longer and longer conversations
- ③ increase your productive vocabulary
- ④ be able to use basic English grammar when speaking

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：Course explanation and Google Classroom orientation.  
 内容・方法：Scope and sequence.
- 【第2回】  
 テーマ：Greetings, Introducing yourself  
 内容・方法：Conversation and Language practice, Registration for online practice
- 【第3回】  
 テーマ：Greetings, Introducing yourself  
 内容・方法：Listening, reading and conversation practice. Quiz.
- 【第4回】  
 テーマ：Personal Information  
 内容・方法：Conversation and Language practice
- 【第5回】  
 テーマ：Personal Information  
 内容・方法：Listening, reading and conversation practice. Quiz.
- 【第6回】  
 テーマ：Talking about likes and dislikes  
 内容・方法：Conversation and Language practice
- 【第7回】  
 テーマ：Talking about likes and dislikes  
 内容・方法：Listening, reading and conversation practice. Quiz.
- 【第8回】  
 テーマ：Mid- semester review & assessment  
 内容・方法：Review Units 1-3 and mid-semester assessment.
- 【第9回】  
 テーマ：Talking about habits and routines  
 内容・方法：Conversation and Language practice
- 【第10回】  
 テーマ：Talking about habits and routines  
 内容・方法：Listening, reading and conversation practice. Quiz.
- 【第11回】  
 テーマ：Describing everyday activities  
 内容・方法：Conversation and Language practice
- 【第12回】  
 テーマ：Describing everyday activities  
 内容・方法：Listening, reading and conversation practice. Quiz.
- 【第13回】  
 テーマ：Talking about past events  
 内容・方法：Conversation and Language practice
- 【第14回】  
 テーマ：Talking about past events  
 内容・方法：Listening, reading and conversation practice. Quiz.
- 【第15回】  
 テーマ：End-of-semester review & assessment  
 内容・方法：Review of units 4-6 and explanation of final assessment.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

### 【第1回】

- ①事前学修課題: Buy the textbook Register for Google Classroom.
- ②事後学修課題: Homework assignments and Unit 1, 1-5 online vocabulary and grammar activities.

### 【第2回】

- ①事前学修課題: Do Unit 1-1-5 オンラインOnline Vocabulary and Grammar activities.
- ②事後学修課題: Homework assignment and do Unit 1-All online activities

### 【第3回】

- ①事前学修課題: Complete all online conversation and video activities for Unit 1.
- ②事後学修課題: Homework assignments and do Unit 2, 1-5 online vocabulary and grammar activities.

### 【第4回】

- ①事前学修課題: Do Unit 2, 1-5 Online Vocabulary and Grammar activities.
- ②事後学修課題: Homework assignments and complete all Unit 2 online conversation and video activities

### 【第5回】

- ①事前学修課題: Complete all Unit 2 online conversation and video activities
- ②事後学修課題: Homework assignments do Unit 3, 1-5, online vocabulary and grammar activities.

### 【第6回】

- ①事前学修課題: Do Unit 3, 1-5, Online Vocabulary and Grammar activities.
- ②事後学修課題: Homework assignments and complete all Unit 3 online conversation and video activities.

### 【第7回】

- ①事前学修課題: Complete all Unit 3 online conversation and video activities.
- ②事後学修課題: Review Units 1-3 vocabulary, grammar and conversation routines. Prepare for the mid-term assessment.

### 【第8回】

- ①事前学修課題: Review Units 1-3 vocabulary, grammar and conversation routines for the mid-term assessment.
- ②事後学修課題: Homework assignments and do Unit 4, 1-5 all online vocabulary and grammar activities

### 【第9回】

- ①事前学修課題: Do Unit 4, 1-5 all Online Vocabulary and Grammar activities
- ②事後学修課題: Homework assignments and complete all Unit 4 online conversation and video activities.

### 【第10回】

- ①事前学修課題: Complete all Unit 4 online conversation and video activities.
- ②事後学修課題: Homework assignments and do Unit 5, 1-5 online vocabulary and grammar activities.

### 【第11回】

- ①事前学修課題: Do Unit 5, 1-5 Online Vocabulary and Grammar activities.
- ②事後学修課題: Homework assignments and complete all Unit 5 online conversation and video activities.

### 【第12回】

- ①事前学修課題: Complete all Unit 5 online conversation and video activities.
- ②事後学修課題: Homework assignments and do Unit 6, 1-5 online vocabulary and grammar activities.

### 【第13回】

- ①事前学修課題: Do Unit 6, 1-5 Online Vocabulary and Grammar activities.
- ②事後学修課題: Homework assignments and complete all Unit 6 online conversation and video activities.

### 【第14回】

- ①事前学修課題: Complete all Unit 6 online conversation and video activities.
- ②事後学修課題: Review Units 4-6 vocabulary, grammar and listening. Prepare for the final assessment.

### 【第15回】

- ①事前学修課題: Review Units 4-6 vocabulary, grammar and listening for the final assessment..
- ②事後学修課題: Submit the final examination. Listen to English during the summer break.

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

You will be graded in class on dialog performance, pair work activities and class activities (30%). There will be regular vocabulary and grammar quizzes (20%). Homework and other textbook assignments will also be graded (20%). During the semester there will be 2 tests: a mid-term and end-of-term evaluation (20%). There will be a final examination (10%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	dialog performance, pair work activities and class activities (30%), vocabulary and grammar quizzes (20%), a mid-term and end-of-term evaluation (20%).	1, 2, 3, 4

授業外での評価	20	Homework and other textbook assignments will also be graded (20%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	10	final examination (10%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Smart Choice 1, 4th Edition with Online Practice, 2020, Ken Wilson, Thomas Healy, Oxford University Press, ISBN: 978-0-19-406099-8		
------	--	--	--

参考書	Smart Choice 1 Online Practice (optional)		
-----	---	--	--

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.  詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).  5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.  遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.  90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.  BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>		
---------------	--	--	--

授業コード	10402351	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Oral English II [対面]				
シラバス執筆(全員)	N. J. ドーバー				
シラバス執筆(主)	N. J. ドーバー				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

The main focus of this course is English debates. Students will build on discussion skills from previous courses to learn how to support points, give convincing arguments, and refute others' opinions. There will be several debates throughout the semester. In addition, students are encouraged to participate in English Island 15 times each semester.

## 到達目標

1. Complete first 5 units of the textbook
2. Complete a 10-minute group discussion
3. Complete several small projects with supporting evidence
4. Complete a 10-minute debate as the final project
5. Use TOEIC vocabulary with confidence
6. Complete vocabulary tasks with 13 weekly quizzes

## 授業計画

- [第1回]  
 テーマ: Course Introduction, English Island Enrollment, Review discussion skills, Explain textbook format.  
 内容・方法: Explain discussion vs debate, Provide examples, Conduct several discussions
- [第2回]  
 テーマ: Unit 1: Have an opinion  
 内容・方法: Vocabulary Quiz, Textbook activities
- [第3回]  
 テーマ: Unit 1: Have an opinion  
 内容・方法: Vocabulary Quiz, Textbook activities
- [第4回]  
 テーマ: Unit 2: Explaining your opinion  
 内容・方法: Vocabulary Quiz, Textbook activities
- [第5回]  
 テーマ: Unit 2: Explaining your opinion  
 内容・方法: Vocabulary Quiz, Textbook activities
- [第6回]  
 テーマ: Unit 3: Supporting your opinion  
 内容・方法: Vocabulary, Textbook activities
- [第7回]  
 テーマ: Unit 3: Supporting your opinion  
 内容・方法: Vocabulary Quiz, Textbook activities
- [第8回]  
 テーマ: Discussion Day: Problem Solving  
 内容・方法: Vocabulary Quiz, Group discussions based on problem solving (personal, local, national)
- [第9回]  
 テーマ: Unit 4: Organizing your opinion  
 内容・方法: Vocabulary Quiz, Textbook activities
- [第10回]  
 テーマ: Unit 4: Organizing your opinion  
 内容・方法: Vocabulary Quiz, Textbook activities
- [第11回]  
 テーマ: Unit 5: Refuting Explanations  
 内容・方法: Vocabulary Quiz, Textbook activities
- [第12回]  
 テーマ: Unit 5: Refuting Explanations  
 内容・方法: Vocabulary Quiz, Textbook activities
- [第13回]  
 テーマ: Final Debate Preparation (organize arguments)  
 内容・方法: Vocabulary Quiz, Explain debate format, form teams, develop ideas
- [第14回]  
 テーマ: Final Debate Preparation (organize counterarguments) and Practice  
 内容・方法: Vocabulary Quiz, Meet with other team, discuss, develop rebuttals with teammate.
- [第15回]  
 テーマ: Final Debate: Class Performances  
 内容・方法: Students perform their debate in class

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a one-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

### [第1回]

- ①事前学修課題: Review discussion language from last semester, Buy textbook  
②事後学修課題: Complete homework, study Vocabulary, reserve and attend English Island

### [第2回]

- ①事前学修課題: Study Vocabulary, review the previous lesson's content  
②事後学修課題: Complete homework, study Vocabulary, reserve and attend English Island

### [第3回]

- ①事前学修課題: Study Vocabulary, review the previous lesson's content  
②事後学修課題: Complete homework, study Vocabulary, reserve and attend English Island

### [第4回]

- ①事前学修課題: Study Vocabulary, review the previous lesson's content  
②事後学修課題: Complete homework, study Vocabulary, reserve and attend English Island

### [第5回]

- ①事前学修課題: Study Vocabulary, review the previous lesson's content  
②事後学修課題: Complete homework, study Vocabulary, reserve and attend English Island

### [第6回]

- ①事前学修課題: Study Vocabulary, review the previous lesson's content  
②事後学修課題: Complete homework, study Vocabulary, reserve and attend English Island

### [第7回]

- ①事前学修課題: Study Vocabulary, review the previous lesson's content  
②事後学修課題: Complete homework, study Vocabulary, reserve and attend English Island

### [第8回]

- ①事前学修課題: Review discussion phrases, review unit 1-3  
②事後学修課題: Submit recording and transcript, complete reflection, study Vocabulary, reserve and attend English Island

### [第9回]

- ①事前学修課題: Study Vocabulary, review the previous lesson's content  
②事後学修課題: Complete homework, study Vocabulary, reserve and attend English

### [第10回]

- ①事前学修課題: Study Vocabulary, review the previous lesson's content  
②事後学修課題: Complete homework, study Vocabulary, reserve and attend English

### [第11回]

- ①事前学修課題: Study Vocabulary, review the previous lesson's content  
②事後学修課題: Complete homework, study Vocabulary, reserve and attend English

### [第12回]

- ①事前学修課題: Study Vocabulary, review the previous lesson's content  
②事後学修課題: Complete homework, study Vocabulary, reserve and attend English

### [第13回]

- ①事前学修課題: Review debate structure and useful language  
②事後学修課題: Organize debate ideas and gather evidence with your partner

### [第14回]

- ①事前学修課題: Review debate ideas and debate language  
②事後学修課題: Organize debate counterarguments and gather evidence with your partner

### [第15回]

- ①事前学修課題: Practice many times with your partner. Use a stopwatch.  
②事後学修課題: Complete reflection on course progress

## 課題に対するフィードバックの方法

Points will be given on assignments (sometimes through the use of rubrics), and comments will be given as much as possible. This information will be viewable to students on Google Classroom.

## 成績評価の方法・基準(方針)

Credit for this course will be awarded to students who achieve an overall score of 60% or greater in the following categories. If a student is absent more than four times or does not participate in the major projects and assignments of the course, a [K] will be awarded.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Participation 10%, Classwork 10%, Problem-solution discussion 20%	1, 2, 3
授業外での評価	40	Vocabulary Quizzes 10% Homework 30%	5, 6
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final Debate(20%)	4

その他	0		
テキスト	Discover Debate, 978-1929274420		
参考書	None		
履修条件・他の科目との関連	<p>◎This syllabus may be changed by your course teacher. Ask your course teacher for specific information.</p> <p>◎Regarding attendance:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) Students are expected to attend every IEP class and to arrive on time.</li> <li>2) If a student is late to class three times, that will count as one absence.</li> <li>3) If a student is more than 30 minutes late for a 90-minute class, that will count as an absence.</li> <li>4) If a student is absent from a course more than 4 times, he/she cannot pass the course (in other words, the 5th absence results in automatic failure).</li> </ol> <p>◎Be sure to bring all necessary materials with you to class. In particular, please bring your laptop and make sure it is charged.</p>		



授業コード	10402411	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Project Based English [対面]				
シラバス執筆(全員)	P.L. ストリックランド				
シラバス執筆(主)	P.L. ストリックランド				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you continue to improve your English conversation ability. In this course you will have many opportunities to practice speaking, mostly in pairs and small groups. You will also start to learn some strategies for managing conversations in order to make your conversations better, longer, and more correct. You will continue to study useful expressions, vocabulary and improve your grammar usage. Listening and reading activities are included to support your English development. You will work on a English presentation project in this course. As you develop your presentation, you will discuss your content, make small group presentations and get ideas and feedback from your peers. Google Classroom will be used in this course for materials and assignments. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

## 到達目標

At the end of the course, you will be able to:

1. converse in English in various situations
2. carry on longer and longer conversations
3. increase your productive vocabulary
4. be able to use basic English grammar when speaking
5. be able to give a full presentation in English and use appropriate language and phrases for making a presentation.

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Review of Units 1-6. Course explanation and Google Classroom orientation. Course presentation project explanation.

内容・方法: Review conversations Units 1-6, Review of presenting skills, posture, gestures, and voice inflections.

## 【第2回】

テーマ: Start presentation project.

内容・方法: Decide theme and outline the presentation. Pair practice - present ideas in pairs and get feedback and ideas from peers.

## 【第3回】

テーマ: Textbook chapter & Presentation Project

内容・方法: Vocabulary, conversation and language practice. HWK: apply unit content to presentation project.

## 【第4回】

テーマ: Textbook chapter & Presentation Project

内容・方法: Vocabulary, conversation and language practice. HWK: apply unit content to presentation project.

## 【第5回】

テーマ: Review of textbook chapters. Assessment (1) of units.

内容・方法: Assessment of units. Presentation - Part I (Introduction), peer feedback.

## 【第6回】

テーマ: Presentation Project Continued

内容・方法: Presentation Project: start body of the presentation. Learn appropriate phrases and language.

## 【第7回】

テーマ: Textbook chapter & Presentation Project

内容・方法: Vocabulary, conversation and language practice. HWK: apply unit content to presentation project.

## 【第8回】

テーマ: Textbook chapter & Presentation Project

内容・方法: Vocabulary, conversation and language practice. HWK: apply unit content to presentation project.

## 【第9回】

テーマ: Review of textbook chapters. Assessment (2) of units.

内容・方法: Assessment of units. Presentation - Part II (Body), peer feedback.

## 【第10回】

テーマ: Presentation Project Continued

内容・方法: Presentation Project: start conclusion of the presentation. Learn appropriate phrases and language.

## 【第11回】

テーマ: Presentation Project continued

内容・方法 : Presentation Project: edit, revise and improve final presentation. Peer presentations, feedback, and ideas.

【第12回】

テーマ : Presentation Project continued

内容・方法 : Presentation Project: edit, revise and improve final presentation. Peer presentations, feedback, and ideas.

【第13回】

テーマ : Final Presentation- session 1

内容・方法 : Individual presentations - student feedback and comment.

【第14回】

テーマ : Final Presentation- session 2

内容・方法 : Individual presentations - student feedback and comment.

【第15回】

テーマ : Final Presentation- session 3

内容・方法 : Individual presentations - student feedback and comment. Explanation of final test - submit a power point movie recording of the final presentation.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

①事前学修課題 : Review English studied in the Oral English II course.

②事後学修課題 : Review and practice presenting skills.

【第2回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK.

②事後学修課題 : Decide your project theme and outline your presentation.

【第3回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第4回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Do HWK assignments. Prepare for the unit review.

【第5回】

①事前学修課題 : Review for the unit test.

②事後学修課題 : Review project presentation Part I (Introduction) Do HWK presentation assignments.

【第6回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Practice and prepare for presentation.

【第7回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Review the text unit .

【第8回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Do HWK assignments. Prepare for the unit review.

【第9回】

①事前学修課題 : Review for the unit test.

②事後学修課題 : Review project presentation Part II (Body) Do HWK presentation assignments.

【第10回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Practice and prepare for presentation.

【第11回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Practice and prepare for presentation.

【第12回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Practice and prepare for presentation.

【第13回】

①事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Submit peer evaluations.

【第14回】

①事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Submit peer evaluations.

【第15回】

①事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Submit peer evaluations. Submit movie of your final presentation power point.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given during the semester and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

You will be graded in class on class activities (10%). Semester project work and presentations

(30%). Homework and other textbook assignments will also be graded (20%). During the semester there will be 2 assessments (10%). There will be a final project presentation and end of semester task (30%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Class activities (10%), Semester project work and presentations (30%). Semester assessments (10%).	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	20	Homework and other textbook assignments will also be graded (20%)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	30	Final project presentation and end of semester task (30%)	1, 2, 3, 4, 5
その他	0	none	

テキスト	Smart Choice 1, 4th Edition with Online Practice, 2020, Ken Wilson, Thomas Healy, Oxford University Press, ISBN: 978-0-19-406099-8
------	--

参考書	Smart Choice 1 Online Practice (optional)
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	10402412	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Project Based English [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. N. ゴーフ				
シラバス執筆(主)	S. N. ゴーフ				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you continue to improve your English conversation ability. In this course you will have many opportunities to practice speaking, mostly in pairs and small groups. You will also start to learn some strategies for managing conversations in order to make your conversations better, longer, and more correct. You will continue to study useful expressions, vocabulary and improve your grammar usage. Listening and reading activities are included to support your English development. You will work on a English presentation project in this course. As you develop your presentation, you will discuss your content, make small group presentations and get ideas and feedback from your peers. Google Classroom will be used in this course for materials and assignments. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

## 到達目標

At the end of the course, you will be able to:

1. converse in English in various situations
2. carry on longer and longer conversations
3. increase your productive vocabulary
4. be able to use basic English grammar when speaking
5. be able to give a full presentation in English and use appropriate language and phrases for making a presentation.

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Review of Units 1-6. Course explanation and Google Classroom orientation. Course presentation project explanation.

内容・方法: Review conversations Units 1-6, Review of presenting skills, posture, gestures, and voice inflections.

## 【第2回】

テーマ: Start presentation project.

内容・方法: Decide theme and outline the presentation. Pair practice - present ideas in pairs and get feedback and ideas from peers.

## 【第3回】

テーマ: Textbook chapter & Presentation Project

内容・方法: Vocabulary, conversation and language practice. HWK: apply unit content to presentation project.

## 【第4回】

テーマ: Textbook chapter & Presentation Project

内容・方法: Vocabulary, conversation and language practice. HWK: apply unit content to presentation project.

## 【第5回】

テーマ: Review of textbook chapters. Assessment (1) of units.

内容・方法: Assessment of units. Presentation - Part I (Introduction), peer feedback.

## 【第6回】

テーマ: Presentation Project Continued

内容・方法: Presentation Project: start body of the presentation. Learn appropriate phrases and language.

## 【第7回】

テーマ: Textbook chapter & Presentation Project

内容・方法: Vocabulary, conversation and language practice. HWK: apply unit content to presentation project.

## 【第8回】

テーマ: Textbook chapter & Presentation Project

内容・方法: Vocabulary, conversation and language practice. HWK: apply unit content to presentation project.

## 【第9回】

テーマ: Review of textbook chapters. Assessment (2) of units.

内容・方法: Assessment of units. Presentation - Part II (Body), peer feedback.

## 【第10回】

テーマ: Presentation Project Continued

内容・方法: Presentation Project: start conclusion of the presentation. Learn appropriate phrases and language.

## 【第11回】

テーマ: Presentation Project continued

内容・方法 : Presentation Project: edit, revise and improve final presentation. Peer presentations, feedback, and ideas.

【第12回】

テーマ : Presentation Project continued

内容・方法 : Presentation Project: edit, revise and improve final presentation. Peer presentations, feedback, and ideas.

【第13回】

テーマ : Final Presentation- session 1

内容・方法 : Individual presentations - student feedback and comment.

【第14回】

テーマ : Final Presentation- session 2

内容・方法 : Individual presentations - student feedback and comment.

【第15回】

テーマ : Final Presentation- session 3

内容・方法 : Individual presentations - student feedback and comment. Explanation of final test - submit a power point movie recording of the final presentation.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

①事前学修課題 : Review English studied in the Oral English II course.

②事後学修課題 : Review and practice presenting skills.

【第2回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK.

②事後学修課題 : Decide your project theme and outline your presentation.

【第3回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第4回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Do HWK assignments. Prepare for the unit review.

【第5回】

①事前学修課題 : Review for the unit test.

②事後学修課題 : Review project presentation Part I (Introduction) Do HWK presentation assignments.

【第6回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Practice and prepare for presentation.

【第7回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Review the text unit .

【第8回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Do HWK assignments. Prepare for the unit review.

【第9回】

①事前学修課題 : Review for the unit test.

②事後学修課題 : Review project presentation Part II (Body) Do HWK presentation assignments.

【第10回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Practice and prepare for presentation.

【第11回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Practice and prepare for presentation.

【第12回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Practice and prepare for presentation.

【第13回】

①事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Submit peer evaluations.

【第14回】

①事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Submit peer evaluations.

【第15回】

①事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Submit peer evaluations. Submit movie of your final presentation power point.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given during the semester and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

You will be graded in class on class activities (10%). Semester project work and presentations

(30%). Homework and other textbook assignments will also be graded (20%). During the semester there will be 2 assessments (10%). There will be a final project presentation and end of semester task (30%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Class activities (10%), Semester project work and presentations (30%). Semester assessments (10%).	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	20	Homework and other textbook assignments will also be graded (20%)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	30	Final project presentation and end of semester task (30%)	1, 2, 3, 4, 5
その他	0	none	

テキスト	Smart Choice 1, 4th Edition with Online Practice, 2020, Ken Wilson, Thomas Healy, Oxford University Press, ISBN: 978-0-19-406099-8
------	--

参考書	Smart Choice 1 Online Practice (optional)
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---



授業コード	10402413	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Project Based English [対面]				
シラバス執筆(全員)	J. M. ラッセル				
シラバス執筆(主)	J. M. ラッセル				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you continue to improve your English conversation ability. In this course you will have many opportunities to practice speaking, mostly in pairs and small groups. You will also start to learn some strategies for managing conversations in order to make your conversations better, longer, and more correct. You will continue to study useful expressions, vocabulary and improve your grammar usage. Listening and reading activities are included to support your English development. You will work on a English presentation project in this course. As you develop your presentation, you will discuss your content, make small group presentations and get ideas and feedback from your peers. Google Classroom will be used in this course for materials and assignments. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

## 到達目標

At the end of the course, you will be able to:

1. converse in English in various situations
2. carry on longer and longer conversations
3. increase your productive vocabulary
4. be able to use basic English grammar when speaking
5. be able to give a full presentation in English and use appropriate language and phrases for making a presentation.

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Review of Units 1-6. Course explanation and Google Classroom orientation. Course presentation project explanation.

内容・方法: Review conversations Units 1-6, Review of presenting skills, posture, gestures, and voice inflections.

## 【第2回】

テーマ: Start presentation project.

内容・方法: Decide theme and outline the presentation. Pair practice - present ideas in pairs and get feedback and ideas from peers.

## 【第3回】

テーマ: Textbook chapter & Presentation Project

内容・方法: Vocabulary, conversation and language practice. HWK: apply unit content to presentation project.

## 【第4回】

テーマ: Textbook chapter & Presentation Project

内容・方法: Vocabulary, conversation and language practice. HWK: apply unit content to presentation project.

## 【第5回】

テーマ: Review of textbook chapters. Assessment (1) of units.

内容・方法: Assessment of units. Presentation - Part I (Introduction), peer feedback.

## 【第6回】

テーマ: Presentation Project Continued

内容・方法: Presentation Project: start body of the presentation. Learn appropriate phrases and language.

## 【第7回】

テーマ: Textbook chapter & Presentation Project

内容・方法: Vocabulary, conversation and language practice. HWK: apply unit content to presentation project.

## 【第8回】

テーマ: Textbook chapter & Presentation Project

内容・方法: Vocabulary, conversation and language practice. HWK: apply unit content to presentation project.

## 【第9回】

テーマ: Review of textbook chapters. Assessment (2) of units.

内容・方法: Assessment of units. Presentation - Part II (Body), peer feedback.

## 【第10回】

テーマ: Presentation Project Continued

内容・方法: Presentation Project: start conclusion of the presentation. Learn appropriate phrases and language.

## 【第11回】

テーマ: Presentation Project continued

内容・方法 : Presentation Project: edit, revise and improve final presentation. Peer presentations, feedback, and ideas.

【第12回】

テーマ : Presentation Project continued

内容・方法 : Presentation Project: edit, revise and improve final presentation. Peer presentations, feedback, and ideas.

【第13回】

テーマ : Final Presentation- session 1

内容・方法 : Individual presentations - student feedback and comment.

【第14回】

テーマ : Final Presentation- session 2

内容・方法 : Individual presentations - student feedback and comment.

【第15回】

テーマ : Final Presentation- session 3

内容・方法 : Individual presentations - student feedback and comment. Explanation of final test - submit a power point movie recording of the final presentation.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

①事前学修課題 : Review English studied in the Oral English II course.

②事後学修課題 : Review and practice presenting skills.

【第2回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK.

②事後学修課題 : Decide your project theme and outline your presentation.

【第3回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第4回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Do HWK assignments. Prepare for the unit review.

【第5回】

①事前学修課題 : Review for the unit test.

②事後学修課題 : Review project presentation Part I (Introduction) Do HWK presentation assignments.

【第6回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Practice and prepare for presentation.

【第7回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Review the text unit .

【第8回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Do HWK assignments. Prepare for the unit review.

【第9回】

①事前学修課題 : Review for the unit test.

②事後学修課題 : Review project presentation Part II (Body) Do HWK presentation assignments.

【第10回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Practice and prepare for presentation.

【第11回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Practice and prepare for presentation.

【第12回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Practice and prepare for presentation.

【第13回】

①事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Submit peer evaluations.

【第14回】

①事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Submit peer evaluations.

【第15回】

①事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Submit peer evaluations. Submit movie of your final presentation power point.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given during the semester and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

You will be graded in class on class activities (10%). Semester project work and presentations

(30%). Homework and other textbook assignments will also be graded (20%). During the semester there will be 2 assessments (10%). There will be a final project presentation and end of semester task (30%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Class activities (10%), Semester project work and presentations (30%). Semester assessments (10%).	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	20	Homework and other textbook assignments will also be graded (20%)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	30	Final project presentation and end of semester task (30%)	1, 2, 3, 4, 5
その他	0	none	

テキスト	Smart Choice 1, 4th Edition with Online Practice, 2020, Ken Wilson, Thomas Healy, Oxford University Press, ISBN: 978-0-19-406099-8
------	--

参考書	Smart Choice 1 Online Practice (optional)
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	10402414	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Project Based English [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. ナデュー				
シラバス執筆(主)	A. ナデュー				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you continue to improve your English conversation ability. In this course you will have many opportunities to practice speaking, mostly in pairs and small groups. You will also start to learn some strategies for managing conversations in order to make your conversations better, longer, and more correct. You will continue to study useful expressions, vocabulary and improve your grammar usage. Listening and reading activities are included to support your English development. You will work on a English presentation project in this course. As you develop your presentation, you will discuss your content, make small group presentations and get ideas and feedback from your peers. Google Classroom will be used in this course for materials and assignments. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

## 到達目標

At the end of the course, you will be able to:

1. converse in English in various situations
2. carry on longer and longer conversations
3. increase your productive vocabulary
4. be able to use basic English grammar when speaking
5. be able to give a full presentation in English and use appropriate language and phrases for making a presentation.

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Review of Units 1-6. Course explanation and Google Classroom orientation. Course presentation project explanation.

内容・方法: Review conversations Units 1-6, Review of presenting skills, posture, gestures, and voice inflections.

## 【第2回】

テーマ: Start presentation project.

内容・方法: Decide theme and outline the presentation. Pair practice - present ideas in pairs and get feedback and ideas from peers.

## 【第3回】

テーマ: Textbook chapter & Presentation Project

内容・方法: Vocabulary, conversation and language practice. HWK: apply unit content to presentation project.

## 【第4回】

テーマ: Textbook chapter & Presentation Project

内容・方法: Vocabulary, conversation and language practice. HWK: apply unit content to presentation project.

## 【第5回】

テーマ: Review of textbook chapters. Assessment (1) of units.

内容・方法: Assessment of units. Presentation - Part I (Introduction), peer feedback.

## 【第6回】

テーマ: Presentation Project Continued

内容・方法: Presentation Project: start body of the presentation. Learn appropriate phrases and language.

## 【第7回】

テーマ: Textbook chapter & Presentation Project

内容・方法: Vocabulary, conversation and language practice. HWK: apply unit content to presentation project.

## 【第8回】

テーマ: Textbook chapter & Presentation Project

内容・方法: Vocabulary, conversation and language practice. HWK: apply unit content to presentation project.

## 【第9回】

テーマ: Review of textbook chapters. Assessment (2) of units.

内容・方法: Assessment of units. Presentation - Part II (Body), peer feedback.

## 【第10回】

テーマ: Presentation Project Continued

内容・方法: Presentation Project: start conclusion of the presentation. Learn appropriate phrases and language.

## 【第11回】

テーマ: Presentation Project continued

内容・方法 : Presentation Project: edit, revise and improve final presentation. Peer presentations, feedback, and ideas.

【第12回】

テーマ : Presentation Project continued

内容・方法 : Presentation Project: edit, revise and improve final presentation. Peer presentations, feedback, and ideas.

【第13回】

テーマ : Final Presentation- session 1

内容・方法 : Individual presentations - student feedback and comment.

【第14回】

テーマ : Final Presentation- session 2

内容・方法 : Individual presentations - student feedback and comment.

【第15回】

テーマ : Final Presentation- session 3

内容・方法 : Individual presentations - student feedback and comment. Explanation of final test - submit a power point movie recording of the final presentation.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

①事前学修課題 : Review English studied in the Oral English II course.

②事後学修課題 : Review and practice presenting skills.

【第2回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK.

②事後学修課題 : Decide your project theme and outline your presentation.

【第3回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Do HWK assignments.

【第4回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Do HWK assignments. Prepare for the unit review.

【第5回】

①事前学修課題 : Review for the unit test.

②事後学修課題 : Review project presentation Part I (Introduction) Do HWK presentation assignments.

【第6回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Practice and prepare for presentation.

【第7回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Review the text unit .

【第8回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Do HWK assignments. Prepare for the unit review.

【第9回】

①事前学修課題 : Review for the unit test.

②事後学修課題 : Review project presentation Part II (Body) Do HWK presentation assignments.

【第10回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Practice and prepare for presentation.

【第11回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Practice and prepare for presentation.

【第12回】

①事前学修課題 : Check you did all your HWK. Work on your presentation project.

②事後学修課題 : Practice and prepare for presentation.

【第13回】

①事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Submit peer evaluations.

【第14回】

①事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Submit peer evaluations.

【第15回】

①事前学修課題 : Prepare for final presentation.

②事後学修課題 : Submit peer evaluations. Submit movie of your final presentation power point.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given during the semester and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

You will be graded in class on class activities (10%). Semester project work and presentations

(30%). Homework and other textbook assignments will also be graded (20%). During the semester there will be 2 assessments (10%). There will be a final project presentation and end of semester task (30%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Class activities (10%), Semester project work and presentations (30%). Semester assessments (10%).	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	20	Homework and other textbook assignments will also be graded (20%)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	30	Final project presentation and end of semester task (30%)	1, 2, 3, 4, 5
その他	0	none	

テキスト	Smart Choice 1, 4th Edition with Online Practice, 2020, Ken Wilson, Thomas Healy, Oxford University Press, ISBN: 978-0-19-406099-8
------	--

参考書	Smart Choice 1 Online Practice (optional)
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---



授業コード	10402451	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Project Based English [対面]				
シラバス執筆(全員)	N. J. ドーバー				
シラバス執筆(主)	N. J. ドーバー				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

### 授業の目的・概要

Building on discussion and debate skills from last semester, students will focus on developing clearer arguments and communicating effectively with limited time. In addition, students are encouraged to participate in English Island 15 times each semester.

### 到達目標

1. Complete units 6-9 of the textbook
2. Complete several small projects with supporting evidence
3. Perform two complete 10-minute debates
4. Use TOEIC vocabulary with confidence
5. Complete vocabulary tasks with 13 weekly quizzes

### 授業計画

- [第1回]  
 テーマ: Course Introduction, Vocabulary Quiz and English Island Review, Review debate structure, skills and phrases.  
 内容・方法: Debate skill exercises, Conduct several small discussions
- [第2回]  
 テーマ: Unit 6: Challenging supports  
 内容・方法: Vocabulary Quiz, Textbook activities
- [第3回]  
 テーマ: Unit 6: Challenging supports  
 内容・方法: Vocabulary Quiz, Textbook activities
- [第4回]  
 テーマ: Unit 6: Challenging supports  
 内容・方法: Vocabulary Quiz, Textbook activities
- [第5回]  
 テーマ: Unit 7: Organizing your refutation  
 内容・方法: Vocabulary Quiz, Textbook activities
- [第6回]  
 テーマ: Unit 7: Organizing your refutation  
 内容・方法: Vocabulary Quiz, Textbook activities
- [第7回]  
 テーマ: Unit 7: Organizing your refutation  
 内容・方法: Vocabulary Quiz, Textbook activities
- [第8回]  
 テーマ: Class Debate 1: Preparation Day  
 内容・方法: Vocabulary Quiz, Team assignment, light research, and practice.
- [第9回]  
 テーマ: Class Debate 1: Performance Day  
 内容・方法: Vocabulary Quiz, Practice and performance in class, self-reflection
- [第10回]  
 テーマ: Unit 8: Debating an opinion  
 内容・方法: Vocabulary Quiz, Textbook activities
- [第11回]  
 テーマ: Unit 8: Debating an opinion  
 内容・方法: Vocabulary Quiz, Textbook activities
- [第12回]  
 テーマ: Unit 9: Discover debate  
 内容・方法: Vocabulary Quiz, Textbook activities
- [第13回]  
 テーマ: Unit 9: Discover debate/Class Debate 2 Preparation Day  
 内容・方法: Vocabulary Quiz, Explain debate format, form teams, develop ideas
- [第14回]  
 テーマ: Final Debate Preparation (organize counterarguments) and Practice  
 内容・方法: Vocabulary Quiz, Meet with other team, discuss, develop rebuttals with teammate.
- [第15回]  
 テーマ: Final Debate: Class Performances  
 内容・方法: Students perform their debate in class, self-reflection

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a one-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

”[第1回]

- ①事前学修課題: Review debate language and idea development process from last semester
- ②事後学修課題: Complete homework, study Vocabulary, reserve and attend English Island

[第2回]

- ①事前学修課題: Study Vocabulary, review the previous lesson's content
- ②事後学修課題: Complete homework, study Vocabulary, reserve and attend English Island

[第3回]

- ①事前学修課題: Study Vocabulary, review the previous lesson's content
- ②事後学修課題: Complete homework, study Vocabulary, reserve and attend English Island

[第4回]

- ①事前学修課題: Study Vocabulary, review the previous lesson's content
- ②事後学修課題: Complete homework, study Vocabulary, reserve and attend English Island

[第5回]

- ①事前学修課題: Study Vocabulary, review the previous lesson's content
- ②事後学修課題: Complete homework, study Vocabulary, reserve and attend English Island

[第6回]

- ①事前学修課題: Study Vocabulary, review the previous lesson's content
- ②事後学修課題: Complete homework, study Vocabulary, reserve and attend English Island

[第7回]

- ①事前学修課題: Study Vocabulary, review the previous lesson's content
- ②事後学修課題: Review debate process, study Vocabulary, reserve and attend English Island

[第8回]

- ①事前学修課題: Practice debate with your partners, review Vocabulary words
- ②事後学修課題: Complete debate self-reflection, study Vocabulary, reserve and attend English Island

[第9回]

- ①事前学修課題: Study Vocabulary, review the previous lesson's content
- ②事後学修課題: Complete homework, study Vocabulary, reserve and attend English Island

[第10回]

- ①事前学修課題: Study Vocabulary, review the previous lesson's content
- ②事後学修課題: Complete homework, study Vocabulary, reserve and attend English Island

[第11回]

- ①事前学修課題: Study Vocabulary, review the previous lesson's content
- ②事後学修課題: Complete homework, study Vocabulary, reserve and attend English Island

[第12回]

- ①事前学修課題: Study Vocabulary, review the previous lesson's content
- ②事後学修課題: Complete homework, study Vocabulary, reserve and attend English Island

[第13回]

- ①事前学修課題: Review debate structure and useful language, brainstorm possible topics
- ②事後学修課題: Organize debate ideas and gather evidence with your partner

[第14回]

- ①事前学修課題: Review debate ideas and debate language
- ②事後学修課題: Organize debate counterarguments and gather evidence with your partner

[第15回]

- ①事前学修課題: Practice many times with your partner. Use a stopwatch.
- ②事後学修課題: Complete reflection on course progress”

#### 課題に対するフィードバックの方法

Points will be given on assignments (sometimes through the use of rubrics), and comments will given as much as possible. This information will be viewable to students on Google Classroom.

#### 成績評価の方法・基準(方針)

Credit for this course will be awarded to students who achieve an overall score of 60% or greater in the following categories. If a student is absent more than four times or does not participate in the major projects and assignments of the course, a [K] will be awarded.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Participation 10%, Classwork 10%, Class Debate 1 20%	1, 2, 3
授業外での評価	40	Vocabulary Quizzes 10%, Homework 30%	4, 5
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Class Debate 2 20%	4
その他	0		

テキスト	Discover Debate, 978-1929274420
参考書	None
履修条件・他の科目との関連	<p>◎This syllabus may be changed by your course teacher. Ask your course teacher for specific information.</p> <p>◎Regarding attendance:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) Students are expected to attend every IEP class and to arrive on time.</li> <li>2) If a student is late to class three times, that will count as one absence.</li> <li>3) If a student is more than 30 minutes late for a 90-minute class, that will count as an absence.</li> <li>4) If a student is absent from a course more than 4 times, he/she cannot pass the course (in other words, the 5th absence results in automatic failure).</li> </ol> <p>◎Be sure to bring all necessary materials with you to class. In particular, please bring your laptop and make sure it is charged.</p>

授業コード	10402502	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	中国語 I [対面]				
シラバス執筆(全員)	沈 恩明				
シラバス執筆(主)	沈 恩明				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

中国語の正確な発音と「聞く」・「話す」などの基礎的な語学力を習得することによって中国語の初歩的なコミュニケーション能力を身につけ、これからの中国旅行あるいは卒業後の仕事などにおいて中国人とコミュニケーションするのに少しでも役に立つ基礎的な中国語力の習得と中国理解を目的とする。この授業では正確できれいな発音と聞き取りの練習を繰り返すことにより中国語の基本語彙と文型を習熟していく。「読む、書く、聞く、話す」という四基本技能の内、特に「聞く」と「話す」を重視する。

## 到達目標

1. 中国語の発音を正確にできること
2. 中国語で自己紹介ができること
3. 基礎的な文法事項を習得すること

## 授業計画

<p>【第1回】          テーマ：中国語とは          内容・方法：これからの授業についての説明。中国語についての紹介。</p> <p>【第2回】          テーマ：母音と声調          内容・方法：中国語の発音（母音、複母音と声調）の説明と練習。</p> <p>【第3回】          テーマ：母音と複母音          内容・方法：中国語の発音（母音、複母音と声調）の復習と練習</p> <p>【第4回】          テーマ：子音と鼻母音          内容・方法：中国語の発音（子音と鼻母音）の説明と練習</p> <p>【第5回】          テーマ：声調と変調          内容・方法：中国語における変調などについての説明、中国語の発音をまとめながら正確な発音ができるよう練習と矯正を行う。</p> <p>【第6回】          テーマ：名詞述語文          内容・方法：第1課、代詞と名詞述語文などの要点説明と練習</p> <p>【第7回】          テーマ：疑問文と名詞修飾          内容・方法：第1課、疑問文、連体修飾的などの要点説明と練習</p> <p>【第8回】          テーマ：第1課の理解と練習          内容・方法：第1課の本文理解とドリル</p> <p>【第9回】          テーマ：動詞述語文          内容・方法：第2課、動詞述語文、省略疑問などの要点説明と練習</p> <p>【第10回】          テーマ：選択疑問          内容・方法：第2課、選択疑問、副詞也などの要点説明と練習</p> <p>【第11回】          テーマ：第2課の理解と練習          内容・方法：第2課の本文理解とドリル</p> <p>【第12回】          テーマ：第1課と第2課についての再確認          内容・方法：第1課と第2課についての復習と考査。学生の質問に説明を行う。</p> <p>【第13回】          テーマ：所有と存在表現          内容・方法：第3課、所有、存在の有 等の要点説明と練習</p> <p>【第14回】          テーマ：接続助詞と副詞          内容・方法：第3課、接続詞和、副詞都 等の要点説明と練習</p> <p>【第15回】          テーマ：第3課の理解と練習          内容・方法：第3課の本文理解とドリル</p> <p>【第16回】          テーマ：第3課の理解と練習          内容・方法：第3課の本文理解とドリル</p>
---

- 【第17回】  
 テーマ：形容詞述語文と現在進行形  
 内容・方法：第4課、形容詞述語文、現在進行の在等の要点説明と練習
- 【第18回】  
 テーマ：主述述語文  
 内容・方法：第4課、主述述語文、「有点儿+形容詞」等の要点説明と練習
- 【第19回】  
 テーマ：第4課の理解と練習  
 内容・方法：第4課の本文理解とドリル
- 【第20回】  
 テーマ：第3課と第4課の再確認  
 内容・方法：第3、4課についての復習と考査。学生の質問に説明を行う。
- 【第21回】  
 テーマ：年月日と前置詞  
 内容・方法：第5課、年月日の言い方、前置詞からなどの要点説明と練習
- 【第22回】  
 テーマ：連動文と願望表現  
 内容・方法：第5課、連動文、願望表現などの要点説明と練習
- 【第23回】  
 テーマ：第5課の理解と復習  
 内容・方法：第5課の本文理解とドリル
- 【第24回】  
 テーマ：総合復習  
 内容・方法：これまでの内容について総合復習と総合練習
- 【第25回】  
 テーマ：指示詞と所在  
 内容・方法：第6課、指示詞、所在の在などの要点説明と練習
- 【第26回】  
 テーマ：方位詞と助数詞  
 内容・方法：第6課、方位詞と助数詞、反復疑問文などの要点説明と練習
- 【第27回】  
 テーマ：第6課の本文理解と復習  
 内容・方法：第6課の本文理解とドリル
- 【第28回】  
 テーマ：時間と曜日の言い方  
 内容・方法：第7課、時間などの表現と前置詞の在などの要点説明と練習
- 【第29回】  
 テーマ：比況表現と必要、義務の表現  
 内容・方法：第7課、「～と同じだ」の表現と助動詞「要」などの要点説明と練習
- 【第30回】  
 テーマ：総合復習  
 内容・方法：第7課までの総合復習

## 事前事後の学習

授業時間外で、計30時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。事前、事後学習として、下記の内容について毎回、それぞれ1時間以上の学習が必要。

- 【第1回】  
 ①事前学修課題：教科書の目次などを見て、中国語について大まかなイメージを掴む  
 ②事後学修課題：教員の説明を復習する。
- 【第2回】  
 ①事前学修課題：教科書記載の音声ダウンロード方法を参考に音声をダウンロードし、録音を聞いて大まかな母音と声調を事前予習する。  
 ②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。
- 【第3回】  
 ①事前学修課題：音声を聞いて複母音を事前予習。  
 ②事後学修課題：授業内容を復習し、付属音声を繰り返し聞く。
- 【第4回】  
 ①事前学修課題：音声を聞いて複母音を事前予習。  
 ②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。
- 【第5回】  
 ①事前学修課題：音声を聞きながらこれまで学習した中国語の発音を復習  
 ②事後学修課題：個々の発音をマスターできたかを自己チェックしながら、復習。
- 【第6回】  
 ①事前学修課題：教科書の85と86ページを読んで、中国語の基礎文法のイメージを掴む。  
 ②事後学修課題：新出単語や授業内容を復習する。
- 【第7回】  
 ①事前学修課題：15ページの説明を読んで、大まかなイメージを掴む。  
 ②事後学修課題：新出単語や授業内容を復習する。この課の内容の音声を繰り返し聞く。
- 【第8回】  
 ①事前学修課題：16ページの練習問題を事前予習する。  
 ②事後学修課題：授業中の復習、練習で気づいた未だ理解できなかった部分をもう一度復習する。
- 【第9回】  
 ①事前学修課題：第2課の新出単語と18ページの内容を事前予習する。  
 ②事後学修課題：授業内容を復習。音声を繰り返し聞く。



【第10回】

- ①事前学修課題：19ページの内容を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業内容を復習。音声を繰り返し聞く。

【第11回】

- ①事前学修課題：第2課の本文内容と20ページの練習問題を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業中の復習、練習で気がついた未だ理解できなかった部分をもう一度復習する。

【第12回】

- ①事前学修課題：第1課と第2課で習った内容を確認し、分からないところがあればメモなどに書き留める。
- ②事後学修課題：チェックシートで気づいた理解できていない部分を復習する。

【第13回】

- ①事前学修課題：第3課の新出単語と22ページの内容を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業内容を復習、音声を繰り返し聞く。

【第14回】

- ①事前学修課題：23ページの内容を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業内容を復習。音声を繰り返し聞く。

【第15回】

- ①事前学修課題：第3課の本文内容と24ページの練習問題を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業中の復習、練習で気がついた未だ理解できなかった部分をもう一度復習する。

【第16回】

- ①事前学修課題：第4課の新出単語と26ページの内容を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業内容を復習。音声を繰り返し聞く。

【第17回】

- ①事前学修課題：前回内容の復習と27ページの内容を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業内容を復習。音声を繰り返し聞く。

【第18回】

- ①事前学修課題：第4課の本文内容と28ページの練習問題を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業中の復習、練習で気がついた未だ理解できなかった部分をもう一度復習する。

【第19回】

- ①事前学修課題：第3課と第4課で習った内容を確認し、まだ分からないところがあればメモなどに書き留める。
- ②事後学修課題：チェックシートで気づいた未だ理解できていない部分を復習する。

【第20回】

- ①事前学修課題：第5課の新出単語と30ページの内容を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業内容を復習。音声を繰り返し聞く。

【第21回】

- ①事前学修課題：前回の内容を復習し、30と31ページの関連内容を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業内容を復習。音声を繰り返し聞く。

【第22回】

- ①事前学修課題：第5課の本文内容と32ページの練習問題を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業中の復習、練習で気がついた未だ理解できなかった部分をもう一度復習する。

【第23回】

- ①事前学修課題：発音や第1課～第5課の内容の再確認し、35ページの総合練習を事前予習する。
- ②事後学修課題：文法まとめや総合練習で気づいた理解できていない部分を復習する。

【第24回】

- ①事前学修課題：第6課の新出単語と38ページの内容を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業内容を復習。付属CDを繰り返し聞く。

【第25回】

- ①事前学修課題：前回の内容を復習し、39ページの関連内容を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業内容を復習。音声を繰り返し聞く。

【第26回】

- ①事前学修課題：第6課の本文内容と40ページの練習問題を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業中の復習、練習で気がついた未だ理解できなかった部分をもう一度復習する。

【第27回】

- ①事前学修課題：第7課の新出単語と42ページの内容を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業内容を復習。音声を繰り返し聞く。

【第28回】

- ①事前学修課題：前回の内容を復習し、43ページの関連内容を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業内容を復習。音声を繰り返し聞く。

【第29回】

- ①事前学修課題：第7課の本文内容と44ページの練習問題を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業中の復習、練習で気がついた未だ理解できなかった部分をもう一度復習する。

【第30回】

- ①事前学修課題：第1課～第7課を総合的に復習し、まだ分からないところがあればメモなどに書き留める。
- ②事後学修課題：総合復習で気づいた問題などについて再度、その内容を復習し、後期の中国語Ⅱに備える。

課題に対するフィードバックの方法

次週授業時に解説及びコメントする。

成績評価の方法・基準(方針)

授業態度、授業中の練習への取り組み方、課題提出などによる総合評価。尚、正当な理由なく、3分の1以上欠席した場合は、評価の対象とせず、「K」評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	20	受講態度(授業中の質問への応答状況、私語の状態を)	1, 2, 3



		含めるきちんと受講しているか)	
授業外での評価	30	Google Classに出した課題(計8回)	3
定期試験	50		
定期試験に代わるレポート等	0		1, 2, 3
その他	0		

テキスト	『実学実用 漢語起步』/黄 志軍/白帝社/2400/
------	----------------------------

参考書	担当教員より指示する。
-----	-------------

履修条件・他の科目との関連	1回でも欠席すると、授業について行けなくなるから、必ず全回出席すること。
---------------	--------------------------------------

授業コード	10402503	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	中国語 I [対面]				
シラバス執筆(全員)	鄭 以君				
シラバス執筆(主)	鄭 以君				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

中国語の正確な発音と「聞く」・「話す」などの基礎的な語学力を習得することによって中国語の初歩的なコミュニケーション能力を身につけ、これからの中国旅行あるいは卒業後の仕事などにおいて中国人とコミュニケーションするのに少しでも役に立つ基礎的な中国語力の習得と中国理解を目的とする。  
この授業では正確できれいな発音と聞き取りの練習を繰り返すことにより中国語の基本語彙と文型を習熟していく。「読む、書く、聞く、話す」という四基本技能の内、特に「聞く」と「話す」を重視する。

## 到達目標

1. 中国語の発音を正確にできること
2. 中国語で自己紹介ができること
3. 基礎的な文法事項を習得すること

## 授業計画

<p>【第1回】 テーマ：中国語とは 内容・方法：これからの授業についての説明。中国語についての紹介。</p> <p>【第2回】 テーマ：母音と声調 内容・方法：中国語の発音（母音、複母音と声調）の説明と練習。</p> <p>【第3回】 テーマ：母音と複母音 内容・方法：中国語の発音（母音、複母音と声調）の復習と練習</p> <p>【第4回】 テーマ：子音と鼻母音 内容・方法：中国語の発音（子音と鼻母音）の説明と練習</p> <p>【第5回】 テーマ：声調と変調 内容・方法：中国語における変調などについての説明、中国語の発音をまとめながら正確な発音ができるよう練習と矯正を行う。</p> <p>【第6回】 テーマ：名詞述語文 内容・方法：第1課、代詞と名詞述語文などの要点説明と練習</p> <p>【第7回】 テーマ：疑問文と名詞修飾 内容・方法：第1課、疑問文、連体修飾的などの要点説明と練習</p> <p>【第8回】 テーマ：第1課の理解と練習 内容・方法：第1課の本文理解とドリル</p> <p>【第9回】 テーマ：動詞述語文 内容・方法：第2課、動詞述語文、省略疑問などの要点説明と練習</p> <p>【第10回】 テーマ：選択疑問 内容・方法：第2課、選択疑問、副詞也などの要点説明と練習</p> <p>【第11回】 テーマ：第2課の理解と練習 内容・方法：第2課の本文理解とドリル</p> <p>【第12回】 テーマ：第1課と第2課についての再確認 内容・方法：第1課と第2課についての復習と考査。学生の質問に説明を行う。</p> <p>【第13回】 テーマ：所有と存在表現 内容・方法：第3課、所有、存在の有 等の要点説明と練習</p> <p>【第14回】 テーマ：接続助詞と副詞 内容・方法：第3課、接続詞和、副詞都 等の要点説明と練習</p> <p>【第15回】 テーマ：第3課の理解と練習 内容・方法：第3課の本文理解とドリル</p> <p>【第16回】 テーマ：第3課の理解と練習 内容・方法：第3課の本文理解とドリル</p>
---

- 【第17回】  
 テーマ：形容詞述語文と現在進行形  
 内容・方法：第4課、形容詞述語文、現在進行の在等の要点説明と練習
- 【第18回】  
 テーマ：主述述語文  
 内容・方法：第4課、主述述語文、「有点儿+形容詞」等の要点説明と練習
- 【第19回】  
 テーマ：第4課の理解と練習  
 内容・方法：第4課の本文理解とドリル
- 【第20回】  
 テーマ：第3課と第4課の再確認  
 内容・方法：第3、4課についての復習と考査。学生の質問に説明を行う。
- 【第21回】  
 テーマ：年月日と前置詞  
 内容・方法：第5課、年月日の言い方、前置詞からなどの要点説明と練習
- 【第22回】  
 テーマ：連動文と願望表現  
 内容・方法：第5課、連動文、願望表現などの要点説明と練習
- 【第23回】  
 テーマ：第5課の理解と復習  
 内容・方法：第5課の本文理解とドリル
- 【第24回】  
 テーマ：総合復習  
 内容・方法：これまでの内容について総合復習と総合練習
- 【第25回】  
 テーマ：指示詞と所在  
 内容・方法：第6課、指示詞、所在の在などの要点説明と練習
- 【第26回】  
 テーマ：方位詞と助数詞  
 内容・方法：第6課、方位詞と助数詞、反復疑問文などの要点説明と練習
- 【第27回】  
 テーマ：第6課の本文理解と復習  
 内容・方法：第6課の本文理解とドリル
- 【第28回】  
 テーマ：時間と曜日の言い方  
 内容・方法：第7課、時間などの表現と前置詞の在などの要点説明と練習
- 【第29回】  
 テーマ：比況表現と必要、義務の表現  
 内容・方法：第7課、「～と同じだ」の表現と助動詞「要」などの要点説明と練習
- 【第30回】  
 テーマ：総合復習  
 内容・方法：第7課までの総合復習

## 事前事後の学習

授業時間外で、計30時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。事前、事後学習として、下記の内容について毎回、それぞれ1時間以上の学習が必要。

- 【第1回】  
 ①事前学修課題：教科書の目次などを見て、中国語について大まかなイメージを掴む  
 ②事後学修課題：教員の説明を復習する。
- 【第2回】  
 ①事前学修課題：教科書記載の音声ダウンロード方法を参考に音声をダウンロードし、録音を聞いて大まかな母音と声調を事前予習する。  
 ②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。
- 【第3回】  
 ①事前学修課題：音声を聞いて複母音を事前予習。  
 ②事後学修課題：授業内容を復習し、付属音声を繰り返し聞く。
- 【第4回】  
 ①事前学修課題：音声を聞いて複母音を事前予習。  
 ②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。
- 【第5回】  
 ①事前学修課題：音声を聞きながらこれまで学習した中国語の発音を復習  
 ②事後学修課題：個々の発音をマスターできたかを自己チェックしながら、復習。
- 【第6回】  
 ①事前学修課題：教科書の85と86ページを読んで、中国語の基礎文法のイメージを掴む。  
 ②事後学修課題：新出単語や授業内容を復習する。
- 【第7回】  
 ①事前学修課題：15ページの説明を読んで、大まかなイメージを掴む。  
 ②事後学修課題：新出単語や授業内容を復習する。この課の内容の音声を繰り返し聞く。
- 【第8回】  
 ①事前学修課題：16ページの練習問題を事前予習する。  
 ②事後学修課題：授業中の復習、練習で気づいた未だ理解できなかった部分をもう一度復習する。
- 【第9回】  
 ①事前学修課題：第2課の新出単語と18ページの内容を事前予習する。  
 ②事後学修課題：授業内容を復習。音声を繰り返し聞く。

【第10回】

- ①事前学修課題：19ページの内容を事前予習する。  
 ②事後学修課題：授業内容を復習。音声を繰り返し聞く。

【第11回】

- ①事前学修課題：第2課の本文内容と20ページの練習問題を事前予習する。  
 ②事後学修課題：授業中の復習、練習で気がついた未だ理解できなかった部分をもう一度復習する。

【第12回】

- ①事前学修課題：第1課と第2課で習った内容を確認し、分からないところがあればメモなどに書き留める。  
 ②事後学修課題：チェックシートで気づいた理解できていない部分を復習する。

【第13回】

- ①事前学修課題：第3課の新出単語と22ページの内容を事前予習する。  
 ②事後学修課題：授業内容を復習、音声を繰り返し聞く。

【第14回】

- ①事前学修課題：23ページの内容を事前予習する。  
 ②事後学修課題：授業内容を復習。音声を繰り返し聞く。

【第15回】

- ①事前学修課題：第3課の本文内容と24ページの練習問題を事前予習する。  
 ②事後学修課題：授業中の復習、練習で気がついた未だ理解できなかった部分をもう一度復習する。

【第16回】

- ①事前学修課題：第4課の新出単語と26ページの内容を事前予習する。  
 ②事後学修課題：授業内容を復習。音声を繰り返し聞く。

【第17回】

- ①事前学修課題：前回内容の復習と27ページの内容を事前予習する。  
 ②事後学修課題：授業内容を復習。音声を繰り返し聞く。

【第18回】

- ①事前学修課題：第4課の本文内容と28ページの練習問題を事前予習する。  
 ②事後学修課題：授業中の復習、練習で気がついた未だ理解できなかった部分をもう一度復習する。

【第19回】

- ①事前学修課題：第3課と第4課で習った内容を確認し、まだ分からないところがあればメモなどに書き留める。  
 ②事後学修課題：チェックシートで気づいた未だ理解できていない部分を復習する。

【第20回】

- ①事前学修課題：第5課の新出単語と30ページの内容を事前予習する。  
 ②事後学修課題：授業内容を復習。音声を繰り返し聞く。

【第21回】

- ①事前学修課題：前回の内容を復習し、30と31ページの関連内容を事前予習する。  
 ②事後学修課題：授業内容を復習。音声を繰り返し聞く。

【第22回】

- ①事前学修課題：第5課の本文内容と32ページの練習問題を事前予習する。  
 ②事後学修課題：授業中の復習、練習で気がついた未だ理解できなかった部分をもう一度復習する。

【第23回】

- ①事前学修課題：発音や第1課～第5課の内容の再確認し、35ページの総合練習を事前予習する。  
 ②事後学修課題：文法まとめや総合練習で気づいた理解できていない部分を復習する。

【第24回】

- ①事前学修課題：第6課の新出単語と38ページの内容を事前予習する。  
 ②事後学修課題：授業内容を復習。付属CDを繰り返し聞く。

【第25回】

- ①事前学修課題：前回の内容を復習し、39ページの関連内容を事前予習する。  
 ②事後学修課題：授業内容を復習。音声を繰り返し聞く。

【第26回】

- ①事前学修課題：第6課の本文内容と40ページの練習問題を事前予習する。  
 ②事後学修課題：授業中の復習、練習で気がついた未だ理解できなかった部分をもう一度復習する。

【第27回】

- ①事前学修課題：第7課の新出単語と42ページの内容を事前予習する。  
 ②事後学修課題：授業内容を復習。音声を繰り返し聞く。

【第28回】

- ①事前学修課題：前回の内容を復習し、43ページの関連内容を事前予習する。  
 ②事後学修課題：授業内容を復習。音声を繰り返し聞く。

【第29回】

- ①事前学修課題：第7課の本文内容と44ページの練習問題を事前予習する。  
 ②事後学修課題：授業中の復習、練習で気がついた未だ理解できなかった部分をもう一度復習する。

【第30回】

- ①事前学修課題：第1課～第7課を総合的に復習し、まだ分からないところがあればメモなどに書き留める。  
 ②事後学修課題：総合復習で気づいた問題などについて再度、その内容を復習し、後期の中国語Ⅱに備える。

課題に対するフィードバックの方法

小テストなどを採点后、速やかに返還し間違いやすいところや、理解が不十分のところを説明する。

成績評価の方法・基準(方針)

授業態度、授業中の練習への取り組み方、小テスト及び期末課題提出などによる総合評価。  
 なお、正当な理由なく、3分の1以上欠席した場合は、評価の対象とせず、「K」評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	授業中の参加態度及び課題の完成、小テストの成績を	1, 2, 3

		参考に評価する。	
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	課題の提出及び完成度	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	『実学実用 漢語起步』/黄 志軍/白帝社/2400/978-4-86398-116-4
------	---

参考書	担当教員より指示する
-----	------------

履修条件・他の科目との関連	1回でも欠席すると、授業について行けなくなるから、全回出席することを目指す。 担当教員への連絡方法～鄭 以君 <a href="mailto:tei@oiu.jp">tei@oiu.jp</a>
---------------	--

授業コード	10402504	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	中国語 I [対面]				
シラバス執筆(全員)	侯 月琴				
シラバス執筆(主)	侯 月琴				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

中国語の正確な発音と「聞く」・「話す」などの基礎的な語学力を習得することによって中国語の初歩的なコミュニケーション能力を身につけ、これからの中国旅行あるいは卒業後の仕事などにおいて中国人とコミュニケーションするのに少しでも役に立つ基礎的な中国語力の習得と中国理解を目的とする。この授業では正確できれいな発音と聞き取りの練習を繰り返すことにより中国語の基本語彙と文型を習熟していく。「読む、書く、聞く、話す」という四基本技能の内、特に「聞く」と「話す」を重視する。

## 到達目標

1. 中国語の発音を正確にできること
2. 中国語で自己紹介ができること
3. 基礎的な文法事項を習得すること

## 授業計画

<p>【第1回】          テーマ：中国語とは          内容・方法：これからの授業についての説明。中国語についての紹介。</p> <p>【第2回】          テーマ：母音と声調          内容・方法：中国語の発音（母音、複母音と声調）の説明と練習。</p> <p>【第3回】          テーマ：母音と複母音          内容・方法：中国語の発音（母音、複母音と声調）の復習と練習</p> <p>【第4回】          テーマ：子音と鼻母音          内容・方法：中国語の発音（子音と鼻母音）の説明と練習</p> <p>【第5回】          テーマ：声調と変調          内容・方法：中国語における変調などについての説明、中国語の発音をまとめながら正確な発音ができるよう練習と矯正を行う。</p> <p>【第6回】          テーマ：名詞述語文          内容・方法：第1課、代詞と名詞述語文などの要点説明と練習</p> <p>【第7回】          テーマ：疑問文と名詞修飾          内容・方法：第1課、疑問文、連体修飾的などの要点説明と練習</p> <p>【第8回】          テーマ：第1課の理解と練習          内容・方法：第1課の本文理解とドリル</p> <p>【第9回】          テーマ：動詞述語文          内容・方法：第2課、動詞述語文、省略疑問などの要点説明と練習</p> <p>【第10回】          テーマ：選択疑問          内容・方法：第2課、選択疑問、副詞也などの要点説明と練習</p> <p>【第11回】          テーマ：第2課の理解と練習          内容・方法：第2課の本文理解とドリル</p> <p>【第12回】          テーマ：第1課と第2課についての再確認          内容・方法：第1課と第2課についての復習と考査。学生の質問に説明を行う。</p> <p>【第13回】          テーマ：所有と存在表現          内容・方法：第3課、所有、存在の有 等の要点説明と練習</p> <p>【第14回】          テーマ：接続助詞と副詞          内容・方法：第3課、接続詞和、副詞都 等の要点説明と練習</p> <p>【第15回】          テーマ：第3課の理解と練習          内容・方法：第3課の本文理解とドリル</p> <p>【第16回】          テーマ：第3課の理解と練習          内容・方法：第3課の本文理解とドリル</p>
---



【第17回】

テーマ：形容詞述語文と現在進行形

内容・方法：第4課、形容詞述語文、現在進行の在等の要点説明と練習

【第18回】

テーマ：主述述語文

内容・方法：第4課、主述述語文、「有点儿+形容詞」等の要点説明と練習

【第19回】

テーマ：第4課の理解と練習

内容・方法：第4課の本文理解とドリル

【第20回】

テーマ：第3課と第4課の再確認

内容・方法：第3、4課についての復習と考査。学生の質問に説明を行う。

【第21回】

テーマ：年月日と前置詞

内容・方法：第5課、年月日の言い方、前置詞からなどの要点説明と練習

【第22回】

テーマ：連動文と願望表現

内容・方法：第5課、連動文、願望表現などの要点説明と練習

【第23回】

テーマ：第5課の理解と復習

内容・方法：第5課の本文理解とドリル

【第24回】

テーマ：総合復習

内容・方法：これまでの内容について総合復習と総合練習

【第25回】

テーマ：指示詞と所在

内容・方法：第6課、指示詞、所在の在などの要点説明と練習

【第26回】

テーマ：方位詞と助数詞

内容・方法：第6課、方位詞と助数詞、反復疑問文などの要点説明と練習

【第27回】

テーマ：第6課の本文理解と復習

内容・方法：第6課の本文理解とドリル

【第28回】

テーマ：時間と曜日の言い方

内容・方法：第7課、時間などの表現と前置詞の在などの要点説明と練習

【第29回】

テーマ：比況表現と必要、義務の表現

内容・方法：第7課、「～と同じだ」の表現と助動詞要などの要点説明と練習

【第30回】

テーマ：第7課の本文理解と復習

内容・方法：第7課の本文理解とドリル

事前事後の学習

授業時間外で、計30時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

①事前学修課題：教科書の目次などを見て、中国語について大まかなイメージを掴む

②事後学修課題：教員の説明を復習する。

【第2回】

①事前学修課題：付属CDを聞いて大まかな母音と声調を事前予習する。

②事後学修課題：授業内容を復習し、付属CDを繰り返し聞く。

【第3回】

①事前学修課題：付属CDを聞いて複母音を事前予習。

②事後学修課題：授業内容を復習し、付属CDを繰り返し聞く。

【第4回】

①事前学修課題：付属CDを聞いて子音と鼻母音を事前予習。

②事後学修課題：授業内容を復習し、付属CDを繰り返し聞く。

【第5回】

①事前学修課題：付属CDを聞きながらこれまで学習した中国語の発音を復習

②事後学修課題：個々の発音をマスターできたかを自己チェックしながら、復習。

【第6回】

①事前学修課題：教科書の85と86ページを読んで、中国語の基礎文法のイメージを掴む。

②事後学修課題：新出単語や授業内容を復習する。

【第7回】

①事前学修課題：15ページの説明を読んで、大まかなイメージを掴む。

②事後学修課題：新出単語や授業内容を復習する。付属CDのこの課の内容を繰り返し聞く。

【第8回】

①事前学修課題：16ページの練習問題を事前予習する。

②事後学修課題：授業中の復習、練習で気づいた未だ理解できなかった部分をもう一度復習する。

【第9回】

①事前学修課題：第2課の新出単語と18ページの内容を事前予習する。

②事後学修課題：授業内容を復習。付属CDを繰り返し聞く。

【第10回】

①事前学修課題：19ページの内容を事前予習する。

②事後学修課題：授業内容を復習。付属CDを繰り返し聞く。

【第11回】

- ①事前学修課題：第2課の本文内容と20ページの練習問題を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業中の復習、練習で気がついた未だ理解できなかった部分をもう一度復習する。

【第12回】

- ①事前学修課題：第1課と第2課で習った内容を確認し、分からないところがあればメモなどに書き留める。
- ②事後学修課題：チェックシートで気づいた理解できていない部分を復習する。

【第13回】

- ①事前学修課題：第3課の新出単語と22ページの内容を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業内容を復習。付属CDを繰り返し聞く。

【第14回】

- ①事前学修課題：23ページの内容を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業内容を復習。付属CDを繰り返し聞く。

【第15回】

- ①事前学修課題：第3課の本文内容と24ページの練習問題を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業中の復習、練習で気がついた未だ理解できなかった部分をもう一度復習する。

【第16回】

- ①事前学修課題：第4課の新出単語と26ページの内容を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業内容を復習。付属CDを繰り返し聞く。

【第17回】

- ①事前学修課題：前回内容の復習と27ページの内容を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業内容を復習。付属CDを繰り返し聞く。

【第18回】

- ①事前学修課題：第4課の本文内容と28ページの練習問題を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業中の復習、練習で気がついた未だ理解できなかった部分をもう一度復習する。

【第19回】

- ①事前学修課題：第3課と第4課で習った内容を確認し、まだ分からないところがあればメモなどに書き留める。
- ②事後学修課題：チェックシートで気づいた未だ理解できていない部分を復習する。

【第20回】

- ①事前学修課題：第5課の新出単語と30ページの内容を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業内容を復習。付属CDを繰り返し聞く。

【第21回】

- ①事前学修課題：前回の内容を復習し、30と31ページの関連内容を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業内容を復習。付属CDを繰り返し聞く。

【第22回】

- ①事前学修課題：第5課の本文内容と32ページの練習問題を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業中の復習、練習で気がついた未だ理解できなかった部分をもう一度復習する。

【第23回】

- ①事前学修課題：発音や第1課～第5課の内容の再確認し、35ページの総合練習を事前予習する。
- ②事後学修課題：文法まとめや総合練習で気づいた理解できていない部分を復習する。

【第24回】

- ①事前学修課題：第6課の新出単語と38ページの内容を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業内容を復習。付属CDを繰り返し聞く。

【第25回】

- ①事前学修課題：前回の内容を復習し、39ページの関連内容を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業内容を復習。付属CDを繰り返し聞く。

【第26回】

- ①事前学修課題：第6課の本文内容と40ページの練習問題を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業中の復習、練習で気がついた未だ理解できなかった部分をもう一度復習する。

【第27回】

- ①事前学修課題：第7課の新出単語と42ページの内容を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業内容を復習。付属CDを繰り返し聞く。

【第28回】

- ①事前学修課題：前回の内容を復習し、43ページの関連内容を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業内容を復習。付属CDを繰り返し聞く。

【第29回】

- ①事前学修課題：第7課の本文内容と44ページの練習問題を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業中の復習、練習で気がついた未だ理解できなかった部分をもう一度復習する。

【第30回】

- ①事前学修課題：中国語Ⅰで習って来た内容を復習し、まだ分からないところがあればメモなどに書き留める。
- ②事後学修課題：事前学修で気づいた問題などに対して、教員が行った説明に基づいて再度、これまでの学修内容を復習する。

課題に対するフィードバックの方法

毎回の課題をチェック後、速やかに返却し間違いやすいところや、理解が不十分のところを説明する。

成績評価の方法・基準(方針)

授業態度、授業中の練習への取り組み方、課題提出などによる総合評価。  
尚、正当な理由なく、3分の1以上欠席した場合は、評価の対象とせず、「K」評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	80	授業中の参加態度及び課題の出来具合を参考に評価する。	1, 2, 3

授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	課題提出	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	『実学実用 漢語起步』/黄 志軍/白帝社
------	----------------------

参考書	担当教員より指示する。
-----	-------------

履修条件・他の科目との関連	1回でも欠席すると、授業について行けなくなるから、必ず全回出席すること。
---------------	--------------------------------------

授業コード	10402508	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	中国語 I [対面]				
シラバス執筆(全員)	董 玉テイ				
シラバス執筆(主)	董 玉テイ				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

中国語 I では発話の練習と語法の仕組みをバランスよく学習する。

中国語の会話の基本となる発音を正確にマスターするように、会話文を使って繰り返し練習し、単語や例文が「スムーズに発音できる」「聞いて理解できる」レベルを目指す。また、発話による基礎的な中国語コミュニケーション能力を身につけ、中国語で自己紹介ができるように練習する。

中国語講読・作文の基本が身につくように、基礎的な語法を身につけたうえ、初歩的な文章の講読や作文ができるレベルを目指す。講読文の理解を通して、文章による基礎的なコミュニケーション能力を身につける。

## 到達目標

1. 中国語の発音を習得し、基礎的な語法を理解することができる。
2. 中国語の基礎的な運用能力として、「読み・書き・話し・聞く」ことができる。
3. 中国語圏の社会や文化の基本的な事項について理解し、説明できる。

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ：中国語とは  
内容・方法：これからの授業についての説明。中国語についての紹介。
- 【第2回】  
テーマ：声調と母音  
内容・方法：中国語の発音1（母音、複母音と声調）の説明と練習。
- 【第3回】  
テーマ：声調と母音  
内容・方法：中国語の発音1（母音、複母音と声調）の復習と練習。
- 【第4回】  
テーマ：子音  
内容・方法：中国語の発音2（子音1）の説明と練習。
- 【第5回】  
テーマ：子音  
内容・方法：中国語の発音2（子音2）の説明と練習。
- 【第6回】  
テーマ：鼻母音と軽声  
内容・方法：中国語の発音3（鼻母音と軽声）の説明と練習。
- 【第7回】  
テーマ：鼻母音と軽声  
内容・方法：中国語の発音3（鼻母音と軽声）の復習と練習。
- 【第8回】  
テーマ：声調の変化  
内容・方法：中国語の発音4（声調変化1, 2, 3）の説明と練習。
- 【第9回】  
テーマ：r化と声調の組み合わせ  
内容・方法：中国語の発音4（r化と声調の組み合わせ）の説明と練習。
- 【第10回】  
テーマ：中国語発音のまとめ  
内容・方法：中国語の発音の仕方を再確認し、小テストを行う。
- 【第11回】  
テーマ：第5課  
内容・方法：文法の説明とドリル練習。
- 【第12回】  
テーマ：第5課  
内容・方法：本文の説明と会話練習。
- 【第13回】  
テーマ：第6課  
内容・方法：文法の説明とドリル練習。
- 【第14回】  
テーマ：第6課  
内容・方法：本文の説明と会話練習。
- 【第15回】  
テーマ：第5課と第6課のまとめ

内容・方法：各文法要点を再確認し、小テストを行う。

【第16回】

テーマ：第7課

内容・方法：文法の説明とドリル練習。

【第17回】

テーマ：第7課

内容・方法：本文の説明と会話練習。

【第18回】

テーマ：第8課

内容・方法：文法の説明とドリル練習。

【第19回】

テーマ：第8課

内容・方法：本文の説明と会話練習。

【第20回】

テーマ：第7課と第8課のまとめ

内容・方法：各文法要点を再確認し、小テストを行う。

【第21回】

テーマ：第9課

内容・方法：文法の説明とドリル練習。

【第22回】

テーマ：第9課

内容・方法：本文の説明と会話練習。

【第23回】

テーマ：第10課

内容・方法：文法の説明とドリル練習。

【第24回】

テーマ：第10課

内容・方法：本文の説明と会話練習。

【第25回】

テーマ：第9課と第10課のまとめ

内容・方法：各文法要点を再確認し、小テストを行う。

【第26回】

テーマ：第11課

内容・方法：文法の説明とドリル練習。

【第27回】

テーマ：第11課

内容・方法：本文の説明と会話練習。

【第28回】

テーマ：第12課

内容・方法：文法の説明とドリル練習。

【第29回】

テーマ：第12課

内容・方法：本文の説明と会話練習。

【第30回】

テーマ：前期のまとめ

内容・方法：前期内容の総合テスト（リスニングを含む）を行う。

\*授業の進展状況によって、多少調整する可能性がある。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計30時間の事前事後学習が必要です。

事前、事後学習として、下記の内容について毎回、それぞれ1時間以上の学習が必要。

- ・新出単語の暗記
- ・文法要点の予習・復習
- ・録音を繰り返し聞く
- ・練習で気づいた問題などについて再度復習

### 課題に対するフィードバックの方法

- ・学習相談を授業前後で対応する。
- ・小テストと期末テストを採点后、速やかにフィードバックする。

### 成績評価の方法・基準(方針)

1. 評価基準 到達目標に達しているかを基準に成績評価する。
2. 評価方法 【40%】授業中の小テスト  
【50%】期末テスト（リスニングを含む筆記試験）  
【10%】積極的な授業参加、受講態度

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	授業中の参加態度及び小テストの成績を参考に評価する。	1, 2, 3

授業外での評価	0		
定期試験	50	期末総合テストの点数で計算する。	1, 2, 3
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト	『大学生のための初級中国語24回(改訂版)』/杉野元子・黄漢青/白帝社/定価 2400円＋税/978-4-86398-368-7		
------	--	--	--

参考書	『基礎から発展までよくわかる中国語文法』/丸尾 誠 著		
-----	-----------------------------	--	--

履修条件・他の科目との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1回でも欠席すると、授業について行けなくなるから、必ず全回出席すること。</li> <li>・やむを得ない事情で遅刻したり欠席する場合には、必ず担当教員に連絡すること。</li> <li>・正当な理由なく、3分の1以上欠席した場合は、評価の対象とせず、「K」評価とする。</li> <li>・同様に、特段の理由のない遅刻・早退は1/2回分の欠席と数えられるため注意すること。</li> </ul>		
---------------	--	--	--



授業コード	10402602	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	中国語Ⅱ [対面]				
シラバス執筆(全員)	沈 恩明				
シラバス執筆(主)	沈 恩明				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

「中国語Ⅰ」に引き続き、中国でもっとも広く使われている「普通話(標準語)」の基礎を勉強していく。中国旅行や卒業後の仕事などにも生かせるように、中国人とのコミュニケーションがよりスムーズにできるための中国語を身につけることが目的である。

「中国語Ⅰ」で習った中国語の発音や基礎文法、句型等を復習しながら、新しい文法事項を習得していく。また、習得したものを応用できるように授業を進めていく。この講義では「聞く・読む・話す・書く」の四基本技能全般の能力養成を重視する。

尚、語学的なもの他にその背景となる中国の文化や現在の社会事情などを紹介し、中国社会全体についての興味を育てる。

## 到達目標

1. 中国語中級程度の文法事項を理解し、応用できること。
2. 中国語検定4級程度の能力を身につけること。

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ：中国語Ⅰの復習  
内容・方法：中国語Ⅰで習った内容についての復習をする
- 【第2回】  
テーマ：完了と仮定表現  
内容・方法：第8課 完了の了、仮定表現などの要点説明と練習を行う
- 【第3回】  
テーマ：指示詞及び形容詞の名詞修飾  
内容・方法：第8課 勧誘を表す「吧」、指示詞や形容詞による名詞修飾などの要点説明と練習を行う
- 【第4回】  
テーマ：第8課の理解と練習  
内容・方法：第8課の本文理解とドリル
- 【第5回】  
テーマ：可能表現  
内容・方法：第9課 可能表現会、前置詞離などの要点説明と練習を行う
- 【第6回】  
テーマ：時間量の表現と 起点、終点の表現  
内容・方法：第9課 時間量、前置詞「从」「到」などの要点説明と練習を行う
- 【第7回】  
テーマ：第9課の理解と練習  
内容・方法：第9課の本文理解とドリル
- 【第8回】  
テーマ：第8課と第9課の再確認  
内容・方法：第8、9課についての復習と考査。学生の質問に説明を行う。
- 【第9回】  
テーマ：了と比較表現  
内容・方法：第10課 発生と実現の了、比較表現などの要点説明と練習を行う
- 【第10回】  
テーマ：結果補語と前置詞給  
内容・方法：第10課 結果補語と前置詞の給などの要点説明と練習を行う
- 【第11回】  
テーマ：第10課の理解と練習  
内容・方法：第10課の本文理解とドリル
- 【第12回】  
テーマ：第8課～第10課の総合復習  
内容・方法：第8課～第10課の総合復習と総合練習
- 【第13回】  
テーマ：様態補語、使役表現  
内容・方法：第11課の様態補語、使役表現構文などの要点説明と練習を行う
- 【第14回】  
テーマ：可能表現と二重目的語  
内容・方法：第11課 可能の助動詞、二重目的語を取る動詞などの要点説明と練習を行う
- 【第15回】  
テーマ：第11課の理解と練習  
内容・方法：第11課の本文理解とドリル
- 【第16回】  
テーマ：第11課の理解と練習

内容・方法：第11課の本文理解とドリル

【第17回】

テーマ：経験相と可能補語

内容・方法：12課 経験を表す過、可能補語などの要点説明と練習を行う

【第18回】

テーマ：有の連動的構文

内容・方法：第12課 有の連動的構文、「已經～了」などの要点説明と練習を行う

【第19回】

テーマ：第12課の理解と練習

内容・方法：第12課の本文理解とドリル

【第20回】

テーマ：第11課と第12課の再確認

内容・方法：第11、12課の復習と考査

【第21回】

テーマ：前置詞把と方向補語

内容・方法：第13課 「把」の構文、方向補語などの要点説明と練習を行う

【第22回】

テーマ：禁止表現と持続表現

内容・方法：第13課 禁止の「別」と持続の「着」などの要点説明と練習を行う

【第23回】

テーマ：第13課の理解と練習

内容・方法：第13課の本文理解とドリル

【第24回】

テーマ：受動態と因果関係の表現

内容・方法：第14課 受動態被、因果関係表現などの要点説明と練習を行う

【第25回】

テーマ：比況表現、推測表現

内容・方法：第14課 比況表現、推測表現、出現文などの要点説明と練習を行う

【第26回】

テーマ：第14課の理解と練習

内容・方法：第14課の本文理解とドリル

【第27回】

テーマ：第13課と第14課の再確認

内容・方法：第13課と第14課についての復習と考査。学生の質問に説明を行う。

【第28回】

テーマ：疑問詞の呼応と「～ながら」表現

内容・方法：第15課 同一疑問詞の呼応用法と「～ながら」などの要点説明と練習を行う

【第29回】

テーマ：意思表示の表現と「～ために」

内容・方法：第15課 意思表示の表現と「～ために」、「～のみならず」などの文型説明と練習を行う

【第30回】

テーマ：総合復習

内容・方法：第8課～第15課について総合復習を行う。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計30時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。

事前、事後学習として、下記の内容について毎回、それぞれ1時間以上の学習が必要。

【第1回】

①事前学修課題：中国語Ⅰで習った内容を復習する。

②事後学修課題：授業で復習した時に気づいた忘れていた内容や理解しきれていなかった内容の再復習。

【第2回】

①事前学修課題：第8課の新出単語と46ページの関連内容を事前予習する。

②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。

【第3回】

①事前学修課題：前回の学習内容の復習と47ページの関連内容の事前予習。

②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。

【第4回】

①事前学修課題：第8課の本文と48ページの練習問題を事前予習する。

②事後学修課題：授業での説明や練習で気づいた未だ分からなかったところを復習する。

【第5回】

①事前学修課題：第9課の新出単語と50、51ページの関連内容を予習する。

②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。

【第6回】

①事前学修課題：前回の学習内容の復習と50、51ページの関連内容の事前予習。

②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。

【第7回】

①事前学修課題：第9課の本文と52ページの練習問題を事前予習する。

②事後学修課題：授業での説明や練習で気づいたまだ分からなかったところを復習する。

【第8回】

①事前学修課題：第8課、第9家で習った内容を確認し、分からないところがあればメモなどに書き留める。

②事後学修課題：チェックシートで気づいた理解できていない部分を復習する。

【第9回】

①事前学修課題：第10課の新出単語と54、55ページの関連内容を事前予習する。

②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。

【第10回】

- ①事前学修課題：前回の学習内容の復習と54、55ページの関連内容の事前予習。
- ②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。

【第11回】

- ①事前学修課題：第10課の本文と56ページの練習問題を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業での説明や練習で気づいた分からなかったところを復習する。

【第12回】

- ①事前学修課題：第8課～第10課で習った内容を再度確認し、分からないところがあればメモなどに書き留める。
- ②事後学修課題：文法のまとめや総合練習を通じて、分からなかったところについての説明を再度確認し、復習する。

【第13回】

- ①事前学修課題：第11課の新出単語と62、63ページの関連内容を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。

【第14回】

- ①事前学修課題：前回の学習内容の復習と62、63ページの関連内容の事前予習。
- ②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。

【第15回】

- ①事前学修課題：第11課の本文と64ページの練習問題を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業での説明や練習で気づいた分からなかったところを復習する。

【第16回】

- ①事前学修課題：第12課の新出単語と66、67ページの関連内容を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。

【第17回】

- ①事前学修課題：前回の内容の復習と66、67ページの関連内容の事前予習。
- ②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。

【第18回】

- ①事前学修課題：第12課の本文と68ページの練習問題を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業での説明や練習で気づいた分からなかったところを復習する。

【第19回】

- ①事前学修課題：第11課、第12家で習った内容を確認し、分からないところがあればメモなどに書き留める。
- ②事後学修課題：チェックシートで気づいた理解できていない部分を再確認し、復習する。

【第20回】

- ①事前学修課題：第13課の新出単語と70ページの内容を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。

【第21回】

- ①事前学修課題：前回の内容の復習と71ページの内容の事前予習。
- ②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。

【第22回】

- ①事前学修課題：第13課の本文内容と72ページの練習問題を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業での説明や練習で気づいた分からなかったところを復習する。

【第23回】

- ①事前学修課題：第14課の新出単語と75ページの内容を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。

【第24回】

- ①事前学修課題：前回の内容の復習と74、75ページの関連内容の事前予習。
- ②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。

【第25回】

- ①事前学修課題：第14課の本文内容と76ページの練習問題を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業での説明や練習で気づいた分からなかったところを復習する。

【第26回】

- ①事前学修課題：第13課と第14課で習った内容を確認し、分からないところがあればメモなどに書き留める。
- ②事後学修課題：チェックシートで気づいた理解できていない部分を復習する。

【第27回】

- ①事前学修課題：第15課の新出単語と79ページの関連内容を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。

【第28回】

- ①事前学修課題：前回の内容の復習と78、79ページの関連内容の予習。
- ②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。

【第29回】

- ①事前学修課題：第15課の本文内容と80ページの練習問題を事前予習する。
- ②事後学修課題：授業での説明や練習で気づいた分からなかったところを復習する。

【第30回】

- ①事前学修課題：81ページの総合練習を事前予習する。不明な点や未だ理解できていないところをメモなどに書き留める。
- ②事後学修課題：総合復習の内容を再確認し、総点検を行う。

課題に対するフィードバックの方法

次週授業時に解説及びコメントする。

成績評価の方法・基準(方針)

授業態度、授業中の練習への取り組み方、課題提出などによる総合評価。  
尚、正当な理由なく3分の1以上欠席した場合は評価の対象とせず、「K」評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	20	受講態度(授業中の質問への応答状況、私語の状態を含めるきちんと受講しているか)	3
授業外での評価	30	Google Classに出した課題(計8回)	4
定期試験	50		
定期試験に代わるレポート等	0	課題提出	1, 2
その他	0		

テキスト	『実学実用 漢語起步』/黄 志軍/白帝社/2400/
------	----------------------------

参考書	担当教員より指示する。
-----	-------------

履修条件・他の科目との関連	中国語Iを単位取得したこと。 1回でも欠席すると、授業について行けなくなるから、必ず全回出席すること。
---------------	--

授業コード	10402603	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	中国語Ⅱ [対面]				
シラバス執筆(全員)	鄭 以君				
シラバス執筆(主)	鄭 以君				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

「中国語Ⅰ」に引き続き、中国でもっとも広く使われている「普通話(標準語)」の基礎を勉強していく。中国旅行や卒業後の仕事などにも生かせるように、中国人とのコミュニケーションがよりスムーズにできるための中国語を身につけることが目的である。

「中国語Ⅰ」で習った中国語の発音や基礎文法、句型等を復習しながら、新しい文法事項を習得していく。また、習得したものを応用できるように授業を進めていく。この講義では「聞く・読む・話す・書く」の四基本技能全般の能力養成を重視する。

尚、語学的なもの他にその背景となる中国の文化や現在の社会事情などを紹介し、中国社会全体についての興味を育てる。

## 到達目標

1. 中国語中級程度の文法事項を理解し、応用できること
2. 中国語検定4級程度の能力を身につけること

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ：中国語Ⅰの復習  
内容・方法：中国語Ⅰで習った内容についての復習をする
- 【第2回】  
テーマ：完了と仮定表現  
内容・方法：第8課 完了の了、仮定表現などの要点説明と練習を行う
- 【第3回】  
テーマ：指示詞及び形容詞の名詞修飾  
内容・方法：第8課 勧誘を表す「吧」、指示詞や形容詞による名詞修飾などの要点説明と練習を行う
- 【第4回】  
テーマ：第8課の理解と練習  
内容・方法：第8課の本文理解とドリル
- 【第5回】  
テーマ：可能表現  
内容・方法：第9課 可能表現会、前置詞離などの要点説明と練習を行う
- 【第6回】  
テーマ：時間量の表現と 起点、終点の表現  
内容・方法：第9課 時間量、前置詞「从」「到」などの要点説明と練習を行う
- 【第7回】  
テーマ：第9課の理解と練習  
内容・方法：第9課の本文理解とドリル
- 【第8回】  
テーマ：第8課と第9課の再確認  
内容・方法：第8、9課についての復習と考査。学生の質問に説明を行う。
- 【第9回】  
テーマ：了と比較表現  
内容・方法：第10課 発生と実現の了、比較表現などの要点説明と練習を行う
- 【第10回】  
テーマ：結果補語と前置詞給  
内容・方法：第10課 結果補語と前置詞の給などの要点説明と練習を行う
- 【第11回】  
テーマ：第10課の理解と練習  
内容・方法：第10課の本文理解とドリル
- 【第12回】  
テーマ：第8課～第10課の総合復習  
内容・方法：第8課～第10課の総合復習と総合練習
- 【第13回】  
テーマ：様態補語、使役表現  
内容・方法：第11課の様態補語、使役表現構文などの要点説明と練習を行う
- 【第14回】  
テーマ：可能表現と二重目的語  
内容・方法：第11課 可能の助動詞、二重目的語を取る動詞などの要点説明と練習を行う
- 【第15回】  
テーマ：第11課の理解と練習  
内容・方法：第11課の本文理解とドリル
- 【第16回】  
テーマ：第11課の理解と練習



内容・方法：第11課の本文理解とドリル

【第17回】

テーマ：経験相と可能補語

内容・方法：12課 経験を表す過、可能補語などの要点説明と練習を行う

【第18回】

テーマ：有の連動的構文

内容・方法：第12課 有の連動的構文、「已經～了」などの要点説明と練習を行う

【第19回】

テーマ：第12課の理解と練習

内容・方法：第12課の本文理解とドリル

【第20回】

テーマ：第11課と第12課の再確認

内容・方法：第11、12課の復習と考査

【第21回】

テーマ：前置詞把と方向補語

内容・方法：第13課 「把」の構文、方向補語などの要点説明と練習を行う

【第22回】

テーマ：禁止表現と持続表現

内容・方法：第13課 禁止の「別」と持続の「着」などの要点説明と練習を行う

【第23回】

テーマ：第13課の理解と練習

内容・方法：第13課の本文理解とドリル

【第24回】

テーマ：受動態と因果関係の表現

内容・方法：第14課 受動態被、因果関係表現などの要点説明と練習を行う

【第25回】

テーマ：比況表現、推測表現

内容・方法：第14課 比況表現、推測表現、出現文などの要点説明と練習を行う

【第26回】

テーマ：第14課の理解と練習

内容・方法：第14課の本文理解とドリル

【第27回】

テーマ：第13課と第14課の再確認

内容・方法：第13課と第14課についての復習と考査。学生の質問に説明を行う。

【第28回】

テーマ：疑問詞の呼応と「～ながら」表現

内容・方法：第15課 同一疑問詞の呼応用法と「～ながら」などの要点説明と練習を行う

【第29回】

テーマ：意思表示の表現と「～ために」

内容・方法：第15課 意思表示の表現と「～ために」、「～のみならず」などの文型説明と練習を行う

【第30回】

テーマ：総合復習

内容・方法：第8課～第15課について総合復習を行う。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計30時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。

事前、事後学習として、下記の内容について毎回、それぞれ1時間以上の学習が必要。

【第1回】

①事前学修課題：中国語Ⅰで習った内容を復習する。

②事後学修課題：授業で復習した時に気づいた忘れていた内容や理解しきれていなかった内容の再復習。

【第2回】

①事前学修課題：第8課の新出単語と46ページの関連内容を事前予習する。

②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。

【第3回】

①事前学修課題：前回の学習内容の復習と47ページの関連内容の事前予習。

②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。

【第4回】

①事前学修課題：第8課の本文と48ページの練習問題を事前予習する。

②事後学修課題：授業での説明や練習で気づいた未だ分からなかったところを復習する。

【第5回】

①事前学修課題：第9課の新出単語と50、51ページの関連内容を予習する。

②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。

【第6回】

①事前学修課題：前回の学習内容の復習と50、51ページの関連内容の事前予習。

②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。

【第7回】

①事前学修課題：第9課の本文と52ページの練習問題を事前予習する。

②事後学修課題：授業での説明や練習で気づいたまだ分からなかったところを復習する。

【第8回】

①事前学修課題：第8課、第9家で習った内容を確認し、分からないところがあればメモなどに書き留める。

②事後学修課題：チェックシートで気づいた理解できていない部分を復習する。

【第9回】

①事前学修課題：第10課の新出単語と54、55ページの関連内容を事前予習する。

②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。



【第10回】

①事前学修課題：前回の学習内容の復習と54、55ページの関連内容の事前予習。

②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。

【第11回】

①事前学修課題：第10課の本文と56ページの練習問題を事前予習する。

②事後学修課題：授業での説明や練習で気づいた分からなかったところを復習する。

【第12回】

①事前学修課題：第8課～第10課で習った内容を再度確認し、分からないところがあればメモなどに書き留める。

②事後学修課題：文法のまとめや総合練習を通じて、分からなかったところについての説明を再度確認し、復習する。

【第13回】

①事前学修課題：第11課の新出単語と62、63ページの関連内容を事前予習する。

②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。

【第14回】

①事前学修課題：前回の学習内容の復習と62、63ページの関連内容の事前予習。

②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。

【第15回】

①事前学修課題：第11課の本文と64ページの練習問題を事前予習する。

②事後学修課題：授業での説明や練習で気づいた分からなかったところを復習する。

【第16回】

①事前学修課題：第12課の新出単語と66、67ページの関連内容を事前予習する。

②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。

【第17回】

①事前学修課題：前回の内容の復習と66、67ページの関連内容の事前予習。

②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。

【第18回】

①事前学修課題：第12課の本文と68ページの練習問題を事前予習する。

②事後学修課題：授業での説明や練習で気づいた分からなかったところを復習する。

【第19回】

①事前学修課題：第11課、第12家で習った内容を確認し、分からないところがあればメモなどに書き留める。

②事後学修課題：チェックシートで気づいた理解できていない部分を再確認し、復習する。

【第20回】

①事前学修課題：第13課の新出単語と70ページの内容を事前予習する。

②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。

【第21回】

①事前学修課題：前回の内容の復習と71ページの内容の事前予習。

②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。

【第22回】

①事前学修課題：第13課の本文内容と72ページの練習問題を事前予習する。

②事後学修課題：授業での説明や練習で気づいた分からなかったところを復習する。

【第23回】

①事前学修課題：第14課の新出単語と75ページの内容を事前予習する。

②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。

【第24回】

①事前学修課題：前回の内容の復習と74、75ページの関連内容の事前予習。

②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。

【第25回】

①事前学修課題：第14課の本文内容と76ページの練習問題を事前予習する。

②事後学修課題：授業での説明や練習で気づいた分からなかったところを復習する。

【第26回】

①事前学修課題：第13課と第14課で習った内容を確認し、分からないところがあればメモなどに書き留める。

②事後学修課題：チェックシートで気づいた理解できていない部分を復習する。

【第27回】

①事前学修課題：第15課の新出単語と79ページの関連内容を事前予習する。

②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。

【第28回】

①事前学修課題：前回の内容の復習と78、79ページの関連内容の予習。

②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。

【第29回】

①事前学修課題：第15課の本文内容と80ページの練習問題を事前予習する。

②事後学修課題：授業での説明や練習で気づいていなかったところを復習する。

【第30回】

①事前学修課題：81ページの総合練習を事前予習する。不明な点や未だ理解できていないところをメモなどに書き留める

②事後学修課題：総合復習の内容を再確認し、総点検を行う。

課題に対するフィードバックの方法

次週授業時に解説及びコメント

成績評価の方法・基準(方針)

授業態度、授業中の練習への取り組み方、課題提出、授業内小テストによる総合評価。

成績評価の種類

評価割合 (%)

評価方法・割合

評価対象となる到達目標

授業内での評価	40	授業への取り組み方や授業中の練習、課題の出来具合によって評価する。	1, 2
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	課題の提出及び完成度	1, 2
その他	30	授業内で行われる小テストの成績や質問の受け答えによって評価する。	1, 2

テキスト	引き続き下記教材を使用する： 『実学実用 漢語起步』/黄 志軍/白帝社/2400/		
------	--	--	--

参考書	担当教員が授業時に指示する。		
-----	----------------	--	--

履修条件・他の科目との関連	中国語Iを単位取得したこと。 欠席によって授業について行けなくなるから、全回出席することを目指す。		
---------------	--	--	--

授業コード	10402604	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	中国語Ⅱ [対面]				
シラバス執筆(全員)	侯 月琴				
シラバス執筆(主)	侯 月琴				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

「中国語Ⅰ」に引き続き、中国でもっとも広く使われている「普通話(標準語)」の基礎を勉強していく。中国旅行や卒業後の仕事などにも生かせるように、中国人とのコミュニケーションがよりスムーズにできるための中国語を身につけることが目的である。

「中国語Ⅰ」で習った中国語の発音や基礎文法、句型等を復習しながら、新しい文法事項を習得していく。また、習得したものを応用できるように授業を進めていく。この講義では「聞く・読む・話す・書く」の四基本技能全般の能力養成を重視する。

尚、語学的なもの他にその背景となる中国の文化や現在の社会事情などを紹介し、中国社会全体についての興味を育てる。

## 到達目標

1. 中国語中級程度の文法事項を理解し、応用できること。
2. 中国語検定4級程度の能力を身につけること。

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ：中国語Ⅰの復習  
内容・方法：中国語Ⅰで習った内容についての復習をする
- 【第2回】  
テーマ：完了と仮定表現  
内容・方法：第8課 完了の了、仮定表現などの要点説明と練習を行う
- 【第3回】  
テーマ：指示詞及び形容詞の名詞修飾  
内容・方法：第8課 勧誘を表す「吧」、指示詞や形容詞による名詞修飾などの要点説明と練習を行う
- 【第4回】  
テーマ：第8課の理解と練習  
内容・方法：第8課の本文理解とドリル
- 【第5回】  
テーマ：可能表現  
内容・方法：第9課 可能表現会、前置詞離などの要点説明と練習を行う
- 【第6回】  
テーマ：時間量の表現と 起点、終点の表現  
内容・方法：第9課 時間量、前置詞「从」「到」などの要点説明と練習を行う
- 【第7回】  
テーマ：第9課の理解と練習  
内容・方法：第9課の本文理解とドリル
- 【第8回】  
テーマ：第8課と第9課の再確認  
内容・方法：第8、9課についての復習と考査。学生の質問に説明を行う。
- 【第9回】  
テーマ：了と比較表現  
内容・方法：第10課 発生と実現の了、比較表現などの要点説明と練習を行う
- 【第10回】  
テーマ：結果補語と前置詞給  
内容・方法：第10課 結果補語と前置詞の給などの要点説明と練習を行う
- 【第11回】  
テーマ：第10課の理解と練習  
内容・方法：第10課の本文理解とドリル
- 【第12回】  
テーマ：第8課～第10課の総合復習  
内容・方法：第8課～第10課の総合復習と総合練習
- 【第13回】  
テーマ：様態補語、使役表現  
内容・方法：第11課の様態補語、使役表現構文などの要点説明と練習を行う
- 【第14回】  
テーマ：可能表現と二重目的語  
内容・方法：第11課 可能の助動詞、二重目的語を取る動詞などの要点説明と練習を行う
- 【第15回】  
テーマ：第11課の理解と練習  
内容・方法：第11課の本文理解とドリル
- 【第16回】  
テーマ：第11課の理解と練習

内容・方法：第11課の本文理解とドリル

【第17回】

テーマ：経験相と可能補語

内容・方法：12課 経験を表す過、可能補語などの要点説明と練習を行う

【第18回】

テーマ：有の連動的構文

内容・方法：第12課 有の連動的構文、「已經?了」などの要点説明と練習を行う

【第19回】

テーマ：第12課の理解と練習

内容・方法：第12課の本文理解とドリル

【第20回】

テーマ：第11課と第12課の再確認

内容・方法：第11、12課の復習と考査

【第21回】

テーマ：前置詞把と方向補語

内容・方法：第13課 「把」の構文、方向補語などの要点説明と練習を行う

【第22回】

テーマ：禁止表現と持続表現

内容・方法：第13課 禁止の「別」と持続の「着」などの要点説明と練習を行う

【第23回】

テーマ：第13課の理解と練習

内容・方法：第13課の本文理解とドリル

【第24回】

テーマ：受動態と因果関係の表現

内容・方法：第14課 受動態被、因果関係表現などの要点説明と練習を行う

【第25回】

テーマ：比況表現、推測表現

内容・方法：第14課 比況表現、推測表現、出現文などの要点説明と練習を行う

【第26回】

テーマ：第14課の理解と練習

内容・方法：第14課の本文理解とドリル

【第27回】

テーマ：第13課と第14課の再確認

内容・方法：第13課と第14課についての復習と考査。学生の質問に説明を行う。

【第28回】

テーマ：疑問詞の呼応と「～ながら」表現

内容・方法：第15課 同一疑問詞の呼応用法と「～ながら」などの要点説明と練習を行う

【第29回】

テーマ：意思表示の表現と「～ために」

内容・方法：第15課 意思表示の表現と「～ために」、「～のみならず」などの文型説明と練習を行う

【第30回】

テーマ：総合復習

内容・方法：第8課～第15課について総合復習を行う。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計30時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

①事前学修課題：中国語Ⅰで習った内容を復習する。

②事後学修課題：授業で復習した時に気づいた、忘れていた内容や理解しきれなかった内容の再復習。

【第2回】

①事前学修課題：第8課の新出単語と46ページの関連内容を事前予習する。

②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。

【第3回】

①事前学修課題：前回の学習内容の復習と47ページの関連内容の事前予習。

②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。

【第4回】

①事前学修課題：第8課の本文と48ページの練習問題を事前予習する。

②事後学修課題：授業での説明や練習で気づいた未だ分からなかったところを復習する。

【第5回】

①事前学修課題：第9課の新出単語と50、51ページの関連内容を予習する。

②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。

【第6回】

①事前学修課題：前回の学習内容の復習と50、51ページの関連内容の事前予習。

②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。

【第7回】

①事前学修課題：第9課の本文と52ページの練習問題を事前予習する。

②事後学修課題：授業での説明や練習で気づいたまだ分からなかったところを復習する。

【第8回】

①事前学修課題：第8課、第9家で習った内容を確認し、分からないところがあればメモなどに書き留める。

②事後学修課題：チェックシートで気づいた理解できていない部分を復習する。

【第9回】

①事前学修課題：第10課の新出単語と54、55ページの関連内容を事前予習する。

②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。

【第10回】

①事前学修課題：前回の学習内容の復習と54、55ページの関連内容の事前予習。



- ②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。  
【第11回】
- ①事前学修課題：第10課の本文と56ページの練習問題を事前予習する。  
②事後学修課題：授業での説明や練習で気づいた、分からなかったところを復習する。  
【第12回】
- ①事前学修課題：第8課～第10課で習った内容を再度確認し、分からないところがあればメモなどに書き留める。  
②事後学修課題：文法のまとめや総合練習を通じて、分からなかったところについての説明を再度確認し、復習する。  
【第13回】
- ①事前学修課題：第11課の新出単語と62、63ページの関連内容を事前予習する。  
②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。  
【第14回】
- ①事前学修課題：前回の学習内容の復習と62、63ページの関連内容の事前予習。  
②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。  
【第15回】
- ①事前学修課題：第11課の本文と64ページの練習問題を事前予習する。  
②事後学修課題：授業での説明や練習で気づいた、分からなかったところを復習する。  
【第16回】
- ①事前学修課題：第12課の新出単語と66、67ページの関連内容を事前予習する。  
②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。  
【第17回】
- ①事前学修課題：前回の内容の復習と66、67ページの関連内容の事前予習。  
②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。  
【第18回】
- ①事前学修課題：第12課の本文と68ページの練習問題を事前予習する。  
②事後学修課題：授業での説明や練習で気づいた、分からなかったところを復習する。  
【第19回】
- ①事前学修課題：第11課、第12家で習った内容を確認し、分からないところがあればメモなどに書き留める。  
②事後学修課題：チェックシートで気づいた理解できていない部分を再確認し、復習する。  
【第20回】
- ①事前学修課題：第13課の新出単語と70ページの内容を事前予習する。  
②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。  
【第21回】
- ①事前学修課題：前回の内容の復習と71ページの内容の事前予習。  
②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。  
【第22回】
- ①事前学修課題：第13課の本文内容と72ページの練習問題を事前予習する。  
②事後学修課題：授業での説明や練習で気づいた、分からなかったところを復習する。  
【第23回】
- ①事前学修課題：第14課の新出単語と75ページの内容を事前予習する。  
②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。  
【第24回】
- ①事前学修課題：前回の内容の復習と74、75ページの関連内容の事前予習。  
②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。  
【第25回】
- ①事前学修課題：第14課の本文内容と76ページの練習問題を事前予習する。  
②事後学修課題：授業での説明や練習で気づいた、分からなかったところを復習する。  
【第26回】
- ①事前学修課題：第13課と第14課で習った内容を確認し、分からないところがあればメモなどに書き留める。  
②事後学修課題：チェックシートで気づいた理解できていない部分を復習する。  
【第27回】
- ①事前学修課題：第15課の新出単語と79ページの関連内容を事前予習する。  
②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。  
【第28回】
- ①事前学修課題：前回の内容の復習と78、79ページの関連内容の予習。  
②事後学修課題：授業内容を復習し、音声を繰り返し聞く。  
【第29回】
- ①事前学修課題：第15課の本文内容と80ページの練習問題を事前予習する。  
②事後学修課題：授業での説明や練習で気づいた、分からなかったところを復習する。  
【第30回】
- ①事前学修課題：81ページの総合練習を事前予習する。不明な点や未だ理解できていないところをメモなどに書き留める。  
②事後学修課題：総合復習の内容を再確認し、総点検を行う。

#### 課題に対するフィードバックの方法

毎回の課題をチェック後、速やかに返却し間違いやすいところや、理解が不十分のところを説明する。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

授業態度、授業中の練習への取り組み方、課題提出などによる総合評価。  
尚、正当な理由なく3分の1以上欠席した場合は評価の対象とせず、「K」評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
---------	----------	---------	-------------

授業内での評価	80	授業中の参加態度及び課題の出来具合を参考に評価する。	1, 2
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	課題提出	1, 2
その他	0		

テキスト	『実学実用 漢語起步』/黄 志軍/白帝社
------	----------------------

参考書	担当教員より指示する。
-----	-------------

履修条件・他の科目との関連	中国語Iを単位取得したこと。 1回でも欠席すると、授業について行けなくなるから、必ず全回出席すること。
---------------	--



授業コード	10402608	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	中国語Ⅱ [対面]				
シラバス執筆(全員)	董 玉テイ				
シラバス執筆(主)	董 玉テイ				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

「中国語Ⅰ」に引き続き、中国語の基本的な文法を学び、平易な中国語を聞き、話すことができるように練習する。

中国語の基礎文法、表現等を復習しながら、新しい文法事項を学習する。発音練習にも力を入れ、初級段階で獲得すべき運用能力を完成させ、中級への足がかりとする。

また、語学的なもの他にその背景となる中国の文化や現在の社会事情などを紹介し、中国社会全体についての興味・関心を育てる。

## 到達目標

1. 平易な中国語を聞き、話すことができる。
2. 中国語の基礎的な文法項目を運用することができる。
3. 中国語圏の社会や文化の発展的な事項について理解し、説明できる。

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ：中国語Ⅰの復習  
内容・方法：中国語Ⅰで習った内容についての復習をする。
- 【第2回】  
テーマ：第13課  
内容・方法：文法の説明とドリル練習。
- 【第3回】  
テーマ：第13課  
内容・方法：本文の説明と会話練習。
- 【第4回】  
テーマ：第14課  
内容・方法：文法の説明とドリル練習。
- 【第5回】  
テーマ：第14課  
内容・方法：第9課 単語テスト、グループ会話練習。
- 【第6回】  
テーマ：第13課と第14課のまとめ  
内容・方法：各文法要点を再確認し、小テストを行う。
- 【第7回】  
テーマ：第15課  
内容・方法：文法の説明とドリル練習。
- 【第8回】  
テーマ：第15課  
内容・方法：本文の説明と会話練習。
- 【第9回】  
テーマ：第16課  
内容・方法：文法の説明とドリル練習。
- 【第10回】  
テーマ：第16課  
内容・方法：本文の説明と会話練習。
- 【第11回】  
テーマ：第15課と第16課のまとめ  
内容・方法：各文法要点を再確認し、小テストを行う。
- 【第12回】  
テーマ：第17課  
内容・方法：文法の説明とドリル練習。
- 【第13回】  
テーマ：第17課  
内容・方法：本文の説明と会話練習。
- 【第14回】  
テーマ：第18課  
内容・方法：文法の説明とドリル練習。
- 【第15回】  
テーマ：第18課  
内容・方法：本文の説明と会話練習。
- 【第16回】

テーマ：第17課と第18課のまとめ  
 内容・方法：各文法要点を再確認し、小テストを行う。  
 【第17回】  
 テーマ：第19課  
 内容・方法：文法の説明とドリル練習。  
 【第18回】  
 テーマ：第19課  
 内容・方法：本文の説明と会話練習。  
 【第19回】  
 テーマ：第20課  
 内容・方法：文法の説明とドリル練習。  
 【第20回】  
 テーマ：第20課  
 内容・方法：本文の説明と会話練習。  
 【第21回】  
 テーマ：第19課と第20課のまとめ  
 内容・方法：各文法要点を再確認し、小テストを行う。  
 【第22回】  
 テーマ：第21課  
 内容・方法：文法の説明とドリル練習。  
 【第23回】  
 テーマ：第21課  
 内容・方法：本文の説明と会話練習。  
 【第24回】  
 テーマ：第22課  
 内容・方法：文法の説明とドリル練習。  
 【第25回】  
 テーマ：第22課  
 内容・方法：本文の説明と会話練習。  
 【第26回】  
 テーマ：第21課と第22課のまとめ  
 内容・方法：各文法要点を再確認し、小テストを行う。  
 【第27回】  
 テーマ：第23課  
 内容・方法：文法の説明とドリル練習。  
 【第28回】  
 テーマ：第23課  
 内容・方法：本文の説明と会話練習。  
 【第29回】  
 テーマ：第24課  
 内容・方法：文法の説明とドリル練習。  
 【第30回】  
 テーマ：第24課  
 内容・方法：本文の説明と会話練習。

\*授業の進展状況によって、多少調整する可能性がある。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計30時間の事前事後学習が必要です。

事前、事後学習として、下記の内容について毎回、それぞれ1時間以上の学習が必要。

- ・新出単語の暗記
- ・文法要点の予習・復習
- ・録音を繰り返し聞く
- ・練習で気づいた問題などについて再度復習

### 課題に対するフィードバックの方法

- ・学習相談を授業前後で対応する。
- ・小テストと期末テストを採点后、速やかにフィードバックする。

### 成績評価の方法・基準(方針)

1. 評価基準 到達目標に達しているかを基準に成績評価する。
2. 評価方法 【40%】 授業中の小テスト  
 【50%】 期末テスト（リスニングを含む筆記試験）  
 【10%】 積極的な授業参加、受講態度

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	授業中の参加態度及び小テストの成績を参考に評価する。	1, 2, 3
授業外での評価	0		

定期試験	50	期末総合テストの点数で計算する。	1, 2, 3
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト	『大学生のための初級中国語24回(改訂版)』/杉野元子・黄漢青/白帝社/定価 2400円+税/978-4-86398-368-7		
------	--	--	--

参考書	『基礎から発展までよくわかる中国語文法』/丸尾 誠 著		
-----	-----------------------------	--	--

履修条件・他の科目との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中国語Iを単位取得したこと。</li> <li>・1回でも欠席すると、授業について行けなくなるから、必ず全回出席すること。</li> <li>・やむを得ない事情で遅刻したり欠席する場合には、必ず担当教員に連絡すること。</li> <li>・正当な理由なく、3分の1以上欠席した場合は、評価の対象とせず、「K」評価とする。</li> <li>・同様に、特段の理由のない遅刻・早退は1/2回分の欠席と数えられるため注意すること。</li> </ul>		
---------------	---	--	--

授業コード	10402704	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	韓国語 I [対面]				
シラバス執筆(全員)	韓 尚秀、沈 玉均				
シラバス執筆(主)	韓 尚秀				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

韓国語をはじめて学ぶ学生を対象とする科目であり、聞き・読み・書き・話す機能を基礎から総合的に養うことに主眼を置く。今期は、ハングル文字の母音と子音の成り立ちや仕組みから、自己紹介の表現などを学ぶことで、韓国語の基本的な骨格を身につけることを目指す。

## 到達目標

①韓国語の文字を覚え、②正しく発音できるようになること。また、③簡単な自己紹介ができるようになること。

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ：ガイダンスと基礎第1課 韓国語について。  
内容・方法：韓国語の特徴及び創製原理。
- 【第2回】  
テーマ：基礎第2課 出会いの挨拶と基本母音。  
内容・方法：文字と発音。
- 【第3回】  
テーマ：基礎第3課 別れの挨拶と基本子音。  
内容・方法：激音・濃音。
- 【第4回】  
テーマ：基本母音と子音の確認。  
内容・方法：歌による発音の練習。
- 【第5回】  
テーマ：基礎第4課 感謝の表現と複合母音。  
内容・方法：文字と発音。
- 【第6回】  
テーマ：基礎第5課 謝罪の表現とパッチム。  
内容・方法：終音。
- 【第7回】  
テーマ：基礎第6課 発音規則①。  
内容・方法：連音化・鼻音化。
- 【第8回】  
テーマ：基礎第6課 発音規則②。  
内容・方法：流音化・濃音化。
- 【第9回】  
テーマ：基礎第6課 発音規則③。  
内容・方法：激音化・口蓋音化。
- 【第10回】  
テーマ：日本語のハングル表記。  
内容・方法：名前をハングルで。
- 【第11回】  
テーマ：前半のまとめと小テスト。  
内容・方法：基礎第1から6課までの復習。
- 【第12回】  
テーマ：第1課 私は浅井ゆかりです。  
内容・方法：簡単な自己紹介。
- 【第13回】  
テーマ：第1課 私は浅井ゆかりです。  
内容・方法：～は/～です。
- 【第14回】  
テーマ：第2課 出身はソウルですか。  
内容・方法：～ですか。
- 【第15回】  
テーマ：第2課 出身はソウルですか。  
内容・方法：疑問形。
- 【第16回】  
テーマ：第3課 図書館ではありません。  
内容・方法：～ではありません。
- 【第17回】  
テーマ：第3課 図書館ではありません。  
内容・方法：否定文。
- 【第18回】

テーマ：第4課 時間がありますか。  
内容・方法：あります/ありません。

【第19回】

テーマ：第4課 時間がありますか。  
内容・方法：いますか/いませんか。

【第20回】

テーマ：第5課 何をしますか。  
内容・方法：します/しますか。

【第21回】

テーマ：第5課 何をしますか。  
内容・方法：丁寧形の文作り。

【第22回】

テーマ：第6課 貿易会社で働いています。  
内容・方法：います/あります。

【第23回】

テーマ：第6課 貿易会社で働いています。  
内容・方法：現在進行形。

【第24回】

テーマ：第7課 服を買います。  
内容・方法：動詞、形容詞。

【第25回】

テーマ：第7課 服を買います。  
内容・方法：存在詞・指定詞。

【第26回】

テーマ：第8課 スーパーでよく買います。  
内容・方法：用言のヨ体。

【第27回】

テーマ：第8課 スーパーでよく買います。  
内容・方法：平叙・疑問・勧誘・丁寧な命令。

【第28回】

テーマ：第9課 2万5千ウォンです。  
内容・方法：漢数詞。

【第29回】

テーマ：第9課 2万5千ウォンです。  
内容・方法：縮約形。

【第30回】

テーマ：前期のまとめ インタビューテスト。  
内容・方法：第I課から第9課まで復習する。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計30時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

事前学習課題：授業の概要を読んでおくこと。1時間

事後学習課題：教科書基礎第1課を読んでおくこと。1時間

【第2回】

事前学習課題：教科書基礎第2課を読んでおくこと。1時間

事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間

【第3回】

事前学習課題：教科書基礎第3課を読んでおくこと。1時間

事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間

【第4回】

事前学習課題：教科書基礎第I、2、3課を読んでおくこと。1時間

事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間

【第5回】

事前学習課題：教科書基礎第4課を読んでおくこと。1時間

事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間

【第6回】

事前学習課題：教科書基礎第5課を読んでおくこと。1時間

事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間

【第7回】

事前学習課題：教科書基礎第6課を読んでおくこと。1時間

事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間

【第8回】

事前学習課題：教科書基礎第6課を読んでおくこと。1時間

事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間

【第9回】

事前学習課題：教科書基礎第6課を読んでおくこと。1時間

事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間

【第10回】

事前学習課題：教科書基礎第4、5、6課を読んでおくこと。1時間

事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間

【第11回】

事前学習課題：教科書基礎第1課から第6課の小テスト勉強をしておくこと。1時間

事後学習課題：教科書基礎第1課から第6課を読んでおくこと。1時間

【第12回】

事前学習課題：教科書第1課を読んでおくこと。1時間  
 事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間  
 【第13回】  
 事前学習課題：教科書第1課を読んでおくこと。1時間  
 事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間  
 【第14回】  
 事前学習課題：教科書第2課を読んでおくこと。1時間  
 事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間  
 【第15回】  
 事前学習課題：教科書第2課を読んでおくこと。1時間  
 事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間  
 【第16回】  
 事前学習課題：教科書第3課を読んでおくこと。1時間  
 事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間  
 【第17回】  
 事前学習課題：教科書第3課を読んでおくこと。1時間  
 事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間  
 【第18回】  
 事前学習課題：教科書第4課を読んでおくこと。1時間  
 事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間  
 【第19回】  
 事前学習課題：教科書第4課を読んでおくこと。1時間  
 事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間  
 【第20回】  
 事前学習課題：教科書第5課を読んでおくこと。1時間  
 事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間  
 【第21回】  
 事前学習課題：教科書第5課を読んでおくこと。1時間  
 事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間  
 【第22回】  
 事前学習課題：教科書第6課を読んでおくこと。1時間  
 事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間  
 【第23回】  
 事前学習課題：教科書第6課を読んでおくこと。1時間  
 事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間  
 【第24回】  
 事前学習課題：教科書第7課を読んでおくこと。1時間  
 事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間  
 【第25回】  
 事前学習課題：教科書第7課を読んでおくこと。1時間  
 事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間  
 【第26回】  
 事前学習課題：教科書第8課を読んでおくこと。1時間  
 事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間  
 【第27回】  
 事前学習課題：教科書第8課を読んでおくこと。1時間  
 事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間  
 【第28回】  
 事前学習課題：教科書第9課を読んでおくこと。1時間  
 事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間  
 【第29回】  
 事前学習課題：教科書第9課を読んでおくこと。1時間  
 事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間  
 【第30回】  
 事前学習課題：教科書第1課から第9課のインタビューテストの勉強をしておくこと。1時間  
 事後学習課題：教科書第1課から第9課を読んでおくこと。1時間

### 課題に対するフィードバックの方法

授業中に実施した小テストを返却し、間違った箇所を確認して覚えなおす。

### 成績評価の方法・基準(方針)

授業への参加態度と小テスト、インタビューテスト及び期末レポートの結果から総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	平常点	1, 2, 3
授業外での評価	20	レポート点	1, 2
定期試験	0	なし	なし
定期試験に代わるレポート等	30	期末レポート点	1, 2, 3
その他	0	なし	なし



テキスト	基礎から学ぶ「韓国語講座」初級[改訂版]/木内明 著/国書刊行会/978-4-336-05750-1
参考書	適宜、教員が紹介する。
履修条件・他の科目との関連	外国語の習得は毎回の授業の積み重ねが必須であることから、授業に積極的に参加すること。

授業コード	10402705	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	韓国語 I [対面]				
シラバス執筆(全員)	全 ウンフィ、金 文洙				
シラバス執筆(主)	全 ウンフィ				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

韓国語の文字と発音からはじめ、読み・書きができるように習得していく。その上、簡単な言葉を覚え、短い会話表現ができるように練習する。楽しく韓国語を学びながら、隣国文化の理解を深める事が、この授業の目標である。副教材として韓国のドラマや音楽などを利用するが、学んだ事柄は声を出して確認しあう方法で進める。また、折に触れて韓国若者文化の紹介も行う。なお、この授業は二人の講師が曜日によって入れ替わるペア授業である。特に8~9回目からは、曜日に沿って奇数(5・7)課/偶数(6)課の内容を学習していく。

## 到達目標

到達目標は以下の二点である。  
 1. 韓国語の読みと書きができる。  
 2. 韓国語であいさつや自己紹介などができる。

## 授業計画

【第1回】  
 テーマ：ガイダンス  
 内容・方法：授業の進め方とハングル誕生の背景

【第2回】  
 テーマ：文字と発音  
 内容・方法：基本母音字

【第3回】  
 テーマ：文字と発音  
 内容・方法：基本子音字

【第4回】  
 テーマ：文字と発音  
 内容・方法：濃音

【第5回】  
 テーマ：文字と発音  
 内容・方法：複母音字

【第6回】  
 テーマ：文字と発音  
 内容・方法：反切表の読みと日本語のハングル表記

【第7回】  
 テーマ：文字と発音  
 内容・方法：終音

【第8回】  
 テーマ：発音規則と2つの字母のパッチム  
 内容・方法：連音化、鼻音化、濃音化など

【第9回】  
 テーマ：(文型) 名詞文と文末表現(1)~は~です/います・あります  
 内容・方法：第5課 私は~です/第6課 時間ありますか

【第10回】  
 テーマ：(文型) 名詞文と文末表現(2)~は~ですか/いません・ありません  
 内容・方法：第5課 私は~です/第6課 時間ありますか

【第11回】  
 テーマ：(会話) 自己紹介をしてみよう/~にと場所の表現  
 内容・方法：第5課 私は~です/第6課 時間ありますか

【第12回】  
 テーマ：(文型) 名詞文と文末表現(3)否定形/いろんな助詞と位置の表現  
 内容・方法：第5課 私は~です/第6課 時間ありますか

【第13回】  
 テーマ：(文型) 指示語(1)/名詞文と文末表現(4)丁寧語  
 内容・方法：第7課 それは何ですか/第6課 時間ありますか

【第14回】  
 テーマ：(文型) 指示語(2)/名詞文と文末表現(5)丁寧語  
 内容・方法：第7課 それは何ですか/第6課 時間ありますか

【第15回】  
 テーマ：(会話) 職業と趣味/韓国で道を聞く  
 内容・方法：これまでのふりかえりとまとめ

## 事前事後の学習

授業時間外で、計30時間の事前事後学習が必要です。

語学の授業では、まず時間をかけることが大事である。毎回の事前学習として20分以上、事後学習として30分以上の学習時間を設けること。

- ・事前学習では、学習した教科書の内容を、声をあげて練習する。
- ・事後学習では、ワークシートを用いる。詳細は授業の中で提示する。

#### 課題に対するフィードバックの方法

授業中に小テストを行い、次回の授業内容などで解説・反映する。また、必要な場合は課題に関するフィードバックを授業中やクラスルーム、メールなどを通して行う。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

授業への参加度、小テスト、課題、期末テストに代わるレポートの合計で総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	複数の小テストおよび平常点	1, 2
授業外での評価	20	課題提出	1, 2
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	期末レポート	1, 2
その他	0		

テキスト 『最新 チャレンジ 韓国語 第2版』/金順玉著/白水社/2300/9784560018002

参考書 必要に応じて授業の中で紹介する。

履修条件・他の科目との関連 外国語の授業なので、積極的な参加が望ましい。出席が70%に満たない場合、不可とする。

授業コード	10402804	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	韓国語Ⅱ [対面]				
シラバス執筆(全員)	韓 尚秀、未定				
シラバス執筆(主)	韓 尚秀				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

韓国語を初歩から学ぶ学生を対象とする科目であり、前期の韓国語Ⅰに続く内容である。聞き・読み・書き・話す力を総合的に養うことを主眼とする。今期は、家族や日常生活、好き嫌い、将来の目標などの表現やそれに関連する語彙を習得し、身の回りのことが一通り韓国語で述べられるようになることを目指す。

## 到達目標

様々な場面で使える表現を学ぶ中で、①コミュニケーション能力や②隣国への関心を高めること。

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ：ガイダンスと自己紹介。  
内容・方法：子音と母音の確認。
- 【第2回】  
テーマ：挨拶。  
内容・方法：出会いと別れの挨拶など。
- 【第3回】  
テーマ：前期の復習。  
内容・方法：基礎第1課から第6課まで。
- 【第4回】  
テーマ：前期の復習。  
内容・方法：本文第1課から9課まで。
- 【第5回】  
テーマ：第10課 今、何時ですか。  
内容・方法：固有数詞。
- 【第6回】  
テーマ：第10課 今、何時ですか。  
内容・方法：時計の読み方。
- 【第7回】  
テーマ：第11課 日本語を話されますか。  
内容・方法：敬語。
- 【第8回】  
テーマ：第11課 日本語を話されますか。  
内容・方法：～といます。
- 【第9回】  
テーマ：前半のまとめと小テスト。  
内容・方法：第10から11課までの復習。
- 【第10回】  
テーマ：第12課 バスは行きません。  
内容・方法：動詞や形容詞の否定文。
- 【第11回】  
テーマ：第12課 バスは行きません。  
内容・方法：～するといひ。
- 【第12回】  
テーマ：第13課 いつ韓国に来ましたか。  
内容・方法：過去形。
- 【第13回】  
テーマ：第13課 いつ韓国に来ましたか。  
内容・方法：敬語の過去形。
- 【第14回】  
テーマ：第14課 一緒にお昼を食べましょう。  
内容・方法：勧誘の言葉。
- 【第15回】  
テーマ：第14課 一緒にお昼を食べましょう。  
内容・方法：～しましょう。
- 【第16回】  
テーマ：第15課 パーティーの準備をしています。  
内容・方法：現在進行形。
- 【第17回】  
テーマ：第15課 パーティーの準備をしています。  
内容・方法：～してください。
- 【第18回】  
テーマ：第16課 何も食べられませんでした。

内容・方法：可能/不可能表現。

【第19回】

テーマ：第16課 何も食べられませんでした。

内容・方法：～できる/～できない。

【第20回】

テーマ：第17課 陶磁器が見たいです。

内容・方法：～したい。

【第21回】

テーマ：第17課 陶磁器が見たいです。

内容・方法：観望の意志を表す表現。

【第22回】

テーマ：第18課 写真を撮ってもいいですか。

内容・方法：禁止の表現。

【第23回】

テーマ：第18課 写真を撮ってもいいですか。

内容・方法：～しないでください。

【第24回】

テーマ：第19課 帰国しなければいけません。

内容・方法：義務の表現。

【第25回】

テーマ：第19課 帰国しなければいけません。

内容・方法：～しなければならない。

【第26回】

テーマ：第20課 手紙を書きますよ。

内容・方法：意志・推量・未来。

【第27回】

テーマ：第20課 手紙を書きますよ。

内容・方法：～するつもりです。

【第28回】

テーマ：後期のまとめ インタビューテスト。

内容・方法：第10課から第20課まで復習する。

【第29回】

テーマ：韓国語座談(I)。

内容・方法：決めたテーマについて発表できるように練習する。

【第30回】

テーマ：韓国語座談(II)。

内容・方法：決めたテーマについて発表できるように練習する。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計30時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

事前学習課題：自己紹介の内容を考えておくこと。1時間

事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間

【第2回】

事前学習課題：挨拶の内容を考えておくこと。1時間

事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間

【第3回】

事前学習課題：教科書基礎第1課から7課を読んでおくこと。1時間

事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間

【第4回】

事前学習課題：教科書本文第1課から9課までを読んでおくこと。1時間

事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間

【第5回】

事前学習課題：教科書基礎第10課を読んでおくこと。1時間

事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間

【第6回】

事前学習課題：教科書基礎第10課を読んでおくこと。1時間

事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間

【第7回】

事前学習課題：教科書基礎第11課を読んでおくこと。1時間

事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間

【第8回】

事前学習課題：教科書基礎第11課を読んでおくこと。1時間

事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間

【第9回】

事前学習課題：教科書基礎第10、11課の小テスト勉強をしておくこと。1時間

事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間

【第10回】

事前学習課題：教科書基礎第12課を読んでおくこと。1時間

事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間

【第11回】

事前学習課題：教科書基礎第12課を読んでおくこと。1時間

事後学習課題：教科書基礎第1課から第6課を読んでおくこと。1時間

【第12回】

事前学習課題：教科書第13課を読んでおくこと。1時間

事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間  
【第13回】  
事前学習課題：教科書第13課を読んでおくこと。1時間  
事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間  
【第14回】  
事前学習課題：教科書第14課を読んでおくこと。1時間  
事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間  
【第15回】  
事前学習課題：教科書第14課を読んでおくこと。1時間  
事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間  
【第16回】  
事前学習課題：教科書第15課を読んでおくこと。1時間  
事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間  
【第17回】  
事前学習課題：教科書第15課を読んでおくこと。1時間  
事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間  
【第18回】  
事前学習課題：教科書第16課を読んでおくこと。1時間  
事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間  
【第19回】  
事前学習課題：教科書第16課を読んでおくこと。1時間  
事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間  
【第20回】  
事前学習課題：教科書第17課を読んでおくこと。1時間  
事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間  
【第21回】  
事前学習課題：教科書第17課を読んでおくこと。1時間  
事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間  
【第22回】  
事前学習課題：教科書第18課を読んでおくこと。1時間  
事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間  
【第23回】  
事前学習課題：教科書第18課を読んでおくこと。1時間  
事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間  
【第24回】  
事前学習課題：教科書第19課を読んでおくこと。1時間  
事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間  
【第25回】  
事前学習課題：教科書第19課を読んでおくこと。1時間  
事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間  
【第26回】  
事前学習課題：教科書第20課を読んでおくこと。1時間  
事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間  
【第27回】  
事前学習課題：教科書第20課を読んでおくこと。1時間  
事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間  
【第28回】  
事前学習課題：教科書基礎第10から20課の小テスト勉強をしておくこと。1時間  
事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間  
【第29回】  
事前学習課題：決めたテーマについて発表できるように練習すること。1時間  
事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。1時間  
【第30回】  
事前学習課題：決めたテーマについて発表できるように練習すること。1時間  
事後学習課題：教科書第1課から第9課を読んでおくこと。1時間

### 課題に対するフィードバックの方法

授業中に実施した小テストを返却し、間違った箇所を確認して覚えなおす。

### 成績評価の方法・基準(方針)

授業への参加態度と小テスト、インタビューテスト及び期末レポートの結果から総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	平常点	1, 2
授業外での評価	20	レポート点	1, 2
定期試験	0	なし	なし
定期試験に代わるレポート等	30	期末レポート点	1, 2
その他	0	なし	なし



テキスト	基礎から学ぶ「韓国語講座」初級[改訂版]/木内明 著/国書刊行会/978-4-336-05750-1
参考書	適宜、教員が紹介する。
履修条件・他の科目との関連	外国語の習得は毎回の授業の積み重ねが必須であることから、授業に積極的に参加すること。

授業コード	10402805	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	韓国語Ⅱ [対面]				
シラバス執筆(全員)	全 ウンフィ、金 文洙				
シラバス執筆(主)	全 ウンフィ				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

韓国語の読み・書きを確認しながら、短い会話表現ができるように練習していく。授業はテキストを中心に進めるが、学んだ事柄は声を出して確認しあう。また、折に触れて韓国の映画やドラマの紹介も行う。なお、この授業は二人の講師が曜日によって入れ替わるペア授業である。第3回からは、曜日に沿って奇数(9・11・13)課/偶数(8・10・12)課の内容を学習していく。

## 到達目標

到達目標は以下の三点である。

1. 語彙力を増やしていく。
2. 初級レベルの文法を理解していく。
3. 短い会話表現ができるように目指す。

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ：前期の復習  
内容・方法：文字と発音(1)
- 【第2回】  
テーマ：前期の復習  
内容・方法：文字と発音(2)
- 【第3回】  
テーマ：(文型)へヨ体(1)/用言の否定形(1)  
内容・方法：第8課 日曜日に何をしますか/第9課 何が好きですか
- 【第4回】  
テーマ：(文型)へヨ体(2)/～しにいきます  
内容・方法：第8課 日曜日に何をしますか/第9課 何が好きですか
- 【第5回】  
テーマ：固有数詞・時間/(会話)初デートの約束  
内容・方法：第8課 日曜日に何をしますか/第9課 何が好きですか
- 【第6回】  
テーマ：漢数詞・曜日/変則用言  
内容・方法：第8課 日曜日に何をしますか/第9課 何が好きですか
- 【第7回】  
テーマ：過去形(1)/未来形(1)  
内容・方法：第10課 週末に何をしましたか/第11課 明日は何をするつもりですか
- 【第8回】  
テーマ：過去形(2)/未来形(2)  
内容・方法：第10課 週末に何をしましたか/第11課 明日は何をするつもりですか
- 【第9回】  
テーマ：(文型)連体形/～しています  
内容・方法：第10課 週末に何をしましたか/第11課 明日は何をするつもりですか
- 【第10回】  
テーマ：(会話)一日の一日を言う/(会話)買い物をしてみましょう  
内容・方法：第10課 週末に何をしましたか/第11課 明日は何をするつもりですか
- 【第11回】  
テーマ：(文型)形容詞のつながり(1)/勧誘文(1)  
内容・方法：第12課 スープが冷たくておいしいです/第13課 一度遊びに来てください
- 【第12回】  
テーマ：(文型)形容詞のつながり(2)/勧誘文(2)  
内容・方法：第12課 スープが冷たくておいしいです/第13課 一度遊びに来てください
- 【第13回】  
テーマ：(文型)用言の否定形(2)/丁寧な提案の表現  
内容・方法：第12課 スープが冷たくておいしいです/第13課 一度遊びに来てください
- 【第14回】  
テーマ：比較の表現/可能の表現  
内容・方法：第12課 スープが冷たくておいしいです/第13課 一度遊びに来てください
- 【第15回】  
テーマ：これまでのふりかえりとまとめ  
内容・方法：これまでの内容の補足および練習

## 事前事後の学習

授業時間外で、計30時間の事前事後学習が必要です。

語学の授業では、まず時間をかけることが大事である。毎回の事前学習として20分以上、事後学習として30分以上の学習時間を設けること。

- ・事前学習では、学習した教科書の内容を、声をあげて練習する。
- ・事後学習では、ワークシートを用いる。詳細は授業の中で提示する。

#### 課題に対するフィードバックの方法

授業中に小テストを行い、次回の授業内容などで解説・反映する。また、必要な場合は課題に関するフィードバックを授業中やクラスルーム、メールなどを通して行う。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

授業への参加度、小テスト、課題、期末テストに代わるレポートの合計で総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	複数の小テストおよび平常点	1, 2, 3
授業外での評価	20	課題提出	1, 2
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	期末レポート	1, 2, 3
その他	0		

テキスト 『最新 チャレンジ 韓国語 第2版』/金順玉著/白水社/2300/9784560018002

参考書 『パスポート朝鮮語小辞典』(白水社 定価2600円)

履修条件・他の科目との関連 外国語の授業なので、積極的な参加が望ましい。  
出席が70%に満たない場合、不可とする。

授業コード	10402901	授業形態	実習	実務家教員	—
授業科目名	スタディアブロード I [対面]				
シラバス執筆(全員)	瀬島 誠				
シラバス執筆(主)	瀬島 誠				
開講年次	1年	開講期	前期、後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

日本とは違う海外での生活体験・学習体験・職業体験を通じて、日本社会・文化を捉えなおし、多文化理解を進めるとともに、グローバルマインドを持った国際的に活躍する人材を育成する

## 【研修メニュー】

- ・海外チャレンジ研修（アメリカ、カナダ、オーストラリア、イギリスなど世界22カ国・地域）
- ・日本語教員アシスタント研修（ベトナム、韓国など）
- ・グローバル短期研修（インドネシア、ベトナム、カンボジア、シンガポール）
- ・ハワイプライダル研修（1単位）、海外スポーツ交流（シンガポール）（1単位）

## 到達目標

1. 海外を経験することによって、グローバルマインドを持った国際人となる。
2. 海外体験によって、多文化理解に関心を持つとともに、日本社会・文化の更なる理解を進める。

## 授業計画

## 【前期出発（8月・9月出発）】

- <5月中旬～下旬>説明会：研修内容の確認、申込書の作成、提出
- <6月中旬～7月上旬>オリエンテーション（生活、ホームステイ、危機管理など）
- <8月上旬>最終オリエンテーション（病気・怪我、渡航手続きなど）
- <8月中旬～9月中旬>各研修プログラム実施
- <10月下旬>事後レポート提出、事後報告会

## 【後期出発（2月・3月出発）】

- <10月中旬～下旬>説明会：研修内容の確認、申込書の作成、提出
- <11月中旬～2月上旬>オリエンテーション（生活、ホームステイ、危機管理など）
- <2月中旬>最終オリエンテーション（病気・怪我、渡航手続きなど）
- <2月下旬～3月下旬>各研修プログラム実施
- <4月下旬>事後レポート提出、事後報告会

## 事前事後の学習

必要に応じて、担当教員より指示する。

出発前に行われる研修会に参加し、事前学習をする。事後にはレポート提出をし、振り返りワークショップや事後報告会などを行うことで、事後学習をする。

## 課題に対するフィードバックの方法

研修レポート他、提出物については、講評を記して返却する。

## 成績評価の方法・基準(方針)

研修参加者は定められた期間内に、事後レポートを提出すること（A4用紙800字以上）。

- ・事前事後研修と事後報告会での発表と積極性（30%）
- ・現地プログラムを通じた理解度、積極性（50%）
- ・事後レポート評価（20%）

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	0		
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	100	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前事後研修と事後報告会での発表と積極性(30%)</li> <li>・現地プログラムを通じた理解度、積極性(50%)</li> <li>・事後レポート評価(A4用紙800字以上)(20%)</li> </ul>	1, 2

テキスト	なし
参考書	参考図書は、各研修ごとにオリエンテーション中に紹介する。
履修条件・他の科目との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加希望者は申し込みの後、スタディアブロード参加についての許可に関する選考がある。</li> <li>・I、IIは参加回数を表す。初めて参加のプログラムで単位認定された場合はスタディアブロード I、2回目はスタディアブロード IIとなる。</li> <li>・この科目に参加する場合は別途研修参加費用が必要となるので、説明会で研修内容、費用などを必ず確認すること。</li> <li>・選考により奨学金を得ることが可能である。</li> <li>・スタディアブロードプログラムは国際交流センターが窓口となっている。掲示なども国際交流センターから案内されるので、履修希望者は注意すること。</li> <li>・事前研修の出席が不良の場合は研修参加を許可しないことがある。</li> </ul>

授業コード	10403001	授業形態	実習	実務家教員	—
授業科目名	スタディアブロードⅡ [対面]				
シラバス執筆(全員)	瀬島 誠				
シラバス執筆(主)	瀬島 誠				
開講年次	1年	開講期	前期、後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

日本とは違う海外での生活体験・学習体験・職業体験を通じて、日本社会・文化を捉えなおし、多文化理解を進めるとともに、グローバルマインドを持った国際的に活躍する人材を育成する

## 【研修メニュー】

- ・海外チャレンジ研修（アメリカ、カナダ、オーストラリア、イギリスなど世界22カ国・地域）
- ・日本語教員アシスタント研修（ベトナム、韓国など）
- ・グローバル短期研修（インドネシア、ベトナム、カンボジア、シンガポール）
- ・ハワイプライダル研修（1単位）、海外スポーツ交流（シンガポール）（1単位）

## 到達目標

1. 海外を経験することによって、グローバルマインドを持った国際人となる。
2. 海外体験によって、多文化理解に関心を持つとともに、日本社会・文化の更なる理解を進める。

## 授業計画

## 【前期出発（8月・9月出発）】

- <5月中旬～下旬>説明会：研修内容の確認、申込書の作成、提出
- <6月中旬～7月上旬>オリエンテーション（生活、ホームステイ、危機管理など）
- <8月上旬>最終オリエンテーション（病気・怪我、渡航手続きなど）
- <8月中旬～9月中旬>各研修プログラム実施
- <10月下旬>事後レポート提出、事後報告会

## 【後期出発（2月・3月出発）】

- <10月中旬～下旬>説明会：研修内容の確認、申込書の作成、提出
- <11月中旬～2月上旬>オリエンテーション（生活、ホームステイ、危機管理など）
- <2月中旬>最終オリエンテーション（病気・怪我、渡航手続きなど）
- <2月下旬～3月下旬>各研修プログラム実施
- <4月下旬>事後レポート提出、事後報告会

## 事前事後の学習

必要に応じて、担当教員より指示する。

出発前に行われる研修会に参加し、事前学習をする。事後にはレポート提出をし、振り返りワークショップや事後報告会などを行うことで、事後学習をする。

## 課題に対するフィードバックの方法

研修レポート他、提出物については、講評を記して返却する。

## 成績評価の方法・基準(方針)

研修参加者は定められた期間内に、事後レポートを提出すること（A4用紙800字以上）。

- ・事前事後研修と事後報告会での発表と積極性（30%）
- ・現地プログラムを通じた理解度、積極性（50%）
- ・事後レポート評価（20%）

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	0		
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	100	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前事後研修と事後報告会での発表と積極性(30%)</li> <li>・現地プログラムを通じた理解度、積極性(50%)</li> <li>・事後レポート評価(A4用紙800字以上)(20%)</li> </ul>	1, 2



テキスト	なし
参考書	参考図書は、各研修ごとにオリエンテーション中に紹介する。
履修条件・他の科目との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加希望者は申し込みの後、スタディアブロード参加についての許可に関する選考がある。</li> <li>・I、IIは参加回数を表す。初めて参加のプログラムで単位認定された場合はスタディアブロード I、2回目はスタディアブロード IIとなる。</li> <li>・この科目に参加する場合は別途研修参加費用が必要となるので、説明会で研修内容、費用などを必ず確認すること。</li> <li>・選考により奨学金を得ることが可能である。</li> <li>・スタディアブロードプログラムは国際交流センターが窓口となっている。掲示なども国際交流センターから案内されるので、履修希望者は注意すること。</li> <li>・事前研修の出席が不良の場合は研修参加を許可しないことがある。</li> </ul>

授業コード	10403101	授業形態	実習	実務家教員	—
授業科目名	スタディアブロードⅢ [対面]				
シラバス執筆(全員)	瀬島 誠				
シラバス執筆(主)	瀬島 誠				
開講年次	1年	開講期	前期、後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

日本とは違う海外での生活体験・学習体験・職業体験を通じて、日本社会・文化を捉えなおし、多文化理解を進めるとともに、グローバルマインドを持った国際的に活躍する人材を育成する

## 【研修メニュー】

- ・海外チャレンジ研修（アメリカ、カナダ、オーストラリア、イギリスなど世界22カ国・地域）
- ・日本語教員アシスタント研修（ベトナム、韓国など）
- ・グローバル短期研修（インドネシア、ベトナム、カンボジア、シンガポール）
- ・ハワイブライダル研修（1単位）、海外スポーツ交流（シンガポール）（1単位）

## 到達目標

1. 海外を経験することによって、グローバルマインドを持った国際人となる。
2. 海外体験によって、多文化理解に関心を持つとともに、日本社会・文化の更なる理解を進める。

## 授業計画

## 【前期出発（8月・9月出発）】

- <5月中旬～下旬>説明会：研修内容の確認、申込書の作成、提出
- <6月中旬～7月上旬>オリエンテーション（生活、ホームステイ、危機管理など）
- <8月上旬>最終オリエンテーション（病気・怪我、渡航手続きなど）
- <8月中旬～9月中旬>各研修プログラム実施
- <10月下旬>事後レポート提出、事後報告会

## 【後期出発（2月・3月出発）】

- <10月中旬～下旬>説明会：研修内容の確認、申込書の作成、提出
- <11月中旬～2月上旬>オリエンテーション（生活、ホームステイ、危機管理など）
- <2月中旬>最終オリエンテーション（病気・怪我、渡航手続きなど）
- <2月下旬～3月下旬>各研修プログラム実施
- <4月下旬>事後レポート提出、事後報告会

## 事前事後の学習

必要に応じて、担当教員より指示する。

出発前に行われる研修会に参加し、事前学習をする。事後にはレポート提出をし、振り返りワークショップや事後報告会などを行うことで、事後学習をする。

## 課題に対するフィードバックの方法

研修レポート他、提出物については、講評を記して返却する。

## 成績評価の方法・基準(方針)

研修参加者は定められた期間内に、事後レポートを提出すること（A4用紙800字以上）。

- ・事前事後研修と事後報告会での発表と積極性（30%）
- ・現地プログラムを通じた理解度、積極性（50%）
- ・事後レポート評価（20%）

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	0		
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	100	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前事後研修と事後報告会での発表と積極性(30%)</li> <li>・現地プログラムを通じた理解度、積極性(50%)</li> <li>・事後レポート評価(A4用紙800字以上)(20%)</li> </ul>	1, 2

テキスト	なし
参考書	参考図書は、各研修ごとにオリエンテーション中に紹介する。
履修条件・他の科目との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加希望者は申し込みの後、スタディアブロード参加についての許可に関する選考がある。</li> <li>・Ⅰ、Ⅱは参加回数を表す。初めて参加のプログラムで単位認定された場合はスタディアブロードⅠ、2回目はスタディアブロードⅡとなる。</li> <li>・この科目に参加する場合は別途研修参加費用が必要となるので、説明会で研修内容、費用などを必ず確認すること。</li> <li>・選考により奨学金を得ることが可能である。</li> <li>・スタディアブロードプログラムは国際交流センターが窓口となっている。掲示なども国際交流センターから案内されるので、履修希望者は注意すること。</li> <li>・事前研修の出席が不良の場合は研修参加を許可しないことがある。</li> </ul>

授業コード	10403205	授業形態	演習	実務家教員	<input type="radio"/>
授業科目名	ビジネススキル演習 [対面]				
シラバス執筆(全員)	織田 由佳子				
シラバス執筆(主)	織田 由佳子				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

ビジネス社会で活躍するためには、社会を理解し、さまざまな実務の基本スキル、物事に取り組む姿勢と知識を習得することが必要である。この授業では社会に出る準備として、具体的な仕事の進め方やビジネスコミュニケーションスキルをグループ演習で体験する。また、自分のキャリアや生活を築いていくために必要な社会保険や税金の基礎知識・時代に沿ったビジネス用語などの理解を、個人演習で深める。同時に、社会人の姿勢として「遅刻・欠席をしない、期限を守る」こと、きちんとした文章が書けることが信頼獲得の大前提であることを理解し、課題の期限内提出、文章の見直し習慣をこの授業期間を通じ身につける。現在、官公庁、企業、医療機関などで人材育成を行い、ビジネスマナー・コミュニケーション研修を行っている実務家教員が、その経験をもとに指導する。学生各々が社会人生活を具体的にイメージでき、今後の自分にどのような知識やスキルの強化が必要か把握し、取り組む意識を持てる授業としたい。

## 到達目標

1. 周囲に信頼を与える仕事の進め方について理解し、説明ができる
2. ビジネスコミュニケーションの基礎を身につけ、実行できる
3. ビジネスマナーの基本を体得し、実行にうつせる
4. ビジネス文書の基本を理解し、メール作成に活用できる
5. 社会保険・業種・業界の知識が説明できる

## 授業計画

- 第1回 キャリア形成と就業意識：仕事・キャリア形成のための考え方や意識を学ぶ  
 第2回 職場コミュニケーション(1)：人間関係を構築するコミュニケーションの基本スキルを学ぶ  
 第3回 職場コミュニケーション(2)：気持ちの伝わる敬語・相手が受け入れやすい心配り表現を学ぶ  
 第4回 報告・連絡・相談：確実にを行うポイントと、相手が理解しやすい結論志向の話法を学ぶ  
 第5回 会議業務：主催・参加の知識と心構え、会議を円滑に進める進行役のポイントを学ぶ  
 第6回 来客対応と訪問マナー：好印象を与える立ち居振る舞いを学ぶ  
 第7回 電話対応：基本マナーと架電・受電の流れ、場面ごとの具体的フレーズを学ぶ  
 第8回 プレゼンテーション：プレゼンテーションの基本と、相手に伝わるスピーチ技法を学ぶ  
 第9回 仕事の取り組み方(1)：PDCAサイクルの役立て方・職場のルール・法律を学ぶ  
 第10回 仕事の取り組み方(2)：社会保険と税金の基礎知識・給与明細の見方を学ぶ  
 第11回 ビジネス文書とメール：個人SNSとの明確な区別、社会人にふさわしい文章とメールの書き方を学ぶ  
 第12回 社内文書・社外文書の知識：書式と文書の種類、ビジネス文書特有の慣用句を学ぶ  
 第13回 業種・業界の知識：就職活動の業界研究に役立つ知識と情報の探し方を学ぶ  
 第14回 会社の仕組みと経営の基本：会社組織、株式会社の特徴、マーケティングの基本的事項を学ぶ  
 第15回 交際業務とコミュニケーションまとめ

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

- 毎回1時間の事前学習が必要。テキストの該当部分について不明点や質問を準備の上、授業に参加する。
- 毎回2時間ほどの事後学習が必要。内容としては以下の通り。
  - ・ 授業での説明と演習を行った後には理解が深まっているので、「テキストの読み返し、考察」により気づき内容の定着を図る
  - ・ 興味を持った内容について書籍・インターネットなどで調べたり実践するなどして知見を広め、社会に出るための準備を進める
  - ・ 計4回の課題作成
- さらに試験対策として15時間ほどの学習を要する。

## 課題に対するフィードバックの方法

提出課題は段階を評価し、翌週以降に評価説明を可能とする予定である。

## 成績評価の方法・基準(方針)

演習を中心に授業を進めるので遅刻を禁じ、連絡や正当な理由なく欠席回数が5回以上になる場合は「K」評価とする。欠席時は事前連絡が必要であり、欠席回数が5回以上になる場合は期末試験への参加不可。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	授業中の質疑応答 (10) グループ/ペアワークにおける貢献度 (10)	1, 3

		毎回の振り返りシート(完成度と期限内提出の状況を評価) (20)	
授業外での評価	20	授業に関連した計4回の課題(完成度と期限内提出状況を評価) (20)	2, 3, 4, 5
定期試験	40	期末試験(上記「到達目標」の1～5の目標に到達できているかどうかを問う) (40)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト	『よくわかる社会人の基礎知識 ～マナー・文書・仕事のキホン～』 著者名:岡野絹枝 出版社:ぎょうせい 定価: 2,420円(税込み) 発行日 2019年04月25日 ISBN 978-4-324-10599-3		
参考書	必要に応じて授業の中で紹介。		
履修条件・他の科目との関連	状況に応じて、ワーク形式の実施は調整する。		

授業コード	10403301	授業形態	実習	実務家教員	—
授業科目名	グローバルビジネス研修 [対面]				
シラバス執筆(全員)	瀬島 誠				
シラバス執筆(主)	瀬島 誠				
開講年次	2年	開講期	前期、後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

グローバルインターンシップでは、受講生は、海外の企業の現地法人、公的機関、民間企業等にインターン生として派遣される。例えば、国際交流センターのホテルインターンシップ（上級）、同（中級）、同（初級）などがある。あるいは、教育機関のアシスタントなど研修等を実施することもある。実際に、業務を体験することで、学生が実社会に目を向ける機会を提供する。また「実際の仕事や職場の状況を理解することで、自己の職業適性を知り、職業選択について深く考えることが出来、学習意欲が刺激される」という効果が期待できる。グローバルインターンシップの事前研修として、海外での生活の心構え、職場における基本的なビジネスルールやマナー、そして危機管理などについて担当教員らが指導を行なう。また、希望する実習先企業や組織については、それぞれの担当者が個別に対応する。

## 到達目標

1. グローバルに活躍できる企業への就職の準備をする。
2. 海外の企業でインターンを経験することによって、卒業後の将来を検討する。
3. 海外でインターンを経験することによって、多文化理解の重要性などを理解する。

## 授業計画

## &lt;授業の構成&gt;

- ①オリエンテーション
- ②研修先決定のための学習
- ③事前研修
- ④インターンシップの担当者との面接
- ⑤研修先事前訪問
- ⑥実習（期間はそれぞれの研修によって異なっている。その期間によって、単位数も異なっている。）
- ⑦研修日誌・研修レポート提出
- ⑧全体報告会

## 事前事後の学習

必要に応じて、担当教員より指示する。

実習先を決めるための研修もある。そして事前の学習をしてから面接を経て、実習先が決めるので、それに合わせた研修をする必要がある。しっかりと研修をして、インターンシップ先で学ぶ。事後には全体報告会で、発表する必要があり、担当者の指導を得ながら、インターンシップで得たことをしっかりと自分のものとして表現する必要がある。（実習の前後において<授業の構成>に示された項目を事前学習あるいは事後学習として計30時間予定する）

## 課題に対するフィードバックの方法

インターンシップで得たものを事後の発表練習で、自分のものとしながら、発表会で、意見やアドバイスを得て、さらによいものにするようにしていく。

## 成績評価の方法・基準(方針)

事前事後研修の参加態度と実習先からの評価を総合的に判定する。原則として、オリエンテーションから事前研修、学科教員との面談、実習、全体報告会のすべてに出席、参加することを単位認定の条件とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	0		
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	100	事前事後の研修での参加態度を40%、実習先からの評価を60%として、総合的に評価する	1, 2, 3

テキスト	プリントを配布する。
------	------------



参考書	資料はオリエンテーション、事前研修時に配布する。
履修条件・他の科目との関連	インターンシップ先での実習時間により、12単位を上限として単位を取得できる。

授業コード	10403401	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	フューチャー・スキルズ・プロジェクト(FSP) [対面]				
シラバス執筆(全員)	香川 愁吾				
シラバス執筆(主)	香川 愁吾				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

本科目は、大学と企業が連携する「産学連携」による、社会で実際にある課題の解決に向けて挑戦する「課題解決型」(Project Based Learning: PBL)の授業です。協力企業2社から示される課題テーマに対して提案を行うため、プロジェクト活動(情報収集、チーム議論、発表)に取り組んでいきます。協力企業の方がそれぞれ来学され、発表に対する評価やコメントをいただきます。この授業のプロジェクトの経験によって、「大学でいかに学ぶべきか」「学んだことをどのように役立てるか」を考え、自分のキャリアを形成していくことにつながっていきます。

## 到達目標

1. 目的意識を持って主体的に学ぶ姿勢を身につける。
2. 大学での学びを「社会」や「社会で求められる能力」と結び付けて考えることができる。
3. 課題解決に必要な基本的な能力を身につけ、チームで力を合わせて課題を遂行することができる。

## 授業計画

第1回	オリエンテーション
第2回	マインドセット・チーム編成・課題の進め方
第3回	プロジェクトA(協力企業A)】①協力企業からの課題提示
第4回	【プロジェクトA(協力企業A)】②チーム活動
第5回	【プロジェクトA(協力企業A)】③協力企業への一次提案
第6回	【プロジェクトA(協力企業A)】④チーム活動
第7回	【プロジェクトA(協力企業A)】⑤企業への最終提案・評価
第8回	プロジェクトAの振り返り
第9回	チーム再編・スキル紹介
第10回	【プロジェクトB(協力企業B)】①協力企業からの課題提示
第11回	【プロジェクトB(協力企業B)】②チーム活動
第12回	【プロジェクトB(協力企業B)】③協力企業への一次提案
第13回	【プロジェクトB(協力企業B)】④チーム活動
第14回	【プロジェクトB(協力企業B)】⑤企業への最終提案・評価
第15回	全体の振り返り・今後の学びの検討

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

図書館で新聞、雑誌、本を読み、自宅や大学で様々な情報を調べるなど、大学生としてしっかり勉強する姿勢が重要となります。課題に対してチームで検討し、提案することになるため、授業時間以外の場でも自主的に集まり、準備に取り組むことが必須です。

## 課題に対するフィードバックの方法

毎回提出するリアクションシートに書かれた質問等に対して、次回授業の冒頭で回答します。

## 成績評価の方法・基準(方針)

授業への参加度、チーム活動評価、期末レポート、プレゼンテーション評価

成績評価の種類	評価割合(%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	65	受講姿勢、チーム活動	1, 2, 3
授業外での評価	20	チーム活動	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	15	期末レポート	1, 2
その他	0		

テキスト	「Project Support Notebook」(ベネッセコーポレーション)
参考書	

履修条件・他の科目との関連

本科目は1年次生を対象とし、企業が実際に抱える課題解決に向けたプロジェクトにチャレンジしていきます。本科目を受講するための専門知識は必要としないので、安心してください。なお、履修者数の上限が設定されていますので、初回の授業で説明します。

授業コード	10403501	授業形態	演習・実習（学外）	実務家教員	—
授業科目名	コーオプ I [対面]				
シラバス執筆(全員)	山本 幸一				
シラバス執筆(主)	山本 幸一				
開講年次	1年	開講期	前期、後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

本科目は、実際の企業での仕事体験を通じて、仕事理解を深めることを目的とする演習・実習科目である。学期期間中の事前授業、長期休みを中心とした実習（合計3日程度の仕事体験）、事後授業で構成される。最終的に授業を通じて得た学びを整理した「仕事発見レポート」の作成と発表を行い、経験を振り返る。

## 到達目標

1. 社会に対する問題意識や興味関心を持つことができる
2. 仕事とはどういったものか自分の言葉で語ることができる

## 授業計画

- 事前授業（学期期間中の土曜日を中心に集中して実施する）
  - 事前授業（1）【第1回】 オリエンテーション
  - 事前授業（2）【第2,3,4回】 受入企業によるゲストトーク
  - 事前授業（3）【第5,6回】 仕事理解ワーク
  - 事前授業（4）【第7,8回】 目標設定
  - 事前授業（5）【第9,10回】 キックオフ
- 実習（長期休みを中心に実施）
  - ・主に長期休みを利用し、合計3日程度の仕事体験を実施する
  - ・具体的なスケジュールは企業と相談の上、決定することとなる
- 事後授業（実習終了後に土曜日を中心に集中して実施する）
  - 事後授業（1）【第11回】 経験の振り返り
  - 事後授業（2）【第12,13回】 仕事発見レポートの発表

## 事前事後の学習

必要に応じて、担当教員より指示する。

授業と実習以外に合計40時間の事前事後学習が必要となる。企業の協力を得て、学外に出る仕事体験を伴う授業であることから、授業時間外にも必要な活動が発生することを理解しておくこと。

## 課題に対するフィードバックの方法

課題は授業内で講評するとともに、必要に応じてコメントを付して返却する。

## 成績評価の方法・基準(方針)

すべての事前授業・実習・事後授業への参加と、必要な課題の期限内提出、必要な取り組みへの期限内実施を単位認定要件とする。その上で、単位認定要件を満たした者に対し、以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	毎回の授業の振り返りシート (20%) 各種ワークシート・エントリー課題 (20%) 仕事発見レポート (20%)	1, 2
授業外での評価	20	実習中の活動報告書	1, 2
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	最終レポート課題	1, 2
その他	0		

テキスト テキストは使用せず必要に応じて資料を配布する。

参考書 必要に応じて授業内で紹介する。

履修条件・他の科目との関連 ・集中講義のため、年度当初の履修登録はない

履修条件・他の科目との関連

- ・受講希望者は4月に開催する説明会に必ず参加すること
- ・説明会の詳細は4月初旬にUNIPAにて案内する
- ・21年度以前の入学生については、「インターンシップ I」と同科目である

授業コード	10403601	授業形態	演習・実習（学外）	実務家教員	—
授業科目名	コーオプⅡ [対面]				
シラバス執筆(全員)	山本 幸一				
シラバス執筆(主)	山本 幸一				
開講年次	2年	開講期	前期、後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

長期休暇期間を中心に、実際の企業活動の現場で行われる事業に参画する「実践型インターンシップ」に挑戦する実習科目である。挑戦の中に生まれる成功体験や失敗体験から自分が社会で働くことの意味／あり方を考えることを目的とする。受け入れ先は日本全国の地域の中小企業・ベンチャー企業を想定し、期間は企業のプログラムごとに異なる。実習中は連携するコーディネート機関のサポートを受ける。授業としては、学期期間中に行われる事前授業、実習、事後授業への参加と必要な課題の期限内提出が単位認定要件となる。

## 到達目標

1. インターンシップの中で任された仕事や役割に責任を持って取り組むができる
2. 企業の事業と意義について自分なりに語る事ができる
3. 自身の強みと弱みに気づくことができる

## 授業計画

## ○事前授業

- 事前授業（1）【第1回】オリエンテーション  
 事前授業（2）【第2,3,4回】 マッチングイベントへの参加  
 事前授業（3）【第5回】目標設定  
 事前授業（4）【第6回】キックオフ研修

## ○実習

長期休暇を中心とした実践型インターンシップ  
 （※期間と活動スケジュールは企業のプログラムごとに異なる。具体的には企業と相談の上、決定することとなる）

## ○事後授業

- 事後授業（1）【第7回】経験の振り返り  
 事後授業（2）【第8,9,10回】実践型インターンシップ報告会

## 事前事後の学習

必要に応じて、担当教員より指示する。

授業・実習を合わせて合計90時間の学修時間が必要となる。

## 課題に対するフィードバックの方法

課題は授業内で講評する。また、個人面談の機会に直接フィードバックする。

## 成績評価の方法・基準(方針)

すべての事前授業・実習・事後授業への参加と、必要な課題の期限内提出、必要な取り組みへの期限内実施を単位認定要件とする。その上で、単位認定要件を満たした者に対し、以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	20	毎回の授業の振り返りシート	2, 3
授業外での評価	60	各種エントリー課題 (40%) 実習中の活動報告書 (20%)	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	最終レポート課題	2, 3
その他	0		

テキスト テキストは使用せず必要に応じて資料を配布する。

参考書 必要に応じて授業内で紹介する。



履修条件・他の科目との関連

- ・集中講義のため、年度当初の履修登録はない
- ・受講希望者は4月に開催する説明会に必ず参加すること
- ・説明会の詳細は4月初旬にUNIPAにて案内する
- ・受け入れ可能人数に制限は設けないが、企業側の合否結果により実習に参加できないことがある
- ・21年度以前の入学生については、「インターンシップⅡ」と同科目である

授業コード	10403703	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	サービスラーニング論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	佐藤 誠之				
シラバス執筆(主)	佐藤 誠之				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

本講では、サービスラーニングの実際を理解し、社会におけるサービスの価値やその方法論を学ぶものである。具体的には、講義と映像を通して、地域社会の課題を探り、自らその課題や問題に触れ、それらの解決に対して組織が担う役割や必要性を理解する。また、その為に必要なコミュニケーション能力の向上、人とヒト・人と地域を結びつけるファシリテーション能力の習得を目指す。

### 到達目標

1. ボランティアやサービスラーニングの意味と地域社会における必要性を理解する。
2. 実際に地域社会で起こっている諸問題や課題を理解する。
3. 周囲とのコミュニケーションを活性化できるファシリテーション能力を身に付ける。

### 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：オリエンテーション・学びのイメージ  
 内容・方法：授業の内容や評価について
- 【第2回】  
 テーマ：サービスラーニングとは  
 内容・方法：用語の定義などを理解する
- 【第3回】  
 テーマ：ボランティアの効果  
 内容・方法：ボランティア活動の意義について
- 【第4回】  
 テーマ：ボランティアの心得  
 内容・方法：ボランティア活動前の注意事項
- 【第5回】  
 テーマ：ボランティアの実際 青少年分野  
 内容・方法：事例紹介①
- 【第6回】  
 テーマ：ボランティアの実際 スポーツ分野  
 内容・方法：事例紹介②
- 【第7回】  
 テーマ：ボランティアの実際 野外活動分野  
 内容・方法：事例紹介③
- 【第8回】  
 テーマ：ボランティアの実際 高齢者福祉分野  
 内容・方法：事例紹介④
- 【第9回】  
 テーマ：ボランティアの実際 障がい者分野  
 内容・方法：事例紹介⑤
- 【第10回】  
 テーマ：ボランティアの実際 看護・医療分野  
 内容・方法：事例紹介⑥
- 【第11回】  
 テーマ：ボランティアの実際 防災支援分野  
 内容・方法：事例紹介⑦
- 【第12回】  
 テーマ：ボランティアの実際 まちづくり分野  
 内容・方法：事例紹介⑧
- 【第13回】  
 テーマ：ボランティア受け入れ側の期待  
 内容・方法：学生が取り組む地域社会づくりについて
- 【第14回】  
 テーマ：ボランティアを通じた学び  
 内容・方法：ボランティア参加者の振り返りの紹介
- 【第15回】  
 テーマ：ボランティア後に行うこと・ボランティアの探し方  
 内容・方法：振り返りの方法と重要性

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

授業内容に関する情報収集など自分なりのイメージを持つ。(各回2時間)

講義の中で説明した内容をまとめ、情報検索を行うなどして知識を深める。(各回2時間)

具体的な事前・事後学習内容は第1回のオリエンテーションにて説明を行うが、授業終了後のレポート作成と事前課題への取り組みを上手く活用すること。

レポート、課題以外にもインターネット等を活用して情報収集に努めること。

特に自分が興味関心を持つ領域へのボランティアについては、積極的に参加することを推奨する。

#### 課題に対するフィードバックの方法

レポート、課題についてはclassroomやグーグルフォームを活用し、授業内でフィードバックを行う。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。  
原則、公欠以外で5回以上欠席した場合は、評価の対象とせず「K」評価とする。

授業内での積極的な取り組みやふりかえりシートを評価する

口頭発表や最終課題レポートと授業内でのレポート、事前課題、配布資料などファイリングしたものを提出し、それを評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	授業内での積極的な取り組みやふりかえりシートを評価する	1, 2, 3
授業外での評価	40	課題レポートと授業内でのレポート、事前課題、配布資料などファイリングしたものを提出し、それを評価する。	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	口頭試問(発表および質疑応答)にて評価する	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	ボランティアを始める人のための「サービラーニング入門」～ボランティアを通じた学び～ 発行:あさひ高速印刷出版部 ※学内書店にて購入して下さい。
------	---

参考書	適宜紹介する
-----	--------

履修条件・他の科目との関連	様々なボランティアを経験できるよう自らでアンテナを張り情報を収集すること。 サービラーニング I・II の関連科目の為、意欲的な受講と積極的な取り組みを求める。
---------------	---

授業コード	10403801	授業形態	演習・実習	実務家教員	—
授業科目名	サービスラーニング I [対面]				
シラバス執筆(全員)	加藤 淳一、横山 誠				
シラバス執筆(主)	加藤 淳一				
開講年次	2年	開講期	前期、後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

本科目は、地域・社会貢献活動（ボランティア活動＝サービス）での経験と、関連した学習（ラーニング）を通して、視野を広げ、学びを深めることを目指す授業であり、事前研修・ボランティア活動・事後研修から構成される。事前研修では、ボランティアに関する基礎的理解や心構えの確認に加え、各自が参加する活動の背景や関連する問題について調べ、理解を深める。その後、各自で一定時間以上のボランティア活動を実施するとともに、日誌の記入や担当教員とのやり取り、中間振り返り会等を通じて学びや内省を深める。事後研修では、各々の活動の成果や学びを振り返り、活動報告を行う。

## 到達目標

1. ボランティアやサービスラーニングに関する基礎的事項について説明できる。
  2. 自分が行うボランティア活動の社会的背景や関連する問題について説明できる。
  3. ボランティア活動での学びを、その後どのように活かしていくか説明できる。
  4. 自分がどのように地域や社会に参加・貢献していきたいか説明できる。
- \* そのほか、各自が設定した具体的な目標の達成に向けて、内省や自己評価をしながら自律的・主体的に活動を進めていくことが期待される。

## 授業計画

- 第1回 事前研修1（ガイダンス、自己紹介／関係づくり、ボランティア／サービスラーニングとは何か）  
 第2回 事前研修2（活動の背景や関連する問題の調査）  
 第3回 事前研修3（活動の背景や活動を通して学びたいことを発表する）  
 第4回 事前研修4（ボランティア参加にあたっての心構え、手続きなど）  
 第5回～第8回 ボランティア活動の実施（前半） \* 活動日誌に記入しながら学びや内省を深める  
 第9回 中間振り返り会  
 第10回～第12回 ボランティア活動の実施（後半） \* 活動日誌に記入しながら学びや内省を深める  
 第13回 事後研修1（活動の振り返り）  
 第14回 事後研修2（活動報告の準備）  
 第15回 まとめと総括

## 事前事後の学習

必要に応じて、担当教員より指示する。

ボランティア活動前は、事前研修の内容に沿って、活動に関する調査や予復習等の課題を課す（計16時間）。ボランティア活動中は、活動の準備や、活動日誌の記入を通じた振り返りに取り組む。ボランティア活動後は、活動報告の発表準備やまとめのレポートの作成を課す（計12時間）。

## 課題に対するフィードバックの方法

ボランティアの計画段階から実施中の報告、事後レポート等、対面指導やその他個別指導を中心に行います。事前学習、事後学習もレポートだけでなく、自らの言葉でしっかりと評価できるよう心がけて下さい。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	20	事前研修・事後研修等での課題や発表(20)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	50	ボランティア活動への取り組み状況(30)、活動日誌(20)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	口頭試問(15)、総括レポート(15)	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト テキストを使用しない。適宜プリントや資料等を提示する。

参考書 授業内で適宜紹介する。

#### 履修条件・他の科目との関連

- ・授業開始に先立ち、説明会を実施する(4月後半を予定)。履修希望者は必ず参加すること。実施方法(対面/遠隔)や日時・場所・参加方法等については、UNIPAの掲示等を確認すること。
- ・一定の責任感をもって参加することが求められる。活動はもちろん、事前研修・事後研修等においても、無断欠席をした場合や、受講態度が著しく不適切な場合は、単位を認めないことがある。
- ・学外での活動は、授業内で示す所定の手続きを行った場合のみ認定されるため、必ず事前の承認手続きが必要となる。
- ・質問や相談があれば、担当教員宛にメールで連絡するか、研究室に来室すること。  
横山 誠(m-yoko@oiu.jp) 研究室:1号館523教室  
加藤 淳一(j-kato@oiu.jp) 研究室:4号館517号室

授業コード	10403901	授業形態	演習・実習	実務家教員	—
授業科目名	サービスラーニングⅡ [対面]				
シラバス執筆(全員)	加藤 淳一				
シラバス執筆(主)	加藤 淳一				
開講年次	カリキュラムによる	開講期	前期、後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

本科目は、地域・社会貢献活動（ボランティア活動＝サービス）での経験と、関連した学習（ラーニング）を通して、視野を広げ、学びを深めることを目指す授業であり、事前研修・ボランティア活動・事後研修から構成される。事前研修では、ボランティアに関する基礎的理解や心構えの確認に加え、各自が参加する活動の背景や関連する問題について調べ、理解を深める。その後、各自で一定時間以上のボランティア活動を実施するとともに、日誌の記入や担当教員とのやり取り、中間振り返り会等を通じて学びや内省を深める。事後研修では、各々の活動の成果や学びを振り返り、活動報告を行う。

## 到達目標

1. ボランティアやサービスラーニングに関する基礎的事項について説明できる。
  2. 自分が行うボランティア活動の社会的背景や関連する問題について説明できる。
  3. ボランティア活動での学びを、その後どのように活かしていくか説明できる。
  4. 自分がどのように地域や社会に参加・貢献していきたいか説明できる。
  5. ボランティア活動の際、運営者側の視点を持って、活動全体をマネジメントすることができる。
- \* そのほか、各自が設定した具体的な目標の達成に向けて、内省や自己評価をしながら自律的・主体的に活動を進めていくことが期待される。

## 授業計画

- 第1回 事前研修1（ガイダンス、自己紹介／関係づくり、ボランティア／サービスラーニングとは何か）  
 第2回 事前研修2（活動の背景や関連する問題の調査）  
 第3回 事前研修3（活動の背景や活動を通して学びたいことを発表する）  
 第4回 事前研修4（ボランティア参加にあたっての心構え、手続きなど）  
 第5回～第8回 ボランティア活動の実施（前半） \* 活動日誌に記入しながら学びや内省を深める  
 第9回 中間振り返り会  
 第10回～第12回 ボランティア活動の実施（後半） \* 活動日誌に記入しながら学びや内省を深める  
 第13回 事後研修1（活動の振り返り）  
 第14回 事後研修2（活動報告の準備）  
 第15回 まとめと総括

## 事前事後の学習

必要に応じて、担当教員より指示する。

ボランティア活動前は、事前研修の内容に沿って、活動に関する調査や予復習等の課題を課す（計16時間）。ボランティア活動中は、活動の準備や、活動日誌の記入を通じた振り返りに取り組む。ボランティア活動後は、活動報告の発表準備やまとめのレポートの作成を課す（計12時間）。

## 課題に対するフィードバックの方法

ボランティアの計画段階から実施中の報告、事後レポート等、対面指導やその他個別指導を中心に行います。事前学習、事後学習もレポートだけでなく、自らの言葉でしっかりと評価できるよう心がけて下さい。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	20	事前研修・事後研修等での課題や発表(20)	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	50	ボランティア活動への取り組み状況(30)、活動日誌(20)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	口頭試問(15)、総括レポート(15)	1, 2, 3, 4, 5
その他	0		

## テキスト

テキストを使用しない。適宜プリントや資料等を提示する。



参考書	授業内で適宜紹介する。
履修条件・他の科目との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業開始に先立ち、説明会を実施する(4月後半を予定)。履修希望者は必ず参加すること。実施方法(対面/遠隔)や日時・場所・参加方法等については、UNIPAの掲示等を確認すること。</li> <li>・一定の責任感をもって参加することが求められる。活動はもちろん、事前研修・事後研修等においても、無断欠席をした場合や、受講態度が著しく不適切な場合は、単位を認めないことがある。</li> <li>・学外での活動は、授業内で示す所定の手続きを行った場合のみ認定されるため、必ず事前の承認手続きが必要となる。</li> <li>・質問や相談があれば、担当教員宛にメールで連絡するか、研究室に来室すること。 横山 誠 (m-yoko@oiu.jp) 研究室:1号館523教室 加藤 淳一 (j-kato@oiu.jp) 研究室:4号館517号室</li> </ul>

授業コード	10404107	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	キャリアデザインA [対面]				
シラバス執筆(全員)	高橋 広明				
シラバス執筆(主)	高橋 広明				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

卒業後の進路就職に向け、自律的にキャリアを描く力を養うことを目的とする。キャリア形成科目の基礎となる本授業では、広く仕事の世界についての理解を深め、キャリアを考えるための基礎知識の獲得を目指す。また、そこに向かう自分自身についての理解を深め、仕事の世界と自分をつなげるために必要な視点を養う。

## 到達目標

- (1) 社会人として知っておくべき仕事の世界についての基礎的事項を説明することができる
- (2) キャリアについての自身の考えを言語化することができる
- (3) キャリアを見据えた学生生活を実践することができる

## 授業計画

第1回	オリエンテーション
第2回	大学生のキャリア
第3回	学生生活とキャリア
第4回	仕事とお金
第5回	職業の世界
第6回	様々な働き方(1)
第7回	様々な働き方(2)
第8回	様々な働き方(3)
第9回	職業調べ
第10回	ライフキャリア
第11回	個人特性とキャリア
第12回	学びとキャリア
第13回	就職活動
第14回	ワークルール
第15回	まとめ

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

授業資料やワークシート、ミニレポートの見直しなど毎回4時間の事前事後学習が必要となる。

## 課題に対するフィードバックの方法

毎回のミニレポートならびに提出された課題は、適宜必要に応じてコメント・授業内での解説などでフィードバックする。

## 成績評価の方法・基準(方針)

- ・ 事由なく欠席5回以上は「K」評価とする。
- ・ 「配慮すべき理由のある欠席」の場合、その回の授業に関する特別課題によって評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	85	毎回のミニレポート、ワークの内容(75%) 授業に関する発言・質問、受講態度・マナー等を評価(10%)	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	15	全授業終了後に実施する期末レポート	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	使用しない。適宜プリントを配布する。
参考書	必要に応じて授業の中で指示する。

履修条件・他の科目との関連

本科目は必修科目である。

授業コード	10404108	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	キャリアデザインA [対面]				
シラバス執筆(全員)	高木 知香				
シラバス執筆(主)	高木 知香				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

卒業後の進路就職に向け、自律的にキャリアを描く力を養うことを目的とする。キャリア形成科目の基礎となる本授業では、広く仕事の世界についての理解を深め、キャリアを考えるための基礎知識の獲得を目指す。また、そこに向かう自分自身についての理解を深め、仕事の世界と自分をつなげるために必要な視点を養う。

## 到達目標

- (1) 社会人として知っておくべき仕事の世界についての基礎的事項を説明することができる
- (2) キャリアについての自身の考えを言語化することができる
- (3) キャリアを見据えた学生生活を実践することができる

## 授業計画

第1回	オリエンテーション
第2回	大学生のキャリア
第3回	学生生活とキャリア
第4回	仕事とお金
第5回	職業の世界
第6回	様々な働き方(1)
第7回	様々な働き方(2)
第8回	様々な働き方(3)
第9回	職業調べ
第10回	ライフキャリア
第11回	個人特性とキャリア
第12回	学びとキャリア
第13回	就職活動
第14回	ワークルール
第15回	まとめ

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

授業資料やワークシート、ミニレポートの見直しなど毎回4時間の事前事後学習が必要となる。

## 課題に対するフィードバックの方法

毎回のミニレポートならびに提出された課題は、適宜必要に応じてコメント・授業内での解説などでフィードバックする。

## 成績評価の方法・基準(方針)

- ・ 事由なく欠席5回以上は「K」評価とする。
- ・ 「配慮すべき理由のある欠席」の場合、その回の授業に関する特別課題によって評価する。

成績評価の種類	評価割合(%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	85	毎回のミニレポート、ワークの内容(75%) 授業に関する発言・質問、受講態度・マナー等を評価(10%)	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	15	全授業終了後に実施する期末レポート	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	使用しない。適宜プリントを配布する。
参考書	必要に応じて授業の中で指示する。

履修条件・他の科目との関連

本科目は必修科目である。

授業コード	10404207	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	キャリアデザインB [対面]				
シラバス執筆(全員)	高橋 広明				
シラバス執筆(主)	高橋 広明				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

本科目では、社会・職業理解、自己理解を深め、自らのキャリアの価値基準を形づくることで、自分が目指したいキャリアのあり方について検討していく。このことを通じて、自分が目指したいキャリアに実現するために何が必要なのかに気づき、自らがとるべき行動について認識し、必要な行動計画を立てる準備をする。授業は、講義による基礎的項目の解説、資料学習による情報探索と収集、授業課題による学びの整理・考察・自己表現などで構成する。

## 到達目標

1. 産業や職業、就職環境に関する基礎的事項を説明できる。
2. キャリアプランニングに必要な社会・職業理解、自己理解を行い、将来を展望することができる。
3. キャリアプランニングについての気づきや基礎的知識を言葉や文章で表現することができる。

## 授業計画

- 第1回 オリエンテーション
- 第2回 業種・業界、企業、職種
- 第3回 雇用制度
- 第4回 教育・研修、人事評価制度
- 第5回 ワーク・ライフ・バランス
- 第6回 人生100年時代のキャリア
- 第7回 キャリアとダイバーシティ
- 第8回 募集要項の見方
- 第9回 社会で必要とされる力
- 第10回 就職活動の軸
- 第11回 性格・能力・社会人基礎力
- 第12回 自己PR文章の作成
- 第13回 新卒採用の面接
- 第14回 インターンシップ、就職活動の実態
- 第15回 今後のキャリアデザインに向けて

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

社会・職業理解、自己理解を深め、キャリアプランニングの基礎的知識を獲得するために、授業で扱った資料やワーク、ミニレポートを見直すことで、毎回約4時間の学修が必要である。

## 課題に対するフィードバックの方法

毎回のミニレポートならびに提出された課題は適宜コメントを付して返却する。

## 成績評価の方法・基準(方針)

- ・ 事由なく欠席5回以上はK評価とする。
- ・ 「配慮すべき理由のある欠席」の場合、その回の授業に関する特別課題によって評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	85	・毎回のミニレポート・ワークの内容(75%) ・授業に関する発言・質問、受講態度・マナー等(10%)	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	15	期末レポート	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	使用しない。適宜プリントを配布する。
参考書	必要に応じて授業の中で指示する。



履修条件・他の科目との関連

本科目は必修科目である。キャリアデザインAを履修していることが望ましい。

授業コード	10404208	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	キャリアデザインB [対面]				
シラバス執筆(全員)	高木 知香				
シラバス執筆(主)	高木 知香				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

本科目では、社会・職業理解、自己理解を深め、自らのキャリアの価値基準を形づくることで、自分が目指したいキャリアのあり方について検討していく。このことを通じて、自分が目指したいキャリアに実現するために何が必要なのかに気づき、自らがとるべき行動について認識し、必要な行動計画を立てる準備をする。授業は、講義による基礎的項目の解説、資料学習による情報探索と収集、授業課題による学びの整理・考察・自己表現などで構成する。

## 到達目標

1. 産業や職業、就職環境に関する基礎的事項を説明できる。
2. キャリアプランニングに必要な社会・職業理解、自己理解を行い、将来を展望することができる。
3. キャリアプランニングについての気づきや基礎的知識を言葉や文章で表現することができる。

## 授業計画

- 第1回 オリエンテーション
- 第2回 業種・業界、企業、職種
- 第3回 雇用制度
- 第4回 教育・研修、人事評価制度
- 第5回 ワーク・ライフ・バランス
- 第6回 人生100年時代のキャリア
- 第7回 キャリアとダイバーシティ
- 第8回 募集要項の見方
- 第9回 社会で必要とされる力
- 第10回 就職活動の軸
- 第11回 性格・能力・社会人基礎力
- 第12回 自己PR文章の作成
- 第13回 新卒採用の面接
- 第14回 インターンシップ、就職活動の実態
- 第15回 今後のキャリアデザインに向けて

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

社会・職業理解、自己理解を深め、キャリアプランニングの基礎的知識を獲得するために、授業で扱った資料やワーク、ミニレポートを見直すことで、毎回約4時間の学修が必要である。

## 課題に対するフィードバックの方法

毎回のミニレポートならびに提出された課題は適宜コメントを付して返却する。

## 成績評価の方法・基準(方針)

- ・ 事由なく欠席5回以上はK評価とする。
- ・ 「配慮すべき理由のある欠席」の場合、その回の授業に関する特別課題によって評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	85	・毎回のミニレポート・ワークの内容(75%) ・授業に関する発言・質問、受講態度・マナー等(10%)	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	15	期末レポート	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	使用しない。適宜プリントを配布する。
参考書	必要に応じて授業の中で指示する。

履修条件・他の科目との関連

本科目は必修科目である。キャリアデザインAを履修していることが望ましい。

授業コード	10404307	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	キャリアデザインC [対面]				
シラバス執筆(全員)	山本 幸一				
シラバス執筆(主)	山本 幸一				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

本科目では、自身の進路・就職を具体的に考え、キャリアプランニングに取り組み、社会的・職業的自立に向けた準備を行うことを目的とする。具体的には、雇用環境や就職活動に関する基礎的知識、インターンシップを含む実践的な活動内容を学び、今後の就職活動に円滑に進めることを目指す。本科目は4月の第1回目の授業以降、隔週で実施し、計8回の授業構成とする。

## 到達目標

1. 雇用環境や就職活動に関する基礎的知識、インターンシップを含む実践的な活動内容を説明できる。
2. 目指すキャリアを実現するために必要な事柄を理解し、その準備に着手することができる。
3. 社会的・職業的自立に向けての気づきや行動計画を言葉や文章で表現することができる。

## 授業計画

- 第1回 オリエンテーション
- 第2回 インターンシップ
- 第3回 業界企業研究
- 第4回 就職活動で求められるマナー
- 第5回 エントリーシート作成①
- 第6回 エントリーシート作成②
- 第7回 新卒採用の選考（オンライン面接）
- 第8回 今後の行動計画

## 事前事後の学習

授業時間外で、計30時間の事前事後学習が必要です。

社会・職業理解と自己理解を深めるために、授業で扱った資料やワーク、ミニレポートを見直すことで、毎回約4時間の学修が必要である。

## 課題に対するフィードバックの方法

毎回のミニレポートならびに提出された課題は適宜評価やコメントを付して返却する。

## 成績評価の方法・基準(方針)

- ・ 事由なく欠席3回以上はK評価とする。
- ・ 「理由のある欠席」の場合、その回の授業に関する特別課題によって評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	90	・毎回のミニレポート・ワークの内容(80%) ・授業に関する発言・質問、受講態度・マナー等(10%)	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	期末レポート	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	初回の授業で配布する「就活ガイドブック」を使用する。ほか適宜プリントを配布する。
参考書	必要に応じて授業の中で指示する。
履修条件・他の科目との関連	本科目は必修科目である。キャリアデザインA・Bを履修していることが望ましい。

授業コード	10404308	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	キャリアデザインC [対面]				
シラバス執筆(全員)	香川 愁吾				
シラバス執筆(主)	香川 愁吾				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

本科目では、自身の進路・就職を具体的に考え、キャリアプランニングに取り組み、社会的・職業的自立に向けた準備を行うことを目的とする。具体的には、雇用環境や就職活動に関する基礎的知識、インターンシップを含む実践的な活動内容を学び、今後の就職活動に円滑に進めることを目指す。本科目は4月の第1回目の授業以降、隔週で実施し、計8回の授業構成とする。

## 到達目標

1. 雇用環境や就職活動に関する基礎的知識、インターンシップを含む実践的な活動内容を説明できる。
2. 目指すキャリアを実現するために必要な事柄を理解し、その準備に着手することができる。
3. 社会的・職業的自立に向けての気づきや行動計画を言葉や文章で表現することができる。

## 授業計画

- 第1回 オリエンテーション
- 第2回 インターンシップ
- 第3回 業界企業研究
- 第4回 就職活動で求められるマナー
- 第5回 エントリーシート作成①
- 第6回 エントリーシート作成②
- 第7回 新卒採用の選考（オンライン面接）
- 第8回 今後の行動計画

## 事前事後の学習

授業時間外で、計30時間の事前事後学習が必要です。

社会・職業理解と自己理解を深めるために、授業で扱った資料やワーク、ミニレポートを見直すことで、毎回約4時間の学修が必要である。

## 課題に対するフィードバックの方法

毎回のミニレポートならびに提出された課題は適宜評価やコメントを付して返却する。

## 成績評価の方法・基準(方針)

- ・ 事由なく欠席3回以上はK評価とする。
- ・ 「理由のある欠席」の場合、その回の授業に関する特別課題によって評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	90	・毎回のミニレポート・ワークの内容(80%) ・授業に関する発言・質問、受講態度・マナー等(10%)	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	期末レポート	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	初回の授業で配布する「就活ガイドブック」を使用する。ほか適宜プリントを配布する。
参考書	必要に応じて授業の中で指示する。
履修条件・他の科目との関連	本科目は必修科目である。キャリアデザインA・Bを履修していることが望ましい。

授業コード	10404407	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	キャリアデザインD [対面]				
シラバス執筆(全員)	山本 幸一				
シラバス執筆(主)	山本 幸一				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

本科目では、自身の進路・就職を具体的に考え、キャリアプランニングに取り組み、社会的・職業的自立に向けた準備を行うことを目的とする。具体的には、採用選考に向けた実践的な活動内容を学び、今後の就職活動に円滑に進めることを目指す。本科目は9月の第1回目の授業以降、隔週で実施し、計7回の授業構成とする。

## 到達目標

1. 雇用環境や就職活動に関する基礎的知識、実践的な活動内容を説明できる。
2. 目指すキャリアを実現するために必要な事柄を理解し、その準備に着手することができる。
3. 社会的・職業的自立に向けての気づきや行動計画に基づき、行動に移すことができる。

## 授業計画

- 第1回 オリエンテーション  
 第2回 新卒採用の選考（対面面接）  
 第3回 先輩の就職活動  
 第4回 インターンシップ  
 第5回 筆記試験  
 第6回 履歴書・エントリーシート作成  
 第7回 今後の行動計画

## 事前事後の学習

授業時間外で、計30時間の事前事後学習が必要です。

社会・職業理解と自己理解を深めるために、授業で扱った資料やワーク、ミニレポートを見直すことで、毎回約4時間の学修が必要である。

## 課題に対するフィードバックの方法

毎回のミニレポートならびに提出された課題は適宜評価やコメントを付して返却する。

## 成績評価の方法・基準(方針)

- ・ 理由なく欠席3回以上はK評価とする。
- ・ 「理由のある欠席」の場合、その回の授業に関する特別課題によって評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	80	・毎回のミニレポート・ワークの内容(70%) ・授業に関する発言・質問、受講態度・マナー等(10%)	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	期末レポート	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	キャリアデザインCの初回の授業で配布する「就活ガイドブック」を使用。ほか適宜プリントを配布する。
参考書	必要に応じて授業の中で指示する。
履修条件・他の科目との関連	本科目は必修科目である。キャリアデザインA・B・Cを履修していることが望ましい。



授業コード	10404408	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	キャリアデザインD [対面]				
シラバス執筆(全員)	香川 愁吾				
シラバス執筆(主)	香川 愁吾				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

本科目では、自身の進路・就職を具体的に考え、キャリアプランニングに取り組み、社会的・職業的自立に向けた準備を行うことを目的とする。具体的には、採用選考に向けた実践的な活動内容を学び、今後の就職活動に円滑に進めることを目指す。本科目は9月の第1回目の授業以降、隔週で実施し、計7回の授業構成とする。

## 到達目標

1. 雇用環境や就職活動に関する基礎的知識、実践的な活動内容を説明できる。
2. 目指すキャリアを実現するために必要な事柄を理解し、その準備に着手することができる。
3. 社会的・職業的自立に向けての気づきや行動計画に基づき、行動に移すことができる。

## 授業計画

- |     |                |
|-----|----------------|
| 第1回 | オリエンテーション      |
| 第2回 | 新卒採用の選考（対面面接）  |
| 第3回 | 先輩の就職活動        |
| 第4回 | インターンシップ       |
| 第5回 | 筆記試験           |
| 第6回 | 履歴書・エントリーシート作成 |
| 第7回 | 今後の行動計画        |

## 事前事後の学習

授業時間外で、計30時間の事前事後学習が必要です。

社会・職業理解と自己理解を深めるために、授業で扱った資料やワーク、ミニレポートを見直すことで、毎回約4時間の学修が必要である。

## 課題に対するフィードバックの方法

毎回のミニレポートならびに提出された課題は適宜評価やコメントを付して返却する。

## 成績評価の方法・基準(方針)

- ・ 理由なく欠席3回以上はK評価とする。
- ・ 「理由のある欠席」の場合、その回の授業に関する特別課題によって評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	80	・毎回のミニレポート・ワークの内容(70%) ・授業に関する発言・質問、受講態度・マナー等(10%)	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	期末レポート	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	キャリアデザインCの初回の授業で配布する「就活ガイドブック」を使用。ほか適宜プリントを配布する。
参考書	必要に応じて授業の中で指示する。
履修条件・他の科目との関連	本科目は必修科目である。キャリアデザインA・B・Cを履修していることが望ましい。

授業コード	13088301	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	異文化間英語コミュニケーション I [対面]				
シラバス執筆(全員)	P. J. ベイリー				
シラバス執筆(主)	P. J. ベイリー				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

Through the practice of active learning in the classroom in every class throughout the semester, students will develop their skills in both conversation and public speaking to better prepare them for real life speaking situations, both informal and formal. To succeed in these goals, students will be involved in conversation and presentation tasks in pairs and groups, as well as performing evaluated presentations. All activities will be completed in English and will include individual, pair, and group work.

This is an advanced English course for 3rd and 4th year IEP students or those who have a TOEIC score of 550 or higher.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Organise and deliver presentations confidently in English
2. Use eye contact, posture, and gestures effectively
3. Create visually effective slideshows
4. Develop their knowledge of the language used in presentations

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ: Course Orientation and Summer Vacation  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第2回】  
テーマ: Unit 6  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第3回】  
テーマ: Unit 6  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第4回】  
テーマ: Unit 7  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第5回】  
テーマ: Unit 7  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第6回】  
テーマ: Unit 8  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第7回】  
テーマ: Unit 8  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第8回】  
テーマ: Unit 9  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第9回】  
テーマ: Unit 9  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第10回】  
テーマ: Unit 10  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第11回】  
テーマ: Unit 10  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.

teacher.

【第12回】

テーマ： Units 6 - 10 Review Test

内容・方法： Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.

【第13回】

テーマ： Final Presentation Planning

内容・方法： Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.

【第14回】

テーマ： Final Presentation Planning and Practice

内容・方法： Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.

【第15回】

テーマ： Final Presentation

内容・方法： Final Presentations, feedback and reflection.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題： None

事後学修課題： Review

【第2回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題： Review lesson content and complete online study assignments.

【第3回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題： Review lesson content and complete online study assignments.

【第4回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題： Review lesson content and complete online study assignments.

【第5回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題： Review lesson content and complete online study assignments.

【第6回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題： Review lesson content and complete online study assignments..

【第7回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題： Review lesson content and complete online study assignments.

【第8回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題： 事後学修課題： Review lesson content and complete online study assignments.

【第9回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題： Review lesson content and complete online study assignments.

【第10回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題： Review lesson content and complete online study assignments.

【第11回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題： Review Units 6 - 10

【第12回】

事前学修課題： Review Units 6 - 10

事後学修課題： Complete self-reflection

【第13回】

事前学修課題： Review

事後学修課題： Complete final presentation outline and slideshow

【第14回】

事前学修課題： Practice presentation

事後学修課題： Practice presentation

【第15回】

事前学修課題： Practice presentation

事後学修課題： Complete end-of-semester self-reflection

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly during classes and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class speaking and writing activities, online assignments completed as homework, vocabulary quizzes, mini-presentations and a final presentation. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse cannot pass (see attendance policy below).

In-class activities and active participation (20%)

Mini-presentations (10%)

Vocabulary quizzes (10%)

Units 1-5 Review Test (20%)

Online homework assignments (20%)

Final Presentation (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	In-class activities and active participation (20%), Mini-presentations (10%), vocabulary quizzes (10%), Units 1-5 Review Test (20%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	20	Online homework assignments (20%)	3, 4
定期試験	0	None.	
定期試験に代わるレポート等	20	Final Presentation (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	None.	

テキスト	Talking Point 2. Justin Harris / Paul Leeming. Abax ELT Publishing. 978-1-78547-064-6
------	---

参考書	Provided by instructor as necessary.
-----	--------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>This is an advanced English course for 3rd and 4th year IEP students or those who have a TOEIC score of 550 or higher.</p> <p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13090501	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	経済学概論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	岸脇 誠				
シラバス執筆(主)	岸脇 誠				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

この授業では現代経済を理解するための基礎知識を解説する。そもそも経済とは何か、景気とは何かといった素朴な疑問から始め、政府の役割やGDP（国内総生産）の中身、銀行や株式市場の役割に至るまで初心者にもわかりやすいように丁寧に講義する。

### 到達目標

1. 経済や金融に関する専門用語を理解し、説明できる。
2. 経済や金融に関する制度と仕組みを理解し、説明できる。
3. 市場の動向や経済政策の現状を把握し、その課題や問題点を説明できる。
4. 以上の内容を踏まえて、日本経済の今後の展望について説明できる。

### 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：ガイダンス  
 内容：授業の進め方、成績評価方法について説明する。
- 【第2回】  
 テーマ：景気と経済指標  
 内容：なぜ景気変動するのか、また景気を判断する指標はどのようなものがあるのかについて解説する。
- 【第3回】  
 テーマ：物価、インフレとデフレ  
 内容：物価と景気の関係、インフレとデフレについて解説する。
- 【第4回】  
 テーマ：GDPと経済成長  
 内容：GDP（国内総生産）の定義、経済成長の要因について解説する。
- 【第5回】  
 テーマ：金融  
 内容：金融の仕組みや金利などについて解説する。
- 【第6回】  
 テーマ：中央銀行と金融政策  
 内容：中央銀行である日本銀行が金融政策においてどのような役割を果たしているのかについて解説する。
- 【第7回】  
 テーマ：税とその使い道  
 内容：税金はなぜ払う必要があり、どのようなことに使われているのかについて解説する。
- 【第8回】  
 テーマ：年金制度と消費増税  
 内容：社会保障制度の根幹である年金の仕組みと消費増税の必要性について解説する。
- 【第9回】  
 テーマ：株とは何か  
 内容：株式制度や配当などについて解説する。
- 【第10回】  
 テーマ：株式市場の役割  
 内容：株式市場の役割や平均株価などについて解説する。
- 【第11回】  
 テーマ：円と為替相場  
 内容：円高、円安など外国為替の基礎知識について解説する。
- 【第12回】  
 テーマ：貿易・投資の自由化  
 内容：自由貿易協定、経済連携協定などについて解説する。
- 【第13回】  
 テーマ：財政赤字と国債  
 内容：政府および地方自治体が抱える債務の現状などについて解説する。
- 【第14回】  
 テーマ：仮想通貨とブロックチェーン  
 内容：ビットコインなどの仮想通貨とそれを支える仕組みについて解説する。
- 【第15回】  
 テーマ：総括  
 内容：これまでの授業を総括し、発展的な課題を提示する。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業において2時間の事前学習と2時間の事後学習が必要である。  
事前学習としては普段から新聞やニュースなどを通して経済に関する情報を収集し、論点を整理しておくこと。  
事後学習としては、その日の授業で学んだことを整理し、次回の授業のキーワードについて調べておくこと。

#### 課題に対するフィードバックの方法

課題の採点基準は授業中に説明し、採点後の答案は受講生に返却する。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

下記の評価割合に基づいて総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	各回の授業内容に基づいて出題する小テストや課題で評価する。	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	期末試験に代わるレポート	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト 資料を配布する。

参考書 根岸毅宏、中泉真樹編著『アクティブ・ラーニングで学ぶ日本の経済』東洋経済新報社、2021年。

履修条件・他の科目との関連 他の経済・ビジネス関連科目を履修することが望ましい。



授業コード	13091001	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	国際経済学 [対面]				
シラバス執筆(全員)	浅居 孝彦				
シラバス執筆(主)	浅居 孝彦				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

「国際経済学」では、国際貿易（＝国境を越えた財・サービスの取引）に関する基礎的な理論と制度的な枠組みを理解することを目的としている。なぜ貿易は行われるのか、貿易の利益とは何か、貿易に関する国際的な制度の枠組みがどのように形成されてきたか、多国籍企業の行動が貿易にどういった影響を与えるかについて学習する。加えて、グローバル化が世界経済にもたらした影響や課題についても解説する。

### 到達目標

1. 国際貿易における理論的・制度的枠組みが理解できている。
2. グローバル化が世界経済にもたらした影響や課題に対して多角的な視点で考えることができる。

### 授業計画

#### 【第1回】

テーマ：イントロダクション

内容：国際経済学で学習する内容の説明（授業の進め方、成績評価の方法についての説明を含む）

#### 【第2回】

テーマ：貿易の利益：閉鎖経済、自由貿易

内容：貿易自由化の影響

#### 【第3回】

テーマ：貿易政策：保護貿易

内容：貿易政策の効果

#### 【第4回】

テーマ：比較優位(1)：分業の利益

内容：絶対優位と比較優位の概念、分業の利益

#### 【第5回】

テーマ：比較優位(2)：国際貿易

内容：リカード・モデル

#### 【第6回】

テーマ：多国籍企業と直接投資

内容：直接投資の目的、受入国・投資国に与える影響、プロダクト・ライフサイクル論

#### 【第7回】

テーマ：グローバル・バリューチェーン

内容：多国籍企業の国境を越えた生産ネットワークの形成、フラグメンテーション

#### 【第8回】

テーマ：GATT/WTOの歴史・現状・制度

内容：GATTの関税交渉の歴史、WTOの設立、GATT/WTOのルール、紛争解決手続き

#### 【第9回】

テーマ：地域貿易協定

内容：地域貿易協定の現状・経済的影響

#### 【第10回】

テーマ：グローバル化と開発途上国

内容：グローバル化が進展する状況下での開発途上国の変化

#### 【第11回】

テーマ：グローバルな経済格差

内容：グローバル化が進展する状況下での経済格差の構造の変化

#### 【第12回】

テーマ：国際労働移動

内容：グローバル化が進展する状況下での国際労働移動の変化

#### 【第13回】

テーマ：地球環境問題

内容：国際的な環境問題への取り組みの歴史・現状

【第14回】

テーマ：貿易と環境

内容：貿易と環境政策の関係

【第15回】

テーマ：「国際経済学」のまとめ

内容：「国際経済学」の総復習

\*授業の進捗状況によって内容を一部変更する場合がある。

事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

授業で配布した資料の内容を自分で説明できるようになるまで繰り返し復習すること。理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。以下の指示にしたがって、事前・事後学習をそれぞれ2時間程度することが望ましい。

【第1回】

①事前学習課題：なし

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第2回】

①事前学習課題：貿易をすることのメリット、デメリットについて考えておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第3回】

①事前学習課題：貿易政策に関する事例を調べておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第4回】

①事前学習課題：それぞれの国で貿易の構造が異なる理由について考えておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第5回】

①事前学習課題：絶対優位と比較優位の概念を正確に理解しておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第6回】

①事前学習課題：多国籍企業の海外での事業活動に関する事例を調べておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第7回】

①事前学習課題：多国籍企業の（製品の）生産がどこで、どのように行われているかを調べておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第8回】

①事前学習課題：WTOの役割・現状について調べておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第9回】

①事前学習課題：地域貿易協定とは何か、どのようなものがあるかを調べておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第10回】

①事前学習課題：グローバル化とはどのような状況か、開発途上国にどのような影響があったかを考えておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第11回】

①事前学習課題：前回授業で学習したグローバル化と開発途上国の変化をふまえて、世界全体の経済格差の構造がどのように変化しているかを考えておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第12回】

- ①事前学習課題：日本社会の変化と外国人労働者の問題について調べておくこと。
- ②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第13回】

- ①事前学習課題：国際的な地球環境問題に関する取り組みについて調べておくこと。
- ②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第14回】

- ①事前学習課題：経済活動（＝貿易）と環境政策の関係について考えておくこと。
- ②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第15回】

- ①事前学習課題：これまでの内容を総復習して、知識を定着させておくこと。
- ②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、理解が不十分であった内容を復習すること。

課題に対するフィードバックの方法

授業内で授業内容（事前・事後の学習課題を含む）の理解度を確認するための小テスト・小レポートを実施する。翌週の授業で小テスト・小レポートの結果に対するフィードバックを行う。

成績評価の方法・基準(方針)

授業内課題（＝小テスト・小レポート）とレポートで評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	授業内課題（＝小テスト・小レポート）	1, 2
授業外での評価	0	なし	なし
定期試験	0	なし	なし
定期試験に代わるレポート等	60	定期試験は行わずにレポートで評価する。	1, 2
その他	0	なし	なし

テキスト テキストは指定しないが、必要に応じて下記の参考書を読むこと。

参考書 伊藤恵子・伊藤匡・小森谷徳純[2022]『国際経済学15講』、新世社。  
石川城太・椋寛・菊池徹[2013]『国際経済学をつかむ(第2版)』、有斐閣。  
\* その他の参考書については、必要に応じて授業の中で適宜紹介する。

履修条件・他の科目との関連 「国際経済学」では、経済学の考え方に基づいて基礎的な理論の解説を行うため、「経済学入門」、「ミクロ経済学」、「マクロ経済学」などの基礎科目を履修しておくことが望ましい。

授業コード	13091101	授業形態	講義	実務家教員	○
授業科目名	ビジネスマネジメント [対面]				
シラバス執筆(全員)	佐々木 一雄				
シラバス執筆(主)	佐々木 一雄				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

私たちの日々の生活は企業活動によって支えられている。そして、企業活動を効率よく進めるためには、マネジメントに関する知識とそれを応用する知見を身につけておく必要がある。これは、経営者や経営幹部だけでなく、現代社会に生きるすべての人々にとって必要な教養であると言える。

この授業では、経営管理の基礎理論と実践的知識を幅広く学修し、ビジネスパーソンに必要な教養を身につけることを目的とする。学生の皆さんには、日頃から企業経営に関心を持って新聞や雑誌の記事を読み、ビジネスに対する感度を上げてほしい。なお、適宜、課題を与えるので、積極的に取り組むことを期待する。

担当教員が長年にわたり、企業において「経理および経営管理」業務に従事してきた経験をもとに、実務家教員として、学生の皆さんがビジネスの現場で役立つ実践的な知識を幅広く学修できるように講義を展開する。

### 到達目標

1. 経営管理に関する基礎的な概念について説明することができる。
2. 組織のマネジメントに関する諸理論について説明することができる。
3. 経営戦略に関する諸理論について理解し、それらを使って企業を分析することができる。
4. 日本的経営の特徴と諸課題について説明することができる。

### 授業計画

※授業計画については変更する可能性もある。

#### 【第1回】イントロダクション

内容：授業計画、授業の進め方と評価方法について説明し、ビジネスマネジメントの扱うテーマとそれを学ぶ意義について解説する。

#### 【第2回】企業という存在とコーポレート・ガバナンス

内容：企業と会社の種類、株式会社の特徴、株式会社におけるトップ・マネジメントの組織、日本企業とコーポレート・ガバナンスについて解説する。

#### 【第3回】経営管理理論（1）古典的管理論

内容：テイラーの科学的管理法、フォード・システム、人間関係論とホーソン実験等について解説する。

#### 【第4回】経営管理理論（2）組織マネジメント論

内容：バーナードの組織定義、サイモンの意思決定モデル等について解説する。

#### 【第5回】経営管理理論（3）モチベーション論

内容：マズローの欲求段階説、内発的動機付け理論、ブルームの期待理論、ハーズバーグの動機づけ・衛星理論等について解説する。

#### 【第6回】経営管理理論（4）リーダーシップ論

内容：ミシガン研究とオハイオ研究、フィドラー・モデルとSL理論、サーバント・リーダーシップ等について解説する。

#### 【第7回】組織構造のマネジメント

内容：組織構造の基本変数、官僚制組織、組織形態（職能別組織、事業部別組織、マトリックス組織）等について解説する。

#### 【第8回】組織文化のマネジメント

内容：組織文化の定義、組織文化の機能と逆機能、組織文化の形成と変革について解説する。

#### 【第9回】企業戦略のマネジメント

内容：ドメインの設定、企業戦略と多角化、プロダクト・ポートフォリオ・マネジメント（PPM）等について解説する。

#### 【第10回】競争戦略のマネジメント

内容：競争戦略の基本的概念、ポジショニング・アプローチ、経営資源アプローチ、ポーターの競争戦略の類型等について解説する。

#### 【第11回】イノベーションのマネジメント

内容：シュンペーターとドラッカーのイノベーション論、イノベーションの源泉、オープン・イノベーション等について解説する。

#### 【第12回】日本企業における人のマネジメント

内容：日本的経営の三種の神器、人事制度の日米比較、ダイバーシティ・マネジメント等について解説する。

#### 【第13回】企業経営実践事例①

内容：企業経営の実践事例を紹介する。

#### 【第14回】企業経営実践事例②

内容：企業経営の実践事例を紹介する。

#### 【第15回】まとめ

内容：第12回までの重要な論点について解説し、定期試験の実施要領について説明する。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

**【第1回】**

事前学習課題：シラバスを熟読し、授業構成を理解する。

事後学習課題：講義内容を参照しながら自分のノートを作成し、まとめる。

**【第2回】 から 【第12回】**

事前学習課題：テキストの該当部分を読んで、疑問点を整理しておく。

事後学習課題：講義内容を参照しながら自分のノートを作成し、まとめる。

**【第13回】 から 【第14回】**

事前学習課題：これまで学んだことをしっかりと復習しておく。

事後学習課題：講義内容を参照しながら自分のノートを作成し、まとめる。

**【第15回】**

事前学習課題：これまで学んだことをしっかりと復習し、質問したいことを列挙する。

事後学習課題：講義内容を振り返り、定期試験に備える。

**課題に対するフィードバックの方法**

課題レポートについては、Google classroomを通じて、限定コメントをつけてフィードバックする。

**成績評価の方法・基準(方針)**以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。  
正当な理由のない欠席5回以上または定期試験を未受験の場合、評価の対象とせず、「K」評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	小テスト(60)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	15	レポート(15)	1, 2, 3, 4
定期試験	25	筆記試験(25)	1, 2, 3, 4
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト	上野恭裕、馬場大治編著(2016)『経営管理論』中央経済社 2,400円(税別) ISBN978-4-502-19061-2
------	--

参考書	必要に応じて適宜紹介する。
-----	---------------

履修条件・他の科目との関連	Google classroomにプリントを掲載するが、必ずテキストを購入して、予習・復習を行うこと。
---------------	---



授業コード	13091201	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	国際金融論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	岸脇 誠				
シラバス執筆(主)	岸脇 誠				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

この授業では、経済学の枠組みを用いて、金融および国際金融について学習する。近年、金融とITを融合した「フィンテック」により、QRコード決済やクラウドファンディングなど、これまでにない新たな金融サービスが広がりを見せている。また、低金利が続く中、人々の間で資産運用や投資への関心も高まっている。急速に進歩し、複雑化する金融現象を理解するには、金融の「用語」と「仕組み」を理解した上で、現実の市場動向や政策動向を見ていく必要がある。この授業では、初めて金融や国際金融について学ぶ人にも理解しやすいように、理論と実務、政策と制度、歴史と現状などをバランスよく解説したい。

### 到達目標

1. 金融および国際金融に関する専門用語を理解し、説明できる。
2. 金融および国際金融に関する制度と仕組みを理解し、説明できる。
3. 金融市場の動向や金融政策の現状を把握し、その課題や問題点を説明できる。

### 授業計画

#### 【第1回】

テーマ：ガイダンス

内容：セミナーの進め方、成績評価方法等について説明する。

#### 【第2回】

テーマ：貨幣と金融業の発達

内容：貨幣の成り立ちと金融業の歴史について学習する。

#### 【第3回】

テーマ：金融機関と金融商品

内容：銀行をはじめとする金融機関の役割とさまざまな金融商品について学習する。

#### 【第4回】

テーマ：金融市場と金利

内容：金融市場の仕組みと金利の決定メカニズムについて学習する。

#### 【第5回】

テーマ：外国為替市場

内容：外国為替市場は銀行同士が通貨を売買している「インターバンク市場」と、銀行と個人や一般企業などが通貨を売買している「対顧客市場」の2つに分けられる。第5回の授業では外国為替市場の仕組みについて学習する。

#### 【第6回】

テーマ：国際通貨制度

内容：国際通貨制度とは、世界の国々や人々が相互に取引を行う上で不可欠な為替相場制度や多国間決済制度を指す。第6回の授業では、国際金融の安定を促進し、国際通貨協力を推進する国際通貨基金（IMF）の役割を中心に学習する。

#### 【第7回】

テーマ：国際収支

内容：国際収支とは、一定期間内の一国全体の対外経済取引を要約して示したものである。第7回の授業では、経常収支、資本移転等収支、金融収支という3つの大項目から構成される国際収支について学習する。

#### 【第8回】

テーマ：為替レートの変動要因

内容：外国為替相場を決定する大きな要因は、他の商品と同様、需要と供給のバランスである。第8回の授業では、中長期と短期に分けて、為替レートの変動要因について学習する。

#### 【第9回】

テーマ：為替レートと物価

内容：ある国の物価が変動すれば、為替レートも変動する。例えば、物価が上昇すれば、その国の通貨価値が下落するので為替レートも安くなる。第9回の授業では、為替レートと物価変動の関係について学習する。

#### 【第10回】

テーマ：金融政策

内容：金融政策とは、中央銀行が公開市場操作などの手段を用いて、金融市場における金利の形成に影響を及ぼし、通貨および金融の調節を行うことである。第10回の授業では、金融政策の仕組みについて学習する。



【第11回】

テーマ：為替リスクとその対策

内容：為替リスクとは、為替相場の変動によるリスクのことを指す。日本の通貨である「円」と外国の通貨の「外貨」の交換相場である為替相場は様々な要因で変動するため、外貨建て資産を保有していると為替変動により損益が発生する。第11回の授業では、為替リスクが発生する状況とその対策について学習する。

【第12回】

テーマ：資金循環の構造

内容：一定期間の国民経済で、企業・家計・政府・金融・海外の各経済部門における通貨・信用の流れを資金循環という。これを統計的に把握したものを資金循環表といい、日本銀行によって年間および四半期ごとに発表されている。第12回の授業では、日本の資金循環表をもとにその特徴を概観する。

【第13回】

テーマ：金融のIT化とフィンテック

内容：FinTech（フィンテック）とは、金融（Finance）と技術（Technology）を組み合わせた造語で、金融サービスと情報技術を結びつけたさまざまな革新的な動きを指す。第13回の授業では、金融におけるIT化の進展とフィンテックについて学習する。

【第14回】

テーマ：仮想通貨

内容：仮想通貨は、インターネットを通じて不特定多数の間で物品やサービスの対価に使用でき、中央銀行などの公的な発行主体や管理者が存在せず専門の取引所を介して円やドル・ユーロ・人民元などの通貨と交換できる新しい通貨である。しかし、「仮想通貨」ということから分かる通り、円やドルとは違って、手にとって目に見える姿形が存在しない。第14回の授業では、仮想通貨とそのリスクについて学習する。

【第15回】

テーマ：総括

内容：これまでの授業内容を総括し、発展的な課題を提示する。

事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業において2時間の事前学習と2時間の事後学習が必要である。事前学習としては普段から新聞やニュースなどを通して金融および国際金融に関する情報を収集し、論点を整理しておくこと。事後学習としては、その日の授業で学んだことを整理し、次回の授業のキーワードについて調べておくこと。

課題に対するフィードバックの方法

課題の採点基準は授業中に説明し、採点後の答案は受講生に返却する。

成績評価の方法・基準(方針)

下記の評価割合に基づいて総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	各回の授業内容に基づいて出題する小テストや課題で評価する。	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	期末試験に代わるレポート	2, 3
その他	0		

テキスト 資料を配布する。

参考書 中島真志、島村高嘉『金融読本[第32版]』東洋経済新報社、2023年  
西村陽造、佐久間浩司『新・国際金融のしくみ』有斐閣、2020年

履修条件・他の科目との関連 関連科目として経済学概論を履修することが望ましい。

授業コード	13100801	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	総合英語 I [対面]				
シラバス執筆(全員)	G. S. ジョン=バプティースト				
シラバス執筆(主)	G. S. ジョン=バプティースト				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course students will explicitly learn and practice skills and strategies to enhance reading comprehension. This will be done by working with a variety of reading passages from the textbook as well as graded readers. Students will focus on using and applying reading strategies and skills. As vocabulary is essential to reading, there will be a strong focus on building vocabulary including regular vocabulary quizzes and assignments.

Extensive reading helps build vocabulary and understand grammar. It also builds reading speed and reading fluency. Students will read graded readers on a weekly basis and take the quizzes with the aim to achieve a specific target of words (30,000 words) read per semester. Course information, class materials and assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Build reading skills including previewing, predicting, skimming, scanning, identifying the main idea, identifying key details, and making inferences about a passage from the textbook
2. Use strategies for organizing information including in charts and summaries
3. Apply reading strategies to other texts including graded readers, websites, news articles, etc.
4. Employ a variety of vocabulary-learning strategies and develop vocabulary skills.
5. Read extensively to develop reading speed and fluency.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ： Class Orientation / Unit 1A  
 内容・方法： Registration for Google Classroom. Introduction to course goals. Introduction to textbook (Unit 1A, Reading Skill practice). Explanation of vocabulary study, homework & how to prepare for next class.
- 【第2回】  
 テーマ： Unit 1B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 1B. Reading Skill practice. Explanation of vocabulary quizzes. Graded Reader and Moodle Quiz explanation. Graded Reader reading time.
- 【第3回】  
 テーマ： Unit 1 Review & Video  
 内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 1. Review Unit 1 reading skills. Video activities. Graded Reader reading time.
- 【第4回】  
 テーマ： Unit 2A  
 内容・方法： Unit 2A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第5回】  
 テーマ： Unit 2B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 2B. Reading Skill practice.
- 【第6回】  
 テーマ： Unit 2 Review & Video  
 内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 2. Review Unit 2 reading skills. Video activities.
- 【第7回】  
 テーマ： Unit 3A  
 内容・方法： Unit 3A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第8回】  
 テーマ： Unit 3B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 3B. Reading Skill practice.
- 【第9回】  
 テーマ： Midterm in-class evaluation  
 内容・方法： Review of Units 1-3, midterm in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals & progress check. Grade review.
- 【第10回】  
 テーマ： Unit 4A  
 内容・方法： Unit 4A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第11回】  
 テーマ： Unit 4B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 4B. Reading Skill practice.
- 【第12回】  
 テーマ： Unit 4 Review & Video

内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 3. Review Unit 4 reading skills. Video activities.  
 【第13回】  
 テーマ： Unit 5A  
 内容・方法： Unit 5A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.  
 【第14回】  
 テーマ： Unit 5B  
 内容・方法： Vocabulary Review; Unit 5B. Reading Skill practice.  
 【第15回】  
 テーマ： Course Review, Final in-class evaluation  
 内容・方法： Review of Units 4-5, final in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals. Grade review. Explanation of final evaluation report.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。  
 A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Any text activities not completed during the class time will be assigned.

【第1回】  
 事前学修課題： Read the course outline.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第2回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第3回】  
 事前学修課題： Review the units studied  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第4回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第5回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第6回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第7回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第8回】  
 事前学修課題： Review & Evaluation.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第9回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第10回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第11回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第12回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第13回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第14回】  
 事前学修課題： Review & Evaluation.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第15回】  
 事前学修課題： Semester Review.  
 事後学修課題： Final report submission.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. Extensive reading word count will be reported on a weekly basis.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments

completed as homework and graded reader reading assignments, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

Grade breakdown:

1. Weekly assignments (30%)
2. Vocabulary quizzes (20%)
3. Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)
4. In-class reading evaluations (20%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Vocabulary quizzes (20%); In-class evaluations (20%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Weekly assignments (30%); Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading Explorer Foundations (3rd Edition) Student Book. David Bohlke; Becky Tarver Chase (2020). National Geographic Learning (Cengage Learning). ISBN: 978-0-357-11628-9
------	--

参考書	Provided by the instructor as needed.
-----	---------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is highly recommended that students continue to take Reading II in the second semester.</p> <p>Notes:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</li> <li>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</li> <li>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</li> <li>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</li> <li>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</li> </ol>
---------------	--

授業コード	13100802	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	総合英語 I [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. N. ゴーフ				
シラバス執筆(主)	S. N. ゴーフ				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

### 授業の目的・概要

In this course students will explicitly learn and practice skills and strategies to enhance reading comprehension. This will be done by working with a variety of reading passages from the textbook as well as graded readers. Students will focus on using and applying reading strategies and skills. As vocabulary is essential to reading, there will be a strong focus on building vocabulary including regular vocabulary quizzes and assignments.

Extensive reading helps build vocabulary and understand grammar. It also builds reading speed and reading fluency. Students will read graded readers on a weekly basis and take the quizzes with the aim to achieve a specific target of words (30,000 words) read per semester. Course information, class materials and assignments will be on Google Classroom.

### 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Build reading skills including previewing, predicting, skimming, scanning, identifying the main idea, identifying key details, and making inferences about a passage from the textbook
2. Use strategies for organizing information including in charts and summaries
3. Apply reading strategies to other texts including graded readers, websites, news articles, etc.
4. Employ a variety of vocabulary-learning strategies and develop vocabulary skills.
5. Read extensively to develop reading speed and fluency.

### 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ： Class Orientation / Unit 1A  
 内容・方法： Registration for Google Classroom. Introduction to course goals. Introduction to textbook (Unit 1A, Reading Skill practice). Explanation of vocabulary study, homework & how to prepare for next class.
- 【第2回】  
 テーマ： Unit 1B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 1B. Reading Skill practice. Explanation of vocabulary quizzes. Graded Reader and Moodle Quiz explanation. Graded Reader reading time.
- 【第3回】  
 テーマ： Unit 1 Review & Video  
 内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 1. Review Unit 1 reading skills. Video activities. Graded Reader reading time.
- 【第4回】  
 テーマ： Unit 2A  
 内容・方法： Unit 2A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第5回】  
 テーマ： Unit 2B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 2B. Reading Skill practice.
- 【第6回】  
 テーマ： Unit 2 Review & Video  
 内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 2. Review Unit 2 reading skills. Video activities.
- 【第7回】  
 テーマ： Unit 3A  
 内容・方法： Unit 3A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第8回】  
 テーマ： Unit 3B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 3B. Reading Skill practice.
- 【第9回】  
 テーマ： Midterm in-class evaluation  
 内容・方法： Review of Units 1-3, midterm in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals & progress check. Grade review.
- 【第10回】  
 テーマ： Unit 4A  
 内容・方法： Unit 4A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第11回】  
 テーマ： Unit 4B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 4B. Reading Skill practice.
- 【第12回】  
 テーマ： Unit 4 Review & Video

内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 3. Review Unit 4 reading skills. Video activities.  
 【第13回】  
 テーマ： Unit 5A  
 内容・方法： Unit 5A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.  
 【第14回】  
 テーマ： Unit 5B  
 内容・方法： Vocabulary Review; Unit 5B. Reading Skill practice.  
 【第15回】  
 テーマ： Course Review, Final in-class evaluation  
 内容・方法： Review of Units 4-5, final in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals. Grade review. Explanation of final evaluation report.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。  
 A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Any text activities not completed during the class time will be assigned.

【第1回】  
 事前学修課題： Read the course outline.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第2回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第3回】  
 事前学修課題： Review the units studied  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第4回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第5回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第6回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第7回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第8回】  
 事前学修課題： Review & Evaluation.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第9回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第10回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第11回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第12回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第13回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第14回】  
 事前学修課題： Review & Evaluation.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第15回】  
 事前学修課題： Semester Review.  
 事後学修課題： Final report submission.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. Extensive reading word count will be reported on a weekly basis.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments



completed as homework and graded reader reading assignments, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

Grade breakdown:

1. Weekly assignments (30%)
2. Vocabulary quizzes (20%)
3. Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)
4. In-class reading evaluations (20%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Vocabulary quizzes (20%); In-class evaluations (20%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Weekly assignments (30%); Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading Explorer Foundations (3rd Edition) Student Book. David Bohlke; Becky Tarver Chase (2020). National Geographic Learning (Cengage Learning). ISBN: 978-0-357-11628-9
------	--

参考書	Provided by the instructor as needed.
-----	---------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is highly recommended that students continue to take Reading II in the second semester.</p> <p>Notes:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</li> <li>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</li> <li>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</li> <li>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</li> <li>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</li> </ol>
---------------	--

授業コード	13100803	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	総合英語 I [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. ナデュー				
シラバス執筆(主)	A. ナデュー				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course students will explicitly learn and practice skills and strategies to enhance reading comprehension. This will be done by working with a variety of reading passages from the textbook as well as graded readers. Students will focus on using and applying reading strategies and skills. As vocabulary is essential to reading, there will be a strong focus on building vocabulary including regular vocabulary quizzes and assignments.

Extensive reading helps build vocabulary and understand grammar. It also builds reading speed and reading fluency. Students will read graded readers on a weekly basis and take the quizzes with the aim to achieve a specific target of words (30,000 words) read per semester. Course information, class materials and assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Build reading skills including previewing, predicting, skimming, scanning, identifying the main idea, identifying key details, and making inferences about a passage from the textbook
2. Use strategies for organizing information including in charts and summaries
3. Apply reading strategies to other texts including graded readers, websites, news articles, etc.
4. Employ a variety of vocabulary-learning strategies and develop vocabulary skills.
5. Read extensively to develop reading speed and fluency.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Class Orientation / Unit 1A  
 内容・方法: Registration for Google Classroom. Introduction to course goals. Introduction to textbook (Unit 1A, Reading Skill practice). Explanation of vocabulary study, homework & how to prepare for next class.
- 【第2回】  
 テーマ: Unit 1B  
 内容・方法: Vocabulary review. Unit 1B. Reading Skill practice. Explanation of vocabulary quizzes. Graded Reader and Moodle Quiz explanation. Graded Reader reading time.
- 【第3回】  
 テーマ: Unit 1 Review & Video  
 内容・方法: Vocabulary review and Vocabulary Quiz 1. Review Unit 1 reading skills. Video activities. Graded Reader reading time.
- 【第4回】  
 テーマ: Unit 2A  
 内容・方法: Unit 2A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第5回】  
 テーマ: Unit 2B  
 内容・方法: Vocabulary review. Unit 2B. Reading Skill practice.
- 【第6回】  
 テーマ: Unit 2 Review & Video  
 内容・方法: Vocabulary review and Vocabulary Quiz 2. Review Unit 2 reading skills. Video activities.
- 【第7回】  
 テーマ: Unit 3A  
 内容・方法: Unit 3A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第8回】  
 テーマ: Unit 3B  
 内容・方法: Vocabulary review. Unit 3B. Reading Skill practice.
- 【第9回】  
 テーマ: Midterm in-class evaluation  
 内容・方法: Review of Units 1-3, midterm in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals & progress check. Grade review.
- 【第10回】  
 テーマ: Unit 4A  
 内容・方法: Unit 4A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第11回】  
 テーマ: Unit 4B  
 内容・方法: Vocabulary review. Unit 4B. Reading Skill practice.
- 【第12回】  
 テーマ: Unit 4 Review & Video

内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 3. Review Unit 4 reading skills. Video activities.  
 【第13回】  
 テーマ： Unit 5A  
 内容・方法： Unit 5A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.  
 【第14回】  
 テーマ： Unit 5B  
 内容・方法： Vocabulary Review; Unit 5B. Reading Skill practice.  
 【第15回】  
 テーマ： Course Review, Final in-class evaluation  
 内容・方法： Review of Units 4-5, final in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals. Grade review. Explanation of final evaluation report.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。  
 A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Any text activities not completed during the class time will be assigned.

【第1回】  
 事前学修課題： Read the course outline.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第2回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第3回】  
 事前学修課題： Review the units studied  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第4回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第5回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第6回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第7回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第8回】  
 事前学修課題： Review & Evaluation.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第9回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第10回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第11回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第12回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第13回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第14回】  
 事前学修課題： Review & Evaluation.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第15回】  
 事前学修課題： Semester Review.  
 事後学修課題： Final report submission.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. Extensive reading word count will be reported on a weekly basis.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments

completed as homework and graded reader reading assignments, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

Grade breakdown:

1. Weekly assignments (30%)
2. Vocabulary quizzes (20%)
3. Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)
4. In-class reading evaluations (20%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Vocabulary quizzes (20%); In-class evaluations (20%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Weekly assignments (30%); Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading Explorer Foundations (3rd Edition) Student Book. David Bohlke; Becky Tarver Chase (2020). National Geographic Learning (Cengage Learning). ISBN: 978-0-357-11628-9
------	--

参考書	Provided by the instructor as needed.
-----	---------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is highly recommended that students continue to take Reading II in the second semester.</p> <p>Notes:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</li> <li>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</li> <li>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</li> <li>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</li> <li>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</li> </ol>
---------------	--

授業コード	13100901	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	総合英語Ⅱ [対面]				
シラバス執筆(全員)	G. S. ジョン=バプティースト				
シラバス執筆(主)	G. S. ジョン=バプティースト				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course students will explicitly learn and practice skills and strategies to enhance reading comprehension. This will be done by working with a variety of reading passages from the textbook as well as graded readers. Students will focus on using and applying reading strategies and skills. As vocabulary is essential to reading, there will be a strong focus on building vocabulary including regular vocabulary quizzes and assignments.

Extensive reading helps build vocabulary and understand grammar. It also builds reading speed and reading fluency. Students will read graded readers on a weekly basis and take the quizzes with the aim to achieve a specific target of words (30,000 words) read per semester. Course information, class materials and assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Build reading skills including previewing, predicting, skimming, scanning, identifying the main idea, identifying key details, and making inferences about a passage from the textbook
2. Use strategies for organizing information including in charts and summaries
3. Apply reading strategies to other texts including graded readers, websites, news articles, etc.
4. Employ a variety of vocabulary-learning strategies and develop vocabulary skills.
5. Read extensively to develop reading speed and fluency.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ： Class Orientation / Unit 7A  
 内容・方法： Registration for Google Classroom. Introduction to course goals. Introduction to textbook (Unit 1A, Reading Skill practice). Explanation of vocabulary study, homework & how to prepare for next class.
- 【第2回】  
 テーマ： Unit 7B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 7B. Reading Skill practice. Explanation of vocabulary quizzes. Graded Reader and Moodle Quiz explanation. Graded Reader reading time.
- 【第3回】  
 テーマ： Unit 7 Review & Video  
 内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 1. Review Unit 7 reading skills. Video activities. Graded Reader reading time.
- 【第4回】  
 テーマ： Unit 8A  
 内容・方法： Unit 2A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第5回】  
 テーマ： Unit 8B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 8B. Reading Skill practice.
- 【第6回】  
 テーマ： Unit 8 Review & Video  
 内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 2. Review Unit 8 reading skills. Video activities.
- 【第7回】  
 テーマ： Unit 9A  
 内容・方法： Unit 9A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第8回】  
 テーマ： Unit 9B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 9B. Reading Skill practice.
- 【第9回】  
 テーマ： Midterm in-class evaluation  
 内容・方法： Review of Units 7-9, midterm in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals & progress check. Grade review.
- 【第10回】  
 テーマ： Unit 10A  
 内容・方法： Unit 10A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第11回】  
 テーマ： Unit 10B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 10B. Reading Skill practice.
- 【第12回】  
 テーマ： Unit 10 Review & Video

内容・方法：Vocabulary review and Vocabulary Quiz 3. Review Unit 10 reading skills. Video activities.

【第13回】

テーマ：Unit 11A

内容・方法：Unit 11A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

【第14回】

テーマ：Unit 11B

内容・方法：Vocabulary Review; Unit 11B. Reading Skill practice.

【第15回】

テーマ：Course Review, Final in-class evaluation

内容・方法：Review of Units 10-11, final in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals. Grade review. Explanation of final evaluation report.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Any text activities not completed during the class time will be assigned.

【第1回】

事前学修課題：Read the course outline.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises.

【第2回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第3回】

事前学修課題：Review the units studied

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第4回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第5回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第6回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第7回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第8回】

事前学修課題：Review & Evaluation.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第9回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第10回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第11回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第12回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第13回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第14回】

事前学修課題：Review & Evaluation.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第15回】

事前学修課題：Semester Review.

事後学修課題：Final report submission.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. Extensive reading word count will be reported on a weekly basis.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments



completed as homework and graded reader reading assignments, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

Grade breakdown:

1. Weekly assignments (30%)
2. Vocabulary quizzes (20%)
3. Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)
4. In-class reading evaluations (20%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Vocabulary quizzes (20%); In-class evaluations (20%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Weekly assignments (30%); Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading Explorer Foundations (3rd Edition) Student Book. David Bohlke; Becky Tarver Chase (2020). National Geographic Learning (Cengage Learning). ISBN: 978-0-357-11628-9
------	--

参考書	Provided by the instructor as needed.
-----	---------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is recommended that students have taken Reading I in the previous semester</p> <p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--

授業コード	13100902	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	総合英語Ⅱ [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. N. ゴーフ				
シラバス執筆(主)	S. N. ゴーフ				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course students will explicitly learn and practice skills and strategies to enhance reading comprehension. This will be done by working with a variety of reading passages from the textbook as well as graded readers. Students will focus on using and applying reading strategies and skills. As vocabulary is essential to reading, there will be a strong focus on building vocabulary including regular vocabulary quizzes and assignments.

Extensive reading helps build vocabulary and understand grammar. It also builds reading speed and reading fluency. Students will read graded readers on a weekly basis and take the quizzes with the aim to achieve a specific target of words (30,000 words) read per semester. Course information, class materials and assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Build reading skills including previewing, predicting, skimming, scanning, identifying the main idea, identifying key details, and making inferences about a passage from the textbook
2. Use strategies for organizing information including in charts and summaries
3. Apply reading strategies to other texts including graded readers, websites, news articles, etc.
4. Employ a variety of vocabulary-learning strategies and develop vocabulary skills.
5. Read extensively to develop reading speed and fluency.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ： Class Orientation / Unit 7A  
 内容・方法： Registration for Google Classroom. Introduction to course goals. Introduction to textbook (Unit 1A, Reading Skill practice). Explanation of vocabulary study, homework & how to prepare for next class.
- 【第2回】  
 テーマ： Unit 7B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 7B. Reading Skill practice. Explanation of vocabulary quizzes. Graded Reader and Moodle Quiz explanation. Graded Reader reading time.
- 【第3回】  
 テーマ： Unit 7 Review & Video  
 内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 1. Review Unit 7 reading skills. Video activities. Graded Reader reading time.
- 【第4回】  
 テーマ： Unit 8A  
 内容・方法： Unit 2A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第5回】  
 テーマ： Unit 8B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 8B. Reading Skill practice.
- 【第6回】  
 テーマ： Unit 8 Review & Video  
 内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 2. Review Unit 8 reading skills. Video activities.
- 【第7回】  
 テーマ： Unit 9A  
 内容・方法： Unit 9A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第8回】  
 テーマ： Unit 9B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 9B. Reading Skill practice.
- 【第9回】  
 テーマ： Midterm in-class evaluation  
 内容・方法： Review of Units 7-9, midterm in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals & progress check. Grade review.
- 【第10回】  
 テーマ： Unit 10A  
 内容・方法： Unit 10A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第11回】  
 テーマ： Unit 10B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 10B. Reading Skill practice.
- 【第12回】  
 テーマ： Unit 10 Review & Video

内容・方法：Vocabulary review and Vocabulary Quiz 3. Review Unit 10 reading skills. Video activities.

【第13回】

テーマ：Unit 11A

内容・方法：Unit 11A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

【第14回】

テーマ：Unit 11B

内容・方法：Vocabulary Review; Unit 11B. Reading Skill practice.

【第15回】

テーマ：Course Review, Final in-class evaluation

内容・方法：Review of Units 10-11, final in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals. Grade review. Explanation of final evaluation report.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Any text activities not completed during the class time will be assigned.

【第1回】

事前学修課題：Read the course outline.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises.

【第2回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第3回】

事前学修課題：Review the units studied

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第4回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第5回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第6回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第7回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第8回】

事前学修課題：Review & Evaluation.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第9回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第10回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第11回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第12回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第13回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第14回】

事前学修課題：Review & Evaluation.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第15回】

事前学修課題：Semester Review.

事後学修課題：Final report submission.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. Extensive reading word count will be reported on a weekly basis.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments

completed as homework and graded reader reading assignments, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

Grade breakdown:

1. Weekly assignments (30%)
2. Vocabulary quizzes (20%)
3. Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)
4. In-class reading evaluations (20%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Vocabulary quizzes (20%); In-class evaluations (20%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Weekly assignments (30%); Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading Explorer Foundations (3rd Edition) Student Book. David Bohlke; Becky Tarver Chase (2020). National Geographic Learning (Cengage Learning). ISBN: 978-0-357-11628-9
------	--

参考書	Provided by the instructor as needed.
-----	---------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is recommended that students have taken Reading I in the previous semester</p> <p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.          詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).          5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.          遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.          90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.          BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13100903	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	総合英語Ⅱ [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. ナデュー				
シラバス執筆(主)	A. ナデュー				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course students will explicitly learn and practice skills and strategies to enhance reading comprehension. This will be done by working with a variety of reading passages from the textbook as well as graded readers. Students will focus on using and applying reading strategies and skills. As vocabulary is essential to reading, there will be a strong focus on building vocabulary including regular vocabulary quizzes and assignments.

Extensive reading helps build vocabulary and understand grammar. It also builds reading speed and reading fluency. Students will read graded readers on a weekly basis and take the quizzes with the aim to achieve a specific target of words (30,000 words) read per semester. Course information, class materials and assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Build reading skills including previewing, predicting, skimming, scanning, identifying the main idea, identifying key details, and making inferences about a passage from the textbook
2. Use strategies for organizing information including in charts and summaries
3. Apply reading strategies to other texts including graded readers, websites, news articles, etc.
4. Employ a variety of vocabulary-learning strategies and develop vocabulary skills.
5. Read extensively to develop reading speed and fluency.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Class Orientation / Unit 7A  
 内容・方法: Registration for Google Classroom. Introduction to course goals. Introduction to textbook (Unit 1A, Reading Skill practice). Explanation of vocabulary study, homework & how to prepare for next class.
- 【第2回】  
 テーマ: Unit 7B  
 内容・方法: Vocabulary review. Unit 7B. Reading Skill practice. Explanation of vocabulary quizzes. Graded Reader and Moodle Quiz explanation. Graded Reader reading time.
- 【第3回】  
 テーマ: Unit 7 Review & Video  
 内容・方法: Vocabulary review and Vocabulary Quiz 1. Review Unit 7 reading skills. Video activities. Graded Reader reading time.
- 【第4回】  
 テーマ: Unit 8A  
 内容・方法: Unit 2A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第5回】  
 テーマ: Unit 8B  
 内容・方法: Vocabulary review. Unit 8B. Reading Skill practice.
- 【第6回】  
 テーマ: Unit 8 Review & Video  
 内容・方法: Vocabulary review and Vocabulary Quiz 2. Review Unit 8 reading skills. Video activities.
- 【第7回】  
 テーマ: Unit 9A  
 内容・方法: Unit 9A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第8回】  
 テーマ: Unit 9B  
 内容・方法: Vocabulary review. Unit 9B. Reading Skill practice.
- 【第9回】  
 テーマ: Midterm in-class evaluation  
 内容・方法: Review of Units 7-9, midterm in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals & progress check. Grade review.
- 【第10回】  
 テーマ: Unit 10A  
 内容・方法: Unit 10A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第11回】  
 テーマ: Unit 10B  
 内容・方法: Vocabulary review. Unit 10B. Reading Skill practice.
- 【第12回】  
 テーマ: Unit 10 Review & Video

内容・方法：Vocabulary review and Vocabulary Quiz 3. Review Unit 10 reading skills. Video activities.

【第13回】

テーマ：Unit 11A

内容・方法：Unit 11A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

【第14回】

テーマ：Unit 11B

内容・方法：Vocabulary Review; Unit 11B. Reading Skill practice.

【第15回】

テーマ：Course Review, Final in-class evaluation

内容・方法：Review of Units 10-11, final in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals. Grade review. Explanation of final evaluation report.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Any text activities not completed during the class time will be assigned.

【第1回】

事前学修課題：Read the course outline.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises.

【第2回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第3回】

事前学修課題：Review the units studied

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第4回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第5回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第6回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第7回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第8回】

事前学修課題：Review & Evaluation.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第9回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第10回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第11回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第12回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第13回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第14回】

事前学修課題：Review & Evaluation.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第15回】

事前学修課題：Semester Review.

事後学修課題：Final report submission.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. Extensive reading word count will be reported on a weekly basis.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments



completed as homework and graded reader reading assignments, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

Grade breakdown:

1. Weekly assignments (30%)
2. Vocabulary quizzes (20%)
3. Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)
4. In-class reading evaluations (20%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Vocabulary quizzes (20%); In-class evaluations (20%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Weekly assignments (30%); Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading Explorer Foundations (3rd Edition) Student Book. David Bohlke; Becky Tarver Chase (2020). National Geographic Learning (Cengage Learning). ISBN: 978-0-357-11628-9
------	--

参考書	Provided by the instructor as needed.
-----	---------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is recommended that students have taken Reading I in the previous semester</p> <p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--

授業コード	13086301	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	英語プレゼンテーション I [対面]				
シラバス執筆(全員)	J.D. ラッセル				
シラバス執筆(主)	J.D. ラッセル				
開講年次	カリキュラムによる	開講期	前期	単位数	1単位

### 授業の目的・概要

In this course, students will learn basic speaking and listening skills by communicating in real-life situations on a variety of topics. There will be opportunities for discussion and idea development, but the focus of the course will be on listening. Vocabulary and grammar related to the topics and how to express opinions on the topics will also be focused on. With practice, students will become comfortable dealing with difficult content and vocabulary that they have not learned yet.

### 到達目標

The objectives of this class are to

- (1) develop basic English communication skills for everyday situations and
- (2) enable students to speak about a variety of topics.
- (3) build vocabulary
- (4) build grammar

### 授業計画

- 【第1回】 Introductions, course explanation, Google Classroom registration
- 【第2回】 Unit 1: Families
- 【第3回】 Unit 1: Jobs (introduction)
- 【第4回】 Unit 1: Countries
- 【第5回】 Unit 2: Seasons & Weather
- 【第6回】 Unit 2: Colors
- 【第7回】 Unit 2: Travel
- 【第8回】 Review Test Units 1-2
- 【第9回】 Unit 3: Verbs & Time Expressions
- 【第10回】 Unit 3: Lifestyle
- 【第11回】 Unit 3: Education
- 【第12回】 Unit 4: Places
- 【第13回】 Unit 4: Giving Directions
- 【第14回】 Unit 4: Geography
- 【第15回】 Review Test Units 3-4, final project explanation

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】
- ①事前学修課題：buy the textbook. Review the first unit.
  - ②事後学修課題： Homework assignments and study for quiz

- 【第2回】 - 【第7回】
- ①事前学修課題：Review previous class content
  - ②事後学修課題： Homework assignments and study for quiz

- 【第8回】
- ①事前学修課題：Review test Units 1-2
  - ②事後学修課題：Homework assignments and study for quiz

- 【第9回】 - 【第14回】
- ①事前学修課題：Review previous class content
  - ②事後学修課題： Homework assignments and study for quiz

- 【第15回】
- ①事前学修課題：Review test Units 3-4
  - ②事後学修課題：Check grades on Google Classroom, Submit the final evaluation

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given during the semester and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

成績評価の方法・基準(方針)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

Active participation in class (10%)

Vocabulary quizzes (10%),

Semester evaluations (30%)

Homework assignments (25%)

Final evaluation exam (25%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation in class (10%), vocabulary quizzes (10%) and semester evaluations (30%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (25%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	25	Final evaluation exam (25%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Unlock Level 1 Listening, Speaking & Critical Thinking Student's Book, Mob App and Online Workbook w/ Downloadable Audio and Video. N. M. White, Susan Peterson, Nancy Jordan, Chris Sowton, Cambridge University Press; 2nd edition (December 29, 2018), 9781009031455
------	---

参考書	0
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13086302	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	英語プレゼンテーション I [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. J. カー				
シラバス執筆(主)	S. J. カー				
開講年次	カリキュラムによる	開講期	前期	単位数	1単位

### 授業の目的・概要

In this course, students will learn basic speaking and listening skills by communicating in real-life situations on a variety of topics. There will be opportunities for discussion and idea development, but the focus of the course will be on listening. Vocabulary and grammar related to the topics and how to express opinions on the topics will also be focused on. With practice, students will become comfortable dealing with difficult content and vocabulary that they have not learned yet.

### 到達目標

The objectives of this class are to

- (1) develop basic English communication skills for everyday situations and
- (2) enable students to speak about a variety of topics.
- (3) build vocabulary
- (4) build grammar

### 授業計画

- 【第1回】 Introductions, course explanation, Google Classroom registration
- 【第2回】 Unit 1: Families
- 【第3回】 Unit 1: Jobs (introduction)
- 【第4回】 Unit 1: Countries
- 【第5回】 Unit 2: Seasons & Weather
- 【第6回】 Unit 2: Colors
- 【第7回】 Unit 2: Travel
- 【第8回】 Review Test Units 1-2
- 【第9回】 Unit 3: Verbs & Time Expressions
- 【第10回】 Unit 3: Lifestyle
- 【第11回】 Unit 3: Education
- 【第12回】 Unit 4: Places
- 【第13回】 Unit 4: Giving Directions
- 【第14回】 Unit 4: Geography
- 【第15回】 Review Test Units 3-4, final project explanation

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】
- ①事前学修課題: buy the textbook. Review the first unit.
  - ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

- 【第2回】 - 【第7回】
- ①事前学修課題: Review previous class content
  - ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

- 【第8回】
- ①事前学修課題: Review test Units 1-2
  - ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

- 【第9回】 - 【第14回】
- ①事前学修課題: Review previous class content
  - ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

- 【第15回】
- ①事前学修課題: Review test Units 3-4
  - ②事後学修課題: Check grades on Google Classroom, Submit the final evaluation

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given during the semester and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

成績評価の方法・基準(方針)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

Active participation in class (10%)

Vocabulary quizzes (10%),

Semester evaluations (30%)

Homework assignments (25%)

Final evaluation exam (25%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation in class (10%), vocabulary quizzes (10%) and semester evaluations (30%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (25%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	25	Final evaluation exam (25%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Unlock Level 1 Listening, Speaking & Critical Thinking Student's Book, Mob App and Online Workbook w/ Downloadable Audio and Video. N. M. White, Susan Peterson, Nancy Jordan, Chris Sowton, Cambridge University Press; 2nd edition (December 29, 2018), 9781009031455
------	---

参考書	0
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13086401	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	英語プレゼンテーションⅡ [対面]				
シラバス執筆(全員)	J.D. ラッセル				
シラバス執筆(主)	J.D. ラッセル				
開講年次	カリキュラムによる	開講期	後期	単位数	1単位

### 授業の目的・概要

In this course, students will learn basic speaking and listening skills by communicating in real-life situations on a variety of topics. There will be opportunities for discussion and idea development, but the focus of the course will be on listening. Vocabulary and grammar related to the topics and how to express opinions on the topics will also be focused on. With practice, students will become comfortable dealing with difficult content and vocabulary that they have not learned yet.

### 到達目標

The objectives of this class are to

- (1) develop basic English communication skills for everyday situations and
- (2) enable students to speak about a variety of topics.
- (3) build vocabulary
- (4) build grammar

### 授業計画

- 【第1回】 Introductions, course explanation, Google Classroom registration, Review of Semester course
- 【第2回】 Unit 5: Jobs (details)
- 【第3回】 Unit 5: Comparing
- 【第4回】 Unit 5: Opinions I
- 【第5回】 Unit 6: Furniture
- 【第6回】 Unit 6: Opinions II
- 【第7回】 Unit 6: Prepositions
- 【第8回】 Review Test Units 5-6
- 【第9回】 Unit 7: Likes/Dislikes
- 【第10回】 Unit 7: Food
- 【第11回】 Unit 7: Numbers
- 【第12回】 Unit 8: Transportation
- 【第13回】 Unit 8: Urban Life
- 【第14回】 Unit 8: Problems & Solutions
- 【第15回】 Review Test Units 7-8, final project explanation

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

#### 【第1回】

- ①事前学修課題: buy the textbook. Review the first unit
- ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

#### 【第2回】 - 【第7回】

- ①事前学修課題: Review previous class content
- ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

#### 【第8回】

- ①事前学修課題: Review test Units 5-6
- ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

#### 【第9回】 - 【第14回】

- ①事前学修課題: Review previous class content
- ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

#### 【第15回】

- ①事前学修課題: Review test Units 7-8
- ②事後学修課題: Check grades on Google Classroom, Submit the final evaluation

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given during the semester and before the final class.



3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

Active participation in class (10%)

Vocabulary quizzes (10%),

Semester evaluations (30%)

Homework assignments (25%)

Final evaluation exam (25%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation in class (10%), vocabulary quizzes (10%) and semester evaluations (30%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (25%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	25	Final evaluation exam (25%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Unlock Level 1 Listening, Speaking & Critical Thinking Student's Book, Mob App and Online Workbook w/ Downloadable Audio and Video. N. M. White, Susan Peterson, Nancy Jordan, Chris Sowton, Cambridge University Press; 2nd edition (December 29, 2018), 9781009031455
------	---

参考書	0
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13086402	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	英語プレゼンテーションⅡ [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. J. カー				
シラバス執筆(主)	S. J. カー				
開講年次	カリキュラムによる	開講期	後期	単位数	1単位

### 授業の目的・概要

In this course, students will learn basic speaking and listening skills by communicating in real-life situations on a variety of topics. There will be opportunities for discussion and idea development, but the focus of the course will be on listening. Vocabulary and grammar related to the topics and how to express opinions on the topics will also be focused on. With practice, students will become comfortable dealing with difficult content and vocabulary that they have not learned yet.

### 到達目標

The objectives of this class are to

- (1) develop basic English communication skills for everyday situations and
- (2) enable students to speak about a variety of topics.
- (3) build vocabulary
- (4) build grammar

### 授業計画

- 【第1回】 Introductions, course explanation, Google Classroom registration, Review of Semester course
- 【第2回】 Unit 5: Jobs (details)
- 【第3回】 Unit 5: Comparing
- 【第4回】 Unit 5: Opinions I
- 【第5回】 Unit 6: Furniture
- 【第6回】 Unit 6: Opinions II
- 【第7回】 Unit 6: Prepositions
- 【第8回】 Review Test Units 5-6
- 【第9回】 Unit 7: Likes/Dislikes
- 【第10回】 Unit 7: Food
- 【第11回】 Unit 7: Numbers
- 【第12回】 Unit 8: Transportation
- 【第13回】 Unit 8: Urban Life
- 【第14回】 Unit 8: Problems & Solutions
- 【第15回】 Review Test Units 7-8, final project explanation

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

#### 【第1回】

- ①事前学修課題: buy the textbook. Review the first unit
- ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

#### 【第2回】 - 【第7回】

- ①事前学修課題: Review previous class content
- ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

#### 【第8回】

- ①事前学修課題: Review test Units 5-6
- ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

#### 【第9回】 - 【第14回】

- ①事前学修課題: Review previous class content
- ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

#### 【第15回】

- ①事前学修課題: Review test Units 7-8
- ②事後学修課題: Check grades on Google Classroom, Submit the final evaluation

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given during the semester and before the final class.

3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

Active participation in class (10%)

Vocabulary quizzes (10%),

Semester evaluations (30%)

Homework assignments (25%)

Final evaluation exam (25%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation in class (10%), vocabulary quizzes (10%) and semester evaluations (30%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (25%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	25	Final evaluation exam (25%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Unlock Level 1 Listening, Speaking & Critical Thinking Student's Book, Mob App and Online Workbook w/ Downloadable Audio and Video. N. M. White, Susan Peterson, Nancy Jordan, Chris Sowton, Cambridge University Press; 2nd edition (December 29, 2018), 9781009031455
------	---

参考書	0
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13099701	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	異文化間英語コミュニケーション [対面]				
シラバス執筆(全員)	P. J. ベイリー				
シラバス執筆(主)	P. J. ベイリー				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

Through the practice of active learning in the classroom in every class throughout the semester, students will develop their skills in both conversation and public speaking to better prepare them for real life speaking situations, both informal and formal. To succeed in these goals, students will be involved in conversation and presentation tasks in pairs and groups, as well as performing evaluated presentations. All activities will be completed in English and will include individual, pair, and group work.

This is an advanced English course for 3rd and 4th year IEP students or those who have a TOEIC score of 550 or higher.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Organise and deliver presentations confidently in English
2. Use eye contact, posture, and gestures effectively
3. Create visually effective slideshows
4. Develop their knowledge of the language used in presentations

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ: Course Orientation and Summer Vacation  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第2回】  
テーマ: Unit 6  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第3回】  
テーマ: Unit 6  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第4回】  
テーマ: Unit 7  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第5回】  
テーマ: Unit 7  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第6回】  
テーマ: Unit 8  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第7回】  
テーマ: Unit 8  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第8回】  
テーマ: Unit 9  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第9回】  
テーマ: Unit 9  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第10回】  
テーマ: Unit 10  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第11回】  
テーマ: Unit 10  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.

teacher.

【第12回】

テーマ： Units 6 - 10 Review Test

内容・方法： Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.

【第13回】

テーマ： Final Presentation Planning

内容・方法： Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.

【第14回】

テーマ： Final Presentation Planning and Practice

内容・方法： Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.

【第15回】

テーマ： Final Presentation

内容・方法： Final Presentations, feedback and reflection.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題： None

事後学修課題： Review

【第2回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題： Review lesson content and complete online study assignments.

【第3回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題： Review lesson content and complete online study assignments.

【第4回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題： Review lesson content and complete online study assignments.

【第5回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題： Review lesson content and complete online study assignments.

【第6回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題： Review lesson content and complete online study assignments.

【第7回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題： Review lesson content and complete online study assignments.

【第8回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題： 事後学修課題： Review lesson content and complete online study assignments.

【第9回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題： Review lesson content and complete online study assignments.

【第10回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題： Review lesson content and complete online study assignments.

【第11回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題： Review Units 6 - 10

【第12回】

事前学修課題： Review Units 6 - 10

事後学修課題： Complete self-reflection

【第13回】

事前学修課題： Review

事後学修課題： Complete final presentation outline and slideshow

【第14回】

事前学修課題： Practice presentation

事後学修課題： Practice presentation

【第15回】

事前学修課題： Practice presentation

事後学修課題： Complete end-of-semester self-reflection

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly during classes and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class speaking and writing activities, online assignments completed as homework, vocabulary quizzes, mini-presentations and a final presentation. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse cannot pass (see attendance policy below).

In-class activities and active participation (20%)

Mini-presentations (10%)

Vocabulary quizzes (10%)

Units 1-5 Review Test (20%)

Online homework assignments (20%)

Final Presentation (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	In-class activities and active participation (20%), Mini-presentations (10%), vocabulary quizzes (10%), Units 1-5 Review Test (20%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	20	Online homework assignments (20%)	3, 4
定期試験	0	None.	
定期試験に代わるレポート等	20	Final Presentation (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	None.	

テキスト	Talking Point 2. Justin Harris / Paul Leeming. Abax ELT Publishing. 978-1-78547-064-6
------	---

参考書	Provided by instructor as necessary.
-----	--------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>This is an advanced English course for 3rd and 4th year IEP students or those who have a TOEIC score of 550 or higher.</p> <p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---



授業コード	13085901	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	ライティング応用 I [対面]				
シラバス執筆(全員)	P.L. ストリックランド				
シラバス執筆(主)	P.L. ストリックランド				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you improve the writing skills needed to express your ideas clearly and accurately. The writings are short and the skills gained will be useful for future writing tests. The skills include brainstorming, organizing, planning, formatting, and writing on given topics. You will learn about and practise language at sentence and paragraph level. You are expected to finish all writing and homework assignments. Handing in all your work is essential for passing this course.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Write paragraphs (original, well-formed paragraphs of 10–20 sentences including topic sentences, supporting details, and concluding sentences)
2. Edit paragraphs (peer editing as well as editing their own work based on teacher comments)
3. Use correct grammar in writing a variety of paragraph types
4. Build vocabulary (vocabulary words and language terms to talk about grammar and writing)

## 授業計画

【第 1 回】  
 テーマ： Unit 1  
 内容・方法： Introduction and Formatting

【第 2 回】  
 テーマ： Unit 1  
 内容・方法： Topic Sentences and Structure

【第 3 回】  
 テーマ： Unit 1  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 1; Writing Rules and Brainstorming

【第 4 回】  
 テーマ： Unit 2  
 内容・方法： Supporting Sentences

【第 5 回】  
 テーマ： Unit 2  
 内容・方法： Punctuation

【第 6 回】  
 テーマ： Unit 3  
 内容・方法： Concluding Sentences and Outlining

【第 7 回】  
 テーマ： Unit 3  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 2; Paragraph 1

【第 8 回】  
 テーマ： In-class Midterm Evaluation  
 内容・方法： Writing & Editing review, Unit 1–3 Evaluation

【第 9 回】  
 テーマ： Unit 4  
 内容・方法： Adding Details, Adjectives

【第 10 回】  
 テーマ： Unit 4  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 3; Paragraph 2

【第 11 回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： Comparison Signals

【第 12 回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： Paragraph 3

【第 13 回】  
 テーマ： Unit 6  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 4; Contrast Signals

【第 14 回】  
 テーマ： Unit 6  
 内容・方法： Textbook review, Paragraph 4

【第 15 回】  
 テーマ： In-class final evaluation  
 内容・方法： End of term evaluation for Units 1–6 & writing. Explanation of final report assignment.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

### 【第1回】

事前学修課題: None

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第2回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 6

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第3回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 9-10

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第4回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 12

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第5回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 15-16

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第6回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 18

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第7回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 21-22

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments. Prepare for midterm evaluation.

### 【第8回】

前学修課題: Review Units 1-3 for test.

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第9回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 24

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第10回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 27-28

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第11回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 32

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第12回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 36-37

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第13回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 40

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第14回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 43-44

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第15回】

事前学修課題: Review Units 4-6 for final evaluation. Prepare for end of term evaluation.

事後学修課題: Complete and submit the final evaluation assignment

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

Grade Breakdown:

- 1) Active participation (10%)

This means actively taking part in all in-class and Google Classroom writing activities. You are expected to enter on time, continue to participate for the whole class, and respond to the teacher and other students orally or through feedback options of the software.

- 2) Homework and preparation for classes (25%)

- 3) In-class evaluations and other in-class assignments (40), vocabulary quizzes (15)

- 4) Final Evaluation Assignment (10%)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Please contact your individual instructor for information about coursework and grading policy.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	55	In-class evaluations and other in-class assignments (40), vocabulary quizzes (15)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (25)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	Final Evaluation (10)	1, 2, 3
その他	10	Active participation during in-class activities (10)	1, 2, 3, 4

テキスト	Real Writing, Mariko Kawasaki, Ayed Hasian, Samuel Haugh, Yoko Nakano, Seishirou Ibaraki; Nan'un-do 2019 978-4-523-17886-6
------	---

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is highly recommended that students first take Writing I and II before taking this course. Students are also recommended to continue with Writing IV in the second semester.</p> <p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--

授業コード	13085902	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	ライティング応用 I [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. D. ラーダー				
シラバス執筆(主)	S. D. ラーダー				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you improve the writing skills needed to express your ideas clearly and accurately. The writings are short and the skills gained will be useful for future writing tests. The skills include brainstorming, organizing, planning, formatting, and writing on given topics. You will learn about and practise language at sentence and paragraph level. You are expected to finish all writing and homework assignments. Handing in all your work is essential for passing this course.

## 到達目標

- By successfully completing this course, students will be able to:
1. Write paragraphs (original, well-formed paragraphs of 10-20 sentences including topic sentences, supporting details, and concluding sentences)
  2. Edit paragraphs (peer editing as well as editing their own work based on teacher comments)
  3. Use correct grammar in writing a variety of paragraph types
  4. Build vocabulary (vocabulary words and language terms to talk about grammar and writing)

## 授業計画

- 【第 1 回】  
 テーマ: Unit 1  
 内容・方法: Introduction and Formatting
- 【第 2 回】  
 テーマ: Unit 1  
 内容・方法: Topic Sentences and Structure
- 【第 3 回】  
 テーマ: Unit 1  
 内容・方法: Vocabulary Quiz 1; Writing Rules and Brainstorming
- 【第 4 回】  
 テーマ: Unit 2  
 内容・方法: Supporting Sentences
- 【第 5 回】  
 テーマ: Unit 2  
 内容・方法: Punctuation
- 【第 6 回】  
 テーマ: Unit 3  
 内容・方法: Concluding Sentences and Outlining
- 【第 7 回】  
 テーマ: Unit 3  
 内容・方法: Vocabulary Quiz 2; Paragraph 1
- 【第 8 回】  
 テーマ: In-class Midterm Evaluation  
 内容・方法: Writing & Editing review, Unit 1-3 Evaluation
- 【第 9 回】  
 テーマ: Unit 4  
 内容・方法: Adding Details, Adjectives
- 【第 10 回】  
 テーマ: Unit 4  
 内容・方法: Vocabulary Quiz 3; Paragraph 2
- 【第 11 回】  
 テーマ: Unit 5  
 内容・方法: Comparison Signals
- 【第 12 回】  
 テーマ: Unit 5  
 内容・方法: Paragraph 3
- 【第 13 回】  
 テーマ: Unit 6  
 内容・方法: Vocabulary Quiz 4; Contrast Signals
- 【第 14 回】  
 テーマ: Unit 6  
 内容・方法: Textbook review, Paragraph 4
- 【第 15 回】  
 テーマ: In-class final evaluation  
 内容・方法: End of term evaluation for Units 1-6 & writing. Explanation of final report assignment.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

### 【第1回】

事前学修課題: None

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第2回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 6

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第3回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 9-10

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第4回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 12

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第5回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 15-16

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第6回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 18

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第7回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 21-22

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments. Prepare for midterm evaluation.

### 【第8回】

前学修課題: Review Units 1-3 for test.

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第9回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 24

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第10回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 27-28

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第11回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 32

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第12回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 36-37

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第13回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 40

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第14回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 43-44

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第15回】

事前学修課題: Review Units 4-6 for final evaluation. Prepare for end of term evaluation.

事後学修課題: Complete and submit the final evaluation assignment

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

Grade Breakdown:

- 1) Active participation (10%)

This means actively taking part in all in-class and Google Classroom writing activities. You are expected to enter on time, continue to participate for the whole class, and respond to the teacher and other students orally or through feedback options of the software.

- 2) Homework and preparation for classes (25%)

- 3) In-class evaluations and other in-class assignments (40), vocabulary quizzes (15)

- 4) Final Evaluation Assignment (10%)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Please contact your individual instructor for information about coursework and grading policy.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	55	In-class evaluations and other in-class assignments (40), vocabulary quizzes (15)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (25)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	Final Evaluation (10)	1, 2, 3
その他	10	Active participation during in-class activities (10)	1, 2, 3, 4

テキスト	Real Writing, Mariko Kawasaki, Ayed Hasian, Samuel Haugh, Yoko Nakano, Seishirou Ibaraki; Nan'un-do 2019 978-4-523-17886-6
------	---

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is highly recommended that students first take Writing I and II before taking this course. Students are also recommended to continue with Writing IV in the second semester.</p> <p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--



授業コード	13086001	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	ライティング応用Ⅱ [対面]				
シラバス執筆(全員)	P.L. ストリックランド				
シラバス執筆(主)	P.L. ストリックランド				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you improve the writing skills needed to express your ideas clearly and accurately. The writings are short and the skills gained will be useful for future writing tests. The skills include brainstorming, organizing, planning, formatting, and writing on given topics. You will learn about and practise language at sentence, paragraph, and short essay level. You are expected to finish all writing and homework assignments. Handing in all your work is essential for passing this course.

## 到達目標

- By successfully completing this course, students will be able to:
1. Write paragraphs (original, well-formed paragraphs of ~20 sentences including topic sentences, supporting details, and concluding sentences, and original essays of 3 – 4 paragraphs)
  2. Edit paragraphs and essays (peer editing as well as editing their own work based on teacher comments)
  3. Use correct grammar in writing a variety of paragraph and essay types
  4. Build vocabulary (vocabulary words and language terms to talk about grammar and writing)

## 授業計画

- 【第 1 回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： Review Units 1-6, Cause and Effect Signals
- 【第 2 回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： Paragraph 1
- 【第 3 回】  
 テーマ： Unit 8  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 1; Evidence Signals
- 【第 4 回】  
 テーマ： Unit 8  
 内容・方法： Paragraph 2
- 【第 5 回】  
 テーマ： Unit 9  
 内容・方法： Auxiliary Verbs, Structure
- 【第 6 回】  
 テーマ： Unit 9  
 内容・方法： Paragraph 3
- 【第 7 回】  
 テーマ： In-class Midterm Evaluation  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 2; Units 7-9 Evaluation
- 【第 8 回】  
 テーマ： Unit 10  
 内容・方法： Time Order Signals
- 【第 9 回】  
 テーマ： Unit 10  
 内容・方法： Paragraph 4
- 【第 10 回】  
 テーマ： Unit 11  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 3; Process Signals
- 【第 11 回】  
 テーマ： Unit 11  
 内容・方法： Paragraph 5
- 【第 12 回】  
 テーマ： Unit 13  
 内容・方法： Essay Structure
- 【第 13 回】  
 テーマ： Unit 13  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 4; Citations
- 【第 14 回】  
 テーマ： Units 13 & 14  
 内容・方法： Essay 1
- 【第 15 回】  
 テーマ： Review and Final Evaluation

内容・方法 : End of term evaluation. Review Units 10-14. Explanation of Final Report Exam & Begin writing

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。  
A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

#### 【第1回】

事前学修課題 : None  
事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第2回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 52-53  
事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第3回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 56  
事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第4回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 59-60  
事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第5回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 64  
事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第6回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 68-69  
事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第7回】

事前学修課題 : Review Units 7-9 for Test. Prepare for midterm evaluation.  
事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第8回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 72  
事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第9回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 75-77  
事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第10回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 80  
事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第11回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 84-85  
事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第12回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 96  
事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第13回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 100-101  
事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第14回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 104, 107, 109  
事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments.

#### 【第15回】

事前学修課題 : Review Units 10-14 for final evaluation. Prepare for end of term evaluation.  
事後学修課題 : Submit Final Evaluation

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework, and midterm, end of term, and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

Grade Breakdown:

- 1) Positive participation (10%)

This means actively taking part in all in-class and Google Classroom writing activities. You are expected to enter on time, continue to participate for the whole class, and respond to the teacher and other students orally or through feedback options of the software.

- 2) Homework and preparation for classes (25%)

- 3) Midterm and End of Term evaluations and other in-class assignments (40%), vocabulary quizzes (15%)  
 4) Final Evaluation Assignment (10%)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Please contact your individual instructor for information about coursework and grading policy.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	55	Midterm and End of Term Evaluations and other in-class assignments (40), vocabulary quizzes (15)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (25)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	Final Evaluation (10)	1, 2, 3
その他	10	Active participation during in-class activities (10)	1, 2, 3, 4

テキスト	Real Writing, Mariko Kawasaki, Ayed Hasian, Samuel Haugh, Yoko Nakano, Seishirou Ibaraki; Nan'un-do 2019 978-4-523-17886-6
------	---

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is highly recommended that students complete Writing III before taking this course.</p> <p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.        詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).        5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.        遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.        90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.        BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--

授業コード	13086002	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	ライティング応用Ⅱ [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. D. ラーダー				
シラバス執筆(主)	S. D. ラーダー				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you improve the writing skills needed to express your ideas clearly and accurately. The writings are short and the skills gained will be useful for future writing tests. The skills include brainstorming, organizing, planning, formatting, and writing on given topics. You will learn about and practise language at sentence, paragraph, and short essay level. You are expected to finish all writing and homework assignments. Handing in all your work is essential for passing this course.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Write paragraphs (original, well-formed paragraphs of ~20 sentences including topic sentences, supporting details, and concluding sentences, and original essays of 3 - 4 paragraphs)
2. Edit paragraphs and essays (peer editing as well as editing their own work based on teacher comments)
3. Use correct grammar in writing a variety of paragraph and essay types
4. Build vocabulary (vocabulary words and language terms to talk about grammar and writing)

## 授業計画

【第 1 回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： Review Units 1-6, Cause and Effect Signals

【第 2 回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： Paragraph 1

【第 3 回】  
 テーマ： Unit 8  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 1; Evidence Signals

【第 4 回】  
 テーマ： Unit 8  
 内容・方法： Paragraph 2

【第 5 回】  
 テーマ： Unit 9  
 内容・方法： Auxiliary Verbs, Structure

【第 6 回】  
 テーマ： Unit 9  
 内容・方法： Paragraph 3

【第 7 回】  
 テーマ： In-class Midterm Evaluation  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 2; Units 7-9 Evaluation

【第 8 回】  
 テーマ： Unit 10  
 内容・方法： Time Order Signals

【第 9 回】  
 テーマ： Unit 10  
 内容・方法： Paragraph 4

【第 10 回】  
 テーマ： Unit 11  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 3; Process Signals

【第 11 回】  
 テーマ： Unit 11  
 内容・方法： Paragraph 5

【第 12 回】  
 テーマ： Unit 13  
 内容・方法： Essay Structure

【第 13 回】  
 テーマ： Unit 13  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 4; Citations

【第 14 回】  
 テーマ： Units 13 & 14  
 内容・方法： Essay 1

【第 15 回】  
 テーマ： Review and Final Evaluation

内容・方法 : End of term evaluation. Review Units 10-14. Explanation of Final Report Exam & Begin writing

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。  
A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

#### 【第1回】

事前学修課題 : None

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第2回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 52-53

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第3回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 56

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第4回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 59-60

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第5回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 64

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第6回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 68-69

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第7回】

事前学修課題 : Review Units 7-9 for Test. Prepare for midterm evaluation.

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第8回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 72

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第9回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 75-77

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第10回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 80

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第11回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 84-85

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第12回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 96

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第13回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 100-101

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第14回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 104, 107, 109

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments.

#### 【第15回】

事前学修課題 : Review Units 10-14 for final evaluation. Prepare for end of term evaluation.

事後学修課題 : Submit Final Evaluation

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework, and midterm, end of term, and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

Grade Breakdown:

- 1) Positive participation (10%)

This means actively taking part in all in-class and Google Classroom writing activities. You are expected to enter on time, continue to participate for the whole class, and respond to the teacher and other students orally or through feedback options of the software.

- 2) Homework and preparation for classes (25%)

- 3) Midterm and End of Term evaluations and other in-class assignments (40%), vocabulary quizzes (15%)  
 4) Final Evaluation Assignment (10%)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Please contact your individual instructor for information about coursework and grading policy.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	55	Midterm and End of Term Evaluations and other in-class assignments (40), vocabulary quizzes (15)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (25)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	Final Evaluation (10)	1, 2, 3
その他	10	Active participation during in-class activities (10)	1, 2, 3, 4

テキスト	Real Writing, Mariko Kawasaki, Ayed Hasian, Samuel Haugh, Yoko Nakano, Seishirou Ibaraki; Nan'un-do 2019 978-4-523-17886-6
------	---

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is highly recommended that students complete Writing III before taking this course.</p> <p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.        詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).        5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.        遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.        90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.        BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--



授業コード	13101201	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	プラクティカル・リスニング I [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. F. N. ティムズ				
シラバス執筆(主)	S. F. N. ティムズ				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course you will develop your listening skills. To improve this language skill, you must learn to listen for specific facts, details, and reasons, as well as learn to understand how speakers show interest and understanding. There will be many listening assignments in class and for homework. As strong vocabulary is also necessary for good listening, this course includes vocabulary building. Particular attention is paid to strategy development for listening during testing situations and in academic settings, as well as differentiating specific sounds of English. Course information and homework assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to...

1. Learn a variety of listening strategies for general comprehension of conversations about everyday themes
2. Apply listening strategies to other contexts
3. Practice bottom-up skills through pronunciation, intonation, and dictation exercises
4. Improve grammar and vocabulary for listening

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ： Unit 1 & Course Introduction. Google Class registration and explanation.  
 内容・方法： “The Weekend” : Listening and conversation practice
- 【第2回】  
 テーマ： Unit 2  
 内容・方法： “City Transportation” : Listening and conversation practice
- 【第3回】  
 テーマ： Unit 3  
 内容・方法： “Neighbors” : Listening and conversation practice
- 【第4回】  
 テーマ： Unit 4  
 内容・方法： “Celebrations” : Listening and conversation practice
- 【第5回】  
 テーマ： Evaluation 1: Units 1-4  
 内容・方法： Chapter review test.
- 【第6回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： “Restaurants” : Listening and conversation practice
- 【第7回】  
 テーマ： Unit 6  
 内容・方法： “Gifts” : Listening and conversation practice
- 【第8回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： “Air Travel” : Listening and conversation practice
- 【第9回】  
 テーマ： Unit 8  
 内容・方法： “Mishaps” : Listening and conversation practice
- 【第10回】  
 テーマ： Evaluation 2: Units 5-8  
 内容・方法： Chapter review test.
- 【第11回】  
 テーマ： Unit 9  
 内容・方法： “Jobs” : Listening and conversation practice
- 【第12回】  
 テーマ： Unit 10  
 内容・方法： “Keeping Fit” : Listening and conversation practice
- 【第13回】  
 テーマ： Unit 11  
 内容・方法： “Invitations” : Listening and conversation practice
- 【第14回】  
 テーマ： Unit 12  
 内容・方法： “Campus Life” : Listening and conversation practice
- 【第15回】  
 テーマ： Evaluation 3: Units 9-12

内容・方法： Chapter review test.  
Final Evaluation explanation.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】  
事前学修課題： Review the syllabus. Purchase the textbook.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第2回】  
事前学修課題： Read Unit 2 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第3回】  
事前学修課題： Read Unit 3 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第4回】  
事前学修課題： Read Unit 4 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 1-4
- 【第5回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 1  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第6回】  
事前学修課題： Read Unit 5 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第7回】  
事前学修課題： Read Unit 6 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第8回】  
事前学修課題： Read Unit 7 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第9回】  
事前学修課題： Read Unit 8 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 5-8
- 【第10回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 2  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第11回】  
事前学修課題： Read Unit 9 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第12回】  
事前学修課題： Read Unit 10 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments
- 【第13回】  
事前学修課題： Read Unit 11 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第14回】  
事前学修課題： Read Unit 12 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 9-12
- 【第15回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 3  
事後学修課題： Prepare for Final Evaluation

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

Active participation in class (10%)  
Vocabulary and Dictation quizzes (10%),  
Semester evaluations (30%)  
Homework assignments (20%)  
Self-study units (10%)  
Final evaluation exam (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation in class (10%), vocabulary and dictation quizzes (10%) and semester evaluations (30%)	1, 3

授業外での評価	30	Homework assignments (20%) and self-study units (10%)	2, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation exam (20%)	1, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Tactics for Listening Developing Student Book, Third Edition: Jack C Richards with Grant Trew; 2011, (Oxford University Press) ISBN: 978-0-19-401385-7		
------	--	--	--

参考書	none		
-----	------	--	--

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>		
---------------	---	--	--

授業コード	13101202	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	プラクティカル・リスニング I [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. N. ゴーフ				
シラバス執筆(主)	S. N. ゴーフ				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course you will develop your listening skills. To improve this language skill, you must learn to listen for specific facts, details, and reasons, as well as learn to understand how speakers show interest and understanding. There will be many listening assignments in class and for homework. As strong vocabulary is also necessary for good listening, this course includes vocabulary building. Particular attention is paid to strategy development for listening during testing situations and in academic settings, as well as differentiating specific sounds of English. Course information and homework assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to...

1. Learn a variety of listening strategies for general comprehension of conversations about everyday themes
2. Apply listening strategies to other contexts
3. Practice bottom-up skills through pronunciation, intonation, and dictation exercises
4. Improve grammar and vocabulary for listening

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ： Unit 1 & Course Introduction. Google Class registration and explanation.  
 内容・方法： “The Weekend” : Listening and conversation practice
- 【第2回】  
 テーマ： Unit 2  
 内容・方法： “City Transportation” : Listening and conversation practice
- 【第3回】  
 テーマ： Unit 3  
 内容・方法： “Neighbors” : Listening and conversation practice
- 【第4回】  
 テーマ： Unit 4  
 内容・方法： “Celebrations” : Listening and conversation practice
- 【第5回】  
 テーマ： Evaluation 1: Units 1-4  
 内容・方法： Chapter review test.
- 【第6回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： “Restaurants” : Listening and conversation practice
- 【第7回】  
 テーマ： Unit 6  
 内容・方法： “Gifts” : Listening and conversation practice
- 【第8回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： “Air Travel” : Listening and conversation practice
- 【第9回】  
 テーマ： Unit 8  
 内容・方法： “Mishaps” : Listening and conversation practice
- 【第10回】  
 テーマ： Evaluation 2: Units 5-8  
 内容・方法： Chapter review test.
- 【第11回】  
 テーマ： Unit 9  
 内容・方法： “Jobs” : Listening and conversation practice
- 【第12回】  
 テーマ： Unit 10  
 内容・方法： “Keeping Fit” : Listening and conversation practice
- 【第13回】  
 テーマ： Unit 11  
 内容・方法： “Invitations” : Listening and conversation practice
- 【第14回】  
 テーマ： Unit 12  
 内容・方法： “Campus Life” : Listening and conversation practice
- 【第15回】  
 テーマ： Evaluation 3: Units 9-12

内容・方法： Chapter review test.  
Final Evaluation explanation.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】  
事前学修課題： Review the syllabus. Purchase the textbook.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第2回】  
事前学修課題： Read Unit 2 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第3回】  
事前学修課題： Read Unit 3 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第4回】  
事前学修課題： Read Unit 4 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 1-4
- 【第5回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 1  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第6回】  
事前学修課題： Read Unit 5 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第7回】  
事前学修課題： Read Unit 6 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第8回】  
事前学修課題： Read Unit 7 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第9回】  
事前学修課題： Read Unit 8 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 5-8
- 【第10回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 2  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第11回】  
事前学修課題： Read Unit 9 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第12回】  
事前学修課題： Read Unit 10 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments
- 【第13回】  
事前学修課題： Read Unit 11 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第14回】  
事前学修課題： Read Unit 12 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 9-12
- 【第15回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 3  
事後学修課題： Prepare for Final Evaluation

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

Active participation in class (10%)  
Vocabulary and Dictation quizzes (10%),  
Semester evaluations (30%)  
Homework assignments (20%)  
Self-study units (10%)  
Final evaluation exam (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation in class (10%), vocabulary and dictation quizzes (10%) and semester evaluations (30%)	1, 3

授業外での評価	30	Homework assignments (20%) and self-study units (10%)	2, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation exam (20%)	1, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Tactics for Listening Developing Student Book, Third Edition: Jack C Richards with Grant Trew; 2011, (Oxford University Press) ISBN: 978-0-19-401385-7		
------	--	--	--

参考書	none		
-----	------	--	--

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>		
---------------	---	--	--



授業コード	13101301	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	プラクティカル・リスニングⅡ [対面]				
シラバス執筆(全員)	S.F.N. ティムズ				
シラバス執筆(主)	S.F.N. ティムズ				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course you will develop your listening skills. To improve this language skill, you must learn to listen for specific facts, details, and reasons, as well as learn to understand how speakers show interest and understanding. There will be many listening assignments in class and for homework. As strong vocabulary is also necessary for good listening, this course includes vocabulary building. Particular attention is paid to strategy development for listening during testing situations and in academic settings, as well as differentiating specific sounds of English. Course information and homework assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to...

1. Learn a variety of listening strategies for general comprehension of conversations about everyday themes
2. Apply listening strategies to other contexts
3. Practice bottom-up skills through pronunciation, intonation, and dictation exercises
4. Improve grammar and vocabulary for listening

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ： Unit 13 & Course Introduction.  
 内容・方法：“Hobbies and Pastimes”：Listening and conversation practice
- 【第2回】  
 テーマ： Unit 14  
 内容・方法：“Shopping Problems”：Listening and conversation practice
- 【第3回】  
 テーマ： Unit 15  
 内容・方法：“Hotel Services”：Listening and conversation practice
- 【第4回】  
 テーマ： Unit 16  
 内容・方法：“Movies”：Listening and conversation practice
- 【第5回】  
 テーマ： Evaluation 1: Units 13-16  
 内容・方法：Chapter review test.
- 【第6回】  
 テーマ： Unit 17  
 内容・方法：“Fears”：Listening and conversation practice
- 【第7回】  
 テーマ： Unit 18  
 内容・方法：“Phone Messages”：Listening and conversation practice
- 【第8回】  
 テーマ： Unit 19  
 内容・方法：“Touring a City”：Listening and conversation practice
- 【第9回】  
 テーマ： Unit 20  
 内容・方法：“Airports”：Listening and conversation practice
- 【第10回】  
 テーマ： Evaluation 2: Units 17-20  
 内容・方法：Chapter review test.
- 【第11回】  
 テーマ： Unit 21  
 内容・方法：“Hotels”：Listening and conversation practice
- 【第12回】  
 テーマ： Unit 22  
 内容・方法：“Traffic”：Listening and conversation practice
- 【第13回】  
 テーマ： Unit 23  
 内容・方法：“Roommates”：Listening and conversation practice
- 【第14回】  
 テーマ： Unit 24  
 内容・方法：“Travel”：Listening and conversation practice
- 【第15回】  
 テーマ： Evaluation 3: Units 21-24

内容・方法： Chapter review test.  
Final Evaluation explanation.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】  
事前学修課題： Review the syllabus. Purchase the textbook.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第2回】  
事前学修課題： Read Unit 14 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第3回】  
事前学修課題： Read Unit 15 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第4回】  
事前学修課題： Read Unit 16 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 13-16
- 【第5回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 1  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第6回】  
事前学修課題： Read Unit 17 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第7回】  
事前学修課題： Read Unit 18 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第8回】  
事前学修課題： Read Unit 19 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第9回】  
事前学修課題： Read Unit 20 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 17-20
- 【第10回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 2  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第11回】  
事前学修課題： Read Unit 21 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第12回】  
事前学修課題： Read Unit 22 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments
- 【第13回】  
事前学修課題： Read Unit 23 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第14回】  
事前学修課題： Read Unit 24 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 21-24
- 【第15回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 3  
事後学修課題： Prepare for Final Evaluation

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

Active participation in class (10%)  
Vocabulary and Dictation quizzes (10%),  
Semester evaluations (30%)  
Homework assignments (20%)  
Self-study units (10%)  
Final evaluation exam (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation in class (10%), vocabulary and dictation quizzes (10%) and semester evaluations (30%)	1, 3

授業外での評価	30	Homework assignments (20%) and self-study units (10%)	2, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation exam (20%)	1, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Tactics for Listening Developing Student Book, Third Edition: Jack C Richards with Grant Trew; 2011, (Oxford University Press) ISBN: 978-0-19-401385-7		
------	--	--	--

参考書	none		
-----	------	--	--

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>		
---------------	---	--	--

授業コード	13101302	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	プラクティカル・リスニングⅡ [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. N. ゴーフ				
シラバス執筆(主)	S. N. ゴーフ				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course you will develop your listening skills. To improve this language skill, you must learn to listen for specific facts, details, and reasons, as well as learn to understand how speakers show interest and understanding. There will be many listening assignments in class and for homework. As strong vocabulary is also necessary for good listening, this course includes vocabulary building. Particular attention is paid to strategy development for listening during testing situations and in academic settings, as well as differentiating specific sounds of English. Course information and homework assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to...

1. Learn a variety of listening strategies for general comprehension of conversations about everyday themes
2. Apply listening strategies to other contexts
3. Practice bottom-up skills through pronunciation, intonation, and dictation exercises
4. Improve grammar and vocabulary for listening

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ： Unit 13 & Course Introduction.  
 内容・方法：“Hobbies and Pastimes”：Listening and conversation practice
- 【第2回】  
 テーマ： Unit 14  
 内容・方法：“Shopping Problems”：Listening and conversation practice
- 【第3回】  
 テーマ： Unit 15  
 内容・方法：“Hotel Services”：Listening and conversation practice
- 【第4回】  
 テーマ： Unit 16  
 内容・方法：“Movies”：Listening and conversation practice
- 【第5回】  
 テーマ： Evaluation 1: Units 13-16  
 内容・方法：Chapter review test.
- 【第6回】  
 テーマ： Unit 17  
 内容・方法：“Fears”：Listening and conversation practice
- 【第7回】  
 テーマ： Unit 18  
 内容・方法：“Phone Messages”：Listening and conversation practice
- 【第8回】  
 テーマ： Unit 19  
 内容・方法：“Touring a City”：Listening and conversation practice
- 【第9回】  
 テーマ： Unit 20  
 内容・方法：“Airports”：Listening and conversation practice
- 【第10回】  
 テーマ： Evaluation 2: Units 17-20  
 内容・方法：Chapter review test.
- 【第11回】  
 テーマ： Unit 21  
 内容・方法：“Hotels”：Listening and conversation practice
- 【第12回】  
 テーマ： Unit 22  
 内容・方法：“Traffic”：Listening and conversation practice
- 【第13回】  
 テーマ： Unit 23  
 内容・方法：“Roommates”：Listening and conversation practice
- 【第14回】  
 テーマ： Unit 24  
 内容・方法：“Travel”：Listening and conversation practice
- 【第15回】  
 テーマ： Evaluation 3: Units 21-24

内容・方法： Chapter review test.  
Final Evaluation explanation.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】  
事前学修課題： Review the syllabus. Purchase the textbook.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第2回】  
事前学修課題： Read Unit 14 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第3回】  
事前学修課題： Read Unit 15 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第4回】  
事前学修課題： Read Unit 16 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 13-16
- 【第5回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 1  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第6回】  
事前学修課題： Read Unit 17 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第7回】  
事前学修課題： Read Unit 18 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第8回】  
事前学修課題： Read Unit 19 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第9回】  
事前学修課題： Read Unit 20 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 17-20
- 【第10回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 2  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第11回】  
事前学修課題： Read Unit 21 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第12回】  
事前学修課題： Read Unit 22 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments
- 【第13回】  
事前学修課題： Read Unit 23 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第14回】  
事前学修課題： Read Unit 24 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 21-24
- 【第15回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 3  
事後学修課題： Prepare for Final Evaluation

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

Active participation in class (10%)  
Vocabulary and Dictation quizzes (10%),  
Semester evaluations (30%)  
Homework assignments (20%)  
Self-study units (10%)  
Final evaluation exam (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation in class (10%), vocabulary and dictation quizzes (10%) and semester evaluations (30%)	1, 3

授業外での評価	30	Homework assignments (20%) and self-study units (10%)	2, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation exam (20%)	1, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Tactics for Listening Developing Student Book, Third Edition: Jack C Richards with Grant Trew; 2011, (Oxford University Press) ISBN: 978-0-19-401385-7		
------	--	--	--

参考書	none		
-----	------	--	--

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>		
---------------	---	--	--



授業コード	13101701	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	データサイエンス入門 [対面]				
シラバス執筆(全員)	岡本 容典				
シラバス執筆(主)	岡本 容典				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

データサイエンスとは、数学、統計学、情報科学、プログラミングなどの手法を用いてデータ分析を行う新しい学問領域である。本講義では数学の基礎から始め、Pythonというプログラミング言語を用いて各種数量データを統計的に分析する方法について解説する。

## 到達目標

1. データ分析に必要な数学を理解できる。
2. プログラミング言語Pythonの基本的な使い方を理解できる。
3. 確率統計の手法を用いてデータを分析できる。

## 授業計画

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 確率と推定
- 【第3回】 平均
- 【第4回】 標準偏差
- 【第5回】 正規分布(1)
- 【第6回】 正規分布(2)
- 【第7回】 サンプル抽出
- 【第8回】 中間テスト
- 【第9回】 相関関係と因果関係
- 【第10回】 回帰曲線(1)
- 【第11回】 回帰曲線(2)
- 【第12回】 推測統計学
- 【第13回】 ランダムサンプリング
- 【第14回】 仮設検定
- 【第15回】 まとめ

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業で課題を課すので、次回の授業時に提出すること。

## 課題に対するフィードバックの方法

授業内の課題については机間巡視により理解度を把握し、間違いや優れた点の指摘、助言等を行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す通り、授業期間中に実施される課題と、全授業終了後に実施される定期試験の評価結果に基づき総合的に判定の上、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	授業期間中に実施される課題	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	40	全授業終了後に実施される定期試験	1, 2, 3
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト 必要に応じてPDFプリントを配布する。

参考書 必要に応じて授業の中で紹介する。

履修条件・他の科目との関連 数学やプログラミングに関する知識は不要ですが、関心を持つ人を歓迎します。演習を併用しますので、ノートPCは毎回持参してください。

授業コード	13102601	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	A I 産業論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	下條 善史				
シラバス執筆(主)	下條 善史				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

2022年になって、ようやくAI（人工知能）が実用的なサービスとしてインターネット上に登場し、外国語翻訳、問い合わせに対する自動応答から、会話を楽しむためのエージェント、イラスト生成、説明文書の生成などさまざまな方向性をもって利用できるまでに発展、普及しつつある。現在がAIサービスの黎明期であるとするれば、今後は価値の高い情報を作り出すための実用性のあるアプリケーション・サービスとして、実用化され、ビジネスとして成立させていく動きが加速度的に進んでいくと予想される。本授業においては、まず発展しつつあるAIエージェントの実力や実用性を図りながら、その利用法と制限事項について考え、今後の新産業としてどのように成立させていくか、またその前提条件や環境整備などについても想像を膨らませていく。最終的には、過去に新しい産業が起こしたさまざまな害悪を教訓として、人類と人間に幸福をもたらすための産業として成立させていく道筋を明確にしていくことを目標とする。

## 到達目標

1. AI（人工知能）の発展過程を学び、AIの将来像、そして完成形を想起していく。
2. 新技術が社会に浸透するときにクリアすべき課題、そしてそれがもたらすメリットとデメリットについて理解する。
3. AI技術や産業を未来に向けて育てていくために必要な考え方、環境、留意点などをまとめ上げる。

## 授業計画

- 第1回：知能とはなにか
- 第2回：人間と道具の関係性
- 第3回：人工知能の目標と人間との関係
- 第4回：人工知能の発展経緯
- 第5回：AIと社会問題
- 第6回：シンギュラリティ
- 第7回：AIアプリケーションの紹介
- 第8回：機械翻訳
- 第9回：音声アシスタント
- 第10回：自動運転車
- 第11回：人間との対話
- 第12回：クリエイティブなAI
- 第13回：ロボットとAI
- 第14回：知識の透明性
- 第15回：理想のAI

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

AIに関する話題は、ほとんどが現在まさに進行中かあるいはまだその姿があきらかになっていないものに関する話題である。したがって、講義の中に含まれる「事実」と「予想（予測）」を正しく峻別することが重要である。本講義では、それぞれの話題に関して最新の事例を数多く紹介して論を進めて行くが、そのための前提となる知識が十分でないと、時に誤解を誘引してしまうことにもなりかねない。毎回のトピックに関して事前に各々の知識をインターネットの記事などから獲得しておくことを推奨する。また授業後には、そこで語られた技術や社会の未来像に関して、自身の中でよく咀嚼して改めて理解を深めるための復習の時間を取ることを推奨する。

## 課題に対するフィードバックの方法

本講義では、それぞれのトピックに対してそれぞれの自分なりの考えを広く集めていく。授業内でそれを互いに発表しあう機会を設けるが、その考えに成否はなく、いかに考えを深めて行けたかを互いに評価し合うことで、各々へのフィードバックとする。

## 成績評価の方法・基準(方針)

- 本授業における評価は次の3つのポイントで行う。
1. 毎回のトピックに対して十分に理解し、基本的な知識を得られたか。
  2. 得られた知識と、現在の知識を総合して未来をどこまで深く思索できたか。
  3. 未来の技術と、社会や自分自身の将来との関係性について想像を広げることができたか。
- これらを表現してもらうための短い作文を毎回の課題として課すこととする。

成績評価の種類	評価割合	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
---------	------	---------	-------------

	(%)		
授業内での評価	60	毎回のトピックに関する設問に対して、作文をもって解答してもらう。	1, 2, 3
授業外での評価	10	毎回の授業のトピックに関する予習状況を問う質問を行う。	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	最終レポートにて、AI産業に関する自身の考えを聞く。	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	特にテキストは指定せず、毎回の授業において必要な資料を提示、または指示する。
参考書	必要に応じて提示、または指示する。
履修条件・他の科目との関連	授業の成果は主に文章として出力されることとなるので、一定の文章構成力を必要とする。

授業コード	13092501	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	アカデミック英語 I [対面]				
シラバス執筆(全員)	J.C. デン				
シラバス執筆(主)	J.C. デン				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

In this course you will develop your general English ability and learn about business through studying movie scenes. Students will learn simple expressions that are frequently used not only in business situations but also in daily conversation. After mastering simple expressions through listening and writing exercises, students are introduced to expressions used in movie scenes as an application of the expressions learned in each chapter.

## 到達目標

The objectives of this course are to:

1. Learn simple expressions used in business situations and daily conversation.
2. Expand and develop vocabulary.
3. Develop listening and writing skills.
4. Expose students to American culture.
5. Introduce various industries and fields of business through film.

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ：Chapter 1 - Catch Me If You Can

内容・方法：Course Introduction and Google Classroom orientation. Explanation of grades, and group project explained. Pronunciation of business expressions; study vocabulary; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

## 【第2回】

テーマ：Chapter 2 - Maid in Manhattan

内容・方法：Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

## 【第3回】

テーマ：Chapter 3 - The Wedding Planner

内容・方法：Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

## 【第4回】

テーマ：Chapter 4 - School of Rock

内容・方法：Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

## 【第5回】

テーマ：Review week

内容・方法：Vocabulary quiz, useful expression review and quiz. Short presentations. Group project and planning.

## 【第6回】

テーマ：Chapter 5 - Jerry Maguire

内容・方法：Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

## 【第7回】

テーマ：Chapter 6 - What Women Want

内容・方法：Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

## 【第8回】

テーマ：Chapter 7 - Miracle on 34th Street

内容・方法：Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

## 【第9回】

テーマ：Chapter 8 - Trading Places

内容・方法：Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

## 【第10回】；

テーマ：Review week

内容・方法：Vocabulary quiz, useful expression review and quiz. Short presentations. Group project and planning.

## 【第11回】

テーマ：Chapter 9 - The Fugitive

内容・方法：Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

## 【第12回】

テーマ : Chapter 10 - The Firm

内容・方法 : Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

【第13回】

テーマ : Chapter 11 - Ghost

内容・方法 : Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech.

Group work.

【第14回】

テーマ : Chapter 13 - Baby Boom

内容・方法 : Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

【第15回】

テーマ : Review week

内容・方法 : Vocabulary quiz, useful expression review and quiz. Short presentations. Group project and planning.

Final Evaluation explanation.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

事前学修課題 : Review the syllabus. Purchase the textbook.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases introduced.

【第2回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "Maid in Manhattan" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project.

【第3回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "The Wedding Planner" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project.

【第4回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "School of Rock" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project. Prepare for the review week and speech presentations.

【第5回】

事前学修課題 : Prepare for Evaluation 1

事後学修課題 : Review results of Evaluation 1

【第6回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "Jerry Maguire" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project.

【第7回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "What Women Want" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project.

【第8回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "Miracle of 34th Street" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project.

【第9回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "Trading Places" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project. Prepare for the review week and speech presentations.

【第10回】

事前学修課題 : Prepare for Evaluation 2

事後学修課題 : Review results of Evaluation 2

【第11回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "The Fugitive" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project.

【第12回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "The Firm" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project.

【第13回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "Ghost" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project.

【第14回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "Baby Boom" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project. Prepare for the review week and speech presentations.

【第15回】

事前学修課題 : Prepare for Evaluation 3

事後学修課題 : Submission of Final Evaluation

課題に対するフィードバックの方法

課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

成績評価の方法・基準(方針)

The grade breakdown for this course is as follows:

1. Active participation in class (15%)
2. Vocabulary quizzes (10%)
3. Homework assignments (20%)
4. Semester evaluations (30%)
5. Group project (10%)
6. Final presentation evaluation (15%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	55	Active participation in class (15%), Vocabulary quizzes (10%), semester evaluations (30%)	1, 3, 4
授業外での評価	30	Homework assignments (20%), group project (10%)	2, 4, 5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	15	Final presentation evaluation (15%)	1, 2, 3, 4, 5
その他	0	none	

テキスト	American Business Scenes; Reiko Akiyoshi, Mariko Boku et. al. 2014, (Kinseido Press) ISBN: 978-4-7647-3846-1
------	--

参考書	none
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---



授業コード	13092502	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	アカデミック英語 I [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. D. ラーダー				
シラバス執筆(主)	S. D. ラーダー				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

In this course you will develop your general English ability and learn about business through studying movie scenes. Students will learn simple expressions that are frequently used not only in business situations but also in daily conversation. After mastering simple expressions through listening and writing exercises, students are introduced to expressions used in movie scenes as an application of the expressions learned in each chapter.

## 到達目標

The objectives of this course are to:

1. Learn simple expressions used in business situations and daily conversation.
2. Expand and develop vocabulary.
3. Develop listening and writing skills.
4. Expose students to American culture.
5. Introduce various industries and fields of business through film.

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ：Chapter 1 - Catch Me If You Can

内容・方法：Course Introduction and Google Classroom orientation. Explanation of grades, and group project explained. Pronunciation of business expressions; study vocabulary; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

## 【第2回】

テーマ：Chapter 2 - Maid in Manhattan

内容・方法：Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

## 【第3回】

テーマ：Chapter 3 - The Wedding Planner

内容・方法：Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

## 【第4回】

テーマ：Chapter 4 - School of Rock

内容・方法：Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

## 【第5回】

テーマ：Review week

内容・方法：Vocabulary quiz, useful expression review and quiz. Short presentations. Group project and planning.

## 【第6回】

テーマ：Chapter 5 - Jerry Maguire

内容・方法：Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

## 【第7回】

テーマ：Chapter 6 - What Women Want

内容・方法：Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

## 【第8回】

テーマ：Chapter 7 - Miracle on 34th Street

内容・方法：Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

## 【第9回】

テーマ：Chapter 8 - Trading Places

内容・方法：Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

## 【第10回】

テーマ：Review week

内容・方法：Vocabulary quiz, useful expression review and quiz. Short presentations. Group project and planning.

## 【第11回】

テーマ：Chapter 9 - The Fugitive

内容・方法：Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

## 【第12回】

テーマ : Chapter 10 - The Firm

内容・方法 : Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

【第13回】

テーマ : Chapter 11 - Ghost

内容・方法 : Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech.

Group work.

【第14回】

テーマ : Chapter 13 - Baby Boom

内容・方法 : Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

【第15回】

テーマ : Review week

内容・方法 : Vocabulary quiz, useful expression review and quiz. Short presentations. Group project and planning.

Final Evaluation explanation.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

事前学修課題 : Review the syllabus. Purchase the textbook.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases introduced.

【第2回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "Maid in Manhattan" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project.

【第3回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "The Wedding Planner" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project.

【第4回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "School of Rock" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project. Prepare for the review week and speech presentations.

【第5回】

事前学修課題 : Prepare for Evaluation 1

事後学修課題 : Review results of Evaluation 1

【第6回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "Jerry Maguire" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project.

【第7回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "What Women Want" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project.

【第8回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "Miracle of 34th Street" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project.

【第9回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "Trading Places" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project. Prepare for the review week and speech presentations.

【第10回】

事前学修課題 : Prepare for Evaluation 2

事後学修課題 : Review results of Evaluation 2

【第11回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "The Fugitive" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project.

【第12回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "The Firm" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project.

【第13回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "Ghost" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project.

【第14回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "Baby Boom" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project. Prepare for the review week and speech presentations.

【第15回】

事前学修課題 : Prepare for Evaluation 3

事後学修課題 : Submission of Final Evaluation

課題に対するフィードバックの方法

課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

成績評価の方法・基準(方針)

The grade breakdown for this course is as follows:

1. Active participation in class (15%)
2. Vocabulary quizzes (10%)
3. Homework assignments (20%)
4. Semester evaluations (30%)
5. Group project (10%)
6. Final presentation evaluation (15%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	55	Active participation in class (15%), Vocabulary quizzes (10%), semester evaluations (30%)	1, 3, 4
授業外での評価	30	Homework assignments (20%), group project (10%)	2, 4, 5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	15	Final presentation evaluation (15%)	1, 2, 3, 4, 5
その他	0	none	

テキスト	American Business Scenes; Reiko Akiyoshi, Mariko Boku et. al. 2014, (Kinseido Press) ISBN: 978-4-7647-3846-1
------	--

参考書	none
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13092601	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	アカデミック英語Ⅱ [対面]				
シラバス執筆(全員)	J.C. デン				
シラバス執筆(主)	J.C. デン				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

In this course you will develop your general English ability by studying movie scenes. Through a variety of film-related activities such as dictation, role-playing, subtitling, reviewing, etc., we aim to cultivate the four skills, including not only the ability to comprehend but also the ability to produce language and think critically.

## 到達目標

The objectives of this course are to:

1. Learn simple expressions used in business situations.
2. Expand and develop vocabulary.
3. Develop listening and writing skills.
4. Help students express their opinions creatively.
5. Expose students to different types of industries and businesses through film.

## 授業計画

## 第1回】

テーマ：Unit 1 - Forming the Band, Queen (start)

内容・方法：Course Introduction and Google Classroom orientation. Explanation of grades, and writing portfolio explained. Plot synopsis; vocabulary check; reading and comprehension review; study expressions.

## 【第2回】

テーマ：Unit 1 - Forming the Band, Queen (finish)

内容・方法：Movie viewing 1・2・3. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

## 【第3回】

テーマ：Unit 2 - Bohemian Rhapsody

内容・方法：Movie review; vocabulary check; reading and comprehension review; study expressions; movie viewing 1・2・3. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

## 【第4回】

テーマ：Unit 3 - Drifting Apart

内容・方法：Movie review; vocabulary check; reading and comprehension review; study expressions; movie viewing 1・2・3. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

## 【第5回】

テーマ：Unit 4 - The Truth Comes Out

内容・方法：Background information; vocabulary check; reading and comprehension review; study expressions; movie viewing 1・2・3・4. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

## 【第6回】

テーマ：Unit 5 - Performing in Live Aid

内容・方法：Background information; vocabulary check; reading and comprehension review; study expressions; movie viewing 1・2・3・4. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

## 【第7回】

テーマ：Review Week - Bohemian Rhapsody

内容・方法：Film review; writing and portfolio preparation.

## 【第8回】

テーマ：Evaluation 1: Units 1-5

内容・方法：Chapter review test.

## 【第9回】

テーマ：Unit 6 - Applying for a Senior Internship

内容・方法：Plot synopsis; vocabulary check; reading and comprehension review; study expressions; movie viewing 1・2・3. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

## 【第10回】

テーマ：Unit 7 - The Working Environment at ATF

内容・方法：Movie review; vocabulary check; reading and comprehension review; study expressions; movie viewing 1・2・3. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

## 【第11回】

テーマ：Unit 8 - The Problems ATF Faces

内容・方法：Movie review; vocabulary check; reading and comprehension review; study expressions; movie viewing 1・2・3. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

## 【第12回】

テーマ：Unit 9 - Working Women & Work-Life Balance

内容・方法：Background information; vocabulary check; reading and comprehension review; study

expressions; movie viewing 1・2・3・4. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

【第13回】

テーマ：Unit 10 - The Possibility of Hiring a New CEO

内容・方法：Background information; vocabulary check; reading and comprehension review; study expressions; movie viewing 1・2・3. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

【第14回】

テーマ：Review Week - The Intern

内容・方法：Film review; writing and portfolio preparation.

【第15回】

テーマ：Evaluation 2: Units 6-10

内容・方法：Chapter review test. Final Evaluation explanation.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。

【第1回】

事前学修課題：Review the syllabus. Purchase the textbook.

事後学修課題：Complete Homework assignments.

【第2回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on portfolio.

【第3回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on portfolio.

【第4回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on portfolio.

【第5回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on portfolio.

【第6回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on portfolio.

【第7回】

事前学修課題：Review chapters 1-5

事後学修課題：Work on portfolio.

【第8回】

事前学修課題：Prepare for Evaluation 1

事後学修課題：Review results of Evaluation 1

【第9回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on portfolio.

【第10回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on portfolio.

【第11回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on portfolio.

【第12回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on portfolio.

【第13回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the



phrases. Work on portfolio.

【第14回】

事前学修課題: Review chapters 6-10

事後学修課題: Work on portfolio.

【第15回】

事前学修課題: Prepare for Evaluation 2

事後学修課題: Submission of Final Evaluation

課題に対するフィードバックの方法

課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

成績評価の方法・基準(方針)

The grade breakdown for this course is as follows:

1. Active participation in class (10%).
2. Vocabulary and Dictation quizzes (10%).
3. Evaluations (30%).
4. Homework assignments (20%).
5. Self-study units (10%).
6. Final writing portfolio (20%).

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation in class (10%), vocabulary and dictation quizzes (10%), evaluations (30%).	1, 3, 4, 5
授業外での評価	30	homework assignments (20%), self-study units (10%).	2, 3
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final writing portfolio evaluation (20%)	4
その他	0	none	

テキスト	Active English through Movies, Kayoko Shiomi, Matthew Coomber, Kanako Miyabayashi, 2021, Kinseido ISBN: 978-4-7647-4125-6
------	---

参考書	none
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>Notes:</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</li><li>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</li><li>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</li><li>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</li><li>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</li></ol>
---------------	--



授業コード	13092602	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	アカデミック英語Ⅱ [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. D. ラーダー				
シラバス執筆(主)	S. D. ラーダー				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

In this course you will develop your general English ability by studying movie scenes. Through a variety of film-related activities such as dictation, role-playing, subtitling, reviewing, etc., we aim to cultivate the four skills, including not only the ability to comprehend but also the ability to produce language and think critically.

## 到達目標

The objectives of this course are to:

1. Learn simple expressions used in business situations.
2. Expand and develop vocabulary.
3. Develop listening and writing skills.
4. Help students express their opinions creatively.
5. Expose students to different types of industries and businesses through film.

## 授業計画

## 第1回】

テーマ：Unit 1 - Forming the Band, Queen (start)

内容・方法：Course Introduction and Google Classroom orientation. Explanation of grades, and writing portfolio explained. Plot synopsis; vocabulary check; reading and comprehension review; study expressions.

## 【第2回】

テーマ：Unit 1 - Forming the Band, Queen (finish)

内容・方法：Movie viewing 1・2・3. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

## 【第3回】

テーマ：Unit 2 - Bohemian Rhapsody

内容・方法：Movie review; vocabulary check; reading and comprehension review; study expressions; movie viewing 1・2・3. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

## 【第4回】

テーマ：Unit 3 - Drifting Apart

内容・方法：Movie review; vocabulary check; reading and comprehension review; study expressions; movie viewing 1・2・3. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

## 【第5回】

テーマ：Unit 4 - The Truth Comes Out

内容・方法：Background information; vocabulary check; reading and comprehension review; study expressions; movie viewing 1・2・3・4. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

## 【第6回】

テーマ：Unit 5 - Performing in Live Aid

内容・方法：Background information; vocabulary check; reading and comprehension review; study expressions; movie viewing 1・2・3・4. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

## 【第7回】

テーマ：Review Week - Bohemian Rhapsody

内容・方法：Film review; writing and portfolio preparation.

## 【第8回】

テーマ：Evaluation 1: Units 1-5

内容・方法：Chapter review test.

## 【第9回】

テーマ：Unit 6 - Applying for a Senior Internship

内容・方法：Plot synopsis; vocabulary check; reading and comprehension review; study expressions; movie viewing 1・2・3. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

## 【第10回】

テーマ：Unit 7 - The Working Environment at ATF

内容・方法：Movie review; vocabulary check; reading and comprehension review; study expressions; movie viewing 1・2・3. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

## 【第11回】

テーマ：Unit 8 - The Problems ATF Faces

内容・方法：Movie review; vocabulary check; reading and comprehension review; study expressions; movie viewing 1・2・3. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

## 【第12回】

テーマ：Unit 9 - Working Women & Work-Life Balance

内容・方法：Background information; vocabulary check; reading and comprehension review; study

expressions; movie viewing 1・2・3・4. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

【第13回】

テーマ：Unit 10 - The Possibility of Hiring a New CEO

内容・方法：Background information; vocabulary check; reading and comprehension review; study expressions; movie viewing 1・2・3. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

【第14回】

テーマ：Review Week - The Intern

内容・方法：Film review; writing and portfolio preparation.

【第15回】

テーマ：Evaluation 2: Units 6-10

内容・方法：Chapter review test. Final Evaluation explanation.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。

【第1回】

事前学修課題：Review the syllabus. Purchase the textbook.

事後学修課題：Complete Homework assignments.

【第2回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on portfolio.

【第3回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on portfolio.

【第4回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on portfolio.

【第5回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on portfolio.

【第6回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on portfolio.

【第7回】

事前学修課題：Review chapters 1-5

事後学修課題：Work on portfolio.

【第8回】

事前学修課題：Prepare for Evaluation 1

事後学修課題：Review results of Evaluation 1

【第9回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on portfolio.

【第10回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on portfolio.

【第11回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on portfolio.

【第12回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on portfolio.

【第13回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the

phrases. Work on portfolio.

【第14回】

事前学修課題: Review chapters 6-10

事後学修課題: Work on portfolio.

【第15回】

事前学修課題: Prepare for Evaluation 2

事後学修課題: Submission of Final Evaluation

課題に対するフィードバックの方法

課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

成績評価の方法・基準(方針)

The grade breakdown for this course is as follows:

1. Active participation in class (10%).
2. Vocabulary and Dictation quizzes (10%).
3. Evaluations (30%).
4. Homework assignments (20%).
5. Self-study units (10%).
6. Final writing portfolio (20%).

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation in class (10%), vocabulary and dictation quizzes (10%), evaluations (30%).	1, 3, 4, 5
授業外での評価	30	homework assignments (20%), self-study units (10%).	2, 3
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final writing portfolio evaluation (20%)	4
その他	0	none	

テキスト	Active English through Movies, Kayoko Shiomi, Matthew Coomber, Kanako Miyabayashi, 2021, Kinseido ISBN: 978-4-7647-4125-6
------	---

参考書	none
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13092701	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	アカデミック英語Ⅲ [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. ナデュー				
シラバス執筆(主)	A. ナデュー				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

Business is an important part of daily life for everyone. In this seminar style course, students will study in English about how to design a business and create their own company using the Business Model Canvas (BMC). The BMC is one of the most well-known business models used to help entrepreneurs transform a business idea into an organized strategy and an actionable business plan. By the end of this course, students will gain a basic understanding of the different aspects of the BMC and an understanding of the nine business segments from the value proposition and customer segments to operations and the financials that the BMC lays out as essential to establishing a business. In this seminar course, students will employ note-taking skills, read and summarize articles, establishing working groups to discuss the segments of the BMC, give short presentations. There are weekly writing homework assignments and a BMC coffee shop group project. Additional business vocabulary will be acquired through weekly mini-lectures. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

## 到達目標

Course Goals:

1. Learn information about business design using a business model canvas (BMC).
2. Experience mini-lectures, practice note-taking, participate in discussions and give presentations.
3. Complete a two-part task-based project involving a business model canvas.
4. Complete weekly writing assignments discussing BMC components and applying them.
5. Learn to present summaries of articles read

## 授業計画

## [第1回]

テーマ: Course introduction and overview. Google Classroom registration. English Central review.

内容・方法: Group Discussion - Coffee shops (favorites, likes, dislikes, products, services, target customers). Mini-lecture/note taking 1: What is a business model, what is the BMC. HWK Writing assignment: Find a definition of a business model (paraphrase 6 quote source) & a definition of the BMC (paraphrase & quote source).

## [第2回]

テーマ: Coffee shop ideas - BMC Project groups - defining the group's coffee shop business. MLA format

内容・方法: Learning how to cite a source: (website MLA format). Mini-lecture/note taking 2: Coffee shops businesses. Pair work: students present ideas for a coffee shop - my ideal coffee shop. BMC Project: Discussions on types (standard and niche) of coffee shops and forming groups. HWK Writing assignment: Make a comparison table of two coffee shop businesses and your coffee shop and show the similarities and differences.

## [第3回]

テーマ: BMC: Value Proposition 1, Citing YouTube sources MLA format

内容・方法: Mini-lecture/note taking 3: Value Proposition. Business vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's value proposition. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC Value Proposition (cite 2 website sources and 1 YouTube source) and write short description of your company's value proposition.

## [第4回]

テーマ: BMC: Value Proposition 2, Citing YouTube sources MLA format

内容・方法: Mini-lecture/note taking 4: Value Proposition. Business vocabulary Quiz. BMC project: Refining and clarifying your company's value proposition. Groups present their company's Value Proposition. Group Presentation Project: Value Proposition Power Point slides (one to explain BMC-VP, another to apply VP to their coffee shop).

## [第5回]

テーマ: BMC: Customer Segments 1, Using quotes vs. paraphrasing

内容・方法: Mini-lecture/note taking 4: Customer Segments 1. Business vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's customer segment. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC Customer Segment (cite 2 website sources and 1 YouTube source) and write short description of your company's customer segment.

## [第6回]

テーマ: BMC: Customer Segments 2, Using quotes vs. paraphrasing.

内容・方法: Mini-lecture/note taking 5: Customer relationships 2. Business vocabulary Quiz. BMC project: Refining and clarifying your company's customer segment. Groups present their company's Customer Segment. Group Presentation Project: Customer Segments Power Point slides (one to explain BMC-CS, another to apply to CS their coffee shop).

[第7回]

テーマ : BMC:Customer relationships part 1, Note taking and paraphrasing

内容・方法 : Mini-lecture/note taking 6: Customer Relationships 1. Business vocabulary worksheet.

BMC project: Discussion of your company's Customer Relationships. HWK Writing assignment: Find and watch a YouTube video that explains and defines the BMC Customer Relationship (cite YouTube source), take notes and write a paragraph paraphrasing the CR concept.

[第8回]

テーマ : BMC:Customer relationships part 2, Citations from articles Grade Review.

内容・方法 : Mini-lecture/note taking 7: Customer Relationships 2. Business vocabulary worksheet -

students contribute vocabulary from their HWK videos. BMC project: Refining and clarifying your company's Customer Relationships. HWK Writing assignment: write a paragraph about the BMC CR, mention types of CR (cite article sources) and discuss which are best for your company.

[第9回]

テーマ : BMC:Customer relationships part 3, Citations in slides

内容・方法 : Mini-lecture/note taking 8: Customer Relationships 3. Business vocabulary Quiz. BMC

project: Refining and clarifying your company's Customer Relationships. Groups present their company's Customer Relationships. Group Presentation Project: Customer Relationships Power Point slides (one to explain BMC-CR, another to apply to CR their coffee shop).

[第10回]

テーマ : BMC: Channels part 1, Citations from articles

内容・方法 : Mini-lecture/note taking 9: Channels 1. Business vocabulary worksheet. BMC project:

Discussion of your company's Channels. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC Channels (cite 2 articles) and write short description of your company's channels.

[第11回]

テーマ : BMC: Channels part 2. Quotes and citations in slides

内容・方法 : Mini-lecture/note taking 10: Customer channels 2. Business vocabulary Quiz. BMC

project: Refining and clarifying your company's Channels. Groups present their company's Channels. Group Presentation Project: Channels Power Point slides (one to explain BMC-CH, another to apply to CH their coffee shop, use quotes & cite them),

[第12回]

テーマ : BMC: Revenue streams part 1. Citations review, articles, websites, YouTube (MLA)

内容・方法 : Mini-lecture/note taking 11: Channels 1. Business vocabulary worksheet. BMC project:

Discussion of your company's Revenue streams. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC RS (cite 2sources) and write short description of your company's revenue stream.

[第13回]

テーマ : BMC: Revenue streams part 2.

内容・方法 : Mini-lecture/note taking 12: Customer channels 2. Business vocabulary Quiz. BMC

project: Refining and clarifying your company's Revenue Sources. Groups present their company's Revenue Sources. Group Presentation Project: Revenue Sources Power Point slides (one to explain BMC-RS, another to apply to RS their coffee shop, use quotes & cite them),

[第14回]

テーマ : BMC: Review of Building blocks - VP; CS; CH; CR & RS. Power Point slide content & visual presentation. Evaluation criteria. Grade Review.

内容・方法 : , Groups prepare their final Power Point presentation. HWK: submit the final Power Point presentation.

[第15回]

テーマ : Final BMC presentations by group.

内容・方法 : Explanation of final examination. Essay describing their coffee shop business in terms of the BMC model.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 2-credit (2単位) course which requires a total of 90 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 2 hours for preparation assignments before each class AND an additional 2 hours for review assignments after each class.

[第1回]

①事前学修課題 : Preview syllabus, Register for Google Classroom

②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Review information on Google Classroom. HWK Writing assignment

[第2回]

①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第3回]

①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第4回]

①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.

[第5回]

①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第6回]

①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.



- ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第7回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.  
 [第8回]  
 ①事前学修課題 : . Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.  
 [第9回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第10回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.  
 [第11回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第12回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Complete homework, listen to material again  
 [第13回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Review all class notes. HWK Writing assignment.  
 [第14回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes of the course. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Prepare for presentation. Submit power point presentation  
 [第15回]  
 ①事前学修課題 : Prepare for the final presentation  
 ②事後学修課題 : Submit final essay examination.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

### 成績評価の方法・基準(方針)

The grade breakdown for this course is as follows:

1. Project part 1, bi-weekly presentations - 20%
2. Project part 2, final power point presentation - 20%
3. Homework Writing Assignments - 20%
4. Class Activities and discussions - 20%
5. Final Examination - 20%

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Project part 1 (20%), Project part 2 (20%) Class activities and discussions (20%).	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	20	Writing Assignments (20%)	5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final Examination Essay (20%)	4
その他	0	none	

テキスト	Handouts and class materials
------	------------------------------

参考書	none
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.          詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).          5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.          遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p>
---------------	---



履修条件・他の科目との関連

4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.

90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。

5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.

BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。

授業コード	13092702	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	アカデミック英語Ⅲ [対面]				
シラバス執筆(全員)	M. H. バナム				
シラバス執筆(主)	M. H. バナム				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

Business is an important part of daily life for everyone. In this seminar style course, students will study in English about how to design a business and create their own company using the Business Model Canvas (BMC). The BMC is one of the most well-known business models used to help entrepreneurs transform a business idea into an organized strategy and an actionable business plan. By the end of this course, students will gain a basic understanding of the different aspects of the BMC and an understanding of the nine business segments from the value proposition and customer segments to operations and the financials that the BMC lays out as essential to establishing a business. In this seminar course, students will employ note-taking skills, read and summarize articles, establishing working groups to discuss the segments of the BMC, give short presentations. There are weekly writing homework assignments and a BMC coffee shop group project. Additional business vocabulary will be acquired through weekly mini-lectures. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

## 到達目標

Course Goals:

1. Learn information about business design using a business model canvas (BMC).
2. Experience mini-lectures, practice note-taking, participate in discussions and give presentations.
3. Complete a two-part task-based project involving a business model canvas.
4. Complete weekly writing assignments discussing BMC components and applying them.
5. Learn to present summaries of articles read

## 授業計画

## [第1回]

テーマ: Course introduction and overview. Google Classroom registration. English Central review.

内容・方法: Group Discussion - Coffee shops (favorites, likes, dislikes, products, services, target customers). Mini-lecture/note taking 1: What is a business model, what is the BMC. HWK Writing assignment: Find a definition of a business model (paraphrase 6 quote source) & a definition of the BMC (paraphrase & quote source).

## [第2回]

テーマ: Coffee shop ideas - BMC Project groups - defining the group's coffee shop business. MLA format

内容・方法: Learning how to cite a source: (website MLA format). Mini-lecture/note taking 2: Coffee shops businesses. Pair work: students present ideas for a coffee shop - my ideal coffee shop. BMC Project: Discussions on types (standard and niche) of coffee shops and forming groups. HWK Writing assignment: Make a comparison table of two coffee shop businesses and your coffee shop and show the similarities and differences.

## [第3回]

テーマ: BMC: Value Proposition 1, Citing YouTube sources MLA format

内容・方法: Mini-lecture/note taking 3: Value Proposition. Business vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's value proposition. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC Value Proposition (cite 2 website sources and 1 YouTube source) and write short description of your company's value proposition.

## [第4回]

テーマ: BMC: Value Proposition 2, Citing YouTube sources MLA format

内容・方法: Mini-lecture/note taking 4: Value Proposition. Business vocabulary Quiz. BMC project: Refining and clarifying your company's value proposition. Groups present their company's Value Proposition. Group Presentation Project: Value Proposition Power Point slides (one to explain BMC-VP, another to apply VP to their coffee shop).

## [第5回]

テーマ: BMC: Customer Segments 1, Using quotes vs. paraphrasing

内容・方法: Mini-lecture/note taking 4: Customer Segments 1. Business vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's customer segment. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC Customer Segment (cite 2 website sources and 1 YouTube source) and write short description of your company's customer segment.

## [第6回]

テーマ: BMC: Customer Segments 2, Using quotes vs. paraphrasing.

内容・方法: Mini-lecture/note taking 5: Customer relationships 2. Business vocabulary Quiz. BMC project: Refining and clarifying your company's customer segment. Groups present their company's Customer Segment. Group Presentation Project: Customer Segments Power Point slides (one to explain BMC-CS, another to apply to CS their coffee shop).

[第7回]

テーマ : BMC:Customer relationships part 1, Note taking and paraphrasing

内容・方法 : Mini-lecture/note taking 6: Customer Relationships 1. Business vocabulary worksheet.

BMC project: Discussion of your company's Customer Relationships. HWK Writing assignment: Find and watch a YouTube video that explains and defines the BMC Customer Relationship (cite YouTube source), take notes and write a paragraph paraphrasing the CR concept.

[第8回]

テーマ : BMC:Customer relationships part 2, Citations from articles Grade Review.

内容・方法 : Mini-lecture/note taking 7: Customer Relationships 2. Business vocabulary worksheet -

students contribute vocabulary from their HWK videos. BMC project: Refining and clarifying your company's Customer Relationships. HWK Writing assignment: write a paragraph about the BMC CR, mention types of CR (cite article sources) and discuss which are best for your company.

[第9回]

テーマ : BMC:Customer relationships part 3, Citations in slides

内容・方法 : Mini-lecture/note taking 8: Customer Relationships 3. Business vocabulary Quiz. BMC

project: Refining and clarifying your company's Customer Relationships. Groups present their company's Customer Relationships. Group Presentation Project: Customer Relationships Power Point slides (one to explain BMC-CR, another to apply to CR their coffee shop).

[第10回]

テーマ : BMC: Channels part 1, Citations from articles

内容・方法 : Mini-lecture/note taking 9: Channels 1. Business vocabulary worksheet. BMC project:

Discussion of your company's Channels. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC Channels (cite 2 articles) and write short description of your company's channels.

[第11回]

テーマ : BMC: Channels part 2. Quotes and citations in slides

内容・方法 : Mini-lecture/note taking 10: Customer channels 2. Business vocabulary Quiz. BMC

project: Refining and clarifying your company's Channels. Groups present their company's Channels. Group Presentation Project: Channels Power Point slides (one to explain BMC-CH, another to apply to CH their coffee shop, use quotes & cite them),

[第12回]

テーマ : BMC: Revenue streams part 1. Citations review, articles, websites, YouTube (MLA)

内容・方法 : Mini-lecture/note taking 11: Channels 1. Business vocabulary worksheet. BMC project:

Discussion of your company's Revenue streams. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC RS (cite 2sources) and write short description of your company's revenue stream.

[第13回]

テーマ : BMC: Revenue streams part 2.

内容・方法 : Mini-lecture/note taking 12: Customer channels 2. Business vocabulary Quiz. BMC

project: Refining and clarifying your company's Revenue Sources. Groups present their company's Revenue Sources. Group Presentation Project: Revenue Sources Power Point slides (one to explain BMC-RS, another to apply to RS their coffee shop, use quotes & cite them),

[第14回]

テーマ : BMC: Review of Building blocks - VP; CS; CH; CR & RS. Power Point slide content & visual presentation. Evaluation criteria. Grade Review.

内容・方法 : , Groups prepare their final Power Point presentation. HWK: submit the final Power Point presentation.

[第15回]

テーマ : Final BMC presentations by group.

内容・方法 : Explanation of final examination. Essay describing their coffee shop business in terms of the BMC model.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 2-credit (2単位) course which requires a total of 90 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 2 hours for preparation assignments before each class AND an additional 2 hours for review assignments after each class.

[第1回]

①事前学修課題 : Preview syllabus, Register for Google Classroom

②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Review information on Google Classroom. HWK Writing assignment

[第2回]

①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第3回]

①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第4回]

①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.

[第5回]

①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第6回]

①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

- ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第7回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.  
 [第8回]  
 ①事前学修課題 : . Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.  
 [第9回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第10回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.  
 [第11回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第12回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Complete homework, listen to material again  
 [第13回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Review all class notes. HWK Writing assignment.  
 [第14回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes of the course. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Prepare for presentation. Submit power point presentation  
 [第15回]  
 ①事前学修課題 : Prepare for the final presentation  
 ②事後学修課題 : Submit final essay examination.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

### 成績評価の方法・基準(方針)

The grade breakdown for this course is as follows:

1. Project part 1, bi-weekly presentations - 20%
2. Project part 2, final power point presentation - 20%
3. Homework Writing Assignments - 20%
4. Class Activities and discussions - 20%
5. Final Examination - 20%

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Project part 1 (20%), Project part 2 (20%) Class activities and discussions (20%).	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	20	Writing Assignments (20%)	5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final Examination Essay (20%)	4
その他	0	none	

テキスト	Handouts and class materials
------	------------------------------

参考書	none
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.          詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).          5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.          遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p>
---------------	---

履修条件・他の科目との関連

4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.

90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。

5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.

BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。

授業コード	13092801	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	アカデミック英語Ⅳ [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. ナデュー				
シラバス執筆(主)	A. ナデュー				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

Business is an important part of daily life for everyone. In this seminar style course, students will study in English about how to design a business and create their own company using the Business Model Canvas (BMC). The BMC is one of the most well-known business models used to help entrepreneurs transform a business idea into an organized strategy and an actionable business plan. By the end of this course, students will gain a basic understanding of the different aspects of the BMC and an understanding of the nine business segments from the value proposition and customer segments to operations and the financials that the BMC lays out as essential to establishing a business. In this seminar course, students will employ note-taking skills, read and summarize articles, establishing working groups to discuss the segments of the BMC, give short presentations. There are weekly writing homework assignments and a BMC coffee shop group project. Additional business vocabulary will be acquired through weekly mini-lectures. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

## 到達目標

## Course Goals:

1. Learn information about business design using a business model canvas (BMC).
2. Experience mini-lectures, practice note-taking, participate in discussions and give presentations.
3. Complete a two-part task-based project involving a business model canvas.
4. Complete weekly writing assignments discussing BMC components and applying them.
5. Learn to present summaries of articles read

## 授業計画

## [第1回]

テーマ: Course introduction and overview. Google Classroom registration. Review of Business Model Canvas and its elements.

内容・方法: English Central. Groups Review of BMC project form spring semester. Student pair work: review and explain VP, CS, CH, CR and RS.

## [第2回]

テーマ: Coffee shop ideas – The business side of a coffee shop.

内容・方法: Review how to cite a source: (articles, websites, YouTube MLA format). Group discussion: What do staff do at a coffee shop, what does a coffee shop need to do a business, who are a coffee shop's partners or supplier? HWK Writing assignment: Write an short essay about the key activities and partners of a coffee shop business (cite 2 sources).

## [第3回]

テーマ: Coffee shop ideas – The business side of a coffee shop.

内容・方法: Review how to cite a source: (articles, websites, YouTube MLA format). Mini-lecture/note taking 1: Coffee shop key activities and key resources. Group discussion: What are the key resources of a coffee shop and what are the costs? HWK Writing assignment: HWK Writing assignment: Write a paragraph about the key activities, key resources and costs of your coffee shop. Who would be your partners?

## [第4回]

テーマ: BMC: Key Activities 1, Citing YouTube sources MLA format

内容・方法: Mini-lecture/note taking 2: Key Activities 1. Business vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's Key Activities. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC Key Activities 1 (cite 2 website sources and 1 YouTube source) and write short description of your company's Key Activities 1.

## [第5回]

テーマ: BMC: Key Activities 2, Citing YouTube sources MLA format

内容・方法: Mini-lecture/note taking 3: Key Activities 2. Business vocabulary Quiz. BMC project: Refining and clarifying your company's Key Activities. Groups present their company's Key Activities. Group Presentation Project: Key Activities Power Point slides (one to explain BMC-KA another to apply KA to their coffee shop).

## [第6回]

テーマ: BMC: Key Partners part 1, Using quotes vs. paraphrasing

内容・方法: Mini-lecture/note taking 4: Key Partners part 1. Business vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's Key Partners. HWK Writing assignment: Find and watch a YouTube video that explains and defines the BMC Key Partners (cite YouTube source), take notes and write a paragraph paraphrasing the KP concept.

## [第7回]

テーマ: BMC: Key Partners part 2, Using quotes vs. paraphrasing.



内容・方法 : Mini-lecture/note taking 5: Key Partners part 2. Business vocabulary worksheet- students add vocabulary from YouTube. BMC project: Refining and clarifying your company's Key Partners. Groups present their company's Key Partners. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC Key Partners (cite 2 website sources and 1 YouTube source) and write short description of your company's Key Partners.

[第8回]

テーマ : BMC: Key Partners part 3, Using quotes vs. paraphrasing.

内容・方法 : Mini-lecture/note taking 6: Key Partners part 3. Business vocabulary Quiz. BMC project: Refining and clarifying your company's Key Partners. Groups present their company's Key Partners. Group Presentation Project: Key Partners Power Point slides (one to explain BMC-KP, another to apply to KP their coffee shop).

[第9回]

テーマ : BMC: Key Resources part 1, Citations from articles. Grade Review.

内容・方法 : Mini-lecture/note taking 7: Key Resources part 1. Business vocabulary worksheet - students contribute vocabulary from their HWK videos. BMC project: Discussion of your company's Key Resources. HWK Writing assignment: write a paragraph about the BMC KR, mention types of KR (cite article sources) and discuss the KR of your company.

[第10回]

テーマ : BMC: Key Resources part 2, Citations in slides

内容・方法 : Mini-lecture/note taking 8: Key Resources part 2. Business vocabulary Quiz. BMC project: Refining and clarifying your company's Key Resources. Groups present their company's Customer Relationships. Group Presentation Project: Customer Relationships Power Point slides (one to explain BMC-KR, another to apply to KR their coffee shop).

[第11回]

テーマ : BMC: Costs part 1, Citations from articles

内容・方法 : Mini-lecture/note taking 9: Costs 1. Business vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's Costs. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC Costs (cite 2 articles) and write short description of your company's Costs.

[第12回]

テーマ : BMC: Costs part 2. Quotes and citations in slides

内容・方法 : Mini-lecture/note taking 10: Costs 2. Business vocabulary Quiz. BMC project: Refining and clarifying your company's Channels. Groups present their company's Channels. Group Presentation Project: Costs Power Point slides (one to explain BMC-C, another to apply to C their coffee shop, use quotes & cite them),

[第13回]

テーマ : BMC: Review of Building blocks - KA; KP; KR & C. Review, citing and referencing articles, websites, YouTube (MLA)

内容・方法 : BMC project: Discussion of your company's KA; KP; KR & C. BMC project: revise power point slides and prepare for presentation.

[第14回]

テーマ : BMC Project final preparation.

内容・方法 : Prepare for groups presentation, edit power point slides, consider visual presentation, decide presenting roles.

[第15回]

テーマ : Final Presentations.

内容・方法 : Final Essay Examination explained.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 2-credit (2単位) course which requires a total of 90 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 2 hours for preparation assignments before each class AND an additional 2 hours for review assignments after each class.

[第1回]

①事前学修課題 : Preview syllabus, Register for Google Classroom

②事後学修課題 : Review information on Google Classroom.

[第2回]

①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第3回]

①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第4回]

①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第5回]

①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.

[第6回]

①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第7回]

①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第8回]

- ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第9回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.  
 [第10回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第11回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第12回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.  
 [第13回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Prepare for presentation.  
 [第14回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes of the course. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Prepare for presentation. Submit power point presentation  
 [第15回]  
 ①事前学修課題 : Prepare for the final presentation  
 ②事後学修課題 : Submit final essay examination.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

### 成績評価の方法・基準(方針)

- The grade breakdown for this course is as follows:
1. Project part 1, bi-weekly presentations - 20%
  2. Project part 2, final power point presentation - 20%
  3. Homework Writing Assignments - 20%
  4. Class Activities and discussions - 20%
  5. Final Examination - 20%

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Project part 1 (20%), Project part 2 (20%) Class activities and discussions (20%).	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	20	Writing Assignments (20%)	5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final Examination Essay (20%)	4
その他	0	none	

テキスト	Handouts and class materials
参考書	none

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.          詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).          5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.          遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.          90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p>
---------------	--

履修条件・他の科目との関連

5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.  
BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。

授業コード	13092802	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	アカデミック英語Ⅳ [対面]				
シラバス執筆(全員)	M.H. バナム				
シラバス執筆(主)	M.H. バナム				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

Business is an important part of daily life for everyone. In this seminar style course, students will study in English about how to design a business and create their own company using the Business Model Canvas (BMC). The BMC is one of the most well-known business models used to help entrepreneurs transform a business idea into an organized strategy and an actionable business plan. By the end of this course, students will gain a basic understanding of the different aspects of the BMC and an understanding of the nine business segments from the value proposition and customer segments to operations and the financials that the BMC lays out as essential to establishing a business. In this seminar course, students will employ note-taking skills, read and summarize articles, establishing working groups to discuss the segments of the BMC, give short presentations. There are weekly writing homework assignments and a BMC coffee shop group project. Additional business vocabulary will be acquired through weekly mini-lectures. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

## 到達目標

## Course Goals:

1. Learn information about business design using a business model canvas (BMC).
2. Experience mini-lectures, practice note-taking, participate in discussions and give presentations.
3. Complete a two-part task-based project involving a business model canvas.
4. Complete weekly writing assignments discussing BMC components and applying them.
5. Learn to present summaries of articles read

## 授業計画

## [第1回]

テーマ: Course introduction and overview. Google Classroom registration. Review of Business Model Canvas and its elements.

内容・方法: English Central. Groups Review of BMC project form spring semester. Student pair work: review and explain VP, CS, CH, CR and RS.

## [第2回]

テーマ: Coffee shop ideas – The business side of a coffee shop.

内容・方法: Review how to cite a source: (articles, websites, YouTube MLA format). Group discussion: What do staff do at a coffee shop, what does a coffee shop need to do a business, who are a coffee shop's partners or supplier? HWK Writing assignment: Write an short essay about the key activities and partners of a coffee shop business (cite 2 sources).

## [第3回]

テーマ: Coffee shop ideas – The business side of a coffee shop.

内容・方法: Review how to cite a source: (articles, websites, YouTube MLA format). Mini-lecture/note taking 1: Coffee shop key activities and key resources. Group discussion: What are the key resources of a coffee shop and what are the costs? HWK Writing assignment: HWK Writing assignment: Write a paragraph about the key activities, key resources and costs of your coffee shop. Who would be your partners?

## [第4回]

テーマ: BMC: Key Activities 1, Citing YouTube sources MLA format

内容・方法: Mini-lecture/note taking 2: Key Activities 1. Business vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's Key Activities. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC Key Activities 1 (cite 2 website sources and 1 YouTube source) and write short description of your company's Key Activities 1.

## [第5回]

テーマ: BMC: Key Activities 2, Citing YouTube sources MLA format

内容・方法: Mini-lecture/note taking 3: Key Activities 2. Business vocabulary Quiz. BMC project: Refining and clarifying your company's Key Activities. Groups present their company's Key Activities. Group Presentation Project: Key Activities Power Point slides (one to explain BMC-KA another to apply KA to their coffee shop).

## [第6回]

テーマ: BMC: Key Partners part 1, Using quotes vs. paraphrasing

内容・方法: Mini-lecture/note taking 4: Key Partners part 1. Business vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's Key Partners. HWK Writing assignment: Find and watch a YouTube video that explains and defines the BMC Key Partners (cite YouTube source), take notes and write a paragraph paraphrasing the KP concept.

## [第7回]

テーマ: BMC: Key Partners part 2, Using quotes vs. paraphrasing.

内容・方法 : Mini-lecture/note taking 5: Key Partners part 2. Business vocabulary worksheet- students add vocabulary from YouTube. BMC project: Refining and clarifying your company's Key Partners. Groups present their company's Key Partners. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC Key Partners (cite 2 website sources and 1 YouTube source) and write short description of your company's Key Partners.

[第8回]

テーマ : BMC: Key Partners part 3, Using quotes vs. paraphrasing.

内容・方法 : Mini-lecture/note taking 6: Key Partners part 3. Business vocabulary Quiz. BMC project: Refining and clarifying your company's Key Partners. Groups present their company's Key Partners. Group Presentation Project: Key Partners Power Point slides (one to explain BMC-KP, another to apply to KP their coffee shop).

[第9回]

テーマ : BMC: Key Resources part 1, Citations from articles. Grade Review.

内容・方法 : Mini-lecture/note taking 7: Key Resources part 1. Business vocabulary worksheet - students contribute vocabulary from their HWK videos. BMC project: Discussion of your company's Key Resources. HWK Writing assignment: write a paragraph about the BMC KR, mention types of KR (cite article sources) and discuss the KR of your company.

[第10回]

テーマ : BMC: Key Resources part 2, Citations in slides

内容・方法 : Mini-lecture/note taking 8: Key Resources part 2. Business vocabulary Quiz. BMC project: Refining and clarifying your company's Key Resources. Groups present their company's Customer Relationships. Group Presentation Project: Customer Relationships Power Point slides (one to explain BMC-KR, another to apply to KR their coffee shop).

[第11回]

テーマ : BMC: Costs part 1, Citations from articles

内容・方法 : Mini-lecture/note taking 9: Costs 1. Business vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's Costs. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC Costs (cite 2 articles) and write short description of your company's Costs.

[第12回]

テーマ : BMC: Costs part 2. Quotes and citations in slides

内容・方法 : Mini-lecture/note taking 10: Costs 2. Business vocabulary Quiz. BMC project: Refining and clarifying your company's Channels. Groups present their company's Channels. Group Presentation Project: Costs Power Point slides (one to explain BMC-C, another to apply to C their coffee shop, use quotes & cite them),

[第13回]

テーマ : BMC: Review of Building blocks - KA; KP; KR & C. Review, citing and referencing articles, websites, YouTube (MLA)

内容・方法 : BMC project: Discussion of your company's KA; KP; KR & C. BMC project: revise power point slides and prepare for presentation.

[第14回]

テーマ : BMC Project final preparation.

内容・方法 : Prepare for groups presentation, edit power point slides, consider visual presentation, decide presenting roles.

[第15回]

テーマ : Final Presentations.

内容・方法 : Final Essay Examination explained.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 2-credit (2単位) course which requires a total of 90 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 2 hours for preparation assignments before each class AND an additional 2 hours for review assignments after each class.

[第1回]

①事前学修課題 : Preview syllabus, Register for Google Classroom

②事後学修課題 : Review information on Google Classroom.

[第2回]

①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第3回]

①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第4回]

①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第5回]

①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.

[第6回]

①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第7回]

①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第8回]



- ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第9回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.  
 [第10回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第11回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第12回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.  
 [第13回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Prepare for presentation.  
 [第14回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes of the course. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Prepare for presentation. Submit power point presentation  
 [第15回]  
 ①事前学修課題 : Prepare for the final presentation  
 ②事後学修課題 : Submit final essay examination.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

### 成績評価の方法・基準(方針)

- The grade breakdown for this course is as follows:
1. Project part 1, bi-weekly presentations - 20%
  2. Project part 2, final power point presentation - 20%
  3. Homework Writing Assignments - 20%
  4. Class Activities and discussions - 20%
  5. Final Examination - 20%

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Project part 1 (20%), Project part 2 (20%) Class activities and discussions (20%).	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	20	Writing Assignments (20%)	5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final Examination Essay (20%)	4
その他	0	none	

テキスト	Handouts and class materials
------	------------------------------

参考書	none
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.          詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).          5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.          遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.          90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p>
---------------	--



履修条件・他の科目との関連

5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.  
BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。

授業コード	13087501	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	中日翻訳研究Ⅰ [対面]				
シラバス執筆(全員)	董 玉テイ				
シラバス執筆(主)	董 玉テイ				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

この授業は中国語、あるいは日本語を外国語として学習している学生を対象とする。

授業の目的は、中国語を日本語に翻訳・日本語を中国語に翻訳する練習を通じて、目標言語（母語以外で習っている言語）の読解力と作文力を身につけるとともに、翻訳におけるスキルと翻訳理論を習得することである。

授業では中国語検定3級および2級レベル、HSKの5級レベルの問題を利用し、中国語と日本語で書かれている文章を翻訳することによって、専門的な語彙を含むより高度な語彙とその使い方を習得していく。それと同時に、中国語と日本語の文法構造をより正確に理解し、目標言語を使いこなせる訓練も行う。

## 到達目標

1. 辞書を参考にしながら、中級レベルの中国語の新聞や小説、あるいはビジネス文書を読解できること。
2. 中国語検定2級程度の運用能力に到達すること。

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：この授業についてのオリエンテーション  
 内容・方法：学生への注意事項とレディネス調査などを行う。
- 【第2回】  
 テーマ：中国語検定2級、3級の過去問の翻訳（1）  
 内容・方法：長文については学生に担当箇所を指示。短文などについて、その場で翻訳し、翻訳した文章についてその訳し方、正確さなどについて討議をする。
- 【第3回】  
 テーマ：長文翻訳の確認  
 内容・方法：前回で当てられた日本語あるいは中国語の訳文について確認し、その正確さなどについて議論する。
- 【第4回】  
 テーマ：中国語検定2級、3級の過去問の翻訳（2）  
 内容・方法：長文については学生に担当箇所を指示。短文などについて、その場で翻訳し、翻訳した文章についてその訳し方、正確さなどについて討議をする。
- 【第5回】  
 テーマ：長文翻訳の確認  
 内容・方法：前回で当てられた日本語あるいは中国語の訳文について確認し、その正確さなどについて議論する。
- 【第6回】  
 テーマ：期間中考査  
 内容・方法：これまでの内容について、到達度の小テストを行う。
- 【第7回】  
 テーマ：中国語検定2級、3級の過去問の翻訳（3）  
 内容・方法：長文については学生に担当箇所を指示。短文などについて、その場で翻訳し、翻訳した文章についてその訳し方、正確さなどについて討議をする。
- 【第8回】  
 テーマ：長文翻訳の確認  
 内容・方法：前回で当てられた日本語あるいは中国語の訳文について確認し、その正確さなどについて議論する。
- 【第9回】  
 テーマ：中国語検定2級、3級の過去問の翻訳（4）  
 内容・方法：長文については学生に担当箇所を指示。短文などについて、その場で翻訳し、翻訳した文章についてその訳し方、正確さなどについて討議をする。
- 【第10回】  
 テーマ：長文翻訳の確認  
 内容・方法：前回で当てられた日本語あるいは中国語の訳文について確認し、その正確さなどについて議論する。
- 【第11回】  
 テーマ：期間中考査  
 内容・方法：第6回から第10回までの内容について、到達度の小テストを行う。
- 【第12回】  
 テーマ：中国語検定2級、3級の過去問の翻訳（5）  
 内容・方法：長文については学生に担当箇所を指示。短文などについて、その場で翻訳し、翻訳した文章についてその訳し方、正確さなどについて討議をする。
- 【第13回】  
 テーマ：長文翻訳の確認

内容・方法：前回で当てられた日本語あるいは中国語の訳文について確認し、その正確さなどについて議論する。

【第14回】

テーマ：今までの長文、あるいは短文の翻訳について振り返り、翻訳における文法構造の理解や、加訳や減訳、文化に係る目標言語への訳し方などについて総括。

内容・方法：今まで議論や討議のあった翻訳文を振り返ってもう一度確認する。

【第15回】

テーマ：総合復習

内容・方法：これまでの内容について総合復習を行う。

\*授業の進展状況によって、多少調整する可能性がある。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

事前、事後学習として、下記の内容について毎回、それぞれ2時間以上の学習が必要。

事前学習：事前配布の翻訳課題を全員、翻訳をしておく。なお、辞書などを調べて音読できるようにしておく。

事後学習：自分が翻訳したものとほかの学生の翻訳文との違い、それから授業中で説明のあった模範翻訳文との違いを再度確認し、理解を深める。

### 課題に対するフィードバックの方法

提出された翻訳課題にきちんとフィードバックする。

### 成績評価の方法・基準(方針)

授業への取り組み方、課題の完成度及び課題提出状況などによって総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	与えられた翻訳の完成度及び期間中考査の成績などを参考に評価する。	1, 2
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	40	期末提出課題の出来栄によって評価する。	1, 2
その他	0		

テキスト 授業中プリントを配布する。

参考書 『日中・中日翻訳トレーニングブック』/高田裕子・毛燕著/定価 1900円+税/大修館書店

履修条件・他の科目との関連 高度な中国語能力及び日本語能力が要求されるので、日本人学生の場合は最低でも中国語検定3級以上、または留学経験があること。留学生の場合は最低でも日本語能力試験N2以上の能力があること。

授業コード	13087601	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	中日翻訳研究Ⅱ [対面]				
シラバス執筆(全員)	董 玉テイ				
シラバス執筆(主)	董 玉テイ				
開講年次	4年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

この授業は中国語、あるいは日本語を外国語として学習している学生を対象とする。

授業の目的は、中国語を日本語に翻訳・日本語を中国語に翻訳する練習を通じて、目標言語（母語以外で習っている言語）の読解力と作文力を身につけるとともに、翻訳におけるスキルと翻訳理論を習得することである。

授業では中国の神話、歴史遺産、伝統、食文化等をテーマとした文章体による15課の課文を利用し、その文章を翻訳することによって専門的な語彙を含むより高度な語彙とその使い方を習得していく。それと同時に、中国語と日本語の文法構造をより正確に理解し目標言語を使いこなせる訓練も行う。

## 到達目標

1. 辞書を使用しながら、中国語の神話、歴史遺産、伝統、食文化等を読解できること。
2. 少しレベルの高い中国語を正確に日本語に翻訳できること。
3. 中国語検定2級以上の運用能力を身につけること。

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ：この授業についてのオリエンテーション  
内容・方法：学生への注意事項とレディネス調査などを行う。
- 【第2回】  
テーマ：第 1 課 女媧— 古代传说中造人、补天的创世女神  
内容・方法：表現のポイントを説明し、日本語の訳文について確認し、その正確さなどについて議論する。
- 【第3回】  
テーマ：第 2 課 嫦娥奔月— 优美动人的民间爱情神话故事  
内容・方法：表現のポイントを説明し、日本語の訳文について確認し、その正確さなどについて議論する。
- 【第4回】  
テーマ：第 3 課 牛郎织女— 一年一度鹊桥相会的民间爱情传说  
内容・方法：表現のポイントを説明し、日本語の訳文について確認し、その正確さなどについて議論する。
- 【第5回】  
テーマ：第 4 課 孟姜女哭长城— 感天动地的民间爱情传奇  
内容・方法：表現のポイントを説明し、日本語の訳文について確認し、その正確さなどについて議論する。
- 【第6回】  
テーマ：第 5 課 北京故宫— 含有神秘数字的古代皇宮  
内容・方法：表現のポイントを説明し、日本語の訳文について確認し、その正確さなどについて議論する。
- 【第7回】  
テーマ：第 6 課 秦始皇兵马俑— 威武壮观的庞大地下军团  
内容・方法：表現のポイントを説明し、日本語の訳文について確認し、その正確さなどについて議論する。
- 【第8回】  
テーマ：第 7 課 敦煌莫高窟— 享誉全球的“墙壁上的图书馆”  
内容・方法：表現のポイントを説明し、日本語の訳文について確認し、その正確さなどについて議論する。
- 【第9回】  
テーマ：第 8 課 布达拉宫— 世界屋脊上的璀璨明珠  
内容・方法：表現のポイントを説明し、日本語の訳文について確認し、その正確さなどについて議論する。
- 【第10回】  
テーマ：第 9 課 “年”— 华夏民族几千年来口头传说  
内容・方法：表現のポイントを説明し、日本語の訳文について確認し、その正確さなどについて議論する。
- 【第11回】  
テーマ：10 課 清明节— 祭祖扫墓、踏青、放风筝的传统节日  
内容・方法：表現のポイントを説明し、日本語の訳文について確認し、その正確さなどについて議論する。
- 【第12回】  
テーマ：第 11 課 端午节— 吃粽子、赛龙舟、纪念屈原的传统节日  
内容・方法：表現のポイントを説明し、日本語の訳文について確認し、その正確さなどについて議論する。
- 【第13回】  
テーマ：第 12 課 普洱茶— 来源于一个意外的错误  
内容・方法：表現のポイントを説明し、日本語の訳文について確認し、その正確さなどについて議論する。
- 【第14回】  
テーマ：15 課 涮羊肉— 其乐融融、最具人情味的佳肴  
内容・方法：表現のポイントを説明し、日本語の訳文について確認し、その正確さなどについて議論する。
- 【第15回】  
テーマ：期末発表  
内容・方法：取り上げた内容から一つの文章を選び、朗読の発表を行う。

\*授業の進展状況によって、多少調整する可能性がある。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

事前、事後学習として、下記の内容について毎回、それぞれ2時間以上の学習が必要。

事前学習：指定した課文を翻訳し、音読できるようにしておく。

事後学習：自分が翻訳したものとほかの学生の翻訳文との違い、それから授業中で説明のあった模範翻訳文との違いを再度確認し、理解を深める。

### 課題に対するフィードバックの方法

学習相談を授業前後で対応する。提出物の添削を速やかにフィードバックを行う。

### 成績評価の方法・基準(方針)

授業への取り組み方、課題の完成度と課題の提出状況などによって総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	授業への取り組み方及び期末の発表などを参考に評価する。	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	与えられた課題の完成度と課題の提出状況を参考に評価する。	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	『中国文化15話』/上野恵司 監修・顧莉 著/定価 2,750円(本体2,500円+税) /ISBN 9784863981423
------	---

参考書	
-----	--

履修条件・他の科目との関連	高度な中国語能力及び日本語能力が要求されるので、日本人学生の場合は中国語検定2級あるいはHSK5級程度のレベル。留学生の場合は日本語能力試験N1程度の能力があること。
---------------	---

授業コード	13101001	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	中級韓国語 [対面]				
シラバス執筆(全員)	韓 尚秀				
シラバス執筆(主)	韓 尚秀				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

本講義は、韓国語初級で学んだ基礎を土台に、学習者が独力でも韓国語学習を深められるように韓国語の基礎能力の定着に力を入れる。各授業では各時間のテーマについて概説し、練習問題を解きながら理解を深める。

### 到達目標

電話やお願い程度の①日常生活に必要な言語（ハングル）や、郵便局、銀行などの②公共機関での会話ができる程度の韓国語学習を目指す。

### 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：ガイダンス  
 内容・方法：基礎第1課 韓国語の特徴及び創製原理。
- 【第2回】  
 テーマ：第1課 遅れて申し訳ありません。  
 内容・方法：文字と発音。
- 【第3回】  
 テーマ：第2課 この背の高い人がご主人ですか。  
 内容・方法：激音・濃音。
- 【第4回】  
 テーマ：第3課 付き合っている人もいませんでした。  
 内容・方法：文字と発音。
- 【第5回】  
 テーマ：第4課 通いながら勉強したんだけど。  
 内容・方法：終音。
- 【第6回】  
 テーマ：第5課 予約する予定です。  
 内容・方法：有声音化・激音化・濃音化。
- 【第7回】  
 テーマ：第6課 大会に出ることもあるんですよ。  
 内容・方法：1課から6課までの復習。
- 【第8回】  
 テーマ：第7課 韓国が勝ちそうですよ①。  
 内容・方法：簡単な自己紹介。
- 【第9回】  
 テーマ：第7課 韓国が勝ちそうですよ②。  
 内容・方法：～ですか。
- 【第10回】  
 テーマ：第8課 買おうとしたんだけど①。  
 内容・方法：否定文。
- 【第11回】  
 テーマ：第8課 買おうとしたんだけど②。  
 内容・方法：あります/ありません。
- 【第12回】  
 テーマ：第9課 雨が降り始めますね①。  
 内容・方法：します/しますか。
- 【第13回】  
 テーマ：第9課 雨が降り始めますね②。  
 内容・方法：います/あります。
- 【第14回】  
 テーマ：第10課 食事しに行きましようか。  
 内容・方法：動詞、形容詞。
- 【第15回】  
 テーマ：前期のまとめと韓国語座談。  
 内容・方法：自分の紹介ができるように練習する。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計30時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業では、事前・事後学習として1時間から1時間半の学習が必要です。

- 【第1回】  
 事前学習課題：授業の概要と基礎第1課を読んでおくこと。0.5時間



事後学習課題：復習でわからなかったところをよくおさらいしておくこと。0.5時間  
【第2回】  
事前学習課題：教科書基礎第2課を読んでおくこと。0.5時間  
事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。0.5時間  
【第3回】  
事前学習課題：教科書基礎第3課を読んでおくこと。0.5時間  
事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。0.5時間  
【第4回】  
事前学習課題：教科書基礎第4課を読んでおくこと。0.5時間  
事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。0.5時間  
【第5回】  
事前学習課題：教科書基礎第5課を読んでおくこと。0.5時間  
事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。0.5時間  
【第6回】  
事前学習課題：教科書基礎第6課を読んでおくこと。0.5時間  
事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。0.5時間  
【第7回】  
事前学習課題：教科書基礎第1課から6課までを読んでおくこと。0.5時間  
事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。0.5時間  
【第8回】  
事前学習課題：教科書本文第1課を読んでおくこと。0.5時間  
事後学習課題：わからなかったところをよくおさらいしておくこと。0.5時間  
【第9回】  
事前学習課題：教科書本文第2課を読んでおくこと。0.5時間  
事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。0.5時間  
【第10回】  
事前学習課題：教科書本文第3課を読んでおくこと。0.5時間  
事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。0.5時間  
【第11回】  
事前学習課題：教科書本文第4課を読んでおくこと。0.5時間  
事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。0.5時間  
【第12回】  
事前学習課題：教科書本文第5課を読んでおくこと。0.5時間  
事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。0.5時間  
【第13回】  
事前学習課題：教科書本文第6課を読んでおくこと。0.5時間  
事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。0.5時間  
【第14回】  
事前学習課題：教科書本文第7課を読んでおくこと。0.5時間  
事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。0.5時間  
【第15回】  
事前学習課題：教科書本文第1課から第7課のインタビューテストの勉強をしておくこと。0.5時間  
事後学習課題：教科書本文第1課から第7課を読んでおくこと。0.5時間

#### 課題に対するフィードバックの方法

授業中に実施した小テストを返却し、間違った箇所を確認して覚えなおす。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

授業への参加態度と小テスト、インタビューテスト及び期末レポートの結果から総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	平常点	1, 2
授業外での評価	20	レポート課題	1
定期試験	0	なし	なし
定期試験に代わるレポート等	30	期末レポート点	1, 2
その他	0	なし	なし

テキスト 基礎から学ぶ「韓国語講座」中級[改訂版]/木内明 著/国書刊行会/978-4-336-05941-3

参考書 適宜、教員が紹介する。

履修条件・他の科目との関連 外国語の習得は毎回の授業の積み重ねが必須であることから、授業に積極的に参加すること。  
注意：原則韓国語ⅠもしくはⅡの単位を持っている方が受講対象になる。

授業コード	13101101	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	上級韓国語 [対面]				
シラバス執筆(全員)	韓 尚秀				
シラバス執筆(主)	韓 尚秀				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

本講義は、韓国語初級で学んだ基礎を土台に、より複雑な文型や語彙を学び、それを話すこと、聞くこと、書くこと、読む力の向上に結びつける。各授業では各時間のテーマについて概説し、練習問題を解きながら理解を深める。

## 到達目標

- ①約1,500～2,000語程度の語彙を用いた文章を理解でき、使用できる。
- ②公式的な状況か非公式的な状況かの言語（ハングル）を区分し、使用できる。

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：ガイドダンス  
 内容・方法：基礎第1課 韓国語の特徴及び創製原理。
- 【第2回】  
 テーマ：第11課 夢が壊れなければいいですね。  
 内容・方法：文字と発音。
- 【第3回】  
 テーマ：第12課 高校の時に修学旅行で来ました。  
 内容・方法：激音・濃音。
- 【第4回】  
 テーマ：第13課 開かれるそうですよ。  
 内容・方法：文字と発音。
- 【第5回】  
 テーマ：第14課 肌がきれいになりましたね。  
 内容・方法：終音。
- 【第6回】  
 テーマ：第15課 建てられて以来どのくらいたちましたか。  
 内容・方法：有声音化・激音化・濃音化。
- 【第7回】  
 テーマ：第16課 疲れているようですね。  
 内容・方法：1課から6課までの復習。
- 【第8回】  
 テーマ：第17課 同じ年かもしれません。  
 内容・方法：簡単な自己紹介。
- 【第9回】  
 テーマ：第18課 タレでも作っておいて①。  
 内容・方法：～ですか。
- 【第10回】  
 テーマ：第18課 タレでも作っておいて②。  
 内容・方法：否定文。
- 【第11回】  
 テーマ：第19課 痩せようと思うなら我慢しなきゃ①。  
 内容・方法：あります/ありません。
- 【第12回】  
 テーマ：第19課 痩せようと思うなら我慢しなきゃ②。  
 内容・方法：します/しますか。
- 【第13回】  
 テーマ：第20課 招待状を送るつもりだから①。  
 内容・方法：います/あります。
- 【第14回】  
 テーマ：第20課 招待状を送るつもりだから②。  
 内容・方法：動詞、形容詞。
- 【第15回】  
 テーマ：前期のまとめと韓国語座談。  
 内容・方法：自分の紹介ができるように練習する。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計30時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業では、事前・事後学習として1時間から1時間半の学習が必要です。

【第1回】

事前学習課題：授業の概要と基礎第1課を読んでおくこと。0.5時間  
 事後学習課題：復習でわからなかったところをよくおさらいしておくこと。0.5時間  
 【第2回】  
 事前学習課題：教科書基礎第2課を読んでおくこと。0.5時間  
 事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。0.5時間  
 【第3回】  
 事前学習課題：教科書基礎第3課を読んでおくこと。0.5時間  
 事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。0.5時間  
 【第4回】  
 事前学習課題：教科書基礎第4課を読んでおくこと。0.5時間  
 事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。0.5時間  
 【第5回】  
 事前学習課題：教科書基礎第5課を読んでおくこと。0.5時間  
 事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。0.5時間  
 【第6回】  
 事前学習課題：教科書基礎第6課を読んでおくこと。0.5時間  
 事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。0.5時間  
 【第7回】  
 事前学習課題：教科書基礎第1課から6課までを読んでおくこと。0.5時間  
 事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。0.5時間  
 【第8回】  
 事前学習課題：教科書本文第1課を読んでおくこと。0.5時間  
 事後学習課題：わからなかったところをよくおさらいしておくこと。0.5時間  
 【第9回】  
 事前学習課題：教科書本文第2課を読んでおくこと。0.5時間  
 事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。0.5時間  
 【第10回】  
 事前学習課題：教科書本文第3課を読んでおくこと。0.5時間  
 事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。0.5時間  
 【第11回】  
 事前学習課題：教科書本文第4課を読んでおくこと。0.5時間  
 事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。0.5時間  
 【第12回】  
 事前学習課題：教科書本文第5課を読んでおくこと。0.5時間  
 事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。0.5時間  
 【第13回】  
 事前学習課題：教科書本文第6課を読んでおくこと。0.5時間  
 事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。0.5時間  
 【第14回】  
 事前学習課題：教科書本文第7課を読んでおくこと。0.5時間  
 事後学習課題：教科書の該当箇所を再読して、授業内容を振り返ること。0.5時間  
 【第15回】  
 事前学習課題：教科書本文第1課から第7課のインタビューテストの勉強をしておくこと。0.5時間  
 事後学習課題：教科書本文第1課から第7課を読んでおくこと。0.5時間

#### 課題に対するフィードバックの方法

授業中に実施した小テストを返却し、間違った箇所を確認して覚えなおす。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

授業への参加態度と小テスト、インタビューテスト及び期末レポートの結果から総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	平常点	1, 2
授業外での評価	20	レポート課題	1
定期試験	0	なし	なし
定期試験に代わるレポート等	30	期末レポート点	1, 2
その他	0	なし	なし

テキスト 基礎から学ぶ「韓国語講座」中級[改訂版]/木内明 著/国書刊行会/978-4-336-05941-3

参考書 適宜、教員が紹介する。

履修条件・他の科目との関連 外国語の習得は毎回の授業の積み重ねが必須であることから、授業に積極的に参加すること。  
 注意：原則韓国語 I もしくは II の単位を持っている方が受講対象になる。

授業コード	13102701	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	韓国の現代社会 [対面]				
シラバス執筆(全員)	韓 尚秀				
シラバス執筆(主)	韓 尚秀				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

隣国である韓国の現状を理解することは、国際交流やビジネス場において非常に重要である。本講義では、現代韓国の社会、教育、政治、経済、法律、歴史、地理などについて基礎的な内容を優しく講義する。

## 到達目標

1. 現代の韓国について理解を深める。
2. 豊かな国際性を身につける。

## 授業計画

- 【【第1回】  
テーマ：ガイダンス  
内容・方法：講義に関する注意事項について案内する。
- 【第2回】  
テーマ：韓国の社会  
内容・方法：韓国の象徴、家族関係、都市と農村、福医療と安全について講義する。
- 【第3回】  
テーマ：韓国の教育  
内容・方法：保育制度、小中高教育、高等教育と入試、平生教育について講義する。
- 【第4回】  
テーマ：韓国の文化Ⅰ  
内容・方法：伝統価値、伝統衣食住、現代衣食住、儀礼、名節について講義する。
- 【第5回】  
テーマ：韓国の文化Ⅱ  
内容・方法：宗教、大衆文化、余暇文化について講義する。
- 【第6回】  
テーマ：韓国の政治  
内容・方法：韓国の民主政治、選挙と地自治体について講義する。
- 【第7回】  
テーマ：韓国の経済Ⅰ  
内容・方法：経済活動と成長、消費者保護、金融機関について講義する。
- 【第8回】  
テーマ：韓国の経済Ⅱ  
内容・方法：就職実情について講義する。
- 【第9回】  
テーマ：韓国の法律  
内容・方法：韓国国籍と法、家族と法、財産と法、生活法律、犯罪と法、権利保護と法について講義する。
- 【第10回】  
テーマ：韓国の歴史Ⅰ  
内容・方法：古朝鮮の建国、三国時代と南北朝時代、高麗時代、朝鮮の建国と発展を講義する。
- 【第11回】  
テーマ：韓国の歴史Ⅱ  
内容・方法：韓国の歴史人物、韓国の文化遺産について講義する。
- 【第12回】  
テーマ：韓国の地理Ⅰ  
内容・方法：韓国の気候と地形、首都圏、忠清道地域について講義する。
- 【第13回】  
テーマ：韓国の地理Ⅱ  
内容・方法：全羅道地域、慶尚道地域、江原道地域、済州道地域について講義する。
- 【第14回】  
テーマ：期末テスト  
内容・方法：試験もしくはレポート。
- 【第15回】  
テーマ：まとめ  
内容・方法：まとめ。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】
- ①事前学修課題：講義概要を予め読んでおくこと。2時間
  - ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間

- 【第2回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間
- 【第3回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間
- 【第4回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間
- 【第5回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間
- 【第6回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間
- 【第7回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間
- 【第8回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間
- 【第9回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間
- 【第10回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間
- 【第11回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間
- 【第12回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間
- 【第13回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間
- 【第14回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間
- 【第15回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間

#### 課題に対するフィードバックの方法

OIUUNIPAのレポート機能を活用する。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

平常点50%、最後の時間の簡単なテスト及びレポート50%で評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	平常点(授業中に実施する小テスト)	1, 2
授業外での評価	30	レポート	2
定期試験	0	なし	なし
定期試験に代わるレポート等	20	期末レポート点	1, 2
その他	0	なし	なし

テキスト 必要に応じて資料を配布する。

参考書 必要に応じて資料を配布する。

履修条件・他の科目との関連 韓国語関連授業、世界史等



授業コード	13087701	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	英語文学 I [対面]				
シラバス執筆(全員)	西村 瑠里子				
シラバス執筆(主)	西村 瑠里子				
開講年次	カリキュラムによる	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

本授業では、独立当初から20世紀後期までのアメリカ文学の軌跡を、キャノンとされる主要作品の解説を通して通時的に概観するとともに、文学テクストを、アメリカ文化・社会の諸相を照射するメディアとして捉えることで、アメリカ文化の基盤を成す、様々な歴史的背景、現代社会に通底する概念や問題意識を学びます。授業内では、歴史的コンテクスト、文学作品を紹介、解説するだけでなく、実際に紹介する作品の英文、日本語訳を読むことによって、作品に触れる機会を設けることで、自身で問題意識や作品そのものへの興味を抱く機会を設けています。こうした予習を行うことで分析を伴ったアプローチを実際に行い、自分で考えることを習慣づけるとともに、文学テクストを通じてアメリカを多角的に捉えることを、本授業の目的としています。

## 到達目標

- (1) アメリカ文学について、その時代を特徴付けた作家とその代表的作品が理解できている
- (2) 作家と代表的作品に関する内容・主要なテーマが理解できている
- (3) 主要なテーマに関する文学用語が理解できている

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ：オリエンテーション  
内容・方法：オリエンテーション（授業方法の説明・自己紹介など。受講希望者は出席すること）
- 【第2回】  
第1章 植民地時代の文学、第2章 アメリカ文学の独立期
- 【第3回】  
第3章 アメリカ文学の開花（1）
- 【第4回】  
第3章 アメリカ文学の開花（2）
- 【第5回】  
第3章 アメリカ文学の開花（3）
- 【第6回】  
第4章 リアリズムと自然主義の文学（1）
- 【第7回】  
第4章 リアリズムと自然主義の文学（2）
- 【第8回】  
第1章～第4章の総復習、前半授業内容復習テスト
- 【第9回】  
第5章 アメリカ文学の成熟（1）
- 【第10回】  
第5章 アメリカ文学の成熟（2）
- 【第11回】  
第6章 第二次大戦後の文学（1）
- 【第12回】  
第6章 第二次大戦後の文学（2）
- 【第13回】  
第7章 アメリカ文学の現在（1）
- 【第14回】  
第7章 アメリカ文学の現在（2）
- 【第15回】  
第5章～第7章の総復習、後半授業内容復習テスト

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各授業の予習範囲を読み、Google Classroomにアップロードされた資料を手元に準備してください。予習範囲を読む際に、わからない単語や概念などが出てきたときは、必ず前もって自分で調べておくようにしてください。

## 課題に対するフィードバックの方法

授業冒頭で必要があれば、質問などへのフィードバックを行います。

## 成績評価の方法・基準(方針)

各授業後に提出してもらう小テストと、学期中に二度行う授業内容復習テスト、レポートによって成績を評価し



ます。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	授業内容復習テスト(計2回、30, 30) 基本的な用語、作品名、作家名だけでなく、説明を求め る問題もあります。	1, 2, 3
授業外での評価	20	各授業後に行う小テスト その日の授業で解説した作家名、作品名、用語などを答 える、基礎問題です。	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	期末レポート	1, 2, 3
その他	0		

テキスト 板橋好枝、高田賢一編著『はじめて学ぶアメリカ文学史』ミネルヴァ書房、1991年。  
ISBN:9784623021055

参考書 適宜レジュメとして配布します。

履修条件・他の科目との関連 欠席回数が3回を超えると、単位を認定しません。また、15回すべて出席したからと言って、単位の認定が約束されるとは限りません。小テスト、復習テスト、レポートの内容によってのみ、成績は決定いたします。ご注意ください。  
耳慣れない単語、用語が多く教科書に登場するかと思われます。自らわからないものを見つけ、調べ、そのうえでさらに必要であれば質問し、理解する、という積極的な学びの態度が必要です。  
この授業はアメリカ文学史の授業ですが、アメリカ文学のみならず、アメリカの社会・政治・文化・歴史・経済等、アメリカの様々な側面にも幅広く触れます。アメリカ文学だけではなく、アメリカの様々な分野に興味がある学生の受講を歓迎します。アメリカの様々な諸相を、アメリカ文学を通じて調査・探求していき、受講生が各々の興味・関心を深めていく。この授業がそのような橋渡しの授業になれば幸いです。

授業コード	13087801	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	英語文学Ⅱ [対面]				
シラバス執筆(全員)	西村 瑠里子				
シラバス執筆(主)	西村 瑠里子				
開講年次	カリキュラムによる	開講期	後期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

本授業では、独立当初から20世紀後期までのアメリカ文学の軌跡を、アメリカン・ドラマ（アメリカ演劇作品）というメディアを通して通時的に概観するとともに、劇文学テクストを、アメリカ文化・社会の諸相を照射するメディアとして捉えることで、アメリカ文化の基盤を成す、様々な歴史的背景、現代社会に通底する概念や問題意識を学びます。

授業内では、歴史的コンテクスト、文学作品を紹介、解説するだけでなく、実際に紹介する作品の英文、日本語訳を読むことによって、作品に触れる機会を設けることで、自身で問題意識や作品そのものへの興味を抱く機会を設けています。

こうした予習を行うことで分析を伴ったアプローチを実際に行い、自分で考えることを習慣づけるとともに、文学テクストを通じてアメリカを多角的に捉えることを、本授業の目的としています。

### 到達目標

- (1) アメリカ演劇について、その時代を特徴付けた作家とその代表的作品が理解できている
- (2) 作家と代表的作品に関する内容・主要なテーマが理解できている
- (3) 主要なテーマに関する文学用語が理解できている

### 授業計画

【第1回】  
 テーマ：オリエンテーション  
 内容・方法：オリエンテーション（授業方法の説明・自己紹介など。受講希望者は出席すること）

【第2回】  
 Edward Albeeのキャリアとその特色、『動物園物語』紹介

【第3回】  
 『動物園物語』解説

【第4回】  
 『アメリカの夢』紹介

【第5回】  
 『アメリカの夢』解説

【第6回】  
 『ヴァージニア・ウルフなんかこわくない』紹介

【第7回】  
 『ヴァージニア・ウルフなんかこわくない』解説

【第8回】  
 第1章～第4章の総復習、前半授業内容復習テスト

【第9回】  
 『海景』紹介

【第10回】  
 『海景』解説

【第11回】  
 『三人の背の高い女』紹介

【第12回】  
 『三人の背の高い女』解説

【第13回】  
 『山羊、シルヴィアってだれ？』紹介

【第14回】  
 『山羊、シルヴィアってだれ？』解説

【第15回】  
 第5章～第8章の総復習、後半授業内容復習テスト

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各授業の予習範囲を読み、Google Classroomにアップロードされた資料を手元に準備してください。  
 予習範囲を読む際に、わからない単語や概念などが出てきたときは、必ず前もって自分で調べておくようにしてください。

### 課題に対するフィードバックの方法

授業冒頭で必要があれば、質問などへのフィードバックを行います。

### 成績評価の方法・基準(方針)

各授業後に提出してもらう小テストと、学期中に二度行う授業内容復習テスト、レポートによって成績を評価します。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	授業内容復習テスト(計2回、30, 30) 基本的な用語、作品名、作家名だけでなく、説明を求める問題もあります。	1, 2, 3
授業外での評価	20	各授業後に行う小テスト その日の授業で解説した作品名、用語などを答える、基礎問題です。	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	期末レポート	1, 2, 3
その他	0		

テキスト テキストは使用せず、授業ごとにGoogle Classroomから資料を配布する。

参考書 教科書以外の作品に言及することもあります。適宜レジュメとして配布します。

履修条件・他の科目との関連 欠席回数が3回を超えると、単位を認定しません。また、15回すべて出席したからと言って、単位の認定が約束されるとは限りません。小テスト、復習テスト、レポートの内容によってのみ、成績は決定いたします。ご注意ください。  
耳慣れない単語、用語が多く教科書に登場するかと思われます。自らわからないものを見つけ、調べ、そのうえでさらに必要であれば質問し、理解する、という積極的な学びの態度が必要です。この授業はアメリカ文学史の授業ですが、アメリカ演劇のみならず、アメリカの社会・政治・文化・歴史・経済等、アメリカの様々な側面にも幅広く触れます。アメリカ文学だけではなく、アメリカの様々な分野に興味がある学生の受講を歓迎します。アメリカの様々な諸相を、アメリカ文学を通じて調査・探求していき、受講生が各々の興味・関心を深めていく。この授業がそのような橋渡しの授業になれば幸いです。

授業コード	13093301	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	中国語概論Ⅱ [対面]				
シラバス執筆(全員)	松岡 依文、鄭 以君				
シラバス執筆(主)	松岡 依文				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	4単位

## 授業の目的・概要

今までに習った中国語の発音や基礎文法、文型等を復習しながら、基本的な文法事項の理解や暗記のみならず、習得したものを応用できるように授業を進めていく。また、この講義では「聞く・読む・話す・書く」の四基本技能全般の能力養成を重視する。尚、語学的なもの他にその背景となる中国の文化や現在の社会事情などを紹介し、中国社会全体に対する興味を育てる。

## 到達目標

1. 個々の音節が正確に発音できるだけでなく、中国語の自然なイントネーションで文や文章を発音することができる。
2. 中国の文化的要素を含んだ中国語らしい自然な表現ができる。
3. 日常生活の中で、その場に相応しい実践的で役立つ中国語会話ができる。
4. 日常生活の中で、自分の言いたいことを相手に伝えることができる。
5. 授業中だけでなく、日常的に、自発的に中国語会話を学ぶノウハウが身についている。
6. 中国語の学習を通して、中国に対する関心・興味を深めることができている。
7. 積極的に双方向のコミュニケーションをとることができる。

## 授業計画

- 1 第1回 第8課 1回目/全2回 (1)授業中に後期の授業方法について説明する  
 校园节  
 ・ポイント
- 2 第2回 第8課 2回目/全2回 校园节  
 ・課文(1)(2)を材料にした対話練習  
 ・Column
- 3 第3回 第9課 1回目/全2回 体育  
 ・ポイント
- 4 第4回 第9課 2回目/全2回 体育  
 ・課文(1)(2)を材料にした対話練習  
 ・Column
- 5 第5回 第10課 1回目/全2回 歌舞伎和京剧  
 ・ポイント
- 6 第6回 第10課 2回目/全2回 歌舞伎和京剧  
 ・課文(1)(2)を材料にした対話練習  
 ・Column
- 7 第7回 第11課 1回目/全2回 方言  
 ・ポイント
- 8 第8回 第11課 2回目/全2回 方言  
 ・課文(1)(2)を材料にした対話練習  
 ・Column
- 9 第9回 第12課 1回目/全2回 飯桌上的习惯  
 ・ポイント
- 10 第10回 第12課 2回目/全2回 飯桌上的习惯  
 ・課文(1)(2)を材料にした対話練習  
 ・Column
- 11 第11回 第13課 1回目/全2回 过年  
 ・ポイント
- 12 第12回 第13課 2回目/全2回 过年  
 ・課文(1)(2)を材料にした対話練習  
 ・Column
- 13 第13回 第14課 1回目/全2回 年轻人的婚事  
 ・ポイント
- 14 第14回 第14課 2回目/全2回 年轻人的婚事  
 ・課文(1)(2)を材料にした対話練習  
 ・Column
- 15 第15回 第8課～第14課の総仕上げ 第8課～第14課の課文を材料に中国語で語り合う

## 事前事後の学習

授業時間外で、計120時間の事前事後学習が必要です。

事前、事後学習として、下記の内容について毎回、それぞれ2時間以上の学習が必要。  
 【第1回】

- ①事前学習課題：第8課の「注釈」の内容を事前予習しておく。  
 ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。  
 【第2回】
- ①事前学習課題：第8課の「文法」の内容を事前予習しておく。  
 ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。  
 【第3回】
- ①事前学習課題：第9課の「語音」の内容を事前予習しておく。  
 ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。  
 【第4回】
- ①事前学習課題：第9課の「注釈」の内容を事前予習しておく。  
 ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。  
 【第5回】
- ①事前学習課題：第10課の「文法」の内容を事前予習しておく。  
 ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。  
 【第6回】
- ①事前学習課題：第10課の「語音」の内容を事前予習しておく。  
 ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。  
 【第7回】
- ①事前学習課題：第11課の「注釈」の内容を事前予習しておく。  
 ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。  
 【第8回】
- ①事前学習課題：第11課の「文法」の内容を事前予習しておく。  
 ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。  
 【第9回】
- ①事前学習課題：第12課の「語音」の内容を事前予習しておく。  
 ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。  
 【第10回】
- ①事前学習課題：第12課の「注釈」の内容を事前予習しておく。  
 ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。  
 【第11回】
- ①事前学習課題：第13課の「文法」の内容を事前予習しておく。  
 ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。  
 【第12回】
- ①事前学習課題：第13課の「語音」の内容を事前予習しておく。  
 ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。  
 【第13回】
- ①事前学習課題：第14課の「注釈」の内容を事前予習しておく。  
 ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。  
 【第14回】
- ①事前学習課題：第14課の「文法」の内容を事前予習しておく。  
 ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。  
 【第15回】
- ①事前学習課題：総合考査に備えて、今まで習った内容を復習する。  
 ②事後学習課題：総合復習によって気づいた問題点を再確認し、応用できるように繰り返し練習する。

#### 課題に対するフィードバックの方法

各回の考査を採点后、速やかに返還し間違いやすいところや、理解が不十分なところを説明する。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

定期試験は行なわない。授業を通じて行なわれた遣り取りの様子や提出された課題に対する評価などを以て成績を評価するための材料とする。授業での様子に対する評価の割合を40%、確認テストや提出された課題に対する評価の割合を60%とする。それぞれに対する評価の基準は「到達目標」に従う。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40		1, 2, 3
授業外での評価	30		1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10		1, 2, 3
その他	20		

テキスト 陳淑梅・陸薇 『言葉と文化 一挙両得 中級中国語』 朝日出版社 2017年 2200円＋税

参考書 必要に応じて別途指示する

履修条件・他の科目との関連 この授業は、中国語IVaと連携して行われる。この授業で習得した文法事項や句型などについては、中国語概論Ⅱの授業時に練習を行う。

授業コード	13093401	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	総合中国語Ⅱ [対面]				
シラバス執筆(全員)	董 玉テイ				
シラバス執筆(主)	董 玉テイ				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	4単位

## 授業の目的・概要

中国留学や中国語の資格取得に備えて、より高度な中国語の理解力及び応用力の習得を目的とする。

授業では今まで習得した中国語の基礎を定着させると同時に、新たな文法事項などを習得していく。中国語検定試験3、4級によく出る文法パターンを整理するだけでなく、作文、聴解、長文読解などを通して総合的に学習する。また、資格獲得の他に、実際に中国語圏での勉強や生活に必要なとされるより高いレベルの文法知識を学習するとともに語彙量も増やすように授業を進めていく。

## 到達目標

1. 初中級程度の中国語文法事項を理解すること
2. 初中級程度の中国語を「読み・書き・話し・聞く」ことができること
3. 中国語検定3級程度の能力を身につけること

## 授業計画

<p>【第1回】          テーマ：この授業の狙い          内容・方法：この授業のオリエンテーションと総合中国語Ⅰの復習。</p> <p>【第2回】          テーマ：基本文型          内容・方法：教科書pp. 8-12の内容説明を行い、ワークブックの問題を解く。</p> <p>【第3回】          テーマ：疑問文のパターン          内容・方法：教科書pp. 13-15の内容説明を行い、ワークブックの問題を解く。</p> <p>【第4回】          テーマ：アスペクト          内容・方法：教科書pp. 16-19の内容説明を行い、ワークブックの問題を解く。</p> <p>【第5回】          テーマ：日時・時間・回数・数量の表現の語順          内容・方法：教科書pp. 20-22の内容説明を行い、ワークブックの問題を解く。</p> <p>【第6回】          テーマ：長文読解の基礎能力育成          内容・方法：事前配布した長文読解資料を輪読し翻訳練習を行う。誤訳を訂正しながら新しい文法事項等について説明を行う。</p> <p>【第7回】          テーマ：“在”と“有”          内容・方法：教科書pp. 24-26の内容説明を行い、ワークブックの問題を解く。</p> <p>【第8回】          テーマ：比較表現の文          内容・方法：教科書pp. 27-31の内容説明を行い、ワークブックの問題を解く。</p> <p>【第9回】          テーマ：“（是）……的”構文          内容・方法：教科書p. 32の内容説明を行い、ワークブックの問題を解く。</p> <p>【第10回】          テーマ：疑問詞の用法          内容・方法：教科書pp. 33-37の内容説明を行い、ワークブックの問題を解く。</p> <p>【第11回】          テーマ：長文読解の基礎能力育成          内容・方法：事前配布した長文読解資料を輪読し翻訳練習を行う。誤訳を訂正しながら新しい文法事項等について説明を行う。</p> <p>【第12回】          テーマ：前置詞          内容・方法：教科書pp. 38-44の内容説明を行い、ワークブックの問題を解く。</p> <p>【第13回】          テーマ：助動詞          内容・方法：教科書pp. 45-47の内容説明を行い、ワークブックの問題を解く。</p> <p>【第14回】          テーマ：助詞          内容・方法：教科書pp. 48-54の内容説明を行い、ワークブックの問題を解く。</p> <p>【第15回】          テーマ：副詞          内容・方法：教科書pp. 55-67の内容説明を行い、ワークブックの問題を解く。</p> <p>【第16回】</p>
--



テーマ：長文読解の基礎能力育成

内容・方法：事前配布した長文読解資料を輪読し翻訳練習を行う。誤訳を訂正しながら新しい文法事項等について説明を行う。

【第17回】

テーマ：様態補語

内容・方法：教科書pp. 68-69の内容説明を行い、ワークブックの問題を解く。

【第18回】

テーマ：方向補語・結果補語・可能補語

内容・方法：教科書pp. 70-76の内容説明を行い、ワークブックの問題を解く。

【第19回】

テーマ：連動文・存現文

内容・方法：教科書pp. 77-79の内容説明を行い、ワークブックの問題を解く。

【第20回】

テーマ：処置文・受動文・兼語文

内容・方法：教科書pp. 80-85の内容説明を行い、ワークブックの問題を解く。

【第21回】

テーマ：長文読解の基礎能力育成

内容・方法：事前配布した長文読解資料を輪読し翻訳練習を行う。誤訳を訂正しながら新しい文法事項等について説明を行う。

【第22回】

テーマ：複文

内容・方法：教科書pp. 86-95の内容説明を行い、ワークブックの問題を解く。

【第23回】

テーマ：長文読解の基礎能力育成

内容・方法：事前配布した長文読解資料を輪読し翻訳練習を行う。誤訳を訂正しながら新しい文法事項等について説明を行う。

【第24回】

テーマ：中検過去問による実力チェック

内容・方法：中国語検定3級レベルの筆記の過去問を使って現時点での到達レベルをチェックする。

【第25回】

テーマ：実力チェックの検討

内容・方法：前回の考査を通じて、学生がまだ理解しきれていないところを再度の説明と練習を行う。

【第26回】

テーマ：中検過去問による実力チェック

内容・方法：中国語検定3級レベルの筆記の過去問を使って現時点での到達レベルをチェックする。

【第27回】

テーマ：実力チェックの検討

内容・方法：前回の考査を通じて、学生がまだ理解しきれていないところを再度の説明と練習を行う。

【第28回】

テーマ：中検過去問による実力チェック

内容・方法：中国語検定3級レベルの筆記の過去問を使って現時点での到達レベルをチェックする。

【第29回】

テーマ：実力チェックの検討

内容・方法：前回の考査を通じて、学生がまだ理解しきれていないところを再度の説明と練習を行う。

【第30回】

テーマ：総合復習

内容・方法：前期の学習内容総合的に復習を行う。

\*授業の進展状況によって、多少調整する可能性がある。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計120時間の事前事後学習が必要です。

事前、事後学習として、下記の内容について毎回、それぞれ2時間以上の学習が必要。

事前学習：学習予定の内容に目を通し、録音を聞きながら、新出語彙と例文を音読できるように練習しておくこと。

事後学習：録音に続いて既習例文を朗読し、文法と単語を暗誦できるように復習すること。

## 課題に対するフィードバックの方法

- ・学習相談を授業前後で対応する。
- ・小テストなどを採点后、速やかに返還し間違いやすいところや、理解が不十分なところを説明する。

## 成績評価の方法・基準(方針)

授業への取り組み方、提出課題の出来栄え、小テストの成績や課題の提出状況などによって総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	授業への取り組み方、小テストの成績などによって評価する。	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		

定期試験に代わるレポート等	50	提出課題の出来栄え、課題の提出状況などによって総合的に評価する。	1, 2, 3
その他	0		
テキスト	『中国語基礎文法トレーニング 改訂版』/胡 金定・吐山 明月 /定価 2,970円(本体2,700円+税)/ISBN 9784863981171		
参考書	『基礎から発展までよくわかる中国語文法』/丸尾 誠 著		
履修条件・他の科目との関連	練習に積極的に参加すること。無断欠席をしないこと。		

授業コード	13085501	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Four Skills in English I [対面]				
シラバス執筆(全員)	D.D. スコット				
シラバス執筆(主)	D.D. スコット				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course students will be introduced to four basic skills for listening, reading, writing, and speaking English. 4 modules (topics) have been chosen for this semester. Students will have time to become familiar with each topic while they practice the four skills. After each topic has been completed, students will complete and practice presenting individual and/or group projects to help them improve their ability to use the four skills in everyday situations (social, academic, and professional). Students will work in pairs or groups for some class activities.

## 到達目標

Students will be able to:

1. Summarize the main points of a listening or reading text.
2. Formulate some of their thoughts and ideas about a familiar topic in written form.
3. Articulate some of their opinions and ideas about a familiar topic in small group discussions.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Course introduction. Google Classroom registration and explanation. Diagnostics test. Module 1 - Unit 1, Part 1  
 内容・方法: Diagnostics test.
- 【第2回】  
 テーマ: Module 1 - Introductions Part 1  
 内容・方法: Vocabulary review, listening skills practice, pronunciation.
- 【第3回】  
 テーマ: Module 1 - Introductions Part 2  
 内容・方法: Reading comprehension skills practice, writing skills practice.
- 【第4回】  
 テーマ: Module 1 - Introductions Part 3  
 内容・方法: Four skills consolidation - Student project preparation (Introductions).
- 【第5回】  
 テーマ: Module 1 - Introductions Part 4  
 内容・方法: Student project presentation.
- 【第6回】  
 テーマ: Module 2 - Food Part 1  
 内容・方法: Module 1 review quiz / Vocabulary review, listening skills practice, pronunciation.
- 【第7回】  
 テーマ: Module 2 - Food Part 2  
 内容・方法: Reading comprehension skills practice, writing skills practice.
- 【第8回】  
 テーマ: Module 2 - Food Part 3  
 内容・方法: Four skills consolidation - student project preparation (Food).
- 【第9回】  
 テーマ: Module 2 - Food Part 4  
 内容・方法: Student project presentation.
- 【第10回】  
 テーマ: Module 3 - Fashion Part 1  
 内容・方法: Module 2 review quiz / Vocabulary review, listening skills practice, pronunciation.
- 【第11回】  
 テーマ: Module 3 - Fashion Part 2  
 内容・方法: Reading comprehension skills practice, writing skills practice.
- 【第12回】  
 テーマ: Module 3 - Fashion Part 3  
 内容・方法: Four skills consolidation - student project preparation (Fashion).
- 【第13回】  
 テーマ: Module 3 - Fashion Part 4  
 内容・方法: Student project presentation.
- 【第14回】  
 テーマ: Module 4 - Health Part 1  
 内容・方法: Module 3 Review quiz / Vocabulary review, listening skills practice, pronunciation.
- 【第15回】  
 テーマ: Module 4 - Health Part 2  
 内容・方法: Reading comprehension skills practice, writing skills practice.

Explain the final test

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。

#### 【第1回】

①事前学修課題：Buy the textbook. Google classroom registration. Carefully read the syllabus and grading information.

②事後学修課題：Buy a class journal for note taking, Self study.

#### 【第2回】

①事前学修課題：Review Module 1 Vocabulary/Grammar pages 9-10 in the textbook.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第3回】

①事前学修課題：Homework.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第4回】

①事前学修課題：Practice for student/group presentation.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第5回】

①事前学修課題：Study for Module 1 review quiz.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第6回】

①事前学修課題：Review Module 2 Vocabulary/Grammar pages 25-26 in the textbook.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第7回】

①事前学修課題：Homework.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第8回】

①事前学修課題：Practice for student/group presentation.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第9回】

①事前学修課題：Study for Module 2 review quiz.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第10回】

①事前学修課題：Review Module 3 Vocabulary/Grammar pages 41-42 in the textbook.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第11回】

①事前学修課題：Homework.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第12回】

①事前学修課題：Practice for student/group presentation.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第13回】

①事前学修課題：Study for Module 3 review quiz.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第14回】

①事前学修課題：Review Module 4 Vocabulary/Grammar pages 57-58 in the textbook.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第15回】

①事前学修課題：Semester review.

②事後学修課題：Review for the final test. Submit the final evaluation.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

1. Module review quizzes 40%
2. Participation: Individual and/or group projects 40%
3. Final test 20%

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Module review quizzes	1, 2
授業外での評価	0	none	
定期試験	0	none	

定期試験に代わるレポート等	20	Final test	1, 2, 3
その他	40	Participation: Individual and/or group projects	1, 2

テキスト	Framework for English, Colin Thompson, Tim Woolstencroft, Kinseido, 2020, ISBN: 978-4-7647-4107-2		
------	---	--	--

参考書			
-----	--	--	--

履修条件・他の科目との関連	<p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.  詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).  5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.  遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.  90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.  BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>		
---------------	--	--	--

授業コード	13085502	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Four Skills in English I [対面]				
シラバス執筆(全員)	J. スクーカス				
シラバス執筆(主)	J. スクーカス				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course students will be introduced to four basic skills for listening, reading, writing, and speaking English. 4 modules (topics) have been chosen for this semester. Students will have time to become familiar with each topic while they practice the four skills. After each topic has been completed, students will complete and practice presenting individual and/or group projects to help them improve their ability to use the four skills in everyday situations (social, academic, and professional). Students will work in pairs or groups for some class activities.

## 到達目標

Students will be able to:

1. Summarize the main points of a listening or reading text.
2. Formulate some of their thoughts and ideas about a familiar topic in written form.
3. Articulate some of their opinions and ideas about a familiar topic in small group discussions.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Course introduction. Google Classroom registration and explanation. Diagnostics test. Module 1 - Unit 1, Part 1  
 内容・方法: Diagnostics test.
- 【第2回】  
 テーマ: Module 1 - Introductions Part 1  
 内容・方法: Vocabulary review, listening skills practice, pronunciation.
- 【第3回】  
 テーマ: Module 1 - Introductions Part 2  
 内容・方法: Reading comprehension skills practice, writing skills practice.
- 【第4回】  
 テーマ: Module 1 - Introductions Part 3  
 内容・方法: Four skills consolidation - Student project preparation (Introductions).
- 【第5回】  
 テーマ: Module 1 - Introductions Part 4  
 内容・方法: Student project presentation.
- 【第6回】  
 テーマ: Module 2 - Food Part 1  
 内容・方法: Module 1 review quiz / Vocabulary review, listening skills practice, pronunciation.
- 【第7回】  
 テーマ: Module 2 - Food Part 2  
 内容・方法: Reading comprehension skills practice, writing skills practice.
- 【第8回】  
 テーマ: Module 2 - Food Part 3  
 内容・方法: Four skills consolidation - student project preparation (Food).
- 【第9回】  
 テーマ: Module 2 - Food Part 4  
 内容・方法: Student project presentation.
- 【第10回】  
 テーマ: Module 3 - Fashion Part 1  
 内容・方法: Module 2 review quiz / Vocabulary review, listening skills practice, pronunciation.
- 【第11回】  
 テーマ: Module 3 - Fashion Part 2  
 内容・方法: Reading comprehension skills practice, writing skills practice.
- 【第12回】  
 テーマ: Module 3 - Fashion Part 3  
 内容・方法: Four skills consolidation - student project preparation (Fashion).
- 【第13回】  
 テーマ: Module 3 - Fashion Part 4  
 内容・方法: Student project presentation.
- 【第14回】  
 テーマ: Module 4 - Health Part 1  
 内容・方法: Module 3 Review quiz / Vocabulary review, listening skills practice, pronunciation.
- 【第15回】  
 テーマ: Module 4 - Health Part 2  
 内容・方法: Reading comprehension skills practice, writing skills practice.



Explain the final test

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。

#### 【第1回】

①事前学修課題：Buy the textbook. Google classroom registration. Carefully read the syllabus and grading information.

②事後学修課題：Buy a class journal for note taking, Self study.

#### 【第2回】

①事前学修課題：Review Module 1 Vocabulary/Grammar pages 9-10 in the textbook.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第3回】

①事前学修課題：Homework.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第4回】

①事前学修課題：Practice for student/group presentation.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第5回】

①事前学修課題：Study for Module 1 review quiz.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第6回】

①事前学修課題：Review Module 2 Vocabulary/Grammar pages 25-26 in the textbook.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第7回】

①事前学修課題：Homework.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第8回】

①事前学修課題：Practice for student/group presentation.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第9回】

①事前学修課題：Study for Module 2 review quiz.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第10回】

①事前学修課題：Review Module 3 Vocabulary/Grammar pages 41-42 in the textbook.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第11回】

①事前学修課題：Homework.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第12回】

①事前学修課題：Practice for student/group presentation.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第13回】

①事前学修課題：Study for Module 3 review quiz.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第14回】

①事前学修課題：Review Module 4 Vocabulary/Grammar pages 57-58 in the textbook.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第15回】

①事前学修課題：Semester review.

②事後学修課題：Review for the final test. Submit the final evaluation.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

1. Module review quizzes 40%
2. Participation: Individual and/or group projects 40%
3. Final test 20%

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Module review quizzes	1, 2
授業外での評価	0	none	
定期試験	0	none	

定期試験に代わるレポート等	20	Final test	1, 2, 3
その他	40	Participation: Individual and/or group projects	1, 2

テキスト	Framework for English, Colin Thompson, Tim Woolstencroft, Kinseido, 2020, ISBN: 978-4-7647-4107-2		
------	---	--	--

参考書			
-----	--	--	--

履修条件・他の科目との関連	<p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.  詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).  5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.  遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.  90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.  BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>		
---------------	--	--	--

授業コード	13085503	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Four Skills in English I [対面]				
シラバス執筆(全員)	岩崎 真哉				
シラバス執筆(主)	岩崎 真哉				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

日常的な話題や場面を想定して、英語でコミュニケーションができる力を養う。そのために必要な文法の基本、語彙、表現を学習する。英語で指示を与えたり、聴く、話すを含めた授業内活動を展開して、英語能力を総合的に向上させる。英語の基本的な4技能、speaking, listening, reading, writing の統合を目指している。

## 到達目標

1. 場面、状況に応じた適切な語彙、表現を覚えて、実際にある程度英語を運用できる。
2. 中級レベルの聞き取りや会話ができるようになる。
3. 読み書くという作業を通して文法の基本事項を習得し、使いこなすことができる。

## 授業計画

- 第1回：Making friends (1)：英語でお互い自己紹介を行う。単純現在形を中心とした表現を覚える。  
 第2回：Making friends (2)：身の回りのものに関する語彙を増やす。actuallyを含んだ会話を学ぶ。テーマに関するreadingとwriting活動を行う。  
 第3回：Interests (1)：相手に趣味を尋ねる会話を行う。一般動詞を中心とした表現を覚える。  
 第4回：Interests (2)：趣味に関する語彙を増やす。優しく断る表現を学ぶ。テーマに関するreadingとwriting活動を行う。  
 第5回：Health (1)：健康に関する会話を学ぶ。現在進行形を中心とした表現を覚える。  
 第6回：Health (2)：健康に関する語彙を増やす。会話が続くような表現を学ぶ。テーマに関するreadingとwriting活動を行う。  
 第7回：Celebrations (1)：お祝いに関する会話を学ぶ。be going to を中心とした表現を覚える。  
 第8回：Celebrations (2)：お祝いに関する語彙を増やす。自信がない時に使う表現を学ぶ。テーマに関するreadingとwriting活動を行う。  
 第9回：Growing up (1)：成長に関する会話を学ぶ。過去形を中心とした表現を覚える。  
 第10回：Growing up (2)：成長に関する語彙を増やす。正しく言い直す表現を学ぶ。テーマに関するreadingとwriting活動を行う。  
 第11回：Around town (1)：道を尋ね、答える会話を学ぶ。代名詞を中心とした表現を覚える。  
 第12回：Around town (2)：道を尋ね、答える際に使う語彙を増やす。確認表現を学ぶ。テーマに関するreadingとwriting活動を行う。  
 第13回：Free talk (1)：Me too, The games of likes and dislikes, Are you taking care of your health? のタスクを行い、それらに関する語彙を増やし、readingとwriting活動を行う。  
 第14回：Free talk (2)：A new celebration, Summer fun, In the past のタスクを行い、それらに関する語彙を増やし、readingとwriting活動を行う。  
 第15回：本授業のまとめと復習を行う。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業では、事前学習として、課題の解答が求められる。この事前学習と復習を合わせて、約1.5時間の学習が必要である。

## 課題に対するフィードバックの方法

期末試験については採点后、希望者には試験用紙を返却する。

## 成績評価の方法・基準(方針)

課題、クイズ、レポート内容などにより総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	授業での発表、発言	1, 2, 3
授業外での評価	30	課題	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	レポート	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	プリントを配布する。
参考書	必要に応じて授業の中で紹介する。
履修条件・他の科目との関連	後期にFour Skills in English IIがあり両方を受講することが望ましい。 授業を欠席した場合は、その回のハンドアウトを次回に渡す。

授業コード	13085551	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Four Skills in English I [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. E. リオン				
シラバス執筆(主)	A. E. リオン				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this class, you will develop your English reading, writing, listening, and speaking skills. You will do activities that integrate the four skills with grammar, vocabulary, and pronunciation study to improve your overall English ability. Class time will be devoted to working on linked skills tasks with specific focus given to extensive reading and English Central vocabulary study tasks. The course focuses heavily on group work and you are expected to take responsibility for your own success as well as the success of your group.

The class involves regular individual counseling sessions with the professor. During these sessions, you will be asked to proactively demonstrate what you have been studying and make plans of action to improve. The counseling sessions will also be a time to think about future goals. You will develop writing and speaking skills through projects related to your personal goals and interests (especially related to goals for English study abroad and volunteering).

Several class meetings may be used to hold joint events such as orientations, presentations, explanations of study abroad programs, etc. The TOEIC-IP Test will be held during this period.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Use classroom technology effectively, including Google Classroom, English Central, and Moodle Reader
2. Meet weekly completion targets for English Central study
3. Meet Extensive Reading goals (including Moodle quizzes and reflection/discussion activities)
4. Complete regular Language Lab missions and form a regular study group

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Joint Orientation

内容・方法: Explanation of course goals and classroom technology (Google Classroom, English Central, Extensive Reading assignments)

## 【第2回】

テーマ: Reading Skills

内容・方法: Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

## 【第3回】

テーマ: Reading Skills

内容・方法: Counseling workbook, Extensive Reading, English Central Study

## 【第4回】

テーマ: Vocabulary

内容・方法: Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

## 【第5回】

テーマ: Vocabulary

内容・方法: Counseling workbook, Extensive Reading, English Central Study, Individual counseling sessions

## 【第6回】

テーマ: Speaking Skills

内容・方法: Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

## 【第7回】

テーマ: Speaking Skills

内容・方法: Vocabulary Quiz 1. Extensive Reading & English Central grade deadline. Counseling workbook, Individual counseling sessions

## 【第8回】

テーマ: Midterm Reflection, Senior talk

内容・方法: IEP 2nd or 3rd year presentation about volunteer & internship opportunities, reflection assignment & grade check

## 【第9回】

テーマ: Writing Skills

内容・方法: Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

## 【第10回】

テーマ: Writing Skills

内容・方法: Counseling workbook, Extensive Reading, English Central Study, Individual counseling sessions

## 【第11回】

テーマ : Listening Skills

内容・方法 : Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

【第12回】

テーマ : Listening Skills

内容・方法 : Counseling workbook, Extensive Reading, English Central Study, Individual counseling sessions

【第13回】

テーマ : Grammar study

内容・方法 : Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

【第14回】

テーマ : Joint Class (This class will be used to hold the TOEIC-IP Test)

内容・方法 : TOEIC-IP Test

【第15回】

テーマ : Final Presentation & Year Review

内容・方法 : Vocabulary Quiz 2, students share their final project presentation

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題 : None

事後学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

【第2回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第3回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第4回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第5回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第6回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第7回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第8回】

事前学修課題 : English Central, Prepare for Joint Class

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments, midterm reflection assignment

【第9回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第10回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第11回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第12回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第13回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第14回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第15回】

事前学修課題 : Review, final reflection assignment

事後学修課題 : Personal Goals for Spring Vacation

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)



As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework, course completion goals (English Central and Extensive Reading). Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will not pass the course (see attendance policy below).

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Please contact your individual instructor for information about coursework and grading policy.

Active participation & group work (20%)

Vocabulary Quizzes (10%)

Counseling reports (10%)

English Central assignments (20%)

Extensive reading assignments (20%)

Final Report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Active participation & group work (20), Vocabulary Quizzes (10), Counseling reports (10)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	English Central assignments (20), Extensive reading assignments (20)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final Report	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	Handouts provided by instructor
------	---------------------------------

参考書	Provided by the instructor as necessary
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.          詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).          5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.          遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.          90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできるが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.          BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13085552	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Four Skills in English I [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. ハティング				
シラバス執筆(主)	S. ハティング				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

### 授業の目的・概要

In this class, you will develop your English reading, writing, listening, and speaking skills. You will do activities that integrate the four skills with grammar, vocabulary, and pronunciation study to improve your overall English ability. Class time will be devoted to working on linked skills tasks with specific focus given to extensive reading and English Central vocabulary study tasks. The course focuses heavily on group work and you are expected to take responsibility for your own success as well as the success of your group.

The class involves regular individual counseling sessions with the professor. During these sessions, you will be asked to proactively demonstrate what you have been studying and make plans of action to improve. The counseling sessions will also be a time to think about future goals. You will develop writing and speaking skills through projects related to your personal goals and interests (especially related to goals for English study abroad and volunteering).

Several class meetings may be used to hold joint events such as orientations, presentations, explanations of study abroad programs, etc. The TOEIC-IP Test will be held during this period.

### 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Use classroom technology effectively, including Google Classroom, English Central, and Moodle Reader
2. Meet weekly completion targets for English Central study
3. Meet Extensive Reading goals (including Moodle quizzes and reflection/discussion activities)
4. Complete regular Language Lab missions and form a regular study group

### 授業計画

#### 【第1回】

テーマ: Joint Orientation

内容・方法: Explanation of course goals and classroom technology (Google Classroom, English Central, Extensive Reading assignments)

#### 【第2回】

テーマ: Reading Skills

内容・方法: Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

#### 【第3回】

テーマ: Reading Skills

内容・方法: Counseling workbook, Extensive Reading, English Central Study

#### 【第4回】

テーマ: Vocabulary

内容・方法: Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

#### 【第5回】

テーマ: Vocabulary

内容・方法: Counseling workbook, Extensive Reading, English Central Study, Individual counseling sessions

#### 【第6回】

テーマ: Speaking Skills

内容・方法: Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

#### 【第7回】

テーマ: Speaking Skills

内容・方法: Vocabulary Quiz 1. Extensive Reading & English Central grade deadline. Counseling workbook, Individual counseling sessions

#### 【第8回】

テーマ: Joint Class: Study Abroad Lecture & Midterm Reflection.

内容・方法: Senior IEP students study abroad talk, reflection assignment & grade check

#### 【第9回】

テーマ: Listening Skills

内容・方法: Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

#### 【第10回】

テーマ: Listening Skills

内容・方法: Counseling workbook, Extensive Reading, English Central Study, Individual counseling sessions

#### 【第11回】

テーマ: Grammar study

内容・方法 : Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

【第12回】

テーマ : Grammar study

内容・方法 : Counseling workbook, Extensive Reading, English Central Study, Individual counseling sessions

【第13回】

テーマ : Writing Skills

内容・方法 : Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

【第14回】

テーマ : Final Presentation

内容・方法 : Vocabulary Quiz 2, students share their final project presentation

【第15回】

テーマ : Joint Class (This class will be used to hold the TOEIC-IP Test)

内容・方法 : TOEIC-IP Test

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題 : None

事後学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

【第2回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第3回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第4回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第5回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第6回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第7回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第8回】

事前学修課題 : English Central, Prepare for Joint Class

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments, midterm reflection assignment

【第9回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第10回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第11回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第12回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第13回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第14回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第15回】

事前学修課題 : Review, final reflection assignment

事後学修課題 : Summer Projects/Assignments set by IEP program

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments

completed as homework, course completion goals (English Central and Extensive Reading). Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will not pass the course (see attendance policy below).

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Please contact your individual instructor for information about coursework and grading policy.

Active participation & group work (20%)

Vocabulary Quizzes (10%)

Counseling reports (10%)

English Central assignments (20%)

Extensive reading assignments (20%)

Final Report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Active participation & group work (20), Vocabulary Quizzes (10), Counseling reports (10)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	English Central assignments (20), Extensive reading assignments (20)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final Report	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	Handouts provided by instructor
------	---------------------------------

参考書	Provided by the instructor as necessary
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13085601	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Four Skills in English II [対面]				
シラバス執筆(全員)	D.D. スコット				
シラバス執筆(主)	D.D. スコット				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course students will be introduced to four basic skills for listening, reading, writing, and speaking English. As in semester one, 4 topics will be studied. Students will have time to become familiar with each topic while they practice the four skills. After each topic has been completed, students will complete and practice presenting individual and/or group projects to help them improve their ability to use the four skills in everyday situations (social, academic, and professional).

## 到達目標

Students will be able to:

1. Summarize the main points of a listening or reading text.
2. Formulate their thoughts and ideas about familiar topics in written form.
3. Articulate their opinions and ideas about familiar topics in small group discussions.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Google Classroom registration and explanation.  
 内容・方法: Semester 1 reflection tasks and activities
- 【第2回】  
 テーマ: Module 4 - Health Part 3  
 内容・方法: Four skills consolidation - Review semester 1 topics, student project preparation (Health).
- 【第3回】  
 テーマ: Module 4 - Health Part 4  
 内容・方法: Student project presentation.
- 【第4回】  
 テーマ: Module 5 - Travel Part 1  
 内容・方法: Module 4 quiz /Vocabulary review, listening skills practice, pronunciation.
- 【第5回】  
 テーマ: Module 5 - Travel Part 2  
 内容・方法: Reading comprehension skills practice, writing skills practice.
- 【第6回】  
 テーマ: Module 5 - Travel Part 3  
 内容・方法: Four skills consolidation - student project preparation (Travel).
- 【第7回】  
 テーマ: Module 5 - Travel Part 4  
 内容・方法: Student project presentation.
- 【第8回】  
 テーマ: Module 6 - Rules Part 1  
 内容・方法: Module 5 quiz / Vocabulary review, listening skills practice, pronunciation.
- 【第9回】  
 テーマ: Module 6 - Rules Part 2  
 内容・方法: Reading comprehension skills practice, writing skills practice.
- 【第10回】  
 テーマ: Module 6 - Rules Part 3  
 内容・方法: Four skills consolidation - student project preparation (Rules).
- 【第11回】  
 テーマ: Module 6 - Rules Part 4  
 内容・方法: Student project presentation.
- 【第12回】  
 テーマ: Module 7 - Culture Part 1  
 内容・方法: Module 6 quiz / Vocabulary review, listening skills practice, pronunciation.
- 【第13回】  
 テーマ: Module 7 - Culture Part 2  
 内容・方法: Reading comprehension skills practice, writing skills practice.
- 【第14回】  
 テーマ: Module 7 - Culture Part 3  
 内容・方法: Four skills consolidation - student project preparation (Culture).
- 【第15回】  
 テーマ: Module 7 - Culture Part 4  
 内容・方法: Student project presentation.

Explanation of final test.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。

#### 【第1回】

- ①事前学修課題：Review textbook topics for this semester. Begin self-study.
- ②事後学修課題：Review Module 4 Vocabulary/Grammar pages 57-58 in the textbook.

#### 【第2回】

- ①事前学修課題：Practice for student/group presentation.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第3回】

- ①事前学修課題：Study for Module 4 review quiz.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第4回】

- ①事前学修課題：Review Module 5 Vocabulary/Grammar pages 73-74 in the textbook.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第5回】

- ①事前学修課題：Homework.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第6回】

- ①事前学修課題：Practice for student/group presentation.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第7回】

- ①事前学修課題：Study for Module 5 review quiz.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson Self-study.

#### 【第8回】

- ①事前学修課題：Review Module 6 Vocabulary/Grammar pages 89-90 in the textbook.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第9回】

- ①事前学修課題：Homework.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第10回】

- ①事前学修課題：Practice for student/group presentation.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第11回】

- ①事前学修課題：Study for Module 6 review quiz.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第12回】

- ①事前学修課題：Review Module 7 Vocabulary/Grammar pages 105-106 in the textbook.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第13回】

- ①事前学修課題：Homework.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第14回】

- ①事前学修課題：Practice for student/group presentation.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第15回】

- ①事前学修課題：Semester review.
- ②事後学修課題：Explain the final test. Submit the final evaluation.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

1. Module review quizzes 40%
2. Participation: Individual and/or group projects 40%
3. Final test 20%

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Module review quizzes	1
授業外での評価	0	none	
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final test	1, 2, 3



その他	40	Participation: Individual and/or group project grades	1, 2
テキスト	Framework for English, Colin Thompson, Tim Woolstencroft, Kinseido, 2020, ISBN: 978-4-7647-4107-2		
参考書			
履修条件・他の科目との関連	<p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.  詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).  5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.  遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.  90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.  BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>		

授業コード	13085602	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Four Skills in English II [対面]				
シラバス執筆(全員)	J. スクーカス				
シラバス執筆(主)	J. スクーカス				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course students will be introduced to four basic skills for listening, reading, writing, and speaking English. As in semester one, 4 topics will be studied. Students will have time to become familiar with each topic while they practice the four skills. After each topic has been completed, students will complete and practice presenting individual and/or group projects to help them improve their ability to use the four skills in everyday situations (social, academic, and professional).

## 到達目標

Students will be able to:

1. Summarize the main points of a listening or reading text.
2. Formulate their thoughts and ideas about familiar topics in written form.
3. Articulate their opinions and ideas about familiar topics in small group discussions.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Google Classroom registration and explanation.  
 内容・方法: Semester 1 reflection tasks and activities
- 【第2回】  
 テーマ: Module 4 - Health Part 3  
 内容・方法: Four skills consolidation - Review semester 1 topics, student project preparation (Health).
- 【第3回】  
 テーマ: Module 4 - Health Part 4  
 内容・方法: Student project presentation.
- 【第4回】  
 テーマ: Module 5 - Travel Part 1  
 内容・方法: Module 4 quiz /Vocabulary review, listening skills practice, pronunciation.
- 【第5回】  
 テーマ: Module 5 - Travel Part 2  
 内容・方法: Reading comprehension skills practice, writing skills practice.
- 【第6回】  
 テーマ: Module 5 - Travel Part 3  
 内容・方法: Four skills consolidation - student project preparation (Travel).
- 【第7回】  
 テーマ: Module 5 - Travel Part 4  
 内容・方法: Student project presentation.
- 【第8回】  
 テーマ: Module 6 - Rules Part 1  
 内容・方法: Module 5 quiz / Vocabulary review, listening skills practice, pronunciation.
- 【第9回】  
 テーマ: Module 6 - Rules Part 2  
 内容・方法: Reading comprehension skills practice, writing skills practice.
- 【第10回】  
 テーマ: Module 6 - Rules Part 3  
 内容・方法: Four skills consolidation - student project preparation (Rules).
- 【第11回】  
 テーマ: Module 6 - Rules Part 4  
 内容・方法: Student project presentation.
- 【第12回】  
 テーマ: Module 7 - Culture Part 1  
 内容・方法: Module 6 quiz / Vocabulary review, listening skills practice, pronunciation.
- 【第13回】  
 テーマ: Module 7 - Culture Part 2  
 内容・方法: Reading comprehension skills practice, writing skills practice.
- 【第14回】  
 テーマ: Module 7 - Culture Part 3  
 内容・方法: Four skills consolidation - student project preparation (Culture).
- 【第15回】  
 テーマ: Module 7 - Culture Part 4  
 内容・方法: Student project presentation.

Explanation of final test.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。

#### 【第1回】

- ①事前学修課題：Review textbook topics for this semester. Begin self-study.
- ②事後学修課題：Review Module 4 Vocabulary/Grammar pages 57-58 in the textbook.

#### 【第2回】

- ①事前学修課題：Practice for student/group presentation.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第3回】

- ①事前学修課題：Study for Module 4 review quiz.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第4回】

- ①事前学修課題：Review Module 5 Vocabulary/Grammar pages 73-74 in the textbook.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第5回】

- ①事前学修課題：Homework.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第6回】

- ①事前学修課題：Practice for student/group presentation.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第7回】

- ①事前学修課題：Study for Module 5 review quiz.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson Self-study.

#### 【第8回】

- ①事前学修課題：Review Module 6 Vocabulary/Grammar pages 89-90 in the textbook.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第9回】

- ①事前学修課題：Homework.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第10回】

- ①事前学修課題：Practice for student/group presentation.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第11回】

- ①事前学修課題：Study for Module 6 review quiz.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第12回】

- ①事前学修課題：Review Module 7 Vocabulary/Grammar pages 105-106 in the textbook.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第13回】

- ①事前学修課題：Homework.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第14回】

- ①事前学修課題：Practice for student/group presentation.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第15回】

- ①事前学修課題：Semester review.
- ②事後学修課題：Explain the final test. Submit the final evaluation.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

1. Module review quizzes 40%
2. Participation: Individual and/or group projects 40%
3. Final test 20%

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Module review quizzes	1
授業外での評価	0	none	
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final test	1, 2, 3

その他	40	Participation: Individual and/or group project grades	1, 2
テキスト	Framework for English, Colin Thompson, Tim Woolstencroft, Kinseido, 2020, ISBN: 978-4-7647-4107-2		
参考書			
履修条件・他の科目との関連	<p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.  詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).  5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.  遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.  90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.  BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>		

授業コード	13085603	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Four Skills in English II [対面]				
シラバス執筆(全員)	岩崎 真哉				
シラバス執筆(主)	岩崎 真哉				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

日常的な話題や場面を想定して、英語でコミュニケーションができる力を養う。そのために必要な文法の基本、語彙、表現を学習する。英語で指示を与えたり、聴く、話すを含めた授業内活動を展開して、英語能力を総合的に向上させる。英語の基本的な4技能、speaking, listening, reading, writing の統合を目指す。

## 到達目標

1. 場面、状況に応じた適切な語彙、表現を覚えて、実際にある程度英語を運用できる。
2. 中級レベルの聞き取りや会話ができるようになる。
3. 読み書くという作業を通して文法の基本事項を習得し、使いこなすことができる。

## 授業計画

- 第1回：Going away (1)：旅行に関する会話を学ぶ。不定詞を中心とした表現を覚える。  
 第2回：Going away (2)：旅行に関する語彙を増やす。提案とそれに答える表現を学ぶ。テーマに関するreadingとwriting活動を行う。  
 第3回：At home (1)：家にいる時に使う会話を学ぶ。所有疑問詞・代名詞を中心とした表現を覚える。  
 第4回：At home (2)：家にあるものを英語で言えるようにする。丁寧な頼む表現を学ぶ。テーマに関するreadingとwriting活動を行う。  
 第5回：Things happen (1)：失敗談を語る会話を学ぶ。過去進行形を中心とした表現を覚える。  
 第6回：Things happen (2)：失敗談に関する語彙を増やす。応答表現を学ぶ。テーマに関するreadingとwriting活動を行う。  
 第7回：Communication (1)：主に電話で意思伝達を行う会話を学ぶ。比較級を中心とした表現を覚える。  
 第8回：Communication (2)：電話をする際の語彙を増やす。電話を途中で止めたり、再開する際の表現を学ぶ。テーマに関するreadingとwriting活動を行う。  
 第9回：Appearances (1)：人の外観についての会話を学ぶ。動名詞を中心とした表現を覚える。  
 第10回：Appearances (2)：人の外観についての語彙を増やす。謝罪表現を学ぶ。テーマに関するreadingとwriting活動を行う。  
 第11回：Looking ahead (1)：将来について語る会話を学ぶ。未来表現を中心とした表現を覚える。  
 第12回：Looking ahead (2)：将来について語る際に使う語彙を増やす。申し出の表現を学ぶ。テーマに関するreadingとwriting活動を行う。  
 第13回：Free talk (1)：Travel smart!, All about home, What was happening? のタスクを行い、それらに関する語彙を増やし、readingとwriting活動を行う。  
 第14回：Free talk (2)：Which is better?, What's different?, I might do that. のタスクを行い、それらに関する語彙を増やし、readingとwriting活動を行う。  
 第15回：本授業のまとめと復習を行う。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業では、事前学習として、課題の解答が求められる。この事前学習と復習を合わせて、約1.5時間の学習が必要である。

## 課題に対するフィードバックの方法

期末試験については採点后、希望者には試験用紙を返却する。

## 成績評価の方法・基準(方針)

期末試験、課題、小テストなどにより総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	授業での発表、発言	1, 2, 3
授業外での評価	30	課題	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	レポート	1, 2, 3

その他	0		
テキスト	プリントを配布する。		
参考書	必要に応じて授業の中で紹介する。		
履修条件・他の科目との関連	前期にFour Skills in English Iを受講していることが望ましい。 授業を欠席した場合は、その回のハンドアウトを次回に渡す。		



授業コード	13085651	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Four Skills in English II [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. E. リオン				
シラバス執筆(主)	A. E. リオン				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this class, you will develop your English reading, writing, listening, and speaking skills. You will do activities that integrate the four skills with grammar, vocabulary, and pronunciation study to improve your overall English ability. Class time will be devoted to working on linked skills tasks with specific focus given to extensive reading and English Central vocabulary study tasks. The course focuses heavily on group work and you are expected to take responsibility for your own success as well as the success of your group.

The class involves regular individual counseling sessions with the professor. During these sessions, you will be asked to proactively demonstrate what you have been studying and make plans of action to improve. The counseling sessions will also be a time to think about future goals. You will develop writing and speaking skills through projects related to your personal goals and interests (especially related to goals for English study abroad and volunteering).

Several class meetings may be used to hold joint events such as orientations, presentations, explanations of study abroad programs, etc. The TOEIC-IP Test will be held during this period.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Use classroom technology effectively, including Google Classroom, English Central, and Moodle Reader
2. Meet weekly completion targets for English Central study
3. Meet Extensive Reading goals (including Moodle quizzes and reflection/discussion activities)
4. Complete regular Language Lab missions and form a regular study group

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Joint Orientation

内容・方法: Explanation of course goals and classroom technology (Google Classroom, English Central, Extensive Reading assignments)

## 【第2回】

テーマ: Reading Skills

内容・方法: Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

## 【第3回】

テーマ: Reading Skills

内容・方法: Counseling workbook, Extensive Reading, English Central Study

## 【第4回】

テーマ: Vocabulary

内容・方法: Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

## 【第5回】

テーマ: Vocabulary

内容・方法: Counseling workbook, Extensive Reading, English Central Study, Individual counseling sessions

## 【第6回】

テーマ: Speaking Skills

内容・方法: Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

## 【第7回】

テーマ: Speaking Skills

内容・方法: Vocabulary Quiz 1. Extensive Reading & English Central grade deadline. Counseling workbook, Individual counseling sessions

## 【第8回】

テーマ: Midterm Reflection, Senior talk

内容・方法: IEP 2nd or 3rd year presentation about volunteer & internship opportunities, reflection assignment & grade check

## 【第9回】

テーマ: Writing Skills

内容・方法: Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

## 【第10回】

テーマ: Writing Skills

内容・方法: Counseling workbook, Extensive Reading, English Central Study, Individual counseling sessions

## 【第11回】

テーマ : Listening Skills

内容・方法 : Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

【第12回】

テーマ : Listening Skills

内容・方法 : Counseling workbook, Extensive Reading, English Central Study, Individual counseling sessions

【第13回】

テーマ : Grammar study

内容・方法 : Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

【第14回】

テーマ : Joint Class (This class will be used to hold the TOEIC-IP Test)

内容・方法 : TOEIC-IP Test

【第15回】

テーマ : Final Presentation & Year Review

内容・方法 : Vocabulary Quiz 2, students share their final project presentation

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題 : None

事後学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

【第2回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第3回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第4回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第5回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第6回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第7回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第8回】

事前学修課題 : English Central, Prepare for Joint Class

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments, midterm reflection assignment

【第9回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第10回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第11回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第12回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第13回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第14回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第15回】

事前学修課題 : Review, final reflection assignment

事後学修課題 : Personal Goals for Spring Vacation

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework, course completion goals (English Central and Extensive Reading). Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will not pass the course (see attendance policy below).

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Please contact your individual instructor for information about coursework and grading policy.

Active participation & group work (20%)

Vocabulary Quizzes (10%)

Counseling reports (10%)

English Central assignments (20%)

Extensive reading assignments (20%)

Final Report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Active participation & group work (20), Vocabulary Quizzes (10), Counseling reports (10)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	English Central assignments (20), Extensive reading assignments (20)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final Report	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	Handouts provided by instructor
------	---------------------------------

参考書	Provided by the instructor as necessary
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.          詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).          5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.          遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.          90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.          BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--

授業コード	13085652	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Four Skills in English II [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. ハティング				
シラバス執筆(主)	S. ハティング				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this class, you will develop your English reading, writing, listening, and speaking skills. You will do activities that integrate the four skills with grammar, vocabulary, and pronunciation study to improve your overall English ability. Class time will be devoted to working on linked skills tasks with specific focus given to extensive reading and English Central vocabulary study tasks. The course focuses heavily on group work and you are expected to take responsibility for your own success as well as the success of your group.

The class involves regular individual counseling sessions with the professor. During these sessions, you will be asked to proactively demonstrate what you have been studying and make plans of action to improve. The counseling sessions will also be a time to think about future goals. You will develop writing and speaking skills through projects related to your personal goals and interests (especially related to goals for English study abroad and volunteering).

Several class meetings may be used to hold joint events such as orientations, presentations, explanations of study abroad programs, etc. The TOEIC-IP Test will be held during this period.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Use classroom technology effectively, including Google Classroom, English Central, and Moodle Reader
2. Meet weekly completion targets for English Central study
3. Meet Extensive Reading goals (including Moodle quizzes and reflection/discussion activities)
4. Complete regular Language Lab missions and form a regular study group

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Joint Orientation  
 内容・方法: Explanation of course goals and classroom technology (Google Classroom, English Central, Extensive Reading assignments)
- 【第2回】  
 テーマ: Reading Skills  
 内容・方法: Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading
- 【第3回】  
 テーマ: Reading Skills  
 内容・方法: Counseling workbook, Extensive Reading, English Central Study
- 【第4回】  
 テーマ: Vocabulary  
 内容・方法: Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading
- 【第5回】  
 テーマ: Vocabulary  
 内容・方法: Counseling workbook, Extensive Reading, English Central Study, Individual counseling sessions
- 【第6回】  
 テーマ: Speaking Skills  
 内容・方法: Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading
- 【第7回】  
 テーマ: Speaking Skills  
 内容・方法: Vocabulary Quiz 1. Extensive Reading & English Central grade deadline. Counseling workbook, Individual counseling sessions
- 【第8回】  
 テーマ: Midterm Reflection, Senior talk  
 内容・方法: IEP 2nd or 3rd year presentation about volunteer & internship opportunities, reflection assignment & grade check
- 【第9回】  
 テーマ: Writing Skills  
 内容・方法: Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading
- 【第10回】  
 テーマ: Writing Skills  
 内容・方法: Counseling workbook, Extensive Reading, English Central Study, Individual counseling sessions
- 【第11回】

テーマ : Listening Skills

内容・方法 : Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

【第12回】

テーマ : Listening Skills

内容・方法 : Counseling workbook, Extensive Reading, English Central Study, Individual counseling sessions

【第13回】

テーマ : Grammar study

内容・方法 : Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

【第14回】

テーマ : Joint Class (This class will be used to hold the TOEIC-IP Test)

内容・方法 : TOEIC-IP Test

【第15回】

テーマ : Final Presentation & Year Review

内容・方法 : Vocabulary Quiz 2, students share their final project presentation

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題 : None

事後学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

【第2回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第3回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第4回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第5回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第6回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第7回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第8回】

事前学修課題 : English Central, Prepare for Joint Class

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments, midterm reflection assignment

【第9回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第10回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第11回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第12回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第13回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第14回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第15回】

事前学修課題 : Review, final reflection assignment

事後学修課題 : Personal Goals for Spring Vacation

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework, course completion goals (English Central and Extensive Reading). Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will not pass the course (see attendance policy below).

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Please contact your individual instructor for information about coursework and grading policy.

Active participation & group work (20%)

Vocabulary Quizzes (10%)

Counseling reports (10%)

English Central assignments (20%)

Extensive reading assignments (20%)

Final Report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Active participation & group work (20), Vocabulary Quizzes (10), Counseling reports (10)	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	40	English Central assignments (20), Extensive reading assignments (20)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final Report	2, 3, 4
その他	0		

テキスト	Handouts provided by instructor
------	---------------------------------

参考書	Provided by the instructor as necessary
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.          詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).          5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.          遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.          90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.          BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--



授業コード	13103501	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Listening I [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. F. N. ティムズ				
シラバス執筆(主)	S. F. N. ティムズ				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course you will develop your listening skills. To improve this language skill, you must learn to listen for specific facts, details, and reasons, as well as learn to understand how speakers show interest and understanding. There will be many listening assignments in class and for homework. As strong vocabulary is also necessary for good listening, this course includes vocabulary building. Particular attention is paid to strategy development for listening during testing situations and in academic settings, as well as differentiating specific sounds of English. Course information and homework assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to...

1. Learn a variety of listening strategies for general comprehension of conversations about everyday themes
2. Apply listening strategies to other contexts
3. Practice bottom-up skills through pronunciation, intonation, and dictation exercises
4. Improve grammar and vocabulary for listening

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ： Unit 1 & Course Introduction. Google Class registration and explanation.  
 内容・方法： “The Weekend” : Listening and conversation practice
- 【第2回】  
 テーマ： Unit 2  
 内容・方法： “City Transportation” : Listening and conversation practice
- 【第3回】  
 テーマ： Unit 3  
 内容・方法： “Neighbors” : Listening and conversation practice
- 【第4回】  
 テーマ： Unit 4  
 内容・方法： “Celebrations” : Listening and conversation practice
- 【第5回】  
 テーマ： Evaluation 1: Units 1-4  
 内容・方法： Chapter review test.
- 【第6回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： “Restaurants” : Listening and conversation practice
- 【第7回】  
 テーマ： Unit 6  
 内容・方法： “Gifts” : Listening and conversation practice
- 【第8回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： “Air Travel” : Listening and conversation practice
- 【第9回】  
 テーマ： Unit 8  
 内容・方法： “Mishaps” : Listening and conversation practice
- 【第10回】  
 テーマ： Evaluation 2: Units 5-8  
 内容・方法： Chapter review test.
- 【第11回】  
 テーマ： Unit 9  
 内容・方法： “Jobs” : Listening and conversation practice
- 【第12回】  
 テーマ： Unit 10  
 内容・方法： “Keeping Fit” : Listening and conversation practice
- 【第13回】  
 テーマ： Unit 11  
 内容・方法： “Invitations” : Listening and conversation practice
- 【第14回】  
 テーマ： Unit 12  
 内容・方法： “Campus Life” : Listening and conversation practice
- 【第15回】  
 テーマ： Evaluation 3: Units 9-12

内容・方法： Chapter review test.  
Final Evaluation explanation.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】  
事前学修課題： Review the syllabus. Purchase the textbook.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第2回】  
事前学修課題： Read Unit 2 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第3回】  
事前学修課題： Read Unit 3 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第4回】  
事前学修課題： Read Unit 4 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 1-4
- 【第5回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 1  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第6回】  
事前学修課題： Read Unit 5 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第7回】  
事前学修課題： Read Unit 6 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第8回】  
事前学修課題： Read Unit 7 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第9回】  
事前学修課題： Read Unit 8 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 5-8
- 【第10回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 2  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第11回】  
事前学修課題： Read Unit 9 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第12回】  
事前学修課題： Read Unit 10 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments
- 【第13回】  
事前学修課題： Read Unit 11 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第14回】  
事前学修課題： Read Unit 12 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 9-12
- 【第15回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 3  
事後学修課題： Prepare for Final Evaluation

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

Active participation in class (10%)  
Vocabulary and Dictation quizzes (10%),  
Semester evaluations (30%)  
Homework assignments (20%)  
Self-study units (10%)  
Final evaluation exam (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation in class (10%), vocabulary and dictation quizzes (10%) and semester evaluations (30%)	1, 3

授業外での評価	30	Homework assignments (20%) and self-study units (10%)	2, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation exam (20%)	1, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Tactics for Listening Developing Student Book, Third Edition: Jack C Richards with Grant Trew; 2011, (Oxford University Press) ISBN: 978-0-19-401385-7		
------	--	--	--

参考書	none		
-----	------	--	--

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>		
---------------	---	--	--

授業コード	13103502	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Listening I [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. N. ゴーフ				
シラバス執筆(主)	S. N. ゴーフ				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course you will develop your listening skills. To improve this language skill, you must learn to listen for specific facts, details, and reasons, as well as learn to understand how speakers show interest and understanding. There will be many listening assignments in class and for homework. As strong vocabulary is also necessary for good listening, this course includes vocabulary building. Particular attention is paid to strategy development for listening during testing situations and in academic settings, as well as differentiating specific sounds of English. Course information and homework assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to...

1. Learn a variety of listening strategies for general comprehension of conversations about everyday themes
2. Apply listening strategies to other contexts
3. Practice bottom-up skills through pronunciation, intonation, and dictation exercises
4. Improve grammar and vocabulary for listening

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ： Unit 1 & Course Introduction. Google Class registration and explanation.  
 内容・方法： “The Weekend” : Listening and conversation practice
- 【第2回】  
 テーマ： Unit 2  
 内容・方法： “City Transportation” : Listening and conversation practice
- 【第3回】  
 テーマ： Unit 3  
 内容・方法： “Neighbors” : Listening and conversation practice
- 【第4回】  
 テーマ： Unit 4  
 内容・方法： “Celebrations” : Listening and conversation practice
- 【第5回】  
 テーマ： Evaluation 1: Units 1-4  
 内容・方法： Chapter review test.
- 【第6回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： “Restaurants” : Listening and conversation practice
- 【第7回】  
 テーマ： Unit 6  
 内容・方法： “Gifts” : Listening and conversation practice
- 【第8回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： “Air Travel” : Listening and conversation practice
- 【第9回】  
 テーマ： Unit 8  
 内容・方法： “Mishaps” : Listening and conversation practice
- 【第10回】  
 テーマ： Evaluation 2: Units 5-8  
 内容・方法： Chapter review test.
- 【第11回】  
 テーマ： Unit 9  
 内容・方法： “Jobs” : Listening and conversation practice
- 【第12回】  
 テーマ： Unit 10  
 内容・方法： “Keeping Fit” : Listening and conversation practice
- 【第13回】  
 テーマ： Unit 11  
 内容・方法： “Invitations” : Listening and conversation practice
- 【第14回】  
 テーマ： Unit 12  
 内容・方法： “Campus Life” : Listening and conversation practice
- 【第15回】  
 テーマ： Evaluation 3: Units 9-12

内容・方法： Chapter review test.  
Final Evaluation explanation.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】  
事前学修課題： Review the syllabus. Purchase the textbook.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第2回】  
事前学修課題： Read Unit 2 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第3回】  
事前学修課題： Read Unit 3 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第4回】  
事前学修課題： Read Unit 4 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 1-4
- 【第5回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 1  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第6回】  
事前学修課題： Read Unit 5 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第7回】  
事前学修課題： Read Unit 6 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第8回】  
事前学修課題： Read Unit 7 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第9回】  
事前学修課題： Read Unit 8 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 5-8
- 【第10回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 2  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第11回】  
事前学修課題： Read Unit 9 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第12回】  
事前学修課題： Read Unit 10 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments
- 【第13回】  
事前学修課題： Read Unit 11 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第14回】  
事前学修課題： Read Unit 12 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 9-12
- 【第15回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 3  
事後学修課題： Prepare for Final Evaluation

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

Active participation in class (10%)  
Vocabulary and Dictation quizzes (10%),  
Semester evaluations (30%)  
Homework assignments (20%)  
Self-study units (10%)  
Final evaluation exam (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation in class (10%), vocabulary and dictation quizzes (10%) and semester evaluations (30%)	1, 3

授業外での評価	30	Homework assignments (20%) and self-study units (10%)	2, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation exam (20%)	1, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Tactics for Listening Developing Student Book, Third Edition: Jack C Richards with Grant Trew; 2011, (Oxford University Press) ISBN: 978-0-19-401385-7		
------	--	--	--

参考書	none		
-----	------	--	--

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>		
---------------	---	--	--



授業コード	13103551	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Listening I [対面]				
シラバス執筆(全員)	O. J. クロー				
シラバス執筆(主)	O. J. クロー				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course you will develop your listening skills. To improve this language skill, you must learn to listen for specific facts, details, and reasons, as well as learn to understand how speakers show interest and understanding. There will be many listening assignments in class and for homework. As strong vocabulary is also necessary for good listening, this course includes vocabulary building. Particular attention is paid to strategy development for listening during testing situations and in academic settings, as well as differentiating specific sounds of English. In class, we will focus on:

- Predicting what you will hear from pictures / context
- Listening for general understanding
- Listening for details
- Making inferences about speaker mood & intention
- Applying listening strategies to TOEIC Test question types
- Identify linking, contraction, intonation patterns introduced in the textbook
- Analyze vowel sounds using English Central, song lyrics, and videos

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to...

1. Learn top-down listening strategies for general comprehension of conversations about everyday themes.
2. Build bottom-up listening skills through pronunciation, intonation, and dictation practice
3. Improve note-taking skills for lectures and videos
4. Learn vocabulary items and phrases from each unit

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ：Unit 1  
内容・方法：Course orientation and explanation of grading policy and assignments; Unit 1 activities and homework explanation
- 【第2回】  
テーマ：Unit 2  
内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation
- 【第3回】  
テーマ：Unit 3  
内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation; Vocab/Dictation Quiz 1
- 【第4回】  
テーマ：Unit 4  
内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation; English Central study
- 【第5回】  
テーマ：Evaluation Units 1-4  
内容・方法：Evaluation based on Units 1 - 4; listening through music activity
- 【第6回】  
テーマ：Unit 5  
内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation
- 【第7回】  
テーマ：Unit 6  
内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation
- 【第8回】  
テーマ：Unit 7  
内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation; Vocab/Dictation Quiz 2
- 【第9回】  
テーマ：Unit 8  
内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation; English Central study
- 【第10回】；  
テーマ：Evaluation Units 5-8  
内容・方法：Evaluation based on Units 5 - 8; Tactics for Test Taking; listening through music activity
- 【第11回】  
テーマ：Unit 9  
内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation
- 【第12回】  
テーマ：Unit 10

内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation

【第13回】

テーマ：Unit 11

内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation: Vocab/Dictation Quiz 3

【第14回】

テーマ：Unit 12

内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation: listening study through music presentations

【第15回】

テーマ：Final evaluation

内容・方法：Final evaluation conducted in class: Explanation of final reflection report

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題：None

事後学修課題：English Central and Vocabulary Preview HW assignments

【第2回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第3回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview. Study for Vocab/Dictation Quiz 1

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第4回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第5回】

事前学修課題：Study for Evaluation (Units 1-4)

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第6回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第7回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第8回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview. Study for Vocab/Dictation Quiz 2

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第9回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第10回】

事前学修課題：Study for Evaluation (units 5-8)

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第11回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第12回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第13回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview. Study for Vocab/Dictation Quiz 3

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第14回】

事前学修課題：Prepare for listening through music presentation

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第15回】

事前学修課題：Study for Evaluation (units 9-12)

事後学修課題：English Central and final reflection report

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed outside of class, and unit evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

Grade Breakdown:  
 Active participation (10%)  
 Vocab / Dictation Quizzes (15%)  
 Midterm Evaluations (30%)  
 Homework assignments (15%)  
 English Central course completion (10%)  
 Final Evaluation Report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	55	Active participation (10), Vocab / Dictation quizzes (15), Midterm unit evaluations (30)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (15), English Central course completion (10)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final Evaluation (20)	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	Tactics for Listening Expanding Student Book Third Edition: Jack C Richards with Grant Trew; 2011 (Oxford University Press) ISBN: 978-0-19-401386-4
------	---

参考書	None.
-----	-------

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.        詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).        5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.        遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.        90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.        BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13103552	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Listening I [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. E. リオン				
シラバス執筆(主)	A. E. リオン				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course you will develop your listening skills. To improve this language skill, you must learn to listen for specific facts, details, and reasons, as well as learn to understand how speakers show interest and understanding. There will be many listening assignments in class and for homework. As strong vocabulary is also necessary for good listening, this course includes vocabulary building. Particular attention is paid to strategy development for listening during testing situations and in academic settings, as well as differentiating specific sounds of English. In class, we will focus on:

- Predicting what you will hear from pictures / context
- Listening for general understanding
- Listening for details
- Making inferences about speaker mood & intention
- Applying listening strategies to TOEIC Test question types
- Identify linking, contraction, intonation patterns introduced in the textbook
- Analyze vowel sounds using English Central, song lyrics, and videos

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to...

1. Learn top-down listening strategies for general comprehension of conversations about everyday themes.
2. Build bottom-up listening skills through pronunciation, intonation, and dictation practice
3. Improve note-taking skills for lectures and videos
4. Learn vocabulary items and phrases from each unit

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：Unit 1  
 内容・方法：Course orientation and explanation of grading policy and assignments; Unit 1 activities and homework explanation
- 【第2回】  
 テーマ：Unit 2  
 内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation
- 【第3回】  
 テーマ：Unit 3  
 内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation; Vocab/Dictation Quiz 1
- 【第4回】  
 テーマ：Unit 4  
 内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation; English Central study
- 【第5回】  
 テーマ：Evaluation Units 1-4  
 内容・方法：Evaluation based on Units 1 - 4; listening through music activity
- 【第6回】  
 テーマ：Unit 5  
 内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation
- 【第7回】  
 テーマ：Unit 6  
 内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation
- 【第8回】  
 テーマ：Unit 7  
 内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation; Vocab/Dictation Quiz 2
- 【第9回】  
 テーマ：Unit 8  
 内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation; English Central study
- 【第10回】；  
 テーマ：Evaluation Units 5-8  
 内容・方法：Evaluation based on Units 5 - 8; Tactics for Test Taking; listening through music activity
- 【第11回】  
 テーマ：Unit 9  
 内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation
- 【第12回】  
 テーマ：Unit 10

内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation

【第13回】

テーマ：Unit 11

内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation: Vocab/Dictation Quiz 3

【第14回】

テーマ：Unit 12

内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation: listening study through music presentations

【第15回】

テーマ：Final evaluation

内容・方法：Final evaluation conducted in class: Explanation of final reflection report

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題：None

事後学修課題：English Central and Vocabulary Preview HW assignments

【第2回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第3回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview. Study for Vocab/Dictation Quiz 1

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第4回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第5回】

事前学修課題：Study for Evaluation (Units 1-4)

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第6回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第7回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第8回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview. Study for Vocab/Dictation Quiz 2

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第9回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第10回】

事前学修課題：Study for Evaluation (units 5-8)

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第11回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第12回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第13回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview. Study for Vocab/Dictation Quiz 3

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第14回】

事前学修課題：Prepare for listening through music presentation

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第15回】

事前学修課題：Study for Evaluation (units 9-12)

事後学修課題：English Central and final reflection report

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed outside of class, and unit evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

Grade Breakdown:  
 Active participation (10%)  
 Vocab / Dictation Quizzes (15%)  
 Midterm Evaluations (30%)  
 Homework assignments (15%)  
 English Central course completion (10%)  
 Final Evaluation Report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	55	Active participation (10), Vocab / Dictation quizzes (15), Midterm unit evaluations (30)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (15), English Central course completion (10)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final Evaluation (20)	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	Tactics for Listening Expanding Student Book Third Edition: Jack C Richards with Grant Trew; 2011 (Oxford University Press) ISBN: 978-0-19-401386-4
------	---

参考書	None.
-----	-------

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.        詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).        5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.        遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.        90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.        BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---



授業コード	13103601	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Listening II [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. F. N. ティムズ				
シラバス執筆(主)	S. F. N. ティムズ				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course you will develop your listening skills. To improve this language skill, you must learn to listen for specific facts, details, and reasons, as well as learn to understand how speakers show interest and understanding. There will be many listening assignments in class and for homework. As strong vocabulary is also necessary for good listening, this course includes vocabulary building. Particular attention is paid to strategy development for listening during testing situations and in academic settings, as well as differentiating specific sounds of English. Course information and homework assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to...

1. Learn a variety of listening strategies for general comprehension of conversations about everyday themes
2. Apply listening strategies to other contexts
3. Practice bottom-up skills through pronunciation, intonation, and dictation exercises
4. Improve grammar and vocabulary for listening

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ： Unit 13 & Course Introduction.  
 内容・方法：“Hobbies and Pastimes”：Listening and conversation practice
- 【第2回】  
 テーマ： Unit 14  
 内容・方法：“Shopping Problems”：Listening and conversation practice
- 【第3回】  
 テーマ： Unit 15  
 内容・方法：“Hotel Services”：Listening and conversation practice
- 【第4回】  
 テーマ： Unit 16  
 内容・方法：“Movies”：Listening and conversation practice
- 【第5回】  
 テーマ： Evaluation 1: Units 13-16  
 内容・方法：Chapter review test.
- 【第6回】  
 テーマ： Unit 17  
 内容・方法：“Fears”：Listening and conversation practice
- 【第7回】  
 テーマ： Unit 18  
 内容・方法：“Phone Messages”：Listening and conversation practice
- 【第8回】  
 テーマ： Unit 19  
 内容・方法：“Touring a City”：Listening and conversation practice
- 【第9回】  
 テーマ： Unit 20  
 内容・方法：“Airports”：Listening and conversation practice
- 【第10回】  
 テーマ： Evaluation 2: Units 17-20  
 内容・方法：Chapter review test.
- 【第11回】  
 テーマ： Unit 21  
 内容・方法：“Hotels”：Listening and conversation practice
- 【第12回】  
 テーマ： Unit 22  
 内容・方法：“Traffic”：Listening and conversation practice
- 【第13回】  
 テーマ： Unit 23  
 内容・方法：“Roommates”：Listening and conversation practice
- 【第14回】  
 テーマ： Unit 24  
 内容・方法：“Travel”：Listening and conversation practice
- 【第15回】  
 テーマ： Evaluation 3: Units 21-24

内容・方法： Chapter review test.  
Final Evaluation explanation.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】  
事前学修課題： Review the syllabus. Purchase the textbook.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第2回】  
事前学修課題： Read Unit 14 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第3回】  
事前学修課題： Read Unit 15 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第4回】  
事前学修課題： Read Unit 16 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 13-16
- 【第5回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 1  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第6回】  
事前学修課題： Read Unit 17 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第7回】  
事前学修課題： Read Unit 18 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第8回】  
事前学修課題： Read Unit 19 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第9回】  
事前学修課題： Read Unit 20 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 17-20
- 【第10回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 2  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第11回】  
事前学修課題： Read Unit 21 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第12回】  
事前学修課題： Read Unit 22 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments
- 【第13回】  
事前学修課題： Read Unit 23 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第14回】  
事前学修課題： Read Unit 24 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 21-24
- 【第15回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 3  
事後学修課題： Prepare for Final Evaluation

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

Active participation in class (10%)  
Vocabulary and Dictation quizzes (10%),  
Semester evaluations (30%)  
Homework assignments (20%)  
Self-study units (10%)  
Final evaluation exam (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation in class (10%), vocabulary and dictation quizzes (10%) and semester evaluations (30%)	1, 3

授業外での評価	30	Homework assignments (20%) and self-study units (10%)	2, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation exam (20%)	1, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Tactics for Listening Developing Student Book, Third Edition: Jack C Richards with Grant Trew; 2011, (Oxford University Press) ISBN: 978-0-19-401385-7		
------	--	--	--

参考書	none		
-----	------	--	--

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>		
---------------	---	--	--

授業コード	13103602	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Listening II [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. N. ゴーフ				
シラバス執筆(主)	S. N. ゴーフ				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course you will develop your listening skills. To improve this language skill, you must learn to listen for specific facts, details, and reasons, as well as learn to understand how speakers show interest and understanding. There will be many listening assignments in class and for homework. As strong vocabulary is also necessary for good listening, this course includes vocabulary building. Particular attention is paid to strategy development for listening during testing situations and in academic settings, as well as differentiating specific sounds of English. Course information and homework assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to...

1. Learn a variety of listening strategies for general comprehension of conversations about everyday themes
2. Apply listening strategies to other contexts
3. Practice bottom-up skills through pronunciation, intonation, and dictation exercises
4. Improve grammar and vocabulary for listening

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ： Unit 13 & Course Introduction.  
 内容・方法：“Hobbies and Pastimes”：Listening and conversation practice
- 【第2回】  
 テーマ： Unit 14  
 内容・方法：“Shopping Problems”：Listening and conversation practice
- 【第3回】  
 テーマ： Unit 15  
 内容・方法：“Hotel Services”：Listening and conversation practice
- 【第4回】  
 テーマ： Unit 16  
 内容・方法：“Movies”：Listening and conversation practice
- 【第5回】  
 テーマ： Evaluation 1: Units 13-16  
 内容・方法：Chapter review test.
- 【第6回】  
 テーマ： Unit 17  
 内容・方法：“Fears”：Listening and conversation practice
- 【第7回】  
 テーマ： Unit 18  
 内容・方法：“Phone Messages”：Listening and conversation practice
- 第8回】  
 テーマ： Unit 19  
 内容・方法：“Touring a City”：Listening and conversation practice
- 【第9回】  
 テーマ： Unit 20  
 内容・方法：“Airports”：Listening and conversation practice
- 【第10回】；  
 テーマ： Evaluation 2: Units 17-20  
 内容・方法：Chapter review test.
- 【第11回】  
 テーマ： Unit 21  
 内容・方法：“Hotels”：Listening and conversation practice
- 【第12回】  
 テーマ： Unit 22  
 内容・方法：“Traffic”：Listening and conversation practice
- 【第13回】  
 テーマ： Unit 23  
 内容・方法：“Roommates”：Listening and conversation practice
- 【第14回】  
 テーマ： Unit 24  
 内容・方法：“Travel”：Listening and conversation practice
- 【第15回】  
 テーマ： Evaluation 3: Units 21-24

内容・方法： Chapter review test.  
Final Evaluation explanation.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】  
事前学修課題： Review the syllabus. Purchase the textbook.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第2回】  
事前学修課題： Read Unit 14 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第3回】  
事前学修課題： Read Unit 15 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第4回】  
事前学修課題： Read Unit 16 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 13-16
- 【第5回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 1  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第6回】  
事前学修課題： Read Unit 17 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第7回】  
事前学修課題： Read Unit 18 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第8回】  
事前学修課題： Read Unit 19 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第9回】  
事前学修課題： Read Unit 20 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 17-20
- 【第10回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 2  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第11回】  
事前学修課題： Read Unit 21 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第12回】  
事前学修課題： Read Unit 22 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments
- 【第13回】  
事前学修課題： Read Unit 23 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第14回】  
事前学修課題： Read Unit 24 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 21-24
- 【第15回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 3  
事後学修課題： Prepare for Final Evaluation

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

Active participation in class (10%)  
Vocabulary and Dictation quizzes (10%),  
Semester evaluations (30%)  
Homework assignments (20%)  
Self-study units (10%)  
Final evaluation exam (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation in class (10%), vocabulary and dictation quizzes (10%) and semester evaluations (30%)	1, 3

授業外での評価	30	Homework assignments (20%) and self-study units (10%)	2, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation exam (20%)	1, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Tactics for Listening Developing Student Book, Third Edition: Jack C Richards with Grant Trew; 2011, (Oxford University Press) ISBN: 978-0-19-401385-7		
------	--	--	--

参考書	none		
-----	------	--	--

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>		
---------------	---	--	--



授業コード	13103651	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Listening II [対面]				
シラバス執筆(全員)	O. J. クロー				
シラバス執筆(主)	O. J. クロー				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course you will develop your listening skills. To improve this language skill, you must learn to listen for specific facts, details, and reasons, as well as learn to understand how speakers show interest and understanding. There will be many listening assignments in class and for homework. As strong vocabulary is also necessary for good listening, this course includes vocabulary building. Particular attention is paid to strategy development for listening during testing situations and in academic settings, as well as differentiating specific sounds of English. In class, we will focus on:

- Predicting what you will hear from pictures / context
- Listening for general understanding
- Listening for details
- Making inferences about speaker mood & intention
- Applying listening strategies to TOEIC Test question types
- Identify linking, contraction, intonation patterns introduced in the textbook
- Analyze vowel sounds using English Central, song lyrics, and videos

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to...

1. Learn top-down listening strategies for general comprehension of conversations about everyday themes.
2. Build bottom-up listening skills through pronunciation, intonation, and dictation practice
3. Improve note-taking skills for lectures and videos
4. Learn vocabulary items and phrases from each unit

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ： Unit 13  
内容・方法： Course orientation and explanation of grading policy and assignments. Unit 13 activities.
- 【第2回】  
テーマ： Unit 14  
内容・方法： Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation.
- 【第3回】  
テーマ： Unit 15  
内容・方法： Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation. Vocab/Dictation Quiz 1.
- 【第4回】  
テーマ： Unit 16  
内容・方法： Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation. English Central study.
- 【第5回】  
テーマ： Evaluation Units 13-16  
内容・方法： Evaluation based on Units 13 - 16, listening through music activity.
- 【第6回】  
テーマ： Unit 17  
内容・方法： Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation.
- 【第7回】  
テーマ： Unit 18  
内容・方法： Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation.
- 【第8回】  
テーマ： Unit 19  
内容・方法： Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation. Vocab/Dictation Quiz 2.
- 【第9回】  
テーマ： Unit 20  
内容・方法： Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation. English Central study.
- 【第10回】  
テーマ： Evaluation Units 17-20  
内容・方法： Evaluation based on Units 17-20. Listening through music activity.
- 【第11回】  
テーマ： Unit 21  
内容・方法： Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation.
- 【第12回】  
テーマ： Unit 22  
内容・方法： Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation. English Central study.
- 【第13回】

テーマ : Unit 23

内容・方法 : Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation. Vocab/Dictation Quiz 3

【第14回】

テーマ : Unit 24

内容・方法 : Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation. Final Listening through music presentations.

【第15回】

テーマ : Evaluation Units 21-24

内容・方法 : Evaluation based on Units 21-24, Final Listening through music presentations.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

事前学修課題 : None

事後学修課題 : English Central and Vocabulary Preview HW assignments

【第2回】

事前学修課題 : Vocabulary & textbook preview

事後学修課題 : English Central and other HW assignments

【第3回】

事前学修課題 : Vocabulary & textbook preview. Study for Vocab/Dictation Quiz 1

事後学修課題 : English Central and other HW assignments

【第4回】

事前学修課題 : Vocabulary & textbook preview

事後学修課題 : English Central and other HW assignments

【第5回】

事前学修課題 : Study for Evaluation (Units 13-16)

事後学修課題 : English Central and other HW assignments

【第6回】

事前学修課題 : Vocabulary & textbook preview

事後学修課題 : English Central and other HW assignments

【第7回】

事前学修課題 : Vocabulary & textbook preview

事後学修課題 : English Central and other HW assignments

【第8回】

事前学修課題 : Vocabulary & textbook preview. Study for Vocab/Dictation Quiz 2

事後学修課題 : English Central and other HW assignments

【第9回】

事前学修課題 : Vocabulary & textbook preview

事後学修課題 : English Central and other HW assignments

【第10回】

事前学修課題 : Study for Evaluation (units 17-20)

事後学修課題 : English Central and other HW assignments

【第11回】

事前学修課題 : Vocabulary & textbook preview

事後学修課題 : English Central and other HW assignments

【第12回】

事前学修課題 : Vocabulary & textbook preview

事後学修課題 : English Central and other HW assignments

【第13回】

事前学修課題 : Vocabulary & textbook preview. Study for Vocab/Dictation Quiz 3

事後学修課題 : English Central and other HW assignments

【第14回】

事前学修課題 : Prepare for listening through music presentation

事後学修課題 : English Central and other HW assignments

【第15回】

事前学修課題 : Study for Evaluation (units 21-24)

事後学修課題 : English Central and Final Report

### 課題に対するフィードバックの方法

Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed outside of class, and unit evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

Grade Breakdown:

Active participation (10%)

Vocab / Dictation Quizzes (15%)

Midterm Evaluations (30%)

Homework assignments (15%)

English Central course completion (10%)  
Final Evaluation Report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	55	Active Participation (10), Vocab / Dictation quizzes (15), Midterm unit evaluations (30)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (15), English Central course completion (10)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final Evaluation (20)	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	Tactics for Listening Expanding Student Book Third Edition: Jack C Richards with Grant Trew; 2011 (Oxford University Press) ISBN: 978-0-19-401386-4
------	---

参考書	None.
-----	-------

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--

授業コード	13103652	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Listening II [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. E. リオン				
シラバス執筆(主)	A. E. リオン				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course you will develop your listening skills. To improve this language skill, you must learn to listen for specific facts, details, and reasons, as well as learn to understand how speakers show interest and understanding. There will be many listening assignments in class and for homework. As strong vocabulary is also necessary for good listening, this course includes vocabulary building. Particular attention is paid to strategy development for listening during testing situations and in academic settings, as well as differentiating specific sounds of English. In class, we will focus on:

- Predicting what you will hear from pictures / context
- Listening for general understanding
- Listening for details
- Making inferences about speaker mood & intention
- Applying listening strategies to TOEIC Test question types
- Identify linking, contraction, intonation patterns introduced in the textbook
- Analyze vowel sounds using English Central, song lyrics, and videos

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to...

1. Learn top-down listening strategies for general comprehension of conversations about everyday themes.
2. Build bottom-up listening skills through pronunciation, intonation, and dictation practice
3. Improve note-taking skills for lectures and videos
4. Learn vocabulary items and phrases from each unit

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ： Unit 13  
内容・方法： Course orientation and explanation of grading policy and assignments. Unit 13 activities.
- 【第2回】  
テーマ： Unit 14  
内容・方法： Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation.
- 【第3回】  
テーマ： Unit 15  
内容・方法： Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation. Vocab/Dictation Quiz 1.
- 【第4回】  
テーマ： Unit 16  
内容・方法： Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation. English Central study.
- 【第5回】  
テーマ： Evaluation Units 13-16  
内容・方法： Evaluation based on Units 13 - 16, listening through music activity.
- 【第6回】  
テーマ： Unit 17  
内容・方法： Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation.
- 【第7回】  
テーマ： Unit 18  
内容・方法： Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation.
- 【第8回】  
テーマ： Unit 19  
内容・方法： Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation. Vocab/Dictation Quiz 2.
- 【第9回】  
テーマ： Unit 20  
内容・方法： Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation. English Central study.
- 【第10回】  
テーマ： Evaluation Units 17-20  
内容・方法： Evaluation based on Units 17-20. Listening through music activity.
- 【第11回】  
テーマ： Unit 21  
内容・方法： Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation.
- 【第12回】  
テーマ： Unit 22  
内容・方法： Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation. English Central study.
- 【第13回】

テーマ： Unit 23

内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation. Vocab/Dictation Quiz 3

【第14回】

テーマ： Unit 24

内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation. Final Listening through music presentations.

【第15回】

テーマ： Evaluation Units 21-24

内容・方法：Evaluation based on Units 21-24, Final Listening through music presentations.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

事前学修課題：None

事後学修課題：English Central and Vocabulary Preview HW assignments

【第2回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第3回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview. Study for Vocab/Dictation Quiz 1

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第4回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第5回】

事前学修課題：Study for Evaluation (Units 13-16)

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第6回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第7回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第8回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview. Study for Vocab/Dictation Quiz 2

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第9回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第10回】

事前学修課題：Study for Evaluation (units 17-20)

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第11回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第12回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第13回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview. Study for Vocab/Dictation Quiz 3

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第14回】

事前学修課題：Prepare for listening through music presentation

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第15回】

事前学修課題：Study for Evaluation (units 21-24)

事後学修課題：English Central and Final Report

### 課題に対するフィードバックの方法

Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed outside of class, and unit evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

Grade Breakdown:

Active participation (10%)

Vocab / Dictation Quizzes (15%)

Midterm Evaluations (30%)

Homework assignments (15%)

English Central course completion (10%)  
Final Evaluation Report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	55	Active Participation (10), Vocab / Dictation quizzes (15), Midterm unit evaluations (30)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (15), English Central course completion (10)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final Evaluation (20)	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	Tactics for Listening Expanding Student Book Third Edition: Jack C Richards with Grant Trew; 2011 (Oxford University Press) ISBN: 978-0-19-401386-4
------	---

参考書	None.
-----	-------

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--



授業コード	13103301	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Vocabulary I [対面]				
シラバス執筆(全員)	J. M. パーマンター				
シラバス執筆(主)	J. M. パーマンター				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course helps students expand their vocabulary and strengthen their reading skills while gaining practical language skills. Students will practice and learn to use the vocabulary learned in their textbook as well as to increase basic reading fluency. This will be done by working with a variety of reading passages and exercises in the textbook. As the major goal of this course is building core vocabulary, weekly vocabulary quizzes on vocabulary from the units will be given. There will be a Vocabulary Study Project. Students will keep a vocabulary notebook or use a vocabulary study app to review vocabulary learned in the course (to be determined by the course instructor). Other activities to support language learning and reading development will be done. Reading out loud will also be practiced with emphasis placed on intonation and pronunciation as well as fluency, thereby helping not only with reading comprehension, but speaking and listening as well. Grammar to support reading and vocabulary usage will also be covered in textbook units. There will be 3 term evaluations and a final examination. Course information and homework assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Expand general vocabulary knowledge.
2. Improve vocabulary meaning and usage.
3. Develop and expand vocabulary to improve reading.
4. Improve grammar that supports reading and word usage.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Course introduction: Syllabus explanation. Vocabulary study project - Vocabulary notebook/study app explanation. Google Class orientation and registration.  
 内容・方法: Class Orientation, Introduction to textbook/study project
- 【第2回】  
 テーマ: Unit 1, Lesson 1  
 内容・方法: Animals and Numbers / Subject-verb agreement / Vocabulary Project Progress Check
- 【第3回】  
 テーマ: Unit 1, Lesson 2  
 内容・方法: Weather and the Arctic / Possessive Pronouns / Vocabulary Project Progress Check
- 【第4回】  
 テーマ: Unit 1, Lesson 3  
 内容・方法: Sea Life and Communication / Conjunction: but / Vocabulary Project Progress Check
- 【第5回】  
 テーマ: Unit 2, Lesson 1  
 内容・方法: Feelings and Movement / Do, Does / Vocabulary Project Progress Check
- 【第6回】  
 テーマ: Unit 2, Lesson 2  
 内容・方法: Good Times and Relaxation / Relative Pronoun: that / Vocabulary Project Progress Check
- 【第7回】  
 テーマ: Unit 2, Lesson 3  
 内容・方法: Sleeping and Dreaming / There is / There are / Vocabulary Project Progress Check
- 【第8回】  
 テーマ: Evaluation and Review  
 内容・方法: 1st Evaluation & vocabulary learning discussions and student reports on their vocabulary study project.
- 【第9回】  
 テーマ: Unit 3, Lesson 1  
 内容・方法: Past and Present / Past Simple Tense / Vocabulary Project Progress Check
- 【第10回】  
 テーマ: Unit 3, Lesson 2  
 内容・方法: Countries and Continents / Place Names / Vocabulary Project Progress Check
- 【第11回】  
 テーマ: Unit 3, Lesson 3  
 内容・方法: Food and Health / Verb + Infinitive / Gerund / Vocabulary Project Progress Check
- 【第12回】  
 テーマ: Unit 4, Lesson 1  
 内容・方法: Popular Music / Prepositions of Time / Vocabulary Project Progress Check
- 【第13回】

テーマ : Unit 4, Lesson 2

内容・方法 : Musical Performers and Recordings / Adverbs / Vocabulary Project Progress Check

【第14回】

テーマ : Unit 4, Lesson 3

内容・方法 : Hip-hop and Dance / Past Simple Tense / Vocabulary Project Progress Check

【第15回】

テーマ : Semester Review; Vocabulary Project; Semester Evaluation

内容・方法 : Review of vocabulary learning, discussions and student reports on the Vocabulary Study Project. Final Evaluation explanation.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

事前学修課題 : Read the course outline.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第2回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第3回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第4回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第5回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第6回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project. Prepare for Evaluation.

【第7回】

事前学修課題 : Review & Evaluation. Vocabulary Project reporting.

事後学修課題 : Review units studied. Vocabulary homework exercises.

【第8回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第9回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第10回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第11回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第12回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第13回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project. Prepare for Evaluation.

【第14回】

事前学修課題 : Review & Evaluation. Vocabulary Project reporting.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第15回】

事前学修課題 : Semester Review; Vocabulary Project submission.

事後学修課題 : Final Evaluation submission.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

Students will earn a course grade based on the following grade breakdown:

In-class assignments (10%)

Vocabulary quizzes (20%)

Semester evaluations (20%)

HWK assignments (10%)

Vocabulary study project (20%)

Final examination (20%)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	In-class assignments (10%), semester evaluations (20%) and vocabulary quizzes (20%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	30	HWK assignments (10%); Vocabulary study project (20%).	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final examination (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading and Vocabulary Development Series, 4e (2020), Patricia Ackert, Linda Lee, Eric Hawkins, Harry Haynes, Jessica Beck, Stefan Kostarelis, National Geographic Learning (Gengage Learning). ISBN: 978-981-48-9653-5
------	---

参考書	none
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13103302	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Vocabulary I [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. F. N. ティムズ				
シラバス執筆(主)	S. F. N. ティムズ				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course helps students expand their vocabulary and strengthen their reading skills while gaining practical language skills. Students will practice and learn to use the vocabulary learned in their textbook as well as to increase basic reading fluency. This will be done by working with a variety of reading passages and exercises in the textbook. As the major goal of this course is building core vocabulary, weekly vocabulary quizzes on vocabulary from the units will be given. There will be a Vocabulary Study Project. Students will keep a vocabulary notebook or use a vocabulary study app to review vocabulary learned in the course (to be determined by the course instructor). Other activities to support language learning and reading development will be done. Reading out loud will also be practiced with emphasis placed on intonation and pronunciation as well as fluency, thereby helping not only with reading comprehension, but speaking and listening as well. Grammar to support reading and vocabulary usage will also be covered in textbook units. There will be 3 term evaluations and a final examination. Course information and homework assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Expand general vocabulary knowledge.
2. Improve vocabulary meaning and usage.
3. Develop and expand vocabulary to improve reading.
4. Improve grammar that supports reading and word usage.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Course introduction: Syllabus explanation. Vocabulary study project - Vocabulary notebook/study app explanation. Google Class orientation and registration.  
 内容・方法: Class Orientation, Introduction to textbook/study project
- 【第2回】  
 テーマ: Unit 1, Lesson 1  
 内容・方法: Animals and Numbers / Subject-verb agreement / Vocabulary Project Progress Check
- 【第3回】  
 テーマ: Unit 1, Lesson 2  
 内容・方法: Weather and the Arctic / Possessive Pronouns / Vocabulary Project Progress Check
- 【第4回】  
 テーマ: Unit 1, Lesson 3  
 内容・方法: Sea Life and Communication / Conjunction: but / Vocabulary Project Progress Check
- 【第5回】  
 テーマ: Unit 2, Lesson 1  
 内容・方法: Feelings and Movement / Do, Does / Vocabulary Project Progress Check
- 【第6回】  
 テーマ: Unit 2, Lesson 2  
 内容・方法: Good Times and Relaxation / Relative Pronoun: that / Vocabulary Project Progress Check
- 【第7回】  
 テーマ: Unit 2, Lesson 3  
 内容・方法: Sleeping and Dreaming / There is / There are / Vocabulary Project Progress Check
- 【第8回】  
 テーマ: Evaluation and Review  
 内容・方法: 1st Evaluation & vocabulary learning discussions and student reports on their vocabulary study project.
- 【第9回】  
 テーマ: Unit 3, Lesson 1  
 内容・方法: Past and Present / Past Simple Tense / Vocabulary Project Progress Check
- 【第10回】  
 テーマ: Unit 3, Lesson 2  
 内容・方法: Countries and Continents / Place Names / Vocabulary Project Progress Check
- 【第11回】  
 テーマ: Unit 3, Lesson 3  
 内容・方法: Food and Health / Verb + Infinitive / Gerund / Vocabulary Project Progress Check
- 【第12回】  
 テーマ: Unit 4, Lesson 1  
 内容・方法: Popular Music / Prepositions of Time / Vocabulary Project Progress Check
- 【第13回】

テーマ : Unit 4, Lesson 2

内容・方法 : Musical Performers and Recordings / Adverbs / Vocabulary Project Progress Check

【第14回】

テーマ : Unit 4, Lesson 3

内容・方法 : Hip-hop and Dance / Past Simple Tense / Vocabulary Project Progress Check

【第15回】

テーマ : Semester Review; Vocabulary Project; Semester Evaluation

内容・方法 : Review of vocabulary learning, discussions and student reports on the Vocabulary Study Project. Final Evaluation explanation.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

事前学修課題 : Read the course outline.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第2回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第3回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第4回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第5回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第6回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project. Prepare for Evaluation.

【第7回】

事前学修課題 : Review & Evaluation. Vocabulary Project reporting.

事後学修課題 : Review units studied. Vocabulary homework exercises.

【第8回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第9回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第10回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第11回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第12回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第13回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project. Prepare for Evaluation.

【第14回】

事前学修課題 : Review & Evaluation. Vocabulary Project reporting.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第15回】

事前学修課題 : Semester Review; Vocabulary Project submission.

事後学修課題 : Final Evaluation submission.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

Students will earn a course grade based on the following grade breakdown:

In-class assignments (10%)

Vocabulary quizzes (20%)

Semester evaluations (20%)

HWK assignments (10%)

Vocabulary study project (20%)

Final examination (20%)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	In-class assignments (10%), semester evaluations (20%) and vocabulary quizzes (20%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	30	HWK assignments (10%); Vocabulary study project (20%).	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final examination (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading and Vocabulary Development Series, 4e (2020), Patricia Ackert, Linda Lee, Eric Hawkins, Harry Haynes, Jessica Beck, Stefan Kostarelis, National Geographic Learning (Gengage Learning). ISBN: 978-981-48-9653-5
------	---

参考書	none
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---



授業コード	13103303	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Vocabulary I [対面]				
シラバス執筆(全員)	L. J. ピッチャー				
シラバス執筆(主)	L. J. ピッチャー				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course helps students expand their vocabulary and strengthen their reading skills while gaining practical language skills. Students will practice and learn to use the vocabulary learned in their textbook as well as to increase basic reading fluency. This will be done by working with a variety of reading passages and exercises in the textbook. As the major goal of this course is building core vocabulary, weekly vocabulary quizzes on vocabulary from the units will be given. There will be a Vocabulary Study Project. Students will keep a vocabulary notebook or use a vocabulary study app to review vocabulary learned in the course (to be determined by the course instructor). Other activities to support language learning and reading development will be done. Reading out loud will also be practiced with emphasis placed on intonation and pronunciation as well as fluency, thereby helping not only with reading comprehension, but speaking and listening as well. Grammar to support reading and vocabulary usage will also be covered in textbook units. There will be 3 term evaluations and a final examination. Course information and homework assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Expand general vocabulary knowledge.
2. Improve vocabulary meaning and usage.
3. Develop and expand vocabulary to improve reading.
4. Improve grammar that supports reading and word usage.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Course introduction: Syllabus explanation. Vocabulary study project - Vocabulary notebook/study app explanation. Google Class orientation and registration.  
 内容・方法: Class Orientation, Introduction to textbook/study project
- 【第2回】  
 テーマ: Unit 1, Lesson 1  
 内容・方法: Animals and Numbers / Subject-verb agreement / Vocabulary Project Progress Check
- 【第3回】  
 テーマ: Unit 1, Lesson 2  
 内容・方法: Weather and the Arctic / Possessive Pronouns / Vocabulary Project Progress Check
- 【第4回】  
 テーマ: Unit 1, Lesson 3  
 内容・方法: Sea Life and Communication / Conjunction: but / Vocabulary Project Progress Check
- 【第5回】  
 テーマ: Unit 2, Lesson 1  
 内容・方法: Feelings and Movement / Do, Does / Vocabulary Project Progress Check
- 【第6回】  
 テーマ: Unit 2, Lesson 2  
 内容・方法: Good Times and Relaxation / Relative Pronoun: that / Vocabulary Project Progress Check
- 【第7回】  
 テーマ: Unit 2, Lesson 3  
 内容・方法: Sleeping and Dreaming / There is / There are / Vocabulary Project Progress Check
- 【第8回】  
 テーマ: Evaluation and Review  
 内容・方法: 1st Evaluation & vocabulary learning discussions and student reports on their vocabulary study project.
- 【第9回】  
 テーマ: Unit 3, Lesson 1  
 内容・方法: Past and Present / Past Simple Tense / Vocabulary Project Progress Check
- 【第10回】  
 テーマ: Unit 3, Lesson 2  
 内容・方法: Countries and Continents / Place Names / Vocabulary Project Progress Check
- 【第11回】  
 テーマ: Unit 3, Lesson 3  
 内容・方法: Food and Health / Verb + Infinitive / Gerund / Vocabulary Project Progress Check
- 【第12回】  
 テーマ: Unit 4, Lesson 1  
 内容・方法: Popular Music / Prepositions of Time / Vocabulary Project Progress Check
- 【第13回】

テーマ : Unit 4, Lesson 2

内容・方法 : Musical Performers and Recordings / Adverbs / Vocabulary Project Progress Check

【第14回】

テーマ : Unit 4, Lesson 3

内容・方法 : Hip-hop and Dance / Past Simple Tense / Vocabulary Project Progress Check

【第15回】

テーマ : Semester Review; Vocabulary Project; Semester Evaluation

内容・方法 : Review of vocabulary learning, discussions and student reports on the Vocabulary Study Project. Final Evaluation explanation.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

事前学修課題 : Read the course outline.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第2回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第3回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第4回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第5回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第6回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project. Prepare for Evaluation.

【第7回】

事前学修課題 : Review & Evaluation. Vocabulary Project reporting.

事後学修課題 : Review units studied. Vocabulary homework exercises.

【第8回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第9回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第10回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第11回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第12回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第13回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project. Prepare for Evaluation.

【第14回】

事前学修課題 : Review & Evaluation. Vocabulary Project reporting.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第15回】

事前学修課題 : Semester Review; Vocabulary Project submission.

事後学修課題 : Final Evaluation submission.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

Students will earn a course grade based on the following grade breakdown:

In-class assignments (10%)

Vocabulary quizzes (20%)

Semester evaluations (20%)

HWK assignments (10%)

Vocabulary study project (20%)

Final examination (20%)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	In-class assignments (10%), semester evaluations (20%) and vocabulary quizzes (20%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	30	HWK assignments (10%); Vocabulary study project (20%).	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final examination (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading and Vocabulary Development Series, 4e (2020), Patricia Ackert, Linda Lee, Eric Hawkins, Harry Haynes, Jessica Beck, Stefan Kostarelis, National Geographic Learning (Gengage Learning). ISBN: 978-981-48-9653-5
------	---

参考書	none
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13103351	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Vocabulary I [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. ハティング				
シラバス執筆(主)	S. ハティング				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

Vocabulary I & II focus on explicit vocabulary study of digital word cards as well as instruction in speed-reading to help students learn to quickly recognize vocabulary in context. The course uses the English Central Vocabulary Builder app and quizzes to help students fill in gaps in knowledge of the most frequent words in the English language using the New General Service List (NGSL). Students commit approximately 30 minutes every class to vocabulary study strategies and activities.

During instruction using the speed-reading text, students will practice reading quickly and silently for general understanding, as well as reading aloud with proper pronunciation at a good pace. Skill building activities will progressively push students to internalize core sub-skills of reading, including:

- Predicting content from titles and pictures
- Skimming for gist
- Scanning a passage to quickly identify key information such as dates, names, locations, etc.
- Monitoring comprehension: Guessing and checking word meaning, answering comprehension questions to evaluate comprehension
- Using margin notes to identify main ideas, supporting ideas, and examples
- Summarizing a passage orally and in writing
- Relating reading to personal experience with expansion questions and discussion

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Expand general vocabulary knowledge of the most common ~2000 words in English (English Central study)
2. Learn strategies for building vocabulary
3. Increase reading speed and fluency through speed reading training
4. Develop core reading skills such as skimming, scanning, taking notes, and summarizing

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Course introduction: Syllabus explanation, components of course: English Central Vocabulary Quizzes, Speed Reading, Reading skills.

内容・方法: Learning how to do the speed reading and how to record and calculate your reading speed. English Central Quiz explanation. Speed Reading #1 (#2 is for HW)

## 【第2回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #3. Reading Skills: Identifying main idea (paragraph-level).

## 【第3回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #5. Reading Skills: Identifying main idea (paragraph-level).

## 【第4回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #7. Reading Skills: Identifying main idea (paragraph-level).

## 【第5回】

テーマ: Evaluation

内容・方法: English Central Quiz. Evaluation: Speed Reading (identifying main idea)

## 【第6回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #9. Reading Skills: Scanning.

## 【第7回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #11. Reading Skills: Scanning.

## 【第8回】

テーマ: Mid-semester reflection and grade check

内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #13. Reading Skills: notetaking & summary. Review a reading skills reflection sheet and evaluate progress

## 【第9回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #15. Reading Skills: notetaking & summary.

【第10回】

テーマ : Evaluation

内容・方法 : English Central Quiz. Evaluation: Speed Reading (notetaking & summary)

【第11回】

テーマ : Reading skills training

内容・方法 : English Central Quiz. Speed Reading #17. Reading Skills: identifying reasons & examples.

【第12回】

テーマ : Reading skills training

内容・方法 : English Central Quiz. Speed Reading #19. Reading Skills: identifying reasons & examples.

【第13回】

テーマ : Reading skills review

内容・方法 : English Central Quiz. Review of Reading Skills (previously studied chapters).

【第14回】

テーマ : Semester final reflection and grade check

内容・方法 : English Central Quiz. Review of Reading Skills (previously studied chapters). Review a reading skills reflection sheet and evaluate progress

【第15回】

テーマ : Reading skills review

内容・方法 : Final Evaluation & Review of semester

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題 : Look at textbook and syllabus.

事後学修課題 : English Central

【第2回】 -

事前学修課題 : Speed Reading HW #2 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第3回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #4 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第4回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #6 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第5回】

事前学修課題 : Review vocabulary of chapters, prepare for evaluation (summary/main ideas)

事後学修課題 : English Central

【第6回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #8 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第7回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #10 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第8回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #12 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第9回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #14 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第10回】

事前学修課題 : Review vocabulary of chapters, prepare for evaluation (notetaking & summary)

事後学修課題 : English Central

【第11回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #16 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第12回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #18 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第13回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #20 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第14回】

事前学修課題 : Review skills

事後学修課題 : Review for evaluation

【第15回】

事前学修課題 : Prepare for evaluation

事後学修課題 : None

### 課題に対するフィードバックの方法

Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom. Overall course

progress and feedback will be given at mid-term and before the final class. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on assignments completed in and out of class, in-class vocabulary quizzes, and reading skills evaluation. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy.

Grade Breakdown:

Active participation & in-class activities (20%)

English Central quizzes (20%)

Midterm reading skill evaluations (20%)

Homework assignments (20%)

Final evaluation / reflection report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Active participation & in-class activities (20), English Central quizzes (20), midterm reading skill evaluations (20)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	20	Homework assignments (20)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation / reflection report (20)	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	Reading for Speed and Fluency Book 4, 2nd edition, Paul Nation, Marcos Benevides, James Broadbridge, Joseph Siegel, Compass Publishing, 2018. 978-1-64015-070-6
------	---

参考書	
-----	--

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--



授業コード	13103352	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Vocabulary I [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. ナデュー				
シラバス執筆(主)	A. ナデュー				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

Vocabulary I & II focus on explicit vocabulary study of digital word cards as well as instruction in speed-reading to help students learn to quickly recognize vocabulary in context. The course uses the English Central Vocabulary Builder app and quizzes to help students fill in gaps in knowledge of the most frequent words in the English language using the New General Service List (NGSL). Students commit approximately 30 minutes every class to vocabulary study strategies and activities.

During instruction using the speed-reading text, students will practice reading quickly and silently for general understanding, as well as reading aloud with proper pronunciation at a good pace. Skill building activities will progressively push students to internalize core sub-skills of reading, including:

- Predicting content from titles and pictures
- Skimming for gist
- Scanning a passage to quickly identify key information such as dates, names, locations, etc.
- Monitoring comprehension: Guessing and checking word meaning, answering comprehension questions to evaluate comprehension
- Using margin notes to identify main ideas, supporting ideas, and examples
- Summarizing a passage orally and in writing
- Relating reading to personal experience with expansion questions and discussion

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Expand general vocabulary knowledge of the most common ~2000 words in English (English Central study)
2. Learn strategies for building vocabulary
3. Increase reading speed and fluency through speed reading training
4. Develop core reading skills such as skimming, scanning, taking notes, and summarizing

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Course introduction: Syllabus explanation, components of course: English Central Vocabulary Quizzes, Speed Reading, Reading skills.

内容・方法: Learning how to do the speed reading and how to record and calculate your reading speed. English Central Quiz explanation. Speed Reading #1 (#2 is for HW)

## 【第2回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #3. Reading Skills: Identifying main idea (paragraph-level).

## 【第3回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #5. Reading Skills: Identifying main idea (paragraph-level).

## 【第4回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #7. Reading Skills: Identifying main idea (paragraph-level).

## 【第5回】

テーマ: Evaluation

内容・方法: English Central Quiz. Evaluation: Speed Reading (identifying main idea)

## 【第6回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #9. Reading Skills: Scanning.

## 【第7回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #11. Reading Skills: Scanning.

## 【第8回】

テーマ: Mid-semester reflection and grade check

内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #13. Reading Skills: notetaking & summary. Review a reading skills reflection sheet and evaluate progress

## 【第9回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #15. Reading Skills: notetaking & summary.

【第10回】

テーマ : Evaluation

内容・方法 : English Central Quiz. Evaluation: Speed Reading (notetaking & summary)

【第11回】

テーマ : Reading skills training

内容・方法 : English Central Quiz. Speed Reading #17. Reading Skills: identifying reasons & examples.

【第12回】

テーマ : Reading skills training

内容・方法 : English Central Quiz. Speed Reading #19. Reading Skills: identifying reasons & examples.

【第13回】

テーマ : Reading skills review

内容・方法 : English Central Quiz. Review of Reading Skills (previously studied chapters).

【第14回】

テーマ : Semester final reflection and grade check

内容・方法 : English Central Quiz. Review of Reading Skills (previously studied chapters). Review a reading skills reflection sheet and evaluate progress

【第15回】

テーマ : Reading skills review

内容・方法 : Final Evaluation & Review of semester

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題 : Look at textbook and syllabus.

事後学修課題 : English Central

【第2回】 -

事前学修課題 : Speed Reading HW #2 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第3回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #4 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第4回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #6 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第5回】

事前学修課題 : Review vocabulary of chapters, prepare for evaluation (summary/main ideas)

事後学修課題 : English Central

【第6回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #8 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第7回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #10 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第8回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #12 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第9回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #14 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第10回】

事前学修課題 : Review vocabulary of chapters, prepare for evaluation (notetaking & summary)

事後学修課題 : English Central

【第11回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #16 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第12回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #18 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第13回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #20 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第14回】

事前学修課題 : Review skills

事後学修課題 : Review for evaluation

【第15回】

事前学修課題 : Prepare for evaluation

事後学修課題 : None

### 課題に対するフィードバックの方法

Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom. Overall course

progress and feedback will be given at mid-term and before the final class. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on assignments completed in and out of class, in-class vocabulary quizzes, and reading skills evaluation. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy.

Grade Breakdown:

Active participation & in-class activities (20%)

English Central quizzes (20%)

Midterm reading skill evaluations (20%)

Homework assignments (20%)

Final evaluation / reflection report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Active participation & in-class activities (20), English Central quizzes (20), midterm reading skill evaluations (20)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	20	Homework assignments (20)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation / reflection report (20)	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	Reading for Speed and Fluency Book 3, 2nd edition, Paul Nation, Marcos Benevides, James Broadbridge, Joseph Siegel, Compass Publishing, 2018. 9781640150690
------	---

参考書	
-----	--

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--

授業コード	13103401	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Vocabulary II [対面]				
シラバス執筆(全員)	J. M. パーマンター				
シラバス執筆(主)	J. M. パーマンター				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course helps students expand their vocabulary and strengthen their reading skills while gaining practical language skills. Students will practice and learn to use the vocabulary learned in their textbook as well as to increase basic reading fluency. This will be done by working with a variety of reading passages and exercises in the textbook. As the major goal of this course is building core vocabulary, weekly vocabulary quizzes on vocabulary from the units will be given. There will be a Vocabulary Study Project. Students will keep a vocabulary notebook or use a vocabulary study app to review vocabulary learned in the course (to be determined by the course instructor). Other activities to support language learning and reading development will be done. Reading out loud will also be practiced with emphasis placed on intonation and pronunciation as well as fluency, thereby helping not only with reading comprehension, but speaking and listening as well. Grammar to support reading and vocabulary usage will also be covered in textbook units. There will be 3 term evaluations and a final examination. Course information and homework assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Expand general vocabulary knowledge.
2. Improve vocabulary meaning and usage.
3. Develop and expand vocabulary to improve reading.
4. Improve grammar that supports reading and word usage.

## 授業計画

【第1回】  
 テーマ: Course introduction: Syllabus explanation. Vocabulary study project - Vocabulary notebook/study app explanation. Google Classroom registration and orientation.  
 内容・方法: Class Orientation, Introduction to textbook/study project

【第2回】  
 テーマ: Unit 5, Lesson 1  
 内容・方法: Jobs and Travel / Conjunction: so / Vocabulary Project Progress Check

【第3回】  
 テーマ: Unit 5, Lesson 2  
 内容・方法: Jobs and Work Benefits / Superlatives / Vocabulary Project Progress Check

【第4回】  
 テーマ: Unit 5, Lesson 3  
 内容・方法: Schedules and Salaries / Present Continuous Tense / Vocabulary Project Progress Check

【第5回】  
 テーマ: Unit 6, Lesson 1  
 内容・方法: Climbing / Modal Verbs / Vocabulary Project Progress Check

【第6回】  
 テーマ: Unit 6, Lesson 2  
 内容・方法: Online Games and the Internet / Plural Nouns / Vocabulary Project Progress Check

【第7回】  
 テーマ: Unit 6, Lesson 3  
 内容・方法: Anime and Costumes / Phrasal Verbs / Vocabulary Project Progress Check

【第8回】  
 テーマ: Review and evaluation  
 内容・方法: 1st Evaluation & vocabulary learning discussions and student reports on their vocabulary study project.

【第9回】  
 テーマ: Unit 7, Lesson 1  
 内容・方法: Celebrations / Prepositions of Place / Vocabulary Project Progress Check

【第10回】  
 テーマ: Unit 7, Lesson 2  
 内容・方法: Appearance and Ways of Life / Compound Nouns / Vocabulary Project Progress Check

【第11回】  
 テーマ: Unit 7, Lesson 3  
 内容・方法: Culture and Occasions / Adjective, Noun Collocations / Vocabulary Project Progress Check

【第12回】  
 テーマ: Unit 8, Lesson 1  
 内容・方法: Difficult and Special Journeys / Relative Pronoun: which / Vocabulary Project Progress Check

【第13回】

テーマ : Unit 8, Lesson 2

内容・方法 : Leadership and Gifts / Verb, Noun Collocations / Vocabulary Project Progress Check

【第14回】

テーマ : Unit 8, Lesson 3

内容・方法 : Communication and Equipment / Reflexive Pronouns / Vocabulary Project Progress Check

【第15回】

テーマ : Semester Review; Vocabulary Project; Evaluation

内容・方法 : Review of vocabulary learning, discussions and student reports on their vocabulary study project. Final Evaluation explanation.

事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

第1回】

事前学修課題 : Read the course outline.

事後学修課題 :

【第2回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第3回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第4回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project..

【第5回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第6回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project. Prepare for Evaluation.

【第7回】

事前学修課題 : Review & Evaluation. Vocabulary Project reporting.

事後学修課題 : Review units studied. Vocabulary homework exercises.

【第8回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第9回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第10回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project

【第11回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

第12回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第13回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project. Prepare for Evaluation.

【第14回】

事前学修課題 : Review & Evaluation. Vocabulary Project reporting.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第15回】

事前学修課題 : Semester Review; Vocabulary Project submission.

事後学修課題 : Final Evaluation submission

課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

成績評価の方法・基準(方針)

Students will earn a course grade based on the following grade breakdown:

In-class assignments (10%)

Vocabulary quizzes (20%)

Semester evaluations (20%)

HWK assignments (10%)

Vocabulary study project (20%)

Final examination (20%)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	In-class assignments (10%), semester evaluations (20%) and vocabulary quizzes (20%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	30	HWK assignments (10%); Vocabulary study project (20%).	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final examination (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading and Vocabulary Development Series, 4e (2020), Patricia Ackert, Linda Lee, Eric Hawkins, Harry Haynes, Jessica Beck, Stefan Kostarelis, National Geographic Learning (Cengage Learning). ISBN: 978-981-48-9653-5
------	---

参考書	none
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---



授業コード	13103402	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Vocabulary II [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. F. N. ティムズ				
シラバス執筆(主)	S. F. N. ティムズ				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course helps students expand their vocabulary and strengthen their reading skills while gaining practical language skills. Students will practice and learn to use the vocabulary learned in their textbook as well as to increase basic reading fluency. This will be done by working with a variety of reading passages and exercises in the textbook. As the major goal of this course is building core vocabulary, weekly vocabulary quizzes on vocabulary from the units will be given. There will be a Vocabulary Study Project. Students will keep a vocabulary notebook or use a vocabulary study app to review vocabulary learned in the course (to be determined by the course instructor). Other activities to support language learning and reading development will be done. Reading out loud will also be practiced with emphasis placed on intonation and pronunciation as well as fluency, thereby helping not only with reading comprehension, but speaking and listening as well. Grammar to support reading and vocabulary usage will also be covered in textbook units. There will be 3 term evaluations and a final examination. Course information and homework assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Expand general vocabulary knowledge.
2. Improve vocabulary meaning and usage.
3. Develop and expand vocabulary to improve reading.
4. Improve grammar that supports reading and word usage.

## 授業計画

【第1回】  
 テーマ: Course introduction: Syllabus explanation. Vocabulary study project - Vocabulary notebook/study app explanation. Google Classroom registration and orientation.  
 内容・方法: Class Orientation, Introduction to textbook/study project

【第2回】  
 テーマ: Unit 5, Lesson 1  
 内容・方法: Jobs and Travel / Conjunction: so / Vocabulary Project Progress Check

【第3回】  
 テーマ: Unit 5, Lesson 2  
 内容・方法: Jobs and Work Benefits / Superlatives / Vocabulary Project Progress Check

【第4回】  
 テーマ: Unit 5, Lesson 3  
 内容・方法: Schedules and Salaries / Present Continuous Tense / Vocabulary Project Progress Check

【第5回】  
 テーマ: Unit 6, Lesson 1  
 内容・方法: Climbing / Modal Verbs / Vocabulary Project Progress Check

【第6回】  
 テーマ: Unit 6, Lesson 2  
 内容・方法: Online Games and the Internet / Plural Nouns / Vocabulary Project Progress Check

【第7回】  
 テーマ: Unit 6, Lesson 3  
 内容・方法: Anime and Costumes / Phrasal Verbs / Vocabulary Project Progress Check

【第8回】  
 テーマ: Review and evaluation  
 内容・方法: 1st Evaluation & vocabulary learning discussions and student reports on their vocabulary study project.

【第9回】  
 テーマ: Unit 7, Lesson 1  
 内容・方法: Celebrations / Prepositions of Place / Vocabulary Project Progress Check

【第10回】  
 テーマ: Unit 7, Lesson 2  
 内容・方法: Appearance and Ways of Life / Compound Nouns / Vocabulary Project Progress Check

【第11回】  
 テーマ: Unit 7, Lesson 3  
 内容・方法: Culture and Occasions / Adjective, Noun Collocations / Vocabulary Project Progress Check

【第12回】  
 テーマ: Unit 8, Lesson 1  
 内容・方法: Difficult and Special Journeys / Relative Pronoun: which / Vocabulary Project Progress Check

【第13回】

テーマ : Unit 8, Lesson 2

内容・方法 : Leadership and Gifts / Verb, Noun Collocations / Vocabulary Project Progress Check

【第14回】

テーマ : Unit 8, Lesson 3

内容・方法 : Communication and Equipment / Reflexive Pronouns / Vocabulary Project Progress Check

【第15回】

テーマ : Semester Review; Vocabulary Project; Evaluation

内容・方法 : Review of vocabulary learning, discussions and student reports on their vocabulary study project. Final Evaluation explanation.

事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

第1回】

事前学修課題 : Read the course outline.

事後学修課題 :

【第2回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第3回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第4回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project..

【第5回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第6回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project. Prepare for Evaluation.

【第7回】

事前学修課題 : Review & Evaluation. Vocabulary Project reporting.

事後学修課題 : Review units studied. Vocabulary homework exercises.

【第8回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第9回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第10回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project

【第11回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

第12回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第13回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project. Prepare for Evaluation.

【第14回】

事前学修課題 : Review & Evaluation. Vocabulary Project reporting.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第15回】

事前学修課題 : Semester Review; Vocabulary Project submission.

事後学修課題 : Final Evaluation submission

課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

成績評価の方法・基準(方針)

Students will earn a course grade based on the following grade breakdown:

In-class assignments (10%)

Vocabulary quizzes (20%)

Semester evaluations (20%)

HWK assignments (10%)

Vocabulary study project (20%)

Final examination (20%)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	In-class assignments (10%), semester evaluations (20%) and vocabulary quizzes (20%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	30	HWK assignments (10%); Vocabulary study project (20%).	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final examination (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading and Vocabulary Development Series, 4e (2020), Patricia Ackert, Linda Lee, Eric Hawkins, Harry Haynes, Jessica Beck, Stefan Kostarelis, National Geographic Learning (Cengage Learning). ISBN: 978-981-48-9653-5
------	---

参考書	none
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13103403	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Vocabulary II [対面]				
シラバス執筆(全員)	L. J. ピッチャー				
シラバス執筆(主)	L. J. ピッチャー				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course helps students expand their vocabulary and strengthen their reading skills while gaining practical language skills. Students will practice and learn to use the vocabulary learned in their textbook as well as to increase basic reading fluency. This will be done by working with a variety of reading passages and exercises in the textbook. As the major goal of this course is building core vocabulary, weekly vocabulary quizzes on vocabulary from the units will be given. There will be a Vocabulary Study Project. Students will keep a vocabulary notebook or use a vocabulary study app to review vocabulary learned in the course (to be determined by the course instructor). Other activities to support language learning and reading development will be done. Reading out loud will also be practiced with emphasis placed on intonation and pronunciation as well as fluency, thereby helping not only with reading comprehension, but speaking and listening as well. Grammar to support reading and vocabulary usage will also be covered in textbook units. There will be 3 term evaluations and a final examination. Course information and homework assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Expand general vocabulary knowledge.
2. Improve vocabulary meaning and usage.
3. Develop and expand vocabulary to improve reading.
4. Improve grammar that supports reading and word usage.

## 授業計画

【第1回】  
 テーマ: Course introduction: Syllabus explanation. Vocabulary study project - Vocabulary notebook/study app explanation. Google Classroom registration and orientation.  
 内容・方法: Class Orientation, Introduction to textbook/study project

【第2回】  
 テーマ: Unit 5, Lesson 1  
 内容・方法: Jobs and Travel / Conjunction: so / Vocabulary Project Progress Check

【第3回】  
 テーマ: Unit 5, Lesson 2  
 内容・方法: Jobs and Work Benefits / Superlatives / Vocabulary Project Progress Check

【第4回】  
 テーマ: Unit 5, Lesson 3  
 内容・方法: Schedules and Salaries / Present Continuous Tense / Vocabulary Project Progress Check

【第5回】  
 テーマ: Unit 6, Lesson 1  
 内容・方法: Climbing / Modal Verbs / Vocabulary Project Progress Check

【第6回】  
 テーマ: Unit 6, Lesson 2  
 内容・方法: Online Games and the Internet / Plural Nouns / Vocabulary Project Progress Check

【第7回】  
 テーマ: Unit 6, Lesson 3  
 内容・方法: Anime and Costumes / Phrasal Verbs / Vocabulary Project Progress Check

【第8回】  
 テーマ: Review and evaluation  
 内容・方法: 1st Evaluation & vocabulary learning discussions and student reports on their vocabulary study project.

【第9回】  
 テーマ: Unit 7, Lesson 1  
 内容・方法: Celebrations / Prepositions of Place / Vocabulary Project Progress Check

【第10回】  
 テーマ: Unit 7, Lesson 2  
 内容・方法: Appearance and Ways of Life / Compound Nouns / Vocabulary Project Progress Check

【第11回】  
 テーマ: Unit 7, Lesson 3  
 内容・方法: Culture and Occasions / Adjective, Noun Collocations / Vocabulary Project Progress Check

【第12回】  
 テーマ: Unit 8, Lesson 1  
 内容・方法: Difficult and Special Journeys / Relative Pronoun: which / Vocabulary Project Progress Check

【第13回】

テーマ : Unit 8, Lesson 2

内容・方法 : Leadership and Gifts / Verb, Noun Collocations / Vocabulary Project Progress Check

【第14回】

テーマ : Unit 8, Lesson 3

内容・方法 : Communication and Equipment / Reflexive Pronouns / Vocabulary Project Progress Check

【第15回】

テーマ : Semester Review; Vocabulary Project; Evaluation

内容・方法 : Review of vocabulary learning, discussions and student reports on their vocabulary study project. Final Evaluation explanation.

事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

第1回】

事前学修課題 : Read the course outline.

事後学修課題 :

【第2回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第3回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第4回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project..

【第5回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第6回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project. Prepare for Evaluation.

【第7回】

事前学修課題 : Review & Evaluation. Vocabulary Project reporting.

事後学修課題 : Review units studied. Vocabulary homework exercises.

【第8回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第9回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第10回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project

【第11回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

第12回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第13回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project. Prepare for Evaluation.

【第14回】

事前学修課題 : Review & Evaluation. Vocabulary Project reporting.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第15回】

事前学修課題 : Semester Review; Vocabulary Project submission.

事後学修課題 : Final Evaluation submission

課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

成績評価の方法・基準(方針)

Students will earn a course grade based on the following grade breakdown:

In-class assignments (10%)

Vocabulary quizzes (20%)

Semester evaluations (20%)

HWK assignments (10%)

Vocabulary study project (20%)

Final examination (20%)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	In-class assignments (10%), semester evaluations (20%) and vocabulary quizzes (20%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	30	HWK assignments (10%); Vocabulary study project (20%).	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final examination (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading and Vocabulary Development Series, 4e (2020), Patricia Ackert, Linda Lee, Eric Hawkins, Harry Haynes, Jessica Beck, Stefan Kostarelis, National Geographic Learning (Cengage Learning). ISBN: 978-981-48-9653-5
------	---

参考書	none
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---



授業コード	13103451	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Vocabulary II [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. ハティング				
シラバス執筆(主)	S. ハティング				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

Vocabulary I & II focus on explicit vocabulary study of digital word cards as well as instruction in speed-reading to help students learn to quickly recognize vocabulary in context. The course uses the English Central Vocabulary Builder app and quizzes to help students fill in gaps in knowledge of the most frequent words in the English language using the New General Service List (NGSL). Students commit approximately 30 minutes every class to vocabulary study strategies and activities.

During instruction using the speed-reading text, students will practice reading quickly and silently for general understanding, as well as reading aloud with proper pronunciation at a good pace. Skill building activities will progressively push students to internalize core sub-skills of reading, including:

- Predicting content from titles and pictures
- Skimming for gist
- Scanning a passage to quickly identify key information such as dates, names, locations, etc.
- Monitoring comprehension: Guessing and checking word meaning, answering comprehension questions to evaluate comprehension
- Using margin notes to identify main ideas, supporting ideas, and examples
- Summarizing a passage orally and in writing
- Relating reading to personal experience with expansion questions and discussion

## 到達目標

- By successfully completing this course, students will be able to:
1. Expand general vocabulary knowledge of the most common ~2000 words in English (English Central study)
  2. Learn strategies for building vocabulary
  3. Increase reading speed and fluency through speed reading training
  4. Develop core reading skills such as skimming, scanning, taking notes, and summarizing

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Course introduction: Syllabus explanation, components of course: English Central, Speed Reading, Reading skills, Grammar study.  
 内容・方法: Reviewing how to do the speed reading. Speed Reading #21 (#22 for HW)
- 【第2回】  
 テーマ: Reading skills training  
 内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #23. Reading Skills: Margin notes & summary.
- 【第3回】  
 テーマ: Reading skills training  
 内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #25. Reading Skills: Margin notes & summary
- 【第4回】  
 テーマ: Reading skills training  
 内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #27 in class. Reading Skills: Margin notes & summary
- 【第5回】  
 テーマ: Reading skills evaluation  
 内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading Evaluation: Margin notes & summary (using review passages from 1st semester)
- 【第6回】  
 テーマ: Reading skills training  
 内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #29. Reading Skills: Skimming for main idea
- 【第7回】  
 テーマ: Reading skills training  
 内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #31. Reading Skills: Scanning for answers
- 【第8回】  
 テーマ: Mid-semester grade check and reflection  
 内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #33. Reading Skills: Skimming for main idea. Review grades and complete reflection on course goals.
- 【第9回】  
 テーマ: Reading skills training  
 内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #35. Reading Skills: Scanning for answers
- 【第10回】  
 テーマ: Reading skills evaluation  
 内容・方法: English Central Quiz: Fluency evaluation

【第11回】

テーマ : Reading skills training

内容・方法 : English Central Quiz. Speed Reading #37. Reading Skills: identifying details.

【第12回】

テーマ : Reading skills training

内容・方法 : English Central Quiz. Speed Reading #39 in class. Reading Skills: identifying details.

【第13回】

テーマ : Reading skills review

内容・方法 : English Central Quiz. Review of all Reading Skills w/ review passages

【第14回】

テーマ : Final grade check and reflection

内容・方法 : English Central Quiz. Vocabulary and reading skills training review. Review grades and complete reflection on course goals.

【第15回】

テーマ : Reading skills review evaluation

内容・方法 : Review of semester

事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題 : None

事後学修課題 : English Central

【第2回】 -

事前学修課題 : Speed Reading HW #22 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第2回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #24 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第4回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #26 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第5回】

事前学修課題 : Review chapters, prepare for evaluation

事後学修課題 : English Central

【第6回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #28 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第7回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #30 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第8回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #32 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第9回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #34 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第10回】

事前学修課題 : Prepare for evaluation (TOEIC practice)

事後学修課題 : English Central

【第11回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #36 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第12回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #38 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第13回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #40 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第14回】

事前学修課題 : Review reading passages and vocabulary

事後学修課題 : Review reading passages and vocabulary

【第15回】

事前学修課題 : Review reading passages and vocabulary

事後学修課題 : None

課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at mid-term and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on assignments completed in and out of class, in-class vocabulary quizzes, and reading skills evaluation. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy.

Grade Breakdown:

Active participation & in-class activities (20%)

English Central quizzes (20%)

Midterm reading skill evaluations (20%)

Homework assignments (20%)

Final evaluation / reflection report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Active participation & in-class activities (20), English Central quizzes (20), midterm reading skill evaluations (20)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	20	Homework assignments (20)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation / reflection report (20)	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	Reading for Speed and Fluency Book 4, 2nd edition, Paul Nation, Marcos Benevides, James Broadbridge, Joseph Siegel, Compass Publishing, 2018. 978-1-64015-070-6
------	---

参考書	
-----	--

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできるが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13103452	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Vocabulary II [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. ナデュー				
シラバス執筆(主)	A. ナデュー				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

Vocabulary I & II focus on explicit vocabulary study of digital word cards as well as instruction in speed-reading to help students learn to quickly recognize vocabulary in context. The course uses the English Central Vocabulary Builder app and quizzes to help students fill in gaps in knowledge of the most frequent words in the English language using the New General Service List (NGSL). Students commit approximately 30 minutes every class to vocabulary study strategies and activities.

During instruction using the speed-reading text, students will practice reading quickly and silently for general understanding, as well as reading aloud with proper pronunciation at a good pace. Skill building activities will progressively push students to internalize core sub-skills of reading, including:

- Predicting content from titles and pictures
- Skimming for gist
- Scanning a passage to quickly identify key information such as dates, names, locations, etc.
- Monitoring comprehension: Guessing and checking word meaning, answering comprehension questions to evaluate comprehension
- Using margin notes to identify main ideas, supporting ideas, and examples
- Summarizing a passage orally and in writing
- Relating reading to personal experience with expansion questions and discussion

## 到達目標

- By successfully completing this course, students will be able to:
1. Expand general vocabulary knowledge of the most common ~2000 words in English (English Central study)
  2. Learn strategies for building vocabulary
  3. Increase reading speed and fluency through speed reading training
  4. Develop core reading skills such as skimming, scanning, taking notes, and summarizing

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Course introduction: Syllabus explanation, components of course: English Central, Speed Reading, Reading skills, Grammar study.  
 内容・方法: Reviewing how to do the speed reading. Speed Reading #21 (#22 for HW)
- 【第2回】  
 テーマ: Reading skills training  
 内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #23. Reading Skills: Margin notes & summary.
- 【第3回】  
 テーマ: Reading skills training  
 内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #25. Reading Skills: Margin notes & summary
- 【第4回】  
 テーマ: Reading skills training  
 内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #27 in class. Reading Skills: Margin notes & summary
- 【第5回】  
 テーマ: Reading skills evaluation  
 内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading Evaluation: Margin notes & summary (using review passages from 1st semester)
- 【第6回】  
 テーマ: Reading skills training  
 内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #29. Reading Skills: Skimming for main idea
- 【第7回】  
 テーマ: Reading skills training  
 内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #31. Reading Skills: Scanning for answers
- 【第8回】  
 テーマ: Mid-semester grade check and reflection  
 内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #33. Reading Skills: Skimming for main idea. Review grades and complete reflection on course goals.
- 【第9回】  
 テーマ: Reading skills training  
 内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #35. Reading Skills: Scanning for answers
- 【第10回】  
 テーマ: Reading skills evaluation  
 内容・方法: English Central Quiz: Fluency evaluation

【第11回】

テーマ : Reading skills training

内容・方法 : English Central Quiz. Speed Reading #37. Reading Skills: identifying details.

【第12回】

テーマ : Reading skills training

内容・方法 : English Central Quiz. Speed Reading #39 in class. Reading Skills: identifying details.

【第13回】

テーマ : Reading skills review

内容・方法 : English Central Quiz. Review of all Reading Skills w/ review passages

【第14回】

テーマ : Final grade check and reflection

内容・方法 : English Central Quiz. Vocabulary and reading skills training review. Review grades and complete reflection on course goals.

【第15回】

テーマ : Reading skills review evaluation

内容・方法 : Review of semester

事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題 : None

事後学修課題 : English Central

【第2回】 -

事前学修課題 : Speed Reading HW #22 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第2回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #24 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第4回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #26 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第5回】

事前学修課題 : Review chapters, prepare for evaluation

事後学修課題 : English Central

【第6回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #28 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第7回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #30 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第8回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #32 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第9回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #34 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第10回】

事前学修課題 : Prepare for evaluation (TOEIC practice)

事後学修課題 : English Central

【第11回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #36 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第12回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #38 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第13回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #40 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第14回】

事前学修課題 : Review reading passages and vocabulary

事後学修課題 : Review reading passages and vocabulary

【第15回】

事前学修課題 : Review reading passages and vocabulary

事後学修課題 : None

課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at mid-term and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on assignments completed in and out of class, in-class vocabulary quizzes, and reading skills evaluation. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy.

Grade Breakdown:

Active participation & in-class activities (20%)

English Central quizzes (20%)

Midterm reading skill evaluations (20%)

Homework assignments (20%)

Final evaluation / reflection report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Active participation & in-class activities (20), English Central quizzes (20), midterm reading skill evaluations (20)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	20	Homework assignments (20)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation / reflection report (20)	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	Reading for Speed and Fluency Book 3, 2nd edition, Paul Nation, Marcos Benevides, James Broadbridge, Joseph Siegel, Compass Publishing, 2018. 9781640150690
------	---

参考書	
-----	--

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできるが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---



授業コード	13103901	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Reading I [対面]				
シラバス執筆(全員)	G. S. ジョン=バプティースト				
シラバス執筆(主)	G. S. ジョン=バプティースト				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course students will explicitly learn and practice skills and strategies to enhance reading comprehension. This will be done by working with a variety of reading passages from the textbook as well as graded readers. Students will focus on using and applying reading strategies and skills. As vocabulary is essential to reading, there will be a strong focus on building vocabulary including regular vocabulary quizzes and assignments.

Extensive reading helps build vocabulary and understand grammar. It also builds reading speed and reading fluency. Students will read graded readers on a weekly basis and take the quizzes with the aim to achieve a specific target of words (30,000 words) read per semester. Course information, class materials and assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Build reading skills including previewing, predicting, skimming, scanning, identifying the main idea, identifying key details, and making inferences about a passage from the textbook
2. Use strategies for organizing information including in charts and summaries
3. Apply reading strategies to other texts including graded readers, websites, news articles, etc.
4. Employ a variety of vocabulary-learning strategies and develop vocabulary skills.
5. Read extensively to develop reading speed and fluency.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ： Class Orientation / Unit 1A  
 内容・方法： Registration for Google Classroom. Introduction to course goals. Introduction to textbook (Unit 1A, Reading Skill practice). Explanation of vocabulary study, homework & how to prepare for next class.
- 【第2回】  
 テーマ： Unit 1B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 1B. Reading Skill practice. Explanation of vocabulary quizzes. Graded Reader and Moodle Quiz explanation. Graded Reader reading time.
- 【第3回】  
 テーマ： Unit 1 Review & Video  
 内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 1. Review Unit 1 reading skills. Video activities. Graded Reader reading time.
- 【第4回】  
 テーマ： Unit 2A  
 内容・方法： Unit 2A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第5回】  
 テーマ： Unit 2B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 2B. Reading Skill practice.
- 【第6回】  
 テーマ： Unit 2 Review & Video  
 内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 2. Review Unit 2 reading skills. Video activities.
- 【第7回】  
 テーマ： Unit 3A  
 内容・方法： Unit 3A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第8回】  
 テーマ： Unit 3B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 3B. Reading Skill practice.
- 【第9回】  
 テーマ： Midterm in-class evaluation  
 内容・方法： Review of Units 1-3, midterm in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals & progress check. Grade review.
- 【第10回】  
 テーマ： Unit 4A  
 内容・方法： Unit 4A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第11回】  
 テーマ： Unit 4B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 4B. Reading Skill practice.
- 【第12回】  
 テーマ： Unit 4 Review & Video

内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 3. Review Unit 4 reading skills. Video activities.

【第13回】

テーマ： Unit 5A

内容・方法： Unit 5A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

【第14回】

テーマ： Unit 5B

内容・方法： Vocabulary Review; Unit 5B. Reading Skill practice.

【第15回】

テーマ： Course Review, Final in-class evaluation

内容・方法： Review of Units 4-5, final in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals. Grade review. Explanation of final evaluation report.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Any text activities not completed during the class time will be assigned.

【第1回】

事前学修課題： Read the course outline.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第2回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第3回】

事前学修課題： Review the units studied

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第4回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第5回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第6回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第7回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第8回】

事前学修課題： Review & Evaluation.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第9回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第10回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第11回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第12回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第13回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第14回】

事前学修課題： Review & Evaluation.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第15回】

事前学修課題： Semester Review.

事後学修課題： Final report submission.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. Extensive reading word count will be reported on a weekly basis.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments

completed as homework and graded reader reading assignments, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

Grade breakdown:

1. Weekly assignments (30%)
2. Vocabulary quizzes (20%)
3. Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)
4. In-class reading evaluations (20%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Vocabulary quizzes (20%); In-class evaluations (20%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Weekly assignments (30%); Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading Explorer Foundations (3rd Edition) Student Book. David Bohlke; Becky Tarver Chase (2020). National Geographic Learning (Cengage Learning). ISBN: 978-0-357-11628-9
------	--

参考書	Provided by the instructor as needed.
-----	---------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is highly recommended that students continue to take Reading II in the second semester.</p> <p>Notes:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</li> <li>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</li> <li>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</li> <li>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</li> <li>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</li> </ol>
---------------	--

授業コード	13103902	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Reading I [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. N. ゴーフ				
シラバス執筆(主)	S. N. ゴーフ				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course students will explicitly learn and practice skills and strategies to enhance reading comprehension. This will be done by working with a variety of reading passages from the textbook as well as graded readers. Students will focus on using and applying reading strategies and skills. As vocabulary is essential to reading, there will be a strong focus on building vocabulary including regular vocabulary quizzes and assignments.

Extensive reading helps build vocabulary and understand grammar. It also builds reading speed and reading fluency. Students will read graded readers on a weekly basis and take the quizzes with the aim to achieve a specific target of words (30,000 words) read per semester. Course information, class materials and assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Build reading skills including previewing, predicting, skimming, scanning, identifying the main idea, identifying key details, and making inferences about a passage from the textbook
2. Use strategies for organizing information including in charts and summaries
3. Apply reading strategies to other texts including graded readers, websites, news articles, etc.
4. Employ a variety of vocabulary-learning strategies and develop vocabulary skills.
5. Read extensively to develop reading speed and fluency.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ： Class Orientation / Unit 1A  
 内容・方法： Registration for Google Classroom. Introduction to course goals. Introduction to textbook (Unit 1A, Reading Skill practice). Explanation of vocabulary study, homework & how to prepare for next class.
- 【第2回】  
 テーマ： Unit 1B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 1B. Reading Skill practice. Explanation of vocabulary quizzes. Graded Reader and Moodle Quiz explanation. Graded Reader reading time.
- 【第3回】  
 テーマ： Unit 1 Review & Video  
 内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 1. Review Unit 1 reading skills. Video activities. Graded Reader reading time.
- 【第4回】  
 テーマ： Unit 2A  
 内容・方法： Unit 2A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第5回】  
 テーマ： Unit 2B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 2B. Reading Skill practice.
- 【第6回】  
 テーマ： Unit 2 Review & Video  
 内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 2. Review Unit 2 reading skills. Video activities.
- 【第7回】  
 テーマ： Unit 3A  
 内容・方法： Unit 3A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第8回】  
 テーマ： Unit 3B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 3B. Reading Skill practice.
- 【第9回】  
 テーマ： Midterm in-class evaluation  
 内容・方法： Review of Units 1-3, midterm in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals & progress check. Grade review.
- 【第10回】  
 テーマ： Unit 4A  
 内容・方法： Unit 4A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第11回】  
 テーマ： Unit 4B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 4B. Reading Skill practice.
- 【第12回】  
 テーマ： Unit 4 Review & Video

内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 3. Review Unit 4 reading skills. Video activities.

【第13回】

テーマ： Unit 5A

内容・方法： Unit 5A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

【第14回】

テーマ： Unit 5B

内容・方法： Vocabulary Review; Unit 5B. Reading Skill practice.

【第15回】

テーマ： Course Review, Final in-class evaluation

内容・方法： Review of Units 4-5, final in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals. Grade review. Explanation of final evaluation report.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Any text activities not completed during the class time will be assigned.

【第1回】

事前学修課題： Read the course outline.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第2回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第3回】

事前学修課題： Review the units studied

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第4回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第5回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第6回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第7回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第8回】

事前学修課題： Review & Evaluation.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第9回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第10回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第11回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第12回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第13回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第14回】

事前学修課題： Review & Evaluation.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第15回】

事前学修課題： Semester Review.

事後学修課題： Final report submission.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. Extensive reading word count will be reported on a weekly basis.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments

completed as homework and graded reader reading assignments, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

Grade breakdown:

1. Weekly assignments (30%)
2. Vocabulary quizzes (20%)
3. Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)
4. In-class reading evaluations (20%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Vocabulary quizzes (20%); In-class evaluations (20%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Weekly assignments (30%); Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading Explorer Foundations (3rd Edition) Student Book. David Bohlke; Becky Tarver Chase (2020). National Geographic Learning (Cengage Learning). ISBN: 978-0-357-11628-9
------	--

参考書	Provided by the instructor as needed.
-----	---------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is highly recommended that students continue to take Reading II in the second semester.</p> <p>Notes:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</li> <li>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</li> <li>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</li> <li>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</li> <li>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</li> </ol>
---------------	--



授業コード	13103903	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Reading I [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. ナデュー				
シラバス執筆(主)	A. ナデュー				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course students will explicitly learn and practice skills and strategies to enhance reading comprehension. This will be done by working with a variety of reading passages from the textbook as well as graded readers. Students will focus on using and applying reading strategies and skills. As vocabulary is essential to reading, there will be a strong focus on building vocabulary including regular vocabulary quizzes and assignments.

Extensive reading helps build vocabulary and understand grammar. It also builds reading speed and reading fluency. Students will read graded readers on a weekly basis and take the quizzes with the aim to achieve a specific target of words (30,000 words) read per semester. Course information, class materials and assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Build reading skills including previewing, predicting, skimming, scanning, identifying the main idea, identifying key details, and making inferences about a passage from the textbook
2. Use strategies for organizing information including in charts and summaries
3. Apply reading strategies to other texts including graded readers, websites, news articles, etc.
4. Employ a variety of vocabulary-learning strategies and develop vocabulary skills.
5. Read extensively to develop reading speed and fluency.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ： Class Orientation / Unit 1A  
 内容・方法： Registration for Google Classroom. Introduction to course goals. Introduction to textbook (Unit 1A, Reading Skill practice). Explanation of vocabulary study, homework & how to prepare for next class.
- 【第2回】  
 テーマ： Unit 1B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 1B. Reading Skill practice. Explanation of vocabulary quizzes. Graded Reader and Moodle Quiz explanation. Graded Reader reading time.
- 【第3回】  
 テーマ： Unit 1 Review & Video  
 内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 1. Review Unit 1 reading skills. Video activities. Graded Reader reading time.
- 【第4回】  
 テーマ： Unit 2A  
 内容・方法： Unit 2A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第5回】  
 テーマ： Unit 2B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 2B. Reading Skill practice.
- 【第6回】  
 テーマ： Unit 2 Review & Video  
 内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 2. Review Unit 2 reading skills. Video activities.
- 【第7回】  
 テーマ： Unit 3A  
 内容・方法： Unit 3A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第8回】  
 テーマ： Unit 3B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 3B. Reading Skill practice.
- 【第9回】  
 テーマ： Midterm in-class evaluation  
 内容・方法： Review of Units 1-3, midterm in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals & progress check. Grade review.
- 【第10回】  
 テーマ： Unit 4A  
 内容・方法： Unit 4A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第11回】  
 テーマ： Unit 4B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 4B. Reading Skill practice.
- 【第12回】  
 テーマ： Unit 4 Review & Video

内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 3. Review Unit 4 reading skills. Video activities.

【第13回】

テーマ： Unit 5A

内容・方法： Unit 5A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

【第14回】

テーマ： Unit 5B

内容・方法： Vocabulary Review; Unit 5B. Reading Skill practice.

【第15回】

テーマ： Course Review, Final in-class evaluation

内容・方法： Review of Units 4-5, final in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals. Grade review. Explanation of final evaluation report.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Any text activities not completed during the class time will be assigned.

【第1回】

事前学修課題： Read the course outline.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第2回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第3回】

事前学修課題： Review the units studied

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第4回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第5回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第6回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第7回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第8回】

事前学修課題： Review & Evaluation.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第9回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第10回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第11回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第12回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第13回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第14回】

事前学修課題： Review & Evaluation.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第15回】

事前学修課題： Semester Review.

事後学修課題： Final report submission.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. Extensive reading word count will be reported on a weekly basis.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments

completed as homework and graded reader reading assignments, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

Grade breakdown:

1. Weekly assignments (30%)
2. Vocabulary quizzes (20%)
3. Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)
4. In-class reading evaluations (20%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Vocabulary quizzes (20%); In-class evaluations (20%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Weekly assignments (30%); Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading Explorer Foundations (3rd Edition) Student Book. David Bohlke; Becky Tarver Chase (2020). National Geographic Learning (Cengage Learning). ISBN: 978-0-357-11628-9
------	--

参考書	Provided by the instructor as needed.
-----	---------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is highly recommended that students continue to take Reading II in the second semester.</p> <p>Notes:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</li> <li>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</li> <li>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</li> <li>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</li> <li>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</li> </ol>
---------------	--

授業コード	13103951	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Reading I [対面]				
シラバス執筆(全員)	N. J. ドーバー				
シラバス執筆(主)	N. J. ドーバー				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course students will explicitly learn and practice skills and strategies to enhance reading comprehension. This will be done by working with a variety of reading passages from the textbook as well as passages from websites, newspapers, etc. Learners will focus on using and applying reading strategies and skills. As vocabulary is essential to building reading comprehension, there will be a strong focus on building vocabulary through regular quizzes and assignments. Course information, class materials and assignments will be on Google Classroom.

Reading skill building activities will help students learn about and practice a variety of sub-skills of reading, including:

- Predicting content from titles and pictures
- Skimming for gist, Scanning for details
- Guessing the meaning of words from context
- Understanding relations within and between sentences
- Utilizing surface-level features such as layout, color, font style, etc.
- Identifying writer's assumptions and making inferences
- Identifying main ideas, supporting ideas, and examples
- Selecting relevant information to effectively summarize and discuss content

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Build reading skills including previewing, predicting, skimming, scanning, identifying the main idea, identifying key details, and making inferences about a passage from the textbook
2. Use strategies for organizing information including in charts and summaries
3. Apply reading strategies to other texts including websites, news articles, etc.
4. Employ a variety of vocabulary-learning strategies and develop vocabulary skills.

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Class Orientation / Unit 1A

内容・方法: Registration for Google Classroom. Introduction to course goals. Introduction to textbook (Unit 1A, Reading Skill practice). Explanation of vocabulary study, homework & how to prepare for next class.

## 【第2回】

テーマ: Unit 1B

内容・方法: Vocabulary review. Unit 1B. Reading Skill practice. Explanation of vocabulary quizzes. Reading skill application activity.

## 【第3回】

テーマ: Unit 1 Review & Video

内容・方法: Vocabulary review and Vocabulary Quiz 1. Review Unit 1 reading skills. Video activities. Reading skill application activity.

## 【第4回】

テーマ: Unit 2A

内容・方法: Unit 2A. Reading Skill practice. Reading skill application activity.

## 【第5回】

テーマ: Unit 2B

内容・方法: Vocabulary review. Unit 2B. Reading Skill practice.

## 【第6回】

テーマ: Unit 2 Review & Video

内容・方法: Vocabulary review and Vocabulary Quiz 2. Review Unit 2 reading skills. Video activities.

## 【第7回】

テーマ: Unit 3A

内容・方法: Unit 3A. Reading Skill practice. Reading skill application activity.

## 【第8回】

テーマ: Unit 3B

内容・方法: Vocabulary review. Unit 3B. Reading Skill practice.

## 【第9回】

テーマ: Midterm in-class evaluation

内容・方法: Review of Units 1-3, midterm in-class evaluation. Progress check. Grade review.

## 【第10回】

テーマ: Unit 4A

内容・方法: Unit 4A. Reading Skill practice. Reading skill application activity.

【第11回】

テーマ： Unit 4B

内容・方法： Vocabulary review. Unit 4B. Reading Skill practice.

【第12回】

テーマ： Unit 4 Review & Video

内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 3. Review Unit 4 reading skills. Video activities.

【第13回】

テーマ： Unit 5A

内容・方法： Unit 5A. Reading Skill practice. Reading skill application activity.

【第14回】

テーマ： Unit 5B

内容・方法： Vocabulary Review; Unit 5B. Reading Skill practice.

【第15回】

テーマ： Course Review, Final in-class evaluation

内容・方法： Review of Units 4-5, final in-class evaluation. Grade review. Explanation of final evaluation report.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Any text activities not completed during the class time will be assigned.

【第1回】

事前学修課題： Read the course outline.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第2回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第3回】

事前学修課題： Review the units studied

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第4回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第5回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第6回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第7回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第8回】

事前学修課題： Review & Evaluation.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Prepare for Evaluation.

【第9回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第10回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第11回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第12回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第13回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第14回】

事前学修課題： Review & Evaluation.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Prepare for Evaluation.

【第15回】

事前学修課題： Semester Review.

事後学修課題： Final report submission.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework and graded reader reading assignments, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

Grade breakdown:

1. Active participation (10%)
2. Textbook preparation and reading project assignments (30%)
3. Vocabulary quizzes (20%)
4. In-class reading evaluations (20%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active Participation (10%) Vocabulary quizzes (20%); In-class evaluations (20%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	30	Textbook preparation and reading project assignments (30%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading Explorer 1 (3rd Edition) Student Book. Douglas, Nancy & Bohlke, David, (2020). National Geographic Learning (Gengage Learning) ISBN: 978-0357116258
------	---

参考書	Provided by the instructor as needed.
-----	---------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---



授業コード	13103952	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Reading I [対面]				
シラバス執筆(全員)	P.L. ストリックランド				
シラバス執筆(主)	P.L. ストリックランド				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course students will explicitly learn and practice skills and strategies to enhance reading comprehension. This will be done by working with a variety of reading passages from the textbook as well as passages from websites, newspapers, etc. Learners will focus on using and applying reading strategies and skills. As vocabulary is essential to building reading comprehension, there will be a strong focus on building vocabulary through regular quizzes and assignments. Course information, class materials and assignments will be on Google Classroom.

Reading skill building activities will help students learn about and practice a variety of sub-skills of reading, including:

- Predicting content from titles and pictures
- Skimming for gist, Scanning for details
- Guessing the meaning of words from context
- Understanding relations within and between sentences
- Utilizing surface-level features such as layout, color, font style, etc.
- Identifying writer's assumptions and making inferences
- Identifying main ideas, supporting ideas, and examples
- Selecting relevant information to effectively summarize and discuss content

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Build reading skills including previewing, predicting, skimming, scanning, identifying the main idea, identifying key details, and making inferences about a passage from the textbook
2. Use strategies for organizing information including in charts and summaries
3. Apply reading strategies to other texts including websites, news articles, etc.
4. Employ a variety of vocabulary-learning strategies and develop vocabulary skills.

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Class Orientation / Unit 1A

内容・方法: Registration for Google Classroom. Introduction to course goals. Introduction to textbook (Unit 1A, Reading Skill practice). Explanation of vocabulary study, homework & how to prepare for next class.

## 【第2回】

テーマ: Unit 1B

内容・方法: Vocabulary review. Unit 1B. Reading Skill practice. Explanation of vocabulary quizzes. Reading skill application activity.

## 【第3回】

テーマ: Unit 1 Review & Video

内容・方法: Vocabulary review and Vocabulary Quiz 1. Review Unit 1 reading skills. Video activities. Reading skill application activity.

## 【第4回】

テーマ: Unit 2A

内容・方法: Unit 2A. Reading Skill practice. Reading skill application activity.

## 【第5回】

テーマ: Unit 2B

内容・方法: Vocabulary review. Unit 2B. Reading Skill practice.

## 【第6回】

テーマ: Unit 2 Review & Video

内容・方法: Vocabulary review and Vocabulary Quiz 2. Review Unit 2 reading skills. Video activities.

## 【第7回】

テーマ: Unit 3A

内容・方法: Unit 3A. Reading Skill practice. Reading skill application activity.

## 【第8回】

テーマ: Unit 3B

内容・方法: Vocabulary review. Unit 3B. Reading Skill practice.

## 【第9回】

テーマ: Midterm in-class evaluation

内容・方法: Review of Units 1-3, midterm in-class evaluation. Progress check. Grade review.

## 【第10回】

テーマ: Unit 4A

内容・方法: Unit 4A. Reading Skill practice. Reading skill application activity.

【第11回】

テーマ： Unit 4B

内容・方法： Vocabulary review. Unit 4B. Reading Skill practice.

【第12回】

テーマ： Unit 4 Review & Video

内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 3. Review Unit 4 reading skills. Video activities.

【第13回】

テーマ： Unit 5A

内容・方法： Unit 5A. Reading Skill practice. Reading skill application activity.

【第14回】

テーマ： Unit 5B

内容・方法： Vocabulary Review; Unit 5B. Reading Skill practice.

【第15回】

テーマ： Course Review, Final in-class evaluation

内容・方法： Review of Units 4-5, final in-class evaluation. Grade review. Explanation of final evaluation report.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Any text activities not completed during the class time will be assigned.

【第1回】

事前学修課題： Read the course outline.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第2回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第3回】

事前学修課題： Review the units studied

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第4回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第5回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第6回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第7回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第8回】

事前学修課題： Review & Evaluation.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Prepare for Evaluation.

【第9回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第10回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第11回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第12回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第13回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第14回】

事前学修課題： Review & Evaluation.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Prepare for Evaluation.

【第15回】

事前学修課題： Semester Review.

事後学修課題： Final report submission.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework and graded reader reading assignments, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

Grade breakdown:

1. Active participation (10%)
2. Textbook preparation and reading project assignments (30%)
3. Vocabulary quizzes (20%)
4. In-class reading evaluations (20%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active Participation (10%) Vocabulary quizzes (20%); In-class evaluations (20%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	30	Textbook preparation and reading project assignments (30%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading Explorer 1 (3rd Edition) Student Book. Douglas, Nancy & Bohlke, David, (2020). National Geographic Learning (Gengage Learning) ISBN: 978-0357116258
------	---

参考書	Provided by the instructor as needed.
-----	---------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13104001	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Reading II [対面]				
シラバス執筆(全員)	G. S. ジョン=バプティースト				
シラバス執筆(主)	G. S. ジョン=バプティースト				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course students will explicitly learn and practice skills and strategies to enhance reading comprehension. This will be done by working with a variety of reading passages from the textbook as well as graded readers. Students will focus on using and applying reading strategies and skills. As vocabulary is essential to reading, there will be a strong focus on building vocabulary including regular vocabulary quizzes and assignments.

Extensive reading helps build vocabulary and understand grammar. It also builds reading speed and reading fluency. Students will read graded readers on a weekly basis and take the quizzes with the aim to achieve a specific target of words (30,000 words) read per semester. Course information, class materials and assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Build reading skills including previewing, predicting, skimming, scanning, identifying the main idea, identifying key details, and making inferences about a passage from the textbook
2. Use strategies for organizing information including in charts and summaries
3. Apply reading strategies to other texts including graded readers, websites, news articles, etc.
4. Employ a variety of vocabulary-learning strategies and develop vocabulary skills.
5. Read extensively to develop reading speed and fluency.

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ： Class Orientation / Unit 7A

内容・方法： Registration for Google Classroom. Introduction to course goals. Introduction to textbook (Unit 1A, Reading Skill practice). Explanation of vocabulary study, homework & how to prepare for next class.

## 【第2回】

テーマ： Unit 7B

内容・方法： Vocabulary review. Unit 7B. Reading Skill practice. Explanation of vocabulary quizzes. Graded Reader and Moodle Quiz explanation. Graded Reader reading time.

## 【第3回】

テーマ： Unit 7 Review & Video

内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 1. Review Unit 7 reading skills. Video activities. Graded Reader reading time.

## 【第4回】

テーマ： Unit 8A

内容・方法： Unit 2A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

## 【第5回】

テーマ： Unit 8B

内容・方法： Vocabulary review. Unit 8B. Reading Skill practice.

## 【第6回】

テーマ： Unit 8 Review & Video

内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 2. Review Unit 8 reading skills. Video activities.

## 【第7回】

テーマ： Unit 9A

内容・方法： Unit 9A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

## 【第8回】

テーマ： Unit 9B

内容・方法： Vocabulary review. Unit 9B. Reading Skill practice.

## 【第9回】

テーマ： Midterm in-class evaluation

内容・方法： Review of Units 7-9, midterm in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals & progress check. Grade review.

## 【第10回】

テーマ： Unit 10A

内容・方法： Unit 10A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

## 【第11回】

テーマ： Unit 10B

内容・方法： Vocabulary review. Unit 10B. Reading Skill practice.

## 【第12回】

テーマ： Unit 10 Review & Video

内容・方法：Vocabulary review and Vocabulary Quiz 3. Review Unit 10 reading skills. Video activities.

【第13回】

テーマ：Unit 11A

内容・方法：Unit 11A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

【第14回】

テーマ：Unit 11B

内容・方法：Vocabulary Review; Unit 11B. Reading Skill practice.

【第15回】

テーマ：Course Review, Final in-class evaluation

内容・方法：Review of Units 10-11, final in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals. Grade review. Explanation of final evaluation report.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Any text activities not completed during the class time will be assigned.

【第1回】

事前学修課題：Read the course outline.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises.

【第2回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第3回】

事前学修課題：Review the units studied

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第4回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第5回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第6回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第7回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第8回】

事前学修課題：Review & Evaluation.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第9回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第10回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第11回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第12回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第13回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第14回】

事前学修課題：Review & Evaluation.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第15回】

事前学修課題：Semester Review.

事後学修課題：Final report submission.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. Extensive reading word count will be reported on a weekly basis.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments

completed as homework and graded reader reading assignments, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

Grade breakdown:

1. Weekly assignments (30%)
2. Vocabulary quizzes (20%)
3. Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)
4. In-class reading evaluations (20%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Vocabulary quizzes (20%); In-class evaluations (20%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Weekly assignments (30%); Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading Explorer Foundations (3rd Edition) Student Book. David Bohlke; Becky Tarver Chase (2020). National Geographic Learning (Cengage Learning). ISBN: 978-0-357-11628-9
------	--

参考書	Provided by the instructor as needed.
-----	---------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is recommended that students have taken Reading I in the previous semester</p> <p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--



授業コード	13104002	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Reading II [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. N. ゴーフ				
シラバス執筆(主)	S. N. ゴーフ				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

### 授業の目的・概要

In this course students will explicitly learn and practice skills and strategies to enhance reading comprehension. This will be done by working with a variety of reading passages from the textbook as well as graded readers. Students will focus on using and applying reading strategies and skills. As vocabulary is essential to reading, there will be a strong focus on building vocabulary including regular vocabulary quizzes and assignments.

Extensive reading helps build vocabulary and understand grammar. It also builds reading speed and reading fluency. Students will read graded readers on a weekly basis and take the quizzes with the aim to achieve a specific target of words (30,000 words) read per semester. Course information, class materials and assignments will be on Google Classroom.

### 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Build reading skills including previewing, predicting, skimming, scanning, identifying the main idea, identifying key details, and making inferences about a passage from the textbook
2. Use strategies for organizing information including in charts and summaries
3. Apply reading strategies to other texts including graded readers, websites, news articles, etc.
4. Employ a variety of vocabulary-learning strategies and develop vocabulary skills.
5. Read extensively to develop reading speed and fluency.

### 授業計画

#### 【第1回】

テーマ： Class Orientation / Unit 7A

内容・方法： Registration for Google Classroom. Introduction to course goals. Introduction to textbook (Unit 1A, Reading Skill practice). Explanation of vocabulary study, homework & how to prepare for next class.

#### 【第2回】

テーマ： Unit 7B

内容・方法： Vocabulary review. Unit 7B. Reading Skill practice. Explanation of vocabulary quizzes. Graded Reader and Moodle Quiz explanation. Graded Reader reading time.

#### 【第3回】

テーマ： Unit 7 Review & Video

内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 1. Review Unit 7 reading skills. Video activities. Graded Reader reading time.

#### 【第4回】

テーマ： Unit 8A

内容・方法： Unit 2A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

#### 【第5回】

テーマ： Unit 8B

内容・方法： Vocabulary review. Unit 8B. Reading Skill practice.

#### 【第6回】

テーマ： Unit 8 Review & Video

内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 2. Review Unit 8 reading skills. Video activities.

#### 【第7回】

テーマ： Unit 9A

内容・方法： Unit 9A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

#### 【第8回】

テーマ： Unit 9B

内容・方法： Vocabulary review. Unit 9B. Reading Skill practice.

#### 【第9回】

テーマ： Midterm in-class evaluation

内容・方法： Review of Units 7-9, midterm in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals & progress check. Grade review.

#### 【第10回】

テーマ： Unit 10A

内容・方法： Unit 10A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

#### 【第11回】

テーマ： Unit 10B

内容・方法： Vocabulary review. Unit 10B. Reading Skill practice.

#### 【第12回】

テーマ： Unit 10 Review & Video

内容・方法：Vocabulary review and Vocabulary Quiz 3. Review Unit 10 reading skills. Video activities.

【第13回】

テーマ：Unit 11A

内容・方法：Unit 11A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

【第14回】

テーマ：Unit 11B

内容・方法：Vocabulary Review; Unit 11B. Reading Skill practice.

【第15回】

テーマ：Course Review, Final in-class evaluation

内容・方法：Review of Units 10-11, final in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals. Grade review. Explanation of final evaluation report.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Any text activities not completed during the class time will be assigned.

【第1回】

事前学修課題：Read the course outline.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises.

【第2回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第3回】

事前学修課題：Review the units studied

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第4回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第5回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第6回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第7回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第8回】

事前学修課題：Review & Evaluation.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第9回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第10回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第11回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第12回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第13回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第14回】

事前学修課題：Review & Evaluation.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第15回】

事前学修課題：Semester Review.

事後学修課題：Final report submission.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. Extensive reading word count will be reported on a weekly basis.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments

completed as homework and graded reader reading assignments, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

Grade breakdown:

1. Weekly assignments (30%)
2. Vocabulary quizzes (20%)
3. Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)
4. In-class reading evaluations (20%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Vocabulary quizzes (20%); In-class evaluations (20%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Weekly assignments (30%); Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading Explorer Foundations (3rd Edition) Student Book. David Bohlke; Becky Tarver Chase (2020). National Geographic Learning (Cengage Learning). ISBN: 978-0-357-11628-9
------	--

参考書	Provided by the instructor as needed.
-----	---------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is recommended that students have taken Reading I in the previous semester</p> <p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--

授業コード	13104003	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Reading II [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. ナデュー				
シラバス執筆(主)	A. ナデュー				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course students will explicitly learn and practice skills and strategies to enhance reading comprehension. This will be done by working with a variety of reading passages from the textbook as well as graded readers. Students will focus on using and applying reading strategies and skills. As vocabulary is essential to reading, there will be a strong focus on building vocabulary including regular vocabulary quizzes and assignments.

Extensive reading helps build vocabulary and understand grammar. It also builds reading speed and reading fluency. Students will read graded readers on a weekly basis and take the quizzes with the aim to achieve a specific target of words (30,000 words) read per semester. Course information, class materials and assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Build reading skills including previewing, predicting, skimming, scanning, identifying the main idea, identifying key details, and making inferences about a passage from the textbook
2. Use strategies for organizing information including in charts and summaries
3. Apply reading strategies to other texts including graded readers, websites, news articles, etc.
4. Employ a variety of vocabulary-learning strategies and develop vocabulary skills.
5. Read extensively to develop reading speed and fluency.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ： Class Orientation / Unit 7A  
 内容・方法： Registration for Google Classroom. Introduction to course goals. Introduction to textbook (Unit 1A, Reading Skill practice). Explanation of vocabulary study, homework & how to prepare for next class.
- 【第2回】  
 テーマ： Unit 7B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 7B. Reading Skill practice. Explanation of vocabulary quizzes. Graded Reader and Moodle Quiz explanation. Graded Reader reading time.
- 【第3回】  
 テーマ： Unit 7 Review & Video  
 内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 1. Review Unit 7 reading skills. Video activities. Graded Reader reading time.
- 【第4回】  
 テーマ： Unit 8A  
 内容・方法： Unit 2A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第5回】  
 テーマ： Unit 8B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 8B. Reading Skill practice.
- 【第6回】  
 テーマ： Unit 8 Review & Video  
 内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 2. Review Unit 8 reading skills. Video activities.
- 【第7回】  
 テーマ： Unit 9A  
 内容・方法： Unit 9A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第8回】  
 テーマ： Unit 9B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 9B. Reading Skill practice.
- 【第9回】  
 テーマ： Midterm in-class evaluation  
 内容・方法： Review of Units 7-9, midterm in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals & progress check. Grade review.
- 【第10回】  
 テーマ： Unit 10A  
 内容・方法： Unit 10A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第11回】  
 テーマ： Unit 10B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 10B. Reading Skill practice.
- 【第12回】  
 テーマ： Unit 10 Review & Video

内容・方法：Vocabulary review and Vocabulary Quiz 3. Review Unit 10 reading skills. Video activities.

【第13回】

テーマ：Unit 11A

内容・方法：Unit 11A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

【第14回】

テーマ：Unit 11B

内容・方法：Vocabulary Review; Unit 11B. Reading Skill practice.

【第15回】

テーマ：Course Review, Final in-class evaluation

内容・方法：Review of Units 10-11, final in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals. Grade review. Explanation of final evaluation report.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Any text activities not completed during the class time will be assigned.

【第1回】

事前学修課題：Read the course outline.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises.

【第2回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第3回】

事前学修課題：Review the units studied

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第4回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第5回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第6回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第7回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第8回】

事前学修課題：Review & Evaluation.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第9回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第10回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第11回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第12回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第13回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第14回】

事前学修課題：Review & Evaluation.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第15回】

事前学修課題：Semester Review.

事後学修課題：Final report submission.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. Extensive reading word count will be reported on a weekly basis.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments

completed as homework and graded reader reading assignments, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

Grade breakdown:

1. Weekly assignments (30%)
2. Vocabulary quizzes (20%)
3. Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)
4. In-class reading evaluations (20%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Vocabulary quizzes (20%); In-class evaluations (20%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Weekly assignments (30%); Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading Explorer Foundations (3rd Edition) Student Book. David Bohlke; Becky Tarver Chase (2020). National Geographic Learning (Cengage Learning). ISBN: 978-0-357-11628-9
------	--

参考書	Provided by the instructor as needed.
-----	---------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is recommended that students have taken Reading I in the previous semester</p> <p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--



授業コード	13104051	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Reading II [対面]				
シラバス執筆(全員)	N. J. ドーバー				
シラバス執筆(主)	N. J. ドーバー				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course students will explicitly learn and practice skills and strategies to enhance reading comprehension. This will be done by working with a variety of reading passages from the textbook as well as passages from websites, newspapers, and picture books. Learners will focus on using and applying reading strategies and skills. As vocabulary is essential to building reading comprehension, there will be a strong focus on building vocabulary through regular quizzes and assignments. Course information, class materials and assignments will be on Google Classroom.

Reading skill building activities will help students learn about and practice a variety of sub-skills of reading, including:

- Predicting content from titles and pictures
- Skimming for gist, Scanning for details
- Guessing the meaning of words from context
- Understanding relations within and between sentences
- Utilizing surface-level features such as layout, color, font style, etc.
- Identifying writer's assumptions and making inferences
- Identifying main ideas, supporting ideas, and examples
- Selecting relevant information to effectively summarize and discuss content

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Build reading skills including previewing, predicting, skimming, scanning, identifying the main idea, identifying key details, and making inferences about a passage from the textbook
2. Use strategies for organizing information including in charts and summaries
3. Apply reading strategies to other texts including websites and news articles
4. Employ a variety of vocabulary-learning strategies and develop vocabulary skills.

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Class Orientation / Unit 7A

内容・方法: Registration for Google Classroom. Introduction to course goals. Introduction to textbook (Unit 7A, Reading Skill practice). Explanation of vocabulary study, homework & how to prepare for next class.

## 【第2回】

テーマ: Unit 7B

内容・方法: Vocabulary review. Unit 7B. Reading Skill practice. Explanation of vocabulary quizzes. Reading skill application activity.

## 【第3回】

テーマ: Unit 7 Review & Video

内容・方法: Vocabulary review and Vocabulary Quiz 1. Review Unit 7 reading skills. Video activities. Reading skill application activity.

## 【第4回】

テーマ: Unit 8A

内容・方法: Unit 2A. Reading Skill practice. Reading skill application activity.

## 【第5回】

テーマ: Unit 8B

内容・方法: Vocabulary review. Unit 8B. Reading Skill practice.

## 【第6回】

テーマ: Unit 8 Review & Video

内容・方法: Vocabulary review and Vocabulary Quiz 2. Review Unit 8 reading skills. Video activities.

## 【第7回】

テーマ: Unit 9A

内容・方法: Unit 9A. Reading Skill practice. Reading skill application activity.

## 【第8回】

テーマ: Unit 9B

内容・方法: Vocabulary review. Unit 9B. Reading Skill practice.

## 【第9回】

テーマ: Midterm in-class evaluation

内容・方法: Review of Units 7-9, midterm in-class evaluation. Grade review.

## 【第10回】

テーマ: Unit 10A

内容・方法: Unit 10A. Reading Skill practice. Reading skill application activity.

【第11回】

テーマ： Unit 10B

内容・方法： Vocabulary review. Unit 10B. Reading Skill practice.

【第12回】

テーマ： Unit 10 Review & Video

内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 3. Review Unit 10 reading skills. Video activities.

【第13回】

テーマ： Unit 11A

内容・方法： Unit 11A. Reading Skill practice. Reading skill application activity.

【第14回】

テーマ： Unit 11B

内容・方法： Vocabulary Review; Unit 11B. Reading Skill practice.

【第15回】

テーマ： Course Review, Final in-class evaluation

内容・方法： Review of Units 10-11, final in-class evaluation. Grade review. Explanation of final evaluation report.

事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

事前学修課題： Read the course outline.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第2回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第3回】

事前学修課題： Review the units studied

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第4回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第5回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第6回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第7回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第8回】

事前学修課題： Review & Evaluation.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Prepare for Evaluation.

【第9回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第10回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第11回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第12回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第13回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第14回】

事前学修課題： Review & Evaluation.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Prepare for Evaluation.

【第15回】

事前学修課題： Semester Review.

事後学修課題： Final report submission.

課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

成績評価の方法・基準(方針)

Grade breakdown:

1. Active participation (10%)
2. Textbook preparation and reading project assignments (30%)
3. Vocabulary quizzes (20%)
4. In-class reading evaluations (20%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active Participation (10%) Vocabulary quizzes (20%); In-class evaluations (20%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	30	Textbook preparation and reading project assignments (30%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading Explorer 1 (3rd Edition) Student Book. Douglas, Nancy & Bohlke, David, (2020). National Geographic Learning (Cengage Learning) ISBN: 9780357116258
------	--

参考書	Provided by the instructor as needed.
-----	---------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできるが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--

授業コード	13104052	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Reading II [対面]				
シラバス執筆(全員)	P.L. ストリックランド				
シラバス執筆(主)	P.L. ストリックランド				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course students will explicitly learn and practice skills and strategies to enhance reading comprehension. This will be done by working with a variety of reading passages from the textbook as well as passages from websites, newspapers, and picture books. Learners will focus on using and applying reading strategies and skills. As vocabulary is essential to building reading comprehension, there will be a strong focus on building vocabulary through regular quizzes and assignments. Course information, class materials and assignments will be on Google Classroom.

Reading skill building activities will help students learn about and practice a variety of sub-skills of reading, including:

- Predicting content from titles and pictures
- Skimming for gist, Scanning for details
- Guessing the meaning of words from context
- Understanding relations within and between sentences
- Utilizing surface-level features such as layout, color, font style, etc.
- Identifying writer's assumptions and making inferences
- Identifying main ideas, supporting ideas, and examples
- Selecting relevant information to effectively summarize and discuss content

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Build reading skills including previewing, predicting, skimming, scanning, identifying the main idea, identifying key details, and making inferences about a passage from the textbook
2. Use strategies for organizing information including in charts and summaries
3. Apply reading strategies to other texts including websites and news articles
4. Employ a variety of vocabulary-learning strategies and develop vocabulary skills.

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Class Orientation / Unit 7A

内容・方法: Registration for Google Classroom. Introduction to course goals. Introduction to textbook (Unit 7A, Reading Skill practice). Explanation of vocabulary study, homework & how to prepare for next class.

## 【第2回】

テーマ: Unit 7B

内容・方法: Vocabulary review. Unit 7B. Reading Skill practice. Explanation of vocabulary quizzes. Reading skill application activity.

## 【第3回】

テーマ: Unit 7 Review & Video

内容・方法: Vocabulary review and Vocabulary Quiz 1. Review Unit 7 reading skills. Video activities. Reading skill application activity.

## 【第4回】

テーマ: Unit 8A

内容・方法: Unit 2A. Reading Skill practice. Reading skill application activity.

## 【第5回】

テーマ: Unit 8B

内容・方法: Vocabulary review. Unit 8B. Reading Skill practice.

## 【第6回】

テーマ: Unit 8 Review & Video

内容・方法: Vocabulary review and Vocabulary Quiz 2. Review Unit 8 reading skills. Video activities.

## 【第7回】

テーマ: Unit 9A

内容・方法: Unit 9A. Reading Skill practice. Reading skill application activity.

## 【第8回】

テーマ: Unit 9B

内容・方法: Vocabulary review. Unit 9B. Reading Skill practice.

## 【第9回】

テーマ: Midterm in-class evaluation

内容・方法: Review of Units 7-9, midterm in-class evaluation. Grade review.

## 【第10回】

テーマ: Unit 10A

内容・方法: Unit 10A. Reading Skill practice. Reading skill application activity.

【第11回】

テーマ： Unit 10B

内容・方法： Vocabulary review. Unit 10B. Reading Skill practice.

【第12回】

テーマ： Unit 10 Review & Video

内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 3. Review Unit 10 reading skills. Video activities.

【第13回】

テーマ： Unit 11A

内容・方法： Unit 11A. Reading Skill practice. Reading skill application activity.

【第14回】

テーマ： Unit 11B

内容・方法： Vocabulary Review; Unit 11B. Reading Skill practice.

【第15回】

テーマ： Course Review, Final in-class evaluation

内容・方法： Review of Units 10-11, final in-class evaluation. Grade review. Explanation of final evaluation report.

事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

事前学修課題： Read the course outline.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第2回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第3回】

事前学修課題： Review the units studied

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第4回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第5回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第6回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第7回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第8回】

事前学修課題： Review & Evaluation.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Prepare for Evaluation.

【第9回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第10回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第11回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第12回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第13回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第14回】

事前学修課題： Review & Evaluation.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Prepare for Evaluation.

【第15回】

事前学修課題： Semester Review.

事後学修課題： Final report submission.

課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

成績評価の方法・基準(方針)

Grade breakdown:

1. Active participation (10%)
2. Textbook preparation and reading project assignments (30%)
3. Vocabulary quizzes (20%)
4. In-class reading evaluations (20%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active Participation (10%) Vocabulary quizzes (20%); In-class evaluations (20%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	30	Textbook preparation and reading project assignments (30%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading Explorer 1 (3rd Edition) Student Book. Douglas, Nancy & Bohlke, David, (2020). National Geographic Learning (Cengage Learning) ISBN: 9780357116258
------	--

参考書	Provided by the instructor as needed.
-----	---------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---



授業コード	13104301	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Writing I [対面]				
シラバス執筆(全員)	P.L. ストリックランド				
シラバス執筆(主)	P.L. ストリックランド				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you improve your writing skills and your ability to produce accurate written English. It will also help you to write more freely and clearly. You will master standard organizational patterns for sentences and paragraphs; plan, organize, draft, revise, and edit paragraphs; use grammar and vocabulary correctly; gain accuracy in your use of punctuation. A weekly Writing Journal will be kept. Students will write a paragraph per week on assigned topics to be submitted to Google Classroom. Google Classroom will be used for assignments and information about this course.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Write paragraphs (original, well-formed paragraphs of ~10 sentences including topic sentences, supporting details, and concluding sentences)
2. Edit paragraphs (peer editing as well as editing their own work based on teacher comments)
3. Use correct grammar in writing a variety of paragraph types
4. Build vocabulary (~150 CEFR A1/A2 vocabulary words and language terms to talk about grammar and writing)

## 授業計画

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

## 【第1回】

テーマ: Course introduction. Google Classroom registration and explanation.

内容・方法: Explanation of course goals and syllabus. Explanation of Journal Writing and writing checklist. Intro to textbook. Journal Topic 1 (in class) and check. Submit on Google Classroom.

## 【第2回】

テーマ: Unit 1: Sentences

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 2 (HWK)

## 【第3回】

テーマ: Unit 1: Sentences

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 1 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 2 peer editing

## 【第4回】

テーマ: Unit 2: Simple Present Tense

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 3 (HWK)

## 【第5回】

テーマ: Unit 2: Simple Present

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 2 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 3 peer editing

## 【第6回】

テーマ: Unit 3: Simple Present

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 4 (HWK)

## 【第7回】

テーマ: Unit 3: Simple Present Tense

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 3 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 4 peer editing

## 【第8回】

テーマ: Mid-semester evaluation: review of Units 1-3

内容・方法: Review Vocabulary & Writing test 1. Paragraph writing test 1 on 3 topics and peer editing.

## 【第9回】

テーマ: Unit 4: Nouns

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 5 (HWK)

## 【第10回】

テーマ: Unit 4: Nouns

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 4 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 5 peer editing

## 【第11回】

テーマ: Unit 5: Pronouns

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 6 (HWK)

## 【第12回】

テーマ: Unit 5: Pronouns

内容・方法： Vocabulary & Writing Quiz 5 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 6 peer editing

【第13回】

テーマ： Unit 6: Adjectives

内容・方法： Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 7 (HWK)

【第14回】

テーマ： Unit 6: Adjectives

内容・方法： Vocabulary & Writing Quiz 6 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 6 peer editing

【第15回】

テーマ： End-of-semester evaluation: review of Units 4-6

内容・方法： Review Vocabulary & Writing test 2. Paragraph writing test 2 on 3 topics and peer editing. Explanation of final examination: paragraph writing.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題： Buy the textbook.

事後学修課題： Buy the textbook. Review, HWK. Journal assignment

【第2回】

事前学修課題： Review Unit

事後学修課題： Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第3回】

事前学修課題： Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題： Review, Grammar and writing assignments

【第4回】

事前学修課題： Review Unit

事後学修課題： Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第5回】

事前学修課題： Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題： Review, Grammar and writing assignments

【第6回】

事前学修課題： Review Unit

事後学修課題： Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第7回】

事前学修課題： Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題： Review, Grammar and writing assignments. Prepare for mid-semester evaluation

【第8回】

事前学修課題： Review for mid-semester evaluation.

事後学修課題： Review,

【第9回】

事前学修課題： Review Unit

事後学修課題： Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第10回】

事前学修課題： Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題： Review, Grammar and writing assignments

【第11回】

事前学修課題： Review Unit

事後学修課題： Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第12回】

事前学修課題： Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題： Review, Grammar and writing assignments

【第13回】

事前学修課題： Review Unit

事後学修課題： Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第14回】

事前学修課題： Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題： Review, Grammar and writing assignments. Prepare for end-of-semester evaluation

【第15回】

事前学修課題： Review for end-of-semester evaluation.

事後学修課題： Submit final examination paragraph writing.

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, writing assignments completed as homework, and in-class and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

#### Grade Breakdown:

1. In-class activities and active participation (10%)
2. Vocabulary and writing quizzes (20%)
3. Textbook homework assignments (10%)
4. Journal Writing assignments (30%)
5. In-class evaluations (20%) and final examination (10%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	In-class activities and active participation (10%), vocabulary and writing quizzes (20%), In-class evaluations (20%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Textbook homework assignments (10%), Journal Writing assignments (30%).	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	10	Final examination (10%).	1, 3
その他	0	none	

テキスト	Great Writing Foundations, Keith S. Folse, 5th edition, 2019, National Geographic/Cengage Learning Company, ISBN: 978-0357020814
------	--

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is highly recommended that students continue to take Writing II in the second semester.</p> <p>Notes:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</li> <li>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</li> <li>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</li> <li>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</li> <li>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</li> </ol>
---------------	--

授業コード	13104302	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Writing I [対面]				
シラバス執筆(全員)	D.D. スコット				
シラバス執筆(主)	D.D. スコット				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you improve your writing skills and your ability to produce accurate written English. It will also help you to write more freely and clearly. You will master standard organizational patterns for sentences and paragraphs; plan, organize, draft, revise, and edit paragraphs; use grammar and vocabulary correctly; gain accuracy in your use of punctuation. A weekly Writing Journal will be kept. Students will write a paragraph per week on assigned topics to be submitted to Google Classroom. Google Classroom will be used for assignments and information about this course.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Write paragraphs (original, well-formed paragraphs of ~10 sentences including topic sentences, supporting details, and concluding sentences)
2. Edit paragraphs (peer editing as well as editing their own work based on teacher comments)
3. Use correct grammar in writing a variety of paragraph types
4. Build vocabulary (~150 CEFR A1/A2 vocabulary words and language terms to talk about grammar and writing)

## 授業計画

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

## 【第1回】

テーマ: Course introduction. Google Classroom registration and explanation.

内容・方法: Explanation of course goals and syllabus. Explanation of Journal Writing and writing checklist. Intro to textbook. Journal Topic 1 (in class) and check. Submit on Google Classroom.

## 【第2回】

テーマ: Unit 1: Sentences

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 2 (HWK)

## 【第3回】

テーマ: Unit 1: Sentences

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 1 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 2 peer editing

## 【第4回】

テーマ: Unit 2: Simple Present Tense

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 3 (HWK)

## 【第5回】

テーマ: Unit 2: Simple Present

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 2 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 3 peer editing

## 【第6回】

テーマ: Unit 3: Simple Present

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 4 (HWK)

## 【第7回】

テーマ: Unit 3: Simple Present Tense

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 3 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 4 peer editing

## 【第8回】

テーマ: Mid-semester evaluation: review of Units 1-3

内容・方法: Review Vocabulary & Writing test 1. Paragraph writing test 1 on 3 topics and peer editing.

## 【第9回】

テーマ: Unit 4: Nouns

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 5 (HWK)

## 【第10回】

テーマ: Unit 4: Nouns

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 4 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 5 peer editing

## 【第11回】

テーマ: Unit 5: Pronouns

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 6 (HWK)

## 【第12回】

テーマ: Unit 5: Pronouns

内容・方法： Vocabulary & Writing Quiz 5 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 6 peer editing

【第13回】

テーマ： Unit 6: Adjectives

内容・方法： Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 7 (HWK)

【第14回】

テーマ： Unit 6: Adjectives

内容・方法： Vocabulary & Writing Quiz 6 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 6 peer editing

【第15回】

テーマ： End-of-semester evaluation: review of Units 4-6

内容・方法： Review Vocabulary & Writing test 2. Paragraph writing test 2 on 3 topics and peer editing. Explanation of final examination: paragraph writing.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題： Buy the textbook.

事後学修課題： Buy the textbook. Review, HWK. Journal assignment

【第2回】

事前学修課題： Review Unit

事後学修課題： Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第3回】

事前学修課題： Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題： Review, Grammar and writing assignments

【第4回】

事前学修課題： Review Unit

事後学修課題： Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第5回】

事前学修課題： Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題： Review, Grammar and writing assignments

【第6回】

事前学修課題： Review Unit

事後学修課題： Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第7回】

事前学修課題： Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題： Review, Grammar and writing assignments. Prepare for mid-semester evaluation

【第8回】

事前学修課題： Review for mid-semester evaluation.

事後学修課題： Review,

【第9回】

事前学修課題： Review Unit

事後学修課題： Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第10回】

事前学修課題： Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題： Review, Grammar and writing assignments

【第11回】

事前学修課題： Review Unit

事後学修課題： Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第12回】

事前学修課題： Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題： Review, Grammar and writing assignments

【第13回】

事前学修課題： Review Unit

事後学修課題： Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第14回】

事前学修課題： Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題： Review, Grammar and writing assignments. Prepare for end-of-semester evaluation

【第15回】

事前学修課題： Review for end-of-semester evaluation.

事後学修課題： Submit final examination paragraph writing.

## 課題に対するフィードバックの方法



1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, writing assignments completed as homework, and in-class and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

#### Grade Breakdown:

1. In-class activities and active participation (10%)
2. Vocabulary and writing quizzes (20%)
3. Textbook homework assignments (10%)
4. Journal Writing assignments (30%)
5. In-class evaluations (20%) and final examination (10%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	In-class activities and active participation (10%), vocabulary and writing quizzes (20%), In-class evaluations (20%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Textbook homework assignments (10%), Journal Writing assignments (30%).	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	10	Final examination (10%).	1, 3
その他	0	none	

テキスト	Great Writing Foundations, Keith S. Folse, 5th edition, 2019, National Geographic/Cengage Learning Company, ISBN: 978-0357020814
------	--

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is highly recommended that students continue to take Writing II in the second semester.</p> <p>Notes:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</li> <li>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</li> <li>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</li> <li>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</li> <li>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</li> </ol>
---------------	--



授業コード	13104303	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Writing I [対面]				
シラバス執筆(全員)	M. H. バナム				
シラバス執筆(主)	M. H. バナム				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you improve your writing skills and your ability to produce accurate written English. It will also help you to write more freely and clearly. You will master standard organizational patterns for sentences and paragraphs; plan, organize, draft, revise, and edit paragraphs; use grammar and vocabulary correctly; gain accuracy in your use of punctuation. A weekly Writing Journal will be kept. Students will write a paragraph per week on assigned topics to be submitted to Google Classroom. Google Classroom will be used for assignments and information about this course.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Write paragraphs (original, well-formed paragraphs of ~10 sentences including topic sentences, supporting details, and concluding sentences)
2. Edit paragraphs (peer editing as well as editing their own work based on teacher comments)
3. Use correct grammar in writing a variety of paragraph types
4. Build vocabulary (~150 CEFR A1/A2 vocabulary words and language terms to talk about grammar and writing)

## 授業計画

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

## 【第1回】

テーマ: Course introduction. Google Classroom registration and explanation.

内容・方法: Explanation of course goals and syllabus. Explanation of Journal Writing and writing checklist. Intro to textbook. Journal Topic 1 (in class) and check. Submit on Google Classroom.

## 【第2回】

テーマ: Unit 1: Sentences

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 2 (HWK)

## 【第3回】

テーマ: Unit 1: Sentences

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 1 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 2 peer editing

## 【第4回】

テーマ: Unit 2: Simple Present Tense

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 3 (HWK)

## 【第5回】

テーマ: Unit 2: Simple Present

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 2 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 3 peer editing

## 【第6回】

テーマ: Unit 3: Simple Present

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 4 (HWK)

## 【第7回】

テーマ: Unit 3: Simple Present Tense

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 3 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 4 peer editing

## 【第8回】

テーマ: Mid-semester evaluation: review of Units 1-3

内容・方法: Review Vocabulary & Writing test 1. Paragraph writing test 1 on 3 topics and peer editing.

## 【第9回】

テーマ: Unit 4: Nouns

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 5 (HWK)

## 【第10回】

テーマ: Unit 4: Nouns

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 4 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 5 peer editing

## 【第11回】

テーマ: Unit 5: Pronouns

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 6 (HWK)

## 【第12回】

テーマ: Unit 5: Pronouns

内容・方法： Vocabulary & Writing Quiz 5 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 6 peer editing

【第13回】

テーマ： Unit 6: Adjectives

内容・方法： Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 7 (HWK)

【第14回】

テーマ： Unit 6: Adjectives

内容・方法： Vocabulary & Writing Quiz 6 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 6 peer editing

【第15回】

テーマ： End-of-semester evaluation: review of Units 4-6

内容・方法： Review Vocabulary & Writing test 2. Paragraph writing test 2 on 3 topics and peer editing. Explanation of final examination: paragraph writing.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題： Buy the textbook.

事後学修課題： Buy the textbook. Review, HWK. Journal assignment

【第2回】

事前学修課題： Review Unit

事後学修課題： Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第3回】

事前学修課題： Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題： Review, Grammar and writing assignments

【第4回】

事前学修課題： Review Unit

事後学修課題： Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第5回】

事前学修課題： Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題： Review, Grammar and writing assignments

【第6回】

事前学修課題： Review Unit

事後学修課題： Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第7回】

事前学修課題： Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題： Review, Grammar and writing assignments. Prepare for mid-semester evaluation

【第8回】

事前学修課題： Review for mid-semester evaluation.

事後学修課題： Review,

【第9回】

事前学修課題： Review Unit

事後学修課題： Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第10回】

事前学修課題： Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題： Review, Grammar and writing assignments

【第11回】

事前学修課題： Review Unit

事後学修課題： Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第12回】

事前学修課題： Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題： Review, Grammar and writing assignments

【第13回】

事前学修課題： Review Unit

事後学修課題： Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第14回】

事前学修課題： Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題： Review, Grammar and writing assignments. Prepare for end-of-semester evaluation

【第15回】

事前学修課題： Review for end-of-semester evaluation.

事後学修課題： Submit final examination paragraph writing.

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, writing assignments completed as homework, and in-class and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

#### Grade Breakdown:

1. In-class activities and active participation (10%)
2. Vocabulary and writing quizzes (20%)
3. Textbook homework assignments (10%)
4. Journal Writing assignments (30%)
5. In-class evaluations (20%) and final examination (10%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	In-class activities and active participation (10%), vocabulary and writing quizzes (20%), In-class evaluations (20%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Textbook homework assignments (10%), Journal Writing assignments (30%).	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	10	Final examination (10%).	1, 3
その他	0	none	

テキスト	Great Writing Foundations, Keith S. Folse, 5th edition, 2019, National Geographic/Cengage Learning Company, ISBN: 978-0357020814
------	--

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is highly recommended that students continue to take Writing II in the second semester.</p> <p>Notes:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</li> <li>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</li> <li>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</li> <li>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</li> <li>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</li> </ol>
---------------	--

授業コード	13104351	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Writing I [対面]				
シラバス執筆(全員)	P.L. ストリックランド				
シラバス執筆(主)	P.L. ストリックランド				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you improve your writing skills and your ability to produce accurate written English. It will also help you to write more freely and clearly. You will master standard organizational patterns for sentences and paragraphs; plan, organize, draft, revise, and edit paragraphs; use grammar and vocabulary correctly; gain accuracy in your use of punctuation.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Write paragraphs (original, well-formed paragraphs of ~10 sentences including topic sentences, supporting details, and concluding sentences)
2. Edit paragraphs (peer editing as well as editing their own work based on teacher comments)
3. Use correct grammar in writing a variety of paragraph types
4. Build vocabulary (~150 CEFR A2/B1 vocabulary words and language terms to talk about grammar and writing)

## 授業計画

【第1回】  
 テーマ： Introduction  
 内容・方法： Explanation of course goals and syllabus. Intro to textbook Unit 1, sentence structure

【第2回】  
 テーマ： Unit 1  
 内容・方法： Sentence Structure, Fragments, Subject- Verb Agreement

【第3回】  
 テーマ： Unit 1  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 1 (Building Better Vocabulary); Prepositional phrases, There is/are

【第4回】  
 テーマ： Unit 1  
 内容・方法： Editing, Unit Evaluation (Test Prep)

【第5回】  
 テーマ： Unit 2  
 内容・方法： Analyzing Paragraphs (main idea / topic sentences); Word Order and Adjectives

【第6回】  
 テーマ： Unit 2  
 内容・方法： Analyzing Paragraphs (supporting sentences); Sequence words and Pronouns

【第7回】  
 テーマ： Unit 2  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 2 (Building Better Vocabulary); Concluding sentences; Possessive adjectives

【第8回】  
 テーマ： Unit 2  
 内容・方法： Editing, Unit Evaluation (Unit 2 Test Prep)

【第9回】  
 テーマ： Unit 3  
 内容・方法： Simple Present Tense (affirmative & negative)

【第10回】  
 テーマ： Unit 3  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 3 (Building Better Vocabulary); Simple and Compound Sentences

【第11回】  
 テーマ： Unit 3  
 内容・方法： Articles, Unit Evaluation: Writing & Editing

【第12回】  
 テーマ： Unit 4  
 内容・方法： Past Tense (affirmative & negative)

【第13回】  
 テーマ： Unit 4  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 4 (Building Better Vocabulary); Adverbs of manner

【第14回】  
 テーマ： Unit 4  
 内容・方法： Complex sentences (Connectors for time clauses), Editing & error correction

【第15回】  
 テーマ： Prepare for final evaluation  
 内容・方法： Unit Evaluation: Writing, editing & Error correction

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。

This is a 1-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

### 【第1回】

事前学修課題: None

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第2回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 14

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第3回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 25, Study for Vocabulary Quiz 1 (p. 19)

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第4回】

事前学修課題: Review Unit 1 for evaluation

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第5回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 41

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第6回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 50

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第7回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 57. Study for Vocabulary Quiz 2 (p. 52), Review Unit 2 for evaluation.

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第8回】

事前学修課題: Review Unit 2 for evaluation.

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第9回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 68.

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第10回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 76. Study for Vocabulary Quiz 3 (p. 76)

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第11回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 81, Review for Unit 3 Evaluation

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第12回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 92

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第13回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 99. Study for Vocabulary Quiz 3 (p. 98)

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第14回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 103. Review Units 1-4 for final evaluation.

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第15回】

事前学修課題: Review Units 1-4 for final evaluation.

事後学修課題: None

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

Grade Breakdown:

- Active participation during in-class activities (10%)
- Midterm evaluations and other in-class assignments (20%)
- Vocabulary quizzes (20%)
- Homework assignments (30%)
- Final Evaluation (20%)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Please contact your individual instructor for information about coursework and grading policy.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation during in-class activities (10) Midterm evaluations and other in-class assignments (20), vocabulary quizzes (20)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	30	Homework assignments (30)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final Evaluation (20)	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	Great Writing 1, Fifth Edition. Keith S. Folse, April Muchmore-Vokoun & Elena Vestri Solomon; Cengage 2020; 978-0357020821
------	--

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---



授業コード	13104352	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Writing I [対面]				
シラバス執筆(全員)	M. H. バナム				
シラバス執筆(主)	M. H. バナム				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you improve your writing skills and your ability to produce accurate written English. It will also help you to write more freely and clearly. You will master standard organizational patterns for sentences and paragraphs; plan, organize, draft, revise, and edit paragraphs; use grammar and vocabulary correctly; gain accuracy in your use of punctuation.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Write paragraphs (original, well-formed paragraphs of ~10 sentences including topic sentences, supporting details, and concluding sentences)
2. Edit paragraphs (peer editing as well as editing their own work based on teacher comments)
3. Use correct grammar in writing a variety of paragraph types
4. Build vocabulary (~150 CEFR A2/B1 vocabulary words and language terms to talk about grammar and writing)

## 授業計画

【第1回】  
 テーマ： Introduction  
 内容・方法： Explanation of course goals and syllabus. Intro to textbook Unit 1, sentence structure

【第2回】  
 テーマ： Unit 1  
 内容・方法： Sentence Structure, Fragments, Subject- Verb Agreement

【第3回】  
 テーマ： Unit 1  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 1 (Building Better Vocabulary); Prepositional phrases, There is/are

【第4回】  
 テーマ： Unit 1  
 内容・方法： Editing, Unit Evaluation (Test Prep)

【第5回】  
 テーマ： Unit 2  
 内容・方法： Analyzing Paragraphs (main idea / topic sentences); Word Order and Adjectives

【第6回】  
 テーマ： Unit 2  
 内容・方法： Analyzing Paragraphs (supporting sentences); Sequence words and Pronouns

【第7回】  
 テーマ： Unit 2  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 2 (Building Better Vocabulary); Concluding sentences; Possessive adjectives

【第8回】  
 テーマ： Unit 2  
 内容・方法： Editing, Unit Evaluation (Unit 2 Test Prep)

【第9回】  
 テーマ： Unit 3  
 内容・方法： Simple Present Tense (affirmative & negative)

【第10回】  
 テーマ： Unit 3  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 3 (Building Better Vocabulary); Simple and Compound Sentences

【第11回】  
 テーマ： Unit 3  
 内容・方法： Articles, Unit Evaluation: Writing & Editing

【第12回】  
 テーマ： Unit 4  
 内容・方法： Past Tense (affirmative & negative)

【第13回】  
 テーマ： Unit 4  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 4 (Building Better Vocabulary); Adverbs of manner

【第14回】  
 テーマ： Unit 4  
 内容・方法： Complex sentences (Connectors for time clauses), Editing & error correction

【第15回】  
 テーマ： Prepare for final evaluation  
 内容・方法： Unit Evaluation: Writing, editing & Error correction

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。

This is a 1-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

### 【第1回】

事前学修課題: None

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第2回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 14

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第3回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 25, Study for Vocabulary Quiz 1 (p. 19)

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第4回】

事前学修課題: Review Unit 1 for evaluation

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第5回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 41

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第6回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 50

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第7回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 57. Study for Vocabulary Quiz 2 (p. 52), Review Unit 2 for evaluation.

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第8回】

事前学修課題: Review Unit 2 for evaluation.

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第9回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 68.

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第10回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 76. Study for Vocabulary Quiz 3 (p. 76)

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第11回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 81, Review for Unit 3 Evaluation

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第12回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 92

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第13回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 99. Study for Vocabulary Quiz 3 (p. 98)

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第14回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 103. Review Units 1-4 for final evaluation.

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第15回】

事前学修課題: Review Units 1-4 for final evaluation.

事後学修課題: None

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

Grade Breakdown:

- Active participation during in-class activities (10%)
- Midterm evaluations and other in-class assignments (20%)
- Vocabulary quizzes (20%)
- Homework assignments (30%)
- Final Evaluation (20%)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Please contact your individual instructor for information about coursework and grading policy.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation during in-class activities (10) Midterm evaluations and other in-class assignments (20), vocabulary quizzes (20)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	30	Homework assignments (30)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final Evaluation (20)	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	Great Writing 1, Fifth Edition. Keith S. Folse, April Muchmore-Vokoun & Elena Vestri Solomon; Cengage 2020; 978-0357020821
------	--

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13104401	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Writing II [対面]				
シラバス執筆(全員)	P.L. ストリックランド				
シラバス執筆(主)	P.L. ストリックランド				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you improve your writing skills and your ability to produce accurate written English. It will also help you to write more freely and clearly. You will master standard organizational patterns for sentences and paragraphs; plan, organize, draft, revise, and edit paragraphs; use grammar and vocabulary correctly; gain accuracy in your use of punctuation. A weekly Writing Journal will be kept. Students will write a paragraph per week on assigned topics to be submitted to Google Classroom. Google Classroom will be used for assignments and information about this course.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Write paragraphs (original, well-formed paragraphs of ~10 sentences including topic sentences, supporting details, and concluding sentences)
2. Edit paragraphs (peer editing as well as editing their own work based on teacher comments)
3. Use correct grammar in writing a variety of paragraph types
4. Build vocabulary (~150 CEFR A1/A2 vocabulary words and language terms to talk about grammar and writing)

## 授業計画

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

## 【第1回】

テーマ: Course introduction. Google Classroom registration and explanation.

内容・方法: Explanation of course goals and syllabus. Spring semester review. Explanation of Journal Writing and writing checklist. Intro to textbook. Journal Topic 1 (in class) and check. Submit on Google Classroom.

## 【第2回】

テーマ: Unit 7: Conjunction- And

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 2 (HWK)

## 【第3回】

テーマ: Unit 7: Conjunction- And

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 1 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 2 peer editing

## 【第4回】

テーマ: Unit 10: Simple and Compound Sentences

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 3 (HWK)

## 【第5回】

テーマ: Unit 10: Simple and Compound Sentences

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 2 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 3 peer editing

## 【第6回】

テーマ: Unit 11: Simple Past

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 4 (HWK)

## 【第7回】

テーマ: Unit 11: Simple Past

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 3 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 4 peer editing

## 【第8回】

テーマ: Mid-semester evaluation: review of Units 7, 10-11

内容・方法: Review Vocabulary & Writing test 1. Paragraph writing test 1 on 3 topics and peer editing.

## 【第9回】

テーマ: Unit 12: Complex Sentences

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 5 (HWK)

## 【第10回】

テーマ: Unit 12: Complex Sentences

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 4 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 5 peer editing

## 【第11回】

テーマ: Unit 13: Adverbs

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 6 (HWK)

## 【第12回】

テーマ： Unit 13: Adverbs

内容・方法： Vocabulary & Writing Quiz 5 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 6 peer editing

【第13回】

テーマ： Unit 14: The Present Progressive

内容・方法： Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 7 (HWK)

【第14回】

テーマ： Unit 14: The Present Progressive

内容・方法： Vocabulary & Writing Quiz 6 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 6 peer editing

【第15回】

テーマ： End-of-semester evaluation: review of Units 12-14

内容・方法： Review Vocabulary & Writing test 2. Paragraph writing test 2 on 3 topics and peer editing. Explanation of final examination: paragraph writing.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題：Review spring semester.

事後学修課題：Review, HWK. Journal assignment

【第2回】

事前学修課題：Review Unit

事後学修課題：Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第3回】

事前学修課題：Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題：Review, Grammar and writing assignments

【第4回】

事前学修課題：Review Unit

事後学修課題：Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第5回】

事前学修課題：Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題：Review, Grammar and writing assignments

【第6回】

事前学修課題：Review Unit

事後学修課題：Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第7回】

事前学修課題：Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題：Review, Grammar and writing assignments. Prepare for mid-semester evaluation

【第8回】

事前学修課題：Review for mid-semester evaluation.

事後学修課題：Review,

【第9回】

事前学修課題：Review Unit

事後学修課題：Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第10回】

事前学修課題：Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題：Review, Grammar and writing assignments

【第11回】

事前学修課題：Review Unit

事後学修課題：Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第12回】

事前学修課題：Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題：Review, Grammar and writing assignments

【第13回】

事前学修課題：Review Unit

事後学修課題：Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第14回】

事前学修課題：Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題：Review, Grammar and writing assignments. Prepare for end-of-semester evaluation

【第15回】

事前学修課題：Review for end-of-semester evaluation.

事後学修課題：Submit final examination paragraph writing.

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, writing assignments completed as homework, and in-class and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

### Grade Breakdown:

1. In-class activities and active participation (10%)
2. Vocabulary and writing quizzes (20%)
3. Textbook homework assignments (10%)
4. Journal Writing assignments (30%)
5. In-class evaluations (20%) and final examination (10%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	In-class activities and active participation (10%), vocabulary and writing quizzes (20%), Semester evaluations (20%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Textbook homework assignments (10%), Journal Writing assignments (30%).	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	10	Final examination (10%).	1, 3
その他	0	none	

テキスト	Great Writing Foundations, Keith S. Folse, 5th edition, 2019, National Geographic/Cengage Learning Company, ISBN: 978-0357020814
------	--

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is recommended that students take this course after having taken Writing I in the first semester.</p> <p>Notes:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</li> <li>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</li> <li>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</li> <li>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできませんが、欠席扱いとなる。</li> <li>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</li> </ol>
---------------	---



授業コード	13104402	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Writing II [対面]				
シラバス執筆(全員)	D.D. スコット				
シラバス執筆(主)	D.D. スコット				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you improve your writing skills and your ability to produce accurate written English. It will also help you to write more freely and clearly. You will master standard organizational patterns for sentences and paragraphs; plan, organize, draft, revise, and edit paragraphs; use grammar and vocabulary correctly; gain accuracy in your use of punctuation. A weekly Writing Journal will be kept. Students will write a paragraph per week on assigned topics to be submitted to Google Classroom. Google Classroom will be used for assignments and information about this course.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Write paragraphs (original, well-formed paragraphs of ~10 sentences including topic sentences, supporting details, and concluding sentences)
2. Edit paragraphs (peer editing as well as editing their own work based on teacher comments)
3. Use correct grammar in writing a variety of paragraph types
4. Build vocabulary (~150 CEFR A1/A2 vocabulary words and language terms to talk about grammar and writing)

## 授業計画

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

## 【第1回】

テーマ: Course introduction. Google Classroom registration and explanation.

内容・方法: Explanation of course goals and syllabus. Spring semester review. Explanation of Journal Writing and writing checklist. Intro to textbook. Journal Topic 1 (in class) and check. Submit on Google Classroom.

## 【第2回】

テーマ: Unit 7: Conjunction- And

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 2 (HWK)

## 【第3回】

テーマ: Unit 7: Conjunction- And

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 1 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 2 peer editing

## 【第4回】

テーマ: Unit 10: Simple and Compound Sentences

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 3 (HWK)

## 【第5回】

テーマ: Unit 10: Simple and Compound Sentences

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 2 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 3 peer editing

## 【第6回】

テーマ: Unit 11: Simple Past

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 4 (HWK)

## 【第7回】

テーマ: Unit 11: Simple Past

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 3 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 4 peer editing

## 【第8回】

テーマ: Mid-semester evaluation: review of Units 7, 10-11

内容・方法: Review Vocabulary & Writing test 1. Paragraph writing test 1 on 3 topics and peer editing.

## 【第9回】

テーマ: Unit 12: Complex Sentences

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 5 (HWK)

## 【第10回】

テーマ: Unit 12: Complex Sentences

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 4 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 5 peer editing

## 【第11回】

テーマ: Unit 13: Adverbs

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 6 (HWK)

## 【第12回】

テーマ： Unit 13: Adverbs

内容・方法： Vocabulary & Writing Quiz 5 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 6 peer editing

【第13回】

テーマ： Unit 14: The Present Progressive

内容・方法： Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 7 (HWK)

【第14回】

テーマ： Unit 14: The Present Progressive

内容・方法： Vocabulary & Writing Quiz 6 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 6 peer editing

【第15回】

テーマ： End-of-semester evaluation: review of Units 12-14

内容・方法： Review Vocabulary & Writing test 2. Paragraph writing test 2 on 3 topics and peer editing. Explanation of final examination: paragraph writing.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題：Review spring semester.

事後学修課題：Review, HWK. Journal assignment

【第2回】

事前学修課題：Review Unit

事後学修課題：Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第3回】

事前学修課題：Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題：Review, Grammar and writing assignments

【第4回】

事前学修課題：Review Unit

事後学修課題：Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第5回】

事前学修課題：Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題：Review, Grammar and writing assignments

【第6回】

事前学修課題：Review Unit

事後学修課題：Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第7回】

事前学修課題：Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題：Review, Grammar and writing assignments. Prepare for mid-semester evaluation

【第8回】

事前学修課題：Review for mid-semester evaluation.

事後学修課題：Review,

【第9回】

事前学修課題：Review Unit

事後学修課題：Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第10回】

事前学修課題：Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題：Review, Grammar and writing assignments

【第11回】

事前学修課題：Review Unit

事後学修課題：Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第12回】

事前学修課題：Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題：Review, Grammar and writing assignments

【第13回】

事前学修課題：Review Unit

事後学修課題：Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第14回】

事前学修課題：Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題：Review, Grammar and writing assignments. Prepare for end-of-semester evaluation

【第15回】

事前学修課題：Review for end-of-semester evaluation.

事後学修課題：Submit final examination paragraph writing.

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, writing assignments completed as homework, and in-class and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

### Grade Breakdown:

1. In-class activities and active participation (10%)
2. Vocabulary and writing quizzes (20%)
3. Textbook homework assignments (10%)
4. Journal Writing assignments (30%)
5. In-class evaluations (20%) and final examination (10%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	In-class activities and active participation (10%), vocabulary and writing quizzes (20%), Semester evaluations (20%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Textbook homework assignments (10%), Journal Writing assignments (30%).	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	10	Final examination (10%).	1, 3
その他	0	none	

テキスト	Great Writing Foundations, Keith S. Folse, 5th edition, 2019, National Geographic/Cengage Learning Company, ISBN: 978-0357020814
------	--

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is recommended that students take this course after having taken Writing I in the first semester.</p> <p>Notes:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</li> <li>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</li> <li>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</li> <li>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできませんが、欠席扱いとなる。</li> <li>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</li> </ol>
---------------	---

授業コード	13104403	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Writing II [対面]				
シラバス執筆(全員)	M.H. バナム				
シラバス執筆(主)	M.H. バナム				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you improve your writing skills and your ability to produce accurate written English. It will also help you to write more freely and clearly. You will master standard organizational patterns for sentences and paragraphs; plan, organize, draft, revise, and edit paragraphs; use grammar and vocabulary correctly; gain accuracy in your use of punctuation. A weekly Writing Journal will be kept. Students will write a paragraph per week on assigned topics to be submitted to Google Classroom. Google Classroom will be used for assignments and information about this course.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Write paragraphs (original, well-formed paragraphs of ~10 sentences including topic sentences, supporting details, and concluding sentences)
2. Edit paragraphs (peer editing as well as editing their own work based on teacher comments)
3. Use correct grammar in writing a variety of paragraph types
4. Build vocabulary (~150 CEFR A1/A2 vocabulary words and language terms to talk about grammar and writing)

## 授業計画

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

## 【第1回】

テーマ: Course introduction. Google Classroom registration and explanation.

内容・方法: Explanation of course goals and syllabus. Spring semester review. Explanation of Journal Writing and writing checklist. Intro to textbook. Journal Topic 1 (in class) and check. Submit on Google Classroom.

## 【第2回】

テーマ: Unit 7: Conjunction- And

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 2 (HWK)

## 【第3回】

テーマ: Unit 7: Conjunction- And

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 1 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 2 peer editing

## 【第4回】

テーマ: Unit 10: Simple and Compound Sentences

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 3 (HWK)

## 【第5回】

テーマ: Unit 10: Simple and Compound Sentences

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 2 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 3 peer editing

## 【第6回】

テーマ: Unit 11: Simple Past

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 4 (HWK)

## 【第7回】

テーマ: Unit 11: Simple Past

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 3 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 4 peer editing

## 【第8回】

テーマ: Mid-semester evaluation: review of Units 7, 10-11

内容・方法: Review Vocabulary & Writing test 1. Paragraph writing test 1 on 3 topics and peer editing.

## 【第9回】

テーマ: Unit 12: Complex Sentences

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 5 (HWK)

## 【第10回】

テーマ: Unit 12: Complex Sentences

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 4 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 5 peer editing

## 【第11回】

テーマ: Unit 13: Adverbs

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 6 (HWK)

## 【第12回】

テーマ： Unit 13: Adverbs

内容・方法： Vocabulary & Writing Quiz 5 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 6 peer editing

【第13回】

テーマ： Unit 14: The Present Progressive

内容・方法： Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 7 (HWK)

【第14回】

テーマ： Unit 14: The Present Progressive

内容・方法： Vocabulary & Writing Quiz 6 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 6 peer editing

【第15回】

テーマ： End-of-semester evaluation: review of Units 12-14

内容・方法： Review Vocabulary & Writing test 2. Paragraph writing test 2 on 3 topics and peer editing. Explanation of final examination: paragraph writing.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題：Review spring semester.

事後学修課題：Review, HWK. Journal assignment

【第2回】

事前学修課題：Review Unit

事後学修課題：Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第3回】

事前学修課題：Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題：Review, Grammar and writing assignments

【第4回】

事前学修課題：Review Unit

事後学修課題：Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第5回】

事前学修課題：Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題：Review, Grammar and writing assignments

【第6回】

事前学修課題：Review Unit

事後学修課題：Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第7回】

事前学修課題：Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題：Review, Grammar and writing assignments. Prepare for mid-semester evaluation

【第8回】

事前学修課題：Review for mid-semester evaluation.

事後学修課題：Review,

【第9回】

事前学修課題：Review Unit

事後学修課題：Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第10回】

事前学修課題：Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題：Review, Grammar and writing assignments

【第11回】

事前学修課題：Review Unit

事後学修課題：Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第12回】

事前学修課題：Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題：Review, Grammar and writing assignments

【第13回】

事前学修課題：Review Unit

事後学修課題：Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第14回】

事前学修課題：Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題：Review, Grammar and writing assignments. Prepare for end-of-semester evaluation

【第15回】

事前学修課題：Review for end-of-semester evaluation.

事後学修課題：Submit final examination paragraph writing.



## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, writing assignments completed as homework, and in-class and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

### Grade Breakdown:

1. In-class activities and active participation (10%)
2. Vocabulary and writing quizzes (20%)
3. Textbook homework assignments (10%)
4. Journal Writing assignments (30%)
5. In-class evaluations (20%) and final examination (10%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	In-class activities and active participation (10%), vocabulary and writing quizzes (20%), Semester evaluations (20%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Textbook homework assignments (10%), Journal Writing assignments (30%).	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	10	Final examination (10%).	1, 3
その他	0	none	

テキスト	Great Writing Foundations, Keith S. Folse, 5th edition, 2019, National Geographic/Cengage Learning Company, ISBN: 978-0357020814
------	--

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is recommended that students take this course after having taken Writing I in the first semester.</p> <p>Notes:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</li> <li>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</li> <li>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</li> <li>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできませんが、欠席扱いとなる。</li> <li>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</li> </ol>
---------------	---



授業コード	13104451	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Writing II [対面]				
シラバス執筆(全員)	P.L. ストリックランド				
シラバス執筆(主)	P.L. ストリックランド				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you improve your writing skills and your ability to produce accurate written English. It will also help you to write more freely and clearly. You will master standard organizational patterns for sentences and paragraphs; plan, organize, draft, revise, and edit paragraphs; use grammar and vocabulary correctly; gain accuracy in your use of punctuation.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Write paragraphs (original, well-formed paragraphs of ~10 sentences including topic sentences, supporting details, and concluding sentences)
2. Edit paragraphs (peer editing as well as editing their own work based on teacher comments)
3. Use correct grammar in writing a variety of paragraph types
4. Build vocabulary (~150 CEFR A2/B1 vocabulary words and language terms to talk about grammar and writing)

## 授業計画

【第 1 回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： Complex Sentences

【第 2 回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： Adverbs and Prepositions

【第 3 回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 1; Collocations and Parts of Speech

【第 4 回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： Editing & Unit Evaluation

【第 5 回】  
 テーマ： Unit 6  
 内容・方法： Time Phrases and Tenses

【第 6 回】  
 テーマ： Unit 6  
 内容・方法： Articles

【第 7 回】  
 テーマ： Unit 6  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 2; Modifiers

【第 8 回】  
 テーマ： Midterm Evaluation  
 内容・方法： Writing & Editing review, Unit Evaluation

【第 9 回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： Adjectival Clauses

【第 10 回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 3; Modals

【第 11 回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： Sentence Variety

【第 12 回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： Unit Evaluation

【第 13 回】  
 テーマ： Unit 8  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 4; Parts of a Paragraph

【第 14 回】  
 テーマ： Unit 8  
 内容・方法： Textbook review

【第 15 回】  
 テーマ： Unit 8  
 内容・方法： Final evaluation & writing

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

### 【第1回】

事前学修課題: None

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第2回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 134

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第3回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 146

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第4回】

事前学修課題: Review Unit 5 for test

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第5回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 160

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第6回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 168

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第7回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 176

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第8回】

前学修課題: Review Unit 6 for test.

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第9回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 189.

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第10回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 197.

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第11回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 204

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第12回】

事前学修課題: Review Unit 7 for test.

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第13回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 214

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第14回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 226

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第15回】

事前学修課題: Review Units 5-8 for final evaluation.

事後学修課題: None

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

Grade Breakdown:

- Active participation during in-class activities (10%)
- Midterm evaluations and other in-class assignments (20%)
- Vocabulary quizzes (20%)
- Homework assignments (30%)
- Final Evaluation (20%)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Please contact your individual instructor for information about coursework and grading policy.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation during in-class activities (10), Midterm evaluations and other in-class assignments (20), vocabulary quizzes (20)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	30	Homework assignments (30)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final Evaluation (20)	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	Great Writing 1, Fifth Edition. Keith S. Folse, April Muchmore-Vokoun & Elena Vestri Solomon; Cengage 2020; 978-0357020821
------	--

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance policy and notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13104452	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Writing II [対面]				
シラバス執筆(全員)	M. H. バナム				
シラバス執筆(主)	M. H. バナム				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you improve your writing skills and your ability to produce accurate written English. It will also help you to write more freely and clearly. You will master standard organizational patterns for sentences and paragraphs; plan, organize, draft, revise, and edit paragraphs; use grammar and vocabulary correctly; gain accuracy in your use of punctuation.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Write paragraphs (original, well-formed paragraphs of ~10 sentences including topic sentences, supporting details, and concluding sentences)
2. Edit paragraphs (peer editing as well as editing their own work based on teacher comments)
3. Use correct grammar in writing a variety of paragraph types
4. Build vocabulary (~150 CEFR A2/B1 vocabulary words and language terms to talk about grammar and writing)

## 授業計画

- 【第 1 回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： Complex Sentences
- 【第 2 回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： Adverbs and Prepositions
- 【第 3 回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 1; Collocations and Parts of Speech
- 【第 4 回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： Editing & Unit Evaluation
- 【第 5 回】  
 テーマ： Unit 6  
 内容・方法： Time Phrases and Tenses
- 【第 6 回】  
 テーマ： Unit 6  
 内容・方法： Articles
- 【第 7 回】  
 テーマ： Unit 6  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 2; Modifiers
- 【第 8 回】  
 テーマ： Midterm Evaluation  
 内容・方法： Writing & Editing review, Unit Evaluation
- 【第 9 回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： Adjectival Clauses
- 【第 10 回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 3; Modals
- 【第 11 回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： Sentence Variety
- 【第 12 回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： Unit Evaluation
- 【第 13 回】  
 テーマ： Unit 8  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 4; Parts of a Paragraph
- 【第 14 回】  
 テーマ： Unit 8  
 内容・方法： Textbook review
- 【第 15 回】  
 テーマ： Unit 8  
 内容・方法： Final evaluation & writing

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

### 【第1回】

事前学修課題: None

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第2回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 134

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第3回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 146

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第4回】

事前学修課題: Review Unit 5 for test

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第5回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 160

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第6回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 168

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第7回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 176

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第8回】

前学修課題: Review Unit 6 for test.

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第9回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 189.

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第10回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 197.

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第11回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 204

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第12回】

事前学修課題: Review Unit 7 for test.

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第13回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 214

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第14回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 226

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第15回】

事前学修課題: Review Units 5-8 for final evaluation.

事後学修課題: None

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

Grade Breakdown:

- Active participation during in-class activities (10%)
- Midterm evaluations and other in-class assignments (20%)
- Vocabulary quizzes (20%)
- Homework assignments (30%)
- Final Evaluation (20%)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Please contact your individual instructor for information about coursework and grading policy.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation during in-class activities (10), Midterm evaluations and other in-class assignments (20), vocabulary quizzes (20)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	30	Homework assignments (30)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final Evaluation (20)	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	Great Writing 1, Fifth Edition. Keith S. Folse, April Muchmore-Vokoun & Elena Vestri Solomon; Cengage 2020; 978-0357020821
------	--

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance policy and notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---



授業コード	13101401	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	英文法 I [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. J. カー				
シラバス執筆(主)	S. J. カー				
開講年次	カリキュラムによる	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

A solid understanding of grammar is essential for reading, writing, listening, and speaking English. This course is designed to improve students' knowledge and understanding of basic grammar and to enhance their four skills. In each class, students will review grammar topics and then engage in a variety of writing, reading and speaking activities in order to consolidate their grammar knowledge. Grammar topics include be verbs, general verbs, progressive tense, future tense, auxiliary verbs, nouns, articles, pronouns, prepositions, adjectives, adverbs, comparisons, imperatives, and exclamations. The goal is to acquire a solid working grammar ability through a variety of class activities. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

## 到達目標

1. Develop the language skills needed to communicate accurately, meaningfully, and appropriately.
2. Demonstrate understanding of grammar through term tests and final examination.
3. Build fluency and accuracy through grammar homework.
4. Students should be able demonstrate a basic understanding of English grammar through usage, and be able to do simple writing, reading and speaking activities.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Course Introduction and orientation. Google Classroom registration and explanation.  
 内容・方法: Introducing yourself
- 【第2回】  
 テーマ: Unit 1: The Verb Be  
 内容・方法: Affirmative Statements, Subject Pronouns
- 【第3回】  
 テーマ: Unit 2: The Verb Be  
 内容・方法: Yes/No Questions, Be + Adjective, Negative Statements
- 【第4回】  
 テーマ: Unit 3: The Verb Be  
 内容・方法: Informative Questions, It, and Prepositions of Location
- 【第5回】  
 テーマ: Term Test 1  
 内容・方法: Review of units studied in class and for homework. Term Test.
- 【第6回】  
 テーマ: Unit 4: Nouns  
 内容・方法: Count and Noncount Nouns
- 【第7回】  
 テーマ: Unit 4: Nouns  
 内容・方法: Be + Adjective + Noun
- 【第8回】  
 テーマ: Unit 5: The Verb Have  
 内容・方法: Statements, Questions, Answers
- 【第9回】  
 テーマ: Unit 5: The Verb Have  
 内容・方法: Some/Any
- 【第10回】  
 テーマ: Term Test 2  
 内容・方法:
- 【第11回】  
 テーマ: Unit 6: This/That/Those  
 内容・方法: Using each form correctly
- 【第12回】  
 テーマ: Unit 6: Possessives  
 内容・方法: Pronouns, Adjectives, Questions with whose
- 【第13回】  
 テーマ: Unit 7: There is/ There are  
 内容・方法: Asking and answering questions
- 【第14回】  
 テーマ: Unit 7: Articles  
 内容・方法: A/An versus The
- 【第15回】

テーマ : Term Test 3  
内容・方法 : Final examination explanation.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

### 【第1回】

事前学修課題 : Read the course outline. Buy the textbook.

事後学修課題 : Buy the textbook. Homework assignment.

### 【第2回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第3回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第4回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments. Prepare for term test 1

### 【第5回】

事前学修課題 : Review previous lessons for the term test 1.

事後学修課題 : Review your test errors and make corrections. Do the HWK assignments.

### 【第6回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第7回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第8回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第9回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments. Prepare for term test 2

### 【第10回】

事前学修課題 : Review previous lessons for the term test 2.

事後学修課題 : Review your test errors and make corrections. Do the HWK assignments.

### 【第11回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第12回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第13回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第14回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments. Prepare for term test 3

### 【第15回】

事前学修課題 : Review previous lessons for the term test 3.

事後学修課題 : Review your test errors and make corrections. Submit the final examination.

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

## 成績評価の方法・基準(方針)

The course grade breakdown is as follows:

1. Class participation and classwork activities (30%),
2. 3 term tests (30%)
3. Grammar homework assignments (20%)
4. Final Examination (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Class participation and classwork activities (30%), 3 term tests (30%).	1, 2, 4
授業外での評価	20	Grammar homework assignments(20%)	3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final Examination (20%)	2, 4
その他	0	none	

テキスト	Grammar Dimensions 1, 4th Edition, Diane Larsen-Freeman, 2008, National Geographic, Cengage Learning. ISBN: 978-1413027402
------	--

参考書	none
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13101402	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	英文法 I [対面]				
シラバス執筆(全員)	J. D. ラッセル				
シラバス執筆(主)	J. D. ラッセル				
開講年次	カリキュラムによる	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

A solid understanding of grammar is essential for reading, writing, listening, and speaking English. This course is designed to improve students' knowledge and understanding of basic grammar and to enhance their four skills. In each class, students will review grammar topics and then engage in a variety of writing, reading and speaking activities in order to consolidate their grammar knowledge. Grammar topics include be verbs, general verbs, progressive tense, future tense, auxiliary verbs, nouns, articles, pronouns, prepositions, adjectives, adverbs, comparisons, imperatives, and exclamations. The goal is to acquire a solid working grammar ability through a variety of class activities. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

## 到達目標

1. Develop the language skills needed to communicate accurately, meaningfully, and appropriately.
2. Demonstrate understanding of grammar through term tests and final examination.
3. Build fluency and accuracy through grammar homework.
4. Students should be able demonstrate a basic understanding of English grammar through usage, and be able to do simple writing, reading and speaking activities.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Course Introduction and orientation. Google Classroom registration and explanation.  
 内容・方法: Introducing yourself
- 【第2回】  
 テーマ: Unit 1: The Verb Be  
 内容・方法: Affirmative Statements, Subject Pronouns
- 【第3回】  
 テーマ: Unit 2: The Verb Be  
 内容・方法: Yes/No Questions, Be + Adjective, Negative Statements
- 【第4回】  
 テーマ: Unit 3: The Verb Be  
 内容・方法: Informative Questions, It, and Prepositions of Location
- 【第5回】  
 テーマ: Term Test 1  
 内容・方法: Review of units studied in class and for homework. Term Test.
- 【第6回】  
 テーマ: Unit 4: Nouns  
 内容・方法: Count and Noncount Nouns
- 【第7回】  
 テーマ: Unit 4: Nouns  
 内容・方法: Be + Adjective + Noun
- 【第8回】  
 テーマ: Unit 5: The Verb Have  
 内容・方法: Statements, Questions, Answers
- 【第9回】  
 テーマ: Unit 5: The Verb Have  
 内容・方法: Some/Any
- 【第10回】  
 テーマ: Term Test 2  
 内容・方法:
- 【第11回】  
 テーマ: Unit 6: This/That/Those  
 内容・方法: Using each form correctly
- 【第12回】  
 テーマ: Unit 6: Possessives  
 内容・方法: Pronouns, Adjectives, Questions with whose
- 【第13回】  
 テーマ: Unit 7: There is/ There are  
 内容・方法: Asking and answering questions
- 【第14回】  
 テーマ: Unit 7: Articles  
 内容・方法: A/An versus The
- 【第15回】

テーマ : Term Test 3  
内容・方法 : Final examination explanation.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

### 【第1回】

事前学修課題 : Read the course outline. Buy the textbook.

事後学修課題 : Buy the textbook. Homework assignment.

### 【第2回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第3回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第4回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments. Prepare for term test 1

### 【第5回】

事前学修課題 : Review previous lessons for the term test 1.

事後学修課題 : Review your test errors and make corrections. Do the HWK assignments.

### 【第6回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第7回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第8回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第9回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments. Prepare for term test 2

### 【第10回】

事前学修課題 : Review previous lessons for the term test 2.

事後学修課題 : Review your test errors and make corrections. Do the HWK assignments.

### 【第11回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第12回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第13回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第14回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments. Prepare for term test 3

### 【第15回】

事前学修課題 : Review previous lessons for the term test 3.

事後学修課題 : Review your test errors and make corrections. Submit the final examination.

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

## 成績評価の方法・基準(方針)

The course grade breakdown is as follows:

1. Class participation and classwork activities (30%),
2. 3 term tests (30%)
3. Grammar homework assignments (20%)
4. Final Examination (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Class participation and classwork activities (30%), 3 term tests (30%).	1, 2, 4
授業外での評価	20	Grammar homework assignments(20%)	3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final Examination (20%)	2, 4
その他	0	none	

テキスト	Grammar Dimensions 1, 4th Edition, Diane Larsen-Freeman, 2008, National Geographic, Cengage Learning. ISBN: 978-1413027402
------	--

参考書	none
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---



授業コード	13101451	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	英文法 I [対面]				
シラバス執筆(全員)	P.L. ストリックランド				
シラバス執筆(主)	P.L. ストリックランド				
開講年次	カリキュラムによる	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

Through this course students will work systematically through a grammar textbook, with the aim of understanding English grammar taught in English. The teacher will select at least 15 out of the first 30 units from the textbook to focus on. Grammar activities will include a focus on speaking aloud, read-and-look-up, group quizzes, and partner dictation activities in order to maintain a focus on communication and help students develop confidence in their speaking ability.

The course will also include a focus on writing; students will become familiar with a six-step writing process to produce essays, creative writing, and simple research reports. Students will regularly share their work with classmates, and practice discussion skills by focusing on follow-up questions. The course aims to have students build on their knowledge of paragraph writing to produce essays of multiple paragraphs. Students will write for real audiences by submitting work to the IEP Times publication.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Review familiar grammar patterns and learn new grammar usage through individual and pair work
2. Complete at least 15 out of the first 30 units in the textbook (teacher should select units based on students' needs and interests)
3. Apply grammar knowledge to produce accurate writing
4. Use a 6-step writing process (Brainstorm, Outline, Research, Rough Draft, Editing, Final Draft)
5. Improve grammatical accuracy in speaking by using grammatical patterns during speaking drills and short conversation activities.

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Course orientation

内容・方法: Introduce students to Grammar textbook, explain the importance of studying English grammar \*in English.\* Introduction to writing process (6 steps). Introduce activity types using one of the early units.

## 【第2回】

テーマ: Topic 1.1: Self-introduction / About my hometown

内容・方法: Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Writing topic brainstorming. Create a bullet-point outline of self-introduction. HW: Write a paragraph based on outline.

## 【第3回】

テーマ: Topic 1.2: Self-introduction / My new life at university (weekly schedule)

内容・方法: Share previous week's essay and discuss (follow-up questions). Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Writing topic brainstorming. Bullet-point outline. HW: Write a paragraph based on outline.

## 【第4回】

テーマ: Topic 1.3: Self-introduction / My short-term and long-term goals

内容・方法: Share previous week's essay and discuss (follow-up questions). Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Writing topic brainstorming. Bullet-point outline. HW: Write two short paragraphs based on outline.

## 【第5回】

テーマ: Topic 1.4 Evaluation 1: Self-introduction Final Draft

内容・方法: In-class review of Topic 1 paragraphs (double check teacher comments, correct and submit as a final draft for a grade). Speaking fluency activity: Summary of topic 1 essay (in groups without looking at script). Grammar review quiz.

## 【第6回】

テーマ: Topic 2.1 Talking about the past / Anecdote or personal story: Intro

内容・方法: Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Topic brainstorming. Bullet point outline for a three-paragraph essay. HW: Write the introduction paragraph

## 【第7回】

テーマ: Topic 2.2 Talking about the past / Anecdote: Body

内容・方法: Peer sharing / discussion. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Write rough draft of body paragraph in class, student-teacher conferencing.

## 【第8回】

テーマ: Topic 2.3 Talking about the past / Anecdote: Conclusion. Midterm grade check

内容・方法 : Peer sharing / discussion. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Write rough draft of concluding paragraph in class, student-teacher conferencing. Midterm grade check / reflection.

【第9回】

テーマ : Topic 2.4 Evaluation 2 / Anecdote or story: Final draft

内容・方法 : In-class review of Topic 2 paragraphs (double check teacher comments, correct and submit as a final draft for a grade). Speaking fluency activity: Summary of topic 2 essay (in groups without looking at script). Grammar review quiz. Submit final draft for IEP Times.

【第10回】

テーマ : Topic 3.1 Persuasive essay: How I will spend my summer (brainstorming & outline)

内容・方法 : This topic was previously used in the OIU English Essay Contest. Instructors should use it as an opportunity to introduce students to the contest and familiarize them with the rubrics, deadlines, etc. Topic brainstorming. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Bullet point outline for a four-paragraph essay: "How should students spend their summer break" HW: Research options for part-time work, internship, travel, etc.

【第11回】

テーマ : Topic 3.2 Persuasive essay: How to spend your summer break (intro)

内容・方法 : Peer sharing / discussion of outlines. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Write rough draft of intro paragraph in class, student-teacher conferencing.

【第12回】

テーマ : Topic 3.3 Persuasive essay: How to spend your summer break (body)

内容・方法 : Peer sharing / discussion. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Write rough draft of body paragraph 1 in class, student-teacher conferencing.

【第13回】

テーマ : Topic 3.4 Persuasive essay: How to spend your summer break (body)

内容・方法 : Peer sharing / discussion. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Write rough draft of body paragraph 2 in class, student-teacher conferencing.

【第14回】

テーマ : Topic 3.5 Persuasive essay: How to spend your summer break (conclusion). Final grade check / reflection.

内容・方法 : Peer sharing / discussion. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Write conclusion paragraph, student-teacher conferencing. Final grade check / reflection.

【第15回】

テーマ : Topic 3.6 Evaluation 3 / Final draft

内容・方法 : In-class review of Topic 3 paragraphs (double check teacher comments, correct and submit as a final draft, either in class or for homework). Speaking fluency activity: Summary of topic 3 essay (in groups without looking at script). Grammar review quiz.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題 : None

事後学修課題 : Review

【第2回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 1.1

【第3回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 1.2

【第4回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 1.3

【第5回】

事前学修課題 : Prepare for speaking & grammar evaluation.

事後学修課題 : Review

【第6回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 2.1

【第7回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 2.2

【第8回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 2.3

【第9回】

事前学修課題 : Prepare for speaking & grammar evaluation.

事後学修課題 : Review

【第10回】

事前学修課題: Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題: Review, completion and revision of in-class writing 3.1

【第11回】

事前学修課題: Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題: Review, completion and revision of in-class writing 3.2

【第12回】

事前学修課題: Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題: Review, completion and revision of in-class writing 3.3

【第13回】

事前学修課題: Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題: Review, completion and revision of in-class writing 3.4

【第14回】

事前学修課題: Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題: Review, preparation for final evaluation

【第15回】

事前学修課題: Review for final evaluation

事後学修課題: Final review assignment

課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly during counseling sessions and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class writing activities, grammar assignments completed as homework, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse cannot pass (see attendance policy below).

Grade Breakdown:

Active participation, in-class speaking and grammar activities (20%)

Weekly paragraph writing assignments (30%)

Writing evaluations (20%)

Grammar quizzes (10%)

Final Report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation, in-class grammar and speaking activities (20), Grammar quizzes (10), Writing evaluations (20)	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	30	Weekly paragraph writing assignments (30)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final report assignment (20)	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	None
------	------

参考書	Macmillan English Grammar In Context — Essential with Key; Michael Vince Macmillan Education (January 1, 2008), ISBN 978-1-4050-7051-5 Prints provided by instructor as necessary
-----	--

履修条件・他の科目との関連	Attendance Policy & Notes: 1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。 2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。 3) Regardless of automatic UNIPA settings, you may be marked late for arriving any time after class begins (even one minute). If you are late 3 times, it will be counted as one absence. UNIPAの自動設定にかかわらず、授業開始後に到着した場合(例えば1分でも)遅刻とみなされる可能性があります。遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。 4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.
---------------	---

履修条件・他の科目との関連

90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。

5) Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop.  
充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。

授業コード	13101452	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	英文法 I [対面]				
シラバス執筆(全員)	M. H. バナム				
シラバス執筆(主)	M. H. バナム				
開講年次	カリキュラムによる	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

Through this course students will work systematically through a grammar textbook, with the aim of understanding English grammar taught in English. The teacher will select at least 15 out of the first 30 units from the textbook to focus on. Grammar activities will include a focus on speaking aloud, read-and-look-up, group quizzes, and partner dictation activities in order to maintain a focus on communication and help students develop confidence in their speaking ability.

The course will also include a focus on writing; students will become familiar with a six-step writing process to produce essays, creative writing, and simple research reports. Students will regularly share their work with classmates, and practice discussion skills by focusing on follow-up questions. The course aims to have students build on their knowledge of paragraph writing to produce essays of multiple paragraphs. Students will write for real audiences by submitting work to the IEP Times publication.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Review familiar grammar patterns and learn new grammar usage through individual and pair work
2. Complete at least 15 out of the first 30 units in the textbook (teacher should select units based on students' needs and interests)
3. Apply grammar knowledge to produce accurate writing
4. Use a 6-step writing process (Brainstorm, Outline, Research, Rough Draft, Editing, Final Draft)
5. Improve grammatical accuracy in speaking by using grammatical patterns during speaking drills and short conversation activities.

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Course orientation

内容・方法: Introduce students to Grammar textbook, explain the importance of studying English grammar \*in English.\* Introduction to writing process (6 steps). Introduce activity types using one of the early units.

## 【第2回】

テーマ: Topic 1.1: Self-introduction / About my hometown

内容・方法: Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Writing topic brainstorming. Create a bullet-point outline of self-introduction. HW: Write a paragraph based on outline.

## 【第3回】

テーマ: Topic 1.2: Self-introduction / My new life at university (weekly schedule)

内容・方法: Share previous week's essay and discuss (follow-up questions). Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Writing topic brainstorming. Bullet-point outline. HW: Write a paragraph based on outline.

## 【第4回】

テーマ: Topic 1.3: Self-introduction / My short-term and long-term goals

内容・方法: Share previous week's essay and discuss (follow-up questions). Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Writing topic brainstorming. Bullet-point outline. HW: Write two short paragraphs based on outline.

## 【第5回】

テーマ: Topic 1.4 Evaluation 1: Self-introduction Final Draft

内容・方法: In-class review of Topic 1 paragraphs (double check teacher comments, correct and submit as a final draft for a grade). Speaking fluency activity: Summary of topic 1 essay (in groups without looking at script). Grammar review quiz.

## 【第6回】

テーマ: Topic 2.1 Talking about the past / Anecdote or personal story: Intro

内容・方法: Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Topic brainstorming. Bullet point outline for a three-paragraph essay. HW: Write the introduction paragraph

## 【第7回】

テーマ: Topic 2.2 Talking about the past / Anecdote: Body

内容・方法: Peer sharing / discussion. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Write rough draft of body paragraph in class, student-teacher conferencing.

## 【第8回】

テーマ: Topic 2.3 Talking about the past / Anecdote: Conclusion. Midterm grade check

内容・方法 : Peer sharing / discussion. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Write rough draft of concluding paragraph in class, student-teacher conferencing. Midterm grade check / reflection.

【第9回】

テーマ : Topic 2.4 Evaluation 2 / Anecdote or story: Final draft

内容・方法 : In-class review of Topic 2 paragraphs (double check teacher comments, correct and submit as a final draft for a grade). Speaking fluency activity: Summary of topic 2 essay (in groups without looking at script). Grammar review quiz. Submit final draft for IEP Times.

【第10回】

テーマ : Topic 3.1 Persuasive essay: How I will spend my summer (brainstorming & outline)

内容・方法 : This topic was previously used in the OIU English Essay Contest. Instructors should use it as an opportunity to introduce students to the contest and familiarize them with the rubrics, deadlines, etc. Topic brainstorming. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Bullet point outline for a four-paragraph essay: "How should students spend their summer break" HW: Research options for part-time work, internship, travel, etc.

【第11回】

テーマ : Topic 3.2 Persuasive essay: How to spend your summer break (intro)

内容・方法 : Peer sharing / discussion of outlines. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Write rough draft of intro paragraph in class, student-teacher conferencing.

【第12回】

テーマ : Topic 3.3 Persuasive essay: How to spend your summer break (body)

内容・方法 : Peer sharing / discussion. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Write rough draft of body paragraph 1 in class, student-teacher conferencing.

【第13回】

テーマ : Topic 3.4 Persuasive essay: How to spend your summer break (body)

内容・方法 : Peer sharing / discussion. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Write rough draft of body paragraph 2 in class, student-teacher conferencing.

【第14回】

テーマ : Topic 3.5 Persuasive essay: How to spend your summer break (conclusion). Final grade check / reflection.

内容・方法 : Peer sharing / discussion. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Write conclusion paragraph, student-teacher conferencing. Final grade check / reflection.

【第15回】

テーマ : Topic 3.6 Evaluation 3 / Final draft

内容・方法 : In-class review of Topic 3 paragraphs (double check teacher comments, correct and submit as a final draft, either in class or for homework). Speaking fluency activity: Summary of topic 3 essay (in groups without looking at script). Grammar review quiz.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題 : None

事後学修課題 : Review

【第2回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 1.1

【第3回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 1.2

【第4回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 1.3

【第5回】

事前学修課題 : Prepare for speaking & grammar evaluation.

事後学修課題 : Review

【第6回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 2.1

【第7回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 2.2

【第8回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 2.3

【第9回】

事前学修課題 : Prepare for speaking & grammar evaluation.

事後学修課題 : Review



【第10回】

事前学修課題: Prepare to speak about previous week's topic.  
 事後学修課題: Review, completion and revision of in-class writing 3.1

【第11回】

事前学修課題: Prepare to speak about previous week's topic.  
 事後学修課題: Review, completion and revision of in-class writing 3.2

【第12回】

事前学修課題: Prepare to speak about previous week's topic.  
 事後学修課題: Review, completion and revision of in-class writing 3.3

【第13回】

事前学修課題: Prepare to speak about previous week's topic.  
 事後学修課題: Review, completion and revision of in-class writing 3.4

【第14回】

事前学修課題: Prepare to speak about previous week's topic.  
 事後学修課題: Review, preparation for final evaluation

【第15回】

事前学修課題: Review for final evaluation  
 事後学修課題: Final review assignment

課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly during counseling sessions and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class writing activities, grammar assignments completed as homework, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse cannot pass (see attendance policy below).

Grade Breakdown:

Active participation, in-class speaking and grammar activities (20%)  
 Weekly paragraph writing assignments (30%)  
 Writing evaluations (20%)  
 Grammar quizzes (10%)  
 Final Report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation, in-class grammar and speaking activities (20), Grammar quizzes (10), Writing evaluations (20)	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	30	Weekly paragraph writing assignments (30)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final report assignment (20)	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	None
------	------

参考書	Macmillan English Grammar In Context — Essential with Key; Michael Vince Macmillan Education (January 1, 2008), ISBN 978-1-4050-7051-5 Prints provided by instructor as necessary
-----	--

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.                  詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).                  5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) Regardless of automatic UNIPA settings, you may be marked late for arriving any time after class begins (even one minute). If you are late 3 times, it will be counted as one absence.                  UNIPAの自動設定にかかわらず、授業開始後に到着した場合(例えば1分でも)遅刻とみなされる可能性があります。遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.</p>
---------------	--

履修条件・他の科目との関連

90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。

5) Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop.  
充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。

授業コード	13101501	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	英文法Ⅱ [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. J. カー				
シラバス執筆(主)	S. J. カー				
開講年次	カリキュラムによる	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

A solid understanding of grammar is essential for reading, writing, listening, and speaking English. This course is designed to improve students' knowledge and understanding of basic grammar and to enhance their four skills. In each class, students will review grammar topics and then engage in a variety of writing, reading and speaking activities in order to consolidate their grammar knowledge. Grammar topics include be verbs, general verbs, progressive tense, future tense, auxiliary verbs, nouns, articles, pronouns, prepositions, adjectives, adverbs, comparisons, imperatives, and exclamations. The goal is to acquire a solid working grammar ability through a variety of class activities. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

## 到達目標

1. Develop the language skills needed to communicate accurately, meaningfully, and appropriately.
2. Demonstrate understanding of grammar through term tests and final examination.
3. Build fluency and accuracy through grammar homework.
4. Students should be able demonstrate a basic understanding of English grammar through usage, and be able to do simple writing, reading and speaking activities.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Course Introduction and orientation. Google Classroom registration and explanation.  
 内容・方法: Introducing yourself
- 【第2回】  
 テーマ: Unit 1: The Verb Be  
 内容・方法: Affirmative Statements, Subject Pronouns
- 【第3回】  
 テーマ: Unit 2: The Verb Be  
 内容・方法: Yes/No Questions, Be + Adjective, Negative Statements
- 【第4回】  
 テーマ: Unit 3: The Verb Be  
 内容・方法: Informative Questions, It, and Prepositions of Location
- 【第5回】  
 テーマ: Term Test 1  
 内容・方法: Review of units studied in class and for homework. Term Test.
- 【第6回】  
 テーマ: Unit 4: Nouns  
 内容・方法: Count and Noncount Nouns
- 【第7回】  
 テーマ: Unit 4: Nouns  
 内容・方法: Be + Adjective + Noun
- 【第8回】  
 テーマ: Unit 5: The Verb Have  
 内容・方法: Statements, Questions, Answers
- 【第9回】  
 テーマ: Unit 5: The Verb Have  
 内容・方法: Some/Any
- 【第10回】  
 テーマ: Term Test 2  
 内容・方法:
- 【第11回】  
 テーマ: Unit 6: This/That/Those  
 内容・方法: Using each form correctly
- 【第12回】  
 テーマ: Unit 6: Possessives  
 内容・方法: Pronouns, Adjectives, Questions with whose
- 【第13回】  
 テーマ: Unit 7: There is/ There are  
 内容・方法: Asking and answering questions
- 【第14回】  
 テーマ: Unit 7: Articles  
 内容・方法: A/An versus The
- 【第15回】

テーマ : Term Test 3  
内容・方法 : Final examination explanation.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

### 【第1回】

事前学修課題 : Read the course outline. Buy the textbook.

事後学修課題 : Buy the textbook. Homework assignment.

### 【第2回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第3回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第4回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments. Prepare for term test 1

### 【第5回】

事前学修課題 : Review previous lessons for the term test 1.

事後学修課題 : Review your test errors and make corrections. Do the HWK assignments.

### 【第6回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第7回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第8回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第9回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments. Prepare for term test 2

### 【第10回】

事前学修課題 : Review previous lessons for the term test 2.

事後学修課題 : Review your test errors and make corrections. Do the HWK assignments.

### 【第11回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第12回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第13回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第14回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments. Prepare for term test 3

### 【第15回】

事前学修課題 : Review previous lessons for the term test 3.

事後学修課題 : Review your test errors and make corrections. Submit the final examination.

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

## 成績評価の方法・基準(方針)

The course grade breakdown is as follows:

1. Class participation and classwork activities (30%),
2. 3 term tests (30%)
3. Grammar homework assignments (20%)
4. Final Examination (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Class participation and classwork activities (30%), 3 term tests (30%).	1, 2, 4
授業外での評価	20	Grammar homework assignments(20%)	3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final Examination (20%)	2, 4
その他	0	none	

テキスト	Grammar Dimensions 1, 4th Edition, Diane Larsen-Freeman, 2008, National Geographic, Cengage Learning. ISBN: 978-1413027402
------	--

参考書	none
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13101502	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	英文法Ⅱ [対面]				
シラバス執筆(全員)	J. D. ラッセル				
シラバス執筆(主)	J. D. ラッセル				
開講年次	カリキュラムによる	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

A solid understanding of grammar is essential for reading, writing, listening, and speaking English. This course is designed to improve students' knowledge and understanding of basic grammar and to enhance their four skills. In each class, students will review grammar topics and then engage in a variety of writing, reading and speaking activities in order to consolidate their grammar knowledge. Grammar topics include be verbs, general verbs, progressive tense, future tense, auxiliary verbs, nouns, articles, pronouns, prepositions, adjectives, adverbs, comparisons, imperatives, and exclamations. The goal is to acquire a solid working grammar ability through a variety of class activities. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

## 到達目標

1. Develop the language skills needed to communicate accurately, meaningfully, and appropriately.
2. Demonstrate understanding of grammar through term tests and final examination.
3. Build fluency and accuracy through grammar homework.
4. Students should be able demonstrate a basic understanding of English grammar through usage, and be able to do simple writing, reading and speaking activities.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Course Introduction and orientation. Google Classroom registration and explanation.  
 内容・方法: Introducing yourself
- 【第2回】  
 テーマ: Unit 1: The Verb Be  
 内容・方法: Affirmative Statements, Subject Pronouns
- 【第3回】  
 テーマ: Unit 2: The Verb Be  
 内容・方法: Yes/No Questions, Be + Adjective, Negative Statements
- 【第4回】  
 テーマ: Unit 3: The Verb Be  
 内容・方法: Informative Questions, It, and Prepositions of Location
- 【第5回】  
 テーマ: Term Test 1  
 内容・方法: Review of units studied in class and for homework. Term Test.
- 【第6回】  
 テーマ: Unit 4: Nouns  
 内容・方法: Count and Noncount Nouns
- 【第7回】  
 テーマ: Unit 4: Nouns  
 内容・方法: Be + Adjective + Noun
- 【第8回】  
 テーマ: Unit 5: The Verb Have  
 内容・方法: Statements, Questions, Answers
- 【第9回】  
 テーマ: Unit 5: The Verb Have  
 内容・方法: Some/Any
- 【第10回】  
 テーマ: Term Test 2  
 内容・方法:
- 【第11回】  
 テーマ: Unit 6: This/That/Those  
 内容・方法: Using each form correctly
- 【第12回】  
 テーマ: Unit 6: Possessives  
 内容・方法: Pronouns, Adjectives, Questions with whose
- 【第13回】  
 テーマ: Unit 7: There is/ There are  
 内容・方法: Asking and answering questions
- 【第14回】  
 テーマ: Unit 7: Articles  
 内容・方法: A/An versus The
- 【第15回】



テーマ : Term Test 3  
内容・方法 : Final examination explanation.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

### 【第1回】

事前学修課題 : Read the course outline. Buy the textbook.

事後学修課題 : Buy the textbook. Homework assignment.

### 【第2回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第3回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第4回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments. Prepare for term test 1

### 【第5回】

事前学修課題 : Review previous lessons for the term test 1.

事後学修課題 : Review your test errors and make corrections. Do the HWK assignments.

### 【第6回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第7回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第8回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第9回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments. Prepare for term test 2

### 【第10回】

事前学修課題 : Review previous lessons for the term test 2.

事後学修課題 : Review your test errors and make corrections. Do the HWK assignments.

### 【第11回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第12回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第13回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第14回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments. Prepare for term test 3

### 【第15回】

事前学修課題 : Review previous lessons for the term test 3.

事後学修課題 : Review your test errors and make corrections. Submit the final examination.

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

## 成績評価の方法・基準(方針)

The course grade breakdown is as follows:

1. Class participation and classwork activities (30%),
2. 3 term tests (30%)
3. Grammar homework assignments (20%)
4. Final Examination (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Class participation and classwork activities (30%), 3 term tests (30%).	1, 2, 4
授業外での評価	20	Grammar homework assignments(20%)	3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final Examination (20%)	2, 4
その他	0	none	

テキスト	Grammar Dimensions 1, 4th Edition, Diane Larsen-Freeman, 2008, National Geographic, Cengage Learning. ISBN: 978-1413027402
------	--

参考書	none
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13101551	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	英文法Ⅱ [対面]				
シラバス執筆(全員)	P.L. ストリックランド				
シラバス執筆(主)	P.L. ストリックランド				
開講年次	カリキュラムによる	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

Through this course students will work systematically through a grammar textbook, with the aim of understanding English grammar taught in English. The teacher will select at least 15 out of the latter 30 units from the textbook to focus on. Grammar activities will include a focus on speaking aloud, read-and-look-up, group quizzes, and partner dictation activities in order to maintain a focus on communication and help students develop confidence in their speaking ability.

The course will also include a focus on writing; students will become familiar with a six-step writing process to produce essays, creative writing, and simple research reports. Students will regularly share their work with classmates, and practice speaking skills by focusing on follow-up questions. The course aims to have students build on their knowledge of paragraph writing to produce essays of multiple paragraphs. Students will write for real audiences by submitting work to the IEP Times publication.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Review familiar grammar patterns and learn new grammar usage through individual and pair work
2. Complete at least 15 units from the latter half of the textbook (teacher should select units based on students' needs and interests)
3. Apply grammar knowledge to produce accurate writing
4. Use a 6-step writing process (Brainstorm, Outline, Research, Rough Draft, Editing, Final Draft)
5. Improve grammatical accuracy in speaking by using grammatical patterns during speaking drills and short conversation activities.

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Review Summer & Course Goals. Topic 1.1 Intro & Brainstorming

内容・方法: Grammar, Writing Process Review. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Topic brainstorming: "Short-term and long-term study abroad programs." HW: Research about study abroad options, Bullet point outline for a four-paragraph essay.

## 【第2回】

テーマ: Topic 1.2 Research essay: Study abroad programs (research & intro)

内容・方法: Peer sharing / discussion of outlines. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Continue research, write rough draft of intro paragraph (reasons to study abroad) in class, student-teacher conferencing. Contact IEP upperclassmen who participated in a study abroad program the previous semester for interviews. IEP coordinator can provide a list of contacts.

## 【第3回】

テーマ: Topic 1.3 Research essay: Study abroad programs (body)

内容・方法: Peer sharing / discussion. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Write rough draft of body paragraphs in class (short-term and long-term study abroad programs), student-teacher conferencing.

## 【第4回】

テーマ: Topic 1.4 Research essay: Study abroad programs (conclusion)

内容・方法: Peer sharing / discussion. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Write conclusion paragraph (which study abroad program is most interesting to you and why), student-teacher conferencing.

## 【第5回】

テーマ: Topic 1.5 Evaluation 1 / Study abroad programs: Final draft

内容・方法: In-class review of Topic 1 paragraphs (double check teacher comments, correct and submit as a final draft for a grade). Speaking fluency activity: Oral summary of topic 1 essay (in groups without looking at script). Grammar review quiz.

## 【第6回】

テーマ: Topic 2.1 - Creative writing (IEP Times English Haiku Assignment)

内容・方法: Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Topic brainstorming. Complete Haiku worksheet #1 - Analyzing English Haiku & favorite seasons

## 【第7回】

テーマ: Topic 2.2 - Creative writing

内容・方法: Peer sharing / discussion. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Complete Haiku worksheet #2 - Brainstorm ideas and begin Haiku

## 【第8回】

テーマ: Topic 2.3 - Creative writing. Midterm grade check

内容・方法 : Peer sharing / discussion. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Finish Haiku and complete paragraph explanation rough draft. Teacher conferencing, midterm grade check / reflection.

【第9回】

テーマ : Topic 2.4 Evaluation 2

内容・方法 : In-class review of Haiku & paragraphs (double check teacher comments, correct and submit). Speaking fluency activity: Recitation of Haiku and explanation (in groups without looking at script). Grammar review quiz. Submit final draft for IEP Times.

【第10回】

テーマ : Topic 3.1 Self-selected writing project - Topic brainstorming

内容・方法 : Topic brainstorming. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activities).

【第11回】

テーマ : Topic 3.2 Self-selected writing project - Topic research & outlining

内容・方法 : Peer sharing / discussion. Topic research and outline. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activities).

【第12回】

テーマ : Topic 3.3 Self-selected writing project - 1st draft

内容・方法 : Peer sharing / discussion. Continue topic research and write 1st draft based on outline. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activities).

【第13回】

テーマ : Topic 3.4 Self-selected writing project - Editing & revising

内容・方法 : Peer sharing / discussion. Peer editing. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activities)

【第14回】

テーマ : Topic 3.5 Self-selected writing project - Final draft & grade check

内容・方法 : In-class review of writing project (double check teacher comments, correct and submit as a final draft, either in class or for homework). Grammar review quiz. Final grade check / reflection.

【第15回】

テーマ : Final writing project presentations / discussion

内容・方法 : Project presentations

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題 : None

事後学修課題 : Review

【第2回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 1.1

【第3回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 1.2

【第4回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 1.3

【第5回】

事前学修課題 : Prepare for speaking & grammar evaluation.

事後学修課題 : Review

【第6回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 2.1

【第7回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 2.2

【第8回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 2.3

【第9回】

事前学修課題 : Prepare for speaking & grammar evaluation.

事後学修課題 : Review

【第10回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 3.1

【第11回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 3.2

【第12回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 3.3

【第13回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week' s topic.  
 事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 3.4  
 【第14回】  
 事前学修課題 : Prepare to speak about previous week' s topic.  
 事後学修課題 : Review, preparation for final evaluation  
 【第15回】  
 事前学修課題 : Review for final evaluation  
 事後学修課題 : Final review assignment

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly during counseling sessions and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class writing activities, grammar assignments completed as homework, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse cannot pass (see attendance policy below).

Grade Breakdown:

Active participation, in-class speaking and grammar activities (20%)  
 Weekly paragraph writing assignments (30%)  
 Writing evaluations (20%)  
 Grammar quizzes (10%)  
 Final Report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation, in-class grammar and speaking activities (20), Grammar quizzes (10), Writing evaluations (20)	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	30	Weekly paragraph writing assignments (30)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final report assignment (20)	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	None
------	------

参考書	Macmillan English Grammar In Context— Essential with Key; Michael Vince Macmillan Education (January 1, 2008), ISBN 978-1-4050-7051-5 Prints provided by instructor as necessary
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp;Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.        詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).        5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) Regardless of automatic UNIPA settings, you may be marked late for arriving any time after class begins (even one minute). If you are late 3 times, it will be counted as one absence.        UNIPAの自動設定にかかわらず、授業開始後に到着した場合(例えば1分でも)遅刻とみなされることがあります。遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.        90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop.        充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。</p>
---------------	--



授業コード	13101552	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	英文法Ⅱ [対面]				
シラバス執筆(全員)	M. H. バナム				
シラバス執筆(主)	M. H. バナム				
開講年次	カリキュラムによる	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

Through this course students will work systematically through a grammar textbook, with the aim of understanding English grammar taught in English. The teacher will select at least 15 out of the latter 30 units from the textbook to focus on. Grammar activities will include a focus on speaking aloud, read-and-look-up, group quizzes, and partner dictation activities in order to maintain a focus on communication and help students develop confidence in their speaking ability.

The course will also include a focus on writing; students will become familiar with a six-step writing process to produce essays, creative writing, and simple research reports. Students will regularly share their work with classmates, and practice speaking skills by focusing on follow-up questions. The course aims to have students build on their knowledge of paragraph writing to produce essays of multiple paragraphs. Students will write for real audiences by submitting work to the IEP Times publication.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Review familiar grammar patterns and learn new grammar usage through individual and pair work
2. Complete at least 15 units from the latter half of the textbook (teacher should select units based on students' needs and interests)
3. Apply grammar knowledge to produce accurate writing
4. Use a 6-step writing process (Brainstorm, Outline, Research, Rough Draft, Editing, Final Draft)
5. Improve grammatical accuracy in speaking by using grammatical patterns during speaking drills and short conversation activities.

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Review Summer & Course Goals. Topic 1.1 Intro & Brainstorming

内容・方法: Grammar, Writing Process Review. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Topic brainstorming: "Short-term and long-term study abroad programs." HW: Research about study abroad options, Bullet point outline for a four-paragraph essay.

## 【第2回】

テーマ: Topic 1.2 Research essay: Study abroad programs (research & intro)

内容・方法: Peer sharing / discussion of outlines. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Continue research, write rough draft of intro paragraph (reasons to study abroad) in class, student-teacher conferencing. Contact IEP upperclassmen who participated in a study abroad program the previous semester for interviews. IEP coordinator can provide a list of contacts.

## 【第3回】

テーマ: Topic 1.3 Research essay: Study abroad programs (body)

内容・方法: Peer sharing / discussion. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Write rough draft of body paragraphs in class (short-term and long-term study abroad programs), student-teacher conferencing.

## 【第4回】

テーマ: Topic 1.4 Research essay: Study abroad programs (conclusion)

内容・方法: Peer sharing / discussion. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Write conclusion paragraph (which study abroad program is most interesting to you and why), student-teacher conferencing.

## 【第5回】

テーマ: Topic 1.5 Evaluation 1 / Study abroad programs: Final draft

内容・方法: In-class review of Topic 1 paragraphs (double check teacher comments, correct and submit as a final draft for a grade). Speaking fluency activity: Oral summary of topic 1 essay (in groups without looking at script). Grammar review quiz.

## 【第6回】

テーマ: Topic 2.1 - Creative writing (IEP Times English Haiku Assignment)

内容・方法: Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Topic brainstorming. Complete Haiku worksheet #1 - Analyzing English Haiku & favorite seasons

## 【第7回】

テーマ: Topic 2.2 - Creative writing

内容・方法: Peer sharing / discussion. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Complete Haiku worksheet #2 - Brainstorm ideas and begin Haiku

## 【第8回】

テーマ: Topic 2.3 - Creative writing. Midterm grade check



内容・方法 : Peer sharing / discussion. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Finish Haiku and complete paragraph explanation rough draft. Teacher conferencing, midterm grade check / reflection.

【第9回】

テーマ : Topic 2.4 Evaluation 2

内容・方法 : In-class review of Haiku & paragraphs (double check teacher comments, correct and submit). Speaking fluency activity: Recitation of Haiku and explanation (in groups without looking at script). Grammar review quiz. Submit final draft for IEP Times.

【第10回】

テーマ : Topic 3.1 Self-selected writing project - Topic brainstorming

内容・方法 : Topic brainstorming. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activities).

【第11回】

テーマ : Topic 3.2 Self-selected writing project - Topic research & outlining

内容・方法 : Peer sharing / discussion. Topic research and outline. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activities).

【第12回】

テーマ : Topic 3.3 Self-selected writing project - 1st draft

内容・方法 : Peer sharing / discussion. Continue topic research and write 1st draft based on outline. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activities).

【第13回】

テーマ : Topic 3.4 Self-selected writing project - Editing & revising

内容・方法 : Peer sharing / discussion. Peer editing. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activities)

【第14回】

テーマ : Topic 3.5 Self-selected writing project - Final draft & grade check

内容・方法 : In-class review of writing project (double check teacher comments, correct and submit as a final draft, either in class or for homework). Grammar review quiz. Final grade check / reflection.

【第15回】

テーマ : Final writing project presentations / discussion

内容・方法 : Project presentations

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題 : None

事後学修課題 : Review

【第2回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 1.1

【第3回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 1.2

【第4回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 1.3

【第5回】

事前学修課題 : Prepare for speaking & grammar evaluation.

事後学修課題 : Review

【第6回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 2.1

【第7回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 2.2

【第8回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 2.3

【第9回】

事前学修課題 : Prepare for speaking & grammar evaluation.

事後学修課題 : Review

【第10回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 3.1

【第11回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 3.2

【第12回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 3.3

【第13回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week' s topic.  
 事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 3.4  
 【第14回】  
 事前学修課題 : Prepare to speak about previous week' s topic.  
 事後学修課題 : Review, preparation for final evaluation  
 【第15回】  
 事前学修課題 : Review for final evaluation  
 事後学修課題 : Final review assignment

#### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly during counseling sessions and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

#### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class writing activities, grammar assignments completed as homework, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse cannot pass (see attendance policy below).

Grade Breakdown:

Active participation, in-class speaking and grammar activities (20%)  
 Weekly paragraph writing assignments (30%)  
 Writing evaluations (20%)  
 Grammar quizzes (10%)  
 Final Report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation, in-class grammar and speaking activities (20), Grammar quizzes (10), Writing evaluations (20)	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	30	Weekly paragraph writing assignments (30)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final report assignment (20)	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	None
------	------

参考書	Macmillan English Grammar In Context— Essential with Key; Michael Vince Macmillan Education (January 1, 2008), ISBN 978-1-4050-7051-5 Prints provided by instructor as necessary
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp;Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.        詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).        5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) Regardless of automatic UNIPA settings, you may be marked late for arriving any time after class begins (even one minute). If you are late 3 times, it will be counted as one absence.        UNIPAの自動設定にかかわらず、授業開始後に到着した場合(例えば1分でも)遅刻とみなされることがあります。遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.        90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop.        充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。</p>
---------------	--

授業コード	13104701	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Integrated English I [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. E. リオン				
シラバス執筆(主)	A. E. リオン				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this class, you will develop your English listening and reading skills in order to improve understanding of how English is used in business and professional situations. This course will also introduce you to strategies to improve performance on the TOEIC test. Specifically, you will do the following:

- Learn the structure and format of the TOEIC Listening and Reading sections
- Actively use test-taking strategies for each section
- Study a variety of grammatical forms and vocabulary commonly used in professional communication
- Regularly practice TOEIC questions and take practice tests

Several class meetings may be used to hold joint events such as orientations, group presentations, explanations of study abroad programs and the TOEIC-IP Test

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Improve listening and reading skills for professional situations
2. Build knowledge of vocabulary and grammatical structures used in business communication
3. Apply their knowledge and skills to the TOEIC Listening and Reading test

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：IEP Orientation  
 内容・方法：Explanation of TOEIC Listening and Reading Test
- 【第2回】  
 テーマ：Unit 1 Photographs  
 内容・方法：Textbook pages 9-16,
- 【第3回】  
 テーマ：Unit 2 Question Response  
 内容・方法：Textbook pages 17-22
- 【第4回】  
 テーマ：Unit 3 Short Conversations  
 内容・方法：Textbook pages 23-30
- 【第5回】  
 テーマ：Unit 4 Short Talks  
 内容・方法：Textbook pages 31-38
- 【第6回】  
 テーマ：Review  
 内容・方法：Textbook Review
- 【第7回】  
 テーマ：Evaluation  
 内容・方法：Practice TOEIC Test A (Listening)
- 【第8回】  
 テーマ：Joint Class  
 内容・方法：Group presentations and discussion. Midterm grade check & reflection.
- 【第9回】  
 テーマ：Unit 5 Incomplete Sentences  
 内容・方法：Textbook pages 39-45
- 【第10回】  
 テーマ：Unit 6 Text Completion  
 内容・方法：Textbook pages 46-55
- 【第11回】  
 テーマ：Unit 7 Reading Comprehension  
 内容・方法：Textbook pages 56-65.
- 【第12回】  
 テーマ：Evaluation  
 内容・方法：Practice TOEIC Test A (Reading)
- 【第13回】  
 テーマ：Review  
 内容・方法：Textbook Review
- 【第14回】  
 テーマ：Final Evaluation  
 内容・方法：TOEIC Review Test 1, Review of semester. Final grade check & reflection.

**【第15回】**

テーマ： Joint Class (This class will be used to hold the TOEIC-IP Test)

内容・方法： TOEIC-IP Test

**事前事後の学習**

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

**【第1回】**

事前学修課題： Purchase the Textbook

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第2回】**

事前学修課題： Pre-study pages 9-16

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第3回】**

事前学修課題： Pre-study pages 17-22

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第4回】**

事前学修課題： Pre-study pages 23-30

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第5回】**

事前学修課題 Pre-study pages 31-38

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第6回】**

事前学修課題： Review Textbook, study for Practice Test

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第7回】**

事前学修課題： Review Textbook

事後学修課題： Review vocabulary and strategies, prepare for Joint Class

**【第8回】**

事前学修課題： Pre-study pages 39-45

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第9回】**

事前学修課題： Pre-study pages 46-55

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第10回】**

事前学修課題： Pre-study pages 56-65

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第11回】**

事前学修課題： Review Photographs and Complete Sentences

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第12回】**

事前学修課題： Review Textbook, study for Practice Test

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第13回】**

事前学修課題： Review Conversations, Talks, and Reading Comprehension

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第14回】**

事前学修課題： Review for Final Evaluation

事後学修課題： Prepare for TOEIC-IP

**【第15回】**

事前学修課題： Prepare for TOEIC-IP

事後学修課題： Final Evaluation Report

**課題に対するフィードバックの方法**

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

**成績評価の方法・基準(方針)**

As described below, grades will be calculated based on assignments completed in and out of class, in-class vocabulary quizzes, and reading skills evaluation. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

Grade Breakdown:

Active participation and in-class work (40)

TOEIC practice exam sections (20)

Homework assignments (30)

Final Evaluation (10)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Active participation and in-class work (40), TOEIC practice exam sections (20)	1, 2, 3
授業外での評価	30	Homework assignments (30)	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	Final Evaluation	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	Tactics for the TOEIC® Test, Reading and Listening Test, Introductory Course: Student's Book Grant Trew. 2007 Oxford University Press. ISBN: 978-0-19-452976-1
------	---

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance policy &amp; notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13104702	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Integrated English I [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. ハティング				
シラバス執筆(主)	S. ハティング				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this class, you will develop your English listening and reading skills in order to improve understanding of how English is used in business and professional situations. This course will also introduce you to strategies to improve performance on the TOEIC test. Specifically, you will do the following:

- Learn the structure and format of the TOEIC Listening and Reading sections
- Actively use test-taking strategies for each section
- Study a variety of grammatical forms and vocabulary commonly used in professional communication
- Regularly practice TOEIC questions and take practice tests

Several class meetings may be used to hold joint events such as orientations, group presentations, explanations of study abroad programs and the TOEIC-IP Test

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Improve listening and reading skills for professional situations
2. Build knowledge of vocabulary and grammatical structures used in business communication
3. Apply their knowledge and skills to the TOEIC Listening and Reading test

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：IEP Orientation  
 内容・方法：Explanation of TOEIC Listening and Reading Test
- 【第2回】  
 テーマ：Unit 1 Photographs  
 内容・方法：Textbook pages 9-16,
- 【第3回】  
 テーマ：Unit 2 Question Response  
 内容・方法：Textbook pages 17-22
- 【第4回】  
 テーマ：Unit 3 Short Conversations  
 内容・方法：Textbook pages 23-30
- 【第5回】  
 テーマ：Unit 4 Short Talks  
 内容・方法：Textbook pages 31-38
- 【第6回】  
 テーマ：Review  
 内容・方法：Textbook Review
- 【第7回】  
 テーマ：Evaluation  
 内容・方法：Practice TOEIC Test A (Listening)
- 【第8回】  
 テーマ：Joint Class  
 内容・方法：Group presentations and discussion. Midterm grade check & reflection.
- 【第9回】  
 テーマ：Unit 5 Incomplete Sentences  
 内容・方法：Textbook pages 39-45
- 【第10回】  
 テーマ：Unit 6 Text Completion  
 内容・方法：Textbook pages 46-55
- 【第11回】  
 テーマ：Unit 7 Reading Comprehension  
 内容・方法：Textbook pages 56-65.
- 【第12回】  
 テーマ：Evaluation  
 内容・方法：Practice TOEIC Test A (Reading)
- 【第13回】  
 テーマ：Review  
 内容・方法：Textbook Review
- 【第14回】  
 テーマ：Final Evaluation  
 内容・方法：TOEIC Review Test 1, Review of semester. Final grade check & reflection.



**【第15回】**

テーマ： Joint Class (This class will be used to hold the TOEIC-IP Test)

内容・方法： TOEIC-IP Test

**事前事後の学習**

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

**【第1回】**

事前学修課題： Purchase the Textbook

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第2回】**

事前学修課題： Pre-study pages 9-16

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第3回】**

事前学修課題： Pre-study pages 17-22

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第4回】**

事前学修課題： Pre-study pages 23-30

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第5回】**

事前学修課題 Pre-study pages 31-38

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第6回】**

事前学修課題： Review Textbook, study for Practice Test

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第7回】**

事前学修課題： Review Textbook

事後学修課題： Review vocabulary and strategies, prepare for Joint Class

**【第8回】**

事前学修課題： Pre-study pages 39-45

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第9回】**

事前学修課題： Pre-study pages 46-55

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第10回】**

事前学修課題： Pre-study pages 56-65

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第11回】**

事前学修課題： Review Photographs and Complete Sentences

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第12回】**

事前学修課題： Review Textbook, study for Practice Test

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第13回】**

事前学修課題： Review Conversations, Talks, and Reading Comprehension

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第14回】**

事前学修課題： Review for Final Evaluation

事後学修課題： Prepare for TOEIC-IP

**【第15回】**

事前学修課題： Prepare for TOEIC-IP

事後学修課題： Final Evaluation Report

**課題に対するフィードバックの方法**

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

**成績評価の方法・基準(方針)**

As described below, grades will be calculated based on assignments completed in and out of class, in-class vocabulary quizzes, and reading skills evaluation. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

Grade Breakdown:

Active participation and in-class work (40)

TOEIC practice exam sections (20)

Homework assignments (30)

Final Evaluation (10)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Active participation and in-class work (40), TOEIC practice exam sections (20)	1, 2, 3
授業外での評価	30	Homework assignments (30)	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	Final Evaluation	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	Tactics for the TOEIC® Test, Reading and Listening Test, Introductory Course: Student's Book Grant Trew. 2007 Oxford University Press. ISBN: 978-0-19-452976-1
------	---

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance policy &amp; notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13104801	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Integrated English II [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. E. リオン				
シラバス執筆(主)	A. E. リオン				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this class, you will develop your English listening and reading skills in order to improve understanding of how English is used in business and professional situations. This course will also introduce you to strategies to improve performance on the TOEIC test. Specifically, you will do the following:

- Learn the structure and format of the TOEIC Listening and Reading sections
- Actively use test-taking strategies for each section
- Study a variety of grammatical forms and vocabulary commonly used in professional communication
- Regularly practice TOEIC questions and take practice tests

Several class meetings may be used to hold joint events such as orientations, group presentations, explanations of study abroad programs and the TOEIC-IP Test

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Improve listening and reading skills for professional situations
2. Build knowledge of vocabulary and grammatical structures used in business communication
3. Apply their knowledge and skills to the TOEIC Listening and Reading test

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Review summer TOEIC results, Unit 8 Photographs  
 内容・方法: Textbook pages 66-72
- 【第2回】  
 テーマ: Possible student exchange activity (Nanyang Polytech)  
 内容・方法: Textbook pages 66-72
- 【第3回】  
 テーマ: Unit 9 Question-Response  
 内容・方法: Textbook pages 73-79
- 【第4回】  
 テーマ: Unit 10 Short Conversations  
 内容・方法: Textbook pages 80-86
- 【第5回】  
 テーマ: Unit 11 Short Talks  
 内容・方法: Textbook pages 87-93
- 【第6回】  
 テーマ: Review  
 内容・方法: Textbook Review
- 【第7回】  
 テーマ: Evaluation  
 内容・方法: Practice TOEIC Test B (Listening)
- 【第8回】  
 テーマ: Unit 12 Incomplete Sentences  
 内容・方法: Textbook pages 94-101
- 【第9回】  
 テーマ: Unit 13 Text Completion  
 内容・方法: Textbook pages 102-111
- 【第10回】  
 テーマ: Unit 14 Reading Comprehension  
 内容・方法: Textbook pages 112-121
- 【第11回】  
 テーマ: Evaluation  
 内容・方法: Practice TOEIC Test B (Reading)
- 【第12回】  
 テーマ: Review  
 内容・方法: Review textbook and practice tests
- 【第13回】  
 テーマ: Review  
 内容・方法: Review Test 2 in class, group activities
- 【第14回】  
 テーマ: TOEIC-IP  
 内容・方法: (This class will be used to hold the TOEIC-IP Test)

**【第15回】**

テーマ : Semester Review

内容・方法 : Final grade check, reflection, and goal setting.

**事前事後の学習**

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

**【第1回】**

事前学修課題 : Prepare report on summer projects

事後学修課題 : Review

**【第2回】**

事前学修課題 : Pre-study pages 66-72

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第3回】**

事前学修課題 : Pre-study pages 73-79

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第4回】**

事前学修課題 : Pre-study pages 80-86

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第5回】**

事前学修課題 : Pre-study pages 87-93

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第6回】**

事前学修課題 : Review Textbook, study for Practice Test

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第7回】**

事前学修課題 : Review Textbook

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第8回】**

事前学修課題 : Pre-study pages 94-101

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第9回】**

事前学修課題 : Pre-study pages 102-111

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第10回】**

事前学修課題 : Pre-study pages 112-121

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第11回】**

事前学修課題 : Review Photographs and Complete Sentences

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第12回】**

事前学修課題 : Review Textbook, study for Practice Test

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第13回】**

事前学修課題 : Review for TOEIC-IP

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第14回】**

事前学修課題 : Review Conversations, Talks, and Reading Comprehension

事後学修課題 : None

**【第15回】**

事前学修課題 : Review Textbook, study for Practice Test

事後学修課題 : Final reflection report

**課題に対するフィードバックの方法**

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

**成績評価の方法・基準(方針)**

As described below, grades will be calculated based on assignments completed in and out of class, in-class vocabulary quizzes, and reading skills evaluation. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

Grade Breakdown:

Active participation and in-class work (40)

TOEIC practice exam sections (20)

Homework assignments (30)

Final Evaluation (10)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Active participation and in-class work (40), TOEIC practice exam sections (20)	1, 2, 3
授業外での評価	30	Homework assignments (30)	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	Final Evaluation (10)	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	Tactics for the TOEIC® Test, Reading and Listening Test, Introductory Course: Student's Book Grant Trew. 2007 Oxford University Press. ISBN: 978-0-19-452976-1
------	---

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance policy &amp; notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13104802	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Integrated English II [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. ハティング				
シラバス執筆(主)	S. ハティング				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this class, you will develop your English listening and reading skills in order to improve understanding of how English is used in business and professional situations. This course will also introduce you to strategies to improve performance on the TOEIC test. Specifically, you will do the following:

- Learn the structure and format of the TOEIC Listening and Reading sections
- Actively use test-taking strategies for each section
- Study a variety of grammatical forms and vocabulary commonly used in professional communication
- Regularly practice TOEIC questions and take practice tests

Several class meetings may be used to hold joint events such as orientations, group presentations, explanations of study abroad programs and the TOEIC-IP Test

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Improve listening and reading skills for professional situations
2. Build knowledge of vocabulary and grammatical structures used in business communication
3. Apply their knowledge and skills to the TOEIC Listening and Reading test

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Review summer TOEIC results, Unit 8 Photographs  
 内容・方法: Textbook pages 66-72
- 【第2回】  
 テーマ: Possible student exchange activity (Nanyang Polytech)  
 内容・方法: Textbook pages 66-72
- 【第3回】  
 テーマ: Unit 9 Question-Response  
 内容・方法: Textbook pages 73-79
- 【第4回】  
 テーマ: Unit 10 Short Conversations  
 内容・方法: Textbook pages 80-86
- 【第5回】  
 テーマ: Unit 11 Short Talks  
 内容・方法: Textbook pages 87-93
- 【第6回】  
 テーマ: Review  
 内容・方法: Textbook Review
- 【第7回】  
 テーマ: Evaluation  
 内容・方法: Practice TOEIC Test B (Listening)
- 【第8回】  
 テーマ: Unit 12 Incomplete Sentences  
 内容・方法: Textbook pages 94-101
- 【第9回】  
 テーマ: Unit 13 Text Completion  
 内容・方法: Textbook pages 102-111
- 【第10回】  
 テーマ: Unit 14 Reading Comprehension  
 内容・方法: Textbook pages 112-121
- 【第11回】  
 テーマ: Evaluation  
 内容・方法: Practice TOEIC Test B (Reading)
- 【第12回】  
 テーマ: Review  
 内容・方法: Review textbook and practice tests
- 【第13回】  
 テーマ: Review  
 内容・方法: Review Test 2 in class, group activities
- 【第14回】  
 テーマ: TOEIC-IP  
 内容・方法: (This class will be used to hold the TOEIC-IP Test)



**【第15回】**

テーマ : Semester Review

内容・方法 : Final grade check, reflection, and goal setting.

**事前事後の学習**

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

**【第1回】**

事前学修課題 : Prepare report on summer projects

事後学修課題 : Review

**【第2回】**

事前学修課題 : Pre-study pages 66-72

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第3回】**

事前学修課題 : Pre-study pages 73-79

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第4回】**

事前学修課題 : Pre-study pages 80-86

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第5回】**

事前学修課題 : Pre-study pages 87-93

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第6回】**

事前学修課題 : Review Textbook, study for Practice Test

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第7回】**

事前学修課題 : Review Textbook

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第8回】**

事前学修課題 : Pre-study pages 94-101

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第9回】**

事前学修課題 : Pre-study pages 102-111

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第10回】**

事前学修課題 : Pre-study pages 112-121

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第11回】**

事前学修課題 : Review Photographs and Complete Sentences

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第12回】**

事前学修課題 : Review Textbook, study for Practice Test

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第13回】**

事前学修課題 : Review for TOEIC-IP

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第14回】**

事前学修課題 : Review Conversations, Talks, and Reading Comprehension

事後学修課題 : None

**【第15回】**

事前学修課題 : Review Textbook, study for Practice Test

事後学修課題 : Final reflection report

**課題に対するフィードバックの方法**

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

**成績評価の方法・基準(方針)**

As described below, grades will be calculated based on assignments completed in and out of class, in-class vocabulary quizzes, and reading skills evaluation. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

Grade Breakdown:

Active participation and in-class work (40)

TOEIC practice exam sections (20)

Homework assignments (30)

Final Evaluation (10)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Active participation and in-class work (40), TOEIC practice exam sections (20)	1, 2, 3
授業外での評価	30	Homework assignments (30)	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	Final Evaluation (10)	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	Tactics for the TOEIC® Test, Reading and Listening Test, Introductory Course: Student's Book Grant Trew. 2007 Oxford University Press. ISBN: 978-0-19-452976-1
------	---

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance policy &amp; notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13086701	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	中国語Ⅲ a [対面]				
シラバス執筆(全員)	宋 穎				
シラバス執筆(主)	宋 穎				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

準中級レベルの中国語の文法・語彙を身につけ、「自分の言葉で」会話できる力を養う。  
1年生で学んだ中国語から一歩進んで、準中級の会話スタイルのテキストの学習と練習を通して、中国語の会話のしくみを理解して「自分のことばで」会話できるように訓練します。また、テキストの内容を通して、ことばの文化背景についても知識を深めます。

## 到達目標

1. 中国語の語彙を増やすとともに文法の仕組みを理解すること。
2. 様々な場面に相応しい中国語の会話ができる能力が身につけること。
3. 言葉の文化背景についても客観的な知識を持つこと。

## 授業計画

- 第1回 オリエンテーション 本授業の特徴、目的及び授業方法など  
 第2回 1課 単語、会話「自我介绍」本文の解説と会話の表現練習  
 第3回 1課 ポイント(動詞の「上」など4項目)の理解を会話の表現練習  
 第4回 2課 単語、会話「找工作」本文の解説と会話の表現練習授業計画  
 第5回 2課 ポイント(動詞の「進行表現」など4項目)の理解を会話の表現練習  
 第6回 第1課+第2課の復習、補充練習また小テスト  
 第7回 3課 会話「我的新工作」本文の解説と会話の表現練習  
 第8回 3課 ポイント(動詞の「方位詞」～上“など4項目)の理解を会話の表現練習  
 第9回 4課 会話「我们学校的图书馆」本文の解説と会話の表現練習  
 第10回 4課 ポイント(動詞の「“听说”“听～说”など4項目)の理解を会話の表現練習  
 第11回 第3課+第4課の復習、補充練習また小テスト  
 第12回 第5課 会話「我们学校的图书馆」本文の解説と会話の表現練習  
 第13回 第5課 ポイント(「“听说”“听～说”など4項目)の理解を会話の表現練習  
 第14回 第5課の復習、補充練習また小テスト  
 第15回 今学期のまとめ

この科目は後期も6課から継続して学習します。テキストは全12課に各課・巻末の2種類の練習問題がセットになっていますので、進度に合わせて適宜活用します。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

予習は、テキストをよむとか単語を調べて覚える  
 復習は、新たに習ったものを復習し、定着させる。また、あたえられた課題をこなす。

## 課題に対するフィードバックの方法

試験後、希望者に説明し、試験用紙を返却する。

## 成績評価の方法・基準(方針)

授業への取り組み方、テスト、宿題などの平常成績とテストなどの総合評価。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	語彙と文法の理解、授業中の質問に対する回答など	1, 2, 3
授業外での評価	10	予習、復習等の宿題	1
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	授業内の小テスト	1, 2, 3
その他	10	本学期の学習内容によって総合的に判断する	1, 2, 3

## テキスト

準中級中国語(会話編) 奥村佳代子・塩山正純・張軼欧 金星堂出版社  
 ISBN978-4-7647-0711-5C1087 ¥2300

参考書

履修条件・他の科目との関連

「中国語Ⅰ」と「中国語Ⅱ」を履修した者を対象とする。  
「中国語Ⅳ」の同時履修が望ましい。

授業コード	13086702	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	中国語Ⅲ a [対面]				
シラバス執筆(全員)	鄭 以君				
シラバス執筆(主)	鄭 以君				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

これまで習ってきた中国語の発音や基礎文法、句型等を復習しながら、基本的な文法事項の理解や暗記のみならず、習得したものを応用できるように授業を進めていく。また、この講義では「聞く・読む・話す・書く」の四基本技能全般の能力養成を重視する。特に中国留学が決まった人のために、より高度な文法事項を習得していく。

尚、語学的なもの他に、留学時に中国の現地で体験する中国の文化や現在の社会事情などを紹介し、中国社会全体に対する興味を育てる。

## 到達目標

1. 中級レベルの中国語の文法事項の習得
2. 中級レベルの中国語の文章が読解できる
3. 中国語検定3級レベルの能力を獲得する

## 授業計画

\* 月曜日1限. 2限は同一教材を使って以下の通りに進めていく.

- 【第1回】  
 テーマ：この授業の狙いと目標の説明  
 内容・方法：この授業についてのオリエンテーションと到達目標の説明
- 【第2回】  
 テーマ：第8課の新出単語と文法問題の理解  
 内容・方法：第8課の文法問題と例文の解説をする。
- 【第3回】  
 テーマ：第8課文法の応用練習と本文の読解&ドリル  
 内容・方法：第8課の練習問題を使って応用練習し、読解理解をする。
- 【第4回】  
 テーマ：第9課の新出単語と文法問題の理解  
 内容・方法：第9課の文法問題と例文の解説をする。
- 【第5回】  
 テーマ：第9課文法の応用練習と本文の読解&ドリル  
 内容・方法：第9課の練習問題を使って応用練習し、読解理解をする。
- 【第6回】  
 テーマ：第10課の新出単語と文法問題の理解  
 内容・方法：第10課の文法問題と例文の解説をする。
- 【第7回】  
 テーマ：第10課のまとめと考査についての説明  
 内容・方法：第8～9課の考査についての説明。
- 【第8回】  
 テーマ：第11課の新出単語と文法問題の理解  
 内容・方法：第11課の文法問題と例文の解説をする。
- 【第9回】  
 テーマ：第11課文法の応用練習と本文の読解&ドリル  
 内容・方法：第11課の練習問題を使って応用練習し、読解理解をする。
- 【第10回】  
 テーマ：第12課の新出単語と文法問題の理解  
 内容・方法：第12課の文法問題と例文の解説をする。
- 【第11回】  
 テーマ：第12課文法の応用練習と本文の読解&ドリル  
 内容・方法：第12課の練習問題を使って応用練習し、読解理解をする。
- 【第12回】  
 テーマ：第13課の新出単語と文法問題の理解  
 内容・方法：第13課の文法問題と例文の解説をする。
- 【第13回】  
 テーマ：第13課文法の応用練習と本文の読解&ドリル  
 内容・方法：第13課の練習問題を使って応用練習し、読解理解をする。
- 【第14回】  
 テーマ：第14課の新出単語と文法問題の理解  
 内容・方法：第14課の文法問題と例文の解説をする。
- 【第15回】  
 テーマ：第14課文法の応用練習と本文の読解&ドリル  
 内容・方法：第14課の練習問題を使って応用練習し、読解理解をする。
- 【第16回】

テーマ：第3回のまとめと考査についての説明  
内容・方法：第12～13課の考査についての説明。

【第17回】

テーマ：第14課の新出単語と文法問題の理解  
内容・方法：第14課の文法問題と例文の解説をする。

【第18回】

テーマ：第14課文法の応用練習と本文の読解&ドリル  
内容・方法：第14課の練習問題を使って応用練習し、読解理解をする。

【第19回】

テーマ：第15課の新出単語と文法問題の理解  
内容・方法：第15課の文法問題と例文の解説をする。

【第20回】

テーマ：第15課文法の応用練習と本文の読解&ドリル  
内容・方法：第15課の練習問題を使って応用練習し、読解理解をする。

【第21回】

テーマ：第4回のまとめと考査についての説明  
内容・方法：第14～15課の考査についての説明。

【第22回】

テーマ：第16課の新出単語と文法問題の理解  
内容・方法：第16課の文法問題と例文の解説をする。

【第23回】

テーマ：第16課文法の応用練習と本文の読解&ドリル  
内容・方法：第16課の練習問題を使って応用練習し、読解理解をする。

【第24回】

テーマ：第17課の新出単語と文法問題の理解  
内容・方法：第17課の文法問題と例文の解説をする。

【第25回】

テーマ：第17課文法の応用練習と本文の読解&ドリル  
内容・方法：第17課の練習問題を使って応用練習し、読解理解をする。

【第26回】

テーマ：第5回のまとめと考査についての説明  
内容・方法：第16～17課の考査についての説明。

【第27回】

テーマ：第18課文法の応用練習と本文の読解&ドリル  
内容・方法：第18課の練習問題を使って応用練習し、読解理解をする。

【第28回】

テーマ：第18課文法の応用練習と本文の読解&ドリル  
内容・方法：第18課の練習問題を使って応用練習し、読解理解をする。

【第29回】

テーマ：総合考査についての説明  
内容・方法：第8～18課のまとめ

【第30回】

テーマ：総合到達度考査に備える質疑応答・総合復習  
内容・方法：第8課～第18課の本文及び読解理解についての総合考査をする。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。

【第1回】

- ①事前学修課題：これまで習ってきた内容を復習し、確認する。
- ②事後学修課題：授業で説明されたことを確認する。

【第2回】

- ①事前学修課題：第8課の本文と練習問題を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、復習する。

【第3回】

- ①事前学修課題：第8課の練習問題と読解内容を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、すぐに応用できるよう復習する。

【第4回】

- ①事前学修課題：第9課の本文と練習問題を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、復習する。

【第5回】

- ①事前学修課題：第9課の練習問題と読解内容を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、すぐに応用できるよう復習する。

【第6回】

- ①事前学修課題：第1回考査に備え、第8課～第9課について復習する。
- ②事後学修課題：考査についての説明を聞いて、まだ理解できていないところを再確認する。

【第7回】

- ①事前学修課題：第10課の本文と練習問題を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、復習する。

【第8回】

- ①事前学修課題：第10課の練習問題と読解内容を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、すぐに応用できるよう復習する。

【第9回】

- ①事前学修課題：第11課の本文と練習問題を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、復習する。



【第10回】

- ①事前学修課題：第11課の練習問題と読解内容を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、すぐに応用できるよう復習する。

【第11回】

- ①事前学修課題：第2回考査に備え、第10課～第11課について復習する。
- ②事後学修課題：考査についての説明を聞いて、まだ理解できていないところを再確認する。

【第12回】

- ①事前学修課題：第12課の本文と練習問題を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、復習する。

【第13回】

- ①事前学修課題：第12課の練習問題と読解内容を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、すぐに応用できるよう復習する。

【第14回】

- ①事前学修課題：第13課の本文と練習問題を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、復習する。

【第15回】

- ①事前学修課題：第13課の練習問題と読解内容を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、すぐに応用できるよう復習する。

【第16回】

- ①事前学修課題：第3回考査に備え、第12課～第13課について復習する。
- ②事後学修課題：考査についての説明を聞いて、まだ理解できていないところを再確認する。

【第17回】

- ①事前学修課題：第14課の練習問題と読解内容を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、すぐに応用できるよう復習する。

【第18回】

- ①事前学修課題：第14課の本文と練習問題を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、復習する。

【第19回】

- ①事前学修課題：第15課の練習問題と読解内容を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、すぐに応用できるよう復習する。

【第20回】

- ①事前学修課題：第15課の本文と練習問題を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、復習する。

【第21回】

- ①事前学修課題：第4回考査に備え、第14課～第15課について復習する。
- ②事後学修課題：考査についての説明を聞いて、まだ理解できていないところを再確認する。

【第22回】

- ①事前学修課題：第16課の本文と練習問題を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、復習する。

【第23回】

- ①事前学修課題：第16課の練習問題と読解内容を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、すぐに応用できるよう復習する。

【第24回】

- ①事前学修課題：第17課の本文と練習問題を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、復習する。

【第25回】

- ①事前学修課題：第17課の練習問題と読解内容を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、すぐに応用できるよう復習する。

【第26回】

- ①事前学修課題：第5回考査に備え、第16課～第17課について復習する。
- ②事後学修課題：考査についての説明を聞いて、まだ理解できていないところを再確認する。

【第27回】

- ①事前学修課題：第18課の本文と練習問題を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、復習する。

【第28回】

- ①事前学修課題：第18課の練習問題と読解内容を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、すぐに応用できるよう復習する。

【第29回】

- ①事前学修課題：総合考査に備える復習、第8～18課の内容を総合的に予習する。
- ②事後学修課題：考査についての説明を聞いて、まだ理解できていないところを再確認する。

【第30回】

- ①事前学修課題：ここまで学習した内容を復習し、総合到達度考査に備える。
- ②事後学修課題：総合到達度考査で気づいた問題点を再確認し、練習する。

課題に対するフィードバックの方法

考査などを採点后、速やかに返還し間違いやすいところや、理解が不十分なところを説明する。

成績評価の方法・基準(方針)

授業参加の態度及び事前事後学修状況、課題の完成度と目標の到達状況による総合評価とする。

成績評価の種類

評価割合 (%)

評価方法・割合

評価対象となる到達目標

授業内での評価

30%

授業参加の態度及び授業中での練習問題などの出来具合によって評価する。

1. 2. 3.

授業外での評価

10%

事前事後の学習状況によって評価する。

1. 2. 3.

期末試験

40%

総合考査と期末試験の成績によって評価する。

1. 2. 3.

定期試験

0

その他

20%

提出した課題の完成度によって評価する。

1. 2. 3.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	授業参加の態度及び授業中での練習問題などの出来具合によって評価する。	1, 2, 3
授業外での評価	10	事前事後の学習状況によって評価する。	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	授業内テストと期末レポートの成績によって評価する。	1, 2, 3
その他	20	提出した課題の完成度によって評価する。	1, 2, 3

テキスト	引き続き下記の教材を使用する： 【大学生のための—中級中国語②⑩回】(第8課～) 杉野元子・黄漢青著 / 白帝社
------	---

参考書	必要に応じて別途指示する
-----	--------------

履修条件・他の科目との関連	この授業は中国語概論Ⅱ(月2限と連携して行われるので、一方でも無断欠席すると理解できなくなるため、遅刻や無断欠席はしないこと。
---------------	---

授業コード	13086801	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	中国語Ⅲb [対面]				
シラバス執筆(全員)	宋 穎				
シラバス執筆(主)	宋 穎				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

準中級レベルの中国語の文法・語彙を身につけ、「自分の言葉で」会話できる力を養う。  
1年生で学んだ中国語から一歩進んで、準中級の会話スタイルのテキストの学習と練習を通して、中国語の会話のしくみを理解して「自分のことばで」会話できるように訓練します。また、テキストの内容を通して、ことばの文化背景についても知識を深めます。

## 到達目標

1. 中国語の語彙を増やすとともに文法の仕組みを理解すること。
2. 様々な場面に相応しい中国語の会話ができる能力が身につけること。
3. 言葉の文化背景についても客観的な知識を持つこと。

## 授業計画

- 第1回 オリエンテーション 前期内容の復習  
 第2回 6課 単語、会話「考试后的放松」本文の解説と会話の表現練習  
 第3回 6課 ポイント(“连也/都~”など4項目)の理解を会話の表現練習  
 第4回 7課 単語、会話「暑假生活」本文の解説と会話の表現練習  
 第5回 7課 ポイント(使役「让」など4項目)の理解を会話の表現練習  
 第6回 6課+7課の補足練習、小テストなど  
 第7回 8課 単語、会話「一天实习」本文の解説と会話の表現練習 授業計画  
 第8回 8課 ポイント(「会~的」など4項目)の理解を会話の表現練習  
 第9回 9課 単語、会話「做PPT报告」本文の解説と会話の表現練習  
 第10回 9課 ポイント(結果補語 動詞+“成”など4項目)の理解を会話の表現練習  
 第11回 8課+9課の補足練習、小テストなど  
 第12回 10課 単語、会話「过圣诞节」本文の解説と会話の表現練習  
 第13回 10課 ポイント(動詞の“是~的”構文など4項目)の理解を会話の表現練習  
 第14回 10課の補足練習、小テストなど  
 第15回 今学期のまとめ

テキストは全12課に各課・巻末の2種類の練習問題がセットになっていますので、進度に合わせて適宜活用します。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

予習は、テキストをよむとか単語を調べて覚える  
 復習は、新たに習ったものを復習し、定着させる。また、あたえられた課題をこなす。

## 課題に対するフィードバックの方法

試験後、希望者に説明し、試験用紙を返却する。

## 成績評価の方法・基準(方針)

授業への取り組み方、テスト、宿題などの平常成績とテストなどの総合評価。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	語彙、文法の理解、授業中に対する質問の回答、小テストの成績	1, 2, 3
授業外での評価	10	予習、復習、宿題など	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	レポートの完成度	1, 2, 3
その他	10	課題の完成度	1, 2, 3

テキスト	準中級中国語(会話編) 奥村佳代子・塩山正純・張軼欧 金星堂出版社 ISBN978-4-7647-0711-5C108 ¥2300
------	--

参考書	
履修条件・他の科目との関連	「中国語Ⅰ」と「中国語Ⅱ」を履修した者を対象とする。 「中国語Ⅳ」の同時履修が望ましい。

授業コード	13086901	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	中国語Ⅳ a [対面]				
シラバス執筆(全員)	侯 月琴				
シラバス執筆(主)	侯 月琴				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

本講義は主に中国語Ⅰと中国語Ⅱをマスターした受講生を対象にする。受講生のニーズに応じて中国語会話を学ぶ。中国へ渡航した際遭遇する場面、例えば入国審査・両替・タクシー・電話・買い物・病院などの様々な日常会話を想定し、学んだ中国語の基礎を応用してもらう。将来中国旅行あるいは卒業後の仕事などにおいて中国人とコミュニケーションするのに少しでも役に立てるようにする。受講生に無理なく日中両語における文型・発想の違いを意識し、理解してもらうために、「会話文」を中国語に訳してもらい、それから、各課の「使ってみる」練習を繰り返すことによって、パターンとなる基本文法を強化し、自ら同じパターンで中国語を書いたり話したりすることができるようにする。徐々に一定のレベルの中国語（話すこと&書くこと）で意思伝達ができるようになってもらう。尚、中国語検定試験（主に4級と3級）を受ける受講生に個別に指導する。

## 到達目標

1. 中国語の語順を正しく並べる。
2. 筆談で中国語の日常会話ができる。
3. 簡単な日常中国語会話ができる。

## 授業計画

- 【第1回】入国審査  
 テーマ：入国審査のカウンターで審査官に質問される。  
 内容・方法：動作が行われる時間がどのぐらいの長さなのかを知りたい時に用いる「多长时间？」（どのぐらいの時間？）を学習し、練習する。
- 【第2回】  
 テーマ：荷物の紛失  
 内容・方法：荷物が見つからず、空港のスタッフに探してもらう。  
 人やものについてどのような様子なのかを聞く時に用いる「什么样的+人/ものですか？」を学習し、練習する。
- 【第3回】  
 テーマ：両替  
 内容・方法：日本円を人民元に両替したいことを伝える。  
 両替する時によく用いるパターン「请把A换成B」（AをBに替えて下さい）を学習し、練習する。
- 【第4回】  
 テーマ：タクシーに乗る  
 内容・方法：タクシーの運転手は行き先が分からないようだ。  
 使役態を表す表現の一つ「A让B～」(AはBに～させます)を学習し、練習する。
- 【第5回】  
 テーマ：タクシーの中で①  
 内容・方法：そろそろ目的地に着きそうだが、もう少し先で停めてほしい。  
 二つの動作する順番を表すパターン「先～, 然后再…」(まず～して、それから…します)を学習し、練習する。
- 【第6回】  
 テーマ：タクシーの中で②  
 内容・方法：タクシーの運転手と話す。  
 動作を禁止する表現「别+動詞～」/「不要+動詞～」(～するな) or (～しないで下さい)を学習し、練習する。
- 【第7回】  
 テーマ：チェックイン  
 内容・方法：ホテルで何泊するかを伝える。  
 予定を表す言い方「我+打算+動詞～」(私は～するつもりです)を学習し、練習する。
- 【第8回】  
 テーマ：部屋を換える  
 内容・方法：エアコンの調子が悪く、部屋を換えてほしいことを伝える。  
 仮定表現の一つ「如果～的话, …」(もし～ならば, …)を学習し、練習する。
- 【第9回】  
 テーマ：鍵を部屋に忘れる  
 内容・方法：鍵を持たずに部屋を出てしまった。  
 過去・現在・未来の「とき」を修飾するパターン「～的+时候」(～のとき)を学習し、練習する。
- 【第10回】  
 テーマ：チェックアウト  
 内容・方法：支払いは現金以外でもいいか聞く。  
 排除関係や添加関係を表す「除了～以外, …」(～のほかに…)を学習し、練習する。
- 【第11回】  
 テーマ：雑談する①

内容・方法：①自分の趣味について話す。  
趣味を表す表現「我的爱好是～」(私の趣味は～です) / 「我爱好～」(私は～趣味を持っています) & 「对～感兴趣」(～に対して興味があります)を学習し、練習する。

②中国に来たことがあることを話す。  
経験を表す表現「動詞+过」(～したことがあります)を学習し、練習する。

【第12回】

テーマ：雑談する②

内容・方法：近況について話す。

助詞「着」のパターンを学習し、練習する。

パターン<sub>1</sub>：動作の結果・状態の継続を表す「瞬間動詞+着」(～ています)。

パターン<sub>2</sub>：一定時間継続する動作を表す「正(在)+継続動詞+着(呢)」(～ています)。

パターン<sub>3</sub>：存現文を表す表現「場所+動詞+着+名詞」(場所に～が他動詞+てあります)。

【第13回】

テーマ：雑談する③

内容・方法：①勉強と仕事を両立しているようだ。

二つ以上の動作が平行して行われることを表す表現「一边～，一边…」(～しながら、…する)を学習し、練習する。

②万里の長城について話す。

逆接関係を表す表現の一つ「虽然～，但是…」(～だけれどもしかし…)を学習し、練習する。

【第14回】

テーマ：復習

内容・方法：第1回から第13回までの内容を復習し、総合練習する。

【第15回】 考査

内容・方法：日常会話文を中国語に訳してもらう。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

事前学習として、毎回の課題に出ているパターンの説明に目を通しておくこと & 発音やイントネーションを正しく覚えるためにCDを聞いておくことを求める。  
事後学習として、毎回学んだ内容を暗記することを求める。

### 課題に対するフィードバックの方法

毎回の課題について、クラス全員に対して1人ずつチェックする。そして個々の問題点を明らかにし、理解してもらう。

### 成績評価の方法・基準(方針)

学習態度や課題の提出量及びその質により評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	80	授業への取り組み方及び課題の出来具合を参考に評価する。	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	課題提出	1, 2
その他	0		

テキスト Google Classroomを利用して配布する。

参考書 別途指示する。

履修条件・他の科目との関連 中国語I&IIの単位を取得したこと。



授業コード	13086902	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	中国語Ⅳ a [対面]				
シラバス執筆(全員)	松岡 依文				
シラバス執筆(主)	松岡 依文				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

今まで習った中国語の発音や基礎文法、文型等を復習しながら、基本的な文法事項の理解や暗記のみならず、習得したものを応用できるように授業を進めていく。また、この講義では「聞く・読む・話す・書く」の四基本技能全般の能力養成を重視する。尚、語学的なもの他にその背景となる中国の文化や現在の社会事情などを紹介し、中国社会全体に対する興味を育てる。

## 到達目標

1. 個々の音節が正確に発音できるだけでなく、中国語の自然なイントネーションで文や文章を発音することができる。
2. 中国の文化的要素を含んだ中国語らしい自然な表現ができる。
3. 日常生活の中で、その場に相応しい実践的で役立つ中国語会話ができる。
4. 日常生活の中で、自分の言いたいことを相手に伝えることができる。
5. 授業中だけでなく、日常的に、自発的に中国語会話を学ぶノウハウが身についている。
6. 中国語の学習を通して、中国に対する関心・興味を深めることができる。
7. 積極的に双方向のコミュニケーションをとることができる。

## 授業計画

- 1 第1回 第8課 1回目/全2回 (1) 授業中に後期の授業方法について説明する  
 校园节  
 ・ 課文(1)(2)
- 2 第2回 第8課 2回目/全2回 校园节  
 ・ ドリル
- 3 第3回 第9課 1回目/全2回 体育  
 ・ 課文(1)(2)
- 4 第4回 第9課 2回目/全2回 体育  
 ・ ドリル
- 5 第5回 第10課 1回目/全2回 歌舞伎和京剧  
 ・ 課文(1)(2)
- 6 第6回 第10課 2回目/全2回 歌舞伎和京剧  
 ・ ドリル
- 7 第7回 第11課 1回目/全2回 方言  
 ・ 課文(1)(2)
- 8 第8回 第11課 2回目/全2回 方言  
 ・ ドリル
- 9 第9回 第12課 1回目/全2回 飯桌上的习惯  
 ・ 課文(1)(2)
- 10 第10回 第12課 2回目/全2回 飯桌上的习惯  
 ・ ドリル
- 11 第11回 第13課 1回目/全2回 过年  
 ・ 課文(1)(2)
- 12 第12回 第13課 2回目/全2回 过年  
 ・ ドリル
- 13 第13回 第14課 1回目/全2回 年轻人的婚事  
 ・ 課文(1)(2)
- 14 第14回 第14課 2回目/全2回 年轻人的婚事  
 ・ ドリル
- 15 第15回 第8課～第14課の総仕上げ 第8課～第14課の課文を材料に中国語で語り合う

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

事前、事後学習として、下記の内容について毎回、それぞれ2時間以上の学習が必要。

## 【第1回】

- ①事前学習課題：第8課の「注釈」の内容を事前予習しておく。
- ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。

## 【第2回】

- ①事前学習課題：第8課の「文法」の内容を事前予習しておく。
- ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。

## 【第3回】

- ①事前学習課題：第9課の「語音」の内容を事前予習しておく。

- ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。  
**【第4回】**  
 ①事前学習課題：第9課の「注釈」の内容を事前予習しておく。  
 ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。  
**【第5回】**  
 ①事前学習課題：第10課の「文法」の内容を事前予習しておく。  
 ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。  
**【第6回】**  
 ①事前学習課題：第10課の「語音」の内容を事前予習しておく。  
 ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。  
**【第7回】**  
 ①事前学習課題：第11課の「注釈」の内容を事前予習しておく。  
 ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。  
**【第8回】**  
 ①事前学習課題：第11課の「文法」の内容を事前予習しておく。  
 ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。  
**【第9回】**  
 ①事前学習課題：第12課の「語音」の内容を事前予習しておく。  
 ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。  
**【第10回】**  
 ①事前学習課題：第12課の「注釈」の内容を事前予習しておく。  
 ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。  
**【第11回】**  
 ①事前学習課題：第13課の「文法」の内容を事前予習しておく。  
 ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。  
**【第12回】**  
 ①事前学習課題：第13課の「語音」の内容を事前予習しておく。  
 ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。  
**【第13回】**  
 ①事前学習課題：第14課の「注釈」の内容を事前予習しておく。  
 ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。  
**【第14回】**  
 ①事前学習課題：第14課の「文法」の内容を事前予習しておく。  
 ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。  
**【第15回】**  
 ①事前学習課題：総合考査に備えて、今まで習った内容を復習する。  
 ②事後学習課題：総合復習によって気づいた問題点を再確認し、応用できるように繰り返し練習する。

#### 課題に対するフィードバックの方法

各回の考査を採点后、速やかに返還し間違いやすいところや、理解が不十分なところを説明する。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

定期試験は行なわない。授業を通じて行なわれた遣り取りの様子や提出された課題に対する評価などを以て成績を評価するための材料とする。授業での様子に対する評価の割合を40%、確認テストや提出された課題に対する評価の割合を60%とする。それぞれに対する評価の基準は「到達目標」に従う。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40		1, 2, 3
授業外での評価	30		1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10		1, 2, 3
その他	20		

テキスト	陳淑梅・陸薇 『言葉と文化 一挙両得 中級中国語』 朝日出版社 2017年 2200円＋税
参考書	必要に応じて別途指示する
履修条件・他の科目との関連	この授業は、中国語概論Ⅱと連携して行われる。この授業で習得した文法事項や句型などについては、中国語Ⅳaの授業時に練習を行う。

授業コード	13087001	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	中国語Ⅳb [対面]				
シラバス執筆(全員)	侯 月琴				
シラバス執筆(主)	侯 月琴				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

中国語Ⅳbの学習内容は中国語Ⅳaの続きである。授業の進め方は前期と同じく受講生に無理なく日中両語における文型・発想の違いを意識し、理解してもらうために、「会話文」を中国語に訳してもらう。それから、各課の「使ってみる」練習を繰り返すことによって、パターンとなる基本文法を強化し、自ら同じパターンで中国語を書いたり話したりすることができるようにする。徐々に一定のレベルの中国語で意思伝達ができるようになってもらう。将来中国旅行あるいは卒業後の仕事などにおいて中国人とコミュニケーションするのに少しでも役に立てるようにする。  
尚、中国語検定試験（主に4級と3級）を受ける受講生に個別に指導する。

## 到達目標

1. 中国語の語順を正しく並べる。
2. 筆談で中国語の日常会話ができる。
3. 簡単な日常中国語会話ができる。

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ：料理を注文する①  
内容・方法：メニューを見て料理を決めているところだ。  
ある動作がちょうど進行していることを表す表現「在+動詞～（呢）」（～しているところです）を学習し、練習する。
- 【第2回】  
テーマ：料理を注文する②  
内容・方法：料理はまだ出て来ないので、店員に伝える。  
近い将来に対する判断を表す表現「快要～了」（もうすぐ～です）を学習し、練習する。
- 【第3回】  
テーマ：道に迷う  
内容・方法：道に迷ってしまったため、通行人に聞く。  
ある事柄を強制的に例示することによって、他の場合は当然であると類推させる意味を表す表現「连～也／都…」（～さえも…）を学習し、練習する。
- 【第4回】  
テーマ：買い物①  
内容・方法：近くにいいスーパーがあるか聞く。  
いくつかの動作・状況・状態が重なることを表す表現「又～又…」（～でかつ…）を学習し、練習する。
- 【第5回】  
テーマ：買い物②  
内容・方法：試着してもいいか聞く。  
全面肯定と全面否定を表す表現「什么都／也～」（何でも／何も～）を学習し、練習する。
- 【第6回】  
テーマ：空港で  
内容・方法：飛行機に間に合うかどうか聞く。  
可能補語で慣用表現として用いられる「来得及／来不及」（間に合います／間に合いません）を学習し、練習する。
- 【第7回】  
テーマ：空港で切符を買う  
内容・方法：上海から北京までどのくらい時間がかかるか聞く。  
時間が必要とされることを表す表現「要～小时」（～時間かかります）を学習し、練習する。
- 【第8回】  
テーマ：バスに乗る  
内容・方法：バスの行き先を確認する。  
バスや電車が目的地に向かって発車する「开往～」（～行き）パターンを学習し、練習する。
- 【第9回】  
テーマ：電車で  
内容・方法：電車が出発しないので、隣の人に話しかける。  
原因と理由を述べる場合に用いる表現「因为～，所以…」（～なので、ゆえに…）を学習し、練習する。
- 【第10回】  
テーマ：駅で  
内容・方法：列車が何番ホームから出発するか聞く。  
比較文表現の一種。二つのものを比較して同じであることを表す表現「跟～一样…」（～と同じで…）を学習し、練習する。
- 【第11回】  
テーマ：病院で  
内容・方法：頭が痛くて内科にかかる。

程度が時間の推移とともに高まることを表す表現「越来越～」(ますます～になる) & 条件の発展に従って程度が高まることを表す表現「越～越…」(～すればするほど…)を学習し、練習する。

【第12回】

テーマ：大使館で

内容・方法：パスポートをなくしたので、大使館に来た。

動作の時間、場所、方法を強調する表現「是～的」(～は～のです)を学習し、練習する。

【第13回】

テーマ：タクシーで空港へ

内容・方法：タクシーで空港へ向かっているが、道を間違えたようだ。

可能性があることを表す表現「会～的」(きっと～でしょう)を学習し、練習する。

【第14回】

テーマ：復習

内容・方法：第1回から第13回までの内容を復習し、総合練習する。

【第15回】

テーマ：考査

内容・方法：日常会話文を中国語に訳してもらう。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

事前学習として、毎回の課題に出ているパターンの説明に目を通しておくこと & 発音やイントネーションを正しく覚えるためにCDを聞いておくことを求める。  
事後学習として、毎回学んだ内容を暗記することを求める。

### 課題に対するフィードバックの方法

毎回の課題について、クラス全員に対して1人ずつチェックする。そして個々の問題点を明らかにし、理解してもらう。

### 成績評価の方法・基準(方針)

学習態度や課題の提出量及びその質により評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	80	授業への取り組み方及び課題の出来具合を参考に評価する。	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	課題提出	1, 2
その他	0		

テキスト	Google Classroomを利用して配布する。
参考書	別途指示する。
履修条件・他の科目との関連	中国語Ⅰ&Ⅱの単位を取得したこと。

授業コード	13087101	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	中国語Ⅴa [対面]				
シラバス執筆(全員)	鄭 以君				
シラバス執筆(主)	鄭 以君				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

この授業では、中国語Ⅰから勉強してきた基礎知識を軸に、より高度な文法や表現を学んでいく。日常でよく使われていることわざや中国社会の「今」を反映する題材に基づき、前期と後期の学習を通して、文法力・語彙力と中国人と円滑にコミュニケーションが取れる力を身につけると同時に中国の文化習慣や人々の考え方等への理解を深めることを目指す。

## 到達目標

1. 文法ポイントと重要表現をマスターし、読解力を高める。文法ポイントと重要表現を正しく使って、短文作りができる。
2. 授業で取り上げた日常的な表現や中国人の考え方などを知ることにより、中国人とのコミュニケーション力を身につける。
3. 中国語での作文および中国語的な表現の日本語訳ができること。

## 授業計画

- 【第1回】  
基礎復習  
内容・方法：オリエンテーション（授業の進め方）
- 【第2回】  
第1課「在成田机场」  
内容：新出語句、学習ポイントの習得
- 【第3回】  
第1課「在成田机场」  
内容：本文の解説、練習問題の完成
- 【第4回】  
第2課「为重逢干杯」  
内容：新出語句、学習ポイントの習得
- 【第5回】  
第2課「为重逢干杯」  
内容：本文の解説、練習問題の完成
- 【第6回】  
第3課「做日程表」  
内容：新出語句、学習ポイントの習得
- 【第7回】  
第3課「做日程表」  
内容：本文の解説、練習問題の完成
- 【第8回】  
内容：第1～3課のまとめ復習・小テ復習及び解説
- 【第9回】  
第4課「在迪士尼乐园」  
内容：新出語句、学習ポイントの習得
- 【第10回】  
第4課「在迪士尼乐园」  
内容：本文の解説、練習問題の完成
- 【第11回】  
第5課「欢迎光临」  
内容：新出語句、学習ポイントの習得
- 【第12回】  
第5課「欢迎光临」  
内容：本文の解説、練習問題の完成
- 【第13回】  
第6課「就职面试」  
内容：新出語句、学習ポイントの習得
- 【第14回】  
第6課「就职面试」  
内容：本文の解説、練習問題の完成
- 【第15回】  
総合復習、考査、質疑応答

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。



- 【第1回】  
 ①事前課題：これまでに習った中国語の基礎内容を確認・復習する。  
 ②事後課題：授業で説明されたことを確認する。
- 【第2回】  
 ①事前課題：第1課の新出語句とポイントを予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第3回】  
 ①事前課題：第1課の本文と練習問題内容を予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第4回】  
 ①事前課題：第2課の新出語句とポイントを予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第5回】  
 ①事前課題：第2課の本文と練習問題内容を予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第6回】  
 ①事前課題：第3課の新出語句とポイントを予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第7回】  
 ①事前課題：第3課の本文と練習問題内容を予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第8回】  
 ①事前課題：第1課～第3課について復習する。  
 ②事後課題：これまでの学習内容を再確認する。
- 【第9回】  
 ①事前課題：第4課の新出語句とポイントを予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第10回】  
 ①事前課題：第4課の本文と練習問題内容を予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第11回】  
 ①事前課題：第5課の新出語句とポイントを予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第12回】  
 ①事前課題：第5課の本文と練習問題内容を予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第13回】  
 ①事前課題：第6課の新出語句とポイントを予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第14回】  
 ①事前課題：第6課の本文と練習問題内容を予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第15回】  
 ①事前課題：第1課～第6課について復習し、総合考査に備える。  
 ②事後課題：前期で気づいた問題点を再確認し、練習する。

#### 課題に対するフィードバックの方法

小テストや提出した課題などを添削後に返還し、注意点についての説明をする。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

授業への取り組み方、課題レポートの完成、期末試験による総合評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	授業への取り組み方、課題の提出、小テスト	1, 2, 3
授業外での評価	10	事前事後の予習・復習	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	レポートの完成度	1, 2, 3
その他	10	課題の完成度	1, 2, 3

テキスト 【もっと活躍しよう！中国語—中級】徐 送迎 朝日出版社

参考書 日中・中日辞典(出版社の指定は無し)。

履修条件・他の科目との関連 中国語の基礎を習得した者を対象とする。  
 中国語Vlaの同時履修が望ましい。  
 進捗状況によって授業計画を調整する場合がある。



授業コード	13087201	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	中国語Ⅴb [対面]				
シラバス執筆(全員)	鄭 以君				
シラバス執筆(主)	鄭 以君				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

前期(中国語Va)に引き続き、日常生活の場面や中国社会の「今」を反映する題材に基づいて学習し、中国語による日常的な表現力を身につけると同時に中国の独特な文化や人々の生活習慣への理解を深める。

## 到達目標

1. 文法ポイントと重要表現をマスターし、読解力を高める。文法ポイントと重要表現を正しく使って、短文作りができる。
2. 授業で取り上げた日常的な表現や中国人の考え方などを知ることにより、中国人とのコミュニケーション力を身につける。
3. 中国語での作文および中国語的な表現の日本語訳ができること。

## 授業計画

- 【第1回】  
前期の復習
- 【第2回】  
第7課「去富士山」  
内容：新出語句、学習ポイントの習得
- 【第3回】  
第7課「去富士山」  
内容：本文の解説、練習問題の完成
- 【第4回】  
第8課「给医生当翻译」  
内容：新出語句、学習ポイントの習得
- 【第5回】  
第8課「给医生当翻译」  
内容：本文の解説、練習問題の完成
- 【第6回】  
第9課「在公司实习」  
内容：新出語句、学習ポイントの習得
- 【第7回】  
第9課「在公司实习」  
内容：本文の解説、練習問題の完成
- 【第8回】  
内容：第7～9課のまとめ復習・小テ復習及び解説
- 【第9回】  
第10課「怎么过年？」  
内容：新出語句、学習ポイントの習得
- 【第10回】  
第10課「怎么过年？」  
内容：本文の解説、練習問題の完成
- 【第11回】  
第11課「陪同买礼物」  
内容：新出語句、学習ポイントの習得
- 【第12回】  
第11課「陪同买礼物」  
内容：本文の解説、練習問題の完成
- 【第13回】  
第12課「送别会」  
内容：新出語句、学習ポイントの習得
- 【第14回】  
第12課「送别会」  
内容：本文の解説、練習問題の完成
- 【第15回】  
第7～12課の総合復習、考査、質疑応答

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】
- ①事前課題：これまでに習った中国語の基礎内容を確認・復習する。
  - ②事後課題：授業で説明されたことを確認する。

- 【第2回】  
 ①事前課題：第7課の新出語句とポイントを予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第3回】  
 ①事前課題：第7課の本文と練習問題内容を予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第4回】  
 ①事前課題：第8課の新出語句とポイントを予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第5回】  
 ①事前課題：第8課の本文と練習問題内容を予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第6回】  
 ①事前課題：第9課の新出語句とポイントを予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第7回】  
 ①事前課題：第9課の本文と練習問題内容を予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第8回】  
 ①事前課題：第7課～第9課について復習する。  
 ②事後課題：これまでの学習内容を再確認する。
- 【第9回】  
 ①事前課題：第10課の新出語句とポイントを予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第10回】  
 ①事前課題：第10課の本文と練習問題内容を予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第11回】  
 ①事前課題：第11課の新出語句とポイントを予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第12回】  
 ①事前課題：第11課の本文と練習問題内容を予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第13回】  
 ①事前課題：第12課の新出語句とポイントを予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第14回】  
 ①事前課題：第12課の本文と練習問題内容を予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第15回】  
 ①事前課題：第7課～第12課について復習し、総合考査に備える。  
 ②事後課題：後期で気づいた問題点を再確認し、練習する。

#### 課題に対するフィードバックの方法

小テストや提出した課題などを添削後に返還し、注意点についての説明をする。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

授業への取り組み方、課題レポートの完成、期末試験による総合評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	授業への取り組み方、課題の完成、小テストの成績	1, 2, 3
授業外での評価	10	事前事後の予習・復習	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	レポートの完成度	1, 2, 3
その他	10	課題の完成度	1, 2, 3

テキスト 「もっと活躍しよう！中国語-中級-」 徐 送迎  
朝日出版社

参考書 日中・中日辞典(出版社の指定は無し)。

履修条件・他の科目との関連 中国語の基礎を習得した者を対象とする。  
中国語VIbの同時履修が望ましい。  
進捗状況によって授業計画を調整する場合がある。

授業コード	13087301	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	中国語VI a [対面]				
シラバス執筆(全員)	宋 穎				
シラバス執筆(主)	宋 穎				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

二年間勉強してきた中国語を、ただ習っただけで終わることなく、中国語を実際に使えるように聴く、読む、書く、話すと全般的に習得することを目的とする。授業では四技能のうち、特に聴解と会話を重視する。また、就職時のことをも視野に入れて中国語の資格獲得ができるように資格の参考書等も取り入れる。授業で、映像を見ながら、会話文と読解文を学習します。中国語を学ぶことと同時に、中国文化への理解も深めてもらうねらいです。

## 到達目標

1. 中国語でコミュニケーション能力（話す力、聴く力）を高めること。
2. 言葉の文化背景についても客観的な知識を持つこと。

## 授業計画

- 【第1回】 授業のオリエンテーション：授業方法、成績評価などの説明  
【第2回】 Unit 1 「新環境・新朋友」 (1-1) 会話文の解説と会話練習  
【第3回】 Unit 1 「新環境・新朋友」 (1-2) 会話文の解説と会話練習  
【第4回】 自己紹介に関する補足練習と復習 Unit 1に関する筆記テスト①  
【第5回】 Unit 2 「哥哥还是大学生」 (2-1) 会話文の解説と会話練習  
【第6回】 Unit 2 「哥哥还是大学生」 (2-2) 会話文の解説と会話練習  
【第7回】 家庭に関する表現、趣味等の表現と会話練習 Unit 2に関する筆記テスト②  
【第8回】 Unit 3 「祝你生日快乐」 (3-1) 会話文の解説と会話練習  
【第9回】 Unit 3 「祝你生日快乐」 (3-2) 会話文の解説と会話練習  
【第10回】 時刻、年齢、スケジュールの言い方などの表現について会話練習 Unit 3に関する筆記テスト③  
【第11回】 Unit 4 「你会踢足球?!」 (4-1) 会話文の解説と会話練習  
【第12回】 Unit 4 「你会踢足球?!」 (4-2) 会話文の解説と会話練習  
【第13回】 スポーツに関する表現などの会話練習 Unit 4に関する筆記テスト④  
【第14回】 まとめ これまで習った内容の復習  
【第15回】 テスト 総合練習、口頭発表

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

予習は、テキストをよむとか単語を調べて覚える  
復習は、新たに習ったものを復習し、定着させる。また、あたえられた課題をこなす。

## 課題に対するフィードバックの方法

試験後、希望者に説明し、試験用紙を返却する。

## 成績評価の方法・基準(方針)

授業への取り組み方、テスト、宿題などの平常成績とテストなどの総合評価。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	授業中の練習、質問など	1, 2
授業外での評価	10	予習、復習など	1, 2
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	レポートの完成度により	1, 2
その他	20	口頭発表	1, 2

テキスト	中級中国語会話「新版トーク・トピックス」 沈国威・安力著 白帝社 ISBN978-4-89174-636-0 C3887 ¥ 2500
参考書	必要に応じて授業中に指示する。

履修条件・他の科目との関連

- ※ 「中国語Ⅲ」以上を履修した者が望ましい。
- ※ 「中国Ⅴ」の同時履修が望ましい。

授業コード	13087401	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	中国語VI b [対面]				
シラバス執筆(全員)	宋 穎				
シラバス執筆(主)	宋 穎				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

二年間勉強してきた中国語を、ただ習っただけで終わることなく、中国語を実際に使えるように聴く、読む、書く、話すと全般的に習得することを目的とする。授業では四技能のうち、特に聴解と会話を重視する。また、就職時のことをも視野に入れて中国語の資格獲得ができるように資格の参考書等も取り入れる。  
授業で、中国語を学ぶことと同時に、中国文化への理解も深めてもらいたい。

## 到達目標

1. 中国語でコミュニケーション能力（話す力、聴く力）を高めること。
2. 言葉の文化背景についても客観的な知識を持つこと。

## 授業計画

- 【第1回】 授業のオリエンテーション：授業方法、成績評価などの説明  
【第2回】 Unit 5 「味道好极了」(5-1) 会話文の解説と会話練習  
【第3回】 Unit 5 「味道好极了」(5-2) 会話文の解説と会話練習  
【第4回】 食事に関する補足表現と会話練習、Unit 5に関する筆記テスト①  
【第5回】 Unit 6 「我不买,随便看看」(6-1) 会話文の解説と会話練習  
【第6回】 Unit 6 「我不买,随便看看」(6-2) 会話文の解説と会話練習  
【第7回】 日常生活、買い物などの補足表現と対応を会話練習 Unit 6に関する筆記テスト②  
【第8回】 Unit 7 「哪儿有麦当劳？」(7-1) 会話文の解説と会話練習  
【第9回】 Unit 7 「哪儿有麦当劳？」(7-2) 会話文の解説と会話練習  
【第10回】 道を尋ねるなどの表現と会話練習 Unit 7に関する筆記テスト③  
【第11回】 Unit 8 「小心拉肚子」(8-1) 会話文の解説と会話練習  
【第12回】 Unit 8 「小心拉肚子」(8-2) 会話文の解説と会話練習  
【第13回】 体の具合、病気などに関する表現、会話練習 Unit 8に関する筆記テスト④  
【第14回】 まとめ これまで習った内容の復習  
【第15回】 テスト 総合練習、口頭発表

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

予習は、テキストを読むとか単語を調べて覚える。  
復習は、新たに習ったものを復習し、定着させる。また、与えられた課題をこなす。

## 課題に対するフィードバックの方法

試験後、希望者に説明し、試験用紙を返却する。

## 成績評価の方法・基準(方針)

授業への取り組み方、テスト、宿題などの平常成績とテストなどの総合評価

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	授業中の会話練習、質問、小テストの成績など	1, 2
授業外での評価	10	予習、復習等	1, 2
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	レポートの完成度	1, 2
その他	20	口頭発表	1, 2

テキスト	中級中国語会話「新版トーク・トピックス」 沈国威・安力著 白帝社 ISBN978-4-89174-636-0 C3887 ¥2500
------	--

参考書	必要に応じて授業中に指示する。
-----	-----------------

履修条件・他の科目との関連	※ 「中国語Ⅲ」以上を履修した者が望ましい。
---------------	------------------------





授業コード	13103701	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	ListeningⅢ [対面]				
シラバス執筆(全員)	J.D. ラッセル				
シラバス執筆(主)	J.D. ラッセル				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course, students will learn basic speaking and listening skills by communicating in real-life situations on a variety of topics. There will be opportunities for discussion and idea development, but the focus of the course will be on listening. Vocabulary and grammar related to the topics and how to express opinions on the topics will also be focused on. With practice, students will become comfortable dealing with difficult content and vocabulary that they have not learned yet.

## 到達目標

The objectives of this class are to

- (1) develop basic English communication skills for everyday situations and
- (2) enable students to speak about a variety of topics.
- (3) build vocabulary
- (4) build grammar

## 授業計画

- 【第1回】 Introductions, course explanation, Google Classroom registration
- 【第2回】 Unit 1: Families
- 【第3回】 Unit 1: Jobs (introduction)
- 【第4回】 Unit 1: Countries
- 【第5回】 Unit 2: Seasons & Weather
- 【第6回】 Unit 2: Colors
- 【第7回】 Unit 2: Travel
- 【第8回】 Review Test Units 1-2
- 【第9回】 Unit 3: Verbs & Time Expressions
- 【第10回】 Unit 3: Lifestyle
- 【第11回】 Unit 3: Education
- 【第12回】 Unit 4: Places
- 【第13回】 Unit 4: Giving Directions
- 【第14回】 Unit 4: Geography
- 【第15回】 Review Test Units 3-4, final project explanation

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

## 【第1回】

- ①事前学修課題: buy the textbook. Review the first unit.
- ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

## 【第2回】 - 【第7回】

- ①事前学修課題: Review previous class content
- ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

## 【第8回】

- ①事前学修課題: Review test Units 1-2
- ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

## 【第9回】 - 【第14回】

- ①事前学修課題: Review previous class content
- ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

## 【第15回】

- ①事前学修課題: Review test Units 3-4
- ②事後学修課題: Check grades on Google Classroom, Submit the final evaluation

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given during the semester and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

成績評価の方法・基準(方針)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

Active participation in class (10%)

Vocabulary quizzes (10%),

Semester evaluations (30%)

Homework assignments (25%)

Final evaluation exam (25%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation in class (10%), vocabulary quizzes (10%) and semester evaluations (30%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (25%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	25	Final evaluation exam (25%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Unlock Level 1 Listening, Speaking & Critical Thinking Student's Book, Mob App and Online Workbook w/ Downloadable Audio and Video. N. M. White, Susan Peterson, Nancy Jordan, Chris Sowton, Cambridge University Press; 2nd edition (December 29, 2018), 9781009031455
------	---

参考書	
-----	--

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13103702	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	ListeningⅢ [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. J. カー				
シラバス執筆(主)	S. J. カー				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course, students will learn basic speaking and listening skills by communicating in real-life situations on a variety of topics. There will be opportunities for discussion and idea development, but the focus of the course will be on listening. Vocabulary and grammar related to the topics and how to express opinions on the topics will also be focused on. With practice, students will become comfortable dealing with difficult content and vocabulary that they have not learned yet.

## 到達目標

The objectives of this class are to

- (1) develop basic English communication skills for everyday situations and
- (2) enable students to speak about a variety of topics.
- (3) build vocabulary
- (4) build grammar

## 授業計画

- 【第1回】 Introductions, course explanation, Google Classroom registration
- 【第2回】 Unit 1: Families
- 【第3回】 Unit 1: Jobs (introduction)
- 【第4回】 Unit 1: Countries
- 【第5回】 Unit 2: Seasons & Weather
- 【第6回】 Unit 2: Colors
- 【第7回】 Unit 2: Travel
- 【第8回】 Review Test Units 1-2
- 【第9回】 Unit 3: Verbs & Time Expressions
- 【第10回】 Unit 3: Lifestyle
- 【第11回】 Unit 3: Education
- 【第12回】 Unit 4: Places
- 【第13回】 Unit 4: Giving Directions
- 【第14回】 Unit 4: Geography
- 【第15回】 Review Test Units 3-4, final project explanation

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】
- ①事前学修課題: buy the textbook. Review the first unit.
  - ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

- 【第2回】 - 【第7回】
- ①事前学修課題: Review previous class content
  - ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

- 【第8回】
- ①事前学修課題: Review test Units 1-2
  - ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

- 【第9回】 - 【第14回】
- ①事前学修課題: Review previous class content
  - ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

- 【第15回】
- ①事前学修課題: Review test Units 3-4
  - ②事後学修課題: Check grades on Google Classroom, Submit the final evaluation

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given during the semester and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

成績評価の方法・基準(方針)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

Active participation in class (10%)

Vocabulary quizzes (10%),

Semester evaluations (30%)

Homework assignments (25%)

Final evaluation exam (25%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation in class (10%), vocabulary quizzes (10%) and semester evaluations (30%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (25%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	25	Final evaluation exam (25%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Unlock Level 1 Listening, Speaking & Critical Thinking Student's Book, Mob App and Online Workbook w/ Downloadable Audio and Video. N. M. White , Susan Peterson, Nancy Jordan, Chris Sowton, Cambridge University Press; 2nd edition (December 29, 2018), 9781009031455
------	--

参考書	
-----	--

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13103751	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	ListeningⅢ [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. N. ゴーフ				
シラバス執筆(主)	S. N. ゴーフ				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course, students will listen to academic lectures on a variety of topics. There will be opportunities for discussion and idea development, but the focus of the course will be on listening and note-taking strategies. With practice, students will become comfortable dealing with difficult content and vocabulary that they have not learned yet. To help improve more quickly, short news clips and other native-level media will be introduced when possible.

## 到達目標

1. Complete the first six units of the textbook
2. Master intermediate note-taking strategies – comparison, topics/subtopics, keywords, lists, dates
3. Take notes on academic lectures about a variety of topics, and use them to answer questions
4. Extensive listening goal – minimum 13 hours per semester
5. Watch selected, short new stories, then write summaries and discussion questions for class

## 授業計画

- [第1回]  
 テーマ: Course introduction, review extensive vs intensive listening, review listening strategies.  
 内容・方法: Practice several listening skills from previous course, practice extensive listening
- [第2回]  
 テーマ: Unit 1: Psychology  
 内容・方法: Topic introduction, note-taking strategy, video lecture
- [第3回]  
 テーマ: Unit 1: Psychology  
 内容・方法: Second listening, note completion, intensive listening practice/additional activities
- [第4回]  
 テーマ: Unit 2: Linguistics  
 内容・方法: Topic introduction, note-taking strategy, video lecture
- [第5回]  
 テーマ: Unit 2: Linguistics  
 内容・方法: Second listening, note completion, intensive listening practice/additional activities
- [第6回]  
 テーマ: Unit 3: Public Health  
 内容・方法: Topic introduction, note-taking strategy, video lecture
- [第7回]  
 テーマ: Unit 3: Public Health  
 内容・方法: Second listening, note completion, intensive listening practice/additional activities
- [第8回]  
 テーマ: Mid-term Listening Quiz  
 内容・方法: Review session and quiz in class. Self-reflection. Introduce next topic.
- [第9回]  
 テーマ: Unit 4: Business  
 内容・方法: Note-taking strategy, video lecture
- [第10回]  
 テーマ: Unit 4: Business  
 内容・方法: Second listening, note completion, intensive listening practice/additional activities
- [第11回]  
 テーマ: Unit 5: Art History  
 内容・方法: Topic introduction, note-taking strategy, video lecture
- [第12回]  
 テーマ: Unit 5: Art History  
 内容・方法: Second listening, note completion, intensive listening practice/additional activities
- [第13回]  
 テーマ: Unit 6: Engineering  
 内容・方法: Topic introduction, note-taking strategy, video lecture
- [第14回]  
 テーマ: Unit 6: Engineering  
 内容・方法: Second listening, note completion, intensive listening practice/additional activities
- [第15回]  
 テーマ: Final Listening Quiz  
 内容・方法: Review session and quiz in class. Self-reflection.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a one-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

[第1回]

①事前学修課題: Review note-taking skills from previous course.

②事後学修課題: Extensive listening homework

[第2回]

①事前学修課題: Review notes of extensive listening, preview the unit

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第3回]

①事前学修課題: Listen to lecture again, review homework

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第4回]

①事前学修課題: Review notes of extensive listening, preview the unit

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第5回]

①事前学修課題: Listen to lecture again, review homework

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第6回]

①事前学修課題: Review notes of extensive listening, preview the unit

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第7回]

①事前学修課題: Listen to lecture again, review homework

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第8回]

①事前学修課題: Review note-taking skills, review lecture videos, prepare for quiz

②事後学修課題: Complete self-reflection

[第9回]

①事前学修課題: Review notes of extensive listening, preview the unit

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第10回]

①事前学修課題: Listen to lecture again, review homework

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第11回]

①事前学修課題: Review notes of extensive listening, preview the unit

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第12回]

①事前学修課題: Listen to lecture again, review homework

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第13回]

①事前学修課題: Review notes of extensive listening, preview the unit

②事後学修課題: Complete homework, study for final quiz

[第14回]

①事前学修課題: Listen to lectures again, review homework

②事後学修課題: Review homework

[第15回]

①事前学修課題: Review vocabulary, test format, test taking strategies

②事後学修課題: Check grades on Google Classroom

課題に対するフィードバックの方法

Points will be given on assignments (sometimes through the use of rubrics), and comments will be given as much as possible. This information will be viewable to students on Google Classroom.

成績評価の方法・基準(方針)

Credit for this course will be awarded to students who achieve an overall score of 60% or greater in the following categories. If a student is absent more than four times or does not participate in the major projects and assignments of the course, a [K] will be awarded.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	65	Participation 10%, Classwork 40%, Midterm Quiz 15%	1, 2, 3, 5
授業外での評価	20	Extensive Listening Activities 20%	4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	15	Final Quiz 15%	1, 2
その他	0		



テキスト	Contemporary Topics 1, 978-0134400648
参考書	None
履修条件・他の科目との関連	<p>◎This syllabus may be changed by your course teacher. Ask your course teacher for specific information.</p> <p>◎Regarding attendance:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) Students are expected to attend every IEP class and to arrive on time.</li> <li>2) If a student is late to class three times, that will count as one absence.</li> <li>3) If a student is more than 30 minutes late for a 90-minute class, that will count as an absence.</li> <li>4) If a student is absent from a course more than 4 times, he/she cannot pass the course (in other words, the 5th absence results in automatic failure).</li> </ol> <p>◎Be sure to bring all necessary materials with you to class. In particular, please bring your laptop and make sure it is charged.</p>

授業コード	13103801	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	ListeningIV [対面]				
シラバス執筆(全員)	J.D. ラッセル				
シラバス執筆(主)	J.D. ラッセル				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course, students will learn basic speaking and listening skills by communicating in real-life situations on a variety of topics. There will be opportunities for discussion and idea development, but the focus of the course will be on listening. Vocabulary and grammar related to the topics and how to express opinions on the topics will also be focused on. With practice, students will become comfortable dealing with difficult content and vocabulary that they have not learned yet.

## 到達目標

The objectives of this class are to

- (1) develop basic English communication skills for everyday situations and
- (2) enable students to speak about a variety of topics.
- (3) build vocabulary
- (4) build grammar

## 授業計画

- 【第1回】 Introductions, course explanation, Google Classroom registration, Review of Semester course
- 【第2回】 Unit 5: Jobs (details)
- 【第3回】 Unit 5: Comparing
- 【第4回】 Unit 5: Opinions I
- 【第5回】 Unit 6: Furniture
- 【第6回】 Unit 6: Opinions II
- 【第7回】 Unit 6: Prepositions
- 【第8回】 Review Test Units 5-6
- 【第9回】 Unit 7: Likes/Dislikes
- 【第10回】 Unit 7: Food
- 【第11回】 Unit 7: Numbers
- 【第12回】 Unit 8: Transportation
- 【第13回】 Unit 8: Urban Life
- 【第14回】 Unit 8: Problems & Solutions
- 【第15回】 Review Test Units 7-8, final project explanation

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

## 【第1回】

- ①事前学修課題: buy the textbook. Review the first unit
- ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

## 【第2回】 - 【第7回】

- ①事前学修課題: Review previous class content
- ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

## 【第8回】

- ①事前学修課題: Review test Units 5-6
- ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

## 【第9回】 - 【第14回】

- ①事前学修課題: Review previous class content
- ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

## 【第15回】

- ①事前学修課題: Review test Units 7-8
- ②事後学修課題: Check grades on Google Classroom, Submit the final evaluation

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given during the semester and before the final class.

3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

Active participation in class (10%)

Vocabulary quizzes (10%),

Semester evaluations (30%)

Homework assignments (25%)

Final evaluation exam (25%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation in class (10%), vocabulary quizzes (10%) and semester evaluations (30%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (25%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	25	Final evaluation exam (25%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト  
Unlock Level 1 Listening, Speaking & Critical Thinking Student's Book, Mob App and Online Workbook w/ Downloadable Audio and Video. N. M. White, Susan Peterson, Nancy Jordan, Chris Sowton, Cambridge University Press; 2nd edition (December 29, 2018), 9781009031455

### 参考書

### 履修条件・他の科目との関連

- 1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.  
詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。
- 2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).  
5回以上欠席すると、単位を取得することができない。
- 3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.  
遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。
- 4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.  
90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。
- 5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.  
BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。

授業コード	13103802	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	ListeningIV [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. J. カー				
シラバス執筆(主)	S. J. カー				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course, students will learn basic speaking and listening skills by communicating in real-life situations on a variety of topics. There will be opportunities for discussion and idea development, but the focus of the course will be on listening. Vocabulary and grammar related to the topics and how to express opinions on the topics will also be focused on. With practice, students will become comfortable dealing with difficult content and vocabulary that they have not learned yet.

## 到達目標

The objectives of this class are to

- (1) develop basic English communication skills for everyday situations and
- (2) enable students to speak about a variety of topics.
- (3) build vocabulary
- (4) build grammar

## 授業計画

- 【第1回】 Introductions, course explanation, Google Classroom registration, Review of Semester course
- 【第2回】 Unit 5: Jobs (details)
- 【第3回】 Unit 5: Comparing
- 【第4回】 Unit 5: Opinions I
- 【第5回】 Unit 6: Furniture
- 【第6回】 Unit 6: Opinions II
- 【第7回】 Unit 6: Prepositions
- 【第8回】 Review Test Units 5-6
- 【第9回】 Unit 7: Likes/Dislikes
- 【第10回】 Unit 7: Food
- 【第11回】 Unit 7: Numbers
- 【第12回】 Unit 8: Transportation
- 【第13回】 Unit 8: Urban Life
- 【第14回】 Unit 8: Problems & Solutions
- 【第15回】 Review Test Units 7-8, final project explanation

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

## 【第1回】

- ①事前学修課題: buy the textbook. Review the first unit
- ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

## 【第2回】 - 【第7回】

- ①事前学修課題: Review previous class content
- ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

## 【第8回】

- ①事前学修課題: Review test Units 5-6
- ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

## 【第9回】 - 【第14回】

- ①事前学修課題: Review previous class content
- ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

## 【第15回】

- ①事前学修課題: Review test Units 7-8
- ②事後学修課題: Check grades on Google Classroom, Submit the final evaluation

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given during the semester and before the final class.

3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

Active participation in class (10%)

Vocabulary quizzes (10%),

Semester evaluations (30%)

Homework assignments (25%)

Final evaluation exam (25%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation in class (10%), vocabulary quizzes (10%) and semester evaluations (30%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (25%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	25	Final evaluation exam (25%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

**テキスト**  
 Unlock Level 1 Listening, Speaking & Critical Thinking Student's Book, Mob App and Online Workbook w/ Downloadable Audio and Video. N. M. White, Susan Peterson, Nancy Jordan, Chris Sowton, Cambridge University Press; 2nd edition (December 29, 2018), 9781009031455

### 参考書

### 履修条件・他の科目との関連

- 1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.  
 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。
- 2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).  
 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。
- 3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.  
 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。
- 4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.  
 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。
- 5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.  
 BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。

授業コード	13103851	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	ListeningIV [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. N. ゴーフ				
シラバス執筆(主)	S. N. ゴーフ				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course, students will continue to develop their ability to understand academic lectures. Each unit will provide new vocabulary, note-taking strategies, and discussion strategies. Additionally, students will be encouraged to develop extensive listening skills as well through casual exposure to English over longer periods of time.

## 到達目標

1. Complete the units 7-12 of the textbook
2. Master intermediate note-taking strategies - connecting ideas, questions, enumeration, symbols, graphic organizers
3. Take notes on academic lectures about a variety of topics, and use them to answer questions
4. Extensive listening goal - minimum 13 hours per semester
5. Watch selected, short new stories, then write summaries and discussion questions for class

## 授業計画

- [第1回]  
 テーマ: Course introduction, review and practice previous listening strategies,  
 内容・方法: Practice several listening skills from previous course, practice extensive listening
- [第2回]  
 テーマ: Unit 7: Media Studies  
 内容・方法: Topic introduction, note-taking strategy, video lecture
- [第3回]  
 テーマ: Unit 7: Media Studies  
 内容・方法: Second listening, note completion, intensive listening practice/additional activities
- [第4回]  
 テーマ: Unit 8: Biology  
 内容・方法: Topic introduction, note-taking strategy, video lecture
- [第5回]  
 テーマ: Unit 8: Biology  
 内容・方法: Second listening, note completion, intensive listening practice/additional activities
- [第6回]  
 テーマ: Unit 9: Business  
 内容・方法: Topic introduction, note-taking strategy, video lecture
- [第7回]  
 テーマ: Unit 9: Business  
 内容・方法: Second listening, note completion, intensive listening practice/additional activities
- [第8回]  
 テーマ: Mid-term Listening Quiz  
 内容・方法: Review session and quiz in class. Self-reflection. Introduce next topic.
- [第9回]  
 テーマ: Unit 10: History  
 内容・方法: Note-taking strategy, video lecture
- [第10回]  
 テーマ: Unit 10: History  
 内容・方法: Second listening, note completion, intensive listening practice/additional activities
- [第11回]  
 テーマ: Unit 11: Philosophy  
 内容・方法: Topic introduction, note-taking strategy, video lecture
- [第12回]  
 テーマ: Unit 11: Philosophy  
 内容・方法: Second listening, note completion, intensive listening practice/additional activities
- [第13回]  
 テーマ: Unit 12: Information Technology  
 内容・方法: Topic introduction, note-taking strategy, video lecture
- [第14回]  
 テーマ: Unit 12: Information Technology  
 内容・方法: Second listening, note completion, intensive listening practice/additional activities
- [第15回]  
 テーマ: Final Listening Quiz  
 内容・方法: Review session and quiz in class. Self-reflection.

## 事前事後の学習



授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a one-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

[第1回]

①事前学修課題: Review note-taking skills from previous course.

②事後学修課題: Extensive listening homework

[第2回]

①事前学修課題: Review notes of extensive listening, preview the unit

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第3回]

①事前学修課題: Listen to lecture again, review homework

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第4回]

①事前学修課題: Review notes of extensive listening, preview the unit

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第5回]

①事前学修課題: Listen to lecture again, review homework

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第6回]

①事前学修課題: Review notes of extensive listening, preview the unit

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第7回]

①事前学修課題: Listen to lecture again, review homework

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第8回]

①事前学修課題: Review note-taking skills, review lecture videos, prepare for quiz

②事後学修課題: Complete self-reflection

[第9回]

①事前学修課題: Review notes of extensive listening, preview the unit

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第10回]

①事前学修課題: Listen to lecture again, review homework

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第11回]

①事前学修課題: Review notes of extensive listening, preview the unit

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第12回]

①事前学修課題: Listen to lecture again, review homework

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第13回]

①事前学修課題: Review notes of extensive listening, preview the unit

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第14回]

①事前学修課題: Listen to lecture again, review homework

②事後学修課題: Review course vocabulary

[第15回]

①事前学修課題: Review vocabulary, test format, test taking strategies

②事後学修課題: Check grades on Google Classroom

課題に対するフィードバックの方法

Points will be given on assignments (sometimes through the use of rubrics), and comments will be given as much as possible. This information will be viewable to students on Google Classroom.

成績評価の方法・基準(方針)

Credit for this course will be awarded to students who achieve an overall score of 60% or greater in the following categories. If a student is absent more than four times or does not participate in the major projects and assignments of the course, a [K] will be awarded.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	65	Participation 10%, Classwork 40%, Midterm Quiz 15%	1, 2, 3, 5
授業外での評価	20	Extensive listening 20%	4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	15	Final Quiz 15%	2, 3
その他	0		

テキスト	Contemporary Topics 1, 978-0134400648
参考書	None
履修条件・他の科目との関連	<p>◎This syllabus may be changed by your course teacher. Ask your course teacher for specific information.</p> <p>◎Regarding attendance:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) Students are expected to attend every IEP class and to arrive on time.</li> <li>2) If a student is late to class three times, that will count as one absence.</li> <li>3) If a student is more than 30 minutes late for a 90-minute class, that will count as an absence.</li> <li>4) If a student is absent from a course more than 4 times, he/she cannot pass the course (in other words, the 5th absence results in automatic failure).</li> </ol> <p>◎Be sure to bring all necessary materials with you to class. In particular, please bring your laptop and make sure it is charged.</p>

授業コード	13104101	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	ReadingⅢ [対面]				
シラバス執筆(全員)	J.D. ラッセル				
シラバス執筆(主)	J.D. ラッセル				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

While Reading I & II focused on learning a variety of skills that support reading comprehension, Reading III and IV focus on instruction in speed-reading to help students build reading fluency. During instruction using the speed-reading text, students will practice reading quickly and silently for general understanding, as well as reading aloud with proper pronunciation at a good pace. As in Reading I & II, students must read and take quizzes on easy books (graded readers) using Moodle Extensive Reading Program. Students should aim to read at least 30,000 words per semester.

Skill building activities will progressively push students to internalize core sub-skills of reading, including:

- Predicting content from titles and pictures
- Skimming for gist
- Scanning a passage to quickly identify key information such as dates, names, locations, etc.
- Monitoring comprehension: Guessing and checking word meaning, answering comprehension questions to evaluate comprehension
- Taking margin notes to identify main ideas, supporting ideas, and examples
- Summarizing a passage orally and in writing
- Relating reading to personal experience with expansion questions and discussion

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Increase reading speed and fluency through speed reading training
2. Develop core reading skills such as skimming, scanning, taking notes, and summarizing
3. Read for pleasure; read at least 30,000 words over the course of the semester.
4. Improve vocabulary necessary to support fluent reading

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Course introduction: Syllabus explanation, components of course: Speed Reading, Reading skills, Moodle Extensive Reading Program

内容・方法: Learning how to do the speed reading and how to record and calculate your reading speed. Speed Reading #1 (#2 is for HW)

## 【第2回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: Speed Reading #3. Reading Skills: Identifying main idea (paragraph-level). In-class Moodle Reading.

## 【第3回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: Speed Reading #5. Reading Skills: Identifying main idea (paragraph-level). In-class Moodle Reading.

## 【第4回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: Speed Reading #7. Reading Skills: Identifying main idea (paragraph-level). In-class Moodle Reading.

## 【第5回】

テーマ: In-class Evaluation

内容・方法: Reading/Vocabulary Evaluation. In-class Moodle Reading & Quizzes (check that students understand how to take quizzes)

## 【第6回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: Speed Reading #9. Reading Skills: Scanning. Extra practice with easy news website.

## 【第7回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: Speed Reading #11. Reading Skills: Scanning. Extra practice with easy news website.

## 【第8回】

テーマ: Mid-semester reflection and grade check

内容・方法: Speed Reading #13. Reading Skills: notetaking & summary. Reading skills reflection sheet and evaluate progress. Moodle wordcount self-check.

## 【第9回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: Speed Reading #15. Reading Skills: notetaking & summary.

【第10回】

テーマ：In-class Evaluation

内容・方法：Reading/Vocabulary Evaluation. In-class Moodle Reading & wordcount check.

【第11回】

テーマ：Reading skills training

内容・方法：Speed Reading #17. Reading Skills: identifying reasons & examples. Extra practice with easy news website.

【第12回】

テーマ：Reading skills training

内容・方法：Speed Reading #19. Reading Skills: identifying reasons & examples. Extra practice with easy news website.

【第13回】

テーマ：Reading skills review

内容・方法：Review of Reading Skills (previously studied chapters).

【第14回】

テーマ：Semester final reflection and grade check

内容・方法：Review of Reading Skills (previously studied chapters). Reading skills reflection sheet and evaluate progress. Moodle wordcount self-check.

【第15回】

テーマ：In-class Evaluation / Reading skills review

内容・方法：Final Evaluation & Review of semester

事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題：Look at textbook and syllabus.

事後学修課題：Moodle Extensive Reading

【第2回】 -

事前学修課題：Speed Reading HW #2 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題：Moodle Extensive Reading

【第3回】

事前学修課題：Speed Reading HW #4 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題：Moodle Extensive Reading

【第4回】

事前学修課題：Speed Reading HW #6 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題：Moodle Extensive Reading

【第5回】

事前学修課題：Review vocabulary of chapters, prepare for evaluation (summary/main ideas)

事後学修課題：Moodle Extensive Reading

【第6回】

事前学修課題：Speed Reading HW #8 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題：Moodle Extensive Reading

【第7回】

事前学修課題：Speed Reading HW #10 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題：Moodle Extensive Reading

【第8回】

事前学修課題：Speed Reading HW #12 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題：Moodle Extensive Reading

【第9回】

事前学修課題：Speed Reading HW #14 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題：Moodle Extensive Reading

【第10回】

事前学修課題：Review vocabulary of chapters, prepare for evaluation (notetaking & summary)

事後学修課題：Moodle Extensive Reading

【第11回】

事前学修課題：Speed Reading HW #16 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題：Moodle Extensive Reading

【第12回】

事前学修課題：Speed Reading HW #18 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題：Moodle Extensive Reading

【第13回】

事前学修課題：Speed Reading HW #20 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題：Moodle Extensive Reading

【第14回】

事前学修課題：Review skills

事後学修課題：Moodle Extensive Reading

【第15回】

事前学修課題：Prepare for evaluation

事後学修課題：Final reflection report

課題に対するフィードバックの方法

Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom. Overall course progress and feedback will be given at mid-term and before the final class. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework, graded reader reading assignments, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

Grade breakdown:

1. Active participation (10%)
2. Homework assignments (20%)
3. Moodle Reading (20%)
4. In-class Evaluations (30%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Active participation in class (10) In-class Evaluations (30)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Moodle Extensive Reading (20), Homework assignments (20)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20)	2, 3
その他	0		

テキスト	Reading for Speed and Fluency Book 4, 2nd edition, Paul Nation, Marcos Benevides, James Broadbridge, Joseph Siegel, Compass Publishing, 2018. 978-1-64015-070-6
------	---

参考書	Introduced by the instructor as necessary. Some resources for practice with simplified news articles include: <a href="https://www.newsinlevels.com/">https://www.newsinlevels.com/</a> <a href="https://breakingnewsenglish.com/">https://breakingnewsenglish.com/</a>
-----	--

履修条件・他の科目との関連	<p>It is recommended that students first take Reading I and II to build basic reading comprehension skills before taking this course. This course is followed by Reading IV in the fall term.</p> <p>Attendance Policy / Notes</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) You will get more information from the course teacher during the first class session. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</li> <li>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit. 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</li> <li>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回として認める。</li> <li>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class (or 15 minutes late to a 45-minute class) you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。45分の授業の場合、遅刻は15分までとする。</li> <li>5) Be sure to bring all necessary materials with you to class. In particular, please bring a tablet/laptop and make sure it is charged. 授業に必要なものは持参すること、特に充電済みのタブレット、ノート型パソコンなどを必携のこと。</li> <li>6) No late homework or assignments will be accepted. 期限を過ぎた宿題は評価されないので、期限を守って提出すること。</li> </ol>
---------------	--

授業コード	13104102	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	ReadingⅢ [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. J. カー				
シラバス執筆(主)	S. J. カー				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

While Reading I & II focused on learning a variety of skills that support reading comprehension, Reading III and IV focus on instruction in speed-reading to help students build reading fluency. During instruction using the speed-reading text, students will practice reading quickly and silently for general understanding, as well as reading aloud with proper pronunciation at a good pace. As in Reading I & II, students must read and take quizzes on easy books (graded readers) using Moodle Extensive Reading Program. Students should aim to read at least 30,000 words per semester.

Skill building activities will progressively push students to internalize core sub-skills of reading, including:

- Predicting content from titles and pictures
- Skimming for gist
- Scanning a passage to quickly identify key information such as dates, names, locations, etc.
- Monitoring comprehension: Guessing and checking word meaning, answering comprehension questions to evaluate comprehension
- Taking margin notes to identify main ideas, supporting ideas, and examples
- Summarizing a passage orally and in writing
- Relating reading to personal experience with expansion questions and discussion

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Increase reading speed and fluency through speed reading training
2. Develop core reading skills such as skimming, scanning, taking notes, and summarizing
3. Read for pleasure; read at least 30,000 words over the course of the semester.
4. Improve vocabulary necessary to support fluent reading

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Course introduction: Syllabus explanation, components of course: Speed Reading, Reading skills, Moodle Extensive Reading Program

内容・方法: Learning how to do the speed reading and how to record and calculate your reading speed. Speed Reading #1 (#2 is for HW)

## 【第2回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: Speed Reading #3. Reading Skills: Identifying main idea (paragraph-level). In-class Moodle Reading.

## 【第3回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: Speed Reading #5. Reading Skills: Identifying main idea (paragraph-level). In-class Moodle Reading.

## 【第4回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: Speed Reading #7. Reading Skills: Identifying main idea (paragraph-level). In-class Moodle Reading.

## 【第5回】

テーマ: In-class Evaluation

内容・方法: Reading/Vocabulary Evaluation. In-class Moodle Reading & Quizzes (check that students understand how to take quizzes)

## 【第6回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: Speed Reading #9. Reading Skills: Scanning. Extra practice with easy news website.

## 【第7回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: Speed Reading #11. Reading Skills: Scanning. Extra practice with easy news website.

## 【第8回】

テーマ: Mid-semester reflection and grade check

内容・方法: Speed Reading #13. Reading Skills: notetaking & summary. Reading skills reflection sheet and evaluate progress. Moodle wordcount self-check.

## 【第9回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: Speed Reading #15. Reading Skills: notetaking & summary.



【第10回】

テーマ : In-class Evaluation

内容・方法 : Reading/Vocabulary Evaluation. In-class Moodle Reading & wordcount check.

【第11回】

テーマ : Reading skills training

内容・方法 : Speed Reading #17. Reading Skills: identifying reasons & examples. Extra practice with easy news website.

【第12回】

テーマ : Reading skills training

内容・方法 : Speed Reading #19. Reading Skills: identifying reasons & examples. Extra practice with easy news website.

【第13回】

テーマ : Reading skills review

内容・方法 : Review of Reading Skills (previously studied chapters).

【第14回】

テーマ : Semester final reflection and grade check

内容・方法 : Review of Reading Skills (previously studied chapters). Reading skills reflection sheet and evaluate progress. Moodle wordcount self-check.

【第15回】

テーマ : In-class Evaluation / Reading skills review

内容・方法 : Final Evaluation & Review of semester

事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題 : Look at textbook and syllabus.

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第2回】 -

事前学修課題 : Speed Reading HW #2 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第3回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #4 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第4回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #6 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第5回】

事前学修課題 : Review vocabulary of chapters, prepare for evaluation (summary/main ideas)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第6回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #8 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第7回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #10 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第8回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #12 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第9回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #14 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第10回】

事前学修課題 : Review vocabulary of chapters, prepare for evaluation (notetaking & summary)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第11回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #16 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第12回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #18 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第13回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #20 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第14回】

事前学修課題 : Review skills

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第15回】

事前学修課題 : Prepare for evaluation

事後学修課題 : Final reflection report

課題に対するフィードバックの方法

Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom. Overall course progress and feedback will be given at mid-term and before the final class. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework, graded reader reading assignments, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

Grade breakdown:

1. Active participation (10%)
2. Homework assignments (20%)
3. Moodle Reading (20%)
4. In-class Evaluations (30%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Active participation in class (10) In-class Evaluations (30)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Moodle Extensive Reading (20), Homework assignments (20)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20)	2, 3
その他	0		

テキスト	Reading for Speed and Fluency Book 4, 2nd edition, Paul Nation, Marcos Benevides, James Broadbridge, Joseph Siegel, Compass Publishing, 2018. 978-1-64015-070-6
------	---

参考書	Introduced by the instructor as necessary. Some resources for practice with simplified news articles include: <a href="https://www.newslevels.com/">https://www.newslevels.com/</a> <a href="https://breakingnewsenglish.com/">https://breakingnewsenglish.com/</a>
-----	--

履修条件・他の科目との関連	<p>It is recommended that students first take Reading I and II to build basic reading comprehension skills before taking this course. This course is followed by Reading IV in the fall term.</p> <p>Attendance Policy / Notes:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) You will get more information from the course teacher during the first class session. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</li> <li>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit. 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</li> <li>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回として認める。</li> <li>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class (or 15 minutes late to a 45-minute class) you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。45分の授業の場合、遅刻は15分までとする。</li> <li>5) Be sure to bring all necessary materials with you to class. In particular, please bring a tablet/laptop and make sure it is charged. 授業に必要なものは持参すること、特に充電済みのタブレット、ノート型パソコンなどを必携のこと。</li> <li>6) No late homework or assignments will be accepted. 期限を過ぎた宿題は評価されないのので、期限を守って提出すること。</li> </ol>
---------------	--

授業コード	13104151	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	ReadingⅢ [対面]				
シラバス執筆(全員)	P.L. ストリックランド				
シラバス執筆(主)	P.L. ストリックランド				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This is the main reading course for the second year of IEP. By building on reading skills learned in previous classes, students will learn how to approach academic readings on a variety of topics. There will be activities to help students improve on reading comprehension, reading quickly, and to develop strategies to help them take better notes, handle difficult words, and review quickly. Lastly, students will be able to test their new abilities on several TOEIC reading sections.

## 到達目標

1. Complete 50,000 of extensive reading (Moodle reader)
2. Complete the first four units of the textbook (fifth optional)
3. Use reading comprehension strategies: finding the gist, skimming, scanning, and reading for keywords, note-taking
4. Learn to read longer passages
5. Remember and use vocabulary associated with textbook units

## 授業計画

## [第1回]

テーマ: Course Introduction, Moodle reader, and Reading Skill Review

内容・方法: Moodle reader Explanation, Textbook introductions, Task to assess reading ability, Skill review

## [第2回]

テーマ: Chapter 1

内容・方法: Health Sciences, Moodle reader discussion, vocabulary

## [第3回]

テーマ: Chapter 1

内容・方法: Health Sciences, Moodle reader discussion, note-taking skill

## [第4回]

テーマ: Chapter 1

内容・方法: Health Sciences, Moodle reader discussion, critical thinking and idea development

## [第5回]

テーマ: Chapter 2

内容・方法: Psychology, Moodle reader discussion, vocabulary

## [第6回]

テーマ: Chapter 2

内容・方法: Psychology, Moodle reader discussion, note-taking skill

## [第7回]

テーマ: Chapter 2

内容・方法: Psychology, Moodle reader discussion, critical thinking and idea development

## [第8回]

テーマ: Mid-term Quiz based on reading skills and content from the first half of the semester,

Moodle reader Check

内容・方法: Review and quiz will be conducted in class

## [第9回]

テーマ: Chapter 3

内容・方法: Linguistics, Moodle reader discussion, vocabulary

## [第10回]

テーマ: Chapter 3

内容・方法: Linguistics, Moodle reader discussion, note-taking skill

## [第11回]

テーマ: Chapter 3

内容・方法: Linguistics, Moodle reader discussion, critical thinking and idea development

## [第12回]

テーマ: Chapter 4

内容・方法: Animal Behavior, Moodle reader discussion, vocabulary

## [第13回]

テーマ: Chapter 4

内容・方法: Animal Behavior, Moodle reader discussion, note-taking skill

## [第14回]

テーマ: Chapter 4

内容・方法: Animal Behavior, Moodle reader discussion, critical thinking and idea development

## [第15回]

テーマ: Final Quiz based on reading skills and content from the second half of the semester, Moodle

reader Deadline

内容・方法 : Reading skill review, Quiz will be conducted in class

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a one-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

#### [第1回]

①事前学修課題 : Review notes on reading skills from last year

②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments

#### [第2回]

①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic

②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments

#### [第3回]

①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic

②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments

#### [第4回]

①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic

②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments

#### [第5回]

①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic

②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments

#### [第6回]

①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic

②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments

#### [第7回]

①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic

②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments

#### [第8回]

①事前学修課題 : Review content and reading strategies

②事後学修課題 : Complete self-assessment, Moodle reader

#### [第9回]

①事前学修課題 : Review reading skills in the course thus far, preview the topic.

②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments

#### [第10回]

①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic

②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments

#### [第11回]

①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic

②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments

#### [第12回]

①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic

②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments

#### [第13回]

①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic

②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments

#### [第14回]

①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic

②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments

#### [第15回]

①事前学修課題 : Review content and reading strategies

②事後学修課題 : Complete self-assessment, Must complete reading goal Moodle reader by this class

### 課題に対するフィードバックの方法

Points will be given on assignments (sometimes through the use of rubrics), and comments will given as much as possible. This information will be viewable to students on Google Classroom.

### 成績評価の方法・基準(方針)

Credit for this course will be awarded to students who achieve an overall score of 60% or greater in the following categories. If a student is absent more than four times or does not participate in the major projects and assignments of the course, a [K] will be awarded.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Class participation 10%, Midterm Quiz 10%, Class Assignments 40%	2, 3, 4
授業外での評価	30	Moodle Reader 20%, Vocabulary 10%	1, 5
定期試験	0		

定期試験に代わるレポート等	10	Final Quiz 10%	3, 4
その他	0		

テキスト	Longman Academic Reading Series 1, 9780134663395		
------	--	--	--

参考書	None		
-----	------	--	--

履修条件・他の科目との関連	<p>◎This syllabus may be changed by your course teacher. Ask your course teacher for specific information.</p> <p>◎Regarding attendance:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) Students are expected to attend every IEP class and to arrive on time.</li> <li>2) If a student is late to class three times, that will count as one absence.</li> <li>3) If a student is more than 30 minutes late for a 90-minute class, that will count as an absence.</li> <li>4) If a student is absent from a course more than 4 times, he/she cannot pass the course (in other words, the 5th absence results in automatic failure).</li> </ol> <p>◎Be sure to bring all necessary materials with you to class. In particular, please bring your laptop and make sure it is charged.</p>		
---------------	--	--	--

授業コード	13104201	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	ReadingIV [対面]				
シラバス執筆(全員)	J.D. ラッセル				
シラバス執筆(主)	J.D. ラッセル				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

While Reading I & II focused on learning a variety of skills that support reading comprehension, Reading III and IV focus on instruction in speed-reading to help students build reading fluency. During instruction using the speed-reading text, students will practice reading quickly and silently for general understanding, as well as reading aloud with proper pronunciation at a good pace. As in Reading I & II, students must read and take quizzes on easy books (graded readers) using Moodle Extensive Reading Program. Students should aim to read at least 30,000 words per semester.

Skill building activities will progressively push students to internalize core sub-skills of reading, including:

- Predicting content from titles and pictures
- Skimming for gist
- Scanning a passage to quickly identify key information such as dates, names, locations, etc.
- Monitoring comprehension: Guessing and checking word meaning, answering comprehension questions to evaluate comprehension
- Taking margin notes to identify main ideas, supporting ideas, and examples
- Summarizing a passage orally and in writing
- Relating reading to personal experience with expansion questions and discussion

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Increase reading speed and fluency through speed reading training
2. Develop core reading skills such as skimming, scanning, taking notes, and summarizing
3. Read for pleasure; read at least 30,000 words over the course of the semester.
4. Improve vocabulary necessary to support fluent reading

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Course introduction: Syllabus explanation, components of course: Speed Reading, Reading skills, Moodle Extensive Reading Program.

内容・方法: Reviewing how to do the speed reading. Speed Reading #21 (#22 for HW)

## 【第2回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: Speed Reading #23. Reading Skills: Margin notes & summary.

## 【第3回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: Speed Reading #25. Reading Skills: Margin notes & summary. Practice Skills with easy News articles.

## 【第4回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: Speed Reading #27 in class. Reading Skills: Margin notes & summary. Practice Skills with easy News articles.

## 【第5回】

テーマ: Evaluation

内容・方法: Speed Reading & Vocabulary Evaluation. Moodle Extensive Reading & Quizzes in class.

## 【第6回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: Speed Reading #29. Reading Skills: Skimming for main idea. Practice Skills with easy News articles.

## 【第7回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: Speed Reading #31. Reading Skills: Scanning for answers

## 【第8回】

テーマ: Mid-semester grade check and reflection

内容・方法: Speed Reading #33. Reading Skills: Skimming for main idea. Review grades and complete reflection on course goals. Check Moodle Quiz word counts.

## 【第9回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: Speed Reading #35. Reading Skills: Scanning for answers

## 【第10回】

テーマ: Evaluation



内容・方法 : Speed Reading & Vocabulary Evaluation: Margin notes & summary. Moodle Extensive Reading & Quizzes in class.

【第11回】

テーマ : Reading skills training

内容・方法 : Speed Reading #37. Reading Skills: identifying details. Practice Skills with easy News articles.

【第12回】

テーマ : Reading skills training

内容・方法 : Speed Reading #39 in class. Reading Skills: identifying details. Practice Skills with easy News articles.

【第13回】

テーマ : Reading skills review

内容・方法 : Review of all Reading Skills w/ review passages

【第14回】

テーマ : Final grade check and reflection

内容・方法 : Vocabulary and reading skills training review. Review grades and complete reflection on course goals.

【第15回】

テーマ : Reading skills review evaluation

内容・方法 : Speed Reading & Vocabulary Evaluation: Margin notes & summary. Moodle Extensive Reading & Quizzes in class.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題 : None

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第2回】 -

事前学修課題 : Speed Reading HW #22 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第2回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #24 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第4回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #26 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第5回】

事前学修課題 : Review chapters, prepare for evaluation

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第6回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #28 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第7回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #30 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第8回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #32 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第9回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #34 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第10回】

事前学修課題 : Prepare for evaluation (TOEIC practice)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第11回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #36 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第12回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #38 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第13回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #40 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第14回】

事前学修課題 : Review reading passages and vocabulary

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第15回】

事前学修課題 : Review reading passages and vocabulary

事後学修課題 : Final reflection report

## 課題に対するフィードバックの方法

Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom. Overall course progress and feedback will be given at mid-term and before the final class. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework, graded reader reading assignments, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

Grade breakdown:

1. Active participation (10%)
2. Homework assignments (20%)
3. Moodle Reading (20%)
4. In-class Evaluations (30%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Active participation in class (10) In-class Evaluations (30)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Moodle Extensive Reading (20), Homework assignments (20)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20)	2, 3
その他	0		

テキスト	Reading for Speed and Fluency Book 4, 2nd edition, Paul Nation, Marcos Benevides, James Broadbridge, Joseph Siegel, Compass Publishing, 2018. 978-1-64015-070-6
参考書	Introduced by the instructor as necessary. Some resources for practice with simplified news articles include: <a href="https://www.newsinlevels.com/">https://www.newsinlevels.com/</a> <a href="https://breakingnewsenglish.com/">https://breakingnewsenglish.com/</a>

履修条件・他の科目との関連	It is recommended that students first take Reading I, II, and III before taking this course. Attendance Policy / Notes: 1) You will get more information from the course teacher during the first class session. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。 2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit. 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。 3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回として認める。 4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class (or 15 minutes late to a 45-minute class) you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできるが、欠席扱いとなる。45分の授業の場合、遅刻は15分までとする。 5) Be sure to bring all necessary materials with you to class. In particular, please bring a tablet/laptop and make sure it is charged. 授業に必要なものは持参すること、特に充電済みのタブレット、ノート型パソコンなどを必携のこと。 6) No late homework or assignments will be accepted. 期限を過ぎた宿題は評価されないのので、期限を守って提出すること。
---------------	---

授業コード	13104202	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	ReadingIV [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. J. カー				
シラバス執筆(主)	S. J. カー				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

While Reading I & II focused on learning a variety of skills that support reading comprehension, Reading III and IV focus on instruction in speed-reading to help students build reading fluency. During instruction using the speed-reading text, students will practice reading quickly and silently for general understanding, as well as reading aloud with proper pronunciation at a good pace. As in Reading I & II, students must read and take quizzes on easy books (graded readers) using Moodle Extensive Reading Program. Students should aim to read at least 30,000 words per semester.

Skill building activities will progressively push students to internalize core sub-skills of reading, including:

- Predicting content from titles and pictures
- Skimming for gist
- Scanning a passage to quickly identify key information such as dates, names, locations, etc.
- Monitoring comprehension: Guessing and checking word meaning, answering comprehension questions to evaluate comprehension
- Taking margin notes to identify main ideas, supporting ideas, and examples
- Summarizing a passage orally and in writing
- Relating reading to personal experience with expansion questions and discussion

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Increase reading speed and fluency through speed reading training
2. Develop core reading skills such as skimming, scanning, taking notes, and summarizing
3. Read for pleasure; read at least 30,000 words over the course of the semester.
4. Improve vocabulary necessary to support fluent reading

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Course introduction: Syllabus explanation, components of course: Speed Reading, Reading skills, Moodle Extensive Reading Program.  
 内容・方法: Reviewing how to do the speed reading. Speed Reading #21 (#22 for HW)
- 【第2回】  
 テーマ: Reading skills training  
 内容・方法: Speed Reading #23. Reading Skills: Margin notes & summary.
- 【第3回】  
 テーマ: Reading skills training  
 内容・方法: Speed Reading #25. Reading Skills: Margin notes & summary. Practice Skills with easy News articles.
- 【第4回】  
 テーマ: Reading skills training  
 内容・方法: Speed Reading #27 in class. Reading Skills: Margin notes & summary. Practice Skills with easy News articles.
- 【第5回】  
 テーマ: Evaluation  
 内容・方法: Speed Reading & Vocabulary Evaluation. Moodle Extensive Reading & Quizzes in class.
- 【第6回】  
 テーマ: Reading skills training  
 内容・方法: Speed Reading #29. Reading Skills: Skimming for main idea. Practice Skills with easy News articles.
- 【第7回】  
 テーマ: Reading skills training  
 内容・方法: Speed Reading #31. Reading Skills: Scanning for answers
- 【第8回】  
 テーマ: Mid-semester grade check and reflection  
 内容・方法: Speed Reading #33. Reading Skills: Skimming for main idea. Review grades and complete reflection on course goals. Check Moodle Quiz word counts.
- 【第9回】  
 テーマ: Reading skills training  
 内容・方法: Speed Reading #35. Reading Skills: Scanning for answers
- 【第10回】  
 テーマ: Evaluation

内容・方法 : Speed Reading & Vocabulary Evaluation: Margin notes & summary. Moodle Extensive Reading & Quizzes in class.

【第11回】

テーマ : Reading skills training

内容・方法 : Speed Reading #37. Reading Skills: identifying details. Practice Skills with easy News articles.

【第12回】

テーマ : Reading skills training

内容・方法 : Speed Reading #39 in class. Reading Skills: identifying details. Practice Skills with easy News articles.

【第13回】

テーマ : Reading skills review

内容・方法 : Review of all Reading Skills w/ review passages

【第14回】

テーマ : Final grade check and reflection

内容・方法 : Vocabulary and reading skills training review. Review grades and complete reflection on course goals.

【第15回】

テーマ : Reading skills review evaluation

内容・方法 : Speed Reading & Vocabulary Evaluation: Margin notes & summary. Moodle Extensive Reading & Quizzes in class.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題 : None

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第2回】 -

事前学修課題 : Speed Reading HW #22 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第2回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #24 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第4回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #26 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第5回】

事前学修課題 : Review chapters, prepare for evaluation

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第6回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #28 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第7回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #30 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第8回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #32 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第9回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #34 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第10回】

事前学修課題 : Prepare for evaluation (TOEIC practice)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第11回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #36 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第12回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #38 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第13回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #40 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第14回】

事前学修課題 : Review reading passages and vocabulary

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第15回】

事前学修課題 : Review reading passages and vocabulary

事後学修課題 : Final reflection report

## 課題に対するフィードバックの方法

Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom. Overall course progress and feedback will be given at mid-term and before the final class. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework, graded reader reading assignments, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

Grade breakdown:

1. Active participation (10%)
2. Homework assignments (20%)
3. Moodle Reading (20%)
4. In-class Evaluations (30%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Active participation in class (10) In-class Evaluations (30)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Moodle Extensive Reading (20), Homework assignments (20)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20)	2, 3
その他	0		

テキスト	Reading for Speed and Fluency Book 4, 2nd edition, Paul Nation, Marcos Benevides, James Broadbridge, Joseph Siegel, Compass Publishing, 2018. 978-1-64015-070-6
参考書	Introduced by the instructor as necessary. Some resources for practice with simplified news articles include: <a href="https://www.newsinlevels.com/">https://www.newsinlevels.com/</a> <a href="https://breakingnewsenglish.com/">https://breakingnewsenglish.com/</a>

履修条件・他の科目との関連	It is recommended that students first take Reading I, II, and III before taking this course. Attendance Policy / Notes: 1) You will get more information from the course teacher during the first class session. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。 2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit. 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。 3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回として認める。 4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class (or 15 minutes late to a 45-minute class) you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできるが、欠席扱いとなる。45分の授業の場合、遅刻は15分までとする。 5) Be sure to bring all necessary materials with you to class. In particular, please bring a tablet/laptop and make sure it is charged. 授業に必要なものは持参すること、特に充電済みのタブレット、ノート型パソコンなどを必携のこと。 6) No late homework or assignments will be accepted. 期限を過ぎた宿題は評価されないのので、期限を守って提出すること。
---------------	---

授業コード	13104251	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	ReadingIV [対面]				
シラバス執筆(全員)	P.L. ストリックランド				
シラバス執筆(主)	P.L. ストリックランド				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course is a continuation of the reading course in the Spring Semester. Here, students will continue to read about academic topics. The focus of the course will center around learning vocabulary, further developing reading skills, and using the information from the readings in short speaking and writing activities. Additionally students will continue to progress with Moodle reader. Each course has a set word amount that must be achieved by each student. Check below for details.

## 到達目標

1. Complete 50,000 words of extensive reading (Moodle Reader)
2. Complete units 6-9 of the textbook (tenth optional)
3. Use reading note-taking strategies: finding the topic sentences, researching a person/topic, numbers, abbreviations, and timelines
4. Learn to read longer passages
5. Remember and use vocabulary associated with textbook units

## 授業計画

- [第1回]  
 テーマ: Course Introduction, Reading Skill Review, Start Chapter 6  
 内容・方法: Moodle reader Explanation, Textbook introductions, Task to assess reading ability, Skill review
- [第2回]  
 テーマ: Chapter 6  
 内容・方法: Public Art, Moodle reader discussion, vocabulary
- [第3回]  
 テーマ: Chapter 6  
 内容・方法: Public Art, Moodle reader discussion, note-taking skill
- [第4回]  
 テーマ: Chapter 7  
 内容・方法: Sociology, Moodle reader discussion, critical thinking and idea development
- [第5回]  
 テーマ: Chapter 7  
 内容・方法: Sociology, Moodle reader discussion, vocabulary
- [第6回]  
 テーマ: Chapter 7  
 内容・方法: Sociology, Moodle reader discussion, note-taking skill
- [第7回]  
 テーマ: Mid-term Quiz based on reading skills and content from the first half of the semester, Moodle reader check  
 内容・方法: Review and quiz will be conducted in class
- [第8回]  
 テーマ: Chapter 8  
 内容・方法: Government, Moodle reader discussion, critical thinking and idea development
- [第9回]  
 テーマ: Chapter 8  
 内容・方法: Government, Moodle reader discussion, vocabulary
- [第10回]  
 テーマ: Chapter 8  
 内容・方法: Government, Moodle reader discussion, note-taking skill
- [第11回]  
 テーマ: Chapter 9  
 内容・方法: Economics, Moodle reader discussion, critical thinking and idea development
- [第12回]  
 テーマ: Chapter 9  
 内容・方法: Economics, Moodle reader discussion, vocabulary
- [第13回]  
 テーマ: Chapter 9  
 内容・方法: Economics, Moodle reader discussion, note-taking skill
- [第14回]  
 テーマ: Chapter 10  
 内容・方法: Neurology, Moodle reader discussion, critical thinking and idea development
- [第15回]



テーマ : Final Quiz based on reading skills and content from the second half of the semester, Moodle reader Deadline  
 内容・方法 : Reading skill review, Quiz will be conducted in class

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

- [第1回]
- ①事前学修課題 : Review notes on reading skills from last year
- ②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments
- [第2回]
- ①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic
- ②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments
- [第3回]
- ①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic
- ②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments
- [第4回]
- ①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic
- ②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments
- [第5回]
- ①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic
- ②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments
- [第6回]
- ①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic
- ②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments
- [第7回]
- ①事前学修課題 : Review content and reading strategies
- ②事後学修課題 : Complete self-assessment, Moodle reader
- [第8回]
- ①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic
- ②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments
- [第9回]
- ①事前学修課題 : Review reading skills in the course thus far, preview the topic.
- ②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments
- [第10回]
- ①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic
- ②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments
- [第11回]
- ①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic
- ②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments
- [第12回]
- ①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic
- ②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments
- [第13回]
- ①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic
- ②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments
- [第14回]
- ①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic
- ②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments
- [第15回]
- ①事前学修課題 : Review content and reading strategies
- ②事後学修課題 : Complete self-assessment, Must complete reading goal Moodle reader by this class

### 課題に対するフィードバックの方法

Points will be given on assignments (sometimes through the use of rubrics), and comments will be given as much as possible. This information will be viewable to students on Google Classroom.

### 成績評価の方法・基準(方針)

Credit for this course will be awarded to students who achieve an overall score of 60% or greater in the following categories. If a student is absent more than four times or does not participate in the major projects and assignments of the course, a [K] will be awarded.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Class participation 10%, Midterm Quiz 10%, Class assignments 40%	2, 3, 4
授業外での評価	30	Moodle Reader 20%, Vocabulary 10%	1, 5
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	Final Quiz 10%	3, 4

その他	0		
テキスト	Longman Academic Reading Series 1, 9780134663395		
参考書	None		
履修条件・他の科目との関連	<p>◎This syllabus may be changed by your course teacher. Ask your course teacher for specific information.</p> <p>◎Regarding attendance:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) Students are expected to attend every IEP class and to arrive on time.</li> <li>2) If a student is late to class three times, that will count as one absence.</li> <li>3) If a student is more than 30 minutes late for a 90-minute class, that will count as an absence.</li> <li>4) If a student is absent from a course more than 4 times, he/she cannot pass the course (in other words, the 5th absence results in automatic failure).</li> </ol> <p>◎Be sure to bring all necessary materials with you to class. In particular, please bring your laptop and make sure it is charged.</p>		

授業コード	13104501	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	WritingⅢ [対面]				
シラバス執筆(全員)	P.L. ストリックランド				
シラバス執筆(主)	P.L. ストリックランド				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you improve the writing skills needed to express your ideas clearly and accurately. The writings are short and the skills gained will be useful for future writing tests. The skills include brainstorming, organizing, planning, formatting, and writing on given topics. You will learn about and practise language at sentence and paragraph level. You are expected to finish all writing and homework assignments. Handing in all your work is essential for passing this course.

## 到達目標

- By successfully completing this course, students will be able to:
1. Write paragraphs (original, well-formed paragraphs of 10–20 sentences including topic sentences, supporting details, and concluding sentences)
  2. Edit paragraphs (peer editing as well as editing their own work based on teacher comments)
  3. Use correct grammar in writing a variety of paragraph types
  4. Build vocabulary (vocabulary words and language terms to talk about grammar and writing)

## 授業計画

- 【第 1 回】  
 テーマ： Unit 1  
 内容・方法： Introduction and Formatting
- 【第 2 回】  
 テーマ： Unit 1  
 内容・方法： Topic Sentences and Structure
- 【第 3 回】  
 テーマ： Unit 1  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 1; Writing Rules and Brainstorming
- 【第 4 回】  
 テーマ： Unit 2  
 内容・方法： Supporting Sentences
- 【第 5 回】  
 テーマ： Unit 2  
 内容・方法： Punctuation
- 【第 6 回】  
 テーマ： Unit 3  
 内容・方法： Concluding Sentences and Outlining
- 【第 7 回】  
 テーマ： Unit 3  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 2; Paragraph 1
- 【第 8 回】  
 テーマ： In-class Midterm Evaluation  
 内容・方法： Writing & Editing review, Unit 1–3 Evaluation
- 【第 9 回】  
 テーマ： Unit 4  
 内容・方法： Adding Details, Adjectives
- 【第 10 回】  
 テーマ： Unit 4  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 3; Paragraph 2
- 【第 11 回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： Comparison Signals
- 【第 12 回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： Paragraph 3
- 【第 13 回】  
 テーマ： Unit 6  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 4; Contrast Signals
- 【第 14 回】  
 テーマ： Unit 6  
 内容・方法： Textbook review, Paragraph 4
- 【第 15 回】  
 テーマ： In-class final evaluation  
 内容・方法： End of term evaluation for Units 1–6 & writing. Explanation of final report assignment.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

### 【第1回】

事前学修課題: None

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第2回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 6

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第3回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 9-10

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第4回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 12

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第5回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 15-16

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第6回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 18

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第7回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 21-22

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments. Prepare for midterm evaluation.

### 【第8回】

前学修課題: Review Units 1-3 for test.

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第9回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 24

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第10回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 27-28

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第11回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 32

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第12回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 36-37

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第13回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 40

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第14回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 43-44

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第15回】

事前学修課題: Review Units 4-6 for final evaluation. Prepare for end of term evaluation.

事後学修課題: Complete and submit the final evaluation assignment

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

Grade Breakdown:

- 1) Active participation (10%)

This means actively taking part in all in-class and Google Classroom writing activities. You are expected to enter on time, continue to participate for the whole class, and respond to the teacher and other students orally or through feedback options of the software.

- 2) Homework and preparation for classes (25%)

- 3) In-class evaluations and other in-class assignments (40), vocabulary quizzes (15)

- 4) Final Evaluation Assignment (10%)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Please contact your individual instructor for information about coursework and grading policy.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	55	In-class evaluations and other in-class assignments (40), vocabulary quizzes (15)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (25)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	Final Evaluation (10)	1, 2, 3
その他	10	Active participation during in-class activities (10)	1, 2, 3, 4

テキスト	Real Writing, Mariko Kawasaki, Ayed Hasian, Samuel Haugh, Yoko Nakano, Seishirou Ibaraki; Nan'un-do 2019 978-4-523-17886-6
------	---

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is highly recommended that students first take Writing I and II before taking this course. Students are also recommended to continue with Writing IV in the second semester.</p> <p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--

授業コード	13104502	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	WritingⅢ [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. D. ラーダー				
シラバス執筆(主)	S. D. ラーダー				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you improve the writing skills needed to express your ideas clearly and accurately. The writings are short and the skills gained will be useful for future writing tests. The skills include brainstorming, organizing, planning, formatting, and writing on given topics. You will learn about and practise language at sentence and paragraph level. You are expected to finish all writing and homework assignments. Handing in all your work is essential for passing this course.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Write paragraphs (original, well-formed paragraphs of 10–20 sentences including topic sentences, supporting details, and concluding sentences)
2. Edit paragraphs (peer editing as well as editing their own work based on teacher comments)
3. Use correct grammar in writing a variety of paragraph types
4. Build vocabulary (vocabulary words and language terms to talk about grammar and writing)

## 授業計画

【第 1 回】  
 テーマ： Unit 1  
 内容・方法： Introduction and Formatting

【第 2 回】  
 テーマ： Unit 1  
 内容・方法： Topic Sentences and Structure

【第 3 回】  
 テーマ： Unit 1  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 1; Writing Rules and Brainstorming

【第 4 回】  
 テーマ： Unit 2  
 内容・方法： Supporting Sentences

【第 5 回】  
 テーマ： Unit 2  
 内容・方法： Punctuation

【第 6 回】  
 テーマ： Unit 3  
 内容・方法： Concluding Sentences and Outlining

【第 7 回】  
 テーマ： Unit 3  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 2; Paragraph 1

【第 8 回】  
 テーマ： In-class Midterm Evaluation  
 内容・方法： Writing & Editing review, Unit 1–3 Evaluation

【第 9 回】  
 テーマ： Unit 4  
 内容・方法： Adding Details, Adjectives

【第 10 回】  
 テーマ： Unit 4  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 3; Paragraph 2

【第 11 回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： Comparison Signals

【第 12 回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： Paragraph 3

【第 13 回】  
 テーマ： Unit 6  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 4; Contrast Signals

【第 14 回】  
 テーマ： Unit 6  
 内容・方法： Textbook review, Paragraph 4

【第 15 回】  
 テーマ： In-class final evaluation  
 内容・方法： End of term evaluation for Units 1–6 & writing. Explanation of final report assignment.



## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

### 【第1回】

事前学修課題: None

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第2回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 6

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第3回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 9-10

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第4回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 12

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第5回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 15-16

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第6回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 18

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第7回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 21-22

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments. Prepare for midterm evaluation.

### 【第8回】

前学修課題: Review Units 1-3 for test.

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第9回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 24

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第10回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 27-28

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第11回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 32

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第12回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 36-37

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第13回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 40

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第14回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 43-44

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第15回】

事前学修課題: Review Units 4-6 for final evaluation. Prepare for end of term evaluation.

事後学修課題: Complete and submit the final evaluation assignment

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

Grade Breakdown:

- 1) Active participation (10%)

This means actively taking part in all in-class and Google Classroom writing activities. You are expected to enter on time, continue to participate for the whole class, and respond to the teacher and other students orally or through feedback options of the software.

- 2) Homework and preparation for classes (25%)

- 3) In-class evaluations and other in-class assignments (40), vocabulary quizzes (15)

- 4) Final Evaluation Assignment (10%)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Please contact your individual instructor for information about coursework and grading policy.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	55	In-class evaluations and other in-class assignments (40), vocabulary quizzes (15)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (25)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	Final Evaluation (10)	1, 2, 3
その他	10	Active participation during in-class activities (10)	1, 2, 3, 4

テキスト	Real Writing, Mariko Kawasaki, Ayed Hasian, Samuel Haugh, Yoko Nakano, Seishirou Ibaraki; Nan'un-do 2019 978-4-523-17886-6
------	---

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is highly recommended that students first take Writing I and II before taking this course. Students are also recommended to continue with Writing IV in the second semester.</p> <p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--

授業コード	13104551	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	WritingⅢ [対面]				
シラバス執筆(全員)	O. J. クロー				
シラバス執筆(主)	O. J. クロー				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course students will focus on academic essay writing. There will be two major essays for students to complete, and one opinion article for the IEP Times. Each will follow the IEP writing process, which will help students develop ideas and build writing confidence. In terms of skills, students will learn how to write clear summaries, write correct citations and references, and interpret graphs and charts.

## 到達目標

1. Review the six-step writing process (Brainstorm, Outline, Research and Paraphrase, Rough Draft, Editing, Final Draft)
2. Reproduce IEP Writing Format (Template)
3. Write two five-paragraph essays
4. Complete two short presentations based on essay content
5. One opinion article for IEP Times - 200-300 words
6. Summarize information from external sources (internet, newspapers etc.)
7. Interpret graphs, figures, and tables
8. Complete citations and references in APA

## 授業計画

## [第1回]

テーマ: Course introduction, Review the writing process, paragraph structure, and essay structure, APA introduction

内容・方法: Review previous course writing process and skills with practice, introduce APA

## [第2回]

テーマ: Essay 1: Brainstorming, Outline, Research, Summary practice, APA practice

内容・方法: Complete first three stages of writing process, Summary practice, APA practice

## [第3回]

テーマ: Essay 1: Rough Draft (Paragraph 1, 2), Summary and paraphrasing practice

内容・方法: Use previous class notes to write first two paragraphs of Essay 1, practice summarizing/paraphrasing

## [第4回]

テーマ: Essay 1: Rough Draft (Paragraph 3, 4), Summary and paraphrasing practice

内容・方法: Use notes to write next two paragraphs of Essay 1, practice summarizing/paraphrasing

## [第5回]

テーマ: Essay 1: Rough draft (Paragraph 5), Submission

内容・方法: Complete conclusion, peer review, focus on APA citation and other common mistakes

## [第6回]

テーマ: Essay 1: Editing, Final Draft Submission, Short presentation based on content, Self-reflection

内容・方法: Students correct mistakes based on teacher feedback, present their content to a group

## [第7回]

テーマ: IEP Times Article Development

内容・方法: Prepare draft for IEP Times submission using six step process

## [第8回]

テーマ: IEP Times Article Editing and Submission

内容・方法: Correct based on teacher comments, adhere to format

## [第9回]

テーマ: Graphs and Charts

内容・方法: Summarize graphs from samples, internet sources

## [第10回]

テーマ: Essay 2: Brainstorming, Outline, Research Day, Review Summary and Paraphrasing

内容・方法: Complete first three stages of writing process, Summary practice, APA practice

## [第11回]

テーマ: Essay 2: Rough Draft (Paragraph 1, 2), Summary and paraphrasing practice

内容・方法: Use previous class notes to write first two paragraphs of Essay 2, practice summarizing/paraphrasing

## [第12回]

テーマ: Essay 2: Rough Draft (Paragraph 3, 4), Summary and paraphrasing practice

内容・方法: Use notes to write next two paragraphs of Essay 2, practice summarizing/paraphrasing

## [第13回]

テーマ: Essay 2: Rough draft (Paragraph 5), Submission

内容・方法: Complete conclusion, peer review, focus on APA citation and other common mistakes

[第14回]

テーマ: Essay 2: Editing, Final Draft Submission, Prepare and Give Presentation, self-reflection

内容・方法: Students correct mistakes based on teacher feedback

[第15回]

テーマ: TOEIC Test

内容・方法: TOEIC Test

事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a one-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

[第1回]

①事前学修課題: Review notes from previous course, review paragraph structure and essay structure

②事後学修課題: Review APA format and practice

[第2回]

①事前学修課題: Review the writing process, preview the topic

②事後学修課題: Complete homework, plan essay, gather information for summary

[第3回]

①事前学修課題: Review notes, choose most important information

②事後学修課題: Complete paragraphs, include references and citations

[第4回]

①事前学修課題: Reread paragraphs, correct any mistakes

②事後学修課題: Complete paragraphs, include references and citations

[第5回]

①事前学修課題: Reread paragraphs, correct any mistakes

②事後学修課題: Complete conclusion, compile and review, submit rough draft

[第6回]

①事前学修課題: Complete conclusion, compile and review, submit rough draft

②事後学修課題: Finish editing rough draft, ask teacher about comments, submit final draft

[第7回]

①事前学修課題: Consider ideas for IEP Times article

②事後学修課題: Complete rough draft, reread and submit

[第8回]

①事前学修課題: Complete rough draft, reread and submit

②事後学修課題: Finish editing rough draft, ask teacher about comments, submit final draft

[第9回]

①事前学修課題: Submit the article by the deadline

②事後学修課題: Complete homework on graph summary

[第10回]

①事前学修課題: Review the writing process, preview the topic

②事後学修課題: Complete homework, plan essay, gather information for summary

[第11回]

①事前学修課題: Review notes, choose most important information

②事後学修課題: Complete paragraphs, include references and citations

[第12回]

①事前学修課題: Reread paragraphs, correct any mistakes

②事後学修課題: Complete paragraphs, include references and citations

[第13回]

①事前学修課題: Reread paragraphs, correct any mistakes

②事後学修課題: Complete conclusion, compile and review, submit rough draft

[第14回]

①事前学修課題: Complete conclusion, compile and review, submit rough draft

②事後学修課題: Finish editing rough draft, plan presentation

[第15回]

①事前学修課題: Prepare final draft, presentation

②事後学修課題: Complete self-reflection and check grades on Google Classroom

課題に対するフィードバックの方法

Points will be given on assignments (sometimes through the use of rubrics), and comments will be given as much as possible. This information will be viewable to students on Google Classroom.

成績評価の方法・基準(方針)

Credit for this course will be awarded to students who achieve an overall score of 60% or greater in the following categories. If a student is absent more than four times or does not participate in the major projects and assignments of the course, a [K] will be awarded.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	Participation 10%, Classwork 40%, Essay 1 20%	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8

授業外での評価	10	IEP Times Article 10%	5
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Essay 2 20%	2, 3, 7, 8
その他	0		

テキスト	None
------	------

参考書	Materials provided by the instructor
-----	--------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>◎This syllabus may be changed by your course teacher. Ask your course teacher for specific information.</p> <p>◎Regarding attendance:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) Students are expected to attend every IEP class and to arrive on time.</li> <li>2) If a student is late to class three times, that will count as one absence.</li> <li>3) If a student is more than 30 minutes late for a 90-minute class, that will count as an absence.</li> <li>4) If a student is absent from a course more than 4 times, he/she cannot pass the course (in other words, the 5th absence results in automatic failure).</li> </ol> <p>◎Be sure to bring all necessary materials with you to class. In particular, please bring your laptop and make sure it is charged.</p>
---------------	--

授業コード	13104601	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	WritingIV [対面]				
シラバス執筆(全員)	P.L. ストリックランド				
シラバス執筆(主)	P.L. ストリックランド				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you improve the writing skills needed to express your ideas clearly and accurately. The writings are short and the skills gained will be useful for future writing tests. The skills include brainstorming, organizing, planning, formatting, and writing on given topics. You will learn about and practise language at sentence, paragraph, and short essay level. You are expected to finish all writing and homework assignments. Handing in all your work is essential for passing this course.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Write paragraphs (original, well-formed paragraphs of ~20 sentences including topic sentences, supporting details, and concluding sentences, and original essays of 3 - 4 paragraphs)
2. Edit paragraphs and essays (peer editing as well as editing their own work based on teacher comments)
3. Use correct grammar in writing a variety of paragraph and essay types
4. Build vocabulary (vocabulary words and language terms to talk about grammar and writing)

## 授業計画

【第 1 回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： Review Units 1-6, Cause and Effect Signals

【第 2 回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： Paragraph 1

【第 3 回】  
 テーマ： Unit 8  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 1; Evidence Signals

【第 4 回】  
 テーマ： Unit 8  
 内容・方法： Paragraph 2

【第 5 回】  
 テーマ： Unit 9  
 内容・方法： Auxiliary Verbs, Structure

【第 6 回】  
 テーマ： Unit 9  
 内容・方法： Paragraph 3

【第 7 回】  
 テーマ： In-class Midterm Evaluation  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 2; Units 7-9 Evaluation

【第 8 回】  
 テーマ： Unit 10  
 内容・方法： Time Order Signals

【第 9 回】  
 テーマ： Unit 10  
 内容・方法： Paragraph 4

【第 10 回】  
 テーマ： Unit 11  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 3; Process Signals

【第 11 回】  
 テーマ： Unit 11  
 内容・方法： Paragraph 5

【第 12 回】  
 テーマ： Unit 13  
 内容・方法： Essay Structure

【第 13 回】  
 テーマ： Unit 13  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 4; Citations

【第 14 回】  
 テーマ： Units 13 & 14  
 内容・方法： Essay 1

【第 15 回】  
 テーマ： Review and Final Evaluation



内容・方法 : End of term evaluation. Review Units 10-14. Explanation of Final Report Exam & Begin writing

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。  
A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

#### 【第1回】

事前学修課題 : None

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第2回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 52-53

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第3回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 56

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第4回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 59-60

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第5回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 64

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第6回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 68-69

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第7回】

事前学修課題 : Review Units 7-9 for Test. Prepare for midterm evaluation.

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第8回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 72

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第9回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 75-77

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第10回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 80

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第11回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 84-85

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第12回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 96

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第13回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 100-101

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第14回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 104, 107, 109

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments.

#### 【第15回】

事前学修課題 : Review Units 10-14 for final evaluation. Prepare for end of term evaluation.

事後学修課題 : Submit Final Evaluation

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework, and midterm, end of term, and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

Grade Breakdown:

- 1) Positive participation (10%)

This means actively taking part in all in-class and Google Classroom writing activities. You are expected to enter on time, continue to participate for the whole class, and respond to the teacher and other students orally or through feedback options of the software.

- 2) Homework and preparation for classes (25%)

- 3) Midterm and End of Term evaluations and other in-class assignments (40%), vocabulary quizzes (15%)  
 4) Final Evaluation Assignment (10%)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Please contact your individual instructor for information about coursework and grading policy.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	55	Midterm and End of Term Evaluations and other in-class assignments (40), vocabulary quizzes (15)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (25)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	Final Evaluation (10)	1, 2, 3
その他	10	Active participation during in-class activities (10)	1, 2, 3, 4

テキスト	Real Writing, Mariko Kawasaki, Ayed Hasian, Samuel Haugh, Yoko Nakano, Seishirou Ibaraki; Nan'un-do 2019 978-4-523-17886-6
------	---

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is highly recommended that students complete Writing III before taking this course.</p> <p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.        詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).        5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.        遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.        90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.        BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--

授業コード	13104602	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	WritingIV [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. D. ラーダー				
シラバス執筆(主)	S. D. ラーダー				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you improve the writing skills needed to express your ideas clearly and accurately. The writings are short and the skills gained will be useful for future writing tests. The skills include brainstorming, organizing, planning, formatting, and writing on given topics. You will learn about and practise language at sentence, paragraph, and short essay level. You are expected to finish all writing and homework assignments. Handing in all your work is essential for passing this course.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Write paragraphs (original, well-formed paragraphs of ~20 sentences including topic sentences, supporting details, and concluding sentences, and original essays of 3 - 4 paragraphs)
2. Edit paragraphs and essays (peer editing as well as editing their own work based on teacher comments)
3. Use correct grammar in writing a variety of paragraph and essay types
4. Build vocabulary (vocabulary words and language terms to talk about grammar and writing)

## 授業計画

【第 1 回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： Review Units 1-6, Cause and Effect Signals

【第 2 回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： Paragraph 1

【第 3 回】  
 テーマ： Unit 8  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 1; Evidence Signals

【第 4 回】  
 テーマ： Unit 8  
 内容・方法： Paragraph 2

【第 5 回】  
 テーマ： Unit 9  
 内容・方法： Auxiliary Verbs, Structure

【第 6 回】  
 テーマ： Unit 9  
 内容・方法： Paragraph 3

【第 7 回】  
 テーマ： In-class Midterm Evaluation  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 2; Units 7-9 Evaluation

【第 8 回】  
 テーマ： Unit 10  
 内容・方法： Time Order Signals

【第 9 回】  
 テーマ： Unit 10  
 内容・方法： Paragraph 4

【第 10 回】  
 テーマ： Unit 11  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 3; Process Signals

【第 11 回】  
 テーマ： Unit 11  
 内容・方法： Paragraph 5

【第 12 回】  
 テーマ： Unit 13  
 内容・方法： Essay Structure

【第 13 回】  
 テーマ： Unit 13  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 4; Citations

【第 14 回】  
 テーマ： Units 13 & 14  
 内容・方法： Essay 1

【第 15 回】  
 テーマ： Review and Final Evaluation

内容・方法 : End of term evaluation. Review Units 10-14. Explanation of Final Report Exam & Begin writing

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。  
A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

#### 【第1回】

事前学修課題 : None

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第2回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 52-53

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第3回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 56

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第4回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 59-60

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第5回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 64

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第6回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 68-69

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第7回】

事前学修課題 : Review Units 7-9 for Test. Prepare for midterm evaluation.

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第8回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 72

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第9回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 75-77

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第10回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 80

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第11回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 84-85

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第12回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 96

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第13回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 100-101

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第14回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 104, 107, 109

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments.

#### 【第15回】

事前学修課題 : Review Units 10-14 for final evaluation. Prepare for end of term evaluation.

事後学修課題 : Submit Final Evaluation

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework, and midterm, end of term, and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

Grade Breakdown:

- 1) Positive participation (10%)

This means actively taking part in all in-class and Google Classroom writing activities. You are expected to enter on time, continue to participate for the whole class, and respond to the teacher and other students orally or through feedback options of the software.

- 2) Homework and preparation for classes (25%)

- 3) Midterm and End of Term evaluations and other in-class assignments (40%), vocabulary quizzes (15%)  
 4) Final Evaluation Assignment (10%)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Please contact your individual instructor for information about coursework and grading policy.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	55	Midterm and End of Term Evaluations and other in-class assignments (40), vocabulary quizzes (15)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (25)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	Final Evaluation (10)	1, 2, 3
その他	10	Active participation during in-class activities (10)	1, 2, 3, 4

テキスト	Real Writing, Mariko Kawasaki, Ayed Hasian, Samuel Haugh, Yoko Nakano, Seishirou Ibaraki; Nan'un-do 2019 978-4-523-17886-6
------	---

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is highly recommended that students complete Writing III before taking this course.</p> <p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.        詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).        5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.        遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.        90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.        BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--

授業コード	13104651	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	WritingIV [対面]				
シラバス執筆(全員)	O. J. クロー				
シラバス執筆(主)	O. J. クロー				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course, students will continue to develop writing ability. As in the previous course, students will create two essays. These assignments focus on idea development and written communication. In addition, students will again create an article for the IEP Times, and learn more about summarizing information. Lastly, students will learn to how to gather simple survey data and create their own graphs.

## 到達目標

1. Review the six-step writing process (Brainstorm, Outline, Research and Paraphrase, Rough Draft, Editing, Final Draft)
2. Reproduce IEP Writing Format (Template)
3. Write two five-paragraph essays
4. Complete two short presentations based on essay content
5. One opinion article for IEP Times - 200-300 words
6. Summarize information from external sources (internet, newspapers etc.)
7. Interpret graphs, figures, and tables
8. Complete citations and references in APA

## 授業計画

## [第1回]

テーマ: Course introduction, Review the writing process, essay structure, APA references and citation method

内容・方法: Review previous course writing process and skills with practice, review APA

## [第2回]

テーマ: Essay 1: Brainstorming, Outline, Research, Summary practice, APA practice

内容・方法: Complete first three stages of writing process, Summary practice, APA practice

## [第3回]

テーマ: Essay 1: Rough Draft (Paragraph 1, 2), Summary and paraphrasing practice

内容・方法: Use previous class notes to write first two paragraphs of Essay 1, practice summarizing/paraphrasing

## [第4回]

テーマ: Essay 1: Rough Draft (Paragraph 3, 4), Summary and paraphrasing practice

内容・方法: Use notes to write next two paragraphs of Essay 1, practice summarizing/paraphrasing

## [第5回]

テーマ: Essay 1: Rough draft (Paragraph 5), Submission

内容・方法: Complete conclusion, peer review, focus on APA citation and other common mistakes

## [第6回]

テーマ: Essay 1: Editing, Final Draft Submission, Short presentation based on content, Self-reflection

内容・方法: Students correct mistakes based on teacher feedback, present their content to a group

## [第7回]

テーマ: IEP Times Article Development

内容・方法: Prepare draft for IEP Times submission using six step process

## [第8回]

テーマ: IEP Times Article Editing and Submission

内容・方法: Correct based on teacher comments, adhere to format

## [第9回]

テーマ: Graphs and Charts

内容・方法: Create graphs from samples, internet sources

## [第10回]

テーマ: Essay 2: Brainstorming, Outline, Research, In-class survey

内容・方法: Complete first three stages of writing process, Summary practice, APA practice

## [第11回]

テーマ: Essay 2: Rough Draft (Paragraph 1, 2), Summary and paraphrasing practice

内容・方法: Use previous class notes to write first two paragraphs of Essay 2, practice summarizing/paraphrasing

## [第12回]

テーマ: Essay 2: Rough Draft (Paragraph 3, 4), Summary and paraphrasing practice

内容・方法: Use notes to write next two paragraphs of Essay 2, practice summarizing/paraphrasing

## [第13回]

テーマ: Essay 2: Rough draft (Paragraph 5), Submission

内容・方法: Complete conclusion, peer review, focus on APA citation and other common mistakes



[第14回]

テーマ: Essay 2: Editing,

内容・方法: Students correct mistakes based on teacher feedback

[第15回]

テーマ: TOEIC Test

内容・方法: TOEIC Test

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a one-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

[第1回]

①事前学修課題: Review notes from previous course, review essay structure, APA references and citations

②事後学修課題: Review APA format and practice

[第2回]

①事前学修課題: Review the writing process, preview the topic

②事後学修課題: Complete homework, plan essay, gather information for summary

[第3回]

①事前学修課題: Review notes, choose most important information

②事後学修課題: Complete paragraphs, include references and citations

[第4回]

①事前学修課題: Reread paragraphs, correct any mistakes

②事後学修課題: Complete paragraphs, include references and citations

[第5回]

①事前学修課題: Reread paragraphs, correct any mistakes

②事後学修課題: Complete conclusion, compile and review, submit rough draft

[第6回]

①事前学修課題: Complete conclusion, compile and review, submit rough draft

②事後学修課題: Finish editing rough draft, ask teacher about comments, submit final draft

[第7回]

①事前学修課題: Consider ideas for IEP Times article

②事後学修課題: Complete rough draft, reread and submit

[第8回]

①事前学修課題: Complete rough draft, reread and submit

②事後学修課題: Finish editing rough draft, ask teacher about comments, submit final draft

[第9回]

①事前学修課題: Submit the article by the deadline

②事後学修課題: Complete homework on graph summary

[第10回]

①事前学修課題: Review the writing process, preview the topic

②事後学修課題: Complete homework, plan essay, organize survey data and create graph, gather information for summary

[第11回]

①事前学修課題: Review notes, choose most important information

②事後学修課題: Complete paragraphs, include references and citations

[第12回]

①事前学修課題: Reread paragraphs, correct any mistakes

②事後学修課題: Complete paragraphs, include references and citations

[第13回]

①事前学修課題: Reread paragraphs, correct any mistakes

②事後学修課題: Complete conclusion, compile and review, submit rough draft

[第14回]

①事前学修課題: Complete conclusion, compile and review, submit rough draft

②事後学修課題: Finish editing rough draft, plan presentation

[第15回]

①事前学修課題: Prepare final draft, presentation

②事後学修課題: Complete self-reflection and check grades on Google Classroom

### 課題に対するフィードバックの方法

Points will be given on assignments (sometimes through the use of rubrics), and comments will be given as much as possible. This information will be viewable to students on Google Classroom.

### 成績評価の方法・基準(方針)

Credit for this course will be awarded to students who achieve an overall score of 60% or greater in the following categories. If a student is absent more than four times or does not participate in the major projects and assignments of the course, a [K] will be awarded.

成績評価の種類

評価割合  
(%)

評価方法・割合

評価対象となる到達目標

授業内での評価	70	Participation 10%, Classwork 40%, Essay 1 20%	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8
授業外での評価	10	IEP Times Article 10%	5
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Essay 2 20%	2, 3, 7, 8
その他	0		

テキスト	None		
------	------	--	--

参考書	Materials provided by the instructor		
-----	--------------------------------------	--	--

履修条件・他の科目との関連	<p>◎This syllabus may be changed by your course teacher. Ask your course teacher for specific information.</p> <p>◎Regarding attendance:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) Students are expected to attend every IEP class and to arrive on time.</li> <li>2) If a student is late to class three times, that will count as one absence.</li> <li>3) If a student is more than 30 minutes late for a 90-minute class, that will count as an absence.</li> <li>4) If a student is absent from a course more than 4 times, he/she cannot pass the course (in other words, the 5th absence results in automatic failure).</li> </ol> <p>◎Be sure to bring all necessary materials with you to class. In particular, please bring your laptop and make sure it is charged.</p>		
---------------	--	--	--

授業コード	13104951	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Movie & Culture I [対面]				
シラバス執筆(全員)	O. J. クロー				
シラバス執筆(主)	O. J. クロー				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

The main focus of this course is to develop cultural understanding through literature. As a content course, understanding native-level materials is the goal, instead of English language features. There will be many opportunities for discussion and interpretation. In addition, students will compare their own culture to the materials. Some difficult cultural situations are presented in the books. By learning about them, students will find their own voices on the topics. Students are expected to be active in class, and participate in group projects.

## 到達目標

1. Read two short native-level novels (Outsiders and Fantastic Mr. Fox).
2. Understand culture through literature.
3. Develop critical thinking on social issues.
4. Complete two tests and many section quizzes on book content.
5. Complete two capstone discussions on the themes of each book (10 minutes each).
6. Complete vocabulary quizzes, summaries, and other activities for each section of the books.

## 授業計画

- [第1回]  
 テーマ: Course introduction, Book introduction, Strategies for reading native-level book  
 内容・方法: Explain course content, introduce methods of dealing with new vocabulary, checking for understanding
- [第2回]  
 テーマ: Fantastic Mr. Fox, Part 1  
 内容・方法: Vocabulary, comprehension, discussion, summary
- [第3回]  
 テーマ: Fantastic Mr. Fox, Part 2  
 内容・方法: Vocabulary, comprehension, discussion, summary
- [第4回]  
 テーマ: Fantastic Mr. Fox, Part 3  
 内容・方法: Vocabulary, comprehension, discussion, summary
- [第5回]  
 テーマ: Fantastic Mr. Fox, Part 4  
 内容・方法: Vocabulary, comprehension, discussion, summary
- [第6回]  
 テーマ: Fantastic Mr. Fox, Review, Final Discussion, Final Quiz  
 内容・方法: Review book content for overall themes, timed discussion, and quiz
- [第7回]  
 テーマ: The Outsiders, Part 1  
 内容・方法: Vocabulary, comprehension, discussion, summary
- [第8回]  
 テーマ: The Outsiders, Part 2  
 内容・方法: Vocabulary, comprehension, discussion, summary
- [第9回]  
 テーマ: The Outsiders, Part 3  
 内容・方法: Vocabulary, comprehension, discussion, summary
- [第10回]  
 テーマ: The Outsiders, Part 4  
 内容・方法: Vocabulary, comprehension, discussion, summary
- [第11回]  
 テーマ: The Outsiders, Part 5  
 内容・方法: Vocabulary, comprehension, discussion, summary
- [第12回]  
 テーマ: The Outsiders, Part 6  
 内容・方法: Vocabulary, comprehension, discussion, summary
- [第13回]  
 テーマ: The Outsiders, Part 7  
 内容・方法: Vocabulary, comprehension, discussion, summary
- [第14回]  
 テーマ: The Outsiders, Review, Final Discussion, Final Quiz  
 内容・方法: Review book content for overall themes, timed discussion, and quiz
- [第15回]  
 テーマ: TOEIC Testing

事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 2-credit (2単位) course which requires a total of 90 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 2 hours for preparation assignments before each class AND an additional 2 hours for review assignments after each class.

[第1回]

- ①事前学修課題 : Preview the syllabus, buy books, review discussion phrases from previous courses
- ②事後学修課題 : Complete homework, Review notes on learning strategies, reading strategies

[第2回]

- ①事前学修課題 : Read Fantastic Mr. Fox, Part 1
- ②事後学修課題 : Complete homework, review vocabulary and summary

[第3回]

- ①事前学修課題 : Read Fantastic Mr. Fox, Part 2
- ②事後学修課題 : Complete homework, review vocabulary and summary

[第4回]

- ①事前学修課題 : Read Fantastic Mr. Fox, Part 3
- ②事後学修課題 : Complete homework, review vocabulary and summary

[第5回]

- ①事前学修課題 : Read Fantastic Mr. Fox, Part 4
- ②事後学修課題 : Complete homework, review vocabulary and summary

[第6回]

- ①事前学修課題 : Review course content for discussion and quiz
- ②事後学修課題 : Complete homework, self-reflection

[第7回]

- ①事前学修課題 : Read The Outsiders, Part 1
- ②事後学修課題 : Complete homework, review vocabulary and summary

[第8回]

- ①事前学修課題 : Read The Outsiders, Part 2
- ②事後学修課題 : Complete homework, review vocabulary and summary

[第9回]

- ①事前学修課題 : Read The Outsiders, Part 3
- ②事後学修課題 : Complete homework, review vocabulary and summary

[第10回]

- ①事前学修課題 : Read The Outsiders, Part 4
- ②事後学修課題 : Complete homework, review vocabulary and summary

[第11回]

- ①事前学修課題 : Read The Outsiders, Part 5
- ②事後学修課題 : Complete homework, review vocabulary and summary

[第12回]

- ①事前学修課題 : Read The Outsiders, Part 6
- ②事後学修課題 : Complete homework, review vocabulary and summary

[第13回]

- ①事前学修課題 : Read The Outsiders, Part 7
- ②事後学修課題 : Complete homework, review entire book content and vocabulary

[第14回]

- ①事前学修課題 : Review course content for discussion and quiz
- ②事後学修課題 : Complete homework, self-reflection, Study for TOEIC

[第15回]

- ①事前学修課題 : Study for TOEIC
- ②事後学修課題 : Complete homework, self-reflection

課題に対するフィードバックの方法

Points will be given on assignments (sometimes through the use of rubrics), and comments will given as much as possible. This information will be viewable to students on Google Classroom.

成績評価の方法・基準(方針)

Credit for this course will be awarded to students who achieve an overall score of 60% or greater in the following categories. If a student is absent more than four times or does not participate in the major projects and assignments of the course, a [K] will be awarded.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Participation 10%, Section Summaries 20%, Midterm Test and Discussion 20%	1, 2, 3, 5, 6
授業外での評価	30	Vocabulary Quizzes 15%, Comprehension Quizzes 15%	4, 6
定期試験	0		

定期試験に代わるレポート等	20	Final Test and Discussion 20%	2, 3, 4
その他	0		

テキスト	Fantastic Mr. Fox 978-0142410349 The Outsiders 978-0140385724		
------	--	--	--

参考書	None		
-----	------	--	--

履修条件・他の科目との関連	<p>◎This syllabus may be changed by your course teacher. Ask your course teacher for specific information.</p> <p>◎Regarding attendance:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) Students are expected to attend every IEP class and to arrive on time.</li> <li>2) If a student is late to class three times, that will count as one absence.</li> <li>3) If a student is more than 30 minutes late for a 90-minute class, that will count as an absence.</li> <li>4) If a student is absent from a course more than 4 times, he/she cannot pass the course (in other words, the 5th absence results in automatic failure)</li> </ol> <p>◎Be sure to bring all necessary materials with you to class. In particular, please bring your laptop and make sure it is charged.</p>		
---------------	---	--	--

授業コード	13104901	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Movie & Culture I [対面]				
シラバス執筆(全員)	J.C. デン				
シラバス執筆(主)	J.C. デン				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

In this course you will develop your general English ability and learn about business through studying movie scenes. Students will learn simple expressions that are frequently used not only in business situations but also in daily conversation. After mastering simple expressions through listening and writing exercises, students are introduced to expressions used in movie scenes as an application of the expressions learned in each chapter.

## 到達目標

The objectives of this course are to:

1. Learn simple expressions used in business situations and daily conversation.
2. Expand and develop vocabulary.
3. Develop listening and writing skills.
4. Expose students to American culture.
5. Introduce various industries and fields of business through film.

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Chapter 1 - Catch Me If You Can

内容・方法: Course Introduction and Google Classroom orientation. Explanation of grades, and group project explained. Pronunciation of business expressions; study vocabulary; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

## 【第2回】

テーマ: Chapter 2 - Maid in Manhattan

内容・方法: Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

## 【第3回】

テーマ: Chapter 3 - The Wedding Planner

内容・方法: Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

## 【第4回】

テーマ: Chapter 4 - School of Rock

内容・方法: Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

## 【第5回】

テーマ: Review week

内容・方法: Vocabulary quiz, useful expression review and quiz. Short presentations. Group project and planning.

## 【第6回】

テーマ: Chapter 5 - Jerry Maguire

内容・方法: Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

## 【第7回】

テーマ: Chapter 6 - What Women Want

内容・方法: Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

## 【第8回】

テーマ: Chapter 7 - Miracle on 34th Street

内容・方法: Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

## 【第9回】

テーマ: Chapter 8 - Trading Places

内容・方法: Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

## 【第10回】;

テーマ: Review week

内容・方法: Vocabulary quiz, useful expression review and quiz. Short presentations. Group project and planning.

## 【第11回】

テーマ: Chapter 9 - The Fugitive

内容・方法: Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

## 【第12回】



テーマ : Chapter 10 - The Firm

内容・方法 : Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

【第13回】

テーマ : Chapter 11 - Ghost

内容・方法 : Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech.

Group work.

【第14回】

テーマ : Chapter 13 - Baby Boom

内容・方法 : Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

【第15回】

テーマ : Review week

内容・方法 : Vocabulary quiz, useful expression review and quiz. Short presentations. Group project and planning.

Final Evaluation explanation.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

事前学修課題 : Review the syllabus. Purchase the textbook.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases introduced.

【第2回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "Maid in Manhattan" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project.

【第3回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "The Wedding Planner" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project.

【第4回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "School of Rock" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project. Prepare for the review week and speech presentations.

【第5回】

事前学修課題 : Prepare for Evaluation 1

事後学修課題 : Review results of Evaluation 1

【第6回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "Jerry Maguire" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project.

【第7回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "What Women Want" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project.

【第8回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "Miracle of 34th Street" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project.

【第9回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "Trading Places" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project. Prepare for the review week and speech presentations.

【第10回】

事前学修課題 : Prepare for Evaluation 2

事後学修課題 : Review results of Evaluation 2

【第11回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "The Fugitive" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project.

【第12回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "The Firm" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project.

【第13回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "Ghost" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project.

【第14回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "Baby Boom" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project. Prepare for the review week and speech presentations.

【第15回】

事前学修課題 : Prepare for Evaluation 3

事後学修課題 : Submission of Final Evaluation

課題に対するフィードバックの方法

課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

成績評価の方法・基準(方針)

The grade breakdown for this course is as follows:

1. Active participation in class (15%)
2. Vocabulary quizzes (10%)
3. Homework assignments (20%)
4. Semester evaluations (30%)
5. Group project (10%)
6. Final presentation evaluation (15%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	55	Active participation in class (15%), Vocabulary quizzes (10%), semester evaluations (30%)	1, 3, 4
授業外での評価	30	Homework assignments (20%), group project (10%)	2, 4, 5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	15	Final presentation evaluation (15%)	1, 2, 3, 4, 5
その他	0	none	

テキスト	American Business Scenes; Reiko Akiyoshi, Mariko Boku et. al. 2014, (Kinseido Press) ISBN: 978-4-7647-3846-1
------	--

参考書	none
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13104902	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Movie & Culture I [対面]				
シラバス執筆(全員)	S.D. ラーダー				
シラバス執筆(主)	S.D. ラーダー				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

In this course you will develop your general English ability and learn about business through studying movie scenes. Students will learn simple expressions that are frequently used not only in business situations but also in daily conversation. After mastering simple expressions through listening and writing exercises, students are introduced to expressions used in movie scenes as an application of the expressions learned in each chapter.

## 到達目標

The objectives of this course are to:

1. Learn simple expressions used in business situations and daily conversation.
2. Expand and develop vocabulary.
3. Develop listening and writing skills.
4. Expose students to American culture.
5. Introduce various industries and fields of business through film.

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Chapter 1 - Catch Me If You Can

内容・方法: Course Introduction and Google Classroom orientation. Explanation of grades, and group project explained. Pronunciation of business expressions; study vocabulary; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

## 【第2回】

テーマ: Chapter 2 - Maid in Manhattan

内容・方法: Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

## 【第3回】

テーマ: Chapter 3 - The Wedding Planner

内容・方法: Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

## 【第4回】

テーマ: Chapter 4 - School of Rock

内容・方法: Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

## 【第5回】

テーマ: Review week

内容・方法: Vocabulary quiz, useful expression review and quiz. Short presentations. Group project and planning.

## 【第6回】

テーマ: Chapter 5 - Jerry Maguire

内容・方法: Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

## 【第7回】

テーマ: Chapter 6 - What Women Want

内容・方法: Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

## 【第8回】

テーマ: Chapter 7 - Miracle on 34th Street

内容・方法: Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

## 【第9回】

テーマ: Chapter 8 - Trading Places

内容・方法: Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

## 【第10回】;

テーマ: Review week

内容・方法: Vocabulary quiz, useful expression review and quiz. Short presentations. Group project and planning.

## 【第11回】

テーマ: Chapter 9 - The Fugitive

内容・方法: Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

## 【第12回】

テーマ : Chapter 10 - The Firm

内容・方法 : Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

【第13回】

テーマ : Chapter 11 - Ghost

内容・方法 : Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech.

Group work.

【第14回】

テーマ : Chapter 13 - Baby Boom

内容・方法 : Pronunciation of business expressions; study vocabulary & class quiz; role play movie scenes; listening and writing activities. Movie summary speech. Group work.

【第15回】

テーマ : Review week

内容・方法 : Vocabulary quiz, useful expression review and quiz. Short presentations. Group project and planning.

Final Evaluation explanation.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

事前学修課題 : Review the syllabus. Purchase the textbook.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases introduced.

【第2回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "Maid in Manhattan" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project.

【第3回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "The Wedding Planner" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project.

【第4回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "School of Rock" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project. Prepare for the review week and speech presentations.

【第5回】

事前学修課題 : Prepare for Evaluation 1

事後学修課題 : Review results of Evaluation 1

【第6回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "Jerry Maguire" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project.

【第7回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "What Women Want" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project.

【第8回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "Miracle of 34th Street" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project.

【第9回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "Trading Places" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project. Prepare for the review week and speech presentations.

【第10回】

事前学修課題 : Prepare for Evaluation 2

事後学修課題 : Review results of Evaluation 2

【第11回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "The Fugitive" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project.

【第12回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "The Firm" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project.

【第13回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "Ghost" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project.

【第14回】

事前学修課題 : Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Read about the movie "Baby Boom" on the internet.

事後学修課題 : Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on group project. Prepare for the review week and speech presentations.

【第15回】

事前学修課題 : Prepare for Evaluation 3

事後学修課題 : Submission of Final Evaluation

課題に対するフィードバックの方法

課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

成績評価の方法・基準(方針)

The grade breakdown for this course is as follows:

1. Active participation in class (15%)
2. Vocabulary quizzes (10%)
3. Homework assignments (20%)
4. Semester evaluations (30%)
5. Group project (10%)
6. Final presentation evaluation (15%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	55	Active participation in class (15%), Vocabulary quizzes (10%), semester evaluations (30%)	1, 3, 4
授業外での評価	30	Homework assignments (20%), group project (10%)	2, 4, 5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	15	Final presentation evaluation (15%)	1, 2, 3, 4, 5
その他	0	none	

テキスト	American Business Scenes; Reiko Akiyoshi, Mariko Boku et. al. 2014, (Kinseido Press) ISBN: 978-4-7647-3846-1
------	--

参考書	none
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---



授業コード	13105051	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Movie & Culture II [対面]				
シラバス執筆(全員)	O. J. クロー				
シラバス執筆(主)	O. J. クロー				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

Societal norms have changed a great deal over the last few decades. This course will continue to develop students' understanding of popular foreign culture through the study of a popular American television drama. It will focus on social relationships, expectations, and significant differences from Japanese culture. Similar to the previous course, students will learn strategies to help with watching native-level videos. Steps will be taken to handle unknown vocabulary, slang, and situational references.

## 到達目標

1. Watch TV dramas with some linguistic support
2. Gain greater understanding about American culture
3. Conduct discussions on cultural elements and issues
4. Find similarities and differences with their own culture
5. Complete two presentations

## 授業計画

- [第1回]  
 テーマ: Course introduction, Learning strategies for the course/How to study  
 内容・方法: View the first episode of the drama in class, instructor will demonstrate how to study
- [第2回]  
 テーマ: Modern Family: Season 1, Episode 2  
 内容・方法: Vocabulary, Comprehension, Scene viewing, Discussion, Summary
- [第3回]  
 テーマ: Modern Family: Season 1, Episode 3  
 内容・方法: Vocabulary, Comprehension, Scene viewing, Discussion, Summary
- [第4回]  
 テーマ: Modern Family: Season 1, Episode 4  
 内容・方法: Vocabulary, Comprehension, Scene viewing, Discussion, Summary
- [第5回]  
 テーマ: Group Discussion  
 内容・方法: Team selection, preparation, recorded discussion, transcript work
- [第6回]  
 テーマ: Modern Family: Season 1, Episode 5  
 内容・方法: Vocabulary, Comprehension, Scene viewing, Discussion, Summary
- [第7回]  
 テーマ: Modern Family: Season 1, Episode 6  
 内容・方法: Vocabulary, Comprehension, Scene viewing, Discussion, Summary
- [第8回]  
 テーマ: Modern Family: Season 1, Episode 7  
 内容・方法: Vocabulary, Comprehension, Scene viewing, Discussion, Summary
- [第9回]  
 テーマ: Presentation 1: Cultural Differences, Prepare and Practice  
 内容・方法: Brainstorm content, organize, find examples and support, practice
- [第10回]  
 テーマ: Presentation 1: Cultural Differences, Performances  
 内容・方法: Student performances, self-reflection
- [第11回]  
 テーマ: Modern Family: Season 1, Episode 8  
 内容・方法: Vocabulary, Comprehension, Scene viewing, Discussion, Summary
- [第12回]  
 テーマ: Modern Family: Season 1, Episode 9  
 内容・方法: Vocabulary, Comprehension, Scene viewing, Discussion, Summary
- [第13回]  
 テーマ: Presentation 2: Cultural Similarities, Prepare and Practice  
 内容・方法: Brainstorm content, organize, find examples and support, practice
- [第14回]  
 テーマ: Presentation 2: Cultural Similarities, Performances  
 内容・方法: Student performances, self-reflection
- [第15回]  
 テーマ: TOEIC TEST  
 内容・方法: Take TOEIC



## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 2-credit (2単位) course which requires a total of 90 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 2 hours for preparation assignments before each class AND an additional 2 hours for review assignments after each class.

### [第1回]

- ①事前学修課題: Preview the syllabus
- ②事後学修課題: Review study strategies, review episode 1 content

### [第2回]

- ①事前学修課題: Watch next episode, take notes
- ②事後学修課題: Complete homework, review vocabulary, practice discussion

### [第3回]

- ①事前学修課題: Watch next episode, take notes
- ②事後学修課題: Complete homework, review vocabulary, practice discussion

### [第4回]

- ①事前学修課題: Watch next episode, take notes
- ②事後学修課題: Complete homework, review vocabulary, practice discussion

### [第5回]

- ①事前学修課題: Review class content, prepare discussion questions
- ②事後学修課題: Complete homework, write team transcript

### [第6回]

- ①事前学修課題: Watch next episode, take notes
- ②事後学修課題: Complete homework, review vocabulary, practice discussion

### [第7回]

- ①事前学修課題: Watch next episode, take notes
- ②事後学修課題: Complete homework, review vocabulary, practice discussion

### [第8回]

- ①事前学修課題: Watch next episode, take notes
- ②事後学修課題: Complete homework, review vocabulary, practice discussion

### [第9回]

- ①事前学修課題: Review drama content, make a list of culture differences
- ②事後学修課題: Prepare Slides presentation, practice giving presentation

### [第10回]

- ①事前学修課題: Prepare Slides presentation, practice giving presentation
- ②事後学修課題: Review performance, check instructor feedback, self-evaluation

### [第11回]

- ①事前学修課題: Watch next episode, take notes
- ②事後学修課題: Complete homework, review vocabulary, practice discussion

### [第12回]

- ①事前学修課題: Watch next episode, take notes
- ②事後学修課題: Complete homework, review vocabulary, practice discussion

### [第13回]

- ①事前学修課題: Review drama content, make a list of culture differences
- ②事後学修課題: Prepare Slides presentation, practice giving presentation

### [第14回]

- ①事前学修課題: Prepare Slides presentation, practice giving presentation
- ②事後学修課題: Review performance, check instructor feedback, self-evaluation

### [第15回]

- ①事前学修課題: Study for TOEIC
- ②事後学修課題: Submit final assignments

## 課題に対するフィードバックの方法

Points will be given on assignments (sometimes through the use of rubrics), and comments will given as much as possible. This information will be viewable to students on Google Classroom.

## 成績評価の方法・基準(方針)

Credit for this course will be awarded to students who achieve an overall score of 60% or greater in the following categories. If a student is absent more than four times or does not participate in the major projects and assignments of the course, a [K] will be awarded.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	55	Participation 10%, Episode Summaries 20%, Group Discussion 10%, Presentation 1 15%	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	30	Vocabulary Quizzes 15%, Comprehension Quizzes 15%	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	15	Presentation 2 15%	2, 4, 5

その他	0		
テキスト	None		
参考書	None		
履修条件・他の科目との関連	<p>◎This syllabus may be changed by your course teacher. Ask your course teacher for specific information.</p> <p>◎Regarding attendance:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) Students are expected to attend every IEP class and to arrive on time.</li> <li>2) If a student is late to class three times, that will count as one absence.</li> <li>3) If a student is more than 30 minutes late for a 90-minute class, that will count as an absence.</li> <li>4) If a student is absent from a course more than 4 times, he/she cannot pass the course (in other words, the 5th absence results in automatic failure)</li> </ol> <p>◎Be sure to bring all necessary materials with you to class. In particular, please bring your laptop and make sure it is charged.</p>		

授業コード	13105001	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Movie & Culture II [対面]				
シラバス執筆(全員)	J. C. デン				
シラバス執筆(主)	J. C. デン				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

In this course you will develop your general English ability by studying movie scenes. Through a variety of film-related activities such as dictation, role-playing, subtitling, reviewing, etc., we aim to cultivate the four skills, including not only the ability to comprehend but also the ability to produce language and think critically.

## 到達目標

The objectives of this course are to:

1. Learn simple expressions used in business situations.
2. Expand and develop vocabulary.
3. Develop listening and writing skills.
4. Help students express their opinions creatively.
5. Expose students to different types of industries and businesses through film.

## 授業計画

## 第1回】

テーマ：Unit 1 - Forming the Band, Queen (start)

内容・方法：Course Introduction and Google Classroom orientation. Explanation of grades, and writing portfolio explained. Plot synopsis; vocabulary check; reading and comprehension review; study expressions.

## 【第2回】

テーマ：Unit 1 - Forming the Band, Queen (finish)

内容・方法：Movie viewing 1・2・3. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

## 【第3回】

テーマ：Unit 2 - Bohemian Rhapsody

内容・方法：Movie review; vocabulary check; reading and comprehension review; study expressions; movie viewing 1・2・3. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

## 【第4回】

テーマ：Unit 3 - Drifting Apart

内容・方法：Movie review; vocabulary check; reading and comprehension review; study expressions; movie viewing 1・2・3. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

## 【第5回】

テーマ：Unit 4 - The Truth Comes Out

内容・方法：Background information; vocabulary check; reading and comprehension review; study expressions; movie viewing 1・2・3・4. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

## 【第6回】

テーマ：Unit 5 - Performing in Live Aid

内容・方法：Background information; vocabulary check; reading and comprehension review; study expressions; movie viewing 1・2・3・4. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

## 【第7回】

テーマ：Review Week - Bohemian Rhapsody

内容・方法：Film review; writing and portfolio preparation.

## 【第8回】

テーマ：Evaluation 1: Units 1-5

内容・方法：Chapter review test.

## 【第9回】

テーマ：Unit 6 - Applying for a Senior Internship

内容・方法：Plot synopsis; vocabulary check; reading and comprehension review; study expressions; movie viewing 1・2・3. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

## 【第10回】

テーマ：Unit 7 - The Working Environment at ATF

内容・方法：Movie review; vocabulary check; reading and comprehension review; study expressions; movie viewing 1・2・3. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

## 【第11回】

テーマ：Unit 8 - The Problems ATF Faces

内容・方法：Movie review; vocabulary check; reading and comprehension review; study expressions; movie viewing 1・2・3. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

## 【第12回】

テーマ：Unit 9 - Working Women & Work-Life Balance

内容・方法：Background information; vocabulary check; reading and comprehension review; study

expressions; movie viewing 1・2・3・4. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

【第13回】

テーマ：Unit 10 - The Possibility of Hiring a New CEO

内容・方法：Background information; vocabulary check; reading and comprehension review; study expressions; movie viewing 1・2・3. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

【第14回】

テーマ：Review Week - The Intern

内容・方法：Film review; writing and portfolio preparation.

【第15回】

テーマ：Evaluation 2: Units 6-10

内容・方法：Chapter review test. Final Evaluation explanation.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。

【第1回】

事前学修課題：Review the syllabus. Purchase the textbook.

事後学修課題：Complete Homework assignments.

【第2回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on portfolio.

【第3回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on portfolio.

【第4回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on portfolio.

【第5回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on portfolio.

【第6回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on portfolio.

【第7回】

事前学修課題：Review chapters 1-5

事後学修課題：Work on portfolio.

【第8回】

事前学修課題：Prepare for Evaluation 1

事後学修課題：Review results of Evaluation 1

【第9回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on portfolio.

【第10回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on portfolio.

【第11回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on portfolio.

【第12回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on portfolio.

【第13回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the

phrases. Work on portfolio.

【第14回】

事前学修課題: Review chapters 6-10

事後学修課題: Work on portfolio.

【第15回】

事前学修課題: Prepare for Evaluation 2

事後学修課題: Submission of Final Evaluation

### 課題に対するフィードバックの方法

#### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

### 成績評価の方法・基準(方針)

The grade breakdown for this course is as follows:

1. Active participation in class (10%).
2. Vocabulary and Dictation quizzes (10%).
3. Evaluations (30%).
4. Homework assignments (20%).
5. Self-study units (10%).
6. Final writing portfolio (20%).

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation in class (10%), vocabulary and dictation quizzes (10%), evaluations (30%).	1, 3, 4, 5
授業外での評価	30	homework assignments (20%), self-study units (10%).	2, 3
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final writing portfolio evaluation (20%)	4
その他	0	none	

テキスト	Active English through Movies, Kayoko Shiomi, Matthew Coomber, Kanako Miyabayashi, 2021, Kinseido ISBN: 978-4-7647-4125-6
------	---

参考書	none
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13105002	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Movie & Culture II [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. D. ラーダー				
シラバス執筆(主)	S. D. ラーダー				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

In this course you will develop your general English ability by studying movie scenes. Through a variety of film-related activities such as dictation, role-playing, subtitling, reviewing, etc., we aim to cultivate the four skills, including not only the ability to comprehend but also the ability to produce language and think critically.

### 到達目標

The objectives of this course are to:

1. Learn simple expressions used in business situations.
2. Expand and develop vocabulary.
3. Develop listening and writing skills.
4. Help students express their opinions creatively.
5. Expose students to different types of industries and businesses through film.

### 授業計画

#### 第1回】

テーマ：Unit 1 - Forming the Band, Queen (start)

内容・方法：Course Introduction and Google Classroom orientation. Explanation of grades, and writing portfolio explained. Plot synopsis; vocabulary check; reading and comprehension review; study expressions.

#### 【第2回】

テーマ：Unit 1 - Forming the Band, Queen (finish)

内容・方法：Movie viewing 1・2・3. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

#### 【第3回】

テーマ：Unit 2 - Bohemian Rhapsody

内容・方法：Movie review; vocabulary check; reading and comprehension review; study expressions; movie viewing 1・2・3. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

#### 【第4回】

テーマ：Unit 3 - Drifting Apart

内容・方法：Movie review; vocabulary check; reading and comprehension review; study expressions; movie viewing 1・2・3. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

#### 【第5回】

テーマ：Unit 4 - The Truth Comes Out

内容・方法：Background information; vocabulary check; reading and comprehension review; study expressions; movie viewing 1・2・3・4. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

#### 【第6回】

テーマ：Unit 5 - Performing in Live Aid

内容・方法：Background information; vocabulary check; reading and comprehension review; study expressions; movie viewing 1・2・3・4. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

#### 【第7回】

テーマ：Review Week - Bohemian Rhapsody

内容・方法：Film review; writing and portfolio preparation.

#### 【第8回】

テーマ：Evaluation 1: Units 1-5

内容・方法：Chapter review test.

#### 【第9回】

テーマ：Unit 6 - Applying for a Senior Internship

内容・方法：Plot synopsis; vocabulary check; reading and comprehension review; study expressions; movie viewing 1・2・3. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

#### 【第10回】

テーマ：Unit 7 - The Working Environment at ATF

内容・方法：Movie review; vocabulary check; reading and comprehension review; study expressions; movie viewing 1・2・3. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

#### 【第11回】

テーマ：Unit 8 - The Problems ATF Faces

内容・方法：Movie review; vocabulary check; reading and comprehension review; study expressions; movie viewing 1・2・3. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

#### 【第12回】

テーマ：Unit 9 - Working Women & Work-Life Balance

内容・方法：Background information; vocabulary check; reading and comprehension review; study



expressions; movie viewing 1・2・3・4. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

【第13回】

テーマ：Unit 10 - The Possibility of Hiring a New CEO

内容・方法：Background information; vocabulary check; reading and comprehension review; study expressions; movie viewing 1・2・3. Critical thinking and discussion. Active learning and group work.

【第14回】

テーマ：Review Week - The Intern

内容・方法：Film review; writing and portfolio preparation.

【第15回】

テーマ：Evaluation 2: Units 6-10

内容・方法：Chapter review test. Final Evaluation explanation.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。

【第1回】

事前学修課題：Review the syllabus. Purchase the textbook.

事後学修課題：Complete Homework assignments.

【第2回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on portfolio.

【第3回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on portfolio.

【第4回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on portfolio.

【第5回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on portfolio.

【第6回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on portfolio.

【第7回】

事前学修課題：Review chapters 1-5

事後学修課題：Work on portfolio.

【第8回】

事前学修課題：Prepare for Evaluation 1

事後学修課題：Review results of Evaluation 1

【第9回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on portfolio.

【第10回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on portfolio.

【第11回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on portfolio.

【第12回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the phrases. Work on portfolio.

【第13回】

事前学修課題：Review the material in the textbook to be studied in this lesson. Preview the movie scenes to be watched in class.

事後学修課題：Review the vocabulary and complete homework assignments. Review and memorize the

phrases. Work on portfolio.

【第14回】

事前学修課題: Review chapters 6-10

事後学修課題: Work on portfolio.

【第15回】

事前学修課題: Prepare for Evaluation 2

事後学修課題: Submission of Final Evaluation

### 課題に対するフィードバックの方法

#### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

### 成績評価の方法・基準(方針)

The grade breakdown for this course is as follows:

1. Active participation in class (10%).
2. Vocabulary and Dictation quizzes (10%).
3. Evaluations (30%).
4. Homework assignments (20%).
5. Self-study units (10%).
6. Final writing portfolio (20%).

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation in class (10%), vocabulary and dictation quizzes (10%), evaluations (30%).	1, 3, 4, 5
授業外での評価	30	homework assignments (20%), self-study units (10%).	2, 3
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final writing portfolio evaluation (20%)	4
その他	0	none	

テキスト	Active English through Movies, Kayoko Shiomi, Matthew Coomber, Kanako Miyabayashi, 2021, Kinseido ISBN: 978-4-7647-4125-6
------	---

参考書	none
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13105101	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Business Design I [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. ナデュー				
シラバス執筆(主)	A. ナデュー				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

Business is an important part of daily life for everyone. In this seminar style course, students will study in English about how to design a business and create their own company using the Business Model Canvas (BMC). The BMC is one of the most well-known business models used to help entrepreneurs transform a business idea into an organized strategy and an actionable business plan. By the end of this course, students will gain a basic understanding of the different aspects of the BMC and an understanding of the nine business segments from the value proposition and customer segments to operations and the financials that the BMC lays out as essential to establishing a business. In this seminar course, students will employ note-taking skills, read and summarize articles, establishing working groups to discuss the segments of the BMC, give short presentations. There are weekly writing homework assignments and a BMC coffee shop group project. Additional business vocabulary will be acquired through weekly mini-lectures. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

## 到達目標

## Course Goals:

1. Learn information about business design using a business model canvas (BMC).
2. Experience mini-lectures, practice note-taking, participate in discussions and give presentations.
3. Complete a two-part task-based project involving a business model canvas.
4. Complete weekly writing assignments discussing BMC components and applying them.
5. Learn to present summaries of articles read

## 授業計画

## [第1回]

テーマ: Course introduction and overview. Google Classroom registration. English Central review.

内容・方法: Group Discussion - Coffee shops (favorites, likes, dislikes, products, services, target customers). Mini-lecture/note taking 1: What is a business model, what is the BMC. HWK Writing assignment: Find a definition of a business model (paraphrase 6 quote source) & a definition of the BMC (paraphrase & quote source).

## [第2回]

テーマ: Coffee shop ideas - BMC Project groups - defining the group's coffee shop business. MLA format

内容・方法: Learning how to cite a source: (website MLA format). Mini-lecture/note taking 2: Coffee shops businesses. Pair work: students present ideas for a coffee shop - my ideal coffee shop. BMC Project: Discussions on types (standard and niche) of coffee shops and forming groups. HWK Writing assignment: Make a comparison table of two coffee shop businesses and your coffee shop and show the similarities and differences.

## [第3回]

テーマ: BMC: Value Proposition 1, Citing YouTube sources MLA format

内容・方法: Mini-lecture/note taking 3: Value Proposition. Business vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's value proposition. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC Value Proposition (cite 2 website sources and 1 YouTube source) and write short description of your company's value proposition.

## [第4回]

テーマ: BMC: Value Proposition 2, Citing YouTube sources MLA format

内容・方法: Mini-lecture/note taking 4: Value Proposition. Business vocabulary Quiz. BMC project: Refining and clarifying your company's value proposition. Groups present their company's Value Proposition. Group Presentation Project: Value Proposition Power Point slides (one to explain BMC-VP, another to apply VP to their coffee shop).

## [第5回]

テーマ: BMC: Customer Segments 1, Using quotes vs. paraphrasing

内容・方法: Mini-lecture/note taking 4: Customer Segments 1. Business vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's customer segment. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC Customer Segment (cite 2 website sources and 1 YouTube source) and write short description of your company's customer segment.

## [第6回]

テーマ: BMC: Customer Segments 2, Using quotes vs. paraphrasing.

内容・方法: Mini-lecture/note taking 5: Customer relationships 2. Business vocabulary Quiz. BMC project: Refining and clarifying your company's customer segment. Groups present their company's Customer Segment. Group Presentation Project: Customer Segments Power Point slides (one to explain BMC-CS, another to apply to CS their coffee shop).

[第7回]

テーマ：BMC:Customer relationships part 1, Note taking and paraphrasing

内容・方法：Mini-lecture/note taking 6: Customer Relationships 1. Business vocabulary worksheet.

BMC project: Discussion of your company's Customer Relationships. HWK Writing assignment: Find and watch a YouTube video that explains and defines the BMC Customer Relationship (cite YouTube source), take notes and write a paragraph paraphrasing the CR concept.

[第8回]

テーマ：BMC:Customer relationships part 2, Citations from articles Grade Review.

内容・方法：Mini-lecture/note taking 7: Customer Relationships 2. Business vocabulary worksheet - students contribute vocabulary from their HWK videos. BMC project: Refining and clarifying your company's Customer Relationships. HWK Writing assignment: write a paragraph about the BMC CR, mention types of CR (cite article sources) and discuss which are best for your company.

[第9回]

テーマ：BMC:Customer relationships part 3, Citations in slides

内容・方法：Mini-lecture/note taking 8: Customer Relationships 3. Business vocabulary Quiz. BMC project: Refining and clarifying your company's Customer Relationships. Groups present their company's Customer Relationships. Group Presentation Project: Customer Relationships Power Point slides (one to explain BMC-CR, another to apply to CR their coffee shop).

[第10回]

テーマ：BMC: Channels part 1, Citations from articles

内容・方法：Mini-lecture/note taking 9: Channels 1. Business vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's Channels. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC Channels (cite 2 articles) and write short description of your company's channels.

[第11回]

テーマ：BMC: Channels part 2. Quotes and citations in slides

内容・方法：Mini-lecture/note taking 10: Customer channels 2. Business vocabulary Quiz. BMC project: Refining and clarifying your company's Channels. Groups present their company's Channels. Group Presentation Project: Channels Power Point slides (one to explain BMC-CH, another to apply to CH their coffee shop, use quotes & cite them),

[第12回]

テーマ：BMC: Revenue streams part 1. Citations review, articles, websites, YouTube (MLA)

内容・方法：Mini-lecture/note taking 11: Channels 1. Business vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's Revenue streams. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC RS (cite 2sources) and write short description of your company's revenue stream.

[第13回]

テーマ：BMC: Revenue streams part 2.

内容・方法：Mini-lecture/note taking 12: Customer channels 2. Business vocabulary Quiz. BMC project: Refining and clarifying your company's Revenue Sources. Groups present their company's Revenue Sources. Group Presentation Project: Revenue Sources Power Point slides (one to explain BMC-RS, another to apply to RS their coffee shop, use quotes & cite them),

[第14回]

テーマ：BMC: Review of Building blocks - VP; CS; CH; CR & RS. Power Point slide content & visual presentation. Evaluation criteria. Grade Review.

内容・方法：, Groups prepare their final Power Point presentation. HWK: submit the final Power Point presentation.

[第15回]

テーマ：Final BMC presentations by group.

内容・方法：Explanation of final examination. Essay describing their coffee shop business in terms of the BMC model.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 2-credit (2単位) course which requires a total of 90 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 2 hours for preparation assignments before each class AND an additional 2 hours for review assignments after each class.

[第1回]

①事前学修課題：Preview syllabus, Register for Google Classroom

②事後学修課題：Compile and tidy up lecture notes, Review information on Google Classroom. HWK Writing assignment

[第2回]

①事前学修課題：Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題：Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第3回]

①事前学修課題：Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題：Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第4回]

①事前学修課題：Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題：Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.

[第5回]

①事前学修課題：Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題：Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第6回]

①事前学修課題：Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

- ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第7回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.  
 [第8回]  
 ①事前学修課題 : . Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.  
 [第9回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第10回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.  
 [第11回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第12回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Complete homework, listen to material again  
 [第13回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Review all class notes. HWK Writing assignment.  
 [第14回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes of the course. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Prepare for presentation. Submit power point presentation  
 [第15回]  
 ①事前学修課題 : Prepare for the final presentation  
 ②事後学修課題 : Submit final essay examination.

#### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

#### 成績評価の方法・基準(方針)

The grade breakdown for this course is as follows:

1. Project part 1, bi-weekly presentations - 20%
2. Project part 2, final power point presentation - 20%
3. Homework Writing Assignments - 20%
4. Class Activities and discussions - 20%
5. Final Examination - 20%

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Project part 1 (20%), Project part 2 (20%) Class activities and discussions (20%).	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	20	Writing Assignments (20%)	5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final Examination Essay (20%)	4
その他	0	none	

テキスト	Handouts and class materials
------	------------------------------

参考書	none
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.          詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).          5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.          遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p>
---------------	---

履修条件・他の科目との関連

4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.

90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。

5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.

BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。



授業コード	13105102	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Business Design I [対面]				
シラバス執筆(全員)	M. H. バナム				
シラバス執筆(主)	M. H. バナム				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

Business is an important part of daily life for everyone. In this seminar style course, students will study in English about how to design a business and create their own company using the Business Model Canvas (BMC). The BMC is one of the most well-known business models used to help entrepreneurs transform a business idea into an organized strategy and an actionable business plan. By the end of this course, students will gain a basic understanding of the different aspects of the BMC and an understanding of the nine business segments from the value proposition and customer segments to operations and the financials that the BMC lays out as essential to establishing a business. In this seminar course, students will employ note-taking skills, read and summarize articles, establishing working groups to discuss the segments of the BMC, give short presentations. There are weekly writing homework assignments and a BMC coffee shop group project. Additional business vocabulary will be acquired through weekly mini-lectures. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

## 到達目標

Course Goals:

1. Learn information about business design using a business model canvas (BMC).
2. Experience mini-lectures, practice note-taking, participate in discussions and give presentations.
3. Complete a two-part task-based project involving a business model canvas.
4. Complete weekly writing assignments discussing BMC components and applying them.
5. Learn to present summaries of articles read

## 授業計画

## [第1回]

テーマ: Course introduction and overview. Google Classroom registration. English Central review.

内容・方法: Group Discussion - Coffee shops (favorites, likes, dislikes, products, services, target customers). Mini-lecture/note taking 1: What is a business model, what is the BMC. HWK Writing assignment: Find a definition of a business model (paraphrase 6 quote source) & a definition of the BMC (paraphrase & quote source).

## [第2回]

テーマ: Coffee shop ideas - BMC Project groups - defining the group's coffee shop business. MLA format

内容・方法: Learning how to cite a source: (website MLA format). Mini-lecture/note taking 2: Coffee shops businesses. Pair work: students present ideas for a coffee shop - my ideal coffee shop. BMC Project: Discussions on types (standard and niche) of coffee shops and forming groups. HWK Writing assignment: Make a comparison table of two coffee shop businesses and your coffee shop and show the similarities and differences.

## [第3回]

テーマ: BMC: Value Proposition 1, Citing YouTube sources MLA format

内容・方法: Mini-lecture/note taking 3: Value Proposition. Business vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's value proposition. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC Value Proposition (cite 2 website sources and 1 YouTube source) and write short description of your company's value proposition.

## [第4回]

テーマ: BMC: Value Proposition 2, Citing YouTube sources MLA format

内容・方法: Mini-lecture/note taking 4: Value Proposition. Business vocabulary Quiz. BMC project: Refining and clarifying your company's value proposition. Groups present their company's Value Proposition. Group Presentation Project: Value Proposition Power Point slides (one to explain BMC-VP, another to apply VP to their coffee shop).

## [第5回]

テーマ: BMC: Customer Segments 1, Using quotes vs. paraphrasing

内容・方法: Mini-lecture/note taking 4: Customer Segments 1. Business vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's customer segment. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC Customer Segment (cite 2 website sources and 1 YouTube source) and write short description of your company's customer segment.

## [第6回]

テーマ: BMC: Customer Segments 2, Using quotes vs. paraphrasing.

内容・方法: Mini-lecture/note taking 5: Customer relationships 2. Business vocabulary Quiz. BMC project: Refining and clarifying your company's customer segment. Groups present their company's Customer Segment. Group Presentation Project: Customer Segments Power Point slides (one to explain BMC-CS, another to apply to CS their coffee shop).

[第7回]

テーマ：BMC:Customer relationships part 1, Note taking and paraphrasing

内容・方法：Mini-lecture/note taking 6: Customer Relationships 1. Business vocabulary worksheet.

BMC project: Discussion of your company's Customer Relationships. HWK Writing assignment: Find and watch a YouTube video that explains and defines the BMC Customer Relationship (cite YouTube source), take notes and write a paragraph paraphrasing the CR concept.

[第8回]

テーマ：BMC:Customer relationships part 2, Citations from articles Grade Review.

内容・方法：Mini-lecture/note taking 7: Customer Relationships 2. Business vocabulary worksheet - students contribute vocabulary from their HWK videos. BMC project: Refining and clarifying your company's Customer Relationships. HWK Writing assignment: write a paragraph about the BMC CR, mention types of CR (cite article sources) and discuss which are best for your company.

[第9回]

テーマ：BMC:Customer relationships part 3, Citations in slides

内容・方法：Mini-lecture/note taking 8: Customer Relationships 3. Business vocabulary Quiz. BMC project: Refining and clarifying your company's Customer Relationships. Groups present their company's Customer Relationships. Group Presentation Project: Customer Relationships Power Point slides (one to explain BMC-CR, another to apply to CR their coffee shop).

[第10回]

テーマ：BMC: Channels part 1, Citations from articles

内容・方法：Mini-lecture/note taking 9: Channels 1. Business vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's Channels. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC Channels (cite 2 articles) and write short description of your company's channels.

[第11回]

テーマ：BMC: Channels part 2. Quotes and citations in slides

内容・方法：Mini-lecture/note taking 10: Customer channels 2. Business vocabulary Quiz. BMC project: Refining and clarifying your company's Channels. Groups present their company's Channels. Group Presentation Project: Channels Power Point slides (one to explain BMC-CH, another to apply to CH their coffee shop, use quotes & cite them),

[第12回]

テーマ：BMC: Revenue streams part 1. Citations review, articles, websites, YouTube (MLA)

内容・方法：Mini-lecture/note taking 11: Channels 1. Business vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's Revenue streams. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC RS (cite 2sources) and write short description of your company's revenue stream.

[第13回]

テーマ：BMC: Revenue streams part 2.

内容・方法：Mini-lecture/note taking 12: Customer channels 2. Business vocabulary Quiz. BMC project: Refining and clarifying your company's Revenue Sources. Groups present their company's Revenue Sources. Group Presentation Project: Revenue Sources Power Point slides (one to explain BMC-RS, another to apply to RS their coffee shop, use quotes & cite them),

[第14回]

テーマ：BMC: Review of Building blocks - VP; CS; CH; CR & RS. Power Point slide content & visual presentation. Evaluation criteria. Grade Review.

内容・方法：, Groups prepare their final Power Point presentation. HWK: submit the final Power Point presentation.

[第15回]

テーマ：Final BMC presentations by group.

内容・方法：Explanation of final examination. Essay describing their coffee shop business in terms of the BMC model.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 2-credit (2単位) course which requires a total of 90 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 2 hours for preparation assignments before each class AND an additional 2 hours for review assignments after each class.

[第1回]

①事前学修課題：Preview syllabus, Register for Google Classroom

②事後学修課題：Compile and tidy up lecture notes, Review information on Google Classroom. HWK Writing assignment

[第2回]

①事前学修課題：Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題：Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第3回]

①事前学修課題：Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題：Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第4回]

①事前学修課題：Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題：Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.

[第5回]

①事前学修課題：Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題：Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第6回]

①事前学修課題：Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

- ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第7回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.  
 [第8回]  
 ①事前学修課題 : . Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.  
 [第9回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第10回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.  
 [第11回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第12回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Complete homework, listen to material again  
 [第13回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Review all class notes. HWK Writing assignment.  
 [第14回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes of the course. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Prepare for presentation. Submit power point presentation  
 [第15回]  
 ①事前学修課題 : Prepare for the final presentation  
 ②事後学修課題 : Submit final essay examination.

#### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

#### 成績評価の方法・基準(方針)

The grade breakdown for this course is as follows:

1. Project part 1, bi-weekly presentations - 20%
2. Project part 2, final power point presentation - 20%
3. Homework Writing Assignments - 20%
4. Class Activities and discussions - 20%
5. Final Examination - 20%

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Project part 1 (20%), Project part 2 (20%) Class activities and discussions (20%).	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	20	Writing Assignments (20%)	5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final Examination Essay (20%)	4
その他	0	none	

テキスト	Handouts and class materials
------	------------------------------

参考書	none
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.          詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).          5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.          遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p>
---------------	---

履修条件・他の科目との関連

4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.

90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。

5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.

BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。

授業コード	13105151	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Business Design I [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. ナデュー				
シラバス執筆(主)	A. ナデュー				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

Business is an important part of daily life for everyone. In this seminar style course, students will study in English about how to design a business and create their own company using the Business Model Canvas (BMC). The BMC is one of the most well-known business models used to help entrepreneurs transform a business idea into an organized strategy and an actionable business plan. By the end of this course, students will gain a basic understanding of the different aspects of the BMC and an understanding of the nine business segments from the value proposition and customer segments to operations and the financials that the BMC lays out as essential to establishing a business. In this seminar course, students will employ note-taking skills, read and summarize articles, establishing working groups to discuss the segments of the BMC, give short presentations. There are weekly writing homework assignments and a BMC coffee shop group project. For vocabulary development, students will study words using Business Vocabulary quizzes. Additional business vocabulary will be acquired through weekly mini-lectures. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom. Additionally, a projects about English job interviews and English CV writing are included.

## 到達目標

## Course Goals:

1. Learn information about business design using a business model canvas (BMC).
2. Experience mini-lectures, practice note-taking, participate in discussions and give presentations.
4. Complete a two-part task-based project involving a business model canvas.
5. Complete weekly writing assignments discussing BMC components and applying them.
6. Learn how to paraphrase, quote and cite references in MLA style.
7. Complete business vocabulary tasks with 13 weekly quizzes.

## 授業計画

## [第1回]

テーマ: Course introduction and overview. Google Classroom registration. Business Vocabulary review.  
 内容・方法: Business vocabulary study. Group Discussion - Coffee shops (favorites, likes, dislikes, products, services, target customers). Mini-lecture/note taking 1: What is a business model, what is the BMC. HWK Writing assignment: Find a definition of a business model (paraphrase 6 quote source) & a definition of the BMC (paraphrase & quote source).

## [第2回]

テーマ: Coffee shop ideas - BMC Project groups - defining the group's coffee shop business. MLA format

内容・方法: Business vocabulary quiz, Learning how to cite a source: (website MLA format). Mini-lecture/note taking 2: Coffee shops businesses. Pair work: students present ideas for a coffee shop - my ideal coffee shop. BMC Project: Discussions on types (standard and niche) of coffee shops and forming groups. HWK Writing assignment: Make a comparison table of two coffee shop businesses and your coffee shop and show the similarities and differences.

## [第3回]

テーマ: BMC: Value Proposition 1, Citing YouTube sources MLA format

内容・方法: Business vocabulary quiz, Mini-lecture/note taking 3: Value Proposition. Business vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's value proposition. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC Value Proposition (cite 2 website sources and 1 YouTube source) and write short description of your company's value proposition.

## [第4回]

テーマ: BMC: Value Proposition 2, Citing YouTube sources MLA format

内容・方法: Business vocabulary quiz, Mini-lecture/note taking 4: Value Proposition. Business vocabulary worksheet. BMC project: Refining and clarifying your company's value proposition. Groups present their company's Value Proposition. Group Presentation Project: Value Proposition Power Point slides (one to explain BMC-VP, another to apply VP to their coffee shop).

## [第5回]

テーマ: BMC: Customer Segments 1, Using quotes vs. paraphrasing

内容・方法: Business vocabulary quiz, Mini-lecture/note taking 4: Customer Segments 1. Business vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's customer segment. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC Customer Segment (cite 2 website sources and 1 YouTube source) and write short description of your company's customer segment.

## [第6回]

テーマ: BMC: Customer Segments 2, Using quotes vs. paraphrasing.

内容・方法: Business vocabulary quiz, Mini-lecture/note taking 5: Customer relationships 2.



Business vocabulary worksheet. BMC project: Refining and clarifying your company's customer segment. Groups present their company's Customer Segment. Group Presentation Project: Customer Segments Power Point slides (one to explain BMC-CS, another to apply to CS their coffee shop).

[第7回]

テーマ: BMC: Customer relationships part 1, Note taking and paraphrasing

内容・方法: Business vocabulary quiz, Mini-lecture/note taking 6: Customer Relationships 1.

Business vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's Customer Relationships. HWK Writing assignment: Find and watch a YouTube video that explains and defines the BMC Customer Relationship (cite YouTube source), take notes and write a paragraph paraphrasing the CR concept.

[第8回]

テーマ: BMC: Customer relationships part 2, Citations from articles Grade Review.

内容・方法: Business vocabulary quiz, Mini-lecture/note taking 7: Customer Relationships 2.

Business vocabulary worksheet. BMC project: Refining and clarifying your company's Customer Relationships. HWK Writing assignment: write a paragraph about the BMC CR, mention types of CR (cite article sources) and discuss which are best for your company.

[第9回]

テーマ: BMC: Customer relationships part 3, Citations in slides

内容・方法: Business vocabulary quiz, Mini-lecture/note taking 8: Customer Relationships 3.

Business vocabulary worksheet. BMC project: Refining and clarifying your company's Customer Relationships. Groups present their company's Customer Relationships. Group Presentation Project: Customer Relationships Power Point slides (one to explain BMC-CR, another to apply to CR their coffee shop).

[第10回]

テーマ: BMC: Channels part 1, Citations from articles

内容・方法: Business vocabulary quiz, Mini-lecture/note taking 9: Channels 1. Business vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's Channels. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC Channels (cite 2 articles) and write short description of your company's channels.

[第11回]

テーマ: BMC: Channels part 2. Quotes and citations in slides

内容・方法: Business vocabulary quiz, Mini-lecture/note taking 10: Customer channels 2. Business vocabulary worksheet. BMC project: Refining and clarifying your company's Channels. Groups present their company's Channels. Group Presentation Project: Channels Power Point slides (one to explain BMC-CH, another to apply to CH their coffee shop, use quotes & cite them),

[第12回]

テーマ: BMC: Revenue streams part 1. Citations review, articles, websites, YouTube (MLA)

内容・方法: Business vocabulary quiz, Mini-lecture/note taking 11: Channels 1. Business vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's Revenue streams. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC RS (cite 2 sources) and write short description of your company's revenue stream.

[第13回]

テーマ: BMC: Revenue streams part 2.

内容・方法: Business vocabulary quiz, Mini-lecture/note taking 12: Customer channels 2. Business vocabulary worksheet. BMC project: Refining and clarifying your company's Revenue Sources. Groups present their company's Revenue Sources. Group Presentation Project: Revenue Sources Power Point slides (one to explain BMC-RS, another to apply to RS their coffee shop, use quotes & cite them),

[第14回]

テーマ: BMC: Review of Building blocks - VP; CS; CH; CR & RS. Power Point slide content & visual presentation. Evaluation criteria. Grade Review.

内容・方法: Business vocabulary quiz, Groups prepare their final Power Point presentation. HWK: submit the final Power Point presentation.

[第15回]

テーマ: Final BMC presentations by group.

内容・方法: Explanation of final examination. Essay describing their coffee shop business in terms of the BMC model.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a two-credit (2単位) course which requires a total of 90 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 2 hours for preparation assignments before each class AND an additional 2 hours for review assignments after each class.

[第1回]

①事前学修課題: Preview syllabus, Register for Google Classroom

②事後学修課題: Compile and tidy up lecture notes, Review information on Google Classroom. HWK Writing assignment

[第2回]

①事前学修課題: Business Vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題: Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第3回]

①事前学修課題: Business Vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題: Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第4回]



- ①事前学修課題 : Business Vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第 5 回]
- ①事前学修課題 : Business Vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.  
 [第 6 回]
- ①事前学修課題 : Business Vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第 7 回]
- ①事前学修課題 : Business Vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.  
 [第 8 回]
- ①事前学修課題 : Business Vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.  
 [第 9 回]
- ①事前学修課題 : Business Vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第 10 回]
- ①事前学修課題 : Business Vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.  
 [第 11 回]
- ①事前学修課題 : Business Vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第 12 回]
- ①事前学修課題 : Business Vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Complete homework, listen to material again  
 [第 13 回]
- ①事前学修課題 : Business Vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Review all class notes. HWK Writing assignment.  
 [第 14 回]
- ①事前学修課題 : Business Vocabulary study. Review your previous class notes of the course. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Prepare for presentation. Submit power point presentation  
 [第 15 回]
- ②事前学修課題 : Prepare for the final presentation  
 ②事後学修課題 : Submit final essay examination.

#### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

#### 成績評価の方法・基準(方針)

The grade breakdown for this course is as follows:

1. Project part 1, bi-weekly presentations - 10%
2. Project part 2, final power point presentation - 20%
3. Homework Writing Assignments - 20%
4. Class Activities and discussions - 20%
5. Business vocabulary quizzes - 10%
6. Final Examination Essay - 20%

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Project part 1 (10%), Project part 2 (20%), Class activities and discussions (20%), Business vocabulary quizzes (10%)	1, 2, 3, 4, 6
授業外での評価	20	Writing Assignments (20%)	5, 6
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final Examination Essay (20%)	7

その他	0	none	
テキスト	Handouts and class materials		
参考書	none		
履修条件・他の科目との関連	<p>◎This syllabus may be changed by your course teacher. Ask your course teacher for specific information.</p> <p>◎Regarding attendance:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) Students are expected to attend every IEP class and to arrive on time.</li> <li>2) If a student is late to class three times, that will count as one absence.</li> <li>3) If a student is more than 30 minutes late for a 90-minute class, that will count as an absence.</li> <li>4) If a student is absent from a course more than 4 times, he/she cannot pass the course (in other words, the 5th absence results in automatic failure).</li> </ol> <p>◎Be sure to bring all necessary materials with you to class. In particular, please bring your laptop and make sure it is charged.</p>		

授業コード	13105201	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Business Design II [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. ナデュー				
シラバス執筆(主)	A. ナデュー				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

Business is an important part of daily life for everyone. In this seminar style course, students will study in English about how to design a business and create their own company using the Business Model Canvas (BMC). The BMC is one of the most well-known business models used to help entrepreneurs transform a business idea into an organized strategy and an actionable business plan. By the end of this course, students will gain a basic understanding of the different aspects of the BMC and an understanding of the nine business segments from the value proposition and customer segments to operations and the financials that the BMC lays out as essential to establishing a business. In this seminar course, students will employ note-taking skills, read and summarize articles, establishing working groups to discuss the segments of the BMC, give short presentations. There are weekly writing homework assignments and a BMC coffee shop group project. Additional business vocabulary will be acquired through weekly mini-lectures. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

## 到達目標

Course Goals:

1. Learn information about business design using a business model canvas (BMC).
2. Experience mini-lectures, practice note-taking, participate in discussions and give presentations.
3. Complete a two-part task-based project involving a business model canvas.
4. Complete weekly writing assignments discussing BMC components and applying them.
5. Learn to present summaries of articles read

## 授業計画

[第1回]

テーマ: Course introduction and overview. Google Classroom registration. Review of Business Model Canvas and its elements.

内容・方法: English Central. Groups Review of BMC project form spring semester. Student pair work: review and explain VP, CS, CH, CR and RS.

[第2回]

テーマ: Coffee shop ideas – The business side of a coffee shop.

内容・方法: Review how to cite a source: (articles, websites, YouTube MLA format). Group discussion: What do staff do at a coffee shop, what does a coffee shop need to do a business, who are a coffee shop's partners or supplier? HWK Writing assignment: Write an short essay about the key activities and partners of a coffee shop business (cite 2 sources).

[第3回]

テーマ: Coffee shop ideas – The business side of a coffee shop.

内容・方法: Review how to cite a source: (articles, websites, YouTube MLA format). Mini-lecture/note taking 1: Coffee shop key activities and key resources. Group discussion: What are the key resources of a coffee shop and what are the costs? HWK Writing assignment: HWK Writing assignment: Write a paragraph about the key activities, key resources and costs of your coffee shop. Who would be your partners?

[第4回]

テーマ: BMC: Key Activities 1, Citing YouTube sources MLA format

内容・方法: Mini-lecture/note taking 2: Key Activities 1. Business vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's Key Activities. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC Key Activities 1 (cite 2 website sources and 1 YouTube source) and write short description of your company's Key Activities 1.

[第5回]

テーマ: BMC: Key Activities 2, Citing YouTube sources MLA format

内容・方法: Mini-lecture/note taking 3: Key Activities 2. Business vocabulary Quiz. BMC project: Refining and clarifying your company's Key Activities. Groups present their company's Key Activities. Group Presentation Project: Key Activities Power Point slides (one to explain BMC-KA another to apply KA to their coffee shop).

[第6回]

テーマ: BMC: Key Partners part 1, Using quotes vs. paraphrasing

内容・方法: Mini-lecture/note taking 4: Key Partners part 1. Business vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's Key Partners. HWK Writing assignment: Find and watch a YouTube video that explains and defines the BMC Key Partners (cite YouTube source), take notes and write a paragraph paraphrasing the KP concept.

[第7回]

テーマ: BMC: Key Partners part 2, Using quotes vs. paraphrasing.

内容・方法 : Mini-lecture/note taking 5: Key Partners part 2. Business vocabulary worksheet- students add vocabulary from YouTube. BMC project: Refining and clarifying your company's Key Partners. Groups present their company's Key Partners. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC Key Partners (cite 2 website sources and 1 YouTube source) and write short description of your company's Key Partners.

[第8回]

テーマ : BMC: Key Partners part 3, Using quotes vs. paraphrasing.

内容・方法 : Mini-lecture/note taking 6: Key Partners part 3. Business vocabulary Quiz. BMC project: Refining and clarifying your company's Key Partners. Groups present their company's Key Partners. Group Presentation Project: Key Partners Power Point slides (one to explain BMC-KP, another to apply to KP their coffee shop).

[第9回]

テーマ : BMC: Key Resources part 1, Citations from articles. Grade Review.

内容・方法 : Mini-lecture/note taking 7: Key Resources part 1. Business vocabulary worksheet - students contribute vocabulary from their HWK videos. BMC project: Discussion of your company's Key Resources. HWK Writing assignment: write a paragraph about the BMC KR, mention types of KR (cite article sources) and discuss the KR of your company.

[第10回]

テーマ : BMC: Key Resources part 2, Citations in slides

内容・方法 : Mini-lecture/note taking 8: Key Resources part 2. Business vocabulary Quiz. BMC project: Refining and clarifying your company's Key Resources. Groups present their company's Customer Relationships. Group Presentation Project: Customer Relationships Power Point slides (one to explain BMC-KR, another to apply to KR their coffee shop).

[第11回]

テーマ : BMC: Costs part 1, Citations from articles

内容・方法 : Mini-lecture/note taking 9: Costs 1. Business vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's Costs. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC Costs (cite 2 articles) and write short description of your company's Costs.

[第12回]

テーマ : BMC: Costs part 2. Quotes and citations in slides

内容・方法 : Mini-lecture/note taking 10: Costs 2. Business vocabulary Quiz. BMC project: Refining and clarifying your company's Channels. Groups present their company's Channels. Group Presentation Project: Costs Power Point slides (one to explain BMC-C, another to apply to C their coffee shop, use quotes & cite them),

[第13回]

テーマ : BMC: Review of Building blocks - KA; KP; KR & C. Review, citing and referencing articles, websites, YouTube (MLA)

内容・方法 : BMC project: Discussion of your company's KA; KP; KR & C. BMC project: revise power point slides and prepare for presentation.

[第14回]

テーマ : BMC Project final preparation.

内容・方法 : Prepare for groups presentation, edit power point slides, consider visual presentation, decide presenting roles.

[第15回]

テーマ : Final Presentations.

内容・方法 : Final Essay Examination explained.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 2-credit (2単位) course which requires a total of 90 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 2 hours for preparation assignments before each class AND an additional 2 hours for review assignments after each class.

[第1回]

①事前学修課題 : Preview syllabus, Register for Google Classroom

②事後学修課題 : Review information on Google Classroom.

[第2回]

①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第3回]

①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第4回]

①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第5回]

①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.

[第6回]

①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第7回]

①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第8回]

- ①事前学修課題：Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題：Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第9回]  
 ①事前学修課題：Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題：Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.  
 [第10回]  
 ①事前学修課題：Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題：Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第11回]  
 ①事前学修課題：Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題：Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第12回]  
 ①事前学修課題：Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題：Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.  
 [第13回]  
 ①事前学修課題：Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題：Prepare for presentation.  
 [第14回]  
 ①事前学修課題：Review your previous class notes of the course. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題：Prepare for presentation. Submit power point presentation  
 [第15回]  
 ①事前学修課題：Prepare for the final presentation  
 ②事後学修課題：Submit final essay examination.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

### 成績評価の方法・基準(方針)

- The grade breakdown for this course is as follows:
1. Project part 1, bi-weekly presentations - 20%
  2. Project part 2, final power point presentation - 20%
  3. Homework Writing Assignments - 20%
  4. Class Activities and discussions - 20%
  5. Final Examination - 20%

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Project part 1 (20%), Project part 2 (20%) Class activities and discussions (20%).	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	20	Writing Assignments (20%)	5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final Examination Essay (20%)	4
その他	0	none	

テキスト	Handouts and class materials
------	------------------------------

参考書	none
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.          詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).          5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.          遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.          90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p>
---------------	--

履修条件・他の科目との関連

5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.  
BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。



授業コード	13105202	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Business Design II [対面]				
シラバス執筆(全員)	M. H. バナム				
シラバス執筆(主)	M. H. バナム				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

Business is an important part of daily life for everyone. In this seminar style course, students will study in English about how to design a business and create their own company using the Business Model Canvas (BMC). The BMC is one of the most well-known business models used to help entrepreneurs transform a business idea into an organized strategy and an actionable business plan. By the end of this course, students will gain a basic understanding of the different aspects of the BMC and an understanding of the nine business segments from the value proposition and customer segments to operations and the financials that the BMC lays out as essential to establishing a business. In this seminar course, students will employ note-taking skills, read and summarize articles, establishing working groups to discuss the segments of the BMC, give short presentations. There are weekly writing homework assignments and a BMC coffee shop group project. Additional business vocabulary will be acquired through weekly mini-lectures. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

## 到達目標

## Course Goals:

1. Learn information about business design using a business model canvas (BMC).
2. Experience mini-lectures, practice note-taking, participate in discussions and give presentations.
3. Complete a two-part task-based project involving a business model canvas.
4. Complete weekly writing assignments discussing BMC components and applying them.
5. Learn to present summaries of articles read

## 授業計画

## [第1回]

テーマ: Course introduction and overview. Google Classroom registration. Review of Business Model Canvas and its elements.

内容・方法: English Central. Groups Review of BMC project form spring semester. Student pair work: review and explain VP, CS, CH, CR and RS.

## [第2回]

テーマ: Coffee shop ideas – The business side of a coffee shop.

内容・方法: Review how to cite a source: (articles, websites, YouTube MLA format). Group discussion: What do staff do at a coffee shop, what does a coffee shop need to do a business, who are a coffee shop's partners or supplier? HWK Writing assignment: Write an short essay about the key activities and partners of a coffee shop business (cite 2 sources).

## [第3回]

テーマ: Coffee shop ideas – The business side of a coffee shop.

内容・方法: Review how to cite a source: (articles, websites, YouTube MLA format). Mini-lecture/note taking 1: Coffee shop key activities and key resources. Group discussion: What are the key resources of a coffee shop and what are the costs? HWK Writing assignment: HWK Writing assignment: Write a paragraph about the key activities, key resources and costs of your coffee shop. Who would be your partners?

## [第4回]

テーマ: BMC: Key Activities 1, Citing YouTube sources MLA format

内容・方法: Mini-lecture/note taking 2: Key Activities 1. Business vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's Key Activities. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC Key Activities 1 (cite 2 website sources and 1 YouTube source) and write short description of your company's Key Activities 1.

## [第5回]

テーマ: BMC: Key Activities 2, Citing YouTube sources MLA format

内容・方法: Mini-lecture/note taking 3: Key Activities 2. Business vocabulary Quiz. BMC project: Refining and clarifying your company's Key Activities. Groups present their company's Key Activities. Group Presentation Project: Key Activities Power Point slides (one to explain BMC-KA another to apply KA to their coffee shop).

## [第6回]

テーマ: BMC: Key Partners part 1, Using quotes vs. paraphrasing

内容・方法: Mini-lecture/note taking 4: Key Partners part 1. Business vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's Key Partners. HWK Writing assignment: Find and watch a YouTube video that explains and defines the BMC Key Partners (cite YouTube source), take notes and write a paragraph paraphrasing the KP concept.

## [第7回]

テーマ: BMC: Key Partners part 2, Using quotes vs. paraphrasing.

内容・方法 : Mini-lecture/note taking 5: Key Partners part 2. Business vocabulary worksheet- students add vocabulary from YouTube. BMC project: Refining and clarifying your company's Key Partners. Groups present their company's Key Partners. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC Key Partners (cite 2 website sources and 1 YouTube source) and write short description of your company's Key Partners.

[第8回]

テーマ : BMC: Key Partners part 3, Using quotes vs. paraphrasing.

内容・方法 : Mini-lecture/note taking 6: Key Partners part 3. Business vocabulary Quiz. BMC project: Refining and clarifying your company's Key Partners. Groups present their company's Key Partners. Group Presentation Project: Key Partners Power Point slides (one to explain BMC-KP, another to apply to KP their coffee shop).

[第9回]

テーマ : BMC: Key Resources part 1, Citations from articles. Grade Review.

内容・方法 : Mini-lecture/note taking 7: Key Resources part 1. Business vocabulary worksheet - students contribute vocabulary from their HWK videos. BMC project: Discussion of your company's Key Resources. HWK Writing assignment: write a paragraph about the BMC KR, mention types of KR (cite article sources) and discuss the KR of your company.

[第10回]

テーマ : BMC: Key Resources part 2, Citations in slides

内容・方法 : Mini-lecture/note taking 8: Key Resources part 2. Business vocabulary Quiz. BMC project: Refining and clarifying your company's Key Resources. Groups present their company's Customer Relationships. Group Presentation Project: Customer Relationships Power Point slides (one to explain BMC-KR, another to apply to KR their coffee shop).

[第11回]

テーマ : BMC: Costs part 1, Citations from articles

内容・方法 : Mini-lecture/note taking 9: Costs 1. Business vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's Costs. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC Costs (cite 2 articles) and write short description of your company's Costs.

[第12回]

テーマ : BMC: Costs part 2. Quotes and citations in slides

内容・方法 : Mini-lecture/note taking 10: Costs 2. Business vocabulary Quiz. BMC project: Refining and clarifying your company's Channels. Groups present their company's Channels. Group Presentation Project: Costs Power Point slides (one to explain BMC-C, another to apply to C their coffee shop, use quotes & cite them),

[第13回]

テーマ : BMC: Review of Building blocks - KA; KP; KR & C. Review, citing and referencing articles, websites, YouTube (MLA)

内容・方法 : BMC project: Discussion of your company's KA; KP; KR & C. BMC project: revise power point slides and prepare for presentation.

[第14回]

テーマ : BMC Project final preparation.

内容・方法 : Prepare for groups presentation, edit power point slides, consider visual presentation, decide presenting roles.

[第15回]

テーマ : Final Presentations.

内容・方法 : Final Essay Examination explained.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 2-credit (2単位) course which requires a total of 90 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 2 hours for preparation assignments before each class AND an additional 2 hours for review assignments after each class.

[第1回]

①事前学修課題 : Preview syllabus, Register for Google Classroom

②事後学修課題 : Review information on Google Classroom.

[第2回]

①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第3回]

①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第4回]

①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第5回]

①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.

[第6回]

①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第7回]

①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第8回]

- ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第9回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.  
 [第10回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第11回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第12回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.  
 [第13回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Prepare for presentation.  
 [第14回]  
 ①事前学修課題 : Review your previous class notes of the course. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Prepare for presentation. Submit power point presentation  
 [第15回]  
 ①事前学修課題 : Prepare for the final presentation  
 ②事後学修課題 : Submit final essay examination.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

### 成績評価の方法・基準(方針)

- The grade breakdown for this course is as follows:
1. Project part 1, bi-weekly presentations - 20%
  2. Project part 2, final power point presentation - 20%
  3. Homework Writing Assignments - 20%
  4. Class Activities and discussions - 20%
  5. Final Examination - 20%

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Project part 1 (20%), Project part 2 (20%) Class activities and discussions (20%).	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	20	Writing Assignments (20%)	5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final Examination Essay (20%)	4
その他	0	none	

テキスト	Handouts and class materials
------	------------------------------

参考書	none
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.          詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).          5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.          遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.          90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p>
---------------	--

履修条件・他の科目との関連

5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.  
BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。

授業コード	13105251	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Business Design II [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. ナデュー				
シラバス執筆(主)	A. ナデュー				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

Business is an important part of daily life for everyone. In this seminar style course, students will study in English about how to design a business and create their own company using the Business Model Canvas (BMC). The BMC is one of the most well-known business models used to help entrepreneurs transform a business idea into an organized strategy and an actionable business plan. By the end of this course, students will gain a basic understanding of the different aspects of the BMC and an understanding of the nine business segments from the value proposition and customer segments to operations and the financials that the BMC lays out as essential to establishing a business. In this seminar course, students will employ note-taking skills, read and summarize articles, establishing working groups to discuss the segments of the BMC, give short presentations. There are weekly writing homework assignments and a BMC coffee shop group project. For vocabulary development, students will study words using worksheets and quizzes. Additional business vocabulary will be acquired through weekly mini-lectures. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom. Students taking this course should have taken to Business Design I to fully understand the course.

Additionally, a project about English job interviews and English CV writing are included.

### 到達目標

Course Goals:

1. Learn information about business design using a business model canvas (BMC).
2. Experience mini-lectures, practice note-taking, participate in discussions and give presentations.
4. Complete a two-part task-based project involving a business model canvas.
5. Complete weekly writing assignments discussing BMC components and applying them.
6. Learn how to paraphrase, quote and cite references in MLA style.
7. Complete business vocabulary tasks with 13 weekly quizzes.

### 授業計画

#### [第1回]

テーマ: Course introduction and overview. Google Classroom registration. Review of Business Model Canvas and its elements.

内容・方法: Business vocabulary. Groups Review of BMC project form spring semester. Student pair work: review and explain VP, CS, CH, CR and RS.

#### [第2回]

テーマ: Coffee shop ideas - The business side of a coffee shop.

内容・方法: Business vocabulary Quiz, Review how to cite a source: (articles, websites, YouTube MLA format). Group discussion: What do staff do at a coffee shop, what does a coffee shop need to do a business, who are a coffee shop's partners or supplier? HWK Writing assignment: Write an short essay about the key activities and partners of a coffee shop business (cite 2 sources).

#### [第3回]

テーマ: Coffee shop ideas - The business side of a coffee shop.

内容・方法: Business vocabulary Quiz, Review how to cite a source: (articles, websites, YouTube MLA format). Mini-lecture/note taking 1: Coffee shop key activities and key resources. Group discussion: What are the key resources of a coffee shop and what are the costs? HWK Writing assignment: HWK Writing assignment: Write a paragraph about the key activities, key resources and costs of your coffee shop. Who would be your partners?

#### [第4回]

テーマ: BMC: Key Activities 1, Citing YouTube sources MLA format

内容・方法: Business vocabulary Quiz, Mini-lecture/note taking 2: Key Activities 1. Business vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's Key Activities. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC Key Activities 1 (cite 2 website sources and 1 YouTube source) and write short description of your company's Key Activities 1.

#### [第5回]

テーマ: BMC: Key Activities 2, Citing YouTube sources MLA format

内容・方法: Business vocabulary Quiz, Mini-lecture/note taking 3: Key Activities 2. Business vocabulary worksheet. BMC project: Refining and clarifying your company's Key Activities. Groups present their company's Key Activities. Group Presentation Project: Key Activities Power Point slides (one to explain BMC-KA another to apply KA to their coffee shop).

#### [第6回]

テーマ: BMC: Key Partners part 1, Using quotes vs. paraphrasing

内容・方法: Business vocabulary Quiz, Mini-lecture/note taking 4: Key Partners part 1. Business



vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's Key Partners. HWK Writing assignment: Find and watch a YouTube video that explains and defines the BMC Key Partners (cite YouTube source), take notes and write a paragraph paraphrasing the KP concept.

[第7回]

テーマ: BMC: Key Partners part 2, Using quotes vs. paraphrasing.

内容・方法: Business vocabulary Quiz, Mini-lecture/note taking 5: Key Partners part 2. Business vocabulary worksheet- students add vocabulary from YouTube. BMC project: Refining and clarifying your company's Key Partners. Groups present their company's Key Partners. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC Key Partners (cite 2 website sources and 1 YouTube source) and write short description of your company's Key Partners.

[第8回]

テーマ: BMC: Key Partners part 3, Using quotes vs. paraphrasing.

内容・方法: Business vocabulary Quiz, Mini-lecture/note taking 6: Key Partners part 3. Business vocabulary worksheet. BMC project: Refining and clarifying your company's Key Partners. Groups present their company's Key Partners. Group Presentation Project: Key Partners Power Point slides (one to explain BMC-KP, another to apply to KP their coffee shop).

[第9回]

テーマ: BMC: Key Resources part 1, Citations from articles. Grade Review.

内容・方法: Business vocabulary Quiz, Mini-lecture/note taking 7: Key Resources part 1. Business vocabulary worksheet - students contribute vocabulary from their HWK videos. BMC project: Discussion of your company's Key Resources. HWK Writing assignment: write a paragraph about the BMC KR, mention types of KR (cite article sources) and discuss the KR of your company.

[第10回]

テーマ: BMC: Key Resources part 2, Citations in slides

内容・方法: Business vocabulary Quiz, Mini-lecture/note taking 8: Key Resources part 2. Business vocabulary worksheet. BMC project: Refining and clarifying your company's Key Resources. Groups present their company's Customer Relationships. Group Presentation Project: Customer Relationships Power Point slides (one to explain BMC-KR, another to apply to KR their coffee shop).

[第11回]

テーマ: BMC: Costs part 1, Citations from articles

内容・方法: Business vocabulary Quiz, Mini-lecture/note taking 9: Costs 1. Business vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's Costs. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC Costs (cite 2 articles) and write short description of your company's Costs.

[第12回]

テーマ: BMC: Costs part 2. Quotes and citations in slides

内容・方法: Business vocabulary Quiz, Mini-lecture/note taking 10: Costs 2. Business vocabulary worksheet. BMC project: Refining and clarifying your company's Channels. Groups present their company's Channels. Group Presentation Project: Costs Power Point slides (one to explain BMC-C, another to apply to C their coffee shop, use quotes & cite them),

[第13回]

テーマ: BMC: Review of Building blocks - KA; KP; KR & C. Review, citing and referencing articles, websites, YouTube (MLA)

内容・方法: Business vocabulary Quiz, BMC project: Discussion of your company's KA; KP; KR & C. BMC project: revise power point slides and prepare for presentation.

[第14回]

テーマ: BMC Project final preparation.

内容・方法: Business vocabulary Quiz, Prepare for group presentation, edit power point slides, consider visual presentation, decide presenting roles.

[第15回]

テーマ: Final Presentations.

内容・方法: Final Essay Examination explained.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a two-credit (2単位) course which requires a total of 90 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 2 hours for preparation assignments before each class AND an additional 2 hours for review assignments after each class.

[第1回]

①事前学修課題: Preview syllabus, Register for Google Classroom

②事後学修課題: Review information on Google Classroom.

[第2回]

①事前学修課題: Business vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題: Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第3回]

①事前学修課題: Business vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題: Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第4回]

①事前学修課題: Business vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題: Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第5回]



- ①事前学修課題 : Business vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第 6 回]
- ①事前学修課題 : Business vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.  
 [第 7 回]
- ①事前学修課題 : Business vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.  
 [第 8 回]
- ①事前学修課題 : Business vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第 9 回]
- ①事前学修課題 : Business vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.  
 [第 10 回]
- ①事前学修課題 : Business vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第 11 回]
- ①事前学修課題 : Business vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第 12 回]
- ①事前学修課題 : Business vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.  
 [第 13 回]
- ①事前学修課題 : Business vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Prepare for presentation.  
 [第 14 回]
- ①事前学修課題 : Business vocabulary study. Review your previous class notes of the course. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Prepare for presentation. Submit power point presentation  
 [第 15 回]
- ①事前学修課題 : Prepare for the final presentation.  
 ②事後学修課題 : Submit final essay examination.

#### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

#### 成績評価の方法・基準(方針)

The grade breakdown for this course is as follows:

1. Project part 1, bi-weekly presentations - 10%
2. Project part 2, final power point presentation - 20%
3. Homework Writing Assignments - 20%
4. Class Activities and discussions - 20%
5. EC Quizzes - 10%
6. Final Examination Essay - 20%

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Project part 1 (10%), Project part 2 (20%), Class activities and discussions (20%), Business vocabulary quizzes (10%)	1, 2, 3, 4, 6
授業外での評価	20	Writing Assignments (20%)	5, 6
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final Examination Essay (20%)	7
その他	0	none	

#### テキスト

Handouts and class materials

参考書	none
履修条件・他の科目との関連	<p>◎This syllabus may be changed by your course teacher. Ask your course teacher for specific information.</p> <p>◎Regarding attendance:</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1) Students are expected to attend every IEP class and to arrive on time.</li><li>2) If a student is late to class three times, that will count as one absence.</li><li>3) If a student is more than 30 minutes late for a 90-minute class, that will count as an absence.</li><li>4) If a student is absent from a course more than 4 times, he/she cannot pass the course (in other words, the 5th absence results in automatic failure).</li></ol> <p>◎Be sure to bring all necessary materials with you to class. In particular, please bring your laptop and make sure it is charged.</p>

授業コード	13105301	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	情報学入門 [対面]				
シラバス執筆(全員)	下條 善史				
シラバス執筆(主)	下條 善史				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

情報学は、現在においても、唯一の明快な定義は無く、主に自然界や人工物の分野における情報に関する学問の領域であるとされている。それだけ「情報」というのは多義性があり、世の中すべてを対象とするとってもよいほどあいまいなものである。本講義では、社会のすべてについて情報との関わりを探究することを目標とするが、特に人間と人間、人間と社会、および人間と機械のインターフェイスとしての情報の役割や今後の発展について考察する。

## 到達目標

1. 情報学の基礎概念を理解し、情報関連のニュースを読めるようになること。
2. 情報技術の進歩の歴史について知り、現代社会を動かしている情報技術の成り立ちを理解すること。
3. 情報技術の進歩についての概要を知り、今後の社会の変化について議論できるようになること。

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ：オリエンテーション

内容・方法：科目の概要、目的、達成目標やスケジュールなどについて説明する。

## 【第2回】

テーマ：情報とはなにか

内容・方法：情報とは何か。身の回りの情報とコンピュータにおける内部表現について。

## 【第3回】

テーマ：ハードウェアとソフトウェア

内容・方法：コンピューターのハードウェアとソフトウェアについて分類し、解説する。

## 【第4回】

テーマ：プログラムとアルゴリズム

内容・方法：ソフトウェアを2つに分けたうちのひとつ、プログラムについて。

## 【第5回】

テーマ：データベース

内容・方法：ソフトウェアを2つに分けたうちのもうひとつ、データについて。

## 【第6回】

テーマ：ネットワークのしくみ

内容・方法：ネットワークの分類、プロトコル、サービス、伝送速度について。

## 【第7回】

テーマ：ネットワークの利用

内容・方法：ネットワークのハードウェアと、メールやWEBなどネットワークアプリケーションについて。

## 【第8回】

テーマ：ネットワークのセキュリティ

内容・方法：セキュリティとリスク、暗号技術など。

## 【第9回】

テーマ：コンピューターシステムの進化

内容・方法：コンピューターの歴史を振り返り、この先を予想する。

## 【第10回】

テーマ：メディアとしてのコンピューター

内容・方法：コンピューターとインターネットがもたらした新しいメディアについて。

## 【第11回】

テーマ：ネットワークと著作権

内容・方法：コンピューターネットワークが変えた、法律と社会。

## 【第12回】

テーマ：ヒューマンインタフェース

内容・方法：高度に専門的な機械が廉価になり大衆化していった経緯。

## 【第13回】

テーマ：ロボットと人工知能

内容・方法：ロボットなどの事例を通して機器を人工知能技術で制御することについて。

## 【第14回】

テーマ：社会を変える情報ネットワーク

内容・方法：情報ネットワークがもたらす、高度に情報化された社会。

## 【第15回】

テーマ：まとめと最終レポート

内容・方法：この授業全体を通して総括するとともに、理解度の確認を行い、最終レポートを課す。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

事前学修：事前に配布された資料について内容を確認し、疑問点等をまとめておく。  
事後学修：授業中に出された課題についてまとめ、提出する。

#### 課題に対するフィードバックの方法

授業中に出した課題について解説を行い、理解度の確認を行う。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

本授業では、授業内で適宜質問を投げかけ、その解答をフォームへ入力することで、授業の理解度と積極的な参加の割合を測る方法とする。また、期末には全授業にまたがった簡単なレポートを課し、この解答によって授業の達成度を測る。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	毎回の授業の理解度と授業への参加の積極度を見る問題を課す。	1, 2
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	40	最終レポート課題	1, 3
その他	0		

テキスト 資料としてPPTXファイルをGoogle Classroomにて配布する。

参考書 必要な都度にプリントを配布したり、書籍などを紹介する。

履修条件・他の科目との関連 5回以上の欠席者は不合格とする。

授業コード	13105401	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	データサイエンス I [対面]				
シラバス執筆(全員)	岡本 容典				
シラバス執筆(主)	岡本 容典				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

データサイエンスとは、数学、統計学、情報科学、プログラミングなどの手法を用いてデータ分析を行う新しい学問領域である。本講義では数学の基礎から始め、AI(人工知能)を用いたビッグデータの分析までノートPCによる演習を交えながら解説する。

## 到達目標

1. データ分析に必要な数学を理解する。
2. AIの原理について理解し、AIを利用してデータを分析できる。

## 授業計画

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 数学の基礎
- 【第3回】 1次関数
- 【第4回】 2次関数
- 【第5回】 微分
- 【第6回】 最適化問題
- 【第7回】 平均と標準偏差
- 【第8回】 回帰直線
- 【第9回】 正規分布
- 【第10回】 AIの歴史
- 【第11回】 エキスパートシステム
- 【第12回】 ニューラルネットワーク
- 【第13回】 学習アルゴリズム
- 【第14回】 ディープラーニング
- 【第15回】 まとめ

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業で課題を課すので、次回の授業時に提出すること。

## 課題に対するフィードバックの方法

授業内の課題については机間巡視により理解度を把握し、間違いや優れた点の指摘、助言等を行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す通り、授業期間中に実施される課題と、全授業終了後に実施される定期試験の評価結果に基づき総合的に判定の上、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	授業期間中に実施される課題	1, 2
授業外での評価	0		
定期試験	40	全授業終了後に実施される定期試験	1, 2
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト 必要に応じてPDFプリントを配布する。

参考書 必要に応じて授業の中で紹介する。

履修条件・他の科目との関連 数学が苦手であっても関心を持つ人を歓迎します。演習を併用しますので、ノートPCは毎回持参してください。

授業コード	13105501	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	データサイエンスⅡ [対面]				
シラバス執筆(全員)	岡本 容典				
シラバス執筆(主)	岡本 容典				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

データサイエンスとは、数学、統計学、情報科学、プログラミングなどの手法を用いてデータ分析を行う新しい学問領域である。本講義では数学の基礎から始め、Pythonというプログラミング言語を用いて各種数量データを統計的に分析する方法について解説する。

## 到達目標

1. データ分析に必要な数学を理解できる。
2. プログラミング言語Pythonの基本的な使い方を理解できる。
3. 確率統計の手法を用いてデータを分析できる。

## 授業計画

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 確率と推定
- 【第3回】 平均
- 【第4回】 標準偏差
- 【第5回】 正規分布(1)
- 【第6回】 正規分布(2)
- 【第7回】 サンプル抽出
- 【第8回】 中間テスト
- 【第9回】 相関関係と因果関係
- 【第10回】 回帰曲線(1)
- 【第11回】 回帰曲線(2)
- 【第12回】 推測統計学
- 【第13回】 ランダムサンプリング
- 【第14回】 仮設検定
- 【第15回】 まとめ

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業で課題を課すので、次回の授業時に提出すること。

## 課題に対するフィードバックの方法

授業内の課題については机間巡視により理解度を把握し、間違いや優れた点の指摘、助言等を行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す通り、授業期間中に実施される課題と、全授業終了後に実施される定期試験の評価結果に基づき総合的に判定の上、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	授業期間中に実施される課題	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	40	全授業終了後に実施される定期試験	1, 2, 3
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト 必要に応じてPDFプリントを配布する。

参考書 必要に応じて授業の中で紹介する。

履修条件・他の科目との関連 数学やプログラミングに関する知識は不要ですが、関心を持つ人を歓迎します。演習を併用しますので、ノートPCは毎回持参してください。



授業コード	13101801	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	プログラミング基礎演習 [対面]				
シラバス執筆(全員)	岡本 容典				
シラバス執筆(主)	岡本 容典				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

Excelでは様々なデータ処理が可能だが、内蔵されているプログラミング言語VBA(Visual Basic for Applications)を用いることで頻繁に行う一連の処理を自動化でき、処理時間の大幅な短縮を図ることができる。この演習ではExcelのVBAを用いたマクロのプログラミングについて解説する。まず基本的なプログラムの書き方を説明し、次に繰り返し処理、条件分岐の方法を説明する。できる限り実用的なプログラムを作成する練習をすることで、今後の勉強や仕事に活かせるようにしたい。

## 到達目標

1. プログラミングの基礎知識を修得し、目的に応じたプログラムが作成できる。

## 授業計画

- 【第1回】 Excel VBAプログラミングの基本
- 【第2回】 プログラミングの基礎 (1)
- 【第3回】 プログラミングの基礎 (2)
- 【第4回】 繰り返し処理 (1)
- 【第5回】 繰り返し処理 (2)
- 【第6回】 繰り返し処理 (3)
- 【第7回】 繰り返し処理 (4)
- 【第8回】 条件分岐 (1)
- 【第9回】 条件分岐 (2)
- 【第10回】 条件分岐 (3)
- 【第11回】 条件分岐 (4)
- 【第12回】 VBAの活用事例 (1)
- 【第13回】 VBAの活用事例 (2)
- 【第14回】 VBAの活用事例 (4)
- 【第15回】 まとめ

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業で課題を課すので、次回の授業時に提出すること。

## 課題に対するフィードバックの方法

授業内の課題については机間巡視により理解度を把握し、間違いや優れた点の指摘、助言等を行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す通り、授業期間中に実施される課題と、全授業終了後に実施される定期試験の評価結果に基づき総合的に判定の上、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	授業期間中に実施される課題	1
授業外での評価	0		
定期試験	40	全授業終了後に実施される定期試験	1
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト 必要に応じてPDFプリントを配布する。

参考書 必要に応じて授業の中で紹介する。

履修条件・他の科目との関連 プログラミングに関する知識は不要ですが、関心を持つ人を歓迎します。ノートPCを毎回持参してください。

授業コード	13105601	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	プログラミング応用演習 [対面]				
シラバス執筆(全員)	岡本 容典				
シラバス執筆(主)	岡本 容典				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

Excelでは様々なデータ処理が可能だが、内蔵されているプログラミング言語VBA(Visual Basic for Applications)を用いることで頻繁に行う一連の処理を自動化でき、処理時間の大幅な短縮を図ることができる。この演習は2年次後期開講科目「プログラミング基礎演習」が履修済みの人を対象とし、ExcelのVBAを用いたマクロのプログラミングについて引き続き解説する。まず配列や関数などプログラミングの応用的な考え方について説明し、次にVBAでGUI(Graphical User Interface)を実現するための仕組みとしてユーザーフォームを解説する。

## 到達目標

1. プログラミングに関する高度な知識を修得し、目的に応じたプログラムが作成できる。

## 授業計画

- 【第1回】 Excel/VBAプログラミングの復習
- 【第2回】 式と値
- 【第3回】 ステートメント
- 【第4回】 スコープ
- 【第5回】 変数と代入
- 【第6回】 配列
- 【第7回】 Withステートメント
- 【第8回】 Subプロシージャ
- 【第9回】 引数
- 【第10回】 Functionプロシージャ
- 【第11回】 Propertyプロシージャ
- 【第12回】 モジュール
- 【第13回】 プロパティとメソッド
- 【第14回】 ユーザーフォーム
- 【第15回】 まとめ

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業で課題を課すので、次の授業時に提出すること。

## 課題に対するフィードバックの方法

授業内の課題については机間巡視により理解度を把握し、間違いや優れた点の指摘、助言等を行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す通り、授業期間中に実施される課題と、全授業終了後に実施される定期試験の評価結果に基づき総合的に判定の上、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	授業期間中に実施される課題	1
授業外での評価	0		
定期試験	40	全授業終了後に実施される定期試験	1
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト	必要に応じてPDFプリントを配布する。
参考書	必要に応じて授業の中で紹介する。
履修条件・他の科目との関連	2年次後期開講科目「プログラミング基礎演習」が履修済みであり、かつプログラミングに強い関心を



授業コード	13101901	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	A I の仕組みと応用 [対面]				
シラバス執筆(全員)	岡本 容典				
シラバス執筆(主)	岡本 容典				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

近年AI（人工知能）の進歩は目覚ましく、2045年には人間の能力を超え、独自に進化していくと予測する研究者もいる。本講義ではAIの歴史を振り返り、コンピュータに対し、どのように知的な振る舞いをさせようとしてきたのか、その仕組みを紹介する。また、AIの実装でよく用いられるプログラミング言語Pythonの基礎を解説し、Pythonによる演習も併用しながら、AIの活用についても取り上げる。

## 到達目標

1. AIの仕組みについて理解できる
2. Pythonの基礎について修得できる

## 授業計画

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 第1次AIブーム
- 【第3回】 エキスパートシステム
- 【第4回】 第2次AIブーム
- 【第5回】 ニューラルネットワーク
- 【第6回】 学習アルゴリズム
- 【第7回】 AIによる文字認識
- 【第8回】 第3次AIブーム
- 【第9回】 ディープラーニング
- 【第10回】 AIによる画像認識
- 【第11回】 学習に関するテクニック
- 【第12回】 畳み込みニューラルネットワーク
- 【第13回】 AIの応用
- 【第14回】 AIの未来
- 【第15回】 まとめ

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業で課題を課すので、次回の授業時に提出すること。

## 課題に対するフィードバックの方法

授業内の課題については机間巡視により理解度を把握し、間違いや優れた点の指摘、助言等を行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す通り、授業期間中に実施される課題と、全授業終了後に実施される定期試験の評価結果に基づき総合的に判定の上、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	授業期間中に実施される課題	1, 2
授業外での評価	0		
定期試験	40	全授業終了後に実施される定期試験	1, 2
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト 必要に応じてPDFプリントを配布する。

参考書 必要に応じて授業の中で紹介する。

履修条件・他の科目との関連 プログラミングに関する知識は不要ですが、関心を持つ人を歓迎します。演習を併用しますので、ノートPCは毎回持参してください。

授業コード	13102001	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	動画編集演習 [対面]				
シラバス執筆(全員)	下條 善史				
シラバス執筆(主)	下條 善史				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

現代社会では、文字や音声以外の情報メディアに対する敷居が極端に低くなり、画像や動画によって行われるコミュニケーションが20年前とは比較にならないくらいに当たり前になっている。その原因の一つは、スマートフォンの普及である。スマートフォンはリアルタイムで動画を再生できるのみならず、動画の撮影編集に至るまで可能にしたうえに、社会参加している成人のほとんどが所有し、常時ネットワークに接続された状態で互いに通信を送りあっている、人類史上においても稀有な状況を作り上げた特異なデバイスである。このような環境下で、単なる映像情報の消費者として、情報の発信者に操られる立場に甘んじるのではなく、自らが他者に影響を与えうる映像情報の発信者として一定の技術を持つことは、これからの社会における一つの立場を作り上げる基本的な能力ともなるだろう。本演習では、最低限の映像制作の技術を習得するのみならず、映像についての倫理や権利、コミュニケーション上の効果にまで議論を広げ、映像制作の技術を十分に生かすことのできる新しいタイプの社会人を育成することを目標とする。

## 到達目標

1. 映像というコミュニケーション手段の特性について理解する。
2. 基本的な映像作成の技術を身につけ、手持ちの環境における最大限の表現力を身につける。
3. 映像によるコミュニケーションにおける権利や倫理を学び、映像利用の適否についての判断力を身につける。

## 授業計画

本授業は演習を中心とした授業です。毎回PCを持参して、映像に関する資料閲覧や素材編集が行えるように準備してください。スマートフォンも頻繁に利用する予定ですので、充電を忘れないようにしてください。

- 第1回：映像におけるコミュニケーション理論  
映像によるコミュニケーションがどのようにモデル化されているかを紹介する。
- 第2回：映像フォーマットの種類とその特性  
数ある画像・映像フォーマットの機能や特性を理解し、最適なフォーマットを選択できるようにする。
- 第3回：映像と素材の権利、倫理  
映像にまつわる著作権や肖像権などを理解し、倫理的に正しいクリエイターとしての行動がとれるようにする。
- 第4回：映像のためのハードウェア  
カメラ、ディスプレイ、GPUなど映像に関するハードウェアについての知識を獲得する。
- 第5回：映像撮影の基本  
カメラレンズの性質、人間の視覚の性質などから撮影技術まで、映像素材製作に関する知識を得る。
- 第6回：プレゼンテーションツール  
総合的映像素材作成装置としてのプレゼンテーションツールの利用法を知る。
- 第7回：作品制作①  
PowerPointで映像作品を作る。
- 第8回：作品の相互評価①  
作品を相互に評価しあう。
- 第9回：2Dアニメーション  
静止画の加工による2Dアニメーションの制作技術を学ぶ。
- 第10回：作品制作②  
2Dアニメーション作品を作る。
- 第11回：作品の相互評価②  
2Dアニメーション作品の相互評価を行う。
- 第12回：3DCG  
3DCGの基本とさまざまな表現法を学ぶ。
- 第13回：作品制作③  
3DCGによる静止画、またはアニメーションを作成する。
- 第14回：作品の相互評価③  
3DCG作品の相互評価を行う。
- 第15回：VRとAR  
3DCGから発展した、VR技術について学び、ARへの応用について考える。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

事前学習として、毎回の授業時に以下の事前準備が完了しており、また次回の授業までに事後学習を済ませていることを要望します。この準備がないと、授業が効果的に受けられない可能性があります。

第1回事前準備：PCをフル充電して持参すること。

- 事後学習：授業内容を十分理解し、復習してくるこ  
 第2回事前準備：PCをフル充電して持参すること。  
 事後学習：授業内容を十分理解し、復習してくるこ  
 第3回事前準備：PCをフル充電して持参すること。  
 事後学習：授業内容を十分理解し、復習してくるこ  
 第4回事前準備：PCをフル充電して持参すること。  
 事後学習：自身のスマホ、PCに内蔵のカメラ、ディスプレイのスペックをカタログなどで調査してくるこ  
 と。  
 第5回事前準備：PCをフル充電して持参すること。  
 事後学習：スマホを利用して、次回以降の素材にする静止画、映像を撮影してくるこ。その際、第3回授  
 業にて講義する映像素材に関する倫理順守を意識すること。  
 第6回事前準備：PCをフル充電して持参すること。PCにPowerPointがインストールされていて正常に動作するこ  
 を確認してくるこ。  
 事後学習：次回、PowerPointで作品を制作することを前提に、アイデアや素材を準備してくるこ。  
 第7回事前準備：PCをフル充電して持参すること。  
 事後学習：次回までに作品を仕上げ、準備したサイトに作品をアップロードしておくこ。作品がアップ  
 ロードされていなければ評価の対象にならない。  
 第8回事前準備：PCをフル充電して持参すること。  
 事後学習：特になし。  
 第9回事前準備：PCをフル充電して持参すること。  
 事後学習：前回の授業で紹介した自分のデバイスに合わせたツールについて調査しておくこ。  
 第10回事前準備：PCをフル充電して持参すること。前回の授業で紹介した自分のデバイスに合わせたツールをイ  
 ンストールし、おおまかな使用法を理解してくるこ。また作品制作のアイデアや素材の準備をしてくるこ  
 と。  
 事後学習：次回までに作品を仕上げ、準備したサイトに作品をアップロードしておくこ。作品がアップ  
 ロードされていなければ評価の対象にならない。  
 第11回事前準備：PCをフル充電して持参すること。  
 事後学習：特になし。  
 第12回事前準備：PCをフル充電して持参すること。  
 事後学習：前回の授業で紹介した自分のデバイスに合わせたツールについて調査しておくこ。  
 第13回事前準備：PCをフル充電して持参すること。前回の授業で紹介した自分のデバイスに合わせたツールをイ  
 ンストールし、おおまかな使用法を理解してくるこ。また作品制作のアイデアや素材の準備をしてくるこ  
 と。  
 事後学習：次回までに作品を仕上げ、準備したサイトに作品をアップロードしておくこ。作品がアップ  
 ロードされていなければ評価の対象にならない。  
 第14回事前準備：PCをフル充電して持参すること。  
 事後学習：特になし。  
 第15回事前準備：PCをフル充電して持参すること。

#### 課題に対するフィードバックの方法

毎回の授業に関して、作品の提出、または授業の理解内容を含めた感想文を求めます。それらについて、授業中  
 にフィードバックをします。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

作品の提出、または毎回の授業内容の理解度を量る感想文の提出によって評価を行う。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	授業内容の理解、作品の完成度	1, 2, 3
授業外での評価	40	アイデアの創出、作品素材の準備状況	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	授業内で制作した作品を個々に紹介し、目指したもの、 難しかったところ、工夫した点、自身の感想などを記したレ ポートを課し、作品と併せて評価する。	1, 2, 3
その他	0		

テキスト 特にテキストは指定せず、各授業においてインターネット上の資料を指示する。

参考書 映像制作やソフトウェアの使用法に関する資料を随時紹介する。

履修条件・他の科目との関連 本演習は内容が高度で多岐にわたるため、特段の事情がない限り毎回の出席を強く希望する。ま  
た、毎回フル充電したPCとスマホの持参を必須とする。



授業コード	13102101	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	Webアプリ開発 [対面]				
シラバス執筆(全員)	岡本 容典				
シラバス執筆(主)	岡本 容典				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

Webアプリとは、インターネットを利用してWebブラウザ上から操作できるアプリケーションのことを指す。本講義ではWebサイトを作成する際に用いられる言語であるHTMLとCSS、そしてそれらに動的に変化させることができるプログラミング言語 JavaScriptについて解説する。そして、それらを応用し、スマートフォンアプリを開発できる能力の修得を目指す。

## 到達目標

1. HTML、CSSを理解し、Webサイトを自由に作成できる。
2. JavaScriptを使って自由にプログラムが作成できる。
3. HTML、CSS、JavaScriptを組み合わせ、スマホアプリが自由に作成できる。

## 授業計画

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 HTMLの基礎(1)：文字の表示、ページのレイアウト
- 【第3回】 HTMLの基礎(2)：ハイパーリンク、画像の表示
- 【第4回】 CSSの基礎(1)：色とフォントの指定
- 【第5回】 CSSの基礎(2)：背景色、背景画像の指定
- 【第6回】 Webページの作成
- 【第7回】 JavaScriptの基礎(1)：基本文法
- 【第8回】 JavaScriptの基礎(2)：変数
- 【第9回】 JavaScriptの基礎(3)：繰り返し
- 【第10回】 JavaScriptの基礎(4)：条件分岐
- 【第11回】 JavaScriptの基礎(5)：関数
- 【第12回】 JavaScriptの基礎(6)：オブジェクト
- 【第13回】 JavaScriptの基礎(7)：図形の描画
- 【第14回】 スマホアプリの作成(1)：パズルアプリ
- 【第15回】 スマホアプリの作成(2)：迷路ゲームアプリ

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業で課題を課すので、次回の授業時に提出すること。

## 課題に対するフィードバックの方法

授業内の課題については机間巡視により理解度を把握し、間違いや優れた点の指摘、助言等を行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す通り、授業期間中に実施される課題と、全授業終了後に実施される定期試験の評価結果に基づき総合的に判定の上、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	授業期間中に実施される課題	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	40	全授業終了後に実施される定期試験	1, 2, 3
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト	必要に応じてPDFプリントを配布する。
参考書	必要に応じて授業の中で紹介する。
履修条件・他の科目との関連	プログラミングに関する知識は不要ですが、関心を持つ人を歓迎します。演習を併用しますので、ノートPCは毎回持参してください。



授業コード	13105701	授業形態	講義	実務家教員	○
授業科目名	経営学入門 [対面]				
シラバス執筆(全員)	佐々木 一雄				
シラバス執筆(主)	佐々木 一雄				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

経営学は、企業や会社を研究対象とし「良いことを上手に実現するための方法」を学ぶ学問である。経営学の基礎を網羅的に学習することにより企業経営について理解を深めるだけでなく、これからより良き人生を歩んでいくために必要な方法論や知見を身につけることができる。

この授業では、初年次教育として経営学の基本的な要素と企業活動の特徴や諸課題について学修する。具体的には、企業のしくみや経営資源、それらを最適配分しながら製品・サービスを顧客に提供し、利益を得て発展していく経営活動の全体像について解説する。また、コーポレート・ガバナンス（企業統治）の仕組みや企業の社会的責任の基本となる考え方について説明する。日頃から「企業」や「経営」に関心を持って新聞や雑誌の記事を読み、授業テーマについての知識を蓄えることを推奨する。なお、適宜、課題を与えるので、学生の皆さんには、積極的に取り組むことを期待する。

担当教員が長年にわたり、企業において「経理および経営管理」業務に従事してきた経験をもとに、実務家教員として、「経営」に関する理論と実践への応用を関連付けながら講義を展開する。

## 到達目標

1. 企業経営の仕組みと経営管理に関する基礎的な概念について説明することができる。
2. 企業経営の基礎知識および遂行のための諸課題について説明することができる。
3. 経営学の基礎知識をもとに、企業経営の実態を把握し、課題を考察することができる。
4. ビジネスを理解するうえで、論理的、複眼的に判断する素養を身につけている。

## 授業計画

※授業計画については変更する可能性もある。

## 【第1回】イントロダクション

内容：授業概要、経営学が扱うテーマ、経営学を学ぶ意義、授業の進め方や評価方法などについて説明する。

## 【第2回】企業経営の全体像

内容：製品・サービス市場、経営資源、金融・資本市場、労働市場、組織のマネジメントについて解説する。

## 【第3回】企業と会社の制度的な特徴

内容：企業の種類、会社の種類、株式会社の機能、所有と経営の分離について解説する。

## 【第4回】コーポレート・ガバナンスと企業の社会的責任

内容：企業統治の目的としくみ、企業の社会的責任、SDGsについて解説する。

## 【第5回】経営理念と経営戦略

内容：経営理念とビジョン、経営理念と経営戦略との関連、経営戦略の3つの階層について解説する。

## 【第6回】企業戦略

内容：アンゾフの成長ベクトル、多角化、事業の定義、ライフ・サイクルとポートフォリオ・プランニングについて解説する。

## 【第7回】競争戦略と事業システム

内容：経験曲線、ポーターの5フォース、競争戦略の種類、事業システム、経営戦略の概念について解説する。

## 【第8回】マーケティング戦略

内容：セグメンテーションとターゲティング、マーケティング・ミックス(4P)について解説する。

## 【第9回】国際経営

内容：日本企業の国際経営、海外展開の理由、国内経営と国際経営の違いについて解説する。

## 【第10回】組織構造

内容：組織の目的、組織形態の基本モデルについて解説する。

## 【第11回】組織文化

内容：組織文化の概念、組織文化の機能と逆機能、組織文化の変革について解説する。

## 【第12回】リーダーシップ

内容：リーダーシップの基本概念とリーダーシップに関する諸理論について解説する。

## 【第13回】モチベーション

内容：モチベーションに関する諸理論、リーダーシップとモチベーションとの関係について解説する。

## 【第14回】企業経営実践事例

内容：これまで学んだ内容をベースに、企業経営の実践事例を紹介する。

## 【第15回】まとめ

内容：第14回までの重要な論点について解説し、定期試験の実施要領について説明する。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

## 【第1回】

事前学習課題：シラバスを熟読し、授業構成を理解する。

事後学習課題：講義内容を参照しながら自分のノートを作成し、まとめる。  
 【第2回】 から 【第14回】  
 事前学習課題：テキストの該当部分を読んで、疑問点を整理しておく。  
 事後学習課題：講義内容を参照しながら自分のノートを作成し、まとめる。  
 【第15回】  
 事前学習課題：これまで学んだことをしっかりと復習し、質問したいことを列挙する。  
 事後学習課題：講義内容を振り返り、定期試験に備える。

### 課題に対するフィードバックの方法

課題レポートについては、Google classroomを通じて、限定コメントをつけてフィードバックする。

### 成績評価の方法・基準(方針)

※成績評価方法・基準については、変更する可能性もある。  
 以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。  
 正当な理由のない欠席5回以上または定期試験を未受験の場合、評価の対象とせず、「K」評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	小テスト(60)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	15	レポート(15)	1, 2, 3, 4
定期試験	25	筆記試験(25)	1, 2, 3, 4
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト 藤田誠(2015)『経営学入門(第1版)』中央経済社 2,400円(税別) ISBN978-4-502-13391-6

参考書 必要に応じて、適宜紹介する。

履修条件・他の科目との関連 Google classroomにプリントを掲載するが、必ずテキストを購入して、予習・復習を行うこと。

授業コード	13105801	授業形態	講義	実務家教員	○
授業科目名	マーケティング入門 [対面]				
シラバス執筆(全員)	山下 純				
シラバス執筆(主)	山下 純				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

マーケティングの概念やフレームワークは、ビジネスの世界では洋の東西を問わず世界共通言語である。実際に、マーケティングの概念やフレームワークはビジネスの現場で幅広く用いられていて、さまざまな企業活動を推し進めていく上で非常に大きな役割を果たしている。ピーター・ドラッカーが述べた「販売とマーケティングは逆である。マーケティングの理想は、販売を不要にすることである。マーケティングが目指すものは、顧客を理解し、製品とサービスを顧客に合わせ、おのずから売れるようにすることである」という言葉がマーケティングの本質を表している。本講義では、入門としてマーケティングの基礎的な内容を学び、発展応用へつなげることを目指す。

本講義の目的は、下記2点とする。

1) マーケティングが企業の活動において果たす役割の重要性を理解すること

2) マーケティングの発展過程を踏まえつつ、マーケティングに関する基本的な知識を幅広く習得すること

本講義では、企業経営におけるマーケティングの重要性、及び立案、実行までのプロセスを学ぶ。担当教員が長年にわたりビジネスに従事して培ってきた社会経験および現地の実際に即した豊富な知見やスキルをもとに、実務家教員として、マーケティングに関する理論と実践への応用に関連づけながら講義を展開する。

## 到達目標

- 1 企業の活動においてなぜマーケティングが重要なのかについて説明できる
- 2 マーケティングの基本的な概念、フレームワークについて説明できる
- 3 企業のマーケティング戦略を授業で習得したフレームワークを用いながら説明できる

## 授業計画

各回のテーマ案は、状況によっては変更する可能性がある。

【第1回】

テーマ：オリエンテーション

内容・方法：シラバスの説明（講義の構成、進め方、評価方法、参考書など）

【第2回】

テーマ：マーケティングとは何か

内容・方法：マーケティングの目的、定義、コンセプト、販売とのちがい、基本的用語等について学ぶ

【第3回】

テーマ：マーケティングの手順

内容・方法：マーケティングの手順について学ぶ

【第4回】

テーマ：マーケティングのための情報収集・環境分析

内容・方法：マーケティングのための情報収集・環境分析の意義、フレームワークについて学ぶ

【第5回】

テーマ：3C分析

内容・方法：3C分析について学ぶ

【第6回】

テーマ：ファイブフォース分析

内容・方法：ファイブフォース分析について学ぶ

【第7回】

テーマ：SWOT分析とクロスSWOT分析

内容・方法：SWOT分析とクロスSWOT分析について学ぶ

【第8回】

テーマ：プロダクト・ライフサイクル (PLC)

内容・方法：プロダクト・ライフサイクル (PLC) について学ぶ

【第9回】

テーマ：プロダクト・ポートフォリオ・マネジメント (PPM)

内容・方法：プロダクト・ポートフォリオ・マネジメント (PPM) について学ぶ

【第10回】

テーマ：STP (1) (Segmentation, Targeting)

内容・方法：STPにおけるSegmentation, Targetingについて学ぶ

【第11回】

テーマ：STP (2) (Positioning)

内容・方法：STPにおけるPositioningについて学ぶ

【第12回】

テーマ：マーケティングミックスの4P

内容・方法：マーケティングミックスの4Pについて学ぶ

【第13回】

テーマ：マーケティングミックスの4C

内容・方法：マーケティングミックスの4Cについて学ぶ

【第14回】

テーマ：企業向け市場（B2B）のマーケティング  
 内容・方法：B2CとB2Bのマーケティング比較等について学ぶ  
 【第15回】  
 テーマ：振り返りとまとめ  
 内容・方法：振り返りとまとめを行なう

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】
- ① 事前学修課題：シラバスを読み、学修する内容について理解する
  - ② 事後学修課題：授業の復習を行なう
- 【第2回】
- ① 事前学修課題：マーケティングとは何かについて調べる
  - ② 事後学修課題：授業で学んだ内容を復習する
- 【第3回】
- ① 事前学修課題：マーケティングの手順について調べる
  - ② 事後学修課題：マーケティングの手順について学んだ内容を復習する
- 【第4回】
- ① 事前学修課題：マーケティングのための情報収集・環境分析について調べる
  - ② 事後学修課題：マーケティングのための情報収集・環境分析の意義等について学んだ内容を復習する
- 【第5回】
- ① 事前学修課題：3C分析について調べる
  - ② 事後学修課題：3C分析について学んだ内容を復習する
- 【第6回】
- ① 事前学修課題：ファイブフォース分析について調べる
  - ② 事後学修課題：ファイブフォース分析について学んだ内容を復習する
- 【第7回】
- ③ 事前学修課題：SWOT分析とクロスSWOT分析について調べる
  - ④ 事後学修課題：SWOT分析とクロスSWOT分析について学んだ内容を復習する
- 【第8回】
- ① 事前学修課題：プロダクト・ライフサイクル（PLC）分析について調べる
  - ② 事後学修課題：プロダクト・ライフサイクル（PLC）について学んだ内容を復習する
- 【第9回】
- ① 事前学修課題：プロダクト・ポートフォリオ・マネジメント（PPM）について調べる
  - ② 事後学修課題：プロダクト・ポートフォリオ・マネジメント（PPM）について学んだ内容を復習する
- 【第10回】
- ① 事前学修課題：STPIにおけるSegmentation、Targetingについて調べる
  - ② 事後学修課題：STPIにおけるSegmentation、Targetingについて学んだ内容を復習する
- 【第11回】
- ① 事前学修課題：STPIにおけるPositioningについて調べる
  - ② 事後学修課題：STPIにおけるPositioningについて学んだ内容を復習する
- 【第12回】
- ① 事前学修課題：マーケティングミックスの4Pについて調べる
  - ② 事後学修課題：マーケティングミックスの4Pについて学んだ内容を復習する
- 【第13回】
- ① 事前学修課題：マーケティングミックスの4Cについて調べる
  - ② 事後学修課題：マーケティングミックスの4Cについて学んだ内容を復習する
- 【第14回】
- ① 事前学修課題：企業向け市場（B2B）のマーケティング等について調べる
  - ② 事後学修課題：B2CとB2Bのマーケティング比較等について学んだ内容を復習する
- 【第15回】
- ① 事前学修課題：授業全体で学んだことを復習し、理解の抜けもれを確認する
  - ② 事後学修課題：授業全体で学んだ内容を振り返り定期試験に備える

### 課題に対するフィードバックの方法

レポートにはコメントをつけて返却する。  
 授業での発言については適宜コメントをする。

### 成績評価の方法・基準(方針)

授業内のミニテスト（30）  
 期中のレポート課題（30）  
 定期試験（40）

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	授業内で課されるミニテスト(6回×5点)	1, 2, 3
授業外での評価	30	期中のレポート課題	1, 2, 3
定期試験	40	全体授業終了後の試験	1, 2, 3
定期試験に代わるレポート等	0		



その他	0		
テキスト	特になし。		
参考書	授業の中で適宜紹介する。		
履修条件・他の科目との関連	世の中のさまざまな製品、サービス、企業等について幅広く関心をもって授業に臨んでもらいたい。		

授業コード	13102201	授業形態	講義	実務家教員	○
授業科目名	経営戦略論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	山下 純				
シラバス執筆(主)	山下 純				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

経営戦略論の概念やフレームワークはビジネスの現場で幅広く用いられていて、さまざまな企業活動を推し進めていく上での実学として大きな役割を果たしている。したがって、皆さんが将来企業に就職して事業活動に参画していく中においても、さまざまな場面で経営戦略論の知識や思考が求められることになる。本講義の目的は、下記2点とする。

- 1) 経営戦略論が企業の活動において果たす役割の重要性を理解すること
  - 2) 経営戦略論の発展過程を踏まえつつ、経営戦略論に関する基本的な知識を幅広く習得すること
- 本講義では、企業経営における戦略の重要性、及び立案、実行までのプロセスを学ぶ。主に、企業の内部環境や外部環境の分析にかかわるSWOTや製品市場分析にかかわるプロダクト・ポートフォリオマネジメント (PPM) などの分析ツールの概要と活用法や各種戦略の概要を学ぶ。そのうえで企業の持続可能性を維持しつつ、市場における競争優位性を高める手法や考え方についても検討する。担当教員が長年にわたりビジネスに従事して培ってきた社会経験および現地の実際に即した豊富な知見やスキルをもとに、実務家教員として、経営戦略に関する理論と実践への応用を関連づけながら講義を展開する。

## 到達目標

- 1 企業の活動においてなぜ経営戦略が重要なのかについて説明できる
- 2 経営戦略論の基本的な概念、フレームワークについて説明できる
- 3 企業の経営戦略を授業で習得したフレームワークを用いながら説明できる

## 授業計画

各回のテーマ案は、状況によっては変更する可能性がある。

## 【第1回】

テーマ：オリエンテーション

内容・方法：シラバスの説明（講義の構成、進め方、評価方法、参考書など）

## 【第2回】

テーマ：経営戦略とは何か

内容・方法：経営戦略論とはどのような学問か、及び戦略と戦術の意義について学ぶ

## 【第3回】

テーマ：経営戦略の体系

内容・方法：経営戦略論の歴史的な発展過程、及び経営戦略の定義と要件について学ぶ

## 【第4回】

テーマ：経営戦略の前提要件

内容・方法：基本理念・ミッション・ビジョン・バリュー等について学ぶ

## 【第5回】

テーマ：ドメインと経営戦略

内容・方法：事業ドメインやセグメンテーション等について学ぶ

## 【第6回】

テーマ：外部経営環境（1）

内容・方法：PEST分析、3C分析等の外部環境分析の代表的なフレームワークの概要について学ぶ

## 【第7回】

テーマ：外部経営環境（2）

内容・方法：SWOT分析、クロスSWOT分析、ファイブフォース分析等の概要について学ぶ

## 【第8回】

テーマ：内部経営環境

内容・方法：バリューチェーン分析、VRIO分析等の内部環境分析の代表的なフレームワークの概要について学ぶ

## 【第9回】

テーマ：プロダクト・ライフサイクル (PLC) 曲線と経営戦略

内容・方法：PLC曲線、製品・サービスの寿命について学ぶ

## 【第10回】

テーマ：PPM分析と経営戦略

内容・方法：どの製品・サービスが企業を救うのか、企業の多角化した事業群へのPPM分析について学ぶ

## 【第11回】

テーマ：ポーターの競争戦略論

内容・方法：企業の3つの基本戦略について学ぶ

## 【第12回】

テーマ：創発戦略

内容・方法：戦略は計画通りに進むのか？不確実性に対応するための創発戦略について学ぶ

## 【第13回】

テーマ：資源ベースの経営戦略 (RBV) について

内容・方法：企業の競争優位の源泉を内部資源・経営資源などの強みに求めるRBVについて学ぶ。

## 【第14回】

テーマ：ブルー・オーシャン戦略について

内容・方法：ポジショニングとケイパビリティを融合したブルー・オーシャン戦略について学ぶ

【第15回】

テーマ：振り返りとまとめ

内容・方法：振り返りとまとめを行なう

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

① 事前学修課題：シラバスを読み、学修する内容について理解する

② 事後学修課題：授業の復習を行なう

【第2回】

① 事前学修課題：経営戦略論とはどのような学問かについて調べる

② 事後学修課題：授業で学んだ内容を復習する

【第3回】

① 事前学修課題：経営戦略論の歴史的な発展過程、及び経営戦略の定義と要件について調べる

② 事後学修課題：授業で学んだ内容を復習する

【第4回】

① 事前学修課題：基本理念・ミッション・ビジョン・バリュー等について調べる

② 事後学修課題：基本理念・ミッション・ビジョン・バリュー等について学んだ内容を復習する

【第5回】

① 事前学修課題：事業ドメインやセグメンテーション等について調べる

② 事後学修課題：事業ドメインやセグメンテーション等について学んだ内容を復習する

【第6回】

① 事前学修課題：PEST分析、3C分析等の外部環境分析のフレームワークについて調べる

② 事後学修課題：PEST分析、3C分析等のフレームワークについて学んだ内容を復習する

【第7回】

① 事前学修課題：SWOT分析、ファイブフォース分析等の外部環境分析のフレームワークについて調べる

② 事後学修課題：SWOT分析、ファイブフォース分析等のフレームワークについて学んだ内容を復習する

【第8回】

① 事前学修課題：バリューチェーン分析、VRIO分析等の内部環境分析のフレームワークについて調べる

② 事後学修課題：バリューチェーン分析、VRIO分析等のフレームワークについて学んだ内容を復習する

【第9回】

① 事前学修課題：PLC曲線について調べる

② 事後学修課題：PLC曲線、製品・サービスの寿命について学んだ内容を復習する

【第10回】

① 事前学修課題：企業の多角化した事業群へのPPM分析について調べる

② 事後学修課題：PPM分析について学んだ内容を復習する

【第11回】

① 事前学修課題：ポーターの企業の3つの基本戦略について調べる

② 事後学修課題：ポーターの競争戦略論、企業の3つの基本戦略について学んだ内容を復習する

【第12回】

① 事前学修課題：創発戦略について調べる

② 事後学修課題：創発戦略について学んだ内容を復習する

【第13回】

① 事前学修課題：資源ベースの経営戦略について調べる

② 事後学修課題：資源ベースの経営戦略について学んだ内容を復習する

【第14回】

① 事前学修課題：ブルー・オーシャン戦略について調べる

② 事後学修課題：ブルー・オーシャン戦略について学んだ内容を復習する

【第15回】

① 事前学修課題：授業全体で学んだことを復習し、理解の抜けもれを確認する

② 事後学修課題：授業全体で学んだ内容を振り返り定期試験に備える

## 課題に対するフィードバックの方法

レポートにはコメントをつけて返却する。  
授業での発言については適宜コメントをする

## 成績評価の方法・基準(方針)

授業内のミニテスト (30)

期中のレポート課題 (30)

定期試験 (40)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	授業内で課されるミニテスト(6回×5点)	1, 2, 3
授業外での評価	30	期中のレポート課題	1, 2, 3
定期試験	40	全体授業終了後の試験	1, 2, 3
定期試験に代わるレポート等	0		

その他	0		
テキスト	特になし		
参考書	授業の中で適宜紹介する		
履修条件・他の科目との関連	ビジネス関連科目(マーケティング等)を履修していることが望ましい		

授業コード	13090601	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	流通概論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	山下 純				
シラバス執筆(主)	山下 純				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

- 1 普段利用しているさまざまなタイプの小売業態（食品スーパー、総合スーパー、コンビニエンスストア、ドラッグストア、ホームセンター、ディスカウントストア、家電量販店など）を理解する
- 2 小売業を支える卸売業、情報、物流（ロジスティクス）について学ぶ
- 3 流通構造、日本型取引慣行を理解する

## 到達目標

- 1 小売業を業態別について基礎的用語や知識を学び、具体的な内容を説明できる
- 2 卸売業、情報、物流について基礎的用語や知識を学び、具体的な内容を説明できる
- 3 流通構造、日本型取引慣行について説明できる

## 授業計画

各回のテーマ・内容は、状況によっては変更する可能性がある。

- 【第1回】  
 テーマ：オリエンテーション  
 内容・方法：シラバスの説明（講義の構成、進め方、評価方法、参考書など）
- 【第2回】  
 テーマ：流通とは何か  
 内容・方法：流通とは何かについて学ぶ
- 【第3回】  
 テーマ：百貨店と総合スーパー  
 内容・方法：百貨店と総合スーパーについて学ぶ
- 【第4回】  
 テーマ：食品スーパーとコンビニエンス・ストア  
 内容・方法：食品スーパーとコンビニエンス・ストアについて学ぶ
- 【第5回】  
 テーマ：ディスカウント・ストアとSPA  
 内容・方法：ディスカウント・ストアとSPAについて学ぶ
- 【第6回】  
 テーマ：商店街とショッピングセンター  
 内容・方法：商店街とショッピングセンターについて学ぶ
- 【第7回】  
 テーマ：小売業態とは何か  
 内容・方法：小売業態とは何かについて学ぶ
- 【第8回】  
 テーマ：小売りを支えるロジスティクス  
 内容・方法：小売りを支えるロジスティクスについて学ぶ
- 【第9回】  
 テーマ：インターネット技術と新しい小売業態  
 内容・方法：インターネット技術と新しい小売業態について学ぶ
- 【第10回】  
 テーマ：小売りを支える卸  
 内容・方法：小売りを支える卸について学ぶ
- 【第11回】  
 テーマ：流通構造とその変容  
 内容・方法：流通構造とその変容について学ぶ
- 【第12回】  
 テーマ：日本型取引慣行  
 内容・方法：日本型取引慣行について学ぶ
- 【第13回】  
 テーマ：小売りを中心とした取引慣行  
 内容・方法：小売りを中心とした取引慣行について学ぶ
- 【第14回】  
 テーマ：グローバル化する小売業  
 内容・方法：グローバル化する小売業について学ぶ
- 【第15回】  
 テーマ：振り返りとまとめ  
 内容・方法：振り返りとまとめを行なう

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

<p>【第1回】</p> <p>① 事前学修課題：シラバスを読み、学修する内容について理解する</p> <p>② 事後学修課題：授業の復習を行なう</p> <p>【第2回】</p> <p>① 事前学修課題：流通とは何か、企業にとってどのような意義があるのか調べる</p> <p>② 事後学修課題：流通とは何かについて学んだ内容を復習する</p> <p>【第3回】</p> <p>① 事前学修課題：百貨店と総合スーパーについて予習し、身近な事例を調べる</p> <p>② 事後学修課題：百貨店と総合スーパーについて学んだ内容を復習する</p> <p>【第4回】</p> <p>① 事前学修課題：食品スーパーとコンビニエンス・ストアについて予習し、身近な事例を調べる</p> <p>② 事後学修課題：食品スーパーとコンビニエンス・ストアについて学んだ内容を復習する</p> <p>【第5回】</p> <p>① 事前学修課題：ディスカウント・ストアとSPAについて予習し、身近な事例を調べる</p> <p>② 事後学修課題：ディスカウント・ストアとSPAについて学んだ内容を復習する</p> <p>【第6回】</p> <p>① 事前学修課題：商店街とショッピングセンターについて予習し、身近な事例を調べる</p> <p>② 事後学修課題：商店街とショッピングセンターについて学んだ内容を復習する</p> <p>【第7回】</p> <p>① 事前学修課題：小売業態とは何かについて予習し、身近な事例を調べる</p> <p>② 事後学修課題：小売業態とは何かについて学んだ内容を復習する</p> <p>【第8回】</p> <p>① 事前学修課題：小売りを支えるロジスティクスについて予習し、身近な事例を調べる</p> <p>② 事後学修課題：小売りを支えるロジスティクスについて学んだ内容を復習する</p> <p>【第9回】</p> <p>① 事前学修課題：インターネット技術と新しい小売業態について予習し、身近な事例を調べる</p> <p>② 事後学修課題：インターネット技術と新しい小売業態について学んだ内容を復習する</p> <p>【第10回】</p> <p>① 事前学修課題：小売りを支える卸について予習し、身近な事例を調べる</p> <p>② 事後学修課題：小売りを支える卸について学んだ内容を復習する</p> <p>【第11回】</p> <p>① 事前学修課題：流通構造とその変容について予習し、身近な事例を調べる</p> <p>② 事後学修課題：流通構造とその変容について学んだ内容を復習する</p> <p>【第12回】</p> <p>① 事前学修課題：日本型取引慣行について予習し、身近な事例を調べる</p> <p>② 事後学修課題：日本型取引慣行について学んだ内容を復習する</p> <p>【第13回】</p> <p>① 事前学修課題：小売りを中心とした取引慣行について予習し、身近な事例を調べる</p> <p>② 事後学修課題：小売りを中心とした取引慣行について学んだ内容を復習する</p> <p>【第14回】</p> <p>① 事前学修課題：グローバル化する小売業について予習し、身近な事例を調べる</p> <p>② 事後学修課題：グローバル化する小売業について学んだ内容を復習する</p> <p>【第15回】</p> <p>① 事前学修課題：授業全体で学んだことを復習し、理解の抜けもれを確認する</p> <p>② 事後学修課題：授業全体で学んだ内容を振り返り定期試験に備える</p>
---

**課題に対するフィードバックの方法**

レポートにはコメントをつけて返却する。  
授業での発言については適宜コメントをする

**成績評価の方法・基準(方針)**

授業内のミニテスト (30)  
期中のレポート課題 (30)  
定期試験 (40)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	授業内で課されるミニテスト(6回×5点)	1, 2, 3
授業外での評価	30	期中のレポート課題	1, 2, 3
定期試験	40	全体授業終了後の試験	1, 2, 3
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト 「1からの流通論」【第2版】(株)碩学舎 石原武政、竹村正明、細井謙一 共著(2020)  
ISBN978-4-502-28361-1

参考書 授業の中で適宜紹介する

履修条件・他の科目との関連 マーケティング関連科目を履修していることが望ましい。





授業コード	13105901	授業形態	講義	実務家教員	○
授業科目名	もうけの仕組み [対面]				
シラバス執筆(全員)	佐々木 一雄				
シラバス執筆(主)	佐々木 一雄				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

ビジネスで成功するためには、もうけの仕組みを理解し、ビジネスを数字で語ることが求められる。この授業では、決算書を読み解き、ビジネスの現場で数字を使いこなす能力を身につけることを目標とする。授業は講義形式で行うが、演習を取り入れることにより、学生の皆さんが理解を深められるように工夫する。数字に対する苦手意識のある学生は、この授業で積極的に数字と向き合うことにより、苦手意識を払拭してほしい。なお、適宜、課題を与えるので、積極的に取り組むことを期待する。

担当教員が長年にわたり、企業において「経理および経営管理」業務に従事してきた経験をもとに、実務家教員として、「会計」に関する理論と実践への応用を関連付けながら講義を展開する。

## 到達目標

1. 会計の目的、意義を説明することができる。
2. 決算書を企業の経営と関連づけて説明することができる。
3. 決算書を使って簡易な経営分析を行うことができる。
4. 売上と利益を増やす方法を説明することができる。
5. 損益分岐点分析を行うことができる。

## 授業計画

※授業計画については変更する可能性もある。

## 【第1回】イントロダクション

内容：授業概要、授業の進め方や評価方法などについて説明する。

## 【第2回】会計とは

内容：会計の意義と会計思考について解説する。

## 【第3回】貸借対照表 (B/S) (1)

内容：流動資産と固定資産の種類、減価償却の意義と手続きについて解説する。

## 【第4回】貸借対照表 (B/S) (2)

内容：資金の調達方法、負債と純資産の種類について解説する。

## 【第5回】安全性分析

内容：企業の財務健全性と短期的支払能力を示す指標について解説と演習を行う。

## 【第6回】損益計算書 (P/L)

内容：損益計算書 (P/L) の仕組み、5つの利益の意味、B/SとP/Lとの関係性について解説する。

## 【第7回】収益性分析

内容：企業の収益性、すなわち儲ける力を示す指標について解説と演習を行う。

## 【第8回】キャッシュフロー計算書

内容：キャッシュフロー計算書の構成と分析方法について解説する。

## 【第9回】決算書 (B/S、P/L、キャッシュフロー計算書) の活用法

内容：第3回から第8回で学んだ内容をもとに、決算書の活用法について解説する。

## 【第10回】売上を増やす方法

内容：数量と増やす方法、単価を上げる方法について解説と演習を行う。

## 【第11回】利益を増やす方法 (1) 利益の計算方法

内容：原価と販管費、粗利益と営業利益、利益と利益率の計算方法について解説と演習を行う。

## 【第12回】利益を増やす方法 (2) 経費の構造

内容：仕入原価と製造原価、固定費と変動費、限界利益と限界利益率について解説と演習を行う。

## 【第13回】利益を増やす方法 (3) 損益分岐点分析

内容：損益分岐点分析について解説と演習を行う。

## 【第14回】意思決定に必要な損得計算

内容：埋没原価と機会コスト、損得計算の方法について解説と演習を行う。

## 【第15回】まとめ

内容：第14回までの重要な論点について解説し、定期試験の実施要領について説明する。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

## 【第1回】

事前学習課題：シラバスを熟読し、授業構成を理解する。

事後学習課題：講義内容を参照しながら自分のノートを作成し、まとめる。

## 【第2回】から【第14回】

事前学習課題：Google classroomに掲載するプリントを読んで、疑問点を整理しておく。

事後学習課題：講義内容を参照しながら自分のノートを作成し、まとめる。

## 【第15回】

事前学習課題：これまで学んだことをしっかりと復習し、質問したいことを列挙する。

事後学習課題：講義内容を振り返り、定期試験に備える。

**課題に対するフィードバックの方法**

課題レポートの提出とフィードバックは、Google classroomの中で行う。

**成績評価の方法・基準(方針)**

以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。  
正当な理由のない欠席5回以上または定期試験を未受験の場合は、評価の対象とせず、「K」評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	小テスト(60)	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	10	レポート(10)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	30	筆記試験	1, 2, 3, 4, 5
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

**テキスト** テキストは使用せず、適宜プリントを配布する。

**参考書** 必要に応じて適宜紹介する。

**履修条件・他の科目との関連** 授業内で配布するプリントは、復習や定期試験に役立つため、大切に保管すること。

授業コード	13090701	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	インターネットビジネス [対面]				
シラバス執筆(全員)	下條 善史				
シラバス執筆(主)	下條 善史				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

現代社会では、数十年前には想像もできないほどにネットワークが頻繁に利用され、社会や個人のあらゆる場面に浸透するようになった。この傾向は当面続くと思われ、インターネットの恩恵無くしては、人の営みはあり得ないとまで思えるほどに成長してきている。一方、多くのインターネット利用者は、その利便性に対する対価を消費している自覚が薄く、ネット上のビジネスの成り立ちすら意識していない様相が各所で見られる。今後、インターネットによって支えられた社会で快適に暮らし、自身の安全を守りながらそこから有形無形の利益を得ていくために、インターネットビジネスのしくみを知り、また今後の技術の発展に備え、新たなビジネスモデルを創案していくだけの前提となる技術知識を、我々は学ぶ必要があるだろう。

## 到達目標

1. 社会におけるインターネットの実装について理解する。
2. 任意のインターネットビジネスのしくみとその規模について調査し理解することができる。
3. 新たなアイデアに基づいたインターネットビジネスモデルを創案することができる。

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ：オリエンテーション  
内容・方法：授業概要及び単位取得方法の説明を行う。
- 【第2回】  
テーマ：インターネットのハードウェアとソフトウェア  
内容・方法：インターネットを構成するハードウェアとソフトウェアを理解する。
- 【第3回】  
テーマ：インターネットの成立過程と今後  
内容・方法：インターネットの現状と未来を知る。
- 【第4回】  
テーマ：現行のインターネット利用  
内容・方法：ビジネスを含むインターネット利用の種類とそれぞれの特徴を学ぶ。
- 【第5回】  
テーマ：インターネットビジネスとは  
内容・方法：インターネットビジネスに必要なものを理解する。
- 【第6回】  
テーマ：さまざまなインターネットビジネスモデルの類型  
内容・方法：インターネットビジネスの種類とそれぞれの特徴を学ぶ。
- 【第7回】  
テーマ：コンテンツビジネスとメディアビジネス  
内容・方法：ネットビジネスの基本であるメディアとコンテンツによるビジネスを知る。
- 【第8回】  
テーマ：SNSビジネス  
内容・方法：コミュニケーションメディアとしてのインターネットのビジネスとしての側面を理解する。
- 【第9回】  
テーマ：クラウドビジネス  
内容・方法：クラウドと言う考え方と、ビジネスモデルについて学ぶ。
- 【第10回】  
テーマ：情報と通貨  
内容・方法：情報通信が代替する現実の動きについて知る。
- 【第11回】  
テーマ：既存のビジネスとIoT  
内容・方法：インターネットの限界と、それを払しょくする技術について知る。
- 【第12回】  
テーマ：メタバース  
内容・方法：新しいコミュニケーションとして期待されている技術について考えてみる。
- 【第13回】  
テーマ：新しいテクノロジーによる新しいビジネス  
内容・方法：今後登場すると予想される技術のビジネス利用について想像を深めてみる。
- 【第14回】  
テーマ：インターネットビジネスのリスクとそのマネジメント  
内容・方法：インターネットビジネスを妨げる多くの要因について理解する。
- 【第15回】  
テーマ：定期試験に代わるレポート  
内容・方法：提示された課題に対して、レポートを作成する。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

※ 毎回の授業に関して、それぞれ2時間の事前学習と事後学習が必要です。  
授業前には、授業内容の告知に基づいてあらかじめネットから資料を集め、授業内容との類似や相違を念頭において授業を理解すること。  
そして授業後には、毎回の授業内容とともに、自身が集めた資料を参照したうえで理解したことを、300～500字程度のテキストレポートにまとめておく。

#### 課題に対するフィードバックの方法

課題として提出したレポート等に対して、講義中にコメントを行う。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

受講態度や提出されたレポート課題をもとに総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	毎回の提出課題(70)	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	定期試験に代わるレポートの内容等(30)	1, 2
その他	0		

テキスト テキストではなく、インターネット上の記事や統計資料を毎回提示して授業を進める。

参考書 必要時に、授業の内で適宜紹介する。

履修条件・他の科目との関連 自身のPCを持参して、必要な資料をその場で見られるよう準備しておくこと。授業中の課題を Google Formなどを利用して出すこともある。

授業コード	13090801	授業形態	講義	実務家教員	○
授業科目名	グローバルビジネス戦略 [対面]				
シラバス執筆(全員)	山下 純				
シラバス執筆(主)	山下 純				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

近年、多くの日本企業はグローバルビジネスを大きく拡大している。日本は少子高齢化による労働力不足と市場の縮小に直面し、また国内市場が成熟期に入り、成長を必要とする日本企業にとってはグローバルビジネスの展開が必須になっている。本講義の目的は、下記2点とする。

- 1) グローバルビジネスの実態を理解すること
  - 2) グローバルビジネスの発展過程を踏まえつつ、グローバルビジネス戦略に関する知識を幅広く習得すること
- 本講義では、急速に変化するグローバルビジネス環境を踏まえて、グローバルビジネスのとらえ方、起源と歴史、企業行動とマーケティング・経営戦略について検討していく。担当教員が長年にわたりグローバルビジネスに従事して培ってきた社会経験および現地の実際に即した豊富な知見やスキルをもとに、実務家教員として、グローバルビジネスに関する理論と実践への応用を関連づけながら講義を展開する。理論の解説とともに、グローバルビジネスを加速している業界・企業事例分析（ケーススタディ）によりグローバルビジネスの知識を深める。

## 到達目標

- 1 グローバルビジネスの発展過程、基礎概念、理論について知識を習得し、説明する力を身につける
- 2 グローバルビジネスを理解して、環境分析、マーケティング分析、戦略分析がどのような意味を有するのか理解して説明できる
- 3 グローバル市場におけるビジネス戦略について具体事例を用いて説明することができる

## 授業計画

各回のテーマ・内容は、状況によっては変更する可能性がある。

## 【第1回】

テーマ：オリエンテーション

内容・方法：シラバスの説明（講義の構成、進め方、評価方法、参考書など）

## 【第2回】

テーマ：グローバルビジネスとは何か

内容・方法：グローバル化、グローバルビジネスとは何か、定義と目的等について学ぶ

## 【第3回】

テーマ：グローバルビジネスの起源・歴史

内容・方法：グローバルビジネスはいつから始まったのか、ヨーロッパの国々とアジア各国のグローバルビジネスの起源と歴史等について学ぶ

## 【第4回】

テーマ：グローバルビジネスと多国籍企業

内容・方法：多国籍企業とは何か、多国籍企業の事例等について学ぶ

## 【第5回】

テーマ：標準化と適応化

内容・方法：標準化・適応化とは何か、標準化・適応化によって得られる経済効果等について学ぶ

## 【第6回】

テーマ：グローバル経営戦略

内容・方法：グローバル経営環境、グローバル多角化戦略、グローバル統合・ローカル適応等について学ぶ

## 【第7回】

テーマ：グローバルマーケティングのフレームワーク

内容・方法：グローバルマーケティングを進めるためのフレームワークであるCAGEやAAA戦略等について学ぶ

## 【第8回】

テーマ：グローバルマーケティング戦略

内容・方法：世界で製品やサービスを供給するグローバル企業が直面する3つの課題と戦略について学ぶ

## 【第9回】

テーマ：グローバルブランド

内容・方法：グローバルブランド、ブランドミッション、リブランディング等について学ぶ

## 【第10回】

テーマ：グローバル市場への参入

内容・方法：グローバル市場への参入方法としてフランチャイズ等について学ぶ

## 【第11回】

テーマ：M&A（企業の合併買収）

内容・方法：M&Aの概念と目的、近年の世界の動向等について学ぶ

## 【第12回】

テーマ：アントレプレナーとスタートアップ

内容・方法：アントレプレナーとスタートアップについて学ぶ

## 【第13回】

テーマ：グローバルコミュニケーション

内容・方法：グローバルコミュニケーションについて学ぶ

## 【第14回】



テーマ：グローバルビジネスで求められる人材と組織

内容・方法：グローバルビジネスで求められる人材の能力・必要なスキル、人材育成等について学ぶ

【第15回】

テーマ：振り返りとまとめ

内容・方法：振り返りとまとめを行なう

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

① 事前学修課題：シラバスを読み、学修する内容について理解する

② 事後学修課題：授業の復習を行なう

【第2回】

① 事前学修課題：グローバルビジネスとは何か、企業にとってどのような意義があるのか調べる

② 事後学修課題：グローバル化、グローバルビジネスとは何か、定義と目的等について学んだ内容を復習する

【第3回】

① 事前学修課題：グローバルビジネスの起源・歴史について調べる

② 事後学修課題：グローバルビジネスの起源・歴史について学んだ内容を復習する

【第4回】

① 事前学修課題：グローバルビジネスと多国籍企業について調べる

② 事後学修課題：グローバルビジネスと多国籍企業について学んだ内容を復習する

【第5回】

① 事前学修課題：グローバルビジネスの標準化と適応化について調べる

② 事後学修課題：グローバルビジネスの標準化と適応化について学んだ内容を復習する

【第6回】

① 事前学修課題：グローバル経営戦略について調べる

② 事後学修課題：グローバル経営戦略について学んだ内容を復習する

【第7回】

① 事前学修課題：グローバルマーケティングを進めるためのフレームワークについて調べる

② 事後学修課題：グローバルマーケティングを進めるためのフレームワークについて学んだ内容を復習する

【第8回】

① 事前学修課題：グローバルマーケティング戦略について調べる

② 事後学修課題：グローバルマーケティング戦略について学んだ内容を復習する

【第9回】

① 事前学修課題：グローバルブランドについて調べる

② 事後学修課題：グローバルブランドについて学んだ内容を復習する

【第10回】

① 事前学修課題：グローバル市場への参入方法について調べる

② 事後学修課題：グローバル市場への参入方法について学んだ内容を復習する

【第11回】

① 事前学修課題：グローバルビジネスの M&A について調べる

② 事後学修課題：グローバルビジネスの M&A について学んだ内容を復習する

【第12回】

① 事前学修課題：アントレプレナーとスタートアップについて調べる

② 事後学修課題：アントレプレナーとスタートアップについて学んだ内容を復習する

【第13回】

① 事前学修課題：グローバルコミュニケーションについて調べる

② 事後学修課題：グローバルコミュニケーションについて学んだ内容を復習する

【第14回】

① 事前学修課題：グローバルビジネスで求められる人材と組織について調べる

② 事後学修課題：グローバルビジネスで求められる人材と組織について学んだ内容を復習する

【第15回】

① 事前学修課題：授業全体で学んだことを復習し、理解の抜けもれを確認する

② 事後学修課題：授業全体で学んだ内容を振り返り定期試験に備える

### 課題に対するフィードバックの方法

レポートにはコメントをつけて返却する。

授業での発言については適宜コメントをする。

### 成績評価の方法・基準(方針)

授業内のミニテスト (30)

期中のレポート課題 (30)

定期試験 (40)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	授業内で課されるミニテスト(6回×5点)	1, 2, 3
授業外での評価	30	期中のレポート課題	1, 2, 3
定期試験	40	全体授業終了後の試験	1, 2, 3
定期試験に代わるレポート等	0		

その他	0		
テキスト	特になし		
参考書	授業の中で適宜紹介する。		
履修条件・他の科目との関連	ビジネス関連科目（経営戦略論、マーケティング等）を履修していることが望ましい。		

授業コード	13090901	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	貿易実務 [対面]				
シラバス執筆(全員)	浅居 孝彦				
シラバス執筆(主)	浅居 孝彦				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

「貿易実務」では、貿易の仕組みや取引の流れについての基礎的な知識を身につけることを目的としている。貿易とは何か、貿易にはどういった人々が関わっているのか、取引を行うには何をすればよいか、そして、どのような書類・手続きが必要となるかについて学習する。

### 到達目標

1. 貿易の仕組みを理解できている。
2. 貿易取引の全体像・流れとそれぞれの段階で必要となる書類・手続きについて説明できる。

### 授業計画

#### 【第1回】

テーマ：貿易とは何か  
内容：貿易の目的・リスク、貿易取引の流れ

#### 【第2回】

テーマ：貿易の形態・種類  
内容：さまざまな貿易の種類と特徴（並行輸入、OEM輸入、委託加工貿易、開発輸入、逆輸入）

#### 【第3回】

テーマ：貿易の理論  
内容：比較優位、産業間貿易、産業内貿易

#### 【第4回】

テーマ：貿易取引と関係する企業・機関  
内容：商社、船会社、海貨業者、銀行、保険会社、税関などの役割

#### 【第5回】

テーマ：輸送形態の種類と仕組み  
内容：海上輸送と航空輸送の仕組み、それぞれの輸送形態のメリット・デメリット

#### 【第6回】

テーマ：貿易書類の役割  
内容：信用状決済の仕組み

#### 【第7回】

テーマ：貿易取引の準備と契約  
内容：情報収集、マーケティング調査、信用調査、オファーの種類と特徴

#### 【第8回】

テーマ：貿易取引条件、インコタームズ  
内容：インコタームズE類型、F類型、C類型、D類型

#### 【第9回】

テーマ：貿易取引のリスクと保険  
内容：貿易取引に関わる保険と損害の種類

#### 【第10回】

テーマ：輸出実務の仕事の流れ  
内容：輸出全体の流れ（輸出交渉から代金の回収まで）

#### 【第11回】

テーマ：輸出実務  
内容：書類作成、船腹予約、通関・船積手続き、通関書類、保険申込み、船・航空機による輸送

#### 【第12回】

テーマ：輸入実務の仕事の流れ  
内容：輸入全体の流れ（輸入交渉から貨物の引き取りまで）

#### 【第13回】

テーマ：輸入実務  
内容：コンテナ船の貨物の荷受け、航空貨物の引き取り、保税地域への貨物の搬入、通関手続き

【第14回】

テーマ：外国為替

内容：外国為替の仕組み、外国為替相場

【第15回】

テーマ：「貿易実務」（前期）のまとめ

内容：「貿易実務」（前期）の総復習と理解の確認

\* 授業の進捗状況によって内容を一部変更する場合がある。

事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

授業で配布した資料の内容を自分で説明できるようになるまで繰り返し復習すること。理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。以下の指示にしたがって、事前・事後学習をそれぞれ2時間程度することが望ましい。

【第1回】

①事前学習課題：なし

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第2回】

①事前学習課題：普段の生活の中でみる輸入品にどのようなものがあるかを調べておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第3回】

①事前学習課題：貿易をすることのメリット、デメリットについて考えておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第4回】

①事前学習課題：貿易取引と関係する企業・機関に何があるかを調べておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第5回】

①事前学習課題：貿易取引の輸送形態に何があるかを調べておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第6回】

①事前学習課題：貿易取引を行う際に生じる（可能性がある）トラブルの種類について考えておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第7回】

①事前学習課題：貿易取引を行うために必要となる準備について調べておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第8回】

①事前学習課題：貿易取引で生じる経費に何があるかを考えておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第9回】

①事前学習課題：貿易取引のリスクについて調べておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第10回】

①事前学習課題：輸出を行う際に必要となる手続きに何があるかを調べておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第11回】

①事前学習課題：輸出全体の流れを整理して理解しておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第12回】

①事前学習課題：輸入を行う際に必要となる手続きに何があるかを調べておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第13回】

- ①事前学習課題：輸入全体の流れを整理して理解しておくこと。  
 ②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第14回】

- ①事前学習課題：貿易と為替レートの間関係を把握しておくこと（円高、円安が輸出・輸入にどう影響するか）。  
 ②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第15回】

- ①事前学習課題：これまでの内容を総復習して、知識を定着させておくこと。  
 ②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、理解が不十分であった内容を復習すること。

課題に対するフィードバックの方法

授業内で授業内容（事前・事後の学習課題を含む）の理解度を確認するための小テスト・小レポートを実施する。翌週の授業で小テスト・小レポートの結果に対するフィードバックを行う。

成績評価の方法・基準(方針)

授業内課題（＝小テスト・小レポート）とレポートで評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	授業内課題(＝小テスト・小レポート)	1, 2
授業外での評価	0	なし	なし
定期試験	0	なし	なし
定期試験に代わるレポート等	60	定期試験は行わずにレポートで評価する。	1, 2
その他	0	なし	なし

テキスト	テキストは指定しないが、必要に応じて下記の参考書を読むこと。
参考書	片山立志[2022]『改訂4版 よくわかる貿易実務入門』、日本能率協会マネジメントセンター。 片山立志[2020]『改訂2版 絵でみる貿易のしくみ』、日本能率協会マネジメントセンター。 * その他の参考書については、必要に応じて授業の中で適宜紹介する。
履修条件・他の科目との関連	なし



授業コード	13102301	授業形態	講義	実務家教員	○
授業科目名	ビジネスマネジメントⅠ [対面]				
シラバス執筆(全員)	佐々木 一雄				
シラバス執筆(主)	佐々木 一雄				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

私たちの日々の生活は企業活動によって支えられている。そして、企業活動を効率よく進めるためには、マネジメントに関する知識とそれを応用する知見を身につけておく必要がある。これは、経営者や経営幹部だけでなく、現代社会に生きるすべての人々にとって必要な教養であると言える。

この授業では、経営管理の基礎理論と実践的知識を幅広く学修し、ビジネスパーソンに必要な教養を身につけることを目的とする。学生の皆さんには、日頃から企業経営に関心を持って新聞や雑誌の記事を読み、ビジネスに対する感度を上げてほしい。なお、適宜、課題を与えるので、積極的に取り組むことを期待する。

担当教員が長年にわたり、企業において「経理および経営管理」業務に従事してきた経験をもとに、実務家教員として、学生の皆さんがビジネスの現場で役立つ実践的な知識を幅広く学修できるように講義を展開する。

## 到達目標

1. 経営管理に関する基礎的な概念について説明することができる。
2. 組織のマネジメントに関する諸理論について説明することができる。
3. 経営戦略に関する諸理論について理解し、それらを使って企業を分析することができる。
4. 日本的経営の特徴と諸課題について説明することができる。

## 授業計画

※授業計画については変更する可能性もある。

## 【第1回】イントロダクション

内容：授業計画、授業の進め方と評価方法について説明し、ビジネスマネジメントの扱うテーマとそれを学ぶ意義について解説する。

## 【第2回】企業という存在とコーポレート・ガバナンス

内容：企業と会社の種類、株式会社の特徴、株式会社におけるトップ・マネジメントの組織、日本企業とコーポレート・ガバナンスについて解説する。

## 【第3回】経営管理理論（1）古典的管理論

内容：テイラーの科学的管理法、フォード・システム、人間関係論とホーソン実験等について解説する。

## 【第4回】経営管理理論（2）組織マネジメント論

内容：バーナードの組織定義、サイモンの意思決定モデル等について解説する。

## 【第5回】経営管理理論（3）モチベーション論

内容：マズローの欲求段階説、内発的動機付け理論、ブルームの期待理論、ハーズバーグの動機づけ・衛星理論等について解説する。

## 【第6回】経営管理理論（4）リーダーシップ論

内容：ミシガン研究とオハイオ研究、フィドラー・モデルとSL理論、サーバント・リーダーシップ等について解説する。

## 【第7回】組織構造のマネジメント

内容：組織構造の基本変数、官僚制組織、組織形態（職能別組織、事業部別組織、マトリックス組織）等について解説する。

## 【第8回】組織文化のマネジメント

内容：組織文化の定義、組織文化の機能と逆機能、組織文化の形成と変革について解説する。

## 【第9回】企業戦略のマネジメント

内容：ドメインの設定、企業戦略と多角化、プロダクト・ポートフォリオ・マネジメント（PPM）等について解説する。

## 【第10回】競争戦略のマネジメント

内容：競争戦略の基本的概念、ポジショニング・アプローチ、経営資源アプローチ、ポーターの競争戦略の類型等について解説する。

## 【第11回】イノベーションのマネジメント

内容：シュンペーターとドラッカーのイノベーション論、イノベーションの源泉、オープン・イノベーション等について解説する。

## 【第12回】日本企業における人のマネジメント

内容：日本的経営の三種の神器、人事制度の日米比較、ダイバーシティ・マネジメント等について解説する。

## 【第13回】企業経営実践事例①

内容：企業経営の実践事例を紹介する。

## 【第14回】企業経営実践事例②

内容：企業経営の実践事例を紹介する。

## 【第15回】まとめ

内容：第12回までの重要な論点について解説し、定期試験の実施要領について説明する。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。



**【第1回】**

事前学習課題：シラバスを熟読し、授業構成を理解する。

事後学習課題：講義内容を参照しながら自分のノートを作成し、まとめる。

**【第2回】 から 【第12回】**

事前学習課題：テキストの該当部分を読んで、疑問点を整理しておく。

事後学習課題：講義内容を参照しながら自分のノートを作成し、まとめる。

**【第13回】 から 【第14回】**

事前学習課題：これまで学んだことをしっかりと復習しておく。

事後学習課題：講義内容を参照しながら自分のノートを作成し、まとめる。

**【第15回】**

事前学習課題：これまで学んだことをしっかりと復習し、質問したいことを列挙する。

事後学習課題：講義内容を振り返り、定期試験に備える。

**課題に対するフィードバックの方法**

課題レポートについては、Google classroomを通じて、限定コメントをつけてフィードバックする。

**成績評価の方法・基準(方針)**以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。  
正当な理由のない欠席5回以上または定期試験を未受験の場合、評価の対象とせず、「K」評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	小テスト(60)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	15	レポート(15)	1, 2, 3, 4
定期試験	25	筆記試験(25)	1, 2, 3, 4
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト	上野恭裕、馬場大治編著(2016)『経営管理論』中央経済社 2,400円(税別) ISBN978-4-502-19061-2
------	--

参考書	必要に応じて適宜紹介する。
-----	---------------

履修条件・他の科目との関連	Google classroomにプリントを掲載するが、必ずテキストを購入して、予習・復習を行うこと。
---------------	---

授業コード	13102401	授業形態	講義	実務家教員	○
授業科目名	ビジネスマネジメントⅡ [対面]				
シラバス執筆(全員)	佐々木 一雄				
シラバス執筆(主)	佐々木 一雄				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

私たちの日々の生活は企業活動によって支えられている。そして、企業活動を効率よく進めるためには、マネジメントに関する知識とそれを応用する知見を身につけておく必要がある。これは、経営者や経営幹部だけでなく、現代社会に生きるすべての人々にとって必要な教養であると言える。

この授業では、経営管理の実践的知識を幅広く学修し、ビジネスパーソンに必要な教養を身につけることを目的とする。学生の皆さんには、日頃から企業経営に関心を持って新聞や雑誌の記事を読み、ビジネスに対する感度を上げてほしい。なお、適宜、課題を与えるので、積極的に取り組むことを期待する。

担当教員が長年にわたり、企業で「経理および経営管理」業務に従事してきた経験をもとに、実務家教員として、学生の皆さんがビジネスの現場で役立つ実践的な知識を幅広く学修できるように講義を展開する。

## 到達目標

1. 生産管理に関する諸概念について説明することができる。
2. 店舗・販売管理、物流と流通情報システムに関する諸概念について説明することができる。
3. DX、M&A、ファミリービジネスに関する諸概念について説明することができる。
4. 決算書を読み解き、経営指標を活用して企業の経営状況を分析することができる。
5. リスクマネジメントの諸概念と経営リスクへの対応について説明することができる。

## 授業計画

※授業計画については変更する可能性もある。

- 【第1回】生産管理 (1)  
内容：授業計画、授業の進め方や評価方法などについて説明し、生産管理の基本機能、生産管理の評価、生産の合理化について解説する。
- 【第2回】生産管理 (2)  
内容：生産形態、生産方式、生産計画について解説する。
- 【第3回】生産管理 (3)  
内容：資材調達、外注管理、品質管理について解説する。
- 【第4回】店舗・販売管理 (1)  
内容：店舗機能、店舗設備・什器、照明と色彩、商品仕入・販売（マーチャンダイジング）について解説する。
- 【第5回】店舗・販売管理 (2)  
内容：小売業の業種・業態、商品構成、商品調達・取引条件、売り場レイアウト、商品陳列について解説する。
- 【第6回】店舗・販売管理 (3)  
内容：価格設定、販売促進、発注方法、在庫管理、需要予測について解説する。
- 【第7回】物流と流通情報システム  
内容：輸配送管理、物流センターの機能、POSシステム、EDI、RFIDについて解説する。
- 【第8回】DX (Digital Transformation)  
内容：DXとは何か、デジタル化の潮流、DXで実現できることについて解説する。
- 【第9回】M&A (企業の合併・買収)  
内容：M&Aの目的、デューデリジェンス (DD)、経営統合 (PMI) について解説する。
- 【第10回】ファミリービジネス (同族会社) のマネジメント  
内容：ファミリービジネスの特徴、ファミリービジネスのメリットとデメリット、スリー・サークル・モデルについて解説する。
- 【第11回】お金のマネジメント (1)  
内容：決算書を読み解くポイントと経営指標の使い方について解説する。
- 【第12回】お金のマネジメント (2)  
内容：損益分岐点分析の計算方法と使い方について解説し、演習を行う。
- 【第13回】リスクマネジメントの基本  
内容：外部環境の変化、リスクマネジメントの意義、危機管理、緊急時対応等について解説する。
- 【第14回】経営リスクへの対応  
内容：企業を取り巻く経営リスクと対応策について解説する。
- 【第15回】まとめ  
内容：第14回までの重要な論点について解説し、定期試験の実施要領について説明する。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

## 【第1回】

事前学習課題：シラバスを熟読し、授業構成を理解する。

事後学習課題：講義内容を参照しながら自分のノートを作成し、まとめる。

## 【第2回】 から 【第14回】

事前学習課題：シラバスに記載されている各回のキーワードの意味を事前に調べ、疑問点を整理しておく。

事後学習課題：講義内容を参照しながら自分のノートを作成し、まとめる。

【第15回】

事前学習課題：これまで学んだことをしっかりと復習し、質問したいことを列挙する。

事後学習課題：講義内容を振り返り、定期試験に備える。

#### 課題に対するフィードバックの方法

課題レポートについては、Google classroomを通じて、限定コメントをつけてフィードバックする。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。  
正当な理由のない欠席5回以上または定期試験を未受験の場合、評価の対象とせず、「K」評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	小テスト(60)	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	15	レポート(15)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	25	筆記試験(25)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト テキストは使用せず、適宜プリントを配布する。

参考書 必要に応じて適宜紹介する。

履修条件・他の科目との関連 Google classroomにプリントを掲載する。授業で学修した内容については、しっかりと復習すること。

授業コード	13102501	授業形態	講義	実務家教員	○
授業科目名	リスクマネジメント [対面]				
シラバス執筆(全員)	佐々木 一雄				
シラバス執筆(主)	佐々木 一雄				
開講年次	カリキュラムによる	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

企業は商品やサービスの提供を通じて社会に貢献し、継続的に発展することを目的としている。しかしながら、企業は自然災害、事故、品質問題、訴訟など様々なリスクに直面している。企業が継続的に発展するためには、これらのリスクの発生を未然に防ぎ、また発生した場合はその影響を最小限に止めることが必要不可欠である。この授業では、リスクマネジメントの基本的な内容を網羅的に学修し、ビジネスパーソンに必要な教養を身につけることを目的とする。学生の皆さんには、日頃からリスクに関心を持って新聞や雑誌の記事を読み、リスクに対する感度を上げてほしい。なお、適宜、課題を与えるので、積極的に取り組むことを期待する。担当教員が長年にわたり、企業で「経理および経営管理」業務に従事してきた経験をもとに、実務家教員として、学生の皆さんがビジネスの現場で役立つ実践的な知識を幅広く学修できるように講義を展開する。

## 到達目標

1. リスクの概念について説明することができる。
2. 企業を取り巻くリスクについて説明することができる。
3. リスクマネジメントの概念について説明することができる。
4. リスク特定、リスク分析、リスク評価、リスク対応について説明することができる。
5. 事業継続計画（BCP）について説明することができる。

## 授業計画

※授業計画については変更する可能性もある。

- 【第1回】リスクマネジメントとは  
内容：授業計画、授業の進め方や評価方法などについて説明し、リスクマネジメントの定義、リスクとコストのバランスについて解説する。
- 【第2回】リスクマネジメントの基礎概念（1）  
内容：リスクとは、リスクマネジメントの全体像、リスク対応の4つの戦略（回避、低減、移転、受容）について解説する。
- 【第3回】リスクマネジメントの基礎概念（2）  
内容：リスクの細分化、対策の実行、モニタリング、是正・改善、危機管理とリスクマネジメントについて解説する。
- 【第4回】リスクマネジメントの体制（1）  
内容：管理体制の全体像、リスクマネジメント委員会とリスク管理部署の役割、各部門・部署における管理体制について解説する。
- 【第5回】リスクマネジメントの体制（2）  
内容：関係者のトレーニング、情報共有と記録の管理、管理規定とマニュアルの整備について解説する。
- 【第6回】リスクマネジメントの実務（1）  
内容：基本方針と基本計画の策定、リスクの優先順位づけ、リスクの洗い出し方法、評価基準の考え方について解説する。
- 【第7回】リスクマネジメントの実務（2）  
内容：基本計画書、リスク対策、モニタリング、自己評価、リスクマネジメント監査、是正・改善について解説する。
- 【第8回】企業を取り巻くリスク（1）  
内容：企業のリスク認識、情報漏洩、品質チェック体制の不備、顧客対応の不備について解説する。
- 【第9回】企業を取り巻くリスク（2）  
内容：人材マネジメントに係るリスク、財務報告の虚偽記載、役員・従業員の不正について解説する。
- 【第10回】事業継続計画（BCP）  
内容：BCPとは何か、なぜBCPが求められるのか、BCPの策定アプローチ、想定される脅威について解説する。
- 【第11回】リスクマネジメントの実務（1）  
内容：グループ・リスクマネジメントの課題、ガバナンス方針、4つの導入ステップ、親会社がすべきことについて解説する。
- 【第12回】リスクマネジメントの実務（2）  
内容：外部委託先のリスクマネジメント、リスクの計量化、企業が目指すべき姿と9つの原則、成熟度モデルについて解説する。
- 【第13回】リスクマネジメントのあるべき姿  
内容：不祥事はなぜ起こるのか、リスクの感度を上げるのに必要なことについて解説する。
- 【第14回】リスクマネジメントの実践事例  
内容：企業のリスクマネジメントの実践事例について解説する。
- 【第15回】まとめ  
内容：第14回までの重要な論点について解説し、定期試験の実施要領について説明する。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

**【第1回】**

事前学習課題：シラバスを熟読し、授業構成を理解する。

事後学習課題：講義内容を参照しながら自分のノートを作成し、まとめる。

**【第2回】 から 【第14回】**

事前学習課題：シラバスに記載されている各回のキーワードの意味を事前に調べ、疑問点を整理しておく。

事後学習課題：講義内容を参照しながら自分のノートを作成し、まとめる。

**【第15回】**

事前学習課題：これまで学んだことをしっかりと復習し、質問したいことを列挙する。

事後学習課題：講義内容を振り返り、定期試験に備える。

**課題に対するフィードバックの方法**

課題レポートについては、Google classroomを通じて、限定コメントをつけてフィードバックする。

**成績評価の方法・基準(方針)**以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。  
正当な理由のない欠席5回以上または定期試験を未受験の場合、評価の対象とせず、「K」評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	小テスト(60)	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	15	レポート(15)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	25	25	1, 2, 3, 4, 5
その他	0		

<b>テキスト</b>	テキストは使用せず、適宜プリントを配布する。
-------------	------------------------

<b>参考書</b>	必要に応じて適宜紹介する。
------------	---------------

<b>履修条件・他の科目との関連</b>	Google classroomにプリントを掲載する。授業で学修した内容については、しっかりと復習すること。
----------------------	--

授業コード	13110701	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	ビジネスコミュニケーション [対面]				
シラバス執筆(全員)	山下 純				
シラバス執筆(主)	山下 純				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

皆さんは、ビジネスコミュニケーションと聞いて、どんなことを思い浮かべるだろうか？ビジネスコミュニケーションとは、ビジネスに関わるコミュニケーション全般を指す言葉である。したがって、ビジネスコミュニケーションはさまざまなコンテンツから構成されている。具体的には、社内の報連相（報告・連絡・相談）、意見交換、部下への指導、顧客対応はもちろん、社外パートナーとのやりとりも含まれる。本講義では、ビジネスコミュニケーションの多様なコンテンツの中から、ビジネス交渉術とビジネスコーチングを取り上げて講義を展開する。講義全体を3つのパートで構成する。

- 1 そもそもビジネスとは何なのかという基本について学ぶ
- 2 ビジネス交渉術について学ぶ
- 3 ビジネスコーチングについて学ぶ

## 到達目標

- 1 ビジネスの基本的な本質を理解して説明できる。
- 2 ビジネス交渉術について基礎的用語や知識を学び、具体的な内容を説明できる。
- 3 ビジネスコーチングについて基礎的用語や知識を学び、具体的な内容を説明できる。

## 授業計画

各回のテーマ・内容は、状況によっては変更する可能性がある。

- 【第1回】  
 テーマ：オリエンテーション  
 内容・方法：シラバスの説明（講義の構成、進め方、評価方法、参考書など）
- 【第2回】  
 テーマ：ビジネスとは何か  
 内容・方法：ビジネスとは何かについて学ぶ
- 【第3回】  
 テーマ：ビジネス交渉術とは何か  
 内容・方法：ビジネス交渉術の定義等について学ぶ
- 【第4回】  
 テーマ：ビジネス交渉のタイプ  
 内容・方法：ビジネス交渉のタイプについて学ぶ
- 【第5回】  
 テーマ：交渉の基本フレームワーク（1）4つの原則  
 内容・方法：交渉の基本フレームワーク（1）4つの原則について学ぶ
- 【第6回】  
 テーマ：交渉の基本フレームワーク（2）ZOPAとBATNA  
 内容・方法：交渉の基本フレームワーク（2）ZOPAとBATNA について学ぶ
- 【第7回】  
 テーマ：交渉のさまざまな障害  
 内容・方法：交渉のさまざまな障害について学ぶ
- 【第8回】  
 テーマ：グローバル交渉（異文化交渉）  
 内容・方法：中国式交渉術を事例として、グローバル交渉（異文化交渉）のポイントについて学ぶ
- 【第9回】  
 テーマ：ビジネスコーチングとは何か  
 内容・方法：ビジネスコーチングの定義、コーチの役割と位置付け等について学ぶ
- 【第10回】  
 テーマ：コーチが持つべき視点  
 内容・方法：コーチが持つべき視点について学ぶ
- 【第11回】  
 テーマ：ビジネスコーチングの三原則  
 内容・方法：コーチに欠かせない3つの要素等について学ぶ
- 【第12回】  
 テーマ：ビジネスコーチングのスキルとプロセス  
 内容・方法：ビジネスコーチングのスキルとプロセスについて学ぶ
- 【第13回】  
 テーマ：「良い質問」をする技術  
 内容・方法：「良い質問」をする技術について学ぶ
- 【第14回】  
 テーマ：「良い質問」の作り方  
 内容・方法：「良い質問」の作り方について学ぶ
- 【第15回】  
 テーマ：振り返りとまとめ



内容・方法：振り返りとまとめを行なう

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

### 【第1回】

- ① 事前学修課題：シラバスを読み、学修する内容について理解する
- ② 事後学修課題：授業の復習を行なう

### 【第2回】

- ① 事前学修課題：ビジネスとは何か、定義や意義について調べる
- ② 事後学修課題：ビジネスとは何かについて学んだ内容を復習する

### 【第3回】

- ① 事前学修課題：ビジネス交渉術とは何かについて調べる
- ② 事後学修課題：ビジネス交渉術の定義等について授業で学んだ内容を復習する

### 【第4回】

- ① 事前学修課題：ビジネス交渉のタイプについて調べる
- ② 事後学修課題：ビジネス交渉のタイプについて授業で学んだ内容を復習する

### 【第5回】

- ① 事前学修課題：交渉の基本フレームワークである4つの原則について調べる
- ② 事後学修課題：交渉の基本フレームワークである4つの原則について学んだ内容を復習する

### 【第6回】

- ① 事前学修課題：交渉の基本フレームワークであるZOPAやBATNA等について調べる
- ② 事後学修課題：交渉の基本フレームワークであるZOPAやBATNA等について学んだ内容を復習する

### 【第7回】

- ① 事前学修課題：交渉のさまざまな障害について調べる
- ② 事後学修課題：交渉のさまざまな障害について学んだ内容を復習する

### 【第8回】

- ① 事前学修課題：グローバル交渉(異文化交渉)について調べる
- ② 事後学修課題：グローバル交渉(異文化交渉)について学んだ内容を復習する

### 【第9回】

- ① 事前学修課題：ビジネスコーチングとは何か、ビジネスコーチングの定義等について調べる
- ② 事後学修課題：ビジネスコーチングの定義、コーチの役割と位置付け等について学んだ内容を復習する

### 【第10回】

- ① 事前学修課題：コーチが持つべき視点について調べる
- ② 事後学修課題：コーチが持つべき視点について学んだ内容を復習する

### 【第11回】

- ① 事前学修課題：ビジネスコーチングの三原則について調べる
- ② 事後学修課題：ビジネスコーチングの三原則について学んだ内容を復習する

### 【第12回】

- ① 事前学修課題：ビジネスコーチングのスキルとプロセスについて調べる
- ② 事後学修課題：ビジネスコーチングのスキルとプロセスについて学んだ内容を復習する

### 【第13回】

- ① 事前学修課題：「良い質問」をする技術について調べる
- ② 事後学修課題：「良い質問」をする技術について学んだ内容を復習する

### 【第14回】

- ① 事前学修課題：「良い質問」の作り方について調べる
- ② 事後学修課題：「良い質問」の作り方について学んだ内容を復習する

### 【第15回】

- ① 事前学修課題：授業全体で学んだことを復習し、理解の抜けもれを確認する
- ② 事後学修課題：授業全体で学んだ内容を振り返り定期試験に備える

## 課題に対するフィードバックの方法

レポートにはコメントをつけて返却する。  
授業での発言については適宜コメントをする

## 成績評価の方法・基準(方針)

授業内のミニテスト (30)  
期中のレポート課題 (30)  
定期試験 (40)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	授業内で課されるミニテスト	1, 2, 3
授業外での評価	30	期中のレポート課題	1, 2, 3
定期試験	40	全体授業終了後の試験	1, 2, 3
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト 特になし

参考書	授業の中で適宜紹介する
履修条件・他の科目との関連	ビジネス関連科目（経営戦略論、マーケティング等）を履修していることが望ましい。

授業コード	13110801	授業形態	講義	実務家教員	○
授業科目名	イノベーション論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	山下 純				
シラバス執筆(主)	山下 純				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

皆さんは、イノベーションという言葉を知ったことはあるだろうか？ニュースや新聞などでなんとなく聞いたことがあるかもしれない。ビジネスの世界において、企業は「新しいイノベーションをおこす」というメッセージをさかんに発している。政府にも、イノベーション担当大臣という役職が存在することもある。つまり、イノベーションとは企業においても政府においても重要な課題であることがわかる。イノベーションという言葉を知ると、「技術的な新しい何か」ということを連想するかもしれない。実はイノベーションとは決して技術だけに限ったことではない。

本講義の目的は、下記2点とする。

- 1) イノベーションが企業の活動において果たす役割の重要性を理解すること
- 2) イノベーションの発展過程を踏まえつつ、イノベーションに関する知識を幅広く習得すること

本講義では、新しい技術、製品、サービスはどのように創り出されるのか、「イノベーション＝経済的成果をもたらす革新」ととらえて、歴史、組織、戦略、新製品開発、サービス、知財などのテーマを取り上げて検討していく。担当教員が長年にわたりビジネスに従事して培ってきた社会経験およびビジネスの実際に即した豊富な知見やスキルをもとに、実務家教員として、イノベーションに関する理論と実践への応用を関連づけながら講義を展開する。理論の解説とともに、イノベーションを加速している業界・企業事例分析（ケーススタディ）により、イノベーションが経営に果たす役割を多角的に明らかにしていく。

## 到達目標

- 1 イノベーションの発展過程、基礎概念、理論について知識を習得し、説明する力を身につける
- 2 イノベーションが組織や社会に与える影響を理解して説明することができる
- 3 ビジネスにおけるイノベーション戦略について具体事例を用いて説明することができる

## 授業計画

各回のテーマ・内容は、状況によっては変更する可能性がある。

## 【第1回】

テーマ：オリエンテーション

内容・方法：シラバスの説明（講義の構成、進め方、評価方法、参考書など）

## 【第2回】

テーマ：イノベーションとは何か

内容・方法：イノベーションとは何か、定義と目的等について学ぶ

## 【第3回】

テーマ：イノベーションの歴史

内容・方法：イノベーションの歴史を振り返り、どのようなパターンで産業が発展し、国の経済が発展してきたのか、イノベーションの特性とは何か等について学ぶ

## 【第4回】

テーマ：イノベーションの源泉

内容・方法：イノベーションの原点はどこにあるのか、誰がどこでどのようにしてイノベーションを引き起こすのか等について学ぶ

## 【第5回】

テーマ：イノベーションの発生・普及

内容・方法：イノベーションがどのように発展し、普及していくのか等について学ぶ。

## 【第6回】

テーマ：イノベーションのダイナミクス

内容・方法：時間の経過とともにイノベーションがどのように変化していくのか連続性と非連続性等について学ぶ

## 【第7回】

テーマ：イノベーションと組織

内容・方法：成功確率よりも失敗確率が高いイノベーションの失敗を許容して、失敗をしても、企業がそこから学びと成果に結びつける組織のありかた等について学ぶ

## 【第8回】

テーマ：イノベーションと経営戦略

内容・方法：イノベーションを推進するための戦略について学ぶ

## 【第9回】

テーマ：イノベーションと新製品開発

内容・方法：イノベーションの観点から、新製品を開発するために必要な要素と開発のプロセス等について学ぶ

## 【第10回】

テーマ：イノベーションと製品・アーキテクチャ

内容・方法：企業の経営に深い関係があるアーキテクチャの概念、類型について理解を深め、イノベーションと製品設計の考え方および製品の特性との関連性等について学ぶ

## 【第11回】

テーマ：オープン・イノベーション

内容・方法：オープン・イノベーションの概念と目的、近年の動向等について学ぶ

【第12回】

テーマ：サービス・イノベーション

内容・方法：サービスの生産性を高めるサービス・イノベーション等について学ぶ

【第13回】

テーマ：イノベーションと知財管理

内容・方法：知的財産権の基本的な種類、創り出した価値の権利をいかに守るのか等について学ぶ

【第14回】

テーマ：価値創造

内容・方法：価値とは何か、価値創造と価値獲得のちがい、価値をどのように評価・測定するのか等について学ぶ

【第15回】

テーマ：振り返りとまとめ

内容・方法：振り返りとまとめを行なう

事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

① 事前学修課題：シラバスを読み、学修する内容について理解する

② 事後学修課題：授業の復習を行なう

【第2回】

① 事前学修課題：イノベーションとは何か、定義と目的、企業にとってどのような意義があるのか調べる

② 事後学修課題：イノベーションとは何か、定義と目的等について学んだ内容を復習する

【第3回】

① 事前学修課題：イノベーションの歴史について調べる

② 事後学修課題：イノベーションの歴史を振り返り、どのようなパターンで産業が発展し、国の経済が発展してきたのか、イノベーションの特性とは何かについて学んだ内容を復習する

【第4回】

① 事前学修課題：イノベーションの源泉について調べる

② 事後学修課題：イノベーションの原点はどこにあるのか、誰がどこでどのようにしてイノベーションを引き起こすのか等について学んだ内容を復習する

【第5回】

① 事前学修課題：イノベーションの発生・普及について調べる

② 事後学修課題：イノベーションの発生・普及について学んだ内容を復習する

【第6回】

① 事前学修課題：イノベーションのダイナミクスについて調べる

② 事後学修課題：時間の経過とともにイノベーションがどのように変化していくのか連続性と非連続性等について学んだ内容を復習する

【第7回】

① 事前学修課題：イノベーションと組織について調べる

② 事後学修課題：成功確率よりも失敗確率が高いイノベーションの失敗を許容して、失敗をしても、企業がそこから学びと成果に結びつける組織のありかた等について学んだ内容を復習する

【第8回】

① 事前学修課題：イノベーションと経営戦略について調べる

② 事後学修課題：イノベーションを推進するための戦略について学んだ内容を復習する

【第9回】

① 事前学修課題：イノベーションと新製品開発について調べる

② 事後学修課題：イノベーションの観点から、新製品を開発するために必要な要素と開発のプロセス等について学んだ内容を復習する

【第10回】

① 事前学修課題：イノベーションと製品・アーキテクチャについて調べる

② 事後学修課題：企業の経営に深い関係があるアーキテクチャの概念、類型について理解を深め、イノベーションと製品設計の考え方および製品の特性との関連性等について学んだ内容を復習する

【第11回】

① 事前学修課題：オープン・イノベーションについて調べる

② 事後学修課題：オープン・イノベーションの概念と目的、近年の動向等について学んだ内容を復習する

【第12回】

① 事前学修課題：サービス・イノベーションについて調べる

② 事後学修課題：サービスの生産性を高めるサービス・イノベーション等について学んだ内容を復習する

【第13回】

① 事前学修課題：イノベーションと知財管理について調べる

② 事後学修課題：知的財産権の基本的な種類、創り出した価値の権利をいかに守るのか等について学んだ内容を復習する

【第14回】

① 事前学修課題：価値創造について調べる

② 事後学修課題：価値とは何か、価値創造と価値獲得のちがい、価値をどのように評価・測定するのか等について学んだ内容を復習する

【第15回】

① 事前学修課題：授業全体で学んだことを復習し、理解の抜けもれを確認する

② 事後学修課題：授業全体で学んだ内容を振り返り定期試験に備える

課題に対するフィードバックの方法

レポートにはコメントをつけて返却する。  
授業での発言については適宜コメントをする

**成績評価の方法・基準(方針)**

授業内のミニテスト (30)  
期中のレポート課題 (30)  
定期試験 (40)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	授業内で課されるミニテスト	1, 2, 3
授業外での評価	30	期中のレポート課題	1, 2, 3
定期試験	40	全体授業終了後の試験	1, 2, 3
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト	特になし
------	------

参考書	授業の中で適宜紹介する
-----	-------------

履修条件・他の科目との関連	ビジネス関連基礎科目(経営戦略論、マーケティング等)の知識・知見を有していることを前提として本講義を進めるため、これらの科目が履修済みであることが望ましい。
---------------	--



授業コード	13110901	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	A I ビジネス論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	下條 善史				
シラバス執筆(主)	下條 善史				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

2022年になって、ようやくAI（人工知能）が実用的なサービスとしてインターネット上に登場し、外国語翻訳、問い合わせに対する自動応答から、会話を楽しむためのエージェント、イラスト生成、説明文書の生成などさまざまな方向性をもって利用できるまでに発展、普及しつつある。現在がAIサービスの黎明期であるとするれば、今後は価値の高い情報を作り出すための実用性のあるアプリケーション・サービスとして、実用化され、ビジネスとして成立させていく動きが加速度的に進んでいくと予想される。本授業においては、まず発展しつつあるAIエージェントの実力や実用性を図りながら、その利用法と制限事項について考え、今後の新産業としてどのように成立させていくか、またその前提条件や環境整備などについても想像を膨らませていく。最終的には、過去に新しい産業が起こしたさまざまな害悪を教訓として、人類と人間に幸福をもたらすための産業として成立させていく道筋を明確にしていくことを目標とする。

## 到達目標

1. AI（人工知能）の発展過程を学び、AIの将来像、そして完成形を想起していく。
2. 新技術が社会に浸透するときにクリアすべき課題、そしてそれがもたらすメリットとデメリットについて理解する。
3. AI技術や産業を未来に向けて育てていくために必要な考え方、環境、留意点などをまとめ上げる。

## 授業計画

- 第1回：知能とはなにか
- 第2回：人間と道具の関係性
- 第3回：人工知能の目標と人間との関係
- 第4回：人工知能の発展経緯
- 第5回：AIと社会問題
- 第6回：シンギュラリティ
- 第7回：AIアプリケーションの紹介
- 第8回：機械翻訳
- 第9回：音声アシスタント
- 第10回：自動運転車
- 第11回：人間との対話
- 第12回：クリエイティブなAI
- 第13回：ロボットとAI
- 第14回：知識の透明性
- 第15回：理想のAI

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

AIに関する話題は、ほとんどが現在まさに進行中かあるいはまだその姿があきらかになっていないものに関する話題である。したがって、講義の中に含まれる「事実」と「予想（予測）」を正しく峻別することが重要である。本講義では、それぞれの話題に関して最新の事例を数多く紹介して論を進めて行くが、そのための前提となる知識が十分でないと、時に誤解を誘引してしまうことにもなりかねない。毎回のトピックに関して事前に各々の知識をインターネットの記事などから獲得しておくことを推奨する。また授業後には、そこで語られた技術や社会の未来像に関して、自身の中でよく咀嚼して改めて理解を深めるための復習の時間を取ることを推奨する。

## 課題に対するフィードバックの方法

本講義では、それぞれのトピックに対してそれぞれの自分なりの考えを広く集めていく。授業内でそれを互いに発表しあう機会を設けるが、その考えに成否はなく、いかに考えを深めて行けたかを互いに評価し合うことで、各々へのフィードバックとする。

## 成績評価の方法・基準(方針)

- 本授業における評価は次の3つのポイントで行う。
1. 毎回のトピックに対して十分に理解し、基本的な知識を得られたか。
  2. 得られた知識と、現在の知識を総合して未来をどこまで深く思索できたか。
  3. 未来の技術と、社会や自分自身の将来との関係性について想像を広げることができたか。
- これらを表現してもらうための短い作文を毎回の課題として課すこととする。

成績評価の種類	評価割合	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
---------	------	---------	-------------



	(%)		
授業内での評価	60	毎回のトピックに関する設問に対して、作文をもって解答してもらう。	1, 2, 3
授業外での評価	10	毎回の授業のトピックに関する予習状況を問う質問を行う。	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	最終レポートにて、AI産業に関する自身の考えを聞く。	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	特にテキストは指定せず、毎回の授業において必要な資料を提示、または指示する。
参考書	必要に応じて提示、または指示する。
履修条件・他の科目との関連	授業の成果は主に文章として出力されることとなるので、一定の文章構成力を必要とする。

授業コード	13106001	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	経営情報論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	韓 尚秀				
シラバス執筆(主)	韓 尚秀				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

経営情報論は、経営と情報技術（IT）がどのように結びついているかを理解し、これらの知識を実世界の問題解決に応用する方法を学ぶ初学者向けの授業です。本講義では、経営学の基本的な概念と情報システムの役割について学び、現代のビジネス環境における情報技術の利用と影響を探求します。授業は講義、ケーススタディ、演習問題、小レポートを通じて、理論と実践の橋渡しを目指します。

### 到達目標

1. 経営学と情報技術の基本的な理論と概念を理解し、これらをビジネス環境に応用する能力を養います。
2. 情報システムが組織内外でどのように機能し、経営戦略とどのように連携するかを学び、実際のビジネスケースを分析することで、問題解決と意思決定を支援する情報技術の使用方法についての理解を深めます。
3. 経営学の概要を身に着け、小は家庭から大は国家の運営までに通底する経営とそれを支える情報技術のあり方を創造できる発想力を培います。

### 授業計画

- 1週目：導入  
経営情報論の概要  
経営と情報技術の基本的な関係
- 2週目：経営学の基礎  
経営学の基本概念  
組織とその目的
- 3週目：情報システムの基本  
情報システムの構成要素  
情報技術の役割
- 4週目：情報システムと組織の戦略  
情報システムの戦略的活用  
ケーススタディ分析
- 5週目：データ管理と活用  
データベース管理システム  
ビッグデータとデータ分析
- 6週目：ネットワークとクラウドコンピューティング  
企業のネットワークインフラ  
クラウドサービスの活用
- 7週目：電子商取引  
電子商取引の基本と展望  
オンラインビジネスモデル
- 8週目：企業リソース計画（ERP）システム  
ERPシステムの概要  
ERP導入の利点と課題
- 9週目：顧客関係管理（CRM）  
CRMの基本  
顧客データの活用
- 10週目：サプライチェーン管理  
サプライチェーンとは  
情報技術を利用した効率化
- 11週目：知識管理システム  
知識管理の概念  
組織における知識の共有
- 12週目：情報システムのセキュリティと倫理  
情報セキュリティの重要性  
情報倫理とプライバシー保護

13週目：イノベーションと情報技術  
ITによるビジネスモデルのイノベーション  
デジタルトランスフォーメーション

14週目：現代の課題と展望  
AIと自動化の影響  
未来の情報技術と経営戦略

15週目：総括とプレゼンテーション  
学んだ内容の総括  
学生によるプロジェクト発表

#### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

##### 事前学習

各週におけるテーマを事前に把握し、自身の印象に基づいて授業内容を想定し、そのための事前調査を行っておくこと。また必要ならば疑問や質問を準備しておくこと。

##### 事後学習

各週のテーマについて事前学習と授業内で提示されたトピックスについて整理し、その週の総括をノートなどにまとめておくこと。

#### 課題に対するフィードバックの方法

毎回の授業時に演習、小レポートなどを課し、その結果について相互に評価する。小レポートなどに関してはClassroomを通じての質問を受け付ける。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

毎回の演習課題や小レポートの提出状況と内容を評価対象とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	演習課題と小レポートの採点結果を合計し0.6倍して総合点に加点	2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	40	最終週にレポート課題を課し、その評価を0.4倍して総合点に加点する。	1, 3
その他	0		

テキスト テキストはコピー可のデジタル資料としてClassroomに提供する。

参考書

履修条件・他の科目との関連 特になし

授業コード	13091301	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	アメリカの現代社会 [対面]				
シラバス執筆(全員)	西村 瑠里子				
シラバス執筆(主)	西村 瑠里子				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

本講義は、アメリカ合衆国（以下、アメリカ）の現在を学ぶ入門的な位置づけの科目です。アメリカは20世紀の後半に世界的な覇権を確立し、世界各地に大きな影響を与えてきました。そして21世紀の現在も、その影響力の限界が指摘されているとはいえ、依然として現代世界で主導的な役割を果たす国家の1つであり続けています。本講義では、アメリカとはどのような国なのかを総合的に理解するべく、その政治、社会、文化など毎回さまざまな側面から教科書の単元に即して、配布するレジュメに重要事項を記入する形式で、必要があれば映像資料も参照しながら、ワードを用いて、解説していきます。後期開講の「アメリカの歴史と文化」（前期の内容を実践的に文学と関連付けながら解説を行う講義）との連続履修を推奨しております。

## 到達目標

1. 現代世界においてさまざまな影響力を及ぼしているアメリカ合衆国について関心を持つことができるようになる。
2. アメリカの歴史、政治、外交、社会、文化についての基礎的な知識を得る。
3. アメリカの歴史、政治、外交、社会、文化についての特徴を1つ以上挙げることができるようになる。
4. 国や文化状況が異なれば、考え方や価値観が異なることを認識し、それを尊重できるようになる。

## 授業計画

- 【第1回】 オリエンテーション 授業の流れや成績評価などについての説明など  
【第2回】 第1章 植民地時代の文学 前半  
【第3回】 第1章 植民地時代の文学 後半  
【第4回】 第2章 アメリカ文学の独立期 前半  
【第5回】 第2章 アメリカ文学の独立期 後半  
【第6回】 第3章 アメリカ文学の開花 前半  
【第7回】 第3章 アメリカ文学の開花 後半  
【第8回】 第1～3部の単元についての総復習（確認テスト）/コメントシートへのフィードバック  
【第9回】 第4章 リアリズムと自然主義文学 前半  
【第10回】 第4章 リアリズムと自然主義文学 後半  
【第11回】 第5章 アメリカ文学の成熟 前半  
【第12回】 第5章 アメリカ文学の成熟 後半  
【第13回】 第6章 第二次大戦後の文学 前半  
【第14回】 第7章 アメリカ文学の現在 後半  
【第15回】 第4部・第5部の単元についての総復習（確認テスト）/コメントシートへのフィードバック

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各単元の内容は事前にしっかり目を通すようにしましょう。  
重要な、あるいはわからないキーワードを見つけ、自分で意味を調べておきましょう。

## 課題に対するフィードバックの方法

授業中に実施する授業内容復習テストやコメントシートについては、次の授業冒頭に必要な範囲で解説をします。

## 成績評価の方法・基準(方針)

期末レポートと授業ごとの小テスト、学期中に二回行う確認テストによって評価いたします。  
授業内試験としてアメリカ史の基礎的知識の定着度を確認するための「確認テスト」を2回実施します（実施日は上記「授業計画」に記載していますが、変更する場合がありますので注意してください。変更の場合には授業時間中に通知します）。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	学期内で二回(前半、後半)実施する、授業内容復習総テスト。 基本的な単語を答えるものもあれば、説明を要する問題もあります。	2, 3
授業外での評価	20	各授業後に実施する、基本的な用語を答えるような基礎問題の小テスト	2, 3

定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	期末レポート	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	板橋好枝、高田賢一編著『はじめて学ぶアメリカ文学史』ミネルヴァ書房、1991年。 ISBN:9784623021055(英語文学と同様のテキストです、そちらを購入されている方は再度の購入の必要はございません。)		
------	--	--	--

参考書			
-----	--	--	--

履修条件・他の科目との関連	欠席回数が3回を超えた場合には単位を認定しません。また、すべて出席したからといって、単位の取得が約束されるわけではありません。 各授業の前に、該当範囲を精読し、自分でわからないところがどこなのかあらかじめ明らかにし、自主的に調べるようにしてください。 耳慣れない単語、用語が多くあるかと思えます。それらを積極的に自分で調べ、必要があれば質問をし、内容を理解する姿勢が単位習得には必要になるかと思えます。		
---------------	---	--	--

授業コード	13091401	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	アメリカの歴史と文化 [対面]				
シラバス執筆(全員)	西村 瑠里子				
シラバス執筆(主)	西村 瑠里子				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

本講義は、アメリカ合衆国の歴史における政治・経済・文化・外交に関する基礎的な知識を受講生の皆さんに身につけてもらうことを目的に実施するものです。歴史を知り、理解するには、ある一定の視点が必要です。本講義においてはその「一定の視点」をアメリカの文学とし、そのうえでアメリカの歴史全体の流れと、歴史上の出来事がどのように文学などの文化に影響を与え、また文化がどのような意識を発信してきたのかを説明します。毎回の授業は、教科書を基にしつつ、主に配布するレジュメへ重要事項を記載するという形式で講義を進めます。また、強制ではありませんが、前期の「アメリカの現代社会」との連続履修を推奨します。

## 到達目標

1. ヨーロッパ以外の国の1つとしてのアメリカ史に関心を持つことができるようになる。
2. 20世紀のアメリカ史のうち、ひとつ、あるいはそれ以上の年代的な知識を得る。
3. 20世紀のアメリカ史のうち、ひとつ、あるいはそれ以上の時代についての特徴を挙げるができるようになる。
4. 国や文化が異なれば、考え方や価値観が異なることを認識し、それを尊重できるようになる。

## 授業計画

【第1回】	I	1492～1820	新大陸発見から独立の時代	
【第2回】	II	1820～1865	民主主義の確立、南北対立	散文・小説
【第3回】	II	1820～1865	民主主義の確立、南北対立	小説・詩
【第4回】	III	1865～1914	近代化、労働運動、資本守護	小説
【第5回】	III	1865～1914	近代化、労働運動、資本守護	小説・劇
【第6回】	III	1865～1914	近代化、労働運動、資本守護	劇
【第7回】	I、II、IIIの総復習(確認テスト)/コメントシートへのフィードバック			
【第8回】	IV	1914～1945	両大戦のはざま、狂乱の20年代	小説
【第9回】	IV	1914～1945	両大戦のはざま、狂乱の20年代	小説・詩
【第10回】	IV	1914～1945	両大戦のはざま、狂乱の20年代	劇
【第11回】	V	1945～現代	大衆社会、東西冷戦の始まりと終結	小説
【第12回】	V	1945～現代	大衆社会、東西冷戦の始まりと終結	小説・詩
【第13回】	V	1945～現代	大衆社会、東西冷戦の始まりと終結	劇
【第14回】	V	1945～現代	大衆社会、東西冷戦の始まりと終結	批評
【第15回】	総復習(確認テスト)/コメントシートへのフィードバック			

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各単元の内容は事前にしっかり目を通すようにしましょう。  
重要な、あるいはわからないキーワードを見つけ、自分で意味や内容を調べておきましょう。

## 課題に対するフィードバックの方法

授業中に実施する授業内容復習テストやコメントシートについては、次の授業冒頭に必要な範囲で解説をします。

## 成績評価の方法・基準(方針)

期末レポートと授業ごとの小テスト、授業内容復習テストによって評価いたします。  
授業内試験としてアメリカ史の基礎的知識の定着度を確認するために、授業内容復習テストを学期中に2回実施します(実施日は上記「授業計画」に記載していますが、変更する場合がありますので注意してください。変更の場合には授業時間中に通知します)。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	授業内容復習テスト(全2回30. 30) 基本的な用語の回答を問うこともあれば、説明を求める問題もあります。	2, 3
授業外での評価	20	各授業日に提出する小テスト 授業内で解説した単語や用語、作品名、作家名を問うような、基本的な問題のテストです。	2, 3
定期試験	0		



定期試験に代わるレポート等	20	期末レポート	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	<p>テキスト          新版 アメリカ文学史 コロニアルからポストコロニアルまで          別府 恵子(著), 渡辺 和子(著)          出版社: ミネルヴァ書房; 新版(2000/4/1)          ISBN-10: 4623031985          ISBN-13: 978-4623031986          税込み3300円</p>
------	---

参考書	
-----	--

履修条件・他の科目との関連	<p>欠席回数が3回を超えた場合には単位を認定しません。また、15回すべてに出席したからといって単位の取得は保証されません。テストやレポートの内容のみに準拠して最終的な成績を判断します。耳慣れない単語、用語、概念などが多く出てくるかと思います。それらを自ら調べ、そのうえで必要があれば質問し、そして理解する積極的な学びの姿勢がこの授業には必要です。</p>
---------------	--

授業コード	13091501	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	異文化コミュニケーション [対面]				
シラバス執筆(全員)	小瀬木 えりの				
シラバス執筆(主)	小瀬木 えりの				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

この授業では異文化コミュニケーションを、異なる文化を背景とした人々間の意思疎通やその伝達手段という狭義に限定せず、異文化理解の学といわれる文化人類学的な視点を探り入れて、他者の文化を理解する上で役立つさまざまなものの見方や捉え方を紹介する。日本人にとっての異文化、欧米諸国から見たアジア・アフリカへのまなざしとしてのオリエンタリズム、また、近年増加傾向にある外国人観光客や日本に定住する外国出身者と日本人との間に生じる異文化摩擦など、さまざまな問題例を幅広く採り上げて紹介し、問題解決につながる視点を提案し、異文化との共存共栄方法について受講者とともに考えていく。

## 到達目標

1. 異文化に対する知識を増やし、それらを説明できるようになる。
2. 異文化理解の難しさについて知り、その解決方法を自ら考え、実践できるようになる判断力を待つ。
3. 異文化間の摩擦や対立についての知識を得て、その原因や背景について説明できるようになる。
4. 異文化との共存・共栄を目指す取り組みや政策についての知識を得て、自らも多文化共存・共生の方法を考察し、それを言葉で説明できるようになる。

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ イン트로ダクション  
内容・方法 授業の紹介、自身の異文化体験の紹介
- 【第2回】  
テーマ 誤解と理解、異文化理解の難しさについて  
内容・方法 誤解と理解、異文化理解の難しさについて
- 【第3回】  
テーマ 異文化接触とストレス、カルチャーショック、ステレオタイプ化  
内容・方法 異文化接触とストレス、カルチャーショックについて、異文化のステレオタイプ化の問題点
- 【第4回】  
テーマ 人種、民族、国民  
内容・方法 人種概念と民族、国民、その違いについて
- 【第5回】  
テーマ 欧米人のまなざしと人種差別、オリエンタリズム  
内容・方法 欧米人のまなざしとしてのオリエンタリズム、人種差別について
- 【第6回】  
テーマ 差別と偏見（1）  
内容・方法 アメリカにおける人種差別とその歴史について
- 【第7回】  
テーマ 多民族状況における差別、同化と差異化  
内容・方法 多民族状況における差別と同化と差異化についての説明
- 【第8回】  
テーマ 差別と偏見（2）  
内容・方法 人種、民族差別と文化の盗用について
- 【第9回】  
テーマ 異民族との共存とコンフリクト  
内容・方法 コンタクトゾーンにおける異民族との共存とコンフリクトについて
- 【第10回】  
テーマ 人の移動による多民族化現象  
内容・方法 人の移動による多民族化現象とそれに伴う問題
- 【第11回】  
テーマ 異文化の風習について  
内容・方法 さまざまな異文化に見られる特異な風習について
- 【第12回】  
テーマ 異文化間の相互理解と共存  
内容・方法 異文化間での相互理解や偏見の克服、多文化共生について
- 【第13回】  
テーマ 多文化共存を妨げる国際情勢  
内容・方法 近現代の国際紛争と多文化共生をめぐる課題について
- 【第14回】  
テーマ 多様性が全人類にもたらす利点  
内容・方法 異文化との共存や多様性を認めることの人類全体にとっての利点の解説
- 【第15回】  
テーマ 講義のまとめとふりかえり  
内容・方法 第14回目までの授業で学んだことについてのまとめとふりかえりの概説

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各回、事前学習は2時間、事後学習は2時間を目安とする。

### 【第1回】

- ①事前学修課題：特になし
- ②事後学修課題：授業で学習したことを踏まえて講義ノートを完成する

### 【第2回】

- ①事前学修課題：授業内容に関連したテーマについての自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことを踏まえて講義ノートを完成する

### 【第3回】

- ①事前学修課題：授業内容に関連したテーマについての自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことを踏まえて講義ノートを完成する

### 【第4回】

- ①事前学修課題：授業内容に関連したテーマについての自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことを踏まえて講義ノートを完成する

### 【第5回】

- ①事前学修課題：授業内容に関連したテーマについての自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことを踏まえて講義ノートを完成する

### 【第6回】

- ①事前学修課題：授業内容に関連したテーマについての自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことを踏まえて講義ノートを完成する

### 【第7回】

- ①事前学修課題：授業内容に関連したテーマについての自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことを踏まえて講義ノートを完成する

### 【第8回】

- ①事前学修課題：授業内容に関連したテーマについての自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことを踏まえて講義ノートを完成する

### 【第9回】

- ①事前学修課題：授業内容に関連したテーマについての自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことを踏まえて講義ノートを完成する

### 【第10回】

- ①事前学修課題：授業内容に関連したテーマについての自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことを踏まえて講義ノートを完成する

### 【第11回】

- ①事前学修課題：授業内容に関連したテーマについての自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことを踏まえて講義ノートを完成する

### 【第12回】

- ①事前学修課題：授業内容に関連したテーマについての自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことを踏まえて講義ノートを完成する

### 【第13回】

- ①事前学修課題：授業内容に関連したテーマについての自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことを踏まえて講義ノートを完成する

### 【第14回】

- ①事前学修課題：授業内容に関連したテーマについての自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことを踏まえて講義ノートを完成する

### 【第15回】

- ①事前学修課題：第14回目までの授業全体で学習したことについて、資料と講義ノートに基づく復習
- ②事後学修課題：全授業を通しての学習内容を、資料と講義ノートに基づき再確認し、理解を定着させておく

## 課題に対するフィードバックの方法

毎授業時に出す理解度を確認するための課題については、次週の授業の始めに正解の要点を示すなどしてフィードバックを行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。教務課の定める期限内に公欠届や欠席確認書の提出がない私事都合での欠席が6回以上に上る受講者は「K」評価とする。同様に、私事都合による遅刻・早退は2回で1回分の欠席と数えられるため注意すること。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	90	毎回の授業時に内容の理解度をはかるための課題を提出してもらうことによる評価(1回につき、出来に応じて1~6点×15回=90)。ただし、私語や居眠り、授業と関係の無いことに従事するなど受講態度が悪い場合は、警告回数ごとに1点ずつ、その回の最高点6点から減点されるため注意すること。	1, 2, 3, 4
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	15回の全授業終了後に期限までに提出するレポート	1, 2, 3, 4

その他	0		
テキスト	テキストを使用しない。		
参考書	『よくわかる異文化コミュニケーション』（やわらかアカデミズム・くわかる）シリーズ）池田理知子編著 ミネルヴァ書房 2010年。この他は、多岐にわたるため、必要に応じて授業の中で紹介する。		
履修条件・他の科目との関連	<p>1年次配当のBYOD対象科目であるため、2年次以上の受講生にも、原則としてスマホではなく、大学推奨以上のスペックを備えたPCを毎回持参しての受講が必要となる。この基準に合致したデバイスで受講しない場合の不利は自己責任とする。受講に際してのPCの設定等の技術的なサポートは本科目内ではおこなわないため、アドバイスは教務課もしくは情報システム室に求めること。ほぼ毎回授業時にはパワーポイントでの資料を提示しながら説明を行う予定であるが、スクリーンが見にくい場合は自身のPC画面で同じ内容を見ながら説明を聴いてもらう。そのためにPCの持参が必要である。受講者には異文化や世界各地の民族問題に積極的な関心を持つことが期待される。世界中の民族や移民、人種差別に関する状況など、日ごろから時事問題にも目を向けて情報収集に努めることが望ましい。また、異文化や民族間の対立の基礎にある歴史に関する知識も必要である。高校までに学習した世界史と世界の地理に関する内容を復習して受講すること。この科目で身につけた視点をより具体的な知見と結びつけるため、「アジアの歴史と文化」（後期）も併せて履修することを勧める。また、日本語を母語としない受講生の場合、N1相当以上の日本語力がないと理解できない授業内容であるため、その水準に達していない状態で受講すると単位を落とす危険がある。</p>		

授業コード	13091601	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	比較文化論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	井家 晴子				
シラバス執筆(主)	井家 晴子				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

我々はありふれた日常生活で「変だな」と感じるものが時々ある。その違和感の正体は一体なんなのか。この授業では、なぜそのように感じるのか、つきつめるために、文化人類学の基本的な概念「文化相対主義」という思考法について学ぶ。具体的には、妊娠、出産、医療、身体、宗教、家族など日常生活を構成する身近なテーマを題材として、それが他文化においてはいかに異なった価値観をもち、人々はそこにいかなる意味を見いだして生きているのか、考察する。自己（自文化）と他者（異文化）はどのように異なり、つながっているのか、講義、視聴覚資料を通して学んでゆく。

## 到達目標

1. 今後ますます国際化し、多様性に満ちてゆく現代社会の中で、文化人類学的な思考法を元にした比較文化の俯瞰的な視点を持つことが可能になる。
2. 異文化を知り、その背景を慮る思考を得ることにより、より良い人間の相互理解、円滑なコミュニケーションが可能となる。
3. 授業を通して、学術的な思考力、記述力を身につけられるようにする。

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：イントロダクション：文化人類学とはなにか  
 内容・方法：自文化中心主義と文化相対主義についてなど、文化人類学とはなにかについて学ぶ。今後の授業の進め方についての説明など。
- 【第2回】  
 テーマ：普遍性と多様性（1）  
 内容・方法：人類共通の生理的現象である、妊娠・出産。出産がいかに文化的な現象であり多様な実践がなされているか、医療化による変化とともに見てゆく。
- 【第3回】  
 テーマ：普遍性と多様性（2）  
 内容・方法：ニュージーランド、オランダ、日本の出産を事例に、様々な産み場所、助産師、医師などの介助者の役割の違いやハイリスク妊娠・出産をめぐる対処法の差について考える。
- 【第4回】  
 テーマ：身体と健康（1）  
 内容・方法：健康の意味の文化的多様性、人間の身体経験の多様性について学ぶ。
- 【第5回】  
 テーマ：身体と健康（2）  
 内容・方法：性的マイノリティ、ジェンダーという考え方について学ぶ。
- 【第6回】  
 テーマ：身体と健康（3）  
 内容・方法：さまざまな文化における性的マイノリティ、ジェンダーについて学ぶ
- 【第7回】  
 テーマ：教育  
 内容・方法：知識と獲得、その評価法について。クールアーン学校や伝統的助産婦、宮大工などの知識獲得方法、日本人の学校での授業スタイルとそれらが評価される文脈について考える。
- 【第8回】  
 テーマ：宗教と身体（1）  
 内容・方法：文化人類学における宗教、日本の宗教、イスラーム、宗教的実践について学ぶ。
- 【第9回】  
 テーマ：宗教と身体（2）  
 内容・方法：自己の所在：身体観と宗教的実践がいかに関係しているのか、ヴェール、食の禁忌について考える。
- 【第10回】  
 テーマ：宗教と身体（3）  
 自己啓発を中心に宗教の身体化、市場化について考える。
- 【第11回】  
 テーマ：個人と社会  
 内容・方法：文化によって異なる「人」「個人」「自己」という概念について様々な文化の事例を見てゆく。
- 【第12回】  
 テーマ：家族と人類学  
 内容・方法：文化によって異なる「家族」概念や「生殖」概念、「親子」概念、生殖医療の発展に伴う新たな家族の形などについて考える。
- 【第13回】  
 テーマ：性教育と人類学  
 内容・方法：文化によって異なる性教育のあり方を日本とオランダの事例を中心に検討する。



【第14回】

テーマ：マルチスピーシーズ、デザインと人類学

内容・方法：人間以外を対象とした調査、分析手法を紹介する。

【第15回】

テーマ：デジタル・エスノグラフィー

内容・方法：インターネットを使用した調査、分析手法を紹介する。

事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

(1)事前学習課題

シラバスをよく読んでおく

(2)事後学習課題

体験したことがある身近な異文化について考える

【第2回】

(1)事前学習課題

身近な人の妊娠・出産体験、その体験がいかにその後の人生に影響したか聞いてみる。

(2)事後学習課題

授業中に指定した参考文献を読んでおく。

【第3回】

(1)事前学習課題

自分が出産するなら、誰とどこでどのように産みたいか？また、そのための準備は？またその出産方法のメリット、デメリットについても考えて来る。

(2)事後学習課題

授業内で指示した参考文献を読む

【第4回】

(1)事前学習課題

自分にとっての健康とはどのような状態なのか考える。

(2)事後学習課題

授業内で指示した参考文献を読む

【第5回】

(1)事前学習課題

性的マイノリティな人々が生きやすい社会とはどのようなものか考える。

(2)事後学習課題

授業内で指示した参考文献を読む

【第6回】

(1)事前学習課題

他文化における性的マイノリティの人々について調べる。

(2)事後学習課題

授業内で指示した参考文献を読む

【第7回】

(1)事前学習課題

自分自身の経験した教えない教育について具体的な例をあげて考えてみる。

(2)事後学習課題

授業内で指示した参考文献を読む

【第8回】

(1)事前学習課題

自分がこれまでに遭遇した宗教的禁忌について考える。

(2)事後学習課題

授業内で指示した参考文献を読む

【第9回】

(1)事前学習課題

イスラーム について教義を軽く調べる。

(2)事後学習課題

授業内で指示した参考文献を読む

【第10回】

(1)事前学習課題

自分の日常生活のどのような場面で宗教は関わり合っているか、または関わり合っていないか考えてみる。

(2)事後学習課題

授業内で指示した参考文献を読む

【第11回】

(1)事前学習課題

「私は〇〇です」という文を10つ作る。つくった文を見て自分のアイデンティティについて考えてみる。

(2)事後学習課題

授業内で指示した参考文献を読む

【第12回】

(1)事前学習課題

生殖医療に関して調べる。特に、日本ではどのような生殖医療技術が禁止されているか調べる。

(2)事後学習課題

授業内で指示した参考文献を読む

【第13回】

(1)事前学習課題

自分がこれまで受けてきた性教育はどのようなものだったのか考える。

(2)事後学習課題

授業内で指示した参考文献を読む



【第14回】

(1) 事前学習課題

人間以外の他種と自分との関わり合いについて考えてみる。

(2) 事後学習課題

授業内で指示した参考文献を読む

【第15回】

(1) 事前学習課題

自分とインターネットとの関わりについて考えてみる。

(2) 事後学習課題

授業内で指示した参考文献を読む

課題に対するフィードバックの方法

毎回、授業動画、資料を見た後に質問やコメントを書いてもらう。その内容の興味深いものについて次回の授業で回答コメントを行う。

成績評価の方法・基準(方針)

授業の点数：50%

論述試験：50%

出席点だけでなく、授業後のコメント、感想も参考とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	授業後の感想、コメントを参考にする(50)	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	50	テスト期間中に論述試験を実施(50)	1, 2, 3
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト	資料を適宜配布する。
------	------------

参考書	資料をgoogle classroomにて適宜配布する。
-----	------------------------------

履修条件・他の科目との関連	授業態度の悪い者、他の履修者に迷惑をかける行為、他の履修者との公平性が損なわれる行為がなされたと判断した場合には厳しく対応します。
---------------	---

授業コード	13091701	授業形態	講義	実務家教員	<input type="radio"/>
授業科目名	中国の現代社会 [対面]				
シラバス執筆(全員)	山下 純				
シラバス執筆(主)	山下 純				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

近年、日本で中国に関する情報に接する機会が増えている。しかしそれらの多くが北京や上海といった主要大都市での特定の事象に偏っている傾向がある。中国は国土が広大で、多様性に富み、地域によって気候や文化も異なっている。その上、中国では日々日本では考えられないような速く激しい変化が目まぐるしく起きている。しかし激しい変化の中でも変わらない本質はある。受講生の皆さんが今後留学や仕事で中国と向き合うための基礎知識として、中国の現代社会を理解するために重要なコンセプトやキーワード等を重点的に説明する。

本講義の目的は、下記2点とする。

- 1) 中国の現代社会の実態を理解すること
  - 2) 中国の歴史・社会・文化・経済等の状況を踏まえつつ、中国の現代社会に関する知識を幅広く習得すること
- 本講義では、まず急速に変化していく中国の現代社会の背景にある政治・経済・社会について概要を俯瞰していく。続いて、言語・中華料理等の文化分野から、商習慣・中国企業等のビジネス分野までを順次検討していく。担当教員が長年にわたり中国現地に身を置いて培ってきた社会経験および現地の実際に即した豊富な知見やスキルをもとに、実務家教員として、受講生の皆さんに身につけてもらいたい幅広い内容について中国視点を織り交ぜながら厳選して講義を展開する。

## 到達目標

- 1 中国の多様性について知識を習得し、説明する力を身につける
- 2 中国の現代社会の実態を理解して、政治・経済・社会がどのような仕組みを有するのか理解して説明できる
- 3 中国の現代社会における文化やビジネスの特徴について具体事例を用いて説明することができる

## 授業計画

各回のテーマは、状況によっては変更する可能性がある。

【第1回】

テーマ：オリエンテーション

内容・方法：シラバスの説明（講義の構成、進め方、評価方法、参考書など）

【第2回】

テーマ：中国の地域性について

内容・方法：自然地理、多民族多文化等の中国の地域性について学ぶ

【第3回】

テーマ：中国の現代史

内容・方法：中国現代史について概要を学ぶ

【第4回】

テーマ：中国の政治体制と行政制度

内容・方法：中国の政治体制と行政制度について学ぶ

【第5回】

テーマ：標準中国語と方言

内容・方法：中国語の種類、多様性等について学ぶ

【第6回】

テーマ：中華料理の系譜

内容・方法：中華料理の系譜等について学ぶ

【第7回】

テーマ：中国の若者世代

内容・方法：中国の若者世代について学ぶ

【第8回】

テーマ：中国のインターネット事情

内容・方法：網紅、SNS、ダブルイレブン、ライブコマース等の事例を通じて中国のインターネット事情を学ぶ

【第9回】

テーマ：中国のさまざまな社会事情

内容・方法：中国の教育、就職、医療、介護等に関する中国の社会事情について学ぶ

【第10回】

テーマ：中国の都市と農村

内容・方法：中国の都市と農村の経済格差、戸籍、土地と家の仕組み等について学ぶ

【第11回】

テーマ：中国ビジネスの基本

内容・方法：中国の商習慣「関係」「面子」「圈子」等中国ビジネスの基本について学ぶ

【第12回】

テーマ：中国の民間企業と国営企業

内容・方法：中国の社会主義市場経済を踏まえつつ民営企業と国営企業の特徴等について学ぶ

【第13回】

テーマ：中国の歴代政権と政策展望

内容・方法：中国の歴代政権と政策展望等について学ぶ

【第14回】

テーマ：中国の外交政策と日中関係

内容・方法：中国の外交政策の大きな変化を踏まえつつ、日中関係等について学ぶ

【第15回】

テーマ：振り返りとまとめ

内容・方法：振り返りとまとめを行なう

事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

① 事前学修課題：シラバスを読み、学修する内容について理解する

② 事後学修課題：授業の復習を行なう

【第2回】

① 事前学修課題：中国の地域性について関心がある内容を調べる

② 事後学修課題：中国の地域性について学んだ内容を復習する

【第3回】

① 事前学修課題：中国の現代史について関心がある内容を調べる

② 事後学修課題：中国の現代史について学んだ内容を復習する

【第4回】

① 事前学修課題：中国の政治体制と行政制度について関心がある内容を調べる

② 事後学修課題：中国の政治体制と行政制度について学んだ内容を復習する

【第5回】

① 事前学修課題：標準中国語と方言についてどのような種類があるのか調べる

② 事後学修課題：標準中国語と方言について学んだ内容を復習する

【第6回】

① 事前学修課題：中華料理について関心がある内容を調べる

② 事後学修課題：中華料理の系譜等について学んだ内容を復習する

【第7回】

① 事前学修課題：中国の若者世代について関心がある内容を調べる

② 事後学修課題：中国の若者世代について学んだ内容を復習する

【第8回】

① 事前学修課題：中国のインターネット事情について関心がある内容を調べる

② 事後学修課題：中国のインターネット事情について学んだ内容を復習する

【第9回】

① 事前学修課題：中国の社会事情について関心がある内容を調べる

② 事後学修課題：中国の社会事情について学んだ内容を復習する

【第10回】

① 事前学修課題：中国の都市と農村について関心がある内容を調べる

② 事後学修課題：中国の都市と農村について学んだ内容を復習する

【第11回】

① 事前学修課題：中国ビジネスについて関心がある内容を調べる

② 事後学修課題：中国ビジネスについて学んだ内容を復習する

【第12回】

① 事前学修課題：中国の民間企業と国営企業についてどのような企業があるのか調べる

② 事後学修課題：中国の民間企業と国営企業について学んだ内容を復習する

【第13回】

① 事前学修課題：中国の歴代政権と経済政策について関心がある内容を調べる

② 事後学修課題：中国の歴代政権と政策展望について学んだ内容を復習する

【第14回】

① 事前学修課題：中国の外交政策について関連する報道等を調べる

② 事後学修課題：中国の外交政策と日中関係について学んだ内容を復習する

【第15回】

① 事前学修課題：授業全体で学んだことを復習し、理解の抜けもれを確認する

② 事後学修課題：授業全体で学んだ内容を振り返り定期試験に備える

課題に対するフィードバックの方法

レポートにはコメントをつけて返却する。  
授業での発言については適宜コメントをする

成績評価の方法・基準(方針)

授業内のミニテスト (30)

期中のレポート課題 (30)

定期試験 (40)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	授業内で課されるミニテスト(6回×5点)	1, 2, 3
授業外での評価	30	期中のレポート課題	1, 2, 3
定期試験	40	全体授業終了後の試験	1, 2, 3

定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		
テキスト	特になし		
参考書	授業の中で適宜紹介する。		
履修条件・他の科目との関連	中国の現代社会の実態を理解するための多くのキーワードが中国語であるため、中国語が理解できること、または中国語を履修していることが望ましい。		

授業コード	13091801	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	英語世界のことばと文化 [対面]				
シラバス執筆(全員)	岩崎 真哉				
シラバス執筆(主)	岩崎 真哉				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

世界中に広がりつつある国際語としての英語と、ローカル・バリエーションとしての「英語」はどのような様相を示しているのかを概観する。また、そのようなローカル・バリエーションとしての英語も存在する中で日本人は「英語」とどのように付き合っていくのかを考察する。国際共通語である英語の習得と、日本人自身の自己表現のための英語学習との両者を指向しながら、コミュニケーション手段としての国際共通語である英語と、どのように付き合うのか、その指針も議論していく。

## 到達目標

1. 「英語」を話す地域の言語的・文化的な比較や考察をすることができる。
2. 「英語」の多様性を理解することができる。
3. 「英語」を話す地域の文化的多様性を理解することができる。

## 授業計画

- 【第1回】 英語の誕生と広がり
- 【第2回】 文字に焦点を当て、英語世界のことばと文化を概説する。
- 【第3回】 音に焦点を当て、英語世界のことばと文化を概説する。
- 【第4回】 語彙に焦点を当て、英語世界のことばと文化を概説する。
- 【第5回】 文のしくみに焦点を当て、英語世界のことばと文化を概説する。
- 【第6回】 日本における英語の受容を概説する。
- 【第7回】 韓国における英語の受容を概説する。
- 【第8回】 中国における英語の受容を概説する。
- 【第9回】 インドにおける英語の受容を概説する。
- 【第10回】 アラビア語圏における英語の受容を概説する。
- 【第11回】 スイスにおける英語の受容を概説する。
- 【第12回】 消えゆく言語とピジン・クレオールについて概説する。
- 【第13回】 国際共通語としての英語について概説する。
- 【第14回】 日本の国際化と英語教育について概説する。
- 【第15回】 前期のまとめ

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業では、事前学習として、指定された部分の解答とプリントの精読が求められる。この事前学習と復習を合わせて、約4.5時間の学習が必要である。

## 課題に対するフィードバックの方法

期末試験については採点后、希望者には試験用紙を返却する。

## 成績評価の方法・基準(方針)

課題、クイズ、レポート内容などにより総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	授業での発表、発言	1, 2, 3
授業外での評価	30	課題	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	レポート	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	プリントを配布する。
参考書	矢野 安剛, 池田 雅之(2008)『英語世界のことばと文化』成文堂
履修条件・他の科目との関連	授業を欠席した場合は、その回のハンドアウトは次回渡すか、Google Classroomからダウンロードす

履修条件・他の科目との関連

る。



授業コード	13102801	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	言語学 [対面]				
シラバス執筆(全員)	岩崎 真哉				
シラバス執筆(主)	岩崎 真哉				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

言語学の諸分野～音声学・音韻論・形態論・統語論・意味論・語用論～の研究手法と研究成果から概説する。言語が人間の他の認知能力から切り離すことができないことを説明する。

## 到達目標

1. 言語現象から規則性を発見し、一般化できるようになる。
2. 言語学各分野の基礎的事項を理解することができる。
3. 基本的な樹形図を描くことができる。
4. 会話の含意を理解することができる。

## 授業計画

- 第1回：意味論(semantics) (1) (ものの見方)：意味論の歴史と文の解釈の違いを学ぶ。  
 第2回：意味論(semantics) (2) (プロトタイプ)：典型性条件について概説する。  
 第3回：意味論(semantics) (3) (メタファー)：メタファーについて概説する。  
 第4回：音声学(phonetics) (1) (母音I) 前舌母音を学ぶ。  
 第5回：音声学(phonetics) (2) (母音II) 中舌母音、後舌母音を学ぶ。  
 第6回：統語論(syntax) (1) 統語論の歴史を概説する。  
 第7回：統語論(syntax) (2) 樹形図を書く方法を学ぶ。  
 第8回：統語論(syntax) (3) 統率・束縛理論を概説する。  
 第9回：形態論(morphology) (1) 接辞について概説する。  
 第10回：形態論(morphology) (2) 語形成について概説する。  
 第11回：語用論(pragmatics) (1) 会話の原則を説明する。  
 第12回：語用論(pragmatics) (2) フェイス理論を学ぶ。  
 第13回：歴史言語学(1)：日本語の文法化  
 第14回：歴史言語学(2)：英語の文法化  
 第15回：本授業のまとめと復習

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業では、事前学習として、課題の解答とプリントの精読が求められる。この事前学習と復習を合わせて、約4.5時間の学習が必要である。

## 課題に対するフィードバックの方法

試験については採点后、希望者には試験用紙を返却する。

## 成績評価の方法・基準(方針)

課題、クイズ、レポート内容などにより総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	授業での発表、発言	1, 2, 3, 4
授業外での評価	30	課題	1, 2, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	レポート	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	プリントを配布する。
参考書	必要に応じて授業の中で紹介する。
履修条件・他の科目との関連	授業を欠席した場合は、その回のハンドアウトを次回に渡す。

授業コード	13091901	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	ヨーロッパの現代社会 [対面]				
シラバス執筆(全員)	瀬島 誠				
シラバス執筆(主)	瀬島 誠				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

本講義は、現代のヨーロッパが抱える諸問題についての理解を深めることを目的とする。歴史は古く、今日の世界の基礎を作ったのはヨーロッパであり、今日の世界を理解するために重要な基盤となっている。今後の世界がどうなるかを考える上で、ヨーロッパの現在を理解することは重要である。加盟国間での戦争を止揚した欧州連合ではあるが、これまでの軌跡とその今後は必ずしも安定したものではない。現在はロシアとウクライナの戦争など、ヨーロッパの情勢は大きく変化している。今後の世界を考える上でも、現在のヨーロッパ社会を理解することは必要である。

なお、本講義は、現在進行中のテーマに関するものであり、今後の状況の変化次第では、下記の授業計画策定時点では想定しえない問題が発生しえる。その際は、授業計画とは異なる講義内容になりえることを注記しておく。

## 到達目標

1. ヨーロッパの各国およびヨーロッパ全体の社会が直面する現代の課題を理解し説明できる。
2. さまざまな概念を使って、ヨーロッパおよび世界の諸問題を分析できる。
3. 今後のヨーロッパおよび世界のあり方を予測し、それに備えた自主自学ができる。

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ：ヨーロッパとは？

内容・方法：文化、社会（政治、経済、人間関係、、、）、歴史などさまざまな側面からヨーロッパとは何かを考える

## 【第2回】

テーマ：ヨーロッパのアイデンティティ

内容・方法：文明、思想、学問、芸術などの側面から、長期的視点でヨーロッパの一体性について考える

## 【第3回】

テーマ：ヨーロッパにおける多要素と分裂

内容・方法：宗教、イデオロギー、政治志向、言語、文化などの側面でヨーロッパの多様性と分裂傾向を見る

## 【第4回】

テーマ：複数のイギリス、フランス、ドイツ、イタリア

内容・方法：ヨーロッパ主要国であるイギリス、フランス、ドイツ、フランスについて、多様性という側面から検討する

## 【第5回】

テーマ：ロシアの二面性

内容・方法：ヨーロッパとユーラシアなどロシアの複雑性について考える

## 【第6回】

テーマ：東ヨーロッパ諸国の栄光と混乱

内容・方法：かつて大国であったものが、その後、周辺大国に翻弄されてきた国々についてみていく

## 【第7回】

テーマ：北ヨーロッパ諸国、特にフィンランドとスウェーデン

内容・方法：かつては大国であったスウェーデンやそのスウェーデンやロシアの支配を受けてきたフィンランドがどのようににたち振舞ってきたかをみていく

## 【第8回】

テーマ：侮れない小国 オランダ、ベルギー、ルクセンブルク、スイスなど

内容・方法：ヨーロッパには大国ではないがそれなりに存在感を示す小国がある。それらの国の特性と強さを検討する

## 【第9回】

テーマ：EU①

内容・方法：一つ欧州の背景について、音楽、知識の拡散、王室間外交、欧州協調などからみていく

## 【第10回】

テーマ：EU②

内容・方法：EUへの歴史を振り返る

## 【第11回】

テーマ：EU③

内容・方法：EUの現状と課題について概観する

## 【第12回】

テーマ：NATO

内容・方法：NATOの歴史と今後 冷戦、核、集団安全保障

## 【第13回】

テーマ：これからのヨーロッパ①

内容・方法：国境を越えたヒトの移動と移民問題を中心に、ヨーロッパの多様性または混乱の側面を検討する

## 【第14回】

テーマ：これからのヨーロッパ②

内容・方法：ウクライナ情勢などを中心にヨーロッパが直面する安全保障環境について検討する

【第15回】

テーマ：これからのヨーロッパ③

内容・方法：技術の進化などの視点を交え、今後のヨーロッパ統合の深化の行方を検討する

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

①事前学修課題：事前に授業計画と事前事後の学習などを確認しておく。

②事後学修課題：授業内容を復習する。

【第2回】

①事前学修課題：事前にヨーロッパで過去にどのような文明や思想などがあったのかについて調べてくる。c

②事後学修課題：授業内容を復習する。

【第3回】

①事前学修課題：事前にヨーロッパにおける多様な宗教、イデオロギーなどについて調べてくる。

②事後学修課題：授業内容を復習する。

【第4回】

①事前学修課題：事前にウェブでイギリス、フランス、ドイツ、イタリアについて調べてくる。

②事後学修課題：授業内容を復習する。

【第5回】

①事前学修課題：事前にウェブでロシアについて調べてくる。

②事後学修課題：授業内容を復習する。

【第6回】

①事前学修課題：事前にウェブで東ヨーロッパ諸国について調べてくる。

②事後学修課題：授業内容を復習する。

【第7回】

①事前学修課題：事前にウェブで北ヨーロッパ諸国について調べてくる。

②事後学修課題：授業内容を復習する。

【第8回】

①事前学修課題：事前にウェブでオランダ、ベルギー、ルクセンブルク、スイスなどについて調べてくる。

②事後学修課題：授業内容を復習する。

【第9回】

①事前学修課題：事前にウェブで欧州協調体制について調べてくる。

②事後学修課題：授業内容を復習する。

【第10回】

①事前学修課題：事前にウェブでEUの歴史について調べてくる。

②事後学修課題：授業内容を復習する。

【第11回】

①事前学修課題：事前にウェブでEUが直面する課題について調べてくる。

②事後学修課題：授業内容を復習する。

【第12回】

①事前学修課題：事前にウェブでNATOについて調べてくる。

②事後学修課題：授業内容を復習する。

【第13回】

①事前学修課題：事前にウェブでヨーロッパの移民問題について調べてくる。

②事後学修課題：授業内容を復習する。

【第14回】

①事前学修課題：事前にウェブでウクライナ情勢について調べてくる。

②事後学修課題：授業内容を復習する。

【第15回】

①事前学修課題：これまでの総復習をする。

②事後学修課題：授業内容を復習する。

### 課題に対するフィードバックの方法

各回の授業毎に提出してもらった「まとめシート」は採点した後で翌週に返却する。その後で、どのポイントが大事か、どのように答えたらいいのかなどについて解説する

### 成績評価の方法・基準(方針)

平常点と全授業終了後に実施する期末試験による。試験の形態は授業中に説明する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	まとめシートの得点	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	70		1, 2, 3
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト	テキストを使用しない。プリントを配布する。
参考書	参考書： 適宜指示する。
履修条件・他の科目との関連	国際に関する他の授業を受講しておくことは、この授業を理解するためには好ましい。

授業コード	13106101	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Advanced Presentation I [対面]				
シラバス執筆(全員)	P. J. ベイリー				
シラバス執筆(主)	P. J. ベイリー				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

Through the practice of active learning in the classroom in every class throughout the semester, students will develop their skills in both conversation and public speaking to better prepare them for real life speaking situations, both informal and formal. To succeed in these goals, students will be involved in conversation and presentation tasks in pairs and groups, as well as performing evaluated presentations. All activities will be completed in English and will include individual, pair, and group work.

This is an advanced English course for 3rd and 4th year IEP students or those who have a TOEIC score of 550 or higher.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Organise and deliver presentations confidently in English
2. Use eye contact, posture, and gestures effectively
3. Create visually effective slideshows
4. Develop their knowledge of the language used in presentations

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ： Course Introduction and Orientation  
 内容・方法： Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第2回】  
 テーマ： Unit 1  
 内容・方法： Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第3回】  
 テーマ： Unit 1  
 内容・方法： Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第4回】  
 テーマ： Unit 2  
 内容・方法： Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第5回】  
 テーマ： Unit 2  
 内容・方法： Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第6回】  
 テーマ： Unit 3  
 内容・方法： Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第7回】  
 テーマ： Unit 3  
 内容・方法： Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第8回】  
 テーマ： Unit 4  
 内容・方法： Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第9回】  
 テーマ： Unit 4  
 内容・方法： Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第10回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第11回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.

teacher.

【第12回】

テーマ：Units 1 - 5 Review Test

内容・方法：Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.

【第13回】

テーマ：Final Presentation Planning

内容・方法：Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.

【第14回】

テーマ：Final Presentation Planning and Practice

内容・方法：Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.

【第15回】

テーマ：Final Presentation

内容・方法：Final Presentations, feedback and reflection.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題：None

事後学修課題：Review

【第2回】

事前学修課題：Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題：Review lesson content and complete online study assignments.

【第3回】

事前学修課題：Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題：Review lesson content and complete online study assignments.

【第4回】

事前学修課題：Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題：Review lesson content and complete online study assignments.

【第5回】

事前学修課題：Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題：Review lesson content and complete online study assignments.

【第6回】

事前学修課題：Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題：Review lesson content and complete online study assignments.

【第7回】

事前学修課題：Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題：Review lesson content and complete online study assignments.

【第8回】

事前学修課題：Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題：事後学修課題：Review lesson content and complete online study assignments.

【第9回】

事前学修課題：Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題：Review lesson content and complete online study assignments.

【第10回】

事前学修課題：Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題：Review lesson content and complete online study assignments.

【第11回】

事前学修課題：Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題：Review Units 1 - 5

【第12回】

事前学修課題：Review Units 1 - 5

事後学修課題：Complete self-reflection

【第13回】

事前学修課題：Review

事後学修課題：Complete final presentation outline and slideshow

【第14回】

事前学修課題：Practice presentation

事後学修課題：Practice presentation

【第15回】

事前学修課題：Practice presentation

事後学修課題：Complete end-of-semester self-reflection

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly during classes and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)



As described below, grades will be calculated based on in-class speaking and writing activities, online assignments completed as homework, vocabulary quizzes, mini-presentations and a final presentation. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse cannot pass (see attendance policy below).

In-class activities and active participation (20%)

Mini-presentations (10%)

Vocabulary quizzes (10%)

Units 1-5 Review Test (20%)

Online homework assignments (20%)

Final Presentation (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	In-class activities and active participation (20%), Mini-presentations (10%), vocabulary quizzes (10%), Units 1-5 Review Test (20%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	20	Online homework assignments (20%)	3, 4
定期試験	0	None.	
定期試験に代わるレポート等	20	Final Presentation (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	None.	

テキスト	Talking Point 2. Justin Harris / Paul Leeming. Abax ELT Publishing. 978-1-78547-064-6
------	---

参考書	Provided by instructor as necessary.
-----	--------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>This is an advanced English course for 3rd and 4th year IEP students or those who have a TOEIC score of 550 or higher.</p> <p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできるが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--

授業コード	13106201	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Advanced Presentation II [対面]				
シラバス執筆(全員)	P. J. ベイリー				
シラバス執筆(主)	P. J. ベイリー				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

Through the practice of active learning in the classroom in every class throughout the semester, students will develop their skills in both conversation and public speaking to better prepare them for real life speaking situations, both informal and formal. To succeed in these goals, students will be involved in conversation and presentation tasks in pairs and groups, as well as performing evaluated presentations. All activities will be completed in English and will include individual, pair, and group work.

This is an advanced English course for 3rd and 4th year IEP students or those who have a TOEIC score of 550 or higher.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Organise and deliver presentations confidently in English
2. Use eye contact, posture, and gestures effectively
3. Create visually effective slideshows
4. Develop their knowledge of the language used in presentations

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ: Course Orientation and Summer Vacation  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第2回】  
テーマ: Unit 6  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第3回】  
テーマ: Unit 6  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第4回】  
テーマ: Unit 7  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第5回】  
テーマ: Unit 7  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第6回】  
テーマ: Unit 8  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第7回】  
テーマ: Unit 8  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第8回】  
テーマ: Unit 9  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第9回】  
テーマ: Unit 9  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第10回】  
テーマ: Unit 10  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第11回】  
テーマ: Unit 10  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.

teacher.

【第12回】

テーマ：Units 6 - 10 Review Test

内容・方法：Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.

【第13回】

テーマ：Final Presentation Planning

内容・方法：Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.

【第14回】

テーマ：Final Presentation Planning and Practice

内容・方法：Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.

【第15回】

テーマ：Final Presentation

内容・方法：Final Presentations, feedback and reflection.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題：None

事後学修課題：Review

【第2回】

事前学修課題：Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題：Review lesson content and complete online study assignments.

【第3回】

事前学修課題：Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題：Review lesson content and complete online study assignments.

【第4回】

事前学修課題：Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題：Review lesson content and complete online study assignments.

【第5回】

事前学修課題：Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題：Review lesson content and complete online study assignments.

【第6回】

事前学修課題：Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題：Review lesson content and complete online study assignments.

【第7回】

事前学修課題：Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題：Review lesson content and complete online study assignments.

【第8回】

事前学修課題：Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題：事後学修課題：Review lesson content and complete online study assignments.

【第9回】

事前学修課題：Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題：Review lesson content and complete online study assignments.

【第10回】

事前学修課題：Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題：Review lesson content and complete online study assignments.

【第11回】

事前学修課題：Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題：Review Units 6 - 10

【第12回】

事前学修課題：Review Units 6 - 10

事後学修課題：Complete self-reflection

【第13回】

事前学修課題：Review

事後学修課題：Complete final presentation outline and slideshow

【第14回】

事前学修課題：Practice presentation

事後学修課題：Practice presentation

【第15回】

事前学修課題：Practice presentation

事後学修課題：Complete end-of-semester self-reflection

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly during classes and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class speaking and writing activities, online assignments completed as homework, vocabulary quizzes, mini-presentations and a final presentation. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse cannot pass (see attendance policy below).

In-class activities and active participation (20%)

Mini-presentations (10%)

Vocabulary quizzes (10%)

Units 1-5 Review Test (20%)

Online homework assignments (20%)

Final Presentation (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	In-class activities and active participation (20%), Mini-presentations (10%), vocabulary quizzes (10%), Units 1-5 Review Test (20%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	20	Online homework assignments (20%)	3, 4
定期試験	0	None.	
定期試験に代わるレポート等	20	Final Presentation (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	None.	

テキスト	Talking Point 2. Justin Harris / Paul Leeming. Abax ELT Publishing. 978-1-78547-064-6
------	---

参考書	Provided by instructor as necessary.
-----	--------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>This is an advanced English course for 3rd and 4th year IEP students or those who have a TOEIC score of 550 or higher.</p> <p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできるが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--

授業コード	13106301	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	News & Society I [対面]				
シラバス執筆(全員)	P. J. ベイリー				
シラバス執筆(主)	P. J. ベイリー				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

In this course, students will learn about contemporary news through native-level materials. Each unit will offer students insight into international culture, business, politics, human rights, etc. Through these activities, students will gain confidence in their ability to read and listen to news and understand news stories from an international perspective. In terms of activities, listening, reading, and discussion will take priority. Developing opinions and reasoning about each news topic will also be necessary to do well in this course.

This is an advanced English course for 3rd and 4th year IEP students or those who have a TOEIC score of 550 or higher.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Gain media literacy through interaction with written and visual media
2. Build strategies for understanding native-level news stories and learn new vocabulary in context
3. Develop confidence in holding discussions on contemporary topics
4. Summarize and discuss their opinions about news topics with reference to a news article/video

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ： Course Introduction and Orientation  
 内容・方法： Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第2回】  
 テーマ： News Topic 1  
 内容・方法： Vocabulary, Video or Article, Reading/Listening, comprehension questions, discussion questions.
- 【第3回】  
 テーマ： News Topic 1  
 内容・方法： Vocabulary quiz, share chosen video/article, create questions, quiz classmates, summarise all videos/articles, Group discussions
- 【第4回】  
 テーマ： News Topic 2  
 内容・方法： Vocabulary, Video or Article, Reading/Listening, comprehension questions, discussion questions.
- 【第5回】  
 テーマ： News Topic 2  
 内容・方法： Vocabulary quiz, share chosen video/article, create questions, quiz classmates, summarise all videos/articles, Group discussions
- 【第6回】  
 テーマ： News Topic 3  
 内容・方法： Vocabulary, Video or Article, Reading/Listening, comprehension questions, discussion questions.
- 【第7回】  
 テーマ： News Topic 3  
 内容・方法： Vocabulary quiz, share chosen video/article, create questions, quiz classmates, summarise all videos/articles, Group discussions
- 【第8回】  
 テーマ： Mid-semester Test / Assessment  
 内容・方法： News Topics 1-3 Test
- 【第9回】  
 テーマ： News Topic 4  
 内容・方法： Vocabulary, Video or Article, Reading/Listening, comprehension questions, discussion questions.
- 【第10回】  
 テーマ： News Topic 4  
 内容・方法： Vocabulary quiz, share chosen video/article, create questions, quiz classmates, summarise all videos/articles, Group discussions
- 【第11回】  
 テーマ： News Topic 5  
 内容・方法： Vocabulary, Video or Article, Reading/Listening, comprehension questions, discussion questions.

【第12回】

テーマ： News Topic 5

内容・方法： Vocabulary quiz, share chosen video/article, create questions, quiz classmates, summarise all videos/articles, Group discussions

【第13回】

テーマ： News Topic 6

内容・方法： Vocabulary, Video or Article, Reading/Listening, comprehension questions, discussion questions.

【第14回】

テーマ： News Topic 6

内容・方法： Vocabulary quiz, share chosen video/article, create questions, quiz classmates, summarise all videos/articles, Group discussions

【第15回】

テーマ： Final Test & Assignment

内容・方法： News Topics 4-6 Test & Create a News Article

事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題： None

事後学修課題： Review

【第2回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題： Review, article assignment and vocabulary study.

【第3回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題： Review, article assignment and vocabulary study.

【第4回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題： Review, article assignment and vocabulary study.

【第5回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題： Review, article assignment and vocabulary study.

【第6回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題： Review, article assignment and vocabulary study.

【第7回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題： Review News Topics 1 - 3

【第8回】

事前学修課題： Review News Topics 1 - 3

事後学修課題： Complete mid-semester self-reflection

【第9回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題： Review, article assignment and vocabulary study.

【第10回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題： Review, article assignment and vocabulary study.

【第11回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題： Review, article assignment and vocabulary study.

【第12回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題： Review, article assignment and vocabulary study.

【第13回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題： Review, article assignment and vocabulary study.

【第14回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題： Review News Topics 4 - 6

【第15回】

事前学修課題： Review for final test / assignment

事後学修課題： Complete end-of-semester self-reflection

課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly during classes and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

成績評価の方法・基準(方針)



As described below, grades will be calculated based on in-class writing activities, online assignments completed as homework, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse cannot pass (see attendance policy below).

Grade Breakdown:

In-class activities and active participation (20%)

Vocabulary quizzes (20%)

Mid-semester test (20%).

Homework assignments (20%)

Final test (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	In-class activities and active participation (20%), vocabulary quizzes (20%), mid-semester test (20%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	20	Homework assignments (20%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	None.	
定期試験に代わるレポート等	20	Final test (20%)	1, 3
その他	0	None.	

テキスト	None.
------	-------

参考書	Provided by instructor as necessary.
-----	--------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>This is an advanced English course for 3rd and 4th year IEP students or those who have a TOEIC score of 550 or higher.</p> <p>Attendance Policy &amp; Notes:            1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.            詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。            2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).            5回以上欠席すると、単位を取得することができない。            3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.            遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。            4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.            90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできるが、欠席扱いとなる。            5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.            BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13106401	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	News & Society II [対面]				
シラバス執筆(全員)	P. J. ベイリー				
シラバス執筆(主)	P. J. ベイリー				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

In this course, students will learn about contemporary news through native-level materials. Each unit will offer students insight into international culture, business, politics, human rights, etc. Through these activities, students will gain confidence in their ability to read and listen to news and understand news stories from an international perspective. In terms of activities, listening, reading, and discussion will take priority. Developing opinions and reasoning about each news topic will also be necessary to do well in this course.

This is an advanced English course for 3rd and 4th year IEP students or those who have a TOEIC score of 550 or higher.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Gain media literacy through interaction with written and visual media
2. Build strategies for understanding native-level news stories and learn new vocabulary in context
3. Develop confidence in holding discussions on contemporary topics
4. Summarize and discuss their opinions about news topics with reference to a news article/video

## 授業計画

【第1回】  
 テーマ： News Topic 1  
 内容・方法： Vocabulary, Video or Article, Reading/Listening, comprehension questions, discussion questions.

【第2回】  
 テーマ： News Topic 1  
 内容・方法： Vocabulary quiz, share chosen video/article, create questions, quiz classmates, summarise all videos/articles, Group discussions

【第3回】  
 テーマ： News Topic 2  
 内容・方法： Vocabulary, Video or Article, Reading/Listening, comprehension questions, discussion questions.

【第4回】  
 テーマ： News Topic 2  
 内容・方法： Vocabulary quiz, share chosen video/article, create questions, quiz classmates, summarise all videos/articles, Group discussions

【第5回】  
 テーマ： News Topic 3  
 内容・方法： Vocabulary, Video or Article, Reading/Listening, comprehension questions, discussion questions.

【第6回】  
 テーマ： News Topic 3  
 内容・方法： Vocabulary quiz, share chosen video/article, create questions, quiz classmates, summarise all videos/articles, Group discussions

【第7回】  
 テーマ： Mid-semester Test / Assessment  
 内容・方法： News Topics 1-3 Test

【第8回】  
 テーマ： News Topic 4  
 内容・方法： Vocabulary, Video or Article, Reading/Listening, comprehension questions, discussion questions.

【第9回】  
 テーマ： News Topic 4  
 内容・方法： Vocabulary quiz, share chosen video/article, create questions, quiz classmates, summarise all videos/articles, Group discussions

【第10回】  
 テーマ： News Topic 5  
 内容・方法： Vocabulary, Video or Article, Reading/Listening, comprehension questions, discussion questions.

【第11回】  
 テーマ： News Topic 5  
 内容・方法： Vocabulary quiz, share chosen video/article, create questions, quiz classmates, summarise all videos/articles, Group discussions

【第12回】

テーマ： News Topic 6

内容・方法： Vocabulary, Video or Article, Reading/Listening, comprehension questions, discussion questions.

【第13回】

テーマ： News Topic 6

内容・方法： Vocabulary quiz, share chosen video/article, create questions, quiz classmates, summarise all videos/articles, Group discussions

【第14回】

テーマ： Final Assignment

内容・方法： Make a News Video

【第15回】

テーマ： Final Test & Assessment

内容・方法： News Topics 4-6 Test & News Videos

事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題： None

事後学修課題： Review, article assignment and vocabulary study.

【第2回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題： Review, article assignment and vocabulary study.

【第3回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題： Review, article assignment and vocabulary study.

【第4回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題： Review, article assignment and vocabulary study.

【第5回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題： Review, article assignment and vocabulary study.

【第6回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題： Review News Topics 1 - 3

【第7回】

事前学修課題： Review News Topics 1 - 3

事後学修課題： Complete mid-semester self-reflection

【第8回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題： Review, article assignment and vocabulary study.

【第9回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題： Review, article assignment and vocabulary study.

【第10回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題： Review, article assignment and vocabulary study.

【第11回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題： Review, article assignment and vocabulary study.

【第12回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題： Review, article assignment and vocabulary study.

【第13回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題： Review, article assignment and vocabulary study.

【第14回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題： Complete video and review News Topics 4 - 6

【第15回】

事前学修課題： Review for final test / assignment

事後学修課題： Complete end-of-semester self-reflection

課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly during classes and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class writing activities, online

assignments completed as homework, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse cannot pass (see attendance policy below).

Grade Breakdown:

In-class activities and active participation (20%)

Vocabulary quizzes (20%)

Mid-semester test (20%).

Homework assignments (20%)

Final test (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	In-class activities and active participation (20%), vocabulary quizzes (20%), mid-semester test (20%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	20	Homework assignments (20%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	None.	
定期試験に代わるレポート等	20	Final test (20%)	1, 3
その他	0	None.	

テキスト	None.
------	-------

参考書	Provided by instructor as necessary.
-----	--------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>This is an advanced English course for 3rd and 4th year IEP students or those who have a TOEIC score of 550 or higher.</p> <p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13106501	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Research skills & Academic Presentation [対面]				
シラバス執筆(全員)	O. J. クロー				
シラバス執筆(主)	O. J. クロー				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

In this course students will focus on developing research skills and giving academic presentations. The materials are designed to guide students through the process of finding a research topic, evaluating the validity and reliability of different sources, structuring, and finally giving an academic presentation. These skills will be particularly helpful when the time comes to present your graduation thesis in the fourth year.

This is an advanced English course for 3rd and 4th year IEP students or those who have a TOEIC score of 550 or higher.

## 到達目標

1. Find a research topic
2. Understand how to find research materials with effective keywords
3. Learn how to evaluate materials and extract necessary information
4. Understand the structure of an academic presentation
5. Prepare presentation drafts
6. Give one report presentation
7. Give one proposal presentation

## 授業計画

- [第1回]  
 テーマ: Course introduction, Step 1 - Thinking Critically, Working Together, Step 2 - Learning How You Learn  
 内容・方法: Understand course progress, Create a team, Decide on the Mission
- [第2回]  
 テーマ: Step 3 - Finding a Research Topic, Step 4 - Finding the Best Keywords  
 内容・方法: Prepare for research, Find, categorize, and organize search keywords
- [第3回]  
 テーマ: Step 5 - Evaluating Your Materials, Step 6 - Extracting the Necessary Information  
 内容・方法: Verify the reliability and validity of materials, Organize information
- [第4回]  
 テーマ: Step 7 - Describing Your Data  
 内容・方法: Further analyze the organised information, Prepare a summary
- [第5回]  
 テーマ: Step 8 - Structuring Your Presentation  
 内容・方法: Understand the structure of the presentation and create a rough framework, Review Test 1
- [第6回]  
 テーマ: Step 9 - Arranging and Effectively Presenting Your Message  
 内容・方法: Understand the structure of the Message portion of the presentation, Prepare a draft
- [第7回]  
 テーマ: Step 10 - Preparing Your Presentation Draft  
 内容・方法: Create an Introduction, body, and conclusion, Prepare a draft of the presentation
- [第8回]  
 テーマ: Step 11 - Giving Your Report Presentation  
 内容・方法: Check structure and expressions, Create an outline, Complete the draft
- [第9回]  
 テーマ: Report Presentation  
 内容・方法: Practice presentation, Perform the presentation
- [第10回]  
 テーマ: Step 12 - Clarifying Problems and Discussing Your Proposal Presentation  
 内容・方法: Prepare for Proposal-based Presentation, Decide on the Mission
- [第11回]  
 テーマ: Step 13 - Proposing Feasible Countermeasures  
 内容・方法: Think about the proposal, Verify its feasibility
- [第12回]  
 テーマ: Step 14 - Preparing Your Final Presentation  
 内容・方法: Review the structure of the presentation, Prepare a draft and outline
- [第13回]  
 テーマ: Step 15 - Giving Your Proposal Presentation  
 内容・方法: Check the draft, Review the main points of self- and peer-evaluation,
- [第14回]  
 テーマ: Proposal Presentation

内容・方法 : Practice presentation, Perform the presentation  
 [第15回]  
 テーマ : Review  
 内容・方法 : Summation of the course, Review Test

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】  
 ①事前学修課題: Bring materials to study  
 ②事後学修課題: Register for Google Classroom
- 【第2回】  
 ①事前学修課題: Read handout  
 ②事後学修課題: Review class content, Complete workbook
- 【第3回】  
 ①事前学修課題: Read handout  
 ②事後学修課題: Review class content, Complete workbook
- 【第4回】  
 ①事前学修課題: Read handout  
 ②事後学修課題: Review class content, Complete workbook
- 【第5回】  
 ①事前学修課題: Read handout  
 ②事後学修課題: Review class content, Complete workbook
- 【第6回】  
 ①事前学修課題: Read handout  
 ②事後学修課題: Review class content, Complete workbook
- 【第7回】  
 ①事前学修課題: Read handout  
 ②事後学修課題: Review class content, Complete workbook
- 【第8回】  
 ①事前学修課題: Read handout  
 ②事後学修課題: Review class content, Complete workbook
- 【第9回】  
 ①事前学修課題: Read handout  
 ②事後学修課題: Review class content, Complete workbook
- 【第10回】  
 ①事前学修課題: Read handout  
 ②事後学修課題: Review class content, Complete workbook
- 【第11回】  
 ①事前学修課題: Read handout  
 ②事後学修課題: Review class content, Complete workbook
- 【第12回】  
 ①事前学修課題: Read handout  
 ②事後学修課題: Review class content, Complete workbook
- 【第13回】  
 ①事前学修課題: Read handout  
 ②事後学修課題: Review class content, Complete workbook
- 【第14回】  
 ①事前学修課題: Read handout  
 ②事後学修課題: Review class content, Complete workbook
- 【第15回】  
 ①事前学修課題: Finish handout  
 ②事後学修課題: Review topics

### 課題に対するフィードバックの方法

Points will be given on assignments (sometimes through the use of rubrics), and comments will be given as much as possible. This information will be viewable to students on Google Classroom.

### 成績評価の方法・基準(方針)

Credit for this course will be awarded to students who achieve an overall score of 60% or greater in the following categories. If a student is absent more than four times or does not participate in the major projects and assignments of the course, a [K] will be awarded.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	Participation 15%, Classwork 15%, Report Presentation 15%, Proposal Presentation 25%	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7
授業外での評価	15	Research Workbook 15%	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	15	Review Test 15%	1, 2, 3, 4



その他	0		
テキスト	None		
参考書	Materials provided by the instructor		
履修条件・他の科目との関連	<p>This is an advanced English course for 3rd and 4th year IEP students or those who have a TOEIC score of 550 or higher.</p> <p>◎This syllabus may be changed by your course teacher. Ask your course teacher for specific information.</p> <p>◎Regarding attendance:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) Students are expected to attend every IEP class and to arrive on time.</li> <li>2) If a student is late to class three times, that will count as one absence.</li> <li>3) If a student is more than 30 minutes late for a 90-minute class, that will count as an absence.</li> <li>4) If a student is absent from a course more than 4 times, he/she cannot pass the course (in other words, the 5th absence results in automatic failure).</li> </ol> <p>◎Be sure to bring all necessary materials with you to class. In particular, please bring your laptop and make sure it is charged.</p>		

授業コード	13106601	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Research Paper Writing [対面]				
シラバス執筆(全員)	O. J. クロー				
シラバス執筆(主)	O. J. クロー				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

In this course students will focus on academic and research paper writing. The materials are designed to guide students through the writing process while focusing on the particulars of research papers. Starting with the basic flow of sentences, methods of developing coherence, strategies for paragraph writing, and the structure of essays and academic papers, students will learn how to construct and write a research paper. These skills will be particularly helpful when the time comes to write your graduation thesis in the fourth year.

This is an advanced English course for 3rd and 4th year IEP students or those who have a TOEIC score of 550 or higher.

## 到達目標

1. Review sentence flow and learn reader-centred strategies for paragraph writing
2. Learn how to construct paragraphs with a topic sentence, supporting sentences, and examples
3. Understand the use of comparison, contrast, and concluding paragraphs
4. Understand the structure of essays and academic papers
5. Define a research area, create, and occupy a research niche
6. Complete citations and references in APA

## 授業計画

## [第1回]

テーマ: Course introduction, Chapter 1 - Flow of Sentences

内容・方法: End focus strategy, End weight strategy, Reader-centred strategies for paragraph writing

## [第2回]

テーマ: Chapter 2 - Basic Paragraphs

内容・方法: Creating unity, Topic sentence, Supporting sentences, Examples

## [第3回]

テーマ: Chapter 3 - Developing Coherence

内容・方法: Grammatical cohesion, Vocabulary cohesion, Creating variety of vocabulary

## [第4回]

テーマ: Chapter 4 - Guiding Your Readers

内容・方法: Raising awareness of readers, Use of metadiscourse

## [第5回]

テーマ: Chapter 5 - Hedges and Boosters

内容・方法: Hedges-protect your argument, Boosters-highlight important points

## [第6回]

テーマ: Chapter 6 - Generating Ideas

内容・方法: Brainstorming techniques, listing, Organising ideas, Idea listing, Clustering, Critical thinking

## [第7回]

テーマ: Chapter 7 - How to Attract Your Readers

内容・方法: Developing supporting sentences, Enhancing coherence, Writing relevant supporting sentences

## [第8回]

テーマ: Chapter 8 - Supporting Your Ideas

内容・方法: Correct based on teacher comments, adhere to format

## [第9回]

テーマ: Chapter 9 - Concluding Paragraphs

内容・方法: Closing a paragraph, Enhancing reader's understanding, Concluding sentences

## [第10回]

テーマ: Chapter 10 - Comparison and Contrast Paragraphs

内容・方法: Three comparison and contrast paragraphs, Organising comparison and contrast paragraphs

## [第11回]

テーマ: Chapter 11 - Essay Structure

内容・方法: Introduction, Body, Conclusion, Thesis statement, Developing a persuasive essay

## [第12回]

テーマ: Chapter 12 - Problem-Solving Essay

内容・方法: Providing solutions and relating benefits, Developing a persuasive essay

## [第13回]

テーマ: Chapter 13 - The First Step for Academic Papers

内容・方法: Introduction Move 1: Defining your research area, How to define your research territory

## [第14回]

テーマ : Chapter 14 - Creating a Research Niche

内容・方法 : Introduction Move 2: Creating a research niche, Introduction Move 3: Occupying the niche, Developing a persuasive essay

[第15回]

テーマ : Review

内容・方法 : Summation of the course, Review Test

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

#### 【第1回】

①事前学修課題: Bring materials to study

②事後学修課題: Register for Google Classroom

#### 【第2回】

①事前学修課題: Read handout

②事後学修課題: Review class content, Complete workbook

#### 【第3回】

①事前学修課題: Read handout

②事後学修課題: Review class content, Complete workbook

#### 【第4回】

①事前学修課題: Read handout

②事後学修課題: Review class content, Complete workbook

#### 【第5回】

①事前学修課題: Read handout

②事後学修課題: Review class content, Complete workbook

#### 【第6回】

①事前学修課題: Read handout

②事後学修課題: Review class content, Complete workbook

#### 【第7回】

①事前学修課題: Read handout

②事後学修課題: Review class content, Complete workbook

#### 【第8回】

①事前学修課題: Read handout

②事後学修課題: Review class content, Complete workbook

#### 【第9回】

①事前学修課題: Read handout

②事後学修課題: Review class content, Complete workbook

#### 【第10回】

①事前学修課題: Read handout

②事後学修課題: Review class content, Complete workbook

#### 【第11回】

①事前学修課題: Read handout

②事後学修課題: Review class content, Complete workbook

#### 【第12回】

①事前学修課題: Read handout

②事後学修課題: Review class content, Complete workbook

#### 【第13回】

①事前学修課題: Read handout

②事後学修課題: Review class content, Complete workbook

#### 【第14回】

①事前学修課題: Read handout

②事後学修課題: Review class content, Complete workbook

#### 【第15回】

①事前学修課題: Finish handout

②事後学修課題: Review topics

### 課題に対するフィードバックの方法

Points will be given on assignments (sometimes through the use of rubrics), and comments will given as much as possible. This information will be viewable to students on Google Classroom.

### 成績評価の方法・基準(方針)

Credit for this course will be awarded to students who achieve an overall score of 60% or greater in the following categories. If a student is absent more than four times or does not participate in the major projects and assignments of the course, a [K] will be awarded.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	55	Participation 15%, Classwork 15%, Research Paper 25%	1, 2, 3, 4, 5, 6
授業外での評価	30	Research Workbook 20%, Paper Abstract 10%	2, 3, 4, 5
定期試験	0		

定期試験に代わるレポート等	15	Review Test 15%	1, 2, 3, 4
その他	0		
テキスト	None		
参考書	Materials provided by the instructor		
履修条件・他の科目との関連	<p>This is an advanced English course for 3rd and 4th year IEP students or those who have a TOEIC score of 550 or higher.</p> <p>◎This syllabus may be changed by your course teacher. Ask your course teacher for specific information.</p> <p>◎Regarding attendance:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) Students are expected to attend every IEP class and to arrive on time.</li> <li>2) If a student is late to class three times, that will count as one absence.</li> <li>3) If a student is more than 30 minutes late for a 90-minute class, that will count as an absence.</li> <li>4) If a student is absent from a course more than 4 times, he/she cannot pass the course (in other words, the 5th absence results in automatic failure).</li> </ol> <p>◎Be sure to bring all necessary materials with you to class. In particular, please bring your laptop and make sure it is charged.</p>		

授業コード	13106701	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Applied English I [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. E. リオン				
シラバス執筆(主)	A. E. リオン				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

In this course, you will put your English ability to the test through roleplay and actual fieldwork in which you act as a guide for foreign exchange students and tourists. Through the course students will learn how to communicate in a variety of situations related to travel, including English used at airports, in hotels, and in restaurants. Activities will focus particularly on effectively explaining about Japanese food, culture, and customs in English.

The course will include activities conducted outside of the classroom; an example is conducting tours of campus in English for exchange students or other foreign visitors. Other activities may include accompanying foreign students on tours of the Kansai area, or participating in the AKV (Assisting at KIX as a Volunteer) program. Students will be expected to prepare for these activities through role play and study in class, and write reflection reports after participating.

As a final report, students will be expected to summarize their volunteer activities in an English-language resume and cover letter, which can support future job hunting.

This is an advanced English course for 3rd and 4th year IEP students or those who have a TOEIC score of 550 or higher.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Build knowledge of practical vocabulary and phrases for guiding foreign visitors in Japan and traveling outside of Japan
2. Practice a cycle of setting goals, planning activities, volunteering, and reflecting
3. Improve English fluency and pronunciation, gain confidence through role play and fieldwork
4. Build resume by gaining practical experience through volunteer activities

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Introduction to English for Specific Purposes (ESP)

内容・方法: Course goals. Introduction to English for Tourism Purposes, English for Business Purposes, etc. (Introduction and analysis of genres, Transactions vs Interactions)

## 【第2回】

テーマ: Introduction to ESP

内容・方法: Course goals. Introduction to English for Tourism Purposes, English for Business Purposes, etc. (Introduction and analysis of genres, Transactions vs Interactions). Vocabulary Building: Explaining and setting up personalized vocabulary lists.

## 【第3回】

テーマ: Theme 1: ETP (Airport)

内容・方法: Vocabulary building (partner quizzes). Role play and preparation for fieldwork activities. Individual student AKV sign ups and reports.

## 【第4回】

テーマ: Theme 1: ETP (Airport)

内容・方法: Vocabulary building (partner quizzes). Role play and preparation for fieldwork activities. Individual student AKV sign ups and reports.

## 【第5回】

テーマ: Theme 1: ETP (Airport)

内容・方法: Vocabulary building (partner quizzes). Role play and preparation for fieldwork activities. Individual student AKV sign ups and reports.

## 【第6回】

テーマ: Theme 2: ETP (Tours)

内容・方法: Vocabulary building (partner quizzes). Role play and preparation for fieldwork activities. Individual student AKV sign ups and reports. Preparation for local culture presentations (Sights / Experiences / History/ Shopping).

## 【第7回】

テーマ: Theme 2: ETP (Tours)

内容・方法: Vocabulary building (partner quizzes). Role play and preparation for fieldwork activities. Individual student AKV sign ups and reports. Preparation for local culture presentations (Sights / Experiences / History/ Shopping).

## 【第8回】

テーマ: Theme 2: ETP (Tours)

内容・方法: Vocabulary building (partner quizzes). Role play and preparation for fieldwork

activities. Preparation for local culture presentations (Sights / Experiences / History/ Shopping).

【第9回】

テーマ : Theme 2: ETP (Tours)

内容・方法 : Vocabulary building (partner quizzes). Role play and preparation for fieldwork activities. Preparation for local culture presentations (Sights / Experiences / History/ Shopping).

【第10回】

テーマ : Theme 2: ETP (Tours)

内容・方法 : Individual presentations (invite exchange students, combine with OIU campus tours if possible)

【第11回】

テーマ : Theme 3: ETP (Food culture)

内容・方法 : Vocabulary building (partner quizzes). Role play and preparation for fieldwork activities. Preparation for final project: Planning an exchange party event.

【第12回】

テーマ : Theme 3: ETP (Food culture)

内容・方法 : Vocabulary building (partner quizzes). Role play and preparation for fieldwork activities. Preparation for final project: Planning an exchange party event.

【第13回】

テーマ : Theme 3: ETP (Food culture)

内容・方法 : Vocabulary building (partner quizzes). Role play and preparation for fieldwork activities. Preparation for final project: Planning an exchange party event.

【第14回】

テーマ : Theme 3: ETP (Food culture)

内容・方法 : Individual presentations (Top idea can be conducted - invite exchange students, etc. combine with local tour, etc.)

【第15回】

テーマ : Semester Review

内容・方法 : Reflection based on peer/teacher feedback. Prepare final report.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

事前学修課題 : None

事後学修課題 : Review notes

【第2回】

事前学修課題 : Instructor-provided reading, vocabulary list building

事後学修課題 : Review notes

【第3回】

事前学修課題 : Instructor-provided reading, vocabulary list building

事後学修課題 : Review notes

【第4回】

事前学修課題 : Instructor-provided reading, vocabulary list building

事後学修課題 : Review notes

【第5回】

事前学修課題 : Activity reflection report, vocabulary list building

事後学修課題 : Review notes

【第6回】

事前学修課題 : Instructor-provided reading, vocabulary list building

事後学修課題 : Review notes

【第7回】

事前学修課題 : Instructor-provided reading, vocabulary, prepare for presentation

事後学修課題 : Review notes

【第8回】

事前学修課題 : Instructor-provided reading, vocabulary, prepare for presentation

事後学修課題 : Review notes

【第9回】

事前学修課題 : Instructor-provided reading, vocabulary, prepare for presentation

事後学修課題 : Review notes

【第10回】

事前学修課題 : Activity reflection report, vocabulary list building

事後学修課題 : Review notes

【第11回】

事前学修課題 : Instructor-provided reading, vocabulary, prepare for presentation

事後学修課題 : Review notes

【第12回】

事前学修課題 : Instructor-provided reading, vocabulary, prepare for presentation

事後学修課題 : Review notes

【第13回】

事前学修課題 : Instructor-provided reading, vocabulary, prepare for presentation

事後学修課題 : Review notes

【第14回】

事前学修課題 : Instructor-provided reading, vocabulary, prepare for presentation

事後学修課題 : Review notes

【第15回】

事前学修課題 : Activity reflection report



事後学修課題 : Prepare Final Report

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on classwork, quizzes, homework assignments, outreach activities & reflection reports, and a final report. Students with marks of 60 or more will pass and get credit for the course. If a student is absent more than 4 times without a valid excuse, (s)he will be given a "K" (failing mark).

以下に示す通り、授業内での課題、授業外の課題、小テスト及び期末レポートの結果に基づく総合的な評価により決定される。60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。正当な理由のない欠席が4回を超える場合は、「K」評価(不合格)とする。

Grade Breakdown:

1. In-class participation & volunteer performance (30%)
2. Homework assignments (20%)
3. Vocabulary quizzes (10%)
4. Activity reflection reports (20%)
6. Final report assignment (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	In-class activities & outreach performance (30), Quizzes (10)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Homework assignments (20), Activity reflection reports (20)	1, 2
定期試験	0	None	
定期試験に代わるレポート等	20	Final report (20)	1, 2, 4
その他	0		

テキスト	None
------	------

参考書	Reading materials will be provided by the instructor as needed.
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>This is an advanced English course for 3rd and 4th year IEP students or those who have a TOEIC score of 550 or higher.</p> <p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1) You will get more information from the teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</li><li>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</li><li>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</li><li>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</li><li>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</li></ol>
---------------	---

授業コード	13106801	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Applied English II [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. E. リオン				
シラバス執筆(主)	A. E. リオン				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

One of the best ways to learn something is by teaching it. In this course, you will put your English ability to the test by planning and teaching lessons for children. Through the course students will learn basic principles of language education, focusing on young children (kindergarten & elementary school age). Students will use a cyclical process of setting learning targets, planning learning activities, teaching, and reflecting. Students will actively research, prepare and practice before holding lessons including input tasks (listen and move, etc), story reading, crafts, or other activities. Depending on the schedule, lessons may coincide with cultural themes such as Halloween and Christmas.

This is an advanced English course for 3rd and 4th year IEP students or those who have a TOEIC score of 550 or higher.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Identify and describe pedagogical principles related to teaching English young learners
2. Use the teaching cycle of setting learning objectives, planning lessons, teaching, and reflecting
3. Improve English fluency and pronunciation, gain confidence through teaching beginners
4. Build resume by gaining practical teaching experience through outreach activities

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ： Introduction to Pedagogy  
 内容・方法： Course goals. Introduction to teaching principles (Explicit & Implicit knowledge, Input & Output, task-based learning)
- 【第2回】  
 テーマ： Introduction to Pedagogy  
 内容・方法： Course goals. Introduction to teaching principles (Explicit & Implicit knowledge, Input & Output, task-based learning)
- 【第3回】  
 テーマ： Preparation for Lessons  
 内容・方法： Setting up groups, choice of themes & activity types, etc.
- 【第4回】  
 テーマ： Preparation for Lessons  
 内容・方法： Creating assessment sheets (self-, inter- evaluations)
- 【第5回】  
 テーマ： Preparation for Lessons  
 内容・方法： Lesson research, planning, material development
- 【第6回】  
 テーマ： Preparation for Lessons  
 内容・方法： Lesson research, planning, material development. Visit to Osaka International Owada Kindergarten & brief meeting with teachers.
- 【第7回】  
 テーマ： Preparation for Lessons  
 内容・方法： Lesson rehearsal & peer feedback. Mid-term quiz on terms.
- 【第8回】  
 テーマ： Outreach Lessons  
 内容・方法： Conduct lessons at Osaka International Owada Kindergarten, self-reflection worksheets
- 【第9回】  
 テーマ： Lesson Feedback  
 内容・方法： Feedback, reflection based on lesson recordings and peer/teacher feedback.
- 【第10回】  
 テーマ： Preparation for Lessons  
 内容・方法： Setting up groups, choice of themes & activity types, etc.
- 【第11回】  
 テーマ： Preparation for Lessons  
 内容・方法： Creating assessment sheets (self-, inter- evaluations)
- 【第12回】  
 テーマ： Preparation for Lessons  
 内容・方法： Lesson research, planning, material development
- 【第13回】

テーマ： Preparation for Lessons

内容・方法： Lesson rehearsal & peer feedback. Final quiz on terms.

【第14回】

テーマ： Outreach Lessons

内容・方法： Conduct lessons at Osaka International Owada Kindergarten, self-reflection worksheets

【第15回】

テーマ： Lesson Feedback

内容・方法： Feedback, reflection based on lesson recordings and peer/teacher feedback.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

事前学修課題： None

事後学修課題： Review notes

【第2回】

事前学修課題： Active Learning reflection assignment

事後学修課題： Review notes

【第3回】

事前学修課題： Teaching material evaluation assignment

事後学修課題： Review notes

【第4回】

事前学修課題： Active Learning reflection assignment

事後学修課題： Review notes

【第5回】

事前学修課題： Teaching material evaluation assignment

事後学修課題： Review notes

【第6回】

事前学修課題： Teaching material evaluation assignment

事後学修課題： Review notes

【第7回】

事前学修課題： Study for terms quiz. Prepare for outreach lesson

事後学修課題： Review notes

【第8回】

事前学修課題： Meet with group to prepare for outreach lesson

事後学修課題： Review notes

【第9回】

事前学修課題： Prepare Lesson reflection report

事後学修課題： Review notes

【第10回】

事前学修課題： Active Learning reflection assignment

事後学修課題： Review notes

【第11回】

事前学修課題： Teaching material evaluation assignment

事後学修課題： Review notes

【第12回】

事前学修課題： Active Learning reflection assignment

事後学修課題： Review notes

【第13回】

事前学修課題： Study for terms quiz. Prepare for outreach lesson

事後学修課題： Review notes

【第14回】

事前学修課題： Meet with group to prepare for outreach lesson

事後学修課題： Review notes

【第15回】

事前学修課題： Prepare Lesson reflection report

事後学修課題： Prepare Final Report (resume & cover letter)

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on classwork, quizzes, homework assignments, outreach activities & reflection reports, and a final report. Students with marks of 60 or more will pass and get credit for the course. If a student is absent more than 4 times without a valid excuse, (s)he will be given a "K" (failing mark).

以下に示す通り、授業内での課題、授業外の課題、小テスト及び期末レポートの結果に基づく総合的な評価により決定される。60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。正当な理由のない欠席が4回を超える場合は、「K」評価(不合格)とする。

Grade Breakdown:

1. In-class participation & outreach performance (30%)

- 2. Homework assignments (20%)
- 3. Quizzes (10%)
- 4. Teaching reflection reports (20%)
- 6. Final report assignment (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	In-class activities & outreach performance (30), Quizzes (10)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Homework assignments (20), Teaching reflection reports (20)	1, 2
定期試験	0	None	
定期試験に代わるレポート等	20	Final report (20)	1, 2, 4
その他	0		

テキスト	None
------	------

参考書	Reading materials will be provided by the instructor as needed.
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>This is an advanced English course for 3rd and 4th year IEP students or those who have a TOEIC score of 550 or higher.</p> <p>Attendance Policy &amp; Notes:            1) You will get more information from the teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.            詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。            2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).            5回以上欠席すると、単位を取得することができない。            3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.            遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。            4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.            90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。            5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.            BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13101601	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	実践英語 [対面]				
シラバス執筆(全員)	J.D. ラッセル				
シラバス執筆(主)	J.D. ラッセル				
開講年次	4年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course, students will learn essential language skills and communicative competence needed for effective and confident communication in real-world situations. They will enhance their proficiency in all aspects of the English language, including reading, writing, speaking, and listening, with a focus on practical and functional use.

## 到達目標

Students will be able to:

1. Expand and develop vocabulary.
2. Develop the ability to express ideas clearly and coherently in written and spoken English.
3. Improve reading skills for better comprehension of a variety of texts.
4. Enhance writing skills for different purposes, such as essays, reports, and business communication.

## 授業計画

- 【第1回】 Introductions, course explanation, Google Classroom Registration
- 【第2回】 Unit 1: The Social Media Challenge
- 【第3回】 Unit 2: Wave Garden
- 【第4回】 Unit 3: Speaking Through Poetry
- 【第5回】 Unit 4: Cooking Korean
- 【第6回】 Unit 5: My Favorite Places
- 【第7回】 Unit 6: British Sign Language
- 【第8回】 Unit 7: E-body
- 【第9回】 Unit 8: Swimming With Whales
- 【第10回】 Unit 9: How to Become a Standout Footballer
- 【第11回】 Unit 10: London Dreadlocks
- 【第12回】 Unit 11: Earthships
- 【第13回】 Unit 12: Fill My Tank
- 【第14回】 Unit 13: How to Make Money and Travel Full Time
- 【第15回】 Unit 14: Keeping It Local and Review

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

- ①事前学修課題: buy the textbook. Review the first unit
- ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

【第2回】 - 【第15回】

- ①事前学修課題: Review previous class content
- ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given during the semester and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

- Active participation in class (10%)
- Vocabulary quizzes (10%)
- Semester evaluations (30%)
- Homework assignments (25%)
- Final evaluation exam (25%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
---------	----------	---------	-------------

授業内での評価	50	Active participation in class (10%), vocabulary quizzes (10%) and semester evaluations (30%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (25%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	25	Final evaluation exam (25%)	1, 2, 3, 4
その他	0	None	

テキスト	Global Gate Upper-intermediate-Video-based Four Skills Training- 著者 田中 広宣 / 五十嵐 美加 / Bill Benfield / 森田 彰 共著 ISBN: 9784791972838 (発行年 2024年)		
------	--	--	--

参考書	
-----	--

履修条件・他の科目との関連	<p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent 5 or more times without excuse, you cannot receive credit. 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回として認める。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class (or 15 minutes late to a 45-minute class) you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。45分の授業の場合、遅刻は15分までとする。</p> <p>5) Be sure to bring all necessary materials with you to class. In particular, please bring a smartphone/tablet/laptop and make sure it is charged. 授業に必要なものは持参すること、特に充電済みのスマートフォン、タブレット、ノート型パソコンなどを必携のこと。</p> <p>6) No late homework or assignments will be accepted. 期限を過ぎた宿題は評価されないので、期限を守って提出すること。</p> <p>7) BYOD – you will need a laptop or tablet in class. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD – 授業では、ノートパソコンまたはタブレットが必要です。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---



授業コード	13092901	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	中国語会話 I [対面]				
シラバス執筆(全員)	侯 月琴				
シラバス執筆(主)	侯 月琴				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

中国へ行って、これだけを身に付ければ困らないという会話力をマスターしてもらうのを目標とする。中国へ渡航した際遭遇する場面、例えば入国審査・両替・タクシー・電話・買い物・病院などの様々な日常会話を想定し、学んでもらう。

初心者にとって意味が分からないままやみくもにCDを聴いても聞き取れるようにならないし、会話をしようとしてもできるはずはないという現実から、本講義では、まず受講生に中国語会話にとってのいろはを覚えてもらうことにする。そのために、会話の各場面のイメージと会話文の基本となるパターンを受講生に意識しながら日本語から中国語に訳してもらおう。よって、中国語の語順を正しく並べるようになってもらうと同時に、日本語をそのまま中国語に訳すと文法的には正しいが、ネイティブではそう表現しないことを理解してもらおう。尚、受講生に中国語検定試験（主に4級と3級）のための指導もする。

## 到達目標

1. 中国語の語順を正しく並べる。
2. 中国語会話のいろはを身に付ける。

## 授業計画

【第1回】  
 テーマ：この授業の狙い  
 内容・方法：この授業についてのオリエンテーション及び教員の自己紹介など。

【第2回】  
 テーマ：①入国審査；②荷物の受け取り  
 内容・方法：①入国審査のカウンターで審査官と話す。  
 誰かをお願いする時のパターン「请+動詞」（～して下さい）を学習し、練習する。  
 ②荷物受取所で荷物を探す。  
 直接疑問文「这是～吗？」（これは～ですか？）を学習し、練習する。

【第3回】  
 テーマ：①空港で；②両替  
 内容・方法：①空港で銀行の場所を聞く。  
 どこにあるのか知りたい時に用いるパターン「在哪儿/哪里？」（～はどこですか？）を学習し、練習する。  
 ②両替所で日本円を両替したいことを伝える。  
 何かをしたい時に用いるパターン「我+想+動詞～」（私は～したいです）を学習し、練習する。

【第4回】  
 テーマ：空港を出る  
 内容・方法：総合案内所でタクシーを呼んでもらう。  
 依頼表現の一つ「能帮我～吗？」（～してもらえますか？）パターンを学習し、練習する。

【第5回】  
 テーマ：①タクシーに乗る；②到着  
 内容・方法：①タクシーの運転手はどこへ行くかを伝える。  
 行き先を伝える「请+去+場所」（～へ行って下さい）を学習し、練習する。  
 ②目的地に着き、料金がいくらか聞く。  
 お金を払う場面などに用いる表現「多少钱？」（いくらですか）を学習し、練習する。

【第6回】  
 テーマ：①チェックイン；②時間を尋ねる  
 内容・方法：①ホテルで何泊するかを伝える。  
 泊まる日数を聞く表現「住几天？」（何泊ですか？）&伝える表現「住～天」（～泊です）を学習し、練習する。  
 ②レストランの営業時間を聞く。  
 動作の時刻を聞く表現「几点+動詞？」（何時にしますか？）&伝える表現「～点+動詞」（～時にします）を学習し、練習する。

【第7回】  
 テーマ：①部屋で；②チェックアウト  
 内容・方法：①電話のかけ方をサービス係に聞く。  
 手段・方法を尋ねる疑問詞「怎么」（どのように）&動作する手段・方法「怎么+動詞？」（どのように～しますか？）パターンを学習し、練習する。  
 ②チェックアウトしたいことを伝える。  
 「我+想+動詞～」（私は～したいです）の「想」より強い気持ちを表す願望表現「我+要+動詞～」&その否定形「我+不想+動詞～」を学習し、練習する。

【第8回】  
 テーマ：①あいさつ；②雑談する①  
 内容・方法：①名前を名乗り、名刺交換をする。  
 フルネームを言う場合「我+叫～」（私は～と言います）&苗字のみ言う場合「我+姓～」（私は～という苗字

です)を学習し、練習する。

②お互いの年齢を聞き合う。

年齢を言う時の表現「我+~岁」(私は~歳です)を学習し、練習する。

【第9回】

テーマ：①雑談する②；②雑談する③

内容・方法：①近況について聞き合う。

状況・状態について様子を尋ねたり、相手の意見を聞いたりする時の表現「~怎么样？」(~はどうですか?)を学習し、練習する。

②趣味について聞き合う。

具体的に内容を聞く表現「~是什么？」(~は何ですか?)を学習し、練習する。

【第10回】

テーマ：電話①

内容・方法：電話をかけたが、間違い電話だった。

主語(人・もの)の存在を表す疑問文「~在吗？」(~いますか?)を学習し、練習する。

【第11回】

テーマ：電話②

内容・方法：友達の家で電話をかけたが、留守だった。

「谁」(だれ)と「哪位」(どなた)の違いを学習し、練習する。

【第12回】

テーマ：①店に入る；②飲み物を注文する

内容・方法：①レストランに入り、店員に何名か聞かれる。

レストランや食事処で店員が人数を聞く表現「几位？」(何名様ですか?)に対して客から人数を答える表現「~个人」(~人です)を学習し、練習する。

②レストランで飲み物に何があるかを聞く。

「有」(ある)を用いる疑問文「有什么？」(何がありますか?)を学習し、練習する。

【第13回】

テーマ：料理を注文する①

内容・方法：レストランで四川料理を食べたいことを伝える。

「我喜欢~」(私は~が好きです)&(私は~することが好きです)を学習し、練習する。

【第14回】

テーマ：料理を注文する②

内容・方法：注文してから、箸がないことに気付いた。

人にものを与える/もらう/やる意味を表す動詞「给」&動作の受益者のみちびく表現「请给我+~」(~を私にください)を学習し、練習する。

【第15回】

テーマ：①料理を持ち帰る；②お会計

内容・方法：①料理が食べきれなかったので持ち帰りたい。

「带走」(お持ち帰り)と「带+~走」(~を持っていきます)を学習し、練習する。

②お会計でクレジットカードが使えるか聞く。

許可を表す表現「可以+動詞」(~してもいいです)を学習し、練習する。

【第16回】

テーマ：道を尋ねる

内容・方法：ここからデパートが遠いかどうか聞く。

2点間の空間の隔たりを表す表現「A离B+远/近吗？」(AはBから遠い/近いですか?)を学習し、練習する。

【第17回】

テーマ：買い物①

内容・方法：何色がいいか店員さんに聞かれる。

選択疑問文「A还是B？」(AですかそれともBですか?)を学習し、練習する。

【第18回】

テーマ：買い物②

内容・方法：もう少し違うセーターがほしい。

「有+形容词+一点儿的吗」(もう少し~のがありますか?)パターンを学習し、練習する。

【第19回】

テーマ：返品

内容・方法：服の大きさが合わないため返品する。

望ましくないことを表す副詞「有点儿」(少し)&不満を表す表現「有点儿+形容词」(少し+形容词)を学習し、練習する。

【第20回】

テーマ：切符を買う

内容・方法：駅で切符を買う。

出発点を表す「从」(から)と到着点を表す「到」(まで)&「从~到~」(~から~まで)を学習し、練習する。

【第21回】

テーマ：電車を待つ

内容・方法：電車が来なくていらいらしている。

理由を問う時に用いる表現「为什么~？」(どうして~か?)&意外でいぶかる気持ちで問いたす時に用いる「怎么~？」(なぜ~か?)を学習し、練習する。

【第22回】

テーマ：車内検札

内容・方法：車掌が切符を検札中、自分の切符がなくなったことに気付いた。

何が起きたのか状況を聞く時に用いる表現「怎么了？」(どうしたのですか?)を学習し、練習する。

【第23回】

テーマ：郵便局で①

内容・方法：①郵便局で小包を送ろうとする。

郵送する場合の「寄+対象物(包裹/信/东西)」(小包/手紙/ものを送る)表現を学習し、練習する。

【第24回】

テーマ：郵便局で②

内容・方法：小包がいつ着くか確認する。

いつなのかを尋ねる場合の疑問詞「什么时候」（いつ）&「什么时候+〜?」（いつ+〜か?）パターンを学習し、練習する。

【第25回】

テーマ：救急車を呼ぶ

内容・方法：お腹が痛くなり、救急車を呼んでもらう。

パターン<sub>1</sub>「请〜」（〜して下さい）；

パターン<sub>2</sub>「请去+場所」（場所へ行って下さい）；

パターン<sub>3</sub>「请给我〜」（〜を私にください）に続いて、電話をかける相手を入れる「请给〜打电话」（〜に電話して下さい）パターンを学習し、練習する。

【第26回】

テーマ：病院で

内容・方法：お医者さんに診てもらい、熱があるか聞かれる。

客観的に可能性がある表現「可能〜」（〜かもしれません）を学習し、練習する。

【第27回】

テーマ：交番で

内容・方法：財布とパスポートを盗まれてしまった。

受け身を表す表現「被〜了」（〜をられました）を学習し、練習する。

【第28回】

テーマ：①空港で；②出国

内容・方法：①荷物を機内に運べるかどうかを聞く。

比較文表現の一つ「A比B〜」（AはBより〜）及びその否定形「A没有B〜」（AはBほど〜ありません）を学習し、練習する。

②係員に手続きを済ませたか聞かれる。

すでに何かしたことについて伝える表現「已经〜了」（もう〜しました）と「都〜了」（もう〜しました\*の）&その両者の違いを学習し、練習する。

【第29回】

テーマ：復習

内容・方法：第2回から第28回までの内容を復習し、総合練習する。

【第30回】

テーマ：考査

内容・方法：日常会話文を中国語に訳してもらう。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計30時間の事前事後学習が必要です。

事前学習として、毎回の課題に出ているパターンの説明に目を通しておくこと&発音やイントネーションを正しく覚えるためにCDを聞いておくことを求める。  
事後学習として、毎回学んだ内容を暗記することを求める。

## 課題に対するフィードバックの方法

毎回の課題について、クラス全員に対して1人ずつチェックする。そして個々の問題点を明らかにし、理解してもらう。

## 成績評価の方法・基準(方針)

学習態度や課題の提出量及びその質により評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	80	授業への取り組み方及び課題の出来具合を参考に評価する。	1, 2
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	課題提出	1, 2
その他	0		

テキスト Google Classroomを利用して配布する。

参考書 別途指示する。

履修条件・他の科目との関連 語学習得は普段の積み重ねが大事なので、毎回の課題提出を求めます。

授業コード	13111101	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	中国語講読 I [対面]				
シラバス執筆(全員)	鄭 以君				
シラバス執筆(主)	鄭 以君				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	4単位

## 授業の目的・概要

「中国語I」で習った中国語の発音や基礎文法、句型等を復習しながら、中国語の学習に楽しく取り組みつつ、無理なく中国語の力が身につくことと中国を応用できるように授業を進めていく。また、この講義では「読む・書く」の基本技能を活かし読解能力養成を重視する。  
尚、語学的なもの他にその背景となる中国の文化や現在の社会事情などを紹介し、中国社会全体に対する興味を育てる。

## 到達目標

1. 個々の音節と短い会話文が正確に発音するだけでなく、長めの中国語の文章を理解することができる。
2. 中国の文化的要素を含んだ中国語らしい自然な表現ができる。
3. 日常生活の中で、その場に相応しい実践的で役立つ中国語の作文ができる。
4. 授業中だけでなく、日常的に中国語による意思表示のノウハウが身につく。
6. 中国語の学習を通して、中国に対する関心・興味を深めることができる。
7. 積極的に双方向のコミュニケーションをとることができる。

## 授業計画

\* 週に2コマの授業は、同一教材を使用し下記の通り授業を進めていく

- 【第1回】 & 【第2回】  
 テーマ： この授業の狙いと目標の説明  
 内容・方法： この授業についてのオリエンテーションと到達目標の説明  
 第1課の前に「おさえておきたい基本文法」
- 【第3回】 & 【第4回】  
 テーマ： 第1課の新出単語と文法問題の理解  
 内容・方法： 第1課の文法と例文の解説をする
- 【第5回】 & 【第6回】  
 テーマ： 第1課文法の応用練習と本文内容の読解をする  
 内容・方法： 第1課の練習問題を使って作文練習する
- 【第7回】 & 【第8回】  
 テーマ： 第2課の新出単語と文法問題の理解  
 内容・方法： 第2課の文法と例文の解説をする
- 【第9回】 & 【第10回】  
 テーマ： 第2課文法の応用練習と本文内容の読解をする  
 内容・方法： 第2課の練習問題を使って作文練習をする。
- 【第11回】 & 【第12回】  
 テーマ： 第3課の新出単語と文法問題の理解  
 内容・方法： 第3課の文法と例文の解説をする
- 【第13回】 & 【第14回】  
 テーマ： 第3課文法の応用練習と本文内容の読解をする  
 内容・方法： 第3課の練習問題を使って作文練習する
- 【第15回】 & 【第16回】  
 テーマ： 第1回目（1～3課）のまとめと復習  
 内容・方法： まとめ考査、その解説
- 【第17回】 & 【第18回】  
 テーマ： 第4課の新出単語と文法問題の理解  
 内容・方法： 第4課の文法と例文の解説をする
- 【第19回】 & 【第20回】  
 テーマ： 第4課文法の応用練習と本文内容の読解をする  
 内容・方法： 第4課の練習問題を使って作文練習をする。
- 【第21回】 & 【第22回】  
 テーマ： 第5課の新出単語と文法問題の理解  
 内容・方法： 第5課の文法と例文の解説をする
- 【第23回】 & 【第24回】  
 テーマ： 第5課文法の応用練習と本文内容の読解をする  
 内容・方法： 第5課の練習問題を使って作文練習する
- 【第25回】 & 【第26回】  
 テーマ： 第6課の新出単語と文法問題の理解  
 内容・方法： 第6課の文法と例文の解説をする
- 【第27回】 & 【第28回】  
 テーマ： 第6課文法の応用練習と本文内容の読解をする  
 内容・方法： 第6課の練習問題を使って作文練習する
- 【第29回】 & 【第30回】

\*テーマ： 到達度考査に備える質疑応答・総合復習  
 内容・方法： 第4～6課のまとめ考査

### 事前事後の学習

授業時間外で、計120時間の事前事後学習が必要です。

事前、事後学習として、下記の内容について毎回、それぞれ2時間以上の学習が必要。

#### 【第1～2回】

- ① これまでに習った中国語の文法などを確認しておく。
- ② テキスト「おさえておきたい初期文法」を再度確認する。

#### 【第3～4回】

- ① 事前学修課題：第1課の内容を事前予習しておく。
- ② 事後学修課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。

#### 【第5～6回】

- ① 事前学修課題：第1課の作文練習内容を事前予習しておく。
- ② 事後学修課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。

#### 【第7～8回】

- ① 事前学修課題：第2課の内容を事前予習しておく。
- ② 事後学修課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。

#### 【第9～10回】

- ① 事前学修課題：第2課の作文練習内容を事前予習しておく。
- ② 事後学修課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。

#### 【第11～12回】

- ① 事前学修課題：第3課の内容を事前予習しておく。
- ② 事後学修課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。

#### 【第13～14回】

- ① 事前学修課題：第3課の作文練習内容を事前予習しておく。
- ② 事後学修課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。

#### 【第15～16回】

- ① 事前学修課題：第1～3課の内容を事前予習しておく。
- ② 事後学修課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。

#### 【第17～18回】

- ① 事前学修課題：第4課の内容を事前予習しておく。
- ② 事後学修課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。

#### 【第19～20回】

- ① 事前学修課題：第4課の作文練習内容を事前予習しておく。
- ② 事後学修課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。

#### 【第21～22回】

- ① 事前学修課題：第5課の内容を事前予習しておく。
- ② 事後学修課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。

#### 【第23～24回】

- ① 事前学修課題：第5課の作文練習内容を事前予習しておく。
- ② 事後学修課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。

#### 【第25～26回】

- ① 事前学修課題：第6課の内容を事前予習しておく。
- ② 事後学修課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。

#### 【第27～28回】

- ① 事前学修課題：第6課の作文内容を事前予習しておく。
- ② 事後学修課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。

#### 【第29～30回】

- ① 事前学修課題：総合考査に備えて、今まで習った内容を復習する。
- ② 事後学修課題：総合復習によって気づいた問題点を再確認し、応用できるように繰り返し練習する。

### 課題に対するフィードバックの方法

各回の考査を採点后、速やかに返還し間違いやすいところや、理解が不十分なところを説明する。

### 成績評価の方法・基準(方針)

定期試験は行なわない。授業を通じて行なわれたやりとりの様子や提出された課題に対する評価などを以って成績を評価するための材料とする。授業での様子に対する評価の割合を40%、確認テストや提出された課題に対する評価の割合を60%とする。それぞれに対する評価の基準は「到達目標」に従う。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	授業参加の態度及び授業中での練習問題などの出来具合によって評価する。	1, 2, 3
授業外での評価	10	事前事後の学習状況によって評価する。	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	授業内テストと期末レポートの成績によって評価する。	1, 2, 3

その他	20	提出した課題の完成度によって評価する。	1, 2, 3
テキスト	<b>【知っておきたい中国事情】</b> 吉田泰謙. 相原里美. 葛 婧 著 白水社(2200円+税)		
参考書	必要に応じて別途指示する		
履修条件・他の科目との関連	この授業は、週に2コマで同一教材を使用 & 連携して行われる。		



授業コード	13111201	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	中国語聴解 I [対面]				
シラバス執筆(全員)	松岡 依文				
シラバス執筆(主)	松岡 依文				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	4単位

## 授業の目的・概要

この講義では「聞く・話す・読む・書く」の4技能をバランスよく伸ばしていくことを目標とする。

## 到達目標

1. 個々の音節が正確に発音できるだけでなく、中国語の自然なイントネーションで文や文章を発音することができる。
2. 生活場面によって分類した単語や語句が、集中的に繰り返して音読することにより自然に口に出てくるように図る。
3. リスニングの特訓を通して、質問文を正確に聞き取り、正しく応答できるように図る。
4. 日常生活の中で、自分の言いたいことを相手に伝えることができる。
5. 聞き取りを繰り返すことで長文を聞き取る聴力アップを図る。
6. 日常生活の中で、その場に相応しい実践的で役立つ中国語会話ができる。
7. 積極的に双方向のコミュニケーションをとることができる。

## 授業計画

- 第1回 授業中に後期の授業方法について説明する  
「疑問文のパターン」の復習
- 第2回 「疑問文のまとめ練習」
- 第3回 第1課 ステッパー I・II・III
- 第4回 第2課 ステッパー I・II・III
- 第5回 第3課 ステッパー I・II・III
- 第6回 第4課 ステッパー I・II・III
- 第7回 第1～4課の総復習第8回
- 第8回 第5課 ステッパー I・II・III
- 第9回 第6課 ステッパー I・II・III
- 第10回 第7課 ステッパー I・II・III
- 第11回 第5～7課の総復習
- 第12回 第8課 ステッパー I・II・III
- 第13回 第9課 ステッパー I・II・III
- 第14回 第10課 ステッパー I・II・III
- 第15回 第7～10課の総復習

## 事前事後の学習

授業時間外で、計120時間の事前事後学習が必要です。

事前、事後学習として、下記の内容について毎回、それぞれ2時間以上の学習が必要。

- 【第1回】
- ①事前学習課題：「疑問詞」を事前予習しておく。
  - ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。
- 【第2回】
- ①事前学習課題：「疑問文のパターン」を事前予習しておく。
  - ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。
- 【第3回】
- ①事前学習課題：第1課の内容を事前予習しておく。
  - ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。
- 【第4回】
- ①事前学習課題：第2課の内容を事前予習しておく。
  - ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。
- 【第5回】
- ①事前学習課題：第3課の内容を事前予習しておく。
  - ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。
- 【第6回】
- ①事前学習課題：第4課の内容を事前予習しておく。
  - ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。
- 【第7回】
- ①事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。
- 【第8回】
- ①事前学習課題：第5課の内容を事前予習しておく。
  - ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。
- 【第9回】
- ①事前学習課題：第6課の内容を事前予習しておく。

②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。

【第10回】

①事前学習課題：第7課の内容を事前予習しておく。

②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。

【第11回】

①事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。

【第12回】

①事前学習課題：第8課の内容を事前予習しておく。

②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。

【第13回】

①事前学習課題：第9課の内容を事前予習しておく。

②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。

【第14回】

①事前学習課題：第10課の内容を事前予習しておく。

②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。

【第15回】

①事後学習課題：総合復習によって気づいた問題点を再確認し、応用できるように繰り返し練習する。

#### 課題に対するフィードバックの方法

各回の考査を採点后、速やかに返還し間違いやういところや、理解不十分なところを説明する。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

定期試験は行わない。授業を通じて行われたやり取りの様子や提出された課題に対する評価等を以て成績を評価する。授業での様子に対する評価の割合を60%、確認テストや提出された課題の割合を40%とする。それぞれに対する評価の基準は「到達目標」に従う。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60		1, 2, 3
授業外での評価	30		1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10		1, 2, 3
その他	0		

テキスト 『中国語リスニングトレーニング』胡定金・陳敏・吐山明月 朝日出版社 2016年 ¥2300+税

参考書 必要に応じて別途指示する。

履修条件・他の科目との関連 この授業は、中国語検定試験3級、4級リスニングの合格を目標とする。

授業コード	13093201	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	中国語会話Ⅱ [対面]				
シラバス執筆(全員)	侯 月琴				
シラバス執筆(主)	侯 月琴				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

中国語会話Ⅱは引き続き会話の各場面のイメージと会話文の基本となるパターンを受講生に意識しながら日本語から中国語に訳してもらう。但し中国語会話Ⅰに比べ、会話文が少し長くなり、パターンとなる基本文法の難易度も少し上がる。よって、中国語の語順を正しく並べるようになってもらうと同時に、もう一歩進んだ中国語会話を理解し、身に付けてもらう。

中国語会話Ⅰと同じく、やはり中国へ渡航した際遭遇する場面、例えば入国審査・両替・タクシー・電話・買い物・トラブルなどの様々な日常会話を想定し、学んでもらう。

尚、受講生に中国語検定試験（主に4級と3級）のための指導もする。

## 到達目標

1. 中国語の語順を正しく並べる。
2. 筆談で中国語の日常会話ができる。
3. 簡単な中国語の日常会話ができる。

## 授業計画

【第1回】入国審査  
 テーマ：入国審査のカウンターで審査官に質問される。  
 内容・方法：動作が行われる時間がどのぐらいの長さなのかを知りたい時に用いる「多长时间？」（どのぐらいの時間？）を学習し、練習する。

【第2回】  
 テーマ：荷物の紛失  
 内容・方法：荷物が見つからず、空港のスタッフに探してもらう。  
 人やものについてどのような様子なのかを聞く時に用いる「什么样的+～？」（どのような+人/ものですか？）を学習し、練習する。

【第3回】  
 テーマ：両替  
 内容・方法：日本円を人民元に両替したいことを伝える。  
 両替する時によく用いるパターン「请把A换成B」（AをBに替えて下さい）を学習し、練習する。

【第4回】  
 テーマ：タクシーに乗る  
 内容・方法：タクシーの運転手は行き先が分からないようだ。  
 使役態を表す表現の一つ「A让B～」(AはBに～させます)を学習し、練習する。

【第5回】  
 テーマ：タクシーの中で①  
 内容・方法：そろそろ目的地に着きそうだが、もう少し先で停めてほしい。  
 二つの動作する順番を表すパターン「先～，然后再…」(まず～して、それから…します)を学習し、練習する。

【第6回】  
 テーマ：タクシーの中で②  
 内容・方法：タクシーの運転手と話す。  
 動作を禁止する表現「别+動詞～」/「不要+動詞～」(～するな) or (～しないで下さい)を学習し、練習する。

【第7回】  
 テーマ：チェックイン  
 内容・方法：ホテルで何泊するかを伝える。  
 予定を表す言い方「我+打算+動詞～」(私は～するつもりです)を学習し、練習する。

【第8回】  
 テーマ：部屋を換える  
 内容・方法：エアコンの調子が悪く、部屋を換えてほしいことを伝える。  
 仮定表現の一つ「如果～的话，…」(もし～ならば、…)を学習し、練習する。

【第9回】  
 テーマ：鍵を部屋に忘れる  
 内容・方法：鍵を持たずに部屋を出てしまった。  
 過去・現在・未来の「とき」を修飾するパターン「～的+时候」(～のとき)を学習し、練習する。

【第10回】  
 テーマ：チェックアウト  
 内容・方法：支払いは現金以外でもいいか聞く。  
 排除関係や添加関係を表す「除了～以外，…」(～のほかに…)を学習し、練習する。

【第11回】  
 テーマ：雑談する①  
 内容・方法：①自分の趣味について話す。  
 趣味を表す表現「我的爱好是～」(私の趣味は～です) / 「我爱好～」(私は～趣味を持っています) & 「对～

感兴趣」(～に対して興味があります)を学習し、練習する。

②中国に来たことがあることを話す。

経験を表す表現「動詞+过」(～したことがあります)を学習し、練習する。

【第12回】

テーマ：雑談する②

内容・方法：近況について話す。

助詞「着」のパターンを学習し、練習する。

パターン<sub>1</sub>：動作の結果・状態の継続を表す「瞬間動詞+着」(～ています)；

パターン<sub>2</sub>：一定時間継続する動作を表す「正(在)+継続動詞+着(呢)」(～ています)；

パターン<sub>3</sub>：存現文を表す表現「場所+動詞+着+名詞」(場所に～が他動詞+てあります)

【第13回】

テーマ：雑談する③

内容・方法：①勉強と仕事を両立しているようだ。

二つ以上の動作が平行して行われることを表す表現「一边～、一边…」(～しながら、…する)を学習し、練習する。

②万里の長城について話す。

逆接関係を表す表現の一つ「虽然～、但是…」(～だけれどもしかし…)を学習し、練習する。

【第14回】

テーマ：電話

内容・方法：電話をしたが、不在のようだ。伝えてもらう。

義務を表す表現「应该～」(～べきです)&必然性を表す「应该～」(～はずです)を学習し、練習する。

【第15回】

テーマ：料理を注文する①

内容・方法：メニューを見て料理を決めているところだ。

ある動作がちょうど進行していることを表す表現「在+動詞～(呢)」(～しているところです)を学習し、練習する。

【第16回】

テーマ：料理を注文する②

内容・方法：料理がまだ出て来ないので、店員に伝える。

近い将来に対する判断を表す表現「快要～了」(もうすぐ～です)を学習し、練習する。

【第17回】

テーマ：道に迷う

内容・方法：道に迷ってしまったため、通行人に聞く。

ある事柄を強制的に例示することによって、他の場合は当然であると類推させる意味を表す表現「连～也/都…」(～さえも…)を学習し、練習する。

【第18回】

テーマ：買い物①

内容・方法：近くにいいスーパーがあるか聞く。

いくつかの動作・状況・状態が重なることを表す表現「又～又…」(～でかつ…)を学習し、練習する。

【第19回】

テーマ：買い物②

内容・方法：試着してもいいか聞く。

全面肯定と全面否定を表す表現「什么都～」(何でも～)を学習し、練習する。

【第20回】

テーマ：空港で

内容・方法：飛行機に間に合うかどうか聞く。

可能補語で慣用表現として用いられる「来得及/来不及」(間に合います/間に合いません)を学習し、練習する。

【第21回】

テーマ：空港で切符を買う

内容・方法：上海から北京までどのくらい時間がかかるか聞く。

時間が必要とされることを表す表現「要～小时」(～時間かかります)を学習し、練習する。

【第22回】

テーマ：バスに乗る

内容・方法：バスの行き先を確認する。

バスや電車が目的地に向かって発車する「开往～」(～行き)パターンを学習し、練習する。

【第23回】

テーマ：電車で

内容・方法：電車が発発しないので、隣の人に話しかける。

原因と理由を述べる場合に用いる表現「因为～、所以…」(～なので、ゆえに…)を学習し、練習する。

【第24回】

テーマ：駅で

内容・方法：列車が何番ホームから出発するか聞く。

比較文表現の一種。二つのものを比較して同じであることを表す表現「跟～一样…」(～と同じで…)を学習し、練習する。

【第25回】

テーマ：病院で①

内容・方法：頭が痛くて内科にかかる。

程度が時間の推移とともに高まることを表す表現「越来越～」(ますます～になる)&条件の発展に従って程度が高まることを表す表現「越～越…」(～すればするほど…)を学習し、練習する。

【第26回】

テーマ：病院で②

内容・方法：風邪で熱があることを伝える。

何かを形容する時に用いる表現「好像～」(～のようです)を学習し、練習する。

【第27回】

テーマ：大使館で

内容・方法：パスポートをなくしたので、大使館に来た。  
 動作の時間、場所、方法を強調する表現「是～的」（～は～のです）を学習し、練習する。  
 【第28回】  
 テーマ：タクシーで空港へ  
 内容・方法：タクシーで空港へ向かっているが、道を間違えたようだ。  
 可能性があることを表す表現「会～的」（きっと～でしょう）を学習し、練習する。  
 【第29回】  
 テーマ：復習  
 内容・方法：第1回から第28回までの内容を復習し、総合練習する。  
 【第30回】  
 テーマ：考査  
 内容・方法：日常会話文を中国語に訳してもらう。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計30時間の事前事後学習が必要です。

事前学習として、毎回の課題に出ているパターンの説明に目を通しておくこと&発音やイントネーションを正しく覚えるためにCDを聞いておくことを求める。  
 事後学習として、毎回学んだ内容を暗記することを求める。

### 課題に対するフィードバックの方法

毎回の課題について、クラス全員に対して1人ずつチェックする。そして個々の問題点を明らかにし、理解してもらう。

### 成績評価の方法・基準(方針)

学習態度や課題の提出量及びその質により評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	80	授業への取り組み方及び課題の出来具合を参考に評価する。	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	課題提出	1, 2
その他	0		

テキスト Google Classroomを利用して配布する。

参考書 別途指示する。

履修条件・他の科目との関連 語学習得は普段の積み重ねが大事なので、毎回の課題提出を求めます。

授業コード	13071441	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅢa [対面]				
シラバス執筆(全員)	瀬島 誠				
シラバス執筆(主)	瀬島 誠				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

グローバルな諸問題の研究として、政治・経済・社会を含む様々な問題について、理解し、その解決策を考える。参加学生が自ら問題を発見し、その理解と解決策を考えるための方法を指導し、4年次のゼミにつなげる。

## 到達目標

1. 国際関係や社会問題を分析するための手法を習得する。
2. その分析方法を使って、問題の分析ができる。
3. 問題発見力、データ分析力、論理的思考力、プレゼンテーション能力の基礎を身につける。

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：セミナーⅢaの概要説明、その他  
 内容・方法：ゼミの説明、紹介、その他
- 【第2回】  
 テーマ：説明とは  
 内容・方法：久米『原因を推論する』序章
- 【第3回】  
 テーマ：原因とは  
 内容・方法：久米『原因を推論する』第1章
- 【第4回】  
 テーマ：反証可能性  
 内容・方法：久米『原因を推論する』第2章
- 【第5回】  
 テーマ：理論  
 内容・方法：久米『原因を推論する』第3章
- 【第6回】  
 テーマ：記述  
 内容・方法：久米『原因を推論する』第4章
- 【第7回】  
 テーマ：共変関係  
 内容・方法：久米『原因を推論する』第5章
- 【第8回】  
 テーマ：時間的先行  
 内容・方法：久米『原因を推論する』第6章
- 【第9回】  
 テーマ：他の変数の統制  
 内容・方法：久米『原因を推論する』第7章
- 【第10回】  
 テーマ：バイアス  
 内容・方法：久米『原因を推論する』第8章
- 【第11回】  
 テーマ：卒論構想報告第1回目①  
 内容・方法：卒論構想を報告してもらう
- 【第12回】  
 テーマ：卒論構想報告第1回目②  
 内容・方法：卒論構想を報告してもらう
- 【第13回】  
 テーマ：比較事例研究  
 内容・方法：久米『原因を推論する』第9章
- 【第14回】  
 テーマ：単一事例研究  
 内容・方法：久米『原因を推論する』第10章
- 【第15回】  
 テーマ：前期のまとめ  
 内容・方法：前期のまとめ

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】  
 ①事前学修課題：新聞を読んで気になるグローバルな記事をスクラップする



- ②事後学修課題：その記事にコメントする  
【第2回】
- ①事前学修課題：新聞を読んで気になるグローバルな記事をスクラップする  
②事後学修課題：その記事にコメントする  
【第3回】
- ①事前学修課題：課題となる書籍の箇所を読んでくる  
②事後学修課題：復習をする  
【第4回】
- ①事前学修課題：課題となる書籍の箇所を読んでくる  
②事後学修課題：復習をする  
【第5回】
- ①事前学修課題：課題となる書籍の箇所を読んでくる  
②事後学修課題：復習をする  
【第6回】
- ①事前学修課題：課題となる書籍の箇所を読んでくる  
②事後学修課題：復習をする  
【第7回】
- ①事前学修課題：課題となる書籍の箇所を読んでくる  
②事後学修課題：復習をする  
【第8回】
- ①事前学修課題：卒論テーマを考えてくる  
②事後学修課題：復習をする  
【第9回】
- ①事前学修課題：課題となる書籍の箇所を読んでくる  
②事後学修課題：復習をする  
【第10回】
- ①事前学修課題：課題となる書籍の箇所を読んでくる  
②事後学修課題：復習をする  
【第11回】
- ①事前学修課題：卒論作成に向けた作業を行う  
②事後学修課題：復習をする  
【第12回】
- ①事前学修課題：卒論作成に向けた作業を行う  
②事後学修課題：復習をする  
【第13回】
- ①事前学修課題：課題となる書籍の箇所を読んでくる  
②事後学修課題：復習をする  
【第14回】
- ①事前学修課題：卒論作成に向けた作業を行う  
②事後学修課題：事前学習のログを取り、再検討する  
【第15回】
- ①事前学修課題：卒論作成に向けた作業を行う  
②事後学修課題：事前学習のログを取り、再検討する

#### 課題に対するフィードバックの方法

ゼミは少人数で構成されるので、毎回、研究の進捗状況についての評価はフィードバックして行く。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

ゼミは学生が自主的に課題に取り組む場所なので、平常点やレポート課題で評価を決める。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	100	授業内報告や授業でのパフォーマンスなどで評価する。	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト	テキストは貸与する。
参考書	授業中に適宜紹介する。
履修条件・他の科目との関連	国際関係の授業を履修して下さい。

授業コード	13071442	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅢa [対面]				
シラバス執筆(全員)	岡本 容典				
シラバス執筆(主)	岡本 容典				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

IT(情報技術)人材の不足が叫ばれて久しく、今後ますます深刻化していくと予測されている。そこで本セミナーはIT、特にプログラミング言語を用いたソフトウェア開発能力の修得を目的とする。

## 到達目標

1. プログラミングの基礎知識を修得し、目的に応じたプログラムを自由に作成できる。

## 授業計画

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 プログラミング言語と開発環境
- 【第3回】 変数と演算子
- 【第4回】 繰り返し処理(1)
- 【第5回】 繰り返し処理(2)
- 【第6回】 条件分岐(1)
- 【第7回】 条件分岐(2)
- 【第8回】 配列
- 【第9回】 ユーザインタフェース(1)
- 【第10回】 ユーザインタフェース(2)
- 【第11回】 アルゴリズム(1)
- 【第12回】 アルゴリズム(2)
- 【第13回】 プログラミング応用(1)
- 【第14回】 プログラミング応用(2)
- 【第15回】 まとめ

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業で課題を課すので、次回の授業時に提出すること。

## 課題に対するフィードバックの方法

授業内の課題については、机間巡視により理解度を把握し、間違いや優れた点の指摘、助言等を行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

授業期間中に実施される課題と、全授業終了後に実施される定期試験に代わるレポート試験の評価結果に基づいて総合的に判定した結果、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合(%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	授業期間中に実施される課題	1
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	40	全授業終了後に実施されるレポート試験	1
その他	0		

テキスト	必要に応じてPDFプリントを配布する。
参考書	必要に応じて授業の中で紹介する。
履修条件・他の科目との関連	毎回ノートPCを持参してください。

授業コード	13071443	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅢa [対面]				
シラバス執筆(全員)	下條 善史				
シラバス執筆(主)	下條 善史				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

本セミナーのテーマは「キャリアに付加価値を加える情報技術」である。21世紀を迎えて社会は大きく変質しようとしている。特にデジタル技術の発展は、20世紀までの人類社会と比べて、まるで異質な社会へと変化させつつあるように見える。インターネットに代表されるデジタルメディアは、人間同士のコミュニケーションに大きな変革をもたらし、情報通信にとどまらず、流通や生活形態までも変えようとしている。人工知能やロボットの社会進出も既定の事実となり、社会の変化は加速度的に起こっていくと考えられる。このような時代を背景とする現代人の知的活動にとって、最新技術を正確に理解し、その利用方法や可能性、そして限界を見定める訓練は重要であり、またその能力を身に付けることが、他者に対する大きなアドバンテージ(優位)ともなるはずである。本セミナーは、新技術を正しく理解し、社会的なその行く末を検討して、激しい変化に耐えうる現代の生活能力を身に付けることを目標とする。

## 到達目標

1. 次々と新しく登場する情報技術について情報を集め、考察することができる知識を習得すること。
2. 「研究」や「科学技術」を自分なりに理解し、実践するための技術を得ること。
3. 研究の基礎となる初歩的な論理、数学、社会科学の知識などを用いて研究を進めることができること。

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：ガイダンス  
 内容・方法：年間予定の詳細・自己紹介など。
- 【第2回】  
 テーマ：(共通)ライブラリツアー  
 内容・方法：(共通)職場改善に関する記事の収集。
- 【第3回】  
 テーマ：自身の将来  
 内容・方法：自身の将来と社会の変化を具体的に想像し、問題点や課題を見つける。
- 【第4回】  
 テーマ：基礎学習(1)  
 内容・方法：インターネットの現状。
- 【第5回】  
 テーマ：基礎学習(2)  
 内容・方法：メディアとコンテンツ。
- 【第6回】  
 テーマ：基礎学習(3)  
 内容・方法：人工知能の仕事。
- 【第7回】  
 テーマ：トピック研究(1)  
 内容・方法：自動運転車のある世界。
- 【第8回】  
 テーマ：トピック研究(2)  
 内容・方法：ロボットがいる日常。
- 【第9回】  
 テーマ：トピック研究(3)  
 内容・方法：流通、運輸の未来。
- 【第10回】  
 テーマ：最新技術解説  
 内容・方法：最新の技術動向について紹介して解説する。
- 【第11回】  
 テーマ：(合同)人権に関する映画鑑賞会  
 内容・方法：(合同)映像により人権の意味を考える。
- 【第12回】  
 テーマ：(共通)今後のキャリアを考える  
 内容・方法：(共通)就職部より情報を得て今後のキャリアを考える。
- 【第13回】  
 テーマ：研究内容に関するディスカッション  
 内容・方法：各々の調査内容について発表、質疑を行い、知識を共有する。
- 【第14回】  
 テーマ：企画書の作成(1)  
 内容・方法：各々が調査した最新ビジネスに関する提案を企画書としてまとめる。
- 【第15回】  
 テーマ：企画書の作成(2)  
 内容・方法：各々が調査した最新ビジネスに関する提案を企画書としてまとめる。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

### 【第1回】

- ①事前学修課題：2年生までの学修の整理
- ②事後学修課題：スケジュールの確認

### 【第2回】

- ①事前学修課題：2年生までの振り返り
- ②事後学修課題：卒業時の目標を明確化

### 【第3回】

- ①事前学修課題：インターネットの成立過程を調べておく。
- ②事後学修課題：グローバルエリアネットワークの将来像を考える。

### 【第4回】

- ①事前学修課題：メディア・コンテンツの一般概念の理解
- ②事後学修課題：登場した新概念の整理

### 【第5回】

- ①事前学修課題：人工知能に関する新聞記事を収集しておく。
- ②事後学修課題：人工知能の社会への影響を整理しておく。

### 【第6回】

- ①事前学修課題：自動運転車に関する各社の取り組みを調べておく。
- ②事後学修課題：調査内容を資料としてまとめておく。

### 【第7回】

- ①事前学修課題：ロボットがもたらすメリットとデメリットを想像しておく。
- ②事後学修課題：ロボットがいる理想的な社会を想像してみる。

### 【第8回】

- ①事前学修課題：ドローン、高速鉄道、自動運転車に関する新聞記事を収集しておく。
- ②事後学修課題：流通、運輸の未来像を想像しておく。

### 【第9回】

- ①事前学修課題：調査内容の精査
- ②事後学修課題：レポートをもう一度熟読する。

### 【第10回】

- ①事前学修課題：自身の調査について発表できるようにする。
- ②事後学修課題：他者の調査についてまとめておく。

### 【第11回】

- ①事前学修課題：自身の調査について発表できるようにする。
- ②事後学修課題：他者の調査についてまとめておく。

### 【第12回】

- ①事前学修課題：自身の調査について発表できるようにする。
- ②事後学修課題：他者の調査についてまとめておく。

### 【第13回】

- ①事前学修課題：企画案の考えをまとめておく。
- ②事後学修課題：企画案の文書化。

### 【第14回】

- ①事前学修課題：企画案の考えをまとめておく。
- ②事後学修課題：企画案の文書化。

### 【第15回】

- ①事前学修課題：企画案の考えをまとめておく。
- ②事後学修課題：企画案の文書化。

## 課題に対するフィードバックの方法

定期的な面談によって個別にフィードバックを行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

出席と受講態度、意欲などの平常点を重視する。その中に講義中与える課題などの評価を加えて成績とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	平常時の出席や学習態度、研究に対する姿勢を総合的に評価する。	3
授業外での評価	50	毎回の授業に必要な情報をあらかじめ準備し、授業に備えているかを毎回の議論の中で評価する。	1, 2
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト 特指定しない。

参考書 各テーマの都度、必要に応じて紹介する。

履修条件・他の科目との関連

セミナーI、IIを履修していること。

授業コード	13071444	授業形態	演習	実務家教員	<input type="radio"/>
授業科目名	セミナーⅢa [対面]				
シラバス執筆(全員)	佐々木 一雄				
シラバス執筆(主)	佐々木 一雄				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

本セミナーの目的は、以下の2点とする。

- 1) マーケティングの諸理論を学修し、それらをビジネスの現場で起きている出来事と関連づけて議論できる実践力を身につける。
- 2) 課題発見力、情報収集力、論理的思考力、文章力、プレゼンテーション能力を磨く。  
担当教員が長年に亘り、企業において「経理および経営管理」業務に従事してきた経験をもとに、実務家教員として、学生の皆さんがビジネス感覚をもち、企業から求められる「一流の人材」になるために必要なサポートをしていく。ぜひ、希望と自信をもって、楽しみながら真剣に取り組んでほしい。

## 到達目標

1. マーケティングの諸理論をビジネスの現場で起きている出来事と関連づけて議論できる。
2. 課題発見力、情報収集力、論理的思考力を身につけている。
3. 卒論の執筆に必要な高度な文章力を身につけている。
4. プレゼンテーション技法を用いて、発表することができる。
5. 他者の発表に対して質問やコメントができる。

## 授業計画

※授業計画については変更する可能性がある。

## 【第1回】イントロダクション

内容：授業科目の概要と単位取得方法、フィールドワークの概要について説明する。

## 【第2回】ライブラリーツアー

内容：図書館での論文・文献の探し方など

## 【第3回】マーケティングの目的

内容：恩蔵『マーケティング』第1章(1)

## 【第4回】STP(セグメンテーション、ターゲティング、ポジショニング)

内容：恩蔵『マーケティング』第1章(2)

## 【第5回】顧客満足

内容：恩蔵『マーケティング』第1章(3)

## 【第6回】競争戦略(SWOT、PPM他)

内容：恩蔵『マーケティング』第2章(1)

## 【第7回】競争戦略(4つの競争次元、5フォース、価値連鎖)

内容：恩蔵『マーケティング』第2章(2)

## 【第8回】製品のマネジメント

内容：恩蔵『マーケティング』第3章(1)

## 【第9回】ブランド戦略

内容：恩蔵『マーケティング』第3章(2)

## 【第10回】(合同)人権映画会

内容：(合同)人権に関する映画視聴による学習

## 【第11回】流通チャンネル

内容：恩蔵『マーケティング』第4章(1)

## 【第12回】営業革新

内容：恩蔵『マーケティング』第4章(2)

## 【第13回】価格設定と価格弾力性

内容：恩蔵『マーケティング』第5章(1)

## 【第14回】顧客とのコミュニケーション

内容：恩蔵『マーケティング』第5章(2)

## 【第15回】総括

内容：前期の授業内容の全体的な総括を行う。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

## 【第1回】

事前学習課題：卒業後の進路について、自分なりの構想・希望をまとめてみる。

事後学習課題：授業の振り返りを行う。

## 【第2回】

事前学習課題：ライブラリーツアーで調べたいトピックを考えておく。

事後学習課題：ライブラリーツアーで学んだことを復習する。

## 【第3回】～【第9回】

事前学習課題：テキストの該当箇所を通読し、疑問点をまとめておく。

事後学習課題：テキストの該当箇所と授業中の説明をもとに、復習する。



【第10回】

事前学習課題：人権に関する諸問題について、事前に調べておく。

事後学習課題：人権に関する映画を視聴した感想をまとめる。

【第11回】～【第14回】

事前学習課題：テキストの該当箇所を通読し、疑問点をまとめておく。

事後学習課題：テキストの該当箇所と授業中の説明をもとに、復習する。

【第15回】

事前学習課題：前期の振り返りを行い、成果と課題をまとめておく。

事後学習課題：夏季休暇中の課題への取り組みを行う。

課題に対するフィードバックの方法

課題として提出されたレポート等に対して、授業中にコメントを行う。

成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。  
正当な理由のない欠席5回以上の場合、評価の対象とせず、「K」評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	セミナーへの積極的参加度(50)	1, 2
授業外での評価	50	レポート(30)、プレゼンテーション(20)	1, 2
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト	恩蔵直人(2019)『マーケティング〈第2版〉』日本経済新聞出版 900円(税別)ISBN978-4-5321-1404-6 石黒圭(2012)『この1冊でちゃんと書ける！論文・レポートの基本 新版』日本実業出版社 1,600円(税別)ISBN978-4-534-06080-8
------	--

参考書	必要に応じて適宜紹介する。
-----	---------------

履修条件・他の科目との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無断欠席、遅刻は厳しく評価する。</li> <li>・授業には、テキストの該当箇所を事前に読んだうえで臨むこと。</li> <li>・議論には積極的に参加すること。</li> <li>・グループ発表には、メンバー全員が協力して取り組むこと。</li> <li>・関連科目として「マーケティング入門」「ビジネスマネジメント I」を履修することを推奨する。</li> </ul>
---------------	---

授業コード	13071445	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅢa [対面]				
シラバス執筆(全員)	岩崎 真哉				
シラバス執筆(主)	岩崎 真哉				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

ことばは、我々にとって極めてなじみ深いものであるが、少し立ち止まってことば自体を捉え直すと、当然と思っていたことが不思議に思えたり、疑問が湧いてくることがある。本セミナーでは、そのように、言語現象について疑問に思うことを大事にし、特に英語において興味をもった事柄について、調査し、文献を読んでいく。その中で、論の展開・構成方法を説明する。

また、本セミナーでは、4年次生の卒業論文に結びつくような学習を行う。特に各自が調べてみたいことや、興味に応じて各自が言語、特に英語に関する文献や論文を選び、ハンドアウトにまとめ、自分の意見とともに発表する。その中で、他の受講生とテーマについて議論していく。

テーマとしては、英語現象に関することや日英比較、英語教育等が考えられる。

## 到達目標

1. 論理的な議論を展開することができる。
2. 効果的なプレゼンテーションをすることができる。
3. 論理的な構成で、わかりやすい文章を書くことができる。

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ：オリエンテーション  
内容・方法：自己紹介をする。
- 【第2回】  
テーマ：テーマの探し方・設定方法  
内容・方法：テーマの一例を提示する。
- 【第3回】  
テーマ：資料収集方法  
内容・方法：どのように資料を収集したらいいか説明する。
- 【第4回】  
テーマ：図書館利用方法  
内容・方法：図書館の利用方法を説明する。
- 【第5回】  
テーマ：参考文献について  
内容・方法：参考文献の書き方について説明する。
- 【第6回】  
テーマ：各自の興味のある論文の作成：英語学（意味論）  
内容・方法：自分の興味を持ったテーマ（英語学）で論文作成を行う。
- 【第7回】  
テーマ：各自の興味のある論文の作成：英語教育学（中学校）  
内容・方法：自分の興味を持ったテーマ（英語教育学）で論文作成を行う。
- 【第8回】  
テーマ：各自の興味のある論文の作成：日英比較  
内容・方法：自分の興味を持ったテーマ（日英比較）で論文作成を行う。
- 【第9回】  
テーマ：各自の興味のある論文の作成：翻訳学  
内容・方法：自分の興味を持ったテーマ（翻訳学）で論文作成を行う。
- 【第10回】  
テーマ：各自の興味のある論文の発表：英語学（語用論）  
内容・方法：自分の興味を持ったテーマ（英語学）で発表を行う。
- 【第11回】  
テーマ：各自の興味のある論文の発表：英語教育学（高校）  
内容・方法：自分の興味を持ったテーマ（英語教育学）で発表を行う。
- 【第12回】  
テーマ：各自の興味のある論文の発表：英日比較  
内容・方法：自分の興味を持ったテーマ（英日比較）で発表を行う。
- 【第13回】  
テーマ：各自の興味のある論文の発表：翻訳学（translationを中心に）  
内容・方法：自分の興味を持ったテーマ（翻訳学）で発表を行う。
- 【第14回】  
テーマ：映画字幕翻訳について  
内容・方法：映画を見ながら字幕翻訳について考える。
- 【第15回】  
テーマ：前期のまとめと夏期休暇中の課題について  
内容・方法：前期に学んだことをまとめ、夏期休暇中の課題について説明する。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

### 【第1回】

- ①事前学修課題：セミナーで自分が行いたいことを書き出す。
- ②事後学修課題：本時のセミナーで学んだことをまとめる。

### 【第2回】

- ①事前学修課題：自分の取り組みたいテーマを書き出す。
- ②事後学修課題：自分の取り組みたいテーマの構成を考える。

### 【第3回】

- ①事前学修課題：指定された資料を検索してくる。
- ②事後学修課題：自分の取り組みたいテーマの資料を収集する。

### 【第4回】

- ①事前学修課題：実際に図書館に行き、資料を探す。
- ②事後学修課題：効率のいい資料の検索方法を図書館で行う。

### 【第5回】

- ①事前学修課題：自分の取り組みたいテーマの参考文献を見つけてくる。
- ②事後学修課題：ルールに則った書き方で参考文献を書く。

### 【第6回】

- ①事前学修課題：論文構成を書いてくる。
- ②事後学修課題：指摘された点を修正してくる。

### 【第7回】

- ①事前学修課題：序論を書いてくる。
- ②事後学修課題：指摘された点を修正してくる。

### 【第8回】

- ①事前学修課題：本論のセクション1を書いてくる。
- ②事後学修課題：指摘された点を修正してくる。

### 【第9回】

- ①事前学修課題：本論のセクション2を書いてくる。
- ②事後学修課題：指摘された点を修正してくる。

### 【第10回】

- ①事前学修課題：自分のレポートをまとめてくる。
- ②事後学修課題：発表者へのコメントを書いてくる。

### 【第11回】

- ①事前学修課題：自分のレポートをまとめてくる。
- ②事後学修課題：発表者へのコメントを書いてくる。

### 【第12回】

- ①事前学修課題：自分のレポートをまとめてくる。
- ②事後学修課題：発表者へのコメントを書いてくる。

### 【第13回】

- ①事前学修課題：自分のレポートをまとめてくる。
- ②事後学修課題：発表者へのコメントを書いてくる。

### 【第14回】

- ①事前学修課題：「字幕翻訳のルール」を読んでくる。
- ②事後学修課題：字幕翻訳についてまとめる。

### 【第15回】

- ①事前学修課題：前期に学んだことの中で疑問に思ったことを書いてくる。
- ②事後学修課題：前期に学んだことを自分なりにまとめる。

## 課題に対するフィードバックの方法

レポートについては採点后、希望者にはレポート用紙を返却する。

## 成績評価の方法・基準(方針)

レポート、課題、発表などにより総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	発表、発言等	1, 2, 3
授業外での評価	20	課題	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	50	レポート試験	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	プリントを配布する。
参考書	各自のテーマに沿って適宜指示する。
履修条件・他の科目との関連	・無断欠席、遅刻は厳しく評価する。

履修条件・他の科目との関連

- ・授業には、提示された文献の予習、事前の調査を行った上で臨むこと。
- ・議論には、積極的に参加すること。
- ・授業を欠席した場合は、その回のハンドアウトを次回に渡す。

授業コード	13071446	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅢa [対面]				
シラバス執筆(全員)	O. J. クロー				
シラバス執筆(主)	O. J. クロー				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

This seminar will build your knowledge of Sustainable Development Goals (SDGs) and English communication ability. All students are expected to participate actively in researching, discussing, and presenting on each topic introduced. Particular emphasis is placed on academic writing skills in order to prepare you for your graduation thesis in the next year.

## 到達目標

1. Build understanding of SDGs (SDGsの理解を深める)
2. Expose students to various topics and global issues  
(様々なトピックやグローバルな問題に触れることができる)
3. Develop an understanding of typical genres of academic writing  
(アカデミック・ライティングのジャンルについての理解を深める)
4. Refine skills in editing and revising academic writing  
(アカデミック・ライティングの編集と校閲のスキルを磨く)
5. Produce an essay based on research with citations and references  
(引用と参考文献を含む調査に基づいたエッセイを作成する)

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ: Orientation・Unit 1 - Key Features of Academic Essays (1)  
内容・方法: Course introduction, Warmup, Important features of academic writing, Decide on the theme of essay
- 【第2回】  
テーマ: Unit 1 - Key Features of Academic Essays (1)  
内容・方法: Learn the structure of an essay, Create an outline of the essay according to the theme
- 【第3回】  
テーマ: Unit 2 - Title of Your Essay (1)  
内容・方法: Determine the background topic of the essay, Decide on a title
- 【第4回】  
テーマ: Unit 2 - Title of Your Essay (2)  
内容・方法: Write the title in English, Put together an outline in English
- 【第5回】  
テーマ: Unit 3 - Introduction of Your Essay (1)  
内容・方法: Role of the introduction, Understand the structure and expression rules for the introductory paragraphs of an essay
- 【第6回】  
テーマ: Unit 3 - Introduction of Your Essay (1)  
内容・方法: Write an introduction in English
- 【第7回】  
テーマ: Unit 4 - Body of Your Essay (1)  
内容・方法: Structure of the body, Understanding topic and supporting sentences in the body paragraphs of an essay
- 【第8回】  
テーマ: Unit 4 - Body of Your Essay (2)  
内容・方法: Draft the body of the essay based on to the outline
- 【第9回】  
テーマ: Unit 4 - Body of Your Essay (3)  
内容・方法: Summarise the final draft of the body of the essay
- 【第10回】  
テーマ: Unit 5 - Conclusion of Your Essay (1)  
内容・方法: Understand the structure and content of the conclusion paragraph
- 【第11回】  
テーマ: Unit 5 - Conclusion of Your Essay (2)  
内容・方法: Finalise the Conclusion
- 【第12回】  
テーマ: Unit 6 - Feedback from Others  
内容・方法: Learning from feedback, Feedback from peer review and other sources, Dealing with feedback
- 【第13回】  
テーマ: Unit 7 - Submitting Your Final Draft (1)  
内容・方法: Finalizing the final draft, Understanding the process and methods of self-checking
- 【第14回】

テーマ: Unit 7 - Submitting Your Final Draft (1)

内容・方法: Proofreading and editing based on the self-checks, Submit the final draft of the manuscript

【第15回】

テーマ: Review of topics

内容・方法: Review test on Unit 1-7

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

①事前学修課題: Bring materials to study

②事後学修課題: Register for Google Classroom

【第2回】

①事前学修課題: Read handout

②事後学修課題: Review class content, Complete worksheet

【第3回】

①事前学修課題: Read handout

②事後学修課題: Review class content, Complete worksheet

【第4回】

①事前学修課題: Read handout

②事後学修課題: Review class content, Complete worksheet

【第5回】

①事前学修課題: Read handout

②事後学修課題: Review class content, Complete worksheet

【第6回】

①事前学修課題: Read handout

②事後学修課題: Review class content, Complete worksheet

【第7回】

①事前学修課題: Read handout

②事後学修課題: Review class content, Complete worksheet

【第8回】

①事前学修課題: Finish handout

②事後学修課題: Review class content, Complete worksheet

【第9回】

①事前学修課題: Read handout

②事後学修課題: Review class content, Complete worksheet

【第10回】

①事前学修課題: Read handout

②事後学修課題: Review class content, Complete worksheet

【第11回】

①事前学修課題: Read handout

②事後学修課題: Review class content, Complete worksheet

【第12回】

①事前学修課題: Read handout

②事後学修課題: Review class content, Complete worksheet

【第13回】

①事前学修課題: Read handout

②事後学修課題: Review class content, Complete worksheet

【第14回】

①事前学修課題: Read handout

②事後学修課題: Review class content, Complete worksheet

【第15回】

①事前学修課題: Finish handout

②事後学修課題: Review topics covered

### 課題に対するフィードバックの方法

Feedback on assignments will be provided regularly via instructor comments on Google Classroom. Your overall grade will also be visible on Google Classroom to check at any time. Overall feedback on course progress will be provided at midterm (8th class) and before the end of the term (14th class).

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on participation during in-class discussion, research activities, group reports & presentations, and a final term report. Students with marks of 60 or more will pass and get credit for the course. If a student is absent more than 4 times without a valid excuse, a [K] will be awarded.

以下に示す通り、成績は授業中の議論やグループレポート・発表、研究課題、そして期末レポートの結果に基づく総合的な評価により決定される。60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。正当な理由のない欠席が4回を超える場合は、「K」評価（不合格）とする。

成績評価の種類

評価割合  
(%)

評価方法・割合

評価対象となる到達目標



授業内での評価	45	Participation 15%, Classwork 15%, Research Workbook 15%	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	35	Essay Draft 15%, Essay Final 20%	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Review Test 20%	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	Google Classroom プリントを配布する		
------	-------------------------------	--	--

参考書			
-----	--	--	--

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>		
---------------	---	--	--

授業コード	13071447	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅢa [対面]				
シラバス執筆(全員)	董 玉テイ				
シラバス執筆(主)	董 玉テイ				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

ことばと文化、我々にとって当然と思っていたことが不思議に思えたり、疑問が湧いてくることがある。このセミナーでは、日本語文法と中国語文法の類似点と相違点を理解するとともに、日本文化と中国文化の共通点と異なる点を理解することを目指す。授業中幅広い分野の文献の精読し、その中で、論の展開・構成方法を説明する。

また、本セミナーでは、4年次生の卒業研究に結びつくような学習を行う。特に各自が興味をもった事柄について調査し、関連する文献や論文を選び、ハンドアウトにまとめ、自分の意見とともに発表する。その中で、他の受講生とテーマについて議論していく。

## 到達目標

1. 論理的な議論を展開することができる。
2. 効果的なプレゼンテーションをすることができる。
3. 論理的な構成で、わかりやすい文章を書くことができる。

## 授業計画

【第1回】  
テーマ：イントロダクション  
内容・方法：授業方針の説明、自己紹介をする。

【第2回】  
テーマ：テーマの探し方・設定方法  
内容・方法：テーマの一例を提示する。

【第3回】  
テーマ：情報収集と文献検索  
内容・方法：ライブラリツアーによる情報収集と文献検索を学ぶ。

【第4回】  
テーマ：文献収集と参考文献について  
内容・方法：図書館で実際に必要な文献を借り、参考文献の書き方について学ぶ。

【第5回】  
テーマ：文献の講読  
内容・方法：複数のグループに分け、配布資料を発表用スライドにまとめる。

【第6回】  
テーマ：文献の講読  
内容・方法：各グループの代表者はスライドによる発表する。発表後は質疑応答などを通して理解を深める。

【第7回】  
テーマ：文献の講読  
内容・方法：複数のグループに分け、配布資料を発表用スライドにまとめる。

【第8回】  
テーマ：文献の講読  
内容・方法：各グループの代表者はスライドによる発表する。発表後は質疑応答などを通して理解を深める。

【第9回】  
テーマ：文献の講読  
内容・方法：複数のグループに分け、配布資料を発表用スライドにまとめる。

【第10回】  
テーマ：文献の講読  
内容・方法：各グループの代表者はスライドによる発表する。発表後は質疑応答などを通して理解を深める。

【第11回】  
テーマ：文献の講読  
内容・方法：複数のグループに分け、配布資料を発表用スライドにまとめる。

【第12回】  
テーマ：文献の講読  
内容・方法：各グループの代表者はスライドによる発表する。発表後は質疑応答などを通して理解を深める。

【第13回】  
テーマ：文献の講読  
内容・方法：複数のグループに分け、配布資料を発表用スライドにまとめる。

【第14回】  
テーマ：文献の講読  
内容・方法：各グループの代表者はスライドによる発表する。発表後は質疑応答などを通して理解を深める。

【第15回】  
テーマ：前期のまとめと夏期休暇中の課題について  
内容・方法：前期に学んだことをまとめ、夏期休暇中の課題について説明する。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

事前、事後学習として、下記の内容について毎回、それぞれ1時間以上の学習が必要。

事前学修課題：与えられた課題について、しっかりと資料などを調べ、読み込むこと。

事後学修課題：自分あるいは他の学生の発表した内容について再確認し、発表時に答えられなかった質問などについて再度調べる。

#### 課題に対するフィードバックの方法

- ・それぞれの調査・発表についてコメントするとともに、補足説明などを行う。
- ・学習相談を授業前後で対応する。
- ・授業を欠席した場合は、その回のハンドアウトを次回に渡す。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

レポート、課題、発表などにより総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	発表の質、発言等によって評価する。	1, 2, 3
授業外での評価	30	毎回の課題の出来栄によって評価する。	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	期末の課題の出来栄によって評価する。	1, 2, 3
その他	0		

テキスト 授業中にプリントを配布する。

参考書 各自のテーマに沿って適宜指示する。

履修条件・他の科目との関連

- ・授業には、提示された文献の予習、事前の調査を行った上で臨むこと。
- ・議論には、積極的に参加すること。
- ・やむを得ない事情で遅刻したり欠席する場合には、必ず担当教員に連絡すること。
- ・15回の授業のうち、三分之一、つまり5回以上欠席した場合は、単位を取得できない。
- ・特段の理由のない遅刻・早退は1/2回分の欠席と数えられるため注意すること。

授業コード	13071448	授業形態	演習	実務家教員	<input type="radio"/>
授業科目名	セミナーⅢa [対面]				
シラバス執筆(全員)	山下 純				
シラバス執筆(主)	山下 純				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

担当教員が長年にわたり中国ビジネスに従事して培ってきた社会経験および現地の実際に即した豊富な知見やスキルをもとに、実務家教員として、中国ビジネスに関する考え方と実践への応用を関連づけながら講義を展開する。卒業論文をひかえた3年生の受講生の皆さんにとって有益かつ有効な知識やスキルを身につける場とした。

本セミナーの目的は2点とする。

- 1) 研究活動を通じて、プレゼンテーション・グループ討議などのコミュニケーション能力を向上させる
  - 2) 中国・中華圏に関するテーマや題材を中心に取り扱い、多様な価値観や異文化への理解力を養い、グローバル社会で活躍できる基礎的な力を身につける
- 前期は発表する力の学修を中心に展開し、後期は発表力に加えてレポート作成力の向上にも取り組む。レポート作成では、美文を目指すのではなく、自分が伝えたい意味がきちんと伝わる文章を書く力の習得を目指す。

## 到達目標

1. 与えられたテーマについて自分で問いの設定を行なえる
2. 自分が考えたアイデアについて意味や意図を正しく自分の言葉で説明できる
3. 中国・中華圏について関連する知識を習得し、文章やプレゼンテーションで説明できる

## 授業計画

各回のテーマ案は、状況によっては変更する可能性がある。

【第1回】

テーマ:オリエンテーション

内容・方法:各自の自己紹介、セミナーのオリエンテーション

【第2回】

テーマ:ライブラリーツアー

内容・方法:図書館での論文・文献の探し方など

【第3回】

テーマ:ユニット1 テーマ案 中国の多様な地域性

内容・方法:講義・グループワーク

【第4回】

テーマ:ユニット1 個人での発表を実践する

内容・方法:各自が指示されたことを調べて、その内容について発表する。質疑を通じて理解を深める。

【第5回】

テーマ:ユニット2 テーマ案 中国の世界遺産

内容・方法:講義・グループワーク

【第6回】

テーマ:ユニット2 個人またはグループでの発表を実践する

内容・方法:前回決めた発表者が指示されたことを調べて、その内容について発表する。質疑を通じて理解を深める。

【第7回】

テーマ:ユニット3 テーマ案 中国の食文化(1)

内容・方法:講義・グループワーク

【第8回】

テーマ:ユニット3 個人またはグループでの発表を実践する

内容・方法:各自が指示されたことを調べて、その内容について発表する。質疑を通じて理解を深める。

【第9回】

テーマ:ユニット4 テーマ案 中国の食文化(2)

内容・方法:講義・グループワーク

【第10回】

テーマ:ユニット4 個人またはグループでの発表を実践する

内容・方法:前回決めた発表者が指示されたことを調べて、その内容について発表する。質疑を通じて理解を深める。

【第11回】

テーマ:ユニット5 テーマ案 中国の企業・会社法人(1)

内容・方法:講義・グループワーク

【第12回】

テーマ:ユニット5 個人またはグループでの発表を実践する

内容・方法:各自が指示されたことを調べて、その内容について発表する。質疑を通じて理解を深める。

【第13回】

テーマ:卒論構想報告

内容・方法:自分の卒論構想を報告する

【第14回】

テーマ:ユニット6 テーマ案 中国の企業・会社法人(2)

内容・方法：講義・グループワーク

【第15回】

テーマ：前期の振り返りとまとめ、および人権ビデオの鑑賞とディスカッション

内容・方法：前期の振り返りとまとめを行ない、後期の学修につなげる

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

① 事前学修課題：シラバスを読んで内容を理解する

② 事後学修課題：授業の内容を復習する

【第2回】

① 事前学修課題：ライブラリーツアーで調べたいトピックを考えておく

② 事後学修課題：ライブラリーツアーで学んだことを復習する

【第3回】

① 事前学修課題：課題について事前に調べる

② 事後学修課題：課題について調べて、整理してまとめて、発表する準備を行なう

【第4回】

① 事前学修課題：発表する準備を行ない、発表の練習をする

② 事後学修課題：自分の発表の良かったところ、改善すべきところなどの振り返りを行なう

【第5回】

① 事前学修課題：課題について事前に調べる

② 事後学修課題：課題について調べて、整理してまとめて、発表する準備を行なう

【第6回】

① 事前学修課題：発表する準備を行ない、発表の練習をする

② 事後学修課題：自分の発表の良かったところ、改善すべきところなどの振り返りを行なう

【第7回】

① 事前学修課題：課題について事前に調べる

② 事後学修課題：課題について調べて、整理してまとめて、発表する準備を行なう

【第8回】

① 事前学修課題：発表する準備を行ない、発表の練習をする

② 事後学修課題：自分の発表の良かったところ、改善すべきところなどの振り返りを行なう

【第9回】

① 事前学修課題：課題について事前に調べる

② 事後学修課題：課題について調べて、整理してまとめて、発表する準備を行なう

【第10回】

① 事前学修課題：発表する準備を行ない、発表の練習をする

② 事後学修課題：自分の発表の良かったところ、改善すべきところなどの振り返りを行なう

【第11回】

① 事前学修課題：課題について事前に調べる

② 事後学修課題：課題について調べて、整理してまとめて、発表する準備を行なう

【第12回】

① 事前学修課題：発表する準備を行ない、自分の発表の練習をする

② 事後学修課題：自分の発表の良かったところ、改善すべきところなどの振り返りを行なう

【第13回】

① 事前学修課題：自分の卒論構想について事前に準備をする

② 事後学修課題：自分が発表した構想について、授業中の説明を参考にして見直しや再検討を行なう。

【第14回】

① 事前学修課題：発表する準備を行ない、自分の発表の練習をする

② 事後学修課題：自分の発表の良かったところ、改善すべきところなどの振り返りを行なう

【第15回】

① 事前学修課題：前期の授業全体の振り返りを行なう

② 事後学修課題：後期の授業に向けた自分の課題や展望を整理する

### 課題に対するフィードバックの方法

プレゼンテーションや課題レポートなどに関して、適宜コメントを行なう。

### 成績評価の方法・基準(方針)

発表、発言、クラスへの建設的な貢献 30%

期中のレポート 40%

振り返りのレポート 30%

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	発表、発言などクラスへの貢献	1, 2, 3
授業外での評価	40	期中のレポート	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	授業の振り返りについてまとめたものを提出する	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	担当教員がプリント等を用意する。
参考書	授業の中で適宜紹介する
履修条件・他の科目との関連	中国語を履修していることが望ましい。



授業コード	13071449	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅢa [対面]				
シラバス執筆(全員)	小瀬木 えりの				
シラバス執筆(主)	小瀬木 えりの				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

このセミナーでは世界のさまざまな民族をとりあげ、その生活と文化について研究・検討する。政治や経済のシステムが世界中で共通化される傾向の下で、外部との接触が相対的に少なく個別の伝統を保ってきた諸民族の社会は急激な変化にさらされている。アジアを中心にアフリカ、アメリカ大陸など各地の民族が変化の下でどのような暮らしをしているか、文化人類学の民族誌的観点に基づいて学習する。前期のセミナーⅢaでは、文献の輪読や受講者による与えられたテーマ等での発表、担当者が提示する映像の視聴を通じて、さまざまな民族の生活様態やその今日の問題についての知識を増やすことを目指す。発表については、受講者に順番にPPTで内容の紹介してもらい、それに基づいてクラスディスカッションを行う。夏期休暇中の課題として、後期のセミナーⅢbでの発表に備えて、各自興味のある民族や人々の集団に関する文献での学習、情報収集を行っておくこと。これらの学びを通じて、卒業研究で採り挙げるテーマの構想を進めることが重要である。

## 到達目標

1. 情報や文献収集の方法を学び、実際に自分でそれらが適切にできるようになる
2. 参考文献リストの作成ルール等、卒業研究原稿に求められる形式面の知識の習得
3. 自分が調べるテーマに関連した文献の読解力を身につける
4. 卒業研究が可能な高度な文章作成能力を身につける
5. 最終的に卒業研究発表ができるようにPPTでの資料作成と発表の技法を学ぶ
6. 学習の目標設定と実現に向けての自己管理、ふり返りの習慣と能力を身につける

## 授業計画

授業時に取り扱う輪読文献や紹介動画のテーマ等については例示であり、変更することもある。

## 【第1回】

テーマ：イントロダクション

内容・方法：授業方針の説明、卒業研究に向けての希望・方向の調査

## 【第2回】

テーマ：学習方法について

内容・方法：セミナーに必要な文献等の精読・発表・ディスカッションの仕方に関する説明

## 【第3回】

テーマ：情報収集と文献検索

内容・方法：図書館ツアーによる情報収集と文献検索を学ぶ

## 【第4回】

テーマ：文献収集

内容・方法：図書館で実際に必要な文献を借りてくる

## 【第5回】

テーマ：文献読解 1

内容・方法：課題文献の輪読と発表、ディスカッション 1 「食をめぐるヒンドゥー教徒の浄・不浄観」

## 【第6回】

テーマ：文献読解 2

内容・方法：課題文献の輪読と発表、ディスカッション 2 「更紗がつなぐ装いの文化について」

## 【第7回】

テーマ：動画による学習 (1)

内容・方法：世界のさまざまな文化や民族に関する学習 (1) 「アフリカのおしゃれな男たち」

## 【第8回】

テーマ：動画による学習 (2)

内容・方法：世界のさまざまな文化や民族に関する学習 (2) 「ベトナムの蓮花と蓮茶文化について」

## 【第9回】

テーマ：動画による学習 (3)

内容・方法：世界のさまざまな文化や民族に関する学習 (3) 「ネパールの生き神クマリについて」

## 【第10回】

テーマ：文献読解 3

内容・方法：課題文献の輪読と発表、ディスカッション 3 「ミャンマーの農村とマイクロファイナンスについて」

## 【第11回】

テーマ：文献読解 4

内容・方法：課題文献の輪読と発表、ディスカッション 4 「出稼ぎ国家フィリピンと家族の問題」

## 【第12回】

テーマ：卒業研究の執筆に向けての学習 1

内容・方法：卒業研究原稿の執筆に必要なアカデミック・ライティングの練習 1 「日本語の文法と語法について」

## 【第13回】

テーマ：卒業研究の執筆に向けての学習 2

内容・方法：卒業研究原稿の執筆に必要なアカデミック・ライティングの練習 2 「正しい文章で書くということ」

- と」
- 【第14回】  
 テーマ：卒業研究の執筆に向けての学習 3  
 内容・方法：卒業研究原稿の執筆に必要なアカデミック・ライティングの練習 3「起承結の構成について」
- 【第15回】  
 テーマ：前期授業のまとめとふりかえり  
 内容・方法：前期授業のまとめ、夏期休暇中の課題と後期からの授業についての説明

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各回、事前学習は2時間、事後学習は2時間を目安とする。

- 【第1回】  
 ①事前学修課題：セミナーで取り扱うテーマについての自主学習  
 ②事後学修課題：セミナーで取り扱うテーマについての自主学習
- 【第2回】  
 ①事前学修課題：学習法についての文献の自主検索に基づく自主学習  
 ②事後学修課題：セミナーで学習した内容についての復習
- 【第3回】  
 ①事前学修課題：文献検索方法についての参考書を使った自主学習  
 ②事後学修課題：授業時に学習した文献検索方法についての復習
- 【第4回】  
 ①事前学修課題：セミナーで取り扱うテーマについての自主学習  
 ②事後学修課題：セミナーで学習した内容についての復習
- 【第5回】  
 ①事前学修課題：セミナーで取り扱うテーマについての自主学習  
 ②事後学修課題：セミナーで学習した内容についての復習
- 【第6回】  
 ①事前学修課題：セミナーで取り扱うテーマについての自主学習  
 ②事後学修課題：セミナーで学習した内容についての復習
- 【第7回】  
 ①事前学修課題：セミナーで取り扱うテーマについての自主学習  
 ②事後学修課題：セミナーで学習した内容についての復習
- 【第8回】  
 ①事前学修課題：セミナーで取り扱うテーマについての自主学習  
 ②事後学修課題：セミナーで学習した内容についての復習
- 【第9回】  
 ①事前学修課題：セミナーで取り扱うテーマについての自主学習  
 ②事後学修課題：セミナーで学習した内容についての復習
- 【第10回】  
 ①事前学修課題：セミナーで取り扱うテーマについての自主学習  
 ②事後学修課題：セミナーで学習した内容についての復習
- 【第11回】  
 ①事前学修課題：セミナーで取り扱うテーマについての自主学習  
 ②事後学修課題：セミナーで学習した内容についての復習
- 【第12回】  
 ①事前学修課題：卒業研究論文の書き方についての参考書を使った自主学習  
 ②事後学修課題：授業で学習した卒業研究論文の書き方についての復習
- 【第13回】  
 ①事前学修課題：卒業研究論文の書き方についての参考書を使った自主学習  
 ②事後学修課題：授業で学習した卒業研究論文の書き方についての復習
- 【第14回】  
 ①事前学修課題：卒業研究論文の書き方についての参考書を使った自主学習  
 ②事後学修課題：授業で学習した卒業研究論文の書き方についての復習
- 【第15回】  
 ①事前学修課題：前期の授業全体を振り返っての復習  
 ②事後学修課題：夏期休暇中の課題への取り組み

### 課題に対するフィードバックの方法

読解や作文課題については、それが行われた授業時もしくは次回の授業時にコメントやアドバイスをしてフィードバックする。この他に、必要に応じてgoogle classroomやメール等で、担当者から受講者に対して個別に提出期限前のコメントやアドバイスを行うこともある。

### 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。特段の理由なく欠席が6回以上に上る受講者は「K」評価とする。同様に、特段の理由のない遅刻・早退は1/2回分の欠席と数えられるため注意すること。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	80	他者の発表に対する質問・コメント等ディスカッションへの参加(60)、発表(20)	1, 2, 3, 4, 5, 6

授業外での評価	15	提出課題(5)、発表資料PPTの準備と作成(10)	1, 2, 3, 4, 5, 6
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	5	15回の全授業終了後に期限までに提出するレポート	6
その他	0		

テキスト	テキストを使用しない		
------	------------	--	--

参考書	卒業研究論文の書き方については『よくわかる卒論の書き方: やわらかアカデミズム(わかる)シリーズ』白井利夫・高橋一郎著編 ミネルヴァ書房 2009年 本体2625円を参考書に指定する。これ以外については必要に応じて授業の中で紹介する。受講者も自己の発表担当回にはレジュメや資料を用意すること。		
-----	--	--	--

履修条件・他の科目との関連	「異文化コミュニケーション」、「アジアの歴史と文化」、「文化人類学」、「文化人類学特論」、「国際社会学」等をあわせて受講することで、このセミナーで取り扱うさまざまなトピックに関連した事例についての知見を得ることができ、卒業研究テーマを選択する上での参考になる。なお、やむをえない事情で遅刻や欠席をする場合には担当者に必ず連絡すること。その他、常に適切なタイミングでの報連相を心がけること。		
---------------	--	--	--

授業コード	13071541	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅢb [対面]				
シラバス執筆(全員)	瀬島 誠				
シラバス執筆(主)	瀬島 誠				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

グローバルな諸問題の研究として、政治・経済・社会を含む様々な問題について、理解し、その解決策を考える。参加学生が自ら問題を発見し、その理解と解決策を考えるための方法を指導し、4年次のゼミにつなげる。

## 到達目標

1. 国際関係や社会問題の分析方法を実際に使えるようになる。
2. 問題発見能力、データ分析力、論理的思考力、プレゼンテーション能力を更に高める。
3. 書籍や論文を批判的に検討することができる。

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：後期の進め方、報告の仕方、ディベートの練習  
 内容・方法：上記について説明する
- 【第2回】  
 テーマ：卒論に向けた報告①  
 内容・方法：卒論のための学生の報告（6名ほどを予定）
- 【第3回】  
 テーマ：卒論に向けた報告②  
 内容・方法：卒論のための学生の報告（6名ほどを予定）
- 【第4回】  
 テーマ：卒論に向けた報告③  
 内容・方法：卒論のための学生の報告（6名ほどを予定）
- 【第5回】  
 テーマ：卒論に向けた報告④  
 内容・方法：卒論のための学生の報告（6名ほどを予定）
- 【第6回】  
 テーマ：国際政治関係の論文の読み方と書き方  
 内容・方法：具体的な論文を取り上げて説明する
- 【第7回】  
 テーマ：卒論に関する論文についての報告①  
 内容・方法：卒論に関連する論文について報告（4名ほどを予定）
- 【第8回】  
 テーマ：卒論に関する論文についての報告①  
 内容・方法：卒論に関連する論文について報告（4名ほどを予定）
- 【第9回】  
 テーマ：卒論に関する論文についての報告②  
 内容・方法：卒論に関連する論文について報告（4名ほどを予定）
- 【第10回】  
 テーマ：卒論に関する論文についての報告③  
 内容・方法：卒論に関連する論文について報告（4名ほどを予定）
- 【第11回】  
 テーマ：卒論に関する論文についての報告④  
 内容・方法：卒論に関連する論文について報告（4名ほどを予定）
- 【第12回】  
 テーマ：卒論に関する論文についての報告⑤  
 内容・方法：卒論に関連する論文について報告（4名ほどを予定）
- 【第13回】  
 テーマ：卒論に関する論文についての報告⑥  
 内容・方法：卒論に関連する論文について報告（4名ほどを予定）
- 【第14回】  
 テーマ：A4×5枚の卒論第一次草稿作成と個別指導①  
 内容・方法：原稿作成と個別指導
- 【第15回】  
 テーマ：A4×5枚の卒論第一次草稿作成と個別指導②  
 内容・方法：原稿作成と個別指導

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】  
 ①事前学修課題：新聞を読んで気になるグローバルな記事をスクラップする

- ②事後学修課題：その記事にコメントする  
【第2回】
- ①事前学修課題：新聞を読んで気になるグローバルな記事をスクラップする  
②事後学修課題：その記事にコメントする  
【第3回】
- ①事前学修課題：卒論作成に向けた作業を行う  
②事後学修課題：事前学習のログを取り、再検討する  
【第4回】
- ①事前学修課題：卒論作成に向けた作業を行う  
②事後学修課題：事前学習のログを取り、再検討する  
【第5回】
- ①事前学修課題：卒論作成に向けた作業を行う  
②事後学修課題：事前学習のログを取り、再検討する  
【第6回】
- ①事前学修課題：卒論作成に向けた作業を行う  
②事後学修課題：事前学習のログを取り、再検討する  
【第7回】
- ①事前学修課題：卒論作成に向けた作業を行う  
②事後学修課題：事前学習のログを取り、再検討する  
【第8回】
- ①事前学修課題：新聞を読んで気になるグローバルな記事をスクラップする  
②事後学修課題：その記事にコメントする  
【第9回】
- ①事前学修課題：新聞を読んで気になるグローバルな記事をスクラップする  
②事後学修課題：その記事にコメントする  
【第10回】
- ①事前学修課題：新聞を読んで気になるグローバルな記事をスクラップする  
②事後学修課題：その記事にコメントする  
【第11回】
- ①事前学修課題：新聞を読んで気になるグローバルな記事をスクラップする  
②事後学修課題：その記事にコメントする  
【第12回】
- ①事前学修課題：新聞を読んで気になるグローバルな記事をスクラップする  
②事後学修課題：その記事にコメントする  
【第13回】
- ①事前学修課題：卒論作成に向けた作業を行う  
②事後学修課題：事前学習のログを取り、再検討する  
【第14回】
- ①事前学修課題：卒論作成に向けた作業を行う  
②事後学修課題：事前学習のログを取り、再検討する  
【第15回】
- ①事前学修課題：卒論作成に向けた作業を行う  
②事後学修課題：事前学習のログを取り、再検討する

#### 課題に対するフィードバックの方法

ゼミは少人数で構成されるので、毎回、研究の進捗状況についての評価はフィードバックして行く。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

ゼミは学生が自主的に課題に取り組む場所なので、平常点やレポート課題で評価を決める。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	100	授業内での報告やそこでのパフォーマンスなどで評価する。	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト テキストは使用しない。必要に応じて、プリントを配布する

参考書 授業中に適宜紹介する。

履修条件・他の科目との関連 国際関係の授業を履修して下さい。



授業コード	13071542	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅢb [対面]				
シラバス執筆(全員)	岡本 容典				
シラバス執筆(主)	岡本 容典				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

IT(情報技術)人材の不足が叫ばれて久しく、今後ますます深刻化していくと予測されている。そこで本セミナーはIT、特にプログラミング言語を用いたソフトウェア開発能力の修得を目的とする。

## 到達目標

1. プログラミングの基礎知識を修得し、目的に応じたプログラムが自由に作成できる。

## 授業計画

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 プログラムコンテストのテーマ選択(1)
- 【第3回】 プログラムコンテストのテーマ選択(2)
- 【第4回】 オリジナルなソフトの開発(1)
- 【第5回】 オリジナルなソフトの開発(2)
- 【第6回】 オリジナルなソフトの開発(3)
- 【第7回】 オリジナルなソフトの開発(4)
- 【第8回】 中間発表会
- 【第9回】 ソフトの改良(1)
- 【第10回】 ソフトの改良(2)
- 【第11回】 最終発表会準備(1)
- 【第12回】 最終発表会準備(2)
- 【第13回】 最終発表会(1)
- 【第14回】 最終発表会(2)
- 【第15回】 まとめ

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業で課題を課すので、次回の授業時に提出すること。

## 課題に対するフィードバックの方法

授業内の課題については机間巡視により理解度を把握し、間違いや優れた点の指摘、助言等を行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

授業期間中に実施される課題と、全授業終了後に実施される定期試験に代わるレポート試験の評価結果に基づいて総合的に判定した結果、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合(%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	授業期間中に実施される課題	1
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	40	全授業終了後に実施されるレポート試験	1
その他	0		

テキスト	必要に応じてPDFプリントを配布する。
参考書	必要に応じて授業の中で紹介する。
履修条件・他の科目との関連	毎回ノートPCを持参してください。



授業コード	13071543	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅢb [対面]				
シラバス執筆(全員)	下條 善史				
シラバス執筆(主)	下條 善史				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

本セミナーのテーマを「武器としての情報技術」とする。21世紀を迎えて社会は大きく変質しようとしている。特にデジタル技術の発展は、20世紀までの人類社会と比べて、まるで異質な社会へと変化させつつあるように見える。インターネットに代表されるデジタルメディアは、人間同士のコミュニケーションに大きな変革をもたらし、情報通信にとどまらず、流通や生活形態までも変えようとしている。人工知能やロボットの社会進出も既定の事実となり、社会の変化は加速度的に起こっていきと考えられる。このような時代を背景とする現代の知的活動にとって、最新技術を正確に理解し、その利用方法や可能性、そして限界を見定める訓練は重要であり、またその能力を身に付けることが、他者に対する大きなアドバンテージ(優位)ともなるはずである。本セミナーは、新技術を正しく理解し、社会的なその行く末を検討して、激しい変化に耐えうる新しい時代のコンセンスを身につけることを目標とする。

## 到達目標

1. 次々と新しく登場する情報技術について情報を集め、考察することができる知識を習得すること。
2. 「研究」や「科学技術」を自分なりに理解し、実践するための技術を得ること。
3. 研究の基礎となる初歩的な論理、数学、社会科学の知識などを用いて研究を進めることができること。

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：夏休み中の自身の進歩  
 内容・方法：夏休み中に考えたこと、感じたことを互いに発表しあって、今後の研究への刺激とする。
- 【第2回】  
 テーマ：進路と将来について計画  
 内容・方法：自分の将来を計画し、そのための行動予定表を作成する。
- 【第3回】  
 テーマ：卒業研究の準備(1)  
 内容・方法：研究とは何か？研究の手法を学ぶ。
- 【第4回】  
 テーマ：卒業研究の準備(2)  
 内容・方法：学術論文の書き方。
- 【第5回】  
 テーマ：卒業研究の準備(3)  
 内容・方法：研究計画の作成。
- 【第6回】  
 テーマ：卒業研究の準備(4)  
 内容・方法：テーマを絞り込む。
- 【第7回】  
 テーマ：卒業計画  
 内容・方法：卒業までに習得すべき技術や知識を列挙し、学習の計画を立てる。
- 【第8回】  
 テーマ：研究の評価手法  
 内容・方法：研究について評価手法の方法論と実際を知る。
- 【第9回】  
 テーマ：リサーチプロジェクト：研究テーマ発表会準備(1)  
 内容・方法：研究テーマの決定
- 【第10回】  
 テーマ：リサーチプロジェクト：研究テーマ発表会準備(2)  
 内容・方法：発表設計を考える
- 【第11回】  
 テーマ：リサーチプロジェクト：研究テーマ発表会準備(3)  
 内容・方法：発表資料作成(1)
- 【第12回】  
 テーマ：リサーチプロジェクト：研究テーマ発表会準備(4)  
 内容・方法：発表資料作成(2)
- 【第13回】  
 テーマ：リサーチプロジェクト：研究テーマ発表会  
 内容・方法：研究発表を実施する
- 【第14回】  
 テーマ：関連領域の調査(1)  
 内容・方法：卒業研究に想定したテーマについて、周辺領域の調査を行う。
- 【第15回】  
 テーマ：関連領域の調査(2)  
 内容・方法：卒業研究に深く関連した領域の過去の研究を調査する。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

### 【第1回】

- ①事前学修課題：自身の体験や考えたことを整理しておく
- ②事後学修課題：他者の発表内容を熟考してみる

### 【第2回】

- ①事前学修課題：テーマについて考えを整理しておく
- ②事後学修課題：行動予定表を完成させる

### 【第3回】

- ①事前学修課題：卒論のテーマを再考察しておく
- ②事後学修課題：参考文献を検索しておく

### 【第4回】

- ①事前学修課題：なにか論文を検索して目を通してみる。
- ②事後学修課題：事前に読んだ論文を、授業内容に応じてもう一度読み直してみる。

### 【第5回】

- ①事前学修課題：自身の論文の構成を考えておく。
- ②事後学修課題：研究計画を再確認しておく。

### 【第6回】

- ①事前学修課題：自身のテーマについて、どんな結論が出せそうか検討しておく。
- ②事後学修課題：卒論のテーマを決定する。

### 【第7回】

- ①事前学修課題：自身の卒業までの課題について確認しておく。
- ②事後学修課題：卒業計画を完成させる。

### 【第8回】

- ①事前学修課題：以前に読んだ論文を自分の基準で評価してみる。
- ②事後学修課題：授業を聞いたうえで、再評価する。

### 【第9回】

- ①事前学修課題：研究テーマを予め決定しておく
- ②事後学修課題：参考資料の収集

### 【第10回】

- ①事前学修課題：発表に向け各自の準備をする
- ②事後学修課題：発表に向け各自の準備をする

### 【第11回】

- ①事前学修課題：発表に向け各自の準備をする
- ②事後学修課題：発表に向け各自の準備をする

### 【第12回】

- ①事前学修課題：それぞれの資料の最終チェックをしておく
- ②事後学修課題：各自の準備を遂行する

### 【第13回】

- ①事前学修課題：発表原稿を最終チェックしておく
- ②事後学修課題：発表時に受けた質問や回答をまとめておく

### 【第14回】

- ①事前学修課題：RPを参考にして自身のテーマを再考する。
- ②事後学修課題：参考文献を検索しておく。

### 【第15回】

- ①事前学修課題：参考文献を数多く、検索しておく。
- ②事後学修課題：春休みの計画を立てる。

## 課題に対するフィードバックの方法

定期的な面談によって個別にフィードバックを行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

出席と受講態度、意欲などの平常点を重視する。その中に講義中与える課題などの評価を加えて成績とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	授業への参加態度、準備状況などを総合的に評価する。	1, 3
授業外での評価	50	授業内の議論と、結果としてのレポートにて研究力と表現能力を評価する。	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト 特指定しない。

参考書 都度、必要に応じて紹介する。

履修条件・他の科目との関連

セミナーⅢaを修得していること。

授業コード	13071544	授業形態	演習	実務家教員	○
授業科目名	セミナーⅢb [対面]				
シラバス執筆(全員)	佐々木 一雄				
シラバス執筆(主)	佐々木 一雄				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

本セミナーの目的は、以下の2点とする。

- 1) マーケティングの諸理論を学修し、それらをビジネスの現場で起きている出来事と関連づけて議論できる実践力を身につける。
- 2) 課題発見力、情報収集力、論理的思考力、文章力、プレゼンテーション能力を磨く。  
担当教員が長年に亘り、企業において「経理および経営管理」業務に従事してきた経験をもとに、実務家教員として、学生の皆さんがビジネス感覚をもち、企業から求められる「一流の人材」になるために必要なサポートをしていく。ぜひ、希望と自信をもって、楽しみながら真剣に取り組んでほしい。

## 到達目標

1. マーケティングの諸理論をビジネスの現場で起きている出来事と関連づけて議論できる。
2. 課題発見力、情報収集力、論理的思考力を身につけている。
3. 卒論の執筆に必要な高度な文章力を身につけている。
4. プレゼンテーション技法を用いて、発表することができる。
5. 他者の発表に対して質問やコメントができる。

## 授業計画

- 【第1回】夏休み課題の報告  
内容：各自、夏休みの課題について報告する。
- 【第2回】キャリアサポーター  
内容：キャリアサポートセンターにおける就職ガイダンスと模擬面談を実施する。
- 【第3回】医療マーケティング  
内容：医療マーケティングについて、発表とグループ討議を行う。
- 【第4回】地域マーケティング  
内容：地域マーケティングについて、発表とグループ討議を行う。
- 【第5回】ブランド・マーケティング  
内容：ブランド・マーケティングについて、発表とグループ討議を行う。
- 【第6回】ファッション・マーケティング  
内容：ファッション・マーケティングについて、発表とグループ討議を行う。
- 【第7回】キャラクター・マーケティング  
内容：キャラクター・マーケティングについて、発表とグループ討議を行う。
- 【第8回】アート・マーケティング  
内容：アート・マーケティングについて、発表とグループ討議を行う。
- 【第9回】WEBマーケティング  
内容：WEBマーケティングについて、発表とグループ討議を行う。
- 【第10回】ニッチ市場へのアプローチ  
内容：ニッチ市場へのアプローチについて、発表とグループ討議を行う。
- 【第11回】ソーシャル・マーケティング  
内容：ソーシャル・マーケティングについて、発表とグループ討議を行う。
- 【第12回】卒業研究テーマの概要(1)  
内容：卒業研究の概要(テーマ設定の理由、構成、研究計画等)を発表する。
- 【第13回】卒業研究テーマの概要(2)  
内容：卒業研究の概要(テーマ設定の理由、構成、研究計画等)を発表する。
- 【第14回】卒業研究テーマの概要(3)  
内容：卒業研究の概要(テーマ設定の理由、構成、研究計画等)を発表する。
- 【第15回】総括  
内容：授業内容の全体的な総括を行う。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】  
事前学習課題：夏期休暇課題の発表の準備をする。  
事後学習課題：夏期休暇課題の振り返りを行う。
- 【第2回】  
事前学習課題：夏期インターンシップについて振り返り、卒業後の進路についての構想・希望をまとめてみる。  
事後学習課題：キャリアサポーターで学んだことを復習する。
- 【第3回】～【第9回】  
事前学習課題：テキストの当該テーマ箇所を通読し、疑問点をまとめておく。  
事後学習課題：授業で学んだことを復習する。

【第10回】

事前学習課題：卒業後の進路について、希望する業種・職種を考えておく。

事後学習課題：就職合同セミナーで学んだことを復習する。

【第11回】～【第12回】

事前学習課題：テキストの当該テーマ箇所を通読し、疑問点をまとめておく。

事後学習課題：授業で学んだことを復習する。

【第13回】～【第14回】

事前学習課題：卒業研究の概要（テーマ設定の理由、構成、研究計画等）をまとめる。

事後学習課題：授業中に指摘された点や自分自身で気づいた点をまとめる。

【第15回】

事前学習課題：後期の振り返りを行い、卒業研究の準備事項を確認しておく。

事後学習課題：卒業研究の概要を2,000字にまとめた「最終レポート」を提出する。

課題に対するフィードバックの方法

課題として提出されたレポート等に対して、授業中にコメントを行う。

成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。  
正当な理由のない欠席5回以上の場合、評価の対象とせず、「K」評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	セミナーへの積極的参加度(50)	1, 2
授業外での評価	50	レポート(30)、プレゼンテーション(20)	1, 2
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト	恩蔵直人(2019)『マーケティング〈第2版〉』日本経済新聞出版 900円(税別)ISBN978-4-5321-1404-6 石黒圭(2012)『この1冊できちんと書ける！論文・レポートの基本 新版』日本実業出版社 1,600円(税別)ISBN978-4-534-06080-8
------	--

参考書	必要に応じて適宜紹介する。
-----	---------------

履修条件・他の科目との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無断欠席、遅刻は厳しく評価する。</li> <li>・授業には、テキストの該当箇所を事前に読んだうえで臨むこと。</li> <li>・議論には積極的に参加すること。</li> <li>・グループ発表には、メンバー全員が協力して取り組むこと。</li> <li>・関連科目として「マーケティング入門」「ビジネスマネジメント I」を履修することを推奨する。</li> </ul>
---------------	---

授業コード	13071545	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅢb [対面]				
シラバス執筆(全員)	岩崎 真哉				
シラバス執筆(主)	岩崎 真哉				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

ことばは、我々にとって極めてなじみ深いものであるが、少し立ち止まってことば自体を捉え直すと、当然と思っていたことが不思議に思えたり、疑問が湧いてくることもある。本セミナーでは、そのように、言語現象について疑問に思うことを大事にし、特に英語において興味をもった事柄について、調査し、文献を読んでいく。その中で、論の展開・構成方法を説明する。

また、本セミナーでは、4年次生の卒業論文に結びつくような学習を行う。特に各自が調べてみたいことや、興味に応じて各自が言語、特に英語に関する文献や論文を選び、ハンドアウトにまとめ、自分の意見とともに発表する。その中で、他の受講生とテーマについて議論していく。

テーマとしては、英語現象に関することや日英比較、英語教育等が考えられる。

## 到達目標

1. 論理的な議論を展開することができる。
2. 効果的なプレゼンテーションをすることができる。
3. 論理的な構成で、わかりやすい文章を書くことができる。

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：前期のまとめと夏期休暇中の課題について  
 内容・方法：前期に学んだことをまとめ、夏期休暇中の課題について説明する。
- 【第2回】  
 テーマ：夏期休暇中の課題提出と後期授業の説明  
 内容・方法：夏期休暇中の課題を提出し、夏期休暇中に学んだことを述べる。
- 【第3回】  
 テーマ：夏期休暇課題の発表(1)：口頭  
 内容・方法：学生数人が夏期休暇中の課題を発表し、他の者はそれに対してコメントする。
- 【第4回】  
 テーマ：夏期休暇課題の発表(2)：資料利用  
 内容・方法：学生数人が夏期休暇中の課題を発表し、他の者はそれに対してコメントする。
- 【第5回】  
 テーマ：夏期休暇課題の発表(3)：パワーポイント利用  
 内容・方法：学生数人が夏期休暇中の課題を発表し、他の者はそれに対してコメントする。
- 【第6回】  
 テーマ：テーマ再考  
 内容・方法：各自のテーマについて方向性を考える。
- 【第7回】  
 テーマ：論の展開  
 内容・方法：議論を展開していく方法を学ぶ。
- 【第8回】  
 テーマ：各自のテーマに関する調査と発表(1)：参考文献のリストアップ  
 内容・方法：各自のテーマに関する調査を行い、進捗状況を発表する。
- 【第9回】  
 テーマ：各自のテーマに関する調査と発表(2)：図書館の利用  
 内容・方法：各自のテーマに関する調査を行い、進捗状況を発表する。
- 【第10回】  
 テーマ：各自のテーマに関する調査と発表(3)：先行研究  
 内容・方法：各自のテーマに関する調査を行い、進捗状況を発表する。
- 【第11回】  
 テーマ：各自のテーマに関する調査と発表(4)：本論  
 内容・方法：各自のテーマに関する調査を行い、進捗状況を発表する。
- 【第12回】  
 テーマ：キャリア教育  
 内容・方法：SPI模擬試験を行う。
- 【第13回】  
 テーマ：各自のテーマに関する調査と発表(5)：口頭  
 内容・方法：各自のテーマに関する調査を行い、進捗状況を発表する。
- 【第14回】  
 テーマ：各自のテーマに関する調査と発表(6)：プレゼンテーション  
 内容・方法：各自のテーマに関する調査を行い、進捗状況を発表する。
- 【第15回】  
 テーマ：各自のテーマに関する調査と発表(7)：レポート提出  
 内容・方法：各自のテーマに関する調査を行い、進捗状況を発表する。



## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

### 【第1回】

- ①事前学修課題：夏期休暇中に学んだことを書いてくる。
- ②事後学修課題：夏期休暇中に学んだことについて後期にどのようにいさせるか考察する。

### 【第2回】

- ①事前学修課題：レポートをパワーポイントでまとめる。
- ②事後学修課題：指摘されたコメントについて修正・加筆を行う。

### 【第3回】

- ①事前学修課題：レポートをパワーポイントでまとめる。
- ②事後学修課題：指摘されたコメントについて修正・加筆を行う。

### 【第4回】

- ①事前学修課題：レポートをパワーポイントでまとめる。
- ②事後学修課題：指摘されたコメントについて修正・加筆を行う。

### 【第5回】

- ①事前学修課題：レポートの構成を再度考え直す。
- ②事後学修課題：考え直した構成でいかに検討する。

### 【第6回】

- ①事前学修課題：レポートを見直してくる。
- ②事後学修課題：学んだ「論の展開」の方法を使って、レポートを書き直す。

### 【第7回】

- ①事前学修課題：各自テーマに関する調査をしてくる。
- ②事後学修課題：指摘されたコメントに基づいて修正する。

### 【第8回】

- ①事前学修課題：各自テーマに関する調査をしてくる。
- ②事後学修課題：指摘されたコメントに基づいて修正する。

### 【第9回】

- ①事前学修課題：各自テーマに関する調査をしてくる。
- ②事後学修課題：指摘されたコメントに基づいて修正する。

### 【第10回】

- ①事前学修課題：各自テーマに関する調査をしてくる。
- ②事後学修課題：指摘されたコメントに基づいて修正する。

### 【第11回】

- ①事前学修課題：予めSPIの形式を学習してくる。
- ②事後学修課題：間違えた問題について復習する。

### 【第12回】

- ①事前学修課題：各自テーマに関する調査をしてくる。
- ②事後学修課題：指摘されたコメントに基づいて修正する。

### 【第13回】

- ①事前学修課題：各自テーマに関する調査をしてくる。
- ②事後学修課題：指摘されたコメントに基づいて修正する。

### 【第14回】

- ①事前学修課題：各自テーマに関する調査をしてくる。
- ②事後学修課題：指摘されたコメントに基づいて修正する。

### 【第15回】

- ①事前学修課題：論文をまとめてくる。
- ②事後学修課題：指摘されたコメントについて考察する。

## 課題に対するフィードバックの方法

レポートについては採点后、希望者にはレポート用紙を返却する。

## 成績評価の方法・基準(方針)

レポート、課題、発表などにより総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	発表、発言等	1, 2, 3
授業外での評価	20	課題	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	50	レポート試験	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	プリントを配布する。
参考書	授業中に指示する。
履修条件・他の科目との関連	・無断欠席、遅刻は厳しく評価する。

履修条件・他の科目との関連

- ・授業には、提示された文献の予習、事前の調査を行った上で臨むこと。
- ・議論には、積極的に参加すること。
- ・授業を欠席した場合は、その回のハンドアウトを次回に渡す。

授業コード	13071546	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅢb [対面]				
シラバス執筆(全員)	O. J. クロー				
シラバス執筆(主)	O. J. クロー				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

This seminar will build your knowledge of Sustainable Development Goals (SDGs) and English communication ability. All students are expected to participate actively in researching, discussing, and presenting on each topic introduced. Particular emphasis is placed on academic writing skills, research papers, and giving research presentations in order to prepare you for your graduation thesis in the next year.

## 到達目標

1. Further build understanding of SDGs (SDGsの理解を深める)
2. Expose students to various topics and global issues (様々なトピックやグローバルな問題に触れることができる)
3. Further enhance academic writing skills (アカデミックライティングスキルのさらなる向上)
4. Understand the structure of a research paper (研究論文の構成を理解する)
5. Learn how to write an abstract (アブストラクトの書き方を学ぶ)

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Orientation・Unit 8 - Structure of a Research Paper (1)  
 内容・方法: Course introduction, Understand the overall flow and structure of a research paper, Collect previous research papers for next class
- 【第2回】  
 テーマ: Unit 8 - Structure of a Research Paper (2)  
 内容・方法: Use previous research as a reference, Create a list of research information needed to write an abstract
- 【第3回】  
 テーマ: Unit 9 - Key Concepts of an Abstract (1)  
 内容・方法: Important features of an abstract, How to write the most important information, "Purpose of the research"
- 【第4回】  
 テーマ: Unit 9 - Key Concepts of an Abstract (2)  
 内容・方法: Writing a statement of the purpose of your research
- 【第5回】  
 テーマ: Unit 10 - First Draft of Your Abstract (1)  
 内容・方法: Drafting the abstract, How to write the "research background" information
- 【第6回】  
 テーマ: Unit 10 - First Draft of Your Abstract (2)  
 内容・方法: Write the "research background" portion of the abstract, Connect it with the research objective, Expressions necessary to connect sentences
- 【第7回】  
 テーマ: Unit 11 - Rewriting Your Abstract (1)  
 内容・方法: Finalise the final draft of your abstract, Organize it and understand how to self-check it
- 【第8回】  
 テーマ: Unit 11 - Rewriting Your Abstract (2)  
 内容・方法: Finish the final draft of your abstract
- 【第9回】  
 テーマ: Unit 11 - Rewriting Your Abstract (3)  
 内容・方法: Self-check your abstract and submit your manuscript
- 【第10回】  
 テーマ: Unit 12 - Key Concepts of Presentations  
 内容・方法: Difference between a presentation and a research paper, Organization, language, and content
- 【第11回】  
 テーマ: Unit 13 - Preparing Visual Aids  
 内容・方法: Creating visual aids and slides, Understand the specific language and style of presentation slides
- 【第12回】  
 テーマ: Unit 14 - Finishing Your Script (1)  
 内容・方法: Prepare presentation drafts, Understand the colloquialisms and styles of language for slides, Finish slides
- 【第13回】  
 テーマ: Unit 14 - Finishing Your Script (2)

内容・方法: Finalize your presentation script and slides, Understanding the process and methods of self-checking,

【第14回】

テーマ: Unit 15 - Evaluating Your Presentation

内容・方法: Learn how to evaluate presentations, Give presentation and evaluate it

【第15回】

テーマ: Review of topics

内容・方法: Review test on Unit 8-15

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

①事前学修課題: Bring materials to study

②事後学修課題: Register for Google Classroom

【第2回】

①事前学修課題: Read handout

②事後学修課題: Review class content, Complete worksheet

【第3回】

①事前学修課題: Read handout

②事後学修課題: Review class content, Complete worksheet

【第4回】

①事前学修課題: Read handout

②事後学修課題: Review class content, Complete worksheet

【第5回】

①事前学修課題: Read handout

②事後学修課題: Review class content, Complete worksheet

【第6回】

①事前学修課題: Read handout

②事後学修課題: Review class content, Complete worksheet

【第7回】

①事前学修課題: Read handout

②事後学修課題: Review class content, Complete worksheet

【第8回】

①事前学修課題: Finish handout

②事後学修課題: Review class content, Complete worksheet

【第9回】

①事前学修課題: Read handout

②事後学修課題: Review class content, Complete worksheet

【第10回】

①事前学修課題: Read handout

②事後学修課題: Review class content, Complete worksheet

【第11回】

①事前学修課題: Read handout

②事後学修課題: Review class content, Complete worksheet

【第12回】

①事前学修課題: Read handout

②事後学修課題: Review class content, Complete worksheet

【第13回】

①事前学修課題: Read handout

②事後学修課題: Review class content, Complete worksheet

【第14回】

①事前学修課題: Read handout

②事後学修課題: Review class content, Complete worksheet

【第15回】

①事前学修課題: Finish handout

②事後学修課題: Review topics covered

### 課題に対するフィードバックの方法

Feedback on assignments will be provided regularly via instructor comments on Google Classroom. Your overall grade will also be visible on Google Classroom to check at any time. Overall feedback on course progress will be provided at midterm (8th class) and before the end of the term (14th class).

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on participation during in-class discussion, research activities, group reports & presentations, and a final term report. Students with marks of 60 or more will pass and get credit for the course. If a student is absent more than 4 times without a valid excuse, a [K] will be awarded.

以下に示す通り、成績は授業中の議論やグループレポート・発表、研究課題、そして期末レポートの結果に基づく総合的な評価により決定される。60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。正当な理由のない欠席が4回を超える場合は、「K」評価(不合格)とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Participation 15%, Classwork 15%, Research Presentation 20%	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	30	Abstract Manuscript 20%, Presentation Script・Slides 10%	3, 4, 5
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Review Test 20%	1, 2, 4, 5
その他	0		

テキスト	Google Classroom プリントを配布する
------	-------------------------------

参考書	
-----	--

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13071547	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅢb [対面]				
シラバス執筆(全員)	董 玉テイ				
シラバス執筆(主)	董 玉テイ				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

ことばと文化、我々にとって当然と思っていたことが不思議に思えたり、疑問が湧いてくることがある。このセミナーでは、日本語文法と中国語文法の類似点と相違点を理解するとともに、日本文化と中国文化の共通点と異なる点を理解することを目指す。授業中幅広い分野の文献の精読し、その中で、論の展開・構成方法を説明する。

また、本セミナーでは、4年次生の卒業研究に結びつくような学習を行う。特に各自が興味をもった事柄について調査し、関連する文献や論文を選び、ハンドアウトにまとめ、自分の意見とともに発表する。その中で、他の受講生とテーマについて議論していく。

## 到達目標

1. 論理的な議論を展開することができる。
2. 効果的なプレゼンテーションをすることができる。
3. 論理的な構成で、わかりやすい文章を書くことができる。

## 授業計画

【第1回】  
 テーマ：イントロダクション  
 内容・方法：夏期休暇中の課題を提出し、後期の授業内容について説明する。

【第2回】  
 テーマ：夏期休暇課題の発表(1)  
 内容・方法：受講生が夏期休暇中の課題を発表し、他の者はそれに対してコメントする。

【第3回】  
 テーマ：夏期休暇課題の発表(2)  
 内容・方法：受講生が夏期休暇中の課題を発表し、他の者はそれに対してコメントする。

【第4回】  
 テーマ：夏期休暇課題の発表(3)  
 内容・方法：受講生が夏期休暇中の課題を発表し、他の者はそれに対してコメントする。

【第5回】  
 テーマ：テーマ再考  
 内容・方法：各自のテーマについて方向性を考える。

【第6回】  
 テーマ：各自のテーマに関する調査  
 内容・方法：各自のテーマに関連する文献を調査し、参考文献のリストアップする。

【第7回】  
 テーマ：先行研究の発表(1)  
 内容・方法：受講者各自による関連分野の先行研究を発表する。

【第8回】  
 テーマ：先行研究の発表(2)  
 内容・方法：受講者各自による関連分野の先行研究を発表する。

【第9回】  
 テーマ：先行研究の発表(3)  
 内容・方法：受講者各自による関連分野の先行研究を発表する。

【第10回】  
 テーマ：先行研究の発表(4)  
 内容・方法：受講者各自による関連分野の先行研究を発表する。

【第11回】  
 テーマ：先行研究の発表(5)  
 内容・方法：受講者各自による関連分野の先行研究を発表する。

【第12回】  
 テーマ：先行研究の発表(6)  
 内容・方法：受講者各自による関連分野の先行研究を発表する。

【第13回】  
 テーマ：論の展開  
 内容・方法：議論を展開していく方法を学ぶ。

【第14回】  
 テーマ：卒業研究に関する指導  
 内容・方法：卒論テーマに関する調整を行い、卒業研究計画書作成について説明する。

【第15回】  
 テーマ：卒業研究計画、授業のまとめ他  
 内容・方法：卒業研究計画書の提出、年間授業のまとめ、4年次に向けての課題等。

## 事前事後の学習



授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

事前、事後学習として、下記の内容について毎回、それぞれ1時間以上の学習が必要。  
事前学修課題：卒業研究論文の書き方について書かれた参考書を使った自主学習。関連分野の文献調査とまとめ。  
事後学修課題：指摘されたコメントに基づいて加筆・修正する。

#### 課題に対するフィードバックの方法

- ・それぞれの調査・発表についてコメントするとともに、補足説明などを行う。
- ・学習相談を授業前後で対応する。
- ・授業を欠席した場合は、その回のハンドアウトを次回に渡す。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

レポート、課題、発表などにより総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	発表の質、発言等によって評価する。	1, 2, 3
授業外での評価	30	毎回の課題の出来栄によって評価する。	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	期末の課題の出来栄によって評価する。	1, 2, 3
その他	0		

テキスト 授業中にプリントを配布する。

参考書 授業中に指示する。

履修条件・他の科目との関連

- ・授業には、提示された文献の予習、事前の調査を行った上で臨むこと。
- ・議論には、積極的に参加すること。
- ・やむを得ない事情で遅刻したり欠席する場合には、必ず担当教員に連絡すること。
- ・15回の授業のうち、三分之一、つまり5回以上欠席した場合は、単位を取得できない。
- ・同様に、特段の理由のない遅刻・早退は1/2回分の欠席と数えられるため注意すること。

授業コード	13071548	授業形態	演習	実務家教員	<input type="radio"/>
授業科目名	セミナーⅢb [対面]				
シラバス執筆(全員)	山下 純				
シラバス執筆(主)	山下 純				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

担当教員が長年にわたり中国ビジネスに従事して培ってきた社会経験および現地の実際に即した豊富な知見やスキルをもとに、実務家教員として、中国ビジネスに関する理論と実践への応用を関連づけながら講義を展開する。卒業論文をひかえた3年生の受講生の皆さんにとって有益かつ有効な知識やスキルを身につける場とした。

本セミナーの目的は2点とする。

- 1) 研究活動を通じて、プレゼンテーション・グループ討議などのコミュニケーション能力を向上させる
  - 2) 中国・中華圏に関するテーマや題材を中心に取り扱い、多様な価値観や異文化への理解力を養い、グローバル社会で活躍できる基礎的な力を身につける
- 後期は発表力に加えてレポート作成力の向上にも取り組む。レポート作成では、自分が伝えたい意味がきちんと

## 到達目標

1. 与えられたテーマに関する課題について自分で問いの設定を行なえるようになる
2. 自分が考えたアイデアについて意味や意図を正しく自分の言葉で説明できるようになる
3. 日中ビジネスや中国経済について関連する知識を習得し、文章やプレゼンテーションで説明できるようになる

## 授業計画

各回のテーマ案は、状況によっては変更する可能性がある。

【第1回】

テーマ：前期の振り返り、課題の報告

内容・方法：前期の振り返りと課題の報告を行なう

【第2回】

テーマ：レポート作成指導

内容・方法：レポートのまとめ方の留意点を説明する。

【第3回】

テーマ：ユニット1 テーマ案 中国の社会問題

内容・方法：講義・グループワーク

【第4回】

テーマ：ユニット1 個人での発表を実践する

内容・方法：各自が指示されたことを調べて、その内容について発表する。質疑を通じて理解を深める。

【第5回】

テーマ：ユニット2 テーマ案 中国の文化問題

内容・方法：講義・グループワーク

【第6回】

テーマ：ユニット2 個人またはグループでの発表を実践する

内容・方法：各自が指示されたことを調べて、その内容について発表する。質疑を通じて理解を深める。

【第7回】

テーマ：キャリアサポートセンター／就職活動イベント

内容・方法：キャリアサポートセンター／就職活動イベントに参加する

【第8回】

テーマ：ライブラリーツアー

内容・方法：図書館での論文・文献の探し方など

【第9回】

テーマ：ユニット3 中国の経済問題

内容・方法：講義・グループワーク

【第10回】

テーマ：ユニット3 個人またはグループでの発表を実践する

内容・方法：各自が指示されたことを調べて、その内容について発表する。質疑を通じて理解を深める。

【第11回】

テーマ：ユニット4 中国の政治問題

内容・方法：講義・グループワーク

【第12回】

テーマ：ユニット4 個人またはグループでの発表を実践する

内容・方法：各自が指示されたことを調べて、その内容について発表する。質疑を通じて理解を深める。

【第13回】

テーマ：ユニット5 社会問題の日中比較

内容・方法：講義・グループワーク

【第14回】

テーマ：ユニット5 個人またはグループでの発表を実践する

内容・方法：各自が指示されたことを調べて、その内容について発表する。質疑を通じて理解を深める。

【第15回】

テーマ：振り返りとまとめ  
 内容・方法：授業内容の全体的な総括を行なう。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

#### 【第1回】

- ① 事前学修課題：卒業後の進路について、自分なりの構想・希望をまとめてみる。
- ② 事後学修課題：卒業研究を進める手順を再度確認し、興味があるテーマを検討し、文献・資料探索を行う。

#### 【第2回】

- ① 事前学修課題：レポート作成について事前に調べる
- ② 事後学修課題：レポートのまとめ方の留意点について復習する

#### 【第3回】

- ① 事前学修課題：課題について事前に調べる
- ② 事後学修課題：課題について調べて、整理してまとめて、発表する準備を行なう

#### 【第4回】

- ① 事前学修課題：発表する準備を行ない、自分の発表の練習をする
- ② 事後学修課題：自分の発表の良かったところ、改善すべきところなどの振り返りを行なう

#### 【第5回】

- ① 事前学修課題：課題について事前に調べる
- ② 事後学修課題：課題について調べて、整理してまとめて、発表する準備を行なう

#### 【第6回】

- ① 事前学修課題：発表する準備を行ない、自分の発表の練習をする
- ② 事後学修課題：自分の発表の良かったところ、改善すべきところなどの振り返りを行なう

#### 【第7回】

- ① 事前学修課題：卒業後の進路について、自分なりの構想・希望をまとめてみる。
- ② 事後学修課題：卒業後の進路の考え方を再度確認し、自分なりの構想・希望をまとめてみる。

#### 【第8回】

- ① 事前学修課題：ライブラリツアーで調べたいトピックを考えておく
- ② 事後学修課題：ライブラリツアーで学んだことを復習する

#### 【第9回】

- ① 事前学修課題：課題について事前に調べる
- ② 事後学修課題：課題について調べて、整理してまとめて、発表する準備を行なう

#### 【第10回】

- ① 事前学修課題：発表する準備を行ない、自分の発表の練習をする
- ② 事後学修課題：自分の発表の良かったところ、改善すべきところなどの振り返りを行なう

#### 【第11回】

- ① 事前学修課題：課題について事前に調べる。
- ② 事後学修課題：課題について調べて、整理してまとめて、発表する準備を行なう。

#### 【第12回】

- ① 事前学修課題：発表する準備を行ない、自分の発表の練習をする
- ② 事後学修課題：自分の発表の良かったところ、改善すべきところなどの振り返りを行なう

#### 【第13回】

- ① 事前学修課題：課題について事前に調べる。
- ② 事後学修課題：課題について調べて、整理してまとめて、発表する準備を行なう。

#### 【第14回】

- ① 事前学修課題：発表する準備を行ない、自分の発表の練習をする
- ② 事後学修課題：自分の発表の良かったところ、改善すべきところなどの振り返りを行なう

#### 【第15回】

- ① 事前学修課題：年間の授業内容を振り返り、復習しておく
- ② 事後学修課題：セミナーⅣの授業に向けた自分の課題や展望を整理する

### 課題に対するフィードバックの方法

プレゼンテーションや課題レポートなどに関して、適宜コメントを行なう。

### 成績評価の方法・基準(方針)

発表、発言、クラスへの建設的な貢献 30%  
 期中のレポート 40%  
 振り返りのレポート 30%

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	発表、発言などクラスへの貢献	1, 2, 3
授業外での評価	40	期中のレポート	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	授業の振り返りについてまとめたものを提出する	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	担当教員がプリント等を用意する。
参考書	授業の中で適宜紹介する。
履修条件・他の科目との関連	授業を欠席した場合は、その回のプリントを次回に渡す。その内容は自分でクラスメートや担当教員に確認する。

授業コード	13071549	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅢb [対面]				
シラバス執筆(全員)	小瀬木 えりの				
シラバス執筆(主)	小瀬木 えりの				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

このセミナーでは世界のさまざまな民族をとりあげ、その生活と文化について研究・検討する。政治や経済のシステムが世界中で共通化される傾向の下で、外部との接触が相対的に少なく個別の伝統を保ってきた諸民族の社会は急激な変化にさらされている。アジアを中心にアフリカ、アメリカ大陸など各地の民族が変化の下でどのような暮らしをしているか、文化人類学の民族誌的観点に基づいて学習する。後期のセミナーでは、受講者各自が興味のある民族や異文化を選んで詳しく調べてその人びとや文化を紹介する発表を行い、毎回それに基づき全員でディスカッションする。(前期最後に、夏期休暇中の課題として、後期の発表に備えた民族や異文化に関する調査研究が課されている。セミナーⅢaのシラバス参照) 後期の最後には、1:卒業研究に関する仮テーマ、2:仮アウトライン(構成と章立)、3:2,000字程度の概要から成る卒業研究計画書、4:参考文献リストを提出することを単位認定の条件とする。

## 到達目標

1. 情報や文献収集の方法を学び、実際に自分でそれらが適切にできるようになる
2. 参考文献リストの作成ルール等、卒業研究原稿に求められる形式面の知識の習得
3. 自分が調べるテーマに関連した文献の読解力を身につける
4. 卒業研究が可能な高度な文章作成能力を身につける
5. 最終的に卒業研究発表ができるようにPPTでの資料作成と発表の技法を学ぶ
6. 学習の目標設定と実現に向けての自己管理、ふり返りの習慣と能力を身につける

## 授業計画

【第1回】  
 テーマ：後期授業全体のイントロダクション  
 内容・方法：夏期休暇中の課題の提出、後期の授業内容の説明

【第2回】  
 テーマ：卒業研究のテーマについて（1）  
 内容・方法：卒業研究のテーマの選び方 動画等によるテーマ選びの方法学習

【第3回】  
 テーマ：卒業研究のテーマについて（2）  
 内容・方法：卒業研究のテーマの設定の仕方 -文献検索の実際

【第4回】  
 テーマ：研究発表（1）  
 内容・方法：受講者各自による世界の民族や文化に関する研究発表（1）

【第5回】  
 テーマ：研究発表（2）  
 内容・方法：受講者各自による世界の民族や文化に関する研究発表（2）

【第6回】  
 テーマ：研究発表（3）  
 内容・方法：受講者各自による世界の民族や文化に関する研究発表（3）

【第7回】  
 テーマ：研究発表（4）  
 内容・方法：受講者各自による世界の民族や文化に関する研究発表（4）

【第8回】  
 テーマ：研究発表（5）  
 内容・方法：受講者各自による世界の民族や文化に関する研究発表（5）

【第9回】  
 テーマ：研究発表（6）  
 内容・方法：受講者各自による世界の民族や文化に関する研究発表（6）

【第10回】  
 テーマ：構想発表（1）  
 内容・方法：受講者各自による卒業研究に関する仮構想テーマの発表（1）

【第11回】  
 テーマ：構想発表（2）  
 内容・方法：受講者各自による卒業研究に関する仮構想テーマの発表（2）

【第12回】  
 テーマ：構想発表（3）  
 内容・方法：受講者各自による卒業研究に関する仮構想テーマの発表（3）

【第13回】  
 テーマ：構想発表（4）  
 内容・方法：受講者各自による卒業研究に関する仮構想テーマの発表（4）

【第14回】  
 テーマ：卒業研究に関する指導  
 内容・方法：卒論テーマに関するアドバイスと調整、卒業研究計画書作成についての説明



【第15回】

テーマ：卒業研究計画、授業のまとめ他

内容・方法：卒業研究計画書の提出、年間授業のまとめ、4年次に向けての課題等

事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各回、事前学習は2時間、事後学習は2時間を目安とする。

【第1回】

①事前学修課題：夏期休暇中の課題への取り組みと完成

②事後学修課題：後期授業に向けての自主学習

【第2回】

①事前学修課題：卒業研究論文の書き方について書かれた参考書を使った自主学習

②事後学修課題：授業で学習したことの復習

【第3回】

①事前学修課題：卒業研究論文の書き方について書かれた参考書を使った自主学習

②事後学修課題：授業で学習したことの復習

【第4回】

①事前学修課題：事前に予告された発表テーマに関する自主学習

②事後学修課題：授業で学習したことの復習

【第5回】

①事前学修課題：事前に予告された発表テーマに関する自主学習

②事後学修課題：授業で学習したことの復習

【第6回】

①事前学修課題：事前に予告された発表テーマに関する自主学習

②事後学修課題：授業で学習したことの復習

【第7回】

①事前学修課題：事前に予告された発表テーマに関する自主学習

②事後学修課題：授業で学習したことの復習

【第8回】

①事前学修課題：事前に予告された発表テーマに関する自主学習

②事後学修課題：授業で学習したことの復習

【第9回】

①事前学修課題：事前に予告された発表テーマに関する自主学習

②事後学修課題：授業で学習したことの復習

【第10回】

①事前学修課題：事前に予告された発表テーマに関する自主学習

②事後学修課題：自己の構想発表の準備、もしくは構想にしたがっての学習の深化

【第11回】

①事前学修課題：事前に予告された発表テーマに関する自主学習

②事後学修課題：自己の構想発表の準備、もしくは構想にしたがっての学習の深化

【第12回】

①事前学修課題：事前に予告された発表テーマに関する自主学習

②事後学修課題：自己の構想発表の準備、もしくは構想にしたがっての学習の深化

【第13回】

①事前学修課題：事前に予告された発表テーマに関する自主学習

②事後学修課題：自己の構想発表の準備、もしくは構想にしたがっての学習の深化

【第14回】

①事前学修課題：卒業研究論文の書き方についての参考書を使った自主学習

②事後学修課題：授業で学習したことの復習

【第15回】

①事前学修課題：卒業研究計画書の作成

②事後学修課題：卒業研究でとりあげるテーマについての探求

課題に対するフィードバックの方法

各自が授業時に行う民族や文化に関する発表については当該時間にコメントやアドバイスのかたちでフィードバックする。この他に、必要に応じてgoogle classroomやメール等で、担当者から受講者に対して個別に提出期限前のコメントやアドバイスを行う。4年次に向けての卒業研究計画書については、4年次の最初の方の授業でコメントや指導を通じてフィードバックする。

成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。特段の理由なく欠席が6回以上に上る受講者は「K」評価とする。同様に、特段の理由のない遅刻・早退は1/2回分の欠席と数えられるため注意すること。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	75	質問・発言等ディスカッションへの参加(60)、発表(15)	1, 2, 3, 4, 5, 6
授業外での評価	20	発表課題(2回)について調べる準備・作成(10x2)(20)	1, 2, 3, 4, 5, 6
定期試験	0		



定期試験に代わるレポート等	5	15回の全授業終了後に期限までに提出するレポート	6
その他	0		

テキスト	テキストは使用しない		
------	------------	--	--

参考書	卒業研究論文の書き方については『よくわかる卒論の書き方: やわらかアカデミズム〈わかる〉シリーズ』白井利夫・高橋一郎著編 ミネルヴァ書房 2009年 本体2625円を参考書とする。これ以外については必要に応じて授業の中で紹介する。受講者も自己の発表担当回にはレジュメや資料を用意すること。		
-----	--	--	--

履修条件・他の科目との関連	「異文化コミュニケーション」、「アジアの歴史と文化」、「文化人類学」、「文化人類学特論」、「国際社会学」等をあわせて受講することで、このセミナーで取り扱うさまざまなトピックに関連した事例についての知見を得ることができ、卒業研究の仮テーマを構想する上で参考になる。なお、やむをえない事情で遅刻や欠席をする場合には担当者に必ず連絡すること。また、常に適切なタイミングでの報連相を心がけること。4年次で卒業研究で取り組みたいテーマについて早くから探求を始め、それに役立つ知識と情報を増やすべく常に努力することが求められる。		
---------------	--	--	--

授業コード	13099101	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅣa (卒業研究を含む) [対面]				
シラバス執筆(全員)	瀬島 誠				
シラバス執筆(主)	瀬島 誠				
開講年次	4年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

セミナーⅢと同一担当教員のもとで、引き続き専門的なテーマで研究を行う。さらに専門性を高め、研究テーマに則した研究計画及び研究方法を探究する。研究の目的、仮説を設定するとともに、その先行研究を調査し、研究方法を取りまとめることで、研究の独自性を見出すことを試みる。さらに、各種のデータを収集整理し、卒業論文作成のための準備を具体的に進めることとする。

## 到達目標

1. 社会人になるために必要な知識や能力を身につける。
2. 社会人として活躍するための論理的な力、問題発見能力、推論能力、データ分析能力、プレゼンテーション能力を身につける。
3. 今後大きく変化する社会で生き残るための基盤的な能力を身につける。

## 授業計画

- 第1回 イン트로ダクション
- 第2回 専門論文の検討 (1)
- 第3回 専門論文の検討 (2)
- 第4回 専門論文の検討 (3)
- 第5回 卒業論文の検討 (1)
- 第6回 専門論文の検討 (4)
- 第7回 専門論文の検討 (5)
- 第8回 専門論文の検討 (6)
- 第9回 卒業論文の検討 (2)
- 第10回 専門論文の検討 (7)
- 第11回 専門論文の検討 (8)
- 第12回 専門論文の検討 (9)
- 第13回 卒業論文の検討 (3)
- 第14回 卒業論文のプレゼン資料作成
- 第15回 まとめと復習

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

課題の論文を読み込んで、その論旨、論理、方法論、結論の妥当性と頑強性などを検討する。

## 課題に対するフィードバックの方法

ゼミは少人数で構成されるので、毎回、研究の進捗状況についての評価をフィードバックして行く。

## 成績評価の方法・基準(方針)

ゼミは学生が自主的に課題に取り組む場所なので、平常点やレポート課題で評価を決める。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	出席などの平常点やレポート、論文の提出とその内容	1, 2, 3
授業外での評価	30	宿題や論文作成作業の進捗具合	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト テキストは使用しない。必要に応じてプリントを配布する。

参考書 授業の内容に応じて、適宜紹介する。

履修条件・他の科目との関連 国際関係に関する授業をできるだけ多く履修していることが望ましい。

授業コード	13099102	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅣa (卒業研究を含む) [対面]				
シラバス執筆(全員)	岡本 容典				
シラバス執筆(主)	岡本 容典				
開講年次	4年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

本セミナーでは、HTML5やJavaScriptなど様々なプログラミング手法を用いた高度なソフトウェア開発能力の修得を目的とする。さらに、それらの技術を駆使して、自由な発想に基づく独創的な卒業研究に取り組む。

## 到達目標

1, 卒業研究を通じて、オリジナルな発想に基づくソフトウェア開発能力を獲得する。

## 授業計画

- 【第1回】卒業研究に関する事前調査(1)
- 【第2回】卒業研究に関する事前調査(2)
- 【第3回】卒業研究に関する事前調査(3)
- 【第4回】卒業研究に関する事前調査(4)
- 【第5回】卒業研究のテーマ検討(1)
- 【第6回】卒業研究のテーマ検討(2)
- 【第7回】卒業研究のテーマ検討(3)
- 【第8回】卒業研究のテーマ決定
- 【第9回】卒業研究(1)
- 【第10回】卒業研究(2)
- 【第11回】卒業研究(3)
- 【第12回】卒業研究(4)
- 【第13回】卒業研究(5)
- 【第14回】卒業研究(6)
- 【第15回】中間発表会

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業で課題を課すので、次回の授業時に提出すること。

## 課題に対するフィードバックの方法

授業内の課題については机間巡視により理解度を把握し、間違いや優れた点の指摘、助言等を行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

授業期間中に実施される課題と、全授業終了後に実施される定期試験に代わるレポート試験の評価結果に基づいて総合的に判定した結果、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	授業期間中に実施される課題	1
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	40	全授業終了後に実施されるレポート試験	1
その他	0		

テキスト	必要に応じてPDFプリントを配布する。
参考書	必要に応じて授業の中で紹介する。
履修条件・他の科目との関連	意欲的に取り組み、予習復習を行うこと。

授業コード	13099103	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅣa (卒業研究を含む) [対面]				
シラバス執筆(全員)	下條 善史				
シラバス執筆(主)	下條 善史				
開講年次	4年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

本セミナーのテーマは「武器としての情報技術」である。21世紀を迎えて社会は大きく変質しようとしている。特にデジタル技術の発展は、20世紀までの人類社会と比べて、まるで異質な社会へと変化させつつあるように見える。インターネットに代表されるデジタルメディアは、人間同士のコミュニケーションに大きな変革をもたらし、情報通信にとどまらず、流通や生活形態までも変えようとしている。人工知能やロボットの社会進出も既定の事実となり、社会の変化は加速度的に起こっていくと考えられる。このような時代を背景とする現代人の知的活動にとって、最新技術を正確に理解し、その利用方法や可能性、そして限界を見定める訓練は重要であり、またその能力を身に付けることが、他者に対する大きなアドバンテージ(優位)ともなるはずである。本セミナーは、新技術を正しく理解し、社会的なその行く末を検討して、激しい変化に耐えうる現代の生活能力を身につけることを目標とする。

## 到達目標

1. 自身のテーマを定め、研究の過程とそのスケジュールを管理できること。
2. 研究テーマを元に資料を集め、分析し、結論を導くことができること。
3. 自身の思考の過程を、余すところなく論文や発表にて他者に対して表現し、伝えることができること。

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：ガイダンス  
 内容・方法：年間予定の詳細
- 【第2回】  
 テーマ：卒業研究の方法論(1)  
 内容・方法：卒業研究から卒業論文執筆・発表までの概要
- 【第3回】  
 テーマ：卒業研究の方法論(2)  
 内容・方法：テーマの選定
- 【第4回】  
 テーマ：卒業研究の方法論(3)  
 内容・方法：先行研究の検索
- 【第5回】  
 テーマ：卒業研究の方法論(4)  
 内容・方法：研究方法の模索
- 【第6回】  
 テーマ：卒業研究の方法論(5)  
 内容・方法：データ収集
- 【第7回】  
 テーマ：卒業研究の方法論(6)  
 内容・方法：データ分析
- 【第8回】  
 テーマ：卒業研究の方法論(5)  
 内容・方法：考察
- 【第9回】  
 テーマ：卒業論文の執筆(1)  
 内容・方法：論文の体裁
- 【第10回】  
 テーマ：卒業論文の執筆(2)  
 内容・方法：章立て・内容
- 【第11回】  
 テーマ：卒業論文の執筆(3)  
 内容・方法：参考文献と著作権
- 【第12回】  
 テーマ：テーマ発表  
 内容・方法：セミナー内でテーマを発表
- 【第13回】  
 テーマ：研究内容に関するディスカッション  
 内容・方法：テーマや目的をブラッシュアップする。
- 【第14回】  
 テーマ：スケジュールリング  
 内容・方法：研究計画を策定する。
- 【第15回】  
 テーマ：目的と評価  
 内容・方法：論文の目的と、完成品の評価基準を定める。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

事前学習：事前資料を熟読し、授業内での行動計画を立てる。  
事後学習：授業内容を復習し、事前計画との齟齬を修正し次回に備える。

## 課題に対するフィードバックの方法

定期的な面談によって個別にフィードバックを行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

出席と受講態度、意欲などの平常点を重視する。さらには卒業研究に対する評価を加えて成績とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	20	研究に対する日ごろの態度と成果をもって評価する。	1, 2
授業外での評価	80	卒業研究の成果と卒業論文の提出と発表をもって評価する。	3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト 特に指定しない。

参考書 各テーマの都度、必要に応じて紹介する。

履修条件・他の科目との関連 セミナーI、II、IIIを履修していること。

授業コード	13099104	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅣa（卒業研究を含む） [対面]				
シラバス執筆(全員)	佐々木 一雄				
シラバス執筆(主)	佐々木 一雄				
開講年次	4年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

セミナーⅢに引き続き、各自が進めている研究テーマに基づき、卒業研究論文を完成させる。それぞれの研究課題に応じた参考文献を提示し、研究に必要な概念の説明を行う。また、学生各自はプレゼンテーションを複数回行い、わかりやすい説明の仕方を学ぶ。

## 到達目標

1. 自分の研究を卒業論文として完成させることができる。
2. 卒業研究発表会でわかりやすいプレゼンテーションを行うことができる。

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：オリエンテーション  
 内容・方法：本セミナーの内容を説明する。
- 【第2回】  
 テーマ：春休み中の研究成果発表  
 内容・方法：春期休暇中の課題を提出し、春期休暇中に学んだことを述べる。
- 【第3回】  
 テーマ：図書館の利用法  
 内容・方法：卒論を書くための図書館の利用法について説明する。
- 【第4回】  
 テーマ：卒業研究の論文構成について  
 内容・方法：過去の卒業論文を批判的に読む。
- 【第5回】  
 テーマ：参考文献の書き方について  
 内容・方法：参考文献の書き方について説明する。
- 【第6回】  
 テーマ：参考文献のリストアップ  
 内容・方法：参考文献のリストアップ法を説明する。
- 【第7回】  
 テーマ：研究概要の発表（1）：序論  
 内容・方法：各自のテーマに関する調査を行い、進捗状況を発表する。
- 【第8回】  
 テーマ：研究概要の発表（2）：本論  
 内容・方法：各自のテーマに関する調査を行い、進捗状況を発表する。
- 【第9回】  
 テーマ：中間発表の準備  
 内容・方法：中間発表の準備をする。
- 【第10回】  
 テーマ：中間発表原稿の作成  
 内容・方法：中間発表の原稿を作成する。
- 【第11回】  
 テーマ：中間発表のセミナー内リハーサル  
 内容・方法：中間発表のために、セミナー内でリハーサルを行う。
- 【第12回】  
 テーマ：中間発表  
 内容・方法：卒業研究の中間発表を行う。
- 【第13回】  
 テーマ：中間発表の反省  
 内容・方法：中間発表で指摘された点について検討する。
- 【第14回】  
 テーマ：夏期休暇中の論文執筆の計画  
 内容・方法：夏期休暇中に行う論文執筆の計画を立てる。
- 【第15回】  
 テーマ：夏期休暇中の論文執筆の計画発表  
 内容・方法：夏期休暇中に行う論文執筆の計画を発表する。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】  
 ①事前学修課題：今年度の目標を書いてくる。



- ②事後学修課題：本時のセミナーで学んだことをまとめる。
- 【第2回】
- ①事前学修課題：春期休暇中に学んだことを書いてくる。
- ②事後学修課題：春期休暇中に学んだことについて後期にどのようにいさせるか考察する。
- 【第3回】
- ①事前学修課題：図書館ホームページを検索してくる。
- ②事後学修課題：マイライブラリを活用する。
- 【第4回】
- ①事前学修課題：配布された卒業論文を読んでくる。
- ②事後学修課題：授業で読んだ論文を再度読み、自分なりの意見を持つ。
- 【第5回】
- ①事前学修課題：自分の取り組みたいテーマの参考文献を見つけてくる。
- ②事後学修課題：ルールに則った書き方で参考文献を書く。
- 【第6回】
- ①事前学修課題：自分の取り組みたいテーマの参考文献をリストアップしてくる。
- ②事後学修課題：ルールに則った書き方で参考文献をリストアップする。
- 【第7回】
- ①事前学修課題：各自テーマに関する調査をしてくる。
- ②事後学修課題：指摘されたコメントに基づいて修正する。
- 【第8回】
- ①事前学修課題：各自テーマに関する調査をしてくる。
- ②事後学修課題：指摘されたコメントに基づいて修正する。
- 【第9回】
- ①事前学修課題：中間発表の題材を箇条書きに書いてくる。
- ②事後学修課題：中間発表の原稿を書き始める。
- 【第10回】
- ①事前学修課題：中間発表の原稿の下書きを書いてくる。
- ②事後学修課題：中間発表の原稿を完成させる。
- 【第11回】
- ①事前学修課題：中間発表の原稿を完成させる。
- ②事後学修課題：中間発表の原稿を何度も読み返し、想定される質問を考える。
- 【第12回】
- ①事前学修課題：中間発表の原稿を何度も読む練習をする。
- ②事後学修課題：指摘されたコメントに基づいて、今後の論文の進め方を考える。
- 【第13回】
- ①事前学修課題：中間発表で指摘されたコメントをまとめてくる。
- ②事後学修課題：中間発表で指摘されたコメントを検討した結果、それをどのようにするか考察する。
- 【第14回】
- ①事前学修課題：文献を探してくる。
- ②事後学修課題：夏期休暇中に行う論文執筆の計画を完成させる。
- 【第15回】
- ①事前学修課題：夏期休暇中に行う論文執筆の計画を完成させてくる。
- ②事後学修課題：発表において指摘された点を修正する。

#### 課題に対するフィードバックの方法

レポートについては採点后、返却する。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

授業への参加度30%と課題20%、研究論文成果と研究発表、研究への取り組みを合わせて50%

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	授業への参加度	1, 2
授業外での評価	20	課題	1, 2
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	50	レポート	1, 2
その他	0		

テキスト	プリントを配布する
参考書	適宜、案内する。
履修条件・他の科目との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議論に積極的に参加すること。</li> <li>・無断での欠席、遅刻は厳しく評価する。</li> <li>・授業を欠席した場合は、その回のハンドアウトを次回に渡す。</li> </ul>

授業コード	13099105	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅣa（卒業研究を含む） [対面]				
シラバス執筆(全員)	岩崎 真哉				
シラバス執筆(主)	岩崎 真哉				
開講年次	4年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

セミナーⅢに引き続き、各自が進めている研究テーマに基づき、卒業研究論文を完成させる。それぞれの研究課題に応じた参考文献を提示し、研究に必要な概念の説明を行う。また、学生各自はプレゼンテーションを複数回行い、わかりやすい説明の仕方を学ぶ。

## 到達目標

1. 自分の研究を卒業論文として完成させることができる。
2. 卒業研究発表会でわかりやすいプレゼンテーションを行うことができる。

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：オリエンテーション  
 内容・方法：本セミナーの内容を説明する。
- 【第2回】  
 テーマ：春休み中の研究成果発表  
 内容・方法：春期休暇中の課題を提出し、春期休暇中に学んだことを述べる。
- 【第3回】  
 テーマ：図書館の利用法  
 内容・方法：卒論を書くための図書館の利用法について説明する。
- 【第4回】  
 テーマ：卒業研究の論文構成について  
 内容・方法：過去の卒業論文を批判的に読む。
- 【第5回】  
 テーマ：参考文献の書き方について  
 内容・方法：参考文献の書き方について説明する。
- 【第6回】  
 テーマ：参考文献のリストアップ  
 内容・方法：参考文献のリストアップ法を説明する。
- 【第7回】  
 テーマ：研究概要の発表（1）：序論  
 内容・方法：各自のテーマに関する調査を行い、進捗状況を発表する。
- 【第8回】  
 テーマ：研究概要の発表（2）：本論  
 内容・方法：各自のテーマに関する調査を行い、進捗状況を発表する。
- 【第9回】  
 テーマ：中間発表の準備  
 内容・方法：中間発表の準備をする。
- 【第10回】  
 テーマ：中間発表原稿の作成  
 内容・方法：中間発表の原稿を作成する。
- 【第11回】  
 テーマ：中間発表のセミナー内リハーサル  
 内容・方法：中間発表のために、セミナー内でリハーサルを行う。
- 【第12回】  
 テーマ：中間発表  
 内容・方法：卒業研究の中間発表を行う。
- 【第13回】  
 テーマ：中間発表の反省  
 内容・方法：中間発表で指摘された点について検討する。
- 【第14回】  
 テーマ：夏期休暇中の論文執筆の計画  
 内容・方法：夏期休暇中に行う論文執筆の計画を立てる。
- 【第15回】  
 テーマ：夏期休暇中の論文執筆の計画発表  
 内容・方法：夏期休暇中に行う論文執筆の計画を発表する。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】  
 ①事前学修課題：今年度の目標を書いてくる。

- ②事後学修課題：本時のセミナーで学んだことをまとめる。
- 【第2回】
- ①事前学修課題：春期休暇中に学んだことを書いてくる。
- ②事後学修課題：春期休暇中に学んだことについて後期にどのようにいさせるか考察する。
- 【第3回】
- ①事前学修課題：図書館ホームページを検索してくる。
- ②事後学修課題：マイライブラリを活用する。
- 【第4回】
- ①事前学修課題：配布された卒業論文を読んでくる。
- ②事後学修課題：授業で読んだ論文を再度読み、自分なりの意見を持つ。
- 【第5回】
- ①事前学修課題：自分の取り組みたいテーマの参考文献を見つけてくる。
- ②事後学修課題：ルールに則った書き方で参考文献を書く。
- 【第6回】
- ①事前学修課題：自分の取り組みたいテーマの参考文献をリストアップしてくる。
- ②事後学修課題：ルールに則った書き方で参考文献をリストアップする。
- 【第7回】
- ①事前学修課題：各自テーマに関する調査をしてくる。
- ②事後学修課題：指摘されたコメントに基づいて修正する。
- 【第8回】
- ①事前学修課題：各自テーマに関する調査をしてくる。
- ②事後学修課題：指摘されたコメントに基づいて修正する。
- 【第9回】
- ①事前学修課題：中間発表の題材を箇条書きに書いてくる。
- ②事後学修課題：中間発表の原稿を書き始める。
- 【第10回】
- ①事前学修課題：中間発表の原稿の下書きを書いてくる。
- ②事後学修課題：中間発表の原稿を完成させる。
- 【第11回】
- ①事前学修課題：中間発表の原稿を完成させる。
- ②事後学修課題：中間発表の原稿を何度も読み返し、想定される質問を考える。
- 【第12回】
- ①事前学修課題：中間発表の原稿を何度も読む練習をする。
- ②事後学修課題：指摘されたコメントに基づいて、今後の論文の進め方を考える。
- 【第13回】
- ①事前学修課題：中間発表で指摘されたコメントをまとめてくる。
- ②事後学修課題：中間発表で指摘されたコメントを検討した結果、それをどのようにするか考察する。
- 【第14回】
- ①事前学修課題：文献を探してくる。
- ②事後学修課題：夏期休暇中に行う論文執筆の計画を完成させる。
- 【第15回】
- ①事前学修課題：夏期休暇中に行う論文執筆の計画を完成させてくる。
- ②事後学修課題：発表において指摘された点を修正する。

#### 課題に対するフィードバックの方法

レポートについては採点后、返却する。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

授業への参加度30%と課題20%、研究論文成果と研究発表、研究への取り組みを合わせて50%

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	授業への参加度	1, 2
授業外での評価	20	課題	1, 2
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	50	レポート	1, 2
その他	0		

テキスト	プリントを配布する
参考書	適宜、案内する。
履修条件・他の科目との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議論に積極的に参加すること。</li> <li>・無断での欠席、遅刻は厳しく評価する。</li> <li>・授業を欠席した場合は、その回のハンドアウトを次回に渡す。</li> </ul>

授業コード	13099106	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅣa (卒業研究を含む) [対面]				
シラバス執筆(全員)	O. J. クロー				
シラバス執筆(主)	O. J. クロー				
開講年次	4年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

In this course students will continue to develop their graduation thesis. With the literature review completed, students will move on to choosing research methods, gathering and analyzing data, and drawing conclusions. This process is time consuming. Students should expect to come prepared and work hard.

## 到達目標

1. Deepen knowledge on a topic of interest
2. Develop critical thinking skills in regards to sources of information, data analysis, and conclusions
3. Create graphical representations of data that are easy to understand for the reader
4. Improve writing and presenting skills
5. Develop autonomy in the pursuit of knowledge and quality writing

## 授業計画

- [第1回]  
 テーマ: Course Introduction, orientation and content review  
 内容・方法: コース紹介、オリエンテーション、内容の確認
- [第2回]  
 テーマ: Review the meaning of graduation thesis and the writing process  
 内容・方法: 卒業論文の意義と執筆プロセスの確認
- [第3回]  
 テーマ: Choose research methods that suit your study best. Reconsider research questions  
 内容・方法: 自分の研究に合った研究方法を選択する。リサーチ・クエスチョンを再考する
- [第4回]  
 テーマ: Methods section and gathering data  
 内容・方法: 方法編とデータ収集
- [第5回]  
 テーマ: Gathering data  
 内容・方法: データの収集
- [第6回]  
 テーマ: Finding examples of similar studies  
 内容・方法: 類似研究の例を探す
- [第7回]  
 テーマ: Organizing data and graphical representation (1)  
 内容・方法: データの整理とグラフ化
- [第8回]  
 テーマ: Organizing data and graphical representation (2)  
 内容・方法: データの整理とグラフ化
- [第9回]  
 テーマ: Outlining the results section  
 内容・方法: 結果セクションのアウトライン
- [第10回]  
 テーマ: Guidance on the results section  
 内容・方法: 結果セクションのガイダンス
- [第11回]  
 テーマ: Compiling the graduation thesis up to this point  
 内容・方法: これまでの卒業論文のまとめ
- [第12回]  
 テーマ: Presentation skills  
 内容・方法: プレゼンテーションスキル
- [第13回]  
 テーマ: Designing visual aids  
 内容・方法: 視覚資料のデザイン
- [第14回]  
 テーマ: Presentation practice  
 内容・方法: プレゼンテーション練習・演習
- [第15回]  
 テーマ: 中間発表  
 内容・方法: Give presentations

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

[第1回]

①事前学修課題: Preview the syllabus, review literature review

②事後学修課題: Correct common mistakes in literature review

[第2回]

①事前学修課題: Reread literature review

②事後学修課題: Complete and submit homework

[第3回]

①事前学修課題: Review the research and writing process

②事後学修課題: Complete several research maps to find the best method and submit

[第4回]

①事前学修課題: Review previous class material

②事後学修課題: Review examples and create methods section outline

[第5回]

①事前学修課題: Refine outline for class

②事後学修課題: Begin gathering data

[第6回]

①事前学修課題: Continue gathering data

②事後学修課題: Continue gathering data

[第7回]

①事前学修課題: Continue gathering data

②事後学修課題: Continue gathering data

[第8回]

①事前学修課題: Continue gathering data

②事後学修課題: Organize data into spreadsheet

[第9回]

①事前学修課題: Organize data into spreadsheet

②事後学修課題: Complete results section outline

[第10回]

①事前学修課題: Refine outline for class

②事後学修課題: Write results section

[第11回]

①事前学修課題: Continue to write the results section

②事後学修課題: Edit results section

[第12回]

①事前学修課題: Add methods and results sections to the main paper

②事後学修課題: Review presentation skills

[第13回]

①事前学修課題: Practice presenting

②事後学修課題: Create slides presentation

[第14回]

①事前学修課題: Revise slides presentation

②事後学修課題: Practice presenting

[第15回]

①事前学修課題: Practice presenting

②事後学修課題: Complete reflection on performance

課題に対するフィードバックの方法

Points will be given on assignments (sometimes through the use of rubrics), and comments will given as much as possible. This information will be viewable to students on Google Classroom.

成績評価の方法・基準(方針)

Credit for this course will be awarded to students who achieve an overall score of 60% or greater in the following categories. If a student is absent more than four times or does not participate in the major projects and assignments of the course, a [K] will be awarded.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Participation 10%, Classwork 40% Midterm presentation 10%	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Outlines 10%, Section Drafts 15%	1, 2, 4, 5
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	15	Final draft 15%	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	None
------	------

参考書	Materials will be provided on Google Classroom
-----	--

履修条件・他の科目との関連

- 1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.  
詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。
- 2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).  
5回以上欠席すると、単位を取得することができない。
- 3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.  
遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。
- 4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.  
90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。
- 5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.  
BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。



授業コード	13099107	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅣa (卒業研究を含む) [対面]				
シラバス執筆(全員)	董 玉テイ				
シラバス執筆(主)	董 玉テイ				
開講年次	4年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

3年次に各自が構想し始めたテーマに基づいた研究を継続し、卒業研究を完成することを目標とする。前期には、各自が適宜テーマや内容の修正を図り、その概要を順次発表する。それらの発表に対して、内容を深化させるためにクラス・ディスカッションや担当者からのアドバイスを行う。前期にはまた関連文献の収集をさらに進め、参考文献リストを充実させる。そして、中間発表までに卒業研究計画の構想を完成する。夏期休暇中には、前期に検討し精査を経た卒業研究のテーマに沿って、後期までに6割の完成を目指して卒業研究論文の執筆を開始する。

## 到達目標

1. 卒業研究に必要な情報収集や文献調査を行う能力、集めた情報や文献を取捨選択し、まとめる能力を身につける。
2. 卒業研究を構想し、全体を構成し、執筆する能力を身につける。
3. 他者の発表を傾聴し、内容に応じた適切な質問やコメントができる。
4. 学習の目標設定と実現に向けての自己管理、ふり返りの習慣と能力を身につける。

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：年間授業の方針と進め方  
 内容・方法：年間授業の方針と進め方の説明
- 【第2回】  
 テーマ：卒業研究論文の執筆指導（1）  
 内容・方法：卒業研究の仮アウトラインと概要の検討・調整
- 【第3回】  
 テーマ：卒業研究論文の執筆指導（2）  
 内容・方法：卒業研究の仮アウトラインと概要の検討・調整
- 【第4回】  
 テーマ：卒業研究テーマに関する発表（1）  
 内容・方法：卒業研究テーマに関する各自の発表とディスカッション1
- 【第5回】  
 テーマ：卒業研究テーマに関する発表（2）  
 内容・方法：卒業研究テーマに関する各自の発表とディスカッション2
- 【第6回】  
 テーマ：卒業研究テーマに関する発表（3）  
 内容・方法：卒業研究テーマに関する各自の発表とディスカッション3
- 【第7回】  
 テーマ：卒業研究テーマに関する発表（4）  
 内容・方法：卒業研究テーマに関する各自の発表とディスカッション4
- 【第8回】  
 テーマ：卒業研究テーマに関する発表（5）  
 内容・方法：卒業研究テーマに関する各自の発表とディスカッション5
- 【第9回】  
 テーマ：卒業研究テーマに関する再発表（1）  
 内容・方法：各自の卒業研究テーマに関する調整と検討（1）
- 【第10回】  
 テーマ：卒業研究テーマに関する再発表（2）  
 内容・方法：各自の卒業研究テーマに関する調整と検討（2）
- 【第11回】  
 テーマ：卒業研究テーマに関する再発表（3）  
 内容・方法：各自の卒業研究テーマに関する調整と検討（3）
- 【第12回】  
 テーマ：卒業研究テーマに関する再発表（4）  
 内容・方法：各自の卒業研究テーマに関する調整と検討（4）
- 【第13回】  
 テーマ：卒業研究テーマに関する再発表（5）  
 内容・方法：各自の卒業研究テーマに関する調整と検討（5）
- 【第14回】  
 テーマ：卒業研究中間発表会  
 内容・方法：各自指定された教室・担当者の下での卒業研究構想発表
- 【第15回】  
 テーマ：卒業研究中間発表の反省  
 内容・方法：卒業研究中間発表会の講評を受けての反省とテーマの調整、後期の指導予定の検討

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各回、事前学習は2時間、事後学習は2時間を目安とする。

### 【第1回】

- ①事前学修課題：3年次に提出を求められた課題への取り組み
- ②事後学修課題：卒業研究論文に取り組むための準備学習

### 【第2回】

- ①事前学修課題：参考書に基づいた卒業研究論文の書き方についての自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことの復習

### 【第3回】

- ①事前学修課題：事前に予告された文献検索についての自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことの復習

### 【第4回】

- ①事前学修課題：事前に予告されたテーマに関する自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことの復習

### 【第5回】

- ①事前学修課題：事前に予告されたテーマに関する自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことの復習

### 【第6回】

- ①事前学修課題：事前に予告されたテーマに関する自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことの復習

### 【第7回】

- ①事前学修課題：事前に予告されたテーマに関する自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことの復習

### 【第8回】

- ①事前学修課題：事前に予告されたテーマに関する自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことの復習

### 【第9回】

- ①事前学修課題：事前に予告されたテーマに関する自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことの復習

### 【第10回】

- ①事前学修課題：事前に予告されたテーマに関する自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことの復習

### 【第11回】

- ①事前学修課題：事前に予告されたテーマに関する自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことの復習

### 【第12回】

- ①事前学修課題：事前に予告されたテーマに関する自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことの復習

### 【第13回】

- ①事前学修課題：事前に予告されたテーマに関する自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことの復習

### 【第14回】

- ①事前学修課題：卒業研究中間発表会に向けた資料作成と発表練習
- ②事後学修課題：卒業研究構想の見直し、意見を踏まえての修正

### 【第15回】

- ①事前学修課題：発表後の構想の見直し、意見を踏まえての修正
- ②事後学修課題：評価のフィードバックを受けての構想の手直し

## 課題に対するフィードバックの方法

研究テーマの授業での発表時に、その内容の検討に基づいて指導・アドバイスを行うことでフィードバックする。この他に、必要に応じてgoogle classroomやメール等で、担当者から受講者に対して個別に提出期限前のコメントやアドバイスを行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。特段の理由なく欠席が5回以上に上る受講者は「K」評価とする。同様に、特段の理由のない遅刻・早退は1/2回分の欠席と数えられるため注意すること。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	他者の発表に対する質問・コメント等の発言、自身の卒業研究テーマの構想発表。	1, 2, 3
授業外での評価	30	中間発表に向けての準備。	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	全15回の全授業終了後に期限までに提出するレポート。	4
その他	0		

テキスト	テキストを使用しない。
参考書	『よくわかる卒論の書き方: やわらかアカデミズム〈わかる〉シリーズ』 白井利明・高橋一郎著編 ミネルヴァ書房 2009年 本体2625円。これ以外は必要に応じて授業の中で紹介する。
履修条件・他の科目との関連	やむを得ない事情で遅刻したり欠席する場合には、必ず担当教員に連絡すること。これ以外にも常時タイミングを見計らった報連相を心掛けること。卒業研究のテーマを探求し、それに必要な知識と情報を増やす努力を常に心がけることが求められる。

授業コード	13099108	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅣa（卒業研究を含む） [対面]				
シラバス執筆(全員)	山下 純				
シラバス執筆(主)	山下 純				
開講年次	4年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

本セミナーの目的は3点とする。

1. 社会人になるために必要な知識や能力を身につける。
2. 社会人として活躍するために求められる論理力、課題認識力、推論能力、データ分析能力、プレゼンテーション能力を身につける。
3. 今後大きく変化するグローバル社会を自分らしく生き抜いていくための教養を身につける。

前期は、卒業研究論文の中間発表原稿の完成と中間発表会でのプレゼンテーションの成功を第一の目標として取り組む。

後期は、卒業研究論文の最終稿の完成と卒業研究発表会でのプレゼンテーションの成功を目標として取り組む。卒業論文の指導に加えて、受講生の皆さんが就職活動で成果をあげられるように、各自の主体的な活動を促し、CSGの定期的なカウンセリングを受けるようサポート・指導する。

## 到達目標

1. 自分の卒業研究論文のテーマを確定させることができる。
2. 自分の卒業研究論文のテーマに沿った文献の収集と分析を行なうことができる。
3. 自分の卒業研究論文の中間報告をわかりやすく発表することができる。
4. 自分の研究の中間報告資料を完成させることができる。

## 授業計画

各回のテーマ案は、状況によっては変更する可能性がある。

【第1回】

テーマ：オリエンテーション

内容・方法：本セミナーの内容（セミナーの構成、進め方、評価方法、参考書等）を説明する。

【第2回】

テーマ：卒業研究論文とは何か

内容・方法：過去の卒業論文を批判的に読み、研究成果を検討する。

【第3回】

テーマ：図書館の利用法（またはライブラリー・ツアー）

内容・方法：卒業研究論文を書くための図書館の利用法について説明する。

【第4回】

テーマ：卒業研究の論文構成について

内容・方法：過去の卒業論文を批判的に読み、論文構成について確認する。

【第5回】

テーマ：参考文献の書き方について

内容・方法：参考文献の書き方について説明する。

【第6回】

テーマ：参考文献のリストアップ

内容・方法：参考文献のリストアップ法を説明する。

【第7回】

テーマ：研究概要の発表（1）：序論

内容・方法：各自のテーマに関する調査を行い、進捗状況を発表する。

【第8回】

テーマ：研究概要の発表（2）：本論

内容・方法：各自のテーマに関する調査を行い、進捗状況を発表する。

【第9回】

テーマ：中間発表の準備

内容・方法：中間発表の準備をする。

【第10回】

テーマ：中間発表原稿の作成

内容・方法：中間発表の原稿を作成する。

【第11回】

テーマ：中間発表のセミナー内リハーサル

内容・方法：中間発表のために、セミナー内でリハーサルを行う。

【第12回】

テーマ：中間発表

内容・方法：卒業研究の中間発表を行う。

【第13回】

テーマ：中間発表のふりかえり

内容・方法：中間発表で指摘された課題についてふりかえり改善案を検討する。

【第14回】

テーマ：夏期休暇中の論文執筆の計画

内容・方法：夏期休暇中に行う論文執筆の計画を立てる。

【第15回】

テーマ：夏期休暇中の論文執筆の計画発表

内容・方法：夏期休暇中に行う論文執筆の計画を発表する。

事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

①事前学修課題：シラバスを読んで内容を理解する。

②事後学修課題：授業の内容を復習する。

【第2回】

①事前学修課題：卒業研究論文とはなにかについて事前に調べる。

②事後学修課題：授業の内容を復習する。

【第3回】

①事前学修課題：図書館ホームページを検索してくる。

②事後学修課題：マイライブラリを活用して必要な参考文献を探す。

【第4回】

①事前学修課題：自分の取り組みたいテーマを検討してくる。

②事後学修課題：授業で読んだ論文を再度読み、自分なりの意見を持つ。

【第5回】

①事前学修課題：自分の取り組みたいテーマの参考文献を見つけてくる。

②事後学修課題：ルールに則った書き方で参考文献を書く。

【第6回】

①事前学修課題：自分の取り組みたいテーマの参考文献をリストアップしてくる。

②事後学修課題：ルールに則った書き方で参考文献をリストアップする。

【第7回】

①事前学修課題：各自テーマに関する調査をしてくる。

②事後学修課題：指摘されたコメントに基づいて修正する。

【第8回】

①事前学修課題：各自テーマに関する調査をしてくる。

②事後学修課題：指摘されたコメントに基づいて修正する。

【第9回】

①事前学修課題：中間発表の題材のアウトラインを書いてくる。

②事後学修課題：中間発表の原稿を書き始める。

【第10回】

①事前学修課題：中間発表の原稿の下書きを書いてくる。

②事後学修課題：中間発表の原稿を完成させる。

【第11回】

①事前学修課題：中間発表の原稿を完成させる。

②事後学修課題：中間発表の原稿を何度も読み返し、想定される質問を考える。

【第12回】

①事前学修課題：中間発表のプレゼンテーションの練習をする。

②事後学修課題：指摘されたコメントに基づいて、今後の論文の進め方を考える。

【第13回】

①事前学修課題：中間発表で指摘されたコメントをまとめてくる。

②事後学修課題：中間発表で指摘されたコメントを検討して自らの論文を考察する。

【第14回】

①事前学修課題：文献を探してくる。

②事後学修課題：夏期休暇中に行う論文執筆の計画を完成させる。

【第15回】

①事前学修課題：夏期休暇中に行う論文執筆の計画を完成させてくる。

②事後学修課題：発表において指摘された課題について改善案を検討する。

課題に対するフィードバックの方法

プレゼンテーションや課題レポートなどに関して、適宜コメントを行なう。

成績評価の方法・基準(方針)

授業内でのディスカッションへの参画や研究への積極的な取り組み姿勢など 30%

研究に必要な文献調査、定性調査などの実施とその成果30%

卒業研究中間原稿 30%

中間発表 10%

提出された卒業研究中間原稿の内容をもとに総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	授業内でのディスカッションへの参画や研究への積極的な取り組み姿勢など(30)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	30	研究に必要な文献調査、定性調査などの実施とその成果(30)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		

定期試験に代わるレポート等	40	卒業研究中間原稿(30) 中間発表 (10)	1, 2, 3, 4
その他	0		
テキスト	担当教員がプリント等を用意する。		
参考書	授業の中で適宜紹介する。		
履修条件・他の科目との関連	論文執筆に対する積極的な取組みを期待する。		



授業コード	13099109	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅣa（卒業研究を含む） [対面]				
シラバス執筆(全員)	小瀬木 えりの				
シラバス執筆(主)	小瀬木 えりの				
開講年次	4年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

3年次に各自が構想し始めたテーマに基づいた研究を継続し、卒業研究を完成することを目標とする。前期には、各自が適宜テーマや内容の修正を図り、その概要を順次発表する。それらの発表に対して、内容を深化させるためにクラス・ディスカッションや担当者からのアドバイスを行う。前期にはまた関連文献の収集をさらに進め、参考文献リストを充実させるために、可能なら対面での図書館ツアーも実施する。そして、中間発表までに卒業研究計画の構想を完成する。夏期休暇中には、前期に検討し精査を経た卒業研究のテーマに沿って、後期までに6割の完成を目指して卒業研究論文の執筆を開始する。

## 到達目標

1. 卒業研究に必要な情報収集や文献調査を行う能力、集めた情報や文献を取捨選択し、まとめる能力を身につける
2. 卒業研究を構想し、全体を構成し、執筆する能力を身につける
3. 他者の発表を傾聴し、内容に応じた適切な質問やコメントができる
4. 学習の目標設定と実現に向けての自己管理、ふり返りの習慣と能力を身につける

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：年間授業の方針と進め方  
 内容・方法：年間授業の方針と進め方の説明
- 【第2回】  
 テーマ：卒業研究論文の執筆指導（1）  
 内容・方法：卒業研究の仮アウトラインと概要の検討・調整
- 【第3回】  
 テーマ：卒業研究論文の執筆指導（2）  
 内容・方法：卒業研究テーマに関する文献検索（図書館ツアーを中心に）
- 【第4回】  
 テーマ：卒業研究テーマに関する発表（1）  
 内容・方法：卒業研究テーマに関する各自の発表とディスカッション1
- 【第5回】  
 テーマ：卒業研究テーマに関する発表（2）  
 内容・方法：卒業研究テーマに関する各自の発表とディスカッション2
- 【第6回】  
 テーマ：卒業研究テーマに関する発表（3）  
 内容・方法：卒業研究テーマに関する各自の発表とディスカッション3
- 【第7回】  
 テーマ：卒業研究テーマに関する発表（4）  
 内容・方法：卒業研究テーマに関する各自の発表とディスカッション4
- 【第8回】  
 テーマ：卒業研究テーマに関する発表（5）  
 内容・方法：卒業研究テーマに関する各自の発表とディスカッション5
- 【第9回】  
 テーマ：卒業研究テーマに関する再発表（1）  
 内容・方法：各自の卒業研究テーマに関する調整と検討（1）
- 【第10回】  
 テーマ：卒業研究テーマに関する再発表（2）  
 内容・方法：各自の卒業研究テーマに関する調整と検討（2）
- 【第11回】  
 テーマ：卒業研究テーマに関する再発表（3）  
 内容・方法：各自の卒業研究テーマに関する調整と検討（3）
- 【第12回】  
 テーマ：卒業研究テーマに関する再発表（4）  
 内容・方法：各自の卒業研究テーマに関する調整と検討（4）
- 【第13回】  
 テーマ：卒業研究テーマに関する再発表（5）  
 内容・方法：各自の卒業研究テーマに関する調整と検討（5）
- 【第14回】  
 テーマ：卒業研究中間発表会  
 内容・方法：各自指定された教室・担当者の下での卒業研究構想発表
- 【第15回】  
 テーマ：卒業研究中間発表の反省  
 内容・方法：卒業研究中間発表会の講評を受けての反省とテーマの調整、後期の指導予定の検討

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各回、事前学習は2時間、事後学習は2時間を目安とする。

### 【第1回】

- ①事前学修課題：3年次に提出を求められた課題への取り組み
- ②事後学修課題：卒業研究論文に取り組むための準備学習

### 【第2回】

- ①事前学修課題：参考書に基づいた卒業研究論文の書き方についての自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことの復習

### 【第3回】

- ①事前学修課題：事前に予告された文献検索についての自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことの復習

### 【第4回】

- ①事前学修課題：事前に予告されたテーマに関する自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことの復習

### 【第5回】

- ①事前学修課題：事前に予告されたテーマに関する自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことの復習

### 【第6回】

- ①事前学修課題：事前に予告されたテーマに関する自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことの復習

### 【第7回】

- ①事前学修課題：事前に予告されたテーマに関する自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことの復習

### 【第8回】

- ①事前学修課題：事前に予告されたテーマに関する自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことの復習

### 【第9回】

- ①事前学修課題：事前に予告されたテーマに関する自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことの復習

### 【第10回】

- ①事前学修課題：事前に予告されたテーマに関する自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことの復習

### 【第11回】

- ①事前学修課題：事前に予告されたテーマに関する自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことの復習

### 【第12回】

- ①事前学修課題：事前に予告されたテーマに関する自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことの復習

### 【第13回】

- ①事前学修課題：事前に予告されたテーマに関する自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことの復習

### 【第14回】

- ①事前学修課題：卒業研究中間発表会に向けた資料作成と発表練習
- ②事後学修課題：卒業研究構想の見直し、意見を踏まえての修正

### 【第15回】

- ①事前学修課題：発表後の構想の見直し、意見を踏まえての修正
- ②事後学修課題：評価のフィードバックを受けての構想の手直し

## 課題に対するフィードバックの方法

研究テーマの授業での発表時に、その内容の検討に基づいて指導・アドバイスを行うことでフィードバックする。この他に、必要に応じてgoogle classroomやメール等で、担当者から受講者に対して個別に提出期限前のコメントやアドバイスを行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。特段の理由なく欠席が6回以上に上る受講者は「K」評価とする。同様に、特段の理由のない遅刻・早退は1/2回分の欠席と数えられるため注意すること。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	65	他者の発表に対する質問・コメント等の発言(45)、自身の卒業研究テーマの構想発表(20)	1, 2, 3
授業外での評価	30	中間発表に向けての準備(30)	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	5	全15回の全授業終了後に期限までに提出するレポート	4
その他	0		

テキスト	テキストを使用しない
参考書	『よくわかる卒論の書き方: やわらかアカデミズムくわかる』シリーズ』 白井利明・高橋一郎著編 ミネルヴァ書房 2009年 本体2625円。これ以外は必要に応じて授業の中で紹介する。
履修条件・他の科目との関連	各自の研究テーマにもよるが、「異文化コミュニケーション」、「アジアの歴史と文化」、「文化人類学」、「文化人類学特論」、「国際社会学」などの科目を履修すると、そのセミナーで指導する卒業研究のテーマに関連した知見を得ることができ、有益であると思われる。やむを得ない事情で遅刻したり欠席する場合には、必ず担当者に連絡すること。これ以外にも常時タイミングを見計らった報連相を心掛けること。卒業研究のテーマを探求し、それに必要な知識と情報を増やす努力を常に心がけることが求められる。

授業コード	13099201	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅣb（卒業研究を含む） [対面]				
シラバス執筆(全員)	瀬島 誠				
シラバス執筆(主)	瀬島 誠				
開講年次	4年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

セミナーⅢと同一担当教員のもとで、引き続き専門的なテーマで研究を行う。さらに専門性を高め、研究テーマに則した研究計画及び研究方法を探究する。研究の目的、仮説を設定するとともに、その先行研究を調査し、研究方法を取りまとめることで、研究の独自性を見出すことを試みる。さらに、各種のデータを収集整理し、卒業論文作成のための準備を具体的に進めることとする。

## 到達目標

1. 社会人になるために必要な知識や能力を身につける。
2. 社会人として活躍するための論理的な力、問題発見能力、推論能力、データ分析能力、プレゼンテーション能力を身につける。
3. 今後大きく変化する社会で生き残るための基盤的な能力を身につける。

## 授業計画

- 第1回 イン트로ダクション
- 第2回 専門論文の検討（1）
- 第3回 専門論文の検討（2）
- 第4回 専門論文の検討（3）
- 第5回 卒業論文の検討（1）
- 第6回 専門論文の検討（4）
- 第7回 専門論文の検討（5）
- 第8回 専門論文の検討（6）
- 第9回 卒業論文の検討（2）
- 第10回 卒業論文の検討（3）
- 第11回 卒業論文の検討（4）
- 第12回 卒業論文の検討（5）
- 第13回 卒業論文の検討（6）
- 第14回 卒業論文のプレゼン資料作成
- 第15回 まとめと復習

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

課題の論文を読み込んで、その論旨、論理、方法論、結論の妥当性と頑強性などを検討する。

## 課題に対するフィードバックの方法

ゼミは少人数で構成されるので、毎回、研究の進捗状況についての評価をフィードバックして行く。

## 成績評価の方法・基準(方針)

ゼミは学生が自主的に課題に取り組む場所なので、平常点やレポート課題で評価を決める。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	出席などの平常点やレポート、論文の提出とその内容	1, 2, 3
授業外での評価	30	宿題や論文作成作業の進捗具合	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト テキストは使用しない。必要に応じてプリントを配布する。

参考書 授業の内容に応じて、適宜紹介する。

履修条件・他の科目との関連 国際関係に関する授業をできるだけ多く履修していることが望ましい。

授業コード	13099202	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅣb（卒業研究を含む） [対面]				
シラバス執筆(全員)	岡本 容典				
シラバス執筆(主)	岡本 容典				
開講年次	4年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

本セミナーでは、HTML5やJavaScriptなど様々なプログラミング手法を用いた高度なソフトウェア開発能力の修得を目的とする。さらに、それらの技術を駆使して、自由な発想に基づく独創的な卒業研究に取り組む。

## 到達目標

1. 卒業研究を通じて、オリジナルな発想に基づくソフトウェア開発能力を獲得する。

## 授業計画

- 【第1回】卒業研究(7)
- 【第2回】卒業研究(8)
- 【第3回】卒業研究(9)
- 【第4回】卒業研究(10)
- 【第5回】卒業研究(11)
- 【第6回】卒業研究(12)
- 【第7回】卒業論文作成(1)
- 【第8回】卒業論文作成(2)
- 【第9回】卒業論文作成(3)
- 【第10回】卒業論文作成(4)
- 【第11回】卒業論文作成(5)
- 【第12回】卒業論文作成(6)
- 【第13回】発表準備(1)
- 【第14回】発表準備(2)
- 【第15回】発表準備(3)

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業で課題を課すので、次回の授業時に提出すること。

## 課題に対するフィードバックの方法

授業内の課題については机間巡視により理解度を把握し、間違いや優れた点の指摘、助言等を行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

授業期間中に実施される課題と、全授業終了後に実施される定期試験に代わるレポート試験の評価結果に基づいて総合的に判定した結果、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	授業期間中に実施される課題	1
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	60	卒業研究最終発表会	1
その他	0		

テキスト	必要に応じてPDFプリントを配布する。
参考書	必要に応じて授業の中で紹介する。
履修条件・他の科目との関連	意欲的に取り組み、予習復習を行うこと。

授業コード	13099203	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅣb（卒業研究を含む） [対面]				
シラバス執筆(全員)	下條 善史				
シラバス執筆(主)	下條 善史				
開講年次	4年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

本セミナーのテーマは「武器としての情報技術」である。21世紀を迎えて社会は大きく変質しようとしている。特にデジタル技術の発展は、20世紀までの人類社会と比べて、まるで異質な社会へと変化させつつあるように見える。インターネットに代表されるデジタルメディアは、人間同士のコミュニケーションに大きな変革をもたらし、情報通信にとどまらず、流通や生活形態までも変えようとしている。人工知能やロボットの社会進出も既定の事実となり、社会の変化は加速度的に起こっていくと考えられる。このような時代を背景とする現代人の知的活動にとって、最新技術を正確に理解し、その利用方法や可能性、そして限界を見定める訓練は重要であり、またその能力を身に付けることが、他者に対する大きなアドバンテージ(優位)ともなるはずである。本セミナーは、新技術を正しく理解し、社会的なその行く末を検討して、激しい変化に耐えうる現代の生活能力を身につけることを目標とする。

## 到達目標

1. 自身のテーマを定め、研究の過程とそのスケジュールを管理できること。
2. 研究テーマを元に資料を集め、分析し、結論を導くことができること。
3. 自身の思考の過程を、余すところなく論文や発表にて他者に対して表現し、伝えることができること。

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：中間発表への準備  
 内容・方法：夏休みの行動計画の実施確認とスケジュールの修正
- 【第2回】  
 テーマ：スケジューリング  
 内容・方法：現状の問題点の整理と、今後の計画
- 【第3回】  
 テーマ：収集データの確認  
 内容・方法：必要十分のデータが収集されていることを確認し、分析計画を立てる。
- 【第4回】  
 テーマ：データ分析(1)  
 内容・方法：分析手法と目標の確認
- 【第5回】  
 テーマ：データ分析(2)  
 内容・方法：分析の実施と達成度の評価
- 【第6回】  
 テーマ：執筆方針とスケジュールの確認  
 内容・方法：分析内容を確認し、執筆計画を立てる。
- 【第7回】  
 テーマ：中間発表の準備  
 内容・方法：中間発表の準備を行う。
- 【第8回】  
 テーマ：中間発表  
 内容・方法：中間発表
- 【第9回】  
 テーマ：評価の確認と反省  
 内容・方法：中間発表を受け、内容とスケジュールに反映する。
- 【第10回】  
 テーマ：卒業論文の執筆(1)  
 内容・方法：章立て・内容
- 【第11回】  
 テーマ：卒業論文の執筆(2)  
 内容・方法：参考文献と著作権
- 【第12回】  
 テーマ：セミナー内発表  
 内容・方法：セミナー内で互いに発表する。
- 【第13回】  
 テーマ：発表内容に関するディスカッション  
 内容・方法：各々の論文発表について相互に評価しあう。
- 【第14回】  
 テーマ：発表計画  
 内容・方法：発表のための資料を計画する。
- 【第15回】  
 テーマ：発表原稿の作成  
 内容・方法：発表原稿を作成し、発表練習を行う。



## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

事前学習：事前資料を熟読し、授業内での行動計画を立てる。  
事後学習：授業内容を復習し、事前計画との齟齬を修正し次回に備える。

## 課題に対するフィードバックの方法

定期的な面談によって個別にフィードバックを行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

出席と受講態度、意欲などの平常点を重視する。さらには卒業研究に対する評価を加えて成績とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	20	研究に対する日ごろの態度と成果をもって評価する。	1, 2
授業外での評価	80	卒業研究の成果と卒業論文の提出と発表をもって評価する。	3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト 特に指定しない。

参考書 各テーマの都度、必要に応じて紹介する。

履修条件・他の科目との関連 セミナーI、II、III、IVaを履修していること。

授業コード	13099204	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅣb（卒業研究を含む） [対面]				
シラバス執筆(全員)	佐々木 一雄				
シラバス執筆(主)	佐々木 一雄				
開講年次	4年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

セミナーⅣaに引き続き、各自が進めている研究テーマに基づき、卒業研究論文を完成させる。それぞれの研究課題に応じた参考文献を提示し、研究に必要な概念の説明を行う。また、学生各自はプレゼンテーションを複数回行い、わかりやすい説明の仕方を学ぶ。

## 到達目標

1. 自分の研究を卒業論文として完成させることができる。
2. 卒業研究発表会でわかりやすいプレゼンテーションを行うことができる。

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：夏期休暇中の論文執筆の計画発表：文献を具体的に  
 内容・方法：夏期休暇中に行う論文執筆の計画を発表する。
- 【第2回】  
 テーマ：夏期休暇中の研究成果発表（1）：序論  
 内容・方法：夏期休暇中の研究成果を発表する。
- 【第3回】  
 テーマ：夏期休暇中の研究成果発表（2）：本論  
 内容・方法：夏期休暇中の研究成果を発表する。終わったものは発表者に対してコメントする。
- 【第4回】  
 テーマ：論文作成の個別指導（1）：文献  
 内容・方法：卒業論文の作成の個別指導を行う。
- 【第5回】  
 テーマ：論文作成の個別指導（2）：先行研究  
 内容・方法：卒業論文の作成の個別指導を行う。
- 【第6回】  
 テーマ：論文作成の個別指導（3）：理論  
 内容・方法：卒業論文の作成の個別指導を行う。
- 【第7回】  
 テーマ：論文作成の個別指導（4）：提案  
 内容・方法：卒業論文の作成の個別指導を行う。
- 【第8回】  
 テーマ：論文のドラフト発表（1）：構成  
 内容・方法：卒業論文のドラフトを発表する。
- 【第9回】  
 テーマ：論文のドラフト発表（2）：提案  
 内容・方法：卒業論文のドラフトを発表する。終わったものは発表者に対してコメントする。
- 【第10回】  
 テーマ：論文の完成原稿の発表（1）：構成  
 内容・方法：卒業論文の完成原稿を発表する。
- 【第11回】  
 テーマ：論文の完成原稿の発表（2）先行研究  
 内容・方法：卒業論文の完成原稿を発表する。終わったものは発表者に対してコメントする。
- 【第12回】  
 テーマ：論文の完成原稿の発表（3）：独自性  
 内容・方法：卒業論文の完成原稿を発表する。終わったものは発表者に対してコメントする。
- 【第13回】  
 テーマ：卒業研究論文提出  
 内容・方法：卒業研究論文を提出する。
- 【第14回】  
 テーマ：要旨集原稿作成  
 内容・方法：要旨集の原稿を作成する。
- 【第15回】  
 テーマ：卒業研究発表会の発表準備  
 内容・方法：卒業研究発表会の準備をする。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】  
 ①事前学修課題：夏期休暇中の研究成果をまとめてくる。

- ②事後学修課題：発表において指摘された点を検討する。  
【第2回】
- ①事前学修課題：夏期休暇中の研究成果をまとめてくる。  
②事後学修課題：発表において指摘された点を検討する。  
【第3回】
- ①事前学修課題：文献表を整理してくる。  
②事後学修課題：指導時に言われたことについて検討する。  
【第4回】
- ①事前学修課題：序論をまとめてくる。  
②事後学修課題：指導時に言われたことについて検討する。  
【第5回】
- ①事前学修課題：先行研究をまとめてくる。  
②事後学修課題：指導時に言われたことについて検討する。  
【第6回】
- ①事前学修課題：本論を検討してくる。  
②事後学修課題：指導時に言われたことについて検討する。  
【第7回】
- ①事前学修課題：卒業論文のドラフトを書いてくる。  
②事後学修課題：発表において指摘された点を検討する。  
【第8回】
- ①事前学修課題：卒業論文のドラフトを書いてくる。  
②事後学修課題：発表において指摘された点を検討する。  
【第9回】
- ①事前学修課題：卒業論文の完成原稿を書いてくる。  
②事後学修課題：発表において指摘された点を検討する。  
【第10回】
- ①事前学修課題：卒業論文の完成原稿を書いてくる。  
②事後学修課題：発表において指摘された点を検討する。  
【第11回】
- ①事前学修課題：卒業論文の完成原稿を書いてくる。  
②事後学修課題：発表において指摘された点を検討する。  
【第12回】
- ①事前学修課題：卒業論文の完成原稿を再度見直し、不備がないか検討する。  
②事後学修課題：要旨集の原稿作成に向けて、内容を検討する。  
【第13回】
- ①事前学修課題：要旨集の原稿の下書き作成する。  
②事後学修課題：要旨集の原稿を完成させる。  
【第14回】
- ①事前学修課題：パワーポイントを作成する。  
②事後学修課題：パワーポイントを完成させる。  
【第15回】
- ①事前学修課題：発表原稿を読む練習をする。  
②事後学修課題：発表において指摘された点を検討する。

#### 課題に対するフィードバックの方法

レポートについては採点后、返却する。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

授業への参加度30%と課題20%、研究論文成果と研究発表、研究への取り組みを合わせて50%

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	授業への参加度	1, 2
授業外での評価	20	課題	1, 2
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	50	卒業論文	1, 2
その他	0		

テキスト	プリントを配布する
参考書	適宜、案内する。
履修条件・他の科目との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議論に積極的に参加すること。</li> <li>・無断での欠席、遅刻は厳しく評価する。</li> <li>・授業を欠席した場合は、その回のハンドアウトを次回に渡す。</li> </ul>

授業コード	13099205	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅣb（卒業研究を含む） [対面]				
シラバス執筆(全員)	岩崎 真哉				
シラバス執筆(主)	岩崎 真哉				
開講年次	4年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

セミナーⅣaに引き続き、各自が進めている研究テーマに基づき、卒業研究論文を完成させる。それぞれの研究課題に応じた参考文献を提示し、研究に必要な概念の説明を行う。また、学生各自はプレゼンテーションを複数回行い、わかりやすい説明の仕方を学ぶ。

## 到達目標

1. 自分の研究を卒業論文として完成させることができる。
2. 卒業研究発表会でわかりやすいプレゼンテーションを行うことができる。

## 授業計画

【第1回】  
 テーマ：夏期休暇中の論文執筆の計画発表：文献を具体的に  
 内容・方法：夏期休暇中に行う論文執筆の計画を発表する。

【第2回】  
 テーマ：夏期休暇中の研究成果発表（1）：序論  
 内容・方法：夏期休暇中の研究成果を発表する。

【第3回】  
 テーマ：夏期休暇中の研究成果発表（2）：本論  
 内容・方法：夏期休暇中の研究成果を発表する。終わったものは発表者に対してコメントする。

【第4回】  
 テーマ：論文作成の個別指導（1）：文献  
 内容・方法：卒業論文の作成の個別指導を行う。

【第5回】  
 テーマ：論文作成の個別指導（2）：先行研究  
 内容・方法：卒業論文の作成の個別指導を行う。

【第6回】  
 テーマ：論文作成の個別指導（3）：理論  
 内容・方法：卒業論文の作成の個別指導を行う。

【第7回】  
 テーマ：論文作成の個別指導（4）：提案  
 内容・方法：卒業論文の作成の個別指導を行う。

【第8回】  
 テーマ：論文のドラフト発表（1）：構成  
 内容・方法：卒業論文のドラフトを発表する。

【第9回】  
 テーマ：論文のドラフト発表（2）：提案  
 内容・方法：卒業論文のドラフトを発表する。終わったものは発表者に対してコメントする。

【第10回】  
 テーマ：論文の完成原稿の発表（1）：構成  
 内容・方法：卒業論文の完成原稿を発表する。

【第11回】  
 テーマ：論文の完成原稿の発表（2）先行研究  
 内容・方法：卒業論文の完成原稿を発表する。終わったものは発表者に対してコメントする。

【第12回】  
 テーマ：論文の完成原稿の発表（3）：独自性  
 内容・方法：卒業論文の完成原稿を発表する。終わったものは発表者に対してコメントする。

【第13回】  
 テーマ：卒業研究論文提出  
 内容・方法：卒業研究論文を提出する。

【第14回】  
 テーマ：要旨集原稿作成  
 内容・方法：要旨集の原稿を作成する。

【第15回】  
 テーマ：卒業研究発表会の発表準備  
 内容・方法：卒業研究発表会の準備をする。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】  
 ①事前学修課題：夏期休暇中の研究成果をまとめてくる。

- ②事後学修課題：発表において指摘された点を検討する。  
【第2回】
- ①事前学修課題：夏期休暇中の研究成果をまとめてくる。  
②事後学修課題：発表において指摘された点を検討する。  
【第3回】
- ①事前学修課題：文献表を整理してくる。  
②事後学修課題：指導時に言われたことについて検討する。  
【第4回】
- ①事前学修課題：序論をまとめてくる。  
②事後学修課題：指導時に言われたことについて検討する。  
【第5回】
- ①事前学修課題：先行研究をまとめてくる。  
②事後学修課題：指導時に言われたことについて検討する。  
【第6回】
- ①事前学修課題：本論を検討してくる。  
②事後学修課題：指導時に言われたことについて検討する。  
【第7回】
- ①事前学修課題：卒業論文のドラフトを書いてくる。  
②事後学修課題：発表において指摘された点を検討する。  
【第8回】
- ①事前学修課題：卒業論文のドラフトを書いてくる。  
②事後学修課題：発表において指摘された点を検討する。  
【第9回】
- ①事前学修課題：卒業論文の完成原稿を書いてくる。  
②事後学修課題：発表において指摘された点を検討する。  
【第10回】
- ①事前学修課題：卒業論文の完成原稿を書いてくる。  
②事後学修課題：発表において指摘された点を検討する。  
【第11回】
- ①事前学修課題：卒業論文の完成原稿を書いてくる。  
②事後学修課題：発表において指摘された点を検討する。  
【第12回】
- ①事前学修課題：卒業論文の完成原稿を再度見直し、不備がないか検討する。  
②事後学修課題：要旨集の原稿作成に向けて、内容を検討する。  
【第13回】
- ①事前学修課題：要旨集の原稿の下書き作成する。  
②事後学修課題：要旨集の原稿を完成させる。  
【第14回】
- ①事前学修課題：パワーポイントを作成する。  
②事後学修課題：パワーポイントを完成させる。  
【第15回】
- ①事前学修課題：発表原稿を読む練習をする。  
②事後学修課題：発表において指摘された点を検討する。

#### 課題に対するフィードバックの方法

レポートについては採点后、返却する。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

授業への参加度30%と課題20%、研究論文成果と研究発表、研究への取り組みを合わせて50%

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	授業への参加度	1, 2
授業外での評価	20	課題	1, 2
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	50	卒業論文	1, 2
その他	0		

テキスト	プリントを配布する
参考書	適宜、案内する。
履修条件・他の科目との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議論に積極的に参加すること。</li> <li>・無断での欠席、遅刻は厳しく評価する。</li> <li>・授業を欠席した場合は、その回のハンドアウトを次回に渡す。</li> </ul>

授業コード	13099206	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅣb (卒業研究を含む) [対面]				
シラバス執筆(全員)	O. J. クロー				
シラバス執筆(主)	O. J. クロー				
開講年次	4年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

In this course students will continue to develop their graduation thesis. With the literature review completed, students will move on to choosing research methods, gathering and analyzing data, and drawing conclusions. This process is time consuming. Students should expect to come prepared and work hard.

## 到達目標

1. Deepen knowledge on a topic of interest
2. Develop critical thinking skills in regards to sources of information, data analysis, and conclusions
3. Create graphical representations of data that are easy to understand for the reader
4. Improve writing and presenting skills
5. Develop autonomy in the pursuit of knowledge and quality writing

## 授業計画

- [第1回]  
テーマ: Good and bad research  
内容・方法: 良い研究と悪い研究
- [第2回]  
テーマ: Data analysis: Basics  
内容・方法: データ分析: 基礎編
- [第3回]  
テーマ: Guidance on data analysis (1)  
内容・方法: データ分析ガイダンス
- [第4回]  
テーマ: Guidance on data analysis (2)  
内容・方法: データ分析ガイダンス
- [第5回]  
テーマ: Conclusions and future research  
内容・方法: 結論と今後の研究課題
- [第6回]  
テーマ: Guidance on conclusions (1)  
内容・方法: 結論に関するガイダンス
- [第7回]  
テーマ: Guidance on conclusions (2)  
内容・方法: 結論に関するガイダンス
- [第8回]  
テーマ: Idea discussion and critical thinking (1)  
内容・方法: アイデア討論と批判的思考
- [第9回]  
テーマ: Idea discussion and critical thinking (2)  
内容・方法: アイデア討論と批判的思考
- [第10回]  
テーマ: Idea discussion and critical thinking (3)  
内容・方法: アイデア討論と批判的思考
- [第11回]  
テーマ: Research corrections and editing  
内容・方法: 研究の添削と編集
- [第12回]  
テーマ: Research corrections and editing  
内容・方法: 研究の添削と編集
- [第13回]  
テーマ: Research corrections and editing  
内容・方法: 研究の添削と編集
- [第14回]  
テーマ: Graduation thesis abstract  
内容・方法: 卒業論文アブストラクト
- [第15回]  
テーマ: Prepare for graduation thesis presentation  
内容・方法: 卒業論文発表準備

## 事前事後の学習



授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

**[第1回]**

①事前学修課題: Review content of previous classes

②事後学修課題: Complete homework

**[第2回]**

①事前学修課題: Review content from previous course

②事後学修課題: Complete homework

**[第3回]**

①事前学修課題: Start to write analysis section

②事後学修課題: Continue writing analysis

**[第4回]**

①事前学修課題: Continue writing analysis

②事後学修課題: Continue writing analysis

**[第5回]**

①事前学修課題: Revise analysis for class

②事後学修課題: Complete homework

**[第6回]**

①事前学修課題: Start to write conclusion

②事後学修課題: Continue writing conclusion

**[第7回]**

①事前学修課題: Continue writing conclusion

②事後学修課題: Continue writing conclusion

**[第8回]**

①事前学修課題: Continue writing conclusion

②事後学修課題: Complete critique of sample paper

**[第9回]**

①事前学修課題: Review notes

②事後学修課題: Complete critique of peer paper

**[第10回]**

①事前学修課題: Review and revise work from previous class

②事後学修課題: Critically analyze your own paper

**[第11回]**

①事前学修課題: Revise analysis into concise points

②事後学修課題: Complete homework

**[第12回]**

①事前学修課題: Review content of previous class

②事後学修課題: Correct common mistakes in research 1, Decide on paper title

**[第13回]**

①事前学修課題: Correct common mistakes in research 1

②事後学修課題: Correct common mistakes in research 2

**[第14回]**

①事前学修課題: Correct common mistakes in research 2

②事後学修課題: Complete thesis abstract

**[第15回]**

①事前学修課題: Revise thesis abstract

②事後学修課題: Prepare for final presentation

**課題に対するフィードバックの方法**

Points will be given on assignments (sometimes through the use of rubrics), and comments will given as much as possible. This information will be viewable to students on Google Classroom.

**成績評価の方法・基準(方針)**

Credit for this course will be awarded to students who achieve an overall score of 60% or greater in the following categories. If a student is absent more than four times or does not participate in the major projects and assignments of the course, a [K] will be awarded.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	55	Participation 10%, Classwork 30%, Final Presentation 15%	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Outlines 10%, Section Drafts 15%	1, 2, 4, 5
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final Draft 20%	2, 4
その他	0		

**テキスト** None

**参考書** Materials will be provided on Google Classroom

履修条件・他の科目との関連

- 1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.  
詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。
- 2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).  
5回以上欠席すると、単位を取得することができない。
- 3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.  
遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。
- 4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.  
90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。
- 5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.  
BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。

授業コード	13099207	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅣb（卒業研究を含む） [対面]				
シラバス執筆(全員)	董 玉テイ				
シラバス執筆(主)	董 玉テイ				
開講年次	4年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

前期の中間発表会で各自が構想を発表し、夏季休暇期間中に執筆を進めてきたテーマでの研究を継続し、卒業研究を完成することを目標とする。卒業研究本文の執筆を、完成するまで1章ずつ各自が進めていく。指導スケジュールを設定し、担当者が個別に面談して添削とアドバイスを繰り返し、卒業研究の完成を目指す。また、本文完成後は、要旨集原稿の執筆と、卒業研究発表会で使用するPPT作成に取り組み、5分で口頭発表できるように練習する。

## 到達目標

1. 卒業研究に必要な情報収集や文献調査を行う能力、集めた情報や文献を取捨選択し、まとめる能力を身につける
2. 卒業研究を構想し、全体を構成し、執筆する能力を身につける
3. 完成した卒業研究の概要を短くまとめ、発表する能力を身につける
4. 他者の発表を傾聴し、内容に応じた適切な質問やコメントができる
5. 学習の目標設定と実現に向けての自己管理、ふり返りの習慣と能力を身につける

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ：卒業研究中間発表の反省  
内容・方法：卒業研究中間発表会の講評を受けての反省とテーマの調整、後期の指導予定の検討
- 【第2回】  
テーマ：後期授業のイントロダクション  
内容・方法：後期の指導方針の説明と指導スケジュールの確定
- 【第3回】  
テーマ：卒業研究論文の書き方指導 1  
内容・方法：卒業研究論文に必要な文章の書き方指導 1
- 【第4回】  
テーマ：卒業研究論文の書き方指導 2  
内容・方法：卒業研究論文に必要な文章の書き方指導 2
- 【第5回】  
テーマ：個人指導 1  
内容・方法：執筆途中の卒業研究原稿に基づく添削と個人指導 1
- 【第6回】  
テーマ：個人指導 2  
内容・方法：執筆途中の卒業研究原稿に基づく添削と個人指導 2
- 【第7回】  
テーマ：個人指導 3  
内容・方法：執筆途中の卒業研究原稿に基づく添削と個人指導 3
- 【第8回】  
テーマ：個人指導 4  
内容・方法：執筆途中の卒業研究原稿に基づく添削と個人指導 4
- 【第9回】  
テーマ：個人指導 5  
内容・方法：執筆途中の卒業研究原稿に基づく添削と個人指導 5
- 【第10回】  
テーマ：個人指導 6  
内容・方法：執筆途中の卒業研究原稿に基づく添削と個人指導 6
- 【第11回】  
テーマ：卒業研究論文指導 1  
内容・方法：卒業研究原稿の仮提出
- 【第12回】  
テーマ：卒業研究論文指導 2  
内容・方法：卒業研究原稿の仮提出結果を受けての執筆調整
- 【第13回】  
テーマ：個人指導 7  
内容・方法：執筆途中の卒業研究原稿に基づく添削と個人指導 7
- 【第14回】  
テーマ：卒業研究論文の提出  
内容・方法：卒業研究論文の本提出
- 【第15回】  
テーマ：要旨集原稿の作成  
内容・方法：卒業研究の抄録集作成と入力、卒業研究発表の準備

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各回、事前学習は2時間、事後学習は2時間を目安とする。

### 【第1回】

- ①事前学修課題：卒業研究の大まかな執筆を進めておくこと
- ②事後学修課題：卒業研究の大まかな執筆を進めておくこと

### 【第2回】

- ①事前学修課題：参考書を使った卒業研究論文の書き方についての自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことの復習

### 【第3回】

- ①事前学修課題：参考書を使った卒業研究論文の書き方についての自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことの復習

### 【第4回】

- ①事前学修課題：卒業研究論文の執筆
- ②事後学修課題：卒業研究論文の執筆

### 【第5回】

- ①事前学修課題：卒業研究論文の執筆
- ②事後学修課題：卒業研究論文の執筆

### 【第6回】

- ①事前学修課題：卒業研究論文の執筆
- ②事後学修課題：卒業研究論文の執筆

### 【第7回】

- ①事前学修課題：卒業研究論文の執筆
- ②事後学修課題：卒業研究論文の執筆

### 【第8回】

- ①事前学修課題：卒業研究論文の執筆
- ②事後学修課題：卒業研究論文の執筆

### 【第9回】

- ①事前学修課題：卒業研究論文の執筆
- ②事後学修課題：卒業研究論文の執筆

### 【第10回】

- ①事前学修課題：卒業研究論文の執筆
- ②事後学修課題：卒業研究論文の執筆

### 【第11回】

- ①事前学修課題：卒業研究論文の執筆
- ②事後学修課題：卒業研究論文の執筆

### 【第12回】

- ①事前学修課題：卒業研究論文の執筆
- ②事後学修課題：卒業研究論文の執筆

### 【第13回】

- ①事前学修課題：卒業研究論文の執筆、完成
- ②事後学修課題：卒業研究論文の要旨を作成

### 【第14回】

- ①事前学修課題：卒業研究論文の要旨を作成
- ②事後学修課題：卒業研究発表の準備

### 【第15回】

- ①事前学修課題：卒業研究発表資料作成
- ②事後学修課題：卒業研究発表資料作成と完成

## 課題に対するフィードバックの方法

研究テーマの授業での発表時に、その内容の検討に基づいて指導・アドバイスを行うことでフィードバックする。この他に、必要に応じてgoogle classroomやメール等で、担当者から受講者に対して個別に提出期限前のコメントやアドバイスを行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。特段の理由なく欠席が5回以上に上る受講者は「K」評価とする。同様に、特段の理由のない遅刻・早退は1/2欠席と数えられるため注意すること。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	45	他者の発表に対する質問・コメント等の発言(15)、卒業研究発表会(30)	3, 4, 5
授業外での評価	55	夏季休暇明けの執筆原稿の提出(5)、後期ドラフト提出(10)、卒業研究本提出(30)、要旨集原稿(5)、卒業研究発表会用PPT作成(5)	1, 2, 3, 5
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	0		

その他	0		
テキスト	テキストを使用しない。		
参考書	『よくわかる卒論の書き方: やわらかアカデミズム〈わかる〉シリーズ』 白井利明・高橋一郎著編 ミネルヴァ書房 2009年 本体2625円。これ以外は必要に応じて授業の中で紹介する。		
履修条件・他の科目との関連	やむを得ない事情で遅刻したり欠席する場合には、必ず担当者に連絡すること。これ以外にも常時タイミングを見計らった報連相を心掛けること。卒業研究原稿の個人指導については、特に指導のための面談時間の厳守が求められる。		

授業コード	13099208	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅣb（卒業研究を含む） [対面]				
シラバス執筆(全員)	山下 純				
シラバス執筆(主)	山下 純				
開講年次	4年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

本セミナーの目的は3点とする。

1. 社会人になるために必要な知識や能力を身につける。
  2. 社会人として活躍するために求められる論理力、課題認識力、推論能力、データ分析能力、プレゼンテーション能力を身につける。
  3. 今後大きく変化するグローバル社会を自分らしく生き抜いていくための教養を身につける。
- 後期は、卒業研究論文の最終稿の完成と卒業研究発表会でのプレゼンテーションの成功を目標として取り組む。

## 到達目標

1. 自分の卒業研究論文のテーマを確定させることができる。
2. 自分の卒業研究論文のテーマに沿った文献の収集と分析を行なうことができる。
3. 自分の卒業研究論文をわかりやすく発表することができる。
4. 自分の研究を卒業研究論文として完成させることができる。

## 授業計画

各回のテーマ案は、状況によっては変更する可能性がある。

- 【第1回】  
テーマ：夏季休暇中の研究成果の発表（1）  
内容・方法：夏季休暇中の研究成果を発表する。
- 【第2回】  
テーマ：夏季休暇中の研究成果の発表（2）  
内容・方法：夏季休暇中の研究成果を発表する。
- 【第3回】  
テーマ：論文作成の個別指導（1）：構成  
内容・方法：卒業論文の作成の個別指導を行う。
- 【第4回】  
テーマ：論文作成の個別指導（2）：文献  
内容・方法：卒業論文の作成の個別指導を行う。
- 【第5回】  
テーマ：論文作成の個別指導（3）：先行研究  
内容・方法：卒業論文の作成の個別指導を行う。
- 【第6回】  
テーマ：論文作成の個別指導（4）：理論  
内容・方法：卒業論文の作成の個別指導を行う。
- 【第7回】  
テーマ：論文作成の個別指導（5）：提案  
内容・方法：卒業論文の作成の個別指導を行う。
- 【第8回】  
テーマ：論文のドラフト発表（1）：構成  
内容・方法：卒業論文のドラフトを発表する。
- 【第9回】  
テーマ：論文のドラフト発表（2）：提案  
内容・方法：卒業論文のドラフトを発表する。
- 【第10回】  
テーマ：論文の完成原稿の発表（1）：構成  
内容・方法：卒業論文の完成原稿を発表する。
- 【第11回】  
テーマ：論文の完成原稿の発表（2）先行研究  
内容・方法：卒業論文の完成原稿を発表する。
- 【第12回】  
テーマ：論文の完成原稿の発表（3）：独自性  
内容・方法：卒業論文の完成原稿を発表する。
- 【第13回】  
テーマ：卒業研究論文提出  
内容・方法：卒業研究論文を提出する。
- 【第14回】  
テーマ：要旨集原稿作成  
内容・方法：要旨集の原稿を作成する。
- 【第15回】  
テーマ：卒業研究発表会の発表準備  
内容・方法：卒業研究発表会の準備をする。



## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

### 【第1回】

- ①事前学修課題：夏期休暇中の研究成果をまとめてくる。
- ②事後学修課題：発表において指摘された内容について検討・対応する。

### 【第2回】

- ①事前学修課題：夏期休暇中の研究成果をまとめてくる。
- ②事後学修課題：発表において指摘された内容について検討・対応する。

### 【第3回】

- ①事前学修課題：文献リストを整理してくる。
- ②事後学修課題：指導時に指摘された内容について検討・対応する。

### 【第4回】

- ①事前学修課題：序論をまとめてくる。
- ②事後学修課題：指導時に指摘された内容について検討・対応する。

### 【第5回】

- ①事前学修課題：先行研究をまとめてくる。
- ②事後学修課題：指導時に指摘された内容について検討・対応する。

### 【第6回】

- ①事前学修課題：本論を検討してくる。
- ②事後学修課題：指導時に指摘された内容について検討・対応する。

### 【第7回】

- ①事前学修課題：卒業論文のドラフトを書いてくる。
- ②事後学修課題：発表において指摘された内容について検討・対応する。

### 【第8回】

- ①事前学修課題：卒業論文のドラフトを書いてくる。
- ②事後学修課題：発表において指摘された内容について検討・対応する。

### 【第9回】

- ①事前学修課題：卒業論文の完成原稿を書いてくる。
- ②事後学修課題：発表において指摘された内容について検討・対応する。

### 【第10回】

- ①事前学修課題：卒業論文の完成原稿を書いてくる。
- ②事後学修課題：発表において指摘された内容について検討・対応する。

### 【第11回】

- ①事前学修課題：卒業論文の完成原稿を書いてくる。
- ②事後学修課題：発表において指摘された内容について検討・対応する。

### 【第12回】

- ①事前学修課題：卒業論文の完成原稿を再度見直し、不備がないか検討する。
- ②事後学修課題：要旨集の原稿作成に向けて、内容を検討する。

### 【第13回】

- ①事前学修課題：要旨集の原稿の下書きを作成する。
- ②事後学修課題：要旨集の原稿を完成させる。

### 【第14回】

- ①事前学修課題：卒業研究発表会のスライドを作成する。
- ②事後学修課題：卒業研究発表会のスライドを完成させる。

### 【第15回】

- ①事前学修課題：卒業研究発表会での最終発表プレゼンテーションを練習する。
- ②事後学修課題：発表において指摘された内容について検討する。

## 課題に対するフィードバックの方法

プレゼンテーションや課題レポートなどに関して、適宜コメントを行なう。

## 成績評価の方法・基準(方針)

授業内でのディスカッションへの参画や研究への積極的な取り組み姿勢など30%  
 研究に必要な文献調査、定性調査などの実施とその成果30%  
 卒業研究論文 30%  
 最終発表 10%  
 提出された卒業研究論文および卒業研究発表会での最終発表の内容をもとに総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	授業内でのディスカッションへの参画や研究への積極的な取り組み姿勢など(30)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	30	研究に必要な文献調査、定性調査などの実施とその成果(30)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	40	卒業研究論文(30) 卒業研究発表会での最終発表(10)	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	担当教員がプリント等を用意する。
参考書	授業の中で適宜紹介する。
履修条件・他の科目との関連	論文執筆に対する積極的な取組みを期待する。

授業コード	13099209	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅣb（卒業研究を含む） [対面]				
シラバス執筆(全員)	小瀬木 えりの				
シラバス執筆(主)	小瀬木 えりの				
開講年次	4年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

前期の中間発表会で各自が構想を発表し、夏季休暇期間中に執筆を進めてきたテーマでの研究を継続し、卒業研究を完成することを目標とする。卒業研究本文の執筆を、完成するまで1章ずつ各自が進めていく。指導スケジュールを設定し、担当者が個別に面談して添削とアドバイスを繰り返し、卒業研究の完成を目指す。また、本文完成後は、要旨集原稿の執筆と、卒業研究発表会で使用するPPT作成に取り組み、5分で口頭発表できるように練習する。

## 到達目標

1. 卒業研究に必要な情報収集や文献調査を行う能力、集めた情報や文献を取捨選択し、まとめる能力を身につける
2. 卒業研究を構想し、全体を構成し、執筆する能力を身につける
3. 完成した卒業研究の概要を短くまとめ、発表する能力を身につける
4. 他者の発表を傾聴し、内容に応じた適切な質問やコメントができる
5. 学習の目標設定と実現に向けての自己管理、ふり返りの習慣と能力を身につける

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：卒業研究中間発表の反省  
 内容・方法：卒業研究中間発表会の講評を受けての反省とテーマの調整、後期の指導予定の検討
- 【第2回】  
 テーマ：後期授業のイントロダクション  
 内容・方法：後期の指導方針の説明と指導スケジュールの確定
- 【第3回】  
 テーマ：卒業研究論文の書き方指導 1  
 内容・方法：卒業研究論文に必要な文章の書き方指導 1
- 【第4回】  
 テーマ：卒業研究論文の書き方指導 2  
 内容・方法：卒業研究論文に必要な文章の書き方指導 2
- 【第5回】  
 テーマ：個人指導 1  
 内容・方法：執筆途中の卒業研究原稿に基づく添削と個人指導 1
- 【第6回】  
 テーマ：個人指導 2  
 内容・方法：執筆途中の卒業研究原稿に基づく添削と個人指導 2
- 【第7回】  
 テーマ：個人指導 3  
 内容・方法：執筆途中の卒業研究原稿に基づく添削と個人指導 3
- 【第8回】  
 テーマ：個人指導 4  
 内容・方法：執筆途中の卒業研究原稿に基づく添削と個人指導 4
- 【第9回】  
 テーマ：個人指導 5  
 内容・方法：執筆途中の卒業研究原稿に基づく添削と個人指導 5
- 【第10回】  
 テーマ：個人指導 6  
 内容・方法：執筆途中の卒業研究原稿に基づく添削と個人指導 6
- 【第11回】  
 テーマ：卒業研究論文指導 1  
 内容・方法：卒業研究原稿の仮提出
- 【第12回】  
 テーマ：卒業研究論文指導 2  
 内容・方法：卒業研究原稿の仮提出結果を受けての執筆調整
- 【第13回】  
 テーマ：個人指導 7  
 内容・方法：執筆途中の卒業研究原稿に基づく添削と個人指導 7
- 【第14回】  
 テーマ：卒業研究論文の提出  
 内容・方法：卒業研究論文の本提出
- 【第15回】  
 テーマ：要旨集原稿の作成  
 内容・方法：卒業研究の抄録集作成と入力、卒業研究発表の準備

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各回、事前学習は2時間、事後学習は2時間を目安とする。

### 【第1回】

- ①事前学修課題：卒業研究の大まかな執筆を進めておくこと
- ②事後学修課題：卒業研究の大まかな執筆を進めておくこと

### 【第2回】

- ①事前学修課題：参考書を使った卒業研究論文の書き方についての自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことの復習

### 【第3回】

- ①事前学修課題：参考書を使った卒業研究論文の書き方についての自主学習
- ②事後学修課題：授業で学習したことの復習

### 【第4回】

- ①事前学修課題：卒業研究論文の執筆
- ②事後学修課題：卒業研究論文の執筆

### 【第5回】

- ①事前学修課題：卒業研究論文の執筆
- ②事後学修課題：卒業研究論文の執筆

### 【第6回】

- ①事前学修課題：卒業研究論文の執筆
- ②事後学修課題：卒業研究論文の執筆

### 【第7回】

- ①事前学修課題：卒業研究論文の執筆
- ②事後学修課題：卒業研究論文の執筆

### 【第8回】

- ①事前学修課題：卒業研究論文の執筆
- ②事後学修課題：卒業研究論文の執筆

### 【第9回】

- ①事前学修課題：卒業研究論文の執筆
- ②事後学修課題：卒業研究論文の執筆

### 【第10回】

- ①事前学修課題：卒業研究論文の執筆
- ②事後学修課題：卒業研究論文の執筆

### 【第11回】

- ①事前学修課題：卒業研究論文の執筆
- ②事後学修課題：卒業研究論文の執筆

### 【第12回】

- ①事前学修課題：卒業研究論文の執筆
- ②事後学修課題：卒業研究論文の執筆

### 【第13回】

- ①事前学修課題：卒業研究論文の執筆、完成
- ②事後学修課題：卒業研究論文の要旨を作成

### 【第14回】

- ①事前学修課題：卒業研究論文の要旨を作成
- ②事後学修課題：卒業研究発表の準備

### 【第15回】

- ①事前学修課題：卒業研究発表資料作成
- ②事後学修課題：卒業研究発表資料作成と完成

## 課題に対するフィードバックの方法

研究テーマの授業での発表時に、その内容の検討に基づいて指導・アドバイスを行うことでフィードバックする。この他に、必要に応じてgoogle classroomやメール等で、担当者から受講者に対して個別に提出期限前のコメントやアドバイスを行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。特段の理由なく欠席が6回以上に上る受講者は「K」評価とする。同様に、特段の理由のない遅刻・早退は1/2欠席と数えられるため注意すること。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	45	他者の発表に対する質問・コメント等の発言(30)、卒業研究発表会(15)	3, 4, 5
授業外での評価	55	夏季休暇明けの執筆原稿の提出(5)、後期ドラフト提出(10)、卒業研究本提出(30)、要旨集原稿(5)、卒業研究発表会用PPT作成(5)	1, 2, 3, 5
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	0		

その他	0		
テキスト	テキストを使用しない		
参考書	『よくわかる卒論の書き方: やわらかアカデミズム(わかる)シリーズ』 白井利明・高橋一郎著編 ミネルヴァ書房 2009年 本体2625円。これ以外は必要に応じて授業の中で紹介する。		
履修条件・他の科目との関連	各自の研究テーマにもよるが、「異文化コミュニケーション」、「アジアの歴史と文化」、「文化人類学」、「文化人類学特論」、「国際社会学」などの科目を履修すると、そのセミナーで指導する卒業研究のテーマに関連した知見を得ることができ、有益であると思われる。やむを得ない事情で遅刻したり欠席する場合には、必ず担当者に連絡すること。これ以外にも常時タイミングを見計らった報連相を心掛けること。卒業研究原稿の個人指導については、特に指導のための面談時間の厳守が求められる。		

授業コード	13099701	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	異文化間英語コミュニケーション [対面]				
シラバス執筆(全員)	P. J. ベイリー				
シラバス執筆(主)	P. J. ベイリー				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

Through the practice of active learning in the classroom in every class throughout the semester, students will develop their skills in both conversation and public speaking to better prepare them for real life speaking situations, both informal and formal. To succeed in these goals, students will be involved in conversation and presentation tasks in pairs and groups, as well as performing evaluated presentations. All activities will be completed in English and will include individual, pair, and group work.

This is an advanced English course for 3rd and 4th year IEP students or those who have a TOEIC score of 550 or higher.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Organise and deliver presentations confidently in English
2. Use eye contact, posture, and gestures effectively
3. Create visually effective slideshows
4. Develop their knowledge of the language used in presentations

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ: Course Orientation and Summer Vacation  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第2回】  
テーマ: Unit 6  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第3回】  
テーマ: Unit 6  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第4回】  
テーマ: Unit 7  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第5回】  
テーマ: Unit 7  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第6回】  
テーマ: Unit 8  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第7回】  
テーマ: Unit 8  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第8回】  
テーマ: Unit 9  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第9回】  
テーマ: Unit 9  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第10回】  
テーマ: Unit 10  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.
- 【第11回】  
テーマ: Unit 10  
内容・方法: Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.



teacher.

【第12回】

テーマ： Units 6 - 10 Review Test

内容・方法： Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.

【第13回】

テーマ： Final Presentation Planning

内容・方法： Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.

【第14回】

テーマ： Final Presentation Planning and Practice

内容・方法： Assigned materials and writing/speaking tasks to be completed as instructed by the teacher.

【第15回】

テーマ： Final Presentation

内容・方法： Final Presentations, feedback and reflection.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題： None

事後学修課題： Review

【第2回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題： Review lesson content and complete online study assignments.

【第3回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題： Review lesson content and complete online study assignments.

【第4回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題： Review lesson content and complete online study assignments.

【第5回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題： Review lesson content and complete online study assignments.

【第6回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題： Review lesson content and complete online study assignments..

【第7回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題： Review lesson content and complete online study assignments.

【第8回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題： 事後学修課題： Review lesson content and complete online study assignments.

【第9回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題： Review lesson content and complete online study assignments.

【第10回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題： Review lesson content and complete online study assignments.

【第11回】

事前学修課題： Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題： Review Units 6 - 10

【第12回】

事前学修課題： Review Units 6 - 10

事後学修課題： Complete self-reflection

【第13回】

事前学修課題： Review

事後学修課題： Complete final presentation outline and slideshow

【第14回】

事前学修課題： Practice presentation

事後学修課題： Practice presentation

【第15回】

事前学修課題： Practice presentation

事後学修課題： Complete end-of-semester self-reflection

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly during classes and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class speaking and writing activities, online assignments completed as homework, vocabulary quizzes, mini-presentations and a final presentation. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse cannot pass (see attendance policy below).

In-class activities and active participation (20%)

Mini-presentations (10%)

Vocabulary quizzes (10%)

Units 1-5 Review Test (20%)

Online homework assignments (20%)

Final Presentation (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	In-class activities and active participation (20%), Mini-presentations (10%), vocabulary quizzes (10%), Units 1-5 Review Test (20%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	20	Online homework assignments (20%)	3, 4
定期試験	0	None.	
定期試験に代わるレポート等	20	Final Presentation (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	None.	

テキスト	Talking Point 2. Justin Harris / Paul Leeming. Abax ELT Publishing. 978-1-78547-064-6
------	---

参考書	Provided by instructor as necessary.
-----	--------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>This is an advanced English course for 3rd and 4th year IEP students or those who have a TOEIC score of 550 or higher.</p> <p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13090601	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	流通概論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	山下 純				
シラバス執筆(主)	山下 純				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

- 1 普段利用しているさまざまなタイプの小売業態（食品スーパー、総合スーパー、コンビニエンスストア、ドラッグストア、ホームセンター、ディスカウントストア、家電量販店など）を理解する
- 2 小売業を支える卸売業、情報、物流（ロジスティクス）について学ぶ
- 3 流通構造、日本型取引慣行を理解する

## 到達目標

- 1 小売業を業態別について基礎的用語や知識を学び、具体的な内容を説明できる
- 2 卸売業、情報、物流について基礎的用語や知識を学び、具体的な内容を説明できる
- 3 流通構造、日本型取引慣行について説明できる

## 授業計画

各回のテーマ・内容は、状況によっては変更する可能性がある。

- 【第1回】  
 テーマ：オリエンテーション  
 内容・方法：シラバスの説明（講義の構成、進め方、評価方法、参考書など）
- 【第2回】  
 テーマ：流通とは何か  
 内容・方法：流通とは何かについて学ぶ
- 【第3回】  
 テーマ：百貨店と総合スーパー  
 内容・方法：百貨店と総合スーパーについて学ぶ
- 【第4回】  
 テーマ：食品スーパーとコンビニエンス・ストア  
 内容・方法：食品スーパーとコンビニエンス・ストアについて学ぶ
- 【第5回】  
 テーマ：ディスカウント・ストアとSPA  
 内容・方法：ディスカウント・ストアとSPAについて学ぶ
- 【第6回】  
 テーマ：商店街とショッピングセンター  
 内容・方法：商店街とショッピングセンターについて学ぶ
- 【第7回】  
 テーマ：小売業態とは何か  
 内容・方法：小売業態とは何かについて学ぶ
- 【第8回】  
 テーマ：小売りを支えるロジスティクス  
 内容・方法：小売りを支えるロジスティクスについて学ぶ
- 【第9回】  
 テーマ：インターネット技術と新しい小売業態  
 内容・方法：インターネット技術と新しい小売業態について学ぶ
- 【第10回】  
 テーマ：小売りを支える卸  
 内容・方法：小売りを支える卸について学ぶ
- 【第11回】  
 テーマ：流通構造とその変容  
 内容・方法：流通構造とその変容について学ぶ
- 【第12回】  
 テーマ：日本型取引慣行  
 内容・方法：日本型取引慣行について学ぶ
- 【第13回】  
 テーマ：小売りを中心とした取引慣行  
 内容・方法：小売りを中心とした取引慣行について学ぶ
- 【第14回】  
 テーマ：グローバル化する小売業  
 内容・方法：グローバル化する小売業について学ぶ
- 【第15回】  
 テーマ：振り返りとまとめ  
 内容・方法：振り返りとまとめを行なう

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

<p>【第1回】</p> <p>① 事前学修課題：シラバスを読み、学修する内容について理解する</p> <p>② 事後学修課題：授業の復習を行なう</p> <p>【第2回】</p> <p>① 事前学修課題：流通とは何か、企業にとってどのような意義があるのか調べる</p> <p>② 事後学修課題：流通とは何かについて学んだ内容を復習する</p> <p>【第3回】</p> <p>① 事前学修課題：百貨店と総合スーパーについて予習し、身近な事例を調べる</p> <p>② 事後学修課題：百貨店と総合スーパーについて学んだ内容を復習する</p> <p>【第4回】</p> <p>① 事前学修課題：食品スーパーとコンビニエンス・ストアについて予習し、身近な事例を調べる</p> <p>② 事後学修課題：食品スーパーとコンビニエンス・ストアについて学んだ内容を復習する</p> <p>【第5回】</p> <p>① 事前学修課題：ディスカウント・ストアとSPAについて予習し、身近な事例を調べる</p> <p>② 事後学修課題：ディスカウント・ストアとSPAについて学んだ内容を復習する</p> <p>【第6回】</p> <p>① 事前学修課題：商店街とショッピングセンターについて予習し、身近な事例を調べる</p> <p>② 事後学修課題：商店街とショッピングセンターについて学んだ内容を復習する</p> <p>【第7回】</p> <p>① 事前学修課題：小売業態とは何かについて予習し、身近な事例を調べる</p> <p>② 事後学修課題：小売業態とは何かについて学んだ内容を復習する</p> <p>【第8回】</p> <p>① 事前学修課題：小売りを支えるロジスティクスについて予習し、身近な事例を調べる</p> <p>② 事後学修課題：小売りを支えるロジスティクスについて学んだ内容を復習する</p> <p>【第9回】</p> <p>① 事前学修課題：インターネット技術と新しい小売業態について予習し、身近な事例を調べる</p> <p>② 事後学修課題：インターネット技術と新しい小売業態について学んだ内容を復習する</p> <p>【第10回】</p> <p>① 事前学修課題：小売りを支える卸について予習し、身近な事例を調べる</p> <p>② 事後学修課題：小売りを支える卸について学んだ内容を復習する</p> <p>【第11回】</p> <p>① 事前学修課題：流通構造とその変容について予習し、身近な事例を調べる</p> <p>② 事後学修課題：流通構造とその変容について学んだ内容を復習する</p> <p>【第12回】</p> <p>① 事前学修課題：日本型取引慣行について予習し、身近な事例を調べる</p> <p>② 事後学修課題：日本型取引慣行について学んだ内容を復習する</p> <p>【第13回】</p> <p>① 事前学修課題：小売りを中心とした取引慣行について予習し、身近な事例を調べる</p> <p>② 事後学修課題：小売りを中心とした取引慣行について学んだ内容を復習する</p> <p>【第14回】</p> <p>① 事前学修課題：グローバル化する小売業について予習し、身近な事例を調べる</p> <p>② 事後学修課題：グローバル化する小売業について学んだ内容を復習する</p> <p>【第15回】</p> <p>① 事前学修課題：授業全体で学んだことを復習し、理解の抜けもれを確認する</p> <p>② 事後学修課題：授業全体で学んだ内容を振り返り定期試験に備える</p>
---

**課題に対するフィードバックの方法**

レポートにはコメントをつけて返却する。  
授業での発言については適宜コメントをする

**成績評価の方法・基準(方針)**

授業内のミニテスト (30)  
期中のレポート課題 (30)  
定期試験 (40)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	授業内で課されるミニテスト(6回×5点)	1, 2, 3
授業外での評価	30	期中のレポート課題	1, 2, 3
定期試験	40	全体授業終了後の試験	1, 2, 3
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト 「1からの流通論」【第2版】(株)碩学舎 石原武政、竹村正明、細井謙一 共著(2020)  
ISBN978-4-502-28361-1

参考書 授業の中で適宜紹介する

履修条件・他の科目との関連 マーケティング関連科目を履修していることが望ましい。



授業コード	13090701	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	インターネットビジネス [対面]				
シラバス執筆(全員)	下條 善史				
シラバス執筆(主)	下條 善史				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

現代社会では、数十年前には想像もできないほどにネットワークが頻繁に利用され、社会や個人のあらゆる場面に浸透するようになった。この傾向は当面続くと思われ、インターネットの恩恵無くしては、人の営みはあり得ないとまで思えるほどに成長してきている。一方、多くのインターネット利用者は、その利便性に対する対価を消費している自覚が薄く、ネット上のビジネスの成り立ちすら意識していない様相が各所で見られる。今後、インターネットによって支えられた社会で快適に暮らし、自身の安全を守りながらそこから有形無形の利益を得ていくために、インターネットビジネスのしくみを知り、また今後の技術の発展に備え、新たなビジネスモデルを創案していくだけの前提となる技術知識を、我々は学ぶ必要があるだろう。

### 到達目標

1. 社会におけるインターネットの実装について理解する。
2. 任意のインターネットビジネスのしくみとその規模について調査し理解することができる。
3. 新たなアイデアに基づいたインターネットビジネスモデルを創案することができる。

### 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：オリエンテーション  
 内容・方法：授業概要及び単位取得方法の説明を行う。
- 【第2回】  
 テーマ：インターネットのハードウェアとソフトウェア  
 内容・方法：インターネットを構成するハードウェアとソフトウェアを理解する。
- 【第3回】  
 テーマ：インターネットの成立過程と今後  
 内容・方法：インターネットの現状と未来を知る。
- 【第4回】  
 テーマ：現行のインターネット利用  
 内容・方法：ビジネスを含むインターネット利用の種類とそれぞれの特徴を学ぶ。
- 【第5回】  
 テーマ：インターネットビジネスとは  
 内容・方法：インターネットビジネスに必要なものを理解する。
- 【第6回】  
 テーマ：さまざまなインターネットビジネスモデルの類型  
 内容・方法：インターネットビジネスの種類とそれぞれの特徴を学ぶ。
- 【第7回】  
 テーマ：コンテンツビジネスとメディアビジネス  
 内容・方法：ネットビジネスの基本であるメディアとコンテンツによるビジネスを知る。
- 【第8回】  
 テーマ：SNSビジネス  
 内容・方法：コミュニケーションメディアとしてのインターネットのビジネスとしての側面を理解する。
- 【第9回】  
 テーマ：クラウドビジネス  
 内容・方法：クラウドと言う考え方と、ビジネスモデルについて学ぶ。
- 【第10回】  
 テーマ：情報と通貨  
 内容・方法：情報通信が代替する現実の動きについて知る。
- 【第11回】  
 テーマ：既存のビジネスとIoT  
 内容・方法：インターネットの限界と、それを払しょくする技術について知る。
- 【第12回】  
 テーマ：メタバース  
 内容・方法：新しいコミュニケーションとして期待されている技術について考えてみる。
- 【第13回】  
 テーマ：新しいテクノロジーによる新しいビジネス  
 内容・方法：今後登場すると予想される技術のビジネス利用について想像を深めてみる。
- 【第14回】  
 テーマ：インターネットビジネスのリスクとそのマネジメント  
 内容・方法：インターネットビジネスを妨げる多くの要因について理解する。
- 【第15回】  
 テーマ：定期試験に代わるレポート  
 内容・方法：提示された課題に対して、レポートを作成する。

### 事前事後の学習



授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

※ 毎回の授業に関して、それぞれ2時間の事前学習と事後学習が必要です。  
授業前には、授業内容の告知に基づいてあらかじめネットから資料を集め、授業内容との類似や相違を念頭において授業を理解すること。  
そして授業後には、毎回の授業内容とともに、自身が集めた資料を参照したうえで理解したことを、300～500字程度のテキストレポートにまとめておく。

#### 課題に対するフィードバックの方法

課題として提出したレポート等に対して、講義中にコメントを行う。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

受講態度や提出されたレポート課題をもとに総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	毎回の提出課題(70)	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	定期試験に代わるレポートの内容等(30)	1, 2
その他	0		

テキスト テキストではなく、インターネット上の記事や統計資料を毎回提示して授業を進める。

参考書 必要時に、授業の内で適宜紹介する。

履修条件・他の科目との関連 自身のPCを持参して、必要な資料をその場で見られるよう準備しておくこと。授業中の課題を Google Formなどを利用して出すこともある。

授業コード	13090801	授業形態	講義	実務家教員	○
授業科目名	グローバルビジネス戦略 [対面]				
シラバス執筆(全員)	山下 純				
シラバス執筆(主)	山下 純				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

近年、多くの日本企業はグローバルビジネスを大きく拡大している。日本は少子高齢化による労働力不足と市場の縮小に直面し、また国内市場が成熟期に入り、成長を必要とする日本企業にとってはグローバルビジネスの展開が必須になっている。本講義の目的は、下記2点とする。

- 1) グローバルビジネスの実態を理解すること
  - 2) グローバルビジネスの発展過程を踏まえつつ、グローバルビジネス戦略に関する知識を幅広く習得すること
- 本講義では、急速に変化するグローバルビジネス環境を踏まえて、グローバルビジネスのとらえ方、起源と歴史、企業行動とマーケティング・経営戦略について検討していく。担当教員が長年にわたりグローバルビジネスに従事して培ってきた社会経験および現地の実際に即した豊富な知見やスキルをもとに、実務家教員として、グローバルビジネスに関する理論と実践への応用を関連づけながら講義を展開する。理論の解説とともに、グローバルビジネスを加速している業界・企業事例分析（ケーススタディ）によりグローバルビジネスの知識を深める。

## 到達目標

- 1 グローバルビジネスの発展過程、基礎概念、理論について知識を習得し、説明する力を身につける
- 2 グローバルビジネスを理解して、環境分析、マーケティング分析、戦略分析がどのような意味を有するのか理解して説明できる
- 3 グローバル市場におけるビジネス戦略について具体事例を用いて説明することができる

## 授業計画

各回のテーマ・内容は、状況によっては変更する可能性がある。

## 【第1回】

テーマ：オリエンテーション

内容・方法：シラバスの説明（講義の構成、進め方、評価方法、参考書など）

## 【第2回】

テーマ：グローバルビジネスとは何か

内容・方法：グローバル化、グローバルビジネスとは何か、定義と目的等について学ぶ

## 【第3回】

テーマ：グローバルビジネスの起源・歴史

内容・方法：グローバルビジネスはいつから始まったのか、ヨーロッパの国々とアジア各国のグローバルビジネスの起源と歴史等について学ぶ

## 【第4回】

テーマ：グローバルビジネスと多国籍企業

内容・方法：多国籍企業とは何か、多国籍企業の事例等について学ぶ

## 【第5回】

テーマ：標準化と適応化

内容・方法：標準化・適応化とは何か、標準化・適応化によって得られる経済効果等について学ぶ

## 【第6回】

テーマ：グローバル経営戦略

内容・方法：グローバル経営環境、グローバル多角化戦略、グローバル統合・ローカル適応等について学ぶ

## 【第7回】

テーマ：グローバルマーケティングのフレームワーク

内容・方法：グローバルマーケティングを進めるためのフレームワークであるCAGEやAAA戦略等について学ぶ

## 【第8回】

テーマ：グローバルマーケティング戦略

内容・方法：世界で製品やサービスを供給するグローバル企業が直面する3つの課題と戦略について学ぶ

## 【第9回】

テーマ：グローバルブランド

内容・方法：グローバルブランド、ブランドミッション、リブランディング等について学ぶ

## 【第10回】

テーマ：グローバル市場への参入

内容・方法：グローバル市場への参入方法としてフランチャイズ等について学ぶ

## 【第11回】

テーマ：M&A（企業の合併買収）

内容・方法：M&Aの概念と目的、近年の世界の動向等について学ぶ

## 【第12回】

テーマ：アントレプレナーとスタートアップ

内容・方法：アントレプレナーとスタートアップについて学ぶ

## 【第13回】

テーマ：グローバルコミュニケーション

内容・方法：グローバルコミュニケーションについて学ぶ

## 【第14回】

テーマ：グローバルビジネスで求められる人材と組織

内容・方法：グローバルビジネスで求められる人材の能力・必要なスキル、人材育成等について学ぶ

【第15回】

テーマ：振り返りとまとめ

内容・方法：振り返りとまとめを行なう

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

① 事前学修課題：シラバスを読み、学修する内容について理解する

② 事後学修課題：授業の復習を行なう

【第2回】

① 事前学修課題：グローバルビジネスとは何か、企業にとってどのような意義があるのか調べる

② 事後学修課題：グローバル化、グローバルビジネスとは何か、定義と目的等について学んだ内容を復習する

【第3回】

① 事前学修課題：グローバルビジネスの起源・歴史について調べる

② 事後学修課題：グローバルビジネスの起源・歴史について学んだ内容を復習する

【第4回】

① 事前学修課題：グローバルビジネスと多国籍企業について調べる

② 事後学修課題：グローバルビジネスと多国籍企業について学んだ内容を復習する

【第5回】

① 事前学修課題：グローバルビジネスの標準化と適応化について調べる

② 事後学修課題：グローバルビジネスの標準化と適応化について学んだ内容を復習する

【第6回】

① 事前学修課題：グローバル経営戦略について調べる

② 事後学修課題：グローバル経営戦略について学んだ内容を復習する

【第7回】

① 事前学修課題：グローバルマーケティングを進めるためのフレームワークについて調べる

② 事後学修課題：グローバルマーケティングを進めるためのフレームワークについて学んだ内容を復習する

【第8回】

① 事前学修課題：グローバルマーケティング戦略について調べる

② 事後学修課題：グローバルマーケティング戦略について学んだ内容を復習する

【第9回】

① 事前学修課題：グローバルブランドについて調べる

② 事後学修課題：グローバルブランドについて学んだ内容を復習する

【第10回】

① 事前学修課題：グローバル市場への参入方法について調べる

② 事後学修課題：グローバル市場への参入方法について学んだ内容を復習する

【第11回】

① 事前学修課題：グローバルビジネスの M&A について調べる

② 事後学修課題：グローバルビジネスの M&A について学んだ内容を復習する

【第12回】

① 事前学修課題：アントレプレナーとスタートアップについて調べる

② 事後学修課題：アントレプレナーとスタートアップについて学んだ内容を復習する

【第13回】

① 事前学修課題：グローバルコミュニケーションについて調べる

② 事後学修課題：グローバルコミュニケーションについて学んだ内容を復習する

【第14回】

① 事前学修課題：グローバルビジネスで求められる人材と組織について調べる

② 事後学修課題：グローバルビジネスで求められる人材と組織について学んだ内容を復習する

【第15回】

① 事前学修課題：授業全体で学んだことを復習し、理解の抜けもれを確認する

② 事後学修課題：授業全体で学んだ内容を振り返り定期試験に備える

### 課題に対するフィードバックの方法

レポートにはコメントをつけて返却する。

授業での発言については適宜コメントをする。

### 成績評価の方法・基準(方針)

授業内のミニテスト (30)

期中のレポート課題 (30)

定期試験 (40)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	授業内で課されるミニテスト(6回×5点)	1, 2, 3
授業外での評価	30	期中のレポート課題	1, 2, 3
定期試験	40	全体授業終了後の試験	1, 2, 3
定期試験に代わるレポート等	0		

その他	0		
テキスト	特になし		
参考書	授業の中で適宜紹介する。		
履修条件・他の科目との関連	ビジネス関連科目（経営戦略論、マーケティング等）を履修していることが望ましい。		

授業コード	13090901	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	貿易実務 [対面]				
シラバス執筆(全員)	浅居 孝彦				
シラバス執筆(主)	浅居 孝彦				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

「貿易実務」では、貿易の仕組みや取引の流れについての基礎的な知識を身につけることを目的としている。貿易とは何か、貿易にはどういった人々が関わっているのか、取引を行うには何をすればよいか、そして、どのような書類・手続きが必要となるかについて学習する。

### 到達目標

1. 貿易の仕組みを理解できている。
2. 貿易取引の全体像・流れとそれぞれの段階で必要となる書類・手続きについて説明できる。

### 授業計画

#### 【第1回】

テーマ：貿易とは何か  
内容：貿易の目的・リスク、貿易取引の流れ

#### 【第2回】

テーマ：貿易の形態・種類  
内容：さまざまな貿易の種類と特徴（並行輸入、OEM輸入、委託加工貿易、開発輸入、逆輸入）

#### 【第3回】

テーマ：貿易の理論  
内容：比較優位、産業間貿易、産業内貿易

#### 【第4回】

テーマ：貿易取引と関係する企業・機関  
内容：商社、船会社、海貨業者、銀行、保険会社、税関などの役割

#### 【第5回】

テーマ：輸送形態の種類と仕組み  
内容：海上輸送と航空輸送の仕組み、それぞれの輸送形態のメリット・デメリット

#### 【第6回】

テーマ：貿易書類の役割  
内容：信用状決済の仕組み

#### 【第7回】

テーマ：貿易取引の準備と契約  
内容：情報収集、マーケティング調査、信用調査、オファーの種類と特徴

#### 【第8回】

テーマ：貿易取引条件、インコタームズ  
内容：インコタームズE類型、F類型、C類型、D類型

#### 【第9回】

テーマ：貿易取引のリスクと保険  
内容：貿易取引に関わる保険と損害の種類

#### 【第10回】

テーマ：輸出実務の仕事の流れ  
内容：輸出全体の流れ（輸出交渉から代金の回収まで）

#### 【第11回】

テーマ：輸出実務  
内容：書類作成、船腹予約、通関・船積手続き、通関書類、保険申込み、船・航空機による輸送

#### 【第12回】

テーマ：輸入実務の仕事の流れ  
内容：輸入全体の流れ（輸入交渉から貨物の引き取りまで）

#### 【第13回】

テーマ：輸入実務  
内容：コンテナ船の貨物の荷受け、航空貨物の引き取り、保税地域への貨物の搬入、通関手続き

【第14回】

テーマ：外国為替

内容：外国為替の仕組み、外国為替相場

【第15回】

テーマ：「貿易実務」（前期）のまとめ

内容：「貿易実務」（前期）の総復習と理解の確認

\* 授業の進捗状況によって内容を一部変更する場合がある。

事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

授業で配布した資料の内容を自分で説明できるようになるまで繰り返し復習すること。理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。以下の指示にしたがって、事前・事後学習をそれぞれ2時間程度することが望ましい。

【第1回】

①事前学習課題：なし

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第2回】

①事前学習課題：普段の生活の中でみる輸入品にどのようなものがあるかを調べておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第3回】

①事前学習課題：貿易をすることのメリット、デメリットについて考えておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第4回】

①事前学習課題：貿易取引と関係する企業・機関に何があるかを調べておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第5回】

①事前学習課題：貿易取引の輸送形態に何があるかを調べておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第6回】

①事前学習課題：貿易取引を行う際に生じる（可能性がある）トラブルの種類について考えておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第7回】

①事前学習課題：貿易取引を行うために必要となる準備について調べておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第8回】

①事前学習課題：貿易取引で生じる経費に何があるかを考えておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第9回】

①事前学習課題：貿易取引のリスクについて調べておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第10回】

①事前学習課題：輸出を行う際に必要となる手続きに何があるかを調べておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第11回】

①事前学習課題：輸出全体の流れを整理して理解しておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第12回】

①事前学習課題：輸入を行う際に必要となる手続きに何があるかを調べておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。



【第13回】

- ①事前学習課題：輸入全体の流れを整理して理解しておくこと。  
 ②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第14回】

- ①事前学習課題：貿易と為替レートの間関係を把握しておくこと（円高、円安が輸出・輸入にどう影響するか）。  
 ②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第15回】

- ①事前学習課題：これまでの内容を総復習して、知識を定着させておくこと。  
 ②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、理解が不十分であった内容を復習すること。

課題に対するフィードバックの方法

授業内で授業内容（事前・事後の学習課題を含む）の理解度を確認するための小テスト・小レポートを実施する。翌週の授業で小テスト・小レポートの結果に対するフィードバックを行う。

成績評価の方法・基準(方針)

授業内課題（＝小テスト・小レポート）とレポートで評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	授業内課題(＝小テスト・小レポート)	1, 2
授業外での評価	0	なし	なし
定期試験	0	なし	なし
定期試験に代わるレポート等	60	定期試験は行わずにレポートで評価する。	1, 2
その他	0	なし	なし

テキスト	テキストは指定しないが、必要に応じて下記の参考書を読むこと。
参考書	片山立志[2022]『改訂4版 よくわかる貿易実務入門』、日本能率協会マネジメントセンター、 片山立志[2020]『改訂2版 絵でみる貿易のしくみ』、日本能率協会マネジメントセンター。  * その他の参考書については、必要に応じて授業の中で適宜紹介する。
履修条件・他の科目との関連	なし

授業コード	13091101	授業形態	講義	実務家教員	○
授業科目名	ビジネスマネジメント [対面]				
シラバス執筆(全員)	佐々木 一雄				
シラバス執筆(主)	佐々木 一雄				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

私たちの日々の生活は企業活動によって支えられている。そして、企業活動を効率よく進めるためには、マネジメントに関する知識とそれを応用する知見を身につけておく必要がある。これは、経営者や経営幹部だけでなく、現代社会に生きるすべての人々にとって必要な教養であると言える。

この授業では、経営管理の基礎理論と実践的知識を幅広く学修し、ビジネスパーソンに必要な教養を身につけることを目的とする。学生の皆さんには、日頃から企業経営に関心を持って新聞や雑誌の記事を読み、ビジネスに対する感度を上げてほしい。なお、適宜、課題を与えるので、積極的に取り組むことを期待する。

担当教員が長年にわたり、企業において「経理および経営管理」業務に従事してきた経験をもとに、実務家教員として、学生の皆さんがビジネスの現場で役立つ実践的な知識を幅広く学修できるように講義を展開する。

### 到達目標

1. 経営管理に関する基礎的な概念について説明することができる。
2. 組織のマネジメントに関する諸理論について説明することができる。
3. 経営戦略に関する諸理論について理解し、それらを使って企業を分析することができる。
4. 日本的経営の特徴と諸課題について説明することができる。

### 授業計画

※授業計画については変更する可能性もある。

#### 【第1回】イントロダクション

内容：授業計画、授業の進め方と評価方法について説明し、ビジネスマネジメントの扱うテーマとそれを学ぶ意義について解説する。

#### 【第2回】企業という存在とコーポレート・ガバナンス

内容：企業と会社の種類、株式会社の特徴、株式会社におけるトップ・マネジメントの組織、日本企業とコーポレート・ガバナンスについて解説する。

#### 【第3回】経営管理理論（1）古典的管理論

内容：テイラーの科学的管理法、フォード・システム、人間関係論とホーソン実験等について解説する。

#### 【第4回】経営管理理論（2）組織マネジメント論

内容：バーナードの組織定義、サイモンの意思決定モデル等について解説する。

#### 【第5回】経営管理理論（3）モチベーション論

内容：マズローの欲求段階説、内発的動機付け理論、ブルームの期待理論、ハーズバーグの動機づけ・衛星理論等について解説する。

#### 【第6回】経営管理理論（4）リーダーシップ論

内容：ミシガン研究とオハイオ研究、フィドラー・モデルとSL理論、サーバント・リーダーシップ等について解説する。

#### 【第7回】組織構造のマネジメント

内容：組織構造の基本変数、官僚制組織、組織形態（職能別組織、事業部別組織、マトリックス組織）等について解説する。

#### 【第8回】組織文化のマネジメント

内容：組織文化の定義、組織文化の機能と逆機能、組織文化の形成と変革について解説する。

#### 【第9回】企業戦略のマネジメント

内容：ドメインの設定、企業戦略と多角化、プロダクト・ポートフォリオ・マネジメント（PPM）等について解説する。

#### 【第10回】競争戦略のマネジメント

内容：競争戦略の基本的概念、ポジショニング・アプローチ、経営資源アプローチ、ポーターの競争戦略の類型等について解説する。

#### 【第11回】イノベーションのマネジメント

内容：シュンペーターとドラッカーのイノベーション論、イノベーションの源泉、オープン・イノベーション等について解説する。

#### 【第12回】日本企業における人のマネジメント

内容：日本的経営の三種の神器、人事制度の日米比較、ダイバーシティ・マネジメント等について解説する。

#### 【第13回】企業経営実践事例①

内容：企業経営の実践事例を紹介する。

#### 【第14回】企業経営実践事例②

内容：企業経営の実践事例を紹介する。

#### 【第15回】まとめ

内容：第12回までの重要な論点について解説し、定期試験の実施要領について説明する。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

**【第1回】**

事前学習課題：シラバスを熟読し、授業構成を理解する。

事後学習課題：講義内容を参照しながら自分のノートを作成し、まとめる。

**【第2回】 から 【第12回】**

事前学習課題：テキストの該当部分を読んで、疑問点を整理しておく。

事後学習課題：講義内容を参照しながら自分のノートを作成し、まとめる。

**【第13回】 から 【第14回】**

事前学習課題：これまで学んだことをしっかりと復習しておく。

事後学習課題：講義内容を参照しながら自分のノートを作成し、まとめる。

**【第15回】**

事前学習課題：これまで学んだことをしっかりと復習し、質問したいことを列挙する。

事後学習課題：講義内容を振り返り、定期試験に備える。

**課題に対するフィードバックの方法**

課題レポートについては、Google classroomを通じて、限定コメントをつけてフィードバックする。

**成績評価の方法・基準(方針)**以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。  
正当な理由のない欠席5回以上または定期試験を未受験の場合、評価の対象とせず、「K」評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	小テスト(60)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	15	レポート(15)	1, 2, 3, 4
定期試験	25	筆記試験(25)	1, 2, 3, 4
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト	上野恭裕、馬場大治編著(2016)『経営管理論』中央経済社 2,400円(税別) ISBN978-4-502-19061-2
------	--

参考書	必要に応じて適宜紹介する。
-----	---------------

履修条件・他の科目との関連	Google classroomにプリントを掲載するが、必ずテキストを購入して、予習・復習を行うこと。
---------------	---

授業コード	13100801	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	総合英語 I [対面]				
シラバス執筆(全員)	G. S. ジョン=バプティースト				
シラバス執筆(主)	G. S. ジョン=バプティースト				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course students will explicitly learn and practice skills and strategies to enhance reading comprehension. This will be done by working with a variety of reading passages from the textbook as well as graded readers. Students will focus on using and applying reading strategies and skills. As vocabulary is essential to reading, there will be a strong focus on building vocabulary including regular vocabulary quizzes and assignments.

Extensive reading helps build vocabulary and understand grammar. It also builds reading speed and reading fluency. Students will read graded readers on a weekly basis and take the quizzes with the aim to achieve a specific target of words (30,000 words) read per semester. Course information, class materials and assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Build reading skills including previewing, predicting, skimming, scanning, identifying the main idea, identifying key details, and making inferences about a passage from the textbook
2. Use strategies for organizing information including in charts and summaries
3. Apply reading strategies to other texts including graded readers, websites, news articles, etc.
4. Employ a variety of vocabulary-learning strategies and develop vocabulary skills.
5. Read extensively to develop reading speed and fluency.

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ：Class Orientation / Unit 1A

内容・方法：Registration for Google Classroom. Introduction to course goals. Introduction to textbook (Unit 1A, Reading Skill practice). Explanation of vocabulary study, homework & how to prepare for next class.

## 【第2回】

テーマ：Unit 1B

内容・方法：Vocabulary review. Unit 1B. Reading Skill practice. Explanation of vocabulary quizzes. Graded Reader and Moodle Quiz explanation. Graded Reader reading time.

## 【第3回】

テーマ：Unit 1 Review & Video

内容・方法：Vocabulary review and Vocabulary Quiz 1. Review Unit 1 reading skills. Video activities. Graded Reader reading time.

## 【第4回】

テーマ：Unit 2A

内容・方法：Unit 2A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

## 【第5回】

テーマ：Unit 2B

内容・方法：Vocabulary review. Unit 2B. Reading Skill practice.

## 【第6回】

テーマ：Unit 2 Review & Video

内容・方法：Vocabulary review and Vocabulary Quiz 2. Review Unit 2 reading skills. Video activities.

## 【第7回】

テーマ：Unit 3A

内容・方法：Unit 3A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

## 【第8回】

テーマ：Unit 3B

内容・方法：Vocabulary review. Unit 3B. Reading Skill practice.

## 【第9回】

テーマ：Midterm in-class evaluation

内容・方法：Review of Units 1-3, midterm in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals & progress check. Grade review.

## 【第10回】

テーマ：Unit 4A

内容・方法：Unit 4A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

## 【第11回】

テーマ：Unit 4B

内容・方法：Vocabulary review. Unit 4B. Reading Skill practice.

## 【第12回】

テーマ：Unit 4 Review & Video

内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 3. Review Unit 4 reading skills. Video activities.  
 【第13回】  
 テーマ： Unit 5A  
 内容・方法： Unit 5A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.  
 【第14回】  
 テーマ： Unit 5B  
 内容・方法： Vocabulary Review; Unit 5B. Reading Skill practice.  
 【第15回】  
 テーマ： Course Review, Final in-class evaluation  
 内容・方法： Review of Units 4-5, final in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals. Grade review. Explanation of final evaluation report.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。  
 A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Any text activities not completed during the class time will be assigned.

【第1回】  
 事前学修課題： Read the course outline.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第2回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第3回】  
 事前学修課題： Review the units studied  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第4回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第5回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第6回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第7回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第8回】  
 事前学修課題： Review & Evaluation.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第9回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第10回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第11回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第12回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第13回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第14回】  
 事前学修課題： Review & Evaluation.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第15回】  
 事前学修課題： Semester Review.  
 事後学修課題： Final report submission.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. Extensive reading word count will be reported on a weekly basis.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments

completed as homework and graded reader reading assignments, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

Grade breakdown:

1. Weekly assignments (30%)
2. Vocabulary quizzes (20%)
3. Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)
4. In-class reading evaluations (20%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Vocabulary quizzes (20%); In-class evaluations (20%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Weekly assignments (30%); Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading Explorer Foundations (3rd Edition) Student Book. David Bohlke; Becky Tarver Chase (2020). National Geographic Learning (Cengage Learning). ISBN: 978-0-357-11628-9
------	--

参考書	Provided by the instructor as needed.
-----	---------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is highly recommended that students continue to take Reading II in the second semester.</p> <p>Notes:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</li> <li>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</li> <li>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</li> <li>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</li> <li>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</li> </ol>
---------------	--



授業コード	13100802	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	総合英語 I [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. N. ゴーフ				
シラバス執筆(主)	S. N. ゴーフ				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course students will explicitly learn and practice skills and strategies to enhance reading comprehension. This will be done by working with a variety of reading passages from the textbook as well as graded readers. Students will focus on using and applying reading strategies and skills. As vocabulary is essential to reading, there will be a strong focus on building vocabulary including regular vocabulary quizzes and assignments.

Extensive reading helps build vocabulary and understand grammar. It also builds reading speed and reading fluency. Students will read graded readers on a weekly basis and take the quizzes with the aim to achieve a specific target of words (30,000 words) read per semester. Course information, class materials and assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Build reading skills including previewing, predicting, skimming, scanning, identifying the main idea, identifying key details, and making inferences about a passage from the textbook
2. Use strategies for organizing information including in charts and summaries
3. Apply reading strategies to other texts including graded readers, websites, news articles, etc.
4. Employ a variety of vocabulary-learning strategies and develop vocabulary skills.
5. Read extensively to develop reading speed and fluency.

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ：Class Orientation / Unit 1A

内容・方法：Registration for Google Classroom. Introduction to course goals. Introduction to textbook (Unit 1A, Reading Skill practice). Explanation of vocabulary study, homework & how to prepare for next class.

## 【第2回】

テーマ：Unit 1B

内容・方法：Vocabulary review. Unit 1B. Reading Skill practice. Explanation of vocabulary quizzes. Graded Reader and Moodle Quiz explanation. Graded Reader reading time.

## 【第3回】

テーマ：Unit 1 Review & Video

内容・方法：Vocabulary review and Vocabulary Quiz 1. Review Unit 1 reading skills. Video activities. Graded Reader reading time.

## 【第4回】

テーマ：Unit 2A

内容・方法：Unit 2A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

## 【第5回】

テーマ：Unit 2B

内容・方法：Vocabulary review. Unit 2B. Reading Skill practice.

## 【第6回】

テーマ：Unit 2 Review & Video

内容・方法：Vocabulary review and Vocabulary Quiz 2. Review Unit 2 reading skills. Video activities.

## 【第7回】

テーマ：Unit 3A

内容・方法：Unit 3A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

## 【第8回】

テーマ：Unit 3B

内容・方法：Vocabulary review. Unit 3B. Reading Skill practice.

## 【第9回】

テーマ：Midterm in-class evaluation

内容・方法：Review of Units 1-3, midterm in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals & progress check. Grade review.

## 【第10回】

テーマ：Unit 4A

内容・方法：Unit 4A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

## 【第11回】

テーマ：Unit 4B

内容・方法：Vocabulary review. Unit 4B. Reading Skill practice.

## 【第12回】

テーマ：Unit 4 Review & Video

内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 3. Review Unit 4 reading skills. Video activities.  
 【第13回】  
 テーマ： Unit 5A  
 内容・方法： Unit 5A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.  
 【第14回】  
 テーマ： Unit 5B  
 内容・方法： Vocabulary Review; Unit 5B. Reading Skill practice.  
 【第15回】  
 テーマ： Course Review, Final in-class evaluation  
 内容・方法： Review of Units 4-5, final in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals. Grade review. Explanation of final evaluation report.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。  
 A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Any text activities not completed during the class time will be assigned.

【第1回】  
 事前学修課題： Read the course outline.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第2回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第3回】  
 事前学修課題： Review the units studied  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第4回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第5回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第6回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第7回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第8回】  
 事前学修課題： Review & Evaluation.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第9回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第10回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第11回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第12回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第13回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第14回】  
 事前学修課題： Review & Evaluation.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第15回】  
 事前学修課題： Semester Review.  
 事後学修課題： Final report submission.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. Extensive reading word count will be reported on a weekly basis.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments

completed as homework and graded reader reading assignments, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

Grade breakdown:

1. Weekly assignments (30%)
2. Vocabulary quizzes (20%)
3. Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)
4. In-class reading evaluations (20%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Vocabulary quizzes (20%); In-class evaluations (20%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Weekly assignments (30%); Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading Explorer Foundations (3rd Edition) Student Book. David Bohlke; Becky Tarver Chase (2020). National Geographic Learning (Cengage Learning). ISBN: 978-0-357-11628-9
------	--

参考書	Provided by the instructor as needed.
-----	---------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is highly recommended that students continue to take Reading II in the second semester.</p> <p>Notes:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</li> <li>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</li> <li>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</li> <li>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</li> <li>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</li> </ol>
---------------	--

授業コード	13100803	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	総合英語 I [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. ナデュー				
シラバス執筆(主)	A. ナデュー				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course students will explicitly learn and practice skills and strategies to enhance reading comprehension. This will be done by working with a variety of reading passages from the textbook as well as graded readers. Students will focus on using and applying reading strategies and skills. As vocabulary is essential to reading, there will be a strong focus on building vocabulary including regular vocabulary quizzes and assignments.

Extensive reading helps build vocabulary and understand grammar. It also builds reading speed and reading fluency. Students will read graded readers on a weekly basis and take the quizzes with the aim to achieve a specific target of words (30,000 words) read per semester. Course information, class materials and assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Build reading skills including previewing, predicting, skimming, scanning, identifying the main idea, identifying key details, and making inferences about a passage from the textbook
2. Use strategies for organizing information including in charts and summaries
3. Apply reading strategies to other texts including graded readers, websites, news articles, etc.
4. Employ a variety of vocabulary-learning strategies and develop vocabulary skills.
5. Read extensively to develop reading speed and fluency.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ： Class Orientation / Unit 1A  
 内容・方法： Registration for Google Classroom. Introduction to course goals. Introduction to textbook (Unit 1A, Reading Skill practice). Explanation of vocabulary study, homework & how to prepare for next class.
- 【第2回】  
 テーマ： Unit 1B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 1B. Reading Skill practice. Explanation of vocabulary quizzes. Graded Reader and Moodle Quiz explanation. Graded Reader reading time.
- 【第3回】  
 テーマ： Unit 1 Review & Video  
 内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 1. Review Unit 1 reading skills. Video activities. Graded Reader reading time.
- 【第4回】  
 テーマ： Unit 2A  
 内容・方法： Unit 2A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第5回】  
 テーマ： Unit 2B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 2B. Reading Skill practice.
- 【第6回】  
 テーマ： Unit 2 Review & Video  
 内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 2. Review Unit 2 reading skills. Video activities.
- 【第7回】  
 テーマ： Unit 3A  
 内容・方法： Unit 3A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第8回】  
 テーマ： Unit 3B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 3B. Reading Skill practice.
- 【第9回】  
 テーマ： Midterm in-class evaluation  
 内容・方法： Review of Units 1-3, midterm in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals & progress check. Grade review.
- 【第10回】  
 テーマ： Unit 4A  
 内容・方法： Unit 4A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第11回】  
 テーマ： Unit 4B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 4B. Reading Skill practice.
- 【第12回】  
 テーマ： Unit 4 Review & Video

内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 3. Review Unit 4 reading skills. Video activities.  
 【第13回】  
 テーマ： Unit 5A  
 内容・方法： Unit 5A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.  
 【第14回】  
 テーマ： Unit 5B  
 内容・方法： Vocabulary Review; Unit 5B. Reading Skill practice.  
 【第15回】  
 テーマ： Course Review, Final in-class evaluation  
 内容・方法： Review of Units 4-5, final in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals.  
 Grade review. Explanation of final evaluation report.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。  
 A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Any text activities not completed during the class time will be assigned.

【第1回】  
 事前学修課題： Read the course outline.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第2回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第3回】  
 事前学修課題： Review the units studied  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第4回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第5回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第6回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第7回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第8回】  
 事前学修課題： Review & Evaluation.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第9回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第10回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第11回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第12回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第13回】  
 事前学修課題： Review the units studied.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第14回】  
 事前学修課題： Review & Evaluation.  
 事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第15回】  
 事前学修課題： Semester Review.  
 事後学修課題： Final report submission.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. Extensive reading word count will be reported on a weekly basis.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments

completed as homework and graded reader reading assignments, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

Grade breakdown:

1. Weekly assignments (30%)
2. Vocabulary quizzes (20%)
3. Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)
4. In-class reading evaluations (20%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Vocabulary quizzes (20%); In-class evaluations (20%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Weekly assignments (30%); Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading Explorer Foundations (3rd Edition) Student Book. David Bohlke; Becky Tarver Chase (2020). National Geographic Learning (Cengage Learning). ISBN: 978-0-357-11628-9
------	--

参考書	Provided by the instructor as needed.
-----	---------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is highly recommended that students continue to take Reading II in the second semester.</p> <p>Notes:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</li> <li>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</li> <li>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</li> <li>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</li> <li>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</li> </ol>
---------------	--



授業コード	13100901	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	総合英語Ⅱ [対面]				
シラバス執筆(全員)	G. S. ジョン=バプティースト				
シラバス執筆(主)	G. S. ジョン=バプティースト				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course students will explicitly learn and practice skills and strategies to enhance reading comprehension. This will be done by working with a variety of reading passages from the textbook as well as graded readers. Students will focus on using and applying reading strategies and skills. As vocabulary is essential to reading, there will be a strong focus on building vocabulary including regular vocabulary quizzes and assignments.

Extensive reading helps build vocabulary and understand grammar. It also builds reading speed and reading fluency. Students will read graded readers on a weekly basis and take the quizzes with the aim to achieve a specific target of words (30,000 words) read per semester. Course information, class materials and assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Build reading skills including previewing, predicting, skimming, scanning, identifying the main idea, identifying key details, and making inferences about a passage from the textbook
2. Use strategies for organizing information including in charts and summaries
3. Apply reading strategies to other texts including graded readers, websites, news articles, etc.
4. Employ a variety of vocabulary-learning strategies and develop vocabulary skills.
5. Read extensively to develop reading speed and fluency.

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ：Class Orientation / Unit 7A

内容・方法：Registration for Google Classroom. Introduction to course goals. Introduction to textbook (Unit 1A, Reading Skill practice). Explanation of vocabulary study, homework & how to prepare for next class.

## 【第2回】

テーマ：Unit 7B

内容・方法：Vocabulary review. Unit 7B. Reading Skill practice. Explanation of vocabulary quizzes. Graded Reader and Moodle Quiz explanation. Graded Reader reading time.

## 【第3回】

テーマ：Unit 7 Review & Video

内容・方法：Vocabulary review and Vocabulary Quiz 1. Review Unit 7 reading skills. Video activities. Graded Reader reading time.

## 【第4回】

テーマ：Unit 8A

内容・方法：Unit 2A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

## 【第5回】

テーマ：Unit 8B

内容・方法：Vocabulary review. Unit 8B. Reading Skill practice.

## 【第6回】

テーマ：Unit 8 Review & Video

内容・方法：Vocabulary review and Vocabulary Quiz 2. Review Unit 8 reading skills. Video activities.

## 【第7回】

テーマ：Unit 9A

内容・方法：Unit 9A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

## 【第8回】

テーマ：Unit 9B

内容・方法：Vocabulary review. Unit 9B. Reading Skill practice.

## 【第9回】

テーマ：Midterm in-class evaluation

内容・方法：Review of Units 7-9, midterm in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals & progress check. Grade review.

## 【第10回】

テーマ：Unit 10A

内容・方法：Unit 10A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

## 【第11回】

テーマ：Unit 10B

内容・方法：Vocabulary review. Unit 10B. Reading Skill practice.

## 【第12回】

テーマ：Unit 10 Review & Video

内容・方法：Vocabulary review and Vocabulary Quiz 3. Review Unit 10 reading skills. Video activities.

【第13回】

テーマ：Unit 11A

内容・方法：Unit 11A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

【第14回】

テーマ：Unit 11B

内容・方法：Vocabulary Review; Unit 11B. Reading Skill practice.

【第15回】

テーマ：Course Review, Final in-class evaluation

内容・方法：Review of Units 10-11, final in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals. Grade review. Explanation of final evaluation report.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Any text activities not completed during the class time will be assigned.

【第1回】

事前学修課題：Read the course outline.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises.

【第2回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第3回】

事前学修課題：Review the units studied

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第4回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第5回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第6回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第7回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第8回】

事前学修課題：Review & Evaluation.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第9回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第10回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第11回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第12回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第13回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第14回】

事前学修課題：Review & Evaluation.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第15回】

事前学修課題：Semester Review.

事後学修課題：Final report submission.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. Extensive reading word count will be reported on a weekly basis.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments

completed as homework and graded reader reading assignments, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

Grade breakdown:

1. Weekly assignments (30%)
2. Vocabulary quizzes (20%)
3. Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)
4. In-class reading evaluations (20%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Vocabulary quizzes (20%); In-class evaluations (20%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Weekly assignments (30%); Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading Explorer Foundations (3rd Edition) Student Book. David Bohlke; Becky Tarver Chase (2020). National Geographic Learning (Cengage Learning). ISBN: 978-0-357-11628-9
------	--

参考書	Provided by the instructor as needed.
-----	---------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is recommended that students have taken Reading I in the previous semester</p> <p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--

授業コード	13100902	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	総合英語Ⅱ [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. N. ゴーフ				
シラバス執筆(主)	S. N. ゴーフ				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

### 授業の目的・概要

In this course students will explicitly learn and practice skills and strategies to enhance reading comprehension. This will be done by working with a variety of reading passages from the textbook as well as graded readers. Students will focus on using and applying reading strategies and skills. As vocabulary is essential to reading, there will be a strong focus on building vocabulary including regular vocabulary quizzes and assignments.

Extensive reading helps build vocabulary and understand grammar. It also builds reading speed and reading fluency. Students will read graded readers on a weekly basis and take the quizzes with the aim to achieve a specific target of words (30,000 words) read per semester. Course information, class materials and assignments will be on Google Classroom.

### 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Build reading skills including previewing, predicting, skimming, scanning, identifying the main idea, identifying key details, and making inferences about a passage from the textbook
2. Use strategies for organizing information including in charts and summaries
3. Apply reading strategies to other texts including graded readers, websites, news articles, etc.
4. Employ a variety of vocabulary-learning strategies and develop vocabulary skills.
5. Read extensively to develop reading speed and fluency.

### 授業計画

#### 【第1回】

テーマ：Class Orientation / Unit 7A

内容・方法：Registration for Google Classroom. Introduction to course goals. Introduction to textbook (Unit 1A, Reading Skill practice). Explanation of vocabulary study, homework & how to prepare for next class.

#### 【第2回】

テーマ：Unit 7B

内容・方法：Vocabulary review. Unit 7B. Reading Skill practice. Explanation of vocabulary quizzes. Graded Reader and Moodle Quiz explanation. Graded Reader reading time.

#### 【第3回】

テーマ：Unit 7 Review & Video

内容・方法：Vocabulary review and Vocabulary Quiz 1. Review Unit 7 reading skills. Video activities. Graded Reader reading time.

#### 【第4回】

テーマ：Unit 8A

内容・方法：Unit 2A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

#### 【第5回】

テーマ：Unit 8B

内容・方法：Vocabulary review. Unit 8B. Reading Skill practice.

#### 【第6回】

テーマ：Unit 8 Review & Video

内容・方法：Vocabulary review and Vocabulary Quiz 2. Review Unit 8 reading skills. Video activities.

#### 【第7回】

テーマ：Unit 9A

内容・方法：Unit 9A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

#### 【第8回】

テーマ：Unit 9B

内容・方法：Vocabulary review. Unit 9B. Reading Skill practice.

#### 【第9回】

テーマ：Midterm in-class evaluation

内容・方法：Review of Units 7-9, midterm in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals & progress check. Grade review.

#### 【第10回】

テーマ：Unit 10A

内容・方法：Unit 10A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

#### 【第11回】

テーマ：Unit 10B

内容・方法：Vocabulary review. Unit 10B. Reading Skill practice.

#### 【第12回】

テーマ：Unit 10 Review & Video

内容・方法：Vocabulary review and Vocabulary Quiz 3. Review Unit 10 reading skills. Video activities.

【第13回】

テーマ：Unit 11A

内容・方法：Unit 11A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

【第14回】

テーマ：Unit 11B

内容・方法：Vocabulary Review; Unit 11B. Reading Skill practice.

【第15回】

テーマ：Course Review, Final in-class evaluation

内容・方法：Review of Units 10-11, final in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals. Grade review. Explanation of final evaluation report.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Any text activities not completed during the class time will be assigned.

【第1回】

事前学修課題：Read the course outline.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises.

【第2回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第3回】

事前学修課題：Review the units studied

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第4回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第5回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第6回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第7回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第8回】

事前学修課題：Review & Evaluation.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第9回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第10回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第11回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第12回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第13回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第14回】

事前学修課題：Review & Evaluation.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第15回】

事前学修課題：Semester Review.

事後学修課題：Final report submission.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. Extensive reading word count will be reported on a weekly basis.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments

completed as homework and graded reader reading assignments, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

Grade breakdown:

1. Weekly assignments (30%)
2. Vocabulary quizzes (20%)
3. Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)
4. In-class reading evaluations (20%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Vocabulary quizzes (20%); In-class evaluations (20%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Weekly assignments (30%); Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading Explorer Foundations (3rd Edition) Student Book. David Bohlke; Becky Tarver Chase (2020). National Geographic Learning (Cengage Learning). ISBN: 978-0-357-11628-9
------	--

参考書	Provided by the instructor as needed.
-----	---------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is recommended that students have taken Reading I in the previous semester</p> <p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--



授業コード	13100903	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	総合英語Ⅱ [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. ナデュー				
シラバス執筆(主)	A. ナデュー				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course students will explicitly learn and practice skills and strategies to enhance reading comprehension. This will be done by working with a variety of reading passages from the textbook as well as graded readers. Students will focus on using and applying reading strategies and skills. As vocabulary is essential to reading, there will be a strong focus on building vocabulary including regular vocabulary quizzes and assignments.

Extensive reading helps build vocabulary and understand grammar. It also builds reading speed and reading fluency. Students will read graded readers on a weekly basis and take the quizzes with the aim to achieve a specific target of words (30,000 words) read per semester. Course information, class materials and assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Build reading skills including previewing, predicting, skimming, scanning, identifying the main idea, identifying key details, and making inferences about a passage from the textbook
2. Use strategies for organizing information including in charts and summaries
3. Apply reading strategies to other texts including graded readers, websites, news articles, etc.
4. Employ a variety of vocabulary-learning strategies and develop vocabulary skills.
5. Read extensively to develop reading speed and fluency.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ： Class Orientation / Unit 7A  
 内容・方法： Registration for Google Classroom. Introduction to course goals. Introduction to textbook (Unit 1A, Reading Skill practice). Explanation of vocabulary study, homework & how to prepare for next class.
- 【第2回】  
 テーマ： Unit 7B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 7B. Reading Skill practice. Explanation of vocabulary quizzes. Graded Reader and Moodle Quiz explanation. Graded Reader reading time.
- 【第3回】  
 テーマ： Unit 7 Review & Video  
 内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 1. Review Unit 7 reading skills. Video activities. Graded Reader reading time.
- 【第4回】  
 テーマ： Unit 8A  
 内容・方法： Unit 2A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第5回】  
 テーマ： Unit 8B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 8B. Reading Skill practice.
- 【第6回】  
 テーマ： Unit 8 Review & Video  
 内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 2. Review Unit 8 reading skills. Video activities.
- 【第7回】  
 テーマ： Unit 9A  
 内容・方法： Unit 9A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第8回】  
 テーマ： Unit 9B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 9B. Reading Skill practice.
- 【第9回】  
 テーマ： Midterm in-class evaluation  
 内容・方法： Review of Units 7-9, midterm in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals & progress check. Grade review.
- 【第10回】  
 テーマ： Unit 10A  
 内容・方法： Unit 10A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第11回】  
 テーマ： Unit 10B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 10B. Reading Skill practice.
- 【第12回】  
 テーマ： Unit 10 Review & Video

内容・方法：Vocabulary review and Vocabulary Quiz 3. Review Unit 10 reading skills. Video activities.

【第13回】

テーマ：Unit 11A

内容・方法：Unit 11A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

【第14回】

テーマ：Unit 11B

内容・方法：Vocabulary Review; Unit 11B. Reading Skill practice.

【第15回】

テーマ：Course Review, Final in-class evaluation

内容・方法：Review of Units 10-11, final in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals. Grade review. Explanation of final evaluation report.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Any text activities not completed during the class time will be assigned.

【第1回】

事前学修課題：Read the course outline.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises.

【第2回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第3回】

事前学修課題：Review the units studied

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第4回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第5回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第6回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第7回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第8回】

事前学修課題：Review & Evaluation.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第9回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第10回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第11回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第12回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第13回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第14回】

事前学修課題：Review & Evaluation.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第15回】

事前学修課題：Semester Review.

事後学修課題：Final report submission.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. Extensive reading word count will be reported on a weekly basis.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments

completed as homework and graded reader reading assignments, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

Grade breakdown:

1. Weekly assignments (30%)
2. Vocabulary quizzes (20%)
3. Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)
4. In-class reading evaluations (20%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Vocabulary quizzes (20%); In-class evaluations (20%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Weekly assignments (30%); Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading Explorer Foundations (3rd Edition) Student Book. David Bohlke; Becky Tarver Chase (2020). National Geographic Learning (Cengage Learning). ISBN: 978-0-357-11628-9
------	--

参考書	Provided by the instructor as needed.
-----	---------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is recommended that students have taken Reading I in the previous semester</p> <p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.          詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).          5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.          遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.          90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.          BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13086301	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	英語プレゼンテーション I [対面]				
シラバス執筆(全員)	J.D. ラッセル				
シラバス執筆(主)	J.D. ラッセル				
開講年次	カリキュラムによる	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course, students will learn basic speaking and listening skills by communicating in real-life situations on a variety of topics. There will be opportunities for discussion and idea development, but the focus of the course will be on listening. Vocabulary and grammar related to the topics and how to express opinions on the topics will also be focused on. With practice, students will become comfortable dealing with difficult content and vocabulary that they have not learned yet.

## 到達目標

The objectives of this class are to

- (1) develop basic English communication skills for everyday situations and
- (2) enable students to speak about a variety of topics.
- (3) build vocabulary
- (4) build grammar

## 授業計画

- 【第1回】 Introductions, course explanation, Google Classroom registration
- 【第2回】 Unit 1: Families
- 【第3回】 Unit 1: Jobs (introduction)
- 【第4回】 Unit 1: Countries
- 【第5回】 Unit 2: Seasons & Weather
- 【第6回】 Unit 2: Colors
- 【第7回】 Unit 2: Travel
- 【第8回】 Review Test Units 1-2
- 【第9回】 Unit 3: Verbs & Time Expressions
- 【第10回】 Unit 3: Lifestyle
- 【第11回】 Unit 3: Education
- 【第12回】 Unit 4: Places
- 【第13回】 Unit 4: Giving Directions
- 【第14回】 Unit 4: Geography
- 【第15回】 Review Test Units 3-4, final project explanation

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】
- ①事前学修課題：buy the textbook. Review the first unit.
  - ②事後学修課題： Homework assignments and study for quiz

- 【第2回】 - 【第7回】
- ①事前学修課題：Review previous class content
  - ②事後学修課題： Homework assignments and study for quiz

- 【第8回】
- ①事前学修課題：Review test Units 1-2
  - ②事後学修課題：Homework assignments and study for quiz

- 【第9回】 - 【第14回】
- ①事前学修課題：Review previous class content
  - ②事後学修課題： Homework assignments and study for quiz

- 【第15回】
- ①事前学修課題：Review test Units 3-4
  - ②事後学修課題：Check grades on Google Classroom, Submit the final evaluation

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given during the semester and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

成績評価の方法・基準(方針)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

Active participation in class (10%)

Vocabulary quizzes (10%),

Semester evaluations (30%)

Homework assignments (25%)

Final evaluation exam (25%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation in class (10%), vocabulary quizzes (10%) and semester evaluations (30%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (25%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	25	Final evaluation exam (25%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Unlock Level 1 Listening, Speaking & Critical Thinking Student's Book, Mob App and Online Workbook w/ Downloadable Audio and Video. N. M. White, Susan Peterson, Nancy Jordan, Chris Sowton, Cambridge University Press; 2nd edition (December 29, 2018), 9781009031455
------	---

参考書	0
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13086302	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	英語プレゼンテーション I [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. J. カー				
シラバス執筆(主)	S. J. カー				
開講年次	カリキュラムによる	開講期	前期	単位数	1単位

### 授業の目的・概要

In this course, students will learn basic speaking and listening skills by communicating in real-life situations on a variety of topics. There will be opportunities for discussion and idea development, but the focus of the course will be on listening. Vocabulary and grammar related to the topics and how to express opinions on the topics will also be focused on. With practice, students will become comfortable dealing with difficult content and vocabulary that they have not learned yet.

### 到達目標

The objectives of this class are to

- (1) develop basic English communication skills for everyday situations and
- (2) enable students to speak about a variety of topics.
- (3) build vocabulary
- (4) build grammar

### 授業計画

- 【第1回】 Introductions, course explanation, Google Classroom registration
- 【第2回】 Unit 1: Families
- 【第3回】 Unit 1: Jobs (introduction)
- 【第4回】 Unit 1: Countries
- 【第5回】 Unit 2: Seasons & Weather
- 【第6回】 Unit 2: Colors
- 【第7回】 Unit 2: Travel
- 【第8回】 Review Test Units 1-2
- 【第9回】 Unit 3: Verbs & Time Expressions
- 【第10回】 Unit 3: Lifestyle
- 【第11回】 Unit 3: Education
- 【第12回】 Unit 4: Places
- 【第13回】 Unit 4: Giving Directions
- 【第14回】 Unit 4: Geography
- 【第15回】 Review Test Units 3-4, final project explanation

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】
- ①事前学修課題: buy the textbook. Review the first unit.
  - ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

- 【第2回】 - 【第7回】
- ①事前学修課題: Review previous class content
  - ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

- 【第8回】
- ①事前学修課題: Review test Units 1-2
  - ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

- 【第9回】 - 【第14回】
- ①事前学修課題: Review previous class content
  - ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

- 【第15回】
- ①事前学修課題: Review test Units 3-4
  - ②事後学修課題: Check grades on Google Classroom, Submit the final evaluation

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given during the semester and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.



成績評価の方法・基準(方針)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

Active participation in class (10%)

Vocabulary quizzes (10%),

Semester evaluations (30%)

Homework assignments (25%)

Final evaluation exam (25%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation in class (10%), vocabulary quizzes (10%) and semester evaluations (30%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (25%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	25	Final evaluation exam (25%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Unlock Level 1 Listening, Speaking & Critical Thinking Student's Book, Mob App and Online Workbook w/ Downloadable Audio and Video. N. M. White , Susan Peterson, Nancy Jordan, Chris Sowton, Cambridge University Press; 2nd edition (December 29, 2018), 9781009031455
------	--

参考書	0
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13086401	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	英語プレゼンテーションⅡ [対面]				
シラバス執筆(全員)	J.D. ラッセル				
シラバス執筆(主)	J.D. ラッセル				
開講年次	カリキュラムによる	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course, students will learn basic speaking and listening skills by communicating in real-life situations on a variety of topics. There will be opportunities for discussion and idea development, but the focus of the course will be on listening. Vocabulary and grammar related to the topics and how to express opinions on the topics will also be focused on. With practice, students will become comfortable dealing with difficult content and vocabulary that they have not learned yet.

## 到達目標

The objectives of this class are to

- (1) develop basic English communication skills for everyday situations and
- (2) enable students to speak about a variety of topics.
- (3) build vocabulary
- (4) build grammar

## 授業計画

- 【第1回】 Introductions, course explanation, Google Classroom registration, Review of Semester course
- 【第2回】 Unit 5: Jobs (details)
- 【第3回】 Unit 5: Comparing
- 【第4回】 Unit 5: Opinions I
- 【第5回】 Unit 6: Furniture
- 【第6回】 Unit 6: Opinions II
- 【第7回】 Unit 6: Prepositions
- 【第8回】 Review Test Units 5-6
- 【第9回】 Unit 7: Likes/Dislikes
- 【第10回】 Unit 7: Food
- 【第11回】 Unit 7: Numbers
- 【第12回】 Unit 8: Transportation
- 【第13回】 Unit 8: Urban Life
- 【第14回】 Unit 8: Problems & Solutions
- 【第15回】 Review Test Units 7-8, final project explanation

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

## 【第1回】

- ①事前学修課題: buy the textbook. Review the first unit
- ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

## 【第2回】 - 【第7回】

- ①事前学修課題: Review previous class content
- ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

## 【第8回】

- ①事前学修課題: Review test Units 5-6
- ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

## 【第9回】 - 【第14回】

- ①事前学修課題: Review previous class content
- ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

## 【第15回】

- ①事前学修課題: Review test Units 7-8
- ②事後学修課題: Check grades on Google Classroom, Submit the final evaluation

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given during the semester and before the final class.

3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

Active participation in class (10%)

Vocabulary quizzes (10%),

Semester evaluations (30%)

Homework assignments (25%)

Final evaluation exam (25%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation in class (10%), vocabulary quizzes (10%) and semester evaluations (30%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (25%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	25	Final evaluation exam (25%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Unlock Level 1 Listening, Speaking & Critical Thinking Student's Book, Mob App and Online Workbook w/ Downloadable Audio and Video. N. M. White, Susan Peterson, Nancy Jordan, Chris Sowton, Cambridge University Press; 2nd edition (December 29, 2018), 9781009031455
------	---

参考書	0
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13086402	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	英語プレゼンテーションⅡ [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. J. カー				
シラバス執筆(主)	S. J. カー				
開講年次	カリキュラムによる	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course, students will learn basic speaking and listening skills by communicating in real-life situations on a variety of topics. There will be opportunities for discussion and idea development, but the focus of the course will be on listening. Vocabulary and grammar related to the topics and how to express opinions on the topics will also be focused on. With practice, students will become comfortable dealing with difficult content and vocabulary that they have not learned yet.

## 到達目標

The objectives of this class are to

- (1) develop basic English communication skills for everyday situations and
- (2) enable students to speak about a variety of topics.
- (3) build vocabulary
- (4) build grammar

## 授業計画

- 【第1回】 Introductions, course explanation, Google Classroom registration, Review of Semester course
- 【第2回】 Unit 5: Jobs (details)
- 【第3回】 Unit 5: Comparing
- 【第4回】 Unit 5: Opinions I
- 【第5回】 Unit 6: Furniture
- 【第6回】 Unit 6: Opinions II
- 【第7回】 Unit 6: Prepositions
- 【第8回】 Review Test Units 5-6
- 【第9回】 Unit 7: Likes/Dislikes
- 【第10回】 Unit 7: Food
- 【第11回】 Unit 7: Numbers
- 【第12回】 Unit 8: Transportation
- 【第13回】 Unit 8: Urban Life
- 【第14回】 Unit 8: Problems & Solutions
- 【第15回】 Review Test Units 7-8, final project explanation

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】
- ①事前学修課題: buy the textbook. Review the first unit
  - ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz
- 【第2回】 - 【第7回】
- ①事前学修課題: Review previous class content
  - ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz
- 【第8回】
- ①事前学修課題: Review test Units 5-6
  - ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz
- 【第9回】 - 【第14回】
- ①事前学修課題: Review previous class content
  - ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz
- 【第15回】
- ①事前学修課題: Review test Units 7-8
  - ②事後学修課題: Check grades on Google Classroom, Submit the final evaluation

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given during the semester and before the final class.

3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

Active participation in class (10%)

Vocabulary quizzes (10%),

Semester evaluations (30%)

Homework assignments (25%)

Final evaluation exam (25%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation in class (10%), vocabulary quizzes (10%) and semester evaluations (30%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (25%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	25	Final evaluation exam (25%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Unlock Level 1 Listening, Speaking & Critical Thinking Student's Book, Mob App and Online Workbook w/ Downloadable Audio and Video. N. M. White, Susan Peterson, Nancy Jordan, Chris Sowton, Cambridge University Press; 2nd edition (December 29, 2018), 9781009031455
------	---

参考書	0
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13085901	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	ライティング応用 I [対面]				
シラバス執筆(全員)	P.L. ストリックランド				
シラバス執筆(主)	P.L. ストリックランド				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you improve the writing skills needed to express your ideas clearly and accurately. The writings are short and the skills gained will be useful for future writing tests. The skills include brainstorming, organizing, planning, formatting, and writing on given topics. You will learn about and practise language at sentence and paragraph level. You are expected to finish all writing and homework assignments. Handing in all your work is essential for passing this course.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Write paragraphs (original, well-formed paragraphs of 10–20 sentences including topic sentences, supporting details, and concluding sentences)
2. Edit paragraphs (peer editing as well as editing their own work based on teacher comments)
3. Use correct grammar in writing a variety of paragraph types
4. Build vocabulary (vocabulary words and language terms to talk about grammar and writing)

## 授業計画

【第 1 回】  
 テーマ： Unit 1  
 内容・方法： Introduction and Formatting

【第 2 回】  
 テーマ： Unit 1  
 内容・方法： Topic Sentences and Structure

【第 3 回】  
 テーマ： Unit 1  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 1; Writing Rules and Brainstorming

【第 4 回】  
 テーマ： Unit 2  
 内容・方法： Supporting Sentences

【第 5 回】  
 テーマ： Unit 2  
 内容・方法： Punctuation

【第 6 回】  
 テーマ： Unit 3  
 内容・方法： Concluding Sentences and Outlining

【第 7 回】  
 テーマ： Unit 3  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 2; Paragraph 1

【第 8 回】  
 テーマ： In-class Midterm Evaluation  
 内容・方法： Writing & Editing review, Unit 1–3 Evaluation

【第 9 回】  
 テーマ： Unit 4  
 内容・方法： Adding Details, Adjectives

【第 10 回】  
 テーマ： Unit 4  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 3; Paragraph 2

【第 11 回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： Comparison Signals

【第 12 回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： Paragraph 3

【第 13 回】  
 テーマ： Unit 6  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 4; Contrast Signals

【第 14 回】  
 テーマ： Unit 6  
 内容・方法： Textbook review, Paragraph 4

【第 15 回】  
 テーマ： In-class final evaluation  
 内容・方法： End of term evaluation for Units 1–6 & writing. Explanation of final report assignment.



## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

### 【第1回】

事前学修課題: None

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第2回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 6

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第3回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 9-10

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第4回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 12

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第5回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 15-16

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第6回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 18

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第7回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 21-22

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments. Prepare for midterm evaluation.

### 【第8回】

前学修課題: Review Units 1-3 for test.

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第9回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 24

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第10回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 27-28

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第11回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 32

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第12回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 36-37

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第13回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 40

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第14回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 43-44

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第15回】

事前学修課題: Review Units 4-6 for final evaluation. Prepare for end of term evaluation.

事後学修課題: Complete and submit the final evaluation assignment

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

Grade Breakdown:

- 1) Active participation (10%)

This means actively taking part in all in-class and Google Classroom writing activities. You are expected to enter on time, continue to participate for the whole class, and respond to the teacher and other students orally or through feedback options of the software.

- 2) Homework and preparation for classes (25%)

- 3) In-class evaluations and other in-class assignments (40), vocabulary quizzes (15)

- 4) Final Evaluation Assignment (10%)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Please contact your individual instructor for information about coursework and grading policy.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	55	In-class evaluations and other in-class assignments (40), vocabulary quizzes (15)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (25)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	Final Evaluation (10)	1, 2, 3
その他	10	Active participation during in-class activities (10)	1, 2, 3, 4

テキスト	Real Writing, Mariko Kawasaki, Ayed Hasian, Samuel Haugh, Yoko Nakano, Seishirou Ibaraki; Nan'un-do 2019 978-4-523-17886-6
------	---

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is highly recommended that students first take Writing I and II before taking this course. Students are also recommended to continue with Writing IV in the second semester.</p> <p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--

授業コード	13085902	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	ライティング応用 I [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. D. ラーダー				
シラバス執筆(主)	S. D. ラーダー				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you improve the writing skills needed to express your ideas clearly and accurately. The writings are short and the skills gained will be useful for future writing tests. The skills include brainstorming, organizing, planning, formatting, and writing on given topics. You will learn about and practise language at sentence and paragraph level. You are expected to finish all writing and homework assignments. Handing in all your work is essential for passing this course.

## 到達目標

- By successfully completing this course, students will be able to:
1. Write paragraphs (original, well-formed paragraphs of 10–20 sentences including topic sentences, supporting details, and concluding sentences)
  2. Edit paragraphs (peer editing as well as editing their own work based on teacher comments)
  3. Use correct grammar in writing a variety of paragraph types
  4. Build vocabulary (vocabulary words and language terms to talk about grammar and writing)

## 授業計画

- 【第 1 回】  
 テーマ： Unit 1  
 内容・方法： Introduction and Formatting
- 【第 2 回】  
 テーマ： Unit 1  
 内容・方法： Topic Sentences and Structure
- 【第 3 回】  
 テーマ： Unit 1  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 1; Writing Rules and Brainstorming
- 【第 4 回】  
 テーマ： Unit 2  
 内容・方法： Supporting Sentences
- 【第 5 回】  
 テーマ： Unit 2  
 内容・方法： Punctuation
- 【第 6 回】  
 テーマ： Unit 3  
 内容・方法： Concluding Sentences and Outlining
- 【第 7 回】  
 テーマ： Unit 3  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 2; Paragraph 1
- 【第 8 回】  
 テーマ： In-class Midterm Evaluation  
 内容・方法： Writing & Editing review, Unit 1–3 Evaluation
- 【第 9 回】  
 テーマ： Unit 4  
 内容・方法： Adding Details, Adjectives
- 【第 10 回】  
 テーマ： Unit 4  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 3; Paragraph 2
- 【第 11 回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： Comparison Signals
- 【第 12 回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： Paragraph 3
- 【第 13 回】  
 テーマ： Unit 6  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 4; Contrast Signals
- 【第 14 回】  
 テーマ： Unit 6  
 内容・方法： Textbook review, Paragraph 4
- 【第 15 回】  
 テーマ： In-class final evaluation  
 内容・方法： End of term evaluation for Units 1–6 & writing. Explanation of final report assignment.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

### 【第1回】

事前学修課題: None

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第2回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 6

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第3回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 9-10

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第4回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 12

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第5回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 15-16

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第6回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 18

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第7回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 21-22

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments. Prepare for midterm evaluation.

### 【第8回】

前学修課題: Review Units 1-3 for test.

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第9回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 24

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第10回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 27-28

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第11回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 32

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第12回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 36-37

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第13回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 40

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第14回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 43-44

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第15回】

事前学修課題: Review Units 4-6 for final evaluation. Prepare for end of term evaluation.

事後学修課題: Complete and submit the final evaluation assignment

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

Grade Breakdown:

- 1) Active participation (10%)

This means actively taking part in all in-class and Google Classroom writing activities. You are expected to enter on time, continue to participate for the whole class, and respond to the teacher and other students orally or through feedback options of the software.

- 2) Homework and preparation for classes (25%)

- 3) In-class evaluations and other in-class assignments (40), vocabulary quizzes (15)

- 4) Final Evaluation Assignment (10%)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Please contact your individual instructor for information about coursework and grading policy.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	55	In-class evaluations and other in-class assignments (40), vocabulary quizzes (15)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (25)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	Final Evaluation (10)	1, 2, 3
その他	10	Active participation during in-class activities (10)	1, 2, 3, 4

テキスト	Real Writing, Mariko Kawasaki, Ayed Hasian, Samuel Haugh, Yoko Nakano, Seishirou Ibaraki; Nan'un-do 2019 978-4-523-17886-6
------	---

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is highly recommended that students first take Writing I and II before taking this course. Students are also recommended to continue with Writing IV in the second semester.</p> <p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--

授業コード	13086001	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	ライティング応用Ⅱ [対面]				
シラバス執筆(全員)	P.L. ストリックランド				
シラバス執筆(主)	P.L. ストリックランド				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you improve the writing skills needed to express your ideas clearly and accurately. The writings are short and the skills gained will be useful for future writing tests. The skills include brainstorming, organizing, planning, formatting, and writing on given topics. You will learn about and practise language at sentence, paragraph, and short essay level. You are expected to finish all writing and homework assignments. Handing in all your work is essential for passing this course.

## 到達目標

- By successfully completing this course, students will be able to:
1. Write paragraphs (original, well-formed paragraphs of ~20 sentences including topic sentences, supporting details, and concluding sentences, and original essays of 3 - 4 paragraphs)
  2. Edit paragraphs and essays (peer editing as well as editing their own work based on teacher comments)
  3. Use correct grammar in writing a variety of paragraph and essay types
  4. Build vocabulary (vocabulary words and language terms to talk about grammar and writing)

## 授業計画

- 【第 1 回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： Review Units 1-6, Cause and Effect Signals
- 【第 2 回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： Paragraph 1
- 【第 3 回】  
 テーマ： Unit 8  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 1; Evidence Signals
- 【第 4 回】  
 テーマ： Unit 8  
 内容・方法： Paragraph 2
- 【第 5 回】  
 テーマ： Unit 9  
 内容・方法： Auxiliary Verbs, Structure
- 【第 6 回】  
 テーマ： Unit 9  
 内容・方法： Paragraph 3
- 【第 7 回】  
 テーマ： In-class Midterm Evaluation  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 2; Units 7-9 Evaluation
- 【第 8 回】  
 テーマ： Unit 10  
 内容・方法： Time Order Signals
- 【第 9 回】  
 テーマ： Unit 10  
 内容・方法： Paragraph 4
- 【第 10 回】  
 テーマ： Unit 11  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 3; Process Signals
- 【第 11 回】  
 テーマ： Unit 11  
 内容・方法： Paragraph 5
- 【第 12 回】  
 テーマ： Unit 13  
 内容・方法： Essay Structure
- 【第 13 回】  
 テーマ： Unit 13  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 4; Citations
- 【第 14 回】  
 テーマ： Units 13 & 14  
 内容・方法： Essay 1
- 【第 15 回】  
 テーマ： Review and Final Evaluation



内容・方法 : End of term evaluation. Review Units 10-14. Explanation of Final Report Exam & Begin writing

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

#### 【第1回】

事前学修課題 : None

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第2回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 52-53

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第3回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 56

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第4回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 59-60

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第5回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 64

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第6回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 68-69

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第7回】

事前学修課題 : Review Units 7-9 for Test. Prepare for midterm evaluation.

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第8回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 72

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第9回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 75-77

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第10回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 80

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第11回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 84-85

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第12回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 96

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第13回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 100-101

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第14回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 104, 107, 109

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments.

#### 【第15回】

事前学修課題 : Review Units 10-14 for final evaluation. Prepare for end of term evaluation.

事後学修課題 : Submit Final Evaluation

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework, and midterm, end of term, and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

Grade Breakdown:

- 1) Positive participation (10%)

This means actively taking part in all in-class and Google Classroom writing activities. You are expected to enter on time, continue to participate for the whole class, and respond to the teacher and other students orally or through feedback options of the software.

- 2) Homework and preparation for classes (25%)

- 3) Midterm and End of Term evaluations and other in-class assignments (40%), vocabulary quizzes (15%)  
 4) Final Evaluation Assignment (10%)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Please contact your individual instructor for information about coursework and grading policy.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	55	Midterm and End of Term Evaluations and other in-class assignments (40), vocabulary quizzes (15)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (25)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	Final Evaluation (10)	1, 2, 3
その他	10	Active participation during in-class activities (10)	1, 2, 3, 4

テキスト	Real Writing, Mariko Kawasaki, Ayed Hasian, Samuel Haugh, Yoko Nakano, Seishirou Ibaraki; Nan'un-do 2019 978-4-523-17886-6
------	---

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is highly recommended that students complete Writing III before taking this course.</p> <p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.        詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).        5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.        遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.        90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.        BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--

授業コード	13086002	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	ライティング応用Ⅱ [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. D. ラーダー				
シラバス執筆(主)	S. D. ラーダー				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you improve the writing skills needed to express your ideas clearly and accurately. The writings are short and the skills gained will be useful for future writing tests. The skills include brainstorming, organizing, planning, formatting, and writing on given topics. You will learn about and practise language at sentence, paragraph, and short essay level. You are expected to finish all writing and homework assignments. Handing in all your work is essential for passing this course.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Write paragraphs (original, well-formed paragraphs of ~20 sentences including topic sentences, supporting details, and concluding sentences, and original essays of 3 - 4 paragraphs)
2. Edit paragraphs and essays (peer editing as well as editing their own work based on teacher comments)
3. Use correct grammar in writing a variety of paragraph and essay types
4. Build vocabulary (vocabulary words and language terms to talk about grammar and writing)

## 授業計画

【第 1 回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： Review Units 1-6, Cause and Effect Signals

【第 2 回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： Paragraph 1

【第 3 回】  
 テーマ： Unit 8  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 1; Evidence Signals

【第 4 回】  
 テーマ： Unit 8  
 内容・方法： Paragraph 2

【第 5 回】  
 テーマ： Unit 9  
 内容・方法： Auxiliary Verbs, Structure

【第 6 回】  
 テーマ： Unit 9  
 内容・方法： Paragraph 3

【第 7 回】  
 テーマ： In-class Midterm Evaluation  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 2; Units 7-9 Evaluation

【第 8 回】  
 テーマ： Unit 10  
 内容・方法： Time Order Signals

【第 9 回】  
 テーマ： Unit 10  
 内容・方法： Paragraph 4

【第 10 回】  
 テーマ： Unit 11  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 3; Process Signals

【第 11 回】  
 テーマ： Unit 11  
 内容・方法： Paragraph 5

【第 12 回】  
 テーマ： Unit 13  
 内容・方法： Essay Structure

【第 13 回】  
 テーマ： Unit 13  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 4; Citations

【第 14 回】  
 テーマ： Units 13 & 14  
 内容・方法： Essay 1

【第 15 回】  
 テーマ： Review and Final Evaluation

内容・方法 : End of term evaluation. Review Units 10-14. Explanation of Final Report Exam & Begin writing

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。  
A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

#### 【第1回】

事前学修課題 : None  
事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第2回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 52-53  
事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第3回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 56  
事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第4回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 59-60  
事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第5回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 64  
事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第6回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 68-69  
事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第7回】

事前学修課題 : Review Units 7-9 for Test. Prepare for midterm evaluation.  
事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第8回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 72  
事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第9回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 75-77  
事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第10回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 80  
事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第11回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 84-85  
事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第12回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 96  
事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第13回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 100-101  
事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第14回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 104, 107, 109  
事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments.

#### 【第15回】

事前学修課題 : Review Units 10-14 for final evaluation. Prepare for end of term evaluation.  
事後学修課題 : Submit Final Evaluation

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework, and midterm, end of term, and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

Grade Breakdown:

- 1) Positive participation (10%)

This means actively taking part in all in-class and Google Classroom writing activities. You are expected to enter on time, continue to participate for the whole class, and respond to the teacher and other students orally or through feedback options of the software.

- 2) Homework and preparation for classes (25%)

- 3) Midterm and End of Term evaluations and other in-class assignments (40%), vocabulary quizzes (15%)  
 4) Final Evaluation Assignment (10%)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Please contact your individual instructor for information about coursework and grading policy.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	55	Midterm and End of Term Evaluations and other in-class assignments (40), vocabulary quizzes (15)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (25)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	Final Evaluation (10)	1, 2, 3
その他	10	Active participation during in-class activities (10)	1, 2, 3, 4

テキスト	Real Writing, Mariko Kawasaki, Ayed Hasian, Samuel Haugh, Yoko Nakano, Seishirou Ibaraki; Nan'un-do 2019 978-4-523-17886-6
------	---

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is highly recommended that students complete Writing III before taking this course.</p> <p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.        詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).        5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.        遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.        90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.        BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--

授業コード	13101201	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	プラクティカル・リスニング I [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. F. N. ティムズ				
シラバス執筆(主)	S. F. N. ティムズ				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course you will develop your listening skills. To improve this language skill, you must learn to listen for specific facts, details, and reasons, as well as learn to understand how speakers show interest and understanding. There will be many listening assignments in class and for homework. As strong vocabulary is also necessary for good listening, this course includes vocabulary building. Particular attention is paid to strategy development for listening during testing situations and in academic settings, as well as differentiating specific sounds of English. Course information and homework assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to...

1. Learn a variety of listening strategies for general comprehension of conversations about everyday themes
2. Apply listening strategies to other contexts
3. Practice bottom-up skills through pronunciation, intonation, and dictation exercises
4. Improve grammar and vocabulary for listening

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ： Unit 1 & Course Introduction. Google Class registration and explanation.  
 内容・方法： “The Weekend” : Listening and conversation practice
- 【第2回】  
 テーマ： Unit 2  
 内容・方法： “City Transportation” : Listening and conversation practice
- 【第3回】  
 テーマ： Unit 3  
 内容・方法： “Neighbors” : Listening and conversation practice
- 【第4回】  
 テーマ： Unit 4  
 内容・方法： “Celebrations” : Listening and conversation practice
- 【第5回】  
 テーマ： Evaluation 1: Units 1-4  
 内容・方法： Chapter review test.
- 【第6回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： “Restaurants” : Listening and conversation practice
- 【第7回】  
 テーマ： Unit 6  
 内容・方法： “Gifts” : Listening and conversation practice
- 【第8回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： “Air Travel” : Listening and conversation practice
- 【第9回】  
 テーマ： Unit 8  
 内容・方法： “Mishaps” : Listening and conversation practice
- 【第10回】  
 テーマ： Evaluation 2: Units 5-8  
 内容・方法： Chapter review test.
- 【第11回】  
 テーマ： Unit 9  
 内容・方法： “Jobs” : Listening and conversation practice
- 【第12回】  
 テーマ： Unit 10  
 内容・方法： “Keeping Fit” : Listening and conversation practice
- 【第13回】  
 テーマ： Unit 11  
 内容・方法： “Invitations” : Listening and conversation practice
- 【第14回】  
 テーマ： Unit 12  
 内容・方法： “Campus Life” : Listening and conversation practice
- 【第15回】  
 テーマ： Evaluation 3: Units 9-12



内容・方法： Chapter review test.  
Final Evaluation explanation.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】  
事前学修課題： Review the syllabus. Purchase the textbook.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第2回】  
事前学修課題： Read Unit 2 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第3回】  
事前学修課題： Read Unit 3 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第4回】  
事前学修課題： Read Unit 4 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 1-4
- 【第5回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 1  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第6回】  
事前学修課題： Read Unit 5 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第7回】  
事前学修課題： Read Unit 6 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第8回】  
事前学修課題： Read Unit 7 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第9回】  
事前学修課題： Read Unit 8 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 5-8
- 【第10回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 2  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第11回】  
事前学修課題： Read Unit 9 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第12回】  
事前学修課題： Read Unit 10 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments
- 【第13回】  
事前学修課題： Read Unit 11 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第14回】  
事前学修課題： Read Unit 12 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 9-12
- 【第15回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 3  
事後学修課題： Prepare for Final Evaluation

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

Active participation in class (10%)  
Vocabulary and Dictation quizzes (10%),  
Semester evaluations (30%)  
Homework assignments (20%)  
Self-study units (10%)  
Final evaluation exam (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation in class (10%), vocabulary and dictation quizzes (10%) and semester evaluations (30%)	1, 3

授業外での評価	30	Homework assignments (20%) and self-study units (10%)	2, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation exam (20%)	1, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Tactics for Listening Developing Student Book, Third Edition: Jack C Richards with Grant Trew; 2011, (Oxford University Press) ISBN: 978-0-19-401385-7		
------	--	--	--

参考書	none		
-----	------	--	--

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>		
---------------	---	--	--

授業コード	13101202	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	プラクティカル・リスニング I [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. N. ゴーフ				
シラバス執筆(主)	S. N. ゴーフ				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course you will develop your listening skills. To improve this language skill, you must learn to listen for specific facts, details, and reasons, as well as learn to understand how speakers show interest and understanding. There will be many listening assignments in class and for homework. As strong vocabulary is also necessary for good listening, this course includes vocabulary building. Particular attention is paid to strategy development for listening during testing situations and in academic settings, as well as differentiating specific sounds of English. Course information and homework assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to...

1. Learn a variety of listening strategies for general comprehension of conversations about everyday themes
2. Apply listening strategies to other contexts
3. Practice bottom-up skills through pronunciation, intonation, and dictation exercises
4. Improve grammar and vocabulary for listening

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ： Unit 1 & Course Introduction. Google Class registration and explanation.  
 内容・方法： “The Weekend” : Listening and conversation practice
- 【第2回】  
 テーマ： Unit 2  
 内容・方法： “City Transportation” : Listening and conversation practice
- 【第3回】  
 テーマ： Unit 3  
 内容・方法： “Neighbors” : Listening and conversation practice
- 【第4回】  
 テーマ： Unit 4  
 内容・方法： “Celebrations” : Listening and conversation practice
- 【第5回】  
 テーマ： Evaluation 1: Units 1-4  
 内容・方法： Chapter review test.
- 【第6回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： “Restaurants” : Listening and conversation practice
- 【第7回】  
 テーマ： Unit 6  
 内容・方法： “Gifts” : Listening and conversation practice
- 【第8回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： “Air Travel” : Listening and conversation practice
- 【第9回】  
 テーマ： Unit 8  
 内容・方法： “Mishaps” : Listening and conversation practice
- 【第10回】  
 テーマ： Evaluation 2: Units 5-8  
 内容・方法： Chapter review test.
- 【第11回】  
 テーマ： Unit 9  
 内容・方法： “Jobs” : Listening and conversation practice
- 【第12回】  
 テーマ： Unit 10  
 内容・方法： “Keeping Fit” : Listening and conversation practice
- 【第13回】  
 テーマ： Unit 11  
 内容・方法： “Invitations” : Listening and conversation practice
- 【第14回】  
 テーマ： Unit 12  
 内容・方法： “Campus Life” : Listening and conversation practice
- 【第15回】  
 テーマ： Evaluation 3: Units 9-12

内容・方法： Chapter review test.  
Final Evaluation explanation.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】  
事前学修課題： Review the syllabus. Purchase the textbook.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第2回】  
事前学修課題： Read Unit 2 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第3回】  
事前学修課題： Read Unit 3 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第4回】  
事前学修課題： Read Unit 4 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 1-4
- 【第5回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 1  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第6回】  
事前学修課題： Read Unit 5 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第7回】  
事前学修課題： Read Unit 6 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第8回】  
事前学修課題： Read Unit 7 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第9回】  
事前学修課題： Read Unit 8 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 5-8
- 【第10回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 2  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第11回】  
事前学修課題： Read Unit 9 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第12回】  
事前学修課題： Read Unit 10 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments
- 【第13回】  
事前学修課題： Read Unit 11 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第14回】  
事前学修課題： Read Unit 12 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 9-12
- 【第15回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 3  
事後学修課題： Prepare for Final Evaluation

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

Active participation in class (10%)  
Vocabulary and Dictation quizzes (10%),  
Semester evaluations (30%)  
Homework assignments (20%)  
Self-study units (10%)  
Final evaluation exam (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation in class (10%), vocabulary and dictation quizzes (10%) and semester evaluations (30%)	1, 3

授業外での評価	30	Homework assignments (20%) and self-study units (10%)	2, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation exam (20%)	1, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Tactics for Listening Developing Student Book, Third Edition: Jack C Richards with Grant Trew; 2011, (Oxford University Press) ISBN: 978-0-19-401385-7		
------	--	--	--

参考書	none		
-----	------	--	--

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.  詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).  5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.  遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.  90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.  BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>		
---------------	--	--	--

授業コード	13101301	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	プラクティカル・リスニングⅡ [対面]				
シラバス執筆(全員)	S.F.N. ティムズ				
シラバス執筆(主)	S.F.N. ティムズ				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course you will develop your listening skills. To improve this language skill, you must learn to listen for specific facts, details, and reasons, as well as learn to understand how speakers show interest and understanding. There will be many listening assignments in class and for homework. As strong vocabulary is also necessary for good listening, this course includes vocabulary building. Particular attention is paid to strategy development for listening during testing situations and in academic settings, as well as differentiating specific sounds of English. Course information and homework assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to...

1. Learn a variety of listening strategies for general comprehension of conversations about everyday themes
2. Apply listening strategies to other contexts
3. Practice bottom-up skills through pronunciation, intonation, and dictation exercises
4. Improve grammar and vocabulary for listening

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ： Unit 13 & Course Introduction.  
 内容・方法：“Hobbies and Pastimes”：Listening and conversation practice
- 【第2回】  
 テーマ： Unit 14  
 内容・方法：“Shopping Problems”：Listening and conversation practice
- 【第3回】  
 テーマ： Unit 15  
 内容・方法：“Hotel Services”：Listening and conversation practice
- 【第4回】  
 テーマ： Unit 16  
 内容・方法：“Movies”：Listening and conversation practice
- 【第5回】  
 テーマ： Evaluation 1: Units 13-16  
 内容・方法：Chapter review test.
- 【第6回】  
 テーマ： Unit 17  
 内容・方法：“Fears”：Listening and conversation practice
- 【第7回】  
 テーマ： Unit 18  
 内容・方法：“Phone Messages”：Listening and conversation practice
- 【第8回】  
 テーマ： Unit 19  
 内容・方法：“Touring a City”：Listening and conversation practice
- 【第9回】  
 テーマ： Unit 20  
 内容・方法：“Airports”：Listening and conversation practice
- 【第10回】  
 テーマ： Evaluation 2: Units 17-20  
 内容・方法：Chapter review test.
- 【第11回】  
 テーマ： Unit 21  
 内容・方法：“Hotels”：Listening and conversation practice
- 【第12回】  
 テーマ： Unit 22  
 内容・方法：“Traffic”：Listening and conversation practice
- 【第13回】  
 テーマ： Unit 23  
 内容・方法：“Roommates”：Listening and conversation practice
- 【第14回】  
 テーマ： Unit 24  
 内容・方法：“Travel”：Listening and conversation practice
- 【第15回】  
 テーマ： Evaluation 3: Units 21-24



内容・方法： Chapter review test.  
Final Evaluation explanation.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】  
事前学修課題： Review the syllabus. Purchase the textbook.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第2回】  
事前学修課題： Read Unit 14 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第3回】  
事前学修課題： Read Unit 15 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第4回】  
事前学修課題： Read Unit 16 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 13-16
- 【第5回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 1  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第6回】  
事前学修課題： Read Unit 17 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第7回】  
事前学修課題： Read Unit 18 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第8回】  
事前学修課題： Read Unit 19 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第9回】  
事前学修課題： Read Unit 20 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 17-20
- 【第10回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 2  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第11回】  
事前学修課題： Read Unit 21 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第12回】  
事前学修課題： Read Unit 22 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments
- 【第13回】  
事前学修課題： Read Unit 23 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第14回】  
事前学修課題： Read Unit 24 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 21-24
- 【第15回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 3  
事後学修課題： Prepare for Final Evaluation

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

Active participation in class (10%)  
Vocabulary and Dictation quizzes (10%),  
Semester evaluations (30%)  
Homework assignments (20%)  
Self-study units (10%)  
Final evaluation exam (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation in class (10%), vocabulary and dictation quizzes (10%) and semester evaluations (30%)	1, 3

授業外での評価	30	Homework assignments (20%) and self-study units (10%)	2, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation exam (20%)	1, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Tactics for Listening Developing Student Book, Third Edition: Jack C Richards with Grant Trew; 2011, (Oxford University Press) ISBN: 978-0-19-401385-7		
------	--	--	--

参考書	none		
-----	------	--	--

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>		
---------------	---	--	--

授業コード	13101302	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	プラクティカル・リスニングⅡ [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. N. ゴーフ				
シラバス執筆(主)	S. N. ゴーフ				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course you will develop your listening skills. To improve this language skill, you must learn to listen for specific facts, details, and reasons, as well as learn to understand how speakers show interest and understanding. There will be many listening assignments in class and for homework. As strong vocabulary is also necessary for good listening, this course includes vocabulary building. Particular attention is paid to strategy development for listening during testing situations and in academic settings, as well as differentiating specific sounds of English. Course information and homework assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to...

1. Learn a variety of listening strategies for general comprehension of conversations about everyday themes
2. Apply listening strategies to other contexts
3. Practice bottom-up skills through pronunciation, intonation, and dictation exercises
4. Improve grammar and vocabulary for listening

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ： Unit 13 & Course Introduction.  
 内容・方法：“Hobbies and Pastimes”：Listening and conversation practice
- 【第2回】  
 テーマ： Unit 14  
 内容・方法：“Shopping Problems”：Listening and conversation practice
- 【第3回】  
 テーマ： Unit 15  
 内容・方法：“Hotel Services”：Listening and conversation practice
- 【第4回】  
 テーマ： Unit 16  
 内容・方法：“Movies”：Listening and conversation practice
- 【第5回】  
 テーマ： Evaluation 1: Units 13-16  
 内容・方法：Chapter review test.
- 【第6回】  
 テーマ： Unit 17  
 内容・方法：“Fears”：Listening and conversation practice
- 【第7回】  
 テーマ： Unit 18  
 内容・方法：“Phone Messages”：Listening and conversation practice
- 【第8回】  
 テーマ： Unit 19  
 内容・方法：“Touring a City”：Listening and conversation practice
- 【第9回】  
 テーマ： Unit 20  
 内容・方法：“Airports”：Listening and conversation practice
- 【第10回】  
 テーマ： Evaluation 2: Units 17-20  
 内容・方法：Chapter review test.
- 【第11回】  
 テーマ： Unit 21  
 内容・方法：“Hotels”：Listening and conversation practice
- 【第12回】  
 テーマ： Unit 22  
 内容・方法：“Traffic”：Listening and conversation practice
- 【第13回】  
 テーマ： Unit 23  
 内容・方法：“Roommates”：Listening and conversation practice
- 【第14回】  
 テーマ： Unit 24  
 内容・方法：“Travel”：Listening and conversation practice
- 【第15回】  
 テーマ： Evaluation 3: Units 21-24

内容・方法： Chapter review test.  
Final Evaluation explanation.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】  
事前学修課題： Review the syllabus. Purchase the textbook.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第2回】  
事前学修課題： Read Unit 14 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第3回】  
事前学修課題： Read Unit 15 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第4回】  
事前学修課題： Read Unit 16 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 13-16
- 【第5回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 1  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第6回】  
事前学修課題： Read Unit 17 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第7回】  
事前学修課題： Read Unit 18 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第8回】  
事前学修課題： Read Unit 19 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第9回】  
事前学修課題： Read Unit 20 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 17-20
- 【第10回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 2  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第11回】  
事前学修課題： Read Unit 21 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第12回】  
事前学修課題： Read Unit 22 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments
- 【第13回】  
事前学修課題： Read Unit 23 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第14回】  
事前学修課題： Read Unit 24 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 21-24
- 【第15回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 3  
事後学修課題： Prepare for Final Evaluation

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

Active participation in class (10%)  
Vocabulary and Dictation quizzes (10%),  
Semester evaluations (30%)  
Homework assignments (20%)  
Self-study units (10%)  
Final evaluation exam (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation in class (10%), vocabulary and dictation quizzes (10%) and semester evaluations (30%)	1, 3

授業外での評価	30	Homework assignments (20%) and self-study units (10%)	2, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation exam (20%)	1, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Tactics for Listening Developing Student Book, Third Edition: Jack C Richards with Grant Trew; 2011, (Oxford University Press) ISBN: 978-0-19-401385-7		
------	--	--	--

参考書	none		
-----	------	--	--

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>		
---------------	---	--	--

授業コード	13098701	授業形態	講義	実務家教員	<input type="radio"/>
授業科目名	観光経済学 [対面]				
シラバス執筆(全員)	長谷川 順一郎				
シラバス執筆(主)	長谷川 順一郎				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

観光事業は第二次世界大戦以降、国内外で最も発展した分野の一つです。観光の発展は経済的な豊かさのみならず、さまざまな波及効果をもたらします。また、グローバル社会のなかで、貧困や格差を解消させる力も有しています。

本授業の目的は、これら観光に関わるさまざまな事象を経済学的手法に基づいて解説することにあります。まず、観光事業の経済効果について概説します。次に、観光関連の財とサービスの特性を把握した上で価格の弾力性等について論じます。いずれも観光業の中核であるホテルを事例に挙げて説明します。さらに、観光地の付加価値などについても考察します。

担当教員の観光業界における実務経験をもとに、実務家教員として、将来観光業界で活躍したい人にも役立つ授業を展開します。

### 到達目標

1. 観光における財とサービスの特性について説明できるようになります。
2. 観光に関わる事象を経済学的手法に基づいて説明できるようになります。

### 授業計画

- 第1回 ガイダンス  
目標、課題、受講上の注意等について説明する。
- 第2回 観光事業の直接経済効果-ホテルと関連させて-  
観光事業における直接経済効果について、ホテルと関連させて説明する。
- 第3回 観光事業の間接経済効果-ホテルと関連させて-  
観光事業における間接経済効果について、ホテルと関連させて説明する。
- 第4回 観光関連の財とサービス-ホテルを事例として-  
観光関連、特にホテルにおける財とサービスについて説明する。
- 第5回 弾力性概念I-基礎編  
弾力性とはどのようなものか、その基礎概念について説明する。
- 第6回 弾力性概念II-応用編（ホテルを事例として）  
弾力性とはどのようなものか、ホテルを事例にして説明する。
- 第7回 観光における需要とサービスの供給  
観光市場の動向および構造について説明する。
- 第8回 観光における市場の失敗  
観光における市場の失敗の主な原因について説明する。
- 第9回 経済成長と観光  
観光における経済成長モデルおよびホスピタリティとの関連について説明する。
- 第10回 貧困と観光  
貧困と市場経済を概観した上で、持続可能な観光について説明する。
- 第11回 観光政策の事例分析（観光資源としての文化財）  
観光資源としての文化財を概観した上で、それをもとにした観光政策について説明する。
- 第12回 環境経済学としてのエコツーリズムI-日本における取り組み  
日本におけるエコツーリズムについて事例を交えて説明する。
- 第13回 環境経済学としてのエコツーリズムII-海外における取り組み  
海外におけるエコツーリズムについて事例を交えて説明する。
- 第14回 観光の課題と将来展望  
観光が抱える諸課題について考察しその将来について展望する。
- 第15回 まとめ  
これまでの学修についての総括を行う。

\*授業計画はクラスの状況、授業の進行状況によって変更することがあります。あらかじめご理解ください。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

本授業は2単位科目ですので、事前事後の学修としては、週あたり4時間必要となります。授業中に解説されたことはもちろん、授業を通じて気づいたこと、確認したいことなどをめれなくノートに記します。それをもとにした復習とともに、指示された課題にしっかり取り組みます。

### 課題に対するフィードバックの方法

毎回の授業の最初に前回の振り返りを行います。



## 成績評価の方法・基準(方針)

中間(第8回を予定)、期末にレポートが課されます。授業への参加度、予習、復習など、自身の取り組みについての自己評価が含まれます。また、総授業回数の1/3以上欠席した場合、評価の対象とせず「K」評価とします。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	小テスト	1, 2
授業外での評価	20	課題レポート	1, 2
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	50	期末レポート	1, 2
その他	0		

テキスト テキストは使用しません。

参考書 必要に応じて授業中に指示します。

履修条件・他の科目との関連 観光・ホスピタリティの基礎知識が必要となります。観光・ホスピタリティ関連科目(「ホスピタリティ概論」、「ホテル・宿泊マネジメント論」など)が履修済みであることが望ましいです。講義時間厳守。

授業コード	13058401	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナー I b [対面]				
シラバス執筆(全員)	五月女 賢司				
シラバス執筆(主)	五月女 賢司				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

大学で学ぶのに必要な基礎的学習能力を養う。具体的には、基本的な学習スキル、すなわち読む能力、まとめる能力、書く能力および発表する能力を習得することを目標とする。  
The aim of Seminar 1 is to develop basic study skills, namely, how to read books and articles, how to write essays, how to discuss and how to make presentations.  
ただし、大学行事や学部学科の行事、人権教育センターの催事などにより、セミナーの時間が使われることがあり、若干の変更がありうる。その場合にはあらかじめ連絡がある。

### 到達目標

1. 大学で学ぶのに必要な基礎的学習能力を身につけることを目標とする。具体的には、基本的な学習スキル、すなわち読む能力、まとめる能力、書く能力および発表する能力を習得することを目指す。最後には、各教員から出されたレポート課題を書き上げ、プレゼンテーションできる能力を身につける。

### 授業計画

【第1回】  
テーマ：効果的なライティングについて  
内容・方法：効果的なライティングについて

【第2回】  
テーマ：パソコンを使った文書作成  
内容・方法：パソコンを使った文書作成について

【第3回】  
テーマ：レポートと論文の違い  
内容・方法：レポートと論文の違いとは？

【第4回】  
テーマ：就職室の利用法  
内容・方法：就職室の利用法について

【第5回】  
テーマ：レポート作成の手順  
内容・方法：レポートとは何か？また、その作成手順とは？

【第6回】  
テーマ：課題レポートの作成（2）  
内容・方法：課題レポートの作成について

【第7回】  
テーマ：プレゼンテーション（2）  
内容・方法：プレゼンテーションとは？

【第8回】  
テーマ：情報収集の意義  
内容・方法：情報収集の意義について

【第9回】  
テーマ：構成、執筆、推敲  
内容・方法：構成、執筆、推敲とは？

【第10回】  
テーマ：わかりやすいプレゼンテーションとは  
内容・方法：わかりやすいプレゼンテーションとは？

【第11回】  
テーマ：PowerPointの活用  
内容・方法：PowerPointの活用について

【第12回】  
テーマ：課題レポートの作成（3～1）  
内容・方法：与えられた課題のレポート作成（3～1）について

【第13回】  
テーマ：課題レポートの作成（3～2）  
内容・方法：与えられた課題のレポート作成（3～2）について

【第14回】  
テーマ：プレゼンテーション（3）  
内容・方法：プレゼンテーション（3）について

【第15回】  
テーマ：セミナー1のまとめ  
内容・方法：セミナー1全体で学んだことのまとめについて

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

- ①事前学修課題：レポートと感想文の違いを理解する。
- ②事後学修課題：レポートと感想文の違いを明確に理解する。

【第2回】

- ①事前学修課題：文書の編集（入力、追加、削除、移動、複写、出力）機能について理解する。
- ②事後学修課題：WordとExcelの機能を理解する。

【第3回】

- ①事前学修課題：レポートと論文の違いについて予習する。
- ②事後学修課題：レポートと論文の違いについてを復習し、しっかりと理解する。

【第4回】

- ①事前学修課題：就職活動とは何かを考えてくる。
- ②事後学修課題：就職室の意義、学生が活用できる内容について復習する。

【第5回】

- ①事前学修課題：レポートとは何かを理解する。
- ②事後学修課題：実際にレポートの一部を作成する。

【第6回】

- ①事前学修課題：与えられた課題レポートを一部作成する。
- ②事後学修課題：与えられた課題レポートを作成する。

【第7回】

- ①事前学修課題：プレゼンテーションについて理解する。
- ②事後学修課題：プレゼンテーションが良かったかどうか反省・検討する。

【第8回】

- ①事前学修課題：どこからどのようにして情報を収集するのかを考えてくる。
- ②事後学修課題：インターネットから、もしくは図書館から実際に情報を収集する。

【第9回】

- ①事前学修課題：レポート（論文）の構成はどうなっているか予習する。また、執筆、推敲とは何かを予習する。
- ②事後学修課題：レポート（論文）の構成、執筆、推敲を理解する。

【第10回】

- ①事前学修課題：他の人にわかってもらいたいこと、伝えたいこととは何かを考え、その方法を調べてくる。
- ②事後学修課題：具体的にわかりやすいプレゼンテーションをするために何が必要なのかを復習する。

【第11回】

- ①事前学修課題：PowerPointの機能を理解する。
- ②事後学修課題：PowerPointを活用する必要性を理解し、学んだ機能について復習する。

【第12回】

- ①事前学修課題：前もってレポート課題を一部作成する。
- ②事後学修課題：実際に課題レポートの一部を作成する。

【第13回】

- ①事前学修課題：前もってレポート課題を一部作成する。
- ②事後学修課題：課題レポートを作成する。

【第14回】

- ①事前学修課題：わかりやすいプレゼンテーションとは何かを理解し予習する。
- ②事後学修課題：プレゼンテーションが良かったかどうか反省・検討する。

【第15回】

- ①事前学修課題：今までのセミナー1で学んだことを整理してくる。
- ②事後学修課題：発表したレポートを整理し修正する。

毎回につき、2時間の事前学習と、2時間の事後学習が必要である。

課題に対するフィードバックの方法

レポートやプレゼンテーションなどに関して、適宜、コメントをおこなう。

成績評価の方法・基準(方針)

レポート1回=30パーセント、プレゼンテーション1回=30パーセント、最終レポート1回=40%。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	レポート1回、プレゼンテーション1回	1
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	40	最終レポート	1
その他	0		

テキスト プリントを配布する

参考書 テキスト：担当教員が用意する。to be prepared by instructors.

参考書	参考書：なし
履修条件・他の科目との関連	なし

授業コード	13085501	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Four Skills in English I [対面]				
シラバス執筆(全員)	D.D. スコット				
シラバス執筆(主)	D.D. スコット				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course students will be introduced to four basic skills for listening, reading, writing, and speaking English. 4 modules (topics) have been chosen for this semester. Students will have time to become familiar with each topic while they practice the four skills. After each topic has been completed, students will complete and practice presenting individual and/or group projects to help them improve their ability to use the four skills in everyday situations (social, academic, and professional). Students will work in pairs or groups for some class activities.

## 到達目標

Students will be able to:

1. Summarize the main points of a listening or reading text.
2. Formulate some of their thoughts and ideas about a familiar topic in written form.
3. Articulate some of their opinions and ideas about a familiar topic in small group discussions.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Course introduction. Google Classroom registration and explanation. Diagnostics test. Module 1 - Unit 1, Part 1  
 内容・方法: Diagnostics test.
- 【第2回】  
 テーマ: Module 1 - Introductions Part 1  
 内容・方法: Vocabulary review, listening skills practice, pronunciation.
- 【第3回】  
 テーマ: Module 1 - Introductions Part 2  
 内容・方法: Reading comprehension skills practice, writing skills practice.
- 【第4回】  
 テーマ: Module 1 - Introductions Part 3  
 内容・方法: Four skills consolidation - Student project preparation (Introductions).
- 【第5回】  
 テーマ: Module 1 - Introductions Part 4  
 内容・方法: Student project presentation.
- 【第6回】  
 テーマ: Module 2 - Food Part 1  
 内容・方法: Module 1 review quiz / Vocabulary review, listening skills practice, pronunciation.
- 【第7回】  
 テーマ: Module 2 - Food Part 2  
 内容・方法: Reading comprehension skills practice, writing skills practice.
- 【第8回】  
 テーマ: Module 2 - Food Part 3  
 内容・方法: Four skills consolidation - student project preparation (Food).
- 【第9回】  
 テーマ: Module 2 - Food Part 4  
 内容・方法: Student project presentation.
- 【第10回】  
 テーマ: Module 3 - Fashion Part 1  
 内容・方法: Module 2 review quiz / Vocabulary review, listening skills practice, pronunciation.
- 【第11回】  
 テーマ: Module 3 - Fashion Part 2  
 内容・方法: Reading comprehension skills practice, writing skills practice.
- 【第12回】  
 テーマ: Module 3 - Fashion Part 3  
 内容・方法: Four skills consolidation - student project preparation (Fashion).
- 【第13回】  
 テーマ: Module 3 - Fashion Part 4  
 内容・方法: Student project presentation.
- 【第14回】  
 テーマ: Module 4 - Health Part 1  
 内容・方法: Module 3 Review quiz / Vocabulary review, listening skills practice, pronunciation.
- 【第15回】  
 テーマ: Module 4 - Health Part 2  
 内容・方法: Reading comprehension skills practice, writing skills practice.

Explain the final test

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。

#### 【第1回】

①事前学修課題：Buy the textbook. Google classroom registration. Carefully read the syllabus and grading information.

②事後学修課題：Buy a class journal for note taking, Self study.

#### 【第2回】

①事前学修課題：Review Module 1 Vocabulary/Grammar pages 9-10 in the textbook.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第3回】

①事前学修課題：Homework.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第4回】

①事前学修課題：Practice for student/group presentation.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第5回】

①事前学修課題：Study for Module 1 review quiz.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第6回】

①事前学修課題：Review Module 2 Vocabulary/Grammar pages 25-26 in the textbook.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第7回】

①事前学修課題：Homework.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第8回】

①事前学修課題：Practice for student/group presentation.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第9回】

①事前学修課題：Study for Module 2 review quiz.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第10回】

①事前学修課題：Review Module 3 Vocabulary/Grammar pages 41-42 in the textbook.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第11回】

①事前学修課題：Homework.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第12回】

①事前学修課題：Practice for student/group presentation.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第13回】

①事前学修課題：Study for Module 3 review quiz.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第14回】

①事前学修課題：Review Module 4 Vocabulary/Grammar pages 57-58 in the textbook.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第15回】

①事前学修課題：Semester review.

②事後学修課題：Review for the final test. Submit the final evaluation.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

1. Module review quizzes 40%
2. Participation: Individual and/or group projects 40%
3. Final test 20%

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Module review quizzes	1, 2
授業外での評価	0	none	
定期試験	0	none	



定期試験に代わるレポート等	20	Final test	1, 2, 3
その他	40	Participation: Individual and/or group projects	1, 2

テキスト	Framework for English, Colin Thompson, Tim Woolstencroft, Kinseido, 2020, ISBN: 978-4-7647-4107-2		
------	---	--	--

参考書			
-----	--	--	--

履修条件・他の科目との関連	<p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.  詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).  5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.  遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.  90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.  BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>		
---------------	--	--	--

授業コード	13085502	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Four Skills in English I [対面]				
シラバス執筆(全員)	J. スクーカス				
シラバス執筆(主)	J. スクーカス				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course students will be introduced to four basic skills for listening, reading, writing, and speaking English. 4 modules (topics) have been chosen for this semester. Students will have time to become familiar with each topic while they practice the four skills. After each topic has been completed, students will complete and practice presenting individual and/or group projects to help them improve their ability to use the four skills in everyday situations (social, academic, and professional). Students will work in pairs or groups for some class activities.

## 到達目標

Students will be able to:

1. Summarize the main points of a listening or reading text.
2. Formulate some of their thoughts and ideas about a familiar topic in written form.
3. Articulate some of their opinions and ideas about a familiar topic in small group discussions.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Course introduction. Google Classroom registration and explanation. Diagnostics test. Module 1 - Unit 1, Part 1  
 内容・方法: Diagnostics test.
- 【第2回】  
 テーマ: Module 1 - Introductions Part 1  
 内容・方法: Vocabulary review, listening skills practice, pronunciation.
- 【第3回】  
 テーマ: Module 1 - Introductions Part 2  
 内容・方法: Reading comprehension skills practice, writing skills practice.
- 【第4回】  
 テーマ: Module 1 - Introductions Part 3  
 内容・方法: Four skills consolidation - Student project preparation (Introductions).
- 【第5回】  
 テーマ: Module 1 - Introductions Part 4  
 内容・方法: Student project presentation.
- 【第6回】  
 テーマ: Module 2 - Food Part 1  
 内容・方法: Module 1 review quiz / Vocabulary review, listening skills practice, pronunciation.
- 【第7回】  
 テーマ: Module 2 - Food Part 2  
 内容・方法: Reading comprehension skills practice, writing skills practice.
- 【第8回】  
 テーマ: Module 2 - Food Part 3  
 内容・方法: Four skills consolidation - student project preparation (Food).
- 【第9回】  
 テーマ: Module 2 - Food Part 4  
 内容・方法: Student project presentation.
- 【第10回】  
 テーマ: Module 3 - Fashion Part 1  
 内容・方法: Module 2 review quiz / Vocabulary review, listening skills practice, pronunciation.
- 【第11回】  
 テーマ: Module 3 - Fashion Part 2  
 内容・方法: Reading comprehension skills practice, writing skills practice.
- 【第12回】  
 テーマ: Module 3 - Fashion Part 3  
 内容・方法: Four skills consolidation - student project preparation (Fashion).
- 【第13回】  
 テーマ: Module 3 - Fashion Part 4  
 内容・方法: Student project presentation.
- 【第14回】  
 テーマ: Module 4 - Health Part 1  
 内容・方法: Module 3 Review quiz / Vocabulary review, listening skills practice, pronunciation.
- 【第15回】  
 テーマ: Module 4 - Health Part 2  
 内容・方法: Reading comprehension skills practice, writing skills practice.

Explain the final test

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。

#### 【第1回】

①事前学修課題：Buy the textbook. Google classroom registration. Carefully read the syllabus and grading information.

②事後学修課題：Buy a class journal for note taking, Self study.

#### 【第2回】

①事前学修課題：Review Module 1 Vocabulary/Grammar pages 9-10 in the textbook.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第3回】

①事前学修課題：Homework.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第4回】

①事前学修課題：Practice for student/group presentation.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第5回】

①事前学修課題：Study for Module 1 review quiz.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第6回】

①事前学修課題：Review Module 2 Vocabulary/Grammar pages 25-26 in the textbook.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第7回】

①事前学修課題：Homework.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第8回】

①事前学修課題：Practice for student/group presentation.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第9回】

①事前学修課題：Study for Module 2 review quiz.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第10回】

①事前学修課題：Review Module 3 Vocabulary/Grammar pages 41-42 in the textbook.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第11回】

①事前学修課題：Homework.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第12回】

①事前学修課題：Practice for student/group presentation.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第13回】

①事前学修課題：Study for Module 3 review quiz.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第14回】

①事前学修課題：Review Module 4 Vocabulary/Grammar pages 57-58 in the textbook.

②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第15回】

①事前学修課題：Semester review.

②事後学修課題：Review for the final test. Submit the final evaluation.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

1. Module review quizzes 40%
2. Participation: Individual and/or group projects 40%
3. Final test 20%

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Module review quizzes	1, 2
授業外での評価	0	none	
定期試験	0	none	

定期試験に代わるレポート等	20	Final test	1, 2, 3
その他	40	Participation: Individual and/or group projects	1, 2

テキスト	Framework for English, Colin Thompson, Tim Woolstencroft, Kinseido, 2020, ISBN: 978-4-7647-4107-2		
------	---	--	--

参考書			
-----	--	--	--

履修条件・他の科目との関連	<p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.  詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).  5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.  遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.  90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.  BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>		
---------------	--	--	--

授業コード	13085503	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Four Skills in English I [対面]				
シラバス執筆(全員)	岩崎 真哉				
シラバス執筆(主)	岩崎 真哉				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

日常的な話題や場面を想定して、英語でコミュニケーションができる力を養う。そのために必要な文法の基本、語彙、表現を学習する。英語で指示を与えたり、聴く、話すを含めた授業内活動を展開して、英語能力を総合的に向上させる。英語の基本的な4技能、speaking, listening, reading, writing の統合を目指している。

## 到達目標

1. 場面、状況に応じた適切な語彙、表現を覚えて、実際にある程度英語を運用できる。
2. 中級レベルの聞き取りや会話ができるようになる。
3. 読み書くという作業を通して文法の基本事項を習得し、使いこなすことができる。

## 授業計画

- 第1回：Making friends (1)：英語でお互い自己紹介を行う。単純現在形を中心とした表現を覚える。  
 第2回：Making friends (2)：身の回りのものに関する語彙を増やす。actuallyを含んだ会話を学ぶ。テーマに関するreadingとwriting活動を行う。  
 第3回：Interests (1)：相手に趣味を尋ねる会話を行う。一般動詞を中心とした表現を覚える。  
 第4回：Interests (2)：趣味に関する語彙を増やす。優しく断る表現を学ぶ。テーマに関するreadingとwriting活動を行う。  
 第5回：Health (1)：健康に関する会話を学ぶ。現在進行形を中心とした表現を覚える。  
 第6回：Health (2)：健康に関する語彙を増やす。会話が続くような表現を学ぶ。テーマに関するreadingとwriting活動を行う。  
 第7回：Celebrations (1)：お祝いに関する会話を学ぶ。be going to を中心とした表現を覚える。  
 第8回：Celebrations (2)：お祝いに関する語彙を増やす。自信がない時に使う表現を学ぶ。テーマに関するreadingとwriting活動を行う。  
 第9回：Growing up (1)：成長に関する会話を学ぶ。過去形を中心とした表現を覚える。  
 第10回：Growing up (2)：成長に関する語彙を増やす。正しく言い直す表現を学ぶ。テーマに関するreadingとwriting活動を行う。  
 第11回：Around town (1)：道を尋ね、答える会話を学ぶ。代名詞を中心とした表現を覚える。  
 第12回：Around town (2)：道を尋ね、答える際に使う語彙を増やす。確認表現を学ぶ。テーマに関するreadingとwriting活動を行う。  
 第13回：Free talk (1)：Me too, The games of likes and dislikes, Are you taking care of your health? のタスクを行い、それらに関する語彙を増やし、readingとwriting活動を行う。  
 第14回：Free talk (2)：A new celebration, Summer fun, In the past のタスクを行い、それらに関する語彙を増やし、readingとwriting活動を行う。  
 第15回：本授業のまとめと復習を行う。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業では、事前学習として、課題の解答が求められる。この事前学習と復習を合わせて、約1.5時間の学習が必要である。

## 課題に対するフィードバックの方法

期末試験については採点后、希望者には試験用紙を返却する。

## 成績評価の方法・基準(方針)

課題、クイズ、レポート内容などにより総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	授業での発表、発言	1, 2, 3
授業外での評価	30	課題	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	レポート	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	プリントを配布する。
参考書	必要に応じて授業の中で紹介する。
履修条件・他の科目との関連	後期にFour Skills in English IIがあり両方を受講することが望ましい。 授業を欠席した場合は、その回のハンドアウトを次回に渡す。



授業コード	13085551	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Four Skills in English I [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. E. リオン				
シラバス執筆(主)	A. E. リオン				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this class, you will develop your English reading, writing, listening, and speaking skills. You will do activities that integrate the four skills with grammar, vocabulary, and pronunciation study to improve your overall English ability. Class time will be devoted to working on linked skills tasks with specific focus given to extensive reading and English Central vocabulary study tasks. The course focuses heavily on group work and you are expected to take responsibility for your own success as well as the success of your group.

The class involves regular individual counseling sessions with the professor. During these sessions, you will be asked to proactively demonstrate what you have been studying and make plans of action to improve. The counseling sessions will also be a time to think about future goals. You will develop writing and speaking skills through projects related to your personal goals and interests (especially related to goals for English study abroad and volunteering).

Several class meetings may be used to hold joint events such as orientations, presentations, explanations of study abroad programs, etc. The TOEIC-IP Test will be held during this period.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Use classroom technology effectively, including Google Classroom, English Central, and Moodle Reader
2. Meet weekly completion targets for English Central study
3. Meet Extensive Reading goals (including Moodle quizzes and reflection/discussion activities)
4. Complete regular Language Lab missions and form a regular study group

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Joint Orientation

内容・方法: Explanation of course goals and classroom technology (Google Classroom, English Central, Extensive Reading assignments)

## 【第2回】

テーマ: Reading Skills

内容・方法: Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

## 【第3回】

テーマ: Reading Skills

内容・方法: Counseling workbook, Extensive Reading, English Central Study

## 【第4回】

テーマ: Vocabulary

内容・方法: Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

## 【第5回】

テーマ: Vocabulary

内容・方法: Counseling workbook, Extensive Reading, English Central Study, Individual counseling sessions

## 【第6回】

テーマ: Speaking Skills

内容・方法: Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

## 【第7回】

テーマ: Speaking Skills

内容・方法: Vocabulary Quiz 1. Extensive Reading & English Central grade deadline. Counseling workbook, Individual counseling sessions

## 【第8回】

テーマ: Midterm Reflection, Senior talk

内容・方法: IEP 2nd or 3rd year presentation about volunteer & internship opportunities, reflection assignment & grade check

## 【第9回】

テーマ: Writing Skills

内容・方法: Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

## 【第10回】

テーマ: Writing Skills

内容・方法: Counseling workbook, Extensive Reading, English Central Study, Individual counseling sessions

## 【第11回】

テーマ : Listening Skills

内容・方法 : Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

【第12回】

テーマ : Listening Skills

内容・方法 : Counseling workbook, Extensive Reading, English Central Study, Individual counseling sessions

【第13回】

テーマ : Grammar study

内容・方法 : Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

【第14回】

テーマ : Joint Class (This class will be used to hold the TOEIC-IP Test)

内容・方法 : TOEIC-IP Test

【第15回】

テーマ : Final Presentation & Year Review

内容・方法 : Vocabulary Quiz 2, students share their final project presentation

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題 : None

事後学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

【第2回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第3回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第4回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第5回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第6回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第7回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第8回】

事前学修課題 : English Central, Prepare for Joint Class

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments, midterm reflection assignment

【第9回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第10回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第11回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第12回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第13回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第14回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第15回】

事前学修課題 : Review, final reflection assignment

事後学修課題 : Personal Goals for Spring Vacation

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework, course completion goals (English Central and Extensive Reading). Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will not pass the course (see attendance policy below).

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Please contact your individual instructor for information about coursework and grading policy.

Active participation & group work (20%)

Vocabulary Quizzes (10%)

Counseling reports (10%)

English Central assignments (20%)

Extensive reading assignments (20%)

Final Report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Active participation & group work (20), Vocabulary Quizzes (10), Counseling reports (10)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	English Central assignments (20), Extensive reading assignments (20)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final Report	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	Handouts provided by instructor
------	---------------------------------

参考書	Provided by the instructor as necessary
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.          詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).          5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.          遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.          90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.          BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--

授業コード	13085552	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Four Skills in English I [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. ハティング				
シラバス執筆(主)	S. ハティング				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this class, you will develop your English reading, writing, listening, and speaking skills. You will do activities that integrate the four skills with grammar, vocabulary, and pronunciation study to improve your overall English ability. Class time will be devoted to working on linked skills tasks with specific focus given to extensive reading and English Central vocabulary study tasks. The course focuses heavily on group work and you are expected to take responsibility for your own success as well as the success of your group.

The class involves regular individual counseling sessions with the professor. During these sessions, you will be asked to proactively demonstrate what you have been studying and make plans of action to improve. The counseling sessions will also be a time to think about future goals. You will develop writing and speaking skills through projects related to your personal goals and interests (especially related to goals for English study abroad and volunteering).

Several class meetings may be used to hold joint events such as orientations, presentations, explanations of study abroad programs, etc. The TOEIC-IP Test will be held during this period.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Use classroom technology effectively, including Google Classroom, English Central, and Moodle Reader
2. Meet weekly completion targets for English Central study
3. Meet Extensive Reading goals (including Moodle quizzes and reflection/discussion activities)
4. Complete regular Language Lab missions and form a regular study group

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Joint Orientation

内容・方法: Explanation of course goals and classroom technology (Google Classroom, English Central, Extensive Reading assignments)

## 【第2回】

テーマ: Reading Skills

内容・方法: Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

## 【第3回】

テーマ: Reading Skills

内容・方法: Counseling workbook, Extensive Reading, English Central Study

## 【第4回】

テーマ: Vocabulary

内容・方法: Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

## 【第5回】

テーマ: Vocabulary

内容・方法: Counseling workbook, Extensive Reading, English Central Study, Individual counseling sessions

## 【第6回】

テーマ: Speaking Skills

内容・方法: Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

## 【第7回】

テーマ: Speaking Skills

内容・方法: Vocabulary Quiz 1. Extensive Reading & English Central grade deadline. Counseling workbook, Individual counseling sessions

## 【第8回】

テーマ: Joint Class: Study Abroad Lecture & Midterm Reflection.

内容・方法: Senior IEP students study abroad talk, reflection assignment & grade check

## 【第9回】

テーマ: Listening Skills

内容・方法: Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

## 【第10回】

テーマ: Listening Skills

内容・方法: Counseling workbook, Extensive Reading, English Central Study, Individual counseling sessions

## 【第11回】

テーマ: Grammar study

内容・方法 : Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

【第12回】

テーマ : Grammar study

内容・方法 : Counseling workbook, Extensive Reading, English Central Study, Individual counseling sessions

【第13回】

テーマ : Writing Skills

内容・方法 : Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

【第14回】

テーマ : Final Presentation

内容・方法 : Vocabulary Quiz 2, students share their final project presentation

【第15回】

テーマ : Joint Class (This class will be used to hold the TOEIC-IP Test)

内容・方法 : TOEIC-IP Test

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題 : None

事後学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

【第2回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第3回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第4回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第5回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第6回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第7回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第8回】

事前学修課題 : English Central, Prepare for Joint Class

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments, midterm reflection assignment

【第9回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第10回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第11回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第12回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第13回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第14回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第15回】

事前学修課題 : Review, final reflection assignment

事後学修課題 : Summer Projects/Assignments set by IEP program

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments

completed as homework, course completion goals (English Central and Extensive Reading). Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will not pass the course (see attendance policy below).

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Please contact your individual instructor for information about coursework and grading policy.

Active participation & group work (20%)

Vocabulary Quizzes (10%)

Counseling reports (10%)

English Central assignments (20%)

Extensive reading assignments (20%)

Final Report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Active participation & group work (20), Vocabulary Quizzes (10), Counseling reports (10)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	English Central assignments (20), Extensive reading assignments (20)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final Report	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	Handouts provided by instructor
------	---------------------------------

参考書	Provided by the instructor as necessary
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---



授業コード	13085601	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Four Skills in English II [対面]				
シラバス執筆(全員)	D.D. スコット				
シラバス執筆(主)	D.D. スコット				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course students will be introduced to four basic skills for listening, reading, writing, and speaking English. As in semester one, 4 topics will be studied. Students will have time to become familiar with each topic while they practice the four skills. After each topic has been completed, students will complete and practice presenting individual and/or group projects to help them improve their ability to use the four skills in everyday situations (social, academic, and professional).

## 到達目標

Students will be able to:

1. Summarize the main points of a listening or reading text.
2. Formulate their thoughts and ideas about familiar topics in written form.
3. Articulate their opinions and ideas about familiar topics in small group discussions.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Google Classroom registration and explanation.  
 内容・方法: Semester 1 reflection tasks and activities
- 【第2回】  
 テーマ: Module 4 - Health Part 3  
 内容・方法: Four skills consolidation - Review semester 1 topics, student project preparation (Health).
- 【第3回】  
 テーマ: Module 4 - Health Part 4  
 内容・方法: Student project presentation.
- 【第4回】  
 テーマ: Module 5 - Travel Part 1  
 内容・方法: Module 4 quiz /Vocabulary review, listening skills practice, pronunciation.
- 【第5回】  
 テーマ: Module 5 - Travel Part 2  
 内容・方法: Reading comprehension skills practice, writing skills practice.
- 【第6回】  
 テーマ: Module 5 - Travel Part 3  
 内容・方法: Four skills consolidation - student project preparation (Travel).
- 【第7回】  
 テーマ: Module 5 - Travel Part 4  
 内容・方法: Student project presentation.
- 【第8回】  
 テーマ: Module 6 - Rules Part 1  
 内容・方法: Module 5 quiz / Vocabulary review, listening skills practice, pronunciation.
- 【第9回】  
 テーマ: Module 6 - Rules Part 2  
 内容・方法: Reading comprehension skills practice, writing skills practice.
- 【第10回】  
 テーマ: Module 6 - Rules Part 3  
 内容・方法: Four skills consolidation - student project preparation (Rules).
- 【第11回】  
 テーマ: Module 6 - Rules Part 4  
 内容・方法: Student project presentation.
- 【第12回】  
 テーマ: Module 7 - Culture Part 1  
 内容・方法: Module 6 quiz / Vocabulary review, listening skills practice, pronunciation.
- 【第13回】  
 テーマ: Module 7 - Culture Part 2  
 内容・方法: Reading comprehension skills practice, writing skills practice.
- 【第14回】  
 テーマ: Module 7 - Culture Part 3  
 内容・方法: Four skills consolidation - student project preparation (Culture).
- 【第15回】  
 テーマ: Module 7 - Culture Part 4  
 内容・方法: Student project presentation.

Explanation of final test.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。

#### 【第1回】

- ①事前学修課題：Review textbook topics for this semester. Begin self-study.
- ②事後学修課題：Review Module 4 Vocabulary/Grammar pages 57-58 in the textbook.

#### 【第2回】

- ①事前学修課題：Practice for student/group presentation.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第3回】

- ①事前学修課題：Study for Module 4 review quiz.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第4回】

- ①事前学修課題：Review Module 5 Vocabulary/Grammar pages 73-74 in the textbook.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第5回】

- ①事前学修課題：Homework.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第6回】

- ①事前学修課題：Practice for student/group presentation.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第7回】

- ①事前学修課題：Study for Module 5 review quiz.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson Self-study.

#### 【第8回】

- ①事前学修課題：Review Module 6 Vocabulary/Grammar pages 89-90 in the textbook.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第9回】

- ①事前学修課題：Homework.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第10回】

- ①事前学修課題：Practice for student/group presentation.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第11回】

- ①事前学修課題：Study for Module 6 review quiz.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第12回】

- ①事前学修課題：Review Module 7 Vocabulary/Grammar pages 105-106 in the textbook.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第13回】

- ①事前学修課題：Homework.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第14回】

- ①事前学修課題：Practice for student/group presentation.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第15回】

- ①事前学修課題：Semester review.
- ②事後学修課題：Explain the final test. Submit the final evaluation.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

1. Module review quizzes 40%
2. Participation: Individual and/or group projects 40%
3. Final test 20%

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Module review quizzes	1
授業外での評価	0	none	
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final test	1, 2, 3

その他	40	Participation: Individual and/or group project grades	1, 2
テキスト	Framework for English, Colin Thompson, Tim Woolstencroft, Kinseido, 2020, ISBN: 978-4-7647-4107-2		
参考書			
履修条件・他の科目との関連	<p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.  詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).  5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.  遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.  90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.  BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>		

授業コード	13085602	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Four Skills in English II [対面]				
シラバス執筆(全員)	J. スクーカス				
シラバス執筆(主)	J. スクーカス				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course students will be introduced to four basic skills for listening, reading, writing, and speaking English. As in semester one, 4 topics will be studied. Students will have time to become familiar with each topic while they practice the four skills. After each topic has been completed, students will complete and practice presenting individual and/or group projects to help them improve their ability to use the four skills in everyday situations (social, academic, and professional).

## 到達目標

Students will be able to:

1. Summarize the main points of a listening or reading text.
2. Formulate their thoughts and ideas about familiar topics in written form.
3. Articulate their opinions and ideas about familiar topics in small group discussions.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Google Classroom registration and explanation.  
 内容・方法: Semester 1 reflection tasks and activities
- 【第2回】  
 テーマ: Module 4 - Health Part 3  
 内容・方法: Four skills consolidation - Review semester 1 topics, student project preparation (Health).
- 【第3回】  
 テーマ: Module 4 - Health Part 4  
 内容・方法: Student project presentation.
- 【第4回】  
 テーマ: Module 5 - Travel Part 1  
 内容・方法: Module 4 quiz /Vocabulary review, listening skills practice, pronunciation.
- 【第5回】  
 テーマ: Module 5 - Travel Part 2  
 内容・方法: Reading comprehension skills practice, writing skills practice.
- 【第6回】  
 テーマ: Module 5 - Travel Part 3  
 内容・方法: Four skills consolidation - student project preparation (Travel).
- 【第7回】  
 テーマ: Module 5 - Travel Part 4  
 内容・方法: Student project presentation.
- 【第8回】  
 テーマ: Module 6 - Rules Part 1  
 内容・方法: Module 5 quiz / Vocabulary review, listening skills practice, pronunciation.
- 【第9回】  
 テーマ: Module 6 - Rules Part 2  
 内容・方法: Reading comprehension skills practice, writing skills practice.
- 【第10回】  
 テーマ: Module 6 - Rules Part 3  
 内容・方法: Four skills consolidation - student project preparation (Rules).
- 【第11回】  
 テーマ: Module 6 - Rules Part 4  
 内容・方法: Student project presentation.
- 【第12回】  
 テーマ: Module 7 - Culture Part 1  
 内容・方法: Module 6 quiz / Vocabulary review, listening skills practice, pronunciation.
- 【第13回】  
 テーマ: Module 7 - Culture Part 2  
 内容・方法: Reading comprehension skills practice, writing skills practice.
- 【第14回】  
 テーマ: Module 7 - Culture Part 3  
 内容・方法: Four skills consolidation - student project preparation (Culture).
- 【第15回】  
 テーマ: Module 7 - Culture Part 4  
 内容・方法: Student project presentation.

Explanation of final test.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。

#### 【第1回】

- ①事前学修課題：Review textbook topics for this semester. Begin self-study.
- ②事後学修課題：Review Module 4 Vocabulary/Grammar pages 57-58 in the textbook.

#### 【第2回】

- ①事前学修課題：Practice for student/group presentation.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第3回】

- ①事前学修課題：Study for Module 4 review quiz.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第4回】

- ①事前学修課題：Review Module 5 Vocabulary/Grammar pages 73-74 in the textbook.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第5回】

- ①事前学修課題：Homework.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第6回】

- ①事前学修課題：Practice for student/group presentation.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第7回】

- ①事前学修課題：Study for Module 5 review quiz.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson Self-study.

#### 【第8回】

- ①事前学修課題：Review Module 6 Vocabulary/Grammar pages 89-90 in the textbook.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第9回】

- ①事前学修課題：Homework.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第10回】

- ①事前学修課題：Practice for student/group presentation.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第11回】

- ①事前学修課題：Study for Module 6 review quiz.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第12回】

- ①事前学修課題：Review Module 7 Vocabulary/Grammar pages 105-106 in the textbook.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第13回】

- ①事前学修課題：Homework.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第14回】

- ①事前学修課題：Practice for student/group presentation.
- ②事後学修課題：Review the difficult parts in today's lesson. Self-study.

#### 【第15回】

- ①事前学修課題：Semester review.
- ②事後学修課題：Explain the final test. Submit the final evaluation.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

1. Module review quizzes 40%
2. Participation: Individual and/or group projects 40%
3. Final test 20%

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Module review quizzes	1
授業外での評価	0	none	
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final test	1, 2, 3

その他	40	Participation: Individual and/or group project grades	1, 2
テキスト	Framework for English, Colin Thompson, Tim Woolstencroft, Kinseido, 2020, ISBN: 978-4-7647-4107-2		
参考書			
履修条件・他の科目との関連	<p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.  詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).  5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.  遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.  90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.  BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>		



授業コード	13085603	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Four Skills in English II [対面]				
シラバス執筆(全員)	岩崎 真哉				
シラバス執筆(主)	岩崎 真哉				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

日常的な話題や場面を想定して、英語でコミュニケーションができる力を養う。そのために必要な文法の基本、語彙、表現を学習する。英語で指示を与えたり、聴く、話すを含めた授業内活動を展開して、英語能力を総合的に向上させる。英語の基本的な4技能、speaking, listening, reading, writing の統合を目指す。

## 到達目標

1. 場面、状況に応じた適切な語彙、表現を覚えて、実際にある程度英語を運用できる。
2. 中級レベルの聞き取りや会話ができるようになる。
3. 読み書くという作業を通して文法の基本事項を習得し、使いこなすことができる。

## 授業計画

- 第1回：Going away (1)：旅行に関する会話を学ぶ。不定詞を中心とした表現を覚える。  
 第2回：Going away (2)：旅行に関する語彙を増やす。提案とそれに答える表現を学ぶ。テーマに関するreadingとwriting活動を行う。  
 第3回：At home (1)：家にいる時に使う会話を学ぶ。所有疑問詞・代名詞を中心とした表現を覚える。  
 第4回：At home (2)：家にあるものを英語で言えるようにする。丁寧な頼む表現を学ぶ。テーマに関するreadingとwriting活動を行う。  
 第5回：Things happen (1)：失敗談を語る会話を学ぶ。過去進行形を中心とした表現を覚える。  
 第6回：Things happen (2)：失敗談に関する語彙を増やす。応答表現を学ぶ。テーマに関するreadingとwriting活動を行う。  
 第7回：Communication (1)：主に電話で意思伝達を行う会話を学ぶ。比較級を中心とした表現を覚える。  
 第8回：Communication (2)：電話をする際の語彙を増やす。電話を途中で止めたり、再開する際の表現を学ぶ。テーマに関するreadingとwriting活動を行う。  
 第9回：Appearances (1)：人の外観についての会話を学ぶ。動名詞を中心とした表現を覚える。  
 第10回：Appearances (2)：人の外観についての語彙を増やす。謝罪表現を学ぶ。テーマに関するreadingとwriting活動を行う。  
 第11回：Looking ahead (1)：将来について語る会話を学ぶ。未来表現を中心とした表現を覚える。  
 第12回：Looking ahead (2)：将来について語る際に使う語彙を増やす。申し出の表現を学ぶ。テーマに関するreadingとwriting活動を行う。  
 第13回：Free talk (1)：Travel smart!, All about home, What was happening? のタスクを行い、それらに関する語彙を増やし、readingとwriting活動を行う。  
 第14回：Free talk (2)：Which is better?, What's different?, I might do that. のタスクを行い、それらに関する語彙を増やし、readingとwriting活動を行う。  
 第15回：本授業のまとめと復習を行う。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業では、事前学習として、課題の解答が求められる。この事前学習と復習を合わせて、約1.5時間の学習が必要である。

## 課題に対するフィードバックの方法

期末試験については採点后、希望者には試験用紙を返却する。

## 成績評価の方法・基準(方針)

期末試験、課題、小テストなどにより総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	授業での発表、発言	1, 2, 3
授業外での評価	30	課題	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	レポート	1, 2, 3

その他	0		
テキスト	プリントを配布する。		
参考書	必要に応じて授業の中で紹介する。		
履修条件・他の科目との関連	前期にFour Skills in English Iを受講していることが望ましい。 授業を欠席した場合は、その回のハンドアウトを次回に渡す。		

授業コード	13085651	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Four Skills in English II [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. E. リオン				
シラバス執筆(主)	A. E. リオン				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this class, you will develop your English reading, writing, listening, and speaking skills. You will do activities that integrate the four skills with grammar, vocabulary, and pronunciation study to improve your overall English ability. Class time will be devoted to working on linked skills tasks with specific focus given to extensive reading and English Central vocabulary study tasks. The course focuses heavily on group work and you are expected to take responsibility for your own success as well as the success of your group.

The class involves regular individual counseling sessions with the professor. During these sessions, you will be asked to proactively demonstrate what you have been studying and make plans of action to improve. The counseling sessions will also be a time to think about future goals. You will develop writing and speaking skills through projects related to your personal goals and interests (especially related to goals for English study abroad and volunteering).

Several class meetings may be used to hold joint events such as orientations, presentations, explanations of study abroad programs, etc. The TOEIC-IP Test will be held during this period.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Use classroom technology effectively, including Google Classroom, English Central, and Moodle Reader
2. Meet weekly completion targets for English Central study
3. Meet Extensive Reading goals (including Moodle quizzes and reflection/discussion activities)
4. Complete regular Language Lab missions and form a regular study group

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Joint Orientation

内容・方法: Explanation of course goals and classroom technology (Google Classroom, English Central, Extensive Reading assignments)

## 【第2回】

テーマ: Reading Skills

内容・方法: Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

## 【第3回】

テーマ: Reading Skills

内容・方法: Counseling workbook, Extensive Reading, English Central Study

## 【第4回】

テーマ: Vocabulary

内容・方法: Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

## 【第5回】

テーマ: Vocabulary

内容・方法: Counseling workbook, Extensive Reading, English Central Study, Individual counseling sessions

## 【第6回】

テーマ: Speaking Skills

内容・方法: Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

## 【第7回】

テーマ: Speaking Skills

内容・方法: Vocabulary Quiz 1. Extensive Reading & English Central grade deadline. Counseling workbook, Individual counseling sessions

## 【第8回】

テーマ: Midterm Reflection, Senior talk

内容・方法: IEP 2nd or 3rd year presentation about volunteer & internship opportunities, reflection assignment & grade check

## 【第9回】

テーマ: Writing Skills

内容・方法: Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

## 【第10回】

テーマ: Writing Skills

内容・方法: Counseling workbook, Extensive Reading, English Central Study, Individual counseling sessions

## 【第11回】

テーマ : Listening Skills

内容・方法 : Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

【第12回】

テーマ : Listening Skills

内容・方法 : Counseling workbook, Extensive Reading, English Central Study, Individual counseling sessions

【第13回】

テーマ : Grammar study

内容・方法 : Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

【第14回】

テーマ : Joint Class (This class will be used to hold the TOEIC-IP Test)

内容・方法 : TOEIC-IP Test

【第15回】

テーマ : Final Presentation & Year Review

内容・方法 : Vocabulary Quiz 2, students share their final project presentation

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題 : None

事後学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

【第2回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第3回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第4回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第5回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第6回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第7回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第8回】

事前学修課題 : English Central, Prepare for Joint Class

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments, midterm reflection assignment

【第9回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第10回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第11回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第12回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第13回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第14回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第15回】

事前学修課題 : Review, final reflection assignment

事後学修課題 : Personal Goals for Spring Vacation

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework, course completion goals (English Central and Extensive Reading). Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will not pass the course (see attendance policy below).

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Please contact your individual instructor for information about coursework and grading policy.

Active participation & group work (20%)

Vocabulary Quizzes (10%)

Counseling reports (10%)

English Central assignments (20%)

Extensive reading assignments (20%)

Final Report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Active participation & group work (20), Vocabulary Quizzes (10), Counseling reports (10)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	English Central assignments (20), Extensive reading assignments (20)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final Report	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	Handouts provided by instructor
------	---------------------------------

参考書	Provided by the instructor as necessary
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできるが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--

授業コード	13085652	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Four Skills in English II [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. ハティング				
シラバス執筆(主)	S. ハティング				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this class, you will develop your English reading, writing, listening, and speaking skills. You will do activities that integrate the four skills with grammar, vocabulary, and pronunciation study to improve your overall English ability. Class time will be devoted to working on linked skills tasks with specific focus given to extensive reading and English Central vocabulary study tasks. The course focuses heavily on group work and you are expected to take responsibility for your own success as well as the success of your group.

The class involves regular individual counseling sessions with the professor. During these sessions, you will be asked to proactively demonstrate what you have been studying and make plans of action to improve. The counseling sessions will also be a time to think about future goals. You will develop writing and speaking skills through projects related to your personal goals and interests (especially related to goals for English study abroad and volunteering).

Several class meetings may be used to hold joint events such as orientations, presentations, explanations of study abroad programs, etc. The TOEIC-IP Test will be held during this period.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Use classroom technology effectively, including Google Classroom, English Central, and Moodle Reader
2. Meet weekly completion targets for English Central study
3. Meet Extensive Reading goals (including Moodle quizzes and reflection/discussion activities)
4. Complete regular Language Lab missions and form a regular study group

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Joint Orientation  
 内容・方法: Explanation of course goals and classroom technology (Google Classroom, English Central, Extensive Reading assignments)
- 【第2回】  
 テーマ: Reading Skills  
 内容・方法: Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading
- 【第3回】  
 テーマ: Reading Skills  
 内容・方法: Counseling workbook, Extensive Reading, English Central Study
- 【第4回】  
 テーマ: Vocabulary  
 内容・方法: Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading
- 【第5回】  
 テーマ: Vocabulary  
 内容・方法: Counseling workbook, Extensive Reading, English Central Study, Individual counseling sessions
- 【第6回】  
 テーマ: Speaking Skills  
 内容・方法: Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading
- 【第7回】  
 テーマ: Speaking Skills  
 内容・方法: Vocabulary Quiz 1. Extensive Reading & English Central grade deadline. Counseling workbook, Individual counseling sessions
- 【第8回】  
 テーマ: Midterm Reflection, Senior talk  
 内容・方法: IEP 2nd or 3rd year presentation about volunteer & internship opportunities, reflection assignment & grade check
- 【第9回】  
 テーマ: Writing Skills  
 内容・方法: Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading
- 【第10回】  
 テーマ: Writing Skills  
 内容・方法: Counseling workbook, Extensive Reading, English Central Study, Individual counseling sessions
- 【第11回】



テーマ : Listening Skills

内容・方法 : Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

【第12回】

テーマ : Listening Skills

内容・方法 : Counseling workbook, Extensive Reading, English Central Study, Individual counseling sessions

【第13回】

テーマ : Grammar study

内容・方法 : Counseling workbook, LL Missions, Extensive Reading

【第14回】

テーマ : Joint Class (This class will be used to hold the TOEIC-IP Test)

内容・方法 : TOEIC-IP Test

【第15回】

テーマ : Final Presentation & Year Review

内容・方法 : Vocabulary Quiz 2, students share their final project presentation

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題 : None

事後学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

【第2回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第3回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第4回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第5回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第6回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第7回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第8回】

事前学修課題 : English Central, Prepare for Joint Class

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments, midterm reflection assignment

【第9回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第10回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第11回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第12回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第13回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第14回】

事前学修課題 : English Central, Extensive reading assignments

事後学修課題 : Review, weekly Language Lab assignments

【第15回】

事前学修課題 : Review, final reflection assignment

事後学修課題 : Personal Goals for Spring Vacation

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework, course completion goals (English Central and Extensive Reading). Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will not pass the course (see attendance policy below).

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Please contact your individual instructor for information about coursework and grading policy.

Active participation & group work (20%)

Vocabulary Quizzes (10%)

Counseling reports (10%)

English Central assignments (20%)

Extensive reading assignments (20%)

Final Report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Active participation & group work (20), Vocabulary Quizzes (10), Counseling reports (10)	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	40	English Central assignments (20), Extensive reading assignments (20)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final Report	2, 3, 4
その他	0		

テキスト	Handouts provided by instructor
------	---------------------------------

参考書	Provided by the instructor as necessary
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.          詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).          5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.          遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.          90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできるが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.          BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13103501	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Listening I [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. F. N. ティムズ				
シラバス執筆(主)	S. F. N. ティムズ				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course you will develop your listening skills. To improve this language skill, you must learn to listen for specific facts, details, and reasons, as well as learn to understand how speakers show interest and understanding. There will be many listening assignments in class and for homework. As strong vocabulary is also necessary for good listening, this course includes vocabulary building. Particular attention is paid to strategy development for listening during testing situations and in academic settings, as well as differentiating specific sounds of English. Course information and homework assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to...

1. Learn a variety of listening strategies for general comprehension of conversations about everyday themes
2. Apply listening strategies to other contexts
3. Practice bottom-up skills through pronunciation, intonation, and dictation exercises
4. Improve grammar and vocabulary for listening

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ： Unit 1 & Course Introduction. Google Class registration and explanation.  
 内容・方法： “The Weekend” : Listening and conversation practice
- 【第2回】  
 テーマ： Unit 2  
 内容・方法： “City Transportation” : Listening and conversation practice
- 【第3回】  
 テーマ： Unit 3  
 内容・方法： “Neighbors” : Listening and conversation practice
- 【第4回】  
 テーマ： Unit 4  
 内容・方法： “Celebrations” : Listening and conversation practice
- 【第5回】  
 テーマ： Evaluation 1: Units 1-4  
 内容・方法： Chapter review test.
- 【第6回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： “Restaurants” : Listening and conversation practice
- 【第7回】  
 テーマ： Unit 6  
 内容・方法： “Gifts” : Listening and conversation practice
- 【第8回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： “Air Travel” : Listening and conversation practice
- 【第9回】  
 テーマ： Unit 8  
 内容・方法： “Mishaps” : Listening and conversation practice
- 【第10回】  
 テーマ： Evaluation 2: Units 5-8  
 内容・方法： Chapter review test.
- 【第11回】  
 テーマ： Unit 9  
 内容・方法： “Jobs” : Listening and conversation practice
- 【第12回】  
 テーマ： Unit 10  
 内容・方法： “Keeping Fit” : Listening and conversation practice
- 【第13回】  
 テーマ： Unit 11  
 内容・方法： “Invitations” : Listening and conversation practice
- 【第14回】  
 テーマ： Unit 12  
 内容・方法： “Campus Life” : Listening and conversation practice
- 【第15回】  
 テーマ： Evaluation 3: Units 9-12

内容・方法： Chapter review test.  
Final Evaluation explanation.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】  
事前学修課題： Review the syllabus. Purchase the textbook.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第2回】  
事前学修課題： Read Unit 2 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第3回】  
事前学修課題： Read Unit 3 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第4回】  
事前学修課題： Read Unit 4 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 1-4
- 【第5回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 1  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第6回】  
事前学修課題： Read Unit 5 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第7回】  
事前学修課題： Read Unit 6 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第8回】  
事前学修課題： Read Unit 7 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第9回】  
事前学修課題： Read Unit 8 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 5-8
- 【第10回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 2  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第11回】  
事前学修課題： Read Unit 9 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第12回】  
事前学修課題： Read Unit 10 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments
- 【第13回】  
事前学修課題： Read Unit 11 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第14回】  
事前学修課題： Read Unit 12 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 9-12
- 【第15回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 3  
事後学修課題： Prepare for Final Evaluation

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

Active participation in class (10%)  
Vocabulary and Dictation quizzes (10%),  
Semester evaluations (30%)  
Homework assignments (20%)  
Self-study units (10%)  
Final evaluation exam (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation in class (10%), vocabulary and dictation quizzes (10%) and semester evaluations (30%)	1, 3

授業外での評価	30	Homework assignments (20%) and self-study units (10%)	2, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation exam (20%)	1, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Tactics for Listening Developing Student Book, Third Edition: Jack C Richards with Grant Trew; 2011, (Oxford University Press) ISBN: 978-0-19-401385-7		
------	--	--	--

参考書	none		
-----	------	--	--

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>		
---------------	---	--	--

授業コード	13103502	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Listening I [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. N. ゴーフ				
シラバス執筆(主)	S. N. ゴーフ				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course you will develop your listening skills. To improve this language skill, you must learn to listen for specific facts, details, and reasons, as well as learn to understand how speakers show interest and understanding. There will be many listening assignments in class and for homework. As strong vocabulary is also necessary for good listening, this course includes vocabulary building. Particular attention is paid to strategy development for listening during testing situations and in academic settings, as well as differentiating specific sounds of English. Course information and homework assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to...

1. Learn a variety of listening strategies for general comprehension of conversations about everyday themes
2. Apply listening strategies to other contexts
3. Practice bottom-up skills through pronunciation, intonation, and dictation exercises
4. Improve grammar and vocabulary for listening

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ： Unit 1 & Course Introduction. Google Class registration and explanation.  
 内容・方法： “The Weekend” : Listening and conversation practice
- 【第2回】  
 テーマ： Unit 2  
 内容・方法： “City Transportation” : Listening and conversation practice
- 【第3回】  
 テーマ： Unit 3  
 内容・方法： “Neighbors” : Listening and conversation practice
- 【第4回】  
 テーマ： Unit 4  
 内容・方法： “Celebrations” : Listening and conversation practice
- 【第5回】  
 テーマ： Evaluation 1: Units 1-4  
 内容・方法： Chapter review test.
- 【第6回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： “Restaurants” : Listening and conversation practice
- 【第7回】  
 テーマ： Unit 6  
 内容・方法： “Gifts” : Listening and conversation practice
- 【第8回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： “Air Travel” : Listening and conversation practice
- 【第9回】  
 テーマ： Unit 8  
 内容・方法： “Mishaps” : Listening and conversation practice
- 【第10回】  
 テーマ： Evaluation 2: Units 5-8  
 内容・方法： Chapter review test.
- 【第11回】  
 テーマ： Unit 9  
 内容・方法： “Jobs” : Listening and conversation practice
- 【第12回】  
 テーマ： Unit 10  
 内容・方法： “Keeping Fit” : Listening and conversation practice
- 【第13回】  
 テーマ： Unit 11  
 内容・方法： “Invitations” : Listening and conversation practice
- 【第14回】  
 テーマ： Unit 12  
 内容・方法： “Campus Life” : Listening and conversation practice
- 【第15回】  
 テーマ： Evaluation 3: Units 9-12



内容・方法： Chapter review test.  
Final Evaluation explanation.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】  
事前学修課題： Review the syllabus. Purchase the textbook.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第2回】  
事前学修課題： Read Unit 2 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第3回】  
事前学修課題： Read Unit 3 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第4回】  
事前学修課題： Read Unit 4 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 1-4
- 【第5回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 1  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第6回】  
事前学修課題： Read Unit 5 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第7回】  
事前学修課題： Read Unit 6 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第8回】  
事前学修課題： Read Unit 7 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第9回】  
事前学修課題： Read Unit 8 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 5-8
- 【第10回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 2  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第11回】  
事前学修課題： Read Unit 9 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第12回】  
事前学修課題： Read Unit 10 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments
- 【第13回】  
事前学修課題： Read Unit 11 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第14回】  
事前学修課題： Read Unit 12 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 9-12
- 【第15回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 3  
事後学修課題： Prepare for Final Evaluation

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

Active participation in class (10%)  
Vocabulary and Dictation quizzes (10%),  
Semester evaluations (30%)  
Homework assignments (20%)  
Self-study units (10%)  
Final evaluation exam (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation in class (10%), vocabulary and dictation quizzes (10%) and semester evaluations (30%)	1, 3

授業外での評価	30	Homework assignments (20%) and self-study units (10%)	2, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation exam (20%)	1, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Tactics for Listening Developing Student Book, Third Edition: Jack C Richards with Grant Trew; 2011, (Oxford University Press) ISBN: 978-0-19-401385-7		
------	--	--	--

参考書	none		
-----	------	--	--

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>		
---------------	---	--	--

授業コード	13103551	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Listening I [対面]				
シラバス執筆(全員)	O. J. クロー				
シラバス執筆(主)	O. J. クロー				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course you will develop your listening skills. To improve this language skill, you must learn to listen for specific facts, details, and reasons, as well as learn to understand how speakers show interest and understanding. There will be many listening assignments in class and for homework. As strong vocabulary is also necessary for good listening, this course includes vocabulary building. Particular attention is paid to strategy development for listening during testing situations and in academic settings, as well as differentiating specific sounds of English. In class, we will focus on:

- Predicting what you will hear from pictures / context
- Listening for general understanding
- Listening for details
- Making inferences about speaker mood & intention
- Applying listening strategies to TOEIC Test question types
- Identify linking, contraction, intonation patterns introduced in the textbook
- Analyze vowel sounds using English Central, song lyrics, and videos

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to...

1. Learn top-down listening strategies for general comprehension of conversations about everyday themes.
2. Build bottom-up listening skills through pronunciation, intonation, and dictation practice
3. Improve note-taking skills for lectures and videos
4. Learn vocabulary items and phrases from each unit

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：Unit 1  
 内容・方法：Course orientation and explanation of grading policy and assignments; Unit 1 activities and homework explanation
- 【第2回】  
 テーマ：Unit 2  
 内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation
- 【第3回】  
 テーマ：Unit 3  
 内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation; Vocab/Dictation Quiz 1
- 【第4回】  
 テーマ：Unit 4  
 内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation; English Central study
- 【第5回】  
 テーマ：Evaluation Units 1-4  
 内容・方法：Evaluation based on Units 1 - 4; listening through music activity
- 【第6回】  
 テーマ：Unit 5  
 内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation
- 【第7回】  
 テーマ：Unit 6  
 内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation
- 【第8回】  
 テーマ：Unit 7  
 内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation; Vocab/Dictation Quiz 2
- 【第9回】  
 テーマ：Unit 8  
 内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation; English Central study
- 【第10回】；  
 テーマ：Evaluation Units 5-8  
 内容・方法：Evaluation based on Units 5 - 8; Tactics for Test Taking; listening through music activity
- 【第11回】  
 テーマ：Unit 9  
 内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation
- 【第12回】  
 テーマ：Unit 10

内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation

【第13回】

テーマ：Unit 11

内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation: Vocab/Dictation Quiz 3

【第14回】

テーマ：Unit 12

内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation: listening study through music presentations

【第15回】

テーマ：Final evaluation

内容・方法：Final evaluation conducted in class: Explanation of final reflection report

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題：None

事後学修課題：English Central and Vocabulary Preview HW assignments

【第2回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第3回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview. Study for Vocab/Dictation Quiz 1

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第4回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第5回】

事前学修課題：Study for Evaluation (Units 1-4)

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第6回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第7回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第8回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview. Study for Vocab/Dictation Quiz 2

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第9回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第10回】

事前学修課題：Study for Evaluation (units 5-8)

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第11回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第12回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第13回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview. Study for Vocab/Dictation Quiz 3

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第14回】

事前学修課題：Prepare for listening through music presentation

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第15回】

事前学修課題：Study for Evaluation (units 9-12)

事後学修課題：English Central and final reflection report

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed outside of class, and unit evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

Grade Breakdown:  
 Active participation (10%)  
 Vocab / Dictation Quizzes (15%)  
 Midterm Evaluations (30%)  
 Homework assignments (15%)  
 English Central course completion (10%)  
 Final Evaluation Report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	55	Active participation (10), Vocab / Dictation quizzes (15), Midterm unit evaluations (30)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (15), English Central course completion (10)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final Evaluation (20)	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	Tactics for Listening Expanding Student Book Third Edition: Jack C Richards with Grant Trew; 2011 (Oxford University Press) ISBN: 978-0-19-401386-4
------	---

参考書	None.
-----	-------

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.        詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).        5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.        遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.        90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.        BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13103552	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Listening I [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. E. リオン				
シラバス執筆(主)	A. E. リオン				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course you will develop your listening skills. To improve this language skill, you must learn to listen for specific facts, details, and reasons, as well as learn to understand how speakers show interest and understanding. There will be many listening assignments in class and for homework. As strong vocabulary is also necessary for good listening, this course includes vocabulary building. Particular attention is paid to strategy development for listening during testing situations and in academic settings, as well as differentiating specific sounds of English. In class, we will focus on:

- Predicting what you will hear from pictures / context
- Listening for general understanding
- Listening for details
- Making inferences about speaker mood & intention
- Applying listening strategies to TOEIC Test question types
- Identify linking, contraction, intonation patterns introduced in the textbook
- Analyze vowel sounds using English Central, song lyrics, and videos

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to...

1. Learn top-down listening strategies for general comprehension of conversations about everyday themes.
2. Build bottom-up listening skills through pronunciation, intonation, and dictation practice
3. Improve note-taking skills for lectures and videos
4. Learn vocabulary items and phrases from each unit

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ：Unit 1  
内容・方法：Course orientation and explanation of grading policy and assignments; Unit 1 activities and homework explanation
- 【第2回】  
テーマ：Unit 2  
内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation
- 【第3回】  
テーマ：Unit 3  
内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation; Vocab/Dictation Quiz 1
- 【第4回】  
テーマ：Unit 4  
内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation; English Central study
- 【第5回】  
テーマ：Evaluation Units 1-4  
内容・方法：Evaluation based on Units 1 - 4; listening through music activity
- 【第6回】  
テーマ：Unit 5  
内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation
- 【第7回】  
テーマ：Unit 6  
内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation
- 【第8回】  
テーマ：Unit 7  
内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation; Vocab/Dictation Quiz 2
- 【第9回】  
テーマ：Unit 8  
内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation; English Central study
- 【第10回】；  
テーマ：Evaluation Units 5-8  
内容・方法：Evaluation based on Units 5 - 8; Tactics for Test Taking; listening through music activity
- 【第11回】  
テーマ：Unit 9  
内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation
- 【第12回】  
テーマ：Unit 10



内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation

【第13回】

テーマ：Unit 11

内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation: Vocab/Dictation Quiz 3

【第14回】

テーマ：Unit 12

内容・方法：Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation: listening study through music presentations

【第15回】

テーマ：Final evaluation

内容・方法：Final evaluation conducted in class: Explanation of final reflection report

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題：None

事後学修課題：English Central and Vocabulary Preview HW assignments

【第2回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第3回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview. Study for Vocab/Dictation Quiz 1

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第4回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第5回】

事前学修課題：Study for Evaluation (Units 1-4)

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第6回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第7回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第8回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview. Study for Vocab/Dictation Quiz 2

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第9回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第10回】

事前学修課題：Study for Evaluation (units 5-8)

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第11回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第12回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第13回】

事前学修課題：Vocabulary & textbook preview. Study for Vocab/Dictation Quiz 3

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第14回】

事前学修課題：Prepare for listening through music presentation

事後学修課題：English Central and other HW assignments

【第15回】

事前学修課題：Study for Evaluation (units 9-12)

事後学修課題：English Central and final reflection report

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed outside of class, and unit evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

Grade Breakdown:  
 Active participation (10%)  
 Vocab / Dictation Quizzes (15%)  
 Midterm Evaluations (30%)  
 Homework assignments (15%)  
 English Central course completion (10%)  
 Final Evaluation Report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	55	Active participation (10), Vocab / Dictation quizzes (15), Midterm unit evaluations (30)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (15), English Central course completion (10)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final Evaluation (20)	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	Tactics for Listening Expanding Student Book Third Edition: Jack C Richards with Grant Trew; 2011 (Oxford University Press) ISBN: 978-0-19-401386-4
------	---

参考書	None.
-----	-------

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.        詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).        5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.        遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.        90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.        BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13103601	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Listening II [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. F. N. ティムズ				
シラバス執筆(主)	S. F. N. ティムズ				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course you will develop your listening skills. To improve this language skill, you must learn to listen for specific facts, details, and reasons, as well as learn to understand how speakers show interest and understanding. There will be many listening assignments in class and for homework. As strong vocabulary is also necessary for good listening, this course includes vocabulary building. Particular attention is paid to strategy development for listening during testing situations and in academic settings, as well as differentiating specific sounds of English. Course information and homework assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to...

1. Learn a variety of listening strategies for general comprehension of conversations about everyday themes
2. Apply listening strategies to other contexts
3. Practice bottom-up skills through pronunciation, intonation, and dictation exercises
4. Improve grammar and vocabulary for listening

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ： Unit 13 & Course Introduction.  
 内容・方法：“Hobbies and Pastimes”：Listening and conversation practice
- 【第2回】  
 テーマ： Unit 14  
 内容・方法：“Shopping Problems”：Listening and conversation practice
- 【第3回】  
 テーマ： Unit 15  
 内容・方法：“Hotel Services”：Listening and conversation practice
- 【第4回】  
 テーマ： Unit 16  
 内容・方法：“Movies”：Listening and conversation practice
- 【第5回】  
 テーマ： Evaluation 1: Units 13-16  
 内容・方法：Chapter review test.
- 【第6回】  
 テーマ： Unit 17  
 内容・方法：“Fears”：Listening and conversation practice
- 【第7回】  
 テーマ： Unit 18  
 内容・方法：“Phone Messages”：Listening and conversation practice
- 【第8回】  
 テーマ： Unit 19  
 内容・方法：“Touring a City”：Listening and conversation practice
- 【第9回】  
 テーマ： Unit 20  
 内容・方法：“Airports”：Listening and conversation practice
- 【第10回】  
 テーマ： Evaluation 2: Units 17-20  
 内容・方法：Chapter review test.
- 【第11回】  
 テーマ： Unit 21  
 内容・方法：“Hotels”：Listening and conversation practice
- 【第12回】  
 テーマ： Unit 22  
 内容・方法：“Traffic”：Listening and conversation practice
- 【第13回】  
 テーマ： Unit 23  
 内容・方法：“Roommates”：Listening and conversation practice
- 【第14回】  
 テーマ： Unit 24  
 内容・方法：“Travel”：Listening and conversation practice
- 【第15回】  
 テーマ： Evaluation 3: Units 21-24

内容・方法： Chapter review test.  
Final Evaluation explanation.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】  
事前学修課題： Review the syllabus. Purchase the textbook.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第2回】  
事前学修課題： Read Unit 14 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第3回】  
事前学修課題： Read Unit 15 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第4回】  
事前学修課題： Read Unit 16 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 13-16
- 【第5回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 1  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第6回】  
事前学修課題： Read Unit 17 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第7回】  
事前学修課題： Read Unit 18 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第8回】  
事前学修課題： Read Unit 19 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第9回】  
事前学修課題： Read Unit 20 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 17-20
- 【第10回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 2  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第11回】  
事前学修課題： Read Unit 21 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第12回】  
事前学修課題： Read Unit 22 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments
- 【第13回】  
事前学修課題： Read Unit 23 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第14回】  
事前学修課題： Read Unit 24 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 21-24
- 【第15回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 3  
事後学修課題： Prepare for Final Evaluation

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

Active participation in class (10%)  
Vocabulary and Dictation quizzes (10%),  
Semester evaluations (30%)  
Homework assignments (20%)  
Self-study units (10%)  
Final evaluation exam (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation in class (10%), vocabulary and dictation quizzes (10%) and semester evaluations (30%)	1, 3

授業外での評価	30	Homework assignments (20%) and self-study units (10%)	2, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation exam (20%)	1, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Tactics for Listening Developing Student Book, Third Edition: Jack C Richards with Grant Trew; 2011, (Oxford University Press) ISBN: 978-0-19-401385-7		
------	--	--	--

参考書	none		
-----	------	--	--

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>		
---------------	---	--	--

授業コード	13103602	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Listening II [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. N. ゴーフ				
シラバス執筆(主)	S. N. ゴーフ				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course you will develop your listening skills. To improve this language skill, you must learn to listen for specific facts, details, and reasons, as well as learn to understand how speakers show interest and understanding. There will be many listening assignments in class and for homework. As strong vocabulary is also necessary for good listening, this course includes vocabulary building. Particular attention is paid to strategy development for listening during testing situations and in academic settings, as well as differentiating specific sounds of English. Course information and homework assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to...

1. Learn a variety of listening strategies for general comprehension of conversations about everyday themes
2. Apply listening strategies to other contexts
3. Practice bottom-up skills through pronunciation, intonation, and dictation exercises
4. Improve grammar and vocabulary for listening

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ： Unit 13 & Course Introduction.  
 内容・方法：“Hobbies and Pastimes”：Listening and conversation practice
- 【第2回】  
 テーマ： Unit 14  
 内容・方法：“Shopping Problems”：Listening and conversation practice
- 【第3回】  
 テーマ： Unit 15  
 内容・方法：“Hotel Services”：Listening and conversation practice
- 【第4回】  
 テーマ： Unit 16  
 内容・方法：“Movies”：Listening and conversation practice
- 【第5回】  
 テーマ： Evaluation 1: Units 13-16  
 内容・方法：Chapter review test.
- 【第6回】  
 テーマ： Unit 17  
 内容・方法：“Fears”：Listening and conversation practice
- 【第7回】  
 テーマ： Unit 18  
 内容・方法：“Phone Messages”：Listening and conversation practice
- 【第8回】  
 テーマ： Unit 19  
 内容・方法：“Touring a City”：Listening and conversation practice
- 【第9回】  
 テーマ： Unit 20  
 内容・方法：“Airports”：Listening and conversation practice
- 【第10回】  
 テーマ： Evaluation 2: Units 17-20  
 内容・方法：Chapter review test.
- 【第11回】  
 テーマ： Unit 21  
 内容・方法：“Hotels”：Listening and conversation practice
- 【第12回】  
 テーマ： Unit 22  
 内容・方法：“Traffic”：Listening and conversation practice
- 【第13回】  
 テーマ： Unit 23  
 内容・方法：“Roommates”：Listening and conversation practice
- 【第14回】  
 テーマ： Unit 24  
 内容・方法：“Travel”：Listening and conversation practice
- 【第15回】  
 テーマ： Evaluation 3: Units 21-24



内容・方法： Chapter review test.  
Final Evaluation explanation.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】  
事前学修課題： Review the syllabus. Purchase the textbook.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第2回】  
事前学修課題： Read Unit 14 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第3回】  
事前学修課題： Read Unit 15 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第4回】  
事前学修課題： Read Unit 16 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 13-16
- 【第5回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 1  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第6回】  
事前学修課題： Read Unit 17 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第7回】  
事前学修課題： Read Unit 18 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第8回】  
事前学修課題： Read Unit 19 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第9回】  
事前学修課題： Read Unit 20 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 17-20
- 【第10回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 2  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第11回】  
事前学修課題： Read Unit 21 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第12回】  
事前学修課題： Read Unit 22 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments
- 【第13回】  
事前学修課題： Read Unit 23 and check word meanings.  
事後学修課題： Complete Homework assignments.
- 【第14回】  
事前学修課題： Read Unit 24 and check word meanings.  
事後学修課題： Review chapters 21-24
- 【第15回】  
事前学修課題： Prepare for Evaluation 3  
事後学修課題： Prepare for Final Evaluation

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

Active participation in class (10%)  
Vocabulary and Dictation quizzes (10%),  
Semester evaluations (30%)  
Homework assignments (20%)  
Self-study units (10%)  
Final evaluation exam (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation in class (10%), vocabulary and dictation quizzes (10%) and semester evaluations (30%)	1, 3

授業外での評価	30	Homework assignments (20%) and self-study units (10%)	2, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation exam (20%)	1, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Tactics for Listening Developing Student Book, Third Edition: Jack C Richards with Grant Trew; 2011, (Oxford University Press) ISBN: 978-0-19-401385-7		
------	--	--	--

参考書	none		
-----	------	--	--

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>		
---------------	---	--	--

授業コード	13103651	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Listening II [対面]				
シラバス執筆(全員)	O. J. クロー				
シラバス執筆(主)	O. J. クロー				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course you will develop your listening skills. To improve this language skill, you must learn to listen for specific facts, details, and reasons, as well as learn to understand how speakers show interest and understanding. There will be many listening assignments in class and for homework. As strong vocabulary is also necessary for good listening, this course includes vocabulary building. Particular attention is paid to strategy development for listening during testing situations and in academic settings, as well as differentiating specific sounds of English. In class, we will focus on:

- Predicting what you will hear from pictures / context
- Listening for general understanding
- Listening for details
- Making inferences about speaker mood & intention
- Applying listening strategies to TOEIC Test question types
- Identify linking, contraction, intonation patterns introduced in the textbook
- Analyze vowel sounds using English Central, song lyrics, and videos

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to...

1. Learn top-down listening strategies for general comprehension of conversations about everyday themes.
2. Build bottom-up listening skills through pronunciation, intonation, and dictation practice
3. Improve note-taking skills for lectures and videos
4. Learn vocabulary items and phrases from each unit

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ： Unit 13  
内容・方法： Course orientation and explanation of grading policy and assignments. Unit 13 activities.
- 【第2回】  
テーマ： Unit 14  
内容・方法： Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation.
- 【第3回】  
テーマ： Unit 15  
内容・方法： Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation. Vocab/Dictation Quiz 1.
- 【第4回】  
テーマ： Unit 16  
内容・方法： Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation. English Central study.
- 【第5回】  
テーマ： Evaluation Units 13-16  
内容・方法： Evaluation based on Units 13 - 16, listening through music activity.
- 【第6回】  
テーマ： Unit 17  
内容・方法： Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation.
- 【第7回】  
テーマ： Unit 18  
内容・方法： Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation.
- 【第8回】  
テーマ： Unit 19  
内容・方法： Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation. Vocab/Dictation Quiz 2.
- 【第9回】  
テーマ： Unit 20  
内容・方法： Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation. English Central study.
- 【第10回】  
テーマ： Evaluation Units 17-20  
内容・方法： Evaluation based on Units 17-20. Listening through music activity.
- 【第11回】  
テーマ： Unit 21  
内容・方法： Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation.
- 【第12回】  
テーマ： Unit 22  
内容・方法： Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation. English Central study.
- 【第13回】

テーマ : Unit 23

内容・方法 : Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation. Vocab/Dictation Quiz 3

【第14回】

テーマ : Unit 24

内容・方法 : Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation. Final Listening through music presentations.

【第15回】

テーマ : Evaluation Units 21-24

内容・方法 : Evaluation based on Units 21-24, Final Listening through music presentations.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

事前学修課題 : None

事後学修課題 : English Central and Vocabulary Preview HW assignments

【第2回】

事前学修課題 : Vocabulary & textbook preview

事後学修課題 : English Central and other HW assignments

【第3回】

事前学修課題 : Vocabulary & textbook preview. Study for Vocab/Dictation Quiz 1

事後学修課題 : English Central and other HW assignments

【第4回】

事前学修課題 : Vocabulary & textbook preview

事後学修課題 : English Central and other HW assignments

【第5回】

事前学修課題 : Study for Evaluation (Units 13-16)

事後学修課題 : English Central and other HW assignments

【第6回】

事前学修課題 : Vocabulary & textbook preview

事後学修課題 : English Central and other HW assignments

【第7回】

事前学修課題 : Vocabulary & textbook preview

事後学修課題 : English Central and other HW assignments

【第8回】

事前学修課題 : Vocabulary & textbook preview. Study for Vocab/Dictation Quiz 2

事後学修課題 : English Central and other HW assignments

【第9回】

事前学修課題 : Vocabulary & textbook preview

事後学修課題 : English Central and other HW assignments

【第10回】

事前学修課題 : Study for Evaluation (units 17-20)

事後学修課題 : English Central and other HW assignments

【第11回】

事前学修課題 : Vocabulary & textbook preview

事後学修課題 : English Central and other HW assignments

【第12回】

事前学修課題 : Vocabulary & textbook preview

事後学修課題 : English Central and other HW assignments

【第13回】

事前学修課題 : Vocabulary & textbook preview. Study for Vocab/Dictation Quiz 3

事後学修課題 : English Central and other HW assignments

【第14回】

事前学修課題 : Prepare for listening through music presentation

事後学修課題 : English Central and other HW assignments

【第15回】

事前学修課題 : Study for Evaluation (units 21-24)

事後学修課題 : English Central and Final Report

### 課題に対するフィードバックの方法

Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed outside of class, and unit evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

Grade Breakdown:

Active participation (10%)

Vocab / Dictation Quizzes (15%)

Midterm Evaluations (30%)

Homework assignments (15%)

English Central course completion (10%)  
Final Evaluation Report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	55	Active Participation (10), Vocab / Dictation quizzes (15), Midterm unit evaluations (30)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (15), English Central course completion (10)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final Evaluation (20)	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	Tactics for Listening Expanding Student Book Third Edition: Jack C Richards with Grant Trew; 2011 (Oxford University Press) ISBN: 978-0-19-401386-4
------	---

参考書	None.
-----	-------

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--

授業コード	13103652	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Listening II [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. E. リオン				
シラバス執筆(主)	A. E. リオン				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course you will develop your listening skills. To improve this language skill, you must learn to listen for specific facts, details, and reasons, as well as learn to understand how speakers show interest and understanding. There will be many listening assignments in class and for homework. As strong vocabulary is also necessary for good listening, this course includes vocabulary building. Particular attention is paid to strategy development for listening during testing situations and in academic settings, as well as differentiating specific sounds of English. In class, we will focus on:

- Predicting what you will hear from pictures / context
- Listening for general understanding
- Listening for details
- Making inferences about speaker mood & intention
- Applying listening strategies to TOEIC Test question types
- Identify linking, contraction, intonation patterns introduced in the textbook
- Analyze vowel sounds using English Central, song lyrics, and videos

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to...

1. Learn top-down listening strategies for general comprehension of conversations about everyday themes.
2. Build bottom-up listening skills through pronunciation, intonation, and dictation practice
3. Improve note-taking skills for lectures and videos
4. Learn vocabulary items and phrases from each unit

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ： Unit 13  
内容・方法： Course orientation and explanation of grading policy and assignments. Unit 13 activities.
- 【第2回】  
テーマ： Unit 14  
内容・方法： Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation.
- 【第3回】  
テーマ： Unit 15  
内容・方法： Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation. Vocab/Dictation Quiz 1.
- 【第4回】  
テーマ： Unit 16  
内容・方法： Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation. English Central study.
- 【第5回】  
テーマ： Evaluation Units 13-16  
内容・方法： Evaluation based on Units 13 - 16, listening through music activity.
- 【第6回】  
テーマ： Unit 17  
内容・方法： Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation.
- 【第7回】  
テーマ： Unit 18  
内容・方法： Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation.
- 【第8回】  
テーマ： Unit 19  
内容・方法： Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation. Vocab/Dictation Quiz 2.
- 【第9回】  
テーマ： Unit 20  
内容・方法： Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation. English Central study.
- 【第10回】  
テーマ： Evaluation Units 17-20  
内容・方法： Evaluation based on Units 17-20. Listening through music activity.
- 【第11回】  
テーマ： Unit 21  
内容・方法： Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation.
- 【第12回】  
テーマ： Unit 22  
内容・方法： Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation. English Central study.
- 【第13回】



テーマ : Unit 23

内容・方法 : Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation. Vocab/Dictation Quiz 3

【第14回】

テーマ : Unit 24

内容・方法 : Vocabulary, Listening Skills, Pronunciation & Dictation. Final Listening through music presentations.

【第15回】

テーマ : Evaluation Units 21-24

内容・方法 : Evaluation based on Units 21-24, Final Listening through music presentations.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

事前学修課題 : None

事後学修課題 : English Central and Vocabulary Preview HW assignments

【第2回】

事前学修課題 : Vocabulary & textbook preview

事後学修課題 : English Central and other HW assignments

【第3回】

事前学修課題 : Vocabulary & textbook preview. Study for Vocab/Dictation Quiz 1

事後学修課題 : English Central and other HW assignments

【第4回】

事前学修課題 : Vocabulary & textbook preview

事後学修課題 : English Central and other HW assignments

【第5回】

事前学修課題 : Study for Evaluation (Units 13-16)

事後学修課題 : English Central and other HW assignments

【第6回】

事前学修課題 : Vocabulary & textbook preview

事後学修課題 : English Central and other HW assignments

【第7回】

事前学修課題 : Vocabulary & textbook preview

事後学修課題 : English Central and other HW assignments

【第8回】

事前学修課題 : Vocabulary & textbook preview. Study for Vocab/Dictation Quiz 2

事後学修課題 : English Central and other HW assignments

【第9回】

事前学修課題 : Vocabulary & textbook preview

事後学修課題 : English Central and other HW assignments

【第10回】

事前学修課題 : Study for Evaluation (units 17-20)

事後学修課題 : English Central and other HW assignments

【第11回】

事前学修課題 : Vocabulary & textbook preview

事後学修課題 : English Central and other HW assignments

【第12回】

事前学修課題 : Vocabulary & textbook preview

事後学修課題 : English Central and other HW assignments

【第13回】

事前学修課題 : Vocabulary & textbook preview. Study for Vocab/Dictation Quiz 3

事後学修課題 : English Central and other HW assignments

【第14回】

事前学修課題 : Prepare for listening through music presentation

事後学修課題 : English Central and other HW assignments

【第15回】

事前学修課題 : Study for Evaluation (units 21-24)

事後学修課題 : English Central and Final Report

### 課題に対するフィードバックの方法

Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed outside of class, and unit evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

Grade Breakdown:

Active participation (10%)

Vocab / Dictation Quizzes (15%)

Midterm Evaluations (30%)

Homework assignments (15%)

English Central course completion (10%)  
Final Evaluation Report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	55	Active Participation (10), Vocab / Dictation quizzes (15), Midterm unit evaluations (30)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (15), English Central course completion (10)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final Evaluation (20)	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	Tactics for Listening Expanding Student Book Third Edition: Jack C Richards with Grant Trew; 2011 (Oxford University Press) ISBN: 978-0-19-401386-4
------	---

参考書	None.
-----	-------

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--

授業コード	13103301	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Vocabulary I [対面]				
シラバス執筆(全員)	J. M. パーマンター				
シラバス執筆(主)	J. M. パーマンター				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course helps students expand their vocabulary and strengthen their reading skills while gaining practical language skills. Students will practice and learn to use the vocabulary learned in their textbook as well as to increase basic reading fluency. This will be done by working with a variety of reading passages and exercises in the textbook. As the major goal of this course is building core vocabulary, weekly vocabulary quizzes on vocabulary from the units will be given. There will be a Vocabulary Study Project. Students will keep a vocabulary notebook or use a vocabulary study app to review vocabulary learned in the course (to be determined by the course instructor). Other activities to support language learning and reading development will be done. Reading out loud will also be practiced with emphasis placed on intonation and pronunciation as well as fluency, thereby helping not only with reading comprehension, but speaking and listening as well. Grammar to support reading and vocabulary usage will also be covered in textbook units. There will be 3 term evaluations and a final examination. Course information and homework assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Expand general vocabulary knowledge.
2. Improve vocabulary meaning and usage.
3. Develop and expand vocabulary to improve reading.
4. Improve grammar that supports reading and word usage.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Course introduction: Syllabus explanation. Vocabulary study project - Vocabulary notebook/study app explanation. Google Class orientation and registration.  
 内容・方法: Class Orientation, Introduction to textbook/study project
- 【第2回】  
 テーマ: Unit 1, Lesson 1  
 内容・方法: Animals and Numbers / Subject-verb agreement / Vocabulary Project Progress Check
- 【第3回】  
 テーマ: Unit 1, Lesson 2  
 内容・方法: Weather and the Arctic / Possessive Pronouns / Vocabulary Project Progress Check
- 【第4回】  
 テーマ: Unit 1, Lesson 3  
 内容・方法: Sea Life and Communication / Conjunction: but / Vocabulary Project Progress Check
- 【第5回】  
 テーマ: Unit 2, Lesson 1  
 内容・方法: Feelings and Movement / Do, Does / Vocabulary Project Progress Check
- 【第6回】  
 テーマ: Unit 2, Lesson 2  
 内容・方法: Good Times and Relaxation / Relative Pronoun: that / Vocabulary Project Progress Check
- 【第7回】  
 テーマ: Unit 2, Lesson 3  
 内容・方法: Sleeping and Dreaming / There is / There are / Vocabulary Project Progress Check
- 【第8回】  
 テーマ: Evaluation and Review  
 内容・方法: 1st Evaluation & vocabulary learning discussions and student reports on their vocabulary study project.
- 【第9回】  
 テーマ: Unit 3, Lesson 1  
 内容・方法: Past and Present / Past Simple Tense / Vocabulary Project Progress Check
- 【第10回】  
 テーマ: Unit 3, Lesson 2  
 内容・方法: Countries and Continents / Place Names / Vocabulary Project Progress Check
- 【第11回】  
 テーマ: Unit 3, Lesson 3  
 内容・方法: Food and Health / Verb + Infinitive / Gerund / Vocabulary Project Progress Check
- 【第12回】  
 テーマ: Unit 4, Lesson 1  
 内容・方法: Popular Music / Prepositions of Time / Vocabulary Project Progress Check
- 【第13回】

テーマ : Unit 4, Lesson 2

内容・方法 : Musical Performers and Recordings / Adverbs / Vocabulary Project Progress Check

【第14回】

テーマ : Unit 4, Lesson 3

内容・方法 : Hip-hop and Dance / Past Simple Tense / Vocabulary Project Progress Check

【第15回】

テーマ : Semester Review; Vocabulary Project; Semester Evaluation

内容・方法 : Review of vocabulary learning, discussions and student reports on the Vocabulary Study Project. Final Evaluation explanation.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

事前学修課題 : Read the course outline.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第2回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第3回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第4回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第5回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第6回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project. Prepare for Evaluation.

【第7回】

事前学修課題 : Review & Evaluation. Vocabulary Project reporting.

事後学修課題 : Review units studied. Vocabulary homework exercises.

【第8回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第9回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第10回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第11回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第12回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第13回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project. Prepare for Evaluation.

【第14回】

事前学修課題 : Review & Evaluation. Vocabulary Project reporting.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第15回】

事前学修課題 : Semester Review; Vocabulary Project submission.

事後学修課題 : Final Evaluation submission.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

Students will earn a course grade based on the following grade breakdown:

In-class assignments (10%)

Vocabulary quizzes (20%)

Semester evaluations (20%)

HWK assignments (10%)

Vocabulary study project (20%)

Final examination (20%)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	In-class assignments (10%), semester evaluations (20%) and vocabulary quizzes (20%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	30	HWK assignments (10%); Vocabulary study project (20%).	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final examination (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading and Vocabulary Development Series, 4e (2020), Patricia Ackert, Linda Lee, Eric Hawkins, Harry Haynes, Jessica Beck, Stefan Kostarelis, National Geographic Learning (Gengage Learning). ISBN: 978-981-48-9653-5
------	---

参考書	none
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13103302	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Vocabulary I [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. F. N. ティムズ				
シラバス執筆(主)	S. F. N. ティムズ				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course helps students expand their vocabulary and strengthen their reading skills while gaining practical language skills. Students will practice and learn to use the vocabulary learned in their textbook as well as to increase basic reading fluency. This will be done by working with a variety of reading passages and exercises in the textbook. As the major goal of this course is building core vocabulary, weekly vocabulary quizzes on vocabulary from the units will be given. There will be a Vocabulary Study Project. Students will keep a vocabulary notebook or use a vocabulary study app to review vocabulary learned in the course (to be determined by the course instructor). Other activities to support language learning and reading development will be done. Reading out loud will also be practiced with emphasis placed on intonation and pronunciation as well as fluency, thereby helping not only with reading comprehension, but speaking and listening as well. Grammar to support reading and vocabulary usage will also be covered in textbook units. There will be 3 term evaluations and a final examination. Course information and homework assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Expand general vocabulary knowledge.
2. Improve vocabulary meaning and usage.
3. Develop and expand vocabulary to improve reading.
4. Improve grammar that supports reading and word usage.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Course introduction: Syllabus explanation. Vocabulary study project - Vocabulary notebook/study app explanation. Google Class orientation and registration.  
 内容・方法: Class Orientation, Introduction to textbook/study project
- 【第2回】  
 テーマ: Unit 1, Lesson 1  
 内容・方法: Animals and Numbers / Subject-verb agreement / Vocabulary Project Progress Check
- 【第3回】  
 テーマ: Unit 1, Lesson 2  
 内容・方法: Weather and the Arctic / Possessive Pronouns / Vocabulary Project Progress Check
- 【第4回】  
 テーマ: Unit 1, Lesson 3  
 内容・方法: Sea Life and Communication / Conjunction: but / Vocabulary Project Progress Check
- 【第5回】  
 テーマ: Unit 2, Lesson 1  
 内容・方法: Feelings and Movement / Do, Does / Vocabulary Project Progress Check
- 【第6回】  
 テーマ: Unit 2, Lesson 2  
 内容・方法: Good Times and Relaxation / Relative Pronoun: that / Vocabulary Project Progress Check
- 【第7回】  
 テーマ: Unit 2, Lesson 3  
 内容・方法: Sleeping and Dreaming / There is / There are / Vocabulary Project Progress Check
- 【第8回】  
 テーマ: Evaluation and Review  
 内容・方法: 1st Evaluation & vocabulary learning discussions and student reports on their vocabulary study project.
- 【第9回】  
 テーマ: Unit 3, Lesson 1  
 内容・方法: Past and Present / Past Simple Tense / Vocabulary Project Progress Check
- 【第10回】  
 テーマ: Unit 3, Lesson 2  
 内容・方法: Countries and Continents / Place Names / Vocabulary Project Progress Check
- 【第11回】  
 テーマ: Unit 3, Lesson 3  
 内容・方法: Food and Health / Verb + Infinitive / Gerund / Vocabulary Project Progress Check
- 【第12回】  
 テーマ: Unit 4, Lesson 1  
 内容・方法: Popular Music / Prepositions of Time / Vocabulary Project Progress Check
- 【第13回】



テーマ : Unit 4, Lesson 2

内容・方法 : Musical Performers and Recordings / Adverbs / Vocabulary Project Progress Check

【第14回】

テーマ : Unit 4, Lesson 3

内容・方法 : Hip-hop and Dance / Past Simple Tense / Vocabulary Project Progress Check

【第15回】

テーマ : Semester Review; Vocabulary Project; Semester Evaluation

内容・方法 : Review of vocabulary learning, discussions and student reports on the Vocabulary Study Project. Final Evaluation explanation.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

事前学修課題 : Read the course outline.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第2回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第3回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第4回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第5回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第6回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project. Prepare for Evaluation.

【第7回】

事前学修課題 : Review & Evaluation. Vocabulary Project reporting.

事後学修課題 : Review units studied. Vocabulary homework exercises.

【第8回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第9回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第10回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第11回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第12回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第13回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project. Prepare for Evaluation.

【第14回】

事前学修課題 : Review & Evaluation. Vocabulary Project reporting.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第15回】

事前学修課題 : Semester Review; Vocabulary Project submission.

事後学修課題 : Final Evaluation submission.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

Students will earn a course grade based on the following grade breakdown:

In-class assignments (10%)

Vocabulary quizzes (20%)

Semester evaluations (20%)

HWK assignments (10%)

Vocabulary study project (20%)

Final examination (20%)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	In-class assignments (10%), semester evaluations (20%) and vocabulary quizzes (20%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	30	HWK assignments (10%); Vocabulary study project (20%).	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final examination (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading and Vocabulary Development Series, 4e (2020), Patricia Ackert, Linda Lee, Eric Hawkins, Harry Haynes, Jessica Beck, Stefan Kostarelis, National Geographic Learning (Gengage Learning). ISBN: 978-981-48-9653-5
------	---

参考書	none
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13103303	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Vocabulary I [対面]				
シラバス執筆(全員)	L. J. ピッチャー				
シラバス執筆(主)	L. J. ピッチャー				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course helps students expand their vocabulary and strengthen their reading skills while gaining practical language skills. Students will practice and learn to use the vocabulary learned in their textbook as well as to increase basic reading fluency. This will be done by working with a variety of reading passages and exercises in the textbook. As the major goal of this course is building core vocabulary, weekly vocabulary quizzes on vocabulary from the units will be given. There will be a Vocabulary Study Project. Students will keep a vocabulary notebook or use a vocabulary study app to review vocabulary learned in the course (to be determined by the course instructor). Other activities to support language learning and reading development will be done. Reading out loud will also be practiced with emphasis placed on intonation and pronunciation as well as fluency, thereby helping not only with reading comprehension, but speaking and listening as well. Grammar to support reading and vocabulary usage will also be covered in textbook units. There will be 3 term evaluations and a final examination. Course information and homework assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Expand general vocabulary knowledge.
2. Improve vocabulary meaning and usage.
3. Develop and expand vocabulary to improve reading.
4. Improve grammar that supports reading and word usage.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Course introduction: Syllabus explanation. Vocabulary study project - Vocabulary notebook/study app explanation. Google Class orientation and registration.  
 内容・方法: Class Orientation, Introduction to textbook/study project
- 【第2回】  
 テーマ: Unit 1, Lesson 1  
 内容・方法: Animals and Numbers / Subject-verb agreement / Vocabulary Project Progress Check
- 【第3回】  
 テーマ: Unit 1, Lesson 2  
 内容・方法: Weather and the Arctic / Possessive Pronouns / Vocabulary Project Progress Check
- 【第4回】  
 テーマ: Unit 1, Lesson 3  
 内容・方法: Sea Life and Communication / Conjunction: but / Vocabulary Project Progress Check
- 【第5回】  
 テーマ: Unit 2, Lesson 1  
 内容・方法: Feelings and Movement / Do, Does / Vocabulary Project Progress Check
- 【第6回】  
 テーマ: Unit 2, Lesson 2  
 内容・方法: Good Times and Relaxation / Relative Pronoun: that / Vocabulary Project Progress Check
- 【第7回】  
 テーマ: Unit 2, Lesson 3  
 内容・方法: Sleeping and Dreaming / There is / There are / Vocabulary Project Progress Check
- 【第8回】  
 テーマ: Evaluation and Review  
 内容・方法: 1st Evaluation & vocabulary learning discussions and student reports on their vocabulary study project.
- 【第9回】  
 テーマ: Unit 3, Lesson 1  
 内容・方法: Past and Present / Past Simple Tense / Vocabulary Project Progress Check
- 【第10回】  
 テーマ: Unit 3, Lesson 2  
 内容・方法: Countries and Continents / Place Names / Vocabulary Project Progress Check
- 【第11回】  
 テーマ: Unit 3, Lesson 3  
 内容・方法: Food and Health / Verb + Infinitive / Gerund / Vocabulary Project Progress Check
- 【第12回】  
 テーマ: Unit 4, Lesson 1  
 内容・方法: Popular Music / Prepositions of Time / Vocabulary Project Progress Check
- 【第13回】

テーマ : Unit 4, Lesson 2

内容・方法 : Musical Performers and Recordings / Adverbs / Vocabulary Project Progress Check

【第14回】

テーマ : Unit 4, Lesson 3

内容・方法 : Hip-hop and Dance / Past Simple Tense / Vocabulary Project Progress Check

【第15回】

テーマ : Semester Review; Vocabulary Project; Semester Evaluation

内容・方法 : Review of vocabulary learning, discussions and student reports on the Vocabulary Study Project. Final Evaluation explanation.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

事前学修課題 : Read the course outline.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第2回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第3回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第4回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第5回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第6回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project. Prepare for Evaluation.

【第7回】

事前学修課題 : Review & Evaluation. Vocabulary Project reporting.

事後学修課題 : Review units studied. Vocabulary homework exercises.

【第8回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第9回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第10回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第11回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第12回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第13回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project. Prepare for Evaluation.

【第14回】

事前学修課題 : Review & Evaluation. Vocabulary Project reporting.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第15回】

事前学修課題 : Semester Review; Vocabulary Project submission.

事後学修課題 : Final Evaluation submission.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

Students will earn a course grade based on the following grade breakdown:

In-class assignments (10%)

Vocabulary quizzes (20%)

Semester evaluations (20%)

HWK assignments (10%)

Vocabulary study project (20%)

Final examination (20%)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	In-class assignments (10%), semester evaluations (20%) and vocabulary quizzes (20%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	30	HWK assignments (10%); Vocabulary study project (20%).	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final examination (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading and Vocabulary Development Series, 4e (2020), Patricia Ackert, Linda Lee, Eric Hawkins, Harry Haynes, Jessica Beck, Stefan Kostarelis, National Geographic Learning (Gengage Learning). ISBN: 978-981-48-9653-5
------	---

参考書	none
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13103351	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Vocabulary I [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. ハティング				
シラバス執筆(主)	S. ハティング				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

Vocabulary I & II focus on explicit vocabulary study of digital word cards as well as instruction in speed-reading to help students learn to quickly recognize vocabulary in context. The course uses the English Central Vocabulary Builder app and quizzes to help students fill in gaps in knowledge of the most frequent words in the English language using the New General Service List (NGSL). Students commit approximately 30 minutes every class to vocabulary study strategies and activities.

During instruction using the speed-reading text, students will practice reading quickly and silently for general understanding, as well as reading aloud with proper pronunciation at a good pace. Skill building activities will progressively push students to internalize core sub-skills of reading, including:

- Predicting content from titles and pictures
- Skimming for gist
- Scanning a passage to quickly identify key information such as dates, names, locations, etc.
- Monitoring comprehension: Guessing and checking word meaning, answering comprehension questions to evaluate comprehension
- Using margin notes to identify main ideas, supporting ideas, and examples
- Summarizing a passage orally and in writing
- Relating reading to personal experience with expansion questions and discussion

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Expand general vocabulary knowledge of the most common ~2000 words in English (English Central study)
2. Learn strategies for building vocabulary
3. Increase reading speed and fluency through speed reading training
4. Develop core reading skills such as skimming, scanning, taking notes, and summarizing

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Course introduction: Syllabus explanation, components of course: English Central Vocabulary Quizzes, Speed Reading, Reading skills.

内容・方法: Learning how to do the speed reading and how to record and calculate your reading speed. English Central Quiz explanation. Speed Reading #1 (#2 is for HW)

## 【第2回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #3. Reading Skills: Identifying main idea (paragraph-level).

## 【第3回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #5. Reading Skills: Identifying main idea (paragraph-level).

## 【第4回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #7. Reading Skills: Identifying main idea (paragraph-level).

## 【第5回】

テーマ: Evaluation

内容・方法: English Central Quiz. Evaluation: Speed Reading (identifying main idea)

## 【第6回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #9. Reading Skills: Scanning.

## 【第7回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #11. Reading Skills: Scanning.

## 【第8回】

テーマ: Mid-semester reflection and grade check

内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #13. Reading Skills: notetaking & summary. Review a reading skills reflection sheet and evaluate progress

## 【第9回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #15. Reading Skills: notetaking & summary.



【第10回】

テーマ : Evaluation

内容・方法 : English Central Quiz. Evaluation: Speed Reading (notetaking & summary)

【第11回】

テーマ : Reading skills training

内容・方法 : English Central Quiz. Speed Reading #17. Reading Skills: identifying reasons & examples.

【第12回】

テーマ : Reading skills training

内容・方法 : English Central Quiz. Speed Reading #19. Reading Skills: identifying reasons & examples.

【第13回】

テーマ : Reading skills review

内容・方法 : English Central Quiz. Review of Reading Skills (previously studied chapters).

【第14回】

テーマ : Semester final reflection and grade check

内容・方法 : English Central Quiz. Review of Reading Skills (previously studied chapters). Review a reading skills reflection sheet and evaluate progress

【第15回】

テーマ : Reading skills review

内容・方法 : Final Evaluation & Review of semester

事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題 : Look at textbook and syllabus.

事後学修課題 : English Central

【第2回】 -

事前学修課題 : Speed Reading HW #2 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第3回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #4 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第4回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #6 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第5回】

事前学修課題 : Review vocabulary of chapters, prepare for evaluation (summary/main ideas)

事後学修課題 : English Central

【第6回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #8 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第7回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #10 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第8回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #12 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第9回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #14 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第10回】

事前学修課題 : Review vocabulary of chapters, prepare for evaluation (notetaking & summary)

事後学修課題 : English Central

【第11回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #16 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第12回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #18 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第13回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #20 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第14回】

事前学修課題 : Review skills

事後学修課題 : Review for evaluation

【第15回】

事前学修課題 : Prepare for evaluation

事後学修課題 : None

課題に対するフィードバックの方法

Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom. Overall course

progress and feedback will be given at mid-term and before the final class. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on assignments completed in and out of class, in-class vocabulary quizzes, and reading skills evaluation. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy.

Grade Breakdown:

Active participation & in-class activities (20%)

English Central quizzes (20%)

Midterm reading skill evaluations (20%)

Homework assignments (20%)

Final evaluation / reflection report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Active participation & in-class activities (20), English Central quizzes (20), midterm reading skill evaluations (20)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	20	Homework assignments (20)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation / reflection report (20)	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	Reading for Speed and Fluency Book 4, 2nd edition, Paul Nation, Marcos Benevides, James Broadbridge, Joseph Siegel, Compass Publishing, 2018. 978-1-64015-070-6
------	---

参考書	
-----	--

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--

授業コード	13103352	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Vocabulary I [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. ナデュー				
シラバス執筆(主)	A. ナデュー				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

Vocabulary I & II focus on explicit vocabulary study of digital word cards as well as instruction in speed-reading to help students learn to quickly recognize vocabulary in context. The course uses the English Central Vocabulary Builder app and quizzes to help students fill in gaps in knowledge of the most frequent words in the English language using the New General Service List (NGSL). Students commit approximately 30 minutes every class to vocabulary study strategies and activities.

During instruction using the speed-reading text, students will practice reading quickly and silently for general understanding, as well as reading aloud with proper pronunciation at a good pace. Skill building activities will progressively push students to internalize core sub-skills of reading, including:

- Predicting content from titles and pictures
- Skimming for gist
- Scanning a passage to quickly identify key information such as dates, names, locations, etc.
- Monitoring comprehension: Guessing and checking word meaning, answering comprehension questions to evaluate comprehension
- Using margin notes to identify main ideas, supporting ideas, and examples
- Summarizing a passage orally and in writing
- Relating reading to personal experience with expansion questions and discussion

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Expand general vocabulary knowledge of the most common ~2000 words in English (English Central study)
2. Learn strategies for building vocabulary
3. Increase reading speed and fluency through speed reading training
4. Develop core reading skills such as skimming, scanning, taking notes, and summarizing

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Course introduction: Syllabus explanation, components of course: English Central Vocabulary Quizzes, Speed Reading, Reading skills.

内容・方法: Learning how to do the speed reading and how to record and calculate your reading speed. English Central Quiz explanation. Speed Reading #1 (#2 is for HW)

## 【第2回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #3. Reading Skills: Identifying main idea (paragraph-level).

## 【第3回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #5. Reading Skills: Identifying main idea (paragraph-level).

## 【第4回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #7. Reading Skills: Identifying main idea (paragraph-level).

## 【第5回】

テーマ: Evaluation

内容・方法: English Central Quiz. Evaluation: Speed Reading (identifying main idea)

## 【第6回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #9. Reading Skills: Scanning.

## 【第7回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #11. Reading Skills: Scanning.

## 【第8回】

テーマ: Mid-semester reflection and grade check

内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #13. Reading Skills: notetaking & summary. Review a reading skills reflection sheet and evaluate progress

## 【第9回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #15. Reading Skills: notetaking & summary.

【第10回】

テーマ : Evaluation

内容・方法 : English Central Quiz. Evaluation: Speed Reading (notetaking & summary)

【第11回】

テーマ : Reading skills training

内容・方法 : English Central Quiz. Speed Reading #17. Reading Skills: identifying reasons & examples.

【第12回】

テーマ : Reading skills training

内容・方法 : English Central Quiz. Speed Reading #19. Reading Skills: identifying reasons & examples.

【第13回】

テーマ : Reading skills review

内容・方法 : English Central Quiz. Review of Reading Skills (previously studied chapters).

【第14回】

テーマ : Semester final reflection and grade check

内容・方法 : English Central Quiz. Review of Reading Skills (previously studied chapters). Review a reading skills reflection sheet and evaluate progress

【第15回】

テーマ : Reading skills review

内容・方法 : Final Evaluation & Review of semester

事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題 : Look at textbook and syllabus.

事後学修課題 : English Central

【第2回】 -

事前学修課題 : Speed Reading HW #2 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第3回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #4 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第4回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #6 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第5回】

事前学修課題 : Review vocabulary of chapters, prepare for evaluation (summary/main ideas)

事後学修課題 : English Central

【第6回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #8 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第7回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #10 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第8回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #12 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第9回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #14 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第10回】

事前学修課題 : Review vocabulary of chapters, prepare for evaluation (notetaking & summary)

事後学修課題 : English Central

【第11回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #16 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第12回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #18 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第13回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #20 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第14回】

事前学修課題 : Review skills

事後学修課題 : Review for evaluation

【第15回】

事前学修課題 : Prepare for evaluation

事後学修課題 : None

課題に対するフィードバックの方法

Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom. Overall course

progress and feedback will be given at mid-term and before the final class. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on assignments completed in and out of class, in-class vocabulary quizzes, and reading skills evaluation. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy.

Grade Breakdown:

Active participation & in-class activities (20%)

English Central quizzes (20%)

Midterm reading skill evaluations (20%)

Homework assignments (20%)

Final evaluation / reflection report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Active participation & in-class activities (20), English Central quizzes (20), midterm reading skill evaluations (20)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	20	Homework assignments (20)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation / reflection report (20)	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	Reading for Speed and Fluency Book 3, 2nd edition, Paul Nation, Marcos Benevides, James Broadbridge, Joseph Siegel, Compass Publishing, 2018. 9781640150690
------	---

参考書	
-----	--

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--

授業コード	13103401	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Vocabulary II [対面]				
シラバス執筆(全員)	J. M. パーマンター				
シラバス執筆(主)	J. M. パーマンター				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course helps students expand their vocabulary and strengthen their reading skills while gaining practical language skills. Students will practice and learn to use the vocabulary learned in their textbook as well as to increase basic reading fluency. This will be done by working with a variety of reading passages and exercises in the textbook. As the major goal of this course is building core vocabulary, weekly vocabulary quizzes on vocabulary from the units will be given. There will be a Vocabulary Study Project. Students will keep a vocabulary notebook or use a vocabulary study app to review vocabulary learned in the course (to be determined by the course instructor). Other activities to support language learning and reading development will be done. Reading out loud will also be practiced with emphasis placed on intonation and pronunciation as well as fluency, thereby helping not only with reading comprehension, but speaking and listening as well. Grammar to support reading and vocabulary usage will also be covered in textbook units. There will be 3 term evaluations and a final examination. Course information and homework assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Expand general vocabulary knowledge.
2. Improve vocabulary meaning and usage.
3. Develop and expand vocabulary to improve reading.
4. Improve grammar that supports reading and word usage.

## 授業計画

【第1回】  
 テーマ: Course introduction: Syllabus explanation. Vocabulary study project - Vocabulary notebook/study app explanation. Google Classroom registration and orientation.  
 内容・方法: Class Orientation, Introduction to textbook/study project

【第2回】  
 テーマ: Unit 5, Lesson 1  
 内容・方法: Jobs and Travel / Conjunction: so / Vocabulary Project Progress Check

【第3回】  
 テーマ: Unit 5, Lesson 2  
 内容・方法: Jobs and Work Benefits / Superlatives / Vocabulary Project Progress Check

【第4回】  
 テーマ: Unit 5, Lesson 3  
 内容・方法: Schedules and Salaries / Present Continuous Tense / Vocabulary Project Progress Check

【第5回】  
 テーマ: Unit 6, Lesson 1  
 内容・方法: Climbing / Modal Verbs / Vocabulary Project Progress Check

【第6回】  
 テーマ: Unit 6, Lesson 2  
 内容・方法: Online Games and the Internet / Plural Nouns / Vocabulary Project Progress Check

【第7回】  
 テーマ: Unit 6, Lesson 3  
 内容・方法: Anime and Costumes / Phrasal Verbs / Vocabulary Project Progress Check

【第8回】  
 テーマ: Review and evaluation  
 内容・方法: 1st Evaluation & vocabulary learning discussions and student reports on their vocabulary study project.

【第9回】  
 テーマ: Unit 7, Lesson 1  
 内容・方法: Celebrations / Prepositions of Place / Vocabulary Project Progress Check

【第10回】  
 テーマ: Unit 7, Lesson 2  
 内容・方法: Appearance and Ways of Life / Compound Nouns / Vocabulary Project Progress Check

【第11回】  
 テーマ: Unit 7, Lesson 3  
 内容・方法: Culture and Occasions / Adjective, Noun Collocations / Vocabulary Project Progress Check

【第12回】  
 テーマ: Unit 8, Lesson 1  
 内容・方法: Difficult and Special Journeys / Relative Pronoun: which / Vocabulary Project Progress Check



【第13回】

テーマ : Unit 8, Lesson 2

内容・方法 : Leadership and Gifts / Verb, Noun Collocations / Vocabulary Project Progress Check

【第14回】

テーマ : Unit 8, Lesson 3

内容・方法 : Communication and Equipment / Reflexive Pronouns / Vocabulary Project Progress Check

【第15回】

テーマ : Semester Review; Vocabulary Project; Evaluation

内容・方法 : Review of vocabulary learning, discussions and student reports on their vocabulary study project. Final Evaluation explanation.

事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

第1回】

事前学修課題 : Read the course outline.

事後学修課題 :

【第2回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第3回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第4回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project..

【第5回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第6回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project. Prepare for Evaluation.

【第7回】

事前学修課題 : Review & Evaluation. Vocabulary Project reporting.

事後学修課題 : Review units studied. Vocabulary homework exercises.

【第8回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第9回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第10回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project

【第11回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

第12回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第13回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project. Prepare for Evaluation.

【第14回】

事前学修課題 : Review & Evaluation. Vocabulary Project reporting.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第15回】

事前学修課題 : Semester Review; Vocabulary Project submission.

事後学修課題 : Final Evaluation submission

課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

成績評価の方法・基準(方針)

Students will earn a course grade based on the following grade breakdown:

- In-class assignments (10%)
- Vocabulary quizzes (20%)
- Semester evaluations (20%)
- HWK assignments (10%)
- Vocabulary study project (20%)
- Final examination (20%)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	In-class assignments (10%), semester evaluations (20%) and vocabulary quizzes (20%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	30	HWK assignments (10%); Vocabulary study project (20%).	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final examination (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading and Vocabulary Development Series, 4e (2020), Patricia Ackert, Linda Lee, Eric Hawkins, Harry Haynes, Jessica Beck, Stefan Kostarelis, National Geographic Learning (Cengage Learning). ISBN: 978-981-48-9653-5
------	---

参考書	none
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13103402	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Vocabulary II [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. F. N. ティムズ				
シラバス執筆(主)	S. F. N. ティムズ				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course helps students expand their vocabulary and strengthen their reading skills while gaining practical language skills. Students will practice and learn to use the vocabulary learned in their textbook as well as to increase basic reading fluency. This will be done by working with a variety of reading passages and exercises in the textbook. As the major goal of this course is building core vocabulary, weekly vocabulary quizzes on vocabulary from the units will be given. There will be a Vocabulary Study Project. Students will keep a vocabulary notebook or use a vocabulary study app to review vocabulary learned in the course (to be determined by the course instructor). Other activities to support language learning and reading development will be done. Reading out loud will also be practiced with emphasis placed on intonation and pronunciation as well as fluency, thereby helping not only with reading comprehension, but speaking and listening as well. Grammar to support reading and vocabulary usage will also be covered in textbook units. There will be 3 term evaluations and a final examination. Course information and homework assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Expand general vocabulary knowledge.
2. Improve vocabulary meaning and usage.
3. Develop and expand vocabulary to improve reading.
4. Improve grammar that supports reading and word usage.

## 授業計画

【第1回】  
 テーマ: Course introduction: Syllabus explanation. Vocabulary study project - Vocabulary notebook/study app explanation. Google Classroom registration and orientation.  
 内容・方法: Class Orientation, Introduction to textbook/study project

【第2回】  
 テーマ: Unit 5, Lesson 1  
 内容・方法: Jobs and Travel / Conjunction: so / Vocabulary Project Progress Check

【第3回】  
 テーマ: Unit 5, Lesson 2  
 内容・方法: Jobs and Work Benefits / Superlatives / Vocabulary Project Progress Check

【第4回】  
 テーマ: Unit 5, Lesson 3  
 内容・方法: Schedules and Salaries / Present Continuous Tense / Vocabulary Project Progress Check

【第5回】  
 テーマ: Unit 6, Lesson 1  
 内容・方法: Climbing / Modal Verbs / Vocabulary Project Progress Check

【第6回】  
 テーマ: Unit 6, Lesson 2  
 内容・方法: Online Games and the Internet / Plural Nouns / Vocabulary Project Progress Check

【第7回】  
 テーマ: Unit 6, Lesson 3  
 内容・方法: Anime and Costumes / Phrasal Verbs / Vocabulary Project Progress Check

【第8回】  
 テーマ: Review and evaluation  
 内容・方法: 1st Evaluation & vocabulary learning discussions and student reports on their vocabulary study project.

【第9回】  
 テーマ: Unit 7, Lesson 1  
 内容・方法: Celebrations / Prepositions of Place / Vocabulary Project Progress Check

【第10回】  
 テーマ: Unit 7, Lesson 2  
 内容・方法: Appearance and Ways of Life / Compound Nouns / Vocabulary Project Progress Check

【第11回】  
 テーマ: Unit 7, Lesson 3  
 内容・方法: Culture and Occasions / Adjective, Noun Collocations / Vocabulary Project Progress Check

【第12回】  
 テーマ: Unit 8, Lesson 1  
 内容・方法: Difficult and Special Journeys / Relative Pronoun: which / Vocabulary Project Progress Check

【第13回】

テーマ : Unit 8, Lesson 2

内容・方法 : Leadership and Gifts / Verb, Noun Collocations / Vocabulary Project Progress Check

【第14回】

テーマ : Unit 8, Lesson 3

内容・方法 : Communication and Equipment / Reflexive Pronouns / Vocabulary Project Progress Check

【第15回】

テーマ : Semester Review; Vocabulary Project; Evaluation

内容・方法 : Review of vocabulary learning, discussions and student reports on their vocabulary study project. Final Evaluation explanation.

事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

第1回】

事前学修課題 : Read the course outline.

事後学修課題 :

【第2回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第3回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第4回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project..

【第5回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第6回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project. Prepare for Evaluation.

【第7回】

事前学修課題 : Review & Evaluation. Vocabulary Project reporting.

事後学修課題 : Review units studied. Vocabulary homework exercises.

【第8回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第9回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第10回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project

【第11回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

第12回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第13回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project. Prepare for Evaluation.

【第14回】

事前学修課題 : Review & Evaluation. Vocabulary Project reporting.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第15回】

事前学修課題 : Semester Review; Vocabulary Project submission.

事後学修課題 : Final Evaluation submission

課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

成績評価の方法・基準(方針)

Students will earn a course grade based on the following grade breakdown:

In-class assignments (10%)

Vocabulary quizzes (20%)

Semester evaluations (20%)

HWK assignments (10%)

Vocabulary study project (20%)

Final examination (20%)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	In-class assignments (10%), semester evaluations (20%) and vocabulary quizzes (20%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	30	HWK assignments (10%); Vocabulary study project (20%).	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final examination (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading and Vocabulary Development Series, 4e (2020), Patricia Ackert, Linda Lee, Eric Hawkins, Harry Haynes, Jessica Beck, Stefan Kostarelis, National Geographic Learning (Cengage Learning). ISBN: 978-981-48-9653-5
------	---

参考書	none
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13103403	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Vocabulary II [対面]				
シラバス執筆(全員)	L. J. ピッチャー				
シラバス執筆(主)	L. J. ピッチャー				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course helps students expand their vocabulary and strengthen their reading skills while gaining practical language skills. Students will practice and learn to use the vocabulary learned in their textbook as well as to increase basic reading fluency. This will be done by working with a variety of reading passages and exercises in the textbook. As the major goal of this course is building core vocabulary, weekly vocabulary quizzes on vocabulary from the units will be given. There will be a Vocabulary Study Project. Students will keep a vocabulary notebook or use a vocabulary study app to review vocabulary learned in the course (to be determined by the course instructor). Other activities to support language learning and reading development will be done. Reading out loud will also be practiced with emphasis placed on intonation and pronunciation as well as fluency, thereby helping not only with reading comprehension, but speaking and listening as well. Grammar to support reading and vocabulary usage will also be covered in textbook units. There will be 3 term evaluations and a final examination. Course information and homework assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Expand general vocabulary knowledge.
2. Improve vocabulary meaning and usage.
3. Develop and expand vocabulary to improve reading.
4. Improve grammar that supports reading and word usage.

## 授業計画

【第1回】  
 テーマ: Course introduction: Syllabus explanation. Vocabulary study project - Vocabulary notebook/study app explanation. Google Classroom registration and orientation.  
 内容・方法: Class Orientation, Introduction to textbook/study project

【第2回】  
 テーマ: Unit 5, Lesson 1  
 内容・方法: Jobs and Travel / Conjunction: so / Vocabulary Project Progress Check

【第3回】  
 テーマ: Unit 5, Lesson 2  
 内容・方法: Jobs and Work Benefits / Superlatives / Vocabulary Project Progress Check

【第4回】  
 テーマ: Unit 5, Lesson 3  
 内容・方法: Schedules and Salaries / Present Continuous Tense / Vocabulary Project Progress Check

【第5回】  
 テーマ: Unit 6, Lesson 1  
 内容・方法: Climbing / Modal Verbs / Vocabulary Project Progress Check

【第6回】  
 テーマ: Unit 6, Lesson 2  
 内容・方法: Online Games and the Internet / Plural Nouns / Vocabulary Project Progress Check

【第7回】  
 テーマ: Unit 6, Lesson 3  
 内容・方法: Anime and Costumes / Phrasal Verbs / Vocabulary Project Progress Check

【第8回】  
 テーマ: Review and evaluation  
 内容・方法: 1st Evaluation & vocabulary learning discussions and student reports on their vocabulary study project.

【第9回】  
 テーマ: Unit 7, Lesson 1  
 内容・方法: Celebrations / Prepositions of Place / Vocabulary Project Progress Check

【第10回】  
 テーマ: Unit 7, Lesson 2  
 内容・方法: Appearance and Ways of Life / Compound Nouns / Vocabulary Project Progress Check

【第11回】  
 テーマ: Unit 7, Lesson 3  
 内容・方法: Culture and Occasions / Adjective, Noun Collocations / Vocabulary Project Progress Check

【第12回】  
 テーマ: Unit 8, Lesson 1  
 内容・方法: Difficult and Special Journeys / Relative Pronoun: which / Vocabulary Project Progress Check



【第13回】

テーマ : Unit 8, Lesson 2

内容・方法 : Leadership and Gifts / Verb, Noun Collocations / Vocabulary Project Progress Check

【第14回】

テーマ : Unit 8, Lesson 3

内容・方法 : Communication and Equipment / Reflexive Pronouns / Vocabulary Project Progress Check

【第15回】

テーマ : Semester Review; Vocabulary Project; Evaluation

内容・方法 : Review of vocabulary learning, discussions and student reports on their vocabulary study project. Final Evaluation explanation.

事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

第1回】

事前学修課題 : Read the course outline.

事後学修課題 :

【第2回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第3回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第4回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project..

【第5回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第6回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project. Prepare for Evaluation.

【第7回】

事前学修課題 : Review & Evaluation. Vocabulary Project reporting.

事後学修課題 : Review units studied. Vocabulary homework exercises.

【第8回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第9回】

事前学修課題 : Review the units studied.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第10回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project

【第11回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

第12回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第13回】

事前学修課題 : Review the units studied

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project. Prepare for Evaluation.

【第14回】

事前学修課題 : Review & Evaluation. Vocabulary Project reporting.

事後学修課題 : Review units studied. Homework exercises. Vocabulary Project.

【第15回】

事前学修課題 : Semester Review; Vocabulary Project submission.

事後学修課題 : Final Evaluation submission

課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

成績評価の方法・基準(方針)

Students will earn a course grade based on the following grade breakdown:

In-class assignments (10%)

Vocabulary quizzes (20%)

Semester evaluations (20%)

HWK assignments (10%)

Vocabulary study project (20%)

Final examination (20%)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	In-class assignments (10%), semester evaluations (20%) and vocabulary quizzes (20%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	30	HWK assignments (10%); Vocabulary study project (20%).	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final examination (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading and Vocabulary Development Series, 4e (2020), Patricia Ackert, Linda Lee, Eric Hawkins, Harry Haynes, Jessica Beck, Stefan Kostarelis, National Geographic Learning (Cengage Learning). ISBN: 978-981-48-9653-5
------	---

参考書	none
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13103451	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Vocabulary II [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. ハティング				
シラバス執筆(主)	S. ハティング				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

Vocabulary I & II focus on explicit vocabulary study of digital word cards as well as instruction in speed-reading to help students learn to quickly recognize vocabulary in context. The course uses the English Central Vocabulary Builder app and quizzes to help students fill in gaps in knowledge of the most frequent words in the English language using the New General Service List (NGSL). Students commit approximately 30 minutes every class to vocabulary study strategies and activities.

During instruction using the speed-reading text, students will practice reading quickly and silently for general understanding, as well as reading aloud with proper pronunciation at a good pace. Skill building activities will progressively push students to internalize core sub-skills of reading, including:

- Predicting content from titles and pictures
- Skimming for gist
- Scanning a passage to quickly identify key information such as dates, names, locations, etc.
- Monitoring comprehension: Guessing and checking word meaning, answering comprehension questions to evaluate comprehension
- Using margin notes to identify main ideas, supporting ideas, and examples
- Summarizing a passage orally and in writing
- Relating reading to personal experience with expansion questions and discussion

## 到達目標

- By successfully completing this course, students will be able to:
1. Expand general vocabulary knowledge of the most common ~2000 words in English (English Central study)
  2. Learn strategies for building vocabulary
  3. Increase reading speed and fluency through speed reading training
  4. Develop core reading skills such as skimming, scanning, taking notes, and summarizing

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Course introduction: Syllabus explanation, components of course: English Central, Speed Reading, Reading skills, Grammar study.  
 内容・方法: Reviewing how to do the speed reading. Speed Reading #21 (#22 for HW)
- 【第2回】  
 テーマ: Reading skills training  
 内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #23. Reading Skills: Margin notes & summary.
- 【第3回】  
 テーマ: Reading skills training  
 内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #25. Reading Skills: Margin notes & summary
- 【第4回】  
 テーマ: Reading skills training  
 内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #27 in class. Reading Skills: Margin notes & summary
- 【第5回】  
 テーマ: Reading skills evaluation  
 内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading Evaluation: Margin notes & summary (using review passages from 1st semester)
- 【第6回】  
 テーマ: Reading skills training  
 内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #29. Reading Skills: Skimming for main idea
- 【第7回】  
 テーマ: Reading skills training  
 内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #31. Reading Skills: Scanning for answers
- 【第8回】  
 テーマ: Mid-semester grade check and reflection  
 内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #33. Reading Skills: Skimming for main idea. Review grades and complete reflection on course goals.
- 【第9回】  
 テーマ: Reading skills training  
 内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #35. Reading Skills: Scanning for answers
- 【第10回】  
 テーマ: Reading skills evaluation  
 内容・方法: English Central Quiz: Fluency evaluation

【第11回】

テーマ : Reading skills training

内容・方法 : English Central Quiz. Speed Reading #37. Reading Skills: identifying details.

【第12回】

テーマ : Reading skills training

内容・方法 : English Central Quiz. Speed Reading #39 in class. Reading Skills: identifying details.

【第13回】

テーマ : Reading skills review

内容・方法 : English Central Quiz. Review of all Reading Skills w/ review passages

【第14回】

テーマ : Final grade check and reflection

内容・方法 : English Central Quiz. Vocabulary and reading skills training review. Review grades and complete reflection on course goals.

【第15回】

テーマ : Reading skills review evaluation

内容・方法 : Review of semester

事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題 : None

事後学修課題 : English Central

【第2回】 -

事前学修課題 : Speed Reading HW #22 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第2回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #24 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第4回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #26 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第5回】

事前学修課題 : Review chapters, prepare for evaluation

事後学修課題 : English Central

【第6回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #28 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第7回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #30 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第8回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #32 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第9回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #34 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第10回】

事前学修課題 : Prepare for evaluation (TOEIC practice)

事後学修課題 : English Central

【第11回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #36 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第12回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #38 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第13回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #40 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第14回】

事前学修課題 : Review reading passages and vocabulary

事後学修課題 : Review reading passages and vocabulary

【第15回】

事前学修課題 : Review reading passages and vocabulary

事後学修課題 : None

課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at mid-term and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on assignments completed in and out of class, in-class vocabulary quizzes, and reading skills evaluation. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy.

Grade Breakdown:

Active participation & in-class activities (20%)

English Central quizzes (20%)

Midterm reading skill evaluations (20%)

Homework assignments (20%)

Final evaluation / reflection report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Active participation & in-class activities (20), English Central quizzes (20), midterm reading skill evaluations (20)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	20	Homework assignments (20)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation / reflection report (20)	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	Reading for Speed and Fluency Book 4, 2nd edition, Paul Nation, Marcos Benevides, James Broadbridge, Joseph Siegel, Compass Publishing, 2018. 978-1-64015-070-6
------	---

参考書	
-----	--

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできるが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13103452	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Vocabulary II [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. ナデュー				
シラバス執筆(主)	A. ナデュー				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

Vocabulary I & II focus on explicit vocabulary study of digital word cards as well as instruction in speed-reading to help students learn to quickly recognize vocabulary in context. The course uses the English Central Vocabulary Builder app and quizzes to help students fill in gaps in knowledge of the most frequent words in the English language using the New General Service List (NGSL). Students commit approximately 30 minutes every class to vocabulary study strategies and activities.

During instruction using the speed-reading text, students will practice reading quickly and silently for general understanding, as well as reading aloud with proper pronunciation at a good pace. Skill building activities will progressively push students to internalize core sub-skills of reading, including:

- Predicting content from titles and pictures
- Skimming for gist
- Scanning a passage to quickly identify key information such as dates, names, locations, etc.
- Monitoring comprehension: Guessing and checking word meaning, answering comprehension questions to evaluate comprehension
- Using margin notes to identify main ideas, supporting ideas, and examples
- Summarizing a passage orally and in writing
- Relating reading to personal experience with expansion questions and discussion

## 到達目標

- By successfully completing this course, students will be able to:
1. Expand general vocabulary knowledge of the most common ~2000 words in English (English Central study)
  2. Learn strategies for building vocabulary
  3. Increase reading speed and fluency through speed reading training
  4. Develop core reading skills such as skimming, scanning, taking notes, and summarizing

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Course introduction: Syllabus explanation, components of course: English Central, Speed Reading, Reading skills, Grammar study.  
 内容・方法: Reviewing how to do the speed reading. Speed Reading #21 (#22 for HW)
- 【第2回】  
 テーマ: Reading skills training  
 内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #23. Reading Skills: Margin notes & summary.
- 【第3回】  
 テーマ: Reading skills training  
 内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #25. Reading Skills: Margin notes & summary
- 【第4回】  
 テーマ: Reading skills training  
 内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #27 in class. Reading Skills: Margin notes & summary
- 【第5回】  
 テーマ: Reading skills evaluation  
 内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading Evaluation: Margin notes & summary (using review passages from 1st semester)
- 【第6回】  
 テーマ: Reading skills training  
 内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #29. Reading Skills: Skimming for main idea
- 【第7回】  
 テーマ: Reading skills training  
 内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #31. Reading Skills: Scanning for answers
- 【第8回】  
 テーマ: Mid-semester grade check and reflection  
 内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #33. Reading Skills: Skimming for main idea. Review grades and complete reflection on course goals.
- 【第9回】  
 テーマ: Reading skills training  
 内容・方法: English Central Quiz. Speed Reading #35. Reading Skills: Scanning for answers
- 【第10回】  
 テーマ: Reading skills evaluation  
 内容・方法: English Central Quiz: Fluency evaluation



【第11回】

テーマ : Reading skills training

内容・方法 : English Central Quiz. Speed Reading #37. Reading Skills: identifying details.

【第12回】

テーマ : Reading skills training

内容・方法 : English Central Quiz. Speed Reading #39 in class. Reading Skills: identifying details.

【第13回】

テーマ : Reading skills review

内容・方法 : English Central Quiz. Review of all Reading Skills w/ review passages

【第14回】

テーマ : Final grade check and reflection

内容・方法 : English Central Quiz. Vocabulary and reading skills training review. Review grades and complete reflection on course goals.

【第15回】

テーマ : Reading skills review evaluation

内容・方法 : Review of semester

事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題 : None

事後学修課題 : English Central

【第2回】 -

事前学修課題 : Speed Reading HW #22 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第2回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #24 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第4回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #26 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第5回】

事前学修課題 : Review chapters, prepare for evaluation

事後学修課題 : English Central

【第6回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #28 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第7回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #30 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第8回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #32 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第9回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #34 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第10回】

事前学修課題 : Prepare for evaluation (TOEIC practice)

事後学修課題 : English Central

【第11回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #36 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第12回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #38 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第13回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #40 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : English Central

【第14回】

事前学修課題 : Review reading passages and vocabulary

事後学修課題 : Review reading passages and vocabulary

【第15回】

事前学修課題 : Review reading passages and vocabulary

事後学修課題 : None

課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at mid-term and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on assignments completed in and out of class, in-class vocabulary quizzes, and reading skills evaluation. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy.

Grade Breakdown:

Active participation & in-class activities (20%)

English Central quizzes (20%)

Midterm reading skill evaluations (20%)

Homework assignments (20%)

Final evaluation / reflection report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Active participation & in-class activities (20), English Central quizzes (20), midterm reading skill evaluations (20)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	20	Homework assignments (20)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation / reflection report (20)	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	Reading for Speed and Fluency Book 3, 2nd edition, Paul Nation, Marcos Benevides, James Broadbridge, Joseph Siegel, Compass Publishing, 2018. 9781640150690
------	---

参考書	
-----	--

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできるが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13103901	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Reading I [対面]				
シラバス執筆(全員)	G. S. ジョン=バプティースト				
シラバス執筆(主)	G. S. ジョン=バプティースト				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course students will explicitly learn and practice skills and strategies to enhance reading comprehension. This will be done by working with a variety of reading passages from the textbook as well as graded readers. Students will focus on using and applying reading strategies and skills. As vocabulary is essential to reading, there will be a strong focus on building vocabulary including regular vocabulary quizzes and assignments.

Extensive reading helps build vocabulary and understand grammar. It also builds reading speed and reading fluency. Students will read graded readers on a weekly basis and take the quizzes with the aim to achieve a specific target of words (30,000 words) read per semester. Course information, class materials and assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Build reading skills including previewing, predicting, skimming, scanning, identifying the main idea, identifying key details, and making inferences about a passage from the textbook
2. Use strategies for organizing information including in charts and summaries
3. Apply reading strategies to other texts including graded readers, websites, news articles, etc.
4. Employ a variety of vocabulary-learning strategies and develop vocabulary skills.
5. Read extensively to develop reading speed and fluency.

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Class Orientation / Unit 1A

内容・方法: Registration for Google Classroom. Introduction to course goals. Introduction to textbook (Unit 1A, Reading Skill practice). Explanation of vocabulary study, homework & how to prepare for next class.

## 【第2回】

テーマ: Unit 1B

内容・方法: Vocabulary review. Unit 1B. Reading Skill practice. Explanation of vocabulary quizzes. Graded Reader and Moodle Quiz explanation. Graded Reader reading time.

## 【第3回】

テーマ: Unit 1 Review & Video

内容・方法: Vocabulary review and Vocabulary Quiz 1. Review Unit 1 reading skills. Video activities. Graded Reader reading time.

## 【第4回】

テーマ: Unit 2A

内容・方法: Unit 2A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

## 【第5回】

テーマ: Unit 2B

内容・方法: Vocabulary review. Unit 2B. Reading Skill practice.

## 【第6回】

テーマ: Unit 2 Review & Video

内容・方法: Vocabulary review and Vocabulary Quiz 2. Review Unit 2 reading skills. Video activities.

## 【第7回】

テーマ: Unit 3A

内容・方法: Unit 3A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

## 【第8回】

テーマ: Unit 3B

内容・方法: Vocabulary review. Unit 3B. Reading Skill practice.

## 【第9回】

テーマ: Midterm in-class evaluation

内容・方法: Review of Units 1-3, midterm in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals & progress check. Grade review.

## 【第10回】

テーマ: Unit 4A

内容・方法: Unit 4A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

## 【第11回】

テーマ: Unit 4B

内容・方法: Vocabulary review. Unit 4B. Reading Skill practice.

## 【第12回】

テーマ: Unit 4 Review & Video

内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 3. Review Unit 4 reading skills. Video activities.

【第13回】

テーマ： Unit 5A

内容・方法： Unit 5A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

【第14回】

テーマ： Unit 5B

内容・方法： Vocabulary Review; Unit 5B. Reading Skill practice.

【第15回】

テーマ： Course Review, Final in-class evaluation

内容・方法： Review of Units 4-5, final in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals. Grade review. Explanation of final evaluation report.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Any text activities not completed during the class time will be assigned.

【第1回】

事前学修課題： Read the course outline.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第2回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第3回】

事前学修課題： Review the units studied

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第4回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第5回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第6回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第7回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第8回】

事前学修課題： Review & Evaluation.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第9回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第10回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第11回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第12回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第13回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第14回】

事前学修課題： Review & Evaluation.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第15回】

事前学修課題： Semester Review.

事後学修課題： Final report submission.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. Extensive reading word count will be reported on a weekly basis.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments

completed as homework and graded reader reading assignments, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

Grade breakdown:

1. Weekly assignments (30%)
2. Vocabulary quizzes (20%)
3. Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)
4. In-class reading evaluations (20%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Vocabulary quizzes (20%); In-class evaluations (20%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Weekly assignments (30%); Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading Explorer Foundations (3rd Edition) Student Book. David Bohlke; Becky Tarver Chase (2020). National Geographic Learning (Cengage Learning). ISBN: 978-0-357-11628-9
------	--

参考書	Provided by the instructor as needed.
-----	---------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is highly recommended that students continue to take Reading II in the second semester.</p> <p>Notes:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</li> <li>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</li> <li>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</li> <li>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</li> <li>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</li> </ol>
---------------	--

授業コード	13103902	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Reading I [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. N. ゴーフ				
シラバス執筆(主)	S. N. ゴーフ				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course students will explicitly learn and practice skills and strategies to enhance reading comprehension. This will be done by working with a variety of reading passages from the textbook as well as graded readers. Students will focus on using and applying reading strategies and skills. As vocabulary is essential to reading, there will be a strong focus on building vocabulary including regular vocabulary quizzes and assignments.

Extensive reading helps build vocabulary and understand grammar. It also builds reading speed and reading fluency. Students will read graded readers on a weekly basis and take the quizzes with the aim to achieve a specific target of words (30,000 words) read per semester. Course information, class materials and assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Build reading skills including previewing, predicting, skimming, scanning, identifying the main idea, identifying key details, and making inferences about a passage from the textbook
2. Use strategies for organizing information including in charts and summaries
3. Apply reading strategies to other texts including graded readers, websites, news articles, etc.
4. Employ a variety of vocabulary-learning strategies and develop vocabulary skills.
5. Read extensively to develop reading speed and fluency.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ： Class Orientation / Unit 1A  
 内容・方法： Registration for Google Classroom. Introduction to course goals. Introduction to textbook (Unit 1A, Reading Skill practice). Explanation of vocabulary study, homework & how to prepare for next class.
- 【第2回】  
 テーマ： Unit 1B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 1B. Reading Skill practice. Explanation of vocabulary quizzes. Graded Reader and Moodle Quiz explanation. Graded Reader reading time.
- 【第3回】  
 テーマ： Unit 1 Review & Video  
 内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 1. Review Unit 1 reading skills. Video activities. Graded Reader reading time.
- 【第4回】  
 テーマ： Unit 2A  
 内容・方法： Unit 2A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第5回】  
 テーマ： Unit 2B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 2B. Reading Skill practice.
- 【第6回】  
 テーマ： Unit 2 Review & Video  
 内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 2. Review Unit 2 reading skills. Video activities.
- 【第7回】  
 テーマ： Unit 3A  
 内容・方法： Unit 3A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第8回】  
 テーマ： Unit 3B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 3B. Reading Skill practice.
- 【第9回】  
 テーマ： Midterm in-class evaluation  
 内容・方法： Review of Units 1-3, midterm in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals & progress check. Grade review.
- 【第10回】  
 テーマ： Unit 4A  
 内容・方法： Unit 4A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第11回】  
 テーマ： Unit 4B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 4B. Reading Skill practice.
- 【第12回】  
 テーマ： Unit 4 Review & Video



内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 3. Review Unit 4 reading skills. Video activities.

【第13回】

テーマ： Unit 5A

内容・方法： Unit 5A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

【第14回】

テーマ： Unit 5B

内容・方法： Vocabulary Review; Unit 5B. Reading Skill practice.

【第15回】

テーマ： Course Review, Final in-class evaluation

内容・方法： Review of Units 4-5, final in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals. Grade review. Explanation of final evaluation report.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Any text activities not completed during the class time will be assigned.

【第1回】

事前学修課題： Read the course outline.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第2回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第3回】

事前学修課題： Review the units studied

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第4回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第5回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第6回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第7回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第8回】

事前学修課題： Review & Evaluation.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第9回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第10回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第11回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第12回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第13回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第14回】

事前学修課題： Review & Evaluation.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第15回】

事前学修課題： Semester Review.

事後学修課題： Final report submission.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. Extensive reading word count will be reported on a weekly basis.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments

completed as homework and graded reader reading assignments, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

Grade breakdown:

1. Weekly assignments (30%)
2. Vocabulary quizzes (20%)
3. Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)
4. In-class reading evaluations (20%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Vocabulary quizzes (20%); In-class evaluations (20%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Weekly assignments (30%); Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading Explorer Foundations (3rd Edition) Student Book. David Bohlke; Becky Tarver Chase (2020). National Geographic Learning (Cengage Learning). ISBN: 978-0-357-11628-9
------	--

参考書	Provided by the instructor as needed.
-----	---------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is highly recommended that students continue to take Reading II in the second semester.</p> <p>Notes:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</li> <li>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</li> <li>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</li> <li>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</li> <li>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</li> </ol>
---------------	--

授業コード	13103903	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Reading I [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. ナデュー				
シラバス執筆(主)	A. ナデュー				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course students will explicitly learn and practice skills and strategies to enhance reading comprehension. This will be done by working with a variety of reading passages from the textbook as well as graded readers. Students will focus on using and applying reading strategies and skills. As vocabulary is essential to reading, there will be a strong focus on building vocabulary including regular vocabulary quizzes and assignments.

Extensive reading helps build vocabulary and understand grammar. It also builds reading speed and reading fluency. Students will read graded readers on a weekly basis and take the quizzes with the aim to achieve a specific target of words (30,000 words) read per semester. Course information, class materials and assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Build reading skills including previewing, predicting, skimming, scanning, identifying the main idea, identifying key details, and making inferences about a passage from the textbook
2. Use strategies for organizing information including in charts and summaries
3. Apply reading strategies to other texts including graded readers, websites, news articles, etc.
4. Employ a variety of vocabulary-learning strategies and develop vocabulary skills.
5. Read extensively to develop reading speed and fluency.

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Class Orientation / Unit 1A

内容・方法: Registration for Google Classroom. Introduction to course goals. Introduction to textbook (Unit 1A, Reading Skill practice). Explanation of vocabulary study, homework & how to prepare for next class.

## 【第2回】

テーマ: Unit 1B

内容・方法: Vocabulary review. Unit 1B. Reading Skill practice. Explanation of vocabulary quizzes. Graded Reader and Moodle Quiz explanation. Graded Reader reading time.

## 【第3回】

テーマ: Unit 1 Review & Video

内容・方法: Vocabulary review and Vocabulary Quiz 1. Review Unit 1 reading skills. Video activities. Graded Reader reading time.

## 【第4回】

テーマ: Unit 2A

内容・方法: Unit 2A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

## 【第5回】

テーマ: Unit 2B

内容・方法: Vocabulary review. Unit 2B. Reading Skill practice.

## 【第6回】

テーマ: Unit 2 Review & Video

内容・方法: Vocabulary review and Vocabulary Quiz 2. Review Unit 2 reading skills. Video activities.

## 【第7回】

テーマ: Unit 3A

内容・方法: Unit 3A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

## 【第8回】

テーマ: Unit 3B

内容・方法: Vocabulary review. Unit 3B. Reading Skill practice.

## 【第9回】

テーマ: Midterm in-class evaluation

内容・方法: Review of Units 1-3, midterm in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals & progress check. Grade review.

## 【第10回】

テーマ: Unit 4A

内容・方法: Unit 4A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

## 【第11回】

テーマ: Unit 4B

内容・方法: Vocabulary review. Unit 4B. Reading Skill practice.

## 【第12回】

テーマ: Unit 4 Review & Video

内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 3. Review Unit 4 reading skills. Video activities.

【第13回】

テーマ： Unit 5A

内容・方法： Unit 5A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

【第14回】

テーマ： Unit 5B

内容・方法： Vocabulary Review; Unit 5B. Reading Skill practice.

【第15回】

テーマ： Course Review, Final in-class evaluation

内容・方法： Review of Units 4-5, final in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals. Grade review. Explanation of final evaluation report.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Any text activities not completed during the class time will be assigned.

【第1回】

事前学修課題： Read the course outline.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第2回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第3回】

事前学修課題： Review the units studied

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第4回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第5回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第6回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第7回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第8回】

事前学修課題： Review & Evaluation.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第9回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第10回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第11回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第12回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第13回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第14回】

事前学修課題： Review & Evaluation.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第15回】

事前学修課題： Semester Review.

事後学修課題： Final report submission.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. Extensive reading word count will be reported on a weekly basis.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments

completed as homework and graded reader reading assignments, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

Grade breakdown:

1. Weekly assignments (30%)
2. Vocabulary quizzes (20%)
3. Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)
4. In-class reading evaluations (20%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Vocabulary quizzes (20%); In-class evaluations (20%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Weekly assignments (30%); Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading Explorer Foundations (3rd Edition) Student Book. David Bohlke; Becky Tarver Chase (2020). National Geographic Learning (Cengage Learning). ISBN: 978-0-357-11628-9
------	--

参考書	Provided by the instructor as needed.
-----	---------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is highly recommended that students continue to take Reading II in the second semester.</p> <p>Notes:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</li> <li>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</li> <li>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</li> <li>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</li> <li>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</li> </ol>
---------------	--

授業コード	13103951	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Reading I [対面]				
シラバス執筆(全員)	N. J. ドーバー				
シラバス執筆(主)	N. J. ドーバー				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course students will explicitly learn and practice skills and strategies to enhance reading comprehension. This will be done by working with a variety of reading passages from the textbook as well as passages from websites, newspapers, etc. Learners will focus on using and applying reading strategies and skills. As vocabulary is essential to building reading comprehension, there will be a strong focus on building vocabulary through regular quizzes and assignments. Course information, class materials and assignments will be on Google Classroom.

Reading skill building activities will help students learn about and practice a variety of sub-skills of reading, including:

- Predicting content from titles and pictures
- Skimming for gist, Scanning for details
- Guessing the meaning of words from context
- Understanding relations within and between sentences
- Utilizing surface-level features such as layout, color, font style, etc.
- Identifying writer's assumptions and making inferences
- Identifying main ideas, supporting ideas, and examples
- Selecting relevant information to effectively summarize and discuss content

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Build reading skills including previewing, predicting, skimming, scanning, identifying the main idea, identifying key details, and making inferences about a passage from the textbook
2. Use strategies for organizing information including in charts and summaries
3. Apply reading strategies to other texts including websites, news articles, etc.
4. Employ a variety of vocabulary-learning strategies and develop vocabulary skills.

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ：Class Orientation / Unit 1A

内容・方法：Registration for Google Classroom. Introduction to course goals. Introduction to textbook (Unit 1A, Reading Skill practice). Explanation of vocabulary study, homework & how to prepare for next class.

## 【第2回】

テーマ：Unit 1B

内容・方法：Vocabulary review. Unit 1B. Reading Skill practice. Explanation of vocabulary quizzes. Reading skill application activity.

## 【第3回】

テーマ：Unit 1 Review & Video

内容・方法：Vocabulary review and Vocabulary Quiz 1. Review Unit 1 reading skills. Video activities. Reading skill application activity.

## 【第4回】

テーマ：Unit 2A

内容・方法：Unit 2A. Reading Skill practice. Reading skill application activity.

## 【第5回】

テーマ：Unit 2B

内容・方法：Vocabulary review. Unit 2B. Reading Skill practice.

## 【第6回】

テーマ：Unit 2 Review & Video

内容・方法：Vocabulary review and Vocabulary Quiz 2. Review Unit 2 reading skills. Video activities.

## 【第7回】

テーマ：Unit 3A

内容・方法：Unit 3A. Reading Skill practice. Reading skill application activity.

## 【第8回】

テーマ：Unit 3B

内容・方法：Vocabulary review. Unit 3B. Reading Skill practice.

## 【第9回】

テーマ：Midterm in-class evaluation

内容・方法：Review of Units 1-3, midterm in-class evaluation. Progress check. Grade review.

## 【第10回】

テーマ：Unit 4A

内容・方法：Unit 4A. Reading Skill practice. Reading skill application activity.



【第11回】

テーマ： Unit 4B

内容・方法： Vocabulary review. Unit 4B. Reading Skill practice.

【第12回】

テーマ： Unit 4 Review & Video

内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 3. Review Unit 4 reading skills. Video activities.

【第13回】

テーマ： Unit 5A

内容・方法： Unit 5A. Reading Skill practice. Reading skill application activity.

【第14回】

テーマ： Unit 5B

内容・方法： Vocabulary Review; Unit 5B. Reading Skill practice.

【第15回】

テーマ： Course Review, Final in-class evaluation

内容・方法： Review of Units 4-5, final in-class evaluation. Grade review. Explanation of final evaluation report.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Any text activities not completed during the class time will be assigned.

【第1回】

事前学修課題： Read the course outline.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第2回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第3回】

事前学修課題： Review the units studied

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第4回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第5回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第6回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第7回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第8回】

事前学修課題： Review & Evaluation.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Prepare for Evaluation.

【第9回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第10回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第11回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第12回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第13回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第14回】

事前学修課題： Review & Evaluation.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Prepare for Evaluation.

【第15回】

事前学修課題： Semester Review.

事後学修課題： Final report submission.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework and graded reader reading assignments, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

Grade breakdown:

1. Active participation (10%)
2. Textbook preparation and reading project assignments (30%)
3. Vocabulary quizzes (20%)
4. In-class reading evaluations (20%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active Participation (10%) Vocabulary quizzes (20%); In-class evaluations (20%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	30	Textbook preparation and reading project assignments (30%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading Explorer 1 (3rd Edition) Student Book. Douglas, Nancy & Bohlke, David, (2020). National Geographic Learning (Gengage Learning) ISBN: 978-0357116258
------	---

参考書	Provided by the instructor as needed.
-----	---------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13103952	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Reading I [対面]				
シラバス執筆(全員)	P.L. ストリックランド				
シラバス執筆(主)	P.L. ストリックランド				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course students will explicitly learn and practice skills and strategies to enhance reading comprehension. This will be done by working with a variety of reading passages from the textbook as well as passages from websites, newspapers, etc. Learners will focus on using and applying reading strategies and skills. As vocabulary is essential to building reading comprehension, there will be a strong focus on building vocabulary through regular quizzes and assignments. Course information, class materials and assignments will be on Google Classroom.

Reading skill building activities will help students learn about and practice a variety of sub-skills of reading, including:

- Predicting content from titles and pictures
- Skimming for gist, Scanning for details
- Guessing the meaning of words from context
- Understanding relations within and between sentences
- Utilizing surface-level features such as layout, color, font style, etc.
- Identifying writer's assumptions and making inferences
- Identifying main ideas, supporting ideas, and examples
- Selecting relevant information to effectively summarize and discuss content

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Build reading skills including previewing, predicting, skimming, scanning, identifying the main idea, identifying key details, and making inferences about a passage from the textbook
2. Use strategies for organizing information including in charts and summaries
3. Apply reading strategies to other texts including websites, news articles, etc.
4. Employ a variety of vocabulary-learning strategies and develop vocabulary skills.

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Class Orientation / Unit 1A

内容・方法: Registration for Google Classroom. Introduction to course goals. Introduction to textbook (Unit 1A, Reading Skill practice). Explanation of vocabulary study, homework & how to prepare for next class.

## 【第2回】

テーマ: Unit 1B

内容・方法: Vocabulary review. Unit 1B. Reading Skill practice. Explanation of vocabulary quizzes. Reading skill application activity.

## 【第3回】

テーマ: Unit 1 Review & Video

内容・方法: Vocabulary review and Vocabulary Quiz 1. Review Unit 1 reading skills. Video activities. Reading skill application activity.

## 【第4回】

テーマ: Unit 2A

内容・方法: Unit 2A. Reading Skill practice. Reading skill application activity.

## 【第5回】

テーマ: Unit 2B

内容・方法: Vocabulary review. Unit 2B. Reading Skill practice.

## 【第6回】

テーマ: Unit 2 Review & Video

内容・方法: Vocabulary review and Vocabulary Quiz 2. Review Unit 2 reading skills. Video activities.

## 【第7回】

テーマ: Unit 3A

内容・方法: Unit 3A. Reading Skill practice. Reading skill application activity.

## 【第8回】

テーマ: Unit 3B

内容・方法: Vocabulary review. Unit 3B. Reading Skill practice.

## 【第9回】

テーマ: Midterm in-class evaluation

内容・方法: Review of Units 1-3, midterm in-class evaluation. Progress check. Grade review.

## 【第10回】

テーマ: Unit 4A

内容・方法: Unit 4A. Reading Skill practice. Reading skill application activity.

【第11回】

テーマ： Unit 4B

内容・方法： Vocabulary review. Unit 4B. Reading Skill practice.

【第12回】

テーマ： Unit 4 Review & Video

内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 3. Review Unit 4 reading skills. Video activities.

【第13回】

テーマ： Unit 5A

内容・方法： Unit 5A. Reading Skill practice. Reading skill application activity.

【第14回】

テーマ： Unit 5B

内容・方法： Vocabulary Review; Unit 5B. Reading Skill practice.

【第15回】

テーマ： Course Review, Final in-class evaluation

内容・方法： Review of Units 4-5, final in-class evaluation. Grade review. Explanation of final evaluation report.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Any text activities not completed during the class time will be assigned.

【第1回】

事前学修課題： Read the course outline.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第2回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第3回】

事前学修課題： Review the units studied

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第4回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第5回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第6回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第7回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第8回】

事前学修課題： Review & Evaluation.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Prepare for Evaluation.

【第9回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第10回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第11回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第12回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第13回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第14回】

事前学修課題： Review & Evaluation.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Prepare for Evaluation.

【第15回】

事前学修課題： Semester Review.

事後学修課題： Final report submission.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework and graded reader reading assignments, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

Grade breakdown:

1. Active participation (10%)
2. Textbook preparation and reading project assignments (30%)
3. Vocabulary quizzes (20%)
4. In-class reading evaluations (20%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active Participation (10%) Vocabulary quizzes (20%); In-class evaluations (20%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	30	Textbook preparation and reading project assignments (30%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading Explorer 1 (3rd Edition) Student Book. Douglas, Nancy & Bohlke, David, (2020). National Geographic Learning (Gengage Learning) ISBN: 978-0357116258
------	---

参考書	Provided by the instructor as needed.
-----	---------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13104001	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Reading II [対面]				
シラバス執筆(全員)	G. S. ジョン=バプティースト				
シラバス執筆(主)	G. S. ジョン=バプティースト				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course students will explicitly learn and practice skills and strategies to enhance reading comprehension. This will be done by working with a variety of reading passages from the textbook as well as graded readers. Students will focus on using and applying reading strategies and skills. As vocabulary is essential to reading, there will be a strong focus on building vocabulary including regular vocabulary quizzes and assignments.

Extensive reading helps build vocabulary and understand grammar. It also builds reading speed and reading fluency. Students will read graded readers on a weekly basis and take the quizzes with the aim to achieve a specific target of words (30,000 words) read per semester. Course information, class materials and assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Build reading skills including previewing, predicting, skimming, scanning, identifying the main idea, identifying key details, and making inferences about a passage from the textbook
2. Use strategies for organizing information including in charts and summaries
3. Apply reading strategies to other texts including graded readers, websites, news articles, etc.
4. Employ a variety of vocabulary-learning strategies and develop vocabulary skills.
5. Read extensively to develop reading speed and fluency.

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Class Orientation / Unit 7A

内容・方法: Registration for Google Classroom. Introduction to course goals. Introduction to textbook (Unit 1A, Reading Skill practice). Explanation of vocabulary study, homework & how to prepare for next class.

## 【第2回】

テーマ: Unit 7B

内容・方法: Vocabulary review. Unit 7B. Reading Skill practice. Explanation of vocabulary quizzes. Graded Reader and Moodle Quiz explanation. Graded Reader reading time.

## 【第3回】

テーマ: Unit 7 Review & Video

内容・方法: Vocabulary review and Vocabulary Quiz 1. Review Unit 7 reading skills. Video activities. Graded Reader reading time.

## 【第4回】

テーマ: Unit 8A

内容・方法: Unit 2A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

## 【第5回】

テーマ: Unit 8B

内容・方法: Vocabulary review. Unit 8B. Reading Skill practice.

## 【第6回】

テーマ: Unit 8 Review & Video

内容・方法: Vocabulary review and Vocabulary Quiz 2. Review Unit 8 reading skills. Video activities.

## 【第7回】

テーマ: Unit 9A

内容・方法: Unit 9A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

## 【第8回】

テーマ: Unit 9B

内容・方法: Vocabulary review. Unit 9B. Reading Skill practice.

## 【第9回】

テーマ: Midterm in-class evaluation

内容・方法: Review of Units 7-9, midterm in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals & progress check. Grade review.

## 【第10回】

テーマ: Unit 10A

内容・方法: Unit 10A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

## 【第11回】

テーマ: Unit 10B

内容・方法: Vocabulary review. Unit 10B. Reading Skill practice.

## 【第12回】

テーマ: Unit 10 Review & Video



内容・方法：Vocabulary review and Vocabulary Quiz 3. Review Unit 10 reading skills. Video activities.

【第13回】

テーマ：Unit 11A

内容・方法：Unit 11A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

【第14回】

テーマ：Unit 11B

内容・方法：Vocabulary Review; Unit 11B. Reading Skill practice.

【第15回】

テーマ：Course Review, Final in-class evaluation

内容・方法：Review of Units 10-11, final in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals. Grade review. Explanation of final evaluation report.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Any text activities not completed during the class time will be assigned.

【第1回】

事前学修課題：Read the course outline.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises.

【第2回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第3回】

事前学修課題：Review the units studied

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第4回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第5回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第6回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第7回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第8回】

事前学修課題：Review & Evaluation.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第9回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第10回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第11回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第12回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第13回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第14回】

事前学修課題：Review & Evaluation.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第15回】

事前学修課題：Semester Review.

事後学修課題：Final report submission.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. Extensive reading word count will be reported on a weekly basis.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments

completed as homework and graded reader reading assignments, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

Grade breakdown:

1. Weekly assignments (30%)
2. Vocabulary quizzes (20%)
3. Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)
4. In-class reading evaluations (20%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Vocabulary quizzes (20%); In-class evaluations (20%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Weekly assignments (30%); Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading Explorer Foundations (3rd Edition) Student Book. David Bohlke; Becky Tarver Chase (2020). National Geographic Learning (Cengage Learning). ISBN: 978-0-357-11628-9
------	--

参考書	Provided by the instructor as needed.
-----	---------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is recommended that students have taken Reading I in the previous semester</p> <p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--

授業コード	13104002	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Reading II [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. N. ゴーフ				
シラバス執筆(主)	S. N. ゴーフ				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course students will explicitly learn and practice skills and strategies to enhance reading comprehension. This will be done by working with a variety of reading passages from the textbook as well as graded readers. Students will focus on using and applying reading strategies and skills. As vocabulary is essential to reading, there will be a strong focus on building vocabulary including regular vocabulary quizzes and assignments.

Extensive reading helps build vocabulary and understand grammar. It also builds reading speed and reading fluency. Students will read graded readers on a weekly basis and take the quizzes with the aim to achieve a specific target of words (30,000 words) read per semester. Course information, class materials and assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Build reading skills including previewing, predicting, skimming, scanning, identifying the main idea, identifying key details, and making inferences about a passage from the textbook
2. Use strategies for organizing information including in charts and summaries
3. Apply reading strategies to other texts including graded readers, websites, news articles, etc.
4. Employ a variety of vocabulary-learning strategies and develop vocabulary skills.
5. Read extensively to develop reading speed and fluency.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ： Class Orientation / Unit 7A  
 内容・方法： Registration for Google Classroom. Introduction to course goals. Introduction to textbook (Unit 1A, Reading Skill practice). Explanation of vocabulary study, homework & how to prepare for next class.
- 【第2回】  
 テーマ： Unit 7B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 7B. Reading Skill practice. Explanation of vocabulary quizzes. Graded Reader and Moodle Quiz explanation. Graded Reader reading time.
- 【第3回】  
 テーマ： Unit 7 Review & Video  
 内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 1. Review Unit 7 reading skills. Video activities. Graded Reader reading time.
- 【第4回】  
 テーマ： Unit 8A  
 内容・方法： Unit 2A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第5回】  
 テーマ： Unit 8B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 8B. Reading Skill practice.
- 【第6回】  
 テーマ： Unit 8 Review & Video  
 内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 2. Review Unit 8 reading skills. Video activities.
- 【第7回】  
 テーマ： Unit 9A  
 内容・方法： Unit 9A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第8回】  
 テーマ： Unit 9B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 9B. Reading Skill practice.
- 【第9回】  
 テーマ： Midterm in-class evaluation  
 内容・方法： Review of Units 7-9, midterm in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals & progress check. Grade review.
- 【第10回】  
 テーマ： Unit 10A  
 内容・方法： Unit 10A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.
- 【第11回】  
 テーマ： Unit 10B  
 内容・方法： Vocabulary review. Unit 10B. Reading Skill practice.
- 【第12回】  
 テーマ： Unit 10 Review & Video

内容・方法：Vocabulary review and Vocabulary Quiz 3. Review Unit 10 reading skills. Video activities.

【第13回】

テーマ：Unit 11A

内容・方法：Unit 11A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

【第14回】

テーマ：Unit 11B

内容・方法：Vocabulary Review; Unit 11B. Reading Skill practice.

【第15回】

テーマ：Course Review, Final in-class evaluation

内容・方法：Review of Units 10-11, final in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals. Grade review. Explanation of final evaluation report.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Any text activities not completed during the class time will be assigned.

【第1回】

事前学修課題：Read the course outline.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises.

【第2回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第3回】

事前学修課題：Review the units studied

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第4回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第5回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第6回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第7回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第8回】

事前学修課題：Review & Evaluation.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第9回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第10回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第11回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第12回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第13回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第14回】

事前学修課題：Review & Evaluation.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第15回】

事前学修課題：Semester Review.

事後学修課題：Final report submission.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. Extensive reading word count will be reported on a weekly basis.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments

completed as homework and graded reader reading assignments, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

Grade breakdown:

1. Weekly assignments (30%)
2. Vocabulary quizzes (20%)
3. Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)
4. In-class reading evaluations (20%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Vocabulary quizzes (20%); In-class evaluations (20%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Weekly assignments (30%); Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading Explorer Foundations (3rd Edition) Student Book. David Bohlke; Becky Tarver Chase (2020). National Geographic Learning (Cengage Learning). ISBN: 978-0-357-11628-9
------	--

参考書	Provided by the instructor as needed.
-----	---------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is recommended that students have taken Reading I in the previous semester</p> <p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--

授業コード	13104003	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Reading II [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. ナデュー				
シラバス執筆(主)	A. ナデュー				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course students will explicitly learn and practice skills and strategies to enhance reading comprehension. This will be done by working with a variety of reading passages from the textbook as well as graded readers. Students will focus on using and applying reading strategies and skills. As vocabulary is essential to reading, there will be a strong focus on building vocabulary including regular vocabulary quizzes and assignments.

Extensive reading helps build vocabulary and understand grammar. It also builds reading speed and reading fluency. Students will read graded readers on a weekly basis and take the quizzes with the aim to achieve a specific target of words (30,000 words) read per semester. Course information, class materials and assignments will be on Google Classroom.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Build reading skills including previewing, predicting, skimming, scanning, identifying the main idea, identifying key details, and making inferences about a passage from the textbook
2. Use strategies for organizing information including in charts and summaries
3. Apply reading strategies to other texts including graded readers, websites, news articles, etc.
4. Employ a variety of vocabulary-learning strategies and develop vocabulary skills.
5. Read extensively to develop reading speed and fluency.

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ：Class Orientation / Unit 7A

内容・方法：Registration for Google Classroom. Introduction to course goals. Introduction to textbook (Unit 1A, Reading Skill practice). Explanation of vocabulary study, homework & how to prepare for next class.

## 【第2回】

テーマ：Unit 7B

内容・方法：Vocabulary review. Unit 7B. Reading Skill practice. Explanation of vocabulary quizzes. Graded Reader and Moodle Quiz explanation. Graded Reader reading time.

## 【第3回】

テーマ：Unit 7 Review & Video

内容・方法：Vocabulary review and Vocabulary Quiz 1. Review Unit 7 reading skills. Video activities. Graded Reader reading time.

## 【第4回】

テーマ：Unit 8A

内容・方法：Unit 2A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

## 【第5回】

テーマ：Unit 8B

内容・方法：Vocabulary review. Unit 8B. Reading Skill practice.

## 【第6回】

テーマ：Unit 8 Review & Video

内容・方法：Vocabulary review and Vocabulary Quiz 2. Review Unit 8 reading skills. Video activities.

## 【第7回】

テーマ：Unit 9A

内容・方法：Unit 9A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

## 【第8回】

テーマ：Unit 9B

内容・方法：Vocabulary review. Unit 9B. Reading Skill practice.

## 【第9回】

テーマ：Midterm in-class evaluation

内容・方法：Review of Units 7-9, midterm in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals & progress check. Grade review.

## 【第10回】

テーマ：Unit 10A

内容・方法：Unit 10A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

## 【第11回】

テーマ：Unit 10B

内容・方法：Vocabulary review. Unit 10B. Reading Skill practice.

## 【第12回】

テーマ：Unit 10 Review & Video



内容・方法：Vocabulary review and Vocabulary Quiz 3. Review Unit 10 reading skills. Video activities.

【第13回】

テーマ：Unit 11A

内容・方法：Unit 11A. Reading Skill practice. Graded Reader reading time.

【第14回】

テーマ：Unit 11B

内容・方法：Vocabulary Review; Unit 11B. Reading Skill practice.

【第15回】

テーマ：Course Review, Final in-class evaluation

内容・方法：Review of Units 10-11, final in-class evaluation. Review of Graded Reader reading goals. Grade review. Explanation of final evaluation report.

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Any text activities not completed during the class time will be assigned.

【第1回】

事前学修課題：Read the course outline.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises.

【第2回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第3回】

事前学修課題：Review the units studied

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第4回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第5回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第6回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第7回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第8回】

事前学修課題：Review & Evaluation.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第9回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第10回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第11回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第12回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第13回】

事前学修課題：Review the units studied.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader.

【第14回】

事前学修課題：Review & Evaluation.

事後学修課題：Review units studied. Homework exercises. Graded Reader. Prepare for Evaluation.

【第15回】

事前学修課題：Semester Review.

事後学修課題：Final report submission.

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. Extensive reading word count will be reported on a weekly basis.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments

completed as homework and graded reader reading assignments, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

Grade breakdown:

1. Weekly assignments (30%)
2. Vocabulary quizzes (20%)
3. Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)
4. In-class reading evaluations (20%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Vocabulary quizzes (20%); In-class evaluations (20%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Weekly assignments (30%); Graded Reader reading reflection assignments & Moodle Quizzes (10%)	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading Explorer Foundations (3rd Edition) Student Book. David Bohlke; Becky Tarver Chase (2020). National Geographic Learning (Cengage Learning). ISBN: 978-0-357-11628-9
------	--

参考書	Provided by the instructor as needed.
-----	---------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is recommended that students have taken Reading I in the previous semester</p> <p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--

授業コード	13104051	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Reading II [対面]				
シラバス執筆(全員)	N. J. ドーバー				
シラバス執筆(主)	N. J. ドーバー				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course students will explicitly learn and practice skills and strategies to enhance reading comprehension. This will be done by working with a variety of reading passages from the textbook as well as passages from websites, newspapers, and picture books. Learners will focus on using and applying reading strategies and skills. As vocabulary is essential to building reading comprehension, there will be a strong focus on building vocabulary through regular quizzes and assignments. Course information, class materials and assignments will be on Google Classroom.

Reading skill building activities will help students learn about and practice a variety of sub-skills of reading, including:

- Predicting content from titles and pictures
- Skimming for gist, Scanning for details
- Guessing the meaning of words from context
- Understanding relations within and between sentences
- Utilizing surface-level features such as layout, color, font style, etc.
- Identifying writer's assumptions and making inferences
- Identifying main ideas, supporting ideas, and examples
- Selecting relevant information to effectively summarize and discuss content

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Build reading skills including previewing, predicting, skimming, scanning, identifying the main idea, identifying key details, and making inferences about a passage from the textbook
2. Use strategies for organizing information including in charts and summaries
3. Apply reading strategies to other texts including websites and news articles
4. Employ a variety of vocabulary-learning strategies and develop vocabulary skills.

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Class Orientation / Unit 7A

内容・方法: Registration for Google Classroom. Introduction to course goals. Introduction to textbook (Unit 7A, Reading Skill practice). Explanation of vocabulary study, homework & how to prepare for next class.

## 【第2回】

テーマ: Unit 7B

内容・方法: Vocabulary review. Unit 7B. Reading Skill practice. Explanation of vocabulary quizzes. Reading skill application activity.

## 【第3回】

テーマ: Unit 7 Review & Video

内容・方法: Vocabulary review and Vocabulary Quiz 1. Review Unit 7 reading skills. Video activities. Reading skill application activity.

## 【第4回】

テーマ: Unit 8A

内容・方法: Unit 2A. Reading Skill practice. Reading skill application activity.

## 【第5回】

テーマ: Unit 8B

内容・方法: Vocabulary review. Unit 8B. Reading Skill practice.

## 【第6回】

テーマ: Unit 8 Review & Video

内容・方法: Vocabulary review and Vocabulary Quiz 2. Review Unit 8 reading skills. Video activities.

## 【第7回】

テーマ: Unit 9A

内容・方法: Unit 9A. Reading Skill practice. Reading skill application activity.

## 【第8回】

テーマ: Unit 9B

内容・方法: Vocabulary review. Unit 9B. Reading Skill practice.

## 【第9回】

テーマ: Midterm in-class evaluation

内容・方法: Review of Units 7-9, midterm in-class evaluation. Grade review.

## 【第10回】

テーマ: Unit 10A

内容・方法: Unit 10A. Reading Skill practice. Reading skill application activity.

【第11回】

テーマ： Unit 10B

内容・方法： Vocabulary review. Unit 10B. Reading Skill practice.

【第12回】

テーマ： Unit 10 Review & Video

内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 3. Review Unit 10 reading skills. Video activities.

【第13回】

テーマ： Unit 11A

内容・方法： Unit 11A. Reading Skill practice. Reading skill application activity.

【第14回】

テーマ： Unit 11B

内容・方法： Vocabulary Review; Unit 11B. Reading Skill practice.

【第15回】

テーマ： Course Review, Final in-class evaluation

内容・方法： Review of Units 10-11, final in-class evaluation. Grade review. Explanation of final evaluation report.

事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

事前学修課題： Read the course outline.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第2回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第3回】

事前学修課題： Review the units studied

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第4回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第5回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第6回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第7回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第8回】

事前学修課題： Review & Evaluation.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Prepare for Evaluation.

【第9回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第10回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第11回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第12回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第13回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第14回】

事前学修課題： Review & Evaluation.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Prepare for Evaluation.

【第15回】

事前学修課題： Semester Review.

事後学修課題： Final report submission.

課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

成績評価の方法・基準(方針)

Grade breakdown:

1. Active participation (10%)
2. Textbook preparation and reading project assignments (30%)
3. Vocabulary quizzes (20%)
4. In-class reading evaluations (20%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active Participation (10%) Vocabulary quizzes (20%); In-class evaluations (20%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	30	Textbook preparation and reading project assignments (30%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading Explorer 1 (3rd Edition) Student Book. Douglas, Nancy & Bohlke, David, (2020). National Geographic Learning (Cengage Learning) ISBN: 9780357116258
------	--

参考書	Provided by the instructor as needed.
-----	---------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13104052	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Reading II [対面]				
シラバス執筆(全員)	P.L. ストリックランド				
シラバス執筆(主)	P.L. ストリックランド				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course students will explicitly learn and practice skills and strategies to enhance reading comprehension. This will be done by working with a variety of reading passages from the textbook as well as passages from websites, newspapers, and picture books. Learners will focus on using and applying reading strategies and skills. As vocabulary is essential to building reading comprehension, there will be a strong focus on building vocabulary through regular quizzes and assignments. Course information, class materials and assignments will be on Google Classroom.

Reading skill building activities will help students learn about and practice a variety of sub-skills of reading, including:

- Predicting content from titles and pictures
- Skimming for gist, Scanning for details
- Guessing the meaning of words from context
- Understanding relations within and between sentences
- Utilizing surface-level features such as layout, color, font style, etc.
- Identifying writer's assumptions and making inferences
- Identifying main ideas, supporting ideas, and examples
- Selecting relevant information to effectively summarize and discuss content

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Build reading skills including previewing, predicting, skimming, scanning, identifying the main idea, identifying key details, and making inferences about a passage from the textbook
2. Use strategies for organizing information including in charts and summaries
3. Apply reading strategies to other texts including websites and news articles
4. Employ a variety of vocabulary-learning strategies and develop vocabulary skills.

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Class Orientation / Unit 7A

内容・方法: Registration for Google Classroom. Introduction to course goals. Introduction to textbook (Unit 7A, Reading Skill practice). Explanation of vocabulary study, homework & how to prepare for next class.

## 【第2回】

テーマ: Unit 7B

内容・方法: Vocabulary review. Unit 7B. Reading Skill practice. Explanation of vocabulary quizzes. Reading skill application activity.

## 【第3回】

テーマ: Unit 7 Review & Video

内容・方法: Vocabulary review and Vocabulary Quiz 1. Review Unit 7 reading skills. Video activities. Reading skill application activity.

## 【第4回】

テーマ: Unit 8A

内容・方法: Unit 2A. Reading Skill practice. Reading skill application activity.

## 【第5回】

テーマ: Unit 8B

内容・方法: Vocabulary review. Unit 8B. Reading Skill practice.

## 【第6回】

テーマ: Unit 8 Review & Video

内容・方法: Vocabulary review and Vocabulary Quiz 2. Review Unit 8 reading skills. Video activities.

## 【第7回】

テーマ: Unit 9A

内容・方法: Unit 9A. Reading Skill practice. Reading skill application activity.

## 【第8回】

テーマ: Unit 9B

内容・方法: Vocabulary review. Unit 9B. Reading Skill practice.

## 【第9回】

テーマ: Midterm in-class evaluation

内容・方法: Review of Units 7-9, midterm in-class evaluation. Grade review.

## 【第10回】

テーマ: Unit 10A

内容・方法: Unit 10A. Reading Skill practice. Reading skill application activity.



【第11回】

テーマ： Unit 10B

内容・方法： Vocabulary review. Unit 10B. Reading Skill practice.

【第12回】

テーマ： Unit 10 Review & Video

内容・方法： Vocabulary review and Vocabulary Quiz 3. Review Unit 10 reading skills. Video activities.

【第13回】

テーマ： Unit 11A

内容・方法： Unit 11A. Reading Skill practice. Reading skill application activity.

【第14回】

テーマ： Unit 11B

内容・方法： Vocabulary Review; Unit 11B. Reading Skill practice.

【第15回】

テーマ： Course Review, Final in-class evaluation

内容・方法： Review of Units 10-11, final in-class evaluation. Grade review. Explanation of final evaluation report.

事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

事前学修課題： Read the course outline.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第2回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第3回】

事前学修課題： Review the units studied

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第4回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第5回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第6回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第7回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第8回】

事前学修課題： Review & Evaluation.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Prepare for Evaluation.

【第9回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第10回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第11回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第12回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第13回】

事前学修課題： Review the units studied.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises.

【第14回】

事前学修課題： Review & Evaluation.

事後学修課題： Review units studied. Homework exercises. Prepare for Evaluation.

【第15回】

事前学修課題： Semester Review.

事後学修課題： Final report submission.

課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

成績評価の方法・基準(方針)

Grade breakdown:

1. Active participation (10%)
2. Textbook preparation and reading project assignments (30%)
3. Vocabulary quizzes (20%)
4. In-class reading evaluations (20%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active Participation (10%) Vocabulary quizzes (20%); In-class evaluations (20%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	30	Textbook preparation and reading project assignments (30%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Reading Explorer 1 (3rd Edition) Student Book. Douglas, Nancy & Bohlke, David, (2020). National Geographic Learning (Cengage Learning) ISBN: 9780357116258
------	--

参考書	Provided by the instructor as needed.
-----	---------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできるが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--

授業コード	13104301	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Writing I [対面]				
シラバス執筆(全員)	P.L. ストリックランド				
シラバス執筆(主)	P.L. ストリックランド				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you improve your writing skills and your ability to produce accurate written English. It will also help you to write more freely and clearly. You will master standard organizational patterns for sentences and paragraphs; plan, organize, draft, revise, and edit paragraphs; use grammar and vocabulary correctly; gain accuracy in your use of punctuation. A weekly Writing Journal will be kept. Students will write a paragraph per week on assigned topics to be submitted to Google Classroom. Google Classroom will be used for assignments and information about this course.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Write paragraphs (original, well-formed paragraphs of ~10 sentences including topic sentences, supporting details, and concluding sentences)
2. Edit paragraphs (peer editing as well as editing their own work based on teacher comments)
3. Use correct grammar in writing a variety of paragraph types
4. Build vocabulary (~150 CEFR A1/A2 vocabulary words and language terms to talk about grammar and writing)

## 授業計画

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

## 【第1回】

テーマ: Course introduction. Google Classroom registration and explanation.

内容・方法: Explanation of course goals and syllabus. Explanation of Journal Writing and writing checklist. Intro to textbook. Journal Topic 1 (in class) and check. Submit on Google Classroom.

## 【第2回】

テーマ: Unit 1: Sentences

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 2 (HWK)

## 【第3回】

テーマ: Unit 1: Sentences

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 1 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 2 peer editing

## 【第4回】

テーマ: Unit 2: Simple Present Tense

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 3 (HWK)

## 【第5回】

テーマ: Unit 2: Simple Present

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 2 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 3 peer editing

## 【第6回】

テーマ: Unit 3: Simple Present

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 4 (HWK)

## 【第7回】

テーマ: Unit 3: Simple Present Tense

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 3 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 4 peer editing

## 【第8回】

テーマ: Mid-semester evaluation: review of Units 1-3

内容・方法: Review Vocabulary & Writing test 1. Paragraph writing test 1 on 3 topics and peer editing.

## 【第9回】

テーマ: Unit 4: Nouns

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 5 (HWK)

## 【第10回】

テーマ: Unit 4: Nouns

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 4 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 5 peer editing

## 【第11回】

テーマ: Unit 5: Pronouns

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 6 (HWK)

## 【第12回】

テーマ: Unit 5: Pronouns

内容・方法： Vocabulary & Writing Quiz 5 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 6 peer editing

【第13回】

テーマ： Unit 6: Adjectives

内容・方法： Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 7 (HWK)

【第14回】

テーマ： Unit 6: Adjectives

内容・方法： Vocabulary & Writing Quiz 6 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 6 peer editing

【第15回】

テーマ： End-of-semester evaluation: review of Units 4-6

内容・方法： Review Vocabulary & Writing test 2. Paragraph writing test 2 on 3 topics and peer editing. Explanation of final examination: paragraph writing.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題： Buy the textbook.

事後学修課題： Buy the textbook. Review, HWK. Journal assignment

【第2回】

事前学修課題： Review Unit

事後学修課題： Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第3回】

事前学修課題： Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題： Review, Grammar and writing assignments

【第4回】

事前学修課題： Review Unit

事後学修課題： Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第5回】

事前学修課題： Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題： Review, Grammar and writing assignments

【第6回】

事前学修課題： Review Unit

事後学修課題： Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第7回】

事前学修課題： Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題： Review, Grammar and writing assignments. Prepare for mid-semester evaluation

【第8回】

事前学修課題： Review for mid-semester evaluation.

事後学修課題： Review,

【第9回】

事前学修課題： Review Unit

事後学修課題： Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第10回】

事前学修課題： Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題： Review, Grammar and writing assignments

【第11回】

事前学修課題： Review Unit

事後学修課題： Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第12回】

事前学修課題： Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題： Review, Grammar and writing assignments

【第13回】

事前学修課題： Review Unit

事後学修課題： Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第14回】

事前学修課題： Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題： Review, Grammar and writing assignments. Prepare for end-of-semester evaluation

【第15回】

事前学修課題： Review for end-of-semester evaluation.

事後学修課題： Submit final examination paragraph writing.

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, writing assignments completed as homework, and in-class and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

#### Grade Breakdown:

1. In-class activities and active participation (10%)
2. Vocabulary and writing quizzes (20%)
3. Textbook homework assignments (10%)
4. Journal Writing assignments (30%)
5. In-class evaluations (20%) and final examination (10%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	In-class activities and active participation (10%), vocabulary and writing quizzes (20%), In-class evaluations (20%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Textbook homework assignments (10%), Journal Writing assignments (30%).	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	10	Final examination (10%).	1, 3
その他	0	none	

テキスト	Great Writing Foundations, Keith S. Folse, 5th edition, 2019, National Geographic/Cengage Learning Company, ISBN: 978-0357020814
------	--

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is highly recommended that students continue to take Writing II in the second semester.</p> <p>Notes:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</li> <li>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</li> <li>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</li> <li>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</li> <li>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</li> </ol>
---------------	--

授業コード	13104302	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Writing I [対面]				
シラバス執筆(全員)	D.D. スコット				
シラバス執筆(主)	D.D. スコット				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you improve your writing skills and your ability to produce accurate written English. It will also help you to write more freely and clearly. You will master standard organizational patterns for sentences and paragraphs; plan, organize, draft, revise, and edit paragraphs; use grammar and vocabulary correctly; gain accuracy in your use of punctuation. A weekly Writing Journal will be kept. Students will write a paragraph per week on assigned topics to be submitted to Google Classroom. Google Classroom will be used for assignments and information about this course.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Write paragraphs (original, well-formed paragraphs of ~10 sentences including topic sentences, supporting details, and concluding sentences)
2. Edit paragraphs (peer editing as well as editing their own work based on teacher comments)
3. Use correct grammar in writing a variety of paragraph types
4. Build vocabulary (~150 CEFR A1/A2 vocabulary words and language terms to talk about grammar and writing)

## 授業計画

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

## 【第1回】

テーマ: Course introduction. Google Classroom registration and explanation.

内容・方法: Explanation of course goals and syllabus. Explanation of Journal Writing and writing checklist. Intro to textbook. Journal Topic 1 (in class) and check. Submit on Google Classroom.

## 【第2回】

テーマ: Unit 1: Sentences

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 2 (HWK)

## 【第3回】

テーマ: Unit 1: Sentences

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 1 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 2 peer editing

## 【第4回】

テーマ: Unit 2: Simple Present Tense

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 3 (HWK)

## 【第5回】

テーマ: Unit 2: Simple Present

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 2 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 3 peer editing

## 【第6回】

テーマ: Unit 3: Simple Present

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 4 (HWK)

## 【第7回】

テーマ: Unit 3: Simple Present Tense

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 3 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 4 peer editing

## 【第8回】

テーマ: Mid-semester evaluation: review of Units 1-3

内容・方法: Review Vocabulary & Writing test 1. Paragraph writing test 1 on 3 topics and peer editing.

## 【第9回】

テーマ: Unit 4: Nouns

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 5 (HWK)

## 【第10回】

テーマ: Unit 4: Nouns

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 4 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 5 peer editing

## 【第11回】

テーマ: Unit 5: Pronouns

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 6 (HWK)

## 【第12回】

テーマ: Unit 5: Pronouns



内容・方法： Vocabulary & Writing Quiz 5 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 6 peer editing

【第13回】

テーマ： Unit 6: Adjectives

内容・方法： Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 7 (HWK)

【第14回】

テーマ： Unit 6: Adjectives

内容・方法： Vocabulary & Writing Quiz 6 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 6 peer editing

【第15回】

テーマ： End-of-semester evaluation: review of Units 4-6

内容・方法： Review Vocabulary & Writing test 2. Paragraph writing test 2 on 3 topics and peer editing. Explanation of final examination: paragraph writing.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題： Buy the textbook.

事後学修課題： Buy the textbook. Review, HWK. Journal assignment

【第2回】

事前学修課題： Review Unit

事後学修課題： Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第3回】

事前学修課題： Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題： Review, Grammar and writing assignments

【第4回】

事前学修課題： Review Unit

事後学修課題： Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第5回】

事前学修課題： Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題： Review, Grammar and writing assignments

【第6回】

事前学修課題： Review Unit

事後学修課題： Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第7回】

事前学修課題： Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題： Review, Grammar and writing assignments. Prepare for mid-semester evaluation

【第8回】

事前学修課題： Review for mid-semester evaluation.

事後学修課題： Review,

【第9回】

事前学修課題： Review Unit

事後学修課題： Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第10回】

事前学修課題： Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題： Review, Grammar and writing assignments

【第11回】

事前学修課題： Review Unit

事後学修課題： Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第12回】

事前学修課題： Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題： Review, Grammar and writing assignments

【第13回】

事前学修課題： Review Unit

事後学修課題： Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第14回】

事前学修課題： Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題： Review, Grammar and writing assignments. Prepare for end-of-semester evaluation

【第15回】

事前学修課題： Review for end-of-semester evaluation.

事後学修課題： Submit final examination paragraph writing.

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, writing assignments completed as homework, and in-class and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

#### Grade Breakdown:

1. In-class activities and active participation (10%)
2. Vocabulary and writing quizzes (20%)
3. Textbook homework assignments (10%)
4. Journal Writing assignments (30%)
5. In-class evaluations (20%) and final examination (10%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	In-class activities and active participation (10%), vocabulary and writing quizzes (20%), In-class evaluations (20%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Textbook homework assignments (10%), Journal Writing assignments (30%).	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	10	Final examination (10%).	1, 3
その他	0	none	

テキスト	Great Writing Foundations, Keith S. Folse, 5th edition, 2019, National Geographic/Cengage Learning Company, ISBN: 978-0357020814
------	--

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is highly recommended that students continue to take Writing II in the second semester.</p> <p>Notes:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</li> <li>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</li> <li>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</li> <li>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</li> <li>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</li> </ol>
---------------	--

授業コード	13104303	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Writing I [対面]				
シラバス執筆(全員)	M. H. バナム				
シラバス執筆(主)	M. H. バナム				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you improve your writing skills and your ability to produce accurate written English. It will also help you to write more freely and clearly. You will master standard organizational patterns for sentences and paragraphs; plan, organize, draft, revise, and edit paragraphs; use grammar and vocabulary correctly; gain accuracy in your use of punctuation. A weekly Writing Journal will be kept. Students will write a paragraph per week on assigned topics to be submitted to Google Classroom. Google Classroom will be used for assignments and information about this course.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Write paragraphs (original, well-formed paragraphs of ~10 sentences including topic sentences, supporting details, and concluding sentences)
2. Edit paragraphs (peer editing as well as editing their own work based on teacher comments)
3. Use correct grammar in writing a variety of paragraph types
4. Build vocabulary (~150 CEFR A1/A2 vocabulary words and language terms to talk about grammar and writing)

## 授業計画

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

## 【第1回】

テーマ: Course introduction. Google Classroom registration and explanation.

内容・方法: Explanation of course goals and syllabus. Explanation of Journal Writing and writing checklist. Intro to textbook. Journal Topic 1 (in class) and check. Submit on Google Classroom.

## 【第2回】

テーマ: Unit 1: Sentences

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 2 (HWK)

## 【第3回】

テーマ: Unit 1: Sentences

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 1 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 2 peer editing

## 【第4回】

テーマ: Unit 2: Simple Present Tense

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 3 (HWK)

## 【第5回】

テーマ: Unit 2: Simple Present

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 2 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 3 peer editing

## 【第6回】

テーマ: Unit 3: Simple Present

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 4 (HWK)

## 【第7回】

テーマ: Unit 3: Simple Present Tense

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 3 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 4 peer editing

## 【第8回】

テーマ: Mid-semester evaluation: review of Units 1-3

内容・方法: Review Vocabulary & Writing test 1. Paragraph writing test 1 on 3 topics and peer editing.

## 【第9回】

テーマ: Unit 4: Nouns

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 5 (HWK)

## 【第10回】

テーマ: Unit 4: Nouns

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 4 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 5 peer editing

## 【第11回】

テーマ: Unit 5: Pronouns

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 6 (HWK)

## 【第12回】

テーマ: Unit 5: Pronouns

内容・方法： Vocabulary & Writing Quiz 5 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 6 peer editing

【第13回】

テーマ： Unit 6: Adjectives

内容・方法： Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 7 (HWK)

【第14回】

テーマ： Unit 6: Adjectives

内容・方法： Vocabulary & Writing Quiz 6 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 6 peer editing

【第15回】

テーマ： End-of-semester evaluation: review of Units 4-6

内容・方法： Review Vocabulary & Writing test 2. Paragraph writing test 2 on 3 topics and peer editing. Explanation of final examination: paragraph writing.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題： Buy the textbook.

事後学修課題： Buy the textbook. Review, HWK. Journal assignment

【第2回】

事前学修課題： Review Unit

事後学修課題： Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第3回】

事前学修課題： Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題： Review, Grammar and writing assignments

【第4回】

事前学修課題： Review Unit

事後学修課題： Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第5回】

事前学修課題： Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題： Review, Grammar and writing assignments

【第6回】

事前学修課題： Review Unit

事後学修課題： Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第7回】

事前学修課題： Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題： Review, Grammar and writing assignments. Prepare for mid-semester evaluation

【第8回】

事前学修課題： Review for mid-semester evaluation.

事後学修課題： Review,

【第9回】

事前学修課題： Review Unit

事後学修課題： Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第10回】

事前学修課題： Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題： Review, Grammar and writing assignments

【第11回】

事前学修課題： Review Unit

事後学修課題： Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第12回】

事前学修課題： Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題： Review, Grammar and writing assignments

【第13回】

事前学修課題： Review Unit

事後学修課題： Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第14回】

事前学修課題： Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題： Review, Grammar and writing assignments. Prepare for end-of-semester evaluation

【第15回】

事前学修課題： Review for end-of-semester evaluation.

事後学修課題： Submit final examination paragraph writing.

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, writing assignments completed as homework, and in-class and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

#### Grade Breakdown:

1. In-class activities and active participation (10%)
2. Vocabulary and writing quizzes (20%)
3. Textbook homework assignments (10%)
4. Journal Writing assignments (30%)
5. In-class evaluations (20%) and final examination (10%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	In-class activities and active participation (10%), vocabulary and writing quizzes (20%), In-class evaluations (20%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Textbook homework assignments (10%), Journal Writing assignments (30%).	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	10	Final examination (10%).	1, 3
その他	0	none	

テキスト	Great Writing Foundations, Keith S. Folse, 5th edition, 2019, National Geographic/Cengage Learning Company, ISBN: 978-0357020814
------	--

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is highly recommended that students continue to take Writing II in the second semester.</p> <p>Notes:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</li> <li>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</li> <li>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</li> <li>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</li> <li>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</li> </ol>
---------------	--

授業コード	13104351	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Writing I [対面]				
シラバス執筆(全員)	P.L. ストリックランド				
シラバス執筆(主)	P.L. ストリックランド				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you improve your writing skills and your ability to produce accurate written English. It will also help you to write more freely and clearly. You will master standard organizational patterns for sentences and paragraphs; plan, organize, draft, revise, and edit paragraphs; use grammar and vocabulary correctly; gain accuracy in your use of punctuation.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Write paragraphs (original, well-formed paragraphs of ~10 sentences including topic sentences, supporting details, and concluding sentences)
2. Edit paragraphs (peer editing as well as editing their own work based on teacher comments)
3. Use correct grammar in writing a variety of paragraph types
4. Build vocabulary (~150 CEFR A2/B1 vocabulary words and language terms to talk about grammar and writing)

## 授業計画

【第1回】  
 テーマ： Introduction  
 内容・方法： Explanation of course goals and syllabus. Intro to textbook Unit 1, sentence structure

【第2回】  
 テーマ： Unit 1  
 内容・方法： Sentence Structure, Fragments, Subject- Verb Agreement

【第3回】  
 テーマ： Unit 1  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 1 (Building Better Vocabulary); Prepositional phrases, There is/are

【第4回】  
 テーマ： Unit 1  
 内容・方法： Editing, Unit Evaluation (Test Prep)

【第5回】  
 テーマ： Unit 2  
 内容・方法： Analyzing Paragraphs (main idea / topic sentences); Word Order and Adjectives

【第6回】  
 テーマ： Unit 2  
 内容・方法： Analyzing Paragraphs (supporting sentences); Sequence words and Pronouns

【第7回】  
 テーマ： Unit 2  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 2 (Building Better Vocabulary); Concluding sentences; Possessive adjectives

【第8回】  
 テーマ： Unit 2  
 内容・方法： Editing, Unit Evaluation (Unit 2 Test Prep)

【第9回】  
 テーマ： Unit 3  
 内容・方法： Simple Present Tense (affirmative & negative)

【第10回】  
 テーマ： Unit 3  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 3 (Building Better Vocabulary); Simple and Compound Sentences

【第11回】  
 テーマ： Unit 3  
 内容・方法： Articles, Unit Evaluation: Writing & Editing

【第12回】  
 テーマ： Unit 4  
 内容・方法： Past Tense (affirmative & negative)

【第13回】  
 テーマ： Unit 4  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 4 (Building Better Vocabulary); Adverbs of manner

【第14回】  
 テーマ： Unit 4  
 内容・方法： Complex sentences (Connectors for time clauses), Editing & error correction

【第15回】  
 テーマ： Prepare for final evaluation  
 内容・方法： Unit Evaluation: Writing, editing & Error correction



## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。

This is a 1-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

### 【第1回】

事前学修課題: None

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第2回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 14

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第3回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 25, Study for Vocabulary Quiz 1 (p. 19)

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第4回】

事前学修課題: Review Unit 1 for evaluation

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第5回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 41

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第6回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 50

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第7回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 57. Study for Vocabulary Quiz 2 (p. 52), Review Unit 2 for evaluation.

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第8回】

事前学修課題: Review Unit 2 for evaluation.

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第9回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 68.

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第10回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 76. Study for Vocabulary Quiz 3 (p. 76)

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第11回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 81, Review for Unit 3 Evaluation

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第12回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 92

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第13回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 99. Study for Vocabulary Quiz 3 (p. 98)

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第14回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 103. Review Units 1-4 for final evaluation.

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第15回】

事前学修課題: Review Units 1-4 for final evaluation.

事後学修課題: None

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

Grade Breakdown:

- Active participation during in-class activities (10%)
- Midterm evaluations and other in-class assignments (20%)
- Vocabulary quizzes (20%)
- Homework assignments (30%)
- Final Evaluation (20%)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Please contact your individual instructor for information about coursework and grading policy.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation during in-class activities (10) Midterm evaluations and other in-class assignments (20), vocabulary quizzes (20)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	30	Homework assignments (30)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final Evaluation (20)	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	Great Writing 1, Fifth Edition. Keith S. Folse, April Muchmore-Vokoun & Elena Vestri Solomon; Cengage 2020; 978-0357020821
------	--

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13104352	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Writing I [対面]				
シラバス執筆(全員)	M. H. バナム				
シラバス執筆(主)	M. H. バナム				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you improve your writing skills and your ability to produce accurate written English. It will also help you to write more freely and clearly. You will master standard organizational patterns for sentences and paragraphs; plan, organize, draft, revise, and edit paragraphs; use grammar and vocabulary correctly; gain accuracy in your use of punctuation.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Write paragraphs (original, well-formed paragraphs of ~10 sentences including topic sentences, supporting details, and concluding sentences)
2. Edit paragraphs (peer editing as well as editing their own work based on teacher comments)
3. Use correct grammar in writing a variety of paragraph types
4. Build vocabulary (~150 CEFR A2/B1 vocabulary words and language terms to talk about grammar and writing)

## 授業計画

【第1回】  
 テーマ: Introduction  
 内容・方法: Explanation of course goals and syllabus. Intro to textbook Unit 1, sentence structure

【第2回】  
 テーマ: Unit 1  
 内容・方法: Sentence Structure, Fragments, Subject- Verb Agreement

【第3回】  
 テーマ: Unit 1  
 内容・方法: Vocabulary Quiz 1 (Building Better Vocabulary); Prepositional phrases, There is/are

【第4回】  
 テーマ: Unit 1  
 内容・方法: Editing, Unit Evaluation (Test Prep)

【第5回】  
 テーマ: Unit 2  
 内容・方法: Analyzing Paragraphs (main idea / topic sentences); Word Order and Adjectives

【第6回】  
 テーマ: Unit 2  
 内容・方法: Analyzing Paragraphs (supporting sentences); Sequence words and Pronouns

【第7回】  
 テーマ: Unit 2  
 内容・方法: Vocabulary Quiz 2 (Building Better Vocabulary); Concluding sentences; Possessive adjectives

【第8回】  
 テーマ: Unit 2  
 内容・方法: Editing, Unit Evaluation (Unit 2 Test Prep)

【第9回】  
 テーマ: Unit 3  
 内容・方法: Simple Present Tense (affirmative & negative)

【第10回】  
 テーマ: Unit 3  
 内容・方法: Vocabulary Quiz 3 (Building Better Vocabulary); Simple and Compound Sentences

【第11回】  
 テーマ: Unit 3  
 内容・方法: Articles, Unit Evaluation: Writing & Editing

【第12回】  
 テーマ: Unit 4  
 内容・方法: Past Tense (affirmative & negative)

【第13回】  
 テーマ: Unit 4  
 内容・方法: Vocabulary Quiz 4 (Building Better Vocabulary); Adverbs of manner

【第14回】  
 テーマ: Unit 4  
 内容・方法: Complex sentences (Connectors for time clauses), Editing & error correction

【第15回】  
 テーマ: Prepare for final evaluation  
 内容・方法: Unit Evaluation: Writing, editing & Error correction

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。

This is a 1-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

### 【第1回】

事前学修課題: None

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第2回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 14

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第3回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 25, Study for Vocabulary Quiz 1 (p. 19)

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第4回】

事前学修課題: Review Unit 1 for evaluation

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第5回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 41

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第6回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 50

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第7回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 57. Study for Vocabulary Quiz 2 (p. 52), Review Unit 2 for evaluation.

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第8回】

事前学修課題: Review Unit 2 for evaluation.

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第9回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 68.

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第10回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 76. Study for Vocabulary Quiz 3 (p. 76)

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第11回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 81, Review for Unit 3 Evaluation

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第12回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 92

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第13回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 99. Study for Vocabulary Quiz 3 (p. 98)

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第14回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 103. Review Units 1-4 for final evaluation.

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第15回】

事前学修課題: Review Units 1-4 for final evaluation.

事後学修課題: None

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

Grade Breakdown:

- Active participation during in-class activities (10%)
- Midterm evaluations and other in-class assignments (20%)
- Vocabulary quizzes (20%)
- Homework assignments (30%)
- Final Evaluation (20%)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Please contact your individual instructor for information about coursework and grading policy.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation during in-class activities (10) Midterm evaluations and other in-class assignments (20), vocabulary quizzes (20)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	30	Homework assignments (30)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final Evaluation (20)	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	Great Writing 1, Fifth Edition. Keith S. Folse, April Muchmore-Vokoun & Elena Vestri Solomon; Cengage 2020; 978-0357020821
------	--

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13104401	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Writing II [対面]				
シラバス執筆(全員)	P.L. ストリックランド				
シラバス執筆(主)	P.L. ストリックランド				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you improve your writing skills and your ability to produce accurate written English. It will also help you to write more freely and clearly. You will master standard organizational patterns for sentences and paragraphs; plan, organize, draft, revise, and edit paragraphs; use grammar and vocabulary correctly; gain accuracy in your use of punctuation. A weekly Writing Journal will be kept. Students will write a paragraph per week on assigned topics to be submitted to Google Classroom. Google Classroom will be used for assignments and information about this course.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Write paragraphs (original, well-formed paragraphs of ~10 sentences including topic sentences, supporting details, and concluding sentences)
2. Edit paragraphs (peer editing as well as editing their own work based on teacher comments)
3. Use correct grammar in writing a variety of paragraph types
4. Build vocabulary (~150 CEFR A1/A2 vocabulary words and language terms to talk about grammar and writing)

## 授業計画

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

## 【第1回】

テーマ: Course introduction. Google Classroom registration and explanation.

内容・方法: Explanation of course goals and syllabus. Spring semester review. Explanation of Journal Writing and writing checklist. Intro to textbook. Journal Topic 1 (in class) and check. Submit on Google Classroom.

## 【第2回】

テーマ: Unit 7: Conjunction- And

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 2 (HWK)

## 【第3回】

テーマ: Unit 7: Conjunction- And

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 1 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 2 peer editing

## 【第4回】

テーマ: Unit 10: Simple and Compound Sentences

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 3 (HWK)

## 【第5回】

テーマ: Unit 10: Simple and Compound Sentences

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 2 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 3 peer editing

## 【第6回】

テーマ: Unit 11: Simple Past

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 4 (HWK)

## 【第7回】

テーマ: Unit 11: Simple Past

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 3 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 4 peer editing

## 【第8回】

テーマ: Mid-semester evaluation: review of Units 7, 10-11

内容・方法: Review Vocabulary & Writing test 1. Paragraph writing test 1 on 3 topics and peer editing.

## 【第9回】

テーマ: Unit 12: Complex Sentences

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 5 (HWK)

## 【第10回】

テーマ: Unit 12: Complex Sentences

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 4 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 5 peer editing

## 【第11回】

テーマ: Unit 13: Adverbs

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 6 (HWK)

## 【第12回】



テーマ： Unit 13: Adverbs

内容・方法： Vocabulary & Writing Quiz 5 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 6 peer editing

【第13回】

テーマ： Unit 14: The Present Progressive

内容・方法： Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 7 (HWK)

【第14回】

テーマ： Unit 14: The Present Progressive

内容・方法： Vocabulary & Writing Quiz 6 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 6 peer editing

【第15回】

テーマ： End-of-semester evaluation: review of Units 12-14

内容・方法： Review Vocabulary & Writing test 2. Paragraph writing test 2 on 3 topics and peer editing. Explanation of final examination: paragraph writing.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題：Review spring semester.

事後学修課題：Review, HWK. Journal assignment

【第2回】

事前学修課題：Review Unit

事後学修課題：Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第3回】

事前学修課題：Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題：Review, Grammar and writing assignments

【第4回】

事前学修課題：Review Unit

事後学修課題：Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第5回】

事前学修課題：Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題：Review, Grammar and writing assignments

【第6回】

事前学修課題：Review Unit

事後学修課題：Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第7回】

事前学修課題：Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題：Review, Grammar and writing assignments. Prepare for mid-semester evaluation

【第8回】

事前学修課題：Review for mid-semester evaluation.

事後学修課題：Review,

【第9回】

事前学修課題：Review Unit

事後学修課題：Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第10回】

事前学修課題：Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題：Review, Grammar and writing assignments

【第11回】

事前学修課題：Review Unit

事後学修課題：Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第12回】

事前学修課題：Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題：Review, Grammar and writing assignments

【第13回】

事前学修課題：Review Unit

事後学修課題：Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第14回】

事前学修課題：Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題：Review, Grammar and writing assignments. Prepare for end-of-semester evaluation

【第15回】

事前学修課題：Review for end-of-semester evaluation.

事後学修課題：Submit final examination paragraph writing.

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, writing assignments completed as homework, and in-class and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

### Grade Breakdown:

1. In-class activities and active participation (10%)
2. Vocabulary and writing quizzes (20%)
3. Textbook homework assignments (10%)
4. Journal Writing assignments (30%)
5. In-class evaluations (20%) and final examination (10%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	In-class activities and active participation (10%), vocabulary and writing quizzes (20%), Semester evaluations (20%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Textbook homework assignments (10%), Journal Writing assignments (30%).	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	10	Final examination (10%).	1, 3
その他	0	none	

テキスト	Great Writing Foundations, Keith S. Folse, 5th edition, 2019, National Geographic/Cengage Learning Company, ISBN: 978-0357020814
------	--

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is recommended that students take this course after having taken Writing I in the first semester.</p> <p>Notes:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</li> <li>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</li> <li>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</li> <li>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできませんが、欠席扱いとなる。</li> <li>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</li> </ol>
---------------	---

授業コード	13104402	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Writing II [対面]				
シラバス執筆(全員)	D. D. スコット				
シラバス執筆(主)	D. D. スコット				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you improve your writing skills and your ability to produce accurate written English. It will also help you to write more freely and clearly. You will master standard organizational patterns for sentences and paragraphs; plan, organize, draft, revise, and edit paragraphs; use grammar and vocabulary correctly; gain accuracy in your use of punctuation. A weekly Writing Journal will be kept. Students will write a paragraph per week on assigned topics to be submitted to Google Classroom. Google Classroom will be used for assignments and information about this course.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Write paragraphs (original, well-formed paragraphs of ~10 sentences including topic sentences, supporting details, and concluding sentences)
2. Edit paragraphs (peer editing as well as editing their own work based on teacher comments)
3. Use correct grammar in writing a variety of paragraph types
4. Build vocabulary (~150 CEFR A1/A2 vocabulary words and language terms to talk about grammar and writing)

## 授業計画

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

## 【第1回】

テーマ: Course introduction. Google Classroom registration and explanation.

内容・方法: Explanation of course goals and syllabus. Spring semester review. Explanation of Journal Writing and writing checklist. Intro to textbook. Journal Topic 1 (in class) and check. Submit on Google Classroom.

## 【第2回】

テーマ: Unit 7: Conjunction- And

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 2 (HWK)

## 【第3回】

テーマ: Unit 7: Conjunction- And

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 1 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 2 peer editing

## 【第4回】

テーマ: Unit 10: Simple and Compound Sentences

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 3 (HWK)

## 【第5回】

テーマ: Unit 10: Simple and Compound Sentences

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 2 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 3 peer editing

## 【第6回】

テーマ: Unit 11: Simple Past

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 4 (HWK)

## 【第7回】

テーマ: Unit 11: Simple Past

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 3 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 4 peer editing

## 【第8回】

テーマ: Mid-semester evaluation: review of Units 7, 10-11

内容・方法: Review Vocabulary & Writing test 1. Paragraph writing test 1 on 3 topics and peer editing.

## 【第9回】

テーマ: Unit 12: Complex Sentences

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 5 (HWK)

## 【第10回】

テーマ: Unit 12: Complex Sentences

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 4 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 5 peer editing

## 【第11回】

テーマ: Unit 13: Adverbs

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 6 (HWK)

## 【第12回】

テーマ： Unit 13: Adverbs

内容・方法： Vocabulary & Writing Quiz 5 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 6 peer editing

【第13回】

テーマ： Unit 14: The Present Progressive

内容・方法： Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 7 (HWK)

【第14回】

テーマ： Unit 14: The Present Progressive

内容・方法： Vocabulary & Writing Quiz 6 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 6 peer editing

【第15回】

テーマ： End-of-semester evaluation: review of Units 12-14

内容・方法： Review Vocabulary & Writing test 2. Paragraph writing test 2 on 3 topics and peer editing. Explanation of final examination: paragraph writing.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題：Review spring semester.

事後学修課題：Review, HWK. Journal assignment

【第2回】

事前学修課題：Review Unit

事後学修課題：Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第3回】

事前学修課題：Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題：Review, Grammar and writing assignments

【第4回】

事前学修課題：Review Unit

事後学修課題：Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第5回】

事前学修課題：Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題：Review, Grammar and writing assignments

【第6回】

事前学修課題：Review Unit

事後学修課題：Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第7回】

事前学修課題：Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題：Review, Grammar and writing assignments. Prepare for mid-semester evaluation

【第8回】

事前学修課題：Review for mid-semester evaluation.

事後学修課題：Review,

【第9回】

事前学修課題：Review Unit

事後学修課題：Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第10回】

事前学修課題：Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題：Review, Grammar and writing assignments

【第11回】

事前学修課題：Review Unit

事後学修課題：Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第12回】

事前学修課題：Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題：Review, Grammar and writing assignments

【第13回】

事前学修課題：Review Unit

事後学修課題：Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第14回】

事前学修課題：Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題：Review, Grammar and writing assignments. Prepare for end-of-semester evaluation

【第15回】

事前学修課題：Review for end-of-semester evaluation.

事後学修課題：Submit final examination paragraph writing.

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, writing assignments completed as homework, and in-class and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

### Grade Breakdown:

1. In-class activities and active participation (10%)
2. Vocabulary and writing quizzes (20%)
3. Textbook homework assignments (10%)
4. Journal Writing assignments (30%)
5. In-class evaluations (20%) and final examination (10%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	In-class activities and active participation (10%), vocabulary and writing quizzes (20%), Semester evaluations (20%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Textbook homework assignments (10%), Journal Writing assignments (30%).	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	10	Final examination (10%).	1, 3
その他	0	none	

テキスト	Great Writing Foundations, Keith S. Folse, 5th edition, 2019, National Geographic/Cengage Learning Company, ISBN: 978-0357020814
------	--

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is recommended that students take this course after having taken Writing I in the first semester.</p> <p>Notes:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</li> <li>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</li> <li>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</li> <li>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできませんが、欠席扱いとなる。</li> <li>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</li> </ol>
---------------	---



授業コード	13104403	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Writing II [対面]				
シラバス執筆(全員)	M.H. バナム				
シラバス執筆(主)	M.H. バナム				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you improve your writing skills and your ability to produce accurate written English. It will also help you to write more freely and clearly. You will master standard organizational patterns for sentences and paragraphs; plan, organize, draft, revise, and edit paragraphs; use grammar and vocabulary correctly; gain accuracy in your use of punctuation. A weekly Writing Journal will be kept. Students will write a paragraph per week on assigned topics to be submitted to Google Classroom. Google Classroom will be used for assignments and information about this course.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Write paragraphs (original, well-formed paragraphs of ~10 sentences including topic sentences, supporting details, and concluding sentences)
2. Edit paragraphs (peer editing as well as editing their own work based on teacher comments)
3. Use correct grammar in writing a variety of paragraph types
4. Build vocabulary (~150 CEFR A1/A2 vocabulary words and language terms to talk about grammar and writing)

## 授業計画

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

## 【第1回】

テーマ: Course introduction. Google Classroom registration and explanation.

内容・方法: Explanation of course goals and syllabus. Spring semester review. Explanation of Journal Writing and writing checklist. Intro to textbook. Journal Topic 1 (in class) and check. Submit on Google Classroom.

## 【第2回】

テーマ: Unit 7: Conjunction- And

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 2 (HWK)

## 【第3回】

テーマ: Unit 7: Conjunction- And

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 1 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 2 peer editing

## 【第4回】

テーマ: Unit 10: Simple and Compound Sentences

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 3 (HWK)

## 【第5回】

テーマ: Unit 10: Simple and Compound Sentences

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 2 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 3 peer editing

## 【第6回】

テーマ: Unit 11: Simple Past

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 4 (HWK)

## 【第7回】

テーマ: Unit 11: Simple Past

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 3 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 4 peer editing

## 【第8回】

テーマ: Mid-semester evaluation: review of Units 7, 10-11

内容・方法: Review Vocabulary & Writing test 1. Paragraph writing test 1 on 3 topics and peer editing.

## 【第9回】

テーマ: Unit 12: Complex Sentences

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 5 (HWK)

## 【第10回】

テーマ: Unit 12: Complex Sentences

内容・方法: Vocabulary & Writing Quiz 4 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 5 peer editing

## 【第11回】

テーマ: Unit 13: Adverbs

内容・方法: Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 6 (HWK)

## 【第12回】



テーマ： Unit 13: Adverbs

内容・方法： Vocabulary & Writing Quiz 5 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 6 peer editing

【第13回】

テーマ： Unit 14: The Present Progressive

内容・方法： Grammar for writing; Building better Vocabulary & spelling. Journal Topic 7 (HWK)

【第14回】

テーマ： Unit 14: The Present Progressive

内容・方法： Vocabulary & Writing Quiz 6 (Building Better Vocabulary); Building Better Sentences with Vocabulary; Writing and peer editing. Journal Topic 6 peer editing

【第15回】

テーマ： End-of-semester evaluation: review of Units 12-14

内容・方法： Review Vocabulary & Writing test 2. Paragraph writing test 2 on 3 topics and peer editing. Explanation of final examination: paragraph writing.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題：Review spring semester.

事後学修課題：Review, HWK. Journal assignment

【第2回】

事前学修課題：Review Unit

事後学修課題：Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第3回】

事前学修課題：Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題：Review, Grammar and writing assignments

【第4回】

事前学修課題：Review Unit

事後学修課題：Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第5回】

事前学修課題：Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題：Review, Grammar and writing assignments

【第6回】

事前学修課題：Review Unit

事後学修課題：Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第7回】

事前学修課題：Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題：Review, Grammar and writing assignments. Prepare for mid-semester evaluation

【第8回】

事前学修課題：Review for mid-semester evaluation.

事後学修課題：Review,

【第9回】

事前学修課題：Review Unit

事後学修課題：Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第10回】

事前学修課題：Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題：Review, Grammar and writing assignments

【第11回】

事前学修課題：Review Unit

事後学修課題：Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第12回】

事前学修課題：Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題：Review, Grammar and writing assignments

【第13回】

事前学修課題：Review Unit

事後学修課題：Review, Vocabulary and Grammar HWK assignments on Google Classroom. Journal Writing assignment.

【第14回】

事前学修課題：Review Unit. Study for Vocabulary & Writing Quiz. Check you have done all the HWK.

事後学修課題：Review, Grammar and writing assignments. Prepare for end-of-semester evaluation

【第15回】

事前学修課題：Review for end-of-semester evaluation.

事後学修課題：Submit final examination paragraph writing.

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, writing assignments completed as homework, and in-class and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

### Grade Breakdown:

1. In-class activities and active participation (10%)
2. Vocabulary and writing quizzes (20%)
3. Textbook homework assignments (10%)
4. Journal Writing assignments (30%)
5. In-class evaluations (20%) and final examination (10%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	In-class activities and active participation (10%), vocabulary and writing quizzes (20%), Semester evaluations (20%).	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Textbook homework assignments (10%), Journal Writing assignments (30%).	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	10	Final examination (10%).	1, 3
その他	0	none	

テキスト	Great Writing Foundations, Keith S. Folse, 5th edition, 2019, National Geographic/Cengage Learning Company, ISBN: 978-0357020814
------	--

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is recommended that students take this course after having taken Writing I in the first semester.</p> <p>Notes:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</li> <li>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</li> <li>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</li> <li>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</li> <li>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</li> </ol>
---------------	--

授業コード	13104451	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Writing II [対面]				
シラバス執筆(全員)	P.L. ストリックランド				
シラバス執筆(主)	P.L. ストリックランド				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you improve your writing skills and your ability to produce accurate written English. It will also help you to write more freely and clearly. You will master standard organizational patterns for sentences and paragraphs; plan, organize, draft, revise, and edit paragraphs; use grammar and vocabulary correctly; gain accuracy in your use of punctuation.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Write paragraphs (original, well-formed paragraphs of ~10 sentences including topic sentences, supporting details, and concluding sentences)
2. Edit paragraphs (peer editing as well as editing their own work based on teacher comments)
3. Use correct grammar in writing a variety of paragraph types
4. Build vocabulary (~150 CEFR A2/B1 vocabulary words and language terms to talk about grammar and writing)

## 授業計画

- 【第 1 回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： Complex Sentences
- 【第 2 回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： Adverbs and Prepositions
- 【第 3 回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 1; Collocations and Parts of Speech
- 【第 4 回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： Editing & Unit Evaluation
- 【第 5 回】  
 テーマ： Unit 6  
 内容・方法： Time Phrases and Tenses
- 【第 6 回】  
 テーマ： Unit 6  
 内容・方法： Articles
- 【第 7 回】  
 テーマ： Unit 6  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 2; Modifiers
- 【第 8 回】  
 テーマ： Midterm Evaluation  
 内容・方法： Writing & Editing review, Unit Evaluation
- 【第 9 回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： Adjectival Clauses
- 【第 10 回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 3; Modals
- 【第 11 回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： Sentence Variety
- 【第 12 回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： Unit Evaluation
- 【第 13 回】  
 テーマ： Unit 8  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 4; Parts of a Paragraph
- 【第 14 回】  
 テーマ： Unit 8  
 内容・方法： Textbook review
- 【第 15 回】  
 テーマ： Unit 8  
 内容・方法： Final evaluation & writing

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

### 【第1回】

事前学修課題: None

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第2回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 134

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第3回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 146

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第4回】

事前学修課題: Review Unit 5 for test

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第5回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 160

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第6回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 168

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第7回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 176

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第8回】

前学修課題: Review Unit 6 for test.

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第9回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 189.

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第10回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 197.

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第11回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 204

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第12回】

事前学修課題: Review Unit 7 for test.

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第13回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 214

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第14回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 226

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第15回】

事前学修課題: Review Units 5-8 for final evaluation.

事後学修課題: None

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

### Grade Breakdown:

Active participation during in-class activities (10%)  
Midterm evaluations and other in-class assignments (20%)  
Vocabulary quizzes (20%)  
Homework assignments (30%)  
Final Evaluation (20%)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Please contact your individual instructor for information about coursework and grading policy.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation during in-class activities (10), Midterm evaluations and other in-class assignments (20), vocabulary quizzes (20)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	30	Homework assignments (30)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final Evaluation (20)	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	Great Writing 1, Fifth Edition. Keith S. Folse, April Muchmore-Vokoun & Elena Vestri Solomon; Cengage 2020; 978-0357020821
------	--

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance policy and notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13104452	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Writing II [対面]				
シラバス執筆(全員)	M.H. バナム				
シラバス執筆(主)	M.H. バナム				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you improve your writing skills and your ability to produce accurate written English. It will also help you to write more freely and clearly. You will master standard organizational patterns for sentences and paragraphs; plan, organize, draft, revise, and edit paragraphs; use grammar and vocabulary correctly; gain accuracy in your use of punctuation.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Write paragraphs (original, well-formed paragraphs of ~10 sentences including topic sentences, supporting details, and concluding sentences)
2. Edit paragraphs (peer editing as well as editing their own work based on teacher comments)
3. Use correct grammar in writing a variety of paragraph types
4. Build vocabulary (~150 CEFR A2/B1 vocabulary words and language terms to talk about grammar and writing)

## 授業計画

【第 1 回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： Complex Sentences

【第 2 回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： Adverbs and Prepositions

【第 3 回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 1; Collocations and Parts of Speech

【第 4 回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： Editing & Unit Evaluation

【第 5 回】  
 テーマ： Unit 6  
 内容・方法： Time Phrases and Tenses

【第 6 回】  
 テーマ： Unit 6  
 内容・方法： Articles

【第 7 回】  
 テーマ： Unit 6  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 2; Modifiers

【第 8 回】  
 テーマ： Midterm Evaluation  
 内容・方法： Writing & Editing review, Unit Evaluation

【第 9 回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： Adjectival Clauses

【第 10 回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 3; Modals

【第 11 回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： Sentence Variety

【第 12 回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： Unit Evaluation

【第 13 回】  
 テーマ： Unit 8  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 4; Parts of a Paragraph

【第 14 回】  
 テーマ： Unit 8  
 内容・方法： Textbook review

【第 15 回】  
 テーマ： Unit 8  
 内容・方法： Final evaluation & writing



## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

### 【第1回】

事前学修課題: None

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第2回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 134

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第3回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 146

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第4回】

事前学修課題: Review Unit 5 for test

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第5回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 160

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第6回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 168

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第7回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 176

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第8回】

前学修課題: Review Unit 6 for test.

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第9回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 189.

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第10回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 197.

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第11回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 204

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第12回】

事前学修課題: Review Unit 7 for test.

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第13回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 214

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第14回】

事前学修課題: Pre-read textbook to p. 226

事後学修課題: Review, Grammar and writing assignments

### 【第15回】

事前学修課題: Review Units 5-8 for final evaluation.

事後学修課題: None

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

Grade Breakdown:

- Active participation during in-class activities (10%)
- Midterm evaluations and other in-class assignments (20%)
- Vocabulary quizzes (20%)
- Homework assignments (30%)
- Final Evaluation (20%)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Please contact your individual instructor for information about coursework and grading policy.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation during in-class activities (10), Midterm evaluations and other in-class assignments (20), vocabulary quizzes (20)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	30	Homework assignments (30)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final Evaluation (20)	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	Great Writing 1, Fifth Edition. Keith S. Folse, April Muchmore-Vokoun & Elena Vestri Solomon; Cengage 2020; 978-0357020821
------	--

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance policy and notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13101401	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	英文法 I [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. J. カー				
シラバス執筆(主)	S. J. カー				
開講年次	カリキュラムによる	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

A solid understanding of grammar is essential for reading, writing, listening, and speaking English. This course is designed to improve students' knowledge and understanding of basic grammar and to enhance their four skills. In each class, students will review grammar topics and then engage in a variety of writing, reading and speaking activities in order to consolidate their grammar knowledge. Grammar topics include be verbs, general verbs, progressive tense, future tense, auxiliary verbs, nouns, articles, pronouns, prepositions, adjectives, adverbs, comparisons, imperatives, and exclamations. The goal is to acquire a solid working grammar ability through a variety of class activities. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

## 到達目標

1. Develop the language skills needed to communicate accurately, meaningfully, and appropriately.
2. Demonstrate understanding of grammar through term tests and final examination.
3. Build fluency and accuracy through grammar homework.
4. Students should be able demonstrate a basic understanding of English grammar through usage, and be able to do simple writing, reading and speaking activities.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Course Introduction and orientation. Google Classroom registration and explanation.  
 内容・方法: Introducing yourself
- 【第2回】  
 テーマ: Unit 1: The Verb Be  
 内容・方法: Affirmative Statements, Subject Pronouns
- 【第3回】  
 テーマ: Unit 2: The Verb Be  
 内容・方法: Yes/No Questions, Be + Adjective, Negative Statements
- 【第4回】  
 テーマ: Unit 3: The Verb Be  
 内容・方法: Informative Questions, It, and Prepositions of Location
- 【第5回】  
 テーマ: Term Test 1  
 内容・方法: Review of units studied in class and for homework. Term Test.
- 【第6回】  
 テーマ: Unit 4: Nouns  
 内容・方法: Count and Noncount Nouns
- 【第7回】  
 テーマ: Unit 4: Nouns  
 内容・方法: Be + Adjective + Noun
- 【第8回】  
 テーマ: Unit 5: The Verb Have  
 内容・方法: Statements, Questions, Answers
- 【第9回】  
 テーマ: Unit 5: The Verb Have  
 内容・方法: Some/Any
- 【第10回】  
 テーマ: Term Test 2  
 内容・方法:
- 【第11回】  
 テーマ: Unit 6: This/That/Those  
 内容・方法: Using each form correctly
- 【第12回】  
 テーマ: Unit 6: Possessives  
 内容・方法: Pronouns, Adjectives, Questions with whose
- 【第13回】  
 テーマ: Unit 7: There is/ There are  
 内容・方法: Asking and answering questions
- 【第14回】  
 テーマ: Unit 7: Articles  
 内容・方法: A/An versus The
- 【第15回】

テーマ : Term Test 3  
内容・方法 : Final examination explanation.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

### 【第1回】

事前学修課題 : Read the course outline. Buy the textbook.

事後学修課題 : Buy the textbook. Homework assignment.

### 【第2回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第3回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第4回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments. Prepare for term test 1

### 【第5回】

事前学修課題 : Review previous lessons for the term test 1.

事後学修課題 : Review your test errors and make corrections. Do the HWK assignments.

### 【第6回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第7回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第8回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第9回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments. Prepare for term test 2

### 【第10回】

事前学修課題 : Review previous lessons for the term test 2.

事後学修課題 : Review your test errors and make corrections. Do the HWK assignments.

### 【第11回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第12回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第13回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第14回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments. Prepare for term test 3

### 【第15回】

事前学修課題 : Review previous lessons for the term test 3.

事後学修課題 : Review your test errors and make corrections. Submit the final examination.

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

## 成績評価の方法・基準(方針)

The course grade breakdown is as follows:

1. Class participation and classwork activities (30%),
2. 3 term tests (30%)
3. Grammar homework assignments (20%)
4. Final Examination (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Class participation and classwork activities (30%), 3 term tests (30%).	1, 2, 4
授業外での評価	20	Grammar homework assignments(20%)	3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final Examination (20%)	2, 4
その他	0	none	

テキスト	Grammar Dimensions 1, 4th Edition, Diane Larsen-Freeman, 2008, National Geographic, Cengage Learning. ISBN: 978-1413027402
------	--

参考書	none
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13101402	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	英文法 I [対面]				
シラバス執筆(全員)	J. D. ラッセル				
シラバス執筆(主)	J. D. ラッセル				
開講年次	カリキュラムによる	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

A solid understanding of grammar is essential for reading, writing, listening, and speaking English. This course is designed to improve students' knowledge and understanding of basic grammar and to enhance their four skills. In each class, students will review grammar topics and then engage in a variety of writing, reading and speaking activities in order to consolidate their grammar knowledge. Grammar topics include be verbs, general verbs, progressive tense, future tense, auxiliary verbs, nouns, articles, pronouns, prepositions, adjectives, adverbs, comparisons, imperatives, and exclamations. The goal is to acquire a solid working grammar ability through a variety of class activities. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

## 到達目標

1. Develop the language skills needed to communicate accurately, meaningfully, and appropriately.
2. Demonstrate understanding of grammar through term tests and final examination.
3. Build fluency and accuracy through grammar homework.
4. Students should be able demonstrate a basic understanding of English grammar through usage, and be able to do simple writing, reading and speaking activities.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Course Introduction and orientation. Google Classroom registration and explanation.  
 内容・方法: Introducing yourself
- 【第2回】  
 テーマ: Unit 1: The Verb Be  
 内容・方法: Affirmative Statements, Subject Pronouns
- 【第3回】  
 テーマ: Unit 2: The Verb Be  
 内容・方法: Yes/No Questions, Be + Adjective, Negative Statements
- 【第4回】  
 テーマ: Unit 3: The Verb Be  
 内容・方法: Informative Questions, It, and Prepositions of Location
- 【第5回】  
 テーマ: Term Test 1  
 内容・方法: Review of units studied in class and for homework. Term Test.
- 【第6回】  
 テーマ: Unit 4: Nouns  
 内容・方法: Count and Noncount Nouns
- 【第7回】  
 テーマ: Unit 4: Nouns  
 内容・方法: Be + Adjective + Noun
- 【第8回】  
 テーマ: Unit 5: The Verb Have  
 内容・方法: Statements, Questions, Answers
- 【第9回】  
 テーマ: Unit 5: The Verb Have  
 内容・方法: Some/Any
- 【第10回】  
 テーマ: Term Test 2  
 内容・方法:
- 【第11回】  
 テーマ: Unit 6: This/That/Those  
 内容・方法: Using each form correctly
- 【第12回】  
 テーマ: Unit 6: Possessives  
 内容・方法: Pronouns, Adjectives, Questions with whose
- 【第13回】  
 テーマ: Unit 7: There is/ There are  
 内容・方法: Asking and answering questions
- 【第14回】  
 テーマ: Unit 7: Articles  
 内容・方法: A/An versus The
- 【第15回】



テーマ : Term Test 3  
内容・方法 : Final examination explanation.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

### 【第1回】

事前学修課題 : Read the course outline. Buy the textbook.

事後学修課題 : Buy the textbook. Homework assignment.

### 【第2回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第3回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第4回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments. Prepare for term test 1

### 【第5回】

事前学修課題 : Review previous lessons for the term test 1.

事後学修課題 : Review your test errors and make corrections. Do the HWK assignments.

### 【第6回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第7回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第8回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第9回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments. Prepare for term test 2

### 【第10回】

事前学修課題 : Review previous lessons for the term test 2.

事後学修課題 : Review your test errors and make corrections. Do the HWK assignments.

### 【第11回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第12回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第13回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第14回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments. Prepare for term test 3

### 【第15回】

事前学修課題 : Review previous lessons for the term test 3.

事後学修課題 : Review your test errors and make corrections. Submit the final examination.

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

## 成績評価の方法・基準(方針)

The course grade breakdown is as follows:

1. Class participation and classwork activities (30%),
2. 3 term tests (30%)
3. Grammar homework assignments (20%)
4. Final Examination (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Class participation and classwork activities (30%), 3 term tests (30%).	1, 2, 4
授業外での評価	20	Grammar homework assignments(20%)	3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final Examination (20%)	2, 4
その他	0	none	

テキスト	Grammar Dimensions 1, 4th Edition, Diane Larsen-Freeman, 2008, National Geographic, Cengage Learning. ISBN: 978-1413027402
------	--

参考書	none
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.                  詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).                  5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.                  遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.                  90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできるが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.                  BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13101451	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	英文法 I [対面]				
シラバス執筆(全員)	P.L. ストリックランド				
シラバス執筆(主)	P.L. ストリックランド				
開講年次	カリキュラムによる	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

Through this course students will work systematically through a grammar textbook, with the aim of understanding English grammar taught in English. The teacher will select at least 15 out of the first 30 units from the textbook to focus on. Grammar activities will include a focus on speaking aloud, read-and-look-up, group quizzes, and partner dictation activities in order to maintain a focus on communication and help students develop confidence in their speaking ability.

The course will also include a focus on writing; students will become familiar with a six-step writing process to produce essays, creative writing, and simple research reports. Students will regularly share their work with classmates, and practice discussion skills by focusing on follow-up questions. The course aims to have students build on their knowledge of paragraph writing to produce essays of multiple paragraphs. Students will write for real audiences by submitting work to the IEP Times publication.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Review familiar grammar patterns and learn new grammar usage through individual and pair work
2. Complete at least 15 out of the first 30 units in the textbook (teacher should select units based on students' needs and interests)
3. Apply grammar knowledge to produce accurate writing
4. Use a 6-step writing process (Brainstorm, Outline, Research, Rough Draft, Editing, Final Draft)
5. Improve grammatical accuracy in speaking by using grammatical patterns during speaking drills and short conversation activities.

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Course orientation

内容・方法: Introduce students to Grammar textbook, explain the importance of studying English grammar \*in English.\* Introduction to writing process (6 steps). Introduce activity types using one of the early units.

## 【第2回】

テーマ: Topic 1.1: Self-introduction / About my hometown

内容・方法: Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Writing topic brainstorming. Create a bullet-point outline of self-introduction. HW: Write a paragraph based on outline.

## 【第3回】

テーマ: Topic 1.2: Self-introduction / My new life at university (weekly schedule)

内容・方法: Share previous week's essay and discuss (follow-up questions). Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Writing topic brainstorming. Bullet-point outline. HW: Write a paragraph based on outline.

## 【第4回】

テーマ: Topic 1.3: Self-introduction / My short-term and long-term goals

内容・方法: Share previous week's essay and discuss (follow-up questions). Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Writing topic brainstorming. Bullet-point outline. HW: Write two short paragraphs based on outline.

## 【第5回】

テーマ: Topic 1.4 Evaluation 1: Self-introduction Final Draft

内容・方法: In-class review of Topic 1 paragraphs (double check teacher comments, correct and submit as a final draft for a grade). Speaking fluency activity: Summary of topic 1 essay (in groups without looking at script). Grammar review quiz.

## 【第6回】

テーマ: Topic 2.1 Talking about the past / Anecdote or personal story: Intro

内容・方法: Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Topic brainstorming. Bullet point outline for a three-paragraph essay. HW: Write the introduction paragraph

## 【第7回】

テーマ: Topic 2.2 Talking about the past / Anecdote: Body

内容・方法: Peer sharing / discussion. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Write rough draft of body paragraph in class, student-teacher conferencing.

## 【第8回】

テーマ: Topic 2.3 Talking about the past / Anecdote: Conclusion. Midterm grade check

内容・方法 : Peer sharing / discussion. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Write rough draft of concluding paragraph in class, student-teacher conferencing. Midterm grade check / reflection.

【第9回】

テーマ : Topic 2.4 Evaluation 2 / Anecdote or story: Final draft

内容・方法 : In-class review of Topic 2 paragraphs (double check teacher comments, correct and submit as a final draft for a grade). Speaking fluency activity: Summary of topic 2 essay (in groups without looking at script). Grammar review quiz. Submit final draft for IEP Times.

【第10回】

テーマ : Topic 3.1 Persuasive essay: How I will spend my summer (brainstorming & outline)

内容・方法 : This topic was previously used in the OIU English Essay Contest. Instructors should use it as an opportunity to introduce students to the contest and familiarize them with the rubrics, deadlines, etc. Topic brainstorming. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Bullet point outline for a four-paragraph essay: "How should students spend their summer break" HW: Research options for part-time work, internship, travel, etc.

【第11回】

テーマ : Topic 3.2 Persuasive essay: How to spend your summer break (intro)

内容・方法 : Peer sharing / discussion of outlines. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Write rough draft of intro paragraph in class, student-teacher conferencing.

【第12回】

テーマ : Topic 3.3 Persuasive essay: How to spend your summer break (body)

内容・方法 : Peer sharing / discussion. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Write rough draft of body paragraph 1 in class, student-teacher conferencing.

【第13回】

テーマ : Topic 3.4 Persuasive essay: How to spend your summer break (body)

内容・方法 : Peer sharing / discussion. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Write rough draft of body paragraph 2 in class, student-teacher conferencing.

【第14回】

テーマ : Topic 3.5 Persuasive essay: How to spend your summer break (conclusion). Final grade check / reflection.

内容・方法 : Peer sharing / discussion. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Write conclusion paragraph, student-teacher conferencing. Final grade check / reflection.

【第15回】

テーマ : Topic 3.6 Evaluation 3 / Final draft

内容・方法 : In-class review of Topic 3 paragraphs (double check teacher comments, correct and submit as a final draft, either in class or for homework). Speaking fluency activity: Summary of topic 3 essay (in groups without looking at script). Grammar review quiz.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題 : None

事後学修課題 : Review

【第2回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 1.1

【第3回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 1.2

【第4回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 1.3

【第5回】

事前学修課題 : Prepare for speaking & grammar evaluation.

事後学修課題 : Review

【第6回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 2.1

【第7回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 2.2

【第8回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 2.3

【第9回】

事前学修課題 : Prepare for speaking & grammar evaluation.

事後学修課題 : Review

【第10回】

事前学修課題: Prepare to speak about previous week's topic.  
 事後学修課題: Review, completion and revision of in-class writing 3.1

【第11回】

事前学修課題: Prepare to speak about previous week's topic.  
 事後学修課題: Review, completion and revision of in-class writing 3.2

【第12回】

事前学修課題: Prepare to speak about previous week's topic.  
 事後学修課題: Review, completion and revision of in-class writing 3.3

【第13回】

事前学修課題: Prepare to speak about previous week's topic.  
 事後学修課題: Review, completion and revision of in-class writing 3.4

【第14回】

事前学修課題: Prepare to speak about previous week's topic.  
 事後学修課題: Review, preparation for final evaluation

【第15回】

事前学修課題: Review for final evaluation  
 事後学修課題: Final review assignment

課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly during counseling sessions and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class writing activities, grammar assignments completed as homework, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse cannot pass (see attendance policy below).

Grade Breakdown:

Active participation, in-class speaking and grammar activities (20%)  
 Weekly paragraph writing assignments (30%)  
 Writing evaluations (20%)  
 Grammar quizzes (10%)  
 Final Report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation, in-class grammar and speaking activities (20), Grammar quizzes (10), Writing evaluations (20)	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	30	Weekly paragraph writing assignments (30)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final report assignment (20)	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	None
------	------

参考書	Macmillan English Grammar In Context — Essential with Key; Michael Vince Macmillan Education (January 1, 2008), ISBN 978-1-4050-7051-5 Prints provided by instructor as necessary
-----	--

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.                  詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).                  5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) Regardless of automatic UNIPA settings, you may be marked late for arriving any time after class begins (even one minute). If you are late 3 times, it will be counted as one absence.                  UNIPAの自動設定にかかわらず、授業開始後に到着した場合(例えば1分でも)遅刻とみなされる場合があります。遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.</p>
---------------	---

履修条件・他の科目との関連

90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。

5) Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop.  
充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。



授業コード	13101452	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	英文法 I [対面]				
シラバス執筆(全員)	M.H. バナム				
シラバス執筆(主)	M.H. バナム				
開講年次	カリキュラムによる	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

Through this course students will work systematically through a grammar textbook, with the aim of understanding English grammar taught in English. The teacher will select at least 15 out of the first 30 units from the textbook to focus on. Grammar activities will include a focus on speaking aloud, read-and-look-up, group quizzes, and partner dictation activities in order to maintain a focus on communication and help students develop confidence in their speaking ability.

The course will also include a focus on writing; students will become familiar with a six-step writing process to produce essays, creative writing, and simple research reports. Students will regularly share their work with classmates, and practice discussion skills by focusing on follow-up questions. The course aims to have students build on their knowledge of paragraph writing to produce essays of multiple paragraphs. Students will write for real audiences by submitting work to the IEP Times publication.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Review familiar grammar patterns and learn new grammar usage through individual and pair work
2. Complete at least 15 out of the first 30 units in the textbook (teacher should select units based on students' needs and interests)
3. Apply grammar knowledge to produce accurate writing
4. Use a 6-step writing process (Brainstorm, Outline, Research, Rough Draft, Editing, Final Draft)
5. Improve grammatical accuracy in speaking by using grammatical patterns during speaking drills and short conversation activities.

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Course orientation

内容・方法: Introduce students to Grammar textbook, explain the importance of studying English grammar \*in English.\* Introduction to writing process (6 steps). Introduce activity types using one of the early units.

## 【第2回】

テーマ: Topic 1.1: Self-introduction / About my hometown

内容・方法: Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Writing topic brainstorming. Create a bullet-point outline of self-introduction. HW: Write a paragraph based on outline.

## 【第3回】

テーマ: Topic 1.2: Self-introduction / My new life at university (weekly schedule)

内容・方法: Share previous week's essay and discuss (follow-up questions). Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Writing topic brainstorming. Bullet-point outline. HW: Write a paragraph based on outline.

## 【第4回】

テーマ: Topic 1.3: Self-introduction / My short-term and long-term goals

内容・方法: Share previous week's essay and discuss (follow-up questions). Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Writing topic brainstorming. Bullet-point outline. HW: Write two short paragraphs based on outline.

## 【第5回】

テーマ: Topic 1.4 Evaluation 1: Self-introduction Final Draft

内容・方法: In-class review of Topic 1 paragraphs (double check teacher comments, correct and submit as a final draft for a grade). Speaking fluency activity: Summary of topic 1 essay (in groups without looking at script). Grammar review quiz.

## 【第6回】

テーマ: Topic 2.1 Talking about the past / Anecdote or personal story: Intro

内容・方法: Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Topic brainstorming. Bullet point outline for a three-paragraph essay. HW: Write the introduction paragraph

## 【第7回】

テーマ: Topic 2.2 Talking about the past / Anecdote: Body

内容・方法: Peer sharing / discussion. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Write rough draft of body paragraph in class, student-teacher conferencing.

## 【第8回】

テーマ: Topic 2.3 Talking about the past / Anecdote: Conclusion. Midterm grade check

内容・方法 : Peer sharing / discussion. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Write rough draft of concluding paragraph in class, student-teacher conferencing. Midterm grade check / reflection.

【第9回】

テーマ : Topic 2.4 Evaluation 2 / Anecdote or story: Final draft

内容・方法 : In-class review of Topic 2 paragraphs (double check teacher comments, correct and submit as a final draft for a grade). Speaking fluency activity: Summary of topic 2 essay (in groups without looking at script). Grammar review quiz. Submit final draft for IEP Times.

【第10回】

テーマ : Topic 3.1 Persuasive essay: How I will spend my summer (brainstorming & outline)

内容・方法 : This topic was previously used in the OIU English Essay Contest. Instructors should use it as an opportunity to introduce students to the contest and familiarize them with the rubrics, deadlines, etc. Topic brainstorming. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Bullet point outline for a four-paragraph essay: "How should students spend their summer break" HW: Research options for part-time work, internship, travel, etc.

【第11回】

テーマ : Topic 3.2 Persuasive essay: How to spend your summer break (intro)

内容・方法 : Peer sharing / discussion of outlines. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Write rough draft of intro paragraph in class, student-teacher conferencing.

【第12回】

テーマ : Topic 3.3 Persuasive essay: How to spend your summer break (body)

内容・方法 : Peer sharing / discussion. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Write rough draft of body paragraph 1 in class, student-teacher conferencing.

【第13回】

テーマ : Topic 3.4 Persuasive essay: How to spend your summer break (body)

内容・方法 : Peer sharing / discussion. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Write rough draft of body paragraph 2 in class, student-teacher conferencing.

【第14回】

テーマ : Topic 3.5 Persuasive essay: How to spend your summer break (conclusion). Final grade check / reflection.

内容・方法 : Peer sharing / discussion. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Write conclusion paragraph, student-teacher conferencing. Final grade check / reflection.

【第15回】

テーマ : Topic 3.6 Evaluation 3 / Final draft

内容・方法 : In-class review of Topic 3 paragraphs (double check teacher comments, correct and submit as a final draft, either in class or for homework). Speaking fluency activity: Summary of topic 3 essay (in groups without looking at script). Grammar review quiz.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題 : None

事後学修課題 : Review

【第2回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 1.1

【第3回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 1.2

【第4回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 1.3

【第5回】

事前学修課題 : Prepare for speaking & grammar evaluation.

事後学修課題 : Review

【第6回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 2.1

【第7回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 2.2

【第8回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week' s topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 2.3

【第9回】

事前学修課題 : Prepare for speaking & grammar evaluation.

事後学修課題 : Review

【第10回】

事前学修課題: Prepare to speak about previous week's topic.  
 事後学修課題: Review, completion and revision of in-class writing 3.1

【第11回】

事前学修課題: Prepare to speak about previous week's topic.  
 事後学修課題: Review, completion and revision of in-class writing 3.2

【第12回】

事前学修課題: Prepare to speak about previous week's topic.  
 事後学修課題: Review, completion and revision of in-class writing 3.3

【第13回】

事前学修課題: Prepare to speak about previous week's topic.  
 事後学修課題: Review, completion and revision of in-class writing 3.4

【第14回】

事前学修課題: Prepare to speak about previous week's topic.  
 事後学修課題: Review, preparation for final evaluation

【第15回】

事前学修課題: Review for final evaluation  
 事後学修課題: Final review assignment

課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly during counseling sessions and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class writing activities, grammar assignments completed as homework, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse cannot pass (see attendance policy below).

Grade Breakdown:

Active participation, in-class speaking and grammar activities (20%)  
 Weekly paragraph writing assignments (30%)  
 Writing evaluations (20%)  
 Grammar quizzes (10%)  
 Final Report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation, in-class grammar and speaking activities (20), Grammar quizzes (10), Writing evaluations (20)	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	30	Weekly paragraph writing assignments (30)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final report assignment (20)	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	None
------	------

参考書	Macmillan English Grammar In Context — Essential with Key; Michael Vince Macmillan Education (January 1, 2008), ISBN 978-1-4050-7051-5 Prints provided by instructor as necessary
-----	--

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.                  詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).                  5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) Regardless of automatic UNIPA settings, you may be marked late for arriving any time after class begins (even one minute). If you are late 3 times, it will be counted as one absence.                  UNIPAの自動設定にかかわらず、授業開始後に到着した場合(例えば1分でも)遅刻とみなされる場合があります。遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.</p>
---------------	---

履修条件・他の科目との関連

90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。

5) Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop.  
充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。

授業コード	13101501	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	英文法Ⅱ [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. J. カー				
シラバス執筆(主)	S. J. カー				
開講年次	カリキュラムによる	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

A solid understanding of grammar is essential for reading, writing, listening, and speaking English. This course is designed to improve students' knowledge and understanding of basic grammar and to enhance their four skills. In each class, students will review grammar topics and then engage in a variety of writing, reading and speaking activities in order to consolidate their grammar knowledge. Grammar topics include be verbs, general verbs, progressive tense, future tense, auxiliary verbs, nouns, articles, pronouns, prepositions, adjectives, adverbs, comparisons, imperatives, and exclamations. The goal is to acquire a solid working grammar ability through a variety of class activities. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

## 到達目標

1. Develop the language skills needed to communicate accurately, meaningfully, and appropriately.
2. Demonstrate understanding of grammar through term tests and final examination.
3. Build fluency and accuracy through grammar homework.
4. Students should be able demonstrate a basic understanding of English grammar through usage, and be able to do simple writing, reading and speaking activities.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Course Introduction and orientation. Google Classroom registration and explanation.  
 内容・方法: Introducing yourself
- 【第2回】  
 テーマ: Unit 1: The Verb Be  
 内容・方法: Affirmative Statements, Subject Pronouns
- 【第3回】  
 テーマ: Unit 2: The Verb Be  
 内容・方法: Yes/No Questions, Be + Adjective, Negative Statements
- 【第4回】  
 テーマ: Unit 3: The Verb Be  
 内容・方法: Informative Questions, It, and Prepositions of Location
- 【第5回】  
 テーマ: Term Test 1  
 内容・方法: Review of units studied in class and for homework. Term Test.
- 【第6回】  
 テーマ: Unit 4: Nouns  
 内容・方法: Count and Noncount Nouns
- 【第7回】  
 テーマ: Unit 4: Nouns  
 内容・方法: Be + Adjective + Noun
- 【第8回】  
 テーマ: Unit 5: The Verb Have  
 内容・方法: Statements, Questions, Answers
- 【第9回】  
 テーマ: Unit 5: The Verb Have  
 内容・方法: Some/Any
- 【第10回】  
 テーマ: Term Test 2  
 内容・方法:
- 【第11回】  
 テーマ: Unit 6: This/That/Those  
 内容・方法: Using each form correctly
- 【第12回】  
 テーマ: Unit 6: Possessives  
 内容・方法: Pronouns, Adjectives, Questions with whose
- 【第13回】  
 テーマ: Unit 7: There is/ There are  
 内容・方法: Asking and answering questions
- 【第14回】  
 テーマ: Unit 7: Articles  
 内容・方法: A/An versus The
- 【第15回】

テーマ : Term Test 3  
内容・方法 : Final examination explanation.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

### 【第1回】

事前学修課題 : Read the course outline. Buy the textbook.

事後学修課題 : Buy the textbook. Homework assignment.

### 【第2回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第3回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第4回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments. Prepare for term test 1

### 【第5回】

事前学修課題 : Review previous lessons for the term test 1.

事後学修課題 : Review your test errors and make corrections. Do the HWK assignments.

### 【第6回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第7回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第8回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第9回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments. Prepare for term test 2

### 【第10回】

事前学修課題 : Review previous lessons for the term test 2.

事後学修課題 : Review your test errors and make corrections. Do the HWK assignments.

### 【第11回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第12回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第13回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第14回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments. Prepare for term test 3

### 【第15回】

事前学修課題 : Review previous lessons for the term test 3.

事後学修課題 : Review your test errors and make corrections. Submit the final examination.



## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

## 成績評価の方法・基準(方針)

The course grade breakdown is as follows:

1. Class participation and classwork activities (30%),
2. 3 term tests (30%)
3. Grammar homework assignments (20%)
4. Final Examination (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Class participation and classwork activities (30%), 3 term tests (30%).	1, 2, 4
授業外での評価	20	Grammar homework assignments(20%)	3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final Examination (20%)	2, 4
その他	0	none	

テキスト	Grammar Dimensions 1, 4th Edition, Diane Larsen-Freeman, 2008, National Geographic, Cengage Learning. ISBN: 978-1413027402
------	--

参考書	none
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13101502	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	英文法Ⅱ [対面]				
シラバス執筆(全員)	J. D. ラッセル				
シラバス執筆(主)	J. D. ラッセル				
開講年次	カリキュラムによる	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

A solid understanding of grammar is essential for reading, writing, listening, and speaking English. This course is designed to improve students' knowledge and understanding of basic grammar and to enhance their four skills. In each class, students will review grammar topics and then engage in a variety of writing, reading and speaking activities in order to consolidate their grammar knowledge. Grammar topics include be verbs, general verbs, progressive tense, future tense, auxiliary verbs, nouns, articles, pronouns, prepositions, adjectives, adverbs, comparisons, imperatives, and exclamations. The goal is to acquire a solid working grammar ability through a variety of class activities. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

## 到達目標

1. Develop the language skills needed to communicate accurately, meaningfully, and appropriately.
2. Demonstrate understanding of grammar through term tests and final examination.
3. Build fluency and accuracy through grammar homework.
4. Students should be able demonstrate a basic understanding of English grammar through usage, and be able to do simple writing, reading and speaking activities.

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Course Introduction and orientation. Google Classroom registration and explanation.  
 内容・方法: Introducing yourself
- 【第2回】  
 テーマ: Unit 1: The Verb Be  
 内容・方法: Affirmative Statements, Subject Pronouns
- 【第3回】  
 テーマ: Unit 2: The Verb Be  
 内容・方法: Yes/No Questions, Be + Adjective, Negative Statements
- 【第4回】  
 テーマ: Unit 3: The Verb Be  
 内容・方法: Informative Questions, It, and Prepositions of Location
- 【第5回】  
 テーマ: Term Test 1  
 内容・方法: Review of units studied in class and for homework. Term Test.
- 【第6回】  
 テーマ: Unit 4: Nouns  
 内容・方法: Count and Noncount Nouns
- 【第7回】  
 テーマ: Unit 4: Nouns  
 内容・方法: Be + Adjective + Noun
- 【第8回】  
 テーマ: Unit 5: The Verb Have  
 内容・方法: Statements, Questions, Answers
- 【第9回】  
 テーマ: Unit 5: The Verb Have  
 内容・方法: Some/Any
- 【第10回】  
 テーマ: Term Test 2  
 内容・方法:
- 【第11回】  
 テーマ: Unit 6: This/That/Those  
 内容・方法: Using each form correctly
- 【第12回】  
 テーマ: Unit 6: Possessives  
 内容・方法: Pronouns, Adjectives, Questions with whose
- 【第13回】  
 テーマ: Unit 7: There is/ There are  
 内容・方法: Asking and answering questions
- 【第14回】  
 テーマ: Unit 7: Articles  
 内容・方法: A/An versus The
- 【第15回】

テーマ : Term Test 3  
内容・方法 : Final examination explanation.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

### 【第1回】

事前学修課題 : Read the course outline. Buy the textbook.

事後学修課題 : Buy the textbook. Homework assignment.

### 【第2回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第3回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第4回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments. Prepare for term test 1

### 【第5回】

事前学修課題 : Review previous lessons for the term test 1.

事後学修課題 : Review your test errors and make corrections. Do the HWK assignments.

### 【第6回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第7回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第8回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第9回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments. Prepare for term test 2

### 【第10回】

事前学修課題 : Review previous lessons for the term test 2.

事後学修課題 : Review your test errors and make corrections. Do the HWK assignments.

### 【第11回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第12回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第13回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments.

### 【第14回】

事前学修課題 : Check that you did all your homework. Review and understand the grammar explanation and examples of the lesson units.

事後学修課題 : Review and study up on the grammar explanation and examples of the lesson units. Do the HWK assignments. Prepare for term test 3

### 【第15回】

事前学修課題 : Review previous lessons for the term test 3.

事後学修課題 : Review your test errors and make corrections. Submit the final examination.

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

## 成績評価の方法・基準(方針)

The course grade breakdown is as follows:

1. Class participation and classwork activities (30%),
2. 3 term tests (30%)
3. Grammar homework assignments (20%)
4. Final Examination (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Class participation and classwork activities (30%), 3 term tests (30%).	1, 2, 4
授業外での評価	20	Grammar homework assignments(20%)	3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final Examination (20%)	2, 4
その他	0	none	

テキスト	Grammar Dimensions 1, 4th Edition, Diane Larsen-Freeman, 2008, National Geographic, Cengage Learning. ISBN: 978-1413027402
------	--

参考書	none
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13101551	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	英文法Ⅱ [対面]				
シラバス執筆(全員)	P.L. ストリックランド				
シラバス執筆(主)	P.L. ストリックランド				
開講年次	カリキュラムによる	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

Through this course students will work systematically through a grammar textbook, with the aim of understanding English grammar taught in English. The teacher will select at least 15 out of the latter 30 units from the textbook to focus on. Grammar activities will include a focus on speaking aloud, read-and-look-up, group quizzes, and partner dictation activities in order to maintain a focus on communication and help students develop confidence in their speaking ability.

The course will also include a focus on writing; students will become familiar with a six-step writing process to produce essays, creative writing, and simple research reports. Students will regularly share their work with classmates, and practice speaking skills by focusing on follow-up questions. The course aims to have students build on their knowledge of paragraph writing to produce essays of multiple paragraphs. Students will write for real audiences by submitting work to the IEP Times publication.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Review familiar grammar patterns and learn new grammar usage through individual and pair work
2. Complete at least 15 units from the latter half of the textbook (teacher should select units based on students' needs and interests)
3. Apply grammar knowledge to produce accurate writing
4. Use a 6-step writing process (Brainstorm, Outline, Research, Rough Draft, Editing, Final Draft)
5. Improve grammatical accuracy in speaking by using grammatical patterns during speaking drills and short conversation activities.

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Review Summer & Course Goals. Topic 1.1 Intro & Brainstorming

内容・方法: Grammar, Writing Process Review. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Topic brainstorming: "Short-term and long-term study abroad programs." HW: Research about study abroad options, Bullet point outline for a four-paragraph essay.

## 【第2回】

テーマ: Topic 1.2 Research essay: Study abroad programs (research & intro)

内容・方法: Peer sharing / discussion of outlines. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Continue research, write rough draft of intro paragraph (reasons to study abroad) in class, student-teacher conferencing. Contact IEP upperclassmen who participated in a study abroad program the previous semester for interviews. IEP coordinator can provide a list of contacts.

## 【第3回】

テーマ: Topic 1.3 Research essay: Study abroad programs (body)

内容・方法: Peer sharing / discussion. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Write rough draft of body paragraphs in class (short-term and long-term study abroad programs), student-teacher conferencing.

## 【第4回】

テーマ: Topic 1.4 Research essay: Study abroad programs (conclusion)

内容・方法: Peer sharing / discussion. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Write conclusion paragraph (which study abroad program is most interesting to you and why), student-teacher conferencing.

## 【第5回】

テーマ: Topic 1.5 Evaluation 1 / Study abroad programs: Final draft

内容・方法: In-class review of Topic 1 paragraphs (double check teacher comments, correct and submit as a final draft for a grade). Speaking fluency activity: Oral summary of topic 1 essay (in groups without looking at script). Grammar review quiz.

## 【第6回】

テーマ: Topic 2.1 - Creative writing (IEP Times English Haiku Assignment)

内容・方法: Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Topic brainstorming. Complete Haiku worksheet #1 - Analyzing English Haiku & favorite seasons

## 【第7回】

テーマ: Topic 2.2 - Creative writing

内容・方法: Peer sharing / discussion. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Complete Haiku worksheet #2 - Brainstorm ideas and begin Haiku

## 【第8回】

テーマ: Topic 2.3 - Creative writing. Midterm grade check

内容・方法 : Peer sharing / discussion. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Finish Haiku and complete paragraph explanation rough draft. Teacher conferencing, midterm grade check / reflection.

【第9回】

テーマ : Topic 2.4 Evaluation 2

内容・方法 : In-class review of Haiku & paragraphs (double check teacher comments, correct and submit). Speaking fluency activity: Recitation of Haiku and explanation (in groups without looking at script). Grammar review quiz. Submit final draft for IEP Times.

【第10回】

テーマ : Topic 3.1 Self-selected writing project - Topic brainstorming

内容・方法 : Topic brainstorming. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activities).

【第11回】

テーマ : Topic 3.2 Self-selected writing project - Topic research & outlining

内容・方法 : Peer sharing / discussion. Topic research and outline. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activities).

【第12回】

テーマ : Topic 3.3 Self-selected writing project - 1st draft

内容・方法 : Peer sharing / discussion. Continue topic research and write 1st draft based on outline. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activities).

【第13回】

テーマ : Topic 3.4 Self-selected writing project - Editing & revising

内容・方法 : Peer sharing / discussion. Peer editing. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activities)

【第14回】

テーマ : Topic 3.5 Self-selected writing project - Final draft & grade check

内容・方法 : In-class review of writing project (double check teacher comments, correct and submit as a final draft, either in class or for homework). Grammar review quiz. Final grade check / reflection.

【第15回】

テーマ : Final writing project presentations / discussion

内容・方法 : Project presentations

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題 : None

事後学修課題 : Review

【第2回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 1.1

【第3回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 1.2

【第4回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 1.3

【第5回】

事前学修課題 : Prepare for speaking & grammar evaluation.

事後学修課題 : Review

【第6回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 2.1

【第7回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 2.2

【第8回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 2.3

【第9回】

事前学修課題 : Prepare for speaking & grammar evaluation.

事後学修課題 : Review

【第10回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 3.1

【第11回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 3.2

【第12回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 3.3

【第13回】



事前学修課題 : Prepare to speak about previous week' s topic.  
 事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 3.4  
 【第14回】  
 事前学修課題 : Prepare to speak about previous week' s topic.  
 事後学修課題 : Review, preparation for final evaluation  
 【第15回】  
 事前学修課題 : Review for final evaluation  
 事後学修課題 : Final review assignment

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly during counseling sessions and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class writing activities, grammar assignments completed as homework, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse cannot pass (see attendance policy below).

Grade Breakdown:

Active participation, in-class speaking and grammar activities (20%)  
 Weekly paragraph writing assignments (30%)  
 Writing evaluations (20%)  
 Grammar quizzes (10%)  
 Final Report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation, in-class grammar and speaking activities (20), Grammar quizzes (10), Writing evaluations (20)	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	30	Weekly paragraph writing assignments (30)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final report assignment (20)	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	None
------	------

参考書	Macmillan English Grammar In Context— Essential with Key; Michael Vince Macmillan Education (January 1, 2008), ISBN 978-1-4050-7051-5 Prints provided by instructor as necessary
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp;Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.        詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).        5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) Regardless of automatic UNIPA settings, you may be marked late for arriving any time after class begins (even one minute). If you are late 3 times, it will be counted as one absence.        UNIPAの自動設定にかかわらず、授業開始後に到着した場合(例えば1分でも)遅刻とみなされることがあります。遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.        90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop.        充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。</p>
---------------	--

授業コード	13101552	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	英文法Ⅱ [対面]				
シラバス執筆(全員)	M. H. バナム				
シラバス執筆(主)	M. H. バナム				
開講年次	カリキュラムによる	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

Through this course students will work systematically through a grammar textbook, with the aim of understanding English grammar taught in English. The teacher will select at least 15 out of the latter 30 units from the textbook to focus on. Grammar activities will include a focus on speaking aloud, read-and-look-up, group quizzes, and partner dictation activities in order to maintain a focus on communication and help students develop confidence in their speaking ability.

The course will also include a focus on writing; students will become familiar with a six-step writing process to produce essays, creative writing, and simple research reports. Students will regularly share their work with classmates, and practice speaking skills by focusing on follow-up questions. The course aims to have students build on their knowledge of paragraph writing to produce essays of multiple paragraphs. Students will write for real audiences by submitting work to the IEP Times publication.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Review familiar grammar patterns and learn new grammar usage through individual and pair work
2. Complete at least 15 units from the latter half of the textbook (teacher should select units based on students' needs and interests)
3. Apply grammar knowledge to produce accurate writing
4. Use a 6-step writing process (Brainstorm, Outline, Research, Rough Draft, Editing, Final Draft)
5. Improve grammatical accuracy in speaking by using grammatical patterns during speaking drills and short conversation activities.

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Review Summer & Course Goals. Topic 1.1 Intro & Brainstorming

内容・方法: Grammar, Writing Process Review. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Topic brainstorming: "Short-term and long-term study abroad programs." HW: Research about study abroad options, Bullet point outline for a four-paragraph essay.

## 【第2回】

テーマ: Topic 1.2 Research essay: Study abroad programs (research & intro)

内容・方法: Peer sharing / discussion of outlines. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Continue research, write rough draft of intro paragraph (reasons to study abroad) in class, student-teacher conferencing. Contact IEP upperclassmen who participated in a study abroad program the previous semester for interviews. IEP coordinator can provide a list of contacts.

## 【第3回】

テーマ: Topic 1.3 Research essay: Study abroad programs (body)

内容・方法: Peer sharing / discussion. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Write rough draft of body paragraphs in class (short-term and long-term study abroad programs), student-teacher conferencing.

## 【第4回】

テーマ: Topic 1.4 Research essay: Study abroad programs (conclusion)

内容・方法: Peer sharing / discussion. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Write conclusion paragraph (which study abroad program is most interesting to you and why), student-teacher conferencing.

## 【第5回】

テーマ: Topic 1.5 Evaluation 1 / Study abroad programs: Final draft

内容・方法: In-class review of Topic 1 paragraphs (double check teacher comments, correct and submit as a final draft for a grade). Speaking fluency activity: Oral summary of topic 1 essay (in groups without looking at script). Grammar review quiz.

## 【第6回】

テーマ: Topic 2.1 - Creative writing (IEP Times English Haiku Assignment)

内容・方法: Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Topic brainstorming. Complete Haiku worksheet #1 - Analyzing English Haiku & favorite seasons

## 【第7回】

テーマ: Topic 2.2 - Creative writing

内容・方法: Peer sharing / discussion. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Complete Haiku worksheet #2 - Brainstorm ideas and begin Haiku

## 【第8回】

テーマ: Topic 2.3 - Creative writing. Midterm grade check

内容・方法 : Peer sharing / discussion. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activity). Finish Haiku and complete paragraph explanation rough draft. Teacher conferencing, midterm grade check / reflection.

【第9回】

テーマ : Topic 2.4 Evaluation 2

内容・方法 : In-class review of Haiku & paragraphs (double check teacher comments, correct and submit). Speaking fluency activity: Recitation of Haiku and explanation (in groups without looking at script). Grammar review quiz. Submit final draft for IEP Times.

【第10回】

テーマ : Topic 3.1 Self-selected writing project - Topic brainstorming

内容・方法 : Topic brainstorming. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activities).

【第11回】

テーマ : Topic 3.2 Self-selected writing project - Topic research & outlining

内容・方法 : Peer sharing / discussion. Topic research and outline. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activities).

【第12回】

テーマ : Topic 3.3 Self-selected writing project - 1st draft

内容・方法 : Peer sharing / discussion. Continue topic research and write 1st draft based on outline. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activities).

【第13回】

テーマ : Topic 3.4 Self-selected writing project - Editing & revising

内容・方法 : Peer sharing / discussion. Peer editing. Teacher-selected grammar unit (pronunciation/fluency drills/spoken output activities)

【第14回】

テーマ : Topic 3.5 Self-selected writing project - Final draft & grade check

内容・方法 : In-class review of writing project (double check teacher comments, correct and submit as a final draft, either in class or for homework). Grammar review quiz. Final grade check / reflection.

【第15回】

テーマ : Final writing project presentations / discussion

内容・方法 : Project presentations

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題 : None

事後学修課題 : Review

【第2回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 1.1

【第3回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 1.2

【第4回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 1.3

【第5回】

事前学修課題 : Prepare for speaking & grammar evaluation.

事後学修課題 : Review

【第6回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 2.1

【第7回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 2.2

【第8回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 2.3

【第9回】

事前学修課題 : Prepare for speaking & grammar evaluation.

事後学修課題 : Review

【第10回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 3.1

【第11回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 3.2

【第12回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week's topic.

事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 3.3

【第13回】

事前学修課題 : Prepare to speak about previous week' s topic.  
 事後学修課題 : Review, completion and revision of in-class writing 3.4  
 【第14回】  
 事前学修課題 : Prepare to speak about previous week' s topic.  
 事後学修課題 : Review, preparation for final evaluation  
 【第15回】  
 事前学修課題 : Review for final evaluation  
 事後学修課題 : Final review assignment

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly during counseling sessions and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class writing activities, grammar assignments completed as homework, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse cannot pass (see attendance policy below).

Grade Breakdown:

Active participation, in-class speaking and grammar activities (20%)  
 Weekly paragraph writing assignments (30%)  
 Writing evaluations (20%)  
 Grammar quizzes (10%)  
 Final Report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation, in-class grammar and speaking activities (20), Grammar quizzes (10), Writing evaluations (20)	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	30	Weekly paragraph writing assignments (30)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final report assignment (20)	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	None
------	------

参考書	Macmillan English Grammar In Context— Essential with Key; Michael Vince Macmillan Education (January 1, 2008), ISBN 978-1-4050-7051-5 Prints provided by instructor as necessary
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp;Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.        詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).        5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) Regardless of automatic UNIPA settings, you may be marked late for arriving any time after class begins (even one minute). If you are late 3 times, it will be counted as one absence.        UNIPAの自動設定にかかわらず、授業開始後に到着した場合(例えば1分でも)遅刻とみなされることがあります。遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.        90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop.        充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。</p>
---------------	--

授業コード	13104701	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Integrated English I [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. E. リオン				
シラバス執筆(主)	A. E. リオン				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this class, you will develop your English listening and reading skills in order to improve understanding of how English is used in business and professional situations. This course will also introduce you to strategies to improve performance on the TOEIC test. Specifically, you will do the following:

- Learn the structure and format of the TOEIC Listening and Reading sections
- Actively use test-taking strategies for each section
- Study a variety of grammatical forms and vocabulary commonly used in professional communication
- Regularly practice TOEIC questions and take practice tests

Several class meetings may be used to hold joint events such as orientations, group presentations, explanations of study abroad programs and the TOEIC-IP Test

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Improve listening and reading skills for professional situations
2. Build knowledge of vocabulary and grammatical structures used in business communication
3. Apply their knowledge and skills to the TOEIC Listening and Reading test

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：IEP Orientation  
 内容・方法：Explanation of TOEIC Listening and Reading Test
- 【第2回】  
 テーマ：Unit 1 Photographs  
 内容・方法：Textbook pages 9-16,
- 【第3回】  
 テーマ：Unit 2 Question Response  
 内容・方法：Textbook pages 17-22
- 【第4回】  
 テーマ：Unit 3 Short Conversations  
 内容・方法：Textbook pages 23-30
- 【第5回】  
 テーマ：Unit 4 Short Talks  
 内容・方法：Textbook pages 31-38
- 【第6回】  
 テーマ：Review  
 内容・方法：Textbook Review
- 【第7回】  
 テーマ：Evaluation  
 内容・方法：Practice TOEIC Test A (Listening)
- 【第8回】  
 テーマ：Joint Class  
 内容・方法：Group presentations and discussion. Midterm grade check & reflection.
- 【第9回】  
 テーマ：Unit 5 Incomplete Sentences  
 内容・方法：Textbook pages 39-45
- 【第10回】  
 テーマ：Unit 6 Text Completion  
 内容・方法：Textbook pages 46-55
- 【第11回】  
 テーマ：Unit 7 Reading Comprehension  
 内容・方法：Textbook pages 56-65.
- 【第12回】  
 テーマ：Evaluation  
 内容・方法：Practice TOEIC Test A (Reading)
- 【第13回】  
 テーマ：Review  
 内容・方法：Textbook Review
- 【第14回】  
 テーマ：Final Evaluation  
 内容・方法：TOEIC Review Test 1, Review of semester. Final grade check & reflection.



**【第15回】**

テーマ： Joint Class (This class will be used to hold the TOEIC-IP Test)

内容・方法： TOEIC-IP Test

**事前事後の学習**

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

**【第1回】**

事前学修課題： Purchase the Textbook

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第2回】**

事前学修課題： Pre-study pages 9-16

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第3回】**

事前学修課題： Pre-study pages 17-22

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第4回】**

事前学修課題： Pre-study pages 23-30

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第5回】**

事前学修課題 Pre-study pages 31-38

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第6回】**

事前学修課題： Review Textbook, study for Practice Test

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第7回】**

事前学修課題： Review Textbook

事後学修課題： Review vocabulary and strategies, prepare for Joint Class

**【第8回】**

事前学修課題： Pre-study pages 39-45

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第9回】**

事前学修課題： Pre-study pages 46-55

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第10回】**

事前学修課題： Pre-study pages 56-65

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第11回】**

事前学修課題： Review Photographs and Complete Sentences

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第12回】**

事前学修課題： Review Textbook, study for Practice Test

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第13回】**

事前学修課題： Review Conversations, Talks, and Reading Comprehension

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第14回】**

事前学修課題： Review for Final Evaluation

事後学修課題： Prepare for TOEIC-IP

**【第15回】**

事前学修課題： Prepare for TOEIC-IP

事後学修課題： Final Evaluation Report

**課題に対するフィードバックの方法**

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

**成績評価の方法・基準(方針)**

As described below, grades will be calculated based on assignments completed in and out of class, in-class vocabulary quizzes, and reading skills evaluation. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

Grade Breakdown:

Active participation and in-class work (40)

TOEIC practice exam sections (20)

Homework assignments (30)

Final Evaluation (10)



成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Active participation and in-class work (40), TOEIC practice exam sections (20)	1, 2, 3
授業外での評価	30	Homework assignments (30)	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	Final Evaluation	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	Tactics for the TOEIC® Test, Reading and Listening Test, Introductory Course: Student's Book Grant Trew. 2007 Oxford University Press. ISBN: 978-0-19-452976-1
------	---

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance policy &amp; notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13104702	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Integrated English I [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. ハティング				
シラバス執筆(主)	S. ハティング				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this class, you will develop your English listening and reading skills in order to improve understanding of how English is used in business and professional situations. This course will also introduce you to strategies to improve performance on the TOEIC test. Specifically, you will do the following:

- Learn the structure and format of the TOEIC Listening and Reading sections
- Actively use test-taking strategies for each section
- Study a variety of grammatical forms and vocabulary commonly used in professional communication
- Regularly practice TOEIC questions and take practice tests

Several class meetings may be used to hold joint events such as orientations, group presentations, explanations of study abroad programs and the TOEIC-IP Test

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Improve listening and reading skills for professional situations
2. Build knowledge of vocabulary and grammatical structures used in business communication
3. Apply their knowledge and skills to the TOEIC Listening and Reading test

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：IEP Orientation  
 内容・方法：Explanation of TOEIC Listening and Reading Test
- 【第2回】  
 テーマ：Unit 1 Photographs  
 内容・方法：Textbook pages 9-16,
- 【第3回】  
 テーマ：Unit 2 Question Response  
 内容・方法：Textbook pages 17-22
- 【第4回】  
 テーマ：Unit 3 Short Conversations  
 内容・方法：Textbook pages 23-30
- 【第5回】  
 テーマ：Unit 4 Short Talks  
 内容・方法：Textbook pages 31-38
- 【第6回】  
 テーマ：Review  
 内容・方法：Textbook Review
- 【第7回】  
 テーマ：Evaluation  
 内容・方法：Practice TOEIC Test A (Listening)
- 【第8回】  
 テーマ：Joint Class  
 内容・方法：Group presentations and discussion. Midterm grade check & reflection.
- 【第9回】  
 テーマ：Unit 5 Incomplete Sentences  
 内容・方法：Textbook pages 39-45
- 【第10回】  
 テーマ：Unit 6 Text Completion  
 内容・方法：Textbook pages 46-55
- 【第11回】  
 テーマ：Unit 7 Reading Comprehension  
 内容・方法：Textbook pages 56-65.
- 【第12回】  
 テーマ：Evaluation  
 内容・方法：Practice TOEIC Test A (Reading)
- 【第13回】  
 テーマ：Review  
 内容・方法：Textbook Review
- 【第14回】  
 テーマ：Final Evaluation  
 内容・方法：TOEIC Review Test 1, Review of semester. Final grade check & reflection.

**【第15回】**

テーマ： Joint Class (This class will be used to hold the TOEIC-IP Test)

内容・方法： TOEIC-IP Test

**事前事後の学習**

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

**【第1回】**

事前学修課題： Purchase the Textbook

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第2回】**

事前学修課題： Pre-study pages 9-16

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第3回】**

事前学修課題： Pre-study pages 17-22

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第4回】**

事前学修課題： Pre-study pages 23-30

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第5回】**

事前学修課題 Pre-study pages 31-38

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第6回】**

事前学修課題： Review Textbook, study for Practice Test

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第7回】**

事前学修課題： Review Textbook

事後学修課題： Review vocabulary and strategies, prepare for Joint Class

**【第8回】**

事前学修課題： Pre-study pages 39-45

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第9回】**

事前学修課題： Pre-study pages 46-55

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第10回】**

事前学修課題： Pre-study pages 56-65

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第11回】**

事前学修課題： Review Photographs and Complete Sentences

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第12回】**

事前学修課題： Review Textbook, study for Practice Test

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第13回】**

事前学修課題： Review Conversations, Talks, and Reading Comprehension

事後学修課題： Review vocabulary and strategies

**【第14回】**

事前学修課題： Review for Final Evaluation

事後学修課題： Prepare for TOEIC-IP

**【第15回】**

事前学修課題： Prepare for TOEIC-IP

事後学修課題： Final Evaluation Report

**課題に対するフィードバックの方法**

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

**成績評価の方法・基準(方針)**

As described below, grades will be calculated based on assignments completed in and out of class, in-class vocabulary quizzes, and reading skills evaluation. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

Grade Breakdown:

Active participation and in-class work (40)

TOEIC practice exam sections (20)

Homework assignments (30)

Final Evaluation (10)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Active participation and in-class work (40), TOEIC practice exam sections (20)	1, 2, 3
授業外での評価	30	Homework assignments (30)	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	Final Evaluation	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	Tactics for the TOEIC® Test, Reading and Listening Test, Introductory Course: Student's Book Grant Trew. 2007 Oxford University Press. ISBN: 978-0-19-452976-1
------	---

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance policy &amp; notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13104801	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Integrated English II [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. E. リオン				
シラバス執筆(主)	A. E. リオン				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this class, you will develop your English listening and reading skills in order to improve understanding of how English is used in business and professional situations. This course will also introduce you to strategies to improve performance on the TOEIC test. Specifically, you will do the following:

- Learn the structure and format of the TOEIC Listening and Reading sections
- Actively use test-taking strategies for each section
- Study a variety of grammatical forms and vocabulary commonly used in professional communication
- Regularly practice TOEIC questions and take practice tests

Several class meetings may be used to hold joint events such as orientations, group presentations, explanations of study abroad programs and the TOEIC-IP Test

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Improve listening and reading skills for professional situations
2. Build knowledge of vocabulary and grammatical structures used in business communication
3. Apply their knowledge and skills to the TOEIC Listening and Reading test

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Review summer TOEIC results, Unit 8 Photographs  
 内容・方法: Textbook pages 66-72
- 【第2回】  
 テーマ: Possible student exchange activity (Nanyang Polytech)  
 内容・方法: Textbook pages 66-72
- 【第3回】  
 テーマ: Unit 9 Question-Response  
 内容・方法: Textbook pages 73-79
- 【第4回】  
 テーマ: Unit 10 Short Conversations  
 内容・方法: Textbook pages 80-86
- 【第5回】  
 テーマ: Unit 11 Short Talks  
 内容・方法: Textbook pages 87-93
- 【第6回】  
 テーマ: Review  
 内容・方法: Textbook Review
- 【第7回】  
 テーマ: Evaluation  
 内容・方法: Practice TOEIC Test B (Listening)
- 【第8回】  
 テーマ: Unit 12 Incomplete Sentences  
 内容・方法: Textbook pages 94-101
- 【第9回】  
 テーマ: Unit 13 Text Completion  
 内容・方法: Textbook pages 102-111
- 【第10回】  
 テーマ: Unit 14 Reading Comprehension  
 内容・方法: Textbook pages 112-121
- 【第11回】  
 テーマ: Evaluation  
 内容・方法: Practice TOEIC Test B (Reading)
- 【第12回】  
 テーマ: Review  
 内容・方法: Review textbook and practice tests
- 【第13回】  
 テーマ: Review  
 内容・方法: Review Test 2 in class, group activities
- 【第14回】  
 テーマ: TOEIC-IP  
 内容・方法: (This class will be used to hold the TOEIC-IP Test)

**【第15回】**

テーマ : Semester Review

内容・方法 : Final grade check, reflection, and goal setting.

**事前事後の学習**

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

**【第1回】**

事前学修課題 : Prepare report on summer projects

事後学修課題 : Review

**【第2回】**

事前学修課題 : Pre-study pages 66-72

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第3回】**

事前学修課題 : Pre-study pages 73-79

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第4回】**

事前学修課題 : Pre-study pages 80-86

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第5回】**

事前学修課題 : Pre-study pages 87-93

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第6回】**

事前学修課題 : Review Textbook, study for Practice Test

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第7回】**

事前学修課題 : Review Textbook

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第8回】**

事前学修課題 : Pre-study pages 94-101

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第9回】**

事前学修課題 : Pre-study pages 102-111

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第10回】**

事前学修課題 : Pre-study pages 112-121

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第11回】**

事前学修課題 : Review Photographs and Complete Sentences

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第12回】**

事前学修課題 : Review Textbook, study for Practice Test

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第13回】**

事前学修課題 : Review for TOEIC-IP

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第14回】**

事前学修課題 : Review Conversations, Talks, and Reading Comprehension

事後学修課題 : None

**【第15回】**

事前学修課題 : Review Textbook, study for Practice Test

事後学修課題 : Final reflection report

**課題に対するフィードバックの方法**

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

**成績評価の方法・基準(方針)**

As described below, grades will be calculated based on assignments completed in and out of class, in-class vocabulary quizzes, and reading skills evaluation. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

Grade Breakdown:

Active participation and in-class work (40)

TOEIC practice exam sections (20)

Homework assignments (30)

Final Evaluation (10)



成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Active participation and in-class work (40), TOEIC practice exam sections (20)	1, 2, 3
授業外での評価	30	Homework assignments (30)	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	Final Evaluation (10)	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	Tactics for the TOEIC® Test, Reading and Listening Test, Introductory Course: Student's Book Grant Trew. 2007 Oxford University Press. ISBN: 978-0-19-452976-1
------	---

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance policy &amp; notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13104802	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Integrated English II [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. ハティング				
シラバス執筆(主)	S. ハティング				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this class, you will develop your English listening and reading skills in order to improve understanding of how English is used in business and professional situations. This course will also introduce you to strategies to improve performance on the TOEIC test. Specifically, you will do the following:

- Learn the structure and format of the TOEIC Listening and Reading sections
- Actively use test-taking strategies for each section
- Study a variety of grammatical forms and vocabulary commonly used in professional communication
- Regularly practice TOEIC questions and take practice tests

Several class meetings may be used to hold joint events such as orientations, group presentations, explanations of study abroad programs and the TOEIC-IP Test

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Improve listening and reading skills for professional situations
2. Build knowledge of vocabulary and grammatical structures used in business communication
3. Apply their knowledge and skills to the TOEIC Listening and Reading test

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Review summer TOEIC results, Unit 8 Photographs  
 内容・方法: Textbook pages 66-72
- 【第2回】  
 テーマ: Possible student exchange activity (Nanyang Polytech)  
 内容・方法: Textbook pages 66-72
- 【第3回】  
 テーマ: Unit 9 Question-Response  
 内容・方法: Textbook pages 73-79
- 【第4回】  
 テーマ: Unit 10 Short Conversations  
 内容・方法: Textbook pages 80-86
- 【第5回】  
 テーマ: Unit 11 Short Talks  
 内容・方法: Textbook pages 87-93
- 【第6回】  
 テーマ: Review  
 内容・方法: Textbook Review
- 【第7回】  
 テーマ: Evaluation  
 内容・方法: Practice TOEIC Test B (Listening)
- 【第8回】  
 テーマ: Unit 12 Incomplete Sentences  
 内容・方法: Textbook pages 94-101
- 【第9回】  
 テーマ: Unit 13 Text Completion  
 内容・方法: Textbook pages 102-111
- 【第10回】  
 テーマ: Unit 14 Reading Comprehension  
 内容・方法: Textbook pages 112-121
- 【第11回】  
 テーマ: Evaluation  
 内容・方法: Practice TOEIC Test B (Reading)
- 【第12回】  
 テーマ: Review  
 内容・方法: Review textbook and practice tests
- 【第13回】  
 テーマ: Review  
 内容・方法: Review Test 2 in class, group activities
- 【第14回】  
 テーマ: TOEIC-IP  
 内容・方法: (This class will be used to hold the TOEIC-IP Test)

**【第15回】**

テーマ : Semester Review

内容・方法 : Final grade check, reflection, and goal setting.

**事前事後の学習**

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

**【第1回】**

事前学修課題 : Prepare report on summer projects

事後学修課題 : Review

**【第2回】**

事前学修課題 : Pre-study pages 66-72

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第3回】**

事前学修課題 : Pre-study pages 73-79

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第4回】**

事前学修課題 : Pre-study pages 80-86

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第5回】**

事前学修課題 : Pre-study pages 87-93

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第6回】**

事前学修課題 : Review Textbook, study for Practice Test

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第7回】**

事前学修課題 : Review Textbook

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第8回】**

事前学修課題 : Pre-study pages 94-101

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第9回】**

事前学修課題 : Pre-study pages 102-111

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第10回】**

事前学修課題 : Pre-study pages 112-121

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第11回】**

事前学修課題 : Review Photographs and Complete Sentences

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第12回】**

事前学修課題 : Review Textbook, study for Practice Test

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第13回】**

事前学修課題 : Review for TOEIC-IP

事後学修課題 : Review vocabulary and strategies

**【第14回】**

事前学修課題 : Review Conversations, Talks, and Reading Comprehension

事後学修課題 : None

**【第15回】**

事前学修課題 : Review Textbook, study for Practice Test

事後学修課題 : Final reflection report

**課題に対するフィードバックの方法**

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

**成績評価の方法・基準(方針)**

As described below, grades will be calculated based on assignments completed in and out of class, in-class vocabulary quizzes, and reading skills evaluation. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

Grade Breakdown:

Active participation and in-class work (40)

TOEIC practice exam sections (20)

Homework assignments (30)

Final Evaluation (10)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Active participation and in-class work (40), TOEIC practice exam sections (20)	1, 2, 3
授業外での評価	30	Homework assignments (30)	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	Final Evaluation (10)	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	Tactics for the TOEIC® Test, Reading and Listening Test, Introductory Course: Student's Book Grant Trew. 2007 Oxford University Press. ISBN: 978-0-19-452976-1
------	---

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance policy &amp; notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13086701	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	中国語Ⅲ a [対面]				
シラバス執筆(全員)	宋 穎				
シラバス執筆(主)	宋 穎				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

準中級レベルの中国語の文法・語彙を身につけ、「自分の言葉で」会話できる力を養う。  
1年生で学んだ中国語から一歩進んで、準中級の会話スタイルのテキストの学習と練習を通して、中国語の会話のしくみを理解して「自分のことばで」会話できるように訓練します。また、テキストの内容を通して、ことばの文化背景についても知識を深めます。

## 到達目標

1. 中国語の語彙を増やすとともに文法の仕組みを理解すること。
2. 様々な場面に相応しい中国語の会話ができる能力が身につけること。
3. 言葉の文化背景についても客観的な知識を持つこと。

## 授業計画

第1回	オリエンテーション	本授業の特徴、目的及び授業方法など
第2回	1課	単語、会話「自我介绍」本文の解説と会話の表現練習
第3回	1課	ポイント(動詞の「上」など4項目)の理解を会話の表現練習
第4回	2課	単語、会話「找工作」本文の解説と会話の表現練習
第5回	2課	ポイント(動詞の「進行表現」など4項目)の理解を会話の表現練習
第6回	第1課+第2課の復習、補充練習また小テスト	
第7回	3課	会話「我的新工作」本文の解説と会話の表現練習
第8回	3課	ポイント(動詞の「方位詞」～上“など4項目)の理解を会話の表現練習
第9回	4課	会話「我们学校的图书馆」本文の解説と会話の表現練習
第10回	4課	ポイント(動詞の「“听说”“听～说”など4項目)の理解を会話の表現練習
第11回	第3課+第4課の復習、補充練習また小テスト	
第12回	第5課	会話「我们学校的图书馆」本文の解説と会話の表現練習
第13回	第5課	ポイント(「“听说”“听～说”など4項目)の理解を会話の表現練習
第14回	第5課の復習、補充練習また小テスト	
第15回	今学期のまとめ	

この科目は後期も6課から継続して学習します。テキストは全12課に各課・巻末の2種類の練習問題がセットになっていますので、進度に合わせて適宜活用します。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

予習は、テキストをよむとか単語を調べて覚える  
復習は、新たに習ったものを復習し、定着させる。また、あたえられた課題をこなす。

## 課題に対するフィードバックの方法

試験後、希望者に説明し、試験用紙を返却する。

## 成績評価の方法・基準(方針)

授業への取り組み方、テスト、宿題などの平常成績とテストなどの総合評価。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	語彙と文法の理解、授業中の質問に対する回答など	1, 2, 3
授業外での評価	10	予習、復習等の宿題	1
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	授業内の小テスト	1, 2, 3
その他	10	本学期の学習内容によって総合的に判断する	1, 2, 3

テキスト	準中級中国語(会話編) 奥村佳代子・塩山正純・張軼欧 金星堂出版社 ISBN978-4-7647-0711-5C1087 ¥2300
------	---

参考書

履修条件・他の科目との関連

「中国語Ⅰ」と「中国語Ⅱ」を履修した者を対象とする。  
「中国語Ⅳ」の同時履修が望ましい。



授業コード	13086702	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	中国語Ⅲ a [対面]				
シラバス執筆(全員)	鄭 以君				
シラバス執筆(主)	鄭 以君				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

これまで習ってきた中国語の発音や基礎文法、句型等を復習しながら、基本的な文法事項の理解や暗記のみならず、習得したものを応用できるように授業を進めていく。また、この講義では「聞く・読む・話す・書く」の四基本技能全般の能力養成を重視する。特に中国留学が決まった人のために、より高度な文法事項を習得していく。

尚、語学的なもの他に、留学時に中国の現地で体験する中国の文化や現在の社会事情などを紹介し、中国社会全体に対する興味を育てる。

## 到達目標

1. 中級レベルの中国語の文法事項の習得
2. 中級レベルの中国語の文章が読解できる
3. 中国語検定3級レベルの能力を獲得する

## 授業計画

\* 月曜日1限. 2限は同一教材を使って以下の通りに進めていく.

- 【第1回】  
 テーマ：この授業の狙いと目標の説明  
 内容・方法：この授業についてのオリエンテーションと到達目標の説明
- 【第2回】  
 テーマ：第8課の新出単語と文法問題の理解  
 内容・方法：第8課の文法問題と例文の解説をする。
- 【第3回】  
 テーマ：第8課文法の応用練習と本文の読解&ドリル  
 内容・方法：第8課の練習問題を使って応用練習し、読解理解をする。
- 【第4回】  
 テーマ：第9課の新出単語と文法問題の理解  
 内容・方法：第9課の文法問題と例文の解説をする。
- 【第5回】  
 テーマ：第9課文法の応用練習と本文の読解&ドリル  
 内容・方法：第9課の練習問題を使って応用練習し、読解理解をする。
- 【第6回】  
 テーマ：第10課のまとめと考査についての説明  
 内容・方法：第8～9課の考査についての説明。
- 【第7回】  
 テーマ：第10課の新出単語と文法問題の理解  
 内容・方法：第10課の文法問題と例文の解説をする。
- 【第8回】  
 テーマ：第10課文法の応用練習と本文の読解&ドリル  
 内容・方法：第10課の練習問題を使って応用練習し、読解理解をする。
- 【第9回】  
 テーマ：第11課の新出単語と文法問題の理解  
 内容・方法：第11課の文法問題と例文の解説をする。
- 【第10回】  
 テーマ：第11課文法の応用練習と本文の読解&ドリル  
 内容・方法：第11課の練習問題を使って応用練習し、読解理解をする。
- 【第11回】  
 テーマ：第12課のまとめと考査についての説明  
 内容・方法：第10～11課の考査についての説明。
- 【第12回】  
 テーマ：第12課の新出単語と文法問題の理解  
 内容・方法：第12課の文法問題と例文の解説をする。
- 【第13回】  
 テーマ：第12課文法の応用練習と本文の読解&ドリル  
 内容・方法：第12課の練習問題を使って応用練習し、読解理解をする。
- 【第14回】  
 テーマ：第13課の新出単語と文法問題の理解  
 内容・方法：第13課の文法問題と例文の解説をする。
- 【第15回】  
 テーマ：第13課文法の応用練習と本文の読解&ドリル  
 内容・方法：第13課の練習問題を使って応用練習し、読解理解をする。
- 【第16回】

テーマ：第3回のまとめと考査についての説明  
内容・方法：第12～13課の考査についての説明。

【第17回】

テーマ：第14課の新出単語と文法問題の理解  
内容・方法：第14課の文法問題と例文の解説をする。

【第18回】

テーマ：第14課文法の応用練習と本文の読解&ドリル  
内容・方法：第14課の練習問題を使って応用練習し、読解理解をする。

【第19回】

テーマ：第15課の新出単語と文法問題の理解  
内容・方法：第15課の文法問題と例文の解説をする。

【第20回】

テーマ：第15課文法の応用練習と本文の読解&ドリル  
内容・方法：第15課の練習問題を使って応用練習し、読解理解をする。

【第21回】

テーマ：第4回のまとめと考査についての説明  
内容・方法：第14～15課の考査についての説明。

【第22回】

テーマ：第16課の新出単語と文法問題の理解  
内容・方法：第16課の文法問題と例文の解説をする。

【第23回】

テーマ：第16課文法の応用練習と本文の読解&ドリル  
内容・方法：第16課の練習問題を使って応用練習し、読解理解をする。

【第24回】

テーマ：第17課の新出単語と文法問題の理解  
内容・方法：第17課の文法問題と例文の解説をする。

【第25回】

テーマ：第17課文法の応用練習と本文の読解&ドリル  
内容・方法：第17課の練習問題を使って応用練習し、読解理解をする。

【第26回】

テーマ：第5回のまとめと考査についての説明  
内容・方法：第16～17課の考査についての説明。

【第27回】

テーマ：第18課文法の応用練習と本文の読解&ドリル  
内容・方法：第18課の練習問題を使って応用練習し、読解理解をする。

【第28回】

テーマ：第18課文法の応用練習と本文の読解&ドリル  
内容・方法：第18課の練習問題を使って応用練習し、読解理解をする。

【第29回】

テーマ：総合考査についての説明  
内容・方法：第8～18課のまとめ

【第30回】

テーマ：総合到達度考査に備える質疑応答・総合復習  
内容・方法：第8課～第18課の本文及び読解理解についての総合考査をする。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。

【第1回】

- ①事前学修課題：これまで習ってきた内容を復習し、確認する。
- ②事後学修課題：授業で説明されたことを確認する。

【第2回】

- ①事前学修課題：第8課の本文と練習問題を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、復習する。

【第3回】

- ①事前学修課題：第8課の練習問題と読解内容を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、すぐに応用できるよう復習する。

【第4回】

- ①事前学修課題：第9課の本文と練習問題を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、復習する。

【第5回】

- ①事前学修課題：第9課の練習問題と読解内容を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、すぐに応用できるよう復習する。

【第6回】

- ①事前学修課題：第1回考査に備え、第8課～第9課について復習する。
- ②事後学修課題：考査についての説明を聞いて、まだ理解できていないところを再確認する。

【第7回】

- ①事前学修課題：第10課の本文と練習問題を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、復習する。

【第8回】

- ①事前学修課題：第10課の練習問題と読解内容を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、すぐに応用できるよう復習する。

【第9回】

- ①事前学修課題：第11課の本文と練習問題を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、復習する。

【第10回】

- ①事前学修課題：第11課の練習問題と読解内容を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、すぐに応用できるよう復習する。

【第11回】

- ①事前学修課題：第2回考査に備え、第10課～第11課について復習する。
- ②事後学修課題：考査についての説明を聞いて、まだ理解できていないところを再確認する。

【第12回】

- ①事前学修課題：第12課の本文と練習問題を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、復習する。

【第13回】

- ①事前学修課題：第12課の練習問題と読解内容を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、すぐに応用できるよう復習する。

【第14回】

- ①事前学修課題：第13課の本文と練習問題を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、復習する。

【第15回】

- ①事前学修課題：第13課の練習問題と読解内容を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、すぐに応用できるよう復習する。

【第16回】

- ①事前学修課題：第3回考査に備え、第12課～第13課について復習する。
- ②事後学修課題：考査についての説明を聞いて、まだ理解できていないところを再確認する。

【第17回】

- ①事前学修課題：第14課の練習問題と読解内容を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、すぐに応用できるよう復習する。

【第18回】

- ①事前学修課題：第14課の本文と練習問題を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、復習する。

【第19回】

- ①事前学修課題：第15課の練習問題と読解内容を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、すぐに応用できるよう復習する。

【第20回】

- ①事前学修課題：第15課の本文と練習問題を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、復習する。

【第21回】

- ①事前学修課題：第4回考査に備え、第14課～第15課について復習する。
- ②事後学修課題：考査についての説明を聞いて、まだ理解できていないところを再確認する。

【第22回】

- ①事前学修課題：第16課の本文と練習問題を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、復習する。

【第23回】

- ①事前学修課題：第16課の練習問題と読解内容を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、すぐに応用できるよう復習する。

【第24回】

- ①事前学修課題：第17課の本文と練習問題を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、復習する。

【第25回】

- ①事前学修課題：第17課の練習問題と読解内容を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、すぐに応用できるよう復習する。

【第26回】

- ①事前学修課題：第5回考査に備え、第16課～第17課について復習する。
- ②事後学修課題：考査についての説明を聞いて、まだ理解できていないところを再確認する。

【第27回】

- ①事前学修課題：第18課の本文と練習問題を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、復習する。

【第28回】

- ①事前学修課題：第18課の練習問題と読解内容を予習する。
- ②事後学修課題：授業の内容を再度確認し、すぐに応用できるよう復習する。

【第29回】

- ①事前学修課題：総合考査に備える復習、第8～18課の内容を総合的に予習する。
- ②事後学修課題：考査についての説明を聞いて、まだ理解できていないところを再確認する。

【第30回】

- ①事前学修課題：ここまで学習した内容を復習し、総合到達度考査に備える。
- ②事後学修課題：総合到達度考査で気づいた問題点を再確認し、練習する。

課題に対するフィードバックの方法

考査などを採点后、速やかに返還し間違いやすいところや、理解が不十分なところを説明する。

成績評価の方法・基準(方針)

授業参加の態度及び事前事後学修状況、課題の完成度と目標の到達状況による総合評価とする。

成績評価の種類

評価割合 (%)

評価方法・割合

評価対象となる到達目標

授業内での評価

30%

授業参加の態度及び授業中での練習問題などの出来具合によって評価する。

1. 2. 3.

授業外での評価

10%

事前事後の学習状況によって評価する。

1. 2. 3.

期末試験

40%

総合考査と期末試験の成績によって評価する。

1. 2. 3.

定期試験

0

その他

20%

提出した課題の完成度によって評価する。

1. 2. 3.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	授業参加の態度及び授業中での練習問題などの出来具合によって評価する。	1, 2, 3
授業外での評価	10	事前事後の学習状況によって評価する。	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	授業内テストと期末レポートの成績によって評価する。	1, 2, 3
その他	20	提出した課題の完成度によって評価する。	1, 2, 3

テキスト	引き続き下記の教材を使用する： 【大学生のための—中級中国語②⑩回】(第8課～) 杉野元子・黄漢青著 / 白帝社
------	---

参考書	必要に応じて別途指示する
-----	--------------

履修条件・他の科目との関連	この授業は中国語概論Ⅱ(月2限と連携して行われるので、一方でも無断欠席すると理解できなくなるため、遅刻や無断欠席はしないこと。
---------------	---

授業コード	13086801	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	中国語Ⅲb [対面]				
シラバス執筆(全員)	宋 穎				
シラバス執筆(主)	宋 穎				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

準中級レベルの中国語の文法・語彙を身につけ、「自分の言葉で」会話できる力を養う。  
1年生で学んだ中国語から一歩進んで、準中級の会話スタイルのテキストの学習と練習を通して、中国語の会話のしくみを理解して「自分のことばで」会話できるように訓練します。また、テキストの内容を通して、ことばの文化背景についても知識を深めます。

## 到達目標

1. 中国語の語彙を増やすとともに文法の仕組みを理解すること。
2. 様々な場面に相応しい中国語の会話ができる能力が身につけること。
3. 言葉の文化背景についても客観的な知識を持つこと。

## 授業計画

- 第1回 オリエンテーション 前期内容の復習  
 第2回 6課 単語、会話「考试后的放松」本文の解説と会話の表現練習  
 第3回 6課 ポイント(“连也/都~”など4項目)の理解を会話の表現練習  
 第4回 7課 単語、会話「暑假生活」本文の解説と会話の表現練習  
 第5回 7課 ポイント(使役「让」など4項目)の理解を会話の表現練習  
 第6回 6課+7課の補足練習、小テストなど  
 第7回 8課 単語、会話「一天实习」本文の解説と会話の表現練習 授業計画  
 第8回 8課 ポイント(「会~的」など4項目)の理解を会話の表現練習  
 第9回 9課 単語、会話「做PPT报告」本文の解説と会話の表現練習  
 第10回 9課 ポイント(結果補語 動詞+“成”など4項目)の理解を会話の表現練習  
 第11回 8課+9課の補足練習、小テストなど  
 第12回 10課 単語、会話「过圣诞节」本文の解説と会話の表現練習  
 第13回 10課 ポイント(動詞の“是~的”構文など4項目)の理解を会話の表現練習  
 第14回 10課の補足練習、小テストなど  
 第15回 今学期のまとめ

テキストは全12課に各課・巻末の2種類の練習問題がセットになっていますので、進度に合わせて適宜活用します。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

予習は、テキストをよむとか単語を調べて覚える  
 復習は、新たに習ったものを復習し、定着させる。また、あたえられた課題をこなす。

## 課題に対するフィードバックの方法

試験後、希望者に説明し、試験用紙を返却する。

## 成績評価の方法・基準(方針)

授業への取り組み方、テスト、宿題などの平常成績とテストなどの総合評価。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	語彙、文法の理解、授業中に対する質問の回答、小テストの成績	1, 2, 3
授業外での評価	10	予習、復習、宿題など	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	レポートの完成度	1, 2, 3
その他	10	課題の完成度	1, 2, 3

テキスト	準中級中国語(会話編) 奥村佳代子・塩山正純・張軼欧 金星堂出版社 ISBN978-4-7647-0711-5C108 ¥2300
------	--

参考書	
履修条件・他の科目との関連	「中国語Ⅰ」と「中国語Ⅱ」を履修した者を対象とする。 「中国語Ⅳ」の同時履修が望ましい。



授業コード	13086901	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	中国語Ⅳ a [対面]				
シラバス執筆(全員)	侯 月琴				
シラバス執筆(主)	侯 月琴				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

本講義は主に中国語Ⅰと中国語Ⅱをマスターした受講生を対象にする。受講生のニーズに応じて中国語会話を学ぶ。中国へ渡航した際遭遇する場面、例えば入国審査・両替・タクシー・電話・買い物・病院などの様々な日常会話を想定し、学んだ中国語の基礎を応用してもらう。将来中国旅行あるいは卒業後の仕事などにおいて中国人とコミュニケーションするのに少しでも役に立てるようにする。受講生に無理なく日中両語における文型・発想の違いを意識し、理解してもらうために、「会話文」を中国語に訳してもらい、それから、各課の「使ってみる」練習を繰り返すことによって、パターンとなる基本文法を強化し、自ら同じパターンで中国語を書いたり話したりすることができるようにする。徐々に一定のレベルの中国語（話すこと&書くこと）で意思伝達ができるようになってもらう。尚、中国語検定試験（主に4級と3級）を受ける受講生に個別に指導する。

## 到達目標

1. 中国語の語順を正しく並べる。
2. 筆談で中国語の日常会話ができる。
3. 簡単な日常中国語会話ができる。

## 授業計画

- 【第1回】入国審査  
 テーマ：入国審査のカウンターで審査官に質問される。  
 内容・方法：動作が行われる時間がどのぐらいの長さなのかを知りたい時に用いる「多长时间？」（どのぐらいの時間？）を学習し、練習する。
- 【第2回】  
 テーマ：荷物の紛失  
 内容・方法：荷物が見つからず、空港のスタッフに探してもらう。  
 人やものについてどのような様子なのかを聞く時に用いる「什么样的+人/ものですか？」を学習し、練習する。
- 【第3回】  
 テーマ：両替  
 内容・方法：日本円を人民元に両替したいことを伝える。  
 両替する時によく用いるパターン「请把A换成B」（AをBに替えて下さい）を学習し、練習する。
- 【第4回】  
 テーマ：タクシーに乗る  
 内容・方法：タクシーの運転手は行き先が分からないようだ。  
 使役態を表す表現の一つ「A让B～」(AはBに～させます)を学習し、練習する。
- 【第5回】  
 テーマ：タクシーの中で①  
 内容・方法：そろそろ目的地に着きそうだが、もう少し先で停めてほしい。  
 二つの動作する順番を表すパターン「先～, 然后再…」(まず～して、それから…します)を学習し、練習する。
- 【第6回】  
 テーマ：タクシーの中で②  
 内容・方法：タクシーの運転手と話す。  
 動作を禁止する表現「别+動詞～」/「不要+動詞～」(～するな) or (～しないで下さい)を学習し、練習する。
- 【第7回】  
 テーマ：チェックイン  
 内容・方法：ホテルで何泊するかを伝える。  
 予定を表す言い方「我+打算+動詞～」(私は～するつもりです)を学習し、練習する。
- 【第8回】  
 テーマ：部屋を換える  
 内容・方法：エアコンの調子が悪く、部屋を換えてほしいことを伝える。  
 仮定表現の一つ「如果～的话, …」(もし～ならば, …)を学習し、練習する。
- 【第9回】  
 テーマ：鍵を部屋に忘れる  
 内容・方法：鍵を持たずに部屋を出てしまった。  
 過去・現在・未来の「とき」を修飾するパターン「～的+时候」(～のとき)を学習し、練習する。
- 【第10回】  
 テーマ：チェックアウト  
 内容・方法：支払いは現金以外でもいいか聞く。  
 排除関係や添加関係を表す「除了～以外, …」(～のほかに…)を学習し、練習する。
- 【第11回】  
 テーマ：雑談する①

内容・方法：①自分の趣味について話す。  
趣味を表す表現「我的爱好是～」(私の趣味は～です) / 「我爱好～」(私は～趣味を持っています) & 「对～感兴趣」(～に対して興味があります)を学習し、練習する。

②中国に来たことがあることを話す。  
経験を表す表現「動詞+过」(～したことがあります)を学習し、練習する。

【第12回】

テーマ：雑談する②

内容・方法：近況について話す。

助詞「着」のパターンを学習し、練習する。

パターン<sub>1</sub>：動作の結果・状態の継続を表す「瞬間動詞+着」(～ています)。

パターン<sub>2</sub>：一定時間継続する動作を表す「正(在)+継続動詞+着(呢)」(～ています)。

パターン<sub>3</sub>：存現文を表す表現「場所+動詞+着+名詞」(場所に～が他動詞+てあります)。

【第13回】

テーマ：雑談する③

内容・方法：①勉強と仕事を両立しているようだ。

二つ以上の動作が平行して行われることを表す表現「一边～，一边…」(～しながら、…する)を学習し、練習する。

②万里の長城について話す。

逆接関係を表す表現の一つ「虽然～，但是…」(～だけれどもしかし…)を学習し、練習する。

【第14回】

テーマ：復習

内容・方法：第1回から第13回までの内容を復習し、総合練習する。

【第15回】 考査

内容・方法：日常会話文を中国語に訳してもらう。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

事前学習として、毎回の課題に出ているパターンの説明に目を通しておくこと & 発音やイントネーションを正しく覚えるためにCDを聞いておくことを求める。  
事後学習として、毎回学んだ内容を暗記することを求める。

### 課題に対するフィードバックの方法

毎回の課題について、クラス全員に対して1人ずつチェックする。そして個々の問題点を明らかにし、理解してもらう。

### 成績評価の方法・基準(方針)

学習態度や課題の提出量及びその質により評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	80	授業への取り組み方及び課題の出来具合を参考に評価する。	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	課題提出	1, 2
その他	0		

テキスト Google Classroomを利用して配布する。

参考書 別途指示する。

履修条件・他の科目との関連 中国語I&IIの単位を取得したこと。

授業コード	13086902	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	中国語Ⅳ a [対面]				
シラバス執筆(全員)	松岡 依文				
シラバス執筆(主)	松岡 依文				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

今まで習った中国語の発音や基礎文法、文型等を復習しながら、基本的な文法事項の理解や暗記のみならず、習得したものを応用できるように授業を進めていく。また、この講義では「聞く・読む・話す・書く」の四基本技能全般の能力養成を重視する。  
尚、語学的なもの他にその背景となる中国の文化や現在の社会事情などを紹介し、中国社会全体に対するの興味を育てる。

## 到達目標

1. 個々の音節が正確に発音できるだけでなく、中国語の自然なイントネーションで文や文章を発音することができる。
2. 中国の文化的要素を含んだ中国語らしい自然な表現ができる。
3. 日常生活の中で、その場に相応しい実践的で役立つ中国語会話ができる。
4. 日常生活の中で、自分の言いたいことを相手に伝えることができる。
5. 授業中だけでなく、日常的に、自発的に中国語会話を学ぶノウハウが身についている。
6. 中国語の学習を通して、中国に対する関心・興味を深めることができる。
7. 積極的に双方向のコミュニケーションをとることができる。

## 授業計画

- 1 第1回 第8課 1回目/全2回 (1)授業中に後期の授業方法について説明する  
校园节  
・ 課文(1)(2)
- 2 第2回 第8課 2回目/全2回 校园节  
・ ドリル
- 3 第3回 第9課 1回目/全2回 体育  
・ 課文(1)(2)
- 4 第4回 第9課 2回目/全2回 体育  
・ ドリル
- 5 第5回 第10課 1回目/全2回 歌舞伎和京剧  
・ 課文(1)(2)
- 6 第6回 第10課 2回目/全2回 歌舞伎和京剧  
・ ドリル
- 7 第7回 第11課 1回目/全2回 方言  
・ 課文(1)(2)
- 8 第8回 第11課 2回目/全2回 方言  
・ ドリル
- 9 第9回 第12課 1回目/全2回 飯桌上的习惯  
・ 課文(1)(2)
- 10 第10回 第12課 2回目/全2回 飯桌上的习惯  
・ ドリル
- 11 第11回 第13課 1回目/全2回 过年  
・ 課文(1)(2)
- 12 第12回 第13課 2回目/全2回 过年  
・ ドリル
- 13 第13回 第14課 1回目/全2回 年轻人的婚事  
・ 課文(1)(2)
- 14 第14回 第14課 2回目/全2回 年轻人的婚事  
・ ドリル
- 15 第15回 第8課～第14課の総仕上げ 第8課～第14課の課文を材料に中国語で語り合う

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

事前、事後学習として、下記の内容について毎回、それぞれ2時間以上の学習が必要。

## 【第1回】

- ①事前学習課題：第8課の「注釈」の内容を事前予習しておく。
- ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。

## 【第2回】

- ①事前学習課題：第8課の「文法」の内容を事前予習しておく。
- ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。

## 【第3回】

- ①事前学習課題：第9課の「語音」の内容を事前予習しておく。

- ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。  
**【第4回】**  
 ①事前学習課題：第9課の「注釈」の内容を事前予習しておく。  
 ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。  
**【第5回】**  
 ①事前学習課題：第10課の「文法」の内容を事前予習しておく。  
 ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。  
**【第6回】**  
 ①事前学習課題：第10課の「語音」の内容を事前予習しておく。  
 ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。  
**【第7回】**  
 ①事前学習課題：第11課の「注釈」の内容を事前予習しておく。  
 ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。  
**【第8回】**  
 ①事前学習課題：第11課の「文法」の内容を事前予習しておく。  
 ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。  
**【第9回】**  
 ①事前学習課題：第12課の「語音」の内容を事前予習しておく。  
 ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。  
**【第10回】**  
 ①事前学習課題：第12課の「注釈」の内容を事前予習しておく。  
 ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。  
**【第11回】**  
 ①事前学習課題：第13課の「文法」の内容を事前予習しておく。  
 ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。  
**【第12回】**  
 ①事前学習課題：第13課の「語音」の内容を事前予習しておく。  
 ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。  
**【第13回】**  
 ①事前学習課題：第14課の「注釈」の内容を事前予習しておく。  
 ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。  
**【第14回】**  
 ①事前学習課題：第14課の「文法」の内容を事前予習しておく。  
 ②事後学習課題：授業での説明及び練習内容を再度確認し、復習する。  
**【第15回】**  
 ①事前学習課題：総合考査に備えて、今まで習った内容を復習する。  
 ②事後学習課題：総合復習によって気づいた問題点を再確認し、応用できるように繰り返し練習する。

#### 課題に対するフィードバックの方法

各回の考査を採点后、速やかに返還し間違いやすいところや、理解が不十分なところを説明する。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

定期試験は行なわない。授業を通じて行なわれた遣り取りの様子や提出された課題に対する評価などを以て成績を評価するための材料とする。授業での様子に対する評価の割合を40%、確認テストや提出された課題に対する評価の割合を60%とする。それぞれに対する評価の基準は「到達目標」に従う。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40		1, 2, 3
授業外での評価	30		1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10		1, 2, 3
その他	20		

テキスト 陳淑梅・陸薇 『言葉と文化 一挙両得 中級中国語』 朝日出版社 2017年 2200円＋税

参考書 必要に応じて別途指示する

履修条件・他の科目との関連 この授業は、中国語概論Ⅱと連携して行われる。この授業で習得した文法事項や句型などについては、中国語Ⅳaの授業時に練習を行う。

授業コード	13087001	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	中国語IV b [対面]				
シラバス執筆(全員)	侯 月琴				
シラバス執筆(主)	侯 月琴				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

中国語IVbの学習内容は中国語IVaの続きである。授業の進め方は前期と同じく受講生に無理なく日中両語における文型・発想の違いを意識し、理解してもらうために、「会話文」を中国語に訳してもらう。それから、各課の「使ってみる」練習を繰り返すことによって、パターンとなる基本文法を強化し、自ら同じパターンで中国語を書いたり話したりすることができるようにする。徐々に一定のレベルの中国語で意思伝達ができるようになってもらう。将来中国旅行あるいは卒業後の仕事などにおいて中国人とコミュニケーションするのに少しでも役に立てるようにする。

尚、中国語検定試験（主に4級と3級）を受ける受講生に個別に指導する。

## 到達目標

1. 中国語の語順を正しく並べる。
2. 筆談で中国語の日常会話ができる。
3. 簡単な日常中国語会話ができる。

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ：料理を注文する①

内容・方法：メニューを見て料理を決めているところだ。

ある動作がちょうど進行していることを表す表現「在+動詞～（呢）」（～しているところです）を学習し、練習する。

## 【第2回】

テーマ：料理を注文する②

内容・方法：料理はまだ出て来ないので、店員に伝える。

近い将来に対する判断を表す表現「快要～了」（もうすぐ～です）を学習し、練習する。

## 【第3回】

テーマ：道に迷う

内容・方法：道に迷ってしまったため、通行人に聞く。

ある事柄を強制的に例示することによって、他の場合は当然であると類推させる意味を表す表現「连～也／都…」（～さえも…）を学習し、練習する。

## 【第4回】

テーマ：買い物①

内容・方法：近くにいいスーパーがあるか聞く。

いくつかの動作・状況・状態が重なることを表す表現「又～又…」（～でかつ…）を学習し、練習する。

## 【第5回】

テーマ：買い物②

内容・方法：試着してもいいか聞く。

全面肯定と全面否定を表す表現「什么都／也～」（何でも／何も～）を学習し、練習する。

## 【第6回】

テーマ：空港で

内容・方法：飛行機に間に合うかどうか聞く。

可能補語で慣用表現として用いられる「来得及／来不及」（間に合います／間に合いません）を学習し、練習する。

## 【第7回】

テーマ：空港で切符を買う

内容・方法：上海から北京までどのくらい時間がかかるか聞く。

時間が必要とされることを表す表現「要～小时」（～時間かかります）を学習し、練習する。

## 【第8回】

テーマ：バスに乗る

内容・方法：バスの行き先を確認する。

バスや電車が目的地に向かって発車する「开往～」（～行き）パターンを学習し、練習する。

## 【第9回】

テーマ：電車で

内容・方法：電車が出発しないので、隣の人に話しかける。

原因と理由を述べる場合に用いる表現「因为～，所以…」（～なので、ゆえに…）を学習し、練習する。

## 【第10回】

テーマ：駅で

内容・方法：列車が何番ホームから出発するか聞く。

比較文表現の一種。二つのものを比較して同じであることを表す表現「跟～一样…」（～と同じで…）を学習し、練習する。

## 【第11回】

テーマ：病院で

内容・方法：頭が痛くて内科にかかる。



程度が時間の推移とともに高まることを表す表現「越来越～」(ますます～になる) & 条件の発展に従って程度が高まることを表す表現「越～越…」(～すればするほど…)を学習し、練習する。

【第12回】

テーマ：大使館で

内容・方法：パスポートをなくしたので、大使館に来た。

動作の時間、場所、方法を強調する表現「是～的」(～は～のです)を学習し、練習する。

【第13回】

テーマ：タクシーで空港へ

内容・方法：タクシーで空港へ向かっているが、道を間違えたようだ。

可能性があることを表す表現「会～的」(きっと～でしょう)を学習し、練習する。

【第14回】

テーマ：復習

内容・方法：第1回から第13回までの内容を復習し、総合練習する。

【第15回】

テーマ：考査

内容・方法：日常会話文を中国語に訳してもらう。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

事前学習として、毎回の課題に出ているパターンの説明に目を通しておくこと & 発音やイントネーションを正しく覚えるためにCDを聞いておくことを求める。  
事後学習として、毎回学んだ内容を暗記することを求める。

### 課題に対するフィードバックの方法

毎回の課題について、クラス全員に対して1人ずつチェックする。そして個々の問題点を明らかにし、理解してもらう。

### 成績評価の方法・基準(方針)

学習態度や課題の提出量及びその質により評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	80	授業への取り組み方及び課題の出来具合を参考に評価する。	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	課題提出	1, 2
その他	0		

テキスト	Google Classroomを利用して配布する。
参考書	別途指示する。
履修条件・他の科目との関連	中国語Ⅰ&Ⅱの単位を取得したこと。



授業コード	13087101	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	中国語Ⅴa [対面]				
シラバス執筆(全員)	鄭 以君				
シラバス執筆(主)	鄭 以君				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

この授業では、中国語Ⅰから勉強してきた基礎知識を軸に、より高度な文法や表現を学んでいく。日常でよく使われていることわざや中国社会の「今」を反映する題材に基づき、前期と後期の学習を通して、文法力・語彙力と中国人と円滑にコミュニケーションが取れる力を身につけると同時に中国の文化習慣や人々の考え方等への理解を深めることを目指す。

## 到達目標

1. 文法ポイントと重要表現をマスターし、読解力を高める。文法ポイントと重要表現を正しく使って、短文作りができる。
2. 授業で取り上げた日常的な表現や中国人の考え方などを知ることにより、中国人とのコミュニケーション力を身につける。
3. 中国語での作文および中国語的な表現の日本語訳ができること。

## 授業計画

- 【第1回】  
基礎復習  
内容・方法：オリエンテーション（授業の進め方）
- 【第2回】  
第1課「在成田机场」  
内容：新出語句、学習ポイントの習得
- 【第3回】  
第1課「在成田机场」  
内容：本文の解説、練習問題の完成
- 【第4回】  
第2課「为重逢干杯」  
内容：新出語句、学習ポイントの習得
- 【第5回】  
第2課「为重逢干杯」  
内容：本文の解説、練習問題の完成
- 【第6回】  
第3課「做日程表」  
内容：新出語句、学習ポイントの習得
- 【第7回】  
第3課「做日程表」  
内容：本文の解説、練習問題の完成
- 【第8回】  
内容：第1～3課のまとめ復習・小テ復習及び解説
- 【第9回】  
第4課「在迪士尼乐园」  
内容：新出語句、学習ポイントの習得
- 【第10回】  
第4課「在迪士尼乐园」  
内容：本文の解説、練習問題の完成
- 【第11回】  
第5課「欢迎光临」  
内容：新出語句、学習ポイントの習得
- 【第12回】  
第5課「欢迎光临」  
内容：本文の解説、練習問題の完成
- 【第13回】  
第6課「就职面试」  
内容：新出語句、学習ポイントの習得
- 【第14回】  
第6課「就职面试」  
内容：本文の解説、練習問題の完成
- 【第15回】  
総合復習、考査、質疑応答

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】  
 ①事前課題：これまでに習った中国語の基礎内容を確認・復習する。  
 ②事後課題：授業で説明されたことを確認する。
- 【第2回】  
 ①事前課題：第1課の新出語句とポイントを予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第3回】  
 ①事前課題：第1課の本文と練習問題内容を予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第4回】  
 ①事前課題：第2課の新出語句とポイントを予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第5回】  
 ①事前課題：第2課の本文と練習問題内容を予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第6回】  
 ①事前課題：第3課の新出語句とポイントを予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第7回】  
 ①事前課題：第3課の本文と練習問題内容を予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第8回】  
 ①事前課題：第1課～第3課について復習する。  
 ②事後課題：これまでの学習内容を再確認する。
- 【第9回】  
 ①事前課題：第4課の新出語句とポイントを予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第10回】  
 ①事前課題：第4課の本文と練習問題内容を予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第11回】  
 ①事前課題：第5課の新出語句とポイントを予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第12回】  
 ①事前課題：第5課の本文と練習問題内容を予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第13回】  
 ①事前課題：第6課の新出語句とポイントを予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第14回】  
 ①事前課題：第6課の本文と練習問題内容を予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第15回】  
 ①事前課題：第1課～第6課について復習し、総合考査に備える。  
 ②事後課題：前期で気づいた問題点を再確認し、練習する。

#### 課題に対するフィードバックの方法

小テストや提出した課題などを添削後に返還し、注意点についての説明をする。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

授業への取り組み方、課題レポートの完成、期末試験による総合評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	授業への取り組み方、課題の提出、小テスト	1, 2, 3
授業外での評価	10	事前事後の予習・復習	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	レポートの完成度	1, 2, 3
その他	10	課題の完成度	1, 2, 3

テキスト 【もっと活躍しよう！中国語—中級】徐 送迎 朝日出版社

参考書 日中・中日辞典(出版社の指定は無し)。

履修条件・他の科目との関連 中国語の基礎を習得した者を対象とする。  
 中国語Vlaの同時履修が望ましい。  
 進捗状況によって授業計画を調整する場合がある。

授業コード	13087201	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	中国語Ⅴb [対面]				
シラバス執筆(全員)	鄭 以君				
シラバス執筆(主)	鄭 以君				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

前期(中国語Va)に引き続き、日常生活の場面や中国社会の「今」を反映する題材に基づいて学習し、中国語による日常的な表現力を身につけると同時に中国の独特な文化や人々の生活習慣への理解を深める。

## 到達目標

1. 文法ポイントと重要表現をマスターし、読解力を高める。文法ポイントと重要表現を正しく使って、短文作りができる。
2. 授業で取り上げた日常的な表現や中国人の考え方などを知ることにより、中国人とのコミュニケーション力を身につける。
3. 中国語での作文および中国語的な表現の日本語訳ができること。

## 授業計画

- 【第1回】  
前期の復習
- 【第2回】  
第7課「去富士山」  
内容：新出語句、学習ポイントの習得
- 【第3回】  
第7課「去富士山」  
内容：本文の解説、練習問題の完成
- 【第4回】  
第8課「给医生当翻译」  
内容：新出語句、学習ポイントの習得
- 【第5回】  
第8課「给医生当翻译」  
内容：本文の解説、練習問題の完成
- 【第6回】  
第9課「在公司实习」  
内容：新出語句、学習ポイントの習得
- 【第7回】  
第9課「在公司实习」  
内容：本文の解説、練習問題の完成
- 【第8回】  
内容：第7～9課のまとめ復習・小テ復習及び解説
- 【第9回】  
第10課「怎么过年？」  
内容：新出語句、学習ポイントの習得
- 【第10回】  
第10課「怎么过年？」  
内容：本文の解説、練習問題の完成
- 【第11回】  
第11課「陪同买礼物」  
内容：新出語句、学習ポイントの習得
- 【第12回】  
第11課「陪同买礼物」  
内容：本文の解説、練習問題の完成
- 【第13回】  
第12課「送别会」  
内容：新出語句、学習ポイントの習得
- 【第14回】  
第12課「送别会」  
内容：本文の解説、練習問題の完成
- 【第15回】  
第7～12課の総合復習、考査、質疑応答

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】
- ①事前課題：これまでに習った中国語の基礎内容を確認・復習する。
  - ②事後課題：授業で説明されたことを確認する。

- 【第2回】  
 ①事前課題：第7課の新出語句とポイントを予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第3回】  
 ①事前課題：第7課の本文と練習問題内容を予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第4回】  
 ①事前課題：第8課の新出語句とポイントを予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第5回】  
 ①事前課題：第8課の本文と練習問題内容を予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第6回】  
 ①事前課題：第9課の新出語句とポイントを予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第7回】  
 ①事前課題：第9課の本文と練習問題内容を予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第8回】  
 ①事前課題：第7課～第9課について復習する。  
 ②事後課題：これまでの学習内容を再確認する。
- 【第9回】  
 ①事前課題：第10課の新出語句とポイントを予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第10回】  
 ①事前課題：第10課の本文と練習問題内容を予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第11回】  
 ①事前課題：第11課の新出語句とポイントを予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第12回】  
 ①事前課題：第11課の本文と練習問題内容を予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第13回】  
 ①事前課題：第12課の新出語句とポイントを予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第14回】  
 ①事前課題：第12課の本文と練習問題内容を予習する。  
 ②事後課題：授業の内容を再度確認し、復習する。
- 【第15回】  
 ①事前課題：第7課～第12課について復習し、総合考査に備える。  
 ②事後課題：後期で気づいた問題点を再確認し、練習する。

#### 課題に対するフィードバックの方法

小テストや提出した課題などを添削後に返還し、注意点についての説明をする。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

授業への取り組み方、課題レポートの完成、期末試験による総合評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	授業への取り組み方、課題の完成、小テストの成績	1, 2, 3
授業外での評価	10	事前事後の予習・復習	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	レポートの完成度	1, 2, 3
その他	10	課題の完成度	1, 2, 3

テキスト 「もっと活躍しよう！中国語-中級-」 徐 送迎  
朝日出版社

参考書 日中・中日辞典(出版社の指定は無し)。

履修条件・他の科目との関連 中国語の基礎を習得した者を対象とする。  
中国語VIbの同時履修が望ましい。  
進捗状況によって授業計画を調整する場合がある。

授業コード	13087301	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	中国語Ⅵa [対面]				
シラバス執筆(全員)	宋 穎				
シラバス執筆(主)	宋 穎				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

二年間勉強してきた中国語を、ただ習っただけで終わることなく、中国語を実際に使えるように聴く、読む、書く、話すと全般的に習得することを目的とする。授業では四技能のうち、特に聴解と会話を重視する。また、就職時のことをも視野に入れて中国語の資格獲得ができるように資格の参考書等も取り入れる。授業で、映像を見ながら、会話文と読解文を学習します。中国語を学ぶことと同時に、中国文化への理解も深めてもらうねらいです。

## 到達目標

1. 中国語でコミュニケーション能力（話す力、聴く力）を高めること。
2. 言葉の文化背景についても客観的な知識を持つこと。

## 授業計画

- 【第1回】 授業のオリエンテーション：授業方法、成績評価などの説明  
【第2回】 Unit1 「新環境・新朋友」(1-1) 会話文の解説と会話練習  
【第3回】 Unit1 「新環境・新朋友」(1-2) 会話文の解説と会話練習  
【第4回】 自己紹介に関する補足練習と復習 Unit 1に関する筆記テスト①  
【第5回】 Unit2 「哥哥还是大学生」(2-1) 会話文の解説と会話練習  
【第6回】 Unit2 「哥哥还是大学生」(2-2) 会話文の解説と会話練習  
【第7回】 家庭に関する表現、趣味等の表現と会話練習 Unit 2に関する筆記テスト②  
【第8回】 Unit3 「祝你生日快乐」(3-1) 会話文の解説と会話練習  
【第9回】 Unit3 「祝你生日快乐」(3-2) 会話文の解説と会話練習  
【第10回】 時刻、年齢、スケジュールの言い方などの表現について会話練習 Unit 3に関する筆記テスト③  
【第11回】 Unit4 「你会踢足球?!」(4-1) 会話文の解説と会話練習  
【第12回】 Unit4 「你会踢足球?!」(4-2) 会話文の解説と会話練習  
【第13回】 スポーツに関する表現などの会話練習 Unit 4に関する筆記テスト④  
【第14回】 まとめ これまで習った内容の復習  
【第15回】 テスト 総合練習、口頭発表

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

予習は、テキストをよむとか単語を調べて覚える  
復習は、新たに習ったものを復習し、定着させる。また、あたえられた課題をこなす。

## 課題に対するフィードバックの方法

試験後、希望者に説明し、試験用紙を返却する。

## 成績評価の方法・基準(方針)

授業への取り組み方、テスト、宿題などの平常成績とテストなどの総合評価。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	授業中の練習、質問など	1, 2
授業外での評価	10	予習、復習など	1, 2
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	レポートの完成度により	1, 2
その他	20	口頭発表	1, 2

テキスト	中級中国語会話「新版トーク・トピックス」 沈国威・安力著 白帝社 ISBN978-4-89174-636-0 C3887 ¥ 2500
参考書	必要に応じて授業中に指示する。

履修条件・他の科目との関連

- ※ 「中国語Ⅲ」以上を履修した者が望ましい。
- ※ 「中国Ⅴ」の同時履修が望ましい。



授業コード	13087401	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	中国語VI b [対面]				
シラバス執筆(全員)	宋 穎				
シラバス執筆(主)	宋 穎				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

二年間勉強してきた中国語を、ただ習っただけで終わることなく、中国語を実際に使えるように聴く、読む、書く、話すと全般的に習得することを目的とする。授業では四技能のうち、特に聴解と会話を重視する。また、就職時のことをも視野に入れて中国語の資格獲得ができるように資格の参考書等も取り入れる。  
授業で、中国語を学ぶことと同時に、中国文化への理解も深めてもらうねらいです。

## 到達目標

1. 中国語でコミュニケーション能力（話す力、聴く力）を高めること。
2. 言葉の文化背景についても客観的な知識を持つこと。

## 授業計画

- 【第1回】 授業のオリエンテーション：授業方法、成績評価などの説明  
【第2回】 Unit 5 「味道好极了」(5-1) 会話文の解説と会話練習  
【第3回】 Unit 5 「味道好极了」(5-2) 会話文の解説と会話練習  
【第4回】 食事に関する補足表現と会話練習、Unit 5に関する筆記テスト①  
【第5回】 Unit 6 「我不买,随便看看」(6-1) 会話文の解説と会話練習  
【第6回】 Unit 6 「我不买,随便看看」(6-2) 会話文の解説と会話練習  
【第7回】 日常生活、買い物などの補足表現と対応を会話練習 Unit 6に関する筆記テスト②  
【第8回】 Unit 7 「哪儿有麦当劳？」(7-1) 会話文の解説と会話練習  
【第9回】 Unit 7 「哪儿有麦当劳？」(7-2) 会話文の解説と会話練習  
【第10回】 道を尋ねるなどの表現と会話練習 Unit 7に関する筆記テスト③  
【第11回】 Unit 8 「小心拉肚子」(8-1) 会話文の解説と会話練習  
【第12回】 Unit 8 「小心拉肚子」(8-2) 会話文の解説と会話練習  
【第13回】 体の具合、病気などに関する表現、会話練習 Unit 8に関する筆記テスト④  
【第14回】 まとめ これまで習った内容の復習  
【第15回】 テスト 総合練習、口頭発表

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

予習は、テキストを読むとか単語を調べて覚える。  
復習は、新たに習ったものを復習し、定着させる。また、与えられた課題をこなす。

## 課題に対するフィードバックの方法

試験後、希望者に説明し、試験用紙を返却する。

## 成績評価の方法・基準(方針)

授業への取り組み方、テスト、宿題などの平常成績とテストなどの総合評価

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	授業中の会話練習、質問、小テストの成績など	1, 2
授業外での評価	10	予習、復習等	1, 2
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	レポートの完成度	1, 2
その他	20	口頭発表	1, 2

テキスト	中級中国語会話「新版トーク・トピックス」 沈国威・安力著 白帝社 ISBN978-4-89174-636-0 C3887 ¥2500
------	--

参考書	必要に応じて授業中に指示する。
-----	-----------------

履修条件・他の科目との関連	※ 「中国語Ⅲ」以上を履修した者が望ましい。
---------------	------------------------



授業コード	13103701	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	ListeningⅢ [対面]				
シラバス執筆(全員)	J.D. ラッセル				
シラバス執筆(主)	J.D. ラッセル				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course, students will learn basic speaking and listening skills by communicating in real-life situations on a variety of topics. There will be opportunities for discussion and idea development, but the focus of the course will be on listening. Vocabulary and grammar related to the topics and how to express opinions on the topics will also be focused on. With practice, students will become comfortable dealing with difficult content and vocabulary that they have not learned yet.

## 到達目標

The objectives of this class are to

- (1) develop basic English communication skills for everyday situations and
- (2) enable students to speak about a variety of topics.
- (3) build vocabulary
- (4) build grammar

## 授業計画

- 【第1回】 Introductions, course explanation, Google Classroom registration
- 【第2回】 Unit 1: Families
- 【第3回】 Unit 1: Jobs (introduction)
- 【第4回】 Unit 1: Countries
- 【第5回】 Unit 2: Seasons & Weather
- 【第6回】 Unit 2: Colors
- 【第7回】 Unit 2: Travel
- 【第8回】 Review Test Units 1-2
- 【第9回】 Unit 3: Verbs & Time Expressions
- 【第10回】 Unit 3: Lifestyle
- 【第11回】 Unit 3: Education
- 【第12回】 Unit 4: Places
- 【第13回】 Unit 4: Giving Directions
- 【第14回】 Unit 4: Geography
- 【第15回】 Review Test Units 3-4, final project explanation

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】
- ①事前学修課題: buy the textbook. Review the first unit.
  - ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

- 【第2回】 - 【第7回】
- ①事前学修課題: Review previous class content
  - ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

- 【第8回】
- ①事前学修課題: Review test Units 1-2
  - ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

- 【第9回】 - 【第14回】
- ①事前学修課題: Review previous class content
  - ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

- 【第15回】
- ①事前学修課題: Review test Units 3-4
  - ②事後学修課題: Check grades on Google Classroom, Submit the final evaluation

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given during the semester and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

成績評価の方法・基準(方針)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

Active participation in class (10%)

Vocabulary quizzes (10%),

Semester evaluations (30%)

Homework assignments (25%)

Final evaluation exam (25%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation in class (10%), vocabulary quizzes (10%) and semester evaluations (30%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (25%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	25	Final evaluation exam (25%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Unlock Level 1 Listening, Speaking & Critical Thinking Student's Book, Mob App and Online Workbook w/ Downloadable Audio and Video. N. M. White , Susan Peterson, Nancy Jordan, Chris Sowton, Cambridge University Press; 2nd edition (December 29, 2018), 9781009031455
------	--

参考書	
-----	--

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---

授業コード	13103702	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	ListeningⅢ [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. J. カー				
シラバス執筆(主)	S. J. カー				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course, students will learn basic speaking and listening skills by communicating in real-life situations on a variety of topics. There will be opportunities for discussion and idea development, but the focus of the course will be on listening. Vocabulary and grammar related to the topics and how to express opinions on the topics will also be focused on. With practice, students will become comfortable dealing with difficult content and vocabulary that they have not learned yet.

## 到達目標

The objectives of this class are to

- (1) develop basic English communication skills for everyday situations and
- (2) enable students to speak about a variety of topics.
- (3) build vocabulary
- (4) build grammar

## 授業計画

- 【第1回】 Introductions, course explanation, Google Classroom registration
- 【第2回】 Unit 1: Families
- 【第3回】 Unit 1: Jobs (introduction)
- 【第4回】 Unit 1: Countries
- 【第5回】 Unit 2: Seasons & Weather
- 【第6回】 Unit 2: Colors
- 【第7回】 Unit 2: Travel
- 【第8回】 Review Test Units 1-2
- 【第9回】 Unit 3: Verbs & Time Expressions
- 【第10回】 Unit 3: Lifestyle
- 【第11回】 Unit 3: Education
- 【第12回】 Unit 4: Places
- 【第13回】 Unit 4: Giving Directions
- 【第14回】 Unit 4: Geography
- 【第15回】 Review Test Units 3-4, final project explanation

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】
- ①事前学修課題: buy the textbook. Review the first unit.
  - ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

- 【第2回】 - 【第7回】
- ①事前学修課題: Review previous class content
  - ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

- 【第8回】
- ①事前学修課題: Review test Units 1-2
  - ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

- 【第9回】 - 【第14回】
- ①事前学修課題: Review previous class content
  - ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

- 【第15回】
- ①事前学修課題: Review test Units 3-4
  - ②事後学修課題: Check grades on Google Classroom, Submit the final evaluation

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given during the semester and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

成績評価の方法・基準(方針)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

Active participation in class (10%)

Vocabulary quizzes (10%),

Semester evaluations (30%)

Homework assignments (25%)

Final evaluation exam (25%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation in class (10%), vocabulary quizzes (10%) and semester evaluations (30%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (25%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	25	Final evaluation exam (25%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト	Unlock Level 1 Listening, Speaking & Critical Thinking Student's Book, Mob App and Online Workbook w/ Downloadable Audio and Video. N. M. White, Susan Peterson, Nancy Jordan, Chris Sowton, Cambridge University Press; 2nd edition (December 29, 2018), 9781009031455
------	---

参考書	
-----	--

履修条件・他の科目との関連	<p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	---



授業コード	13103751	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	ListeningⅢ [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. N. ゴーフ				
シラバス執筆(主)	S. N. ゴーフ				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course, students will listen to academic lectures on a variety of topics. There will be opportunities for discussion and idea development, but the focus of the course will be on listening and note-taking strategies. With practice, students will become comfortable dealing with difficult content and vocabulary that they have not learned yet. To help improve more quickly, short news clips and other native-level media will be introduced when possible.

## 到達目標

1. Complete the first six units of the textbook
2. Master intermediate note-taking strategies – comparison, topics/subtopics, keywords, lists, dates
3. Take notes on academic lectures about a variety of topics, and use them to answer questions
4. Extensive listening goal – minimum 13 hours per semester
5. Watch selected, short new stories, then write summaries and discussion questions for class

## 授業計画

- [第1回]  
 テーマ: Course introduction, review extensive vs intensive listening, review listening strategies.  
 内容・方法: Practice several listening skills from previous course, practice extensive listening
- [第2回]  
 テーマ: Unit 1: Psychology  
 内容・方法: Topic introduction, note-taking strategy, video lecture
- [第3回]  
 テーマ: Unit 1: Psychology  
 内容・方法: Second listening, note completion, intensive listening practice/additional activities
- [第4回]  
 テーマ: Unit 2: Linguistics  
 内容・方法: Topic introduction, note-taking strategy, video lecture
- [第5回]  
 テーマ: Unit 2: Linguistics  
 内容・方法: Second listening, note completion, intensive listening practice/additional activities
- [第6回]  
 テーマ: Unit 3: Public Health  
 内容・方法: Topic introduction, note-taking strategy, video lecture
- [第7回]  
 テーマ: Unit 3: Public Health  
 内容・方法: Second listening, note completion, intensive listening practice/additional activities
- [第8回]  
 テーマ: Mid-term Listening Quiz  
 内容・方法: Review session and quiz in class. Self-reflection. Introduce next topic.
- [第9回]  
 テーマ: Unit 4: Business  
 内容・方法: Note-taking strategy, video lecture
- [第10回]  
 テーマ: Unit 4: Business  
 内容・方法: Second listening, note completion, intensive listening practice/additional activities
- [第11回]  
 テーマ: Unit 5: Art History  
 内容・方法: Topic introduction, note-taking strategy, video lecture
- [第12回]  
 テーマ: Unit 5: Art History  
 内容・方法: Second listening, note completion, intensive listening practice/additional activities
- [第13回]  
 テーマ: Unit 6: Engineering  
 内容・方法: Topic introduction, note-taking strategy, video lecture
- [第14回]  
 テーマ: Unit 6: Engineering  
 内容・方法: Second listening, note completion, intensive listening practice/additional activities
- [第15回]  
 テーマ: Final Listening Quiz  
 内容・方法: Review session and quiz in class. Self-reflection.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a one-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

[第1回]

①事前学修課題: Review note-taking skills from previous course.

②事後学修課題: Extensive listening homework

[第2回]

①事前学修課題: Review notes of extensive listening, preview the unit

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第3回]

①事前学修課題: Listen to lecture again, review homework

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第4回]

①事前学修課題: Review notes of extensive listening, preview the unit

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第5回]

①事前学修課題: Listen to lecture again, review homework

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第6回]

①事前学修課題: Review notes of extensive listening, preview the unit

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第7回]

①事前学修課題: Listen to lecture again, review homework

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第8回]

①事前学修課題: Review note-taking skills, review lecture videos, prepare for quiz

②事後学修課題: Complete self-reflection

[第9回]

①事前学修課題: Review notes of extensive listening, preview the unit

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第10回]

①事前学修課題: Listen to lecture again, review homework

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第11回]

①事前学修課題: Review notes of extensive listening, preview the unit

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第12回]

①事前学修課題: Listen to lecture again, review homework

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第13回]

①事前学修課題: Review notes of extensive listening, preview the unit

②事後学修課題: Complete homework, study for final quiz

[第14回]

①事前学修課題: Listen to lectures again, review homework

②事後学修課題: Review homework

[第15回]

①事前学修課題: Review vocabulary, test format, test taking strategies

②事後学修課題: Check grades on Google Classroom

課題に対するフィードバックの方法

Points will be given on assignments (sometimes through the use of rubrics), and comments will be given as much as possible. This information will be viewable to students on Google Classroom.

成績評価の方法・基準(方針)

Credit for this course will be awarded to students who achieve an overall score of 60% or greater in the following categories. If a student is absent more than four times or does not participate in the major projects and assignments of the course, a [K] will be awarded.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	65	Participation 10%, Classwork 40%, Midterm Quiz 15%	1, 2, 3, 5
授業外での評価	20	Extensive Listening Activities 20%	4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	15	Final Quiz 15%	1, 2
その他	0		

テキスト	Contemporary Topics 1, 978-0134400648
参考書	None
履修条件・他の科目との関連	<p>◎This syllabus may be changed by your course teacher. Ask your course teacher for specific information.</p> <p>◎Regarding attendance:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) Students are expected to attend every IEP class and to arrive on time.</li> <li>2) If a student is late to class three times, that will count as one absence.</li> <li>3) If a student is more than 30 minutes late for a 90-minute class, that will count as an absence.</li> <li>4) If a student is absent from a course more than 4 times, he/she cannot pass the course (in other words, the 5th absence results in automatic failure).</li> </ol> <p>◎Be sure to bring all necessary materials with you to class. In particular, please bring your laptop and make sure it is charged.</p>

授業コード	13103801	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	ListeningIV [対面]				
シラバス執筆(全員)	J.D. ラッセル				
シラバス執筆(主)	J.D. ラッセル				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course, students will learn basic speaking and listening skills by communicating in real-life situations on a variety of topics. There will be opportunities for discussion and idea development, but the focus of the course will be on listening. Vocabulary and grammar related to the topics and how to express opinions on the topics will also be focused on. With practice, students will become comfortable dealing with difficult content and vocabulary that they have not learned yet.

## 到達目標

The objectives of this class are to

- (1) develop basic English communication skills for everyday situations and
- (2) enable students to speak about a variety of topics.
- (3) build vocabulary
- (4) build grammar

## 授業計画

- 【第1回】 Introductions, course explanation, Google Classroom registration, Review of Semester course
- 【第2回】 Unit 5: Jobs (details)
- 【第3回】 Unit 5: Comparing
- 【第4回】 Unit 5: Opinions I
- 【第5回】 Unit 6: Furniture
- 【第6回】 Unit 6: Opinions II
- 【第7回】 Unit 6: Prepositions
- 【第8回】 Review Test Units 5-6
- 【第9回】 Unit 7: Likes/Dislikes
- 【第10回】 Unit 7: Food
- 【第11回】 Unit 7: Numbers
- 【第12回】 Unit 8: Transportation
- 【第13回】 Unit 8: Urban Life
- 【第14回】 Unit 8: Problems & Solutions
- 【第15回】 Review Test Units 7-8, final project explanation

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

## 【第1回】

- ①事前学修課題: buy the textbook. Review the first unit
- ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

## 【第2回】 - 【第7回】

- ①事前学修課題: Review previous class content
- ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

## 【第8回】

- ①事前学修課題: Review test Units 5-6
- ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

## 【第9回】 - 【第14回】

- ①事前学修課題: Review previous class content
- ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

## 【第15回】

- ①事前学修課題: Review test Units 7-8
- ②事後学修課題: Check grades on Google Classroom, Submit the final evaluation

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given during the semester and before the final class.

3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

Active participation in class (10%)

Vocabulary quizzes (10%),

Semester evaluations (30%)

Homework assignments (25%)

Final evaluation exam (25%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation in class (10%), vocabulary quizzes (10%) and semester evaluations (30%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (25%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	25	Final evaluation exam (25%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト  
Unlock Level 1 Listening, Speaking & Critical Thinking Student's Book, Mob App and Online Workbook w/ Downloadable Audio and Video. N. M. White, Susan Peterson, Nancy Jordan, Chris Sowton, Cambridge University Press; 2nd edition (December 29, 2018), 9781009031455

### 参考書

### 履修条件・他の科目との関連

- 1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.  
詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。
- 2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).  
5回以上欠席すると、単位を取得することができない。
- 3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.  
遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。
- 4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.  
90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。
- 5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.  
BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。

授業コード	13103802	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	ListeningIV [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. J. カー				
シラバス執筆(主)	S. J. カー				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

### 授業の目的・概要

In this course, students will learn basic speaking and listening skills by communicating in real-life situations on a variety of topics. There will be opportunities for discussion and idea development, but the focus of the course will be on listening. Vocabulary and grammar related to the topics and how to express opinions on the topics will also be focused on. With practice, students will become comfortable dealing with difficult content and vocabulary that they have not learned yet.

### 到達目標

The objectives of this class are to

- (1) develop basic English communication skills for everyday situations and
- (2) enable students to speak about a variety of topics.
- (3) build vocabulary
- (4) build grammar

### 授業計画

- 【第1回】 Introductions, course explanation, Google Classroom registration, Review of Semester course
- 【第2回】 Unit 5: Jobs (details)
- 【第3回】 Unit 5: Comparing
- 【第4回】 Unit 5: Opinions I
- 【第5回】 Unit 6: Furniture
- 【第6回】 Unit 6: Opinions II
- 【第7回】 Unit 6: Prepositions
- 【第8回】 Review Test Units 5-6
- 【第9回】 Unit 7: Likes/Dislikes
- 【第10回】 Unit 7: Food
- 【第11回】 Unit 7: Numbers
- 【第12回】 Unit 8: Transportation
- 【第13回】 Unit 8: Urban Life
- 【第14回】 Unit 8: Problems & Solutions
- 【第15回】 Review Test Units 7-8, final project explanation

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

#### 【第1回】

- ①事前学修課題: buy the textbook. Review the first unit
- ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

#### 【第2回】 - 【第7回】

- ①事前学修課題: Review previous class content
- ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

#### 【第8回】

- ①事前学修課題: Review test Units 5-6
- ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

#### 【第9回】 - 【第14回】

- ①事前学修課題: Review previous class content
- ②事後学修課題: Homework assignments and study for quiz

#### 【第15回】

- ①事前学修課題: Review test Units 7-8
- ②事後学修課題: Check grades on Google Classroom, Submit the final evaluation

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given during the semester and before the final class.



3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom.

Active participation in class (10%)

Vocabulary quizzes (10%),

Semester evaluations (30%)

Homework assignments (25%)

Final evaluation exam (25%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Active participation in class (10%), vocabulary quizzes (10%) and semester evaluations (30%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (25%)	1, 2, 3, 4
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	25	Final evaluation exam (25%)	1, 2, 3, 4
その他	0	none	

テキスト  
Unlock Level 1 Listening, Speaking & Critical Thinking Student's Book, Mob App and Online Workbook w/ Downloadable Audio and Video. N. M. White, Susan Peterson, Nancy Jordan, Chris Sowton, Cambridge University Press; 2nd edition (December 29, 2018), 9781009031455

### 参考書

### 履修条件・他の科目との関連

- 1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.  
詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。
- 2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).  
5回以上欠席すると、単位を取得することができない。
- 3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.  
遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。
- 4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.  
90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。
- 5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.  
BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。

授業コード	13103851	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	ListeningIV [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. N. ゴーフ				
シラバス執筆(主)	S. N. ゴーフ				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course, students will continue to develop their ability to understand academic lectures. Each unit will provide new vocabulary, note-taking strategies, and discussion strategies. Additionally, students will be encouraged to develop extensive listening skills as well through casual exposure to English over longer periods of time.

## 到達目標

1. Complete the units 7-12 of the textbook
2. Master intermediate note-taking strategies - connecting ideas, questions, enumeration, symbols, graphic organizers
3. Take notes on academic lectures about a variety of topics, and use them to answer questions
4. Extensive listening goal - minimum 13 hours per semester
5. Watch selected, short new stories, then write summaries and discussion questions for class

## 授業計画

- [第1回]  
 テーマ: Course introduction, review and practice previous listening strategies,  
 内容・方法: Practice several listening skills from previous course, practice extensive listening
- [第2回]  
 テーマ: Unit 7: Media Studies  
 内容・方法: Topic introduction, note-taking strategy, video lecture
- [第3回]  
 テーマ: Unit 7: Media Studies  
 内容・方法: Second listening, note completion, intensive listening practice/additional activities
- [第4回]  
 テーマ: Unit 8: Biology  
 内容・方法: Topic introduction, note-taking strategy, video lecture
- [第5回]  
 テーマ: Unit 8: Biology  
 内容・方法: Second listening, note completion, intensive listening practice/additional activities
- [第6回]  
 テーマ: Unit 9: Business  
 内容・方法: Topic introduction, note-taking strategy, video lecture
- [第7回]  
 テーマ: Unit 9: Business  
 内容・方法: Second listening, note completion, intensive listening practice/additional activities
- [第8回]  
 テーマ: Mid-term Listening Quiz  
 内容・方法: Review session and quiz in class. Self-reflection. Introduce next topic.
- [第9回]  
 テーマ: Unit 10: History  
 内容・方法: Note-taking strategy, video lecture
- [第10回]  
 テーマ: Unit 10: History  
 内容・方法: Second listening, note completion, intensive listening practice/additional activities
- [第11回]  
 テーマ: Unit 11: Philosophy  
 内容・方法: Topic introduction, note-taking strategy, video lecture
- [第12回]  
 テーマ: Unit 11: Philosophy  
 内容・方法: Second listening, note completion, intensive listening practice/additional activities
- [第13回]  
 テーマ: Unit 12: Information Technology  
 内容・方法: Topic introduction, note-taking strategy, video lecture
- [第14回]  
 テーマ: Unit 12: Information Technology  
 内容・方法: Second listening, note completion, intensive listening practice/additional activities
- [第15回]  
 テーマ: Final Listening Quiz  
 内容・方法: Review session and quiz in class. Self-reflection.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a one-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

[第1回]

①事前学修課題: Review note-taking skills from previous course.

②事後学修課題: Extensive listening homework

[第2回]

①事前学修課題: Review notes of extensive listening, preview the unit

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第3回]

①事前学修課題: Listen to lecture again, review homework

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第4回]

①事前学修課題: Review notes of extensive listening, preview the unit

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第5回]

①事前学修課題: Listen to lecture again, review homework

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第6回]

①事前学修課題: Review notes of extensive listening, preview the unit

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第7回]

①事前学修課題: Listen to lecture again, review homework

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第8回]

①事前学修課題: Review note-taking skills, review lecture videos, prepare for quiz

②事後学修課題: Complete self-reflection

[第9回]

①事前学修課題: Review notes of extensive listening, preview the unit

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第10回]

①事前学修課題: Listen to lecture again, review homework

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第11回]

①事前学修課題: Review notes of extensive listening, preview the unit

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第12回]

①事前学修課題: Listen to lecture again, review homework

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第13回]

①事前学修課題: Review notes of extensive listening, preview the unit

②事後学修課題: Complete homework, extensive listening

[第14回]

①事前学修課題: Listen to lecture again, review homework

②事後学修課題: Review course vocabulary

[第15回]

①事前学修課題: Review vocabulary, test format, test taking strategies

②事後学修課題: Check grades on Google Classroom

課題に対するフィードバックの方法

Points will be given on assignments (sometimes through the use of rubrics), and comments will be given as much as possible. This information will be viewable to students on Google Classroom.

成績評価の方法・基準(方針)

Credit for this course will be awarded to students who achieve an overall score of 60% or greater in the following categories. If a student is absent more than four times or does not participate in the major projects and assignments of the course, a [K] will be awarded.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	65	Participation 10%, Classwork 40%, Midterm Quiz 15%	1, 2, 3, 5
授業外での評価	20	Extensive listening 20%	4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	15	Final Quiz 15%	2, 3
その他	0		

テキスト	Contemporary Topics 1, 978-0134400648
参考書	None
履修条件・他の科目との関連	<p>◎This syllabus may be changed by your course teacher. Ask your course teacher for specific information.</p> <p>◎Regarding attendance:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) Students are expected to attend every IEP class and to arrive on time.</li> <li>2) If a student is late to class three times, that will count as one absence.</li> <li>3) If a student is more than 30 minutes late for a 90-minute class, that will count as an absence.</li> <li>4) If a student is absent from a course more than 4 times, he/she cannot pass the course (in other words, the 5th absence results in automatic failure).</li> </ol> <p>◎Be sure to bring all necessary materials with you to class. In particular, please bring your laptop and make sure it is charged.</p>

授業コード	13104101	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	ReadingⅢ [対面]				
シラバス執筆(全員)	J.D. ラッセル				
シラバス執筆(主)	J.D. ラッセル				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

While Reading I & II focused on learning a variety of skills that support reading comprehension, Reading III and IV focus on instruction in speed-reading to help students build reading fluency. During instruction using the speed-reading text, students will practice reading quickly and silently for general understanding, as well as reading aloud with proper pronunciation at a good pace. As in Reading I & II, students must read and take quizzes on easy books (graded readers) using Moodle Extensive Reading Program. Students should aim to read at least 30,000 words per semester.

Skill building activities will progressively push students to internalize core sub-skills of reading, including:

- Predicting content from titles and pictures
- Skimming for gist
- Scanning a passage to quickly identify key information such as dates, names, locations, etc.
- Monitoring comprehension: Guessing and checking word meaning, answering comprehension questions to evaluate comprehension
- Taking margin notes to identify main ideas, supporting ideas, and examples
- Summarizing a passage orally and in writing
- Relating reading to personal experience with expansion questions and discussion

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Increase reading speed and fluency through speed reading training
2. Develop core reading skills such as skimming, scanning, taking notes, and summarizing
3. Read for pleasure; read at least 30,000 words over the course of the semester.
4. Improve vocabulary necessary to support fluent reading

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Course introduction: Syllabus explanation, components of course: Speed Reading, Reading skills, Moodle Extensive Reading Program

内容・方法: Learning how to do the speed reading and how to record and calculate your reading speed. Speed Reading #1 (#2 is for HW)

## 【第2回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: Speed Reading #3. Reading Skills: Identifying main idea (paragraph-level). In-class Moodle Reading.

## 【第3回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: Speed Reading #5. Reading Skills: Identifying main idea (paragraph-level). In-class Moodle Reading.

## 【第4回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: Speed Reading #7. Reading Skills: Identifying main idea (paragraph-level). In-class Moodle Reading.

## 【第5回】

テーマ: In-class Evaluation

内容・方法: Reading/Vocabulary Evaluation. In-class Moodle Reading & Quizzes (check that students understand how to take quizzes)

## 【第6回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: Speed Reading #9. Reading Skills: Scanning. Extra practice with easy news website.

## 【第7回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: Speed Reading #11. Reading Skills: Scanning. Extra practice with easy news website.

## 【第8回】

テーマ: Mid-semester reflection and grade check

内容・方法: Speed Reading #13. Reading Skills: notetaking & summary. Reading skills reflection sheet and evaluate progress. Moodle wordcount self-check.

## 【第9回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: Speed Reading #15. Reading Skills: notetaking & summary.

【第10回】

テーマ：In-class Evaluation

内容・方法：Reading/Vocabulary Evaluation. In-class Moodle Reading & wordcount check.

【第11回】

テーマ：Reading skills training

内容・方法：Speed Reading #17. Reading Skills: identifying reasons & examples. Extra practice with easy news website.

【第12回】

テーマ：Reading skills training

内容・方法：Speed Reading #19. Reading Skills: identifying reasons & examples. Extra practice with easy news website.

【第13回】

テーマ：Reading skills review

内容・方法：Review of Reading Skills (previously studied chapters).

【第14回】

テーマ：Semester final reflection and grade check

内容・方法：Review of Reading Skills (previously studied chapters). Reading skills reflection sheet and evaluate progress. Moodle wordcount self-check.

【第15回】

テーマ：In-class Evaluation / Reading skills review

内容・方法：Final Evaluation & Review of semester

事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題：Look at textbook and syllabus.

事後学修課題：Moodle Extensive Reading

【第2回】

事前学修課題：Speed Reading HW #2 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題：Moodle Extensive Reading

【第3回】

事前学修課題：Speed Reading HW #4 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題：Moodle Extensive Reading

【第4回】

事前学修課題：Speed Reading HW #6 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題：Moodle Extensive Reading

【第5回】

事前学修課題：Review vocabulary of chapters, prepare for evaluation (summary/main ideas)

事後学修課題：Moodle Extensive Reading

【第6回】

事前学修課題：Speed Reading HW #8 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題：Moodle Extensive Reading

【第7回】

事前学修課題：Speed Reading HW #10 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題：Moodle Extensive Reading

【第8回】

事前学修課題：Speed Reading HW #12 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題：Moodle Extensive Reading

【第9回】

事前学修課題：Speed Reading HW #14 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題：Moodle Extensive Reading

【第10回】

事前学修課題：Review vocabulary of chapters, prepare for evaluation (notetaking & summary)

事後学修課題：Moodle Extensive Reading

【第11回】

事前学修課題：Speed Reading HW #16 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題：Moodle Extensive Reading

【第12回】

事前学修課題：Speed Reading HW #18 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題：Moodle Extensive Reading

【第13回】

事前学修課題：Speed Reading HW #20 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題：Moodle Extensive Reading

【第14回】

事前学修課題：Review skills

事後学修課題：Moodle Extensive Reading

【第15回】

事前学修課題：Prepare for evaluation

事後学修課題：Final reflection report

課題に対するフィードバックの方法



Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom. Overall course progress and feedback will be given at mid-term and before the final class. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework, graded reader reading assignments, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

Grade breakdown:

1. Active participation (10%)
2. Homework assignments (20%)
3. Moodle Reading (20%)
4. In-class Evaluations (30%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Active participation in class (10) In-class Evaluations (30)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Moodle Extensive Reading (20), Homework assignments (20)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20)	2, 3
その他	0		

テキスト	Reading for Speed and Fluency Book 4, 2nd edition, Paul Nation, Marcos Benevides, James Broadbridge, Joseph Siegel, Compass Publishing, 2018. 978-1-64015-070-6
------	---

参考書	Introduced by the instructor as necessary. Some resources for practice with simplified news articles include: <a href="https://www.newslevels.com/">https://www.newslevels.com/</a> <a href="https://breakingnewsenglish.com/">https://breakingnewsenglish.com/</a>
-----	--

履修条件・他の科目との関連	<p>It is recommended that students first take Reading I and II to build basic reading comprehension skills before taking this course. This course is followed by Reading IV in the fall term.</p> <p>Attendance Policy / Notes</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) You will get more information from the course teacher during the first class session. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</li> <li>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit. 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</li> <li>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回として認める。</li> <li>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class (or 15 minutes late to a 45-minute class) you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。45分の授業の場合、遅刻は15分までとする。</li> <li>5) Be sure to bring all necessary materials with you to class. In particular, please bring a tablet/laptop and make sure it is charged. 授業に必要なものは持参すること、特に充電済みのタブレット、ノート型パソコンなどを必携のこと。</li> <li>6) No late homework or assignments will be accepted. 期限を過ぎた宿題は評価されないので、期限を守って提出すること。</li> </ol>
---------------	--

授業コード	13104102	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	ReadingⅢ [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. J. カー				
シラバス執筆(主)	S. J. カー				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

While Reading I & II focused on learning a variety of skills that support reading comprehension, Reading III and IV focus on instruction in speed-reading to help students build reading fluency. During instruction using the speed-reading text, students will practice reading quickly and silently for general understanding, as well as reading aloud with proper pronunciation at a good pace. As in Reading I & II, students must read and take quizzes on easy books (graded readers) using Moodle Extensive Reading Program. Students should aim to read at least 30,000 words per semester.

Skill building activities will progressively push students to internalize core sub-skills of reading, including:

- Predicting content from titles and pictures
- Skimming for gist
- Scanning a passage to quickly identify key information such as dates, names, locations, etc.
- Monitoring comprehension: Guessing and checking word meaning, answering comprehension questions to evaluate comprehension
- Taking margin notes to identify main ideas, supporting ideas, and examples
- Summarizing a passage orally and in writing
- Relating reading to personal experience with expansion questions and discussion

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Increase reading speed and fluency through speed reading training
2. Develop core reading skills such as skimming, scanning, taking notes, and summarizing
3. Read for pleasure; read at least 30,000 words over the course of the semester.
4. Improve vocabulary necessary to support fluent reading

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Course introduction: Syllabus explanation, components of course: Speed Reading, Reading skills, Moodle Extensive Reading Program

内容・方法: Learning how to do the speed reading and how to record and calculate your reading speed. Speed Reading #1 (#2 is for HW)

## 【第2回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: Speed Reading #3. Reading Skills: Identifying main idea (paragraph-level). In-class Moodle Reading.

## 【第3回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: Speed Reading #5. Reading Skills: Identifying main idea (paragraph-level). In-class Moodle Reading.

## 【第4回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: Speed Reading #7. Reading Skills: Identifying main idea (paragraph-level). In-class Moodle Reading.

## 【第5回】

テーマ: In-class Evaluation

内容・方法: Reading/Vocabulary Evaluation. In-class Moodle Reading & Quizzes (check that students understand how to take quizzes)

## 【第6回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: Speed Reading #9. Reading Skills: Scanning. Extra practice with easy news website.

## 【第7回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: Speed Reading #11. Reading Skills: Scanning. Extra practice with easy news website.

## 【第8回】

テーマ: Mid-semester reflection and grade check

内容・方法: Speed Reading #13. Reading Skills: notetaking & summary. Reading skills reflection sheet and evaluate progress. Moodle wordcount self-check.

## 【第9回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: Speed Reading #15. Reading Skills: notetaking & summary.

【第10回】

テーマ : In-class Evaluation

内容・方法 : Reading/Vocabulary Evaluation. In-class Moodle Reading & wordcount check.

【第11回】

テーマ : Reading skills training

内容・方法 : Speed Reading #17. Reading Skills: identifying reasons & examples. Extra practice with easy news website.

【第12回】

テーマ : Reading skills training

内容・方法 : Speed Reading #19. Reading Skills: identifying reasons & examples. Extra practice with easy news website.

【第13回】

テーマ : Reading skills review

内容・方法 : Review of Reading Skills (previously studied chapters).

【第14回】

テーマ : Semester final reflection and grade check

内容・方法 : Review of Reading Skills (previously studied chapters). Reading skills reflection sheet and evaluate progress. Moodle wordcount self-check.

【第15回】

テーマ : In-class Evaluation / Reading skills review

内容・方法 : Final Evaluation & Review of semester

事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題 : Look at textbook and syllabus.

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第2回】 -

事前学修課題 : Speed Reading HW #2 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第3回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #4 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第4回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #6 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第5回】

事前学修課題 : Review vocabulary of chapters, prepare for evaluation (summary/main ideas)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第6回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #8 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第7回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #10 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第8回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #12 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第9回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #14 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第10回】

事前学修課題 : Review vocabulary of chapters, prepare for evaluation (notetaking & summary)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第11回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #16 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第12回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #18 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第13回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #20 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第14回】

事前学修課題 : Review skills

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第15回】

事前学修課題 : Prepare for evaluation

事後学修課題 : Final reflection report

課題に対するフィードバックの方法

Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom. Overall course progress and feedback will be given at mid-term and before the final class. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework, graded reader reading assignments, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

Grade breakdown:

1. Active participation (10%)
2. Homework assignments (20%)
3. Moodle Reading (20%)
4. In-class Evaluations (30%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Active participation in class (10) In-class Evaluations (30)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Moodle Extensive Reading (20), Homework assignments (20)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20)	2, 3
その他	0		

テキスト	Reading for Speed and Fluency Book 4, 2nd edition, Paul Nation, Marcos Benevides, James Broadbridge, Joseph Siegel, Compass Publishing, 2018. 978-1-64015-070-6
参考書	Introduced by the instructor as necessary. Some resources for practice with simplified news articles include: <a href="https://www.newsinlevels.com/">https://www.newsinlevels.com/</a> <a href="https://breakingnewsenglish.com/">https://breakingnewsenglish.com/</a>

履修条件・他の科目との関連	<p>It is recommended that students first take Reading I and II to build basic reading comprehension skills before taking this course. This course is followed by Reading IV in the fall term.</p> <p>Attendance Policy / Notes:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) You will get more information from the course teacher during the first class session. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</li> <li>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit. 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</li> <li>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回として認める。</li> <li>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class (or 15 minutes late to a 45-minute class) you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。45分の授業の場合、遅刻は15分までとする。</li> <li>5) Be sure to bring all necessary materials with you to class. In particular, please bring a tablet/laptop and make sure it is charged. 授業に必要なものは持参すること、特に充電済みのタブレット、ノート型パソコンなどを必携のこと。</li> <li>6) No late homework or assignments will be accepted. 期限を過ぎた宿題は評価されないのので、期限を守って提出すること。</li> </ol>
---------------	--

授業コード	13104151	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	ReadingⅢ [対面]				
シラバス執筆(全員)	P.L. ストリックランド				
シラバス執筆(主)	P.L. ストリックランド				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This is the main reading course for the second year of IEP. By building on reading skills learned in previous classes, students will learn how to approach academic readings on a variety of topics. There will be activities to help students improve on reading comprehension, reading quickly, and to develop strategies to help them take better notes, handle difficult words, and review quickly. Lastly, students will be able to test their new abilities on several TOEIC reading sections.

## 到達目標

1. Complete 50,000 of extensive reading (Moodle reader)
2. Complete the first four units of the textbook (fifth optional)
3. Use reading comprehension strategies: finding the gist, skimming, scanning, and reading for keywords, note-taking
4. Learn to read longer passages
5. Remember and use vocabulary associated with textbook units

## 授業計画

## [第1回]

テーマ: Course Introduction, Moodle reader, and Reading Skill Review

内容・方法: Moodle reader Explanation, Textbook introductions, Task to assess reading ability, Skill review

## [第2回]

テーマ: Chapter 1

内容・方法: Health Sciences, Moodle reader discussion, vocabulary

## [第3回]

テーマ: Chapter 1

内容・方法: Health Sciences, Moodle reader discussion, note-taking skill

## [第4回]

テーマ: Chapter 1

内容・方法: Health Sciences, Moodle reader discussion, critical thinking and idea development

## [第5回]

テーマ: Chapter 2

内容・方法: Psychology, Moodle reader discussion, vocabulary

## [第6回]

テーマ: Chapter 2

内容・方法: Psychology, Moodle reader discussion, note-taking skill

## [第7回]

テーマ: Chapter 2

内容・方法: Psychology, Moodle reader discussion, critical thinking and idea development

## [第8回]

テーマ: Mid-term Quiz based on reading skills and content from the first half of the semester,

Moodle reader Check

内容・方法: Review and quiz will be conducted in class

## [第9回]

テーマ: Chapter 3

内容・方法: Linguistics, Moodle reader discussion, vocabulary

## [第10回]

テーマ: Chapter 3

内容・方法: Linguistics, Moodle reader discussion, note-taking skill

## [第11回]

テーマ: Chapter 3

内容・方法: Linguistics, Moodle reader discussion, critical thinking and idea development

## [第12回]

テーマ: Chapter 4

内容・方法: Animal Behavior, Moodle reader discussion, vocabulary

## [第13回]

テーマ: Chapter 4

内容・方法: Animal Behavior, Moodle reader discussion, note-taking skill

## [第14回]

テーマ: Chapter 4

内容・方法: Animal Behavior, Moodle reader discussion, critical thinking and idea development

## [第15回]

テーマ: Final Quiz based on reading skills and content from the second half of the semester, Moodle

reader Deadline

内容・方法 : Reading skill review, Quiz will be conducted in class

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a one-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

#### [第1回]

①事前学修課題 : Review notes on reading skills from last year

②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments

#### [第2回]

①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic

②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments

#### [第3回]

①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic

②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments

#### [第4回]

①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic

②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments

#### [第5回]

①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic

②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments

#### [第6回]

①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic

②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments

#### [第7回]

①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic

②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments

#### [第8回]

①事前学修課題 : Review content and reading strategies

②事後学修課題 : Complete self-assessment, Moodle reader

#### [第9回]

①事前学修課題 : Review reading skills in the course thus far, preview the topic.

②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments

#### [第10回]

①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic

②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments

#### [第11回]

①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic

②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments

#### [第12回]

①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic

②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments

#### [第13回]

①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic

②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments

#### [第14回]

①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic

②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments

#### [第15回]

①事前学修課題 : Review content and reading strategies

②事後学修課題 : Complete self-assessment, Must complete reading goal Moodle reader by this class

### 課題に対するフィードバックの方法

Points will be given on assignments (sometimes through the use of rubrics), and comments will given as much as possible. This information will be viewable to students on Google Classroom.

### 成績評価の方法・基準(方針)

Credit for this course will be awarded to students who achieve an overall score of 60% or greater in the following categories. If a student is absent more than four times or does not participate in the major projects and assignments of the course, a [K] will be awarded.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Class participation 10%, Midterm Quiz 10%, Class Assignments 40%	2, 3, 4
授業外での評価	30	Moodle Reader 20%, Vocabulary 10%	1, 5
定期試験	0		



定期試験に代わるレポート等	10	Final Quiz 10%	3, 4
その他	0		

テキスト	Longman Academic Reading Series 1, 9780134663395		
------	--	--	--

参考書	None		
-----	------	--	--

履修条件・他の科目との関連	<p>◎This syllabus may be changed by your course teacher. Ask your course teacher for specific information.</p> <p>◎Regarding attendance:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) Students are expected to attend every IEP class and to arrive on time.</li> <li>2) If a student is late to class three times, that will count as one absence.</li> <li>3) If a student is more than 30 minutes late for a 90-minute class, that will count as an absence.</li> <li>4) If a student is absent from a course more than 4 times, he/she cannot pass the course (in other words, the 5th absence results in automatic failure).</li> </ol> <p>◎Be sure to bring all necessary materials with you to class. In particular, please bring your laptop and make sure it is charged.</p>		
---------------	--	--	--

授業コード	13104201	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	ReadingIV [対面]				
シラバス執筆(全員)	J.D. ラッセル				
シラバス執筆(主)	J.D. ラッセル				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

While Reading I & II focused on learning a variety of skills that support reading comprehension, Reading III and IV focus on instruction in speed-reading to help students build reading fluency. During instruction using the speed-reading text, students will practice reading quickly and silently for general understanding, as well as reading aloud with proper pronunciation at a good pace. As in Reading I & II, students must read and take quizzes on easy books (graded readers) using Moodle Extensive Reading Program. Students should aim to read at least 30,000 words per semester.

Skill building activities will progressively push students to internalize core sub-skills of reading, including:

- Predicting content from titles and pictures
- Skimming for gist
- Scanning a passage to quickly identify key information such as dates, names, locations, etc.
- Monitoring comprehension: Guessing and checking word meaning, answering comprehension questions to evaluate comprehension
- Taking margin notes to identify main ideas, supporting ideas, and examples
- Summarizing a passage orally and in writing
- Relating reading to personal experience with expansion questions and discussion

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Increase reading speed and fluency through speed reading training
2. Develop core reading skills such as skimming, scanning, taking notes, and summarizing
3. Read for pleasure; read at least 30,000 words over the course of the semester.
4. Improve vocabulary necessary to support fluent reading

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ: Course introduction: Syllabus explanation, components of course: Speed Reading, Reading skills, Moodle Extensive Reading Program.  
 内容・方法: Reviewing how to do the speed reading. Speed Reading #21 (#22 for HW)
- 【第2回】  
 テーマ: Reading skills training  
 内容・方法: Speed Reading #23. Reading Skills: Margin notes & summary.
- 【第3回】  
 テーマ: Reading skills training  
 内容・方法: Speed Reading #25. Reading Skills: Margin notes & summary. Practice Skills with easy News articles.
- 【第4回】  
 テーマ: Reading skills training  
 内容・方法: Speed Reading #27 in class. Reading Skills: Margin notes & summary. Practice Skills with easy News articles.
- 【第5回】  
 テーマ: Evaluation  
 内容・方法: Speed Reading & Vocabulary Evaluation. Moodle Extensive Reading & Quizzes in class.
- 【第6回】  
 テーマ: Reading skills training  
 内容・方法: Speed Reading #29. Reading Skills: Skimming for main idea. Practice Skills with easy News articles.
- 【第7回】  
 テーマ: Reading skills training  
 内容・方法: Speed Reading #31. Reading Skills: Scanning for answers
- 【第8回】  
 テーマ: Mid-semester grade check and reflection  
 内容・方法: Speed Reading #33. Reading Skills: Skimming for main idea. Review grades and complete reflection on course goals. Check Moodle Quiz word counts.
- 【第9回】  
 テーマ: Reading skills training  
 内容・方法: Speed Reading #35. Reading Skills: Scanning for answers
- 【第10回】  
 テーマ: Evaluation

内容・方法 : Speed Reading & Vocabulary Evaluation: Margin notes & summary. Moodle Extensive Reading & Quizzes in class.

【第11回】

テーマ : Reading skills training

内容・方法 : Speed Reading #37. Reading Skills: identifying details. Practice Skills with easy News articles.

【第12回】

テーマ : Reading skills training

内容・方法 : Speed Reading #39 in class. Reading Skills: identifying details. Practice Skills with easy News articles.

【第13回】

テーマ : Reading skills review

内容・方法 : Review of all Reading Skills w/ review passages

【第14回】

テーマ : Final grade check and reflection

内容・方法 : Vocabulary and reading skills training review. Review grades and complete reflection on course goals.

【第15回】

テーマ : Reading skills review evaluation

内容・方法 : Speed Reading & Vocabulary Evaluation: Margin notes & summary. Moodle Extensive Reading & Quizzes in class.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題 : None

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第2回】 -

事前学修課題 : Speed Reading HW #22 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第2回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #24 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第4回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #26 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第5回】

事前学修課題 : Review chapters, prepare for evaluation

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第6回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #28 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第7回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #30 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第8回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #32 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第9回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #34 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第10回】

事前学修課題 : Prepare for evaluation (TOEIC practice)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第11回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #36 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第12回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #38 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第13回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #40 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第14回】

事前学修課題 : Review reading passages and vocabulary

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第15回】

事前学修課題 : Review reading passages and vocabulary

事後学修課題 : Final reflection report

## 課題に対するフィードバックの方法

Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom. Overall course progress and feedback will be given at mid-term and before the final class. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework, graded reader reading assignments, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

Grade breakdown:

1. Active participation (10%)
2. Homework assignments (20%)
3. Moodle Reading (20%)
4. In-class Evaluations (30%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Active participation in class (10) In-class Evaluations (30)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Moodle Extensive Reading (20), Homework assignments (20)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20)	2, 3
その他	0		

テキスト	Reading for Speed and Fluency Book 4, 2nd edition, Paul Nation, Marcos Benevides, James Broadbridge, Joseph Siegel, Compass Publishing, 2018. 978-1-64015-070-6
参考書	Introduced by the instructor as necessary. Some resources for practice with simplified news articles include: <a href="https://www.newslevels.com/">https://www.newslevels.com/</a> <a href="https://breakingnewsenglish.com/">https://breakingnewsenglish.com/</a>

履修条件・他の科目との関連	It is recommended that students first take Reading I, II, and III before taking this course. Attendance Policy / Notes: 1) You will get more information from the course teacher during the first class session. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。 2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit. 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。 3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回として認める。 4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class (or 15 minutes late to a 45-minute class) you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできるが、欠席扱いとなる。45分の授業の場合、遅刻は15分までとする。 5) Be sure to bring all necessary materials with you to class. In particular, please bring a tablet/laptop and make sure it is charged. 授業に必要なものは持参すること、特に充電済みのタブレット、ノート型パソコンなどを必携のこと。 6) No late homework or assignments will be accepted. 期限を過ぎた宿題は評価されないのので、期限を守って提出すること。
---------------	---

授業コード	13104202	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	ReadingIV [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. J. カー				
シラバス執筆(主)	S. J. カー				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

While Reading I & II focused on learning a variety of skills that support reading comprehension, Reading III and IV focus on instruction in speed-reading to help students build reading fluency. During instruction using the speed-reading text, students will practice reading quickly and silently for general understanding, as well as reading aloud with proper pronunciation at a good pace. As in Reading I & II, students must read and take quizzes on easy books (graded readers) using Moodle Extensive Reading Program. Students should aim to read at least 30,000 words per semester.

Skill building activities will progressively push students to internalize core sub-skills of reading, including:

- Predicting content from titles and pictures
- Skimming for gist
- Scanning a passage to quickly identify key information such as dates, names, locations, etc.
- Monitoring comprehension: Guessing and checking word meaning, answering comprehension questions to evaluate comprehension
- Taking margin notes to identify main ideas, supporting ideas, and examples
- Summarizing a passage orally and in writing
- Relating reading to personal experience with expansion questions and discussion

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Increase reading speed and fluency through speed reading training
2. Develop core reading skills such as skimming, scanning, taking notes, and summarizing
3. Read for pleasure; read at least 30,000 words over the course of the semester.
4. Improve vocabulary necessary to support fluent reading

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ: Course introduction: Syllabus explanation, components of course: Speed Reading, Reading skills, Moodle Extensive Reading Program.

内容・方法: Reviewing how to do the speed reading. Speed Reading #21 (#22 for HW)

## 【第2回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: Speed Reading #23. Reading Skills: Margin notes & summary.

## 【第3回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: Speed Reading #25. Reading Skills: Margin notes & summary. Practice Skills with easy News articles.

## 【第4回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: Speed Reading #27 in class. Reading Skills: Margin notes & summary. Practice Skills with easy News articles.

## 【第5回】

テーマ: Evaluation

内容・方法: Speed Reading & Vocabulary Evaluation. Moodle Extensive Reading & Quizzes in class.

## 【第6回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: Speed Reading #29. Reading Skills: Skimming for main idea. Practice Skills with easy News articles.

## 【第7回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: Speed Reading #31. Reading Skills: Scanning for answers

## 【第8回】

テーマ: Mid-semester grade check and reflection

内容・方法: Speed Reading #33. Reading Skills: Skimming for main idea. Review grades and complete reflection on course goals. Check Moodle Quiz word counts.

## 【第9回】

テーマ: Reading skills training

内容・方法: Speed Reading #35. Reading Skills: Scanning for answers

## 【第10回】

テーマ: Evaluation

内容・方法 : Speed Reading & Vocabulary Evaluation: Margin notes & summary. Moodle Extensive Reading & Quizzes in class.

【第11回】

テーマ : Reading skills training

内容・方法 : Speed Reading #37. Reading Skills: identifying details. Practice Skills with easy News articles.

【第12回】

テーマ : Reading skills training

内容・方法 : Speed Reading #39 in class. Reading Skills: identifying details. Practice Skills with easy News articles.

【第13回】

テーマ : Reading skills review

内容・方法 : Review of all Reading Skills w/ review passages

【第14回】

テーマ : Final grade check and reflection

内容・方法 : Vocabulary and reading skills training review. Review grades and complete reflection on course goals.

【第15回】

テーマ : Reading skills review evaluation

内容・方法 : Speed Reading & Vocabulary Evaluation: Margin notes & summary. Moodle Extensive Reading & Quizzes in class.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 1-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

【第1回】

事前学修課題 : None

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第2回】 -

事前学修課題 : Speed Reading HW #22 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第2回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #24 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第4回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #26 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第5回】

事前学修課題 : Review chapters, prepare for evaluation

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第6回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #28 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第7回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #30 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第8回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #32 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第9回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #34 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第10回】

事前学修課題 : Prepare for evaluation (TOEIC practice)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第11回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #36 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第12回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #38 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第13回】

事前学修課題 : Speed Reading HW #40 (Turn in HW to Google Classroom)

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第14回】

事前学修課題 : Review reading passages and vocabulary

事後学修課題 : Moodle Extensive Reading

【第15回】

事前学修課題 : Review reading passages and vocabulary

事後学修課題 : Final reflection report

## 課題に対するフィードバックの方法



Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom. Overall course progress and feedback will be given at mid-term and before the final class. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework, graded reader reading assignments, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

Grade breakdown:

1. Active participation (10%)
2. Homework assignments (20%)
3. Moodle Reading (20%)
4. In-class Evaluations (30%)
5. Final evaluation report (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	Active participation in class (10) In-class Evaluations (30)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	40	Moodle Extensive Reading (20), Homework assignments (20)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final evaluation report (20)	2, 3
その他	0		

テキスト	Reading for Speed and Fluency Book 4, 2nd edition, Paul Nation, Marcos Benevides, James Broadbridge, Joseph Siegel, Compass Publishing, 2018. 978-1-64015-070-6
参考書	Introduced by the instructor as necessary. Some resources for practice with simplified news articles include: <a href="https://www.newsinlevels.com/">https://www.newsinlevels.com/</a> <a href="https://breakingnewsenglish.com/">https://breakingnewsenglish.com/</a>

履修条件・他の科目との関連	It is recommended that students first take Reading I, II, and III before taking this course. Attendance Policy / Notes: 1) You will get more information from the course teacher during the first class session. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。 2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit. 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。 3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回として認める。 4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class (or 15 minutes late to a 45-minute class) you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできるが、欠席扱いとなる。45分の授業の場合、遅刻は15分までとする。 5) Be sure to bring all necessary materials with you to class. In particular, please bring a tablet/laptop and make sure it is charged. 授業に必要なものは持参すること、特に充電済みのタブレット、ノート型パソコンなどを必携のこと。 6) No late homework or assignments will be accepted. 期限を過ぎた宿題は評価されないのので、期限を守って提出すること。
---------------	---

授業コード	13104251	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	ReadingIV [対面]				
シラバス執筆(全員)	P.L. ストリックランド				
シラバス執筆(主)	P.L. ストリックランド				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course is a continuation of the reading course in the Spring Semester. Here, students will continue to read about academic topics. The focus of the course will center around learning vocabulary, further developing reading skills, and using the information from the readings in short speaking and writing activities. Additionally students will continue to progress with Moodle reader. Each course has a set word amount that must be achieved by each student. Check below for details.

## 到達目標

1. Complete 50,000 words of extensive reading (Moodle Reader)
2. Complete units 6-9 of the textbook (tenth optional)
3. Use reading note-taking strategies: finding the topic sentences, researching a person/topic, numbers, abbreviations, and timelines
4. Learn to read longer passages
5. Remember and use vocabulary associated with textbook units

## 授業計画

- [第1回]  
 テーマ: Course Introduction, Reading Skill Review, Start Chapter 6  
 内容・方法: Moodle reader Explanation, Textbook introductions, Task to assess reading ability, Skill review
- [第2回]  
 テーマ: Chapter 6  
 内容・方法: Public Art, Moodle reader discussion, vocabulary
- [第3回]  
 テーマ: Chapter 6  
 内容・方法: Public Art, Moodle reader discussion, note-taking skill
- [第4回]  
 テーマ: Chapter 7  
 内容・方法: Sociology, Moodle reader discussion, critical thinking and idea development
- [第5回]  
 テーマ: Chapter 7  
 内容・方法: Sociology, Moodle reader discussion, vocabulary
- [第6回]  
 テーマ: Chapter 7  
 内容・方法: Sociology, Moodle reader discussion, note-taking skill
- [第7回]  
 テーマ: Mid-term Quiz based on reading skills and content from the first half of the semester, Moodle reader check  
 内容・方法: Review and quiz will be conducted in class
- [第8回]  
 テーマ: Chapter 8  
 内容・方法: Government, Moodle reader discussion, critical thinking and idea development
- [第9回]  
 テーマ: Chapter 8  
 内容・方法: Government, Moodle reader discussion, vocabulary
- [第10回]  
 テーマ: Chapter 8  
 内容・方法: Government, Moodle reader discussion, note-taking skill
- [第11回]  
 テーマ: Chapter 9  
 内容・方法: Economics, Moodle reader discussion, critical thinking and idea development
- [第12回]  
 テーマ: Chapter 9  
 内容・方法: Economics, Moodle reader discussion, vocabulary
- [第13回]  
 テーマ: Chapter 9  
 内容・方法: Economics, Moodle reader discussion, note-taking skill
- [第14回]  
 テーマ: Chapter 10  
 内容・方法: Neurology, Moodle reader discussion, critical thinking and idea development
- [第15回]

テーマ : Final Quiz based on reading skills and content from the second half of the semester, Moodle reader Deadline  
 内容・方法 : Reading skill review, Quiz will be conducted in class

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

- [第1回]  
 ①事前学修課題 : Review notes on reading skills from last year  
 ②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments
- [第2回]  
 ①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic  
 ②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments
- [第3回]  
 ①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic  
 ②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments
- [第4回]  
 ①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic  
 ②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments
- [第5回]  
 ①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic  
 ②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments
- [第6回]  
 ①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic  
 ②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments
- [第7回]  
 ①事前学修課題 : Review content and reading strategies  
 ②事後学修課題 : Complete self-assessment, Moodle reader
- [第8回]  
 ①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic  
 ②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments
- [第9回]  
 ①事前学修課題 : Review reading skills in the course thus far, preview the topic.  
 ②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments
- [第10回]  
 ①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic  
 ②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments
- [第11回]  
 ①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic  
 ②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments
- [第12回]  
 ①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic  
 ②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments
- [第13回]  
 ①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic  
 ②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments
- [第14回]  
 ①事前学修課題 : Review previous lesson content, Moodle reader, preview the topic  
 ②事後学修課題 : Moodle reader, complete homework assignments
- [第15回]  
 ①事前学修課題 : Review content and reading strategies  
 ②事後学修課題 : Complete self-assessment, Must complete reading goal Moodle reader by this class

### 課題に対するフィードバックの方法

Points will be given on assignments (sometimes through the use of rubrics), and comments will be given as much as possible. This information will be viewable to students on Google Classroom.

### 成績評価の方法・基準(方針)

Credit for this course will be awarded to students who achieve an overall score of 60% or greater in the following categories. If a student is absent more than four times or does not participate in the major projects and assignments of the course, a [K] will be awarded.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Class participation 10%, Midterm Quiz 10%, Class assignments 40%	2, 3, 4
授業外での評価	30	Moodle Reader 20%, Vocabulary 10%	1, 5
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	Final Quiz 10%	3, 4

その他	0		
テキスト	Longman Academic Reading Series 1, 9780134663395		
参考書	None		
履修条件・他の科目との関連	<p>◎This syllabus may be changed by your course teacher. Ask your course teacher for specific information.</p> <p>◎Regarding attendance:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) Students are expected to attend every IEP class and to arrive on time.</li> <li>2) If a student is late to class three times, that will count as one absence.</li> <li>3) If a student is more than 30 minutes late for a 90-minute class, that will count as an absence.</li> <li>4) If a student is absent from a course more than 4 times, he/she cannot pass the course (in other words, the 5th absence results in automatic failure).</li> </ol> <p>◎Be sure to bring all necessary materials with you to class. In particular, please bring your laptop and make sure it is charged.</p>		

授業コード	13104501	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	WritingⅢ [対面]				
シラバス執筆(全員)	P.L. ストリックランド				
シラバス執筆(主)	P.L. ストリックランド				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you improve the writing skills needed to express your ideas clearly and accurately. The writings are short and the skills gained will be useful for future writing tests. The skills include brainstorming, organizing, planning, formatting, and writing on given topics. You will learn about and practise language at sentence and paragraph level. You are expected to finish all writing and homework assignments. Handing in all your work is essential for passing this course.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Write paragraphs (original, well-formed paragraphs of 10–20 sentences including topic sentences, supporting details, and concluding sentences)
2. Edit paragraphs (peer editing as well as editing their own work based on teacher comments)
3. Use correct grammar in writing a variety of paragraph types
4. Build vocabulary (vocabulary words and language terms to talk about grammar and writing)

## 授業計画

【第 1 回】  
 テーマ： Unit 1  
 内容・方法： Introduction and Formatting

【第 2 回】  
 テーマ： Unit 1  
 内容・方法： Topic Sentences and Structure

【第 3 回】  
 テーマ： Unit 1  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 1; Writing Rules and Brainstorming

【第 4 回】  
 テーマ： Unit 2  
 内容・方法： Supporting Sentences

【第 5 回】  
 テーマ： Unit 2  
 内容・方法： Punctuation

【第 6 回】  
 テーマ： Unit 3  
 内容・方法： Concluding Sentences and Outlining

【第 7 回】  
 テーマ： Unit 3  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 2; Paragraph 1

【第 8 回】  
 テーマ： In-class Midterm Evaluation  
 内容・方法： Writing & Editing review, Unit 1–3 Evaluation

【第 9 回】  
 テーマ： Unit 4  
 内容・方法： Adding Details, Adjectives

【第 10 回】  
 テーマ： Unit 4  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 3; Paragraph 2

【第 11 回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： Comparison Signals

【第 12 回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： Paragraph 3

【第 13 回】  
 テーマ： Unit 6  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 4; Contrast Signals

【第 14 回】  
 テーマ： Unit 6  
 内容・方法： Textbook review, Paragraph 4

【第 15 回】  
 テーマ： In-class final evaluation  
 内容・方法： End of term evaluation for Units 1–6 & writing. Explanation of final report assignment.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

### 【第1回】

事前学修課題: None

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第2回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 6

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第3回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 9-10

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第4回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 12

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第5回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 15-16

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第6回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 18

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第7回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 21-22

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments. Prepare for midterm evaluation.

### 【第8回】

前学修課題: Review Units 1-3 for test.

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第9回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 24

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第10回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 27-28

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第11回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 32

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第12回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 36-37

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第13回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 40

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第14回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 43-44

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第15回】

事前学修課題: Review Units 4-6 for final evaluation. Prepare for end of term evaluation.

事後学修課題: Complete and submit the final evaluation assignment

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

Grade Breakdown:

- 1) Active participation (10%)

This means actively taking part in all in-class and Google Classroom writing activities. You are expected to enter on time, continue to participate for the whole class, and respond to the teacher and other students orally or through feedback options of the software.

- 2) Homework and preparation for classes (25%)

- 3) In-class evaluations and other in-class assignments (40), vocabulary quizzes (15)

- 4) Final Evaluation Assignment (10%)



Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Please contact your individual instructor for information about coursework and grading policy.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	55	In-class evaluations and other in-class assignments (40), vocabulary quizzes (15)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (25)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	Final Evaluation (10)	1, 2, 3
その他	10	Active participation during in-class activities (10)	1, 2, 3, 4

テキスト	Real Writing, Mariko Kawasaki, Ayed Hasian, Samuel Haugh, Yoko Nakano, Seishirou Ibaraki; Nan'un-do 2019 978-4-523-17886-6
------	---

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is highly recommended that students first take Writing I and II before taking this course. Students are also recommended to continue with Writing IV in the second semester.</p> <p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--

授業コード	13104502	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	WritingⅢ [対面]				
シラバス執筆(全員)	S.D. ラーダー				
シラバス執筆(主)	S.D. ラーダー				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you improve the writing skills needed to express your ideas clearly and accurately. The writings are short and the skills gained will be useful for future writing tests. The skills include brainstorming, organizing, planning, formatting, and writing on given topics. You will learn about and practise language at sentence and paragraph level. You are expected to finish all writing and homework assignments. Handing in all your work is essential for passing this course.

## 到達目標

- By successfully completing this course, students will be able to:
1. Write paragraphs (original, well-formed paragraphs of 10–20 sentences including topic sentences, supporting details, and concluding sentences)
  2. Edit paragraphs (peer editing as well as editing their own work based on teacher comments)
  3. Use correct grammar in writing a variety of paragraph types
  4. Build vocabulary (vocabulary words and language terms to talk about grammar and writing)

## 授業計画

- 【第 1 回】  
 テーマ： Unit 1  
 内容・方法： Introduction and Formatting
- 【第 2 回】  
 テーマ： Unit 1  
 内容・方法： Topic Sentences and Structure
- 【第 3 回】  
 テーマ： Unit 1  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 1; Writing Rules and Brainstorming
- 【第 4 回】  
 テーマ： Unit 2  
 内容・方法： Supporting Sentences
- 【第 5 回】  
 テーマ： Unit 2  
 内容・方法： Punctuation
- 【第 6 回】  
 テーマ： Unit 3  
 内容・方法： Concluding Sentences and Outlining
- 【第 7 回】  
 テーマ： Unit 3  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 2; Paragraph 1
- 【第 8 回】  
 テーマ： In-class Midterm Evaluation  
 内容・方法： Writing & Editing review, Unit 1–3 Evaluation
- 【第 9 回】  
 テーマ： Unit 4  
 内容・方法： Adding Details, Adjectives
- 【第 10 回】  
 テーマ： Unit 4  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 3; Paragraph 2
- 【第 11 回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： Comparison Signals
- 【第 12 回】  
 テーマ： Unit 5  
 内容・方法： Paragraph 3
- 【第 13 回】  
 テーマ： Unit 6  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 4; Contrast Signals
- 【第 14 回】  
 テーマ： Unit 6  
 内容・方法： Textbook review, Paragraph 4
- 【第 15 回】  
 テーマ： In-class final evaluation  
 内容・方法： End of term evaluation for Units 1–6 & writing. Explanation of final report assignment.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。

A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

### 【第1回】

事前学修課題: None

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第2回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 6

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第3回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 9-10

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第4回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 12

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第5回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 15-16

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第6回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 18

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第7回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 21-22

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments. Prepare for midterm evaluation.

### 【第8回】

前学修課題: Review Units 1-3 for test.

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第9回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 24

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第10回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 27-28

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第11回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 32

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第12回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 36-37

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第13回】

事前学修課題: Pre-read textbook p. 40

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第14回】

事前学修課題: Pre-read textbook pp. 43-44

事後学修課題: Review Grammar and Writing Assignments

### 【第15回】

事前学修課題: Review Units 4-6 for final evaluation. Prepare for end of term evaluation.

事後学修課題: Complete and submit the final evaluation assignment

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework, and midterm and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

Grade Breakdown:

1) Active participation (10%)

This means actively taking part in all in-class and Google Classroom writing activities. You are expected to enter on time, continue to participate for the whole class, and respond to the teacher and other students orally or through feedback options of the software.

2) Homework and preparation for classes (25%)

3) In-class evaluations and other in-class assignments (40), vocabulary quizzes (15)

4) Final Evaluation Assignment (10%)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Please contact your individual instructor for information about coursework and grading policy.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	55	In-class evaluations and other in-class assignments (40), vocabulary quizzes (15)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (25)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	Final Evaluation (10)	1, 2, 3
その他	10	Active participation during in-class activities (10)	1, 2, 3, 4

テキスト	Real Writing, Mariko Kawasaki, Ayed Hasian, Samuel Haugh, Yoko Nakano, Seishirou Ibaraki; Nan'un-do 2019 978-4-523-17886-6
------	---

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is highly recommended that students first take Writing I and II before taking this course. Students are also recommended to continue with Writing IV in the second semester.</p> <p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD – 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--

授業コード	13104551	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	WritingⅢ [対面]				
シラバス執筆(全員)	O. J. クロー				
シラバス執筆(主)	O. J. クロー				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course students will focus on academic essay writing. There will be two major essays for students to complete, and one opinion article for the IEP Times. Each will follow the IEP writing process, which will help students develop ideas and build writing confidence. In terms of skills, students will learn how to write clear summaries, write correct citations and references, and interpret graphs and charts.

## 到達目標

1. Review the six-step writing process (Brainstorm, Outline, Research and Paraphrase, Rough Draft, Editing, Final Draft)
2. Reproduce IEP Writing Format (Template)
3. Write two five-paragraph essays
4. Complete two short presentations based on essay content
5. One opinion article for IEP Times - 200-300 words
6. Summarize information from external sources (internet, newspapers etc.)
7. Interpret graphs, figures, and tables
8. Complete citations and references in APA

## 授業計画

## [第1回]

テーマ: Course introduction, Review the writing process, paragraph structure, and essay structure, APA introduction

内容・方法: Review previous course writing process and skills with practice, introduce APA

## [第2回]

テーマ: Essay 1: Brainstorming, Outline, Research, Summary practice, APA practice

内容・方法: Complete first three stages of writing process, Summary practice, APA practice

## [第3回]

テーマ: Essay 1: Rough Draft (Paragraph 1, 2), Summary and paraphrasing practice

内容・方法: Use previous class notes to write first two paragraphs of Essay 1, practice summarizing/paraphrasing

## [第4回]

テーマ: Essay 1: Rough Draft (Paragraph 3, 4), Summary and paraphrasing practice

内容・方法: Use notes to write next two paragraphs of Essay 1, practice summarizing/paraphrasing

## [第5回]

テーマ: Essay 1: Rough draft (Paragraph 5), Submission

内容・方法: Complete conclusion, peer review, focus on APA citation and other common mistakes

## [第6回]

テーマ: Essay 1: Editing, Final Draft Submission, Short presentation based on content, Self-reflection

内容・方法: Students correct mistakes based on teacher feedback, present their content to a group

## [第7回]

テーマ: IEP Times Article Development

内容・方法: Prepare draft for IEP Times submission using six step process

## [第8回]

テーマ: IEP Times Article Editing and Submission

内容・方法: Correct based on teacher comments, adhere to format

## [第9回]

テーマ: Graphs and Charts

内容・方法: Summarize graphs from samples, internet sources

## [第10回]

テーマ: Essay 2: Brainstorming, Outline, Research Day, Review Summary and Paraphrasing

内容・方法: Complete first three stages of writing process, Summary practice, APA practice

## [第11回]

テーマ: Essay 2: Rough Draft (Paragraph 1, 2), Summary and paraphrasing practice

内容・方法: Use previous class notes to write first two paragraphs of Essay 2, practice summarizing/paraphrasing

## [第12回]

テーマ: Essay 2: Rough Draft (Paragraph 3, 4), Summary and paraphrasing practice

内容・方法: Use notes to write next two paragraphs of Essay 2, practice summarizing/paraphrasing

## [第13回]

テーマ: Essay 2: Rough draft (Paragraph 5), Submission

内容・方法: Complete conclusion, peer review, focus on APA citation and other common mistakes

[第14回]

テーマ: Essay 2: Editing, Final Draft Submission, Prepare and Give Presentation, self-reflection

内容・方法: Students correct mistakes based on teacher feedback

[第15回]

テーマ: TOEIC Test

内容・方法: TOEIC Test

事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a one-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

[第1回]

①事前学修課題: Review notes from previous course, review paragraph structure and essay structure

②事後学修課題: Review APA format and practice

[第2回]

①事前学修課題: Review the writing process, preview the topic

②事後学修課題: Complete homework, plan essay, gather information for summary

[第3回]

①事前学修課題: Review notes, choose most important information

②事後学修課題: Complete paragraphs, include references and citations

[第4回]

①事前学修課題: Reread paragraphs, correct any mistakes

②事後学修課題: Complete paragraphs, include references and citations

[第5回]

①事前学修課題: Reread paragraphs, correct any mistakes

②事後学修課題: Complete conclusion, compile and review, submit rough draft

[第6回]

①事前学修課題: Complete conclusion, compile and review, submit rough draft

②事後学修課題: Finish editing rough draft, ask teacher about comments, submit final draft

[第7回]

①事前学修課題: Consider ideas for IEP Times article

②事後学修課題: Complete rough draft, reread and submit

[第8回]

①事前学修課題: Complete rough draft, reread and submit

②事後学修課題: Finish editing rough draft, ask teacher about comments, submit final draft

[第9回]

①事前学修課題: Submit the article by the deadline

②事後学修課題: Complete homework on graph summary

[第10回]

①事前学修課題: Review the writing process, preview the topic

②事後学修課題: Complete homework, plan essay, gather information for summary

[第11回]

①事前学修課題: Review notes, choose most important information

②事後学修課題: Complete paragraphs, include references and citations

[第12回]

①事前学修課題: Reread paragraphs, correct any mistakes

②事後学修課題: Complete paragraphs, include references and citations

[第13回]

①事前学修課題: Reread paragraphs, correct any mistakes

②事後学修課題: Complete conclusion, compile and review, submit rough draft

[第14回]

①事前学修課題: Complete conclusion, compile and review, submit rough draft

②事後学修課題: Finish editing rough draft, plan presentation

[第15回]

①事前学修課題: Prepare final draft, presentation

②事後学修課題: Complete self-reflection and check grades on Google Classroom

課題に対するフィードバックの方法

Points will be given on assignments (sometimes through the use of rubrics), and comments will be given as much as possible. This information will be viewable to students on Google Classroom.

成績評価の方法・基準(方針)

Credit for this course will be awarded to students who achieve an overall score of 60% or greater in the following categories. If a student is absent more than four times or does not participate in the major projects and assignments of the course, a [K] will be awarded.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	Participation 10%, Classwork 40%, Essay 1 20%	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8



授業外での評価	10	IEP Times Article 10%	5
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Essay 2 20%	2, 3, 7, 8
その他	0		

テキスト	None
------	------

参考書	Materials provided by the instructor
-----	--------------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>◎This syllabus may be changed by your course teacher. Ask your course teacher for specific information.</p> <p>◎Regarding attendance:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) Students are expected to attend every IEP class and to arrive on time.</li> <li>2) If a student is late to class three times, that will count as one absence.</li> <li>3) If a student is more than 30 minutes late for a 90-minute class, that will count as an absence.</li> <li>4) If a student is absent from a course more than 4 times, he/she cannot pass the course (in other words, the 5th absence results in automatic failure).</li> </ol> <p>◎Be sure to bring all necessary materials with you to class. In particular, please bring your laptop and make sure it is charged.</p>
---------------	--

授業コード	13104601	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	WritingIV [対面]				
シラバス執筆(全員)	P.L. ストリックランド				
シラバス執筆(主)	P.L. ストリックランド				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you improve the writing skills needed to express your ideas clearly and accurately. The writings are short and the skills gained will be useful for future writing tests. The skills include brainstorming, organizing, planning, formatting, and writing on given topics. You will learn about and practise language at sentence, paragraph, and short essay level. You are expected to finish all writing and homework assignments. Handing in all your work is essential for passing this course.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Write paragraphs (original, well-formed paragraphs of ~20 sentences including topic sentences, supporting details, and concluding sentences, and original essays of 3 - 4 paragraphs)
2. Edit paragraphs and essays (peer editing as well as editing their own work based on teacher comments)
3. Use correct grammar in writing a variety of paragraph and essay types
4. Build vocabulary (vocabulary words and language terms to talk about grammar and writing)

## 授業計画

【第 1 回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： Review Units 1-6, Cause and Effect Signals

【第 2 回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： Paragraph 1

【第 3 回】  
 テーマ： Unit 8  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 1; Evidence Signals

【第 4 回】  
 テーマ： Unit 8  
 内容・方法： Paragraph 2

【第 5 回】  
 テーマ： Unit 9  
 内容・方法： Auxiliary Verbs, Structure

【第 6 回】  
 テーマ： Unit 9  
 内容・方法： Paragraph 3

【第 7 回】  
 テーマ： In-class Midterm Evaluation  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 2; Units 7-9 Evaluation

【第 8 回】  
 テーマ： Unit 10  
 内容・方法： Time Order Signals

【第 9 回】  
 テーマ： Unit 10  
 内容・方法： Paragraph 4

【第 10 回】  
 テーマ： Unit 11  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 3; Process Signals

【第 11 回】  
 テーマ： Unit 11  
 内容・方法： Paragraph 5

【第 12 回】  
 テーマ： Unit 13  
 内容・方法： Essay Structure

【第 13 回】  
 テーマ： Unit 13  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 4; Citations

【第 14 回】  
 テーマ： Units 13 & 14  
 内容・方法： Essay 1

【第 15 回】  
 テーマ： Review and Final Evaluation

内容・方法 : End of term evaluation. Review Units 10-14. Explanation of Final Report Exam & Begin writing

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。  
A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

#### 【第1回】

事前学修課題 : None

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第2回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 52-53

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第3回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 56

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第4回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 59-60

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第5回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 64

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第6回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 68-69

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第7回】

事前学修課題 : Review Units 7-9 for Test. Prepare for midterm evaluation.

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第8回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 72

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第9回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 75-77

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第10回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 80

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第11回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 84-85

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第12回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 96

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第13回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 100-101

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第14回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 104, 107, 109

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments.

#### 【第15回】

事前学修課題 : Review Units 10-14 for final evaluation. Prepare for end of term evaluation.

事後学修課題 : Submit Final Evaluation

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework, and midterm, end of term, and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

Grade Breakdown:

- 1) Positive participation (10%)

This means actively taking part in all in-class and Google Classroom writing activities. You are expected to enter on time, continue to participate for the whole class, and respond to the teacher and other students orally or through feedback options of the software.

- 2) Homework and preparation for classes (25%)

- 3) Midterm and End of Term evaluations and other in-class assignments (40%), vocabulary quizzes (15%)  
 4) Final Evaluation Assignment (10%)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Please contact your individual instructor for information about coursework and grading policy.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	55	Midterm and End of Term Evaluations and other in-class assignments (40), vocabulary quizzes (15)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (25)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	Final Evaluation (10)	1, 2, 3
その他	10	Active participation during in-class activities (10)	1, 2, 3, 4

テキスト	Real Writing, Mariko Kawasaki, Ayed Hasian, Samuel Haugh, Yoko Nakano, Seishirou Ibaraki; Nan'un-do 2019 978-4-523-17886-6
------	---

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is highly recommended that students complete Writing III before taking this course.</p> <p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.        詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).        5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.        遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.        90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.        BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--

授業コード	13104602	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	WritingIV [対面]				
シラバス執筆(全員)	S. D. ラーダー				
シラバス執筆(主)	S. D. ラーダー				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

This course will help you improve the writing skills needed to express your ideas clearly and accurately. The writings are short and the skills gained will be useful for future writing tests. The skills include brainstorming, organizing, planning, formatting, and writing on given topics. You will learn about and practise language at sentence, paragraph, and short essay level. You are expected to finish all writing and homework assignments. Handing in all your work is essential for passing this course.

## 到達目標

By successfully completing this course, students will be able to:

1. Write paragraphs (original, well-formed paragraphs of ~20 sentences including topic sentences, supporting details, and concluding sentences, and original essays of 3 - 4 paragraphs)
2. Edit paragraphs and essays (peer editing as well as editing their own work based on teacher comments)
3. Use correct grammar in writing a variety of paragraph and essay types
4. Build vocabulary (vocabulary words and language terms to talk about grammar and writing)

## 授業計画

【第 1 回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： Review Units 1-6, Cause and Effect Signals

【第 2 回】  
 テーマ： Unit 7  
 内容・方法： Paragraph 1

【第 3 回】  
 テーマ： Unit 8  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 1; Evidence Signals

【第 4 回】  
 テーマ： Unit 8  
 内容・方法： Paragraph 2

【第 5 回】  
 テーマ： Unit 9  
 内容・方法： Auxiliary Verbs, Structure

【第 6 回】  
 テーマ： Unit 9  
 内容・方法： Paragraph 3

【第 7 回】  
 テーマ： In-class Midterm Evaluation  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 2; Units 7-9 Evaluation

【第 8 回】  
 テーマ： Unit 10  
 内容・方法： Time Order Signals

【第 9 回】  
 テーマ： Unit 10  
 内容・方法： Paragraph 4

【第 10 回】  
 テーマ： Unit 11  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 3; Process Signals

【第 11 回】  
 テーマ： Unit 11  
 内容・方法： Paragraph 5

【第 12 回】  
 テーマ： Unit 13  
 内容・方法： Essay Structure

【第 13 回】  
 テーマ： Unit 13  
 内容・方法： Vocabulary Quiz 4; Citations

【第 14 回】  
 テーマ： Units 13 & 14  
 内容・方法： Essay 1

【第 15 回】  
 テーマ： Review and Final Evaluation

内容・方法 : End of term evaluation. Review Units 10-14. Explanation of Final Report Exam & Begin writing

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。毎回の授業前に約30分の予習課題を行い、授業後に約30分の復習課題を行います。  
A total of 45 hours of study is required per 1-credit course, including class (calculated as 2 hours per session) and pre- and post-work study. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

#### 【第1回】

事前学修課題 : None

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第2回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 52-53

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第3回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 56

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第4回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 59-60

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第5回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 64

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第6回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 68-69

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第7回】

事前学修課題 : Review Units 7-9 for Test. Prepare for midterm evaluation.

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第8回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 72

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第9回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 75-77

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第10回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 80

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第11回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 84-85

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第12回】

事前学修課題 : Pre-read textbook p. 96

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第13回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 100-101

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments

#### 【第14回】

事前学修課題 : Pre-read textbook pp. 104, 107, 109

事後学修課題 : Review Grammar and Writing Assignments.

#### 【第15回】

事前学修課題 : Review Units 10-14 for final evaluation. Prepare for end of term evaluation.

事後学修課題 : Submit Final Evaluation

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, assignments completed as homework, and midterm, end of term, and final evaluations. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course if they comply with the attendance policy (see below).

Grade Breakdown:

- 1) Positive participation (10%)

This means actively taking part in all in-class and Google Classroom writing activities. You are expected to enter on time, continue to participate for the whole class, and respond to the teacher and other students orally or through feedback options of the software.

- 2) Homework and preparation for classes (25%)



- 3) Midterm and End of Term evaluations and other in-class assignments (40%), vocabulary quizzes (15%)  
 4) Final Evaluation Assignment (10%)

Note: The course plan and grading criteria are subject to change. Please contact your individual instructor for information about coursework and grading policy.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	55	Midterm and End of Term Evaluations and other in-class assignments (40), vocabulary quizzes (15)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	25	Homework assignments (25)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	Final Evaluation (10)	1, 2, 3
その他	10	Active participation during in-class activities (10)	1, 2, 3, 4

テキスト	Real Writing, Mariko Kawasaki, Ayed Hasian, Samuel Haugh, Yoko Nakano, Seishirou Ibaraki; Nan'un-do 2019 978-4-523-17886-6
------	---

参考書	None
-----	------

履修条件・他の科目との関連	<p>It is highly recommended that students complete Writing III before taking this course.</p> <p>Notes:</p> <p>1) You will get more information from the course teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.        詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).        5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.        遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.        90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.        BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--

授業コード	13104651	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	WritingIV [対面]				
シラバス執筆(全員)	O. J. クロー				
シラバス執筆(主)	O. J. クロー				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

In this course, students will continue to develop writing ability. As in the previous course, students will create two essays. These assignments focus on idea development and written communication. In addition, students will again create an article for the IEP Times, and learn more about summarizing information. Lastly, students will learn to how to gather simple survey data and create their own graphs.

## 到達目標

1. Review the six-step writing process (Brainstorm, Outline, Research and Paraphrase, Rough Draft, Editing, Final Draft)
2. Reproduce IEP Writing Format (Template)
3. Write two five-paragraph essays
4. Complete two short presentations based on essay content
5. One opinion article for IEP Times - 200-300 words
6. Summarize information from external sources (internet, newspapers etc.)
7. Interpret graphs, figures, and tables
8. Complete citations and references in APA

## 授業計画

## [第1回]

テーマ: Course introduction, Review the writing process, essay structure, APA references and citation method

内容・方法: Review previous course writing process and skills with practice, review APA

## [第2回]

テーマ: Essay 1: Brainstorming, Outline, Research, Summary practice, APA practice

内容・方法: Complete first three stages of writing process, Summary practice, APA practice

## [第3回]

テーマ: Essay 1: Rough Draft (Paragraph 1, 2), Summary and paraphrasing practice

内容・方法: Use previous class notes to write first two paragraphs of Essay 1, practice summarizing/paraphrasing

## [第4回]

テーマ: Essay 1: Rough Draft (Paragraph 3, 4), Summary and paraphrasing practice

内容・方法: Use notes to write next two paragraphs of Essay 1, practice summarizing/paraphrasing

## [第5回]

テーマ: Essay 1: Rough draft (Paragraph 5), Submission

内容・方法: Complete conclusion, peer review, focus on APA citation and other common mistakes

## [第6回]

テーマ: Essay 1: Editing, Final Draft Submission, Short presentation based on content, Self-reflection

内容・方法: Students correct mistakes based on teacher feedback, present their content to a group

## [第7回]

テーマ: IEP Times Article Development

内容・方法: Prepare draft for IEP Times submission using six step process

## [第8回]

テーマ: IEP Times Article Editing and Submission

内容・方法: Correct based on teacher comments, adhere to format

## [第9回]

テーマ: Graphs and Charts

内容・方法: Create graphs from samples, internet sources

## [第10回]

テーマ: Essay 2: Brainstorming, Outline, Research, In-class survey

内容・方法: Complete first three stages of writing process, Summary practice, APA practice

## [第11回]

テーマ: Essay 2: Rough Draft (Paragraph 1, 2), Summary and paraphrasing practice

内容・方法: Use previous class notes to write first two paragraphs of Essay 2, practice summarizing/paraphrasing

## [第12回]

テーマ: Essay 2: Rough Draft (Paragraph 3, 4), Summary and paraphrasing practice

内容・方法: Use notes to write next two paragraphs of Essay 2, practice summarizing/paraphrasing

## [第13回]

テーマ: Essay 2: Rough draft (Paragraph 5), Submission

内容・方法: Complete conclusion, peer review, focus on APA citation and other common mistakes

[第14回]

テーマ: Essay 2: Editing,

内容・方法: Students correct mistakes based on teacher feedback

[第15回]

テーマ: TOEIC Test

内容・方法: TOEIC Test

### 事前事後の学習

授業時間外で、計15時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a one-credit (1単位) course, which requires a total of 45 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 30 minutes for preparation assignments before each class AND an additional 30 minutes for review assignments after each class.

[第1回]

①事前学修課題: Review notes from previous course, review essay structure, APA references and citations

②事後学修課題: Review APA format and practice

[第2回]

①事前学修課題: Review the writing process, preview the topic

②事後学修課題: Complete homework, plan essay, gather information for summary

[第3回]

①事前学修課題: Review notes, choose most important information

②事後学修課題: Complete paragraphs, include references and citations

[第4回]

①事前学修課題: Reread paragraphs, correct any mistakes

②事後学修課題: Complete paragraphs, include references and citations

[第5回]

①事前学修課題: Reread paragraphs, correct any mistakes

②事後学修課題: Complete conclusion, compile and review, submit rough draft

[第6回]

①事前学修課題: Complete conclusion, compile and review, submit rough draft

②事後学修課題: Finish editing rough draft, ask teacher about comments, submit final draft

[第7回]

①事前学修課題: Consider ideas for IEP Times article

②事後学修課題: Complete rough draft, reread and submit

[第8回]

①事前学修課題: Complete rough draft, reread and submit

②事後学修課題: Finish editing rough draft, ask teacher about comments, submit final draft

[第9回]

①事前学修課題: Submit the article by the deadline

②事後学修課題: Complete homework on graph summary

[第10回]

①事前学修課題: Review the writing process, preview the topic

②事後学修課題: Complete homework, plan essay, organize survey data and create graph, gather information for summary

[第11回]

①事前学修課題: Review notes, choose most important information

②事後学修課題: Complete paragraphs, include references and citations

[第12回]

①事前学修課題: Reread paragraphs, correct any mistakes

②事後学修課題: Complete paragraphs, include references and citations

[第13回]

①事前学修課題: Reread paragraphs, correct any mistakes

②事後学修課題: Complete conclusion, compile and review, submit rough draft

[第14回]

①事前学修課題: Complete conclusion, compile and review, submit rough draft

②事後学修課題: Finish editing rough draft, plan presentation

[第15回]

①事前学修課題: Prepare final draft, presentation

②事後学修課題: Complete self-reflection and check grades on Google Classroom

### 課題に対するフィードバックの方法

Points will be given on assignments (sometimes through the use of rubrics), and comments will given as much as possible. This information will be viewable to students on Google Classroom.

### 成績評価の方法・基準(方針)

Credit for this course will be awarded to students who achieve an overall score of 60% or greater in the following categories. If a student is absent more than four times or does not participate in the major projects and assignments of the course, a [K] will be awarded.

成績評価の種類

評価割合  
(%)

評価方法・割合

評価対象となる到達目標

授業内での評価	70	Participation 10%, Classwork 40%, Essay 1 20%	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8
授業外での評価	10	IEP Times Article 10%	5
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Essay 2 20%	2, 3, 7, 8
その他	0		

テキスト	None		
------	------	--	--

参考書	Materials provided by the instructor		
-----	--------------------------------------	--	--

履修条件・他の科目との関連	<p>◎This syllabus may be changed by your course teacher. Ask your course teacher for specific information.</p> <p>◎Regarding attendance:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) Students are expected to attend every IEP class and to arrive on time.</li> <li>2) If a student is late to class three times, that will count as one absence.</li> <li>3) If a student is more than 30 minutes late for a 90-minute class, that will count as an absence.</li> <li>4) If a student is absent from a course more than 4 times, he/she cannot pass the course (in other words, the 5th absence results in automatic failure).</li> </ol> <p>◎Be sure to bring all necessary materials with you to class. In particular, please bring your laptop and make sure it is charged.</p>		
---------------	--	--	--

授業コード	13104951	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Movie & Culture I [対面]				
シラバス執筆(全員)	O. J. クロー				
シラバス執筆(主)	O. J. クロー				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

The main focus of this course is to develop cultural understanding through literature. As a content course, understanding native-level materials is the goal, instead of English language features. There will be many opportunities for discussion and interpretation. In addition, students will compare their own culture to the materials. Some difficult cultural situations are presented in the books. By learning about them, students will find their own voices on the topics. Students are expected to be active in class, and participate in group projects.

## 到達目標

1. Read two short native-level novels (Outsiders and Fantastic Mr. Fox).
2. Understand culture through literature.
3. Develop critical thinking on social issues.
4. Complete two tests and many section quizzes on book content.
5. Complete two capstone discussions on the themes of each book (10 minutes each).
6. Complete vocabulary quizzes, summaries, and other activities for each section of the books.

## 授業計画

- [第1回]  
 テーマ: Course introduction, Book introduction, Strategies for reading native-level book  
 内容・方法: Explain course content, introduce methods of dealing with new vocabulary, checking for understanding
- [第2回]  
 テーマ: Fantastic Mr. Fox, Part 1  
 内容・方法: Vocabulary, comprehension, discussion, summary
- [第3回]  
 テーマ: Fantastic Mr. Fox, Part 2  
 内容・方法: Vocabulary, comprehension, discussion, summary
- [第4回]  
 テーマ: Fantastic Mr. Fox, Part 3  
 内容・方法: Vocabulary, comprehension, discussion, summary
- [第5回]  
 テーマ: Fantastic Mr. Fox, Part 4  
 内容・方法: Vocabulary, comprehension, discussion, summary
- [第6回]  
 テーマ: Fantastic Mr. Fox, Review, Final Discussion, Final Quiz  
 内容・方法: Review book content for overall themes, timed discussion, and quiz
- [第7回]  
 テーマ: The Outsiders, Part 1  
 内容・方法: Vocabulary, comprehension, discussion, summary
- [第8回]  
 テーマ: The Outsiders, Part 2  
 内容・方法: Vocabulary, comprehension, discussion, summary
- [第9回]  
 テーマ: The Outsiders, Part 3  
 内容・方法: Vocabulary, comprehension, discussion, summary
- [第10回]  
 テーマ: The Outsiders, Part 4  
 内容・方法: Vocabulary, comprehension, discussion, summary
- [第11回]  
 テーマ: The Outsiders, Part 5  
 内容・方法: Vocabulary, comprehension, discussion, summary
- [第12回]  
 テーマ: The Outsiders, Part 6  
 内容・方法: Vocabulary, comprehension, discussion, summary
- [第13回]  
 テーマ: The Outsiders, Part 7  
 内容・方法: Vocabulary, comprehension, discussion, summary
- [第14回]  
 テーマ: The Outsiders, Review, Final Discussion, Final Quiz  
 内容・方法: Review book content for overall themes, timed discussion, and quiz
- [第15回]  
 テーマ: TOEIC Testing

事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 2-credit (2単位) course which requires a total of 90 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 2 hours for preparation assignments before each class AND an additional 2 hours for review assignments after each class.

[第1回]

- ①事前学修課題 : Preview the syllabus, buy books, review discussion phrases from previous courses
- ②事後学修課題 : Complete homework, Review notes on learning strategies, reading strategies

[第2回]

- ①事前学修課題 : Read Fantastic Mr. Fox, Part 1
- ②事後学修課題 : Complete homework, review vocabulary and summary

[第3回]

- ①事前学修課題 : Read Fantastic Mr. Fox, Part 2
- ②事後学修課題 : Complete homework, review vocabulary and summary

[第4回]

- ①事前学修課題 : Read Fantastic Mr. Fox, Part 3
- ②事後学修課題 : Complete homework, review vocabulary and summary

[第5回]

- ①事前学修課題 : Read Fantastic Mr. Fox, Part 4
- ②事後学修課題 : Complete homework, review vocabulary and summary

[第6回]

- ①事前学修課題 : Review course content for discussion and quiz
- ②事後学修課題 : Complete homework, self-reflection

[第7回]

- ①事前学修課題 : Read The Outsiders, Part 1
- ②事後学修課題 : Complete homework, review vocabulary and summary

[第8回]

- ①事前学修課題 : Read The Outsiders, Part 2
- ②事後学修課題 : Complete homework, review vocabulary and summary

[第9回]

- ①事前学修課題 : Read The Outsiders, Part 3
- ②事後学修課題 : Complete homework, review vocabulary and summary

[第10回]

- ①事前学修課題 : Read The Outsiders, Part 4
- ②事後学修課題 : Complete homework, review vocabulary and summary

[第11回]

- ①事前学修課題 : Read The Outsiders, Part 5
- ②事後学修課題 : Complete homework, review vocabulary and summary

[第12回]

- ①事前学修課題 : Read The Outsiders, Part 6
- ②事後学修課題 : Complete homework, review vocabulary and summary

[第13回]

- ①事前学修課題 : Read The Outsiders, Part 7
- ②事後学修課題 : Complete homework, review entire book content and vocabulary

[第14回]

- ①事前学修課題 : Review course content for discussion and quiz
- ②事後学修課題 : Complete homework, self-reflection, Study for TOEIC

[第15回]

- ①事前学修課題 : Study for TOEIC
- ②事後学修課題 : Complete homework, self-reflection

課題に対するフィードバックの方法

Points will be given on assignments (sometimes through the use of rubrics), and comments will given as much as possible. This information will be viewable to students on Google Classroom.

成績評価の方法・基準(方針)

Credit for this course will be awarded to students who achieve an overall score of 60% or greater in the following categories. If a student is absent more than four times or does not participate in the major projects and assignments of the course, a [K] will be awarded.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Participation 10%, Section Summaries 20%, Midterm Test and Discussion 20%	1, 2, 3, 5, 6
授業外での評価	30	Vocabulary Quizzes 15%, Comprehension Quizzes 15%	4, 6
定期試験	0		



定期試験に代わるレポート等	20	Final Test and Discussion 20%	2, 3, 4
その他	0		

テキスト	Fantastic Mr. Fox 978-0142410349 The Outsiders 978-0140385724		
------	--	--	--

参考書	None		
-----	------	--	--

履修条件・他の科目との関連	<p>◎This syllabus may be changed by your course teacher. Ask your course teacher for specific information.</p> <p>◎Regarding attendance:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) Students are expected to attend every IEP class and to arrive on time.</li> <li>2) If a student is late to class three times, that will count as one absence.</li> <li>3) If a student is more than 30 minutes late for a 90-minute class, that will count as an absence.</li> <li>4) If a student is absent from a course more than 4 times, he/she cannot pass the course (in other words, the 5th absence results in automatic failure)</li> </ol> <p>◎Be sure to bring all necessary materials with you to class. In particular, please bring your laptop and make sure it is charged.</p>		
---------------	---	--	--

授業コード	13105051	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Movie & Culture II [対面]				
シラバス執筆(全員)	O. J. クロー				
シラバス執筆(主)	O. J. クロー				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

Societal norms have changed a great deal over the last few decades. This course will continue to develop students' understanding of popular foreign culture through the study of a popular American television drama. It will focus on social relationships, expectations, and significant differences from Japanese culture. Similar to the previous course, students will learn strategies to help with watching native-level videos. Steps will be taken to handle unknown vocabulary, slang, and situational references.

## 到達目標

1. Watch TV dramas with some linguistic support
2. Gain greater understanding about American culture
3. Conduct discussions on cultural elements and issues
4. Find similarities and differences with their own culture
5. Complete two presentations

## 授業計画

- [第1回]  
 テーマ: Course introduction, Learning strategies for the course/How to study  
 内容・方法: View the first episode of the drama in class, instructor will demonstrate how to study
- [第2回]  
 テーマ: Modern Family: Season 1, Episode 2  
 内容・方法: Vocabulary, Comprehension, Scene viewing, Discussion, Summary
- [第3回]  
 テーマ: Modern Family: Season 1, Episode 3  
 内容・方法: Vocabulary, Comprehension, Scene viewing, Discussion, Summary
- [第4回]  
 テーマ: Modern Family: Season 1, Episode 4  
 内容・方法: Vocabulary, Comprehension, Scene viewing, Discussion, Summary
- [第5回]  
 テーマ: Group Discussion  
 内容・方法: Team selection, preparation, recorded discussion, transcript work
- [第6回]  
 テーマ: Modern Family: Season 1, Episode 5  
 内容・方法: Vocabulary, Comprehension, Scene viewing, Discussion, Summary
- [第7回]  
 テーマ: Modern Family: Season 1, Episode 6  
 内容・方法: Vocabulary, Comprehension, Scene viewing, Discussion, Summary
- [第8回]  
 テーマ: Modern Family: Season 1, Episode 7  
 内容・方法: Vocabulary, Comprehension, Scene viewing, Discussion, Summary
- [第9回]  
 テーマ: Presentation 1: Cultural Differences, Prepare and Practice  
 内容・方法: Brainstorm content, organize, find examples and support, practice
- [第10回]  
 テーマ: Presentation 1: Cultural Differences, Performances  
 内容・方法: Student performances, self-reflection
- [第11回]  
 テーマ: Modern Family: Season 1, Episode 8  
 内容・方法: Vocabulary, Comprehension, Scene viewing, Discussion, Summary
- [第12回]  
 テーマ: Modern Family: Season 1, Episode 9  
 内容・方法: Vocabulary, Comprehension, Scene viewing, Discussion, Summary
- [第13回]  
 テーマ: Presentation 2: Cultural Similarities, Prepare and Practice  
 内容・方法: Brainstorm content, organize, find examples and support, practice
- [第14回]  
 テーマ: Presentation 2: Cultural Similarities, Performances  
 内容・方法: Student performances, self-reflection
- [第15回]  
 テーマ: TOEIC TEST  
 内容・方法: Take TOEIC

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a 2-credit (2単位) course which requires a total of 90 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 2 hours for preparation assignments before each class AND an additional 2 hours for review assignments after each class.

### [第1回]

- ①事前学修課題: Preview the syllabus
- ②事後学修課題: Review study strategies, review episode 1 content

### [第2回]

- ①事前学修課題: Watch next episode, take notes
- ②事後学修課題: Complete homework, review vocabulary, practice discussion

### [第3回]

- ①事前学修課題: Watch next episode, take notes
- ②事後学修課題: Complete homework, review vocabulary, practice discussion

### [第4回]

- ①事前学修課題: Watch next episode, take notes
- ②事後学修課題: Complete homework, review vocabulary, practice discussion

### [第5回]

- ①事前学修課題: Review class content, prepare discussion questions
- ②事後学修課題: Complete homework, write team transcript

### [第6回]

- ①事前学修課題: Watch next episode, take notes
- ②事後学修課題: Complete homework, review vocabulary, practice discussion

### [第7回]

- ①事前学修課題: Watch next episode, take notes
- ②事後学修課題: Complete homework, review vocabulary, practice discussion

### [第8回]

- ①事前学修課題: Watch next episode, take notes
- ②事後学修課題: Complete homework, review vocabulary, practice discussion

### [第9回]

- ①事前学修課題: Review drama content, make a list of culture differences
- ②事後学修課題: Prepare Slides presentation, practice giving presentation

### [第10回]

- ①事前学修課題: Prepare Slides presentation, practice giving presentation
- ②事後学修課題: Review performance, check instructor feedback, self-evaluation

### [第11回]

- ①事前学修課題: Watch next episode, take notes
- ②事後学修課題: Complete homework, review vocabulary, practice discussion

### [第12回]

- ①事前学修課題: Watch next episode, take notes
- ②事後学修課題: Complete homework, review vocabulary, practice discussion

### [第13回]

- ①事前学修課題: Review drama content, make a list of culture differences
- ②事後学修課題: Prepare Slides presentation, practice giving presentation

### [第14回]

- ①事前学修課題: Prepare Slides presentation, practice giving presentation
- ②事後学修課題: Review performance, check instructor feedback, self-evaluation

### [第15回]

- ①事前学修課題: Study for TOEIC
- ②事後学修課題: Submit final assignments

## 課題に対するフィードバックの方法

Points will be given on assignments (sometimes through the use of rubrics), and comments will given as much as possible. This information will be viewable to students on Google Classroom.

## 成績評価の方法・基準(方針)

Credit for this course will be awarded to students who achieve an overall score of 60% or greater in the following categories. If a student is absent more than four times or does not participate in the major projects and assignments of the course, a [K] will be awarded.

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	55	Participation 10%, Episode Summaries 20%, Group Discussion 10%, Presentation 1 15%	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	30	Vocabulary Quizzes 15%, Comprehension Quizzes 15%	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	15	Presentation 2 15%	2, 4, 5

その他	0		
テキスト	None		
参考書	None		
履修条件・他の科目との関連	<p>◎This syllabus may be changed by your course teacher. Ask your course teacher for specific information.</p> <p>◎Regarding attendance:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) Students are expected to attend every IEP class and to arrive on time.</li> <li>2) If a student is late to class three times, that will count as one absence.</li> <li>3) If a student is more than 30 minutes late for a 90-minute class, that will count as an absence.</li> <li>4) If a student is absent from a course more than 4 times, he/she cannot pass the course (in other words, the 5th absence results in automatic failure)</li> </ol> <p>◎Be sure to bring all necessary materials with you to class. In particular, please bring your laptop and make sure it is charged.</p>		

授業コード	13105151	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Business Design I [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. ナデュー				
シラバス執筆(主)	A. ナデュー				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

Business is an important part of daily life for everyone. In this seminar style course, students will study in English about how to design a business and create their own company using the Business Model Canvas (BMC). The BMC is one of the most well-known business models used to help entrepreneurs transform a business idea into an organized strategy and an actionable business plan. By the end of this course, students will gain a basic understanding of the different aspects of the BMC and an understanding of the nine business segments from the value proposition and customer segments to operations and the financials that the BMC lays out as essential to establishing a business. In this seminar course, students will employ note-taking skills, read and summarize articles, establishing working groups to discuss the segments of the BMC, give short presentations. There are weekly writing homework assignments and a BMC coffee shop group project. For vocabulary development, students will study words using Business Vocabulary quizzes. Additional business vocabulary will be acquired through weekly mini-lectures. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom. Additionally, a projects about English job interviews and English CV writing are included.

## 到達目標

## Course Goals:

1. Learn information about business design using a business model canvas (BMC).
2. Experience mini-lectures, practice note-taking, participate in discussions and give presentations.
4. Complete a two-part task-based project involving a business model canvas.
5. Complete weekly writing assignments discussing BMC components and applying them.
6. Learn how to paraphrase, quote and cite references in MLA style.
7. Complete business vocabulary tasks with 13 weekly quizzes.

## 授業計画

## [第1回]

テーマ: Course introduction and overview. Google Classroom registration. Business Vocabulary review.  
 内容・方法: Business vocabulary study. Group Discussion - Coffee shops (favorites, likes, dislikes, products, services, target customers). Mini-lecture/note taking 1: What is a business model, what is the BMC. HWK Writing assignment: Find a definition of a business model (paraphrase 6 quote source) & a definition of the BMC (paraphrase & quote source).

## [第2回]

テーマ: Coffee shop ideas - BMC Project groups - defining the group's coffee shop business. MLA format

内容・方法: Business vocabulary quiz, Learning how to cite a source: (website MLA format). Mini-lecture/note taking 2: Coffee shops businesses. Pair work: students present ideas for a coffee shop - my ideal coffee shop. BMC Project: Discussions on types (standard and niche) of coffee shops and forming groups. HWK Writing assignment: Make a comparison table of two coffee shop businesses and your coffee shop and show the similarities and differences.

## [第3回]

テーマ: BMC: Value Proposition 1, Citing YouTube sources MLA format

内容・方法: Business vocabulary quiz, Mini-lecture/note taking 3: Value Proposition. Business vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's value proposition. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC Value Proposition (cite 2 website sources and 1 YouTube source) and write short description of your company's value proposition.

## [第4回]

テーマ: BMC: Value Proposition 2, Citing YouTube sources MLA format

内容・方法: Business vocabulary quiz, Mini-lecture/note taking 4: Value Proposition. Business vocabulary worksheet. BMC project: Refining and clarifying your company's value proposition. Groups present their company's Value Proposition. Group Presentation Project: Value Proposition Power Point slides (one to explain BMC-VP, another to apply VP to their coffee shop).

## [第5回]

テーマ: BMC: Customer Segments 1, Using quotes vs. paraphrasing

内容・方法: Business vocabulary quiz, Mini-lecture/note taking 4: Customer Segments 1. Business vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's customer segment. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC Customer Segment (cite 2 website sources and 1 YouTube source) and write short description of your company's customer segment.

## [第6回]

テーマ: BMC: Customer Segments 2, Using quotes vs. paraphrasing.

内容・方法: Business vocabulary quiz, Mini-lecture/note taking 5: Customer relationships 2.

Business vocabulary worksheet. BMC project: Refining and clarifying your company's customer segment. Groups present their company's Customer Segment. Group Presentation Project: Customer Segments Power Point slides (one to explain BMC-CS, another to apply to CS their coffee shop).

[第7回]

テーマ: BMC: Customer relationships part 1, Note taking and paraphrasing

内容・方法: Business vocabulary quiz, Mini-lecture/note taking 6: Customer Relationships 1.

Business vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's Customer Relationships. HWK Writing assignment: Find and watch a YouTube video that explains and defines the BMC Customer Relationship (cite YouTube source), take notes and write a paragraph paraphrasing the CR concept.

[第8回]

テーマ: BMC: Customer relationships part 2, Citations from articles Grade Review.

内容・方法: Business vocabulary quiz, Mini-lecture/note taking 7: Customer Relationships 2.

Business vocabulary worksheet. BMC project: Refining and clarifying your company's Customer Relationships. HWK Writing assignment: write a paragraph about the BMC CR, mention types of CR (cite article sources) and discuss which are best for your company.

[第9回]

テーマ: BMC: Customer relationships part 3, Citations in slides

内容・方法: Business vocabulary quiz, Mini-lecture/note taking 8: Customer Relationships 3.

Business vocabulary worksheet. BMC project: Refining and clarifying your company's Customer Relationships. Groups present their company's Customer Relationships. Group Presentation Project: Customer Relationships Power Point slides (one to explain BMC-CR, another to apply to CR their coffee shop).

[第10回]

テーマ: BMC: Channels part 1, Citations from articles

内容・方法: Business vocabulary quiz, Mini-lecture/note taking 9: Channels 1. Business vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's Channels. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC Channels (cite 2 articles) and write short description of your company's channels.

[第11回]

テーマ: BMC: Channels part 2. Quotes and citations in slides

内容・方法: Business vocabulary quiz, Mini-lecture/note taking 10: Customer channels 2. Business vocabulary worksheet. BMC project: Refining and clarifying your company's Channels. Groups present their company's Channels. Group Presentation Project: Channels Power Point slides (one to explain BMC-CH, another to apply to CH their coffee shop, use quotes & cite them),

[第12回]

テーマ: BMC: Revenue streams part 1. Citations review, articles, websites, YouTube (MLA)

内容・方法: Business vocabulary quiz, Mini-lecture/note taking 11: Channels 1. Business vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's Revenue streams. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC RS (cite 2 sources) and write short description of your company's revenue stream.

[第13回]

テーマ: BMC: Revenue streams part 2.

内容・方法: Business vocabulary quiz, Mini-lecture/note taking 12: Customer channels 2. Business vocabulary worksheet. BMC project: Refining and clarifying your company's Revenue Sources. Groups present their company's Revenue Sources. Group Presentation Project: Revenue Sources Power Point slides (one to explain BMC-RS, another to apply to RS their coffee shop, use quotes & cite them),

[第14回]

テーマ: BMC: Review of Building blocks - VP; CS; CH; CR & RS. Power Point slide content & visual presentation. Evaluation criteria. Grade Review.

内容・方法: Business vocabulary quiz, Groups prepare their final Power Point presentation. HWK: submit the final Power Point presentation.

[第15回]

テーマ: Final BMC presentations by group.

内容・方法: Explanation of final examination. Essay describing their coffee shop business in terms of the BMC model.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a two-credit (2単位) course which requires a total of 90 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 2 hours for preparation assignments before each class AND an additional 2 hours for review assignments after each class.

[第1回]

①事前学修課題: Preview syllabus, Register for Google Classroom

②事後学修課題: Compile and tidy up lecture notes, Review information on Google Classroom. HWK Writing assignment

[第2回]

①事前学修課題: Business Vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題: Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第3回]

①事前学修課題: Business Vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題: Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第4回]



- ①事前学修課題 : Business Vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第 5 回]
- ①事前学修課題 : Business Vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.  
 [第 6 回]
- ①事前学修課題 : Business Vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第 7 回]
- ①事前学修課題 : Business Vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.  
 [第 8 回]
- ①事前学修課題 : Business Vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.  
 [第 9 回]
- ①事前学修課題 : Business Vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第 10 回]
- ①事前学修課題 : Business Vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.  
 [第 11 回]
- ①事前学修課題 : Business Vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第 12 回]
- ①事前学修課題 : Business Vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Complete homework, listen to material again  
 [第 13 回]
- ①事前学修課題 : Business Vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Review all class notes. HWK Writing assignment.  
 [第 14 回]
- ①事前学修課題 : Business Vocabulary study. Review your previous class notes of the course. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Prepare for presentation. Submit power point presentation  
 [第 15 回]
- ②事前学修課題 : Prepare for the final presentation  
 ②事後学修課題 : Submit final essay examination.

#### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

#### 成績評価の方法・基準(方針)

The grade breakdown for this course is as follows:

1. Project part 1, bi-weekly presentations - 10%
2. Project part 2, final power point presentation - 20%
3. Homework Writing Assignments - 20%
4. Class Activities and discussions - 20%
5. Business vocabulary quizzes - 10%
6. Final Examination Essay - 20%

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Project part 1 (10%), Project part 2 (20%), Class activities and discussions (20%), Business vocabulary quizzes (10%)	1, 2, 3, 4, 6
授業外での評価	20	Writing Assignments (20%)	5, 6
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final Examination Essay (20%)	7

その他	0	none	
テキスト	Handouts and class materials		
参考書	none		
履修条件・他の科目との関連	<p>◎This syllabus may be changed by your course teacher. Ask your course teacher for specific information.</p> <p>◎Regarding attendance:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) Students are expected to attend every IEP class and to arrive on time.</li> <li>2) If a student is late to class three times, that will count as one absence.</li> <li>3) If a student is more than 30 minutes late for a 90-minute class, that will count as an absence.</li> <li>4) If a student is absent from a course more than 4 times, he/she cannot pass the course (in other words, the 5th absence results in automatic failure).</li> </ol> <p>◎Be sure to bring all necessary materials with you to class. In particular, please bring your laptop and make sure it is charged.</p>		

授業コード	13105251	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	Business Design II [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. ナデュー				
シラバス執筆(主)	A. ナデュー				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

Business is an important part of daily life for everyone. In this seminar style course, students will study in English about how to design a business and create their own company using the Business Model Canvas (BMC). The BMC is one of the most well-known business models used to help entrepreneurs transform a business idea into an organized strategy and an actionable business plan. By the end of this course, students will gain a basic understanding of the different aspects of the BMC and an understanding of the nine business segments from the value proposition and customer segments to operations and the financials that the BMC lays out as essential to establishing a business. In this seminar course, students will employ note-taking skills, read and summarize articles, establishing working groups to discuss the segments of the BMC, give short presentations. There are weekly writing homework assignments and a BMC coffee shop group project. For vocabulary development, students will study words using worksheets and quizzes. Additional business vocabulary will be acquired through weekly mini-lectures. Information about coursework and grading policy will be on Google Classroom. Students taking this course should have taken to Business Design I to fully understand the course.

Additionally, a project about English job interviews and English CV writing are included.

## 到達目標

## Course Goals:

1. Learn information about business design using a business model canvas (BMC).
2. Experience mini-lectures, practice note-taking, participate in discussions and give presentations.
4. Complete a two-part task-based project involving a business model canvas.
5. Complete weekly writing assignments discussing BMC components and applying them.
6. Learn how to paraphrase, quote and cite references in MLA style.
7. Complete business vocabulary tasks with 13 weekly quizzes.

## 授業計画

## [第1回]

テーマ: Course introduction and overview. Google Classroom registration. Review of Business Model Canvas and its elements.

内容・方法: Business vocabulary. Groups Review of BMC project form spring semester. Student pair work: review and explain VP, CS, CH, CR and RS.

## [第2回]

テーマ: Coffee shop ideas - The business side of a coffee shop.

内容・方法: Business vocabulary Quiz, Review how to cite a source: (articles, websites, YouTube MLA format). Group discussion: What do staff do at a coffee shop, what does a coffee shop need to do a business, who are a coffee shop's partners or supplier? HWK Writing assignment: Write an short essay about the key activities and partners of a coffee shop business (cite 2 sources).

## [第3回]

テーマ: Coffee shop ideas - The business side of a coffee shop.

内容・方法: Business vocabulary Quiz, Review how to cite a source: (articles, websites, YouTube MLA format). Mini-lecture/note taking 1: Coffee shop key activities and key resources. Group discussion: What are the key resources of a coffee shop and what are the costs? HWK Writing assignment: HWK Writing assignment: Write a paragraph about the key activities, key resources and costs of your coffee shop. Who would be your partners?

## [第4回]

テーマ: BMC: Key Activities 1, Citing YouTube sources MLA format

内容・方法: Business vocabulary Quiz, Mini-lecture/note taking 2: Key Activities 1. Business vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's Key Activities. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC Key Activities 1 (cite 2 website sources and 1 YouTube source) and write short description of your company's Key Activities 1.

## [第5回]

テーマ: BMC: Key Activities 2, Citing YouTube sources MLA format

内容・方法: Business vocabulary Quiz, Mini-lecture/note taking 3: Key Activities 2. Business vocabulary worksheet. BMC project: Refining and clarifying your company's Key Activities. Groups present their company's Key Activities. Group Presentation Project: Key Activities Power Point slides (one to explain BMC-KA another to apply KA to their coffee shop).

## [第6回]

テーマ: BMC: Key Partners part 1, Using quotes vs. paraphrasing

内容・方法: Business vocabulary Quiz, Mini-lecture/note taking 4: Key Partners part 1. Business

vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's Key Partners. HWK Writing assignment: Find and watch a YouTube video that explains and defines the BMC Key Partners (cite YouTube source), take notes and write a paragraph paraphrasing the KP concept.

[第7回]

テーマ: BMC: Key Partners part 2, Using quotes vs. paraphrasing.

内容・方法: Business vocabulary Quiz, Mini-lecture/note taking 5: Key Partners part 2. Business vocabulary worksheet- students add vocabulary from YouTube. BMC project: Refining and clarifying your company's Key Partners. Groups present their company's Key Partners. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC Key Partners (cite 2 website sources and 1 YouTube source) and write short description of your company's Key Partners.

[第8回]

テーマ: BMC: Key Partners part 3, Using quotes vs. paraphrasing.

内容・方法: Business vocabulary Quiz, Mini-lecture/note taking 6: Key Partners part 3. Business vocabulary worksheet. BMC project: Refining and clarifying your company's Key Partners. Groups present their company's Key Partners. Group Presentation Project: Key Partners Power Point slides (one to explain BMC-KP, another to apply to KP their coffee shop).

[第9回]

テーマ: BMC: Key Resources part 1, Citations from articles. Grade Review.

内容・方法: Business vocabulary Quiz, Mini-lecture/note taking 7: Key Resources part 1. Business vocabulary worksheet - students contribute vocabulary from their HWK videos. BMC project: Discussion of your company's Key Resources. HWK Writing assignment: write a paragraph about the BMC KR, mention types of KR (cite article sources) and discuss the KR of your company.

[第10回]

テーマ: BMC: Key Resources part 2, Citations in slides

内容・方法: Business vocabulary Quiz, Mini-lecture/note taking 8: Key Resources part 2. Business vocabulary worksheet. BMC project: Refining and clarifying your company's Key Resources. Groups present their company's Customer Relationships. Group Presentation Project: Customer Relationships Power Point slides (one to explain BMC-KR, another to apply to KR their coffee shop).

[第11回]

テーマ: BMC: Costs part 1, Citations from articles

内容・方法: Business vocabulary Quiz, Mini-lecture/note taking 9: Costs 1. Business vocabulary worksheet. BMC project: Discussion of your company's Costs. HWK Writing assignment: Write a paragraph explaining and defining the BMC Costs (cite 2 articles) and write short description of your company's Costs.

[第12回]

テーマ: BMC: Costs part 2. Quotes and citations in slides

内容・方法: Business vocabulary Quiz, Mini-lecture/note taking 10: Costs 2. Business vocabulary worksheet. BMC project: Refining and clarifying your company's Channels. Groups present their company's Channels. Group Presentation Project: Costs Power Point slides (one to explain BMC-C, another to apply to C their coffee shop, use quotes & cite them),

[第13回]

テーマ: BMC: Review of Building blocks - KA; KP; KR & C. Review, citing and referencing articles, websites, YouTube (MLA)

内容・方法: Business vocabulary Quiz, BMC project: Discussion of your company's KA; KP; KR & C. BMC project: revise power point slides and prepare for presentation.

[第14回]

テーマ: BMC Project final preparation.

内容・方法: Business vocabulary Quiz, Prepare for group presentation, edit power point slides, consider visual presentation, decide presenting roles.

[第15回]

テーマ: Final Presentations.

内容・方法: Final Essay Examination explained.

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

Note: This is a two-credit (2単位) course which requires a total of 90 hours of study throughout the semester. Students are expected to spend approximately 2 hours for preparation assignments before each class AND an additional 2 hours for review assignments after each class.

[第1回]

①事前学修課題: Preview syllabus, Register for Google Classroom

②事後学修課題: Review information on Google Classroom.

[第2回]

①事前学修課題: Business vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題: Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第3回]

①事前学修課題: Business vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題: Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第4回]

①事前学修課題: Business vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.

②事後学修課題: Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.

[第5回]

- ①事前学修課題 : Business vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第 6 回]
- ①事前学修課題 : Business vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.  
 [第 7 回]
- ①事前学修課題 : Business vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.  
 [第 8 回]
- ①事前学修課題 : Business vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第 9 回]
- ①事前学修課題 : Business vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.  
 [第 10 回]
- ①事前学修課題 : Business vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第 11 回]
- ①事前学修課題 : Business vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, Group Presentation Project.  
 [第 12 回]
- ①事前学修課題 : Business vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Compile and tidy up lecture notes, HWK Writing assignment.  
 [第 13 回]
- ①事前学修課題 : Business vocabulary study. Review your previous class notes. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Prepare for presentation.  
 [第 14 回]
- ①事前学修課題 : Business vocabulary study. Review your previous class notes of the course. Check you have completed your HWK assignment.  
 ②事後学修課題 : Prepare for presentation. Submit power point presentation  
 [第 15 回]
- ①事前学修課題 : Prepare for the final presentation.  
 ②事後学修課題 : Submit final essay examination.

#### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.
4. The teacher will tell you your current grade at least three times during the semester. In addition, your grades may also be posted regularly on Google Classroom.

#### 成績評価の方法・基準(方針)

The grade breakdown for this course is as follows:

1. Project part 1, bi-weekly presentations - 10%
2. Project part 2, final power point presentation - 20%
3. Homework Writing Assignments - 20%
4. Class Activities and discussions - 20%
5. EC Quizzes - 10%
6. Final Examination Essay - 20%

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	Project part 1 (10%), Project part 2 (20%), Class activities and discussions (20%), Business vocabulary quizzes (10%)	1, 2, 3, 4, 6
授業外での評価	20	Writing Assignments (20%)	5, 6
定期試験	0	none	
定期試験に代わるレポート等	20	Final Examination Essay (20%)	7
その他	0	none	

#### テキスト

Handouts and class materials

参考書	none
履修条件・他の科目との関連	<p>◎This syllabus may be changed by your course teacher. Ask your course teacher for specific information.</p> <p>◎Regarding attendance:</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1) Students are expected to attend every IEP class and to arrive on time.</li><li>2) If a student is late to class three times, that will count as one absence.</li><li>3) If a student is more than 30 minutes late for a 90-minute class, that will count as an absence.</li><li>4) If a student is absent from a course more than 4 times, he/she cannot pass the course (in other words, the 5th absence results in automatic failure).</li></ol> <p>◎Be sure to bring all necessary materials with you to class. In particular, please bring your laptop and make sure it is charged.</p>



授業コード	13094701	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	国際政治学 [対面]				
シラバス執筆(全員)	瀬島 誠				
シラバス執筆(主)	瀬島 誠				
開講年次	カリキュラムによる	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

国際政治の理論を中心とした授業である。現在進行中の国際政治の事象およびそれを超えて社会・ビジネス一般の出来事を分析し理解するための道具(理論)を紹介し、具体的に分析してみる。前半はオーソドックスな国際政治学の理論を取り上げるが、後半は複雑系の科学を基にした新しい国際政治学を導入する。複雑系は、物理学、生物学、数学、経済学、情報科学、ネットワーク研究、社会学、心理学、政治学など、様々な分野を横断する知見であり、国際政治を超えて広く社会・自然現象を新たにとらえなおす視点を提供する。主な手法はコンピュータ・シミュレーションであり、授業はその一端を紹介する。

## 到達目標

- 1 今日の世界関係の出来事について、理解できる。
- 2 国際政治の分析のやり方について理解し、自らも分析できるようになる。
- 3 最近の複雑系科学について触れ、国際政治を超えて、広く社会現象一般の新しい見方を修得する。

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ：導入 現実主義とリベラリズム

内容・方法：本講義の導入として、国際政治の二大理論である現実主義とリベラリズムについて説明する。

## 【第2回】

テーマ：現実主義①：勢力均衡と外交戦略

内容・方法：現実主義の主要な研究テーマである勢力均衡および各国が採用する外交の種類について説明する。

## 【第3回】

テーマ：現実主義②：覇権安定と同盟

内容・方法：中国の国力の増大がアメリカと中国の対立を激化させている。Power Transition論とも言われるが、その理論について説明するとともに、その際に決定的な要因となる同盟関係について説明する。

## 【第4回】

テーマ：現実主義③：戦争

内容・方法：現実主義の重要な研究テーマである戦争について、その原因とその終焉について理論を概観する。

## 【第5回】

テーマ：現実主義④：核拡散

内容・方法：核兵器の拡散がどのように進むのか、その原因は何かについて、その論争を紹介する。また、核兵器を放棄した国の事例について検討する。

## 【第6回】

テーマ：リベラリズム①：相互依存

内容・方法：経済的な相互依存が国家間の対立や戦争を抑え込むというのがこの議論である。その可能性と限界について説明する。

## 【第7回】

テーマ：リベラリズム②：国際統合

内容・方法：国家間の戦争を止揚するためとして国家間の統合を進めた有名例がEUである。国際統合の動きと限界について検討する。

## 【第8回】

テーマ：方法論：ゲームの理論と複雑系理論

内容・方法：この週以後は、近年の新たな国際政治学について説明する。ゲームの理論および複雑系の科学に依拠する国際政治学の基本について説明する。

## 【第9回】

テーマ：複雑系の国際政治①：カオス

内容・方法：複雑系の科学およびその基本的な考え方について説明する。

## 【第10回】

テーマ：複雑系の国際政治②：システム効果

内容・方法：意図せざる結果という議論について、国際政治のみならず広く社会全般の減少について説明する。

## 【第11回】

テーマ：複雑系の国際政治③：国家の形成、創発

内容・方法：局所的な(近距離での)相互作用が大局的な(大きな)社会・システムの在り方と作っていく創発現象をテーマに、国家の形成について見ていく。

## 【第12回】

テーマ：複雑系の国際政治④：協力の進化

内容・方法：国家間の協力、そして広く人間間の協力関係をどのように構築していくのか。繰り返し囚人のジレンマゲームを取り上げて、それについてのコンピュータ・シミュレーション研究について紹介する。

## 【第13回】

テーマ：複雑系の国際政治⑤：多様性

内容・方法：多様性の可能性と限界について取り上げる。簡単なコンピュータ・シミュレーション研究などについても紹介する。

## 【第14回】

テーマ：複雑系の国際政治⑥：自生的秩序形成

内容・方法：秩序形成について考える。大国がリードする上からの秩序形成（覇権安定論）、主要国家間の相互作用で形成される横からの秩序形成（勢力均衡）、そして大国不在（G0時代）での局所的な相互作用から形成される下からの秩序形成（創発）に分類し、今後の世界の秩序形成について考える。

【第15回】

テーマ：総括：グローバル公共財

内容・方法：環境問題、SDGsなどの事例を取り上げて、今後の世界秩序をどのように維持するか、グローバル公共財という概念で考える。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

① 事前学修課題：事前にウェブでホブスとロックについて調べてくる。

② 事後学修課題：授業内容を復習する。

【第2回】

① 事前学修課題：事前にウェブでスペイン継承戦争について調べてくる。

② 事後学修課題：授業内容を復習する。

【第3回】

① 事前学修課題：事前にウェブで米中対立について調べてくる。

② 事後学修課題：授業内容を復習する。

【第4回】

① 事前学修課題：事前にウェブで第一次世界大戦について調べてくる。

② 事後学修課題：授業内容を復習する。

【第5回】

① 事前学修課題：事前にウェブで核兵器について調べてくる。

② 事後学修課題：授業内容を復習する。

【第6回】

① 事前学修課題：事前にウェブでTPPについて調べてくる。

② 事後学修課題：授業内容を復習する。

【第7回】

① 事前学修課題：事前にウェブでEUについて調べてくる。

② 事後学修課題：授業内容を復習する。

【第8回】

① 事前学修課題：事前にウェブで囚人のジレンマゲームについて調べてくる。

② 事後学修課題：授業内容を復習する。

【第9回】

① 事前学修課題：事前にウェブで複雑系について調べてくる。

② 事後学修課題：授業内容を復習する。

【第10回】

① 事前学修課題：事前にウェブで第一次世界大戦について調べてくる。

② 事後学修課題：授業内容を復習する。

【第11回】

① 事前学修課題：事前にウェブでナショナリズムについて調べてくる。

② 事後学修課題：授業内容を復習する。

【第12回】

① 事前学修課題：事前にウェブで進化ゲームについて調べてくる。

② 事後学修課題：授業内容を復習する。

【第13回】

① 事前学修課題：事前にウェブなどで多様性について調べてくる。

② 事後学修課題：授業内容を復習する。

【第14回】

① 事前学修課題：事前にウェブで自生的秩序について調べてくる。

② 事後学修課題：授業内容を復習する。

【第15回】

② 事前学修課題：これまでの総復習をする。

② 事後学修課題：授業内容を復習する。

## 課題に対するフィードバックの方法

各回の授業毎に提出してもらう「まとめシート」は採点した後で翌週に返却する。その後で、どのように答えたらいいのかなどについて解説する

## 成績評価の方法・基準(方針)

平常点と全授業終了後に実施する期末試験による。試験の形態は授業中に説明する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	まとめシートの得点	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	70		1, 2, 3

定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		
テキスト	テキストを使用しない。プリントを配布する。		
参考書	参考書： 適宜指示する。		
履修条件・他の科目との関連	ほかの国際関係の授業を受講しておくことは、この授業を理解するためには好ましい。		

授業コード	13090501	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	経済学概論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	岸脇 誠				
シラバス執筆(主)	岸脇 誠				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

この授業では現代経済を理解するための基礎知識を解説する。そもそも経済とは何か、景気とは何かといった素朴な疑問から始め、政府の役割やGDP（国内総生産）の中身、銀行や株式市場の役割に至るまで初心者にもわかりやすいように丁寧に講義する。

### 到達目標

1. 経済や金融に関する専門用語を理解し、説明できる。
2. 経済や金融に関する制度と仕組みを理解し、説明できる。
3. 市場の動向や経済政策の現状を把握し、その課題や問題点を説明できる。
4. 以上の内容を踏まえて、日本経済の今後の展望について説明できる。

### 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：ガイダンス  
 内容：授業の進め方、成績評価方法について説明する。
- 【第2回】  
 テーマ：景気と経済指標  
 内容：なぜ景気変動するのか、また景気を判断する指標はどのようなものがあるのかについて解説する。
- 【第3回】  
 テーマ：物価、インフレとデフレ  
 内容：物価と景気の関係、インフレとデフレについて解説する。
- 【第4回】  
 テーマ：GDPと経済成長  
 内容：GDP（国内総生産）の定義、経済成長の要因について解説する。
- 【第5回】  
 テーマ：金融  
 内容：金融の仕組みや金利などについて解説する。
- 【第6回】  
 テーマ：中央銀行と金融政策  
 内容：中央銀行である日本銀行が金融政策においてどのような役割を果たしているのかについて解説する。
- 【第7回】  
 テーマ：税とその使い道  
 内容：税金はなぜ払う必要があり、どのようなことに使われているのかについて解説する。
- 【第8回】  
 テーマ：年金制度と消費増税  
 内容：社会保障制度の根幹である年金の仕組みと消費増税の必要性について解説する。
- 【第9回】  
 テーマ：株とは何か  
 内容：株式制度や配当などについて解説する。
- 【第10回】  
 テーマ：株式市場の役割  
 内容：株式市場の役割や平均株価などについて解説する。
- 【第11回】  
 テーマ：円と為替相場  
 内容：円高、円安など外国為替の基礎知識について解説する。
- 【第12回】  
 テーマ：貿易・投資の自由化  
 内容：自由貿易協定、経済連携協定などについて解説する。
- 【第13回】  
 テーマ：財政赤字と国債  
 内容：政府および地方自治体が抱える債務の現状などについて解説する。
- 【第14回】  
 テーマ：仮想通貨とブロックチェーン  
 内容：ビットコインなどの仮想通貨とそれを支える仕組みについて解説する。
- 【第15回】  
 テーマ：総括  
 内容：これまでの授業を総括し、発展的な課題を提示する。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業において2時間の事前学習と2時間の事後学習が必要である。  
事前学習としては普段から新聞やニュースなどを通して経済に関する情報を収集し、論点を整理しておくこと。  
事後学習としては、その日の授業で学んだことを整理し、次回の授業のキーワードについて調べておくこと。

#### 課題に対するフィードバックの方法

課題の採点基準は授業中に説明し、採点後の答案は受講生に返却する。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

下記の評価割合に基づいて総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	各回の授業内容に基づいて出題する小テストや課題で評価する。	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	期末試験に代わるレポート	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト 資料を配布する。

参考書 根岸毅宏、中泉真樹編著『アクティブ・ラーニングで学ぶ日本の経済』東洋経済新報社、2021年。

履修条件・他の科目との関連 他の経済・ビジネス関連科目を履修することが望ましい。



授業コード	13102901	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	ライフデザインと資産形成 [対面]				
シラバス執筆(全員)	岸脇 誠				
シラバス執筆(主)	岸脇 誠				
開講年次	カリキュラムによる	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

ライフデザインとは、10年後、20年後、30年後という具合に長期的な観点から、自分の仕事や家庭を含めた人生設計を考えることである。ライフデザインを描くことは「自分にとって何が幸せなのか」と自分自身に問いかけ、「ぜひ実現したいことは何か」、「実現できないと後悔しそうなことは何か」と考えることから始まる。大学時代にその後の人生を構想し、夢を「目標」と位置づけ、実現するための努力を始めることで、実現する可能性が格段に高まるはずである。皆さんは大学を卒業し、社会に出て働き始めると、収入を得て経済的に自立することになる。独身時代はお金の使い道を自分だけで決められるが、結婚して家庭を持つと、出産・子育て、マイホームの購入など家族単位でのお金が必要になる。人生の3大資金と呼ばれる、住宅・教育・老後資金の準備だけでなく、病気やケガで働けなくなったときなど、緊急時の備えも大切であり、人生においてお金の管理は避けて通れない問題である。この授業では、長い人生をより豊かなものにするためのライフデザインについて、また、そのライフデザインに合ったお金の管理、資産形成の方法について学習する。

## 到達目標

1. 自分の価値観や夢（希望）に沿ったライフデザインを構想できる。
2. 社会や経済に関する制度と仕組みを理解し、説明できる。
3. 社会や経済の現状を把握し、それとライフデザインの関係が説明できる。

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ：ガイダンス

内容：授業の進め方、成績評価方法について説明する。

## 【第2回】

テーマ：ライフデザインを考える

内容：ライフデザインとは「将来、どんな人生を送りたいか」についての自分の構想である。ライフデザインを考えるにあたっては、自分の価値観や夢（希望）を自覚することが大切である。人生で「ぜひ実現したい」と思っていることをいくつか書き出しながら、ライフデザインを具体化する演習を行う。

## 【第3回】

テーマ：ライフプラン

内容：ライフデザインが人生の生き方に関する大まかな構想であるのに対し、より具体的に、人生の希望や計画を時系列で描いたものをライフプランという。ライフプランでは、就職、独身期、結婚、出産、教育（子育て期）、住宅、退職、老後など、人生のイベントや段階ごとに、自分の希望や計画を時系列に沿って考える。

## 【第4回】

テーマ：人生とお金

内容：人生には様々な場面でお金が必要になる。「3大費用」と言われる「教育、住宅、老後」を中心に、人生で必要になるお金について学習する。

## 【第5回】

テーマ：働くこととお金

内容：社会人として自立するためには、収入を得ることが出発点となる。ライフプランも、経済的な基盤があって初めて成り立つ。生きて行くにはお金が必要で、働く時間は人生の時間の大きな割合を占める。このため、どのように働くかは、人生の充実感を大きく左右する。

## 【第6回】

テーマ：人生の不確実性

内容：人生は不確実であるので、自分の思い通りにいくとは限らない。人生をとりまく社会や経済の環境の先行きは不透明で、時として予期せぬ問題に直面する可能性もある。そうした不確実性に対する備えとして、社会保険、社会福祉、公的扶助などの制度について学習する。

## 【第7回】

テーマ：収入の把握

内容：社会人になってお金を稼ぐことができるようになったとき、まず心がけたいことは収入の把握、特に「手取り収入」の把握である。毎月の給与や賞与の支給明細から、手取り収入を把握し、貯蓄や支出の基準にする方法を学習する。

## 【第8回】

テーマ：お金を貯める

内容：人生には結婚、出産、子どもの進学、住宅購入など大きな支出が必要なライフイベントがある。貯蓄は自分が納得できる人生に近づくために欠かせない。貯蓄の必要性を知り、計画的にお金を貯める方法について学習する。

## 【第9回】

テーマ：お金を使う

内容：収入には限りがある。あることにお金を使うと、他のことには使えなくなる。このため、他のことに使うよりも、高い価値（満足や効果）が得られる使い方をしなければ、見合わないことになる。価値の高いお金の使い方について学習する。

## 【第10回】

テーマ：お金を運用する



内容：お金を運用する目的は、価値を「守る」ことと、お金を「ふやす」ことが考えられる。お金を運用する場合には、「いま自分が行おうとしている運用は、2つの目的に照らしてどのような意味を持つのか」、と常に考えながら行う必要がある。

【第11回】

テーマ：お金を借りる

内容：ものを買うとき、「お金を貯めてから、買う」というのが通例であるが、「お金を借りて、買う」こともできる。ただし、「お金を借りたい」と思ったときには、そのお金を返せるかどうか、よく考えてみる必要がある。第11回の授業ではお金を借りる際の注意点について学習する。

【第12回】

テーマ：税金に関する基礎知識

内容：私たちは生活の様々な場面で税金を納めている。第12回の授業では、税金に関する基礎知識とその納め方について学習する。

【第13回】

テーマ：社会保障制度

内容：。第13回の授業では、国民の「安心」や生活の安定を支える社会保障制度について学習する。社会保障制度での保障はその人の立場によって違いがある。給付は一定の範囲内で行われるので、その範囲を把握し、自分でも万一の場合に沿泣けておくことが必要である。

【第14回】

テーマ：お金のトラブルを避ける

内容：大事な契約は、契約書をよく読むことが大切である。理解できたか自問し、わからない点は質問する、重要な内容は書面にしてもらおうといった姿勢が必要である。第14回の授業ではお金のトラブルに関する事例を学習し、トラブルを避けるためにどのような心掛けが必要か、考える。

【第15回】

テーマ：総括

内容：これまでの授業を総括し、発展的な課題を提示する。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業において2時間の事前学習と2時間の事後学習が必要である。  
事前学習としては普段から新聞やニュースなどを通して経済に関する情報を収集し、論点を整理しておくこと。  
事後学習としては、その日の授業で学んだことを整理し、次回の授業のキーワードについて調べておくこと。

## 課題に対するフィードバックの方法

課題の採点基準は授業中に説明し、採点後の答案は受講生に返却する。

## 成績評価の方法・基準(方針)

下記の評価割合に基づいて総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	各回の授業内容に基づいて出題する小テストや課題で評価する。	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	期末試験に代わるレポート	1, 2, 3
その他	0		

テキスト 資料を配布する。

参考書 金融広報中央委員会『大学生のための人生とお金の知恵』2023年。  
坂本綾子著、泉美智子監修『(改訂新版)節約・貯蓄・投資の前に今さら聞けないお金の超基本』朝日新聞出版、2023年。

履修条件・他の科目との関連 経済学概論を履修することが望ましい。

授業コード	13091001	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	国際経済学 [対面]				
シラバス執筆(全員)	浅居 孝彦				
シラバス執筆(主)	浅居 孝彦				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

「国際経済学」では、国際貿易（＝国境を越えた財・サービスの取引）に関する基礎的な理論と制度的な枠組みを理解することを目的としている。なぜ貿易は行われるのか、貿易の利益とは何か、貿易に関する国際的な制度の枠組みがどのように形成されてきたか、多国籍企業の行動が貿易にどういった影響を与えるかについて学習する。加えて、グローバル化が世界経済にもたらした影響や課題についても解説する。

## 到達目標

1. 国際貿易における理論的・制度的枠組みが理解できている。
2. グローバル化が世界経済にもたらした影響や課題に対して多角的な視点で考えることができる。

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ：イントロダクション

内容：国際経済学で学習する内容の説明（授業の進め方、成績評価の方法についての説明を含む）

## 【第2回】

テーマ：貿易の利益：閉鎖経済、自由貿易

内容：貿易自由化の影響

## 【第3回】

テーマ：貿易政策：保護貿易

内容：貿易政策の効果

## 【第4回】

テーマ：比較優位(1)：分業の利益

内容：絶対優位と比較優位の概念、分業の利益

## 【第5回】

テーマ：比較優位(2)：国際貿易

内容：リカード・モデル

## 【第6回】

テーマ：多国籍企業と直接投資

内容：直接投資の目的、受入国・投資国に与える影響、プロダクト・ライフサイクル論

## 【第7回】

テーマ：グローバル・バリューチェーン

内容：多国籍企業の国境を越えた生産ネットワークの形成、フラグメンテーション

## 【第8回】

テーマ：GATT/WTOの歴史・現状・制度

内容：GATTの関税交渉の歴史、WTOの設立、GATT/WTOのルール、紛争解決手続き

## 【第9回】

テーマ：地域貿易協定

内容：地域貿易協定の現状・経済的影響

## 【第10回】

テーマ：グローバル化と開発途上国

内容：グローバル化が進展する状況下での開発途上国の変化

## 【第11回】

テーマ：グローバルな経済格差

内容：グローバル化が進展する状況下での経済格差の構造の変化

## 【第12回】

テーマ：国際労働移動

内容：グローバル化が進展する状況下での国際労働移動の変化

## 【第13回】

テーマ：地球環境問題

内容：国際的な環境問題への取り組みの歴史・現状

【第14回】

テーマ：貿易と環境

内容：貿易と環境政策の関係

【第15回】

テーマ：「国際経済学」のまとめ

内容：「国際経済学」の総復習

\*授業の進捗状況によって内容を一部変更する場合がある。

事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

授業で配布した資料の内容を自分で説明できるようになるまで繰り返し復習すること。理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。以下の指示にしたがって、事前・事後学習をそれぞれ2時間程度することが望ましい。

【第1回】

①事前学習課題：なし

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第2回】

①事前学習課題：貿易をすることのメリット、デメリットについて考えておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第3回】

①事前学習課題：貿易政策に関する事例を調べておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第4回】

①事前学習課題：それぞれの国で貿易の構造が異なる理由について考えておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第5回】

①事前学習課題：絶対優位と比較優位の概念を正確に理解しておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第6回】

①事前学習課題：多国籍企業の海外での事業活動に関する事例を調べておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第7回】

①事前学習課題：多国籍企業の（製品の）生産がどこで、どのように行われているかを調べておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第8回】

①事前学習課題：WTOの役割・現状について調べておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第9回】

①事前学習課題：地域貿易協定とは何か、どのようなものがあるかを調べておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第10回】

①事前学習課題：グローバル化とはどのような状況か、開発途上国にどのような影響があったかを考えておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第11回】

①事前学習課題：前回授業で学習したグローバル化と開発途上国の変化をふまえて、世界全体の経済格差の構造がどのように変化しているかを考えておくこと。

②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第12回】

- ①事前学習課題：日本社会の変化と外国人労働者の問題について調べておくこと。
- ②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第13回】

- ①事前学習課題：国際的な地球環境問題に関する取り組みについて調べておくこと。
- ②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第14回】

- ①事前学習課題：経済活動（＝貿易）と環境政策の関係について考えておくこと。
- ②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、学習した内容を復習し、知識の定着を図ること。その上で、理解できない内容については、授業後、あるいは、メール等で質問すること。

【第15回】

- ①事前学習課題：これまでの内容を総復習して、知識を定着させておくこと。
- ②事後学習課題：授業で配布した資料を利用して、理解が不十分であった内容を復習すること。

課題に対するフィードバックの方法

授業内で授業内容（事前・事後の学習課題を含む）の理解度を確認するための小テスト・小レポートを実施する。翌週の授業で小テスト・小レポートの結果に対するフィードバックを行う。

成績評価の方法・基準(方針)

授業内課題（＝小テスト・小レポート）とレポートで評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	授業内課題（＝小テスト・小レポート）	1, 2
授業外での評価	0	なし	なし
定期試験	0	なし	なし
定期試験に代わるレポート等	60	定期試験は行わずにレポートで評価する。	1, 2
その他	0	なし	なし

テキスト テキストは指定しないが、必要に応じて下記の参考書を読むこと。

参考書 伊藤恵子・伊藤匡・小森谷徳純[2022]『国際経済学15講』、新世社。  
石川城太・椋寛・菊池徹[2013]『国際経済学をつかむ(第2版)』、有斐閣。  
\* その他の参考書については、必要に応じて授業の中で適宜紹介する。

履修条件・他の科目との関連 「国際経済学」では、経済学の考え方に基づいて基礎的な理論の解説を行うため、「経済学入門」、「ミクロ経済学」、「マクロ経済学」などの基礎科目を履修しておくことが望ましい。

授業コード	13094801	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	国際社会学 [対面]				
シラバス執筆(全員)	瀬島 誠				
シラバス執筆(主)	瀬島 誠				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

国際社会という視点に立つと、国際政治学が中心とする国家以外のアクター、例えば、国際機関、企業、非政府組織、個人などが視野に入ってくる。その視点から見ると問題とすべき課題群は、別のものとなる。この授業では、国際社会という視点から見えてくる、人間の安全保障の問題に関するものである。人間の安全保障論は、アメリカとソ連の冷戦が終わり、戦争以外の問題も重要であるとの認識変化によって注目されてきた。もちろん、ロシアとウクライナの戦争など、依然として国家間の戦争は重要な問題であり続けているが、人間の安全保障論が提起した問題の重要性も無視できない。この授業で人間の安全保障論が注目する全ての問題を取り上げることは無理であるが、できるだけ多くの問題を取り上げていきたい。

## 到達目標

- 1 今日の世界で問題となっているものについて、理解できる。
- 2 国際社会の問題について、その分析のやり方について理解し、自らも分析できるようになる。
- 3 国際社会の様々な問題について関心を持ち、自ら自学自習できるようになる。

## 授業計画

<p>【第1回】          テーマ：導入 国際関係の諸相と新しい国際関係の動き          内容・方法：リアリズムの国際政治学と異なる視座に立つ人間の安全保障論について概要を説明する。</p> <p>【第2回】          テーマ：国家の崩壊と内戦          内容・方法：現在の国際社会の問題の多くは、統治機能を失った脆弱国家に起因するものが多い。内戦の現状を含め、説明する。</p> <p>【第3回】          テーマ：脆弱国家の問題①          内容・方法：地雷と地雷禁止条約締結への動きについて説明する。</p> <p>【第4回】          テーマ：脆弱国家の問題②          内容・方法：内戦や戦争の犠牲者である子供について、少年兵などの問題を取り上げる。</p> <p>【第5回】          テーマ：脆弱国家の問題③          内容・方法：脆弱国家によって生み出される難民と移民の問題を取り上げる。</p> <p>【第6回】          テーマ：脆弱国家の問題④          内容・方法：脆弱国家があることによって、国境を越えた犯罪が増えている。麻薬の違法取引だけではなく、貿易、人身売買などの問題も取り上げる。</p> <p>【第7回】          テーマ：国際社会が直面する問題①          内容・方法：新型コロナ以外にも多くの感染症が今後とも国際社会を脅かしている。我々はそれらに備える必要がある。</p> <p>【第8回】          テーマ：国際社会が直面する問題②          内容・方法：石油、ガス、鉱物資源、水、食料など、様々な資源エネルギー問題について概観する。</p> <p>【第9回】          テーマ：国際社会が直面する問題③          内容・方法：気候変動や自然災害、そして国境を超える協力関係の可能性を考える。</p> <p>【第10回】          テーマ：危機管理①          内容・方法：自然災害である地震を題材に、危機管理の考え方について説明する。</p> <p>【第11回】          テーマ：危機管理②          内容・方法：原発などの高度技術社会における危機とその備えについて考える。</p> <p>【第12回】          テーマ：国際社会の取り組み①          内容・方法：国際連合と平和維持活動を取り上げる。</p> <p>【第13回】          テーマ：国際社会の取り組み②          内容・方法：内戦を終わらせ、戦後復興を成し遂げるために何が必要か、過去の事例を検討しながら考える。</p> <p>【第14回】          テーマ：国際社会の取り組み③          内容・方法：人間の安全保障論が目指す、人間の能力の開発による問題解決の可能性について、MDSsやSDGsを取り上げながら考える。</p> <p>【第15回】</p>
---



テーマ：総括：グローバル公共財

内容・方法：これまで取り上げたグローバルな諸問題を振り返りながら、グローバル公共財という概念を説明する。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

### 【第1回】

- ① 事前学修課題：事前にウェブで人間の安全保障論について調べてくる。
- ② 事後学修課題：授業内容を復習する。

### 【第2回】

- ① 事前学修課題：事前にウェブで内戦について調べてくる。
- ② 事後学修課題：授業内容を復習する。

### 【第3回】

- ① 事前学修課題：事前にウェブで地雷禁止条約について調べてくる。
- ② 事後学修課題：授業内容を復習する。

### 【第4回】

- ① 事前学修課題：事前にウェブで子供兵士について調べてくる。
- ② 事後学修課題：授業内容を復習する。

### 【第5回】

- ① 事前学修課題：事前にウェブで難民について調べてくる。
- ② 事後学修課題：授業内容を復習する。

### 【第6回】

- ① 事前学修課題：事前にウェブで国際犯罪について調べてくる。
- ② 事後学修課題：授業内容を復習する。

### 【第7回】

- ① 事前学修課題：事前にウェブでパンデミックについて調べてくる。
- ② 事後学修課題：授業内容を復習する。

### 【第8回】

- ① 事前学修課題：事前にウェブでレアメタルについて調べてくる。
- ② 事後学修課題：授業内容を復習する。

### 【第9回】

- ① 事前学修課題：事前にウェブで地震などの自然災害について調べてくる。
- ② 事後学修課題：授業内容を復習する。

### 【第10回】

- ① 事前学修課題：事前にウェブで危機管理について調べてくる。
- ② 事後学修課題：授業内容を復習する。

### 【第11回】

- ① 事前学修課題：事前にウェブで原子力発電の仕組みについて調べてくる。
- ② 事後学修課題：授業内容を復習する。

### 【第12回】

- ① 事前学修課題：事前にウェブで平和維持活動について調べてくる。
- ② 事後学修課題：授業内容を復習する。

### 【第13回】

- ① 事前学修課題：事前にウェブなどで東ティモールについて調べてくる。
- ② 事後学修課題：授業内容を復習する。

### 【第14回】

- ① 事前学修課題：事前にウェブでMDSsとSDGsについて調べてくる。
- ② 事後学修課題：授業内容を復習する。

### 【第15回】

- ② 事前学修課題：これまでの総復習をする。
- ② 事後学修課題：授業内容を復習する。

## 課題に対するフィードバックの方法

各回の授業毎に提出してもらった「まとめシート」は採点した後で翌週に返却する。その後で、何が重要なポイントか、どのように答えたらいいのかなどについて解説する

## 成績評価の方法・基準(方針)

平常点と全授業終了後に実施する期末試験による。試験の形態は授業中に説明する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	まとめシートの得点	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	70		1, 2, 3
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

## テキスト

テキストを使用しない。プリントを配布する。



参考書	参考書： 適宜指示する。
履修条件・他の科目との関連	ほかの国際関係の授業を受講しておくことは、この授業を理解するためには好ましい。

授業コード	13094901	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	開発経済学 [対面]				
シラバス執筆(全員)	岸脇 誠				
シラバス執筆(主)	岸脇 誠				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

多くの発展途上国では、貧困の一形態である低所得が教育機会の喪失や食料不足を招き、その結果として児童を含む家族労働への依存、栄養不足による疾病の蔓延が生じている。そして、このような条件がさらに人々の貧困状態を悪化させるという悪循環に陥っている。この授業では、発展途上国の人々がこうした貧困の悪循環から抜け出すためにどのような方策が考えられるのか、また、日本をはじめとする先進国がどのような役割を果たすべきなのかについて学習する。

## 到達目標

1. 開発経済学に関する専門用語を理解し、説明できる。
2. 発展途上国の経済状況をデータに基づいて把握し、その特徴を説明できる。
3. 発展途上国が抱えている課題をデータに基づいて把握し、どのような対策が必要か、説明できる。

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ：ガイダンス  
内容：開発経済学で取り上げる諸問題を解説する。また、授業の進め方、成績評価方法を説明する。
- 【第2回】  
テーマ：貧困指標をめぐる議論  
内容：最新の統計に基づいて発展途上国の貧困をどのように捉えるかについて学習する。
- 【第3回】  
テーマ：途上国の人口と食糧問題  
内容：発展途上国の人口規模を把握した上で、食糧問題について学習する。
- 【第4回】  
テーマ：教育と人的資源開発  
内容：発展途上国の教育が抱える諸問題について学習する。
- 【第5回】  
テーマ：経済発展と農業・農村市場  
内容：発展途上国の農業が直面している問題について学習する。
- 【第6回】  
テーマ：マイクロ・クレジット：農村金融と相互扶助  
内容：発展途上国の農村における相互扶助の仕組みについて学習する。
- 【第7回】  
テーマ：二重構造と農村・都市間人口移動  
内容：発展途上国における農村と都市の間の人口移動について解説する。
- 【第8回】  
テーマ：過剰都市化とインフォーマル・セクター  
内容：発展途上国の都市部に形成されたインフォーマル・セクターについて学習する。
- 【第9回】  
テーマ：格差と公平性  
内容：発展途上国内部の格差問題について学習する。
- 【第10回】  
テーマ：経済発展と所得分配  
内容：発展途上国の経済発展と所得分配の関係に着目した経済理論について学習する。
- 【第11回】  
テーマ：貧困削減戦略  
内容：発展途上国の貧困を削減するためにどのような戦略が考えられるのかを学習する。
- 【第12回】  
テーマ：政府開発援助  
内容：発展途上国の貧困削減のために先進国が果たすべき役割について学習する。
- 【第13回】  
テーマ：マクロ経済安定化  
内容：発展途上国の政府が採用し得るマクロ経済政策について学習する。
- 【第14回】  
テーマ：地球環境問題と南北対立  
内容：地球規模の環境問題の発生に際して、発展途上国と先進国との間の利害衝突について解説する。
- 【第15回】  
テーマ：総括  
内容：これまでの授業を総括し、発展的な学習課題を提示する。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業において2時間の事前学習と2時間の事後学習が必要である。  
事前学習としては普段から新聞やニュースなどを通して発展途上国の経済に関する情報を収集し、論点を整理しておくこと。事後学習としては、その日の授業で学んだことを整理し、次回の授業のキーワードについて調べておくこと。

#### 課題に対するフィードバックの方法

課題の採点基準は授業中に説明し、採点後の答案は受講生に返却する。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

下記の評価割合に基づいて総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	各回の授業内容に基づいて出題する小テストや課題で評価する。	1, 2
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	期末試験に代わるレポート	2, 3
その他	0		

テキスト 資料を配布する。

参考書 山形辰史編『入門 開発経済学:グローバルな貧困削減と途上国が起こすイノベーション』、中央公論新社、2023年  
戸堂康之『開発経済学入門(第2版)』新世社、2021年

履修条件・他の科目との関連 関連科目として経済学概論を履修することが望ましい。

授業コード	13091201	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	国際金融論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	岸脇 誠				
シラバス執筆(主)	岸脇 誠				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

この授業では、経済学の枠組みを用いて、金融および国際金融について学習する。近年、金融とITを融合した「フィンテック」により、QRコード決済やクラウドファンディングなど、これまでにない新たな金融サービスが広がりを見せている。また、低金利が続く中、人々の間で資産運用や投資への関心も高まっている。急速に進歩し、複雑化する金融現象を理解するには、金融の「用語」と「仕組み」を理解した上で、現実の市場動向や政策動向を見ていく必要がある。この授業では、初めて金融や国際金融について学ぶ人にも理解しやすいように、理論と実務、政策と制度、歴史と現状などをバランスよく解説したい。

### 到達目標

1. 金融および国際金融に関する専門用語を理解し、説明できる。
2. 金融および国際金融に関する制度と仕組みを理解し、説明できる。
3. 金融市場の動向や金融政策の現状を把握し、その課題や問題点を説明できる。

### 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：ガイダンス  
 内容：セミナーの進め方、成績評価方法等について説明する。
- 【第2回】  
 テーマ：貨幣と金融業の発達  
 内容：貨幣の成り立ちと金融業の歴史について学習する。
- 【第3回】  
 テーマ：金融機関と金融商品  
 内容：銀行をはじめとする金融機関の役割とさまざまな金融商品について学習する。
- 【第4回】  
 テーマ：金融市場と金利  
 内容：金融市場の仕組みと金利の決定メカニズムについて学習する。
- 【第5回】  
 テーマ：外国為替市場  
 内容：外国為替市場は銀行同士が通貨を売買している「インターバンク市場」と、銀行と個人や一般企業などが通貨を売買している「対顧客市場」の2つに分けられる。第5回の授業では外国為替市場の仕組みについて学習する。
- 【第6回】  
 テーマ：国際通貨制度  
 内容：国際通貨制度とは、世界の国々や人々が相互に取引を行う上で不可欠な為替相場制度や多国間決済制度を指す。第6回の授業では、国際金融の安定を促進し、国際通貨協力を推進する国際通貨基金（IMF）の役割を中心に学習する。
- 【第7回】  
 テーマ：国際収支  
 内容：国際収支とは、一定期間内の一国全体の対外経済取引を要約して示したものである。第7回の授業では、経常収支、資本移転等収支、金融収支という3つの大項目から構成される国際収支について学習する。
- 【第8回】  
 テーマ：為替レートの変動要因  
 内容：外国為替相場を決定する大きな要因は、他の商品と同様、需要と供給のバランスである。第8回の授業では、中長期と短期に分けて、為替レートの変動要因について学習する。
- 【第9回】  
 テーマ：為替レートと物価  
 内容：ある国の物価が変動すれば、為替レートも変動する。例えば、物価が上昇すれば、その国の通貨価値が下落するので為替レートも安くなる。第9回の授業では、為替レートと物価変動の関係について学習する。
- 【第10回】  
 テーマ：金融政策  
 内容：金融政策とは、中央銀行が公開市場操作などの手段を用いて、金融市場における金利の形成に影響を及ぼし、通貨および金融の調節を行うことである。第10回の授業では、金融政策の仕組みについて学習する。

【第11回】

テーマ：為替リスクとその対策

内容：為替リスクとは、為替相場の変動によるリスクのことを指す。日本の通貨である「円」と外国の通貨の「外貨」の交換相場である為替相場は様々な要因で変動するため、外貨建て資産を保有していると為替変動により損益が発生する。第11回の授業では、為替リスクが発生する状況とその対策について学習する。

【第12回】

テーマ：資金循環の構造

内容：一定期間の国民経済で、企業・家計・政府・金融・海外の各経済部門における通貨・信用の流れを資金循環という。これを統計的に把握したものを資金循環表といい、日本銀行によって年間および四半期ごとに発表されている。第12回の授業では、日本の資金循環表をもとにその特徴を概観する。

【第13回】

テーマ：金融のIT化とフィンテック

内容：FinTech（フィンテック）とは、金融（Finance）と技術（Technology）を組み合わせた造語で、金融サービスと情報技術を結びつけたさまざまな革新的な動きを指す。第13回の授業では、金融におけるIT化の進展とフィンテックについて学習する。

【第14回】

テーマ：仮想通貨

内容：仮想通貨は、インターネットを通じて不特定多数の間で物品やサービスの対価に使用でき、中央銀行などの公的な発行主体や管理者が存在せず専門の取引所を介して円やドル・ユーロ・人民元などの通貨と交換できる新しい通貨である。しかし、「仮想通貨」ということから分かる通り、円やドルとは違って、手にとって目に見える姿形が存在しない。第14回の授業では、仮想通貨とそのリスクについて学習する。

【第15回】

テーマ：総括

内容：これまでの授業内容を総括し、発展的な課題を提示する。

事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業において2時間の事前学習と2時間の事後学習が必要である。事前学習としては普段から新聞やニュースなどを通して金融および国際金融に関する情報を収集し、論点を整理しておくこと。事後学習としては、その日の授業で学んだことを整理し、次回の授業のキーワードについて調べておくこと。

課題に対するフィードバックの方法

課題の採点基準は授業中に説明し、採点後の答案は受講生に返却する。

成績評価の方法・基準(方針)

下記の評価割合に基づいて総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	各回の授業内容に基づいて出題する小テストや課題で評価する。	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	期末試験に代わるレポート	2, 3
その他	0		

テキスト 資料を配布する。

参考書 中島真志、島村高嘉『金融読本[第32版]』東洋経済新報社、2023年  
西村陽造、佐久間浩司『新・国際金融のしくみ』有斐閣、2020年

履修条件・他の科目との関連 関連科目として経済学概論を履修することが望ましい。

授業コード	13095101	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	国際関係史 [対面]				
シラバス執筆(全員)	瀬島 誠				
シラバス執筆(主)	瀬島 誠				
開講年次	カリキュラムによる	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

国際関係の歴史に関する授業である。高校までの歴史の授業は暗記勉強が主流であったためか、苦手な人が多い。この授業は、歴史に関心を持つことが大切であることを理解してもらうとともに、そこから有益な知識が得られることを示すことを目指す。具体的には、戦争やビジネスでの戦い方、戦略を中心に据えて、歴史的な事例を使いながら、様々な戦略を説明することを第一の目的とする。例えば、組織化、間接的アプローチ、内線作戦、迂直の計、情報分析、計画などがそのテーマとなる。第二の目的は、現在の世界情勢が過去のできごとの影響を大きく受けており、過去についての理解が現在の理解に不可欠であることを示す。例えば、アメリカや中国の外交、核兵器、冷戦などがそのテーマである。

## 到達目標

- 1 今日の世界情勢の出来事と歴史との関係を明確にすることによって、受講生が最近の問題を理解するのを助ける。
- 2 戦略についての理解を深める。
- 3 歴史に関心を持ち、そこから有益な知識が得られることを理解する。

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：導入 理想論と現実論  
 内容・方法：本講義の導入として、ブレスト・リトフスク講和会議やスターリニズムなどを取り上げ、理想論の陥穽を説明する。
- 【第2回】  
 テーマ：組織化  
 内容・方法：集団密集隊形などの垂直型組織と現在の水平型組織を取り上げ、組織の在り方の重要性を説明する。カンネの戦い、トラファルガ海戦、ハスキー作戦などを取り上げる。
- 【第3回】  
 テーマ：詭道・間接的アプローチ  
 内容・方法：孫子やリデルハートの理論を取り上げ、正面衝突以外の方法を考えることの重要性を説明する。南北戦争や第二次軍事革命を取り上げる予定である。
- 【第4回】  
 テーマ：内線作戦と外線作戦  
 内容・方法：寡兵側がどう戦うかを説明する。タンネンベルクの戦いやアウステリッツの戦いなどを取り上げる。
- 【第5回】  
 テーマ：迂直の計  
 内容・方法：孫子に出てくる詭道の一つで、曲がりくねった道を真っ直ぐにするという計略である。ナポレオン戦争や天王山の戦いを取り上げる。
- 【第6回】  
 テーマ：拙速と巧久  
 内容・方法：これも孫子に出てくる言葉である。成功した戦略を何度も繰り返していると失敗するということがある。ナポレオンの敗北などを取り上げる予定である。
- 【第7回】  
 テーマ：外交  
 内容・方法：孫子にも出てくる戦略であるし、今日の外交の重要性は明らかである。ビスマルクや欧州協調体制を取り上げる。
- 【第8回】  
 テーマ：世界の大国の外交、アメリカ、ロシア、中国  
 内容・方法：現在の世界の大国の外交には独特の特性がある。標記の国々の外交について説明する。
- 【第9回】  
 テーマ：核時代の危機外交  
 内容・方法：核兵器とはどのようなもので、その登場によって国際関係がどう変わってきたか。キューバ危機やカルギール紛争を取り上げて、危機外交の実相について説明する。
- 【第10回】  
 テーマ：計画  
 内容・方法：戦略を策定する上で計画は重要である。ビジネスでもそれは同じで、ビジネスの現場で利用されるSWOT分析やTOWS分析を紹介し、それを使って第一次世界大戦のドイツが採用した戦略を説明する。
- 【第11回】  
 テーマ：革新  
 内容・方法：ビジネスの現場でもどこでも、旧来のものと違う新しいものを生み出すことは強さの源になりえる。革新とはどのようなものか、サリッサ、浸透戦術、電撃戦などを取り上げて、革新がどのようなものかを説明する。
- 【第12回】  
 テーマ：リーダーシップ



内容・方法：ビジネスでもどこでも、リーダーがどのように振る舞うべきか、極めて重要である。チャーチル首相やケネディ大統領、日本の震災や災害の際のリーダーシップを検討して、何が重要かを考える。

【第13回】

テーマ：虚実

内容・方法：再び『孫子』に出てくる重要な概念である。第二次大戦などの事例を紹介しつつ、「奇」、「無形」、「情報」の重要性を確認する。

【第14回】

テーマ：情報分析と暗号

内容・方法：情報こそが負けないためにそして勝つために最も重要な要素かも知れない。桶狭間の戦いはまさに情報の重要性を明らかにする事例である。ツィマーマン電報事件は歴史の流れを大きく変えた。エニグマなども取り上げつつ、情報分析の難しさについても説明する。

【第15回】

テーマ：今後の世界

内容・方法：今後の世界では多くの変化が起きている。その変化をこれまでの授業の中に位置づけて概観する。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

①事前学修課題：事前にウェブでブレスト・リトフスク講和会議やスターリニズムについて調べてくる。

②事後学修課題：授業内容を復習する。

【第2回】

①事前学修課題：事前にウェブでカンネの戦いやトラファルガ海戦について調べてくる。

②事後学修課題：授業内容を復習する。

【第3回】

①事前学修課題：事前にウェブで南北戦争について調べてくる。

②事後学修課題：授業内容を復習する。

【第4回】

①事前学修課題：事前にウェブでタンネンベルクの戦いやアウステリッツの戦いについて調べてくる。

②事後学修課題：授業内容を復習する。

【第5回】

①事前学修課題：事前にウェブでアウステリッツの戦いや天王山の戦いについて調べてくる。

②事後学修課題：授業内容を復習する。

【第6回】

①事前学修課題：事前に『孫子』の軍争篇を読んでくる。

②事後学修課題：授業内容を復習する。

【第7回】

①事前学修課題：事前に『孫子』の謀攻篇を読んでくる。

②事後学修課題：授業内容を復習する。

【第8回】

①事前学修課題：事前にウェブでアメリカ外交について調べてくる。

②事後学修課題：授業内容を復習する。

【第9回】

①事前学修課題：事前にウェブでキューバ危機について調べてくる。

②事後学修課題：授業内容を復習する。

【第10回】

①事前学修課題：事前にウェブで第一次世界大戦について調べてくる。

②事後学修課題：授業内容を復習する。

【第11回】

①事前学修課題：事前にウェブで電撃戦について調べてくる。

②事後学修課題：授業内容を復習する。

【第12回】

①事前学修課題：事前にウェブでチャーチル首相やケネディ大統領について調べてくる。

②事後学修課題：授業内容を復習する。

【第13回】

①事前学修課題：事前に『孫子』の虚実篇を読んでくる。

②事後学修課題：授業内容を復習する。

【第14回】

①事前学修課題：事前にウェブで桶狭間の戦いについて調べてくる。

②事後学修課題：授業内容を復習する。

【第15回】

①事前学修課題：これまでの総復習をする。

②事後学修課題：授業内容を復習する。

## 課題に対するフィードバックの方法

各回の授業毎に提出してもらう「まとめシート」は採点した後で翌週に返却する。その後で、触れるべきポイントやどのように答えたらいいのかなどについて解説する

## 成績評価の方法・基準(方針)

平常点と全授業終了後に実施する期末試験による。試験の形態は授業中に説明する。

成績評価の種類

評価割合  
(%)

評価方法・割合

評価対象となる到達目標

授業内での評価	30	まとめシートの得点	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	70		1, 2, 3
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト	テキストを使用しない。プリントを配布する。
------	-----------------------

参考書	参考書： 適宜指示する。
-----	--------------

履修条件・他の科目との関連	ほかの国際関係の授業を受講しておくことは、この授業を理解するためには好ましい。
---------------	---

授業コード	13072801	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	アートマネジメント論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	村田 隆志				
シラバス執筆(主)	村田 隆志				
開講年次	カリキュラムによる	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

今日の観光は、字義通りの「光（景）を観る」だけに留まらず、何らかの体験を伴うものが増加している。このうち、広い意味でのアートイベント、展覧会、コンサート、ビエンナーレ、イルミネーションなどは、多数の集客を集める、観光産業の中の重要な分野であると言える。また、ホテルや旅行会社などが手掛ける体験型のアクティビティなども増えつつあり、それを担当できる発想・能力を身に付けておくことの重要性も高まっている。これらのことを考慮し、知識の教授だけではなく、実践的に発想し、体験する科目として運営する。

## 到達目標

1. マネジメントとは何かについて、アートを主題として理解する。
2. 先行事例を分析し、オリジナリティを打ち出す発想力を養う。
3. 各種のメディアのもたらすメリット・デメリットを理解し、目的に応じて適宜取捨選択する能力を養う。

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：イントロダクション  
 内容・方法：本講義の進め方、注意点
- 【第2回】  
 テーマ：アートマネジメントの事例1 展覧会  
 内容・方法：パワーポイントを用いての講義
- 【第3回】  
 テーマ：アートマネジメントの事例2 展覧会関連企画  
 内容・方法：パワーポイントを用いての講義
- 【第4回】  
 テーマ：アートマネジメントの事例3 ミュージアムショップの運営  
 内容・方法：パワーポイントを用いての講義
- 【第5回】  
 テーマ：アートマネジメントの事例4 食分野とアートの連携  
 内容・方法：配布資料・ノートの整理
- 【第6回】  
 テーマ：アートマネジメントの実践1 関連企画の創案  
 内容・方法：別役文庫の展覧会図録から、過去の展覧会を選択。内容把握。
- 【第7回】  
 テーマ：アートマネジメントの実践2 企画プレゼンの準備  
 内容・方法：企画書作成
- 【第8回】  
 テーマ：アートマネジメントの実践4 企画プレゼン  
 内容・方法：企画をプレゼン
- 【第9回】  
 テーマ：アートマネジメントの実践5 企画プレゼン  
 内容・方法：企画をプレゼン
- 【第10回】  
 テーマ：アートマネジメントの事例5 コンサート（若年者向け）  
 内容・方法：パワーポイントを用いての講義
- 【第11回】  
 テーマ：アートマネジメントの事例6 コンサート（高齢者向け）  
 内容・方法：パワーポイントを用いての講義
- 【第12回】  
 テーマ：アートマネジメントの事例7 イルミネーションイベント  
 内容・方法：パワーポイントを用いての講義
- 【第13回】  
 テーマ：アートマネジメントの事例8 フィールドトリップ  
 内容・方法：パワーポイントを用いての講義
- 【第14回】  
 テーマ：アートマネジメントの事例9 ビエンナーレ  
 内容・方法：パワーポイントを用いての講義
- 【第15回】  
 テーマ：総括  
 内容・方法：総括

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。

- 【第1回】  
 ①事前学修課題：既習科目の学びの再確認  
 ②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第2回】  
 ①事前学修課題：先行事例についての情報収集  
 ②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第3回】  
 ①事前学修課題：先行事例についての情報収集  
 ②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第4回】  
 ①事前学修課題：先行事例についての情報収集  
 ②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第5回】  
 ①事前学修課題：先行事例についての情報収集  
 ②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第6回】  
 ①事前学修課題：先行事例についての情報収集  
 ②事後学修課題：選択した図録の精読
- 【第7回】  
 ①事前学修課題：企画書作成  
 ②事後学修課題：プレゼン予行
- 【第8回】  
 ①事前学修課題：プレゼン予行  
 ②事後学修課題：他の学生のプレゼン内容を踏まえてのふりかえり
- 【第9回】  
 ①事前学修課題：プレゼン予行  
 ②事後学修課題：他の学生のプレゼン内容を踏まえてのふりかえり
- 【第10回】  
 ①事前学修課題：先行事例についての情報収集  
 ②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第11回】  
 ①事前学修課題：先行事例についての情報収集  
 ②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第12回】  
 ①事前学修課題：先行事例についての情報収集  
 ②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第13回】  
 ①事前学修課題：先行事例についての情報収集  
 ②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第14回】  
 ①事前学修課題：先行事例についての情報収集  
 ②事後学修課題：指導内容の把握と課題への反映
- 【第15回】  
 ①事前学修課題：総復習  
 ②事後学修課題：本科目の学びの振り返り

#### 課題に対するフィードバックの方法

毎回の授業で、主に口頭でのフィードバックを行う。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

ほぼ毎回課す課題を点数化して授業内試験とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	課題の点数化(50)	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	50	レポート	1, 2, 3
その他	0		

テキスト 指定しない。

参考書 プリントや口頭で、各分野に関する参考書を紹介する。

履修条件・他の科目との関連 芸術に関連する、担当者の他科目を履修すると理解が深まる。また、アートの鑑賞経験が授業を体感的に理解する上で重要なので、各自積極的に鑑賞機会を持つておくことが望ましい。

授業コード	13072701	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	文化プロデュース論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	五月女 賢司				
シラバス執筆(主)	五月女 賢司				
開講年次	カリキュラムによる	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

本授業では、私たちの生活や地域づくりに関わる公共政策としての「文化政策」に着目し、とりわけ地域文化振興の課題について取り上げる。とくに、市民の文化活動を単なる私事領域ではなく、人間発達や社会発展などにかかわる問題としてとらえ、その実現方法について考察していきたい。こうした地域文化の継承・創造のあり方を「文化プロデュース」と呼び、フィールドワークを含む事例研究を通して、文化プロデュースの課題と可能性について理解し、することが授業の狙いである。その際、当事者自身の主体的な参加が文化の創造を促してきたことを紹介し、そうした先人の思想と実践を読み解き、文化プロデュースへの示唆を得ることに力を入れる。

## 到達目標

1. 文化と人間発達および社会発展とのかかわりを説明できる。
2. 生活と地域に根ざした文化政策の重要性を説明できる。
3. 文化施設に関する実地調査に基づいて、文化をプロデュースするための考え方や実践について説明できる。

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：オリエンテーション  
 内容・方法：「文化プロデュース論」の授業の狙いやゴール、進め方を説明し、受講する上でのルールの共有を図る。
- 【第2回】  
 テーマ：動画 動画 NHK BS1スペシャル “パンドラの箱” が開くとき 文化財返還 ヨーロッパの最前線  
 内容・方法：文化政策や文化プロデュースの最前線を紹介する。
- 【第3回】  
 テーマ：理論編  
 内容・方法：博物館における文化プロデュースの理論を紹介する。
- 【第4回】  
 テーマ：実践編 動画 ペーパービーズ、上野公園へ出かけよう！  
 内容・方法：博物館における文化プロデュースの理論を紹介する。
- 【第5回】  
 テーマ：実践編 動画 美術館でポーズ！、かはくちゃんねる、トーハク劇場へようこそ！  
 内容・方法：博物館における文化プロデュースの理論を紹介する。
- 【第6回】  
 テーマ：文化施設フィールドワークの準備  
 内容・方法：自らの問題意識や経験を踏まえつつ、観察のポイントを検討・整理する。
- 【第7・8回】  
 テーマ：文化施設フィールドワーク（1）  
 内容・方法：博物館に関連する文化施設の現状と課題について実地調査を行う。
- 【第9・10回】  
 テーマ：文化施設フィールドワーク（2）  
 内容・方法：コミュニティセンターに関する現状と課題について実地調査を行う。
- 【第11回】  
 テーマ：グループワーク ワークショップ企画の準備  
 内容・方法：グループワーク ワークショップ企画の発表に向けての準備を行う。
- 【第12回】  
 テーマ：グループワーク ワークショップ企画の発表＋批評  
 内容・方法：グループワーク ワークショップ企画の発表を行う。
- 【第13回】  
 テーマ：グループワーク ワークショップ企画の発表＋批評  
 内容・方法：グループワーク ワークショップ企画の発表を行う。
- 【第14回】  
 テーマ：個人ワークショップ準備  
 内容・方法：個人ワークショップ企画の企画書及び発表動画提出に向けての準備を行う。
- 【第15回】  
 テーマ：まとめ  
 内容・方法：生活や地域に根ざした文化プロデュースの実現方法について総括する。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】  
 事後学修課題：復習すること。
- 【第2回】

事後学修課題：復習すること。  
 【第3回】  
 事後学修課題：復習すること。  
 【第4回】  
 事後学修課題：復習すること。  
 【第5回】  
 事後学修課題：復習すること。  
 【第6回】  
 事後学修課題：復習すること。  
 【第7回】  
 事後学修課題：復習すること。  
 【第8回】  
 事後学修課題：復習すること。  
 【第9回】  
 事後学修課題：復習すること。  
 【第10回】  
 事後学修課題：復習すること。  
 【第11回】  
 事後学修課題：復習すること。  
 【第12回】  
 事後学修課題：復習すること。  
 【第13回】  
 事後学修課題：復習すること。  
 【第14回】  
 事後学修課題：復習すること。  
 【第15回】  
 事後学修課題：復習すること。

毎回の授業につき、4時間の事後学習が必要である。

#### 課題に対するフィードバックの方法

授業内でディスカッションを課し、授業内容の整理・確認・補足解説を行う。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

レポート課題、発表（動画提出の可能性あり）の総合評価による。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	レポート課題(35)、発表(15)	1, 2
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	50	企画書提出(25)、発表あるいは動画提出(25)	1, 2, 3
その他	0		

テキスト 必要に応じて資料を適宜配布する。教科書は特に使用しない。

参考書 <参考文献/Reference Book >  
 小笠原善康ほか編『博物館教育論—新しい博物館教育を描きだす』(株式会社ぎょうせい, 2012) ISBN:9784324092460  
 黒沢浩『博物館教育論(KS 理工学専門書)』(講談社, 2015), ISBN:978-4061565425  
 高橋雄造『博物館の歴史』(法政大学出版局, 2008), ISBN:978-4-588-37116-5  
 吉田憲司『文化の「発見」—驚異の部屋からヴァーチャルミュージアムまで—』(岩波書店, 1999), ISBN:978-400028

履修条件・他の科目との関連 【履修条件】  
 教室での講義のみならず、学外での研修(文化施設でのフィールドワーク)を実施する予定である。教室では、私語や態度など他者への配慮を忘れないでほしい。受講ルールやマナーが守られない場合は厳しく注意し、退室を命じる(その日は欠席とする)。なお、教員の指示に従わない場合には、履修を取り消すことがある。

【他の科目との関連】  
 文化プロデュースには総合的な視座が不可欠である。ゆえに、自らの問題意識に基づいて、多様な科目を受講していただきたい。



授業コード	13072501	授業形態	講義	実務家教員	○
授業科目名	イベント実務論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	杉寄 聡紀				
シラバス執筆(主)	杉寄 聡紀				
開講年次	カリキュラムによる	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

- ・担当教員がテーマパーク運営会社（合同会社ユー・エス・ジェイ）において立ち上げからおよそ20年にわたり、「パーク運営業務」に従事してきた経験、独立後に自らイベント立案や運営、コンサルティングを行ってきた経験をもとに、実務家教員としてイベント実務に関する講義を展開する。
- ・イベントをただ単に企画、実行するだけではなく、背景や影響についても考えることができるよう、イベントについての考え方や在り方、実行の方法と共に、実務の状況を資料や経験を交えて概説する。
- ・イベント企画・運営の実情（裏側）を知ること、将来イベント関係の業務に従事したい人や、優花祭など学生イベントをはじめとする各種イベント企画・運営を考えている人にも役立つ授業としたい。
- ・授業は、イベント実務に必要な交渉力や発信力を磨く事を目的に、発案・発言を必要とするグループワーク・プレゼンテーションなど（親和力、協働力が必須）を組み合わせ進めていく。
- ・必要に応じてゲストスピーカーをお招きし、プロフェッショナル視点での解説や考えについて学ぶ機会を設ける。

## 到達目標

1. イベントの在り方や考え方、造り手の想いなどの背景についても考え、イベントを企画・実行できる
2. イベント全般の企画立案・運営や情報発信について網羅的に考え、イベント実務について説明できる
3. 立場の違いを理解し、双方にとって最適な方法を考え、協調・協働してイベントを実行できる
4. 課題・問題点を把握し、それを解決しイベントを成功に導くことができる（課題発見力、実践力の習得）

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：ガイダンス・オリエンテーション 「イベント」とは何か  
 内容：全15回の進め方・内容、到達目標についての確認を行い、「イベント」とは何かについて概説する。
- 【第2回】  
 テーマ：イベントの歴史・あり方  
 内容：イベントの成り立ちや歴史、実務の心構えについて概説する。
- 【第3回】  
 テーマ：イベントとは（1） 身近なイベント  
 内容：個人で主催するリアルイベントやオンラインイベントなどを中心に身近にあるイベントについて考える。
- 【第4回】  
 テーマ：イベントとは（2） テーマパークにおけるイベント  
 内容：大型テーマパークにおけるイベント（シーズナルイベントや単発イベント）について概説する。
- 【第5回】  
 テーマ：イベントとは（3） 世界規模のイベント・スポーツイベント  
 内容：オリンピックや万博などの世界規模のイベントや、スポーツイベントについて概説する。
- 【第6回】  
 テーマ：実務（1） イベント企画・設計  
 内容：イベントの準備・計画と組織について考える
- 【第7回】  
 テーマ：実務（2） イベントの資金調達・スポンサー集め・情報発信  
 内容：イベント実行に欠かせない資金調達や情報発信について考える。
- 【第8回】  
 テーマ：実務（3） イベント運営とその実態（テーマパークのケース）  
 内容：大型テーマパークにおけるイベント運営の実態について考察する。また、イベントについての学びを体系的に整理し、ワークシートによる確認を行う。
- 【第9回】  
 テーマ：実務（4） イベントの安全管理  
 内容：安全・安心なイベント運営が不可欠である。運営計画に欠かすことのできない「安全」について概説する。
- 【第10回】  
 テーマ：イベント制作実践（1） イベントのスケジュール管理&「アイデア出しミーティング①」（グループワーク）  
 内容：スケジュール・進捗管理の大切さを考える。後半では実際のイベント立案同様にイベント案を考案するグループワークを実施する。  
 （履修人数により、グループ制とするか全体で一緒に行うかを判断します）
- 【第11回】  
 テーマ：イベント制作実践（2） 「アイデア出しミーティング②」（グループワーク）  
 内容：第10回に引き続き、実際のイベント立案同様にイベント案を考案するグループワークを実施する。  
 （履修人数により、グループ制とするか全体で一緒に行うかを判断します）
- 【第12回】  
 テーマ：イベント制作実践（3） 「企画ミーティング・発表準備」（グループワーク）  
 内容：前週のアイデア出しミーティングを経て、実際にイベントを企画するグループワークを行う。企画案に

必要な項目やポイントについて概説する。  
また、プレゼンテーションに向けて、企画書の作成・プレゼンテーションの準備を行う。

【第13回】

テーマ：イベント制作実践（4） 「提案・発表」（グループワーク）  
内容：イベント企画についてグループ単位でプレゼンテーションを行い、学生間での相互評価も実施する。

【第14回】

テーマ：イベント制作実践（5） 講評  
内容：発表内容を踏まえ、内容についての講評を行う。

【第15回】

テーマ：イベント実務者の心構えと在り方・イベント実務まとめと振り返り  
内容：イベント実務を担う人材として何が必要なのかを、テーマパーク運営業務20年の経験を基に考察する。

事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】～【第7回】・【第9回】・【第14回】

事前学習課題：各回テーマに基づいて、必要な情報をWEBなどで収集する  
事後学習課題：授業内容を復習しまとめること。

【第8回】

事前学習課題：1～7回を振り返りまとめておくこと。  
事後学習課題：不明点や疑問点をまとめ、復習すること。

【第10回】・【第11回】

事前学習課題：イベントを企画・主催するとしたら、どんなイベントを実施したいのか考えておくこと。  
事後学習課題：企画としてまとめられるよう、アイデアを整理すること。

【第12回】

事前学習課題：企画としてまとめることを前提に、体系的にイベント案をまとめておくこと。  
事後学習課題：提案・発表できるように企画案を整理すること。

【第13回】

事前学習課題：発表できる形にまとめておくこと  
事後学習課題：自グループの良かった点、他グループの良かった点を振り返りまとめておくこと

【第15回】

事前学習課題：実務を行うにあたっての心構えについて考えておくこと。  
事後学習課題：授業内容をまとめ、自身が実務を行うにあたって必要だと思うことをまとめておくこと。

課題に対するフィードバックの方法

- ・毎回ミニツッパーパーへの入力を行うこととし、次の回の授業で質問や疑問点を含め、解説・回答を行う。
- ・第8回終了時にワークシートを課し、授業内容の整理を行う。後日の授業で模範解答を示し、解説を行うもしくはGoogle classroomを通じてフィードバックする。
- ・グループワークについては、発表後に授業内で講評を行うとともに、学生間の相互評価も実施し、結果を開示する。

成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定の上、60点以上を合格とし所定の単位を認定する。なお、正当な理由なく全授業回数数の3分の1以上（5回以上）欠席した場合は「K」評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	80	【複数回】ミニツッパーパー(25)・【1回】ワークシート(20)・グループワーク発表内容(35) なお、授業態度についても加味し評価するものとする。	1, 2, 3, 4
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	レポート課題	1, 2, 4
その他	0		

テキスト テキストは使用せず、Google Classroomに講義終了後に講義資料を投稿する。

参考書 購入の必要はありません。必要に応じて各自で購入を判断してください。  
① テーマパーク・アミューズメント事業 知っておきたい最新トレンドと成功の秘訣（清水群・杉崎聡紀/セルバ出版）  
② 誰も教えてくれないイベントの教科書（テリー植田/本の雑誌社）  
③ 新イベント運営完全マニュアル（高橋フィデル/Japan Visitors Bureau）

履修条件・他の科目との関連 ・イベントの企画実行の仕組みならず、企画・運営双方の立場を知り、円滑な業務の進め方について学びたい学生の皆さんの受講を歓迎します。  
・遅刻はほかの学生にも迷惑がかかります。特段の理由がない限り、遅刻することなく積極的に講義に参画する皆さんを歓迎します。  
・「今まで気になっていたことを聞いて理解できる」、質問しやすい・疑問を解決しやすい授業とします。積極的な質問を歓迎します。（講義内はもちろんのこと、ミニツッパーパーや Google Classroomから

履修条件・他の科目との関連

の質問も歓迎)

- ・「エンタテインメント」「観光学とホスピタリティ」関連科目も履修することが望ましい
- ・講義に関する連絡や資料の共有、課題の提出(ミニツペーパーやワークシート含む)は Google Classroomを使用します。PC(推奨)やスマートフォンで閲覧・回答することを前提に準備をお願いします
- ・欠席した場合は、Google Classroomに投稿する講義資料を確認すること

授業コード	13103001	授業形態	講義	実務家教員	○
授業科目名	テーマパーク論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	杉寄 聡紀				
シラバス執筆(主)	杉寄 聡紀				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

- ・担当教員がテーマパーク運営会社（合同会社ユー・エス・ジェイ）において立ち上げから20年にわたり、「テーマパーク運営業務」に従事してきた経験をもとに、テーマパーク経営・運営のリアルな姿について概説する。
- ・将来テーマパーク・アミューズメント施設に就職を考えている人やテーマパーク業界に興味のある人にとって役立つ内容であることはもちろんのこと、他の業種への就職を考えている人にも応用可能な内容を盛り込み講義を進めていく。
- ・ゲスト（お客様）目線はもちろんのこと、経営・運営側の視点（裏側）からもテーマパークについて理論的かつ実践的な内容を盛り込み講義を展開する
- ・背景や影響についても考えることができるよう、テーマパーク経営・運営についての考え方や在り方、実行方法、また観光・レジャー産業内での位置付けについて概説する。
- ・マーケティング領域については、一部のみ触れることとし、本講義ではテーマパークビジネス全般について概説します。
- ・授業は、実務に必要な交渉力や発信力を磨く事を目的に、発案・発言を必要とするグループワーク・プレゼンテーションなど（親和力、協働力が必要）を組み合わせ進めていく。
- ・必要に応じてゲストスピーカーをお招きし、プロフェッショナル視点での解説や考えについて学ぶ機会を設ける。

## 到達目標

1. テーマパークについて体系的に理解し、テーマパークビジネスを自分の言葉で説明・解説できる
2. テーマパークにおける企画立案・運営や情報発信について理解し、説明することができる
3. 立場の違いを理解し、双方にとって最適な方法を考え、協調・協働して実務を実行できる
4. テーマパークについての課題・問題点を把握し、それを解決し事業を成功に導くことができる（課題発見力・実践力の習得）

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：ガイドダンス・オリエンテーション 「テーマパーク」とは何か  
 内容：全15回の進め方・内容、到達目標についての確認を行い、「テーマパーク」とは何か、テーマパークの成り立ち・歴史について概説する。
- 【第2回】  
 テーマ：テーマパークとは（2） テーマパークの位置付け・必要性（一部グループワーク）  
 内容：レジャー産業や観光、地域におけるテーマパークの位置付けについて概説する。後半ではグループでテーマパークの必要性や存在意義について考える時間を設ける。
- 【第3回】  
 テーマ：テーマパークとは（3） テーマパークビジネスの現状  
 内容：世界のテーマパークの入場者数や入場料の変化、労働環境などについて考え、経営的視点からテーマパークを考える機会とする。
- 【第4回】  
 テーマ：テーマパークとは（4） テーマパークビジネスの特徴 「人の大切さ」  
 内容：テーマパークにおける人材確保・育成の大切さについて考える機会とする。
- 【第5回】  
 テーマ：テーマパーク業界の基本（1） 人材確保、人材育成、組織運営  
 内容：テーマパーク運営を支える人の採用・育成、組織運営について概説し、必要とされるマネジメントスタイルやマネージャー像について考える機会とする。
- 【第6回】  
 テーマ：テーマパーク業界の基本（2） テーマパークの成長戦略  
 内容：ゲストニーズの把握と戦略策定について考える機会とする。
- 【第7回】  
 テーマ：テーマパーク業界の基本（3） シーズナルイベントと効率的な運営  
 内容：シーズナルイベント、コスト最適化の必要性とその手法について概説し、経営について考える機会とする。
- 【第8回】  
 テーマ：テーマパーク業界の基本（4） 安全・品質管理  
 内容：安全が最優先されるテーマパーク経営。欠かすことのできない「安全」について概説する。
- 【第9回】  
 テーマ：サービスとホスピタリティを考えるグループワーク（1） サービス・ホスピタリティについて&「ホスピタリティを考えるグループワーク」  
 内容：サービスとホスピタリティの違いについて考え、戦略上必要となるサービス・ホスピタリティについて概説する。後半ではグループワークを行い、テーマパークで必要とされるホスピタリティについてグループで議論

する。  
**【第10回】**  
 テーマ：サービスとホスピタリティを考えるグループワーク（2） プレゼンテーション  
 内容：第8回のグループワークの結果について、グループ単位でプレゼンテーションを行い、学生間での相互評価も実施する。  
**【第11回】**  
 テーマ：サービスとホスピタリティを考えるグループワーク（3） 講評  
 内容：発表内容を踏まえ、内容についての講評を行う。  
**【第12回】**  
 テーマ：テーマパーク業界の基本（5） テーマパークのスポンサー制度・広報戦略・ファンづくり（一部グループワーク）  
 内容：欠かせない資金調達や情報発信、継続的なファンづくりの必要性について概説する。後半では、グループ単位で学生の皆さん自身の経験・体験を語っていただきながら、実生活の中で体験しているテーマパークの集客戦略について考える機会とする。さらに、学びを体系的に整理し、ワークシートによる確認を行う。  
**【第13回】**  
 テーマ：海外テーマパーク事例研究（1）  
 内容：ハリウッド、アナハイム（アメリカ・カリフォルニア州）のテーマパークの実例紹介  
**【第14回】**  
 テーマ：海外テーマパーク事例研究（2）  
 内容：オーランド（アメリカ・フロリダ州）のテーマパーク実例紹介  
**【第15回】**  
 テーマ：まとめ「テーマパーク運営業務の実態とキャリア形成」  
 内容：運営業務の実態について、テーマパーク運営業務20年の実務経験を基に考察するとともに、キャリア形成について概説する。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

**【第1回】～【第8回】・【第11回】・【第13回】・【第14回】**  
 事前学習課題：各回テーマに基づいて、必要な情報をWEBなどで収集する  
 事後学習課題：授業内容を復習しまとめること。  
**【第9回】**  
 事前学習課題：テーマに基づいて、必要な情報をWEBなどで収集する  
 事後学習課題：発表できるようにグループワークの内容を整理すること。  
**【第10回】**  
 事前学習課題：発表できる形にまとめておくこと  
 事後学習課題：気づきをまとめておくこと  
**【第12回】**  
 事前学習課題：1～11回を振り返りまとめておくこと。  
 事後学習課題：不明点や疑問点をまとめ、復習すること。  
**【第15回】**  
 事前学習課題：キャリア（将来の方向性）を考えておくこと。  
 事後学習課題：授業内容をまとめ、自身のキャリア形成に必要なことをまとめておくこと。

### 課題に対するフィードバックの方法

- ・ ミニツッペーパーへの入力を行うこととし、次の回の授業で質問や疑問点を含め、解説・回答を行う。
- ・ 12回目終了時（予定）にワークシートを課し、授業内容の整理を行う。後日の授業で模範解答を示し、解説を行うもしくはGoogle classroomを通じてフィードバックする。
- ・ グループワークについては、発表後に授業内で講評を行う。

### 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定の上、60点以上を合格とし所定の単位を認定する。なお、正当な理由なく全授業回数の3分の1以上（5回以上）欠席した場合は「K」評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	80	【複数回】ミニツッペーパー(25)・【1回】ワークシート(20)・グループワーク発表内容(35) なお、授業態度についても加味し評価するものとする。	1, 2, 3, 4
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	レポート課題	1, 2, 4
その他	0		

**テキスト** テキストは使用せず、Google Classroomに講義資料を講義終了後に投稿する。

**参考書** 購入の必要はありません。必要に応じて各自で購入を判断してください。  
 ・テーマパーク・アミューズメント事業 知っておきたい最新トレンドと成功の秘訣（清水群・杉崎聡紀）



参考書	<p>/セルバ出版)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ディズニーランドVSユニバーサル・スタジオ サービス業の強化書! (加賀屋克美/ビジネス社)</li> <li>・なぜテーマパークでは朝から風船を売っているのか? (清水群/河出書房新社)</li> <li>・USJのジェットコースターはなぜ後ろ向きに走ったのか? (森岡毅/角川書店)</li> <li>・USJを劇的に変えた、たった1つの考え方 (森岡毅/角川書店)</li> </ul>
履修条件・他の科目との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマパークの経営・運営双方の立場を知り、円滑な業務の進め方について学びたい学生の皆さんの受講を歓迎します</li> <li>・遅刻はほかの学生にも迷惑がかかります。特段の理由がない限り、遅刻することなく積極的に講義に参画する皆さんを歓迎します。</li> <li>・「今まで気になっていたことを聞いて理解できる」、質問しやすい・疑問を解決しやすい授業とします。積極的な質問を歓迎します。(講義内はもちろんのこと、ミニツペーパーや Google Classroomからの質問も歓迎)</li> <li>・「イベント実務論」および、「エンタテインメント」「観光学とホスピタリティ」関連科目も履修することが望ましい</li> <li>・講義に関する連絡や資料の共有、課題の提出(ミニツペーパーやワークシート含む)は Google Classroomを使用します。PC(推奨)やスマートフォンで閲覧・回答することを前提に準備をお願いします</li> <li>・欠席した場合は、Google Classroomに投稿する講義資料を確認すること</li> </ul>



授業コード	13103101	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	エンタテインメント総論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	有國 明弘				
シラバス執筆(主)	有國 明弘				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

さまざまなエンターテインメントやポピュラーカルチャーの「社会性」を考察する。スマートフォンの持ち歩きが常態化する中で、複数のメディア様式を融合したマルチメディアはより身近になり、多くの新しいメディア文化・エンターテインメントを生み出してきた。日常の中で無意識に生み出されるものもあれば、地域経済の活性化や音楽イベントの開催など明確な意図を持った取り組みとして試みられてきたものもある。本授業では、そうした意図的な試みを「創造的な文化実践」と位置付け、講義していく。創造的なマルチメディア文化実践は、国や地域行政が戦略的に取り組んだり、アーティストがプロモーションとして手がけたり、市民が公共の福祉のために行ったり多様に展開されてきた。また、社会で展開される文化実践の知識を持つだけでなく、受講者自身のエンターテインメントに関する社会的な関心やメディアリテラシーなどを高めるために、授業ではコンテンツ分析などの作業課題を取り入れて進める。

## 到達目標

- (1) 創造的な文化実践とは何か、理解を深め、自分の言葉で説明できる。
- (2) 社会で取り組まれているエンターテインメントやマルチメディア文化実践について検証し、評価できる。
- (3) エンターテインメント、マルチメディアの創造的な活用について、独自のアイデアが出せる。

## 授業計画

- 第1回 オリエンテーション
- 第2回 映画 構造主義
- 第3回 テレビドラマ オーディエンス
- 第4回 ポピュラーミュージック① ロックミュージック
- 第5回 ポピュラーミュージック② ヒップホップ
- 第6回 SNS時代のエンターテインメントと社会① メイドカフェ
- 第7回 SNS時代のエンターテインメントと社会② ドリル・ミュージック
- 第8回 アニメ ソフト・パワー論
- 第9回 マンガ 文化産業論
- 第10回 ハリウッド映画と女性表象
- 第11回 ファッション グローバルの中の個としてのストリートファッション
- 第12回 観光 観光のまなざしと地域イメージ
- 第13回 お笑い フレーミング
- 第14回 ゲーム ソーシャルゲームの「ソーシャル」とは？
- 第15回 まとめ

※授業計画は、大きく変更の可能性がある。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

- (1) 授業で学んだことを踏まえ、身のまわりのエンターテインメントや自身の日常的なメディア実践と結びつけ考えを掘り下げること。
- (2) 授業資料を使って予習・復習すること。
- (3) リアクションペーパーを振り返りに活用し、到達目標の実現に努めること。
- (4) レポート課題の作成

## 課題に対するフィードバックの方法

課題については、授業内での解説・コメントおよび返却時に適宜コメントをつける等してフィードバックする。

## 成績評価の方法・基準(方針)

- ・ 期末レポート
- ・ 毎回の授業で課すリアクションペーパー（履修状況に応じて変更・調整を行うことがある）

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	毎回の授業で課すリアクションペーパー	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		

定期試験に代わるレポート等	70	期末レポート	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	テキストは特に指定しない。必要な資料は適宜配布する。		
------	----------------------------	--	--

参考書	ケイン樹里安・上原健太郎編著(2019)『ふれる社会学』北樹出版 田中東子編著(2021)『ガールズ・メディア・スタディーズ』北樹出版 石田佐恵子・岡井崇之編(2020)『基礎ゼミ メディアスタディーズ』世界思想社 飯田豊・立石祥子編(2017)『現代メディア・イベント論』勁草書房 遠藤英樹・堀野正人・寺岡伸悟編(2014)『観光メディア論』ナカニシヤ出版 遠藤英樹(2011)『現代文化論』ミネルヴァ書房		
-----	---	--	--

履修条件・他の科目との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業では、自分なりの考察を述べてもらうので、日ごろから自分の身の周りや社会での出来事について、意識的になるよう心がけること。</li> <li>・他の受講生への迷惑になる行為には、厳しく対処する。</li> </ul>		
---------------	---	--	--

授業コード	13103201	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	韓国文化論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	全 ウンフィ				
シラバス執筆(主)	全 ウンフィ				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

この授業では、韓国文化を歴史・社会・地理的背景から学んでいく。韓国は日本にもっとも近い隣国として、政治、経済、歴史、文化、スポーツなど、多方面において影響し合っている。近頃は、音楽（特にK-pop）やファッション、料理、映画、ドラマなど、韓国の若者の楽しむ文化が日本でも人気を博している。そのような韓国の若者文化を楽しんでいると、疑問や違和感も生じてくる。この授業では、「異なる文化」の謎を、韓国の人々が培った歴史や社会、文化を理解しながら解いていく。

## 到達目標

- 到達目標は以下の二点である。
1. 韓国文化の特徴を歴史・社会・地理的背景から理解できる。
  2. 異文化を捉える視点を養える。

## 授業計画

- 【第1回】 ガイダンス—授業の進め方と異文化を学ぶことについて
- 【第2回】 ソウルのまちから—若者、文化、国際関係、住居
- 【第3回】 伝統と歴史1 朝鮮王朝時代—韓国人の原型と氏名
- 【第4回】 伝統と歴史2 大韓帝国から日本統治時代—日本人街の形成と朝鮮人の離村
- 【第5回】 伝統と歴史3 米軍政から大韓民国へ①南北分断と朝鮮戦争が残したもの
- 【第6回】 伝統と歴史4 米軍政から大韓民国へ②高度成長期の明暗
- 【第7回】 補足・実践
- 【第8回】 前半のまとめと小テスト
- 【第9回】 いかにか韓国人になるか1—「キムジャン」と家族文化
- 【第10回】 いかにか韓国人になるか2—国際関係のなかの「韓半島」
- 【第11回】 いかにか韓国人になるか3—広場に集まる若者
- 【第12回】 文化1—韓国の観光文化：町を飾り、町を歩く
- 【第13回】 文化2—ソウル文化としてのK-pop
- 【第14回】 文化3—海を渡る音楽
- 【第15回】 全体のふりかえりと期末レポートの準備

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

本授業では、韓国文化に関する様々なテーマを扱い、授業中に関係する事例やその情報源を複数提示する。そのため、事前学習では前回のテーマのふりかえりと次回のテーマへの情報収集、事後学習では、授業中に提示された資料などをさらに探索することが望ましい。学習時間は事前学習が2時間程度、事後学習は2時間程度を目安とする。

## 課題に対するフィードバックの方法

授業中もしくはGoogleクラスルームなどを用いて提示する。

## 成績評価の方法・基準(方針)

小テスト(30%)と授業内の取り組み(10%)、課題提出(20%)、期末レポート(40%)をもって総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	小テスト(30)、授業内コメントなど授業内の参加度(10)	1, 2
授業外での評価	20	課題提出	1, 2
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	40	期末レポート(40)	1, 2
その他	0		

## テキスト

特になし。プレゼンテーション資料などを配布する。

参考書	知りたくなる韓国、新城道彦・浅羽祐樹・金香男・春木育美著、有斐閣、1,800円(税別)、978-4-641-17449-8 ほか、授業中に適宜提示する。
履修条件・他の科目との関連	韓国の文化をより広く知り・深く考えたい人に受講を進める。なお、授業の理解度やフィードバックのため、授業内コメントを実施する場合がある。

授業コード	13095201	授業形態	講義	実務家教員	○
授業科目名	博物館概論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	五月女 賢司				
シラバス執筆(主)	五月女 賢司				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

授業担当教員が博物館や行政で従事してきた実務経験をもとに、博物館の法令・種類・組織・歴史を概観し、博物館の機能である収集・研究・展示・保存・活用や、博物館の社会的な役割について学ぶ。また、学校教育・生涯学習・地域・文化遺産と博物館の関係についてグループワークなどを通じて考え、課題提出やプレゼンテーションなどを行うことによって、博物館学芸員の養成につなげる。そのことにより、今後国内外の博物館を訪れた際、表層的な博物館理解に基づく観光行動を超えて、より幅広い視野と知的好奇心をもって利用することができる人材を育成する。

## 到達目標

1. 博物館の基本理念や歴史を理解することで、博物館の役割について説明できるようになる。
2. 学芸員資格に必要な博物館法の理解や博物館全体に関する基礎的な知識を身につけ、説明できるようになる。

## 授業計画

<p>【第1回】          テーマ：世界の博物館事情①          内容・方法：博物館について、国際的な視点から理解する。</p> <p>【第2回】          テーマ：世界の博物館事情②          内容・方法：博物館について、国際的な視点から理解する。</p> <p>【第3回】          テーマ：国際博物館会議（ICOM）とは          内容・方法：博物館に関する国際組織について理解することで、現代的な博物館の課題や求められている役割を学ぶ。</p> <p>【第4回】          テーマ：博物館の歴史          内容・方法：世界と日本における博物館の歴史と現状について考える。博物学・博覧会などこれまでの系譜をたどる。</p> <p>【第5回】          テーマ：あらためて博物館とは何か：博物館関係法令に基づく定義や制度、学芸員資格など          内容・方法：博物館関係法令に基づく定義や制度、分類、学芸員資格などについて、国際的な視野から位置づける。</p> <p>【第6回】          テーマ：博物館のお仕事ツアー：博物館の活動について          内容・方法：博物館実務について、主に吹田市立博物館の事例から理解する。</p> <p>【第7回】          テーマ：動画教材「博物館を支える学芸員の仕事① 資料の収集と整理保管」          内容・方法：博物館の資料収集や整理保管について、動画教材の視聴と教員からの解説を通して理解する。</p> <p>【第8回】          テーマ：動画教材「博物館を支える学芸員の仕事② 調査研究から展示へ」          内容・方法：博物館の調査研究や展示について、動画教材の視聴と教員からの解説を通して理解する。</p> <p>【第9回】          テーマ：動画教材「博物館を支える学芸員の仕事③ 教育普及・市民との連携」          内容・方法：博物館の教育普及・市民との連携について、動画教材の視聴と教員からの解説を通して理解する。</p> <p>【第10回】          テーマ：保存・研究・教育・観光ディベート          内容・方法：博物館が持つ機能のうちどれが一番重要と思うか、というテーマでディベートを行う。</p> <p>【第11回】          テーマ：保存・研究・教育・観光ディベート（大会）          内容・方法：博物館が持つ機能のうちどれが一番重要と思うか、というテーマでディベートを行う。</p> <p>【第12回】          テーマ：博物館倫理・行動規範          内容・方法：日本博物館協会の「博物館の原則」と「博物館関係者の行動規範」について学ぶ。</p> <p>【第13回】          テーマ：アイヌの歴史と博物館          内容・方法：アイヌの歴史と遺骨返還について、博物館の文脈から理解する。</p> <p>【第14回】          テーマ：ディスカッション          内容・方法：自らのルーツやアイデンティティについてディスカッションを行うことで、博物館の現代的な役割の理解を試みる。</p> <p>【第15回】          テーマ：博物館の現状と課題</p>
--

内容・方法：「一番のがんは学芸員」発言や「NHK WORLD: Japan's Fascinating Museums - Japan Travel Expert」などから、博物館の現状と課題を探る。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

### 【第1回】

- ①事前学修課題：博物館・美術館・資料館等を数多く見学し、見たこと、感じたことをノートにまとめる。
- ②事後学修課題：復習すること。

### 【第2回】

- ①事前学修課題：博物館・美術館・資料館等を数多く見学し、見たこと、感じたことをノートにまとめる。
- ②事後学修課題：復習すること。

### 【第3回】

- ①事前学修課題：博物館・美術館・資料館等を数多く見学し、見たこと、感じたことをノートにまとめる。
- ②事後学修課題：復習すること。

### 【第4回】

- ①事前学修課題：博物館・美術館・資料館等を数多く見学し、見たこと、感じたことをノートにまとめる。
- ②事後学修課題：復習すること。

### 【第5回】

- ①事前学修課題：博物館・美術館・資料館等を数多く見学し、見たこと、感じたことをノートにまとめる。
- ②事後学修課題：復習すること。

### 【第6回】

- ①事前学修課題：博物館・美術館・資料館等を数多く見学し、見たこと、感じたことをノートにまとめる。
- ②事後学修課題：復習すること。

### 【第7回】

- ①事前学修課題：博物館・美術館・資料館等を数多く見学し、見たこと、感じたことをノートにまとめる。
- ②事後学修課題：復習すること。

### 【第8回】

- ①事前学修課題：博物館・美術館・資料館等を数多く見学し、見たこと、感じたことをノートにまとめる。
- ②事後学修課題：復習すること。

### 【第9回】

- ①事前学修課題：博物館・美術館・資料館等を数多く見学し、見たこと、感じたことをノートにまとめる。
- ②事後学修課題：復習すること。

### 【第10回】

- ①事前学修課題：博物館・美術館・資料館等を数多く見学し、見たこと、感じたことをノートにまとめる。
- ②事後学修課題：復習すること。

### 【第11回】

- ①事前学修課題：博物館・美術館・資料館等を数多く見学し、見たこと、感じたことをノートにまとめる。
- ②事後学修課題：復習すること。

### 【第12回】

- ①事前学修課題：博物館・美術館・資料館等を数多く見学し、見たこと、感じたことをノートにまとめる。
- ②事後学修課題：復習すること。

### 【第13回】

- ①事前学修課題：博物館・美術館・資料館等を数多く見学し、見たこと、感じたことをノートにまとめる。
- ②事後学修課題：復習すること。

### 【第14回】

- ①事前学修課題：博物館・美術館・資料館等を数多く見学し、見たこと、感じたことをノートにまとめる。
- ②事後学修課題：復習すること。

### 【第15回】

- ①事前学修課題：博物館・美術館・資料館等を数多く見学し、見たこと、感じたことをノートにまとめる。
- ②事後学修課題：復習すること。

毎回の授業につき、2時間の事前学習、2時間の事後学習が必要である。

## 課題に対するフィードバックの方法

レポート課題などを課し、授業内容の整理をおこなう。  
後日の授業で、模範解答を示し、解説をおこなう。

## 成績評価の方法・基準(方針)

ミニツツペーパー・ワークシート、ディベート、ディスカッション、レポート課題の総合評価による。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	ミニツツペーパー・ワークシート、ディベート、ディスカッション	1
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	レポート課題	1
その他	0		



テキスト	プリントを配布する
参考書	必要に応じて授業の中で紹介する
履修条件・他の科目との関連	予習の一環として、博物館・美術館・資料館等を数多く見学し、見たこと、感じたことをノートにまとめてください。 博物館学芸員資格希望者にはこの科目は必修ですので必ず履修してしてください。

授業コード	13095301	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	博物館教育論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	五月女 賢司				
シラバス執筆(主)	五月女 賢司				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

博物館における教育活動の基盤となる理論や実践に関する知識と方法を習得し、博物館の教育機能に関する基礎的能力を養う講義。現代社会において博物館が求められている、新たな教育的役割や地域社会における役割についても考える。

## 到達目標

1. 博物館に関する国内外の潮流について大まかに理解することができる。
2. 博物館における教育理論や教育実践について他の教育施設との違いを説明できる。
3. 地域社会における博物館の役割について説明できる。
4. ユニバーサル・ミュージアムのあり方についてその意義や課題を説明できる。
5. 博物館教育理論を用いて実践のための企画書を作成することができる。

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ：オリエンテーション／ユネスコ勧告／博物館とは何か（ICOMの定義）

内容・方法：西洋・非西洋各国の博物館・博物館教育とそれを取り巻く状況を、ユネスコや国際博物館会議（ICOM）の理念に触れつつ理解する。またそうした理解を、人の学びと博物館の機能・教育について考えるための土台とする。

## 【第2回】

テーマ：動画「博物館を支える学芸員の仕事 教育普及」

内容・方法：日本の博物館における教育普及活動について、動画教材より学ぶ。

## 【第3回】

テーマ：中間レポートについての説明／日本の教育法の体系と博物館の法的位置づけ：

内容・方法：以後、第8回目までに中間レポート「博物館教育が果たし得る現代的な役割について」に取り組む（課題内容はシラバス作成時点での予定）。生涯学習の概念とその社会的な意味、社会教育法などの関連法規、生涯学習機関としての博物館の位置づけなどについて理解を深める。

## 【第4回】

テーマ：博物館教育活動の目的と意義

内容・方法：生涯学習機関としての博物館を考えるにあたり、まず教育の意義と理念について理解を深める。

## 【第5回】

テーマ：博物館教育と学校教育の理論

内容・方法：学校教育との対比を通して、博物館における教育活動の特性を検討する。

## 【第6回】

テーマ：博物館教育と学校教育の実践

内容・方法：博物館と学校との連携などにおける課題について考える。

## 【第7回】

テーマ：博物館における学習の特性

内容・方法：これまでの博物館学における議論を振り返り、「博物館教育」とは何かについて、その歴史的な展開を概観しながら考える。近年注目を集めている構成主義学習論なども紹介しながら、利用者の博物館体験・利用実態からみた博物館教育の特性について検討する。また、「インタープリテーション」や「コミュニケーション」、「ナラティブ」といった概念にも言及しながら、資料や展示を介して展開される博物館教育の特性とその方針・評価について考える。

## 【第8回】

テーマ：博物館における市民ボランティア活動と地域と歩む博物館のあり方

内容・方法：まず、地域博物館の歴史にふれつつ、地域社会における生涯学習機関としての博物館の役割を考える。特に、博物館と地域社会の交流のあり方に関して検討を加える。また、博物館におけるボランティア活動の学習的側面についても検討を加える。特に、学習機会提供者および学習者としてのボランティアという視点でその意義を考察する。

## 【第9回】

テーマ：映画「アムステルダム国立美術館」

内容・方法：博物館などの公共機関と市民社会の関係性を考えるためのビデオ（DVD）を視聴する。

## 【第10回】

テーマ：歴史系・民族学系博物館における教育活動

内容・方法：博物館が歴史を表象することの意義や課題を検討しつつ、歴史系博物館における学習活動の特徴を考える。また、博物館が自己と他者を表象することの意義や課題を検討しつつ、民族学博物館における学習活動の特徴を考える。

## 【第11回】

テーマ：博物館における障害者対応 1

内容・方法：誰もが楽しめる博物館を目指すユニバーサル・ミュージアムのあり方についてその意義や課題を検討する。

## 【第12回】

テーマ：博物館における障害者対応 2

内容・方法：誰もが楽しめる博物館を目指すユニバーサル・ミュージアムのあり方について、絵・写真を見ないで想像するワークショップやモノ調査票の作成などの実践を交えつつディスカッションを行うことで、その一形態を理解する。

【第13回】

テーマ：動画「Museum Start あいうえの」「国立科学博物館公式：かはくチャンネル」「おうちでみんぱく」等  
内容・方法：博物館教育の担い手となる学芸員について、動画を通してその役割や求められる能力について理解を深める。

【第14回】

テーマ：動画「地域回想法」「博物館浴」「トーハク劇場へようこそ！」等  
内容・方法：博物館教育の担い手となる学芸員について、動画を通してその役割や求められる能力について理解を深める。

【第15回】

テーマ：まとめ／教育プログラムの企画

内容・方法：第14週まで学んだ博物館教育の現状と今後の課題について振り返り、これからの博物館教育のあり方を考える。また、第14週まで学んだ博物館教育の手法や理論に基づき、教育プログラムの企画演習を行う。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

事後学修課題：復習すること。

【第2回】

事後学修課題：復習すること。

【第3回】

事後学修課題：復習すること。

【第4回】

事後学修課題：復習すること。

【第5回】

事後学修課題：復習すること。

【第6回】

事後学修課題：復習すること。

【第7回】

事後学修課題：復習すること。

【第8回】

事後学修課題：復習すること。

【第9回】

事後学修課題：復習すること。

【第10回】

事後学修課題：復習すること。

【第11回】

事後学修課題：復習すること。

【第12回】

事後学修課題：復習すること。

【第13回】

事後学修課題：復習すること。

【第14回】

事後学修課題：復習すること。

【第15回】

事後学修課題：復習すること。

毎回の授業につき、4時間の事後学習が必要である。

## 課題に対するフィードバックの方法

レポートや課題を課し、授業内容の整理をおこなう。  
後日の授業で、模範解答を示し、解説をおこなう。

## 成績評価の方法・基準(方針)

中間レポート、提出物、期末課題の総合評価による。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	10	提出物	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	90	中間レポート、期末課題	1, 2, 3, 4, 5
その他	0		

テキスト プリントを配布する

参考書	<p>&lt;参考文献/Reference Book &gt; 小笠原善康ほか編『博物館教育論—新しい博物館教育を描きだす』(株式会社ぎょうせい, 2012)ISBN:9784324092460 黒沢浩『博物館教育論(KS 理工学専門書)』(講談社, 2015), ISBN:978-4061565425 高橋雄造『博物館の歴史』(法政大学出版局, 2008), ISBN:978-4-588-37116-5 吉田憲司『文化の「発見」—驚異の部屋からヴァーチャルミュージアムまで—』(岩波書店, 1999), ISBN:978-400028</p>
履修条件・他の科目との関連	生涯学習・博物館関連科目も受講することが望ましい

授業コード	13095401	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	博物館情報・メディア論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	村田 隆志				
シラバス執筆(主)	村田 隆志				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

今日の博物館において、発展を続ける様々な情報メディアをいかに活用するかということは、極めて重要な問題になりつつある。インターネットの普及やSNSの活用によって、従来は考えられなかった情報収集や発信の手段を採ることが可能となりつつあり、大いに博物館の活動に益しているからである。

一方で、博物館学芸員という公的な立場での安易な情報発信は、思わぬ悪影響を館に及ぼすこともある。このような状況を踏まえ、本講義においては著作権などに留意しながら、各種のメディアを使用できるような知識を教授する。また、模擬ワークショップを実施し、その経験を開催館のHPに載せる原稿と仮定して執筆する実習なども行い、公的な文章を執筆する能力も養う。

## 到達目標

1. 博物館におけるメディアの活用について理解する。
2. 効果的な広報手段について理解する。
3. 思考を言語化し、的確な語彙を用いて論文とする能力を体得する。
4. メディアを使いこなすために、デザインや動画編集の基礎を学ぶ。

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：イントロダクション  
 内容・方法：本講義の進め方、注意点
- 【第2回】  
 テーマ：博物館と情報メディアの活用  
 内容・方法：パワーポイントを用いての講義
- 【第3回】  
 テーマ：事例研究 1  
 内容・方法：パワーポイントを用いての講義
- 【第4回】  
 テーマ：事例研究 2  
 内容・方法：パワーポイントを用いての講義
- 【第5回】  
 テーマ：マス・コミュニケーションと博物館  
 内容・方法：配布資料・ノートの整理
- 【第6回】  
 テーマ：webミュージアムの現状と可能性  
 内容・方法：パワーポイントを用いての講義
- 【第7回】  
 テーマ：視聴覚教材の博物館における教育普及活動への活用  
 内容・方法：パワーポイントを用いての講義
- 【第8回】  
 テーマ：博物館と著作権  
 内容・方法：パワーポイントを用いての講義
- 【第9回】  
 テーマ：学芸員の情報収集 データベースの利用  
 内容・方法：データベース利用演習
- 【第10回】  
 テーマ：模擬ワークショップ  
 内容・方法：ワークショップ実施
- 【第11回】  
 テーマ：デザイン課題 1  
 内容・方法：課題発表
- 【第12回】  
 テーマ：デザイン課題 2  
 内容・方法：課題発表
- 【第13回】  
 テーマ：デザイン課題 3  
 内容・方法：課題発表
- 【第14回】  
 テーマ：デザイン課題 4  
 内容・方法：課題発表
- 【第15回】  
 テーマ：総括  
 内容・方法：総括

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

※毎回の授業において、2時間の事前学習と2時間の事後学習が必要である。

- 【第1回】  
①事前学修課題：博物館関係既習科目の学びの再確認  
②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第2回】  
①事前学修課題：先行事例の確認  
②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第3回】  
①事前学修課題：国内外の館の情報メディア利用に関する情報収集  
②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第4回】  
①事前学修課題：国内外の館の情報メディア利用に関する情報収集  
②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第5回】  
①事前学修課題：新聞・テレビでの博物館・展覧会情報の紹介のされ方に注目  
②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第6回】  
①事前学修課題：webミュージアムの体験  
②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第7回】  
①事前学修課題：視聴覚教材のメリット・デメリットについて考える  
②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第8回】  
①事前学修課題：著作権の基本的な考え方について「著作権法」を読んで大要を理解  
②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第9回】  
①事前学修課題：各種データベースの利用  
②事後学修課題：データベース利用の要点整理
- 【第10回】  
①事前学修課題：他館のワークショップについての情報収集  
②事後学修課題：ワークショップ実施の要点整理
- 【第11回】  
①事前学修課題：課題発表準備  
②事後学修課題：指導内容の把握と課題への反映
- 【第12回】  
①事前学修課題：課題発表準備  
②事後学修課題：指導内容の把握と課題への反映
- 【第13回】  
①事前学修課題：課題発表準備  
②事後学修課題：指導内容の把握と課題への反映
- 【第14回】  
①事前学修課題：課題発表準備  
②事後学修課題：指導内容の把握と課題への反映
- 【第15回】  
①事前学修課題：総復習  
②事後学修課題：本科目の学びの振り返り

## 課題に対するフィードバックの方法

提出の当日、もしくは次週にフィードバックする。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により、総合的に判定の上、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

正当な理由なく5回以上欠席した場合にはK評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	80	授業内課題(80)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	レポート	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト プリントを配布する



参考書	プリントや口頭で、各分野に関する参考書を紹介する。
履修条件・他の科目との関連	博物館学芸員資格の取得要件となる科目であるため、資格取得を目的とする受講であることが望ましい。資格取得を考えずに受講する場合は、初回の講義に必ず出席し、教員と面談の上で了解を得ること。

授業コード	13095501	授業形態	講義	実務家教員	○
授業科目名	博物館資料論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	村田 隆志				
シラバス執筆(主)	村田 隆志				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

「博物館法」には、「博物館に、専門的職員として学芸員を置く」と記されている。そして、学芸員は、「収集・保管・展示・研究」をその任とすることが定められている。博物館学芸員資格取得のための必須科目である本科目では、このうち「収集・保管・展示」について、博物館実習の受講前に心得ておくべき基礎的な知識やそして心構えを身につけることを目的とする。

前職での学芸員としての実務の経験を活かし、ワークショップ形式などを取りいれて実践的な講義を展開する。

## 到達目標

1. 博物館における資料について理解する。
2. 各分野の資料の性格について学ぶ。
3. 資料を評価する判断基準について学ぶ。
4. 思考を言語化し、的確な語彙を用いて論文とする能力を体得する。

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：イントロダクション  
 内容・方法：本科目の進め方と注意点
- 【第2回】  
 テーマ：博物館と展覧会の歴史  
 内容・方法：パワーポイントを使用したの講義
- 【第3回】  
 テーマ：博物館資料の種別 1 考古  
 内容・方法：パワーポイントを使用したの講義
- 【第4回】  
 テーマ：博物館資料の種別 2 歴史  
 内容・方法：パワーポイントを使用したの講義
- 【第5回】  
 テーマ：博物館資料の種別 3 民俗  
 内容・方法：パワーポイントを使用したの講義
- 【第6回】  
 テーマ：博物館資料の種別 4 美術  
 内容・方法：パワーポイントを使用したの講義
- 【第7回】  
 テーマ：博物館資料の種別 5 自然  
 内容・方法：パワーポイントを使用したの講義
- 【第8回】  
 テーマ：学園史資料室見学  
 内容・方法：学園史資料室の見学とギャラリートーク
- 【第9回】  
 テーマ：学外見学会  
 内容・方法：本科目の学びに関連するミュージアムを見学する
- 【第10回】  
 テーマ：資料の収集（購入・寄贈等）のしくみ  
 内容・方法：パワーポイントを使用したの講義
- 【第11回】  
 テーマ：資料の移動と輸送  
 内容・方法：パワーポイントを使用したの講義
- 【第12回】  
 テーマ：資料整理 1 撮影  
 内容・方法：資料整理のための撮影技術
- 【第13回】  
 テーマ：資料整理 2 文献  
 内容・方法：資料整理のための文献目録化
- 【第14回】  
 テーマ：学外講師による博物館の実例紹介  
 内容・方法：学外講師による博物館の実例紹介
- 【第15回】  
 テーマ：総括  
 内容・方法：総括

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

※毎回の授業において、2時間の事前学習と2時間の事後学習が必要である。

- 【第1回】  
①事前学修課題：博物館関係既習科目での学びの復習  
②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第2回】  
①事前学修課題：今までの復習  
②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第3回】  
①事前学修課題：今までの復習  
②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第4回】  
①事前学修課題：今までの復習  
②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第5回】  
①事前学修課題：今までの復習  
②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第6回】  
①事前学修課題：今までの復習  
②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第7回】  
①事前学修課題：今までの復習  
②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第8回】  
①事前学修課題：大阪国際学園の歴史についての情報収集  
②事後学修課題：解説内容の把握
- 【第9回】  
①事前学修課題：見学先についての情報収集  
②事後学修課題：解説内容の把握
- 【第10回】  
①事前学修課題：今までの復習  
②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第11回】  
①事前学修課題：今までの復習  
②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第12回】  
①事前学修課題：撮影に関する情報収集  
②事後学修課題：手順のマニュアル化
- 【第13回】  
①事前学修課題：文献整理に関する情報収集  
②事後学修課題：手順のマニュアル化
- 【第14回】  
①事前学修課題：学外講師の本務館の情報収集  
②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第15回】  
①事前学修課題：本科目の総復習  
②事後学修課題：本科目の学びの振り返り

## 課題に対するフィードバックの方法

各課題については、提出のつどフィードバックを行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により、総合的に判定の上、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

正当な理由なく5回以上欠席した場合にはK評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	80	授業内実習等課題(80)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	レポート	1, 2, 3, 4
その他	0		
テキスト		プリントを配布する	

参考書	安村敏信『美術館商売 美術なんて…と思う前に』(勉誠出版、2004年) 他は講義中に適宜紹介を行う。
履修条件・他の科目との関連	「博物館概論」を履修済みであること、学芸員資格の取得希望者であることが望ましい。資格取得を目的とせず受講する場合、必ず第一回の授業で教員と面談し、了承を得ること。 積極的に実際の作品を取り扱う講義であるため、なるべく活動的な服装で参加すること。また、各自が普段から博物館に親しんでおくことが、本講義を深く理解する上では非常に重要である。

授業コード	15004801	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	博物館資料保存論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	村田 隆志				
シラバス執筆(主)	村田 隆志				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

学芸員が、日常的に最も気を配る必要があるのが、資料の「保存」である。保存が望ましい方法で行われなければ、資料は損壊し、展示も研究も不可能になってしまい、博物館はその役割を果たせなくなってしまうからである。本科目では極めて重要な資料の保存について、まずは基本姿勢や危険性を整理し、その大要を知ることが目的とする。

その後に文書や書画、写真など種類別の資料の製法を学ぶ。さらに製法に由来する資料の特性を把握した上でどのような保存の体制が望ましいのか、また修復するならばどのような方法を探ることができるのかを知る。

## 到達目標

1. 博物館資料の保存について学ぶ。
2. 博物館資料を毀損する危険要因について、およびその対処方法について学ぶ。
3. 資料を保存しながら取り扱うスキルを身に付ける。
4. 調査研究の成果を口頭で発信する能力を身に付ける。

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ：ガイダンス  
内容・方法：本科目の進め方、注意点
- 【第2回】  
テーマ：博物館における資料保存の基本姿勢  
内容・方法：パワーポイントを使用したの講義
- 【第3回】  
テーマ：資料保存の諸条件とその影響 1  
内容・方法：パワーポイントを使用したの講義
- 【第4回】  
テーマ：資料保存の諸条件とその影響 2  
内容・方法：パワーポイントを使用したの講義
- 【第5回】  
テーマ：伝統的保存方法と現代的保存方法  
内容・方法：パワーポイントを使用したの講義
- 【第6回】  
テーマ：災害の防止と対策  
内容・方法：パワーポイントを使用したの講義
- 【第7回】  
テーマ：生物被害とIPM  
内容・方法：パワーポイントを使用したの講義
- 【第8回】  
テーマ：資料の状態調査と現状把握  
内容・方法：実際の作品を前にしての観察
- 【第9回】  
テーマ：状態調書作成演習  
内容・方法：実際の作品を前にしての調書作成
- 【第10回】  
テーマ：資料の製法と修復方法の理解 1  
内容・方法：パワーポイントを使用したの講義
- 【第11回】  
テーマ：資料の製法と修復方法の理解 2  
内容・方法：パワーポイントを使用したの講義
- 【第12回】  
テーマ：学外見学  
内容・方法：本科目に関連するミュージアムを見学する
- 【第13回】  
テーマ：資料保存の実際 1 屋外彫刻のメンテナンス  
内容・方法：キャンパス内ブロンズ像のメンテナンス
- 【第14回】  
テーマ：資料保存の実際 2 裏打ちの体験  
内容・方法：裏打ちの実習
- 【第15回】  
テーマ：総括  
内容・方法：総括

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

※毎回の授業において、2時間の事前学習と2時間の事後学習が必要である。

- 【第1回】
- ①事前学修課題：博物館関係既習科目の復習
  - ②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第2回】
- ①事前学修課題：今までの復習
  - ②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第3回】
- ①事前学修課題：今までの復習
  - ②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第4回】
- ①事前学修課題：今までの復習
  - ②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第5回】
- ①事前学修課題：今までの復習
  - ②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第6回】
- ①事前学修課題：今までの復習
  - ②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第7回】
- ①事前学修課題：今までの復習
  - ②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第8回】
- ①事前学修課題：今までの復習
  - ②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第9回】
- ①事前学修課題：前回の復習
  - ②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第10回】
- ①事前学修課題：今までの復習
  - ②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第11回】
- ①事前学修課題：今までの復習
  - ②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第12回】
- ①事前学修課題：見学先の情報収集
  - ②事後学修課題：解説内容の復習
- 【第13回】
- ①事前学修課題：ブロンズ像の製法についての事前調査
  - ②事後学修課題：手順の再確認
- 【第14回】
- ①事前学修課題：裏打ちについての事前調査
  - ②事後学修課題：手順の再確認
- 【第15回】
- ①事前学修課題：今までの学びの総復習
  - ②事後学修課題：本科目の学びの振り返り

## 課題に対するフィードバックの方法

各課題については、提出のつどフィードバックを行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により、総合的に判定の上、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

正当な理由なく5回以上欠席した場合にはK評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	80	授業内レポート(20) 作品取り扱い実習(60)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	レポート	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	プリントを配布する
------	-----------



参考書	プリントや口頭で、各分野に関する参考書を紹介する。
履修条件・他の科目との関連	博物館学芸員資格の取得を目的とする受講であることが望ましい。資格取得を目的とせずに受講する場合、必ず第一週の授業で教員と面談し、了承を得ること。 学期中にもりぐち歴史館(旧中西家住宅)等での学外見学会を実施するので、必ず参加すること。

授業コード	15004901	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	博物館経営論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	五月女 賢司				
シラバス執筆(主)	五月女 賢司				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

博物館の経営基盤（設置・行財政制度・施設と設備・組織と職員・人材育成）、博物館の経営（サービス・マーケティング・経営評価・運営と管理）、博物館における連携（ネットワーク・地域社会）、博物館経営の実際と未来について具体的に学ぶとともに、各自で博物館の展示を鑑賞し、博物館経営の視点からレポートを作成する。

### 到達目標

1. 博物館の形態面と活動面における適切な管理・運営について理解し、博物館運営（ミュージアム・マネジメント）に関する基礎的能力を養う。

### 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：博物館と地域社会  
 内容・方法：地域博物館の歴史から、博物館経営について検討する。
- 【第2回】  
 テーマ：日本の博物館法と関連法規  
 内容・方法：博物館法、文化芸術基本法、文化財保護法、文化観光推進法を概観することで、現代的な博物館経営のあり方を探る。
- 【第3回】  
 テーマ：歴史的観光地と連携した博物館経営の事例  
 内容・方法：萩まちじゅう博物館（山口県萩市）の事例を通して、博物館経営について考える。
- 【第4回】  
 テーマ：小規模博物館連携  
 内容・方法：地域の多様な主体との連携・協働によって、地域活力の向上へ寄与する新しい博物館像を俯瞰する。
- 【第5回】  
 テーマ：民具資料除籍問題  
 内容・方法：鳥取県北栄町の民具資料除籍問題について検討することで、これからの博物館のあり方を考える。
- 【第6回】  
 テーマ：博物館による価値発信  
 内容・方法：博物館による価値発信の目的・意義について検討する。
- 【第7回】  
 テーマ：収益や寄付獲得による地域の活性化  
 内容・方法：博物館の価値発信を基盤とした収益や寄付獲得も地域の活性化について検討する。
- 【第8回】  
 テーマ：ミュージアム・グッズ作り①  
 内容・方法：ミュージアム・ショップで販売するミュージアム・グッズの企画書を作成する。
- 【第9回】  
 テーマ：ミュージアム・グッズ作り②  
 内容・方法：ミュージアム・ショップで販売するミュージアム・グッズの企画書を作成する。
- 【第10回】  
 テーマ：ミュージアム・レストランのメニュー作り①  
 内容・方法：ミュージアム・レストランで提供するメニューの企画書を作成する。
- 【第11回】  
 テーマ：ミュージアム・レストランのメニュー作り②  
 内容・方法：ミュージアム・レストランで提供するメニューの企画書を作成する。
- 【第12回】  
 テーマ：学芸員という博物館人材  
 内容・方法：これからの博物館に求められる学芸員像を理解する。
- 【第13回】  
 テーマ：教育と経営  
 内容・方法：地域住民への学びの提供と入館者を増やす努力の狭間で揺れる博物館の経営について、そのあり方を検討する。
- 【第14回】  
 テーマ：現在の博物館とこれからの博物館：「機能」から「役割」へ  
 内容・方法：博物館に関する国内外の潮流の理解を通して、博物館の現在地と未来を考える。
- 【第15回】  
 テーマ：これからの博物館経営  
 内容・方法：博物館改革の必要性、社会的使命を前提に、マネジメントの導入を図り、文化資源としての博物館を構想する。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】  
事後学修課題：復習すること。  
【第2回】  
事後学修課題：復習すること。  
【第3回】  
事後学修課題：復習すること。  
【第4回】  
事後学修課題：復習すること。  
【第5回】  
事後学修課題：復習すること。  
【第6回】  
事後学修課題：復習すること。  
【第7回】  
事後学修課題：復習すること。  
【第8回】  
事後学修課題：復習すること。  
【第9回】  
事後学修課題：復習すること。  
【第10回】  
事後学修課題：復習すること。  
【第11回】  
事後学修課題：復習すること。  
【第12回】  
事後学修課題：復習すること。  
【第13回】  
事後学修課題：復習すること。  
【第14回】  
事後学修課題：復習すること。  
【第15回】  
事後学修課題：復習すること。

毎回の授業につき、4時間の事後学習が必要である。

#### 課題に対するフィードバックの方法

授業内で課題を課し、授業内容の整理をおこなう。  
後日の授業で、模範解答を示し、解説をおこなう。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

レポート課題、企画書、ティスカッション・発表の総合評価による。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	レポート課題と企画書	1
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	最終レポート	1
その他	0		

テキスト プリントを配布する

参考書 授業時に適宜紹介する。

履修条件・他の科目との関連 学芸員資格取得希望者であることが望ましい。

授業コード	15005001	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	博物館展示論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	村田 隆志				
シラバス執筆(主)	村田 隆志				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

来館者の生涯学習に資することが求められる博物館にとって、いかに資料を展示するのかという問題は非常に重要である。プレゼンテーションやレポート・論文と同様に、展示もまた他人に自分の考えを伝達する手段であり、多くを伝えるためには相応の技量が要求されるからである。資料の価値や意義を知り、それを来館者に伝えるために、学芸員には高い展示のスキルが要求されている。

本科目では、展示の構成方法について理解した上で、実際に資料を取り扱う技術を学び、学芸員として必要不可欠である展示についての総合的な理解をめざす。

### 到達目標

1. 博物館における展示の役割について理解する
2. 展示の見せ方、作成方法を身に付ける
3. 展示解説の執筆能力を向上させる。

### 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：イントロダクション  
 内容・方法：本科目の進行と注意点
- 【第2回】  
 テーマ：博物館における展示の実際 1 商業施設における展示  
 内容・方法：パワーポイントを用いての講義
- 【第3回】  
 テーマ：博物館における展示の実際 2 考古・歴史・民俗系の館における展示  
 内容・方法：パワーポイントを用いての講義
- 【第4回】  
 テーマ：博物館における展示の実際 3 美術系の館における展示  
 内容・方法：パワーポイントを用いての講義
- 【第5回】  
 テーマ：学外見学会  
 内容・方法：本科目の学びに関連するミュージアムの見学
- 【第6回】  
 テーマ：博物館における展示構成方法 1 動線の設定  
 内容・方法：パワーポイントを用いての講義
- 【第7回】  
 テーマ：博物館における展示構成方法 2 展示作品の決定プロセス  
 内容・方法：パワーポイントを用いての講義
- 【第8回】  
 テーマ：展示解説の手法 解説文・機器による解説・ギャラリートーク  
 内容・方法：解説執筆・ギャラリートーク体験
- 【第9回】  
 テーマ：掛軸の展示  
 内容・方法：掛軸の展示
- 【第10回】  
 テーマ：巻子の展示  
 内容・方法：巻子の展示
- 【第11回】  
 テーマ：巻子の展示  
 内容・方法：巻子の展示
- 【第12回】  
 テーマ：土器の展示  
 内容・方法：土器の展示
- 【第13回】  
 テーマ：陶磁器の展示  
 内容・方法：陶磁器の展示
- 【第14回】  
 テーマ：展示と照明  
 内容・方法：学園史資料室を用いての展示照明実習
- 【第15回】  
 テーマ：総括  
 内容・方法：総括

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

※毎回の授業において、2時間の事前学習と2時間の事後学習が必要である。

- 【第1回】  
①事前学修課題：博物館関係既習科目の学びの振り返り  
②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第2回】  
①事前学修課題：今までの復習  
②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第3回】  
①事前学修課題：今までの復習  
②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第4回】  
①事前学修課題：今までの復習  
②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第5回】  
①事前学修課題：見学先についての事前調査  
②事後学修課題：解説内容の把握と定着
- 【第6回】  
①事前学修課題：今までの復習  
②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第7回】  
①事前学修課題：今までの復習  
②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第8回】  
①事前学修課題：今までの復習  
②事後学修課題：作品解説課題執筆
- 【第9回】  
①事前学修課題：対象についての事前調査  
②事後学修課題：手順の理解とマニュアル化
- 【第10回】  
①事前学修課題：対象についての事前調査  
②事後学修課題：手順の理解とマニュアル化
- 【第11回】  
①事前学修課題：対象についての事前調査  
②事後学修課題：手順の理解とマニュアル化
- 【第12回】  
①事前学修課題：対象についての事前調査  
②事後学修課題：手順の理解とマニュアル化
- 【第13回】  
①事前学修課題：対象についての事前調査  
②事後学修課題：手順の理解とマニュアル化
- 【第14回】  
①事前学修課題：身近な照明の利用についての観察  
②事後学修課題：手順の理解とマニュアル化
- 【第15回】  
①事前学修課題：今までの学びの総復習  
②事後学修課題：本科目での学びの振り返り

#### 課題に対するフィードバックの方法

提出課題については、そのつどフィードバックを行う。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により、総合的に判定の上、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

正当な理由なく5回以上欠席した場合にはK評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	80	授業内レポート(60) 展示実習(20)	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	レポート	1, 2, 3
その他	0		

テキスト プリントを配布する

参考書 プリントや口頭で、各分野に関する参考書を紹介する。

履修条件・他の科目との関連

博物館学芸員資格の取得を目的とする受講であることが望ましい。資格取得を目的とせずに受講する場合、必ず第一週の授業で教員と面談し、了承を得ること。作品展示の実習を伴う科目であるため、動きにくい服装や靴、アクセサリーは慎むこと。



授業コード	13095601	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	生涯学習概論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	五月女 賢司				
シラバス執筆(主)	五月女 賢司				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

生涯学習とは、生涯を通じて自由に学習機会を選べることのできる環境の中で、生涯にわたっておこなわれる学習である。この授業では、生涯学習の概念やその体系について説明し、学習を受ける教育機会や現代人のライフサイクルの中での生涯学習の位置づけについて解説するとともに、生涯学習に対する行政や民間団体の振興策、そのための施設面での状況、地域社会とのつながり、生涯学習指導者の資質などについて学習する。

### 到達目標

1. 生涯学習の意味が理解できる。
2. 発達段階に応じた学びの価値を理解し、自らが自分自身の人生を豊かにするために、いま何をなすべきかを考え、実践することができる。

### 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：生涯学習とは  
 内容・方法：生涯学習が求められる理由・その定義・内容を学び、生涯学習社会の形成には何が必要かを考える。
- 【第2回】  
 テーマ：教育、社会教育、生涯学習の考え方  
 内容・方法：社会教育とは何か、生涯教育や生涯学習とは何が違うのか。生涯学習のもつ現代的意義とはどのようなことかを学ぶ。
- 【第3回】  
 テーマ：生涯にわたる人間形成  
 内容・方法：人間形成と教育の歴史を振り返り、ライフサイクルという視点から生涯学習を見直す。
- 【第4回】  
 テーマ：多様な学習方法—その1—  
 内容・方法：多様な学習方法の類型化、「学級・討議・参加・体験・実習」などの実際について学ぶ。
- 【第5回】  
 テーマ：多様な学習方法—その2—  
 内容・方法：多様な学習方法としての「ビジュアルイメージ・メディア・成果活用・独学・カウンセリング」などについて学ぶ。
- 【第6回】  
 テーマ：映画視聴・解説「ニューヨーク公共図書館」①  
 内容・方法：最先端の公共図書館による事例を紹介することで、図書館の新たな機能・役割を学ぶ。
- 【第7回】  
 テーマ：映画視聴・解説「ニューヨーク公共図書館」②  
 内容・方法：最先端の公共図書館による事例を紹介することで、図書館の新たな機能・役割を学ぶ。
- 【第8回】  
 テーマ：行政が展開する生涯学習振興策  
 内容・方法：国レベルの文教・厚生・労働・総務環境行政による生涯学習支援、都道府県、市町村の生涯学習行政を考える。
- 【第9回】  
 テーマ：生涯学習施設の類型～公民館・コミュニティセンターほか  
 内容・方法：設置者・運営者などによる施設の類型をおこない、主に公民館・図書館・博物館における使命と役割を考える。また、生涯学習施設やそれに相当する公共施設について、その機能・役割を学ぶ。
- 【第10回】  
 テーマ：図書館（図書館の自由宣言、守口市立図書館）  
 内容・方法：図書館の自由宣言について理解し、その後近隣の図書館についての紹介をすることで、理念を身近な図書館に当てはめる。
- 【第11・12回】  
 テーマ：図書館（守口市立図書館 見学）  
 内容・方法：守口市立図書館を訪問し司書から直接話を伺うとともに、館内見学をすることで、新しい時代の図書館のあり方を考える。
- 【第13回】  
 テーマ：博物館倫理・行動規範  
 内容・方法：近年博物館が求められている、新たな役割について学ぶ。
- 【第14回】  
 テーマ：映画視聴・解説「パブリック：図書館の奇跡」①  
 内容・方法：映画「ニューヨーク公共図書館」の視聴を踏まえ、より商業的な図書館に関する映画を視聴することで、図書館の新たな機能・役割が一般市民にとっても身近なことであることを学ぶ。
- 【第15回】  
 テーマ：映画視聴・解説「パブリック：図書館の奇跡」②  
 内容・方法：映画「ニューヨーク公共図書館」の視聴を踏まえ、より商業的な図書館に関する映画を視聴するこ

とで、図書館の新たな機能・役割が一般市民にとっても身近なことであることを学ぶ。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】  
事後学修課題：復習すること。
- 【第2回】  
事後学修課題：復習すること。
- 【第3回】  
事後学修課題：復習すること。
- 【第4回】  
事後学修課題：復習すること。
- 【第5回】  
事後学修課題：復習すること。
- 【第6回】  
事後学修課題：復習すること。
- 【第7回】  
事後学修課題：復習すること。
- 【第8回】  
事後学修課題：復習すること。
- 【第9回】  
事後学修課題：復習すること。
- 【第10回】  
事後学修課題：復習すること。
- 【第11回】  
事後学修課題：復習すること。
- 【第12回】  
事後学修課題：復習すること。
- 【第13回】  
事後学修課題：復習すること。
- 【第14回】  
事後学修課題：復習すること。
- 【第15回】  
事後学修課題：復習すること。

毎回の授業につき、4時間の事後学習が必要である。

### 課題に対するフィードバックの方法

ミニツツペーパー、ワークシート、ディスカッション、レポート課題を課し、授業内容の整理をおこなう。  
後日の授業で、模範解答を示し、解説をおこなう。

### 成績評価の方法・基準(方針)

ミニツツペーパー、ワークシート、ディスカッション、レポート課題の総合評価による。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	ミニツツペーパー、ワークシート、ディスカッション、レポート課題	1, 2
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	最終レポート課題	1
その他	0		

テキスト	プリントを配布する
参考書	授業時に適宜紹介する。
履修条件・他の科目との関連	学芸員資格取得必要科目

授業コード	15005101	授業形態	実習	実務家教員	—
授業科目名	博物館実習研究（学内） [対面]				
シラバス執筆(全員)	五月女 賢司、村田 隆志				
シラバス執筆(主)	五月女 賢司				
開講年次	4年	開講期	前期、後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

学外の博物館施設で実施する「博物館実習」は、博物館学芸員課程の学びの集大成となる重要な科目である。それに先立つ科目である「博物館実習研究（学内）」は2・3年次に学んだ博物館学関係科目の学びを再確認し、実地での実習にむけて更なる定着をはかるための科目である。なお、通年科目として開講しているが、週末を活用して博物館を見学、または北河内地域の施設での実習を行う科目であるため、実施日程には注意すること。

## 到達目標

1. 博物館について総合的な知識を身につける。
2. 博物館実習にむけて、実地に経験を積む。
3. 個々の博物館の展示や教育普及の取り組みについて理解する。

## 授業計画

【第1回】  
 テーマ：ガイダンス  
 内容・方法：本科目の進め方について

【第2回】  
 テーマ：学外見学会 1  
 内容・方法：近畿圏の博物館施設の見学

【第3回】  
 テーマ：学外見学会 2  
 内容・方法：近畿圏の博物館施設の見学

【第4回】  
 テーマ：学外見学会 3  
 内容・方法：近畿圏の博物館施設の見学

【第5回】  
 テーマ：学外見学会 4  
 内容・方法：近畿圏の博物館施設の見学

【第6回】  
 テーマ：学外見学会 5  
 内容・方法：近畿圏の博物館施設の見学

【第7回】  
 テーマ：学外見学会 6  
 内容・方法：近畿圏の博物館施設の見学

【第8回】  
 テーマ：学外見学会 7  
 内容・方法：近畿圏の博物館施設の見学

【第9回】  
 テーマ：学外見学会 8  
 内容・方法：近畿圏の博物館施設の見学

【第10回】  
 テーマ：学外見学会 9  
 内容・方法：近畿圏の博物館施設の見学

【第11回】  
 テーマ：学外見学会 10  
 内容・方法：近畿圏の博物館施設の見学

【第12回】  
 テーマ：近隣施設での実習 1  
 内容・方法：近隣施設での実習

【第13回】  
 テーマ：近隣施設での実習 2  
 内容・方法：近隣施設での実習

【第14回】  
 テーマ：近隣施設での実習 3  
 内容・方法：近隣施設での実習

【第15回】  
 テーマ：近隣施設での実習 4  
 内容・方法：近隣施設での実習

【第16回】  
 テーマ：近隣施設での実習 4  
 内容・方法：近隣施設での実習

【第17回】  
 テーマ：近隣施設での実習 5

内容・方法：近隣施設での実習

【第18回】

テーマ：近隣施設での実習 6

内容・方法：近隣施設での実習

【第19回】

テーマ：近隣施設での実習 7

内容・方法：近隣施設での実習

【第20回】

テーマ：近隣施設での実習 8

内容・方法：近隣施設での実習

【第21回】

テーマ：近隣施設での実習 9

内容・方法：近隣施設での実習

【第22回】

テーマ：近隣施設での実習 10

内容・方法：近隣施設での実習

【第23回】

テーマ：近隣施設での実習 11

内容・方法：近隣施設での実習

【第24回】

テーマ：近隣施設での実習 12

内容・方法：近隣施設での実習

【第25回】

テーマ：近隣施設での実習 13

内容・方法：近隣施設での実習

【第26回】

テーマ：近隣施設での実習 14

内容・方法：近隣施設での実習

【第27回】

テーマ：近隣施設での実習 15

内容・方法：近隣施設での実習

【第28回】

テーマ：実習報告発表 1

内容・方法：実習で学んだことを発表する

【第29回】

テーマ：実習報告発表 2

内容・方法：実習で学んだことを発表する

【第30回】

テーマ：実習報告発表 3

内容・方法：実習で学んだことを発表する

## 事前事後の学習

必要に応じて、担当教員より指示する。

【第1回】

①事前学修課題：2・3年次の博物館学の学びの再確認

②事後学修課題：一年間の自身のタイムスケジュールの作成

【第2回】

①事前学修課題：事前に見学館のHPを閲覧し、その概要を理解しておく

②事後学修課題：レポート執筆のための情報整理

【第3回】

①事前学修課題：事前に見学館のHPを閲覧し、その概要を理解しておく

②事後学修課題：レポート執筆のための情報整理

【第4回】

①事前学修課題：事前に見学館のHPを閲覧し、その概要を理解しておく

②事後学修課題：レポート執筆のための情報整理

【第5回】

①事前学修課題：事前に見学館のHPを閲覧し、その概要を理解しておく

②事後学修課題：レポート執筆のための情報整理

【第6回】

①事前学修課題：事前に見学館のHPを閲覧し、その概要を理解しておく

②事後学修課題：レポート執筆

【第7回】

①事前学修課題：事前に見学館のHPを閲覧し、その概要を理解しておく

②事後学修課題：レポート執筆のための情報整理

【第8回】

①事前学修課題：事前に見学館のHPを閲覧し、その概要を理解しておく

②事後学修課題：レポート執筆のための情報整理

【第9回】

①事前学修課題：事前に見学館のHPを閲覧し、その概要を理解しておく

②事後学修課題：レポート執筆のための情報整理

【第10回】

①事前学修課題：事前に見学館のHPを閲覧し、その概要を理解しておく

②事後学修課題：レポート執筆のための情報整理

【第11回】

①事前学修課題：事前に見学館のHPを閲覧し、その概要を理解しておく

- ②事後学修課題：レポート執筆のための情報整理  
【第12回】
- ①事前学修課題：実習する博物館について下調べ  
②事後学修課題：レポート執筆のための情報整理  
【第13回】
- ①事前学修課題：伝統的な清掃方法についての下調べ  
②事後学修課題：レポート執筆のための情報整理  
【第14回】
- ①事前学修課題：蚊帳についての下調べ  
②事後学修課題：レポート執筆のための情報整理  
【第15回】
- ①事前学修課題：展示内容の準備  
②事後学修課題：レポート執筆のための情報整理  
【第16回】
- ①事前学修課題：展示内容の準備  
②事後学修課題：レポート執筆のための情報整理  
【第17回】
- ①事前学修課題：美術作品についての下調べ  
②事後学修課題：レポート執筆のための情報整理  
【第18回】
- ①事前学修課題：美術作品についての下調べ  
②事後学修課題：レポート執筆のための情報整理  
【第19回】
- ①事前学修課題：美術作品についての下調べ  
②事後学修課題：レポート執筆のための情報整理  
【第20回】
- ①事前学修課題：歴史資料についての下調べ  
②事後学修課題：レポート執筆のための情報整理  
【第21回】
- ①事前学修課題：歴史資料についての下調べ  
②事後学修課題：レポート執筆のための情報整理  
【第22回】
- ①事前学修課題：歴史資料についての下調べ  
②事後学修課題：レポート執筆のための情報整理  
【第23回】
- ①事前学修課題：考古資料についての下調べ  
②事後学修課題：レポート執筆のための情報整理  
【第24回】
- ①事前学修課題：考古資料についての下調べ  
②事後学修課題：レポート執筆のための情報整理  
【第25回】
- ①事前学修課題：民俗資料についての下調べ  
②事後学修課題：レポート執筆のための情報整理  
【第26回】
- ①事前学修課題：民俗資料についての下調べ  
②事後学修課題：レポート執筆のための情報整理  
【第27回】
- ①事前学修課題：発表内容を準備する  
②事後学修課題：発表内容をまとめる  
【第28回】
- ①事前学修課題：発表内容を準備する  
②事後学修課題：発表内容をまとめる  
【第29回】
- ①事前学修課題：発表内容を準備する  
②事後学修課題：発表内容をまとめる  
【第30回】
- ①事前学修課題：2・3・4年次の博物館学関係科目の知識の総復習  
②事後学修課題：レポート執筆

#### 課題に対するフィードバックの方法

見学・実習ごとにレポートにまとめ、発表し、全員で議論する。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

見学会、実習などを含む特殊な科目であるため、特に考慮すべき理由のない欠席は認めない。「平常点」には、実習各日程の参加態度やとりくみの達成度を意味している。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	発表・報告・レポート	1, 2, 3
授業外での評価	50	フィールド調査・報告	1, 2, 3
定期試験	0		

定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		
テキスト	プリントを配布する		
参考書	適宜、紹介する。		
履修条件・他の科目との関連	博物館学芸員資格取得のための科目であるため、「博物館実習」参加資格を有する学生(前年までに「博物館概論」「博物館資料保存論」「博物館展示論」の科目を履修済で、資格取得の意志を示しており、課程担当教員の許可を得ている者)以外の受講は認めないので注意すること。		



授業コード	15005201	授業形態	実習	実務家教員	—
授業科目名	博物館実習（学外） [対面]				
シラバス執筆(全員)	五月女 賢司、村田 隆志				
シラバス執筆(主)	五月女 賢司				
開講年次	4年	開講期	前期、後期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

博物館学芸員資格取得希望者に開講されている科目である。原則として、3年次までに博物館学芸員資格取得のために必要な科目を履修した上で、最終的に受講する必須科目が博物館実習である。博物館実習では大学が通年にわたり学内外において実施する館園実習、見学実習に係る事前・事後の指導を行う。また館園実習（学外）は8月から9月を中心に大学から依頼した館園等で実施する。学外の館園での実習を伴う科目であるため、学芸員取得希望者は掲示等で周知する説明会や、見学会には必ず参加すること。

## 到達目標

1. 大学の内外で実施される博物館資料の扱い方や保存に関する実習・講義を通じて修得した基礎知識や技術について説明でき、また実行できる。
2. 各地の博物館・美術館等で実施される「館園実習」や大学が実施する「見学実習」を通して修得した学芸員として必要な知識や技術について説明できる。

## 授業計画

次のような項目について大学の内外において講義や実習を行う。

- 1 博物館資料（歴史資料、美術資料、民俗資料、考古資料等）の取扱いに関する基礎的知識の習得
- 2 博物館資料の保存に関する基礎的知識の習得
- 3 異なった種類の博物館や美術館を複数見学し、各博物館の目的、展示内容や方法、館運営等に関する知識を習得する（見学実習）
- 4 博物館学芸員の仕事に関する理解
- 5 資料写真の撮影方法、技術の基礎的能力を習得
- 6 博物館実習、見学実習の受講に際しての基本的事項の理解
- 7 大学が依頼した館園において夏期を中心に1週間程度の博物館実習を集中的に受講（館園実習）
- 8 館園実習、見学実習後の指導と総括

## 事前事後の学習

必要に応じて、担当教員より指示する。

事前に、資料の取り扱いや、見学・実習にあたっての基本的事項を学んでおくこと。  
事後は、見学・実習で得た成果をまとめておくこと。

## 課題に対するフィードバックの方法

見学・実習ごとにレポートにまとめ、発表し、全員で議論する。

## 成績評価の方法・基準(方針)

平常点には見学実習、館園実習に取り組む姿勢や実習内容が含まれる。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	見学実習	1
授業外での評価	50	館園実習	1
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト	プリントを配布する
参考書	<p>石森秀三『博物館概論—ミュージアムの多様な世界—』（放送大学教育振興会、2002年）</p> <p>全国大学博物館学講座協議会西日本部会編『概説博物館学』（芙蓉書房出版、2003年）</p>
履修条件・他の科目との関連	博物館学芸員資格取得のための科目であるため、関連科目を取得し、「博物館実習」参加資格を有する学生以外の受講は認めないので、注意すること。

授業コード	13095701	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	日本史概説 [対面]				
シラバス執筆(全員)	大畑 博嗣				
シラバス執筆(主)	大畑 博嗣				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

これまで、小学校・中学校・高等学校と日本史を学ぶ機会があったと思うが、時代ごとに流れを整理し古代から明治時代を取り上げて日本史の講義を行う。また、講義の中で仏教や神道・修験道といった日本における宗教の歴史も織り交ぜながら、改めて日本の歴史を考える。講義形式で授業を行う。時代ごとに歴史の流れを整理したあと、宗教、特に仏教を中心に上げながら、神道・修験道の動向も踏まえて、寺院・神社や僧侶・神官といった人物、教団がどのような動きをしていたのか検討を行う。そして、現存する古文書や美術品・建築物といった文化財の紹介も行う。

## 到達目標

- 1, 各時代の歴史を学習し、日本の歴史の変遷を理解する。
- 2, 日本の歴史・文化の理解を深め、自分の知見を他者へ説明できるようにする。

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ：ガイダンス -日本の歴史・文化と宗教-

内容：我々の日常生活には、生活習慣の中で仏教や神道といった、昔から日本に根付いている宗教が大きな影響を与えている。生活の中での宗教を取り上げつつ、歴史を学ぶ意義を考える。また、本授業の進め方について説明する。

## 【第2回】

テーマ：仏教伝来以前の日本

内容：仏教が日本へ伝来する以前には、どういった祭祀が行われていたのか資料を提示しながら考える。

## 【第3回】

テーマ：聖徳太子（厩戸皇子）の時代の歴史と宗教

内容：聖徳太子が活躍した6世紀ごろ、日本へ伝来した仏教がどのように受け入れられ、展開をしたのか、資料を提示しながら考える。

## 【第4回】

テーマ：奈良時代の歴史と宗教

内容：平城京が奈良に遷都され、聖武天皇が仏教によって国造りを行おうとした時代、仏教はどのように関わったのか。また、この時期から建築や美術など文化面にも仏教が影響してくる。現存する当時の文化財を提示しながらその背景について考える。

## 【第5回】

テーマ：平安時代初期の歴史と宗教

内容：都が平城京から平安京に移った時代。政治だけでなく宗教にも大きな影響を与え、新しい宗派が誕生した。それらの仏教がどういうものだったのか、文化財を紹介しながら考えていく。

## 【第6回】

テーマ：摂関政治・院政期の歴史と宗教

内容：藤原氏が権勢を誇っていた時代から上皇が権力を握っていた時代へ変化していく中で、武士の台頭や天変地異による治安の悪化により、人々は仏教に救いを求めた。その他にも陰陽道や御霊信仰・修験道など新しい信仰が生まれる。大きく変化する宗教について、資料や文化財を挙げながら、考えていく。

## 【第7回】

テーマ：鎌倉時代の歴史と宗教

内容：政治主体が貴族から武士に変化した時代、仏教も新たな宗派が中国から輸入され、日本国内でも多くの新しい宗派が誕生した。この時期の文化と共に、仏教や他の宗教の展開について、考えていく。

## 【第8回】

テーマ：室町時代の歴史と宗教

内容：鎌倉幕府が倒れ、京都に室町幕府が開かれた。新たな幕府の誕生により、宗教も時代の流れを受け、大きく転換期を迎える。どのように転換したのか資料や文化財を提示して、検討する。

## 【第9回】

テーマ：戦国時代の歴史と宗教①

内容：京都で応仁の乱が勃発すると、全国で戦乱が起こり、戦国時代へと突入する。そういった中で、京都中心だった文化が地方に派生し、宗教も地方へ伝わっていく。そういった状況について、資料を提示しながら考える。

## 【第10回】

テーマ：戦国時代の歴史と宗教②

内容：前回に引き続き、この時期、多くの仏教教団の中でも、特に浄土真宗が広がりを見せ、現代にまで続く教団に発展をしている。真宗教団の基礎を作った蓮如の足跡を辿りつつ、浄土真宗の発展過程を考える。

## 【第11回】

テーマ：織豊期の歴史と宗教①

内容：織田信長・豊臣秀吉が天下を統一する過程において、日本国内の宗教の動向はどうであったのか。当時の資料や現存する文化財を提示しながら、検討する。

## 【第12回】

テーマ：織豊期の歴史と宗教②

内容：織田信長・豊臣秀吉が活躍する時代、日本には仏教だけでなく、フランシスコ・ザビエルの来日により、西洋からキリスト教と西洋文化が流入してきた。このキリスト教の流入により、どのように受容し、歴史的に展開をしたのか、資料を提示しながら考える。

【第13回】

テーマ：江戸時代の歴史と宗教

内容：徳川家康により天下統一がなされ、江戸幕府により諸宗教に規制がかけられた。また、キリスト教の禁止に伴い、仏教や神道などの宗派を用いた人民統制を行う。また、後期になると、ペリーの来航をきっかけに諸外国より開国を迫られる中、日本国内では討幕運動が起こり、幕末の混乱期を迎える。そういった状況下で、各宗教はどのように変遷したのか。江戸初期と後期から幕末において、宗教が幕府権力にどのように組み込まれて展開したのか、資料を提示しながら検討する。

【第14回】

テーマ：明治時代の歴史と宗教

内容：幕末の混乱期が終わり、明治時代に入った日本では、欧米列強に追いつくべく国内の近代化を推し進めた。その影響が宗教にもあった。日本の近代化において、日本の宗教がどのように近代化したのか、資料を提示しながら検討していく。

【第15回】

テーマ：まとめ

内容：第1回から第14回までの授業を振り返り、仏教を含めた日本における宗教が、現在とどういった繋がりがあるのか明らかにしていく。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

事前学習課題：生活の中でこういったものが宗教に結びつくのか考え、受講者自身で書籍・辞書等で調べる。

事後学習課題：配布物を熟読し、復習する。

【第2回】

事前学習課題：該当する時代について、事前に図書館等で調べる。

事後学習課題：配布物を熟読し、復習する。

【第3回】

事前学習課題：該当する時代について、事前に図書館等で調べる。

事後学習課題：配布物を熟読し、復習する。

【第4回】

事前学習課題：該当する時代について、事前に図書館等で調べる。

事後学習課題：配布物を熟読し、復習する。

【第5回】

事前学習課題：該当する時代について、事前に図書館等で調べる。

事後学習課題：配布物を熟読し、復習する。

【第6回】

事前学習課題：該当する時代について、事前に図書館等で調べる。

事後学習課題：配布物を熟読し、復習する。

【第7回】

事前学習課題：該当する時代について、事前に図書館等で調べる。

事後学習課題：配布物を熟読し、復習する。

【第8回】

事前学習課題：該当する時代について、事前に図書館等で調べる。

事後学習課題：配布物を熟読し、復習する。

【第9回】

事前学習課題：該当する時代について、事前に図書館等で調べる。

事後学習課題：配布物を熟読し、復習する。

【第10回】

事前学習課題：該当する時代について、事前に図書館等で調べる。

事後学習課題：配布物を熟読し、復習する。

【第11回】

事前学習課題：該当する時代について、事前に図書館等で調べる。

事後学習課題：配布物を熟読し、復習する。

【第12回】

事前学習課題：該当する時代について、事前に図書館等で調べる。

事後学習課題：配布物を熟読し、復習する。

【第13回】

事前学習課題：該当する時代について、事前に図書館等で調べる。

事後学習課題：配布物を熟読し、復習する。

【第14回】

事前学習課題：該当する時代について、事前に図書館等で調べる。

事後学習課題：配布物を熟読し、復習する。

【第15回】

事前学習課題：これまでの配布資料を熟読する。追加で知りたいことがあれば、図書館等で調べる。

事後学習課題：配布物を熟読し、復習する。

## 課題に対するフィードバックの方法

提出された課題について、授業内で解説を行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

毎回提示するGoogleフォームの課題の回答内容（選択・記述式）と期末レポートにおいて総合的に評価を行う。

なお、正当な理由がなく8回以上の欠席や課題・期末レポートを提出しない受講者は、評価の対象とはせずに「K」評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Googleフォームによる毎回提示する課題(選択・記述式)の回答内容。	1
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	50	期末レポートによる。	2
その他	0		

**テキスト**  
 テキストは使用しない。授業中に担当者が作成したレジユメを配布する。また、授業中に使用したスライドや配布したレジユメのデータについては、classroom等を通じて配信する。

**参考書**  
 『詳説 日本史B』(山川出版社)など、高校時に使用していた日本史の教科書。または、『新 もう一度読む 山川日本史』、『山川 詳説日本史図録』(共に山川出版社)。

**履修条件・他の科目との関連**  
 ・日本の歴史、宗教などの文化について図書館やインターネット等で事前に調べ、博物館・美術館、講義内で取り上げた社寺・史蹟へ自主的に訪れて理解を深めて欲しい。  
 ・講義当日の午前中にGoogle classroomにて講義内で使用するスライドデータ、配布レジユメデータ、課題(Googleフォーム)を配信するので、病気や就職活動・クラブ等の課外活動などの正当な理由で欠席した受講生については、スライドデータ・配布レジユメデータを見た後、課題に取り組み、期限内に提出すること。



授業コード	13095801	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	現代日本の生活文化 [対面]				
シラバス執筆(全員)	武知 邦博				
シラバス執筆(主)	武知 邦博				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

明治時代以降、日本は西洋の文化や制度を取り入れて近代化し、人々の生活も急速に変化した。現代のくらしは、西洋化したものや、日本の伝統や習慣に西洋文化が影響して独特な変化をしたもの、新たに発生したものが混在している。これらの成り立ちや現状などを解説し、現在の日本文化について学ぶ。また、身のまわりの文化・習慣について調べ・考える機会とする。  
★学外授業（パナソニックミュージアム）を1回予定しています。日程等は授業中にお知らせします。

## 到達目標

1. 授業に関わる内容に関心や疑問を持ち、それを言語化できる
2. 現代日本の生活文化に関する基礎的な知識を身につける
3. 身のまわりの文化・習慣に関わる事例を調べ、説明することができる

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ：オリエンテーション・生活文化とは  
内容：この授業で扱う「生活文化」について説明し、現代の文化を学ぶ意義を考える。授業の進め方についても説明する。
- 【第2回】  
テーマ：「日本食」の成り立ち  
内容：魚の食べ方の変化や地域性から、伝統的な日本食の成り立ちを学ぶ。
- 【第3回】  
テーマ：新しい食文化  
内容：起源が外国にありながら、現代の日本の食文化になっている料理について学ぶ。
- 【第4回】  
テーマ：住宅とくらし  
内容：日本の伝統的な住居から現代に至る変化を学び、日本人のくらしの変化について考える。
- 【第5回】  
テーマ：和装と洋装  
内容：和装の時代による変遷と、近代以降の洋装への変化を概略し、西洋文化吸収の過程を学ぶ。
- 【第6回】  
テーマ：インフラとくらし  
内容：インフラ整備による暮らしの変化について、古くから整備を繰り返された水を中心について学ぶ。
- 【第7回】  
テーマ：家電とくらし（学外授業）  
内容：パナソニックミュージアムの見学をとおして、家電製品の普及による暮らしの変化を考える。
- 【第8回】  
テーマ：伝統産業の今  
内容：主に近代以前の生活を支えた伝統産業と地域について学び、現代における伝統産業の実態を知る。
- 【第9回】  
テーマ：年中行事と商業  
内容：年中行事が商業によってリードされている実態を、百貨店や節分の巻き寿司から学ぶ。
- 【第10回】  
テーマ：都市とくらし  
内容：伝統的な農村と都市の関係について学ぶとともに、現代の都市の特徴や問題を学び、これからの地域について考える。
- 【第11回】  
テーマ：ラジオとテレビ  
内容：近代以降のコミュニケーション手段であり、生活に多大な影響を与えてきたラジオとテレビの変遷を学ぶ。
- 【第12回】  
テーマ：スポーツ観戦とプレイ  
内容：プロ選手の活躍を楽しんだり、自ら余暇として楽しむスポーツについて、日本での変遷を学び、スポーツから現代文化について考える。
- 【第13回】  
テーマ：自己表現の時代  
内容：日本のおどりやうたの変遷、地域で行われる盆踊り、カラオケを通して、自己表現の変化について学ぶ。
- 【第14回】  
テーマ：ポップカルチャーを考える  
内容：大量消費社会と文化産業について、ファッションとマンガで学び、これからの文化について考える。
- 【第15回】  
テーマ：まとめ  
内容：これまでの授業を総括し、現代の生活文化がどのようにして成り立ったのか、どのような特徴があるのか



考える。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

事前学習として、次回の講義テーマについて、書籍やインターネットなどで調べて概要を把握しておくこと。  
事後学習として、授業で配布したレジュメや資料、各自のノートを、授業終了後によく見直し整理しておくこと。  
わからないこと、疑問などがあれば、授業後、あるいはフォームやメールで質問してください。

### 課題に対するフィードバックの方法

授業内で講評する

### 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60 点以上を合格とし、所定の単位を認定する

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	毎回の課題・提出物	1, 2
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	40	レポート	2, 3
その他	0		

テキスト テキストは使用せずプリント(資料)を配布する

参考書 必要に応じて授業の中で紹介する

履修条件・他の科目との関連 「民俗学」と関連している

授業コード	13095901	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	アジアの政治と経済 [対面]				
シラバス執筆(全員)	岸脇 誠				
シラバス執筆(主)	岸脇 誠				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

アジアの中には中国やインドのように国土が広い、人口大国がある一方で、シンガポールのように1つの都市が国家を形成している国もある。この授業では多様なアジア諸国の政治経済状況を1つ1つの国を取り上げて解説する。

### 到達目標

1. アジア各国の政治状況を把握し、その特徴を説明できる。
2. アジアの国々が抱えている経済的課題をデータに基づいて把握し、どのような対策が必要か、説明できる。
3. 以上の内容を踏まえて、アジア各国の今後の展望について説明できる。

### 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：ガイダンス  
 内容：アジア諸国の概況と授業の進め方、成績評価について説明する。
- 【第2回】  
 テーマ：シンガポール  
 内容：シンガポールの政治経済状況について解説する。
- 【第3回】  
 テーマ：タイ  
 内容：タイの政治経済状況について解説する。
- 【第4回】  
 テーマ：インドネシア  
 内容：インドネシアの政治経済状況について解説する。
- 【第5回】  
 テーマ：マレーシア  
 内容：マレーシアの政治経済状況について解説する。
- 【第6回】  
 テーマ：フィリピン  
 内容：フィリピンの政治経済状況について解説する。
- 【第7回】  
 テーマ：ベトナム  
 内容：ベトナムの政治経済状況について解説する。
- 【第8回】  
 テーマ：カンボジア  
 内容：カンボジアの政治経済状況について解説する。
- 【第9回】  
 テーマ：ミャンマー  
 内容：ミャンマーの政治経済状況について解説する。
- 【第10回】  
 テーマ：バングラデシュ  
 内容：バングラデシュの政治経済状況について解説する。
- 【第11回】  
 テーマ：インド  
 内容：インドの政治経済状況について解説する。
- 【第12回】  
 テーマ：韓国  
 内容：韓国の政治経済状況について解説する。
- 【第13回】  
 テーマ：台湾  
 内容：台湾の政治経済状況について解説する。
- 【第14回】  
 テーマ：中国  
 内容：中国の政治経済状況について解説する。
- 【第15回】  
 テーマ：総括  
 内容：これまでの授業を総括し、今後のアジアを展望する。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業において2時間の事前学習と2時間の事後学習が必要である。

事前学習としては普段から新聞やニュースなどを通してアジア諸国に関する情報を収集し、論点を整理しておくこと。事後学習としては、その日の授業で学んだことを整理し、次回の授業のキーワードについて調べておくこと。

#### 課題に対するフィードバックの方法

課題の採点基準は授業中に説明し、採点後の答案は受講生に返却する。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

下記の評価割合に基づいて総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	各回の授業内容に基づいて出題する小テストや課題で評価する。	1, 2
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	期末試験に代わるレポート	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	資料を配布する。
------	----------

参考書	大野健一、櫻井宏二郎、伊藤恵子、大橋英夫『新・東アジアの開発経済学』有斐閣、2024年 増原綾子、鈴木絢女、片岡樹、宮脇聡史、古屋 博子『はじめての東南アジア政治』有斐閣、2018年 アジア経済研究所編『アジア動向年報2023』日本貿易振興機構アジア経済研究所、2023年
-----	--

履修条件・他の科目との関連	関連科目として開発経済学を履修することが望ましい。
---------------	---------------------------

授業コード	13096001	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	アジアの歴史と文化 [対面]				
シラバス執筆(全員)	小瀬木 えりの				
シラバス執筆(主)	小瀬木 えりの				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

この授業では東南アジアの歴史と文化の概略を紹介し、今日の東南アジア諸社会の成立と発展について知ることを目標とする。ASEAN傘下の10ヶ国を極力網羅的にとりあげ、基礎的な知識を中心に、今日観光地としても開発・発展が進むそれぞれの国の特徴や抱える問題について紹介し、大学が主催する海外研修に受講者が参加する等の機会に、これらの地域を訪れる際にも役立つ予備知識を提供する。また、東南アジア地域全体を理解するための仮説や理論も紹介する。

## 到達目標

1. 東南アジア各国についての知見を深め、それらについて説明できるようになる。
2. 東南アジア地域全体を包括的に捉える理論を学び、それらを説明できるようになる。
3. 旧宗主国であった欧米諸国と植民地であった東南アジア諸国との歴史的関係を理解し、どの国がどこの国に支配されていたかを正しく答えられるようにする。

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ イン트로ダクション  
 内容 授業概要の説明及び授業の進め方の説明、評価方法等の確認、東南アジアと呼ばれる地域について
- 【第2回】  
 テーマ 東南アジア地域全体の歴史的特徴について  
 内容 港市国家論、アンソニー・リード著『大航海時代の東南アジア1』『大航海時代の東南アジア2』に基づいた紹介と説明
- 【第3回】  
 テーマ 東南アジア各国の歴史と文化についての概説、紹介(1)  
 内容 タイについて
- 【第4回】  
 テーマ 東南アジア各国の歴史と文化についての概説、紹介(2)  
 内容 インドネシアについて
- 【第5回】  
 テーマ 東南アジア各国の歴史と文化についての概説、紹介(3)  
 内容 フィリピンについて
- 【第6回】  
 テーマ 東南アジア各国の歴史と文化についての概説、紹介(4)  
 内容 ベトナムについて
- 【第7回】  
 テーマ 東南アジア各国の歴史と文化についての概説、紹介(5)  
 内容 カンボジアについて
- 【第8回】  
 テーマ 東南アジア各国の歴史と文化についての概説、紹介(6)  
 内容 マレーシアとシンガポールについて
- 【第9回】  
 テーマ 東南アジア各国の歴史と文化についての概説、紹介(7)  
 内容 ラオスについて
- 【第10回】  
 テーマ 東南アジア各国の歴史と文化についての概説、紹介(8)  
 内容 ミャンマーについて
- 【第11回】  
 テーマ 東南アジア各国の歴史と文化についての概説、紹介(9)  
 内容 ブルネイについて
- 【第12回】  
 テーマ ASEAN正式加盟国以外の東南アジアの国について  
 内容 東ティモールとパプアニューギニアについて
- 【第13回目】  
 テーマ 東南アジアの少数民族について  
 内容 民族自決による独自国家を持たない少数民族について
- 【第14回】  
 テーマ 大陸部東南アジア山岳部における民族自立の歴史  
 内容 J. C. Scott, 2009, The Art of Not Being Governed: An Anarchist History of Upland Southeast Asia に基づくZomiaについての紹介と説明
- 【第15回】  
 テーマ 授業内容のまとめと確認  
 内容 第14回目までのすべての授業で学んだ知識と内容の確認、総まとめ

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各回、事前学習は2時間、事後学習は2時間を目安とする。

【第1回】

事前学習課題 特になし

事後学習課題 授業で学習したことを踏まえて講義ノートを完成する

【第2回】

事前学習課題 授業内容に関連したテーマについての自主学習

事後学習課題 授業で学習したことを踏まえて講義ノートを完成する

【第3回】

事前学習課題 授業内容に関連したテーマについての自主学習

事後学習課題 授業で学習したことを踏まえて講義ノートを完成する

【第4回】

事前学習課題 授業内容に関連したテーマについての自主学習

事後学習課題 授業で学習したことを踏まえて講義ノートを完成する

【第5回】

事前学習課題 授業内容に関連したテーマについての自主学習

事後学習課題 授業で学習したことを踏まえて講義ノートを完成する

【第6回】

事前学習課題 授業内容に関連したテーマについての自主学習

事後学習課題 授業で学習したことを踏まえて講義ノートを完成する

【第7回】

事前学習課題 授業内容に関連したテーマについての自主学習

事後学習課題 授業で学習したことを踏まえて講義ノートを完成する

【第8回】

事前学習課題 授業内容に関連したテーマについての自主学習

事後学習課題 授業で学習したことを踏まえて講義ノートを完成する

【第9回】

事前学習課題 授業内容に関連したテーマについての自主学習

事後学習課題 授業で学習したことを踏まえて講義ノートを完成する

【第10回】

事前学習課題 授業内容に関連したテーマについての自主学習

事後学習課題 授業で学習したことを踏まえて講義ノートを完成する

【第11回】

事前学習課題 授業内容に関連したテーマについての自主学習

事後学習課題 授業で学習したことを踏まえて講義ノートを完成する

【第12回】

事前学習課題 授業内容に関連したテーマについての自主学習

事後学習課題 授業で学習したことを踏まえて講義ノートを完成する

【第13回】

事前学習課題 授業内容に関連したテーマについての自主学習

事後学習課題 授業で学習したことを踏まえて講義ノートを完成する

【第14回】

事前学習課題 授業内容に関連したテーマについての自主学習

事後学習課題 授業で学習したことを踏まえて講義ノートを完成する

【第15回】

事前学習課題 第14回目までの授業で学習したことについての資料と講義ノートに基づく復習

事後学習課題 全ての回の授業で学習した内容を、資料と講義ノートに基づき再確認をし、理解を定着させておく

## 課題に対するフィードバックの方法

毎授業時に出す理解度を確認するための課題については、次週の授業の始めに正解の要点を示すなどしてフィードバックを行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。教務課の定める期限内に公欠届や欠席確認書の提出がない私事都合での欠席が6回以上に上る受講者は「K」評価とする。同様に、私事都合による遅刻・早退は2回で1回分の欠席と数えられるため注意すること。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	90	毎回の授業時に内容の理解度をはかるための課題を提出してもらうことによる評価(1回につき、出来に応じて1~6点×15回=90)。ただし、私語や居眠り、授業と関係の無いことに従事するなど受講態度が悪い場合は、警告回数ごとに1点ずつ、その回の最高点6点から減点されるため注意すること。	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		

定期試験に代わるレポート等	10	15回の全授業終了後に期限までに提出するレポート	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	テキストを使用しない。		
------	-------------	--	--

参考書	『大航海時代の東南アジア1、2』アンソニー・リード 法政大学出版局 1997年(1988年) 4,500円、5,700円、ISBN4-588-09902-7、4-588-00571-5 『ゾミア:脱国家の世界史』ジェームズ C. スコット(佐藤仁監訳)みすず書房 2013年(2009年)6,400円、ISBN978-4-622-07783-1、この他については授業時に紹介する。文献だけでなく、授業時には各国に関連した映画なども紹介する。		
-----	--	--	--

履修条件・他の科目との関連	<p>1年次配当のBYOD対象科目であるため、2年次以上の受講生にも、原則としてスマホではなく、大学推奨以上のスペックを備えたPCでの受講が必要となる。この基準に合致したデバイスで受講しない場合の不利は自己責任とする。科目の受講に際してのPCの設定その他の技術的なサポートは本科目内ではおこなわないため、アドバイスが必要な場合は教務課もしくは情報システム室に求めること。特に、スマホでの受講は推奨しておらず、万一スマホで受講して起きた不都合については一切配慮しないので注意すること。ほぼ毎回授業時にはパワーポイントでの資料を提示しながら説明を行う予定であるが、スクリーンが見にくい場合は自身のPC画面で同じ内容を見ながら説明を聴いてもらう。そのためにPCの持参が必要である。東南アジアに関する高校までに習った世界史及び地理の知識が重要になるため、十分復習しておくことが肝要である。また、この地域に関する政治・経済のニュースにも常に目を向けておく必要がある。「異文化コミュニケーション」(前期)をあわせて受講すると、この科目での理解の一助となる。また、日本語を母語としない受講生の場合、N1相当以上の日本語力がなくと理解できない授業内容であるため、その水準に達していない状態で受講すると単位を落とす危険がある。</p>		
---------------	--	--	--



授業コード	13096101	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	多文化社会論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	中村 浩子				
シラバス執筆(主)	中村 浩子				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

文化、信仰、価値観の異なる相手と共に生きていくために、私たちは何を学ぶべきか。「人生において何が大切か」「社会において何が大切か」をめぐり、見解が異なる相手と対話を続けるために、私たちは何を知るべきか。

本授業ではその答えを、「多文化主義」をめぐる世界的潮流の変容から探っていく。前半は、カナダ、オーストラリア、アメリカ、ニュージーランドなど英領植民地を経て発展した国々について概説する。後半は、ヨーロッパの国々の事例から考えていく。

## 到達目標

1. 北米・欧州・オセアニア社会における多文化性について説明できる。
2. 文化、信仰、価値観の異なる他者と対話を続けるために何が必要か、自分の意見を述べるができる。
3. 多文化社会における諸課題について、社会科学の諸概念に基づく説明ができる。

## 授業計画

第1回	多文化主義をめぐる世界的潮流
第2回	カナダ：多文化主義のフロントランナー
第3回	オーストラリア：白豪主義から多文化主義へ
第4回	アメリカ①：先住民と同化主義
第5回	アメリカ②：公民権運動からBLM運動へ
第6回	ニュージーランド：二文化主義と多文化主義
第7回	南アフリカ：アパルトヘイトの起源と克服
第8回	中間まとめ：リベラリズムと多文化主義
第9回	イギリス：多文化主義と平行社会
第10回	オランダ：多文化主義の転回
第11回	フランス：ラインテをめぐる軋轢
第12回	ドイツ：ガストアルバイター・移民・難民
第13回	デンマーク：社会民主主義と多文化主義
第14回	ベルギー：連邦国家における多文化共生
第15回	まとめ：多文化主義と市民的統合

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各回のテーマに関する新聞記事等をよく読み、予備知識をつける事前学習を行うこと。また事後には、学んだ内容に関連する文献や資料についてリサーチすること。

## 課題に対するフィードバックの方法

レポート試験の結果については、希望があればフィードバックを行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	リアクションペーパー	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	最終レポート	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	テキストを使用しない
参考書	必要に応じて授業の中で紹介する

履修条件・他の科目との関連

海外のニュースに日常的に触れておくことが望ましい。

授業コード	13096401	授業形態	講義	実務家教員	<input type="radio"/>
授業科目名	日本美術史 [対面]				
シラバス執筆(全員)	村田 隆志				
シラバス執筆(主)	村田 隆志				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

日本の美術は、様々な時代にそれぞれ優れた作品を世に送り出してきた。しかし、小中高においては、その鑑賞方について学ぶ機会はほとんどなく、特に若い世代にとっては自国の文化でありながら縁遠いものと考えられがちな状況にある。

本科目では、書画を中心に時代を順に追いながら作品画像と周辺情報を紹介し、日本美術史の通史を理解することを目的とする。また、各時代を代表する美術のジャンルについては特に詳しく解説を行い、その特徴を学ぶ。同時に、観察力と分析力、完成を養う。前職での学芸員としての実務経験を活かし、美術史の方法論を実社会で援用するための、観察力や分析力の向上をも目的とする。

関西圏で講義内容に合致する展覧会が開催される場合には、学外授業として見学を行うことがある。

## 到達目標

1. 日本美術の特質について理解する。
2. 「様式」とは何かを理解する。
3. 美術を評価する判断基準について学ぶ。
4. 思考を言語化し、的確な語彙を用いて文章とする能力を体得する。

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ：イントロダクション  
内容・方法：講師の日本美術史との関わりについて
- 【第2回】  
テーマ：先史と古墳時代の美術 土器  
内容・方法：パワーポイントによる講義形式
- 【第3回】  
テーマ：飛鳥・奈良（白鳳）時代の美術 仏像  
内容・方法：パワーポイントによる講義形式
- 【第4回】  
テーマ：平安時代の美術 絵巻  
内容・方法：パワーポイントによる講義形式
- 【第5回】  
テーマ：鎌倉・南北朝時代の美術 肖像画  
内容・方法：パワーポイントによる講義形式
- 【第6回】  
テーマ：室町時代の美術1 水墨画  
内容・方法：パワーポイントによる講義形式
- 【第7回】  
テーマ：室町時代の美術2 流派の誕生  
内容・方法：パワーポイントによる講義形式
- 【第8回】  
テーマ：桃山時代の美術 障屏画  
内容・方法：パワーポイントによる講義形式
- 【第9回】  
テーマ：江戸時代の美術1 琳派  
内容・方法：パワーポイントによる講義形式
- 【第10回】  
テーマ：江戸時代の美術2 文人画  
内容・方法：パワーポイントによる講義形式
- 【第11回】  
テーマ：江戸時代の美術3 浮世絵  
内容・方法：パワーポイントによる講義形式
- 【第12回】  
テーマ：近代の美術1 日本画  
内容・方法：パワーポイントによる講義形式
- 【第13回】  
テーマ：近代の美術2 洋画  
内容・方法：パワーポイントによる講義形式
- 【第14回】  
テーマ：現代の美術  
内容・方法：パワーポイントによる講義形式
- 【第15回】

テーマ：総括  
内容・方法：パワーポイントによる講義形式

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

※※毎回の授業において、2時間の事前学習と2時間の事後学習が必要である。

- 【第1回】  
①事前学修課題：日本の歴史の復習  
②事後学修課題：資料・ノートの整理
- 【第2回】  
①事前学修課題：時代背景の確認  
②事後学修課題：資料・ノートの整理
- 【第3回】  
①事前学修課題：時代背景の確認  
②事後学修課題：資料・ノートの整理
- 【第4回】  
①事前学修課題：時代背景の確認  
②事後学修課題：資料・ノートの整理
- 【第5回】  
①事前学修課題：時代背景の確認  
②事後学修課題：資料・ノートの整理
- 【第6回】  
①事前学修課題：時代背景の確認  
②事後学修課題：資料・ノートの整理
- 【第7回】  
①事前学修課題：時代背景の確認  
②事後学修課題：資料・ノートの整理
- 【第8回】  
①事前学修課題：時代背景の確認  
②事後学修課題：資料・ノートの整理
- 【第9回】  
①事前学修課題：時代背景の確認  
②事後学修課題：資料・ノートの整理
- 【第10回】  
①事前学修課題：時代背景の確認  
②事後学修課題：資料・ノートの整理
- 【第11回】  
①事前学修課題：時代背景の確認  
②事後学修課題：資料・ノートの整理
- 【第12回】  
①事前学修課題：時代背景の確認  
②事後学修課題：資料・ノートの整理
- 【第13回】  
①事前学修課題：時代背景の確認  
②事後学修課題：資料・ノートの整理
- 【第14回】  
①事前学修課題：時代背景の確認  
②事後学修課題：資料・ノートの整理
- 【第15回】  
①事前学修課題：既習内容の確認  
②事後学修課題：本科目の学びの振り返り

### 課題に対するフィードバックの方法

小レポート（授業内試験）については翌週にフィードバックを実施する。  
最終試験については、採点后、授業アンケートコメントの中でフィードバックを実施する。

### 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により、総合的に判定の上、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

正当な理由なく5回以上欠席した場合にはK評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	80	授業内レポート(80)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	レポート	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	プリントを配布する
参考書	辻惟雄監修『増補新装 カラー版 日本美術史』(美術出版社、2003年)1900円 ほかは講義中に紹介する。
履修条件・他の科目との関連	主にスライドを用いての講義となる。途中入室は講義の妨げとなるので、遅刻には注意すること。また、関連する展覧会などについては、適宜紹介を行うので、積極的に鑑賞機会を設けるように心掛けること。「芸術学」も履修すると学びが深まる。

授業コード	13096501	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	日本文化史 [対面]				
シラバス執筆(全員)	五月女 賢司				
シラバス執筆(主)	五月女 賢司				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

現在の日本の人々の暮らしのルーツを、明治から昭和期（高度経済成長期）に資料などを使いながら学ぶ。授業では、一見日本の文化史と関係なさそうな英国の田園都市や米国の近隣住区論の関連資料のほか、明治・大正期の文学作品や、住宅の図面、住宅博覧会・住宅地の地図、料理のレシピ、住宅チラシなどを用いながら、現代の文化や暮らしのルーツを探り、これらを参考に今後、どのような暮らし方をしたいかを学生の皆さんが考える。

## 到達目標

1. 過去との比較を通して、私たちの暮らしが断絶を含みながらも過去の延長線上にあり、その背後にある価値観が変化しながらも引き継がれていることを理解する。
2. 授業を通じ、明治、大正、昭和の文化、暮らし、都市計画などに触れ、現在の生活様式が誕生したいきさつを理解し、現在の暮らし方を相対化する視点を身につけるとともに、将来の自分自身の理想の住まい方、暮らし方を具体的に描けるようになる。
3. 日本の歴史・文化に関する理解を深め、国際社会における現代および未来を考える力を養う。

## 授業計画

- 【第1回】 テーマ：英国E. ハワードによる田園都市構想／内容・方法：田園都市構想について理解する。  
【第2回】 テーマ：ヨーロッパの田園都市／内容・方法：ヨーロッパの田園都市のまち並みやまちづくりについて理解する。  
【第3回】 テーマ：内務省の田園都市論／内容・方法：内務省地方局が推進した田園都市について理解する。  
【第4回】 テーマ：小林一三、渋沢栄一、山岡順太郎と田園都市／内容・方法：経済人が建設を進めた郊外住宅地の性格について理解する。  
【第5回】 テーマ：住宅改良に関する議論の推移／内容・方法：住宅改良について、土屋元作の『家屋改良談』・村井弦斎のベストセラー小説『食道楽』といった当時の小説から考える。  
【第6回】 テーマ：合理性の追求と住宅改良運動：「和洋折衷住宅」の提案／内容・方法：住宅改良運動について、その概要を理解する。  
【第7回】 テーマ：生活改善運動：家事労働軽減の主張／内容・方法：生活改善運動について、その概要を理解する。  
【第8回】 テーマ：博覧会の歴史／内容・方法：私たちの生活や文化を大きく変えた大型イベントの歴史について、その概要を理解する。  
【第9回】 テーマ：平和記念東京博覧会（1922年）／内容・方法：仮設住宅を展示した博覧会について、その概要を理解する。  
【第10回】 テーマ：桜ヶ丘住宅改造博覧会（1922年）／ 内容・方法：博覧会会場に建設した住宅を販売し、博覧会終了後、住宅地とした経緯について理解する。  
【第11回】 テーマ：ニュータウンの構想から今日まで①：米国C. ペリーの近隣住区論／内容・方法：近隣住区論について理解する。  
【第12回】 テーマ：ニュータウンの構想から今日まで②：海外のニュータウン／内容・方法：海外のニュータウンのまち並みやまちづくりについて理解する。  
【第13回】 テーマ：ニュータウンの構想から今日まで③：高度経済成長期のニュータウン建設／内容・方法：日本で初めて建設された大型ニュータウンである千里ニュータウンなどについて、その建設の背景と経緯を理解する。  
【第14回】 テーマ：日本万国博覧会と千里ニュータウン／内容・方法：日本万国博覧会と千里ニュータウンの関係について、主に交通インフラ整備などの都市計画の観点から考える。  
【第15回】 テーマ：まとめ—日本の近代・現代文化—／ 内容・方法：日本における近代・現代の文化を概観すると何がみえるのか。世界との比較によってその特質を明らかにする。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】 ①事前学修課題：該当する章を読んでおくこと。②事後学修課題：復習すること。  
【第2回】 ①事前学修課題：該当する章を読んでおくこと。②事後学修課題：復習すること。  
【第3回】 ①事前学修課題：該当する章を読んでおくこと。②事後学修課題：復習すること。  
【第4回】 ①事前学修課題：該当する章を読んでおくこと。②事後学修課題：復習すること。  
【第5回】 ①事前学修課題：該当する章を読んでおくこと。②事後学修課題：復習すること。  
【第6回】 ①事前学修課題：該当する章を読んでおくこと。②事後学修課題：復習すること。  
【第7回】 ①事前学修課題：該当する章を読んでおくこと。②事後学修課題：復習すること。  
【第8回】 ①事前学修課題：該当する章を読んでおくこと。②事後学修課題：復習すること。  
【第9回】 ①事前学修課題：該当する章を読んでおくこと。②事後学修課題：復習すること。  
【第10回】 ①事前学修課題：該当する章を読んでおくこと。②事後学修課題：復習すること。  
【第11回】 ①事前学修課題：該当する章を読んでおくこと。②事後学修課題：復習すること。  
【第12回】 ①事前学修課題：該当する章を読んでおくこと。②事後学修課題：復習すること。  
【第13回】 ①事前学修課題：該当する章を読んでおくこと。②事後学修課題：復習すること。



【第14回】①事前学修課題：該当する章を読んでおくこと。②事後学修課題：復習すること。  
【第15回】①事前学修課題：該当する章を読んでおくこと。②事後学修課題：復習すること。

毎回の授業につき、2時間の事前学習、2時間の事後学習が必要である。

#### 課題に対するフィードバックの方法

後日の授業で、模範解答を示し、解説をおこなう。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

ミニツペーパー・ワークシートとレポート課題の総合評価による。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	ミニツペーパー、ワークシート	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	レポート課題	1
その他	0		

テキスト プリントを配布する

参考書 必要に応じて授業の中で紹介する

履修条件・他の科目との関連 日本の近代・現代の文化史について図書館を利用し、自ら学習を深めてほしい。理解を深めるために2年次開講の「日本史概説」と「現代日本の生活文化」を履修していることが望ましい。

授業コード	13096601	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	芸術学 [対面]				
シラバス執筆(全員)	村田 隆志				
シラバス執筆(主)	村田 隆志				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

「芸術」は辞書的な意味では「鑑賞の対象となるものを人為的に想像する技術」と定義されている。絵画・建築・工芸などの「空間芸術」、音楽・文学などの「時間芸術」、舞踊・演劇・映画などの「総合芸術」……様々なジャンルの芸術について、本科目はその魅力を理解する手がかりを与えることを目的とする。さらに、先行する作例などとの比較検討を通じて、芸術を学問的に考察する術を学び、発信する能力を養成する。また、本学の所在する北河内地域の特徴的な芸術については特に鑑賞の機会を設け、深い理解の助けとする。

## 到達目標

1. 芸術の特質について理解する。
2. 「様式」とは何かを理解する。
3. 芸術を評価する判断基準について学ぶ。
4. 思考を言語化し、的確な語彙を用いて文章とする能力を体得する。

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：オリエンテーション  
 内容・方法：本科目の進め方について
- 【第2回】  
 テーマ：絵画1 東洋絵画の美意識  
 内容・方法：パワーポイントを用いての講義
- 【第3回】  
 テーマ：絵画2 西洋絵画の美意識  
 内容・方法：パワーポイントを用いての講義
- 【第4回】  
 テーマ：絵画3 守口と現代南画  
 内容・方法：パワーポイントを用いての講義
- 【第5回】  
 テーマ：浮世絵・挿絵・漫画  
 内容・方法：パワーポイントを用いての講義
- 【第6回】  
 テーマ：工芸1 茶道具の美意識  
 内容・方法：パワーポイントを用いての講義
- 【第7回】  
 テーマ：工芸2 民芸の発見・門真と民芸  
 内容・方法：実地見学
- 【第8回】  
 テーマ：染織 着物の色々  
 内容・方法：パワーポイントを用いての講義
- 【第9回】  
 テーマ：書道 字体と書風の変遷  
 内容・方法：パワーポイントを用いての講義
- 【第10回】  
 テーマ：文学 守口と江戸川乱歩  
 内容・方法：パワーポイントを用いての講義
- 【第11回】  
 テーマ：音楽 古典とポピュラー  
 内容・方法：パワーポイントを用いての講義
- 【第12回】  
 テーマ：建築 もりぐち歴史館中西家住宅  
 内容・方法：実地見学
- 【第13回】  
 テーマ：彫刻 黒岩淡哉と日高正法  
 内容・方法：パワーポイントを用いての講義
- 【第14回】  
 テーマ：第14回 講義 映画 記録映画の手法  
 内容・方法：パワーポイントを用いての講義
- 【第15回】  
 テーマ：総括  
 内容・方法：パワーポイントを用いての講義

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

※毎回の授業において、2時間の事前学習と2時間の事後学習が必要である。

- 【第1回】  
 ①事前学修課題：「教養」と「芸術」について改めて考えておく  
 ②事後学修課題：資料・ノートの整理
- 【第2回】  
 ①事前学修課題：当該分野について事前に調べておく  
 ②事後学修課題：資料・ノートの整理
- 【第3回】  
 ①事前学修課題：当該分野について事前に調べておく  
 ②事後学修課題：資料・ノートの整理
- 【第4回】  
 ①事前学修課題：当該分野について事前に調べておく  
 ②事後学修課題：資料・ノートの整理
- 【第5回】  
 ①事前学修課題：当該分野について事前に調べておく  
 ②事後学修課題：資料・ノートの整理
- 【第6回】  
 ①事前学修課題：当該分野について事前に調べておく  
 ②事後学修課題：資料・ノートの整理
- 【第7回】  
 ①事前学修課題：当該分野について事前に調べておく  
 ②事後学修課題：資料・ノートの整理
- 【第8回】  
 ①事前学修課題：当該分野について事前に調べておく  
 ②事後学修課題：資料・ノートの整理
- 【第9回】  
 ①事前学修課題：当該分野について事前に調べておく  
 ②事後学修課題：資料・ノートの整理
- 【第10回】  
 ①事前学修課題：当該分野について事前に調べておく  
 ②事後学修課題：資料・ノートの整理
- 【第11回】  
 ①事前学修課題：当該分野について事前に調べておく  
 ②事後学修課題：資料・ノートの整理
- 【第12回】  
 ①事前学修課題：当該分野について事前に調べておく  
 ②事後学修課題：資料・ノートの整理
- 【第13回】  
 ①事前学修課題：当該分野について事前に調べておく  
 ②事後学修課題：資料・ノートの整理
- 【第14回】  
 ①事前学修課題：当該分野について事前に調べておく  
 ②事後学修課題：資料・ノートの整理
- 【第15回】  
 ①事前学修課題：総復習  
 ②事後学修課題：資料・ノートの整理

#### 課題に対するフィードバックの方法

各課題については、提出のつどフィードバックを行う。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により、総合的に判定の上、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

正当な理由なく5回以上欠席した場合にはK評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	80	授業内レポート(80)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	レポート	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	プリントを配布する
参考書	授業中に指示する。

履修条件・他の科目との関連

「日本美術史」も受講することによって理解が深まる。

授業コード	13096701	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	比較社会論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	中村 浩子				
シラバス執筆(主)	中村 浩子				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

子ども、若者、親たちを取り巻く環境は、社会によってどのように異なるのだろうか。私たちはどのような条件の下に生まれ、育てられ、教育され、働いているのだろうか。私たちの親は、どのような条件で私たちを生み、育て、教育し、働いてきたのだろうか。諸外国と比べて日本は、どのような特徴を有しているのだろうか。

本授業では、家族、仕事、教育を主たるテーマに毎回異なる題材を取り上げ、複数の社会との比較を通じて、日本社会についての理解を深めていく。

## 到達目標

- 異なる社会に関するさまざまな資料を読み解き説明できる。
- さまざまな資料から異なる社会について比較考察し、日本社会の特徴を説明できる。
- 日本社会における諸課題について、他国の事例に依拠しつつ改善に向けた意見を述べることができる。

## 授業計画

第1回	イントロダクション：授業の進め方
第2回	ワーク・ライフ・バランス 日本の職場環境と仕事満足度について多国間比較から考える
第3回	雇用慣行 ジョブ型／メンバーシップ型雇用の違いと同一労働同一賃金について多国間比較から考える
第4回	人口減少 少子高齢化に伴う日本の課題と日本型社会保障の枠組みについて多国間比較から考える
第5回	子育て環境 日本における少子化要因の変容と子育て関与者について多国間比較から考える
第6回	ひとり親家庭と家族政策 ひとり親家庭の困難と公的支援のあり方について多国間比較から考える
第7回	中間まとめ
第8回	子どもの貧困 子どもの貧困をめぐる日本の課題について多国間比較から考える
第9回	女性の就業 女性の就労をめぐる日本の現状と課題について多国間比較から考える
第10回	最低生活保障 日本における最低生活保障と再配分をめぐる意識について多国間比較から考える
第11回	ソーシャル・キャピタル 社会関係資本の概念から日本における人づきあいのあり方と民主主義との関係について多国間比較から考える
第12回	いじめ問題 いじめ四層構造論から日本におけるいじめの実態と特徴について多国間比較から考える
第13回	少年犯罪 日本における少年犯罪の実態と更生に向けた法制度のあり方について多国間比較から考える
第14回	教育格差 日本における教育格差と学歴の意味について多国間比較から考える
第15回	まとめ

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業テーマに関連する新聞記事等をよく読み、予備知識をつける事前学習を行うこと。また事後には、学んだ内容に関連する文献や資料についてリサーチすること。

## 課題に対するフィードバックの方法

最終レポートの結果については、希望があればフィードバックを行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	70	リアクションペーパー	1, 2, 3

授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	最終レポート	1, 2, 3
その他	0		

テキスト	テキストを使用しない
------	------------

参考書	必要に応じて授業の中で紹介する
-----	-----------------

履修条件・他の科目との関連	日本の社会問題について、ニュースなどを通じて関心を高めておきましょう。
---------------	-------------------------------------



授業コード	13096801	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	民俗学 [対面]				
シラバス執筆(全員)	武知 邦博				
シラバス執筆(主)	武知 邦博				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

民俗学は、民間で伝承される伝説、芸能、習慣、あるいは生活用具、家屋などから、人々の築いた文化を研究するものである。この授業では民俗学の成り立ちを概略し、個々の民俗事例を紹介する。これらから民俗学の知識や、人々の文化を学ぶ。

### 到達目標

1. 授業に関わる内容に関心や疑問を持ち、それを言語化できる
2. 民俗学に関する基礎的な知識、考え方を身につける
3. 身のまわりの民俗事例を調べ、説明することができる

### 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：オリエンテーション  
 内容：これから学ぶ民俗学と、授業の進め方を説明する。また、『遠野物語』から妖怪、神、人間の心について考える。
- 【第2回】  
 テーマ：柳田國男と折口信夫  
 内容：民俗学の創始者である柳田國男と、民俗学の発展に大きく寄与した折口信夫の生涯を学ぶ。
- 【第3回】  
 テーマ：渋沢敬三と宮本常一  
 内容：財界人であり民俗学者であった渋沢敬三と、渋沢敬三と親交を深め日本中を旅して民俗学の研究を行った宮本常一について学ぶ。
- 【第4回】  
 テーマ：衣  
 内容：きもの、かぶりもの、はきものについて概説し、なぜこれらを身に付けるのかを考える。
- 【第5回】  
 テーマ：食  
 内容：日本の主食である米と、米を補う食事について学び、歴史や地域性について考える。
- 【第6回】  
 テーマ：住  
 内容：伝統的な住居の構造と、家族の序列、住居にあるまじないについて学ぶ。
- 【第7回】  
 テーマ：民具  
 内容：民衆が生活で用いる道具「民具」について、研究が必要な理由や、研究によってなにがわかるのかを学ぶ。
- 【第8回】  
 テーマ：ハレとケとケガレ  
 内容：「ハレ」と「ケ」、そして「ケガレ」について学び、日本人の心象の特徴について理解する。
- 【第9回】  
 テーマ：祭  
 内容：民俗学で考えられる祭の発生について学び、現在の祭について考える。
- 【第10回】  
 テーマ：さまざまな人間関係  
 内容：ムラのさまざまな組織や人間関係から、ムラの運営について学ぶ。また現在のコミュニティについても考える。
- 【第11回】  
 テーマ：寺社参詣  
 内容：熊野詣、お蔭参り、野崎参りから、それぞれの参詣した時代や目的を学び、寺社をお参りする人の心について考える。
- 【第12回】  
 テーマ：山の信仰  
 内容：修験者、農民、山民のそれぞれの山の信仰について、目的と対象について学ぶ。
- 【第13回】  
 テーマ：正月の意味  
 内容：大正月と言われる1月1日前後の行事について学び、正月がめでたい理由を理解する。
- 【第14回】  
 テーマ：小正月とつくりもの  
 内容：小正月と言われる1月15日前後の行事とつくりものについて学び、小正月が農民の正月と言われる理由を理解する。
- 【第15回】  
 テーマ：まとめ  
 内容：これまでの授業を総括し、民俗学どのようにして成り立ったのか、日本人の習慣や心象にどのような特徴

があるのか考える。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

事前学習として、次回の講義テーマについて、書籍やインターネットなどで調べて概要を把握しておくこと。  
事後学習として、授業で配布したレジュメや資料、各自のノートを、授業終了後によく見直し整理しておくこと。  
わからないこと、疑問などがあれば、授業後、あるいはフォームやメールで質問してください。

### 課題に対するフィードバックの方法

授業内で講評する

### 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60 点以上を合格とし、所定の単位を認定する

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	毎回の課題・提出物	1, 2
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	40	レポート	2, 3
その他	0		

テキスト テキストは使用せずプリント(資料)を配布する

参考書 必要に応じて授業の中で紹介する

履修条件・他の科目との関連 「現代日本の生活文化」と関連している

授業コード	13096901	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	文化人類学特論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	小瀬木 えりの				
シラバス執筆(主)	小瀬木 えりの				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

この授業では、世界中のさまざまな人々とその文化や暮らしを紹介し、それらを通じて文化人類学で言う「民族誌」＝エスノグラフィに関する理解を深める。いわゆる先進国に住む我々とは異なるさまざまな民族や先住民と、彼らの宗教・風習・儀礼等について学び、同時代を生きる異文化の人々の価値観を知るとともに、先進国の人々の価値観との対立やそこから生じる問題について考察する。

## 到達目標

1. 異文化の人びとの宗教、慣習、文化、生活についての知見を広め、それらについて説明できるようになる。
2. 少数民族や途上国の人びとが先進国の文化や価値観に直面して経験する葛藤や対立、独自の文化や生活に生じる変化について理解し、そこから生じる問題にどう対処すべきか考え、提言できるようになる。

## 授業計画

以下の各回の授業テーマは仮のもので、利用可能な動画や画像によっては変更もあり得る。

## 【第1回】

テーマ：授業概要の説明

内容・方法：授業全体に関する説明、民族誌について

## 【第2回】

テーマ：先進国と途上国、伝統社会と近代化した社会との文化・価値観における違い

内容・方法：文化人類学の民族誌を見る上で必要になる、伝統社会と近代化した社会との間の文化・価値観の違いや、その捉え方についての説明と問題提起をおこなう

## 【第3回】

テーマ：理解しがたい風習や価値観とどう向き合うべきか？（1）

内容・方法：先進国からは理解しがたい価値観をアマゾンの先住民を例に学ぶ

## 【第4回】

テーマ：理解しがたい風習や価値観とどう向き合うべきか？（2）

内容・方法：民族誌から考えるべき課題の抽出と検討

## 【第5回】

テーマ：エキゾチズムとオリエンタリズムについて

内容・方法：魅惑でもあり偏見ともなり得るエキゾチズムとオリエンタリズムについて、ネパールの生神信仰を通じて学ぶ

## 【第6回】

テーマ：伝統は不自由か？（1）

内容・方法：人びとの私生活を縛る伝統が課すルールについて、インドの結婚をめぐる制度を通じて学ぶ

## 【第7回】

テーマ：伝統は不自由か？（2）

内容・方法：人びとの私生活を縛る伝統が課すルールについて、ユダヤ教徒の結婚を通じて学ぶ

## 【第8回】

テーマ：伝統は不自由か？（3）

内容・方法：伝統の下では女性に自由をもたらす人生の選択肢はあるのかについて、チベット人の宗教信仰の例から学ぶ

## 【第9回】

テーマ：伝統は奇妙か？（1）

内容・方法：家族形態の違いから我々が感じる奇妙さについて、中国南部に住むナシ人の一妻多夫の婚姻習慣から学ぶ

## 【第10回】

テーマ：伝統は奇妙か？（2）

内容・方法：葬儀と親孝行に関する考え方の違いを、インドネシアのトラジャ地方の葬送儀礼を通じて学ぶ（前編）

## 【第11回】

テーマ：伝統は奇妙か？（3）

内容・方法：葬儀と親孝行に関する考え方の違いを、インドネシアのトラジャ地方の葬送儀礼を通じて学ぶ（後編）

## 【第12回】

テーマ：伝統は見世物か？（1）

内容・方法：観光化に依存を強める少数民族のあり方を、中国雲南省モンの人びとの衣装と習慣を通じて学ぶ

## 【第13回】

テーマ：伝統で生きていけるのか？

内容・方法：商業化の進む伝統産品について、イランの絨毯づくりを通じて学ぶ

## 【第14回】

テーマ：伝統は減じる運命なのか？

内容・方法：近代化し発展した社会の中で維持するのが困難になりつつある生活について、インドネシアのバジャウとカンボジアの水上生活者から学ぶ

【第15回】

テーマ：全体のまとめと振り返り、異文化理解における文化人類学と民族誌の意義について

内容・方法：14回目までのすべての授業で学習した内容に関するまとめとふりかえりをおこない、文化人類学という学問とそれが提供する民族誌の意義について考える

事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

各回、事前学習は2時間、事後学習は2時間を目安とする。

【第1回】

①事前学修課題：民族誌とは何かに関する自主的な予習

②事後学修課題：授業で学習した内容を踏まえて講義ノートを作成しておく

【第2回】

①事前学修課題：授業のテーマに関する自主学習

②事後学修課題：授業で学習した内容を踏まえて講義ノートを作成しておく

【第3回】

①事前学修課題：授業のテーマに関する自主学習

②事後学修課題：授業で学習した内容を踏まえて講義ノートを作成しておく

【第4回】

①事前学修課題：授業のテーマに関する自主学習

②事後学修課題：授業で学習した内容を踏まえて講義ノートを作成しておく

【第5回】

①事前学修課題：授業のテーマに関する自主学習

②事後学修課題：授業で学習した内容を踏まえて講義ノートを作成しておく

【第6回】

①事前学修課題：授業のテーマに関する自主学習

②事後学修課題：授業で学習した内容を踏まえて講義ノートを作成しておく

【第7回】

①事前学修課題：授業のテーマに関する自主学習

②事後学修課題：授業で学習した内容を踏まえて講義ノートを作成しておく

【第8回】

①事前学修課題：授業のテーマに関する自主学習

②事後学修課題：授業で学習した内容を踏まえて講義ノートを作成しておく

【第9回】

①事前学修課題：授業のテーマに関する自主学習

②事後学修課題：授業で学習した内容を踏まえて講義ノートを作成しておく

【第10回】

①事前学修課題：授業のテーマに関する自主学習

②事後学修課題：授業で学習した内容を踏まえて講義ノートを作成しておく

【第11回】

①事前学修課題：授業のテーマに関する自主学習

②事後学修課題：授業で学習した内容を踏まえて講義ノートを作成しておく

【第12回】

①事前学修課題：授業のテーマに関する自主学習

②事後学修課題：授業で学習した内容を踏まえて講義ノートを作成しておく

【第13回】

①事前学修課題：授業のテーマに関する自主学習

②事後学修課題：授業で学習した内容を踏まえて講義ノートを作成しておく

【第14回】

①事前学修課題：授業のテーマに関する自主学習

②事後学修課題：授業で学習した内容を踏まえて講義ノートを作成しておく

【第15回】

①事前学修課題：第14回目までの授業全体の復習

②事後学修課題：すべての授業回での学習内容を講義ノートで確認し、理解を定着させておく

課題に対するフィードバックの方法

毎授業時に出す理解度を確認するための課題については、次週の授業の始めに正解の要点を示すなどしてフィードバックを行う。

成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。教務課の定める期限内に公欠届や欠席確認書の提出がない私事都合での欠席が6回以上に上る受講者は「K」評価とする。同様に、私事都合による遅刻・早退は2回で1回分の欠席と数えられるため注意すること。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	90	毎回の授業時に内容の理解度をはかるための課題を提出してもらうことによる評価(1回につき、出来に応じて1~6点×15回=90)。ただし、私語や居眠り、授業と関係の無いことに従事するなど受講態度が悪い場合は、警告回数ごとに1点ずつ、その回の最高点6点から減点されるため注意すること。	1, 2

授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	15回の全授業終了後に期限までに提出するレポート	1, 2
その他	0		

テキスト	テキストを使用しない。
------	-------------

参考書	取り扱う内容が多岐にわたるため、必要に応じて授業の中で紹介する。
-----	----------------------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>授業ではパワーポイントなどで講義内容の説明を行ったり、長めの動画を視聴して、テーマについての理解を深めてもらう。世界中のさまざまな地域の人々についてとりあげるため、その生活ぶりをよく理解するためにはストーリー性のある長い動画を観る必要がある。それが退屈な人には不向きな科目である。世界の地理と歴史を事前によく理解しておくことを推奨する。文化人類学の民族誌テーマは先進国よりも途上国や伝統社会、少数民族や先住民の社会に依拠したものが多いため、これらに興味の無い人にも不向きな科目である。異文化の一般的な習慣に関する知識が豊富なほうがこの授業が理解しやすいため、特に「文化人類学」(前期)を履修しておくことが望ましい。これ以外にも、「異文化コミュニケーション」や「アジアの歴史と文化」は理解の参考になるため、受講を勧める。授業時にとりあげる民族誌や動画のテーマと順序は都合で変更することがあり得る。また、日本語を母語としない受講生の場合、N1相当以上の日本語力がないと理解できない授業内容であるため、その水準に達していない状態で受講すると単位を落とす危険がある。</p>
---------------	--



授業コード	13097101	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	日本文化概説 [対面]				
シラバス執筆(全員)	大畑 博嗣				
シラバス執筆(主)	大畑 博嗣				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

本講義は、日本文化の中でも現在の生活に深く関わる宗教、特に仏教を中心について触れる。朝鮮半島から伝来した仏教が、どういった展開を見せて現代まで伝えられているのか、各時代の仏教について講義を行う。また、それ以外にも日本古来の宗教（神道など）やキリスト教についても触れながら講義を行う。講義内では、時代ごとに仏教を中心に取り上げつつ、神道・修験道の動向も踏まえて、寺院・神社や僧侶・神官といった人物、教団がどのような動きをしていたのか検討する。

## 到達目標

- 1、各時代の宗教を学習し、日本における宗教的変遷を理解する。
- 2、日本の歴史・宗教・文化の理解を深め、自分の知見を他者へ説明できるようにする。

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：ガイダンス -日本の歴史と宗教-  
 内容：我々の日常生活には、生活習慣の中で仏教や神道といった、昔から日本に根付いている宗教が大きな影響を与えている。生活の中での宗教を取り上げつつ、歴史を学ぶ意義を考える。また、本授業の進め方について説明する。
- 【第2回】  
 テーマ：聖徳太子（厩戸皇子）の時代と宗教  
 内容：聖徳太子が活躍した6世紀ごろ、日本へ伝来した仏教がどのように受け入れられ、展開をしたのか、資料を提示しながら考える。
- 【第3回】  
 テーマ：奈良時代と宗教  
 内容：平城京が奈良に遷都され、聖武天皇が仏教によって国造りを行おうとした時代、仏教はどのように関わったのか。また、この時期から建築や美術など文化面にも仏教が影響してくる。現存する当時の文化財を提示しながらその背景について考える。
- 【第4回】  
 テーマ：平安時代と宗教  
 内容：都が平城京から平安京に移り、時代へ変化していく中で、政治だけでなく宗教にも大きな影響を与え、新しい宗派が誕生した。それらの仏教がどういうものだったのか考えていく。
- 【第5回】  
 テーマ：摂関政治・院政期の宗教  
 内容：藤原氏が権勢を誇っていた時代から上皇が権力を握っていた時代へ変化していく中で、武士の台頭や天変地異による治安の悪化により、人々は仏教に救いを求めた。その他にも陰陽道や御霊信仰・修験道など新しい信仰が生まれる。大きく変化する宗教について、資料や文化財を挙げながら、考えていく。
- 【第6回】  
 テーマ：鎌倉時代の宗教  
 内容：政治主体が貴族から武士に変化した時代、仏教も新たな宗派が中国から輸入され、日本国内でも多くの新しい宗派が誕生した。この時期の文化と共に、仏教や他の宗教の展開について、考えていく。
- 【第7回】  
 テーマ：室町時代の宗教  
 内容：鎌倉幕府が倒れ、京都に室町幕府が開かれた。新たな幕府の誕生により、宗教も時代の流れを受け、大きく転換期を迎える。どのように転換したのか資料や文化財を提示して、検討する。
- 【第8回】  
 テーマ：戦国時代の宗教①  
 内容：京都で応仁の乱が勃発すると、全国で戦乱が起こり、戦国時代へと突入する。そういった中で、五山派以外の禅宗や法華宗が庶民へと広がっていく。そういった状況について、資料を提示しながら考える。
- 【第9回】  
 テーマ：戦国時代の宗教②  
 内容：前回に引き続き、この時期、多くの仏教教団の中でも、特に浄土真宗が広がりを見せ、現代にまで続く教団に発展をしている。真宗教団の基礎を作った蓮如の足跡を辿りつつ、浄土真宗（主に本願寺教団）の発展過程を考える。
- 【第10回】  
 テーマ：織豊期の宗教①  
 内容：織田信長・豊臣秀吉が天下を統一する過程において、日本国内の宗教の動向はどうであったのか。当時の資料や現存する文化財を提示しながら、検討する。
- 【第11回】  
 テーマ：織豊期の宗教②  
 内容：織田信長・豊臣秀吉が活躍する時代、日本には仏教だけでなく、フランシスコ・ザビエルの来日により、西洋からキリスト教と西洋文化が流入してきた。このキリスト教の流入により、どのように受容し、歴史的に展開をしたのか、資料を提示しながら考える。
- 【第12回】



テーマ：江戸時代の宗教

内容：徳川家康により天下統一がなされ、江戸幕府により諸宗教に規制がかけられた。また、キリスト教の禁止に伴い、仏教や神道などの宗派を用いた人民統制を行う。江戸初期において、宗教が幕府権力にどのように組み込まれたのか、資料を提示しながら検討する。また、ペリーの来航をきっかけに諸外国より開国を迫られる中、日本国内では討幕運動が起こり、幕末の混乱期を迎える。そういった状況下で、各宗教はどのように変遷したのか。資料を提示しながら検討を行う。

【第13回】

テーマ：明治時代の宗教①

内容：幕末の混乱期が終わり、明治時代に入った日本では、欧米列強に追いつくべく国内の近代化を推し進めた。その影響が宗教にもあった。日本の近代化において、日本の宗教がどのように近代化したのか、資料を提示しながら検討していく。

【第14回】

テーマ：明治時代の宗教②

内容：日本国内で近代化が推し進められる中、仏教諸宗派は教育・社会福祉などに大きく貢献するようになる。仏教諸宗派の取り組みについて、資料を取り上げながら考える。

【第15回】

テーマ：まとめ

内容：第1回から第14回までの授業を振り返り、仏教を含めた日本における宗教が、現在とどういった繋がりがあのか明らかにしていく。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

事前学習課題：生活の中でどういったものが宗教に結びつくのか考え、受講者自身で書籍・辞書等で調べる。

事後学習課題：配布物を熟読し、復習する。

【第2回】

事前学習課題：該当する時代について、事前に図書館等で調べる。

事後学習課題：配布物を熟読し、復習する。

【第3回】

事前学習課題：該当する時代について、事前に図書館等で調べる。

事後学習課題：配布物を熟読し、復習する。

【第4回】

事前学習課題：該当する時代について、事前に図書館等で調べる。

事後学習課題：配布物を熟読し、復習する。

【第5回】

事前学習課題：該当する時代について、事前に図書館等で調べる。

事後学習課題：配布物を熟読し、復習する。

【第6回】

事前学習課題：該当する時代について、事前に図書館等で調べる。

事後学習課題：配布物を熟読し、復習する。

【第7回】

事前学習課題：該当する時代について、事前に図書館等で調べる。

事後学習課題：配布物を熟読し、復習する。

【第8回】

事前学習課題：該当する時代について、事前に図書館等で調べる。

事後学習課題：配布物を熟読し、復習する。

【第9回】

事前学習課題：該当する時代について、事前に図書館等で調べる。

事後学習課題：配布物を熟読し、復習する。

【第10回】

事前学習課題：該当する時代について、事前に図書館等で調べる。

事後学習課題：配布物を熟読し、復習する。

【第11回】

事前学習課題：該当する時代について、事前に図書館等で調べる。

事後学習課題：配布物を熟読し、復習する。

【第12回】

事前学習課題：該当する時代について、事前に図書館等で調べる。

事後学習課題：配布物を熟読し、復習する。

【第13回】

事前学習課題：該当する時代について、事前に図書館等で調べる。

事後学習課題：配布物を熟読し、復習する。

【第14回】

事前学習課題：該当する時代について、事前に図書館等で調べる。

事後学習課題：配布物を熟読し、復習する。

【第15回】

事前学習課題：これまでの配布資料を熟読する。追加で知りたいことがあれば、図書館等で調べる。

事後学習課題：配布物を熟読し、復習する。

## 課題に対するフィードバックの方法

提出された課題について、授業内で解説を行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

毎回提示するGoogleフォームによる課題（選択・記述式）の回答内容と期末レポートにおいて総合的に評価を行

う。  
 なお、正当な理由がなく8回以上の欠席や課題・期末レポートを提出しない受講者は、評価の対象とはせずに「K」評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	Googleフォームによる毎回提示する課題(選択・記述式)の回答内容。	1
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	50	期末レポートによる。	2
その他	0		

テキスト	テキストは使用しない。授業中に担当者が作成したレジュメを配布する。 また、授業中に使用したスライドや配布したレジュメのデータについては、classroom等を通じて配信する。
------	--

参考書	『詳説 日本史B』(山川出版社)など、高校時に使用していた日本史の教科書。または、『新 もう一度読む 山川日本史』(山川出版社)。 『日本仏教史 古代』・『日本仏教史 中世』・『日本仏教史 近世』・『日本仏教史 近代』(吉川弘文館) 佛教史学会編『仏教史研究ハンドブック』(法藏館) 阿満利磨『日本人はなぜ無宗教なのか』(ちくま新書) 村上重良『国家神道』(岩波新書) 村上重良『日本宗教事典』(講談社学術文庫) 安丸良夫『神々の明治維新』(岩波新書)
-----	--

履修条件・他の科目との関連	・日本の歴史、宗教などの文化について図書館やインターネット等で事前に調べ、博物館・美術館、講義内で取り上げた社寺・史蹟へ自主的に訪れて理解を深めて欲しい。 ・講義当日の午前中にGoogle classroomにて講義内で使用するスライドデータ、配布レジュメデータ、課題(Googleフォーム)を配信するので、病気や就職活動・クラブ等の課外活動などの正当な理由で欠席した受講生については、スライドデータ・配布レジュメデータを見た後、課題に取り組み、期限内に提出すること。
---------------	---

授業コード	13097201	授業形態	講義	実務家教員	○
授業科目名	考古学 [対面]				
シラバス執筆(全員)	伊藤 聖浩				
シラバス執筆(主)	伊藤 聖浩				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

この授業では、人類の過去の文化を研究する考古学の基本的な特徴を理解する。考古学の資料である、住居址や古墳といった遺構や、土器や埴輪といった出土遺物も、授業の中で視覚的に提示して理解を深めるよう努めたい。人類の過去を見つめることが、現代や未来の社会においてどのような意味があるのかにも言及して、考古学から現代のことを考える視点を養う。文化遺産、とりわけ埋蔵文化財の保存と活用が現代社会においてどのような意味を有するのか、についても考える。世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」を具体的な事例として、世界遺産の趣旨を解説する。実際に現地を訪問して、世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の構成資産を実見して、来訪者の視点でその保存管理や活用、これらの継承について考える。以上の内容について、本授業を担当する実務家教員の遺跡発掘などの経験を踏まえて、具体的事例を取り上げて興味を持てる授業を行いたい。

## 到達目標

1. 現代を生きる我々の社会が過去の事象の積み重ねであることが理解できる。
2. 過去の事象にアクセスする歴史学の方法の一つである考古学の基本的な手法が理解できる。
3. 文化遺産の保護が現代社会にどのような意味があるかを、各自で考え、説明できる。
4. 大阪府唯一の世界遺産である「百舌鳥・古市古墳群」の内容を理解でき、説明できる。
5. 考古学を通して過去の人類の歩みを理解し、私たちの望ましい未来への展望を考えることができる。

## 授業計画

【第1回】考古学とはどのような学問なのかについて、その性格、歴史学における意義、考古資料の性格や特徴、文献史学や民俗(族)学といった他の歴史学の方法との関連等について解説を行う。

【第2回】考古学研究における、「遺物」、「遺構」、「遺跡」、これらの諸関係について、具体的な事例を提示して解説を行う。

【第3回】考古学研究の手法として用いる「型式」、「種類」、「様式」などの基本的な概念について説明して、考古学がどのように人類の過去を復元するか解説を行う。

【第4回】考古学研究の重要な視点である「型式学」や「層位学」の説明を通して、年代や新古の決め方の解説を行う。あわせて、考古資料の分布論についても触れる。

【第5回】人類の長い歩みをどのように理解するか、時代(時期)区分の必要性を説き、考古学における時期区分の手法や日本考古学で使用されている時代区分の説明を行う。

【第6回】日本考古学の時代区分である、人類最古の時代である「旧石器時代」や土器作りが開始された「縄文時代」について、その意味や解説を行う。

【第7回】日本考古学の時代区分である、農耕が開始され階層差が発現する弥生時代、モニュメントとして巨大な墳墓を築くようになる古墳時代の概要について解説を行う。

【第8回】現代社会においてその開発の影響を受けやすい、地下に埋蔵されている「埋蔵文化財」の保護に関して、その発掘調査や法的制度を紹介して、その諸課題について考える。

【第9回】世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」を事例にして、世界遺産の趣旨、その登録過程、その保存と管理、活用、将来への継承などといった、これから派生する諸課題についても説明を行う。

【第10回】現代社会において、文化遺産の保護や活用等について、どのような意義があるのか、実例に基づいて、説明を行う。

【第11回】第1～10回までの授業内容を確認し、その振り返りとまとめを行う。

【第12回】授業で理解した内容を踏まえ、実際に現地を観察し、巨大古墳などを体感してみる(古市古墳群)。

【第13回】授業で理解した内容を踏まえ、実際に現地を観察し、巨大古墳などを体感してみる(古市古墳群)。

【第14回】授業で理解した内容を踏まえ、実際に現地を観察し、巨大古墳などを体感してみる(古市古墳群)。

【第15回】授業で理解した内容を踏まえ、実際に現地を観察し、巨大古墳などを体感してみる(古市古墳群)。

※第12～15回は、同一日に下記のとおり行う予定。詳細は授業中に説明する。  
近鉄南大阪線「古市駅」に10時に集合、17時解散(集合場所などは変更する可能性もあるので注意のこと。授業中に連絡する)。各自昼食準備のこと。当日は体調を整えて参加すること。給水の準備と暑さ対策を考慮し、歩きやすい装備で参加すること。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

授業開始までに、歴史系の博物館や資料館などで実際に出土遺物などを見学する。また、整備や公開されている遺跡など現地に行って見学する。

【第1回】授業で触れた内容について、授業で配布したプリントを参考にして各自でも関連図書で調べて、理解を深める。

【第2回】授業で紹介した学術用語に関して、授業で配布したプリントを参考にして各自でも関連図書で調べて理解を深める。

- 【第3回】授業で紹介した学術用語に関して、授業で配布したプリントを参考にして各自でも関連図書で調べて理解を深める。
- 【第4回】授業で触れた内容に関して、授業で配布したプリントを参考にして各自でも関連図書で調べて理解を深める。
- 【第5回】授業で触れた内容に関して、授業で配布したプリントを参考にして各自でも関連図書で調べて理解を深める。
- 【第6回】授業で触れた内容に関して、授業で配布したプリントを参考にして各自でも関連図書で調べて理解を深める。あるいは、博物館や整備や公開された遺跡など現地に行き見学する。
- 【第7回】授業で触れた内容に関して、授業で配布したプリントを参考にして各自でも関連図書で調べて理解を深める。あるいは、博物館や整備や公開された遺跡など現地に行き見学する。
- 【第8回】授業で触れた内容に関して、授業で配布したプリントを参考にして各自でも関連図書で調べて理解を深める。
- 【第9回】授業で触れた内容に関して、授業で配布したプリントを参考にして各自でも関連図書で調べて理解を深める。
- 【第10回】授業で触れた内容に関して、授業で配布したプリントを参考にして各自でも関連図書で調べて理解を深める。
- 【第11回】授業で配布したプリントを参考にして授業の内容を改めて自分でノート等に系統的にまとめておく。
- 【第12回】授業で配布したパンフレット等を参考にして、事前に関連図書等で下調べをしておく。見学後の印象を具体的にまとめておく。
- 【第13回】授業で配布したパンフレット等を参考にして、事前に関連図書等で下調べをしておく。見学後の印象を具体的にまとめておく。
- 【第14回】授業で配布したパンフレット等を参考にして、事前に関連図書等で下調べをしておく。見学後の印象を具体的にまとめておく。
- 【第15回】授業で配布したパンフレット等を参考にして、事前に関連図書等で下調べをしておく。見学後の印象を具体的にまとめておく。

### 課題に対するフィードバックの方法

授業内で適宜解説、講評を行う。  
また、Classroomなども活用して解説、講評を行う。

### 成績評価の方法・基準(方針)

「考古学」の集中講義については、次に示す評価方法により総合的に判定した上で、60点以上を合格として所定の単位を認定します。  
ただし、全15回の授業回数をもって一連の考古学の概論としているために、正当な理由がなく4回以上の欠席があった場合は、評価の対象としないで「K」評価とします。  
就職活動に関することでの欠席は、正当な理由とはみなしません(念のため申し添えておきます)。  
また、現地見学の授業を4回分(第12～15回)を予定していますが、「考古学」の集中講義では現地見学を重視しているため、この現地での授業を欠席した場合も「K」評価とします。  
評価の方法は、以下の3つの項目で行います。  
・各授業における発言や質問、取り組みの姿勢(事前事後学習を含む)  
・第11回の授業内で行う振り返りの作業(今回講義の内容の理解度)  
・第12～15回に実施する現地見学授業後の観察レポート

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	・各授業における発言や質問、取り組みの姿勢(事前事後学習を含む) ・第11回の授業内で行う振り返りの作業(今回講義の内容の理解度)	1, 2, 3, 4, 5
授業外での評価	10	・授業中に示した参考文献等によって自主学習を行い、授業内容の理解度や深化度について、第11回の授業で行う振り返りの作業で確認、評価する。	1, 2, 3, 4, 5
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	50	・第11回の授業内で行う振り返りの作業(今回講義の内容の理解度) ・第12～15回に実施する現地見学授業後の観察レポート	1, 2, 3, 4, 5
その他	0		

テキストは用いません。

授業の中で提示します。

履修条件・他の科目との関連  
成績評価のところでも触れましたが、「考古学」の集中講義については、次に示す評価方法により総合的に判定した上で、60点以上を合格として所定の単位を認定します。  
ただし、集中講義として全15回の授業回数をもって、一連の考古学の概論としているために、正当な理由がなく4回以上の欠席があった場合は、評価の対象としないで「K」評価とします。  
就職活動に関することでの欠席は、正当な理由とはみなしません(念のため申し添えておきます)。  
また、現地見学の授業を4回分(第12～15回)を予定していますが、「考古学」の集中講義では現地見学を重視しているため、この現地での授業を欠席した場合も「K」評価とします。

履修条件・他の科目との関連

現地での授業については、古市古墳群の見学を想定しています。詳細は授業中に説明しますが、現在のところ、以下のように予定しています(変更することもあります)。  
近鉄南大阪線「古市駅」に10時集合、17時解散  
各自昼食準備のこと。当日は体調を整えて参加すること。給水の準備と暑さ対策を考慮し、歩きやすい装備で参加すること。



授業コード	13097301	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	異文化スタディーズ演習 [対面]				
シラバス執筆(全員)	中村 浩子				
シラバス執筆(主)	中村 浩子				
開講年次	4年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

人びとの幸福に、文化、信仰、歴史、政治はどう関わっているのだろうか。どのような社会や制度が人びとを幸福にするのだろうか。  
 本演習では、人びとに生きる意味を与える多様な文化に触れながら、国内外におけるさまざまな事例から毎回一つを取り上げ、ディスカッションを行っていく。授業は、(1)受講生によるプレゼンテーション(順番制)、(2)講義、(3)自由討論、の三本立てで構成していく。扱う事例は、「授業計画」の通りか、もしくは受講生の関心に合わせて選択することとする。

## 到達目標

1. 人びとの幸福に、文化、信仰、歴史、政治等がどのように関係しているのかについて、自ら調べた事例をもとにプレゼンテーションをすることができる。
2. 反対意見をアサーティブに述べたり、異なる見解のうちに共通点を見つけたりしつつ、ディスカッションに参加したり貢献したりできる。
3. 人びとの幸福に、文化、信仰、歴史、政治等がどのように関係しているのか、事例に基づきつつ自分の意見をまとめて伝えることができる。

## 授業計画

- 第1回 インTRODクシヨン：授業の進め方  
 第2回 ブータンにおける「国民総幸福」  
 第3回 アイヌの人びとの文化と歴史  
 第4回 ヨーロッパにおけるロマ民族の権利  
 第5回 デンマークの社会と雇用  
 第6回 オランダにおける合理主義と寛容性  
 第7回 フランスにおける表現の自由  
 第8回 インド・カースト制の歴史と課題  
 第9回 ブラジルに生きる日本の文化  
 第10回 フィンランド社会の子育てと教育  
 第11回 ガザの人びととイスラエルの人びと  
 第12回 ニューージーランド社会と包摂性  
 第13回 アメリカ・人口構成の変容と分断  
 第14回 マオリの歴史と文化復興  
 第15回 まとめ

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業テーマに関連する新聞記事等をよく読み、予備知識をつける事前学習を行うこと。また事後には、学んだ内容に関連する文献や資料についてリサーチすること。

## 課題に対するフィードバックの方法

プレゼンテーションについては、毎回の授業においてフィードバックを行う。  
 最終レポートの結果については、希望があればフィードバックを行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	80	プレゼンテーション(60) 授業におけるコメント・質問(20)	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	最終レポート	2, 3
その他	0		



テキスト	テキストを使用しない
参考書	必要に応じて授業の中で紹介する
履修条件・他の科目との関連	素朴な疑問や関心を出発点に、議論を深めていきましょう。

授業コード	13097401	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	国内観光資源 [対面]				
シラバス執筆(全員)	松野 麻里子				
シラバス執筆(主)	松野 麻里子				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

観光学を学ぶ上での基礎となる重要な科目であり、今後の研究、就職活動、社会生活等関連する分野は多岐に及ぶ。地理的情報のみならず、歴史・文化的な特徴や観光資源を幅広く学習する。国家資格・国内旅行業務取扱管理者において試験全3科目4分野中、本授業では「国内地理」を講義する。

### 到達目標

1. 授業に関わる内容に興味・関心を持ち、それらを自ら表現し視野を広げる
2. 都道府県別及びテーマ別の観光地理を理解する
3. 国家資格・国内旅行業務取扱管理者試験に合格するレベルの知識を体得する

### 授業計画

【第1回】ガイダンス  
授業の進め方、勉強法、テキスト等教材の活用方法、事前・事後学習の方法、ならびに国家試験の概略

【第2回】北海道①  
エリア・カテゴリー別に解説

【第3回】北海道②、東北①  
エリア・カテゴリー別に解説

【第4回】東北②  
エリア・カテゴリー別に解説

【第5回】関東①  
エリア・カテゴリー別に解説

【第6回】関東②  
エリア・カテゴリー別に解説

【第7回】中部①  
エリア・カテゴリー別に解説

【第8回】中部②  
エリア・カテゴリー別に解説

【第9回】関西①  
エリア・カテゴリー別に解説

【第10回】関西②  
エリア・カテゴリー別に解説

【第11回】中国・四国①  
エリア・カテゴリー別に解説

【第12回】中国・四国②  
エリア・カテゴリー別に解説

【第13回】九州・沖縄①  
エリア・カテゴリー別に解説

【第14回】九州・沖縄②  
エリア・カテゴリー別に解説

【第15回】まとめ  
全体の総括と演習

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

- ・ 国家資格受験対策科目のため、受験を希望する学生が受講すること。
- ・ 自らの知識と理解力に応じて予習・復習及び演習を行い、合格に繋がる強い意志を持って努力することが求められる。
- ・ 毎回の授業前（1.5時間）：予習としてテキストのゴシック文字をマークし重要とポイントとなる地名・項目等を把握する。
- ・ 毎回の授業後（2.5時間）：復習として学習内容をプリントに記入、各都道府県の特徴を理解する。
- ・ 「地域別小テスト」を適宜、実施し知識の定着を図る。

### 課題に対するフィードバックの方法

小テスト等については授業内で解説等、適宜フィードバックを行う

### 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	毎授業回の気づき・感想等(30)	1, 2
授業外での評価	30	課題(レポート)の提出等(30)	1, 2
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	筆記試験等(30)	3
その他	10	授業への取り組み姿勢等(10)	1, 2

テキスト	『2024旅行業実務シリーズ④ 国内観光資源』JTB総合研究所(2024年3月刊)
------	---

参考書	『ユーキャンの旅行業務取扱管理者<観光資源(国内・海外)>ポケット問題集&要点まとめ』自由国民社 『ユーキャンの旅行業務取扱管理者(国内・総合)速習レッスン』自由国民社 高校・中学時代に使用した地図帳や資料集の他、随時授業内で紹介する
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 国家資格取得を目標とする学生が受講し、テキストを必ず購入すること。</li> <li>2. 国家試験・受験のためには「国内旅行業務取扱管理者資格取得対策講座Ⅰ(旅行業法)」「国内旅行業務取扱管理者資格取得対策講座Ⅱ(約款)」「旅行業実務(国内運賃・料金)」の知識が必須であるため必ず履修登録を確認すること。</li> <li>3. 地理の学習では”継続と復習”が最も大切で、まずは都道府県別の観光ポイントを習得し、その後テーマ別に理解することを意識して下さい。</li> <li>4. 原則として授業内でパソコン、スマートフォンは使用しません。(合理的配慮が必要な場合は、遠慮なく申し出て下さい。)</li> </ol>
---------------	--

授業コード	13097501	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	旅行業実務 [対面]				
シラバス執筆(全員)	松野 麻里子				
シラバス執筆(主)	松野 麻里子				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

国家資格・国内旅行業務取扱管理者において試験全3科目4分野中、本授業では「国内運賃・料金」を講義する。具体的にはJR、国内航空、貸切バス、フェリー、宿泊の運賃・料金に関して学習する。

### 到達目標

1. 授業に関わる内容に興味・関心を持ち、それらを自ら表現し視野を広げる
2. JR、国内航空、貸切バス、フェリー、宿泊の運賃・料金に関する基本内容を理解する
3. 国家資格・国内旅行業務取扱管理者試験に合格するレベルの知識を体得する

### 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：ガイドダンス  
 内容・方法：国内旅行業務取扱管理者資格と勉強法、JRに関する基礎知識
- 【第2回】  
 テーマ：JR運賃①  
 内容・方法：JR運賃の構成、計算方法、演習等
- 【第3回】  
 テーマ：JR運賃②  
 内容・方法：JR運賃の構成、計算方法、演習等
- 【第4回】  
 テーマ：JR運賃③  
 内容・方法：JR運賃の構成、計算方法、演習等
- 【第5回】  
 テーマ：JR料金①  
 内容・方法：JR料金の構成、計算方法、演習等
- 【第6回】  
 テーマ：JR料金②  
 内容・方法：JR料金の構成、計算方法、演習等
- 【第7回】  
 テーマ：JR料金③  
 内容・方法：JR料金の構成、計算方法、演習等
- 【第8回】  
 テーマ：JR料金④  
 内容・方法：JR料金の構成、計算方法、演習等。
- 【第9回】  
 テーマ：JR料金⑤、団体、払い戻し等  
 内容・方法：JR料金の構成、計算方法、演習等
- 【第10回】  
 テーマ：JR全項目に関して  
 内容・方法：JR計算方法、演習等
- 【第11回】  
 テーマ：国内航空  
 内容・方法：航空の基礎知識、運賃・料金の構成等
- 【第12回】  
 テーマ：国内航空  
 内容・方法：運賃の種別、払い戻し等
- 【第13回】  
 テーマ：貸切バス、フェリー、宿泊  
 内容・方法：基礎知識、運賃・料金の構成等
- 【第14回】  
 テーマ：貸切バス、フェリー、宿泊  
 内容・方法：運賃・料金の構成、計算方法、演習等
- 【第15回】  
 テーマ：総復習としてのまとめ及び問題演習  
 内容・方法：重要事項の確認や過去問演習等

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

- ・国家資格受験対策科目のため、受験を希望する学生が受講すること。
- ・自らの知識と理解力に応じて予習・復習及び演習を行い合格に繋がる強い意志を持って努力することが求めら

- れる。
- ・基礎知識に積み上げる内容であるため、授業後は必ず用語を確認する等、復習に力を入れた継続的な学習が不可欠である。
  - 毎回の授業前（1.5時間）：予習として前回授業で学んだ内容や「課題」を確認する。
  - 毎回の授業後（2.5時間）：復習として学習内容や用語を確認、テキストを見直した上で「課題」を解く。
  - ・適宜、小テスト等を実施し知識の定着を図る。

### 課題に対するフィードバックの方法

小テストや課題については授業内で解説等、適宜フィードバックを行う

### 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	毎授業回の気づき、感想等(30)	1, 2
授業外での評価	30	課題(レポート)の提出等(30)	1, 2
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	筆記試験等(30)	3
その他	10	授業への取り組み姿勢等(10)	1, 2

テキスト 『2024旅行業実務シリーズ③ 国内運賃・料金』JTB総合研究所(2024年3月刊)

参考書 『ユーキャンの旅行業務取扱管理者(国内・総合)速習レッスン』自由国民社  
JR時刻表,旅行会社のパンフレット等、随時授業内で紹介する

履修条件・他の科目との関連

1. 国家資格取得を目標とする学生が受講しテキストを必ず購入すること。
2. 国家試験・受験のためには「国内旅行業務取扱管理者資格取得対策講座Ⅰ(旅行業法)」「国内旅行業務取扱管理者資格取得対策講座Ⅱ(約款)」「国内観光資源(地理)」の知識が必須であるため  
必ず履修登録を確認すること。
3. 本講義ではJRの運賃・料金を主に学習するため国内地理の知識が不可欠となる。本試験では「国内実務」100点満点中、国内運賃・料金50点＋国内地理50点の配点となる。
4. 原則として授業内でパソコン、スマートフォンは使用しません。(合理的配慮が必要な場合は、遠慮なく申し出て下さい。)

授業コード	13097601	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	海外観光資源 [対面]				
シラバス執筆(全員)	小笹 誠司				
シラバス執筆(主)	小笹 誠司				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

観光資源を中心に、各国の魅力について知る

## 到達目標

1. 世界の観光対象に関する知識を深める
2. 総合旅行業務取扱管理者資格試験に必要な情報を選択・習得する能力を持つ
3. 世界遺産検定2級、旅行地理検定（世界地理）中級取得を目指す

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ：ガイドンス  
内容・方法：学習の進め方の確認と、海外地理情報を収集する方法について講義する。
- 【第2回】  
テーマ：アジア  
内容・方法：韓国・台湾・中国の観光対象について講義する。
- 【第3回】  
テーマ：アジア  
内容・方法：香港・マカオ・フィリピン・ベトナムの観光対象について講義する。
- 【第4回】  
テーマ：アジア  
内容・方法：タイ・マレーシア・シンガポール・インドネシアの観光対象について講義する。
- 【第5回】  
テーマ：アジア  
内容・方法：インド・ネパール・スリランカの観光対象について講義する。合わせて、アジア各国に関する「小テスト」を実施する。
- 【第6回】  
テーマ：ヨーロッパ  
内容・方法：イギリス・ベルギー・オランダの観光対象について講義する。
- 【第7回】  
テーマ：ヨーロッパ  
内容・方法：北欧各国・ドイツの観光対象について講義する。
- 【第8回】  
テーマ：ヨーロッパ  
内容・方法：スイス・オーストリア・フランスの観光対象について講義する。
- 【第9回】  
テーマ：ヨーロッパ  
内容・方法：イタリア・スペイン・ポルトガル・ギリシャの観光対象について講義する。
- 【第10回】  
テーマ：ヨーロッパ  
内容・方法：東欧各国・ロシアの観光対象について講義する。合わせて、ヨーロッパ各国に関する「小テスト」を実施する。
- 【第11回】  
テーマ：アメリカ大陸  
内容・方法：アメリカの観光対象について講義する。
- 【第12回】  
テーマ：アメリカ大陸  
内容・方法：カナダ・メキシコ・中南米各国の観光対象について講義する。
- 【第13回】  
テーマ：オセアニア  
内容・方法：オーストラリア・ニュージーランド・太平洋各国の観光対象について講義する。
- 【第14回】  
テーマ：中東・アフリカ  
内容・方法：中東・アフリカ各国の観光対象について講義する
- 【第15回】  
テーマ：まとめ  
内容・方法：これまでのポイント復習・まとめテスト

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり60時間以上が必要



毎回の授業において、2時間の事前学習と2時間の事後学習が必要

【第1回】

- ①事前学修課題：教科書の該当部分や旅行関連書籍から知識を得ておく。
- ②事後学修課題：学習した国の情報について、自身の覚えやすい形でまとめる。

【第2回】

- ①事前学修課題：教科書の該当部分や旅行関連書籍から知識を得ておく。
- ②事後学修課題：学習した国の情報について、自身の覚えやすい形でまとめる。

【第3回】

- ①事前学修課題：教科書の該当部分や旅行関連書籍から知識を得ておく。
- ②事後学修課題：学習した国の情報について、自身の覚えやすい形でまとめる。

【第4回】

- ①事前学修課題：教科書の該当部分や旅行関連書籍から知識を得ておく。
- ②事後学修課題：学習した国の情報について、自身の覚えやすい形でまとめる。

【第5回】

- ①事前学修課題：教科書の該当部分や旅行関連書籍から知識を得ておく。
- ②事後学修課題：学習した国の情報について、自身の覚えやすい形でまとめるとともに、小テスト内容の再確認を行う。

【第6回】

- ①事前学修課題：教科書の該当部分や旅行関連書籍から知識を得ておく。
- ②事後学修課題：学習した国の情報について、自身の覚えやすい形でまとめる。

【第7回】

- ①事前学修課題：教科書の該当部分や旅行関連書籍から知識を得ておく。
- ②事後学修課題：学習した国の情報について、自身の覚えやすい形でまとめる。

【第8回】

- ①事前学修課題：教科書の該当部分や旅行関連書籍から知識を得ておく。
- ②事後学修課題：学習した国の情報について、自身の覚えやすい形でまとめる。

【第9回】

- ①事前学修課題：教科書の該当部分や旅行関連書籍から知識を得ておく。
- ②事後学修課題：学習した国の情報について、自身の覚えやすい形でまとめる。

【第10回】

- ①事前学修課題：教科書の該当部分や旅行関連書籍から知識を得ておく。
- ②事後学修課題：学習した国の情報について、自身の覚えやすい形でまとめるとともに、小テスト内容の再確認を行う。

【第11回】

- ①事前学修課題：教科書の該当部分や旅行関連書籍から知識を得ておく。
- ②事後学修課題：学習した国の情報について、自身の覚えやすい形でまとめる。

【第12回】

- ①事前学修課題：教科書の該当部分や旅行関連書籍から知識を得ておく。
- ②事後学修課題：学習した国の情報について、自身の覚えやすい形でまとめる。

【第13回】

- ①事前学修課題：教科書の該当部分や旅行関連書籍から知識を得ておく。
- ②事後学修課題：学習した国の情報について、自身の覚えやすい形でまとめる。

【第14回】

- ①事前学修課題：教科書の該当部分や旅行関連書籍から知識を得ておく。
- ②事後学修課題：学習した国の情報について、自身の覚えやすい形でまとめる。

【第15回】

- ①事前学修課題：これまでの学習内容を再確認・総復習する。
- ②事後学修課題：理解度が不足している箇所等の強化を図るべく、教材の見直しを行う。

課題に対するフィードバックの方法

課題を分析して、理解が不十分であるところを強化した内容にする

成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により、総合的に判定の上、60点以上を合格として所定の単位を認定

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	10	小テスト	1, 2, 3
授業外での評価	10	課題問題	1, 2, 3
定期試験	70		1, 2, 3
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	10	課題への取り組み	1, 2, 3

テキスト	1. 旅行業務シリーズ『2024 海外観光資源』JTB総合研究所 価格：3,300円 ISBN：978-4-9105-7835-4 2. 『旅にでたくなる地図』帝国書院 価格：2,640円 ISBN：978-4-8071-6625-1
------	--

参考書	『海外海外観光地理サブノート』JTB総合研究所 価格：1,430円 ISBN：978-4-9027-7280-7
-----	--

履修条件・他の科目との関連

各回授業にて講義した国についての感想等を聞き取りする。よって、予習などの自主学習が不可欠である。  
総合旅行業務取扱管理者資格受験者には必須科目である  
世界遺産検定2級、旅行地理検定(世界地理)中級取得を目指す

授業コード	13097701	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	観光学概論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	久保 由加里				
シラバス執筆(主)	久保 由加里				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

国際社会の様々な面で「観光」の果たす役割はますます大きくなっている。社会情勢の変化に伴い、「観光」は様々な施策や工夫が求められるが、「観光」はこれからの日本を支える重要な分野として位置づけられている。本講義は、観光学の研究の基礎となるものとして、経済、文化、地域政策など多面的に観光学を研究する。また観光学が他分野の研究とどのようにリンクしているかについても考え、観光と観光学の意義について知る。

## 到達目標

1. 観光学研究のための土台となる知識を得ることで、大学において観光学の探求していくことができる
2. 観光の意味と現代的意義について理解できる。
3. 日本、そして世界の社会経済情勢や環境と観光のかかわりについて知り、社会やまた今後の世界の在り方についても深く考察できる。

## 授業計画

<p>【第1回】          テーマ：ガイダンス          「観光」とは何か          内容・方法：「観光」の語源・現代における意味・観光の効果と課題などを講義する</p> <p>【第2回】          テーマ：観光の世界史Ⅰ-古代から近世          内容・方法：「観光」の誕生と発展について世界史の中から紐解く</p> <p>【第3回】          テーマ：観光の世界史Ⅱ-近代から現代          内容・方法：世界の中で、「観光」が時代の変遷とともに、どのように変化、発展してきたかを考える</p> <p>【第4回】          テーマ：観光の日本史Ⅰ-古代から近世          内容・方法：日本の歴史の中における「観光」の誕生と発展を調べる</p> <p>【第5回】          テーマ：観光の日本史Ⅱ-近代から現代          内容・方法：日本において、「観光」が時代の変遷とともに、どのように変化、発展してきたかを考える</p> <p>【第6回】          テーマ：観光と法          小テスト          内容・方法：観光に関連する法や条約について学ぶ</p> <p>【第7回】          テーマ：観光と環境          内容・方法：観光と環境との関連性における可能性と課題を探る。サスティナブル・ツーリズムについて考える。</p> <p>【第8回】          テーマ：グループワークと発表：観光が環境にもたらす効果と悪影響          内容・方法：グループごとに調べてきたことをまとめて、発表する</p> <p>【第9回】          テーマ：観光と情報 / 観光と経済          内容・方法：情報化社会における観光のあり方          観光が社会経済にもたらす影響について考える</p> <p>【第10回】          テーマ：観光と地域社会Ⅰ-日本の社会経済情勢と観光の関連性          内容・方法：日本の社会経済情勢において、また地方創生が叫ばれる中、「観光」は地域社会においてどのような役割を担うのかを学ぶ</p> <p>【第11回】          テーマ：観光と地域社会Ⅱ-事例研究          内容・方法：日本の社会経済情勢において、地域活性化は急務であり、その中で、「観光」は重要な役割を占めている。          その要因と事例について研究する。          各自事前に調べたことを発表する</p> <p>【第12回】          テーマ：現代の観光の意義-ニューツーリズムⅠ          内容・方法：マストツーリズムからニューツーリズムへの変遷を学ぶとともに多岐多様にわたるツーリズムの在り方を知る。</p> <p>【第13回】          テーマ：現代の観光の意義-ニューツーリズムⅡとインバウンド観光          内容・方法：ニューツーリズムの事例発表</p>
--

## インバウンド観光の効果と課題

### 【第14回】

テーマ：研究発表

内容・方法：これまでに学んだことからテーマを決め、発表する

### 【第15回】

テーマ：研究発表 ・ 総括（まとめ）

内容・方法：これまでに学んだことからテーマを決め、発表する

重要ポイントを再度復習、強調して講義し、まとめテストを実施する

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要である  
毎回の授業において、2時間の事前学習と2時間の事後学習が必要

### 【第1回】

①事前学修課題：教科書の該当部分をよく読んでおく

②事後学修課題：配布プリントと教科書をよく読んで復習すること

### 【第2回】

①事前学修課題：世界史について、書籍を通してよく復習しておくこと

②事後学修課題：配布プリントと教科書を読んでよく復習すること

### 【第3回】

①事前学修課題：世界史について、書籍を通してよく復習しておくこと  
また前回学んだことをよく復習しておくこと。

②事後学修課題：配布プリントと教科書を読んでよく復習すること

### 【第4回】

①事前学修課題：日本史について、書籍を通してよく復習しておくこと

②事後学修課題：配布プリントと教科書を読んでよく復習すること

### 【第5回】

①事前学修課題：世界史について、書籍を通してよく復習しておくこと。また前回学んだことをよく復習しておくこと

②事後学修課題：配布プリントと教科書を読んでよく復習すること

### 【第6回】

①事前学修課題：教科書の該当部分を予習する。それに関連した情報を新聞や書籍から得ておく

②事後学修課題：学んだ点を復習する

### 【第7回】

①事前学修課題：教科書の該当部分を予習する。観光と環境に関連する事例を調べておく

②事後学修課題：様々な事例をさらに研究する

### 【第8回】

①事前学修課題：事例研究と発表練習

②事後学修課題：他のグループが発表していた事例についても調べる

学んだことを復習する

### 【第9回】

①事前学修課題：観光に関連する新聞記事を調べてくる

②事後学修課題：学んだ事柄を復習する

### 【第10回】

①事前学修課題：身近な地域で、どのように観光が活かされているかを調べる

②事後学修課題：講義で取り上げた地域や身近な地域の事例研究をレポートにまとめて提出する

### 【第11回】

①事前学修課題：まちづくりに観光の要素を取り入れている事例を調べる

②事後学修課題：講義で取り上げた地域や身近な地域の事例研究をレポートにまとめて提出する

### 【第12回】

①事前学修課題：教科書の該当部分を読んでおく

②事後学修課題：調べた事例と講義の内容をまとめたレポートを提出する

### 【第13回】

①事前学修課題：ニューツーリズムの事例について調べておく

②事後学修課題：インバウンド観光の事例研究をする

### 【第14回】

①事前学修課題：テーマについてよく研究し、プレゼンの準備をおこなう

②事後学修課題：調べた事例と講義の内容をまとめたレポートを提出する

### 【第15回】

①事前学修課題：教科書、配布プリントをよく復習すること。疑問点を明らかにし、クリアできるようにする

②事後学修課題：理解が不足していた部分について再度学ぶ

課題に対するフィードバックの方法

提出レポートを授業内で分析し、論議する

## 課題に対するフィードバックの方法

授業内で、課題を分析した講義をおこない、課題の発表などをしてもらうことでフィードバックをおこなう。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により、総合的に判定の上、60点以上を合格として所定の単位を認定する

## 成績評価の種類

評価割合  
(%)

評価方法・割合

評価対象となる到達目標

授業内での評価	10	小テスト	1, 2, 3
授業外での評価	10	課題問題	1, 2, 3
定期試験	70		1, 2, 3
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	10	課題に対する取り組み姿勢	1, 2, 3

テキスト	『観光学基礎』JTB総合研究所		
------	-----------------	--	--

参考書	前川 啓治(編)(2024)『フットパスでひらく観光の新たな展開 あるく・地域を創造する』 ミネルヴァ書房 竹内正人 その他(2024)『入門 観光学(改訂版)』 ミネルヴァ書房 白坂 蕃 その他(2019)『観光の事典』朝倉書店 ジョン・アーリ(2014)『観光のまなざし 増補改訂版』法政大学出版局 その他、随時講義内で紹介する		
-----	--	--	--

履修条件・他の科目との関連	『観光学』を学ぶうえで土台となる内容であり、すべての観光関連授業の基礎となる講義である 必ず教科書を購入すること		
---------------	---	--	--

授業コード	13097801	授業形態	講義	実務家教員	○
授業科目名	観光産業論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	森田 浩司				
シラバス執筆(主)	森田 浩司				
開講年次	1年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

観光産業には様々な業種、業務があり、互いに繋がりがあいながら観光産業界全体が成立している。この授業では、担当教員が、観光産業の中でも特に様々な産業と関わりあいながら業務を展開していく旅行業に長く従事した実務家教員として、実務経験をもとに、主な観光産業の概要（基本的な用語、歴史や背景、現状と課題、今後の展望等）や今後、観光産業に求められる思考など、観光産業について横断的に概説していく。

## 到達目標

1. 主な観光産業の概要（基本的な用語、歴史や背景、現状と課題、今後の展望等）や観光産業に求められる考え方や人材について、理解し説明できるようになる。

## 授業計画

- 第1回 オリエンテーション（授業の目的、目標、授業計画、ルール、評価基準等の説明）  
 第2回 観光事業と観光産業  
 第3回 旅行業 旅行業界と旅行会社  
 第4回 旅行業 ツアーコンダクター  
 第5回 運輸業 航空輸送  
 第6回 運輸業 空港  
 第7回 運輸業 鉄道  
 第8回 中間テストと第2回～第7回の振りかえり  
 第9回 運輸業 その他陸上輸送と海上輸送  
 第10回 宿泊業 ホテル  
 第11回 宿泊業 旅館  
 第12回 飲食業、宿泊施設における飲食施設  
 第13回 レジャーランド・テーマパーク  
 第14回 観光産業におけるサービスとホスピタリティ  
 第15回 観光産業において求められる人材

※受講および受講を検討する学生は、必ず第1回オリエンテーションで説明する授業のルール・評価基準を理解した上で受講すること。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

- ・ 授業内外で主体的に学び、時間外の復習で理解の定着に努める。授業の理解が難しい場合は事前に参考書や関連書籍で十分に予習して授業に臨むこと。
- ・ また学んだ観光産業に関するテレビ番組や本・雑誌を見たり、実際に旅行をして観光産業が提供するサービスを、授業内容を顧みながら体験・観察するなどして、主体的に楽しみながら理解を深めること。

## 課題に対するフィードバックの方法

毎回の授業の最後に復習のワークシート問題を実施し、ワークシート提出後に出される解答によりフィードバックを行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

- ・ 定期試験、中間テスト、その他により成績を評価する。
- ・ 教員が認めた正当な理由がない欠席の回数が、全授業回の3分の1を超過した場合は、「K」評価とし、単位を取得できない
- ・ 正当な理由なく定期試験、中間テストを欠席した場合は「K」評価とする
- ・ 当科目では、中間テストならびに定期試験での、資料の持ち込みや閲覧は認めない。したがって、毎授業の予復習や試験勉強が必要になる。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	筆記試験(中間テスト/第2回～第7回の理解度)	1
授業外での評価	0		
定期試験	40	筆記試験(第9回以降の理解度)	1



定期試験に代わるレポート等	0		
その他	20	授業テーマへの主体的学修度合、ワークシートの状況	1

テキスト	必要に応じ、適宜資料を配付・案内する。
------	---------------------

参考書	必要に応じ、授業中に適宜案内する
-----	------------------

履修条件・他の科目との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講対象は、観光産業への就職を検討している、観光産業に係る卒業研究を検討している、または観光産業に関心が高い学生とする。</li> <li>・観光産業に係る実学を学ぶ科目であることから、観光産業で求められるマナーや常識、時間・期限・ルールの遵守をはじめ社会人基礎力を要求した授業進行や評価を行う。</li> <li>・授業を受講しながら必要な情報を自身でノートに取る大学生レベルのノートテイキングスキルを有していることを履修の条件とする。</li> <li>・授業内ルールを遵守しない者、主体的に前向きに学ぶ学生の学びの妨げになる行為を行う者の受講は認めない。</li> <li>・受講および受講を検討する学生は、必ず第1回オリエンテーションで説明する授業のルール・評価基準を理解した上で受講すること。</li> <li>・欠席学生はGoogle Classroom 授業ページ内に掲載の授業資料を参照すること。教員が認めたやむを得ない事由による欠席者については状況に応じて申請ベースで個別に対応する場合がある。</li> </ul>
---------------	---

授業コード	13097901	授業形態	講義	実務家教員	○
授業科目名	旅行業概論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	森田 浩司				
シラバス執筆(主)	森田 浩司				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

観光産業の中核を担う旅行業の概要や歴史、旅行商品や多岐に渡る旅行業務、旅行業の現状と課題など、旅行業を包括的に概説する。  
担当教員が旅行業に長く従事した実務経験を基に、実務家教員として、旅行業の具体的な業務内容を説明し、理論と実践への応用を関連付けながら授業を展開する。  
併せて華やかなイメージで安易に旅行業を志望するのではなく、旅行業の現状を正しく把握した上で志望し職業選択が出来るよう、情報提供することも目的とする。

## 到達目標

1. 旅行業の概要や歴史、旅行商品、多岐に渡る旅行業務、旅行業の現状と課題について、旅行業を包括的に理解し自ら考察して説明出来るようになる
2. 具体的な旅行業務内容を十分に理解し、現状を正しく把握した上で職業選択が出来るようになる

## 授業計画

- 第1回 オリエンテーション(授業の目的、目標、授業計画、ルール、評価基準等の説明)
- 第2回 旅行業とは、旅行商品1(募集型企画旅行のつくりと種類)
- 第3回 旅行商品2(募集型企画旅行以外の商品)
- 第4回 旅行業の種類1(総合旅行業、ホールセラー、リテラー、専門特化型旅行業など)、
- 第5回 旅行業の種類2(メディア販売、OTA、ランドオペレーターなど)
- 第6回 旅行業のしくみ、旅行業の販売・広告展開
- 第7回 旅行業の経営特性とマーケット
- 第8回 中間テストと第2回～第7回の振りかえり
- 第9回 旅行業の業務1(募集型企画旅行関連の業務①カウンター営業など)
- 第10回 旅行業の業務2(募集型企画旅行関連の業務②旅行商品企画関連、海外駐在など)
- 第11回 旅行業の業務3(募集型企画旅行関連の業務③添乗業務)
- 第12回 旅行業の業務4(法人旅行、BTM)
- 第13回 旅行業の業務5(MICE関連業務)
- 第14回 旅行業法、旅行業約款の概要
- 第15回 今後の旅行業の課題、旅行業で求められる人材と就職

※受講および受講を検討する学生は、必ず第1回オリエンテーションで説明する授業のルール・評価基準を理解した上で受講すること。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

- ・ 授業内外で主体的に学び、時間外の復習で理解の定着に努める。授業の理解が難しい場合は事前に参考書や関連書籍で十分に予習して授業に臨むこと。
- ・ また、学んだ授業内容を顧みながら、実際の旅行商品パンフレットや旅行会社のカウンター店舗を見たり、旅行会社のホームページを見たり、旅行業就職関連書籍を読んだり、旅行会社のツアーに参加したりするなどして、主体的に楽しみながら理解を深めること。

## 課題に対するフィードバックの方法

毎回の授業の最後に復習のワークシート問題を実施し、ワークシート提出後に出される解答によりフィードバックを行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

- ・ 定期試験、中間テスト、その他により成績を評価する。
- ・ 教員が認めた正当な理由がない欠席の回数が、全授業回の3分の1を超過した場合は、「K」評価とし、単位を取得できない
- ・ 正当な理由なく定期試験、中間テストを欠席した場合は「K」評価とする
- ・ 当科目では、中間テストならびに定期試験での、資料の持ち込みや閲覧は認めない。したがって、毎授業の予復習や試験勉強が必要になる。

成績評価の種類	評価割合(%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	筆記試験(中間テスト/ 第2回～第7回の授業内容の理解度テスト)	1, 2

授業外での評価	0		
定期試験	40	筆記試験(第9回以降の授業内容の理解度テスト)	1, 2
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	20	授業テーマへの主体的学修度合、ワークシートの状況	1, 2

テキスト	必要に応じ、適宜資料を配付・案内する。
------	---------------------

参考書	必要に応じ、授業中に適宜案内する
-----	------------------

履修条件・他の科目との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講対象は、基本的には、旅行業への関心が高い、旅行業や旅行業に関連する内容の卒業研究を検討している、あるいは旅行業や旅行関連産業への就職を希望している学生とする。加えて、宿泊産業や航空産業等の運輸業などの観光産業への就職を希望する学生にとって、観光産業の中核を担い様々な観光産業と関わりながら展開する旅行業を理解することは有益なので、そうした学びを希望する学生も対象とする。</li> <li>・旅行業の実学に係る講義のため、旅行業で求められるマナーや常識、言葉づかい、時間・期限・ルール厳守をはじめとした社会人基礎力を要求した授業進行や評価を行う。</li> <li>・実際の旅行や旅行業に係る事象を扱うことから、国内地理・海外地理や観光産業に関する相応の基礎学力、理解力を有していることを履修の条件とする。</li> <li>・授業を受講しながら必要な情報を自身でノートテイキングスキルを有していることを履修の条件とする。</li> <li>・主体的に真面目に学ぶ学生の学びの妨げになる行為を行う者、授業内ルールを遵守しない者の受講は認めない。</li> <li>・受講および受講を検討する学生は、必ず第1回オリエンテーションで説明する、授業のルール・評価基準を理解した上で受講すること。</li> <li>・欠席学生はGoogle Classroom 授業ページ内に掲載の授業資料を参照すること。教員が認めたいやむを得ない事由による欠席者については状況に応じて申請ベースで個別に対応する場合がある。</li> </ul>
---------------	---

授業コード	13098101	授業形態	講義	実務家教員	○
授業科目名	ホテル・宿泊マネジメント論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	長谷川 順一郎				
シラバス執筆(主)	長谷川 順一郎				
開講年次	カリキュラムによる	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

ホテルはビジネスや日常生活において、なくてはならないものになりました。ホテルのタイプは多様ですが、大会議場を備えた複合型ホテル（国際級ホテル）は外国人を含んだ多くの人々が交流する場所です。なお、国際級ホテルとは国内外の目の肥えた利用者が満足させる洗練されたホスピタリティを提供し、宿泊以外のさまざまな機能を備えた多機能型ホテルを指します。必ずしも外資系のホテルとは限りません。

本授業では、まず、ホテルの特徴や魅力について概観します。次に、ホテルの成り立ちや発展の歴史について解説します。その上で、ホテルのタイプと機能、それぞれの特性、魅力などについて論じます。なかでも国際級ホテル、ラグジュアリーホテルに焦点を当てて考察します。担当教員の国際級ホテル、ラグジュアリーホテルにおける実務経験をもとに、実務家教員として、将来ホテル業界で活躍したい人にも役立つ授業を展開します。また、ホテルを見ればその地域の文化がわかると言われるように、ホテルは地域文化の発信拠点でもあります。そして、国際級ホテルはサミットなどの国際会議の舞台となることもあります。従って、国・地域を代表し、国内外からの賓客をお迎えするという大切な社会的役割も有しています。それらを踏まえ、そこで働くことのやりがいや責任等についても論じます。

国際級ホテルは常に厳しい評価に晒されています。なかでも著名な協会・国際機関など第三者による評価・解説（紹介文）はそれぞれのホテルの特徴を端的に表しており注目に値するものです。このようなホテルの国際的かつ客観的な解説も教材として用います。そこでは世界で最も著名なホテルと評されるThe Savoy、世界の最高級ホテルとして名高いClaridge's（ともにロンドン）などを扱う予定です。なお、解説については原典（英文）での解釈を目指しますので、基礎的な英語読解力が必要となります。

## 到達目標

1. 日本のホテルの特徴や魅力について説明できるようになります。
2. 欧州の著名ホテルの特徴や魅力について原典で理解し説明できるようになります。

## 授業計画

- 第1回 ガイダンス  
目標、課題、受講上の注意等について説明する。
- 第2回 国際級ホテルの特徴や魅力  
国際級ホテルの特徴や魅力を大まかにつかむための概観を行う。
- 第3回 日本のホテルの歩みI- 黎明期  
黎明期の日本のホテルについて説明する。
- 第4回 日本のホテルの歩みII- 高度経済成長期  
高度経済成長期の日本のホテルについて説明する。
- 第5回 日本のホテルの歩みIII- 高度経済成長期以降  
高度経済成長期以降の日本のホテルについて説明する。
- 第6回 ホテルの機能I- 宿泊  
ホテルの宿泊機能について説明する。
- 第7回 ホテルの機能II- レストラン  
ホテルの料飲機能について説明する。
- 第8回 ホテルの機能III- 会議、宴会・婚礼  
ホテルの宴会機能について説明する。
- 第9回 ホテルの機能IV- スポーツ・レクリエーション、スパなど  
ホテルのレクリエーション機能について説明する。
- 第10回 ホテルの社会・文化的役割、魅力、やりがい  
ホテルの役割やその業務のやりがいについて説明する。
- 第11回 国際級ホテルの紹介文（英文）からの理解I-The Savoy  
The Savoyの紹介文（英文）を講読する。
- 第12回 国際級ホテルの紹介文（英文）からの理解II-Claridge's  
Claridge'sの紹介文（英文）を講読する。
- 第13回 セザール・リッツ、オーギュスト・エスコフィエの功績  
業界の先駆者であるリッツとエスコフィエについて説明する。
- 第14回 ホテルの将来展望  
今日までの歩みをもとにホテルの将来について展望する。
- 第15回 まとめ  
これまでの学修についての総括を行う。

\*授業計画はクラスの状況、授業の進行状況によって変更することがあります。あらかじめご理解ください。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

本授業は2単位科目ですので、事前事後の学修としては、週あたり4時間必要となります。  
授業中に解説されたことはもちろん、授業を通じて気づいたこと、確認したいことなどを忘れなくノートに記します。  
それをもとにした復習とともに、指示された課題にしっかり取り組みます。

#### 課題に対するフィードバックの方法

毎回の授業の最初に前回の振り返りを行います。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

中間(第8回を予定)、期末にレポートが課されます。授業への参加度、予習、復習など、自身の取り組みについての自己評価が含まれます。  
総授業回数の1/3以上欠席した場合、評価の対象とせず「K」評価とします。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	小テスト	1, 2
授業外での評価	20	課題レポート	1, 2
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	50	期末レポート	1, 2
その他	0		

テキスト テキストは使用しません。

参考書 必要に応じて授業中に指示します。

履修条件・他の科目との関連 観光ホスピタリティ関連科目(「ホスピタリティ概論」など)を履修することが望ましいです。  
講義時間厳守。



授業コード	13098201	授業形態	講義	実務家教員	○
授業科目名	ホスピタリティ概論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	長谷川 順一郎				
シラバス執筆(主)	長谷川 順一郎				
開講年次	カリキュラムによる	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

わが国でもホスピタリティという言葉はさまざまな方面で広がりを見せており、もはやビジネス用語の域をはるかに超えたものになりました。そして、多種多様な業界がその重要性を認識し、経営指針に積極的に採り入れています。しかし、その解釈において曖昧な部分もありますし、「サービス」と互換的に使用されるケースも見受けられます。そのなかにあって、ホスピタリティの基本的概念について整理し、本質を知ることは意義深いと言えます。

本授業では、まず、身近にあるホスピタリティについて論じます。次に、ホスピタリティが新聞記事においてどのように扱われているか考察し、さらにホスピタリティに関連する用語、ホスピタリティの起源、三大宗教との関連などについても解説します。それらを理解した上で、ホスピタリティ産業の特性（主に人材と労働）について概説します。ホスピタリティ産業のなかでも中核的役割を果たす国際級ホテルについては、具体的事例を挙げつつ詳しく説明します。

担当教員が国際級ホテルにおいてホスピタリティ提供業務に従事してきた実務経験をもとに、実務家教員として、将来ホスピタリティ業界で活躍したい人にも役立つ授業を展開します。なお、本授業で扱うホスピタリティは必ずしも「face to face」で行われるものに限定しません。

## 到達目標

1. ホスピタリティの成り立ちについて説明できるようになります。
2. ホスピタリティの基本的概念について説明できるようになります。

## 授業計画

- 第1回 ガイダンス  
目標、課題、受講上の注意等について説明する。
- 第2回 ホスピタリティの基本概念  
ホスピタリティとどのようなものか、その基本について説明する。
- 第3回 身近にあるホスピタリティI-他者が他者に対して  
他者が他者に対して行ったホスピタリティの事例について紹介、説明する。
- 第4回 身近にあるホスピタリティII-他者が自分に対して  
他者が自分に対して行ったホスピタリティの事例について紹介、説明する。
- 第5回 身近にあるホスピタリティIII-自分が他者に対して、など  
自分が他者に対して行ったホスピタリティの事例について紹介、説明する。
- 第6回 ホスピタリティの解釈I-新聞記事をもとに  
ホスピタリティに関する新聞記事を紹介、説明する。
- 第7回 ホスピタリティの関連用語  
新聞記事等で見られるホスピタリティの関連用語について説明する。
- 第8回 ホスピタリティの解釈II-主要な英英辞典をもとに  
英英辞典をもとにホスピタリティの概念について説明する。
- 第9回 ホスピタリティの源流  
概念としてのホスピタリティの起源について説明する。
- 第10回 ホスピタリティと三大宗教との関連  
ホスピタリティと三大宗教の教義との関連について説明する。
- 第11回 ホスピタリティに関する三大宗教の教義と応用  
三大宗教の教義をもとにしたホスピタリティの応用について説明する。
- 第12回 ホスピタリティ産業の人材と労働I-採用状況  
ホスピタリティ産業の採用状況について説明する。
- 第13回 ホスピタリティ産業の人材と労働II-共通して求められる資質  
ホスピタリティ産業において求められる資質について説明する。
- 第14回 ホスピタリティ産業の将来展望  
今日までの歩みをもとにホスピタリティ産業の将来について展望する。
- 第15回 まとめ  
これまでの学修についての総括を行う。

\*授業計画はクラスの状況、授業の進行状況によって変更することがあります。あらかじめご理解ください。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

本授業は2単位科目ですので、事前事後の学修としては、週あたり4時間必要となります。授業中に解説されたことはもちろん、授業を通じて気づいたこと、確認したいことなどをみれなくノートに記します。それをもとにした復習とともに、指示された課題にしっかり取り組みます。



## 課題に対するフィードバックの方法

毎回の授業の最初に前回の振り返りを行います。

## 成績評価の方法・基準(方針)

中間(第8回を予定)、期末にレポートが課されます。授業への参加度、予習、復習など、自身の取り組みについての自己評価が含まれます。また、総授業回数の1/3以上欠席した場合、評価の対象とせず「K」評価とします。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	小テスト	1, 2
授業外での評価	20	課題レポート	1, 2
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	50	期末レポート	1, 2
その他	0		

テキスト テキストは使用しません。

参考書 必要に応じて授業中に指示します。

履修条件・他の科目との関連 日頃からホスピタリティに関連すると思われる新聞記事を探して読むようにしてください。観光ホスピタリティ関連科目(「ホテル・宿泊マネジメント論」など)を履修することが望ましいです。講義時間厳守。

授業コード	13098301	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	エアライン実務 [対面]				
シラバス執筆(全員)	久保 由加里				
シラバス執筆(主)	久保 由加里				
開講年次	2年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

航空業界の歴史や仕組み、また職種ごとの業務内容について理解し、航空ビジネスの基礎知識を習得する。また航空業界と地域活性化、また環境問題に取り組むこれからの航空業界の在り方についても講義する。「航空サービス」に関する理論を学び、実践力を身に付けることを目標とし、講義・グループワーク・発表などで授業を展開する。担当教員が長年、航空会社における勤務経験があり、多彩な事例を織り交ぜながら、理論とその実践や応用について講義する。

## 到達目標

1. 航空業界の仕組みや航空ビジネスに関する基礎知識を習得し、航空産業についてのみならず、観光学を学ぶ上での知識の基盤をつくることができる
2. 航空業務に関連する知識を習得することができる
3. 航空業界において求められる人材について研究し、就職活動で応用することができる
4. 航空業界におけるサービスとホスピタリティについて考察し、社会において実行することができる

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：ガイドランス  
 航空の歴史・航空機について  
 内容・方法：航空事業の起源にさかのぼり、主に日本における航空輸送の変遷を講義する。また世界の空港のもつ様々な機能について講義する。
- 【第2回】  
 テーマ：航空業界事情  
 内容・方法：オープンスカイ/規制緩和/IATA  
 現在の航空業界を取り巻く状況や最新情報を講義する。  
 発表
- 【第3回】  
 テーマ：世界の空港事情  
 内容・方法：空港が都市化する現象が進んでいる。その現状と、世界の主要な空港の特色、さらには日本の空港のそれぞれの特色と役割について講義する。発表により様々な多様性を学ぶ。
- 【第4回】  
 テーマ：航空業界の仕組みⅠ - 世界の航空業界と最新情報  
 内容・方法：航空同盟 ・ 共同運航  
 LCCとレガシーキャリア
- 【第5回】  
 テーマ：航空業界の仕組みⅡ - 企業研究を通して  
 内容・方法：日本の航空会社について  
 発表
- 【第6回】  
 テーマ：空港における出発旅客の流れ  
 内容・方法：特に国際線出発旅客の搭乗までの流れと関連する法律について講義する。
- 【第7回】  
 テーマ：空港における到着旅客の流れ  
 内容・方法：特に国際線到着旅客の入国までの流れと関連する法律について講義する。
- 【第8回】  
 テーマ：空港グランドスタッフの業務  
 小テスト  
 内容・方法：特に国際線における旅客の流れの中でグランドスタッフの業務について講義する。
- 【第9回】  
 テーマ：空港グランドスタッフの業務 ・ 客室乗務員の業務  
 内容・方法： ・ 双方の業務の関連性・相違点  
 ・ それぞれに求められる人材について講義する。
- 【第10回】  
 テーマ：客室乗務員の業務  
 機内サービス  
 内容・方法： ・ 機内サービスの変遷・今求められる機内サービス
- 【第11回】  
 テーマ：サービスとホスピタリティ  
 内容・方法： ・ サービスとホスピタリティの違い・人的サービスと物的サービス
- 【第12回】  
 テーマ：航空業界におけるサービスとホスピタリティ  
 内容・方法：航空業界特有のサービス・ホスピタリティ
- 【第13回】

テーマ：特別授業

内容・方法：外部講師による、航空業界事情についての特別授業

【第14回】

テーマ：航空業界におけるグローバル・ホスピタリティ

航空産業の魅力

内容・方法：航空業界の特性と魅力

【第15回】

テーマ：まとめ

内容・方法：これまでの総復習をおこなう。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり60時間が必要

毎回の授業において、2時間の事前学習と2時間の事後学習が必要

【第1回】

①事前学修課題：航空の歴史における1つのトピックを調べる。

②事後学修課題：学んだ箇所をよく復習する。

【第2回】

①事前学修課題：航空業界に関するニュースを取り上げる。講義で発表できるようにまとめる。

②事後学修課題：関心のある空港について調べる。次回の講義で発表する。

【第3回】

①事前学修課題：関心のある空港について調べて発表の準備をする。

②事後学修課題：学んだことをよく復習する。

【第4回】

①事前学修課題：いくつかの航空会社について調べ、まとめる。次回の講義で発表する。

②事後学修課題：学んだことに関連する書籍を読む。

【第5回】

①事前学修課題：日本の航空会社についていくつか調べ、まとめる。

②事後学修課題：学んだことに関連する書籍を読む。

【第6回】

①事前学修課題：プリントの該当部分をよく読んでおく。

②事後学修課題：学んだ点をよく復習する。

【第7回】

①事前学修課題：前回学んだ点をよく復習する。

②事後学修課題：学んだ点をよく復習する。

【第8回】

①事前学修課題：特に第6.7回の内容を復習しておく。

小テストの実施のため、これまでの総復習をする。

②事後学修課題：小テストにおいて理解が不足していたと思われる部分を復習する。

【第9回】

①事前学修課題：プリントの該当部分を熟読する。

②事後学修課題：学んだ点をよく復習する。

【第10回】

①事前学修課題：プリントの該当部分を熟読する。

②事後学修課題：学んだ点をよく復習する。

接客の立ち居振る舞いを実際に演習する。

【第11回】

①事前学修課題：サービスやホスピタリティについて書かれている図書を読んでくる

②事後学修課題：よいサービスについての事例研究をおこない、レポートにまとめる。（次回提出）

【第12回】

①事前学修課題：これまでに学んだところをよく復習する。

提出レポートを準備する。

②事後学修課題：サービスとホスピタリティについて、さらに様々な文献から研究する

【第13回】

①事前学修課題：新聞記事や専門誌などから最新の航空業界情報を得ておく

②事後学修課題：学んだことについてさらに掘り下げて研究する

【第14回】

①事前学修課題：航空会社を1つ選び、そのサービスやコンセプトについて調べてくる

②事後学修課題：学んだことをよく復習する

【第15回】

①事前学修課題：自主学習としても総復習をおこなう。

②事後学修課題：航空産業についてさらなる研究をおこなう。

## 課題に対するフィードバックの方法

提出レポートを分析ツールとして用いて授業を展開する

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定の上、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	10	プレゼンテーション	1, 2, 3, 4
授業外での評価	10	課題問題	1, 2, 3
定期試験	70		1, 2, 3, 4
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	10	授業における発言や質問	1, 2, 3, 4

テキスト	資料配布
------	------

参考書	八巻恵子(2013)『国際線客室乗務員の仕事 - サービスの経営人類学』東方出版 井上泰日子(2019)『第3版 最新 航空事業論 エアライン・ビジネスの未来像』日本評論社 日本航空株式会社(2022)『エアライン・マネジメント:戦略と実践』インプレス
-----	--

履修条件・他の科目との関連	3年次 学部の「エアラインプログラム」を申請する際には、この科目の単位を取得していることが条件となる
---------------	--

授業コード	13098401	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	観光社会学 [対面]				
シラバス執筆(全員)	杉山 維彦				
シラバス執筆(主)	杉山 維彦				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

観光は「社会」の一部であり、「社会」に起きたことは、観光にも影響を与えている。また、インバウンドが日本の「社会」に変化をもたらしていることも見逃せない。「観光」と「社会」の間の相互作用に目を向け、グローバルなまなざしでローカルの価値を発見していくことを目的とする。

この授業では観光を社会科学の一分野として客観的にとらえ、観光をよりサステイナブルなものにするにはどうしたらよいか考える。

## 到達目標

1. 観光から現代の文化消費社会について理解し説明できる。
2. 観光がもたらす様々な社会的矛盾について判断できる。
3. 観光文化が現代人の共同性創造にいかに関係しているのか考え説明できる。
4. 観光とメディアとの関係、観光地自体が持つメディア性を発想できる。

## 授業計画

- 【第1回】 プロローグ & ガイダンス (観光とは何か)
- 【第2回】 消費社会と観光—観光と非日常消費、観光と自己承認
- 【第3回】 日本における観光の歴史—前近代 (参勤交代・巡礼、湯治)
- 【第4回】 観光の歴史—古代 (信仰、巡礼)
- 【第5回】 観光の歴史—中世・近世 (エルサレム、ローマ)
- 【第6回】 観光の歴史—近代 (観光産業の興隆、マスツーリズム、ナショナリズム)
- 【第7回】 観光化と観光の理論—ブーアスティン、マキアーネル、リッツァー
- 【第8回】 観光と社会的分裂 1—観光文化とステレオタイプとは何か
- 【第9回】 観光と社会的分裂 2—観光文化とステレオタイプの押しつけ (由布院温泉の事例)
- 【第10回】 ディズニーランド化する観光地 (アラン・ブライマンの「ディズニー化論」を検討する)
- 【第11回】 社会のディズニーランド化について考える (ディズニーランドのキャストとゲストを考える)
- 【第12回】 虚構を虚構と知りながら観光する観光形態について考える 1—マンガ・アニメ『らき☆すた』の聖地鷲宮、秋葉原観光を中心に考える
- 【第13回】 虚構を虚構と知りながら観光する観光形態について考える 2—エスニシティ (新大久保、鶴橋を中心に考える)
- 【第14回】 ポスト・ツーリズムとメディア論 (メディア化する観光地と観光地住民、観光産業従業員、観光者の参与(動員)について考える)
- 【第15回】 エピローグ & まとめ (観光はどこに向かっているのか。観光に対して、社会学はどのように向き合うべきか)

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

前回までの講義内容を確認し復習しておくこと。また、日頃より観光業界の動向について新聞や専門誌などを用いて情報収集を行うこと。

- 【第1回】  
事前 シラバスを熟読し、社会学とは何かを調べておく。 2.0時間  
事後 観光と社会学について理解する。 2.0時間

- 【第2回】  
事前 「ハレ」と「ケ」とは何か調べる。 2.0時間  
事後 消費行動とは何か理解する。 2.0時間

- 【第3回】  
事前 日本の観光の始まりを調べる。 2.0時間  
事後 日本の観光の変遷を理解する。 2.0時間

- 【第4回】  
事前 観光の歴史を調べる。 2.0時間  
事後 古代の観光とは何か覚える。 2.0時間

- 【第5回】  
事前 中世・近世の観光にまつわる事象を調べる。 2.0時間  
事後 中世・近世の観光とは何か覚える。 2.0時間

【第6回】

事前 近代の観光にまつわる事象を調べる。 2.0時間  
 事後 近代の観光とは何か覚える。 2.0時間

【第7回】

事前 ブーアスティン、マキアーネル、リッツァーとは誰か調べる。 2.0時間  
 事後 ツーリストの異文化・接触について考える。 2.0時間

【第8回】

事前 ステレオタイプとは何か調べる。 2.0時間  
 事後 ステレオタイプ化された観光地風景とは何か考える。 2.0時間

【第9回】

事前 湯布院温泉について調べる。 2.0時間  
 事後 ステレオタイプ化された観光地について良し悪しを理解する。 2.0時間

【第10回】

事前 デイズニー化する社会とは何か調べる。 2.0時間  
 事後 テーマ化、ハイブリッド消費、マーチャンダイジング、などを理解する。 2.0時間

【第11回】

事前 デイズニー化という言葉をも自分なりに整理してくる。 2.0時間  
 事後 デイズニーからパフォーマンス労働、管理と監視について理解する。 2.0時間

【第12回】

事前 ヲタク文化を調べる。 2.0時間  
 事後 コンテンツツーリズムを理解する。 2.0時間

【第13回】

事前 エスニシティを調べてくる。 2.0時間  
 事後 グローバリゼーションを理解する。 2.0時間

【第14回】

事前 メディアツーリズムとは何か調べる。 2.0時間  
 事後 ポストツーリズムについて自分なりに考える。 2.0時間

【第15回】

事前 これまでの全体を振り返り、わからないことをまとめてくる。 2.0時間  
 事後 観光の将来を考える。 2.0時間

課題に対するフィードバックの方法

毎回コメントシートを提出する。その内容について、次週返却する。

成績評価の方法・基準(方針)

毎回求めるコメント、課題提出、定期試験に代わるレポート、授業態度により総合的に判断し、60点以上を合格とする。  
 正当な理由がない欠席6回以上、課題提出が著しく悪い、定期試験に代わるレポート未提出、これらの場合は評価対象とはしない。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	小テスト(20)、指名での返答(10)、授業に臨む態度を考慮する	1, 2, 3, 4
授業外での評価	20	レポート課題を5回程度課する。テーマは授業中に指示するのでできる限り欠席しないように。	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	50	学習したこと全体からテーマを絞り、レポート課題をおこなう。 テーマは複数準備するので、その中から選択して提出してもらう。 テーマやボリューム、提出期限、提出方法など詳細は授業中に説明をする。	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト 友原嘉彦編著『クリエイティブツーリズム「あの人」に会いに行く旅』古今書店 2022年【ISBN978-4-7722-3200-5】

参考書 須藤廣『観光化する社会ー観光社会学の理論と応用』ナカニシヤ出版  
 須藤廣、遠藤英樹『観光社会学』明石書店



参考書	須藤廣『ツーリズムとポストモダン社会—後期近代における観光の両義性』明石書店 鈴木謙介『ウェブ社会のゆくえ—した現実のなかで (NHKブックス No.1207)』NHK出版 安村克己他『よくわかる観光社会学』ミネルヴァ書房
履修条件・他の科目との関連	<p>講義を主体とするが、その場でグループワークや個人の指名も行う。          配布物(プリントなど)は、翌々回(次の次の回)までしか配布しないので、欠席する場合は注意!          授業内で小テストを行い、また、レポート課題も授業内で提示する。          また、期末試験に代わるレポートも授業中にテーマを発表する。          よって、欠席した場合は、これらの情報や得点が得られない懸念があるので、なるべく欠席をしない様に。          あわせてGoogle classroomでも情報を発信するが、教室内で伝達の方が有利な情報があることを承知してください。</p> <p>Schedules are subject to change without notice.</p>

授業コード	13098501	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	インバウンドマーケティング論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	森田 浩司				
シラバス執筆(主)	森田 浩司				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

2013年に1,000万人の大台を超えた訪日外国人は、以降急増し2018年には3,000万人を超えた。インバウンド観光の進展は日本に対する国際理解を促進するとともに、日本の国際収支を改善し地域経済を活性化させる可能性を有し注目されている。さらに近年の日本の観光振興や観光産業において、インバウンド観光はもはや避けては通れないほどの状況となっている。しかしながら、コロナ渦により、今後の日本のインバウンド観光は混沌とした状態にある。本講義では、インバウンド観光の概要、歴史や動向、振興、対応、関連産業、観光事例、今後の課題など、インバウンド観光のマーケティングに際し、理解しておくべき内容について包括的に概説する。

## 到達目標

1. インバウンド観光の概要、歴史や動向、振興、対応、関連産業、観光事例、今後の課題など、インバウンド観光のマーケティングにおいて理解しておくべき内容について理解し説明できるようになる。

## 授業計画

- 第1回 オリエンテーション（授業の目的、目標、授業計画、ルール、評価基準等の説明）、インバウンドとは、インバウンド観光の意義  
 第2回 国際観光市場、訪日外国人観光の歴史  
 第3回 訪日外国人観光の2000年代以降の動向と特徴  
 第4回 訪日外国人旅行者の訪日目的、訪日外国人旅行者のアクセス、  
 第5回 訪日外国人旅行者の消費、訪日外国人旅行者の送客市場の概要1  
 第6回 訪日外国人旅行者の送客市場の概要2（つづき）  
 第7回 訪日外国人観光の振興  
 第8回 中間テストと第1回～第7回の授業内容の振りかえり  
 第9回 訪日外国人旅行者への対応  
 第10回 訪日外国人観光関連ビジネス①（インバウンドビジネスとは、旅行業、宿泊業、鉄道、航空、道路交通）  
 第11回 訪日外国人観光関連ビジネス②（観光土産、ショッピング、飲食、観光施設、エンターテインメントなど）  
 第12回 日本各地のインバウンド観光取組事例1  
 第13回 日本各地のインバウンド観光取組事例2  
 第14回 訪日外国人観光の課題1（観光公害、客室不足と民泊、地方への誘客など）  
 第15回 訪日外国人観光の課題2（つづき）、今後の訪日外国人観光に向けて

※受講および受講を検討する学生は、必ず第1回オリエンテーションで説明する授業のルール・評価基準を理解した上で受講すること。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

・授業内外で主体的に学び、時間外の復習で理解の定着に努める。授業の理解が難しい場合は、図書館等で参考書や関連書籍を入手し基礎学力・知識を補った上で授業に臨むこと。

・また、学んだインバウンド観光に関するテレビ番組や本・雑誌を見たり、実際にインバウンド観光客の多い観光地を訪問し、授業内容を顧みながら観察するなど、主体的に楽しみながら理解を深めること。

## 課題に対するフィードバックの方法

毎回の授業の最後に復習のワークシート問題を実施し、ワークシート提出後に出される解答によりフィードバックを行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

- ・定期試験、中間テスト、その他により成績を評価する。
- ・教員が認めた正当な理由がない欠席の回数が、全授業回の3分の1を超過した場合は、「K」評価とし、単位を取得できない
- ・正当な理由なく定期試験、中間テストを欠席した場合は「K」評価とする
- ・当科目では、中間テストならびに定期試験での、資料の持ち込みや閲覧は認めない。したがって、毎授業の予復習や試験勉強が必要になる。

成績評価の種類	評価割合	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
---------	------	---------	-------------

	(%)		
授業内での評価	40	筆記試験(中間テスト/ 第1回～第7回の授業内容の理解度テスト)	1
授業外での評価	0		
定期試験	40	筆記試験(第9回以降の授業内容の理解度テスト)	1
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	20	授業テーマへの主体的学修度合、ワークシートの状況	1

テキスト	必要に応じ、適宜資料を配付・案内する。
------	---------------------

参考書	必要に応じ、授業中に適宜案内する
-----	------------------

履修条件・他の科目との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講対象は、主に国際観光学科において、インバウンド観光や国際観光に係る卒業研究を検討している、またはインバウンド観光や国際観光関連産業への就職を希望している学生とする。</li> <li>・実際のインバウンド観光ビジネスに係る事象を扱うことから、難度の高い内容も含まれるため、観光産業や国内地理・海外地理に関する相応の学力、理解力を有していること</li> <li>・観光に係る実学として、インバウンド観光や国際観光関連産業で求められるマナーや常識、言葉づかい、時間・期限・ルール厳守をはじめとした社会人基礎力を要求した授業進行や評価を行う。</li> <li>・授業を受講しながら必要な情報を自身でノートに取る大学生レベルのノートテイキングスキルを有していることを履修の条件とする。</li> <li>・主体的に真面目に学ぶ学生の学びの妨げになる行為を行う者、授業内ルールを遵守しない者の受講は認めない。</li> <li>・受講および受講を検討する学生は、必ず第1回オリエンテーションで説明する授業のルール・評価基準を理解した上で受講すること。</li> <li>・欠席学生はGoogle Classroom 授業ページ内に掲載の授業資料を参照すること。教員が認めたいやむを得ない事由による欠席者については状況に応じて申請ベースで個別に対応する場合がある。</li> </ul>
---------------	---

授業コード	13098601	授業形態	講義	実務家教員	○
授業科目名	ブライダル総論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	長谷川 順一郎				
シラバス執筆(主)	長谷川 順一郎				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

日本で使われる「ブライダル」は厳密には和製英語でその解釈はやや曖昧なところがあります。結婚の儀式、つまり結婚式のみを指すこともあります。しかし、本授業では、結婚式だけでなく、披露宴、そして、それらに先立って行われる婚約に関する儀式・行事全体をブライダルとして捉えます。

ブライダルは「人生最大のイベントの一つ」に挙げられます。新郎・新婦、親族、招待客、仲人など、人々は何らかのかたちでブライダルに参加します。学生の皆さんも卒業して企業・団体等で勤務するようになると、同僚や友人などの結婚式・披露宴に招待される機会も多くなります。その点ではブライダルは身近なイベントとも言えます。

ブライダルは時代背景や国・地域、宗教によっても変化や違いが見られます。本授業では、わが国および外国におけるブライダルの歴史の変遷、文化、慣習、しきたりについて論じます。市場規模が大きいことから、国際級ホテルのブライダルを中心に考察します。

担当教員の観光ホスピタリティ業界における実務経験をもとに、実務家教員としてブライダル関連業務に関する理論と実践への応用を関連付けながら授業を展開します。

## 到達目標

1. ブライダルとは何か、その基本について説明できるようになります。
2. ブライダルに関連した文化について説明できるようになります。

## 授業計画

- 第1回 ガイダンス  
目標、課題、受講上の注意等について説明する。
- 第2回 ブライダルの基本用語解説I-結婚式、披露宴など  
「結婚式」、「披露宴」（ブライダルの基本用語）について説明する。
- 第3回 ブライダルの基本用語解説II-ウエディング、マリッジなど  
「ウエディング」、「マリッジ」（ブライダルの基本用語）について説明する。
- 第4回 結婚の定義  
結婚とは何か、その定義について説明する。
- 第5回 結婚の価値観  
さまざまな結婚の価値観について説明する。
- 第6回 結婚の歴史  
結婚という形態がどのように始まり、進化してきたか説明する。
- 第7回 結婚に関する法律  
結婚することによる法律上の利点等について説明する。
- 第8回 前婚儀式I-正式な結納  
日本における正式な結納について説明する。
- 第9回 前婚儀式II-その他の結納  
前婚儀式には正式な結納以外にもさまざまなかたちがある。それらについて説明する。
- 第10回 結婚式の種類とその特性I-キリスト教式  
キリスト教式の結婚式について説明する。
- 第11回 結婚式の種類とその特性II-神前式、人前式、など  
キリスト教式以外の結婚式について説明する。
- 第12回 披露宴（祝宴）の意味  
披露宴（祝宴）の目的や飲食をともしする意味などについて説明する。
- 第13回 世界の結婚式、披露宴I-欧米  
欧米の結婚式、披露宴について概観し説明する。
- 第14回 世界の結婚式、披露宴II-アジア、その他の地域  
アジア、その他の地域の結婚式、披露宴について概観し説明する。
- 第15回 まとめ  
これまでの学修についての総括を行う。

\*授業計画はクラスの状況、授業の進行状況によって変更することがあります。あらかじめご理解ください

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

本授業は2単位科目ですので、事前事後の学修としては、週あたり4時間必要となります。授業中に解説されたことはもちろん、授業を通じて気づいたこと、確認したいことなどをみれなくノートに記します。それをもとにした復習とともに、指示された課題にしっかり取り組みます。

## 課題に対するフィードバックの方法

毎回の授業の最初に前回の振り返りを行います。

## 成績評価の方法・基準(方針)

中間(第8回を予定)、期末にレポートが課されます。授業への参加度、予習、復習など、自身の取り組みについての自己評価が含まれます。  
総授業回数の1/3以上欠席した場合、評価の対象とせず「K」評価とします。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	小テスト	1, 2
授業外での評価	20	課題レポート	1, 2
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	50	期末レポート	1, 2
その他	0		

**テキスト** テキストは使用しません。

**参考書** 必要に応じて授業中に指示します。

**履修条件・他の科目との関連** 観光ホスピタリティ関連科目(「ホスピタリティ概論」,「ホテル・宿泊マネジメント論」など)を履修することが望ましいです。  
講義時間厳守。

授業コード	13108401	授業形態	演習	実務家教員	<input type="radio"/>
授業科目名	旅行業演習 [対面]				
シラバス執筆(全員)	森田 浩司				
シラバス執筆(主)	森田 浩司				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

主に国際観光学科において、旅行業界への就職を志望している学生、および旅行業に関連する卒業研究を行う学生を対象に、主な旅行業務の内容および業務遂行にあたり必要な知識を、講義で説明し、可能な限りロールプレイングやプレゼン発表等の演習を通じて学修していく場を提供することを目的とする。  
担当教員が旅行業に長く従事した実務経験を基に、実務家教員として、「旅行業実務」に関する理論と実践への応用を関連付けながら授業を展開する。  
また学生が旅行業の具体的な業務を学修し演習していくことを通じて、華やかなイメージで安易に旅行業を志望するのではなく、旅行業の現状を正しく把握した上で志望し、よりよい職業選択が出来るよう情報提供も行っていく。

## 到達目標

1. 主な旅行業務の内容および業務遂行にあたり必要な知識を理解・習得した上で、説明したり実践したりできるようになる。

## 授業計画

- 第1回 オリエンテーション（授業の目的、目標、授業計画、ルール、評価基準等の説明）
- 第2回 国内旅行商品販売1（販売業務の流れ）
- 第3回 国内旅行商品販売2（国内企画旅行商品販売のためのパンフレットの理解）
- 第4回 国内旅行商品販売3（国内宿泊販売の理解）
- 第5回 国内旅行商品販売4（国内旅行商品販売演習）、次回演習の課題案内
- 第6回 国内旅行商品販売5（国内総合旅行商品販売演習）
- 第7回 海外旅行商品販売1（海外旅行商品販売に必要な知識1〈時差、空港/都市コード等〉）
- 第8回 海外旅行商品販売2（海外旅行商品販売に必要な知識2〈航空関連〉）
- 第9回 海外旅行商品販売3（海外旅行商品販売に必要な知識3〈宿泊・渡航手続関連〉）
- 第10回 海外旅行商品販売4（海外企画旅行商品販売のためのパンフレットの理解、販売手順）
- 第11回 海外旅行商品販売5（販売手順（つづき）、海外企画旅行商品販売演習）
- 第12回 旅行商品企画の概要
- 第13回 旅行商品企画演習1（旅行商品企画準備・作成）
- 第14回 旅行商品企画演習2（旅行商品企画発表）
- 第15回 旅行商品企画演習3（旅行商品企画発表つづき）、まとめ

※受講および受講を検討する学生は、必ず第1回オリエンテーションで説明する授業のルール・評価基準を理解した上で受講すること

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

・授業内外で主体的に学び、時間外の復習で理解の定着に努める。授業の理解が難しい場合は、図書館等で参考書や関連書籍を入手し基礎学力・知識を補った上で授業に臨むこと。

・授業前に準備や調査、練習が必要な場合は、必ず実践してから授業に参加すること

・学んだ内容に関するテレビ番組や本・雑誌を見たり、実際に旅行会社店舗を見たり利用したりして、提供されるサービスを、授業内容を顧みながら体験・観察するなどして、主体的に楽しみながら理解を深めること。

## 課題に対するフィードバックの方法

- ・授業内で解説・講評する
- ・授業の最後に復習のワークシート問題を実施した場合は、ワークシート提出後に出される解答によりフィードバックを行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

- ・定期試験、授業内での演習（内容と取組状況）、その他により成績を評価する。
- ・教員が認めた正当な理由がない欠席の回数が、全授業回の3分の1を超過した場合は、「K」評価とし、単位を取得できない
- ・正当な理由なく定期試験を欠席した場合は「K」評価とする
- ・当科目では、定期試験での資料の持ち込みや閲覧は認めない。したがって、毎授業の予復習や試験勉強が必要になるので、その点を十分理解した上で受講すること。

成績評価の種類	評価割合	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
---------	------	---------	-------------



	(%)		
授業内での評価	30	演習や課題の成果物やプレゼンテーションの内容	1
授業外での評価	0		
定期試験	50	筆記試験	1
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	20	授業での積極的な発言や取組状況(5)、演習や課題への授業内外での取組状況(5)、ワークシートの状況(5)、旅行業で求められる社会人基礎力の到達度(5)を基に評価する	1

テキスト	必要に応じ、適宜資料を配付・案内する。
------	---------------------

参考書	必要に応じ、授業中に適宜案内する
-----	------------------

履修条件・他の科目との関連	<p>・受講対象は、主に国際観光学科において、旅行業や旅行関連業界への就職を検討している学生、および旅行業に関する卒業研究を行う/行う予定の学生とする。</p> <p>・「旅行業概論」の授業内容は理解している前提で進めるので、基本的に、当該科目を受講済で、かつ相応の成績を残している学生を対象とする。 (「旅行業概論を受講していない場合、当科目と「旅行業概論」を並行して受講する場合は受講可。ただしその場合、旅行業務取扱管理者資格有資格者や試験受験者、旅程管理主任者研修受講者であることが望ましい。なお「旅行業概論」の授業内容は理解している前提で進めるので、本講での理解は相当学修しないと容易ではない旨は了承の上で受講のこと。)</p> <p>・加えて、国内旅行業務取扱管理者資格取得対策講座Ⅰ・Ⅱ、旅行業実務、国内観光資源、海外観光資源、観光産業論のうち2科目以上受講済で、かつ相応の成績を残していることが望ましい</p> <p>・実際の旅行業に係る実務や事例を扱うことから、難度の高い内容も含まれるため、旅行業や関連する観光産業、国内/海外地理に関する相応の学力、理解力を有していること</p> <p>・旅行業は、お客様はもちろん様々な立場の人達との関わりや協業が不可欠であることから、マナーや常識、言葉づかい、社会性、時間・期限・ルール厳守をはじめとした社会人基礎力を要求した授業進行や評価を行う。</p> <p>・授業を受講しながら必要な情報を自身でノートに取る大学生レベルのノートテイキングスキルを有していることを履修の条件とする。</p> <p>・授業内ルールを遵守しない者、主体的に前向きに学ぶ学生の学びの妨げになる行為を行う者の受講は認めない。</p> <p>・受講および受講を検討する学生は、必ず第1回オリエンテーションで説明する授業のルール・評価基準を理解した上で受講すること。</p> <p>・欠席学生はGoogle Classroom 授業ページ内に掲載の授業資料を参照すること。教員が認めたりやむを得ない事由による欠席者については状況に応じて申請ベースで個別に対応する場合がある。</p>
---------------	---

授業コード	13108701	授業形態	演習	実務家教員	○
授業科目名	ホテル実務演習 [対面]				
シラバス執筆(全員)	長谷川 順一郎				
シラバス執筆(主)	長谷川 順一郎				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

ホテルの実務について学びます。ホテルのタイプは多様ですが、複数の飲食施設、大会議場などを備え、国内外の目の肥えた利用者も満足させる洗練されたホスピタリティを提供する複合型ホテル（国際級ホテル）を主な研究対象とします。

本授業では、まず国際級ホテルの特徴について確認します。その後、具体的な業務について学修します。国際級ホテルは数多くの部署で構成されており、部署および場面ごとにさまざまな対応が求められます。部署および場面ごとの基本的な業務内容を把握した上で、それら実務について、日本語と英語両方で学修します。当然ながら、日本語と英語ともに敬意表現が中心となります。

また、国際級ホテルの利用についてはフォーマルな機会であることが多く、サービス提供側だけでなく、サービスを受ける側も関連する作法についての基礎知識が求められます。なかでも、食事、服装に関する作法は重要視されます。本授業では、食事作法、主に洋食（フランス料理）の食事文化についても概説します。

事例研究として、履修者各自で関心のある関西の国際級ホテルを視察し、そこで得た知見について発表し、かつ、それをもとにした討議を行います。

なお、科目の性質上、履修者は少人数となることを想定しています。詳細は第1回の授業で説明します。

## 到達目標

1. 国際級ホテルの特徴および具体的な業務について説明できるようになります。
2. 国際級ホテルの基礎的業務を身につけることができます。

## 授業計画

## 第1回 ガイダンス

目標、課題、受講上の注意等について説明する。

## 第2回 国際級ホテルの特徴

国際級ホテルの特徴について確認する。

## 第3回 国際級ホテルの社会的責任

国際級ホテルの社会的責任やそこで勤務するやりがいについて確認する。

## 第4回 国際級ホテルの主な部署と役割

国際級ホテルの主な部署と役割について学修する。

## 第5回 国際級ホテルにおける業務① 宿泊予約課（日本語編）

宿泊予約課の業務を学修する（日本語）。

## 第6回 国際級ホテルにおける業務① 宿泊予約課（英語編）

宿泊予約課の業務を学修する（英語）。

## 第7回 国際級ホテルにおける業務② ベルパーソン（日本語編）

ベルパーソンの業務を学修する（日本語）。

## 第8回 国際級ホテルにおける業務② ベルパーソン（英語編）

ベルパーソンの業務を学修する（英語）。

## 第9回 国際級ホテルにおける業務③ フロントレセプション（日本語編）

フロントレセプションの業務を学修する（日本語）。

## 第10回 国際級ホテルにおける業務③ フロントレセプション（英語編）

フロントレセプションの業務を学修する（英語）。

## 第11回 食事文化（食事作法）

食事作法、主にフランス料理の食事文化について学修する。

## 第12回 事例研究① 関西の国際級ホテルについての発表・討議

履修者が実際に訪問した国際級ホテルについての発表・討議を行う。

## 第13回 事例研究② 関西の国際級ホテルについての発表・討議

履修者が実際に訪問した国際級ホテルについての発表・討議を行う。

## 第14回 事例研究③ 関西の国際級ホテルについての発表・討議

履修者が実際に訪問した国際級ホテルについての発表・討議を行う。

## 第15回 まとめ

これまでの学修についての総括を行う。

\*授業計画はクラスの状況、授業の進行状況によって変更することがあります。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

本授業は2単位科目ですので、事前事後の学修としては、週あたり4時間必要となります。

授業中に解説されたことはもちろん、授業を通じて気づいたこと、確認したいことなどを漏れなくノートに記します。それをもとにした復習とともに、指示された課題にしっかり取り組みます。

#### 課題に対するフィードバックの方法

毎回の授業の最初に前回の振り返りを行います。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

中間(第8回を予定)、期末にレポートが課されます。授業への参加度、予習、復習など、自身の取り組みについての自己評価が含まれます。  
総授業回数の1/3以上欠席した場合、評価の対象とせず「K」評価とします。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	小テスト	1, 2
授業外での評価	20	課題レポート	1, 2
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	50	期末レポート	1, 2
その他	0		

テキスト テキストは使用しません。

参考書 必要に応じて授業中に指示します。

履修条件・他の科目との関連 観光ホスピタリティ関連科目(「ホスピタリティ概論」など)を履修することが望ましいです。  
講義時間厳守。

授業コード	13098801	授業形態	講義	実務家教員	○
授業科目名	世界遺産ツーリズム [対面]				
シラバス執筆(全員)	長谷川 順一郎				
シラバス執筆(主)	長谷川 順一郎				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

世界遺産は1972年のユネスコ総会で採択された「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」に基づいて世界遺産リストに登録された、人類が共有すべき顕著な普遍的価値を有する自然、記念建造物、遺跡などを指します。文化遺産、自然遺産、複合遺産に分類されます。世界遺産は保護・保全の対象となるとともに、貴重な観光資源として国内外の多くの観光者の関心を集めます。

まず、代表的な世界遺産を取り上げ、その特徴や魅力を概観します。その後、世界遺産の成り立ちと「世界の文化遺産、自然遺産の保護に関する条約」の趣旨等から、ユネスコによる世界遺産の理念やしぐみについて説明します。そして、日本の世界遺産を中心に、サステイナブル・ツーリズムについての事例も挙げて解説します。

担当教員の観光ホスピタリティ業界における国際的実務経験をもとに、実務家教員として世界遺産を中心とした国際観光に関する理論と実践への応用を関連付けながら授業を展開します。

テキストは『きほんを学ぶ世界遺産100 世界遺産検定 3級公式テキスト』（第4版）世界遺産検定事務局著（NPO法人世界遺産アカデミー、2023年）を使用します（9月中に本学のブックセンターにて必ず購入してください）。本授業で扱う遺産はこの「世界遺産検定 3級」の対象遺産と同じとします。本授業での学びをもとに自主的な学修を積んだうえで、12月に実施される検定試験の受検を奨励します。（ただし、本授業は検定試験の「対策講座」ではありませんのでご注意ください）

## 到達目標

1. 世界遺産の成り立ち、理念、しぐみについて説明できるようになります。
2. 主な世界遺産の特徴やそこでのサステイナブル・ツーリズムについての取り組みについて説明できるようになります。

## 授業計画

- 第1回 ガイダンス  
目標、課題、受講上の注意等について説明する。
- 第2回 世界遺産検定（3級）  
世界遺産検定の概要、そして、その3級の対象範囲等について説明する。
- 第3回 世界遺産の概観I（イタリア、ギリシャ、エジプト）  
世界遺産の特徴や魅力について概観する。
- 第4回 世界遺産の概観II（アメリカ、フランス）  
世界遺産の特徴や魅力について概観する。
- 第5回 世界遺産の概観III（インド、エクアドル、チリ）  
世界遺産の特徴や魅力について概観する。
- 第6回 世界遺産条約  
第17回ユネスコ総会において採択された世界遺産条約について説明する。
- 第7回 世界遺産の成り立ち  
世界遺産条約誕生のきっかけについて説明する。
- 第8回 世界遺産の申請と登録  
世界遺産の申請に必要な5つの条件などについて説明する。
- 第9回 日本の世界遺産-白川郷I（自然環境との関連など）  
日本の世界文化遺産である白川郷の特徴（主に自然環境）について説明する。
- 第10回 日本の世界遺産-白川郷II（地場産業など）  
日本の世界文化遺産である白川郷の特徴（主に地場産業）について説明する。
- 第11回 日本の世界遺産-白神山地  
日本の世界自然遺産である白神山地の特徴について説明する。
- 第12回 サステイナブル・ツーリズムと世界遺産  
サステイナブル・ツーリズムと世界遺産の関連について具体的事例を挙げて説明する。
- 第13回 事例研究I-関西の世界遺産（京都府など）  
『古都京都の文化財』など、関西の世界遺産について説明する。
- 第14回 事例研究II-関西の世界遺産（奈良県など）  
『古都奈良の文化財』など、関西の世界遺産について説明する。
- 第15回 まとめ  
これまでの学修についての総括を行う。

\* 授業計画はクラスの状況、授業の進行状況によって変更することがあります。あらかじめご理解ください。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

本授業は2単位科目ですので、事前事後の学修としては、週あたり4時間必要となります。  
授業中に解説されたことはもちろん、授業を通じて気づいたこと、確認したいことなどを忘れなくノートに記します。それをもとにした復習とともに、指示された課題にしっかり取り組みます。

#### 課題に対するフィードバックの方法

毎回の授業の最初に前回の振り返りを行います。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

中間(第8回を予定)、期末にレポートが課されます。授業への参加度、予習、復習など、自身の取り組みについての自己評価が含まれます。また、総授業回数の1/3以上欠席した場合、評価の対象とせず「K」評価とします。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	小テスト	1, 2
授業外での評価	20	課題レポート	1, 2
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	50	期末レポート	1, 2
その他	0		

テキスト	『きほんを学ぶ世界遺産100 世界遺産検定3級公式テキスト(第4版)世界遺産検定事務局著 (NPO法人世界遺産アカデミー、2023年)』
参考書	必要に応じ授業中に指示します。
履修条件・他の科目との関連	上記テキストは2年に1度改訂され内容が変わります。必ず最新版を購入してください。「世界遺産検定3級」に合格するためには、本科目の課題に取り組むだけでなく自主的な学修も必要となりますのでご注意ください。



授業コード	13098901	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	地域振興論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	森田 浩司				
シラバス執筆(主)	森田 浩司				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

労働人口の東京への一極集中、少子化に伴う総人口減少社会の到来や高齢化による地方の過疎化の進展などの背景により、多くの地方都市や農山漁村は定住人口が減少し、活性化という点において非常に厳しい局面を迎えている。

本講は国際観光学科開講科目であることから、まずは、国際観光学科において観光まちづくりをはじめとする地域振興に関する卒業研究を進める上で必要な、地域振興全般に係る基本的な知識、用語、背景や経緯、事例、課題等について概説する。後半回では、観光により地域を活性化していく観光振興に焦点を当て、関連する知識、用語、背景や経緯、事例、課題等について概説していく。

## 到達目標

1. 地域振興全般に係る基本的な知識、用語、背景や経緯、事例、課題等について、理解し説明できるようになる。
2. 観光振興に係る知識、用語、背景や経緯、事例、課題等について、理解し説明できるようになる。

## 授業計画

- 第1回 オリエンテーション（授業の目的、目標、授業計画、ルール、評価基準等の説明）  
 第2回 地域振興とは、都市と農山村を取りまく環境変化、地域振興の視点と関連用語について  
 第3回 地域振興の視点と関連用語について（つづき）、地方自治・地方政府について  
 第4回 全国総合開発計画、都市計画について、地域の工業の活性化と課題1  
 第5回 地域の工業の振興と課題2（つづき）  
 第6回 地域の農林水産業の振興と課題  
 第7回 地域の商業の振興と課題1（地域商業の振興の変遷）  
 第8回 中間テストと第2回～第7回の授業内容の振りかえり  
 第9回 地域の商業の振興と課題2（地域商業の振興策と課題）  
 第10回 中心市街地活性化、地域振興におけるまちづくり  
 第11回 日本における観光振興  
 第12回 観光振興における地域ブランド  
 第13回 観光振興のケーススタディ  
 第14回 観光振興の課題  
 第15回 観光振興に寄与する人材育成、DMOについて

※受講および受講を検討する学生は、必ず第1回オリエンテーションで説明する授業のルール・評価基準を理解した上で受講すること。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

- ・ 授業内外で主体的に学び、時間外の復習で理解の定着に努める。授業の理解が難しい場合は、図書館等で参考書や関連書籍を入手し基礎学力・知識を補った上で授業に臨むこと。
- ・ また、学んだ内容に関するテレビ番組や本・雑誌を見たり、実際に旅行をして、地域が観光まちづくりの一環として提供するサービスを、授業内容を顧みながら体験・観察するなどして、主体的に楽しみながら理解を深めること。

## 課題に対するフィードバックの方法

毎回の授業の最後に復習のワークシート問題を実施し、ワークシート提出後に出される解答によりフィードバックを行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

- ・ 定期試験、中間テスト、その他により成績を評価する。
- ・ 教員が認めた正当な理由がない欠席の回数が、全授業回の3分の1を超過した場合は、「K」評価とし、単位を取得できない
- ・ 正当な理由なく定期試験、中間テストを欠席した場合は「K」評価とする
- ・ 当科目では、中間テストならびに定期試験での、資料の持ち込みや閲覧は認めない。したがって、毎授業の予復習や試験勉強が必要になるので、その点を十分理解した上で受講すること。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	筆記試験(中間テスト/第2回～第7回の理解度)	1, 2



授業外での評価	0		
定期試験	40	筆記試験(第9回以降の理解度)	1, 2
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	20	授業テーマへの主体的学修度合、ワークシートの状況、	1, 2

テキスト	必要に応じ、適宜資料を配付・案内する。		
------	---------------------	--	--

参考書	必要に応じ、授業中に適宜案内する		
-----	------------------	--	--

履修条件・他の科目との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講対象は、主に国際観光学科において観光まちづくりをはじめとする地域振興に関する卒業研究を行う/行う予定の学生、またはこれらの関連業界への就職を検討している学生とする。</li> <li>・実際の地域振興や観光まちづくりに係る事象や事例を扱うことから難度の高い内容も含まれるため、観光学、観光産業、国内地理に関する相応の学力、理解力を有していること</li> <li>・地域振興・観光まちづくりは様々な立場の人達との関わりや協業が不可欠であることから、マナーや常識、言葉づかい、社会性、時間・期限・ルール厳守をはじめとした社会人基礎力を要求した授業進行や評価を行う。</li> <li>・授業を受講しながら必要な情報を自身でノートに取る大学生レベルのノートテイキングスキルを有していることを履修の条件とする。</li> <li>・授業内ルールを遵守しない者、主体的に前向きに学ぶ学生の学びの妨げになる行為を行う者の受講は認めない。</li> <li>・受講および受講を検討する学生は、必ず第1回オリエンテーションで説明する授業のルール・評価基準を理解した上で受講すること。</li> <li>・欠席学生はGoogle Classroom 授業ページ内に掲載の授業資料を参照すること。教員が認めたやむを得ない事由による欠席者については状況に応じて申請ベースで個別に対応する場合がある。</li> </ul>		
---------------	--	--	--

授業コード	13108501	授業形態	講義	実務家教員	○
授業科目名	ツーリズム論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	森田 浩司				
シラバス執筆(主)	森田 浩司				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

所得の増加による余暇の増大や旅行の大衆化、情報化の進展とそれに伴うレジャー・余暇の多様化などから、昨今では、かつて盛んだった、大衆が定番の観光地を物見遊山で周遊する観光に留まらず、体験型観光や特定のテーマに特化した観光など、ツーリズムの形態も多様化している。本講では、こうした多様化する各種ツーリズムについて網羅的に概説する。担当教員が、旅行業に長く従事した実務経験を基に、実務家教員として、「ツーリズム」に関する理論と実践への応用を関連付けながら授業を展開する。

## 到達目標

1. 日本の観光の経緯と多様化する各種ツーリズムについて理解し説明出来るようになる。

## 授業計画

- 第1回 オリエンテーション（授業の目的、目標、授業計画、ルール、評価基準等の説明）  
 第2回 ツーリズムの概念、日本の観光の歴史から見るマストゥーリズムとニューツーリズム  
 第3回 文化観光  
 第4回 エコツーリズム  
 第5回 グリーンツーリズム  
 第6回 産業観光  
 第7回 ヘルスツーリズム  
 第8回 中間テストと第2回～第7回の授業内容の振りかえり  
 第9回 コンテンツツーリズム  
 第10回 ロケツーリズム  
 第11回 ダークツーリズム  
 第12回 スポーツツーリズム  
 第13回 フードツーリズム、ONSENガストロノミーツーリズム  
 第14回 その他のニューツーリズム（アーバンツーリズム、宙ツーリズム、ニッチツーリズム等）  
 第15回 マストゥーリズム・ニューツーリズムの課題と展望

※受講および受講を検討する学生は、必ず第1回オリエンテーションで説明する授業のルール・評価基準を理解した上で受講すること。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

- ・授業内外で主体的に学び、時間外の復習で理解の定着に努める。授業の理解が難しい場合は、図書館等で参考書や関連書籍を入手し基礎学力・知識を補った上で授業に臨むこと。
- ・また、学んだ内容に関するテレビ番組や本・雑誌を見たり、実際に旅行をして、各地で提供されているツーリズムのサービスを、授業内容を顧みながら体験・観察するなどして、主体的に楽しみながら理解を深めること。

## 課題に対するフィードバックの方法

毎回の授業の最後に復習のワークシート問題を実施し、ワークシート提出後に出される解答によりフィードバックを行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

- ・定期試験、中間テスト、その他により成績を評価する。
- ・教員が認めた正当な理由がない欠席の回数が、全授業回の3分の1を超過した場合は、「K」評価とし、単位を取得できない
- ・正当な理由なく定期試験、中間テストを欠席した場合は「K」評価とする
- ・当科目では、中間テストならびに定期試験での、資料の持ち込みや閲覧は認めない。したがって、毎授業の予復習や試験勉強が必要になる。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	筆記試験(中間テスト/第2回～第7回の理解度)	1
授業外での評価	0		
定期試験	40	筆記試験(第9回以降の理解度)	1

定期試験に代わるレポート等	0		
その他	20	授業テーマへの主体的学修度合、ワークシートの状況	1
テキスト	必要に応じ、適宜資料を配付・案内する。		
参考書	必要に応じ、授業中に適宜案内する		
履修条件・他の科目との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講対象は、主に国際観光学科においてニューツーリズムに関する卒業研究を行う/行う予定の学生とする。</li> <li>・実際に国内外各地で展開されているツーリズムの事例を多岐に扱うことから、難度の高い内容も含まれるため、観光学、観光産業、国内/海外地理に関する相応の学力、理解力がないと授業についていくことが難しいため、その点を了承の上で受講すること</li> <li>・各種ツーリズムは様々な立場の人達との関わりや協業が不可欠であることから、マナーや常識、言葉づかい、社会性、時間・期限・ルール厳守をはじめとした社会人基礎力を要求した授業進行や評価を行う。</li> <li>・授業を受講しながら必要な情報を自身でノートに取る大学生レベルのノートテイキングスキルを有していることを履修の条件とする。</li> <li>・主体的に真面目に学ぶ学生の学びの妨げになる行為を行う者、授業内ルールを遵守しない者の受講は認めない。</li> <li>・受講および受講を検討する学生は、必ず第1回オリエンテーションで説明する授業のルール・評価基準を理解した上で受講すること。</li> <li>・欠席学生はGoogle Classroom 授業ページ内に掲載の授業資料を参照すること。教員が認めたやむを得ない事由による欠席者については状況に応じて申請ベースで個別に対応する場合がある。</li> </ul>		

授業コード	13108601	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	ツーリズムワークショップ [対面]				
シラバス執筆(全員)	岸脇 誠				
シラバス執筆(主)	岸脇 誠				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

この授業の目的は、観光まちづくりに関する基礎的知識とそれを土台にした実践力を習得することである。観光まちづくりは、少子高齢化に伴う人口減少や過疎化、財政難等、地域が抱える課題の解決に貢献し得る取り組みの一つである。この授業では、地域経済の発展をツーリズムの視点から考察し、その地域が抱える課題の解決に取り組むことによって、企画立案やプレゼンテーション能力を磨き、受講生が観光分野で求められる資質を身につけることを目標としている。その際、教室内の学習だけにとどまらず、本学の近隣地域においてワークショップ（体験型プログラム）に参加する。ワークショップにおいて地域振興やボランティア活動などに従事する人々との交流を通して観光まちづくりの実践について学習する。

## 到達目標

1. 観光まちづくりとその事例の特徴について説明できる
2. 観光による地域へのさまざまな影響について理解し、授業時に提示された事例を分析し、同じ手法を他の事例に当てはめて比較、分析することができる
3. 地域が抱える課題の解決に向けた提案ができる

## 授業計画

- 【第1回】 観光まちづくりとは何か
- 【第2回】 観光まちづくりの時代背景
- 【第3回】 持続可能な観光まちづくり
- 【第4回】 観光まちづくりの実践：事例の紹介
- 【第5回】 観光まちづくりと行政組織
- 【第6回】 地域振興、地方創生と観光
- 【第7回】 関係人口とまちづくり
- 【第8回】 ワークショップへの参加（1）
- 【第9回】 ワークショップへの参加（2）
- 【第10回】 ワークショップへの参加（3）
- 【第11回】 ワークショップへの参加（4）
- 【第12回】 ワークショップの振り返りと課題の整理（1）
- 【第13回】 ワークショップの振り返りと課題の整理（2）
- 【第14回】 ワークショップの振り返りと課題の整理（3）
- 【第15回】 総括

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業において2時間の事前学習と2時間の事後学習が必要である。

## 課題に対するフィードバックの方法

授業の中で教員から課題や発表に対するフィードバックを行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

下記の評価割合に基づいて総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
---------	----------	---------	-------------

授業内での評価	30	課題提出とプレゼンテーション	1, 2
授業外での評価	40	ワークショップへの参加と振り返りシートの提出	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	期末レポート	3
その他	0		

テキスト	テキストは使用しない。
------	-------------

参考書	必要に応じて授業の中で紹介する。
-----	------------------

履修条件・他の科目との関連	学外において実施されるワークショップへの参加が求められる。ワークショップは平日だけでなく、土曜日、日曜日、祝日に実施されることもある。ワークショップに参加するための交通費などの費用は履修者が各自負担する必要がある。
---------------	---

授業コード	13099001	授業形態	講義	実務家教員	—
授業科目名	観光文化論 [対面]				
シラバス執筆(全員)	村田 隆志				
シラバス執筆(主)	村田 隆志				
開講年次	4年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

観光の産業的価値は、近年ますます高まりつつある。観光は日常生活に必要な不可欠なわけではなく、労働や生活以外の「余暇」の時間、余剰な資金を用いて、人生をより豊かに、深く楽しむことを目的とするものである。従来はいわゆる名所や旧跡、風光明媚な場所を訪れること、つまり「光（景）を観る」ことのみを「観光」と形容することが多かったが、現代、および未来においては「観光」の語はより多様な内容を含む。「観光文化」とは、観光の現場で出会う文化的事象を呼ぶが、各地域の文化を観光資源として発信するためには、どのような発想や手段が求められるのか、歴史学、芸術学、人文地理学、民俗学などの隣接諸分野のメソッドを活用しながら、巡検などをも行い、具体例に即して紹介する。そして、その発想に基づいた地域の文化的蓄積を活用した観光プランを作成できる能力を養う。

## 到達目標

1. 地域の文化的蓄積とは何かについて理解する。
2. 同じ地域であっても、視点の変化によって様々な意義を持ちうることを理解する。
3. 地域の文化的蓄積を魅力に変換できる観光プランを案出し、発信できる。

## 授業計画

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：イントロダクション  
 内容・方法：本講義の進め方、注意点
- 【第2回】  
 テーマ：「観光地」のグルーピング  
 内容・方法：パワーポイントを用いての講義
- 【第3回】  
 テーマ：自然美を魅力とする観光地と、文化的蓄積を魅力とする観光地  
 内容・方法：パワーポイントを用いての双方向性講義
- 【第4回】  
 テーマ：大阪の魅力を検討する—歴史学的アプローチ  
 内容・方法：パワーポイントを用いての双方向性講義
- 【第5回】  
 テーマ：大阪の魅力を検討する—芸術学的アプローチ  
 内容・方法：パワーポイントを用いての双方向性講義
- 【第6回】  
 テーマ：大阪の魅力を検討する—民俗学的アプローチ  
 内容・方法：パワーポイントを用いての双方向性講義
- 【第7回】  
 テーマ：大阪の魅力を検討する—人文地理学的アプローチ  
 内容・方法：パワーポイントを用いての双方向性講義
- 【第8回】  
 テーマ：巡検  
 内容・方法：実地に大阪府内の観光地を巡る。
- 【第9回】  
 テーマ：巡検  
 内容・方法：実地に大阪府内の観光地を巡る。
- 【第10回】  
 テーマ：観光文化論の視点を用いての観光プラン案出1  
 内容・方法：実習
- 【第11回】  
 テーマ：観光文化論の視点を用いての観光プラン案出2  
 内容・方法：実習
- 【第12回】  
 テーマ：受講生プレゼンテーション1  
 内容・方法：受講生の発表
- 【第13回】  
 テーマ：受講生プレゼンテーション2  
 内容・方法：受講生の発表
- 【第14回】  
 テーマ：受講生プレゼンテーション2  
 内容・方法：受講生の発表
- 【第15回】  
 テーマ：総括  
 内容・方法：総括



## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

※毎回の授業において、2時間の事前学習と2時間の事後学習が必要である。

- 【第1回】  
 ①事前学修課題：高校までの「日本史」「地理」の復習  
 ②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第2回】  
 ①事前学修課題：今までの復習  
 ②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第3回】  
 ①事前学修課題：今までの復習  
 ②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第4回】  
 ①事前学修課題：今までの復習  
 ②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第5回】  
 ①事前学修課題：今までの復習  
 ②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第6回】  
 ①事前学修課題：今までの復習  
 ②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第7回】  
 ①事前学修課題：今までの復習  
 ②事後学修課題：巡検での訪問地の事前下調べ
- 【第8回】  
 ①事前学修課題：巡検での訪問地の事前下調べ  
 ②事後学修課題：巡検での訪問地の情報整理
- 【第9回】  
 ①事前学修課題：巡検での訪問地の事前下調べ  
 ②事後学修課題：巡検での訪問地の情報整理
- 【第10回】  
 ①事前学修課題：プレゼンテーション準備  
 ②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第11回】  
 ①事前学修課題：プレゼンテーション準備  
 ②事後学修課題：配布資料・ノートの整理
- 【第12回】  
 ①事前学修課題：プレゼンテーション準備  
 ②事後学修課題：フィードバックの整理
- 【第13回】  
 ①事前学修課題：プレゼンテーション準備  
 ②事後学修課題：フィードバックの整理
- 【第14回】  
 ①事前学修課題：プレゼンテーション準備  
 ②事後学修課題：フィードバックの整理
- 【第15回】  
 ①事前学修課題：本科目の総復習  
 ②事後学修課題：本科目の学びの振り返り

## 課題に対するフィードバックの方法

12～14回の観光プランのプレゼンテーションにあたっては、実地にフィードバックを行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により、総合的に判定の上、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

正当な理由なく5回以上欠席した場合にはK評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	80	巡検での課題(20) 質疑応答(20) 観光プランのプレゼンテーション(40)	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	レポート	1, 2, 3
その他	0		

テキスト 指定しない

参考書	レジュメを配布する。
履修条件・他の科目との関連	「日本美術史」「芸術学」「日本文化史」「考古学」「民俗学」等の科目、博物館学芸員関係科目を履修すると学びが深まる。 土日を活用しての半日の巡検を実施するので、参加すること。

授業コード	13108801	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	旅行業特講 [対面]				
シラバス執筆(全員)	松野 麻里子、小笹 誠司				
シラバス執筆(主)	松野 麻里子				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

国内旅行業務取扱管理者試験（国家資格）に関連する事項の学習科目。

受験科目「旅行業法」「旅行業約款」「国内運賃・料金」「国内観光地理」の総復習を集中講義で行う。そのため「資格対策講座Ⅰ（業法）」「資格対策講座Ⅱ（約款）」「旅行業実務」「国内観光資源」を既に履修した学生が受講すること。

本講義では旅行業務取扱管理者試験の過去問題を中心に解説を行う。

## 到達目標

- 国内旅行業務取扱管理者試験を受験する場合の、
1. 基礎的な事項(国家試験の内容や業法の目的など)を説明できる
  2. 旅行業法や旅行業約款について理解し、説明できる
  3. JR・国内航空・フェリー・貸切バス、それぞれの運賃・料金の計算ができる
- これらに加え、
4. 旅行会社の仕事(カウンター業務)に必要な知識をもっている

## 授業計画

- 【第1回】 旅行業法令 まとめと演習  
旅行業法令の重要ポイントの復習
- 【第2回】 旅行業法令 まとめと演習  
旅行業法令の重要ポイントの復習し、演習をおこなう
- 【第3回】 国内地理 演習・国内旅行業務（フェリー・貸し切りバス）演習  
国内地理、国内旅行業務のそれぞれの演習問題を解く
- 【第4回】 国内旅行業務（宿泊・国内航空運賃）演習  
国内旅行業務のそれぞれの演習問題を解く
- 【第5回】 国内旅行業務（宿泊・国内航空運賃）演習  
国内旅行業務のそれぞれの演習問題を解く
- 【第6回】 国内観光地理 演習  
ジャンル別や都道府県別など、様々な側面からの演習問題を解く
- 【第7回】 国内旅行実務（JR運賃）まとめと演習  
JR運賃計算の重要ポイントの復習し、演習問題を解く
- 【第8回】 国内旅行実務（JR運賃）まとめと演習  
JR運賃計算の重要ポイントの復習し、演習問題を解く
- 【第9回】 国内旅行実務（JR料金）まとめと演習  
JR料金計算の重要ポイントの復習し、演習問題を解く
- 【第10回】 国内旅行実務（JR料金）まとめと演習  
JR料金計算の重要ポイントの復習し、演習問題を解く
- 【第11回】 国内観光地理 演習  
ジャンル別や都道府県別など、様々な側面からの演習問題を解く
- 【第12回】 約款 まとめと演習  
旅行業約款と各種約款の重要ポイントを復習
- 【第13回】 約款 まとめと演習  
旅行業約款と各種約款の重要ポイントを復習
- 【第14回】 模擬試験  
これまでの総復習と疑問点の克服をおこない、本年度の試験に対応した模擬試験問題を本番と同様の環境でおこなう
- 【第15回】 模擬試験の解答・解説  
模擬試験の欠点を検証

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

前回までの講義内容を確認し復習しておくこと。  
分からない部分は次回必ず質問すること。

- 【第1回】  
事前 国内旅行業務取扱管理者試験の過去問題を数多く行う。 1.5時間  
事後 旅行業法の目的を理解する。 2.5時間
- 【第2回】  
事前 旅行業登録・旅程管理・営業保証金を覚えてくる。 1.5時間

事後	旅行業法の全体を理解する。	2.5時間
【第3回】		
事前	フェリー・貸切バスについて調べる。	1.5時間
事後	フェリー・貸切バスの運賃料金を理解する。	2.5時間
【第4回】		
事前	宿泊約款を調べる。	1.5時間
事後	宿泊について確認し覚える。	2.5時間
【第5回】		
事前	国内航空運送約款を調べる。	1.5時間
事後	国内航空について確認し覚える。	2.5時間
【第6回】		
事前	国内観光資源を覚えてくる。	1.5時間
事後	都道府県別に観光資源を整理する。	2.5時間
【第7回】		
事前	JRの運賃計算の方法を復習する。	1.5時間
事後	幹線・地方交通線・そのミックスの計算方法を理解する。	2.5時間
【第8回】		
事前	鉄道会社をまたがる計算を覚えてくる。	1.5時間
事後	複雑な運賃計算ができるようにする。	2.5時間
【第9回】		
事前	JRの料金の種類を調べる。	1.5時間
事後	特急料金の種類を覚える。	2.5時間
【第10回】		
事前	グリーン料金・寝台料金を調べる。	1.5時間
事後	団体の計算方法を理解する。	2.5時間
【第11回】		
事前	国内観光資源を復習してくる。	1.5時間
事後	観光資源の種類ごとに整理する。	2.5時間
【第12回】		
事前	旅行業約款を復習してくる。	1.5時間
事後	旅行契約について理解する。	2.5時間
【第13回】		
事前	旅程保証を調べる。	1.5時間
事後	旅程保証について補償額を理解する。	2.5時間
【第14回】		
事前	過去問題を解いてくる。	1.5時間
事後	不得手な部分のあぶり出しを行う。	2.5時間
【第15回】		
事前	解答できなかった部分を復習する。	1.5時間
事後	国家試験受験に向けて学習を続ける。	2.5時間

#### 課題に対するフィードバックの方法

毎回小テストを行う(国家試験の過去問題の場合あり)。  
内容は前回の復習、または、当日の復習とする。  
持ち帰り課題(宿題)とする場合もある。  
採点后返却する

#### 成績評価の方法・基準(方針)

毎回行う演習問題、課題提出、定期試験、授業態度により総合的に判断し、60点以上を合格とする。  
正当な理由がない欠席6回以上、課題提出が著しく悪い、最終日に実施する模擬試験を欠席した場合は評価対象とはしない。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	10	課題提出、指名の返答具合(復習具合)、授業内課題、これらについて真剣に講義に向かっているか判断する。	1, 2, 3, 4
授業外での評価	30	ほぼ毎回レポート課題や計算問題の課題を出すので、その場合は翌日に提出する。	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	60	国家試験形式の模擬試験を実施する。	1, 2, 3
その他	0		

テキスト 旅行業実務シリーズ「1. 旅行業法及びこれに基づく命令」・「2. 運送・宿泊約款」・「3. 国内運賃・料金」・「4. 国内観光資源」 (株)JTB総合研究所

参考書 U-CAN「国内・総合旅行業務取扱管理者 速習レッスン(ユーキャンの資格試験シリーズ)」  
U-CAN「旅行業務取扱管理者:観光資源(国内・海外)ポケット問題集・要点まとめ(ユーキャンの資格試験シリーズ)」

履修条件・他の科目との関連 ① 国家試験受験を前提とし、すでに「資格対策講座Ⅰ(業法)」「資格対策講座Ⅱ(約款)」「旅

履修条件・他の科目との関連

行業実務「国内観光資源」を履修していること。

② 集中講義の日程、模擬試験（教学・教職センターへ証紙納入での申込）については6月中旬頃、正式に決定する予定のためUNIPA、OIUメールを必ず確認すること。

③ 直前合格対策である。国家試験受験希望者のみ受講すること。

④ 演習中心であるため、復習は各自必ず行ない、集中講義以前にも事前に試験科目の勉強を十分しておくこと。

授業コード	13071451	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅢa [対面]				
シラバス執筆(全員)	久保 由加里				
シラバス執筆(主)	久保 由加里				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

1. 異文化研究
2. 観光学におけるグローバル・ホスピタリティ研究
3. 観光地域づくり研究

## 到達目標

1. 卒業論文に向けた研究・調査をおこなう
2. グローバル・ホスピタリティについて知識を深める
3. 観光による地域活性化について事例研究をおこなう
4. 学外研修を通して、観光ビジネスについて学ぶ

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：セミナーオリエンテーション  
 内容・方法：セミナーⅢの授業の進め方と評価についてのガイダンス  
 セミナーへの心構えについて講義する
- 【第2回】  
 テーマ：キャリアデザイン教育  
 内容・方法：キャリアパスにおける自己分析
- 【第3回】  
 テーマ：ライブラリーツアー  
 内容・方法：図書館の司書による図書館の活用方法についての講義
- 【第4回】  
 テーマ：時事問題を読みとる  
 内容・方法：ライブラリーツアーで学んだ方法などを取り入れながら、主に新聞記事を要約、速読、内容のディスカッションなどをおこなう
- 【第5回】  
 テーマ：研究テーマに関する情報収集と文献調査  
 内容・方法：図書館における研究作業
- 【第6回】  
 テーマ：研究テーマの決め方  
 調査方法  
 内容・方法：卒業論文に向けてどのようにテーマを設定するかを講義
- 【第7回】  
 テーマ：研究テーマの決め方  
 調査方法  
 内容・方法：卒業論文に向けてどのようにテーマを設定するかを講義
- 【第8回】  
 テーマ：観光地域づくりとは  
 内容・方法：事例研究から考える
- 【第9回】  
 テーマ：自己発見レポート フォローアップガイダンス  
 内容・方法：外部講師による講義
- 【第10回】  
 テーマ：全学映画会  
 内容・方法：人権などの我々を取り巻く社会問題についての映画を見る
- 【第11回】  
 テーマ：英語の文献を読む  
 内容・方法：観光に関連する論文を読む
- 【第12回】  
 テーマ：英語の文献を読む  
 内容・方法：観光やホスピタリティに関連する英文書を読む
- 【第13回】  
 テーマ：研究テーマ発表  
 内容・方法：プレゼンテーション
- 【第14回】  
 テーマ：研究テーマ発表  
 内容・方法：プレゼンテーション
- 【第15回】  
 テーマ：前期のまとめ  
 内容・方法：これまでの復習



## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり70時間が必要

### 【第1回】

①事前学修課題：シラバスをよく読んでおく

②事後学修課題：学んだ点をよく復習し、1年間のスケジュールや目標を定める

配布された次回講義のための事前プリントをおこなう

### 【第2回】

①事前学修課題：事前配布プリントをおこなう

②事後学修課題：学んだ点をよく復習し、活用する

### 【第3回】

①事前学修課題：図書館の使用についてのパンフレットを熟読しておく

②事後学修課題：学んだことを実際におこなってみる

### 【第4回】

①事前学修課題：取り上げたい記事の内容を読み、わからない用語などを調べて書き出しておく

②事後学修課題：記事の内容をさらに深く調べる

他の記事でも読みとる練習をする

### 【第5回】

①事前学修課題：自己分析をおこなう

②事後学修課題：できなかった点を復習する

### 【第6回】

①事前学修課題：指定教科書をよく読んでおく

②事後学修課題：テーマを考える

### 【第7回】

①事前学修課題：指定教科書をよく読んでおく

②事後学修課題：学んだ点をよく復習する

テーマを設定する

### 【第8回】

①事前学修課題：地域づくりについて文献から調べる

②事後学修課題：学んだ点を復習する

### 【第9回】

①事前学修課題：自己分析をおこなっておく

②事後学修課題：自己発見レポートの結果と見方を踏まえて、再度自己分析をおこなう

### 【第10回】

①事前学修課題：事前に知らされる概略からその問題について調べておく

②事後学修課題：学んだ事柄を自身で調べ、さらに知識を広く、また深くする

次回講義のための事前学習プリントをおこなう

### 【第11回】

①事前学修課題：事前学習プリントをおこなう

②事後学修課題：学んだ点を復習する

次回講義のための事前学習プリントをおこなう

### 【第12回】

①事前学修課題：事前学習プリントをおこなう

②事後学修課題：学んだ点を復習する

配布された次回の演習プリントをおこなう

### 【第13回】

①事前学修課題：自身の課題の内容を吟味し、プレゼンテーションの準備をおこなう

②事後学修課題：研究の課題について精査する

### 【第14回】

①事前学修課題：自身の課題の内容を吟味し、プレゼンテーションの準備をおこなう

②事後学修課題：研究の課題について精査する

### 【第15回】

①事前学修課題：研究テーマを最終チェックしておく

②事後学修課題：研究テーマに基づく調査計画と方法を考え、後期に発表する

課題に対するフィードバックの方法

個人指導ならびにゼミ内での分析と論議

## 課題に対するフィードバックの方法

授業内で課題を分析し、指導する

## 成績評価の方法・基準(方針)

発表や学外研修などにおいて、自ら研究し、行動する意識が求められる  
計画的に研究を進めているかが重視される

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	プレゼンテーション内容 25 プレゼンテーション パフォーマンス 25	1, 2
授業外での評価	30	学外研修への参加 10 レポート提出 20	3, 4

定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	20	課題への取り組み姿勢	1, 2, 3, 4

テキスト	授業内にて資料、並びにプリントを配布する
------	----------------------

参考書	戸田山 和久(2022)『最新版 論文の教室 レポートから卒論まで』NHKブックス 石黒 圭(2016)『この1冊でちゃんと書ける論文・レポートの基本!』日本実業出版 河野 哲也(2018)『レポート・論文の書き方入門 第4版』慶應義塾大学出版会 その他、講義内で随時紹介する。
-----	--

履修条件・他の科目との関連	学外研修を実施予定。 レポート提出、課題発表を正統な理由なく、延期または中止した場合 ならびに 学外研修を正統な理由なく欠席した場合など、受講態度によっては単位取得は困難となる。
---------------	--

授業コード	13071452	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅢ a [対面]				
シラバス執筆(全員)	村田 隆志				
シラバス執筆(主)	村田 隆志				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

本セミナーで取り扱うのは日本・東洋の芸術。中でも、目で見ることが出来る視覚芸術である。様々な芸術家の残した優れた作品を分析することによってその本質を理解し、過去の作品と比較することによってその個性や意義を明らかにすることが重要である。人間の営みの中でも非常に大きな価値を持つ芸術について、その特質を理解し、自らの言葉で語る事が出来る能力を養うことができれば、それは必ず参加者の人生に益する。また、鑑賞の場である博物館をめぐる諸問題についても研究対象とする。

前期は研究の前提となる資料読解の演習や、画家や作品を取り上げての研究手法の紹介を行い、後期は何らかの作品解説（キャプション）の執筆演習等を通じて、文章力を高める。

## 到達目標

1. 美術史・芸術学の「様式論」を理解する。
2. 「様式論」を、それぞれの興味関心に応じて援用し、物事を理解する上での基盤とする。
3. 思考を言語化し、的確な語彙を用いて論文とする能力を体得する。
4. 調査研究の成果を口頭で発信する能力を身に着ける。

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：イントロダクション  
 内容・方法：本科目の目的について説明
- 【第2回】  
 テーマ：芸術研究の意義 1  
 内容・方法：芸術を研究することについて
- 【第3回】  
 テーマ：芸術研究の意義 2  
 内容・方法：芸術を研究することについて
- 【第4回】  
 テーマ：「古典」作品の鑑賞 1  
 内容・方法：作品鑑賞の着眼点について
- 【第5回】  
 テーマ：「古典」作品の鑑賞 2  
 内容・方法：作品鑑賞の着眼点について
- 【第6回】  
 テーマ：教員模擬発表  
 内容・方法：教員が取り組んでいるテーマについての口頭発表
- 【第7回】  
 テーマ：研究計画の立て方  
 内容・方法：研究計画の立て方
- 【第8回】  
 テーマ：調査研究の手法 1  
 内容・方法：調査研究の着想について
- 【第9回】  
 テーマ：調査研究の手法 2  
 内容・方法：調査研究の情報収集について
- 【第10回】  
 テーマ：研究テーマ選択のプロセス  
 内容・方法：テーマ選択について、実例と共に紹介
- 【第11回】  
 テーマ：仮研究テーマ発表  
 内容・方法：仮研究テーマ発表
- 【第12回】  
 テーマ：作品解説執筆演習 1  
 内容・方法：作品解説執筆上の注意点
- 【第13回】  
 テーマ：作品解説執筆演習 2  
 内容・方法：作品解説執筆と添削
- 【第14回】  
 テーマ：作品解説執筆演習 3  
 内容・方法：作品解説執筆と添削
- 【第15回】  
 テーマ：学外見学会  
 内容・方法：本科目の学びに関連する展覧会を見学する

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

※毎回の授業において、2時間の事前学習と2時間の事後学習が必要である。

- 【第1回】  
①事前学修課題：自身がこのセミナーを選択した理由の再確認  
②事後学修課題：資料・ノートの整理
- 【第2回】  
①事前学修課題：自身の嗜好に合致する芸術について分析する  
②事後学修課題：資料・ノートの整理
- 【第3回】  
①事前学修課題：自身の嗜好に合致する芸術について分析する  
②事後学修課題：資料・ノートの整理
- 【第4回】  
①事前学修課題：自身の嗜好に合致する作品について分析する  
②事後学修課題：資料・ノートの整理
- 【第5回】  
①事前学修課題：自身の嗜好に合致する作品について分析する  
②事後学修課題：資料・ノートの整理
- 【第6回】  
①事前学修課題：自身の嗜好に合致する作家・作品について分析する  
②事後学修課題：資料・ノートの整理
- 【第7回】  
①事前学修課題：既習内容の確認  
②事後学修課題：資料・ノートの整理
- 【第8回】  
①事前学修課題：既習内容の確認  
②事後学修課題：資料・ノートの整理
- 【第9回】  
①事前学修課題：既習内容の確認  
②事後学修課題：資料・ノートの整理
- 【第10回】  
①事前学修課題：既習内容の確認  
②事後学修課題：口頭発表準備
- 【第11回】  
①事前学修課題：口頭発表準備  
②事後学修課題：指導内容の反映
- 【第12回】  
①事前学修課題：作品解説執筆  
②事後学修課題：指導内容の反映
- 【第13回】  
①事前学修課題：作品解説執筆  
②事後学修課題：指導内容の反映
- 【第14回】  
①事前学修課題：作品解説執筆  
②事後学修課題：指導内容の反映
- 【第15回】  
①事前学修課題：訪問先について情報収集  
②事後学修課題：見学先で得た知見についての振り返り

## 課題に対するフィードバックの方法

提出のつどフィードバックする。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により、総合的に判定の上、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

正当な理由なく5回以上欠席した場合にはK評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	100	授業内課題(40) 授業内口頭発表(60)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト テキストなし

参考書	授業中に指示する。
履修条件・他の科目との関連	「日本美術史」「芸術学」は必ず受講すること。また、博物館学芸員資格関連諸科目も履修することが望ましい。

授業コード	13071453	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅢ a [対面]				
シラバス執筆(全員)	岸脇 誠				
シラバス執筆(主)	岸脇 誠				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

このセミナーでは、今の日本や世界が直面している問題の中から人々の間で意見が分かれている論点を取り上げ、事実関係とその背景について理解を深める。その際、学生自らが疑問点や課題を発見し、それを解決するために、よく調べた上で、いくつかの論点にまとめ、それを発表するという一連のプロセスを重視する。図書館の活用方法から、データや資料の集め方、コンピューターの利用法に至るまで丁寧に指導したい。

## 到達目標

1. 現代社会が直面しているさまざまな問題に関する基礎知識や分析枠組みを習得する。
2. その問題に関する情報やデータを収集し、論点を整理する。
3. その問題に関してどのような対策が必要か、自分なりの意見を表明できる。
4. レジюмеやスライドを作成し、プレゼンテーションを行う。

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ：ガイダンス

内容：セミナーの進め方、成績評価方法等について説明する。

## 【第2回】

テーマ：日本の新型コロナウイルス対応は適切だったか

内容：上記のテーマに基づいて担当者が論点を提示した後、全員でディスカッションを行う。

## 【第3回】

テーマ：コロナ禍でグローバリズムは衰退するのか

内容：上記のテーマに基づいて担当者が論点を提示した後、全員でディスカッションを行う。

## 【第4回】

テーマ：アフターコロナ時代の観光をどのように再構築するか

内容：上記のテーマに基づいて担当者が論点を提示した後、全員でディスカッションを行う。

## 【第5回】

テーマ：日本人は働き方を変えるべきか

内容：上記のテーマに基づいて担当者が論点を提示した後、全員でディスカッションを行う。

## 【第6回】

テーマ：地球温暖化対策をどのように進めるか

内容：上記のテーマに基づいて担当者が論点を提示した後、全員でディスカッションを行う。

## 【第7回】

テーマ：憲法第9条は改正すべきか

内容：上記のテーマに基づいて担当者が論点を提示した後、全員でディスカッションを行う。

## 【第8回】

テーマ：安楽死を認めるべきか

内容：上記のテーマに基づいて担当者が論点を提示した後、全員でディスカッションを行う。

## 【第9回】

テーマ：日本のLGBTQへの対応は十分か

内容：上記のテーマに基づいて担当者が論点を提示した後、全員でディスカッションを行う。

## 【第10回】

テーマ：ネット言論は規制すべきか

内容：上記のテーマに基づいて担当者が論点を提示した後、全員でディスカッションを行う。

## 【第11回】

テーマ：少子化対策をどのように進めるか

内容：上記のテーマに基づいて担当者が論点を提示した後、全員でディスカッションを行う。

## 【第12回】

テーマ：日本は移民・難民をもっと受け入れるべきか

内容：上記のテーマに基づいて担当者が論点を提示した後、全員でディスカッションを行う。

## 【第13回】



テーマ：日本はこのままアメリカの「核の傘」の下にいてよいのか  
内容：上記のテーマに基づいて担当者が論点を提示した後、全員でディスカッションを行う。

【第14回】

テーマ：人間の仕事はAIに奪われてしまうのか  
内容：上記のテーマに基づいて担当者が論点を提示した後、全員でディスカッションを行う。

【第15回】

テーマ：総括  
内容：これまでの授業を振り返り、残された課題を確認する。

事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業において2時間の事前学習と2時間の事後学習が必要である。  
事前学習としては普段から新聞やニュースなどを通して現代社会が直面しているさまざまな問題に関する情報を収集し、論点を整理しておくこと。事後学習としては、その日の授業で学んだことを整理し、次回の授業のキーワードについて調べておくこと。

課題に対するフィードバックの方法

レポートは添削し、改善点を指摘する。プレゼンテーションについては発表後に改善点を指摘する。

成績評価の方法・基準(方針)

下記の評価割合に基づいて総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	各回の授業内容に基づいて出題する小テストや課題で評価する。	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	期末試験に代わるレポート	1, 2, 3
その他	20	プレゼンテーション	4

テキスト 資料を配布する。

参考書 出口治明『自分の頭で考える日本の論点』幻冬舎、2020年。  
落合陽一『2030年の世界地図帳:あたらしい経済とSDGs、未来への展望』SBクリエイティブ、2019年。

履修条件・他の科目との関連 欠席する場合は事前に連絡すること。

授業コード	13071454	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅢa [対面]				
シラバス執筆(全員)	韓 尚秀				
シラバス執筆(主)	韓 尚秀				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

レポート作成に必要な知識習得を目指す。前期では、仮テーマでレポート作成要領から発表までを学習し、後期には、本格的なレポート作成に取り組む。

### 到達目標

①リサーチプロジェクトを通じてレポート作成能力を身につける。

### 授業計画

【第1回】  
 テーマ：講義紹介  
 内容・方法：講義概要の紹介、受講中の注意点・方針を知らせる。

【第2回】  
 テーマ：レポートの作成方法Ⅰ  
 内容・方法：レポートの作成方法について講義する。

【第3回】  
 テーマ：タイピングⅠ  
 内容・方法：タイピング練習・テスト

【第4回】  
 テーマ：グラフ作成練習Ⅰ  
 内容・方法：グラフ作成練習

【第5回】  
 テーマ：数式エディターの使用法Ⅰ  
 内容・方法：数式エディターによる数式作成・入力練習をする。

【第6回】  
 テーマ：データの収集  
 内容・方法：指定テーマに関するデータを収集する

【第7回】  
 テーマ：データの分析  
 内容・方法：データの分析を行う

【第8回】  
 テーマ：データの表現  
 内容・方法：様々なデータの表現について学ぶ。

【第9回】  
 テーマ：リサーチプロジェクトの仮テーマ決定  
 内容・方法：リサーチプロジェクト用の仮テーマ決定し、議論する。

【第10回】  
 テーマ：章建て  
 内容・方法：仮テーマに対する章建てを行う。

【第11回】  
 テーマ：レポート作成練習(1)  
 内容・方法：各自レポートを作成する。

【第12回】  
 テーマ：レポート作成練習(2)  
 内容・方法：各自レポートを作成する。

【第13回】  
 テーマ：レポート作成練習(3)  
 内容・方法：各自レポートを作成する。

【第14回】  
 テーマ：中間発表会  
 内容・方法：リサーチプロジェクト中間発表会を行う。

【第15回】  
 テーマ：総括  
 内容・方法：同じテーマに関するリサーチプロジェクトを評価する。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間

【第2回】

- ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間  
 【第3回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間  
 【第4回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間  
 【第5回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間  
 【第6回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間  
 【第7回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間  
 【第8回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間  
 【第9回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間  
 【第10回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間  
 【第11回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間  
 【第12回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間  
 【第13回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間  
 【第14回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間  
 【第15回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：提出された課題を評価する。2時間

#### 課題に対するフィードバックの方法

Google Classのレポート機能を活用する。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

平常点 30%・レポート課題30%・授業内試験 0%・期末試験 20%・その他 タイピング20%評価を義務付ける。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	平常点	1
授業外での評価	30	レポート点	1
定期試験	0	なし	なし
定期試験に代わるレポート等	20	期末レポート点	1
その他	20	タイピング点	1

テキスト	テキストなし
参考書	必要に応じて、授業中に紹介する。
履修条件・他の科目との関連	意欲的に取り組み、予習復習を行うこと。

授業コード	13071455	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅢa [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. E. リオン				
シラバス執筆(主)	A. E. リオン				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

The aim of this Seminar IIIa course is to improve academic reading and writing ability in both English and Japanese. In this course, we will read, discuss, and analyze research reports, focusing on the fields of the English for Tourism Purposes and Study Abroad. Through this analysis, we will build literacy skills in both languages, practice translation skills, and also look at cultural viewpoints expressed through texts. Supplementary materials and exercises will be introduced to help you to develop your writing composition abilities in both English and Japanese language.

セミナーIIIaの目的は、英語と日本語の両方で学術的な読み書きの能力を向上させることです。このコースでは、観光のための英語 (English for Tourism Purposes) と留学に関する学術論文読み、議論し、分析します。この分析を通して、日英両言語の読み書き能力を養い、翻訳スキルを練習するとともに、多文化的な視線を育みます。英語と日本語の両方で文章を書く能力を養うための補助教材・課題も紹介します。

## 到達目標

By actively participating in this course, learners will be able to:

1. Develop an understanding of key research findings relating to Tourism English and Study Abroad.
2. Analyze academic texts to identify key language features
3. Develop academic reading and writing skills in both English and Japanese
4. Engage in self-reflection activities to promote habit building that will support academic and personal growth.

このコースに積極的に参加することで、学習者は以下のことができるようになる：

1. 観光英語と留学に関する主な研究結果について理解を深める。
2. 学術的なテキストを分析し、主要な言語的特徴を特定する。
3. 英語と日本語の両方で、アカデミックな読み書きのスキルを身につける。
4. 学問的・個人的成長を支える習慣作りを促進するため、自己を振り返る活動を行う。

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ： Course Introduction  
 内容・方法： Discuss course policies, academic calendar, and grading scheme. Outline course goals and participation guidelines. Ice-breaker activity 1 (Self-intro in English, partner interview and group partner introductions) 成績・履修登録指導。
- 【第2回】  
 テーマ： Introduction to English for Tourism Purposes (観光英語)  
 内容・方法： Group ice-breaker activity. Begin group reading/reflection assignments. Academic Writing 1: アカデミックライティングとは
- 【第3回】  
 テーマ： English for Tourism Purposes (観光英語)  
 内容・方法： Research Reading & Summary Task 学術論文読み・要約
- 【第4回】  
 テーマ： English for Tourism Purposes (観光英語)  
 内容・方法： Research Reading & Analysis Task 学術論文の読み・分析 Academic Writing 2: Flow. アカデミックライティング2： 英文の流れ
- 【第5回】  
 テーマ： English for Tourism Purposes (観光英語)  
 内容・方法： Research Reading & Summary Task 学術論文読み・要約。 Academic Writing 3: Order of information. アカデミックライティング3： 情報の配置を変える
- 【第6回】  
 テーマ： English for Tourism Purposes (観光英語)  
 内容・方法： Research Reading & Analysis Task 学術論文の読み・分析 Academic Writing 4: Cohesion. アカデミックライティング4： ディスコースを結束させる)
- 【第7回】  
 テーマ： English for Tourism Purposes (観光英語)  
 内容・方法： Field work at local museum 歴史館でのフィールドワーク
- 【第8回】  
 テーマ： English for Tourism Purposes (観光英語)  
 内容・方法： Fieldwork Report フィールドワーク報告。 Quiz 1: Terms (クイズ1：用語)
- 【第9回】  
 テーマ： Introduction to Study Abroad Research (留学に関する研究の紹介)  
 内容・方法： Research Reading & Summary Task 学術論文読み・要約。 Academic Writing 6: Discourse markers アカデミックライティング6： 文頭のメタディスコース)

【第10回】

テーマ： Study Abroad (留学に関する研究)

内容・方法： Analysis Task 学術論文の読み・分析。 Academic Writing 7: Tense and stance アカデミックライティング7： 自制で示す書き手のスタンス)

【第11回】

テーマ： Study Abroad Research (留学に関する研究)

内容・方法： Research Reading & Summary Task 学術論文読み・要約。 Academic Writing 8: Hedging & Boosting. アカデミックライティング8： ヘッジとブースター

【第12回】

テーマ： Library Tour

内容・方法： Library Tour and searching for materials (Prep for final project). SA Survey Questionnaire.

【第13回】

テーマ： Study Abroad Research (留学に関する研究)

内容・方法： Study Abroad Interview Activity 留学に関するインタビュー活動 Academic Writing 9: Paragraph writing. アカデミックライティング9： パラグラフのまとめ方 )

【第14回】

テーマ： Study Abroad Research (留学に関する研究)

内容・方法： Grade check and course reflection. Quiz 2: Terms. Academic Writing 10: Essay writing. Final Report Prep (アカデミックライティング10： エッセイの基本ムーヴ。用語クイズ。期末レポートの準備 )

【第15回】

テーマ： Final Presentations: Study Abroad Research

内容・方法： Semester Review. Continue working on the Final Report.

事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

この授業は2単位で、一学期につき90時間の学習が必要です。毎回の授業において、2時間の事前学習と2時間の事後学習が必要です。

第1回

【事前】： Read syllabus

【事後】： Pre-reading, Workbook exercises, 履修登録チェック

第2回

【事前】： Review notes & course readings

【事後】： Pre-reading, Workbook exercises

第3回

【事前】： Review notes & course readings

【事後】： Pre-reading, Workbook exercises

第4回

【事前】： Review notes & course readings

【事後】： Pre-reading, Workbook exercises

第5回

【事前】： Review notes & course readings

【事後】： Pre-reading, Workbook exercises

第6回

【事前】： Review notes & course readings

【事後】： Pre-reading, Workbook exercises

第7回

【事前】： Review notes & course readings

【事後】： Pre-reading, Workbook exercises

第8回

【事前】： Study for Quiz 1

【事後】： Check that all assignments are turned in

第9回

【事前】： Review notes & course readings

【事後】： Pre-reading, Workbook exercises

第10回

【事前】： Review notes & course readings

【事後】： Pre-reading, Workbook exercises

第11回

【事前】： Review notes & course readings

【事後】： Pre-reading, Workbook exercises

第12回

【事前】： Review notes & course readings

【事後】： Pre-reading, Workbook exercises

第13回

【事前】： Review notes & course readings

【事後】： Pre-reading, Workbook exercises

第14回

【事前】： Study for Quiz 2, Prepare for Presentation

【事後】： Check that all assignments are turned in

第15回

【事前】： Prepare for final report assignment

【事後】： Continue working on final report assignment

## 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

## 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, writing assignments completed as homework, and a final report and presentation. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

以下に示す通り、成績は要約・分析課題、小テスト及び期末プレゼンテーションとレポートの結果に基づく総合的な評価により決定される。60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。正当な理由のない欠席が4回を超える場合は、「K」評価（不合格）とする。

Grade Breakdown:

1. In-class participation (10%)
2. Workbook Activities (20%)
3. Quizzes (20%)
4. Homework assignments (20%)
5. Final presentation (10%) and report assignment (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	In-class participation (10), Workbook Activities (20), Quizzes (20), Presentations (10)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	20	Homework assignments (20)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final Report (20)	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト 中谷安男 (著)2016,「大学生のためのアカデミック英文ライティング: 検定試験対策から英文論文執筆まで」978-4469246025

参考書 Research papers and other materials will be provided by the instructor in class or on Google Classroom as needed.

## 履修条件・他の科目との関連

Attendance Policy & Notes:

- 1) You will get more information from the teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class.  
詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。
- 2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure).  
5回以上欠席すると、単位を取得することができない。
- 3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence.  
遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。
- 4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent.  
90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。
- 5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities.  
BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。



授業コード	13071456	授業形態	演習	実務家教員	○
授業科目名	セミナーⅢa [対面]				
シラバス執筆(全員)	森田 浩司				
シラバス執筆(主)	森田 浩司				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

- ・観光学（ヘルスツーリズムなどの〇〇ツーリズム等）、観光産業、観光まちづくり、国際観光または温泉研究に係るテーマで卒業研究を行う、あるいはこれらに関連する業界への就職意欲のある学生を対象とする。
- ・本セミナーでは、担当教員が長年に亘り、企業において「旅行業」業務に従事してきた経験をもとに、実務家教員として、適宜「観光」「観光業」に関する理論と実践への応用に関連付けながら授業や活動を展開する。
- ・本セミナーでは、テーマに係る卒業研究や関連産業で活かせるpracticalな能力を養うため、ただ教員から与えられた事をこなすだけの活動ではなく、自ら学び、学んだ事を応用し、実践していくPBL（Project based learning／課題解決型学習）をベースに行う。
- ・プロジェクト例として、例えば自分達で選んだ大学生対象の旅行商品企画コンテストや観光まちづくりコンテスト等に参戦し、アイデアの検討から、研究・調査、フィールドワークなどを行い、チームで討議しながらプランを作成し、効果的なプレゼンテーションを行うなど、取組を通じて調査力や発信力、協業力といった、社会で求められるスキルや実践力を高めていく。
- ・またプロジェクトを通して、自身の卒業研究のベースとなる関連知識やデータを蓄積し、個々で自らの卒業研究のテーマを定めていくように進める。
- ・プロジェクト内容・取組内容については、学生の関心や希望に基づき、メンバーで討議の上で決定し、学力や進捗、日程等を踏まえて弾力的に対応する。
- ・あわせて民間企業出身教員として、採用する側の観点を踏まえた就活に関連する指導も行う。

## 到達目標

- テーマに係る取組・活動を通じて、
1. 関連するテーマについて調査・研究を踏まえて理解し、説明できるようになる
  2. 来る卒業研究の題材を定め、卒業研究に必要な基礎知識や、事例、データを蓄積し執筆準備が出来るようになる
  3. 観光関連産業をはじめ社会で活躍していくために必要な社会人基礎力やスキルを修得し実践出来るようになる

## 授業計画

- 第1回 オリエンテーション、今期セミナーでの取組内容・プロジェクトについてのディスカッション
- 第2回 自己紹介、今期セミナーでの取組内容・プロジェクトについてのディスカッションおよび決定
- 第3回 グループワーク基本演習（基礎学習とケーススタディ）1
- 第4回 グループワーク基本演習（基礎学習とケーススタディ）2、観光トピックス発表の説明
- 第5回 フィールドワーク基本演習（現地調査、アンケート調査等の各種調査の基礎学習とケーススタディ）1
- 第6回 フィールドワーク基本演習（現地調査、アンケート調査等の各種調査の基礎学習とケーススタディ）2
- 第7回 観光まちづくり企画 基本演習（基礎学習とケーススタディ）1
- 第8回 観光まちづくり企画 基本演習（基礎学習とケーススタディ）2
- 第9回 観光トピックス発表1
- 第10回 観光トピックス発表2（つづき）
- 第11回 プロジェクト プラン概要ディスカッション
- 第12回 プロジェクト プラン概要作成
- 第13回 プロジェクト プラン研究・調査・企画・プレゼン資料作成
- 第14回 プロジェクト プラン研究・調査・企画・プレゼン資料作成
- 第15回 プロジェクト ゼミ内プレゼン発表、「夏期休暇中フィールドワーク&活動」計画策定

※取組内容・プロジェクト内容については、学生の関心や希望に基づき、メンバーで討議の上で決定し、学力や進捗、コンテスト日程等を踏まえて弾力的に対応する。  
 ※合同セミナーの実施等により、授業計画が変更になる可能性がある。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

一定期間かけて継続的に取り組む活動が中心となるため、ゼミ時間内だけで対応・完結出来ないことが多く、時間外での学習・活動も必要になってくるので、その前提で主体的に前向きに取り組むこと。

## 課題に対するフィードバックの方法

取り組みの節目節目や、ゼミ内外でのディスカッションや発表、プレゼンテーション後に講評を行い、一連の取

り組みのフィードバックを行い進めていく

### 成績評価の方法・基準(方針)

- ・研究テーマに関する科目の学業成績や知識もさることながら、主体的で積極的なゼミへの参加を最大の評価基準とし、ゼミへの貢献度、成果物やディスカッション・発表の内容、社会人基礎力の到達度合を踏まえて、総合的に判定して評価する。
- ・観光に係る実学として、マナーや常識をはじめ社会人基礎力を要求した授業進行や評価を行う。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	0		
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	100	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゼミ時間内外での主体的で積極的なゼミ活動への取組状況・円滑なゼミ活動のための貢献度(60)</li> <li>・ゼミ時間内外の活動での成果物やディスカッション・発表の内容(20)</li> <li>・社会人基礎力の到達度合(20)</li> </ul>	1, 2, 3

テキスト	必要に応じ、授業中に資料を配布したり適宜案内する
------	--------------------------

参考書	必要に応じ、授業中に適宜案内する
-----	------------------

履修条件・他の科目との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゼミでの取組への主体的で積極的な参加が必須である</li> <li>・セミナーⅢ・Ⅳの取組は、卒業研究に直結することから、数ある科目の中で最もプライオリティの高い科目であることを十分に理解し、最優先で取り組むこと (他の授業、部活やサークル活動、資格取得のための学習、ボランティア、就活、バイト等より優先して取り組むことになる)</li> <li>・ゼミへの毎回の定時出席、授業内ルールの遵守は当然の条件となる (授業内ルールを守らない行為、主体的に前向きに学ぶ学生の学びの妨げになる行為を行った場合は、単位取得不可となり、卒業年次が遅れることになる)</li> <li>・コンテストのフィールドワークや大会出場等で、週末や夏期休暇中など、所定のゼミ時間外に活動が必要になる場合がある(原則、要実費負担)</li> <li>・観光に係る実学として、マナーや常識、言葉遣い、時間や期限の遵守など社会人基礎力を要求した授業進行や評価を行う</li> <li>・研究テーマに関する卒業研究の実施が条件となる</li> <li>・欠席学生はGoogle Classroom 授業ページ内に掲載の授業資料を確認すること。</li> </ul>
---------------	--

授業コード	13071457	授業形態	演習	実務家教員	○
授業科目名	セミナーⅢa [対面]				
シラバス執筆(全員)	長谷川 順一郎				
シラバス執筆(主)	長谷川 順一郎				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

国際級ホテルを中心とした観光ホスピタリティ経営、特に人的資源管理を主な研究領域とします。卒業後、観光ホスピタリティ業界にて活躍できる人材の育成も目標の一つに掲げます。そのためには、この分野の基礎理論をしっかりと学び、かつ、その実務についても大いに知見を広めておく必要があります。

本授業は卒業研究作成に向けての起点となるものですので、まず学術論文の基本的なルールについて説明します。各自興味ある論文（先行研究）を検索・選択し、精読し、そこから学んだことについて討議します。そのなかで、問いの立て方、研究方法などについて確認します。

担当教員が企業において観光ホスピタリティ業務に従事してきた経験をもとに、実務家教員として、観光ホスピタリティに関する理論と実践への応用を関連付けながら授業を展開します。

## 到達目標

1. 学術論文の基本的ルールについて説明できるようになります。
2. 先行研究を探し要点をまとめて発表できるようになります。

## 授業計画

- 第1回 ガイダンス  
目標、課題、受講上の注意等について説明する。
- 第2回 学術論文の基礎知識Ⅰ  
学術論文とレポート、エッセイなどとの違いについて説明する。
- 第3回 学術論文の基礎知識Ⅱ  
学術論文におけるルールについて説明する。
- 第4回 学術論文の基礎知識Ⅲ  
研究協力者へのお礼状等について説明する。
- 第5回 論文検索Ⅰ  
先行研究にあたることの重要性について説明する。
- 第6回 論文検索Ⅱ  
ライブラリー・ツアーを実施する。
- 第7回 ホスピタリティ関連の専門用語  
研究において必要となる専門用語を解説する。(含 英語)
- 第8回 ホスピタリティの先行研究紹介Ⅰ(邦文)  
ホスピタリティの先行研究(邦文)を紹介する。
- 第9回 ホスピタリティの先行研究紹介Ⅱ(邦文)  
ホスピタリティの先行研究(邦文)について討議する。
- 第10回 ホスピタリティの先行研究紹介Ⅰ(英文)  
ホスピタリティの先行研究(英文)を紹介する。
- 第11回 ホスピタリティの先行研究紹介Ⅱ(英文)  
ホスピタリティの先行研究(英文)について討議する。
- 第12回 卒業研究の仮の題目、問い、研究方法の発表と討議Ⅰ  
卒業研究の仮の題目、問い、研究方法を発表し、それをもとに討議する。
- 第13回 卒業研究の仮の題目、問い、研究方法の発表と討議Ⅱ  
卒業研究の仮の題目、問い、研究方法を発表し、それをもとに討議する。
- 第14回 夏季休暇中の研究計画の確認  
夏季休暇中の研究計画を発表し、それをもとに討議する。
- 第15回 まとめ  
これまでの取り組み、今後の課題等について総括する。

\*授業計画はクラスの状況、授業の進行状況によって変更することがあります。あらかじめご理解ください。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

本授業は2単位科目ですので、事前事後の学修としては、週あたり4時間必要となります。授業中に解説されたことはもちろん、授業を通じて気づいたこと、確認したいことなどをめもれなくノートに記します。それをもとにした復習と、指示された課題（配布物の精読が中心となります）を含めた予習をしっかりと行います。そして、学んだこと、調べたことなどを常に整理し、意見発信できるよう準備することが大切です。

## 課題に対するフィードバックの方法

発表、討議後は講評を行います。提出物については随時講評を行います。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60 点以上を合格とし、所定の単位を認定します。総授業回数の 1/3以上欠席した場合は、評価の対象とせず、「K」評価とします。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	発表・討議	1, 2
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	50	期末レポート	1, 2
その他	0		

**テキスト** テキストは使用しません。プリントを適宜配布します。

**参考書** 授業中に指示します。

**履修条件・他の科目との関連** 授業時間厳守。遅刻することがないように注意してください。但し、公共交通機関の遅延等があった場合は考慮しますので申し出てください。  
「ホスピタリティ概論」「ホテル・宿泊マネジメント論」の単位修得済みか履修中であることが望ましいです。

授業コード	13071458	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅢa [対面]				
シラバス執筆(全員)	五月女 賢司				
シラバス執筆(主)	五月女 賢司				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

1. 主に4年生で執筆・発表することになる卒業研究に向けて、調査・研究の方法、輪読、先行研究のレビュー、実際の調査などについて理解することを目的とする。

## 到達目標

1. 受講生間の討論を通じて各自が研究を進め、課題等を把握し、博物館や文化財を見学し、実物資料からも学んでいく。また、資料や文献を調査・収集する方法を身につけ、歴史を多角的に研究する能力を高めていく。後半には、次年度の卒業研究にむけた計画書を作成する。

## 授業計画

【第1回】  
 テーマ：セミナーオリエンテーション  
 内容・方法：セミナーにおける内容、進め方を説明する。

【第2回】  
 テーマ：資料収集の方法  
 内容・方法：資料をテーマにあわせてどのように収集するかを考える。

【第3回】  
 テーマ：図書館の利用方法  
 内容・方法：図書館において、文献・論文の探し方を学ぶ。

【第4回】  
 テーマ：卒業研究の進め方  
 内容・方法：卒業研究の進め方について一緒に考える。

【第5回】  
 テーマ：引用文献について  
 内容・方法：文献を引用するにあたってのマナーを学ぶ。

【第6回】  
 テーマ：「各自のテーマについて」  
 内容・方法：各自のテーマについて発表する。

【第7回】  
 テーマ：「各自のテーマについて」  
 内容・方法：各自のテーマについて発表する。

【第8回】  
 テーマ：「各自のテーマについて」  
 内容・方法：各自のテーマについて発表する。

【第9回】  
 テーマ：「各自のテーマについて」  
 内容・方法：各自のテーマについて発表する。

【第10回】  
 テーマ：「各自のテーマについて」  
 内容・方法：各自のテーマについて発表する。

【第11回】  
 テーマ：「各自のテーマについて」  
 内容・方法：各自のテーマについて発表する。

【第12回】  
 テーマ：「各自のテーマについて」  
 内容・方法：各自のテーマについて発表する。

【第13回】  
 テーマ：「各自のテーマについて」  
 内容・方法：各自のテーマについて発表する。

【第14回】  
 テーマ：「各自のテーマについて」  
 内容・方法：各自のテーマについて発表する。

【第15回】  
 テーマ：前期の総括  
 内容・方法：前期の総括をし、夏期休暇中の課題を設定する。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

- ①事前学修課題：なにを研究したいのかを考えておくこと。  
 ②事後学修課題：復習すること。  
 【第2回】  
 ①事前学修課題：資料の収集方法を考えておくこと。  
 ②事後学修課題：復習すること。  
 【第3回】  
 ①事前学修課題：図書館の利用方法を知っておくこと。  
 ②事後学修課題：復習すること。  
 【第4回】  
 ①事前学修課題：卒業研修の進め方について考えておくこと。  
 ②事後学修課題：復習すること。  
 【第5回】  
 ①事前学修課題：文献を引用することについて考えておくこと。  
 ②事後学修課題：復習すること。  
 【第6回】  
 ①事前学修課題：担当者は、発表の準備をすること。  
 ②事後学修課題：復習すること。  
 【第7回】  
 ①事前学修課題：担当者は、発表の準備をすること。  
 ②事後学修課題：復習すること。  
 【第8回】  
 ①事前学修課題：担当者は、発表の準備をすること。  
 ②事後学修課題：復習すること。  
 【第9回】  
 ①事前学修課題：担当者は、発表の準備をすること。  
 ②事後学修課題：復習すること。  
 【第10回】  
 ①事前学修課題：担当者は、発表の準備をすること。  
 ②事後学修課題：復習すること。  
 【第11回】  
 ①事前学修課題：担当者は、発表の準備をすること。  
 ②事後学修課題：復習すること。  
 【第12回】  
 ①事前学修課題：担当者は、発表の準備をすること。  
 ②事後学修課題：復習すること。  
 【第13回】  
 ①事前学修課題：担当者は、発表の準備をすること。  
 ②事後学修課題：復習すること。  
 【第14回】  
 ①事前学修課題：担当者は、発表の準備をすること。  
 ②事後学修課題：復習すること。  
 【第15回】  
 ①事前学修課題：各自の課題を考えておくこと。  
 ②事後学修課題：復習すること。

毎回の授業につき、2時間の事前学習、2時間の事後学習が必要である。

#### 課題に対するフィードバックの方法

毎回の発表に対する教員・学生全員による討議と、新たな課題の発見に努める。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

発表・報告とレポート課題の総合評価による。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	発表・報告	1
授業外での評価	30	フィールド調査・報告	1
定期試験	0		1
定期試験に代わるレポート等	20		
その他	0		

テキスト プリントを配布する

参考書 授業で各自に応じた図書を紹介する。

履修条件・他の科目との関連 他の受講生の発表をよく聞き、活発な発言、討論を期待します。日常的に新聞をよく読むこと。特に授業後に各自の発表内容等をまとめるなど復習を重視します。



授業コード	13071459	授業形態	演習	実務家教員	○
授業科目名	セミナーⅢa [対面]				
シラバス執筆(全員)	杉寄 聡紀				
シラバス執筆(主)	杉寄 聡紀				
開講年次	3年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

- ・卒業論文執筆に向けた準備を行い、4年次において卒業研究・論文執筆ができるスキルを身につける。
- ・ゼミ活動を通じて、社会人として必要となる基礎的な能力やルールについて身につける。
- ・担当教員がテーマパーク運営会社（合同会社ユー・エス・ジェイ）において立ち上げから20年にわたり、「テーマパーク運營業務」に従事してきた経験をもとに、実務家教員としてテーマパーク業界及び余暇研究を主とするが、その他業界の研究を妨げるものではない。
- ・必要に応じてゲストスピーカーをお招きし、プロフェッショナル視点での解説や考えについて学ぶ機会を設ける。
- ・必要に応じてフィールドワークや学内・他大学との合同ゼミを実施することがある。（ゼミ内での相談を経て決定する）

## 到達目標

1. 自身の興味・関心のある分野を理解し、セミナーメンバーに体系的に説明することができる
2. 卒業論文執筆に向けて研究計画書を策定し、セミナーメンバーに説明することができる。

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：ガイダンス・オリエンテーション  
 内容：全15回の進め方・内容、到達目標、ルール、評価基準等の説明。セミナー運営方法について全員で相談し、セミナーとしての目標を設定する
- 【第2回】  
 テーマ：自己紹介・キャリアプランを考える  
 内容：プレゼンテーション形式で自己紹介を行う。後半ではキャリアプランについて考える
- 【第3回】  
 テーマ：卒業研究・論文とは？ ①  
 内容：目的・目標設定、スケジュール管理の重要性、基本的な構成、リサーチクエスチョン、仮説、データの信憑性、引用・参考文献の大切さや表記方法について
- 【第4回】  
 テーマ：卒業研究・論文とは？ ②  
 内容・方法：卒業研究・論文執筆の進め方について考える
- 【第5回】  
 テーマ：情報収集の方法（ライブラリツアー）  
 内容・方法：図書館のライブラリツアーに参加し、情報収集・探索の方法を知る
- 【第6回】  
 テーマ：卒業研究の進捗報告  
 内容・方法：各自の進捗について発表・共有・議論する
- 【第7回】  
 テーマ：卒業研究の進捗報告  
 内容・方法：各自の進捗について発表・共有・議論する
- 【第8回】  
 テーマ：卒業研究の進捗報告  
 内容・方法：各自の進捗について発表・共有・議論する
- 【第9回】  
 テーマ：卒業研究の進捗報告  
 内容・方法：各自の進捗について発表・共有・議論する
- 【第10回】  
 テーマ：卒業研究の進捗報告  
 内容・方法：各自の進捗について発表・共有・議論する
- 【第11回】  
 テーマ：卒業研究の進捗報告  
 内容・方法：各自の進捗について発表・共有・議論する
- 【第12回】  
 テーマ：卒業研究の進捗報告  
 内容・方法：各自の進捗について発表・共有・議論する
- 【第13回】  
 テーマ：卒業研究の進捗報告  
 内容・方法：各自の進捗について発表・共有・議論する
- 【第14回】  
 テーマ：キャリア・サポートセンター訪問  
 内容：キャリア・サポートセンターの役割・使い方を知り、キャリアプランを実現するための一助とする
- 【第15回】  
 テーマ：前期の振り返り夏期課題について

内容・方法：前期を振り返り夏期の課題について確認する

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業前に必要と思われる事前調査や情報探索、プレゼンテーション実施の場合は準備をして臨む必要があります。  
また事後学習として授業の振り返りを行い、理解を深める必要があります。  
必要に応じて追加情報の収集や探索を行いまとめておく必要があります。

### 課題に対するフィードバックの方法

プレゼンテーションやレポートなどに関して、適宜コメントやフィードバックを行う

### 成績評価の方法・基準(方針)

課題やプレゼンテーションへの積極的な取り組みを重視し、評価します。受け身ではなく、積極的にセミナーに参加するようにしてください。発表・報告とレポート課題により総合的に評価します。  
以下に示す評価方法により総合的に判定の上、60点以上を合格とし所定の単位を認定する。なお、正当な理由なく全授業回数の3分の1以上(5回以上)欠席した場合は「K」評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	90	発表・報告	1, 2
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	10	レポート課題	1, 2
その他	0		

### テキスト

テキストは使用しない

### 参考書

購入の必要はありません。必要に応じて各自で購入を判断してください。  
・社会科学系論文の書き方 (明石芳彦/ミネルヴァ書房)

### 履修条件・他の科目との関連

- ・主体的で積極的な参加が必要です
- ・特段の理由がない限り、遅刻することなく積極的に毎回講義に参画するようにしてください
- ・授業内ルールを守らない行為、主体的に前向きに学ぶ学生の学びの妨げになる行為を行った場合は、単位取得不可となります
- ・セミナーに関する連絡や資料の共有、課題の提出は Google Classroomを使用します。PC(推奨)やスマートフォンで閲覧・回答することを前提に準備をお願いします

授業コード	13071551	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅢb [対面]				
シラバス執筆(全員)	久保 由加里				
シラバス執筆(主)	久保 由加里				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

観光や観光産業から見たグローバル・ホスピタリティ研究と地域における観光振興について学ぶ  
卒業論文作成に向けた文献調査をおこない、論文の書き方について勉強する

## 到達目標

1. 卒業論文に向けた研究・調査をおこなう
2. グローバル・ホスピタリティについて知識を深める
3. 地域における観光の役割について事例研究をおこなう

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ：セミナーオリエンテーション  
内容・方法：後期セミナーⅢの授業の進め方と評価についてのガイダンス  
セミナーへの心構えについて講義する
- 【第2回】  
テーマ：キャリア教育  
内容・方法：自分のキャリアパスについて見直し、就職、進路、資格についての指導
- 【第3回】  
テーマ：論文テーマに沿った研究・調査  
内容・方法：文献輪読
- 【第4回】  
テーマ：論文テーマに沿った研究・調査  
内容・方法：文献輪読
- 【第5回】  
テーマ：論文テーマに沿った研究・調査  
内容・方法：文献調査
- 【第6回】  
テーマ：観光地域づくり演習  
内容・方法：事例から考える
- 【第7回】  
テーマ：観光地域づくり演習  
内容・方法：事例から考える
- 【第8回】  
テーマ：学外授業  
内容・方法：観光産業におけるフィールドワーク実施
- 【第9回】  
テーマ：学外授業  
内容・方法：観光産業におけるフィールドワーク実施
- 【第10回】  
テーマ：英語の文献を読む  
内容・方法：観光やホスピタリティに関連する英文書を読む
- 【第11回】  
テーマ：英語の文献を読む  
内容・方法：観光に関連する論文を読む
- 【第12回】  
テーマ：研究テーマとサマリー発表  
内容・方法：プレゼンテーション
- 【第13回】  
テーマ：研究テーマとサマリー発表  
内容・方法：プレゼンテーション
- 【第14回】  
テーマ：研究テーマとサマリー発表  
内容・方法：プレゼンテーション
- 【第15回】  
テーマ：まとめ  
内容・方法：一年の振り返り  
セミナーⅣへの心構えと論文執筆スケジュール確認

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要  
 授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり70時間が必要

【第1回】

- ①事前学修課題：シラバスをよく読んでおく
  - ②事後学修課題：学んだ点をよく復習し、半年間のスケジュールや目標を定める
- 配布された次回講義のための事前プリントをおこなう

【第2回】

- ①事前学修課題：自分のキャリアパスについて整理し、書き留めてくる
- ②事後学修課題：学んだ事柄を実践する

【第3回】

- ①事前学修課題：これまで学んだことを活用して、現実的に内容で精査し、効果的な発表ができるよう準備する
- ②事後学修課題：改善点を中心に修正する

【第4回】

- ①事前学修課題：これまで学んだことを活用して、現実的に内容で精査し、効果的な発表ができるよう準備する
- ②事後学修課題：改善点を中心に修正する

【第5回】

- ①事前学修課題：これまで学んだことを活用して、現実的に内容で精査し、効果的な発表ができるよう準備する
- ②事後学修課題：改善点を中心に修正する

【第6回】

- ①事前学修課題：その地域や観光地域づくりについての文献などを調べ、知識を深め、まとめておく
- ②事後学修課題：演習内容を分析し、改善を図る

【第7回】

- ①事前学修課題：その地域や観光地域づくりについての文献などを調べ、知識を深め、まとめておく
- ②事後学修課題：演習内容を分析し、改善を図る

【第8回】

- ①事前学修課題：観光産業について知識を深めておく
- ②事後学修課題：レポートを作成する

【第9回】

- ①事前学修課題：観光産業について知識を深めておく
- ②事後学修課題：レポートを作成する

【第10回】

- ①事前学修課題：事前学習プリントをおこなう
  - ②事後学修課題：学んだ点を復習する
- 配布された次回の演習プリントをおこなう

【第11回】

- ①事前学修課題：事前学習プリントをおこなう
- ②事後学修課題：学んだ点を復習する

【第12回】

- ①事前学修課題：自身の課題の内容を吟味し、プレゼンテーションの準備をおこなう
- ②事後学修課題：研究の課題について精査する

【第13回】

- ①事前学修課題：自身の課題の内容を吟味し、プレゼンテーションの準備をおこなう
- ②事後学修課題：研究の課題について精査する

【第14回】

- ①事前学修課題：自身の課題の内容を吟味し、プレゼンテーションの準備をおこなう
- ②事後学修課題：研究の課題について精査する

【第15回】

- ①事前学修課題：セミナーⅣまでのスケジュールを最終チェックしておく
- ②事後学修課題：論文の研究・調査をスケジュールに沿って進める

課題に対するフィードバックの方法

個人指導とともに、定期的に研究発表をおこない、論議する

成績評価の方法・基準(方針)

卒業研究に向けての積極的、また継続的な研究姿勢を重要視する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	卒業論文の内容 20 卒業論文の達成度(中間)40	1, 2, 3
授業外での評価	40	学外研修への参加 10 卒業論文のための課題提出 30	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト 随時 資料を配布する

参考書	戸田山 和久(2022)『最新版 論文の教室 レポートから卒論まで』NHKブックス 河野 哲也(2018)『レポート・論文の書き方入門 第4版』慶應義塾大学出版会 その他、講義内で随時紹介する。
履修条件・他の科目との関連	卒業研究のための段階的な指導であるため、自ら文献研究、調査など意欲的に取り組む姿勢が求められる。 レポート提出、課題発表を正統な理由なく、延期または中止した場合 ならびに 学外研修を正統な理由なく欠席した場合など、受講態度によっては単位取得は困難となる。

授業コード	13071552	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅢb [対面]				
シラバス執筆(全員)	村田 隆志				
シラバス執筆(主)	村田 隆志				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

本セミナーで取り扱うのは日本・東洋の芸術、中でも、目で見ることができる視覚芸術である。様々な芸術家の残した優れた作品を分析することによってその本質を理解し、過去の作品と比較することによってその個性や意義を明らかにすることが重要である。人間の営みの中でも非常に大きな価値を持つ芸術について、その特質を理解し、自らの言葉で語るができる能力を養うことができれば、それは受講者の人生に益する。また、鑑賞の場である博物館をめぐる諸問題についても研究対象となる。

後期は何らかの作品解説（キャプション）の執筆演習等を通じて、文章力を高める。

## 到達目標

1. 美術史・芸術学の「様式論」を理解する。
2. 「様式論」を、それぞれの興味関心に応じて援用し、物事を理解する上での基盤とする。
3. 思考を言語化し、的確な語彙を用いて論文とする能力を体得する。
4. 調査研究の成果を口頭で発信する能力を身に着ける。

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：作品解説執筆演習 4  
 内容・方法：作品解説執筆と添削
- 【第2回】  
 テーマ：作品解説執筆演習 5  
 内容・方法：作品解説執筆と添削
- 【第3回】  
 テーマ：作品解説執筆演習 6  
 内容・方法：作品解説執筆と添削
- 【第4回】  
 テーマ：展示作業実地見学  
 内容・方法：展示作業に見学・参加することによって実地に学びを深める
- 【第5回】  
 テーマ：ギャラリートークの実際  
 内容・方法：教員のギャラリートークを見学
- 【第6回】  
 テーマ：教育普及事業の実際  
 内容・方法：教育普及についての体験
- 【第7回】  
 テーマ：受講生発表 1  
 内容・方法：受講生による口頭発表
- 【第8回】  
 テーマ：受講生発表 2  
 内容・方法：受講生による口頭発表
- 【第9回】  
 テーマ：受講生発表 3  
 内容・方法：受講生による口頭発表
- 【第10回】  
 テーマ：受講生発表 4  
 内容・方法：受講生による口頭発表
- 【第11回】  
 テーマ：セミナーⅣに向けての諸注意  
 内容・方法：セミナーⅣに向けての諸注意
- 【第12回】  
 テーマ：分析的読書と要約 1  
 内容・方法：研究遂行に必要な読書の手法と要約の執筆方法
- 【第13回】  
 テーマ：要約発表  
 内容・方法：要約発表
- 【第14回】  
 テーマ：教員模範発表  
 内容・方法：教員模範発表
- 【第15回】  
 テーマ：総括  
 内容・方法：本科目の総括



## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

※毎回の授業において、2時間の事前学習と2時間の事後学習が必要である。

- 【第1回】  
①事前学修課題：作品解説執筆  
②事後学修課題：指導内容の反映
- 【第2回】  
①事前学修課題：作品解説執筆  
②事後学修課題：指導内容の反映
- 【第3回】  
①事前学修課題：作品解説執筆  
②事後学修課題：指導内容の反映
- 【第4回】  
①事前学修課題：博物館学関係科目の既習内容の復習  
②事後学修課題：見学内容の振り返り
- 【第5回】  
①事前学修課題：特に興味のある作品についての情報収集。  
②事後学修課題：ギャラリートーク実施の際の要点を理解
- 【第6回】  
①事前学修課題：博物館学関係科目の既習内容の復習  
②事後学修課題：ワークショップ実施の際の要点を理解
- 【第7回】  
①事前学修課題：口頭発表準備  
②事後学修課題：指導内容の反映
- 【第8回】  
①事前学修課題：口頭発表準備  
②事後学修課題：指導内容の反映
- 【第9回】  
①事前学修課題：口頭発表準備  
②事後学修課題：指導内容の反映
- 【第10回】  
①事前学修課題：口頭発表準備  
②事後学修課題：指導内容の反映
- 【第11回】  
①事前学修課題：既習内容の復習  
②事後学修課題：資料・ノートの整理
- 【第12回】  
①事前学修課題：参考文献を探しておく  
②事後学修課題：要約原稿の執筆
- 【第13回】  
①事前学修課題：要約発表準備  
②事後学修課題：指導内容の原稿への反映
- 【第14回】  
①事前学修課題：既習内容の確認  
②事後学修課題：資料・ノートの整理
- 【第15回】  
①事前学修課題：既習内容の確認  
②事後学修課題：参考文献要約レポートの執筆

## 課題に対するフィードバックの方法

各課題については、提出のつどフィードバックを行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により、総合的に判定の上、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

正当な理由なく5回以上欠席した場合にはK評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	80	授業内課題(40) 授業内口頭発表(40)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	20	卒業研究発表会コメントシート(20)	3
テキスト		テキストなし	

参考書	授業中に指示する。
履修条件・他の科目との関連	「日本美術史」「芸術学」は必ず受講すること。また、博物館学芸員資格関連諸科目も履修することが望ましい。

授業コード	13071553	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅢb [対面]				
シラバス執筆(全員)	岸脇 誠				
シラバス執筆(主)	岸脇 誠				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

このセミナーでは、今の日本や世界が直面している問題の中から人々の間で意見が分かれている論点を取り上げ、事実関係とその背景について理解を深める。その際、学生自らが疑問点や課題を発見し、それを解決するために、よく調べた上で、いくつかの論点にまとめ、それを発表するという一連のプロセスを重視する。図書館の活用方法から、データや資料の集め方、コンピューターの利用法に至るまで丁寧に指導したい。

### 到達目標

1. 現代社会が直面しているさまざまな問題に関する基礎知識や分析枠組みを習得する。
2. その問題に関する情報やデータを収集し、論点を整理する。
3. その問題に関してどのような対策が必要か、自分なりの意見を表明できる。
4. レジュメやスライドを作成し、プレゼンテーションを行う。

### 授業計画

#### 【第1回】

テーマ：ガイダンス

内容：セミナーの進め方、成績評価方法等について説明する。

#### 【第2回】

テーマ：経済成長は必要なのか

内容：上記のテーマに基づいて担当者が論点を提示した後、全員でディスカッションを行う。

#### 【第3回】

テーマ：自由貿易を推進することは世界経済にとって好ましいのか

内容：上記のテーマに基づいて担当者が論点を提示した後、全員でディスカッションを行う。

#### 【第4回】

テーマ：投資はした方がよいか、それとも貯蓄をする方がよいか

内容：上記のテーマに基づいて担当者が論点を提示した後、全員でディスカッションを行う。

#### 【第5回】

テーマ：生活保護とベーシックインカム、貧困対策はどちらがよいのか

内容：上記のテーマに基づいて担当者が論点を提示した後、全員でディスカッションを行う。

#### 【第6回】

テーマ：食料廃棄を削減するにはどうしたらよいか

内容：上記のテーマに基づいて担当者が論点を提示した後、全員でディスカッションを行う。

#### 【第7回】

テーマ：プラスチックごみを削減するにはどうしたらよいか

内容：上記のテーマに基づいて担当者が論点を提示した後、全員でディスカッションを行う。

#### 【第8回】

テーマ：財政赤字は解消すべきか

内容：上記のテーマに基づいて担当者が論点を提示した後、全員でディスカッションを行う。

#### 【第9回】

テーマ：公的年金制度は破綻してしまうのか

内容：上記のテーマに基づいて担当者が論点を提示した後、全員でディスカッションを行う。

#### 【第10回】

テーマ：日本の大学教育は世界で通用しないのか

内容：上記のテーマに基づいて担当者が論点を提示した後、全員でディスカッションを行う。

#### 【第11回】

テーマ：海外留学はした方がよいのか

内容：上記のテーマに基づいて担当者が論点を提示した後、全員でディスカッションを行う。

#### 【第12回】

テーマ：英語力を向上させるためにはどうしたらよいか

内容：上記のテーマに基づいて担当者が論点を提示した後、全員でディスカッションを行う。

#### 【第13回】

テーマ：発展途上国の貧困対策はどのように進めればよいか  
内容：上記のテーマに基づいて担当者が論点を提示した後、全員でディスカッションを行う。

【第14回】

テーマ：日本の少子高齢化対策には何が必要か  
内容：上記のテーマに基づいて担当者が論点を提示した後、全員でディスカッションを行う。

【第15回】

テーマ：総括  
内容：これまでの授業を振り返り、残された課題を確認する。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業において2時間の事前学習と2時間の事後学習が必要である。  
事前学習としては普段から新聞やニュースなどを通して現代社会が直面しているさまざまな問題に関する情報を収集し、論点を整理しておくこと。事後学習としては、その日の授業で学んだことを整理し、次回の授業のキーワードについて調べておくこと。

### 課題に対するフィードバックの方法

レポートは添削し、改善点を指摘する。プレゼンテーションについては発表後に改善点を指摘する。

### 成績評価の方法・基準(方針)

下記の評価割合に基づいて総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	各回の授業内容に基づいて出題する小テストや課題で評価する。	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	30	期末試験に代わるレポート	1, 2, 3
その他	20	プレゼンテーション	4

テキスト 資料を配布する。

参考書 出口治明『自分の頭で考える日本の論点』幻冬舎、2020年。  
落合陽一『2030年の世界地図帳：あたらしい経済とSDGs、未来への展望』SBクリエイティブ、2019年。

履修条件・他の科目との関連 欠席する場合は事前に連絡すること。

授業コード	13071554	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅢb [対面]				
シラバス執筆(全員)	韓 尚秀				
シラバス執筆(主)	韓 尚秀				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

レポート作成に必要な知識習得を目指す。前期では、仮テーマでレポート作成要領から発表までを学習し、後期には、リサーチプロジェクトを通じて本格的なレポート作成に取り組む。

## 到達目標

①レポート作成と発表能力を身につける。

## 授業計画

【第1回】  
 テーマ：講義紹介  
 内容・方法：講義概要の紹介、受講中の注意点・方針を知らせる。

【第2回】  
 テーマ：レポートの作成方法Ⅱ  
 内容・方法：レポートの作成方法に詳細について講義する。

【第3回】  
 テーマ：タイピングⅡ  
 内容・方法：タイピング練習・テスト

【第4回】  
 テーマ：グラフ作成練習Ⅱ  
 内容・方法：詳細なグラフ作成練習

【第5回】  
 テーマ：数式エディターの使用法Ⅱ  
 内容・方法：詳細な数式エディターによる数式作成・入力練習をする。

【第6回】  
 テーマ：データの収集  
 内容・方法：自分のテーマに関するデータを収集する

【第7回】  
 テーマ：データの分析  
 内容・方法：自分のテーマに関するデータの分析を行う

【第8回】  
 テーマ：データの表現  
 内容・方法：詳細なデータの表現について学ぶ。

【第9回】  
 テーマ：リサーチプロジェクトのテーマ決定  
 内容・方法：各自リサーチプロジェクトテーマを確定する。

【第10回】  
 テーマ：章建て  
 内容・方法：各自レポートテーマに関する章建てを行う。

【第11回】  
 テーマ：レポート作成Ⅰ  
 内容・方法：各自レポートを作成する。

【第12回】  
 テーマ：レポート作成Ⅱ  
 内容・方法：各自レポートを作成する。

【第13回】  
 テーマ：レポート作成Ⅲ  
 内容・方法：各自レポートを作成する。

【第14回】  
 テーマ：リサーチプロジェクト発表会  
 内容・方法：リサーチプロジェクト発表会を行う。

【第15回】  
 テーマ：総括  
 内容・方法：各自のテーマに関するレポートを評価する。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間

【第2回】

- ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間  
 【第3回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間  
 【第4回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間  
 【第5回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間  
 【第6回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間  
 【第7回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間  
 【第8回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間  
 【第9回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間  
 【第10回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間  
 【第11回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間  
 【第12回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間  
 【第13回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間  
 【第14回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間  
 【第15回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。2時間  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。2時間

#### 課題に対するフィードバックの方法

Google Classのレポート機能を活用する。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

平常点 30%・レポート課題30%・授業内試験 0%・期末試験 20%・その他 タイピング20%評価を義務付ける。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	平常点	1
授業外での評価	30	レポート点	1
定期試験	0	なし	なし
定期試験に代わるレポート等	20	期末レポート点	1
その他	20	タイピング点	1

テキスト	テキストなし
参考書	必要に応じて、授業中に紹介する。
履修条件・他の科目との関連	意欲的に取り組み、予習復習を行うこと。



授業コード	13071555	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅢb [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. E. リオン				
シラバス執筆(主)	A. E. リオン				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

The aim of this Seminar IIIb course is to improve academic reading and writing ability in both English and Japanese. In this course, we will analyze research papers related to job hunting and English Education. Through this analysis, we will build literacy skills in both languages. Supplementary materials and exercises will be introduced to help you to develop your writing composition abilities in both English and Japanese language. Students will complete a short literature review paper on their tentative research topic.

セミナーIIIaの目的は、英語と日本語の両方で学術的な読み書きの能力を向上させることです。このコースでは就職活動と英語教育に関する学術論文を読み、議論し、分析します。この分析を通して、日英両言語の読み書き能力を養います。英語と日本語の両方で文章を書く能力を養うための補助教材・課題も紹介します。自ら選んだ仮テーマについて文献レビューを中心にレポートを作成し、発表します。

## 到達目標

By actively participating in this course, learners will be able to:

1. Write a short academic paper and present on a self-selected topic.
2. Analyze tourism texts and academic papers to identify key language features
3. Develop academic reading and writing skills in both English and Japanese
4. Engage in self-reflection activities to promote habit building that will support academic and personal growth.

このコースに積極的に参加することで、学習者は以下のことができるようになる：

1. 自分で選んだテーマについてレポートを書き、発表する。
2. 観光テキストや学術論文を分析し、主要な言語的特徴を特定する。
3. 英語と日本語の両方で、アカデミックな読み書きのスキルを身につける。
4. 学問的・個人的成長を支える習慣作りを促進するため、自己を振り返る活動を行う。

## 授業計画

## 【第1回】

テーマ： Course Introduction

内容・方法： Discuss course policies, academic calendar, and grading scheme. 成績・履修登録指導。共通プログラムとして「学修目標の設定、学修目標に達成に関する振り返り」等の講義及び作業

## 【第2回】

テーマ： Introduction to Job Hunting (就職活動に関する研究の紹介)

内容・方法： Workbook activities and genre analysis. Academic Writing 12: Academic Paper Elements 学術論文の構成

## 【第3回】

テーマ： Job Hunting Report (就職活動研究)

内容・方法： Workbook activities and genre analysis. Academic Writing 13: Introduction writing 1 インタロダクションの書き方1

## 【第4回】

テーマ： Job Hunting Report (就職活動研究)

内容・方法： Workbook activities and genre analysis. Academic Writing 14: Introduction writing 2 インタロダクションの書き方2

## 【第5回】

テーマ： Job Hunting Report (就職活動研究)

内容・方法： Workbook activities and genre analysis. 4th year student interview activity. Academic Writing 15: Introduction writing 3 インタロダクションの書き方3.

## 【第6回】

テーマ： Job Hunting Report (就職活動研究)

内容・方法： Workbook activities and genre analysis. 4th year student interview results report preparation.

## 【第7回】

テーマ： Job Hunting Report (就職活動研究) (合同授業)

内容・方法： 合同授業 Report preparation.

## 【第8回】

テーマ： CSC Tour / Individual Counseling

内容・方法： CSC Tour/ Individual Counseling

## 【第9回】

テーマ： Individual Topics (個人のテーマ)

内容・方法： Workbook activities and genre analysis. Academic Writing 16: Methods 1 メソッドの書き方1

## 【第10回】

テーマ： Individual Topics (個人のテーマ)

内容・方法 : Workbook activities and genre analysis. Academic Writing 17: Methods 2 メソッドの書き方2  
 【第11回】  
 テーマ : Individual Topics (個人のテーマ)  
 内容・方法 : Workbook activities and genre analysis. Academic Writing 18: Methods 3 メソッドの書き方3  
 【第12回】  
 テーマ : Individual Topics (個人のテーマ)  
 内容・方法 : Workbook activities and genre analysis. Academic Writing 19: Results 結果の書き方  
 【第13回】  
 テーマ : Individual Topics (個人のテーマ)  
 内容・方法 : Workbook activities and genre analysis. Academic Writing 20: Discussion 1 考察の書き方1  
 【第14回】  
 テーマ : Individual Topics (個人のテーマ)  
 内容・方法 : Workbook activities and genre analysis. Academic Writing 21: Discussion 2 考察の書き方2  
 【第15回】  
 テーマ : Final Presentations, Semester Review  
 内容・方法 : Presentation of individual topic reports 最終発表

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

この授業は2単位で、一学期につき90時間の学習が必要です。毎回の授業において、2時間の事前学習と2時間の事後学習が必要です。

第1回  
 【事前】 : Read syllabus  
 【事後】 : Pre-reading, Workbook exercises, 履修登録チェック

第2回  
 【事前】 : Review notes & course readings  
 【事後】 : Pre-reading, Workbook exercises

第3回  
 【事前】 : Review notes & course readings  
 【事後】 : Pre-reading, Workbook exercises

第4回  
 【事前】 : Review notes & course readings  
 【事後】 : Pre-reading, Workbook exercises

第5回  
 【事前】 : Review notes & course readings  
 【事後】 : Pre-reading, Workbook exercises

第6回  
 【事前】 : Review notes & course readings  
 【事後】 : Pre-reading, Workbook exercises

第7回  
 【事前】 : Review notes & course readings  
 【事後】 : Pre-reading, Workbook exercises

第8回  
 【事前】 : Prepare for presentation 1  
 【事後】 : Check that all assignments are turned in

第9回  
 【事前】 : Review notes & course readings  
 【事後】 : Pre-reading, Workbook exercises

第10回  
 【事前】 : Review notes & course readings  
 【事後】 : Pre-reading, Workbook exercises

第11回  
 【事前】 : Review notes & course readings  
 【事後】 : Pre-reading, Workbook exercises

第12回  
 【事前】 : Review notes & course readings  
 【事後】 : Pre-reading, Workbook exercises

第13回  
 【事前】 : Review notes & course readings  
 【事後】 : Pre-reading, Workbook exercises

第14回  
 【事前】 : Prepare for Presentation 2  
 【事後】 : Check that all assignments are turned in

第15回  
 【事前】 : Prepare for final report assignment  
 【事後】 : Continue working on final report assignment

### 課題に対するフィードバックの方法

1. Feedback on assignments will be provided regularly in class and via Google Classroom.
2. Overall course progress and feedback will be given at midterm and before the final class.
3. Students can contact their teacher for an appointment if they need advice or assistance.

### 成績評価の方法・基準(方針)

As described below, grades will be calculated based on in-class activities and quizzes, writing assignments completed as homework, and a final report and presentation. Students with marks over 60 will pass and get credit for the course. Students who are absent more than 4 times without a valid excuse will be given a “K” (failing mark).

以下に示す通り、成績は要約・分析課題、小テスト及び期末プレゼンテーションとレポートの結果に基づく総合的な評価により決定される。60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。正当な理由のない欠席が4回を超える場合は、「K」評価（不合格）とする。

Grade Breakdown:

1. In-class participation (10%)
2. Workbook Activities (20%)
3. Quizzes (20%)
4. Homework assignments (20%)
5. Final presentation (10%) and report assignment (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	60	In-class participation (10%), Workbook Activities (20%), Quizzes (20%), Final presentation (10%)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	20	Homework assignments (20)	1, 2, 3, 4
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	Final Report (20)	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	中谷安男 (著)2016.「大学生のためのアカデミック英文ライティング: 検定試験対策から英文論文執筆まで」978-4469246025
------	--

参考書	Research papers and other materials will be provided by the instructor as needed.
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<p>Attendance Policy &amp; Notes:</p> <p>1) You will get more information from the teacher during the first class. This syllabus is subject to change. Changes will be announced in class. 詳細は、初回授業時にコース担当者から説明します。このシラバスは変更される可能性があります。変更された場合は、授業中にお知らせします。</p> <p>2) If you are absent more than 4 times without excuse, you cannot receive credit (5th absence results in automatic failure). 5回以上欠席すると、単位を取得することができない。</p> <p>3) If you are late 3 times, it will be counted as one absence. 遅刻3回は、欠席1回としてみなされる。</p> <p>4) If you arrive more than 30 minutes late to a 90-minute class, you may study, but you will be marked as absent. 90分の授業の場合遅刻は30分までとし、それを超えて遅刻した場合は、授業に参加することはできないが、欠席扱いとなる。</p> <p>5) BYOD: Bring Your Own Device. Be sure to bring all necessary materials with you to class, including a charged laptop. A smartphone is not suitable for class activities. BYOD - 充電済みのノート型パソコンなど、授業に必要なものは持参すること。スマートフォンは授業に適しません。</p>
---------------	--

授業コード	13071556	授業形態	演習	実務家教員	○
授業科目名	セミナーⅢb [対面]				
シラバス執筆(全員)	森田 浩司				
シラバス執筆(主)	森田 浩司				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

- ・観光学（ヘルスツーリズムなどの〇〇ツーリズム等）、観光産業、観光まちづくり、国際観光または温泉研究に係るテーマで卒業研究を行う、あるいはこれらに関連する業界への就職意欲のある学生を対象とする
- ・本セミナーでは、担当教員が長年にわたり、企業において「旅行業」業務に従事してきた経験をもとに、実務家教員として、適宜「観光」「観光業」に関する理論と実践への応用を関連付けながら授業や活動を展開する。
- ・本セミナーでは、テーマに係る卒業研究や関連産業で活かせるpracticalな能力を養うため、ただ教員から与えられた事をこなすだけの活動ではなく、自ら学び、学んだ事を応用し、実践していくPBL (Project based learning/課題解決型学習) をベースに行う
- ・セミナーⅢbでは、学生の関心や希望に基づき、「観光関連テーマのケーススタディやフィールドワーク+プレゼン・ディスカッション+レポート・小論文作成」を軸とした取組、または前期に引き続き「各種プロジェクト」への参加の取組を予定している。学生の希望や意欲によりこれらを並行して行う場合もある。
- ・プロジェクト内容・取組内容については、学生の関心や希望に基づき、メンバーで討議の上で決定し、学力や進捗、日程等を踏まえて弾力的に対応する
- ・後半回には来たる卒業研究や就職活動に係るテーマの取組も予定している

## 到達目標

- テーマに係る取組・活動を通じて、
1. 関連するテーマについて調査・研究を踏まえて理解し、説明できるようになる
  2. 来たる卒業研究の題材を定め、卒業研究に必要な基礎知識や、事例、データを蓄積し執筆準備が出来るようになる
  3. 観光関連産業をはじめ社会で活躍していくために必要な社会人基礎力やスキルを修得し実践出来るようになる

## 授業計画

- 第1回 取組研究テーマについての討議・決定
- 第2回 プロジェクトの研究計画策定、観光トピックス研究発表& ディスカッション
- 第3回 プロジェクトのプラン概要作成、観光トピックス研究発表& ディスカッション
- 第4回 プロジェクトのプラン概要完成、観光トピックス研究発表& ディスカッション
- 第5回 プロジェクトの研究・調査、観光トピックス研究発表& ディスカッション
- 第6回 プロジェクトの研究・調査、観光トピックス研究発表& ディスカッション
- 第7回 プロジェクトの研究・調査、観光トピックス研究発表& ディスカッション、
- 第8回 プロジェクトのゼミ内発表資料作成、観光トピックス研究発表& ディスカッション
- 第9回 プロジェクトのゼミ内発表、観光トピックス研究発表& ディスカッション
- 第10回 プロジェクトの完成に向けた取組、観光トピックス研究発表& ディスカッション
- 第11回 観光トピックス研究発表& ディスカッション
- 第12回 観光トピックス研究発表& ディスカッション
- 第13回 就職活動について
- 第14回 卒業研究について
- 第15回 春期休暇中の課題について、春期休暇中の活動計画の作成・発表

※取組内容・プロジェクト内容については、学生の関心や希望に基づき、メンバーで討議の上で決定し、学力や進捗、コンテスト日程等を踏まえて弾力的に対応する。  
 ※プロジェクトの日程、ゼミ生のプロジェクトへの参画状況により、複数の取組を並行して進める場合、チーム毎に異なる取組をする場合、授業計画が変更になる場合がある。  
 ※また合同セミナーの実施等により、授業計画が変更になる可能性がある。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

一定期間かけて継続的に取り組む活動が中心となるため、ゼミ時間内だけで対応・完結出来ないことが多く、時間外での学習・活動も必要になってくるので、その前提で主体的に前向きに取り組むこと。

## 課題に対するフィードバックの方法

取り組みの節目節目や、ゼミ内外でのディスカッションや発表、プレゼンテーション後に講評を行い、一連の取り組みのフィードバックを行い進めていく

## 成績評価の方法・基準(方針)

- ・研究テーマに関する科目の学業成績や知識もさることながら、主体的で積極的なゼミへの参加を最大の評価基準とし、ゼミへの貢献度、成果物やディスカッション・発表の内容、社会人基礎力の到達度合を踏まえて、総合的に判定して評価する。
- ・観光に係る実学として、マナーや常識をはじめ社会人基礎力を要求した授業進行や評価を行う。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	0		
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	100	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゼミ時間内外での主体的で積極的なゼミ活動への取組状況・円滑なゼミ活動のための貢献度(60)</li> <li>・ゼミ時間内外の活動での成果物やディスカッション・発表の内容(20)</li> <li>・社会人基礎力の到達度合(20)</li> </ul>	1, 2, 3

テキスト	必要に応じ、授業中に資料を配布したり適宜案内する
------	--------------------------

参考書	必要に応じ、授業中に適宜案内する
-----	------------------

履修条件・他の科目との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゼミでの取組への主体的で積極的な参加が必須である</li> <li>・セミナーⅢ・Ⅳの取組は、卒業研究に直結することから、数ある科目の中で最もプライオリティの高い科目であることを十分に理解し、最優先で取り組むこと(他の授業、部活やサークル活動、資格取得のための学習、ボランティア、就活、バイト等より優先して取り組むことになる)</li> <li>・ゼミへの毎回の定時出席、授業内ルールの遵守は当然の条件となる(授業内ルールを守らない行為、主体的に前向きに学ぶ学生の学びの妨げになる行為を行った場合は、単位取得不可となり、卒業年次が遅れることになる)</li> <li>・コンテストのフィールドワークや大会出場等で、週末や冬期・春期休暇中など、所定のゼミ時間外に活動が必要になる場合がある(原則、要実費負担)</li> <li>・観光に係る実学として、マナーや常識、言葉遣い、時間や期限の遵守など社会人基礎力を要求した授業進行や評価を行う</li> <li>・研究テーマに関する卒業研究の実施が条件となる</li> <li>・欠席学生はGoogle Classroom 授業ページ内に掲載の授業資料を確認すること。</li> </ul>
---------------	---



授業コード	13071557	授業形態	演習	実務家教員	○
授業科目名	セミナーⅢb [対面]				
シラバス執筆(全員)	長谷川 順一郎				
シラバス執筆(主)	長谷川 順一郎				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

国際級ホテルを中心とした観光ホスピタリティ経営、特に人的資源管理を主な研究領域とします。卒業後、観光ホスピタリティ業界にて活躍できる人材の育成も目標の一つに掲げます。そのためには、この分野の基礎理論をしっかり学び、かつ、その実務についても大いに知見を広めておく必要があります。

本セミナーの最大の特徴は、積極的に企業を訪問することです。このフィールドワークを通じ、業界の特性や魅力等を肌で感じ取ってもらいます。訪問先は学生の意向によって決まります。希望訪問先の例を挙げますと、国際級ホテル、国際空港、テーマパーク、プライダル会社などです。

フィールドワークでは施設を案内してもらうだけでなく、現地スタッフとの質疑応答も行います。事前準備は不可欠となります。フィールドワーク実施後は、学生がセミナーにてプレゼンテーション（口頭発表）し、それをもとに全員でディスカッション（討議）します。プレゼンテーションする学生は交替で行います。このプレゼンテーションとディスカッションを踏まえ、各自レポートを作成します。これらは卒業研究作成の基礎にもなります。なお、卒業研究のテーマは主にホスピタリティに関する事柄のなかから各自で設定します。

担当教員が企業において観光ホスピタリティ業務に従事してきた経験をもとに、実務家教員として、観光ホスピタリティに関する理論と実践への応用を関連付けながら授業を展開します。

なお、コロナの状況によって、フィールドワークは遠隔調査（リモートによる聞き取り調査）に変更することもあります。

## 到達目標

1. 研究調査のルール、手法について説明できるようになります。
2. 卒業研究の仮題目、問い、研究手段について説明できるようになります。

## 授業計画

- 第1回 ガイダンス  
目標、課題、受講上の注意等について説明する。
- 第2回 夏期休暇中にて取り組んだ研究のふりかえりⅠ  
夏期休暇中の研究成果について発表しそれをもとに討議する。
- 第3回 夏季休業中にて取り組んだ研究のふりかえりⅡ  
夏期休暇中の研究成果について発表しそれをもとに討議する。
- 第4回 夏季休業中にて取り組んだ研究のふりかえりⅢ  
夏季休業中にて取り組んだ研究について講評する。
- 第5回 フィールドワークの基礎Ⅰ  
資料収集方法について概要を説明する。
- 第6回 フィールドワークの基礎Ⅱ  
フィールドワークの計画策定について説明する。
- 第7回 フィールドワークの基礎Ⅲ  
フィールドワークの準備について説明する。
- 第8回 フィールドワークの実施Ⅰ  
フィールドワークを実施する。
- 第9回 フィールドワークの実施Ⅱ  
フィールドワークを実施する。
- 第10回 フィールドワークのふりかえりⅠ  
フィールドワークで学んだことについて発表しそれをもとに討議する。
- 第11回 フィールドワークのふりかえりⅡ  
フィールドワークで学んだことについて発表しそれをもとに討議する。
- 第12回 卒業研究の仮の題目、問い、研究方法の発表と討議Ⅰ  
卒業研究の仮の題目、問い、研究方法について発表しそれをもとに討議する。
- 第13回 卒業研究の仮の題目、問い、研究方法の発表と討議Ⅱ  
卒業研究の仮の題目、問い、研究方法について発表しそれをもとに討議する。
- 第14回 春期休暇中の研究計画の確認  
春期休暇中の研究計画を発表し、それをもとに討議する。
- 第15回 まとめ  
これまでの取り組み、今後の課題等について総括する。

\* 授業計画はクラスの状況、授業の進行状況によって変更することがあります。あらかじめご理解ください。

## 事前事後の学習



授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

本授業は2単位科目ですので、事前事後の学修としては、週あたり4時間必要となります。  
授業中に解説されたことはもちろん、授業を通じて気づいたこと、確認したいことなどを漏れなくノートに記します。それをもとにした復習と、指示された課題（配布物の精読が中心となります）を含めた予習をしっかりと行います。そして、学んだこと、調べたことなどを常に整理し、意見発信できるよう準備することが大切です。

#### 課題に対するフィードバックの方法

発表、討議後は講評を行います。提出物については随時講評を行います。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

①毎回、提出物（レポート課題）があります。その多くはゼミで共有しますので、授業前に作成・配布（送信）する必要があります。授業計画はクラスの状況、授業の進行状況によって変更することがあります。あらかじめご理解ください。  
②提出物（レポート課題）はもちろんのこと、積極的なゼミ活動への参加（討議での発言、協働など）が強く求められます。ゼミ活動を通じて涵養される社会人基礎力も評価の対象となります。  
以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定します。総授業回数の1/3以上欠席した場合は、評価の対象とせず、「K」評価とします。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	発表・討議	1, 2
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	50	期末レポート	1, 2
その他	0		

テキスト テキストは使用しません。プリントを適宜配布します。

参考書 授業中に指示します。

履修条件・他の科目との関連 授業時間厳守。遅刻することがないように注意してください。但し、公共交通機関の遅延等があった場合は考慮しますので申し出てください。

授業コード	13071558	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅢb [対面]				
シラバス執筆(全員)	五月女 賢司				
シラバス執筆(主)	五月女 賢司				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

1. 主に4年生で執筆・発表することになる卒業研究に向けて、調査・研究の方法、輪読、先行研究のレビュー、実際の調査などについて理解することを目的とする。

## 到達目標

1. 受講生間の討論を通じて各自が研究を進め、課題等を把握し、博物館や文化財を見学し、実物資料からも学んでいく。また、資料や文献を調査・収集する方法を身につけ、歴史を多角的に研究する能力を高めていく。後半には次年度の卒業研究にむけた計画書を作成する。

## 授業計画

【第1回】  
 テーマ：夏期休暇中の課題について発表  
 内容・方法：夏期休暇中の課題について発表する。

【第2回】  
 テーマ：「各自のテーマについて」  
 内容・方法：各自のテーマについて発表する。

【第3回】  
 テーマ：「各自のテーマについて」  
 内容・方法：各自のテーマについて発表する。

【第4回】  
 テーマ：「各自にテーマについて」  
 内容・方法：各自のテーマについて発表する。

【第5回】  
 テーマ：「各自のテーマについて」  
 内容・方法：各自のテーマについて発表する。

【第6回】  
 テーマ：「各自のテーマについて」  
 内容・方法：各自のテーマについて発表する。

【第7回】  
 テーマ：「各自のテーマについて」  
 内容・方法：各自のテーマについて発表する。

【第8回】  
 テーマ：「各自のテーマについて」  
 内容・方法：各自のテーマについて発表する。

【第9回】  
 テーマ：「各自のテーマについて」  
 内容・方法：各自のテーマについて発表する。

【第10回】  
 テーマ：「各自のテーマについて」  
 内容・方法：各自のテーマについて発表する。

【第11回】  
 テーマ：「各自のテーマについて」  
 内容・方法：各自のテーマについて発表する。

【第12回】  
 テーマ：「各自のテーマについて」  
 内容・方法：各自のテーマについて発表する。

【第13回】  
 テーマ：「各自のテーマについて」  
 内容・方法：各自のテーマについて発表する。

【第14回】  
 テーマ：後期の総括  
 内容・方法：後期の総括をし、各自の課題を考える。

【第15回】  
 テーマ：セミナーⅣにむけて  
 内容・方法：セミナーⅣにむけて、各自の課題を設定する。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

- ①事前学修課題：各自の課題発表を考えておくこと。  
 ②事後学修課題：復習すること。  
 【第2回】  
 ①事前学修課題：担当者は、発表の準備をすること。  
 ②事後学修課題：復習すること。  
 【第3回】  
 ①事前学修課題：担当者は、発表の準備をすること。  
 ②事後学修課題：復習すること。  
 【第4回】  
 ①事前学修課題：担当者は、発表の準備をすること。  
 ②事後学修課題：復習すること。  
 【第5回】  
 ①事前学修課題：担当者は、発表の準備をすること。  
 ②事後学修課題：復習すること。  
 【第6回】  
 ①事前学修課題：担当者は、発表の準備をすること。  
 ②事後学修課題：復習すること。  
 【第7回】  
 ①事前学修課題：担当者は、発表の準備をすること。  
 ②事後学修課題：復習すること。  
 【第8回】  
 ①事前学修課題：担当者は、発表の準備をすること。  
 ②事後学修課題：復習すること。  
 【第9回】  
 ①事前学修課題：担当者は、発表の準備をすること。  
 ②事後学修課題：復習すること。  
 【第10回】  
 ①事前学修課題：担当者は、発表の準備をすること。  
 ②事後学修課題：復習すること。  
 【第11回】  
 ①事前学修課題：担当者は、発表の準備をすること。  
 ②事後学修課題：復習すること。  
 【第12回】  
 ①事前学修課題：担当者は、発表の準備をすること。  
 ②事後学修課題：復習すること。  
 【第13回】  
 ①事前学修課題：担当者は、発表の準備をすること。  
 ②事後学修課題：復習すること。  
 【第14回】  
 ①事前学修課題：各自の課題を考えておくこと。  
 ②事後学修課題：復習すること。  
 【第15回】  
 ①事前学修課題：各自の課題を設定すること。  
 ②事後学修課題：復習すること。

毎回の授業につき、2時間の事前学習、2時間の事後学習が必要である。

#### 課題に対するフィードバックの方法

毎回の発表に対する教員・学生全員による討議と、新たな課題の発見に努める。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

発表・報告とレポート課題の総合評価による。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	発表・報告	1
授業外での評価	30	フィールド調査・報告	1
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	20	レポート課題	1
その他	0		

テキスト プリントを配布する

参考書 授業で各自に応じた図書を紹介する。

履修条件・他の科目との関連 他の受講生の発表をよく聞き、活発な発言、討論を期待します。日常的に新聞をよく読むこと。特に授業後に各自の発表内容等をまとめるなど復習を重視します。

授業コード	13071559	授業形態	演習	実務家教員	<input type="radio"/>
授業科目名	セミナーⅢb [対面]				
シラバス執筆(全員)	杉寄 聡紀				
シラバス執筆(主)	杉寄 聡紀				
開講年次	3年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

- ・卒業論文執筆に向けた準備を行い、4年次において卒業研究・論文執筆ができるスキルを身につける。
- ・ゼミ活動を通じて、社会人として必要となる基礎的な能力やルールについて身につける。
- ・担当教員がテーマパーク運営会社（合同会社ユー・エス・ジェイ）において立ち上げから20年にわたり、「テーマパーク運営業務」に従事してきた経験をもとに、実務家教員としてテーマパーク業界及び余暇研究を主とするが、その他業界の研究を妨げるものではない。
- ・必要に応じてゲストスピーカーをお招きし、プロフェッショナル視点での解説や考えについて学ぶ機会を設ける。
- ・必要に応じてフィールドワークや学内・他大学との合同ゼミを実施することがある。（ゼミ内での相談を経て決定する）

## 到達目標

1. 自身の興味・関心のある分野を理解し、セミナーメンバーに体系的に説明することができる
2. 卒業論文執筆に向けて研究計画書を策定し、セミナーメンバーに説明することができる
3. 卒業論文の書き方や構造を理解しプレ卒論（長文レポート）を完成させる

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：ガイダンス・オリエンテーション  
 内容：全15回の進め方・内容、到達目標、ルール、評価基準等の説明。夏期課題について確認する。
- 【第2回】  
 テーマ：夏期課題の発表  
 内容：プレゼンテーション形式で夏期課題を発表・共有・議論する
- 【第3回】  
 テーマ：卒業研究の進捗報告  
 内容・方法：各自の進捗について発表・共有・議論する
- 【第4回】  
 テーマ：卒業研究の進捗報告  
 内容・方法：各自の進捗について発表・共有・議論する
- 【第5回】  
 テーマ：卒業研究の進捗報告  
 内容・方法：各自の進捗について発表・共有・議論する
- 【第6回】  
 テーマ：卒業研究の進捗報告  
 内容・方法：各自の進捗について発表・共有・議論する
- 【第7回】  
 テーマ：卒業研究の進捗報告  
 内容・方法：各自の進捗について発表・共有・議論する
- 【第8回】  
 テーマ：卒業研究の進捗報告  
 内容・方法：各自の進捗について発表・共有・議論する
- 【第9回】  
 テーマ：卒業研究の進捗報告  
 内容・方法：各自の進捗について発表・共有・議論する
- 【第10回】  
 テーマ：卒業研究の進捗報告  
 内容・方法：各自の進捗について発表・共有・議論する
- 【第11回】  
 テーマ：卒業研究の進捗報告  
 内容・方法：各自の進捗について発表・共有・議論する
- 【第12回】  
 テーマ：卒業研究の進捗報告  
 内容・方法：各自の進捗について発表・共有・議論する
- 【第13回】  
 テーマ：卒業研究の進捗報告  
 内容・方法：各自の進捗について発表・共有・議論する
- 【第14回】  
 テーマ：卒業研究の進捗報告  
 内容・方法：各自の進捗について発表・共有・議論する
- 【第15回】  
 テーマ：セミナーⅢの振り返り及びセミナーⅣに向け  
 内容・方法：セミナーⅢを振り返りセミナーⅣに向けた課題について確認する

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業前に必要と思われる事前調査や情報探索、プレゼンテーション実施の場合は準備をして臨む必要があります。  
また事後学習として授業の振り返りを行い、理解を深める必要があります。  
必要に応じて追加情報の収集や探索を行いまとめておく必要があります。

## 課題に対するフィードバックの方法

プレゼンテーションやレポートなどに関して、適宜コメントやフィードバックを行う

## 成績評価の方法・基準(方針)

課題やプレゼンテーションへの積極的な取り組みを重視し、評価します。受け身ではなく、積極的にセミナーに参加するようにしてください。発表・報告とレポート課題により総合的に評価します。  
以下に示す評価方法により総合的に判定の上、60点以上を合格とし所定の単位を認定する。なお、正当な理由なく全授業回数の3分の1以上(5回以上)欠席した場合は「K」評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	発表・報告	1, 2
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	50	課題レポート(長文レポート)	3
その他	0		

## テキスト

テキストは使用しない

## 参考書

購入の必要はありません。必要に応じて各自で購入を判断してください。  
・社会科学系論文の書き方 (明石芳彦/ミネルヴァ書房)

## 履修条件・他の科目との関連

- ・主体的で積極的な参加が必要です
- ・特段の理由がない限り、遅刻することなく積極的に毎回講義に参画するようにしてください
- ・授業内ルールを守らない行為、主体的に前向きに学ぶ学生の学びの妨げになる行為を行った場合は、単位取得不可となります
- ・セミナーに関する連絡や資料の共有、課題の提出は Google Classroomを使用します。PC(推奨)やスマートフォンで閲覧・回答することを前提に準備をお願いします

授業コード	13099121	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅣa (卒業研究を含む) [対面]				
シラバス執筆(全員)	久保 由加里				
シラバス執筆(主)	久保 由加里				
開講年次	4年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

このセミナーでは、卒業論文完成に向けての研究・調査、また論文作成、ならびに発表について指導をおこなうと同時に、就職活動のための指導もおこなう

## 到達目標

1. 卒業論文完成と卒業研究発表を通して、目標達成力、探求力、プレゼンテーション力を身につけ、実行できる
2. 文献調査や現地調査研究の方法を習得することができる
3. 観光業界、ならびに地域における観光振興について知識を深め、論理的に説明できる

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ：セミナーガイダンス  
キャリア教育  
内容・方法：自己分析
- 【第2回】  
テーマ：キャリア教育  
内容・方法：自己分析
- 【第3回】  
テーマ：論文作成と研究  
内容・方法：個人指導
- 【第4回】  
テーマ：論文作成と研究  
内容・方法：個人指導
- 【第5回】  
テーマ：論文作成と研究  
内容・方法：各自の研究と論文作成指導
- 【第6回】  
テーマ：論文作成と研究  
内容・方法：各自の研究と論文作成指導
- 【第7回】  
テーマ：論文作成と研究  
内容・方法：各自の研究と論文作成指導
- 【第8回】  
テーマ：論文作成と研究  
内容・方法：各自の研究と論文作成指導
- 【第9回】  
テーマ：論文作成と研究  
内容・方法：各自の研究と論文作成指導
- 【第10回】  
テーマ：論文作成と研究  
内容・方法：各自の研究と論文作成指導
- 【第11回】  
テーマ：論文作成と研究  
内容・方法：各自の研究と論文作成指導
- 【第12回】  
テーマ：論文作成と研究  
内容・方法：各自の研究と論文作成指導
- 【第13回】  
テーマ：論文作成 中間発表  
内容・方法：資料による発表
- 【第14回】  
テーマ：論文作成 中間発表  
内容・方法：資料による発表
- 【第15回】  
テーマ：論文作成 中間発表  
内容・方法：資料による発表

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。



授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要  
 授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり70時間が必要

【第1回】

- ①事前学修課題：自己分析のための文献を読んでおく
- ②事後学修課題：学んだ点を復習する

【第2回】

- ①事前学修課題：自己分析のための文献を読んでおく  
学んだ点を復習する

- ②事後学修課題：学んだ点を復習する

【第3回】

- ①事前学修課題：就職活動に関連する書籍を読む

- ②事後学修課題：学んだ事柄を実践する

【第4回】

- ①事前学修課題：研究テーマをレポートにまとめる

- ②事後学修課題：テーマの検証

【第5回】

- ①事前学修課題：スケジュールに従って研究と論文作成をおこなう

- ②事後学修課題：指導を受けた点を改善する

【第6回】

- ①事前学修課題：スケジュールに従って研究と論文作成をおこなう

- ②事後学修課題：指導を受けた点を改善する

【第7回】

- ①事前学修課題：スケジュールに従って研究と論文作成をおこなう

- ②事後学修課題：指導を受けた点を改善する

【第8回】

- ①事前学修課題：スケジュールに従って研究と論文作成をおこなう

- ②事後学修課題：指導を受けた点を改善する

【第9回】

- ①事前学修課題：スケジュールに従って研究と論文作成をおこなう

- ②事後学修課題：指導を受けた点を改善する

【第10回】

- ①事前学修課題：スケジュールに従って研究と論文作成をおこなう

- ②事後学修課題：指導を受けた点を改善する

【第11回】

- ①事前学修課題：スケジュールに従って研究と論文作成をおこなう

- ②事後学修課題：指導を受けた点を改善する

【第12回】

- ①事前学修課題：スケジュールに従って研究と論文作成をおこなう

- ②事後学修課題：指導を受けた点を改善する

【第13回】

- ①事前学修課題：発表の準備

- ②事後学修課題：指導を受けた点を改善する

【第14回】

- ①事前学修課題：発表の準備

- ②事後学修課題：指導を受けた点を改善する

【第15回】

- ①事前学修課題：発表への準備

- ②事後学修課題：指導を受けた点を改善する

課題に対するフィードバックの方法

個人指導をおこなうとともに、ゼミ内で定期的に研究発表をおこなう

成績評価の方法・基準(方針)

卒業論文作成と発表に対する取り組みにおいて、総合的に判定の上、60点以上を合格として所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	80	卒業研究 50 (① 研究 20) (② 分析 20) (③ 執筆 10)  卒業研究発表 30	1, 2, 3
授業外での評価	10	毎週指導された研究ならびに調査をしているか	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	10	卒業研究への取り組み姿勢	1, 2, 3

テキスト	随時 資料を配布する
参考書	随時、研究内容によって個別に指導する
履修条件・他の科目との関連	大学における研究・学びの集大成が卒業論文である。計画性を持って充実した研究をおこなうことが求められる

授業コード	13099122	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅣa (卒業研究を含む) [対面]				
シラバス執筆(全員)	村田 隆志				
シラバス執筆(主)	村田 隆志				
開講年次	4年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

本セミナーで取り扱うのは、日本・東洋の芸術、中でも、目で見ることのできる視覚芸術である。

本講義においては、セミナーⅢで得た基本的な知識を元に、卒業研究に向けて各自の興味関心に基づいて研究を深めていく。研究対象について、その価値や意義を正しく認識するための審美眼・鑑識眼を養うことは美術史研究の前提となるため、不断のトレーニングが要求される。

社会へ出る時期が直前に迫っている学年でもあるため、自身の思考を正しく言語化して、他者に伝える能力を養うことにも留意する。

## 到達目標

1. 美術史・芸術学の「様式論」を理解する。
2. 「様式論」を、それぞれの興味関心に応じて援用し、物事を理解する上での基盤とする。
3. 思考を言語化し、的確な語彙を用いて論文とする能力を体得する。
4. 調査研究の成果を口頭で発信する能力を身に着ける。

## 授業計画

※毎回の授業において、2時間の事前学習と2時間の事後学習が必要である。

- 【第1回】  
 テーマ：イントロダクション  
 内容・方法：本講義において何を教授するのかについての紹介
- 【第2回】  
 テーマ：文献読解演習1  
 内容・方法：指定した文献についての解説と担当指定
- 【第3回】  
 テーマ：文献読解演習2  
 内容・方法：文献の読解
- 【第4回】  
 テーマ：文献読解演習3  
 内容・方法：文献の読解
- 【第5回】  
 テーマ：文献読解演習4  
 内容・方法：文献の読解
- 【第6回】  
 テーマ：学術論文の作法1  
 内容・方法：学術論文の作法・着想
- 【第7回】  
 テーマ：学術論文の作法2  
 内容・方法：情報収集について
- 【第8回】  
 テーマ：卒業論文の執筆1  
 内容・方法：章立て・註の使い方
- 【第9回】  
 テーマ：卒業論文の執筆2  
 内容・方法：参考文献の取り扱い
- 【第10回】  
 テーマ：卒業論文の執筆3  
 内容・方法：盗用・剽窃について
- 【第11回】  
 テーマ：受講生口頭発表1  
 内容・方法：卒業研究中間発表に向けての模擬口頭発表
- 【第12回】  
 テーマ：受講生口頭発表2  
 内容・方法：卒業研究中間発表に向けての模擬口頭発表
- 【第13回】  
 テーマ：受講生口頭発表3  
 内容・方法：卒業研究中間発表に向けての模擬口頭発表
- 【第14回】  
 テーマ：卒業研究中間発表

内容・方法：卒業研究中間発表に向けての口頭発表

【第15回】

テーマ：夏期レポートの注意点

内容・方法：夏期レポート執筆上の注意点について

事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

①事前学修課題：「セミナーⅢ」の復習

②事後学修課題：ノート作成・整理。

【第2回】

①事前学修課題：前年度の復習

②事後学修課題：ノート作成・整理。

【第3回】

①事前学修課題：読解演習準備

②事後学修課題：読解演習準備

【第4回】

①事前学修課題：読解演習準備

②事後学修課題：読解演習準備

【第5回】

①事前学修課題：読解演習準備

②事後学修課題：ノート作成・整理

【第6回】

①事前学修課題：興味を持っている分野の参考文献を探す

②事後学修課題：ノート作成・整理。

【第7回】

①事前学修課題：参考文献を読む

②事後学修課題：ノート作成・整理。

【第8回】

①事前学修課題：卒業論文の執筆

②事後学修課題：卒業論文の執筆

【第9回】

①事前学修課題：卒業論文の執筆

②事後学修課題：卒業論文の執筆

【第10回】

①事前学修課題：卒業論文の執筆

②事後学修課題：卒業論文の執筆

【第11回】

①事前学修課題：口頭発表準備

②事後学修課題：口頭発表への指導内容の反映

【第12回】

①事前学修課題：口頭発表準備

②事後学修課題：口頭発表への指導内容の反映

【第13回】

①事前学修課題：口頭発表準備

②事後学修課題：口頭発表への指導内容の反映

【第14回】

①事前学修課題：口頭発表準備

②事後学修課題：論文への指導内容の反映

【第15回】

①事前学修課題：卒業論文の内容充実

②事後学修課題：夏期レポートの執筆

課題に対するフィードバックの方法

各課題については、提出のつどフィードバックを行う。

成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により、総合的に判定の上、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

セミナー科目であるため、平常点を重視する。卒業研究中間発表で総合的に評価する。

正当な理由なく5回以上欠席した場合にはK評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	100	卒業研究準備発表(40) 卒業中間発表研究(60)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	0		
定期試験	0		

定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		
テキスト	プリントを配布する。		
参考書	辻惟雄監修『増補新装 カラー版 日本美術史』(美術出版社、2003年) 中村興二・岸文和編『日本美術を学ぶ人のために』(世界思想社、2001年)ほか。		
履修条件・他の科目との関連	正当な理由がなく欠席をした場合には、必要に応じて個別に課題の提出を要求する。 「日本美術史」「芸術学」については必ず履修しておくこと。また博物館学芸員科目も履修すること。		

授業コード	13099123	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅣa（卒業研究を含む） [対面]				
シラバス執筆(全員)	岸脇 誠				
シラバス執筆(主)	岸脇 誠				
開講年次	4年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

このセミナーでは経済問題を中心とした社会科学系の卒業研究を段階的に進める。まず、学生自らが研究テーマを設定し、資料やデータを収集する。次に、資料やデータを十分に分析した上で、レジュメやスライドに論点をまとめる。最後に、研究した内容を卒業研究の成果としてまとめ、それに基づいたプレゼンテーションを行い、質疑応答を通じて議論を深める。

## 到達目標

1. 現代社会が直面しているさまざまな問題に関する基礎知識や分析枠組みを習得する。
2. その問題に関する情報やデータを収集し、論点を整理する。
3. その問題に関してどのような対策が必要か、自分なりの意見を表明できる。
4. レジュメやスライドを作成し、プレゼンテーションを行う。

## 授業計画

## 第1回

テーマ：ガイダンス

内容：セミナーの進め方、成績評価方法等について説明する。

## 第2回

テーマ：課題の発見と資料収集（1）

内容：各自の研究テーマに基づいて課題を設定し、図書館などで資料収集を行う。

## 第3回

テーマ：課題の発見と資料収集（2）

内容：各自の研究テーマに基づいて課題を設定し、図書館などで資料収集を行う。

## 第4回

テーマ：課題の発見と資料収集（3）

内容：各自の研究テーマに基づいて課題を設定し、図書館などで資料収集を行う。

## 第5回

テーマ：情報と論点の整理（1）

内容：各自の研究テーマに基づいて論点を整理し、集めた情報の分析を行う。

## 第6回

テーマ：情報と論点の整理（2）

内容：各自の研究テーマに基づいて論点を整理し、集めた情報の分析を行う。

## 第7回

テーマ：情報と論点の整理（3）

内容：各自の研究テーマに基づいて論点を整理し、集めた情報の分析を行う。

## 第8回

テーマ：草稿執筆（1）

内容：これまでの研究内容を文章化し、必要な図表も作成する。

## 第9回

テーマ：草稿執筆（2）

内容：これまでの研究内容を文章化し、必要な図表も作成する。

## 第10回

テーマ：草稿執筆（3）

内容：これまでの研究内容を文章化し、必要な図表も作成する。

## 第11回

テーマ：草稿執筆（4）

内容：これまでの研究内容を文章化し、必要な図表も作成する。

## 第12回

テーマ：中間発表（1）

内容：これまでの研究内容をスライドにまとめて、発表を行う。質疑応答や議論を通して今後の研究の進め方を再検討する。



**第13回**

テーマ：中間発表（2）

内容：これまでの研究内容をスライドにまとめて、発表を行う。質疑応答や議論を通して今後の研究の進め方を再検討する。

**第14回**

テーマ：中間発表（3）

内容：これまでの研究内容をスライドにまとめて、発表を行う。質疑応答や議論を通して今後の研究の進め方を再検討する。

**第15回**

テーマ：総括

内容：前期の研究を振り返り、残された課題を確認する。

**事前事後の学習**

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業において2時間の事前学習と2時間の事後学習が必要である。  
事前学習としては普段から新聞やニュースなどを通して経済問題に関する情報を収集し、論点を整理しておくこと。事後学習としては、その日の授業で学んだことを整理し、次回の授業のキーワードについて調べておくこと。

**課題に対するフィードバックの方法**

提出された課題を添削し、改善点を指摘する。プレゼンテーションについては発表後に改善点を指摘する。

**成績評価の方法・基準(方針)**

下記の評価割合に基づいて総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	卒業研究の進捗状況に応じて課題を提示し、その完成度で評価する。	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	40	期末試験に代わるレポート	1, 2, 3
その他	30	プレゼンテーション	2, 3, 4

**テキスト** 必要に応じて資料を配布する。

**参考書** 戸田山和久『最新版 論文の教室：レポートから卒論まで』NHK出版、2022年。

**履修条件・他の科目との関連** 欠席する場合は事前に連絡すること。

授業コード	13099124	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅣa (卒業研究を含む) [対面]				
シラバス執筆(全員)	韓 尚秀				
シラバス執筆(主)	韓 尚秀				
開講年次	4年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

卒論作成に必要な知識習得を目指す。前期では、仮テーマで卒論作成要領から発表までを学習し、後期には、本格的な卒論作成に取り組む。

## 到達目標

①卒業論文作成能力を身につける。

## 授業計画

【第1回】  
 テーマ：講義紹介  
 内容・方法：講義概要の紹介、受講中の注意点・方針を知らせる。

【第2回】  
 テーマ：卒論の作成方法Ⅰ  
 内容・方法：卒論の作成方法について講義する。

【第3回】  
 テーマ：タイピングⅠ  
 内容・方法：タイピング練習・テスト

【第4回】  
 テーマ：グラフ作成練習Ⅰ  
 内容・方法：グラフ作成練習

【第5回】  
 テーマ：数式エディターの使用法Ⅰ  
 内容・方法：数式エディターによる数式作成・入力練習をする。

【第6回】  
 テーマ：データの収集  
 内容・方法：指定テーマに関するデータを収集する

【第7回】  
 テーマ：データの分析  
 内容・方法：データの分析を行う

【第8回】  
 テーマ：データの表現  
 内容・方法：様々なデータの表現について学ぶ。

【第9回】  
 テーマ：卒論仮テーマ決定  
 内容・方法：卒論用の仮テーマ決定し、議論する。

【第10回】  
 テーマ：章建て  
 内容・方法：仮テーマに対する章建てを行う。

【第11回】  
 テーマ：卒論作成練習(1)  
 内容・方法：各自卒論を作成する。

【第12回】  
 テーマ：卒論作成練習(2)  
 内容・方法：各自卒論を作成する。

【第13回】  
 テーマ：卒論作成練習(3)  
 内容・方法：各自卒論を作成する。

【第14回】  
 テーマ：卒論中間発表会  
 内容・方法：卒論中間発表会を行う。

【第15回】  
 テーマ：総括  
 内容・方法：同じテーマに関する卒論を評価する。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。

【第2回】

- ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。  
 【第3回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。  
 【第4回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。  
 【第5回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。  
 【第6回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。  
 【第7回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。  
 【第8回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。  
 【第9回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。  
 【第10回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。  
 【第11回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。  
 【第12回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。  
 【第13回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。  
 【第14回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。  
 【第15回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。  
 ②事後学修課題：提出された課題を評価する。

毎回の授業において、3.5時間の事前学習と3.5時間の事後学習が必要です。

#### 課題に対するフィードバックの方法

Google Classのレポート機能を活用する。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

平常点30%、発表またはレポート(年2回)30%の総合評価、期末試験(20%)。ただし、欠席過多(3回以上)の場合には単位を与えない。毎回タイピング評価を行う(20%)。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	平常点	1
授業外での評価	30	レポート点	1
定期試験	0	なし	なし
定期試験に代わるレポート等	20	期末レポート課題	1
その他	20	タイピング点	1

テキスト	テキストなし
参考書	必要に応じて、授業中に紹介する。
履修条件・他の科目との関連	意欲的に取り組み、予習復習を行うこと。

授業コード	13099125	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅣa（卒業研究を含む） [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. E. リオン				
シラバス執筆(主)	A. E. リオン				
開講年次	4年	開講期	前期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

3年次ゼミで完成した各人の研究計画を基に、卒業研究論文作成を進め論文を完成する。また研究発表の準備と練習をする。

### 到達目標

1. 卒業テーマについて先行研究を調査し続け、知識を深め、研究方法を決定する
2. 卒業論文の完成に向けて進める
3. 卒業研究中間発表の原稿を用意し、発表する

### 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：Seminar Orientation  
 内容・方法：セミナーにおける内容、進め方を説明する。Academic Writing 11: Academic Paper Process 学術論文の掲載プロセス。セミナーIIIの期末レポートを見直し、訂正する
- 【第2回】  
 テーマ：テーマ再考、方法の確定・修正  
 内容・方法：Academic Writing 12: Academic Paper Elements 学術論文の構成。セミナーIIIの期末レポートを見直し、訂正する
- 【第3回】  
 テーマ：Library Resources Review（図書館の利用方法）  
 内容・方法：図書館において、文献・論文の探し方を学ぶ。Academic Writing 13: Introduction writing 1 イントロダクションの書き方1
- 【第4回】  
 テーマ：就職活動  
 内容・方法：CSCとの連携の大切さを再認識し、就職活動に向けて各自の目標を話し合う。Academic Writing 14: Introduction writing 2 イントロダクションの書き方2
- 【第5回】  
 テーマ：研究方法  
 内容・方法：Academic Writing 16: Methods 1 メソッドの書き方1。各自のカウンセリングを行い、研究方法を確定する
- 【第6回】  
 テーマ：研究方法  
 内容・方法：Academic Writing 17: Methods 2 メソッドの書き方2。各自のカウンセリングを行い、研究方法を確定する
- 【第7回】  
 テーマ：研究方法  
 内容・方法：Academic Writing 18: Methods 3 メソッドの書き方3。各自のカウンセリングを行い、研究方法を確定する  
 中間発表の資料提出
- 【第8回】  
 テーマ：中間発表準備  
 内容・方法：中間発表についての説明、資料作成
- 【第9回】  
 テーマ：中間発表準備  
 内容・方法：Academic Writing 19: Results 結果の書き方。各自のカウンセリングを行い、中間発表の準備を行う。
- 【第10回】  
 テーマ：中間発表準備  
 内容・方法：Academic Writing 20: Discussion 1 考察の書き方1。各自のカウンセリングを行い、中間発表原稿を提出。
- 【第11回】  
 テーマ：卒業研究の期末レポートの準備  
 内容・方法：Academic Writing 21: Discussion 2 考察の書き方2。各自のカウンセリングを行い、中間発表原稿に対するフィードバック。オリジナリティレポートのチェック。
- 【第12回】  
 テーマ：卒業研究の期末レポートの準備  
 内容・方法：中間発表原稿の最終提出。中間発表のリハーサルを行う。
- 【第13回】  
 テーマ：卒業研究の期末レポートの準備  
 内容・方法：中間発表のリハーサルや期末レポートのフィードバック。「査読者」である先生の視点を予想する
- 【第14回】  
 テーマ：卒業研究の中間発表

内容・方法：自分の教室を確認し、「査読者（先生）」に発表する

【第15回】

テーマ：中間発表の反省・卒業研究の期末レポート

内容・方法：中間発表の反省。卒業研究の期末レポートの締め切りを確認し、夏休みの課題（フィールドワーク等）を設定する。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

【第1回】

事前学修課題：テーマ再考、方法の確定・修正

事後学修課題：復習

【第2回】

事前学修課題：テーマ決定、方法の確定・修正

事後学修課題：復習

【第3回】

事前学修課題：テーマ決定、方法の確定・修正

事後学修課題：復習

【第4回】

事前学修課題：テーマ決定、方法の確定・修正

事後学修課題：復習

【第5回】

事前学修課題：テーマ決定、方法の確定・修正

事後学修課題：復習

【第6回】

事前学修課題：テーマ決定、方法の確定・修正

事後学修課題：復習

【第7回】

事前学修課題：データ分析など

事後学修課題：復習

【第8回】

事前学修課題：データ分析など

事後学修課題：復習

【第9回】

事前学修課題：データ分析など

事後学修課題：復習

【第10回】

事前学修課題：データ分析など

事後学修課題：復習

【第11回】

事前学修課題：データ分析など、論文執筆

事後学修課題：復習

【第12回】

事前学修課題：データ分析など、論文執筆

事後学修課題：復習

【第13回】

事前学修課題：論文執筆

事後学修課題：復習

【第14回】

事前学修課題：発表準備、論文執筆

事後学修課題：反省

【第15回】

事前学修課題：論文執筆、論文修正、

事後学修課題：反省。総括、夏休みの計画作成

### 課題に対するフィードバックの方法

Feedback will be provided weekly in class, in personal meetings in the teacher's office or via Zoom, and on Google Classroom.

### 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す通り、成績は授業への参加度、研究論文成果と研究発表、研究への取り組みを合わせて総合的な評価により決定される。60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。正当な理由のない欠席が多い場合は、「K」評価（不合格）とする。

Grade Breakdown:

1. 授業参加 (20%)
2. 中間発表原稿 (30%)
3. 中間発表 (10%)
4. 卒業研究の期末ドラフト (40%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	授業への参加度(20)、中間発表 (10)	1, 2, 3, 4

授業外での評価	30	中間発表原稿(30)	
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	40	卒業研究論文ドラフト(40)	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	プリントを配布する
------	-----------

参考書	適宜、案内する
-----	---------

履修条件・他の科目との関連	セミナーⅢの研究計画に基づく研究を積極的に進める姿勢が大切
---------------	-------------------------------



授業コード	13099126	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅣa（卒業研究を含む） [対面]				
シラバス執筆(全員)	森田 浩司				
シラバス執筆(主)	森田 浩司				
開講年次	4年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

卒業研究の基本や進め方についての講義を行い、研究内容の個別指導、学生による研究内容発表・議論を重ね、卒業研究の完成に向けた指導を行う。

## 到達目標

1. 自らが選んだテーマの文献読解・調査・研究・執筆を通じて、卒業研究や中間発表原稿の完成に向けて取り組み、その研究内容を明快に発表し説明出来るようになる
2. 4年間の学修の成果として卒業研究を行い、課題の発見と、独自の調査・分析に基づき、その解決策の策定に向けた取り組みが出来るようになる

## 授業計画

- 第1回 オリエンテーション、卒業研究と就活について、春期休暇課題の発表とディスカッション  
 第2回 春期休暇課題の発表（つづき）、卒業研究に関する講義とワーク1（論文・卒論とは、論文の基本ルール、論文の型）  
 第3回 卒業研究に関する講義とワーク2（剽窃・引用・参考文献リスト）  
 第4回 卒業研究に関する講義とワーク3（論文の表現・論文執筆のための情報収集）  
 第5回 卒業研究に関する講義とワーク4（卒業研究テーマの設定・絞り込み・リサーチクエスションの精査）  
 第6回 前期個別指導1（テーマ設定とアウトラインの作成など、個々の進捗に合わせて個別指導）  
 第7回 前期個別指導2（テーマ設定とアウトラインの作成など、個々の進捗に合わせて個別指導）  
 第8回 前期個別指導3（テーマ設定とアウトラインの作成など、個々の進捗に合わせて個別指導）  
 第9回 前期個別指導4（テーマ設定とアウトラインの作成など、個々の進捗に合わせて個別指導）  
 第10回 前期個別指導5（中間発表原稿の完成に向けて、個々の進捗に合わせて個別指導）  
 第11回 前期個別指導6（中間発表原稿の完成に向けて、個々の進捗に合わせて個別指導）  
 第12回 前期個別指導7（中間発表原稿の完成に向けて、個々の進捗に合わせて個別指導）  
 第13回 前期個別指導8（中間発表原稿の完成に向けて、個々の進捗に合わせて個別指導）  
 第14回 中間発表（全員が各自指定された国際観光学科教員の前で中間発表をして評価を受ける）  
 第15回 中間発表の講評、夏期休暇中の課題説明、夏期休暇の研究計画書の作成・提出

※学生の進捗状況や理解度、学内行事等により授業計画を変更する場合があります

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

## 【講義】

講義中に確実に内容を理解し、今後の執筆においては、学修した内容を踏まえて進められるようにすること。

## 【個別指導】

- ・定められた日時までに原稿を作成する、あるいは指示があった場合は事前に作成原稿を定められた日時までに指導教員に提出する。
- ・個別指導当日は、作成または添削した原稿を基に指導を行う。したがって、当日までに原稿を作成していなかったり、指定日時までに添削用原稿の事前送付が無いと、個別指導時間が全くの無駄になるので、必ず定められた取組を進めること。
- ・指導された修正は次回までに修正し、さらに引き続き執筆を進めていくこと。

## 【発表】

- ・必ず事前に定められた様式の発表原稿を作成し、また事前に時間を測って自己リハーサルを行った上で、当日発表を行うこと。
- ・発表時や発表後のディスカッション等で指示された修正箇所は、必ず次回までに修正して進めていくこと。

## 課題に対するフィードバックの方法

各回において、作成した原稿、行われた発表や議論に対して、都度、必要なフィードバックを行いながら進めていく。

## 成績評価の方法・基準(方針)

- ・卒業研究中間発表提出原稿と中間発表のクオリティ
- ・卒業研究への計画的ならびに主体的な取組状況度合
- ・ゼミ・個別指導中の提出物・発表の内容およびゼミへの貢献度（議論中の発言、他者発表へのコメントなど）を踏まえて総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	20	ゼミ・個別指導中の提出物・発表の内容およびゼミへの貢献度(議論中の発言、他者発表へのコメントなど)	1, 2
授業外での評価	40	卒業研究への計画的ならびに主体的な取組状況度合	1, 2
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	40	卒業研究中間発表提出原稿と中間発表のクオリティ	1, 2

テキスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて資料を配布する</li> <li>・その他、個々の進捗状況や必要に応じて適宜案内する</li> </ul>
------	---

参考書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『学生のレポート・論文作成トレーニング改訂版:スキルを学ぶ21のワーク』桑田てるみ(実教出版、2015年、1,320円、ISBN:978-4-407-33614-6)</li> <li>・その他、個々の進捗状況や必要に応じて適宜案内する</li> </ul>
-----	---

履修条件・他の科目との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セミナーⅣの取組は、卒業研究に直結することから、数ある科目の中で最もプライオリティの高い科目であることを十分に理解し、最優先で取り組むこと。</li> <li>・翌年からの社会人生活を見据え、義務教育のような手取り足取りの過保護な対応は行わない。各自が自らの責任の下で、主体的に計画を立て、自らで考え、研究・調査・執筆を進めること。</li> <li>・質問・相談がある場合は、適宜、自ら主体的に前広に教員にコンタクトを取って指導を受けること。</li> <li>・授業や個人指導日以外でも、卒業研究作成過程の節目ごとに、早めに教員とコンタクトを取って指導を仰ぐなど、計画性を持って研究・執筆・確認・修正を行いながら進めていくこと。</li> <li>・発表時に他の学生の発表を確認し討論していくことは、自分の卒業研究へのヒントや新たな発見ができる絶好のチャンスなので、積極的に参加して上手く活用すること。</li> <li>・翌年からの社会人生活を見据え、時間や期限・常識・マナーの遵守、ゼミ活動における協業・社交性・積極性など、社会人基礎力養成を踏まえた進行や評価を行う。</li> <li>・欠席学生はGoogle Classroom 授業ページ内に掲載の授業資料を確認すること。</li> </ul>
---------------	--

授業コード	13099127	授業形態	演習	実務家教員	<input type="radio"/>
授業科目名	セミナーⅣa (卒業研究を含む) [対面]				
シラバス執筆(全員)	長谷川 順一郎				
シラバス執筆(主)	長谷川 順一郎				
開講年次	4年	開講期	前期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

観光ホスピタリティに関する知識を活用し、卒業研究の執筆を段階的に進めます。口頭発表の準備も行います。その際、学生自らが問いを立て、調査し、まとめ、発表・討議するという一連のプロセスを重視します。

担当教員が企業において観光ホスピタリティ業務に従事してきた経験をもとに、実務家教員として、観光ホスピタリティに関する理論と実践への応用を関連付けながら授業を展開します。

## 到達目標

1. パワーポイント、配布資料等を駆使し、研究内容を口頭発表できるようになります。
2. これまでの自分の研究を卒業研究として所定の書式にのっとり、まとめられるようになります。

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ：ガイダンス  
内容・方法：本セミナーの内容について説明する。
- 【第2回】  
テーマ：春休み中の研究成果発表  
内容・方法：春期休暇中の課題を提出し、春期休暇中に学んだことを述べる。
- 【第3回】  
テーマ：図書館の利用法  
内容・方法：卒論を書くための図書館の利用法について説明する。
- 【第4回】  
テーマ：卒業研究の論文構成について  
内容・方法：過去の卒業論文を事例にして構成を確認する。
- 【第5回】  
テーマ：参考文献の書き方について  
内容・方法：参考文献の書き方について説明する。
- 【第6回】  
テーマ：参考文献のリストアップ  
内容・方法：参考文献のリストアップ法を説明する。
- 【第7回】  
テーマ：研究概要の発表（1）  
内容・方法：各自の研究の進捗状況を発表する。
- 【第8回】  
テーマ：研究概要の発表（2）  
内容・方法：各自の研究の進捗状況を発表する。
- 【第9回】  
テーマ：中間発表の準備  
内容・方法：中間発表の準備をする。
- 【第10回】  
テーマ：中間発表原稿の作成  
内容・方法：中間発表の原稿を作成する。
- 【第11回】  
テーマ：中間発表のセミナー内リハーサル  
内容・方法：中間発表のために、セミナー内でリハーサルを行う。
- 【第12回】  
テーマ：中間発表  
内容・方法：卒業研究の中間発表を行う。
- 【第13回】  
テーマ：中間発表のふりかえり  
内容・方法：中間発表で指摘された点について検討する。
- 【第14回】  
テーマ：夏期休暇中の論文執筆の計画  
内容・方法：夏期休暇中に行う論文執筆の計画を立てる。
- 【第15回】  
テーマ：夏期休暇中の論文執筆の計画発表  
内容・方法：夏期休暇中に行う論文執筆の計画を発表する。

\* 授業計画はクラスの状況、授業の進行状況によって変更することがあります。あらかじめご理解ください。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。授業中に解説されたことはもちろん、授業を通じて気づいたこと、確認したいことなどをめれなくノートに記します。それをもとにした復習と、指示された課題（配布物の精読が中心となります）を含めた予習をしっかりと行います。そして、学んだこと、調べたことなどを常に整理し、意見発信できるよう準備することが大切です。

#### 課題に対するフィードバックの方法

発表、討議後は講評を行います。提出物については随時講評を行います。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

①毎回、提出物（レポート課題）があります。その多くはゼミで共有しますので、授業前に作成・配布（送信）する必要があります。授業計画はクラスの状況、授業の進行状況によって変更することがあります。あらかじめご理解ください。  
②提出物（レポート課題）はもちろんのこと、積極的なゼミ活動への参加（討議での発言、協働など）が強く求められます。ゼミ活動を通じて涵養される社会人基礎力も評価の対象となります。  
以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定します。総授業回数の1/3以上欠席した場合は、評価の対象とせず、「K」評価とします。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	発表・討議	1
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	50	期末レポート	1
その他	0		

テキスト テキストは使用しません。プリントを適宜配布します。

参考書 授業中に指示します。

履修条件・他の科目との関連 授業時間厳守。遅刻することがないように注意してください。但し、公共交通機関の遅延等があった場合は考慮しますので申し出てください。

授業コード	13099128	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅣa (卒業研究を含む) [対面]				
シラバス執筆(全員)	五月女 賢司				
シラバス執筆(主)	五月女 賢司				
開講年次	4年	開講期	前期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

3年次ゼミで完成した各人の研究計画を基に、卒業研究論文作成を進め論文を完成する。また研究発表の準備と練習をする。

### 到達目標

1. 卒業論文を完成させる
2. 卒業研究中間発表をする
3. 要旨集原稿を作成する
4. 卒業研究発表資料を作成し、発表をする

### 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：Seminar Orientation  
 内容・方法：セミナーにおける内容、進め方を説明する。
- 【第2回】  
 テーマ：テーマ再考、方法の確定・修正  
 内容・方法：セミナーⅢの期末レポートを復習し、訂正する
- 【第3回】  
 テーマ：Library Resources Review (図書館の利用方法)  
 内容・方法：図書館において、文献・論文の探し方を学ぶ。
- 【第4回】  
 テーマ：就職活動  
 内容・方法：CSCとの連携の大切さを再認識し、就職活動に向けて各自の目標を話し合う
- 【第5回】  
 テーマ：卒業研究の中間発表準備  
 内容・方法：形式を確認し、提出締め切りを決定する
- 【第6回】  
 テーマ：卒業研究の中間発表準備  
 内容・方法：各自のカウンセリングを行う
- 【第7回】  
 テーマ：卒業研究の中間発表準備  
 内容・方法：中間発表の資料提出
- 【第8回】  
 テーマ：卒業研究の中間発表準備  
 内容・方法：中間発表の練習発表・Feedback
- 【第9回】  
 テーマ：後輩インタビュー  
 内容・方法：セミナーⅢの学生とインタビューに協力する
- 【第10回】  
 テーマ：卒業研究の期末レポートの準備  
 内容・方法：各自のカウンセリングを行い、研究方法を確定する
- 【第11回】  
 テーマ：卒業研究の期末レポートの準備  
 内容・方法：各自のカウンセリングを行い、出展リストを準備する
- 【第12回】  
 テーマ：卒業研究の期末レポートの準備  
 内容・方法：各自のカウンセリングを行い、独自性チェック
- 【第13回】  
 テーマ：卒業研究の期末レポートの準備  
 内容・方法：各自のカウンセリングを行い、原稿に対するFeedback
- 【第14回】  
 テーマ：卒業研究の中間発表準備  
 内容・方法：中間発表の練習発表・Feedback
- 【第15回】  
 テーマ：中間発表の反省  
 内容・方法：中間発表の反省・原稿の再提出

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

### 【第1回】

事前学修課題：テーマ再考、方法の確定・修正  
 事後学修課題：復習  
 【第2回】  
 事前学修課題：テーマ決定、方法の確定・修正  
 事後学修課題：復習  
 【第3回】  
 事前学修課題：テーマ決定、方法の確定・修正  
 事後学修課題：復習  
 【第4回】  
 事前学修課題：テーマ決定、方法の確定・修正  
 事後学修課題：復習  
 【第5回】  
 事前学修課題：テーマ決定、方法の確定・修正  
 事後学修課題：復習  
 【第6回】  
 事前学修課題：テーマ決定、方法の確定・修正  
 事後学修課題：復習  
 【第7回】  
 事前学修課題：データ分析など  
 事後学修課題：復習  
 【第8回】  
 事前学修課題：データ分析など  
 事後学修課題：復習  
 【第9回】  
 事前学修課題：データ分析など  
 事後学修課題：復習  
 【第10回】  
 事前学修課題：データ分析など  
 事後学修課題：復習  
 【第11回】  
 事前学修課題：データ分析など、論文執筆  
 事後学修課題：復習  
 【第12回】  
 事前学修課題：データ分析など、論文執筆  
 事後学修課題：復習  
 【第13回】  
 事前学修課題：論文執筆  
 事後学修課題：復習  
 【第14回】  
 事前学修課題：発表準備、論文執筆  
 事後学修課題：反省  
 【第15回】  
 事前学修課題：論文執筆、論文修正、  
 事後学修課題：反省。総括、夏休みの計画作成

#### 課題に対するフィードバックの方法

Feedback will be provided in class and on Google Classroom.

#### 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す通り、成績は授業への参加度、研究論文成果と研究発表、研究への取り組みを合わせて総合的な評価により決定される。60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。正当な理由のない欠席が多い場合は、「K」評価（不合格）とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	20	授業への参加度 (20)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	30	卒業研究中間原稿(30)	
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	50	卒業研究論文ドラフト(40) 中間発表 (10)	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト	プリントを配布する
参考書	適宜、案内する
履修条件・他の科目との関連	セミナーⅢの研究計画に基づく研究を積極的に進める姿勢が大切



授業コード	13099221	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅣb（卒業研究を含む） [対面]				
シラバス執筆(全員)	久保 由加里				
シラバス執筆(主)	久保 由加里				
開講年次	4年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

このセミナーでは、卒業論文完成に向けての研究・調査、また論文作成、ならびに発表について指導をおこなうと同時に、就職活動のための指導もおこなう

## 到達目標

1. 卒業論文完成と卒業研究発表を通して、目標達成力、探求力、プレゼンテーション力を身につけ、実行できる
2. 文献調査や現地調査研究の方法を習得することができる
3. 観光業界、ならびに地域における観光振興について知識を深め、論理的に説明できる

## 授業計画

- 【第16回】  
 テーマ：論文作成 中間発表  
 内容・方法：資料による発表
- 【第17回】  
 テーマ：セミナーガイダンス  
 内容・方法：論文執筆の進捗状況を報告する
- 【第18回】  
 テーマ：論文作成指導  
 内容・方法：論文の組み立て、研究資料の著し方などを指導
- 【第19回】  
 テーマ：論文作成指導  
 内容・方法：論文の組み立て、研究資料の著し方などを指導
- 【第20回】  
 テーマ：論文作成指導  
 内容・方法：論文の組み立て、研究資料の著し方などを指導
- 【第21回】  
 テーマ：論文作成指導  
 内容・方法：論文の組み立て、研究資料の著し方などを指導
- 【第22回】  
 テーマ：論文作成指導  
 内容・方法：論文の組み立て、研究資料の著し方などを指導
- 【第23回】  
 テーマ：論文作成指導  
 内容・方法：論文の組み立て、研究資料の著し方などを指導
- 【第24回】  
 テーマ：論文作成指導  
 内容・方法：論文の組み立て、研究資料の著し方などを指導
- 【第25回】  
 テーマ：論文作成指導  
 内容・方法：論文の組み立て、研究資料の著し方などを指導
- 【第26回】  
 テーマ：論文作成指導  
 内容・方法：論文の組み立て、研究資料の著し方などを指導
- 【第27回】  
 テーマ：論文作成指導  
 内容・方法：論文の組み立て、研究資料の著し方などを指導
- 【第28回】  
 テーマ：論文サマリー発表  
 内容・方法：資料とパワーポイントによる発表
- 【第29回】  
 テーマ：論文サマリー発表  
 内容・方法：資料とパワーポイントによる発表
- 【第30回】  
 テーマ：論文サマリー発表  
 内容・方法：資料とパワーポイントによる発表

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり70時間が必要

【第16回】

- ①事前学修課題：スケジュールに従って論文を執筆する。
- ②事後学修課題：指導を受けた点を改善する

【第17回】

- ①事前学修課題：スケジュールに従い、論文を仕上げていく
- ②事後学修課題：指導を受けた点を改善する

【第18回】

- ①事前学修課題：スケジュールに従い、論文を仕上げていく
- ②事後学修課題：指導を受けた点を改善する

【第19回】

- ①事前学修課題：スケジュールに従い、論文を仕上げていく
- ②事後学修課題：指導を受けた点を改善する

【第20回】

- ①事前学修課題：スケジュールに従い、論文を仕上げていく
- ②事後学修課題：指導を受けた点を改善する

【第21回】

- ①事前学修課題：スケジュールに従い、論文を仕上げていく
- ②事後学修課題：指導を受けた点を改善する

【第22回】

- ①事前学修課題：スケジュールに従い、論文を仕上げていく
- ②事後学修課題：指導を受けた点を改善する

【第23回】

- ①事前学修課題：スケジュールに従い、論文を仕上げていく
- ②事後学修課題：指導を受けた点を改善する

【第24回】

- ①事前学修課題：スケジュールに従い、論文を仕上げていく
- ②事後学修課題：指導を受けた点を改善する

【第25回】

- ①事前学修課題：スケジュールに従い、論文を仕上げていく
- ②事後学修課題：指導を受けた点を改善する

【第26回】

- ①事前学修課題：論文と発表の両方を仕上げる
- ②事後学修課題：指導を受けた点を改善する

【第27回】

- ①事前学修課題：論文と発表の両方を仕上げる
- ②事後学修課題：指導を受けた点を改善する

【第28回】

- ①事前学修課題：論文と発表の両方を仕上げる
- ②事後学修課題：指導を受けた点を改善する

【第29回】

- ①事前学修課題：論文と発表の両方を仕上げる
- ②事後学修課題：指導を受けた点を改善する

【第30回】

- ①事前学修課題：論文と発表の両方を仕上げる
- ②事後学修課題：最終的に論文と論文発表内容を完成させる

課題に対するフィードバックの方法

個人指導をおこなうとともに、ゼミ内で定期的に研究発表をおこなう

成績評価の方法・基準(方針)

卒業論文作成と発表に対する取り組みにおいて、総合的に判定の上、60点以上を合格として所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	80	卒業研究 50 (① 研究 20) (② 分析 20) (③ 執筆 10) 卒業研究発表 30	1, 2, 3
授業外での評価	10	毎週指導された研究ならびに調査をしているか	1, 2, 3
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	10	卒業研究への取り組み姿勢	1, 2, 3

テキスト 随時 資料を配布する

参考書	随時、研究内容によって個別に指導する
履修条件・他の科目との関連	大学における研究・学びの集大成が卒業論文である。計画性を持って充実した研究をおこなうことが求められる

授業コード	13099222	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅣb（卒業研究を含む） [対面]				
シラバス執筆(全員)	村田 隆志				
シラバス執筆(主)	村田 隆志				
開講年次	4年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

本セミナーで取り扱うのは、日本・東洋の芸術、中でも、目で見ることのできる視覚芸術である。

本講義においては、セミナーⅢで得た基本的な知識を元に、卒業研究に向けて各自の興味関心に基づいて研究を深めていく。研究対象について、その価値や意義を正しく認識するための審美眼・鑑識眼を養うことは美術史研究の前提となるため、不断のトレーニングが要求される。

社会へ出る時期が直前に迫っている学年でもあるため、自身の思考を正しく言語化して、他者に伝える能力を養うことにも留意する。

## 到達目標

1. 美術史・芸術学の「様式論」を理解する。
2. 「様式論」を、それぞれの興味関心に応じて援用し、物事を理解する上での基盤とする。
3. 思考を言語化し、的確な語彙を用いて論文とする能力を体得する。
4. 調査研究の成果を口頭で発信する能力を身に着ける。

## 授業計画

- 【第1回】  
テーマ：夏期レポートの注意点  
内容・方法：夏期レポート執筆上の注意点について
- 【第2回】  
テーマ：夏期レポートの輪読・添削1  
内容・方法：各自の夏期レポートを輪読し、教員の添削を行う
- 【第3回】  
テーマ：夏期レポートの輪読・添削2  
内容・方法：各自の夏期レポートを輪読し、教員の添削を行う
- 【第4回】  
テーマ：受講生口頭発表5  
内容・方法：卒業研究発表に向けての口頭発表
- 【第5回】  
テーマ：受講生口頭発表6  
内容・方法：卒業研究発表に向けての口頭発表
- 【第6回】  
テーマ：学外見学会  
内容・方法：本科目の学びに関連する展覧会见学
- 【第7回】  
テーマ：受講生口頭発表7  
内容・方法：卒業研究発表に向けての口頭発表
- 【第8回】  
テーマ：受講生口頭発表8  
内容・方法：卒業研究発表に向けての口頭発表
- 【第9回】  
テーマ：ドラフト提出に向けて  
内容・方法：ドラフトの書式、文体、校正の方法について
- 【第10回】  
テーマ：教員模口頭発表  
内容・方法：教員による口頭発表
- 【第11回】  
テーマ：ドラフト提出  
内容・方法：ドラフトの書式、文体等についての最終確認
- 【第12回】  
テーマ：受講生口頭発表9  
内容・方法：卒業研究発表に向けての口頭発表
- 【第13回】  
テーマ：受講生口頭発表10  
内容・方法：卒業研究発表に向けての口頭発表
- 【第14回】  
テーマ：卒業論文体裁・内容等最終確認  
内容・方法：卒業論文体裁・内容等最終確認
- 【第15回】  
テーマ：卒業論文要旨集原稿提出  
内容・方法：要旨の書式、文体等についての最終確認

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

<後期>

※毎回の授業において、2時間の事前学習と2時間の事後学習が必要である。

【第1回】

①事前学修課題：夏期レポートの執筆・校正

②事後学修課題：指導・添削内容の反映

【第2回】

①事前学修課題：夏期レポートの執筆・校正

②事後学修課題：指導・添削内容の反映

【第3回】

①事前学修課題：口頭発表準備

②事後学修課題：指導内容の論文への反映

【第4回】

①事前学修課題：口頭発表準備

②事後学修課題：指導内容の論文への反映

【第5回】

①事前学修課題：見学先の情報収集

②事後学修課題：見学・解説内容の復習

【第6回】

①事前学修課題：口頭発表準備

②事後学修課題：指導内容の論文への反映

【第7回】

①事前学修課題：口頭発表準備

②事後学修課題：指導内容の論文への反映

【第8回】

①事前学修課題：ドラフトの執筆

②事後学修課題：指導・添削内容の反映

【第9回】

①事前学修課題：自身の口頭発表準備

②事後学修課題：聴講経験を自身の口頭発表に反映

【第10回】

①事前学修課題：ドラフト執筆

②事後学修課題：ドラフト内容の口頭発表への反映

【第11回】

①事前学修課題：口頭発表準備

②事後学修課題：指導内容の論文への反映

【第12回】

①事前学修課題：口頭発表準備

②事後学修課題：指導内容の論文への反映

【第13回】

①事前学修課題：卒業論文完成

②事後学修課題：要旨の執筆

【第14回】

①事前学修課題：要旨の執筆

②事後学修課題：卒業研究発表会準備

【第15回】

①事前学修課題：卒業研究発表会準備

②事後学修課題：大学4年間の学びを振り返る。

## 課題に対するフィードバックの方法

各課題については、提出のつどフィードバックを行う。

## 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により、総合的に判定の上、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

セミナー科目であるため、平常点を重視する。卒業研究中間発表も含め、総合的に評価する。

正当な理由なく5回以上欠席した場合にはK評価とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	100	卒業研究準備発表(20) 卒業研究(60) 卒業研究発表会プレゼン(20)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		

テキスト	プリントを配布する。
参考書	辻惟雄監修『増補新装 カラー版 日本美術史』(美術出版社、2003年) 中村興二・岸文和編『日本美術を学ぶ人のために』(世界思想社、2001年)ほか。
履修条件・他の科目との関連	正当な理由がなく欠席をした場合には、必要に応じて個別に課題の提出を要求する。 「日本美術史」「芸術学」については必ず履修しておくこと。また博物館学芸員科目も履修すること。



授業コード	13099223	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅣb（卒業研究を含む） [対面]				
シラバス執筆(全員)	岸脇 誠				
シラバス執筆(主)	岸脇 誠				
開講年次	4年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

このセミナーでは経済問題を中心とした社会科学系の卒業研究を段階的に進める。まず、学生自らが研究テーマを設定し、資料やデータを収集する。次に、資料やデータを十分に分析した上で、レジュメやスライドに論点をまとめる。最後に、研究した内容を卒業研究の成果としてまとめ、それに基づいたプレゼンテーションを行い、質疑応答を通じて議論を深める。

## 到達目標

1. 現代社会が直面しているさまざまな問題に関する基礎知識や分析枠組みを習得する。
2. その問題に関する情報やデータを収集し、論点を整理する。
3. その問題に関してどのような対策が必要か、自分なりの意見を表明できる。
4. レジュメやスライドを作成し、プレゼンテーションを行う。

## 授業計画

- 第1回  
テーマ：ガイダンス  
内容：後期のセミナーの進め方、成績評価方法等について説明する。
- 第2回  
テーマ：課題の発見と資料収集（1）  
内容：各自の研究テーマに基づいて課題を設定し、図書館などで資料収集を行う。
- 第3回  
テーマ：課題の発見と資料収集（2）  
内容：各自の研究テーマに基づいて課題を設定し、図書館などで資料収集を行う。
- 第4回  
テーマ：課題の発見と資料収集（3）  
内容：各自の研究テーマに基づいて課題を設定し、図書館などで資料収集を行う。
- 第5回  
テーマ：情報と論点の整理（1）  
内容：各自の研究テーマに基づいて論点を整理し、集めた情報の分析を行う。
- 第6回  
テーマ：情報と論点の整理（2）  
内容：各自の研究テーマに基づいて論点を整理し、集めた情報の分析を行う。
- 第7回  
テーマ：情報と論点の整理（3）  
内容：各自の研究テーマに基づいて論点を整理し、集めた情報の分析を行う。
- 第8回  
テーマ：草稿執筆（1）  
内容：これまでの研究内容を文章化し、必要な図表も作成する。
- 第9回  
テーマ：草稿執筆（2）  
内容：これまでの研究内容を文章化し、必要な図表も作成する。
- 第10回  
テーマ：草稿執筆（3）  
内容：これまでの研究内容を文章化し、必要な図表も作成する。
- 第11回  
テーマ：草稿執筆（4）  
内容：これまでの研究内容を文章化し、必要な図表も作成する。
- 第12回  
テーマ：プレゼンテーション（1）  
内容：これまでの研究内容をスライドにまとめて、発表を行う。質疑応答や議論を通して今後の研究の進め方を再検討する。

**第13回**

テーマ：プレゼンテーション（2）

内容：これまでの研究内容をスライドにまとめて、発表を行う。質疑応答や議論を通して今後の研究の進め方を再検討する。

**第14回**

テーマ：プレゼンテーション（3）

内容：これまでの研究内容をスライドにまとめて、発表を行う。質疑応答や議論を通して今後の研究の進め方を再検討する。

**第15回**

テーマ：総括

内容：卒業研究を振り返り、残された課題を確認する。

**事前事後の学習**

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

毎回の授業において2時間の事前学習と2時間の事後学習が必要である。  
事前学習としては普段から新聞やニュースなどを通して経済問題に関する情報を収集し、論点を整理しておくこと。事後学習としては、その日の授業で学んだことを整理し、次回の授業のキーワードについて調べておくこと。

**課題に対するフィードバックの方法**

提出された課題を添削し、改善点を指摘する。プレゼンテーションについては発表後に改善点を指摘する。

**成績評価の方法・基準(方針)**

下記の評価割合に基づいて総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	卒業研究の進捗状況に応じて課題を提示し、その完成度で評価する。	1, 2, 3
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	40	期末試験に代わるレポート	1, 2, 3
その他	30	プレゼンテーション	2, 3, 4

**テキスト** 必要に応じて資料を配布する。

**参考書** 戸田山和久『最新版 論文の教室：レポートから卒論まで』NHK出版、2022年。

**履修条件・他の科目との関連** 欠席する場合は事前に連絡すること。

授業コード	13099224	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅣb（卒業研究を含む） [対面]				
シラバス執筆(全員)	韓 尚秀				
シラバス執筆(主)	韓 尚秀				
開講年次	4年	開講期	後期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

卒論作成に必要な知識習得を目指す。前期では、仮テーマで卒論作成要領から発表までを学習し、後期には、本格的な卒論作成に取り組む。

### 到達目標

①卒業論文作成能力を身につける。

### 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：講義紹介  
 内容・方法：講義概要の紹介、受講中の注意点・方針を知らせる。
- 【第2回】  
 テーマ：卒論の作成方法Ⅱ  
 内容・方法：卒論の作成方法について講義する。
- 【第3回】  
 テーマ：タイピングⅡ  
 内容・方法：タイピング練習・テスト
- 【第4回】  
 テーマ：グラフ作成練習Ⅱ  
 内容・方法：グラフ作成練習
- 【第5回】  
 テーマ：数式エディターの使用法Ⅱ  
 内容・方法：数式エディターによる数式作成・入力練習をする。
- 【第6回】  
 テーマ：データの収集Ⅱ  
 内容・方法：指定テーマに関するデータを収集する
- 【第7回】  
 テーマ：データの分析Ⅱ  
 内容・方法：データの分析を行う
- 【第8回】  
 テーマ：データの表現Ⅱ  
 内容・方法：様々なデータの表現について学ぶ。
- 【第9回】  
 テーマ：卒論仮テーマ決定Ⅱ  
 内容・方法：卒論用の仮テーマ決定し、議論する。
- 【第10回】  
 テーマ：章建てⅡ  
 内容・方法：仮テーマに対する章建てを行う。
- 【第11回】  
 テーマ：卒論作成練習(1)Ⅱ  
 内容・方法：各自卒論を作成する。
- 【第12回】  
 テーマ：卒論作成練習(2)Ⅱ  
 内容・方法：各自卒論を作成する。
- 【第13回】  
 テーマ：卒論作成練習(3)Ⅱ  
 内容・方法：各自卒論を作成する。
- 【第14回】  
 テーマ：卒論中間発表会Ⅱ  
 内容・方法：卒論中間発表会を行う。
- 【第15回】  
 テーマ：総括Ⅱ  
 内容・方法：同じテーマに関する卒論を評価する。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

- 【第1回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。
- 【第2回】

- ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。  
 【第3回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。  
 【第4回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。  
 【第5回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。  
 【第6回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。  
 【第7回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。  
 【第8回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。  
 【第9回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。  
 【第10回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。  
 【第11回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。  
 【第12回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。  
 【第13回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。  
 【第14回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。  
 ②事後学修課題：授業中に指示された課題を次回までに提出すること。  
 【第15回】  
 ①事前学修課題：前回の授業内容を復習しておくこと。  
 ②事後学修課題：提出された課題を評価する。

毎回の授業において、3.5時間の事前学習と3.5時間の事後学習が必要です。

#### 課題に対するフィードバックの方法

Google Classのレポート機能を活用する。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

平常点30%、発表またはレポート(年2回)30%の総合評価、期末試験(20%)。ただし、欠席過多(3回以上)の場合には単位を与えない。毎回タイピング評価を行う(20%)。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	平常点	1
授業外での評価	30	レポート点	1
定期試験	0	なし	なし
定期試験に代わるレポート等	20	期末レポート課題	1
その他	20	タイピング点	1

テキスト	テキストなし
参考書	必要に応じて、授業中に紹介する。
履修条件・他の科目との関連	意欲的に取り組み、予習復習を行うこと。

授業コード	13099225	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅣb（卒業研究を含む） [対面]				
シラバス執筆(全員)	A. E. リオン				
シラバス執筆(主)	A. E. リオン				
開講年次	4年	開講期	後期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

3回生ゼミで完成した各人の研究計画を基に、卒業研究論文作成を進め論文を完成する。また研究発表の準備と練習をする。

### 到達目標

1. 卒業論文を完成させる
2. 卒業研究中間発表をする
3. 要旨集原稿を作成する
4. 卒業研究発表資料を作成し、発表をする

### 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：Seminar Orientation  
 内容・方法：夏休みの活動報告
- 【第2回】  
 テーマ：卒業論文の日程  
 内容・方法：卒業論文の日程について講義を行い、各自のカウンセリングを行う
- 【第3回】  
 テーマ：後輩インタビュー：就職活動・卒業後の予定について  
 内容・方法：セミナーIIIの学生のインタビューに答え、就活についてアドバイスをする
- 【第4回】  
 テーマ：卒業論文の引用文献  
 内容・方法：引用文献リストの形式、言い換え方法を再確認し、各自のカウンセリングを行う
- 【第5回】  
 テーマ：卒業論文の形式  
 内容・方法：卒論のモデル：形と参考文献リストを再確認し、各自のカウンセリングを行う
- 【第6回】  
 テーマ：卒業論文の形式  
 内容・方法：文中引用形式を再確認し、各自のカウンセリングを行う
- 【第7回】  
 テーマ：情報源の注意点  
 内容・方法：情報源の注意点を再確認し、各自のカウンセリングを行う
- 【第8回】  
 テーマ：卒業論文のドラフト準備  
 内容・方法：独自性の大切さを再確認し、各自のカウンセリングを行う
- 【第9回】  
 テーマ：卒業論文のドラフト提出  
 内容・方法：内容を簡単に報告し、各自のカウンセリングを行う
- 【第10回】  
 テーマ：卒業論文の最終原稿の準備  
 内容・方法：ドラフトに対してFeedbackを確認し、各自のカウンセリングを行う
- 【第11回】  
 テーマ：卒業論文の最終原稿の準備  
 内容・方法：ドラフトに対してFeedbackを確認し、各自のカウンセリングを行う
- 【第12回】  
 テーマ：卒業論文の要旨集  
 内容・方法：要旨集の形式を確認し、各自のカウンセリングを行う
- 【第13回】  
 テーマ：卒業論文の最終原稿の準備  
 内容・方法：独自性チェックを行い、各自のカウンセリングを行う
- 【第14回】  
 テーマ：卒業論文の最終原稿の提出  
 内容・方法：簡単に内容を報告し、原稿と要旨集を提出する。研究発表の準備をする。
- 【第15回】  
 テーマ：研究発表の準備  
 内容・方法：スライドを使用し、発表練習を行う。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

### 【第1回】

事前学修課題：論文執筆、論文修正  
 事後学修課題：復習  
 【第2回】  
 事前学修課題：論文執筆、論文修正  
 事後学修課題：復習  
 【第3回】  
 事前学修課題：論文執筆、論文修正  
 事後学修課題：復習  
 【第4回】  
 事前学修課題：論文執筆、論文修正  
 事後学修課題：復習  
 【第5回】  
 事前学修課題：論文執筆、論文修正  
 事後学修課題：復習  
 【第6回】  
 事前学修課題：論文修正  
 事後学修課題：復習  
 【第7回】  
 事前学修課題：論文執筆、論文修正  
 事後学修課題：復習  
 【第8回】  
 事前学修課題：論文執筆、論文修正  
 事後学修課題：復習  
 【第9回】  
 事前学修課題：論文執筆、論文修正  
 事後学修課題：復習  
 【第10回】  
 事前学修課題：論文執筆、論文修正  
 事後学修課題：復習  
 【第11回】  
 事前学修課題：論文執筆、論文修正  
 事後学修課題：復習  
 【第12回】  
 事前学修課題：論文修正  
 事後学修課題：復習  
 【第13回】  
 事前学修課題：要旨集原稿作成、論文修正  
 事後学修課題：復習  
 【第14回】  
 事前学修課題：発表準備  
 事後学修課題：復習  
 【第15回】  
 事前学修課題：発表準備  
 事後学修課題：最終チェック

#### 課題に対するフィードバックの方法

Feedback will be provided in class, in personal meetings in the teacher's office or via Zoom, and on Google Classroom.

#### 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す通り、成績は授業への参加度、研究論文成果と研究発表、研究への取り組みを合わせて総合的な評価により決定される。60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。正当な理由のない欠席が多い場合は、「K」評価（不合格）とする。

##### Grade Breakdown:

1. 授業参加度 (20%)
2. 卒業研究中間ドラフト (10%)
3. 要旨集原稿 (10%)
4. 卒業論文 (40%)
4. 卒業研究発表 (20%)

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	授業への参加度 (20) 研究発表 (20)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	20	中間ドラフト(10) 要旨集原稿(10)	
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	40	卒業論文 (40)	1, 2, 3, 4
その他	0		



テキスト	プリントを配布する
参考書	適宜、案内する
履修条件・他の科目との関連	セミナーⅢの研究計画に基づく研究を積極的に進める姿勢が大切

授業コード	13099226	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅣb（卒業研究を含む） [対面]				
シラバス執筆(全員)	森田 浩司				
シラバス執筆(主)	森田 浩司				
開講年次	4年	開講期	後期	単位数	2単位

## 授業の目的・概要

卒業研究内容の発表と議論、個別指導を重ねながら、卒業研究を完成するための指導を行う。

## 到達目標

1. 4年間の学修の成果として卒業研究を行い、自らが選んだテーマの文献読解・調査・研究・執筆を通じて、独自性のある新たな知見を見出した卒業研究を完成して、研究内容を明快に発表・説明出来るようになる。

## 授業計画

- 第1回 夏期休暇課題の発表とディスカッション1  
 第2回 夏期休暇課題の発表とディスカッション2（つづき）  
 第3回 後期個別指導1（執筆中の卒業研究原稿に基づく添削と個別指導）  
 第4回 後期個別指導2（執筆中の卒業研究原稿に基づく添削と個別指導）  
 第5回 後期個別指導3（執筆中の卒業研究原稿に基づく添削と個別指導）  
 第6回 後期個別指導4（執筆中の卒業研究原稿に基づく添削と個別指導）  
 第7回 後期個別指導4（執筆中の卒業研究原稿に基づく添削と個別指導）  
 第8回 後期個別指導5（執筆中の卒業研究原稿に基づく添削と個別指導）  
 第9回 後期個別指導6（執筆中の卒業研究原稿に基づくゼミ内発表とディスカッション）  
 第10回 後期個別指導7（卒業研究原稿提出に向けた最終確認の個別指導）  
 第11回 後期個別指導8（卒業研究原稿提出に向けた最終確認の個別指導）  
 第12回 後期個別指導9（卒業研究原稿提出に向けた最終確認の個別指導）  
 第13回 後期個別指導10（卒業研究原稿提出に向けた最終確認の個別指導）  
 第14回 卒業研究発表演習1（作成した卒業研究発表用のPPTでの予行演習とディスカッション）  
 第15回 卒業研究発表演習2（作成した卒業研究発表用のPPTでの予行演習とディスカッション）

※学生の進捗状況や理解度、学内行事などにより授業計画を変更する場合があります。

## 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

## 【発表】

- ・必ず事前に定められた様式の発表原稿を作成し、また事前に時間を測って自己リハーサルを行った上で、当日発表を行うこと。
- ・発表時や発表後のディスカッション等で指示された修正箇所は、必ず次回までに修正して進めていくこと。

## 【個別指導】

- ・定められた日時までに原稿を作成する、あるいは指示があった場合は事前に作成原稿を定められた日時までに指導教員に提出する。
- ・個別指導当日は、作成または添削した原稿を基に指導を行う。したがって、当日までに原稿を作成していなかったり、指定日時までに添削用原稿の事前送付が無いと、個別指導時間が全くの無駄になるので、必ず定められた取組を行うこと。
- ・指導された修正は次回までに修正し、さらに引き続き執筆を進めていくこと。

## 課題に対するフィードバックの方法

各回において、作成した原稿、行われた発表や議論に対して、都度、必要なフィードバックを行いながら進めていく。

## 成績評価の方法・基準(方針)

- ・卒業研究提出原稿と卒業研究発表のクオリティ
- ・卒業研究への計画的ならびに主体的な取組状況度合
- ・ゼミ・個別指導中の提出物・発表の内容およびゼミへの貢献度（議論中の発言、他者発表へのコメントなど）を踏まえて総合的に評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	10	ゼミ・個別指導中の提出物・発表の内容およびゼミへの貢献度（議論中の発言、他者発表へのコメントなど）	1
授業外での評価	30	卒業研究への計画的ならびに主体的な取組状況度合	1

定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	0		
その他	60	卒業研究提出原稿と卒業研究発表のクオリティ	1

テキスト	個々の進捗状況や必要に応じて適宜案内する
------	----------------------

参考書	個々の進捗状況や必要に応じて適宜案内する
-----	----------------------

履修条件・他の科目との関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セミナーⅣの取組は、卒業研究に直結することから、数ある科目の中で最もプライオリティの高い科目であることを十分に理解し、最優先で取り組むこと。</li> <li>・翌年からの社会人生活を見据え、義務教育のような手取り足取りの過保護な対応は行わない。各自が自らの責任の下で、主体的に計画を立て、自らで考え、研究・調査・執筆を進めること。</li> <li>・質問・相談がある場合は、適宜、自ら主体的に前広に教員にコンタクトを取って指導を受けること。</li> <li>・授業や個人指導日以外でも、卒業研究作成過程の節目ごとに、早めに教員とコンタクトを取って指導を仰ぐなど、計画性を持って研究・執筆・確認・修正を行いながら進めていくこと。</li> <li>・発表時に他の学生の発表を確認し討論していくことは、自分の卒業研究へのヒントや新たな発見ができる絶好のチャンスなので、積極的に参加して上手く活用すること。</li> <li>・翌年からの社会人生活を見据え、時間や期限・常識・マナーの遵守、ゼミ活動における協業・社交性・積極性など、社会人基礎力養成を踏まえた進行や評価を行う。</li> <li>・欠席学生には欠席事由や個々の進捗状況に応じて、適宜、個別に指示・対応する。</li> </ul>
---------------	---

授業コード	13099227	授業形態	演習	実務家教員	<input type="radio"/>
授業科目名	セミナーⅣb（卒業研究を含む） [対面]				
シラバス執筆(全員)	長谷川 順一郎				
シラバス執筆(主)	長谷川 順一郎				
開講年次	4年	開講期	後期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

これまでの集大成として、卒業研究を執筆し、卒業研究発表会で発表できるようにします。

担当教員が企業において観光ホスピタリティ業務に従事してきた経験をもとに、実務家教員として、観光ホスピタリティに関する理論と実践への応用を関連付けながら授業を展開します。

### 到達目標

1. パワーポイント、配布資料等を駆使し、研究内容を口頭発表できるようになります。
2. これまでの自分の研究を卒業研究として所定の書式にのっとり、まとめられるようになります。

### 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：夏期休暇中の研究成果発表（1）  
 内容・方法：夏期休暇中の研究成果を発表し、それをもとに討議する。
- 【第2回】  
 テーマ：夏期休暇中の研究成果発表（2）  
 内容・方法：夏期休暇中の研究成果を発表し、それをもとに討議する。
- 【第3回】  
 テーマ：論文作成の個別指導（1）  
 内容・方法：卒業論文の作成の個別指導を行う。
- 【第4回】  
 テーマ：論文作成の個別指導（2）  
 内容・方法：卒業論文の作成の個別指導を行う。
- 【第5回】  
 テーマ：論文作成の個別指導（3）  
 内容・方法：卒業論文の作成の個別指導を行う。
- 【第6回】  
 テーマ：論文作成の個別指導（4）  
 内容・方法：卒業論文の作成の個別指導を行う。
- 【第7回】  
 テーマ：論文のドラフト発表（1）  
 内容・方法：卒業論文のドラフトを発表し、それをもとに討議する。
- 【第8回】  
 テーマ：論文のドラフト発表（2）  
 内容・方法：卒業論文のドラフトを発表し、それをもとに討議する。
- 【第9回】  
 テーマ：論文の完成原稿の発表（1）  
 内容・方法：卒業論文の完成原稿を発表し、それをもとに討議する。
- 【第10回】  
 テーマ：論文の完成原稿の発表（2）  
 内容・方法：卒業論文の完成原稿を発表し、それをもとに討議する。
- 【第11回】  
 テーマ：論文の完成原稿の発表（3）  
 内容・方法：卒業論文の完成原稿を発表し、それをもとに討議する。
- 【第12回】  
 テーマ：卒業研究論文提出  
 内容・方法：卒業研究論文を提出する。
- 【第13回】  
 テーマ：要旨集原稿作成  
 内容・方法：要旨集の原稿を作成する。
- 【第14回】  
 テーマ：要旨集原稿提出  
 内容・方法：要旨集の原稿を提出する。
- 【第15回】  
 テーマ：卒業研究発表会の発表準備  
 内容・方法：卒業研究発表会の準備をする。

\* 授業計画はクラスの状況、授業の進行状況によって変更することがあります。あらかじめご理解ください。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

授業（1回につき2時間として計算）と事前事後のあわせて1単位あたり45時間が必要です。授業中に解説されたことはもちろん、授業を通して気づいたこと、確認したいことなどをめれなくノートに記します。それをもとにした復習と、指示された課題（配布物の精読が中心となります）を含めた予習をしっかりと行います。そして、学んだこと、調べたことなどを常に整理し、意見発信できるよう準備することが大切です。

#### 課題に対するフィードバックの方法

発表、討議後は講評を行います。提出物については随時講評を行います。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

- ①毎回、提出物（レポート課題）があります。その多くはゼミで共有しますので、授業前に作成・配布（送信）する必要があります。授業計画はクラスの状況、授業の進行状況によって変更することがあります。あらかじめご理解ください。
- ②提出物（レポート課題）はもちろんのこと、積極的なゼミ活動への参加（討議での発言、協働など）が強く求められます。ゼミ活動を通じて涵養される社会人基礎力も評価の対象となります。
- 以下に示す評価方法により総合的に判定のうえ、60点以上を合格とし、所定の単位を認定します。総授業回数の1/3以上欠席した場合は、評価の対象とせず、「K」評価とします。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	50	発表・討議	1
授業外での評価	0		
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	50	卒業研究、要旨	2
その他	0		

**テキスト** テキストは使用しません。プリントを適宜配布します。

**参考書** 授業中に指示します。

**履修条件・他の科目との関連** 授業時間厳守。遅刻することがないように注意してください。但し、公共交通機関の遅延等があった場合は考慮しますので申し出てください。

授業コード	13099228	授業形態	演習	実務家教員	—
授業科目名	セミナーⅣb（卒業研究を含む） [対面]				
シラバス執筆(全員)	五月女 賢司				
シラバス執筆(主)	五月女 賢司				
開講年次	4年	開講期	後期	単位数	2単位

### 授業の目的・概要

3回生ゼミで完成した各人の研究計画を基に、卒業研究論文作成を進め論文を完成する。また研究発表の準備と練習をする。

### 到達目標

1. 卒業論文を完成させる
2. 卒業研究中間発表をする
3. 要旨集原稿を作成する
4. 卒業研究発表資料を作成し、発表をする

### 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：Seminar Orientation  
 内容・方法：夏休みの活動報告
- 【第2回】  
 テーマ：卒業論文の日程  
 内容・方法：卒業論文の日程について講義を行い、各自のカウンセリングを行う
- 【第3回】  
 テーマ：卒業論文の形式  
 内容・方法：卒業論文の形式について講義を行い、各自のカウンセリングを行う
- 【第4回】  
 テーマ：卒業論文の引用文献  
 内容・方法：引用文献リストの形式、言い換え方法を再確認し、各自のカウンセリングを行う
- 【第5回】  
 テーマ：卒業論文の形式  
 内容・方法：卒論のモデル：形と参考文献リストを再確認し、各自のカウンセリングを行う
- 【第6回】  
 テーマ：卒業論文の形式  
 内容・方法：文中引用形式を再確認し、各自のカウンセリングを行う
- 【第7回】  
 テーマ：情報源の注意点  
 内容・方法：情報源の注意点を再確認し、各自のカウンセリングを行う
- 【第8回】  
 テーマ：卒業論文のドラフト準備  
 内容・方法：独自性の大切さを再確認し、各自のカウンセリングを行う
- 【第9回】  
 テーマ：卒業論文のドラフト提出  
 内容・方法：内容を簡単に報告し、各自のカウンセリングを行う
- 【第10回】  
 テーマ：卒業論文の最終原稿の準備  
 内容・方法：ドラフトに対してFeedbackを確認し、各自のカウンセリングを行う
- 【第11回】  
 テーマ：卒業論文の最終原稿の準備  
 内容・方法：ドラフトに対してFeedbackを確認し、各自のカウンセリングを行う
- 【第12回】  
 テーマ：卒業論文の要旨集  
 内容・方法：要旨集の形式を確認し、各自のカウンセリングを行う
- 【第13回】  
 テーマ：卒業論文の最終原稿の準備  
 内容・方法：独自性チェックを行い、各自のカウンセリングを行う
- 【第14回】  
 テーマ：卒業論文の最終原稿の提出  
 内容・方法：簡単に内容を報告し、原稿と要旨集を提出する。研究発表の準備をする。
- 【第15回】  
 テーマ：研究発表の準備  
 内容・方法：スライドを使用し、発表練習を行う。

### 事前事後の学習

授業時間外で、計60時間の事前事後学習が必要です。

### 【第1回】



事前学修課題：論文執筆、論文修正  
 事後学修課題：復習  
 【第2回】  
 事前学修課題：論文執筆、論文修正  
 事後学修課題：復習  
 【第3回】  
 事前学修課題：論文執筆、論文修正  
 事後学修課題：復習  
 【第4回】  
 事前学修課題：論文執筆、論文修正  
 事後学修課題：復習  
 【第5回】  
 事前学修課題：論文執筆、論文修正  
 事後学修課題：復習  
 【第6回】  
 事前学修課題：論文修正  
 事後学修課題：復習  
 【第7回】  
 事前学修課題：論文執筆、論文修正  
 事後学修課題：復習  
 【第8回】  
 事前学修課題：論文執筆、論文修正  
 事後学修課題：復習  
 【第9回】  
 事前学修課題：論文執筆、論文修正  
 事後学修課題：復習  
 【第10回】  
 事前学修課題：論文執筆、論文修正  
 事後学修課題：復習  
 【第11回】  
 事前学修課題：論文執筆、論文修正  
 事後学修課題：復習  
 【第12回】  
 事前学修課題：論文修正  
 事後学修課題：復習  
 【第13回】  
 事前学修課題：要旨集原稿作成、論文修正  
 事後学修課題：復習  
 【第14回】  
 事前学修課題：発表準備  
 事後学修課題：復習  
 【第15回】  
 事前学修課題：発表準備  
 事後学修課題：最終チェック

#### 課題に対するフィードバックの方法

Feedback will be provided in class and on Google Classroom.

#### 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す通り、成績は授業への参加度、研究論文成果と研究発表、研究への取り組みを合わせて総合的な評価により決定される。60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。正当な理由のない欠席が多い場合は、「K」評価（不合格）とする。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	20	授業への参加度 (20)	1, 2, 3, 4
授業外での評価	30	中間ドラフト(20)、要旨集原稿(10)	
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	50	卒業論文(40)発表(10)	1, 2, 3, 4
その他	0		

テキスト プリントを配布する

参考書 適宜、案内する

履修条件・他の科目との関連 セミナーⅢの研究計画に基づく研究を積極的に進める姿勢が大切

授業コード	15002501	授業形態		実務家教員	—
授業科目名	国内旅行業務取扱管理者資格取得対策講座Ⅰ [対面]				
シラバス執筆(全員)	小笹 誠司				
シラバス執筆(主)	小笹 誠司				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

毎年9月に実施される「国内旅行業務取扱管理者」、ならびに10月に実施される「総合旅行業務取扱管理者」の1科目である「旅行業法」の試験対策と「旅行業実務」の国内地理の試験対策で、条文の要点と法令用語を詳細に解説し、解答練習をすることで合格する実旅行を身につけます。さらには、毎授業時間内と第11回目以降の授業内に「国内地理小テスト」「国内地理・過去問題解答」を実施し、国家試験範囲の対応と、日本人としてぜひ知ってほしい観光地理の知識を積み上げます。将来、旅行業界人をはじめとしたホスピタリティ産業の業務に従事したいと考えている人にも役立つ授業です。

## 到達目標

1. 旅行業法の仕組みと条文の内容を理解する。
2. 試験問題において正解を導ける判断力を養う。
3. 他の法律や観光地理に関心を持てるようにする。
4. 「旅行業取扱管理者」の資格を取得できるようにする。

## 授業計画

【第1回】  
ガイダンス：資格と試験の概要。試験の傾向と対策アドバイス。勉強方法。モチベーションの保ち方。  
内容・方法：旅行者と業法の歴史、旅行業界人の仕事

【第2回】  
旅行業法：総則  
内容・方法：旅行業法の目的、旅行者の定義  
国内地理小テスト

【第3回】  
旅行業法：登録制度  
内容・方法：登録範囲・申請・更新・拒否・変更

【第4回】  
旅行業法：営業保証金制度  
内容・方法：営業保証金の意味と供託制度、補償金額、追加と取り消し  
国内地理小テスト

【第5回】  
旅行業法：旅行業務取扱管理者と外務員  
内容・方法：旅行業務取扱管理者と外務員の選任と職務  
国内地理小テスト

【第6回】  
旅行業法：業法の3つの掲示物  
内容・方法：取扱料金表・標識（登録票）・旅行業約款  
国内地理小テスト

【第7回】  
旅行業法：取引の公正の為の措置  
内容・方法：取引条件の説明、書面の交付  
国内地理小テスト

【第8回】  
旅行業法：取引の公正の為の措置2  
内容・方法：広告の実施、誇大広告の禁止、旅程管理業務  
国内地理小テスト

【第9回】  
旅行業法：禁止行為・旅行者代理業者、受託業者  
内容・方法：禁止行為、業務改善命令、代理業者の独自性と受託・委託の意味  
国内地理小テスト

【第10回】  
旅行業法：旅行業協会・罰則規定と罰金、聴聞  
内容・方法：旅行業協会の法定業務、弁済業務、観光庁の取締まり事項  
国内地理小テスト

【第11回】  
国内地理分野・過去問題解答解説

【第12回】  
国内地理分野・過去問題解答解説

【第13回】  
国内地理分野・過去問題解答解説

【第14回】  
旅行業法：まとめと演習問題

内容・方法：習得事項の再確認、過去問題解答解説など

【第15回】

旅行業法・国内地理：学習を通じての業界研究

内容・方法：法律の活用に向けた取り組みの実例紹介、業界関連情報の共有

## 事前事後の学習

各回、国家試験対策としての予習・復習については、それぞれ「1時間以上」は不可欠であると理解すること。特に、過去問題等を事前・事後に確認の上解答を試みたり、自己採点・再確認等の作業は必須とする。

【第1回】

①事前学習課題：特になし

②事後学習課題：使用教材等のチェック

【第2回】

①事前学習課題：前週分のテキストの復習

②事後学習課題：進んだ所までの演習問題・過去問題

【第3回】

①事前学習課題：前週分のテキストの復習

②事後学習課題：進んだ所までの演習問題・過去問題

【第4回】

①事前学習課題：前週分のテキストの復習

②事後学習課題：進んだ所までの演習問題・過去問題

【第5回】

①事前学習課題：前週分のテキストの復習

②事後学習課題：進んだ所までの演習問題・過去問題

【第6回】

①事前学習課題：前週分のテキストの復習

②事後学習課題：進んだ所までの演習問題・過去問題

【第7回】

①事前学習課題：前週分のテキストの復習

②事後学習課題：進んだ所までの演習問題・過去問題

【第8回】

①事前学習課題：前週分のテキストの復習

②事後学習課題：進んだ所までの演習問題・過去問題

【第9回】

①事前学習課題：前週分のテキストの復習

②事後学習課題：進んだ所までの演習問題・過去問題

【第10回】

①事前学習課題：前週分のテキストの復習

②事後学習課題：進んだ所までの演習問題・過去問題

【第11回】

①事前学習課題：前週分のテキストの復習・これまで実施した小テスト等の再確認

②事後学習課題：実施した過去問題の内容に関する見直し・情報収集

【第12回】

①事前学習課題：これまで実施した小テスト等の再確認

②事後学習課題：実施した過去問題の内容に関する見直し・情報収集

【第13回】

①事前学習課題：これまで実施した小テスト等の再確認

②事後学習課題：実施した過去問題の内容に関する見直し・情報収集

【第14回】

①事前学習課題：前週分のテキストの復習

②事後学習課題：進んだ所までの演習問題・過去問題

【第15回】

①事前学習課題：前週分のテキストの復習

②事後学習課題：試験の準備

## 課題に対するフィードバックの方法

各テーマの練習問題実施後、解答・解説をして自己採点をし、理解できていない点を明らかにして、不明点は積極的に質問することとする。

## 成績評価の方法・基準(方針)

授業時間中に実施される小テスト・まとめテストと授業内期末試験の結果と欠席回数・授業態度を総合的に判定の上評価する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	40	小テスト 15% まとめ小テスト 15% 出席態度・欠席率 10%	小テスト 1, 2, 3, 4 まとめ小テスト 1, 2, 3, 4 出席態度・欠席率 3, 4
授業外での評価	10	宿題への取り組み 10%	1, 2, 3, 4
定期試験	50	総まとめテスト(旅行業務取扱管理者試験問題に匹敵する難易度の問題) 50%	1, 2, 3, 4

定期試験に代わるレポート等	0		
その他	0		
テキスト	旅行業実務シリーズ1『旅行業法およびこれに基づく命令』JTB総合研究所 価格：3,300円 ISBN：978-4-9105-7829-3		
参考書			
履修条件・他の科目との関連	「旅行業約款・その他約款」「国内地理」等、旅行業務取扱管理者試験に関係する他授業を履修していることが望ましい。		

授業コード	15002601	授業形態		実務家教員	—
授業科目名	国内旅行業務取扱管理者資格取得対策講座Ⅱ [対面]				
シラバス執筆(全員)	松野 麻里子				
シラバス執筆(主)	松野 麻里子				
開講年次	1年	開講期	前期	単位数	1単位

### 授業の目的・概要

国家資格・国内旅行業務取扱管理者において試験全3科目4分野中、本授業では「約款」を講義する。「約款」とは契約を締結する際に事業者（旅行業者）・消費者（旅行者）の立場から、あらかじめ作成されたモデル・パターンを意味する。

### 到達目標

1. 授業に関わる内容に関心や疑問を持ち、それらを自ら表現する
2. ”契約における約款”について基礎的内容を理解する
3. 国家資格・国内旅行業務取扱管理者試験に合格するレベルの知識を体得する

### 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：ガイダンス-国家資格と試験の概要：試験の傾向と合格のための対策  
 内容・方法：資格の意義と実施概要についてガイダンスを実施し試験内容とその勉強法を講義する。
- 【第2回】  
 テーマ：企画旅行・募集型①-総則と契約の締結  
 内容・方法：契約の締結
- 【第3回】  
 テーマ：企画旅行・募集型②-契約の締結  
 内容・方法：契約の締結
- 【第4回】  
 テーマ：企画旅行・募集型③-契約の変更  
 内容・方法：契約の変更の条件
- 【第5回】  
 テーマ：企画旅行・募集型④-契約の解除  
 内容・方法：契約の解除の条件
- 【第6回】  
 テーマ：企画旅行・募集型⑤-旅程管理・団体グループ契約  
 内容・方法：旅程管理業務、旅程保証等
- 【第7回】  
 テーマ：企画旅行・特別補償規程①  
 内容・方法：旅行業者等の責任と特別補償規程
- 【第8回】  
 テーマ：企画旅行・特別補償規程②-携帯品補償規程  
 内容・方法：携帯品についての特別補償規程
- 【第9回】  
 テーマ：企画旅行・募集型及び特別補償のまとめ、確認テスト  
 内容・方法：これまでの総復習と確認テストによる理解度チェック
- 【第10回】  
 テーマ：企画旅行・受注型  
 内容・方法：受注型企画旅行全般を講義する。募集型との相違点を学ぶ
- 【第11回】  
 テーマ：手配旅行  
 内容・方法：手配旅行の特色を理解するとともに、企画旅行との相違点を明確にする
- 【第12回】  
 テーマ：旅行相談契約、宿泊約款  
 内容・方法：旅行相談契約、宿泊約款について学ぶ
- 【第13回】  
 テーマ：国内航空約款  
 内容・方法：国内航空約款について学ぶ
- 【第14回】  
 テーマ：貸切バス、フェリー約款及びJR営業規則  
 内容・方法：貸切バス、フェリー約款及びJR営業規則概要について学ぶ
- 【第15回】  
 テーマ：企画旅行（募集型、特別補償）以降のまとめ、確認テスト  
 内容・方法：これまでの総復習と確認テストによる理解度チェック

### 事前事後の学習

- ・ 国家資格受験対策科目のため、受験を希望する学生が受講すること。

・自らの知識と読解力に応じて、予習・復習及び演習を行い、試験合格に繋がる強い意志を持って努力することが求められる。

● 毎回の授業前（1.5時間）：予習として前回授業で学んだ内容を確認し条文に慣れておく。

毎回の授業後（2.5時間）：復習として学習内容、用語を確認しテキスト「理解度チェック」を解くことで知識を定着させる。

#### 課題に対するフィードバックの方法

授業内でテキスト「理解度チェック」の解説等、適宜フィードバックを行う。

#### 成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により総合的に判定、60点以上を合格とし、所定の単位を認定する。

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	30	リアクションペーパー等(30)	1, 2
授業外での評価	20	課題(レポート)の提出等(20)	1, 2
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	40	筆記試験等(40)	3
その他	10	授業への取り組み姿勢等(10)	1, 2

テキスト 『2024旅行業実務シリーズ② 旅行業約款、運送・宿泊約款』JTB総合研究所(2024年3月刊)

参考書 『ユーキャンの旅行業務取扱管理者(国内・総合)速習レッスン』自由国民社  
必要に応じて授業内で紹介する。

履修条件・他の科目との関連

1. 国家資格取得を目標とする学生が受講し、テキストを必ず購入すること。
2. 国家試験・受験のためには「国内旅行業務取扱管理者資格取得対策講座Ⅰ(旅行業法)」「旅行業実務(国内運賃・料金)」「国内観光資源(地理)」の知識が必須であるため必ず履修登録を確認すること。
3. 原則として授業内でパソコン、スマートフォンは使用しません。(合理的配慮が必要な場合は、遠慮なく申し出て下さい。)



授業コード	15002701	授業形態		実務家教員	—
授業科目名	総合旅行業特講 [対面]				
シラバス執筆(全員)	松野 麻里子				
シラバス執筆(主)	松野 麻里子				
開講年次	2年	開講期	前期	単位数	1単位

## 授業の目的・概要

- ・ 国家資格・総合旅行業務取扱管理者において試験科目全4科目中（旅行業法、約款、国内旅行実務、海外旅行実務）本授業では「海外旅行実務（5分野）国際航空運賃、出入国法令・実務、旅行実務、地理、語学」を講義する。
- ・ 基礎的知識や出題頻度の高い内容を重点的に学び合格レベルに達するための学習を行う。

## 到達目標

1. 観光に関する幅広い知識を深く修得する
2. 総合旅行業務取扱管理者試験（国家試験）に合格する

## 授業計画

- 【第1回】  
 テーマ：ガイダンス-国家資格と試験の概要 / 学習方法  
 内容・方法：資格の意義と実施方法についてガイダンスを実施、試験内容・概略と学習方法
- 【第2回】  
 テーマ：海外地理  
 内容・方法：頻出内容を中心に概要を把握する
- 【第3回】  
 テーマ：国際航空運賃（1）基礎  
 内容・方法：国際航空運賃の基礎を学ぶ
- 【第4回】  
 テーマ：国際航空運賃（2）普通運賃  
 内容・方法：国際航空運賃の算出法についての基礎的規則を学ぶ
- 【第5回】  
 テーマ：国際航空運賃（3）普通運賃  
 内容・方法：普通運賃の基本事項及び問題演習
- 【第6回】  
 テーマ：国際航空運賃（4）特別運賃  
 内容・方法：出題の中心である特別運賃の基本を学ぶ
- 【第7回】  
 テーマ：国際航空運賃（5）特別運賃  
 内容・方法：特別運賃の問題演習
- 【第8回】  
 テーマ：海外旅行実務（時差、OAGの基本等）  
 内容・方法：時差の算出、航空会社2レター・空港3レター等の基礎的用語等
- 【第9回】  
 テーマ：海外旅行実務（所要時間の計算・OAGに関する問題）  
 内容・方法：飛行所要時間やMCTの算出等
- 【第10回】  
 テーマ：海外旅行実務（鉄道、クルーズ、宿泊等）  
 内容・方法：頻出項目の鉄道、クルーズ、宿泊に関する知識等
- 【第11回】  
 テーマ：出入国法令実務-法令  
 内容・方法：旅券法に関して①
- 【第12回】  
 テーマ：出入国法令実務-法令  
 内容・方法：旅券法に関して②
- 【第13回】  
 テーマ：出入国法令実務-実務  
 内容・方法：日本入国時の税関に関する実務等

【第14回】

テーマ：出入国法令実務-実務

内容・方法：ワシントン条約や外国人の再入国に関して等

【第15回】

テーマ：総復習と弱点強化演習等

内容・方法：総復習と疑問点の見直し及び模擬試験問題での最終演習

事前事後の学習

・国家資格受験対策科目のため、合格に向けて予習・復習及び演習を行い強い意志を持って継続的に努力することが求められる。

- 毎回の授業前 (1.5時間) : 予習として前回学んだ内容や「課題」を確認する。
- 毎回の授業後 (2.5時間) : 復習として学習内容や用語を確認、問題演習を行い「課題」を解く。

・適宜、小テスト等を実施し知識の定着を図る。

課題に対するフィードバックの方法

小テストや課題については授業内で解説等、適宜フィードバックを行う。

成績評価の方法・基準(方針)

以下に示す評価方法により、総合的に判定の上、60点以上を合格として所定の単位を認定する

成績評価の種類	評価割合 (%)	評価方法・割合	評価対象となる到達目標
授業内での評価	10	小テスト	1, 2
授業外での評価	10	課題問題	1, 2
定期試験	0		
定期試験に代わるレポート等	70	まとめの演習問題	1, 2
その他	10	課題に対する取り組み	1, 2

テキスト	旅行業実務シリーズ 5『2024 出入国法令と実務、旅行実務』JTB総合研究所 (2024年3月刊) 旅行業実務シリーズ 6『2024 国際航空運賃・旅行業英語』JTB総合研究所 (2024年3月刊)
------	---

参考書	旅行業業務シリーズ7『海外観光資源』JTB総合研究所 『ユーキャンの旅行業務取扱管理者<観光資源(国内・海外)>ポケット問題集&要点まとめ』自由国民社 『ユーキャンの旅行業務取扱管理者(国内・総合)速習レッスン』自由国民社  その他、随時授業内で紹介する。
-----	--

履修条件・他の科目との関連	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 国家試験受験のためには上記以外に「旅行業法」「旅行業約款」「国内旅行実務(運賃・料金+地理)」の知識が必要である          (前年以前に“国内旅行業務旅行管理者”資格を取得している際は「旅行業法」「国内旅行実務」の2科目が免除され「約款」「海外旅行実務」の2科目で受験可能。)</li> <li>2. 国家試験を受験し資格取得を目標とする学生が受講すること。</li> <li>3. まず要点を理解し、多くの問題演習を行うことが合格には必須であるため計画を立てて勉強すること</li> <li>4. 国家試験には英語も出題されるため、常に英語力を向上させる努力が必要である</li> </ol> <p>※直前対策講座・模擬試験については今年度の試験概要が公表され次第(7月上旬頃)授業内にて説明する予定です。          参考:試験日1ヵ月前頃以降、3回程度(1日3コマ)実施予定(教学・教職センターへ証紙納入での申込となります)</p>
---------------	--